

資料編

参考資料 1	「令和 5 年県の施策に関する県民意識調査」調査票	1
参考資料 2	「令和 5 年県の施策に関する県民意識調査」結果	33
参考資料 3	「令和 5 年県の施策に関する県民意識調査（補足調査）」調査票	59
参考資料 4	「令和 5 年県の施策に関する県民意識調査（補足調査）」結果	87
参考資料 5	「令和 5 年県の施策に関する県民意識調査」属性別平均点	115
参考資料 6	「令和 5 年県の施策に関する県民意識調査」属性別分析結果	129
参考資料 7	「令和 5 年県の施策に関する県民意識調査（補足調査）」回答意見とりまとめ結果 ＜分野別＞	
	(1) 分野別実感別	157
	(2) 分野別実感の変化別	183
	＜属性別＞	
	(1) 県民意識調査で有意な差が見られた属性	209
	(2) 県民意識調査で一貫して高値又は低値で推移している属性	479
	＜分野別実感と関連の強い要因の具体的な内容＞	627
参考資料 8	「令和 5 年度幸福について考えるワークショップ」の開催結果	675

令和5年県の施策に関する県民意識調査

岩手県が実施する「県の施策に関する県民意識調査」は、県民の皆様が、身の回りの暮らしの事柄について、どの程度重要だと感じ、どの程度満足しているかなどについての御意見を伺うものです。

県では、県民の皆様の御意見を取り入れながら、施策を展開していきたいと考えておりますので、調査への御協力をお願いいたします。

なお、この調査の結果につきましては、本年5月頃に公表する予定としており、岩手県調査統計課のホームページでお知らせします。

「いわての統計情報～イーハトーブ・データ館～」

<http://www2.pref.iwate.jp/~stat/>

ご記入にあたってのお願い

- ◆ この調査は、無記名式であり、回答は全て統計的に処理され、調査票は、集計後、処分します。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままをお答えください。※
- ◆ このアンケート調査には、調査票をお送りした封筒に書かれたあて名の御本人様がお答えください。（ただし、御本人様が長期不在などでお答えいただけない御事情がある場合には、御本人様に代わって、御家族の方などが御自身の立場でお答えください。）
- ◆ お答えは、直接この調査票にお書きいただき、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、2月1日（水）までに郵便ポストへ投函くださるようお願いいたします。

※ 同封の返信用封筒に記載の整理番号は、回答数が少なく調査の信頼性を確保できない場合に、未回答の方に改めて調査への御協力をお願いする場合等に使用するもので、回答者個人を特定する趣旨のものではありません。

【お問合せ先】

この調査について、御不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

岩手県ふるさと振興部調査統計課 調査分析担当

〒020-8570 盛岡市内丸10番1号

TEL:019-629-5301、5307（直通） FAX:019-629-5309

E-mail: stat@pref.iwate.jp

（電話受付時間：平日8時30分から17時15分まで）

1 調査の目的

岩手県では、「**いわて県民計画（2019～2028）**」を策定し、お互いに幸福を守り育てる希望郷いわての実現に向けて、計画を推進しています。

この調査は、「**いわて県民計画（2019～2028）**」に掲げる「10の政策分野」に基づく取組を推進していくために、**県民の皆様の御意見**をお伺いし、**次の施策に生かしていく**ために行うものです。

「いわて県民計画（2019～2028）」 10の政策分野

①健康・余暇	健康寿命が長く、いきいきと暮らすことができ、また、自分らしく自由な時間を楽しむことができる岩手
②家族・子育て	家族の形に応じたつながりや支え合いが生まれ、また、安心して子育てをすることができる岩手
③教育	学びや人づくりによって、将来に向かって可能性を伸ばし、自分の夢を実現できる岩手
④居住環境・コミュニティ	不便を感じないで日常生活を送ることができ、また、人や地域の結び付きの中で、助け合って暮らすことができる岩手
⑤安全	災害をはじめとした様々なリスクへの備えがあり、事故や犯罪が少なく、安全で、安心を実感することができる岩手
⑥仕事・収入	農林水産業やものづくり産業などの活力ある産業のもとで、安定した雇用が確保され、また、やりがいと生活を支える所得が得られる仕事につくことができる岩手
⑦歴史・文化	豊かな歴史や文化を受け継ぎ、愛着や誇りを育んでいる岩手
⑧自然環境	一人ひとりが恵まれた自然環境を守り、自然の豊かさとともに暮らすことができる岩手
⑨社会基盤	防災対策や産業振興など幸福の追求を支える社会基盤が整っている岩手
⑩参画	男女共同参画や若者・女性、高齢者、障がい者などの活躍、幅広い市民活動や県民運動など幸福の追求を支える仕組みが整っている岩手

2 調査結果の活用方法

県では、平成13年度から**政策評価を本格導入**し、県の仕事が目標に向かってうまく機能しているかどうかをチェックし、その結果を次の施策に反映していくことにしています。

今回の**調査結果は、県民の皆様に、より満足していただけるサービスを提供していくための重要な情報として、政策評価や施策の立案などに活用**することにしています。

3 調査の構成と記入の方法

- (1) 質問は、3ページから30ページまでで、問1から問10まであります。
- (2) 回答は、この調査票の所定の欄に直接御記入ください。
- (3) 回答は、全ての項目についてお願いいたします。

記入例

ここでは、問2（P4～13）の場合を例示しています。

問2 次に、1ページで御説明いたしました「10の政策分野」に関連する次の1から57までの調査項目について、「あなたの重要度」と「あなたの満足度」をお伺いします。あなたの身のまわりを見回してみて、あなたの考えに最も近いものをお答えください。

「あなたの重要度」では、あなたの現在の暮らしにとって、調査項目のような状態を実現することが、どれくらい重要であるかをお答えください。

「あなたの満足度」では、あなたの現在の暮らしから見て、調査項目の状態にどれくらい満足しているかをお答えください。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	ある満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
30 犯罪に対する不安が少ない社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
31 交通事故が少ない社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

※ 「あなたの重要度」の記入例

あなたの現在の暮らしにとって、「30 犯罪に対する不安が少ない社会であること。」という状態を実現することが、どれくらい重要かをお答えいただくものです。

この例では、「重要ではない」と思う場合を例示していますので、数字の「1」に○をつけます。

※ 「あなたの満足度」の記入例

あなたの現在の暮らしから見て、「30 犯罪に対する不安が少ない社会であること。」は、どれくらい満足できる状態にあるかをお答えいただくものです。

この例では、「やや不満な状態にある」と思う場合を例示していますので、数字の「2」に○をつけます。

このページから調査票になります。

問1 まず最初にお伺いします。

あなたは、今の生活全般について、どのように感じていますか。

あなたの気持ちに近いものを1つだけ選び、その番号に○をつけてください。

あなたの満足度					
(1つ選び、番号に○をつけてください)					
満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
5	4	3	2	1	0

問2 次に、1 ページで御説明いたしました「10 の政策分野」に関連する次の 1 から 57 の調査項目について、「あなたの重要度」と「あなたの満足度」をお伺いします。あなたの身のまわりを見回してみて、あなたの考えに最も近いものをお答えください。

「あなたの重要度」では、あなたの現在の暮らしにとって、調査項目のような状態を実現することが、どれくらい重要であるかをお答えください。

「あなたの満足度」では、あなたの現在の暮らしから見て、調査項目の状態にどれくらい満足しているかをお答えください。

(1) まず、「健康・余暇」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
1 体の健康づくりについての相談、指導を受けられること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
2 心の健康づくりについての相談、支援を受けられること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
3 必要な医療を適切に受けられること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
4 介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で安心して生活できる環境であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
5 日常的に文化芸術に親しむ機会があること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
6 身近な地域でスポーツを楽しむ機会が充実していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)							
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	ない	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
7 学びたいと思った時に必要な情報が手に入り、自分に適した内容や方法で学ぶことができる環境であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0		

(2) 次に、「家族・子育て」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)							
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	ない	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
8 安心して子どもを 生み育てられ、子育て がしやすい環境である こと。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0		
9 学校・家庭・地域が 連携し、子どもの育ち と学びに取り組んで いること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0		
10 地域全体が一体と なって青少年の健全 育成に取り組んでい ること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0		
11 仕事と生活を両立 できる環境であるこ と。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0		
12 ペットなど動物の いのちを大切にす る社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0		

(3) 次に、「教育」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
13 子どもたちの学力が向上する教育がされていること。[子どもは、小学生から高校生までをお考えください。]	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
14 子どもたちが、自分の良さを知り、人を思いやる心を持つなど、人間性豊かに育っていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
15 子どもたちが、スポーツや運動に取り組むことによって、体力の向上や心身の健康の保持が図られていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
16 学校が、障がいのある子どもたちを含め、全ての子どもが共に学び共に育つ環境となっていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
17 学校が、いじめや不登校に適切に対処していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
18 学校施設や登下校時において、子どもたちが安全・安心に学ぶことができる環境となっていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
19 特色ある私学教育の充実が図られていること。〔私学教育とは、私学の幼児教育から高等教育までをお考えください。〕	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
20 岩手の復興・発展を支える人材が育成されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
21 文化芸術やスポーツの分野において、本県ゆかりの芸術家や選手が国内外で活躍していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
22 県内の大学などが、人材の育成や地域の企業との連携などにより、地域社会に貢献していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(4) 次に、「居住環境・コミュニティ」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
23 道路や上下水道などの生活基盤の整備、歩道の段差解消等の地域のバリアフリー化や冬は暖かく夏は涼しいなど良質な住宅の普及等が進み、快適に暮らせる生活環境になっていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	いや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
24 鉄道、バスなどの公共交通機関が維持・確保されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
25 つながりや活力を感じられる地域コミュニティであること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
26 岩手への移住・定住を増やすための取組が行われていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
27 外国人に対する理解が進み外国人も暮らしやすい社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
28 文化芸術・スポーツを生かした地域づくりが行われていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(5) 次に、「安全」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	いや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
29 地域の防災体制が、住民の協力により整っていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
30 犯罪に対する不安が少ない社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)								
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえ	い	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	ない	どちらともいえ	にある	やや不満な状態にある	不満な状態にある
31 交通事故が少ない社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0			
32 悪質商法、架空請求、多重債務などの消費者トラブルについて、適切な相談や支援を受けられる社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0			
33 購入する食品の安全性又は信頼性に不安を感じない環境であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0			
34 感染症に対する備えが整っている社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0			

(6) 次に、「仕事・収入」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)								
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえ	い	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	ない	どちらともいえ	にある	やや不満な状態にある	不満な状態にある
35 県内に職を求める人が希望どおりに就職できる環境であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0			
36 身近な商店街が、住民に利用され、にぎわっていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0			

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
37 中小企業が、より魅力のある商品・サービス等の提供や経営人材の確保等に取り組み、事業活動を活発に展開していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
38 工場や事業所の新設・増設により、県内経済が活性化していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
39 地域の資源を生かした加工食品や工芸品などが開発され、販売されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
40 海外における県産品の販路の拡大が図られること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
41 魅力ある観光地づくりに、地域で取り組まれていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
42 地域の農林水産業の担い手が確保されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
43 消費者ニーズに対応した農林水産物の産地が形成されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
44 本県農林水産物が評価され、販路が拡大していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)							
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	ない	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
45 生産者や地域住民などとの地域活動や都市との交流により活力ある農山漁村が形成されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0		

(7) 次に、「歴史・文化」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)							
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	ない	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
46 世界遺産を守り将来に伝えていくための取組が行われていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0		
47 豊かな歴史や民俗芸能などの伝統文化が受け継がれる環境であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0		

(8) 次に、「自然環境」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)							
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	ない	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
48 大気や水がきれいに保たれ、自然や野生動物を大切にしながら生活していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0		

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)							
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	ない	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
49 ふだんの暮らしに、ごみの減量化やリサイクル(資源ごみの分別など)が定着していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0		
50 地球温暖化防止のため、二酸化炭素の排出量削減の取組が行われていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0		

(9) 次に、「社会基盤」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)							
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	ない	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
51 国際リニアコライダー（ILC）(注)などの国際研究拠点の形成を見据えた、外国人研究者等の受入環境等の整備や新たな産業振興の取組が行われていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0		
52 インターネットや携帯電話・スマートフォンなどの利用により、情報通信技術が暮らしや仕事に生かされていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0		
53 防災施設の整備等が進み、地震や津波、洪水、土砂災害による被害を受けにくい、安心して暮らせる県土であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0		

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	ない どちらともいえ	い あまり重要でな	重要ではない	わからない	満足できる状態 にある	やや満足できる 状態にある	ない どちらともいえ	いや不満足な状態 にある	不満な状態にあ る	わからない
54 高速道路や、インターチェンジ、新幹線駅、港湾、空港などの交通や物流の拠点に通じる道路が整備されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
55 道路や橋梁、河川、公園などの社会資本の維持管理が適切に行われていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(注) 国際リニアコライダー (ILC) とは、全長 20~50km の地下トンネルに建設される、電子と陽電子を加速、衝突させ質量の起源や時空構造、宇宙誕生の謎の解明を目指す大規模施設のことをさします。

(10) 次に、「参画」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	ない どちらともいえ	い あまり重要でな	重要ではない	わからない	満足できる状態 にある	やや満足できる 状態にある	ない どちらともいえ	いや不満足な状態 にある	不満な状態にあ る	わからない
56 性別や年齢、障がいの有無にかかわらず、一人ひとりの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
57 だれもが市民活動 (注1) や県民運動 (注2) に参加できる 社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(注1) 市民活動とは、NPO、ボランティア、自治会・町内会（子供会行事への参加、清掃や美化活動等を含む）などの活動をさします。

(注2) 県民運動とは、地域医療体制づくりや地球温暖化防止、交通事故防止など、全県的な目標・課題に関し多様な主体が連携して取り組むことをさします。

問3 県では、「お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて」の実現に向けて様々な取組を推進しています。希望郷いわての実現のため、あなたの「幸福」に関する行動や考え方等についてお伺いします。

問3-1 現在のあなたご自身のことについて、おたずねします。①～⑫の各項目について、あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

調査項目	最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください (該当しない調査項目は、「わからない」を選択してください)					
	感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり感じ ない	感じない	わからない
① 心身が健康だと感じますか	5	4	3	2	1	0
② 余暇が充実していると感じますか	5	4	3	2	1	0
③ 家族と良い関係がとれていると感じますか	5	4	3	2	1	0
④ 子育てがしやすいと感じますか	5	4	3	2	1	0
⑤ 子どものためになる教育が行われていると感じますか	5	4	3	2	1	0
⑥ 住まいに快適さを感じますか	5	4	3	2	1	0
⑦ 地域社会とのつながりを感じますか	5	4	3	2	1	0
⑧ お住まいの地域は安全だと感じますか	5	4	3	2	1	0
⑨ 仕事にやりがいを感じますか	5	4	3	2	1	0
⑩ 必要な収入や所得が得られていると感じますか	5	4	3	2	1	0
⑪ 地域の歴史や文化に誇りを感じますか	5	4	3	2	1	0
⑫ 自然に恵まれていると感じますか	5	4	3	2	1	0

問3-2 あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。
最も近いものを1つだけ選び、その番号に○をつけてください。

あなたの現在の幸福感 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
幸福だと 感じている	やや幸福だと感 じている	どちらともい えない	あまり幸福だと 感じていない	幸福だと感じて いない	わからない
5	4	3	2	1	0

問3-3 あなたが幸福かどうか判断する際に重視した事項は何ですか。該当する全ての番号に○をつけてください。

- | | | | |
|--|---|-------|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 健康状況 2 自由な時間・充実した余暇 3 家族関係 4 友人関係 5 職場の人間関係 6 子育て環境 7 教育環境 8 居住環境 9 社会貢献 10 地域コミュニティとの関係 11 治安・防災体制 12 仕事のやりがい 13 就業状況 14 家計の状況 15 地域の歴史・文化 16 自然環境 17 その他 | (| 具体的に： |) |
|--|---|-------|---|

問3-4 ①～⑥の各項目について、あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

調査項目	最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください				
	感じる	やや感じる	えどちらともいえない	あまり感じない	感じない
① 身近な周りの人が幸福であると感じますか	5	4	3	2	1
② 周りの人に認められていると感じますか	5	4	3	2	1
③ 大切な人を幸福にしていると感じますか	5	4	3	2	1
④ 安定した日々を過ごしていると感じますか	5	4	3	2	1
⑤ 人に迷惑をかけずに自分のやりたいことができていると感じますか	5	4	3	2	1
⑥ 周りの人たちと同じくらい幸福だと感じますか	5	4	3	2	1

問4 県では、幸福に関連する項目として、「つきあい・交流」、「信頼」、「社会参加」といった「つながり」に注目しており、ここからはあなたの「つながり」に関する行動や考え方等についてお伺いします。

問4-1 あなたは、ご近所の方とどのようなおつきあいをされていますか。つきあいの程度について、次のうちから当てはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

- 1 互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力しあっている人もいる
- 2 日常的に立ち話をする程度のつきあいはしている
- 3 あいさつ程度の最小限のつきあいしかしていない
- 4 つきあいは全くしていない

問4-2 つきあっているご近所の方の数について、次のうちから当てはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

- 1 近所のかなり多くの人と面識・交流がある（概ね20人以上）
- 2 ある程度の人との面識・交流がある（概ね5～19人）
- 3 近所のごく少数の人とだけと面識・交流がある（概ね4人以下）
- 4 隣の人がだれかも知らない

問4-3 あなたは、①友人・知人、②親戚・親類とどのようなおつきあいをされていますか。次のうちから当てはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

調査項目	該当するものを1つ選び、番号に○をつけてください					
	日常的にある (毎日から週に数回程度)	ある程度頻繁にある (週に1回～月に数回程度)	ときどきある (月に1回～年に数回程度)	めったにない (年に1回～数年に1回程度)	全くない	該当する人はいない
① 友人・知人とのつきあい (学校や職場以外で)	5	4	3	2	1	0
② 親戚・親類とのつきあい (同居している方を除く)	5	4	3	2	1	0

問4-4 あなたは現在、①地縁的な活動、②スポーツ・趣味・娯楽活動、③ボランティア・NPO・市民活動をされていますか。次のうちから当てはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

調査項目	活動している	活動していない
① 地縁的な活動 (自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会など)	2	1
② スポーツ・趣味・娯楽活動 (各種スポーツ、芸術文化活動、生涯学習など)	2	1
③ ボランティア・NPO・市民活動 (まちづくり、高齢者・障がい者福祉や子育て、スポーツ指導、美化、防犯・防災、環境、国際協力活動など)	2	1

問4-5 あなたのお住まいの地域（小・中学校区から市町村の範囲）に対する実感をおたずねします。①～④の各項目について、あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

調査項目	最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください				
	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない
① 地域への愛着を感じていますか	5	4	3	2	1
② ご近所とのつきあいはよいと感じますか	5	4	3	2	1
③ 信頼できる人が身近にいますか	5	4	3	2	1
④ 地域での活動や社会貢献活動に参加できていると感じますか	5	4	3	2	1

問5 次に、問3-1で回答した実感に係る新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響について最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。(該当しない調査項目は、「影響を感じない」を選択してください。)

調査項目 (問3-1に掲げる分野)	よい影響を感じる	ややよい影響を感じる	どちらともいえない	あまりよくない影響を感じる	よくない影響を感じる	影響を感じない
① 心身の健康	5	4	3	2	1	0
①-1 からだの健康	5	4	3	2	1	0
①-2 こころの健康	5	4	3	2	1	0
② 余暇の充実	5	4	3	2	1	0
③ 家族関係	5	4	3	2	1	0
④ 子育て	5	4	3	2	1	0
⑤ 子どもの教育	5	4	3	2	1	0
⑥ 住まいの快適さ	5	4	3	2	1	0
⑦ 地域社会とのつながり	5	4	3	2	1	0
⑧ お住まいの地域の安全	5	4	3	2	1	0
⑨ 仕事のやりがい	5	4	3	2	1	0
⑩ 必要な収入や所得	5	4	3	2	1	0
⑪ 歴史や文化への誇り	5	4	3	2	1	0
⑫ 自然のゆたかさ	5	4	3	2	1	0

問6 生活時間及び家事関連時間についてお伺いします。

夫婦世帯の方は(1)～(5)に記入してください。夫婦世帯以外の方は(6)にお進みください。

(1) お二人とも職業をお持ちですか。

(あてはまるもの1つに○印)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 夫婦二人とも仕事をもっている | 2. 夫のみ持っている |
| 3. 妻のみ持っている | 4. どちらも持っていない |

(2) あなたとあなたの夫(妻)は、普段、どれぐらい家事を行っていますか。

以下の家事の種類ごとに、夫と妻を別に、**1日当たり**の家事労働従事時間を記入してください。(1週間の平均時間を目安にお答えください。)

(口内に数字を記入してください)

家事の種類	あなた (調査対象者)			あなたの夫(妻)		
	約	時間	分	約	時間	分
①食事の用意・後片付け						
②掃除・洗濯						
③育児						
④介護・看護						
⑤買い物						
⑥その他()						

(3) あなた(調査対象者)は、普段の生活で、(2)のほか、以下の行動をどのぐらいの時間行っていますか。

以下の行動の種類ごとに、あなた(調査対象者)の**1日当たり**の行動の時間を記入してください。(1週間の平均時間を目安にお答えください。)

(口内に数字を記入してください)

行動の種類	行動の時間		
	約	時間	分
①睡眠			
②身の回りの用事			
③食事(注1)			
④通勤・通学			
⑤仕事(収入を伴う仕事)			
⑥学業(学生が学校の授業やそれに関連して行う学習活動)			

(注1) 仕事や学業の昼休みに食事をした場合、「③食事」には食事の時間だけを記入してください。食事後に休憩した時間は「③食事」には含めないでください。

(注2) 行動の種類には(2)、(3)のほかに移動(通勤・通学を除く)、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌、休養・くつろぎ、学習・自己啓発・訓練(学業以外)、趣味・娯楽、スポーツ、ボランティア活動・社会参加活動、交際・付き合い、受診・療養といったものもあるので、(2)と(3)の行動の時間の合計が24時間より小さくても構いません。

夫婦世帯以外の方は（6）に記入してください。
夫婦世帯の方は記入せず次の問7にお進みください。

(6) あなたは、普段の生活で、以下の行動をどのくらいの時間行っていますか。
 以下の行動の種類ごとに、あなた（調査対象者）の**1日あたり**の行動の時間を記入してください。（1週間の平均時間を目安にお答えください。）

（□内に数字を記入してください）

行 動 の 種 類	行 動 の 時 間				
	約		時間		分
①睡眠	約		時間		分
②身の回りの用事	約		時間		分
③食事（注1）	約		時間		分
④通勤・通学	約		時間		分
⑤仕事（収入を伴う仕事）	約		時間		分
⑥学業（学生が学校の授業やそれに関連して行う学習活動）	約		時間		分
⑦食事の用意・後片付け	約		時間		分
⑧掃除・洗濯	約		時間		分
⑨育児	約		時間		分
⑩介護・看護	約		時間		分
⑪買い物	約		時間		分
⑫その他（⑦～⑪以外の家事）	約		時間		分

（注1）仕事や学業の昼休みに食事をした場合、「③食事」には食事の時間だけを記入してください。食事後に休憩した時間は「③食事」には含めないでください。

（注2）行動の種類には①～⑫のほかに移動（通勤・通学を除く）、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌、休養・くつろぎ、学習・自己啓発・訓練（学業以外）、趣味・娯楽、スポーツ、ボランティア活動・社会参加活動、交際・付き合い、受診・療養といったものもあるので、①～⑫の行動の時間の合計が24時間より小さくても構いません。

問7 あなたは、昨年同時期に比べて、以下の行動にかかる時間が変化していますか。近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

	増えた	変わらない	減った	やっていない
学習・自己啓発・訓練（学業以外）	3	2	1	0
趣味・娯楽	3	2	1	0
スポーツ	3	2	1	0
ボランティア活動・社会参加活動	3	2	1	0

問8 - 4 地球温暖化防止への対応についてお伺いします。

あなたは、地球温暖化防止のため、普段どのような行動に努めていますか。

以下のそれぞれの行動の状況についてお答えください。

行動の内容	行動の状況は			
	だいたい実行している	ときどき実行している	ほとんど実行していない	運転しない
(回答例)「①冷暖房時の室温は適切な温度に設定している」について、「ときどき実行している」場合、2に○印をつける。	1	2	3	
①冷暖房時の室温は適切な温度に設定している (冷房時 28℃以上、暖房時 20℃以下)	1	2	3	
②不要なときはテレビや照明などのスイッチを切る	1	2	3	
③食事は残さず食べるなど生ごみを減らす	1	2	3	
④火力調節を行うなど省エネを心がけて調理する	1	2	3	
⑤詰め替え用洗剤や古紙を再利用した紙製品など環境に配慮した商品を利用する	1	2	3	
⑥洗顔や食器洗いのときに水を流したままにしない	1	2	3	
⑦外出はできるだけ自動車の利用を控え、自転車や公共交通機関を利用する	1	2	3	
⑧自動車を運転するときに、少しゆるやかな発進や、加減速の少ない運転など燃費向上を心がけている (注)	1	2	3	4

(注) 自動車を運転しない人は「4. 運転しない」を選択してください。

問9 県では県民の皆様の「幸福」を重要なテーマとした総合計画を2019年度から推進しており、県民の皆様の幸福感や様々な実感について継続して把握し、それを次の施策に生かしていくため、同じ人を対象とした調査を毎年実施していくこととしています。

①調査時期 毎年1月頃（年1回）

②調査期間 2024年～2027年

③調査方法 今回調査票をお送りしたご住所に郵送で調査票をお送りします。

上欄で説明した調査に協力していただけますか。

該当する番号に○をつけてください。

協力してもよい	どちらでもよい	協力したくない
1	2	3

(注)・「協力してもよい」とお答えいただいた方が多数の場合、調査の対象者を抽選等で選定する場合があります。

・「協力してもよい」とお答えいただいた方が少数の場合、「どちらでもよい」とお答えいただいた方に、改めて調査への協力をお願いを差し上げる場合があります。

※ (4)で2又は4に○をつけられた方のみお答えください。

あなたの世帯に含まれる方は次のどれにあてはまりますか。該当する番号全てに○をつけてください。(あなたとの続柄でお答えください。)

1 祖父又は祖母 (配偶者の祖父(祖母)を含む)	2 父母(配偶者の父(母)を含む)
3 配偶者	4 兄弟・姉妹(配偶者の兄弟・姉妹含む)
5 子ども	6 子どもの配偶者
7 孫	8 その他()

(5) あなたのお子さんは、何人いますか。(同居・別居は問いません。)

1 1人	2 2人	3 3人
4 4人	5 5人以上	6 子どもはいない

※ (5)で1～5に○をつけられた方のみお答えください。

あなたのお子さんは、次のどこにあてはまりますか。(該当する番号全てに○をつけてください。)

1 小学校入学前(乳幼児を含む。)	2 小学生
3 中学生	4 高校生(高校受験浪人を含む。)
5 高校を卒業し専門学校、短大、大学、大学院に在学(大学受験浪人を含む。)	
6 学校教育終了で同居	7 学校教育終了で別居
8 その他(具体的に：)

(6) あなたは岩手県に住んで通算何年になりますか。(○は1つ)

1 1年未満	2 1～5年未満	3 5～10年未満
4 10～20年未満	5 20年以上	

(7) あなたが現在お住まいの市町村はどこですか。(○は1つ)

県央地域	1 盛岡市	2 八幡平市	3 滝沢市	4 雫石町	5 葛巻町
	6 岩手町	7 紫波町	8 矢巾町		
県南地域	9 花巻市	10 北上市	11 遠野市	12 一関市	13 奥州市
	14 西和賀町	15 金ヶ崎町	16 平泉町		
沿岸地域	17 宮古市	18 大船渡市	19 陸前高田市	20 釜石市	21 住田町
	22 大槌町	23 山田町	24 岩泉町	25 田野畑村	
県北地域	26 久慈市	27 二戸市	28 普代村	29 軽米町	30 野田村
	31 九戸村	32 洋野町	33 一戸町		

御協力ありがとうございました。

お手数でも2月1日（水）までに郵便ポストへ投函くださるようお願いいたします。

【令和5年県民意識調査結果(統計表)】

問3-1 ① 心こころやからだ健康だと感じますか

	合計	感じる (5点)	やや感じる (4点)	どちらともい えない (3点)	あまり感じな い (2点)	感じない (1点)	わからない	不明	分野別実 感平均値
全体(単位:人)	2,942	363	920	699	604	271	27	58	3.18
男性	1,266	142	376	332	271	117	10	18	3.13
女性	1,640	214	539	357	329	151	17	33	3.21
その他	8	2	0	2	1	2	0	1	2.86
18~19歳	36	15	10	4	6	1	0	0	3.89
20~29歳	129	26	32	24	29	16	0	2	3.18
30~39歳	249	30	83	54	46	31	1	4	3.14
40~49歳	414	40	127	105	105	34	3	0	3.08
50~59歳	507	54	159	116	131	38	6	3	3.12
60~69歳	605	63	200	164	117	47	5	9	3.19
70歳以上	985	134	306	227	168	102	12	36	3.22
自営業主	212	26	69	51	48	13	1	4	3.23
家族従業員	90	17	26	22	18	6	0	1	3.34
会社役員・団体役員	185	21	60	55	37	10	0	2	3.25
常用雇用者	835	90	284	192	188	73	5	3	3.16
臨時雇用者	347	36	103	90	79	30	5	4	3.11
学生+その他	131	32	45	27	17	8	1	1	3.59
専業主婦・主夫	324	49	97	72	65	30	3	8	3.22
60歳未満の無職(参考)	62	7	8	14	21	10	2	0	2.68
60歳以上の無職	561	67	178	119	102	77	8	10	3.10
ひとり暮らし	330	46	99	68	73	35	3	6	3.15
夫婦のみ	651	87	210	169	124	54	4	3	3.24
2世代世帯	1,167	129	373	271	247	116	11	20	3.13
3世代世帯	391	44	139	84	88	33	2	1	3.19
その他	134	22	28	39	30	11	3	1	3.15
1人	375	53	125	81	74	36	2	4	3.23
2人	1,023	110	332	251	209	97	11	13	3.15
3人	514	75	171	125	87	41	3	12	3.30
4人以上	129	21	49	24	23	9	2	1	3.40
子どもはいない	618	76	167	138	165	63	5	4	3.05
10年未満	99	18	31	15	21	14	0	0	3.18
10~20年未満	113	28	39	20	21	5	0	0	3.57
20年以上	2,544	300	804	611	534	238	23	34	3.16
県央広域振興圏	872	109	302	199	178	68	6	10	3.24
県南広域振興圏	869	102	269	211	181	78	10	18	3.16
沿岸広域振興圏	711	89	212	176	148	66	7	13	3.16
県北広域振興圏	490	63	137	113	97	59	4	17	3.10

問3-1 ② 余暇が充実していると感じますか

	合計	感じる (5点)	やや感じる (4点)	どちらともい えない (3点)	あまり感じな い (2点)	感じない (1点)	わからない	不明	分野別実 感平均値
全体(単位:人)	2,942	270	744	719	712	381	40	76	2.93
男性	1,266	116	304	317	323	164	15	27	2.91
女性	1,640	150	433	393	387	210	25	42	2.95
その他	8	1	1	1	0	4	0	1	2.29
18~19歳	36	11	15	3	5	2	0	0	3.78
20~29歳	129	24	33	21	26	22	0	3	3.09
30~39歳	249	30	71	46	65	30	3	4	3.02
40~49歳	414	28	117	100	111	55	3	0	2.88
50~59歳	507	37	120	115	157	68	5	5	2.80
60~69歳	605	43	141	178	144	78	9	12	2.88
70歳以上	985	96	242	254	202	123	20	48	2.98
自営業主	212	22	46	44	61	34	1	4	2.81
家族従業員	90	15	16	24	20	12	0	3	3.02
会社役員・団体役員	185	16	57	47	40	22	0	3	3.03
常用雇用者	835	74	221	181	249	102	4	4	2.90
臨時雇用者	347	20	94	88	94	43	4	4	2.86
学生+その他	131	26	40	25	24	13	1	2	3.33
専業主婦・主夫	324	33	89	87	60	40	6	9	3.05
60歳未満の無職(参考)	62	4	11	21	7	14	5	0	2.72
60歳以上の無職	561	51	125	154	113	86	15	17	2.89
ひとり暮らし	330	33	88	72	75	44	9	9	2.97
夫婦のみ	651	69	170	173	151	77	4	7	3.00
2世代世帯	1,167	99	302	274	289	162	16	25	2.90
3世代世帯	391	40	91	97	108	53	1	1	2.89
その他	134	11	30	35	32	17	5	4	2.89
1人	375	36	106	95	83	44	5	6	3.02
2人	1,023	85	272	257	252	130	9	18	2.93
3人	514	48	118	124	137	66	6	15	2.89
4人以上	129	11	29	37	32	14	4	2	2.93
子どもはいない	618	70	155	138	146	93	9	7	2.94
10年未満	99	16	28	16	21	17	0	1	3.05
10~20年未満	113	21	35	22	26	8	0	1	3.31
20年以上	2,544	223	643	632	624	339	36	47	2.91
県央広域振興圏	872	82	262	195	210	96	12	15	3.03
県南広域振興圏	869	82	203	217	227	110	8	22	2.90
沿岸広域振興圏	711	60	164	189	163	105	13	17	2.87
県北広域振興圏	490	46	115	118	112	70	7	22	2.90

問3-1 ③家族と良い関係がとれていると感じますか

	合計	感じる (5点)	やや感じる (4点)	どちらともい えない (3点)	あまり感じな い (2点)	感じない (1点)	わからない	不明	分野別実 感平均値
全体(単位:人)	2,942	971	1,033	501	171	130	59	77	3.91
男性	1,266	410	452	213	67	60	38	26	3.90
女性	1,640	547	572	284	104	67	21	45	3.91
その他	8	4	0	2	0	1	0	1	3.86
18~19歳	36	21	10	3	1	1	0	0	4.36
20~29歳	129	58	42	13	7	6	0	3	4.10
30~39歳	249	90	91	40	12	9	3	4	4.00
40~49歳	414	145	142	81	21	17	5	3	3.93
50~59歳	507	174	172	91	30	24	12	4	3.90
60~69歳	605	172	217	111	42	30	21	12	3.80
70歳以上	985	307	354	158	58	43	18	47	3.90
自営業主	212	70	79	37	13	3	3	7	3.99
家族従業員	90	24	30	21	8	5	0	2	3.68
会社役員・団体役員	185	68	68	27	10	4	5	3	4.05
常用雇用者	835	295	307	134	49	35	11	4	3.95
臨時雇用者	347	101	131	64	21	17	8	5	3.83
学生+その他	131	56	37	20	7	6	1	4	4.03
専業主婦・主夫	324	131	105	47	18	10	3	10	4.06
60歳未満の無職(参考)	62	12	14	21	2	9	4	0	3.31
60歳以上の無職	561	161	199	96	35	33	21	16	3.80
ひとり暮らし	330	80	90	53	24	27	38	18	3.63
夫婦のみ	651	255	253	95	24	17	2	5	4.09
2世代世帯	1,167	376	442	201	75	45	8	20	3.90
3世代世帯	391	134	131	75	28	18	2	3	3.87
その他	134	41	38	33	7	6	5	4	3.81
1人	375	139	130	57	17	19	8	5	3.98
2人	1,023	350	390	175	53	32	7	16	3.97
3人	514	169	190	83	35	21	2	14	3.91
4人以上	129	41	50	21	9	5	2	1	3.90
子どもはいない	618	196	190	114	43	33	28	14	3.82
10年未満	99	52	21	18	2	2	4	0	4.25
10~20年未満	113	51	38	11	4	5	2	2	4.16
20年以上	2,544	821	914	439	158	113	50	49	3.89
県中央広域振興圏	872	305	310	148	51	26	16	16	3.97
県南広域振興圏	869	267	307	160	58	34	20	23	3.87
沿岸広域振興圏	711	237	247	121	38	33	18	17	3.91
県北広域振興圏	490	162	169	72	24	37	5	21	3.85

問3-1 ④子育てがしやすいと感じますか

	合計	感じる (5点)	やや感じる (4点)	どちらともい えない (3点)	あまり感じな い (2点)	感じない (1点)	わからない	不明	分野別実 感平均値
全体(単位:人)	2,942	182	592	835	395	214	600	124	3.06
男性	1,266	61	251	379	193	94	243	45	2.99
女性	1,640	116	336	448	200	118	353	69	3.11
その他	8	2	1	1	0	1	2	1	3.60
18~19歳	36	5	6	8	7	1	9	0	3.26
20~29歳	129	2	20	27	19	14	45	2	2.72
30~39歳	249	18	44	60	42	35	46	4	2.84
40~49歳	414	25	91	118	80	36	63	1	2.97
50~59歳	507	26	109	165	67	37	97	6	3.05
60~69歳	605	29	118	197	90	39	111	21	3.02
70歳以上	985	74	204	256	86	51	228	86	3.24
自営業主	212	16	49	61	33	14	31	8	3.12
家族従業員	90	12	21	19	12	7	16	3	3.27
会社役員・団体役員	185	7	49	56	36	9	26	2	3.06
常用雇用者	835	44	179	259	127	65	155	6	3.01
臨時雇用者	347	22	65	98	59	36	59	8	2.92
学生+その他	131	6	28	35	19	8	33	2	3.05
専業主婦・主夫	324	30	65	90	33	23	69	14	3.19
60歳未満の無職(参考)	62	1	4	17	7	7	25	1	2.58
60歳以上の無職	561	32	99	143	56	37	151	43	3.09
ひとり暮らし	330	11	51	82	32	20	111	23	3.01
夫婦のみ	651	48	124	203	71	50	140	15	3.10
2世代世帯	1,167	73	240	342	178	86	217	31	3.04
3世代世帯	391	26	109	100	75	30	48	3	3.08
その他	134	3	20	35	17	11	37	11	2.85
1人	375	17	99	119	50	30	54	6	3.07
2人	1,023	75	256	318	148	60	134	32	3.16
3人	514	47	122	130	79	47	65	24	3.10
4人以上	129	11	28	36	27	10	16	1	3.03
子どもはいない	618	15	44	149	66	54	273	17	2.70
10年未満	99	7	11	28	14	14	23	2	2.77
10~20年未満	113	10	21	30	18	4	29	1	3.18
20年以上	2,544	155	528	722	347	189	516	87	3.06
県中央広域振興圏	872	51	182	250	109	53	202	25	3.11
県南広域振興圏	869	57	177	248	136	60	154	37	3.05
沿岸広域振興圏	711	41	130	203	95	54	155	33	3.02
県北広域振興圏	490	33	103	134	55	47	89	29	3.05

問3-1 ⑤子どものためになる教育が行われていると感じますか

	合計	感じる (5点)	やや感じる (4点)	どちらともい えない (3点)	あまり感じな い (2点)	感じない (1点)	わからない	不明	分野別実 感平均値
全体(単位:人)	2,942	160	626	890	356	147	640	123	3.14
男性	1,266	58	269	401	164	65	266	43	3.10
女性	1,640	99	354	478	189	81	368	71	3.17
その他	8	0	1	2	0	1	3	1	2.75
18~19歳	36	7	8	9	9	1	2	0	3.32
20~29歳	129	4	27	34	14	10	37	3	3.01
30~39歳	249	13	61	62	36	14	57	6	3.12
40~49歳	414	21	93	141	64	30	65	0	3.03
50~59歳	507	19	111	168	65	37	100	7	3.03
60~69歳	605	19	113	206	78	23	147	19	3.06
70歳以上	985	75	212	266	86	32	231	83	3.32
自営業主	212	14	42	71	30	8	39	8	3.15
家族従業員	90	7	22	23	11	6	16	5	3.19
会社役員・団体役員	185	4	49	66	24	12	27	3	3.06
常用雇用者	835	38	192	257	116	40	185	7	3.11
臨時雇用者	347	11	74	96	62	22	73	9	2.96
学生+その他	131	16	28	41	20	9	15	2	3.19
専業主婦・主夫	324	21	75	96	28	14	74	16	3.26
60歳未満の無職(参考)	62	1	3	20	5	8	24	1	2.57
60歳以上の無職	561	40	111	152	46	24	153	35	3.26
ひとり暮らし	330	15	53	94	31	11	107	19	3.15
夫婦のみ	651	40	140	197	73	27	157	17	3.19
2世代世帯	1,167	55	257	358	155	62	245	35	3.10
3世代世帯	391	27	112	123	59	22	45	3	3.18
その他	134	6	23	35	14	11	37	8	2.99
1人	375	17	103	112	55	19	60	9	3.14
2人	1,023	65	262	331	117	47	174	27	3.22
3人	514	36	128	149	77	27	72	25	3.17
4人以上	129	10	26	51	14	8	17	3	3.15
子どもはいない	618	19	64	156	67	39	258	15	2.88
10年未満	99	4	18	23	15	7	30	2	2.96
10~20年未満	113	12	20	29	25	4	22	1	3.12
20年以上	2,544	137	558	773	299	131	558	88	3.14
県中央広域振興圏	872	39	198	263	101	40	203	28	3.15
県南広域振興圏	869	57	178	270	116	44	169	35	3.13
沿岸広域振興圏	711	30	136	233	79	36	166	31	3.09
県北広域振興圏	490	34	114	124	60	27	102	29	3.19

問3-1 ⑥住まいに快適さを感じますか

	合計	感じる (5点)	やや感じる (4点)	どちらともい えない (3点)	あまり感じな い (2点)	感じない (1点)	わからない	不明	分野別実 感平均値
全体(単位:人)	2,942	428	986	683	448	282	39	76	3.29
男性	1,266	170	429	319	183	120	18	27	3.28
女性	1,640	254	551	351	261	161	20	42	3.30
その他	8	0	1	4	1	0	1	1	3.00
18~19歳	36	14	12	8	1	1	0	0	4.03
20~29歳	129	21	40	29	23	13	1	2	3.26
30~39歳	249	35	84	52	38	34	1	5	3.20
40~49歳	414	66	143	94	71	35	5	0	3.33
50~59歳	507	62	176	114	98	48	5	4	3.21
60~69歳	605	60	204	154	100	65	10	12	3.16
70歳以上	985	169	322	229	113	86	17	49	3.41
自営業主	212	38	72	44	28	23	3	4	3.36
家族従業員	90	22	20	23	16	8	0	1	3.36
会社役員・団体役員	185	18	78	47	28	10	2	2	3.36
常用雇用者	835	112	284	197	149	80	8	5	3.24
臨時雇用者	347	41	114	72	67	45	3	5	3.12
学生+その他	131	30	50	23	17	9	1	1	3.58
専業主婦・主夫	324	57	107	76	41	33	1	9	3.36
60歳未満の無職(参考)	62	8	16	16	10	8	4	0	3.10
60歳以上の無職	561	79	185	136	76	51	14	20	3.31
ひとり暮らし	330	33	113	77	47	44	8	8	3.14
夫婦のみ	651	102	237	164	89	47	6	6	3.40
2世代世帯	1,167	170	398	262	190	113	10	24	3.28
3世代世帯	391	66	123	88	79	31	3	1	3.29
その他	134	19	37	31	18	19	5	5	3.15
1人	375	61	123	92	57	33	4	5	3.33
2人	1,023	164	362	237	142	94	8	16	3.36
3人	514	79	173	114	78	50	5	15	3.31
4人以上	129	16	35	27	29	16	4	2	3.05
子どもはいない	618	76	208	142	112	64	8	8	3.20
10年未満	99	14	38	18	14	13	0	2	3.27
10~20年未満	113	32	38	24	11	8	0	0	3.66
20年以上	2,544	359	858	594	405	247	35	46	3.27
県中央広域振興圏	872	139	336	190	112	73	8	14	3.42
県南広域振興圏	869	117	272	210	152	83	11	24	3.23
沿岸広域振興圏	711	101	233	177	103	67	14	16	3.29
県北広域振興圏	490	71	145	106	81	59	6	22	3.19

問3-1 ⑦地域社会とのつながりを感じますか

	合計	感じる (5点)	やや感じる (4点)	どちらともい えない (3点)	あまり感じな い (2点)	感じない (1点)	わからない	不明	分野別実 感平均値
全体(単位:人)	2,942	238	858	824	583	277	80	82	3.07
男性	1,266	99	376	353	259	123	25	31	3.06
女性	1,640	137	476	459	318	152	54	44	3.08
その他	8	0	0	2	3	1	1	1	2.17
18~19歳	36	7	9	10	6	1	3	0	3.45
20~29歳	129	12	22	27	36	25	5	2	2.67
30~39歳	249	16	58	56	60	42	13	4	2.77
40~49歳	414	15	108	122	110	43	14	2	2.85
50~59歳	507	35	145	158	106	50	8	5	3.02
60~69歳	605	35	185	199	111	51	11	13	3.07
70歳以上	985	116	329	249	148	65	26	52	3.31
自営業主	212	30	80	46	29	19	2	6	3.36
家族従業員	90	15	25	32	11	4	2	1	3.41
会社役員・団体役員	185	9	54	59	38	16	6	3	3.01
常用雇用者	835	48	228	239	202	93	21	4	2.92
臨時雇用者	347	20	107	96	69	41	9	5	2.99
学生+その他	131	13	34	41	28	10	3	2	3.10
専業主婦・主夫	324	31	102	85	73	16	9	8	3.19
60歳未満の無職(参考)	62	4	6	23	14	12	3	0	2.59
60歳以上の無職	561	53	174	147	92	54	21	20	3.15
ひとり暮らし	330	20	78	90	91	31	7	13	2.89
夫婦のみ	651	62	195	187	139	55	10	3	3.11
2世代世帯	1,167	77	353	330	226	123	35	23	3.03
3世代世帯	391	42	144	105	64	22	13	1	3.32
その他	134	15	26	40	19	20	6	8	2.98
1人	375	28	105	103	80	42	12	5	2.99
2人	1,023	90	322	301	199	75	19	17	3.16
3人	514	42	188	135	86	34	12	17	3.24
4人以上	129	15	49	29	21	7	7	1	3.36
子どもはいない	618	43	129	171	153	92	22	8	2.79
10年未満	99	9	16	19	28	24	3	0	2.56
10~20年未満	113	11	29	29	25	15	4	0	2.96
20年以上	2,544	205	769	721	500	228	69	52	3.09
県中央広域振興圏	872	62	243	249	190	91	16	21	2.99
県南広域振興圏	869	72	270	229	170	78	28	22	3.11
沿岸広域振興圏	711	58	186	223	141	64	20	19	3.05
県北広域振興圏	490	46	159	123	82	44	16	20	3.18

問3-1 ⑧お住まいの地域は安全だと感じますか

	合計	感じる (5点)	やや感じる (4点)	どちらともい えない (3点)	あまり感じな い (2点)	感じない (1点)	わからない	不明	分野別実 感平均値
全体(単位:人)	2,942	597	1,204	671	215	120	65	70	3.69
男性	1,266	255	536	292	93	47	16	27	3.70
女性	1,640	336	658	372	121	72	44	37	3.68
その他	8	1	3	1	0	0	3	0	4.00
18~19歳	36	15	13	7	1	0	0	0	4.17
20~29歳	129	40	45	30	9	2	1	2	3.89
30~39歳	249	45	96	58	25	13	8	4	3.57
40~49歳	414	77	182	100	30	16	9	0	3.68
50~59歳	507	103	217	110	38	24	12	3	3.68
60~69歳	605	83	278	141	55	23	12	13	3.59
70歳以上	985	232	371	221	54	41	22	44	3.76
自営業主	212	50	84	43	14	12	5	4	3.72
家族従業員	90	26	39	15	7	1	1	1	3.93
会社役員・団体役員	185	28	87	40	14	9	4	3	3.62
常用雇用者	835	165	363	195	62	34	12	4	3.69
臨時雇用者	347	64	143	78	33	17	8	4	3.61
学生+その他	131	40	53	24	6	5	2	1	3.91
専業主婦・主夫	324	62	133	79	25	12	6	7	3.67
60歳未満の無職(参考)	62	14	20	14	6	5	3	0	3.54
60歳以上の無職	561	113	211	149	32	21	18	17	3.69
ひとり暮らし	330	61	121	94	21	15	9	9	3.62
夫婦のみ	651	142	272	149	48	25	10	5	3.72
2世代世帯	1,167	221	510	251	89	51	25	20	3.68
3世代世帯	391	97	158	99	18	13	5	1	3.80
その他	134	27	48	28	12	9	8	2	3.58
1人	375	68	154	93	34	15	6	5	3.62
2人	1,023	207	433	228	73	48	20	14	3.69
3人	514	110	212	121	33	15	9	14	3.75
4人以上	129	22	62	27	7	6	4	1	3.70
子どもはいない	618	142	239	140	46	27	17	7	3.71
10年未満	99	25	32	26	7	6	3	0	3.66
10~20年未満	113	34	46	22	7	1	3	0	3.95
20年以上	2,544	507	1,061	593	183	107	53	40	3.68
県中央広域振興圏	872	180	386	194	56	27	16	13	3.75
県南広域振興圏	869	175	379	190	60	23	18	24	3.75
沿岸広域振興圏	711	139	250	175	62	51	18	16	3.54
県北広域振興圏	490	103	189	112	37	19	13	17	3.70

問3-1 ⑨仕事にやりがいを感じますか

	合計	感じる (5点)	やや感じる (4点)	どちらともい えない (3点)	あまり感じな い (2点)	感じない (1点)	わからない	不明	分野別実 感平均値
全体(単位:人)	2,942	442	779	752	251	227	368	123	3.39
男性	1,266	189	360	309	115	119	130	44	3.35
女性	1,640	245	416	437	133	107	233	69	3.42
その他	8	0	0	2	1	1	3	1	2.25
18~19歳	36	7	5	8	3	1	12	0	3.58
20~29歳	129	26	26	24	15	18	18	2	3.25
30~39歳	249	41	76	59	29	24	16	4	3.35
40~49歳	414	68	142	99	39	45	21	0	3.38
50~59歳	507	93	139	138	55	55	24	3	3.33
60~69歳	605	88	174	168	48	35	73	19	3.45
70歳以上	985	117	216	250	61	48	203	90	3.42
自営業主	212	62	65	48	17	8	6	6	3.78
家族従業員	90	23	27	22	9	5	3	1	3.63
会社役員・団体役員	185	34	68	50	15	13	3	2	3.53
常用雇用者	835	156	280	200	95	90	8	6	3.39
臨時雇用者	347	53	139	83	36	26	6	4	3.47
学生+その他	131	29	22	36	9	9	24	2	3.50
専業主婦・主夫	324	22	51	97	23	22	91	18	3.13
60歳未満の無職(参考)	62	3	2	15	4	12	26	0	2.44
60歳以上の無職	561	40	81	151	28	33	179	49	3.20
ひとり暮らし	330	42	80	87	22	23	60	16	3.38
夫婦のみ	651	107	175	178	41	41	91	18	3.49
2世代世帯	1,167	169	329	289	110	110	126	34	3.33
3世代世帯	391	65	117	96	41	29	36	7	3.43
その他	134	23	22	34	16	10	20	9	3.30
1人	375	54	113	87	37	35	40	9	3.35
2人	1,023	149	270	272	91	66	135	40	3.41
3人	514	100	149	129	34	34	47	21	3.55
4人以上	129	26	32	34	12	9	15	1	3.48
子どもはいない	618	84	149	151	61	70	93	10	3.23
10年未満	99	17	24	22	11	10	14	1	3.32
10~20年未満	113	16	31	28	5	7	25	1	3.51
20年以上	2,544	389	686	649	226	202	308	84	3.39
県中央広域振興圏	872	139	253	216	57	60	121	26	3.49
県南広域振興圏	869	136	236	223	86	61	90	37	3.40
沿岸広域振興圏	711	93	164	185	68	63	103	35	3.27
県北広域振興圏	490	74	126	128	40	43	54	25	3.36

問3-1 ⑩必要な収入や所得が得られていると感じますか

	合計	感じる (5点)	やや感じる (4点)	どちらともい えない (3点)	あまり感じな い (2点)	感じない (1点)	わからない	不明	分野別実 感平均値
全体(単位:人)	2,942	198	529	601	609	798	126	81	2.53
男性	1,266	68	247	248	288	344	43	28	2.50
女性	1,640	125	280	346	314	450	79	46	2.55
その他	8	0	0	2	1	2	2	1	2.00
18~19歳	36	4	2	7	7	5	11	0	2.72
20~29歳	129	10	12	19	28	40	18	2	2.30
30~39歳	249	21	50	33	56	83	2	4	2.47
40~49歳	414	25	94	84	91	114	6	0	2.57
50~59歳	507	43	92	96	106	151	14	5	2.53
60~69歳	605	32	116	140	129	155	20	13	2.55
70歳以上	985	62	162	218	187	248	55	53	2.55
自営業主	212	20	40	37	47	60	2	6	2.57
家族従業員	90	13	14	17	18	26	1	1	2.66
会社役員・団体役員	185	18	51	42	34	36	2	2	2.90
常用雇用者	835	64	185	159	187	230	6	4	2.60
臨時雇用者	347	16	56	74	86	102	6	7	2.40
学生+その他	131	10	27	21	24	23	25	1	2.78
専業主婦・主夫	324	22	58	74	47	89	22	12	2.58
60歳未満の無職(参考)	62	4	0	8	16	23	11	0	1.94
60歳以上の無職	561	19	73	129	108	169	43	20	2.33
ひとり暮らし	330	15	63	76	58	85	23	10	2.55
夫婦のみ	651	46	123	150	137	165	21	9	2.59
2世代世帯	1,167	77	210	226	254	329	47	24	2.50
3世代世帯	391	27	80	71	79	113	19	2	2.54
その他	134	12	15	27	23	46	7	4	2.38
1人	375	21	59	77	80	121	11	6	2.38
2人	1,023	69	221	219	191	269	35	19	2.62
3人	514	44	96	115	100	125	18	16	2.65
4人以上	129	9	22	29	28	34	4	3	2.54
子どもはいない	618	40	83	112	147	185	43	8	2.38
10年未満	99	12	16	17	16	30	7	1	2.60
10~20年未満	113	11	13	22	26	23	18	0	2.61
20年以上	2,544	164	474	526	527	706	96	51	2.53
県中央広域振興圏	872	66	176	175	201	203	35	16	2.64
県南広域振興圏	869	51	168	176	175	236	40	23	2.53
沿岸広域振興圏	711	48	97	150	139	222	35	20	2.41
県北広域振興圏	490	33	88	100	94	137	16	22	2.53

問3-1 ⑪地域の歴史や文化に誇りを感じますか

	合計	感じる (5点)	やや感じる (4点)	どちらともい えない (3点)	あまり感じな い (2点)	感じない (1点)	わからない	不明	分野別実 感平均値
全体(単位:人)	2,942	311	799	885	408	212	245	82	3.23
男性	1,266	128	341	397	186	101	83	30	3.18
女性	1,640	178	456	479	219	108	157	43	3.26
その他	8	0	0	3	0	2	2	1	2.20
18~19歳	36	9	12	4	4	3	4	0	3.63
20~29歳	129	17	32	27	24	17	9	3	3.07
30~39歳	249	26	74	61	42	25	16	5	3.15
40~49歳	414	44	118	138	60	29	25	0	3.23
50~59歳	507	58	151	172	61	31	31	3	3.30
60~69歳	605	54	168	196	73	51	49	14	3.19
70歳以上	985	101	240	284	142	54	111	53	3.23
自営業主	212	30	58	62	33	12	12	5	3.31
家族従業員	90	14	18	31	7	8	9	3	3.29
会社役員・団体役員	185	21	65	62	18	7	9	3	3.43
常用雇用者	835	95	245	259	124	67	39	6	3.22
臨時雇用者	347	26	103	103	63	26	21	5	3.12
学生+その他	131	24	39	33	13	13	8	1	3.39
専業主婦・主夫	324	36	92	83	36	24	41	12	3.30
60歳未満の無職(参考)	62	3	5	30	5	12	7	0	2.67
60歳以上の無職	561	45	130	170	79	39	80	18	3.14
ひとり暮らし	330	29	100	87	40	26	40	8	3.23
夫婦のみ	651	68	176	203	104	39	50	11	3.22
2世代世帯	1,167	126	314	367	166	89	82	23	3.21
3世代世帯	391	49	116	113	50	30	30	3	3.29
その他	134	9	38	41	10	16	16	4	3.12
1人	375	45	101	119	44	33	28	5	3.24
2人	1,023	97	291	310	150	68	84	23	3.22
3人	514	59	129	163	71	37	39	16	3.22
4人以上	129	21	39	38	13	6	11	1	3.48
子どもはいない	618	61	175	169	93	58	54	8	3.16
10年未満	99	16	15	24	15	13	16	0	3.07
10~20年未満	113	18	36	25	18	11	5	0	3.30
20年以上	2,544	263	709	783	346	183	208	52	3.23
県中央広域振興圏	872	111	264	228	123	55	76	15	3.32
県南広域振興圏	869	98	241	262	122	59	63	24	3.25
沿岸広域振興圏	711	53	188	238	96	57	58	21	3.13
県北広域振興圏	490	49	106	157	67	41	48	22	3.13

問3-1 ⑫自然に恵まれていると感じますか

	合計	感じる (5点)	やや感じる (4点)	どちらともい えない (3点)	あまり感じな い (2点)	感じない (1点)	わからない	不明	分野別実 感平均値
全体(単位:人)	2,942	1,278	1,118	270	112	63	41	60	4.21
男性	1,266	525	495	122	49	35	16	24	4.16
女性	1,640	743	609	146	62	28	23	29	4.24
その他	8	4	1	1	0	0	1	1	4.50
18~19歳	36	28	4	3	0	0	1	0	4.71
20~29歳	129	62	48	6	4	6	1	2	4.24
30~39歳	249	115	89	26	8	3	4	4	4.27
40~49歳	414	210	150	33	11	6	4	0	4.33
50~59歳	507	242	192	43	14	9	4	3	4.29
60~69歳	605	247	243	53	30	13	9	10	4.16
70歳以上	985	369	385	106	44	26	18	37	4.10
自営業主	212	99	82	14	5	5	3	4	4.29
家族従業員	90	45	38	3	4	0	0	0	4.38
会社役員・団体役員	185	80	82	9	5	3	3	3	4.29
常用雇用者	835	401	321	67	25	12	5	4	4.30
臨時雇用者	347	149	127	37	18	10	3	3	4.13
学生+その他	131	76	40	6	2	5	1	1	4.40
専業主婦・主夫	324	144	124	23	15	5	4	9	4.24
60歳未満の無職(参考)	62	25	20	11	1	2	3	0	4.10
60歳以上の無職	561	192	224	68	31	18	17	11	4.02
ひとり暮らし	330	125	133	32	16	9	7	8	4.11
夫婦のみ	651	285	253	64	22	13	10	4	4.22
2世代世帯	1,167	519	459	93	39	27	11	19	4.23
3世代世帯	391	199	142	28	11	7	3	1	4.33
その他	134	46	54	14	8	3	6	3	4.06
1人	375	165	144	37	15	8	3	3	4.20
2人	1,023	434	414	90	39	19	14	13	4.21
3人	514	233	194	46	14	9	6	12	4.27
4人以上	129	60	51	5	6	4	2	1	4.25
子どもはいない	618	287	217	55	24	19	11	5	4.21
10年未満	99	50	30	9	5	2	3	0	4.26
10~20年未満	113	66	33	9	2	2	1	0	4.42
20年以上	2,544	1,100	998	224	97	56	35	34	4.21
県中央広域振興圏	872	402	337	66	28	18	10	11	4.27
県南広域振興圏	869	357	332	92	38	17	13	20	4.17
沿岸広域振興圏	711	289	275	79	27	18	10	13	4.15
県北広域振興圏	490	230	174	33	19	10	8	16	4.28

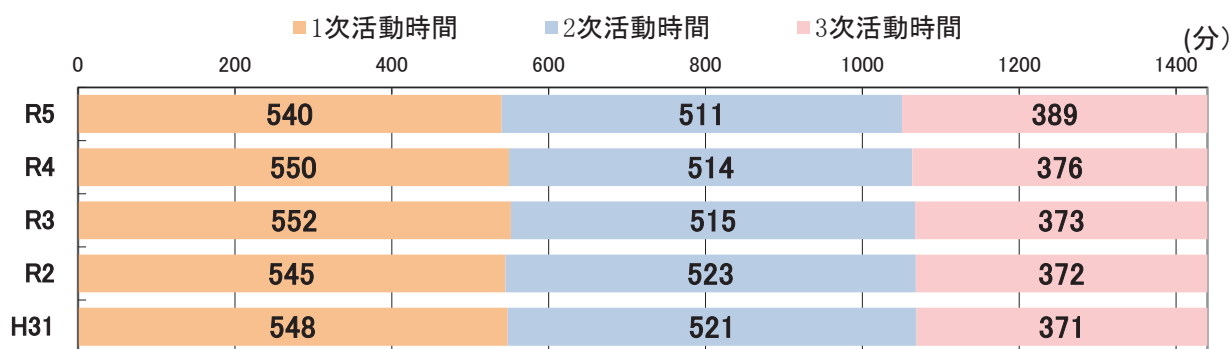
問3-2 あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。

	合計	幸福だと感じている (5点)	やや幸福だと感じている (4点)	どちらともいえない (3点)	あまり幸福だと感じていない (2点)	幸福だと感じていない (1点)	わからない	不明	主観的幸福感平均値
全体(単位:人)	2,942	409	1,233	599	343	177	53	128	3.49
男性	1,266	148	499	291	169	87	23	49	3.38
女性	1,640	257	723	300	172	87	28	73	3.58
その他	8	1	2	2	1	1	1	0	3.14
18～19歳	36	8	17	7	2	1	0	1	3.83
20～29歳	129	16	60	19	21	8	1	4	3.44
30～39歳	249	33	99	52	36	20	3	6	3.37
40～49歳	414	64	166	95	55	17	5	12	3.52
50～59歳	507	71	218	105	57	32	12	12	3.49
60～69歳	605	79	260	129	71	37	7	22	3.47
70歳以上	985	137	406	191	100	62	24	65	3.51
自営業主	212	34	90	39	25	11	2	11	3.56
家族従業員	90	17	38	22	10	2	0	1	3.65
会社役員・団体役員	185	22	85	42	23	5	0	8	3.54
常用雇用者	835	117	365	165	110	43	13	22	3.50
臨時雇用者	347	48	145	71	41	24	5	13	3.46
学生+その他	131	24	68	19	9	6	1	4	3.75
専業主婦・主夫	324	60	153	57	30	13	6	5	3.69
60歳未満の無職(参考)	62	2	14	21	7	14	4	0	2.71
60歳以上の無職	561	64	215	116	72	45	16	33	3.35
ひとり暮らし	330	33	126	69	48	34	9	11	3.25
夫婦のみ	651	119	291	136	60	20	5	20	3.69
2世代世帯	1,167	143	508	239	135	75	20	47	3.46
3世代世帯	391	69	170	57	54	17	5	19	3.60
その他	134	12	49	37	18	8	6	4	3.31
1人	375	54	163	77	40	23	2	16	3.52
2人	1,023	151	466	183	114	56	20	33	3.56
3人	514	92	235	91	45	18	8	25	3.70
4人以上	129	17	59	25	12	7	3	6	3.56
子どもはいない	618	65	216	152	101	50	13	21	3.25
10年未満	99	22	35	20	12	5	1	4	3.61
10～20年未満	113	26	49	23	6	4	0	5	3.81
20年以上	2,544	345	1,094	510	304	152	46	93	3.49
県央広域振興圏	872	136	366	172	99	46	16	37	3.55
県南広域振興圏	869	119	396	163	97	43	11	40	3.55
沿岸広域振興圏	711	92	270	167	87	54	13	28	3.39
県北広域振興圏	490	62	201	97	60	34	13	23	3.43

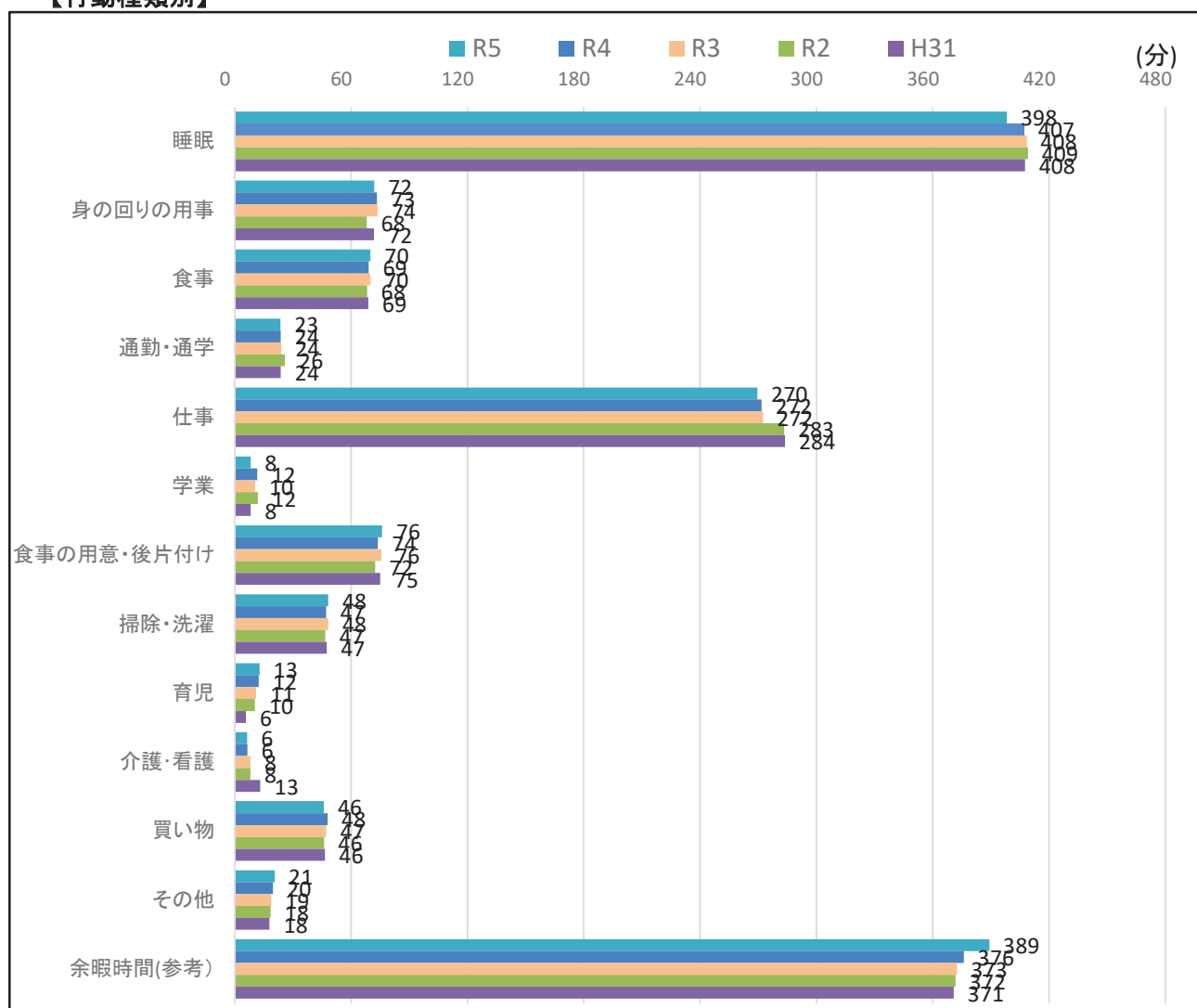
問6 あなたは、普段の生活で、以下の行動をどのくらいの時間行っていますか。

○ 1日当たりの行動の内容は、1次活動時間が540分(9時間)、2次活動時間が511分(8時間31分)、3次活動時間が389分(6時間29分)となっている。

- 1次活動: 睡眠、食事など生理的に必要な活動
- 2次活動: 仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動
- 3次活動: 1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動



【行動種類別】

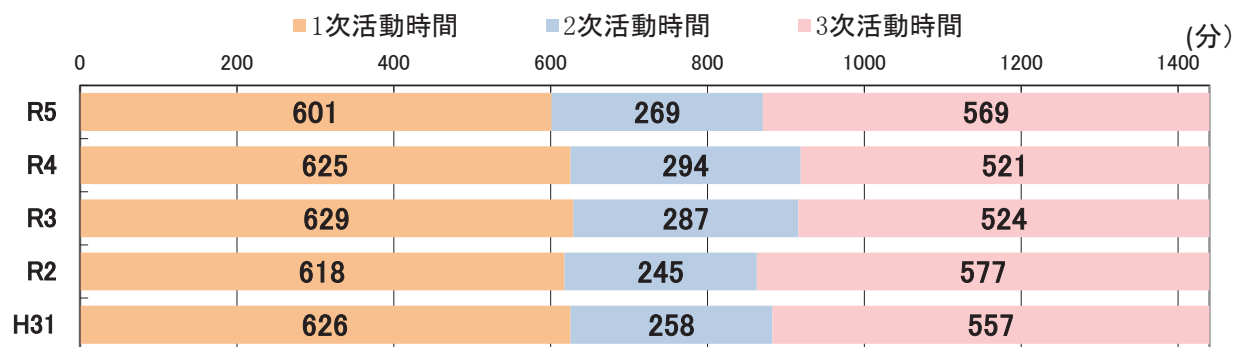


【70歳以上無職】

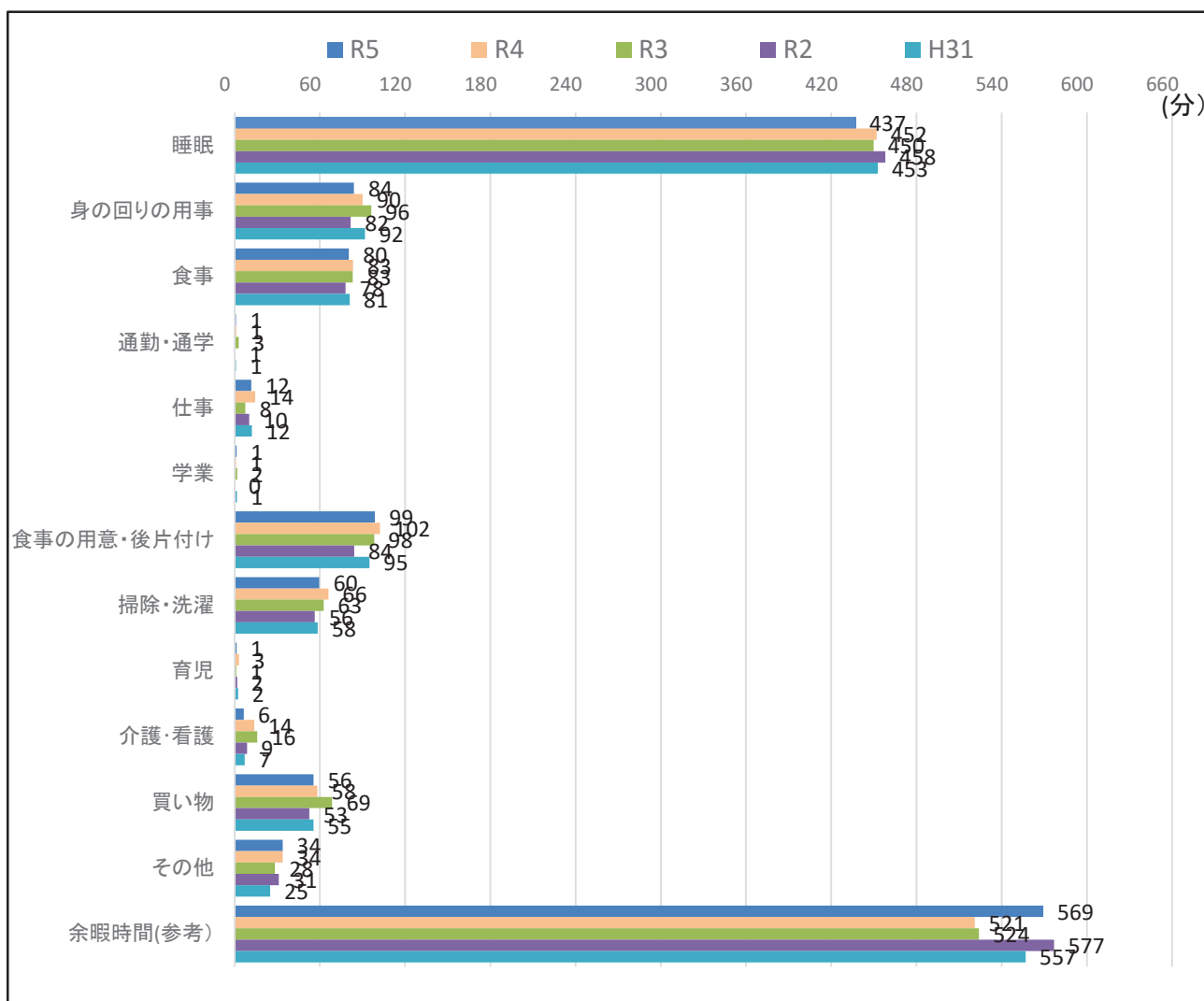
問6 あなたは、普段の生活で、以下の行動をどのくらいの時間行っていますか。

○ 1日当たりの行動の内容は、1次活動時間が601分(10時間1分)、2次活動時間が269分(4時間29分)、3次活動時間が569分(9時間29分)となっている。

1次活動: 睡眠、食事など生理的に必要な活動
 2次活動: 仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動
 3次活動: 1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動



【行動種類別】

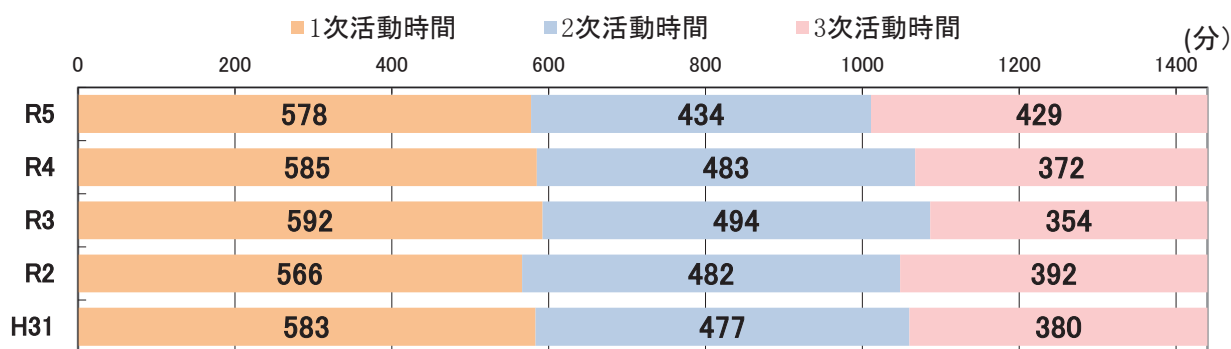


【70歳以上有職】

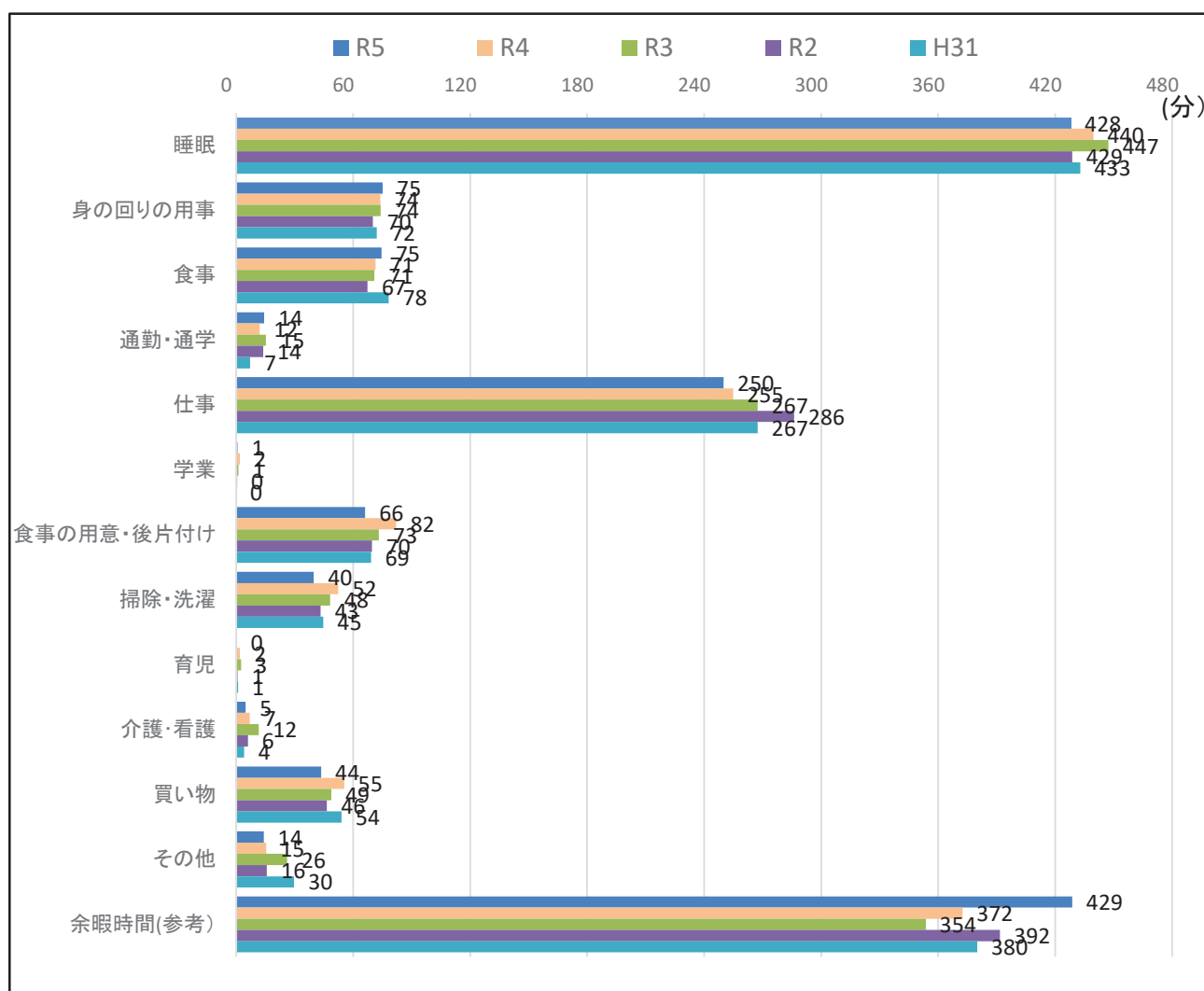
問6 あなたは、普段の生活で、以下の行動をどのくらいの時間行っていますか。

○ 1日当たりの行動の内容は、1次活動時間が578分(9時間38分)、2次活動時間が434分(7時間14分)、3次活動時間が429分(7時間9分)となっている。

1次活動: 睡眠、食事など生理的に必要な活動
 2次活動: 仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動
 3次活動: 1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動



【行動種類別】

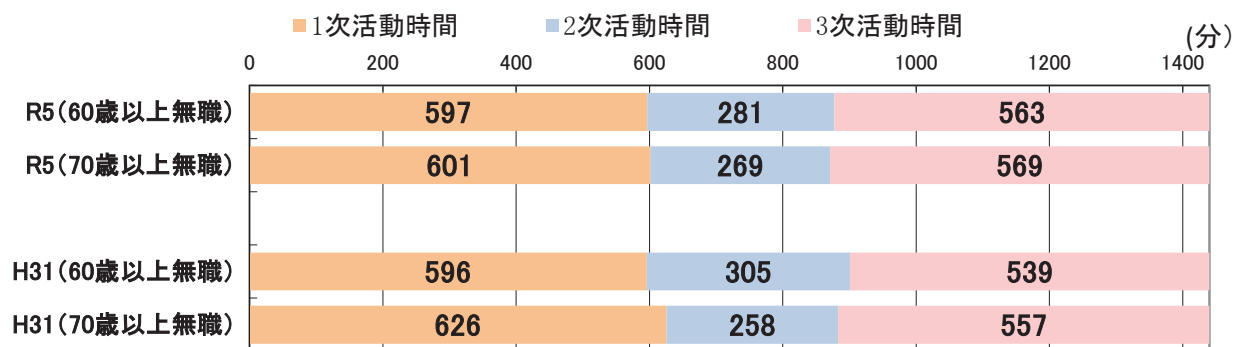


【60歳以上無職】

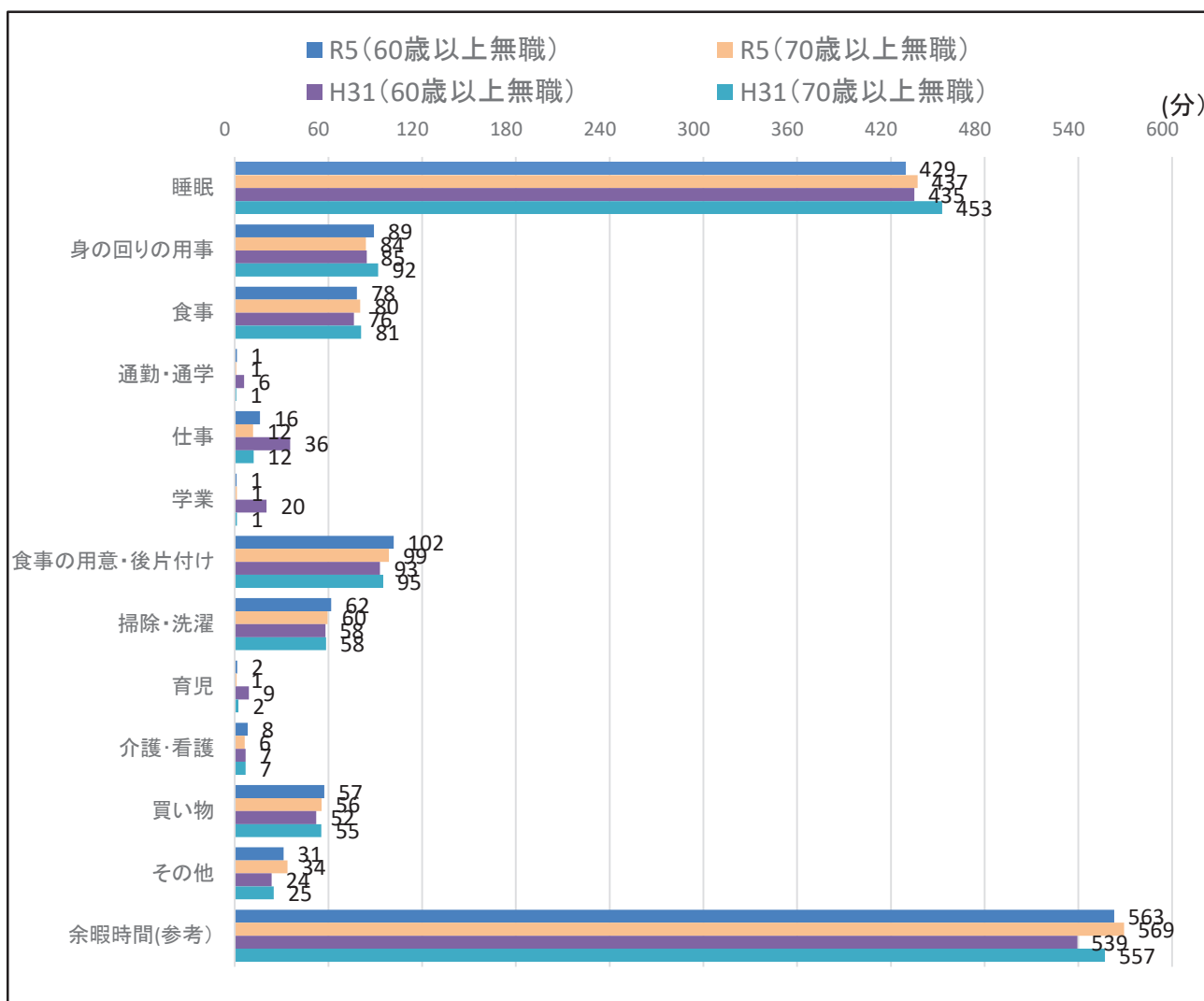
問6 あなたは、普段の生活で、以下の行動をどのくらいの時間行っていますか。

○ 1日当たりの行動の内容は、1次活動時間が597分(9時間57分)、2次活動時間が281分(4時間41分)、3次活動時間が563分(9時間23分)となっている。

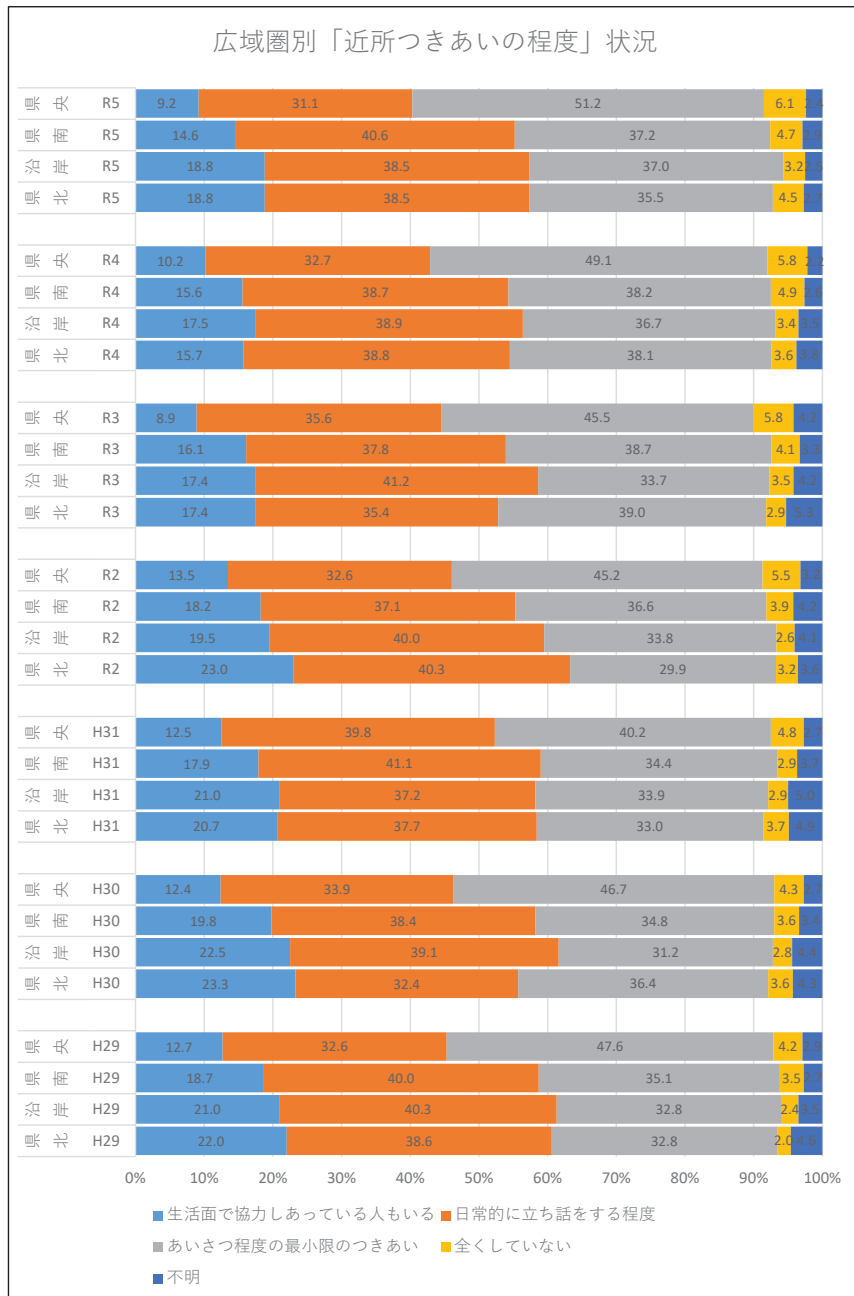
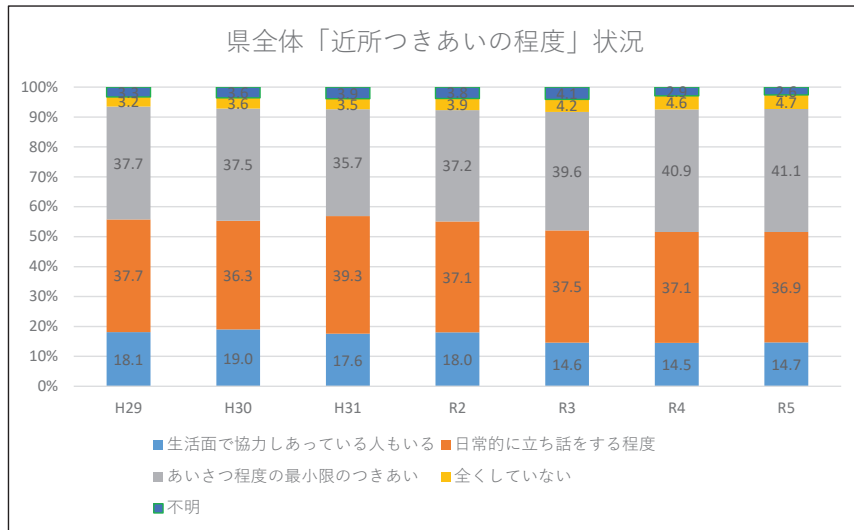
1次活動: 睡眠、食事など生理的に必要な活動
 2次活動: 仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動
 3次活動: 1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動



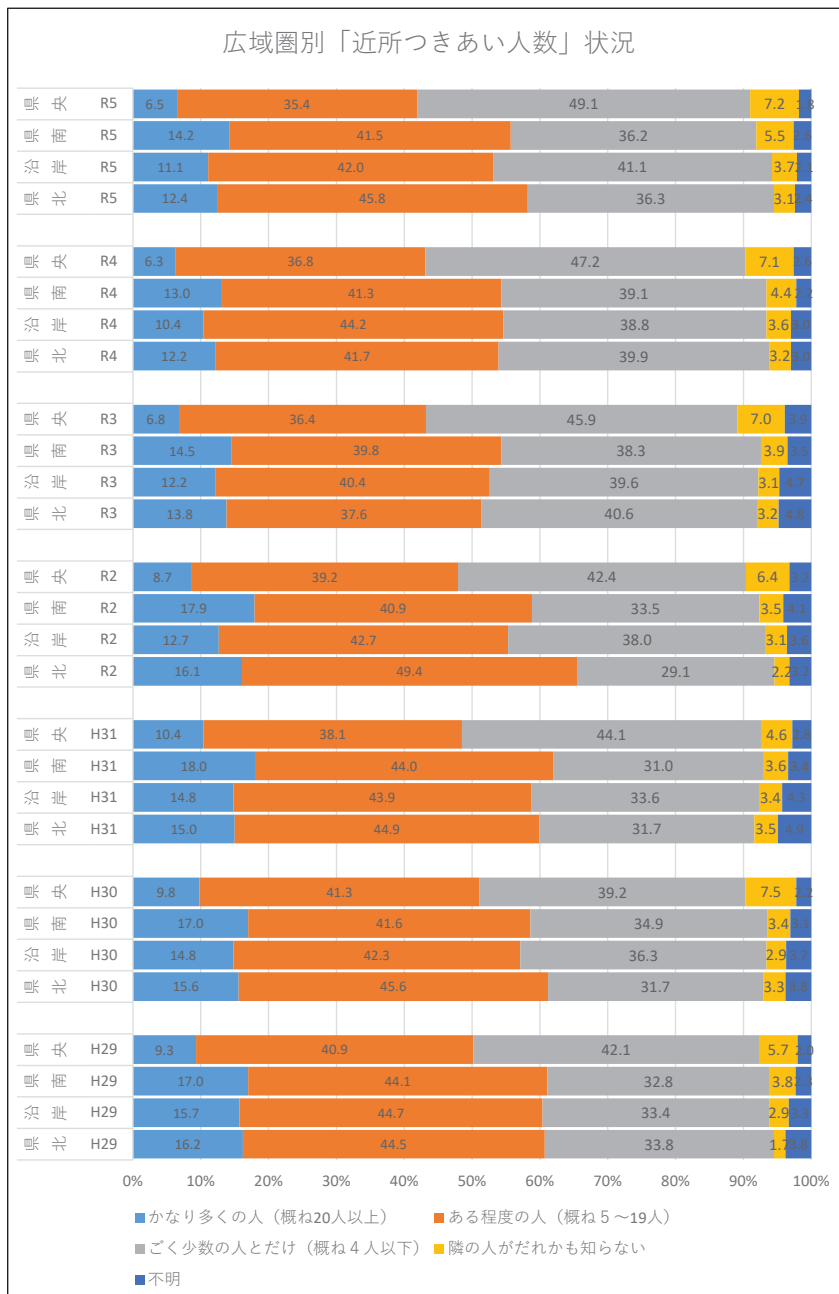
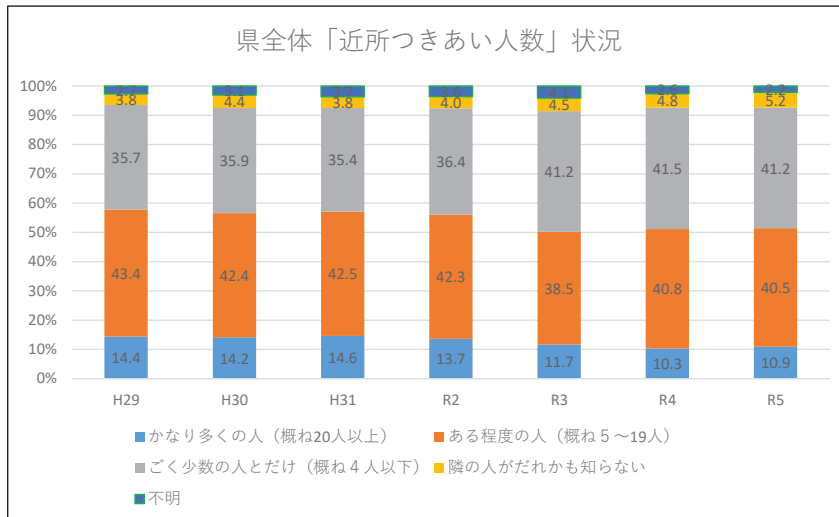
【行動種類別】



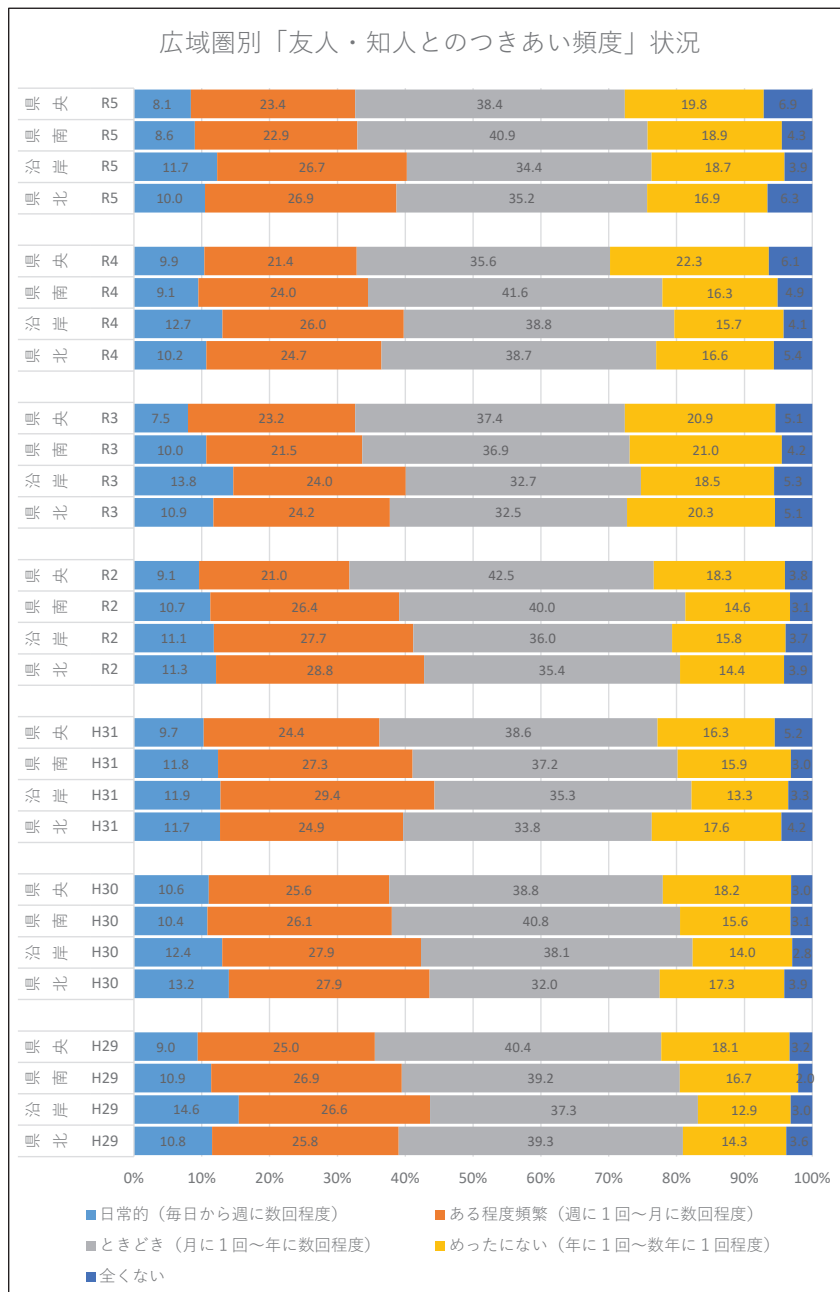
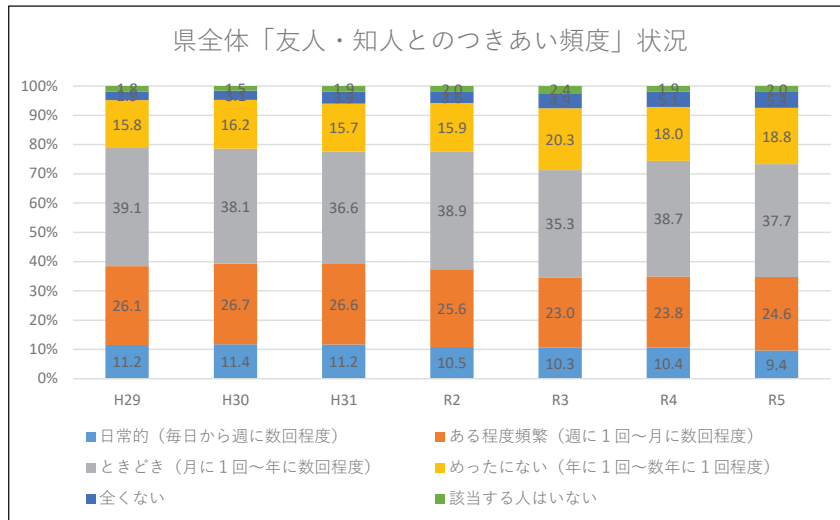
問4-1 「近所つきあいの程度」状況について



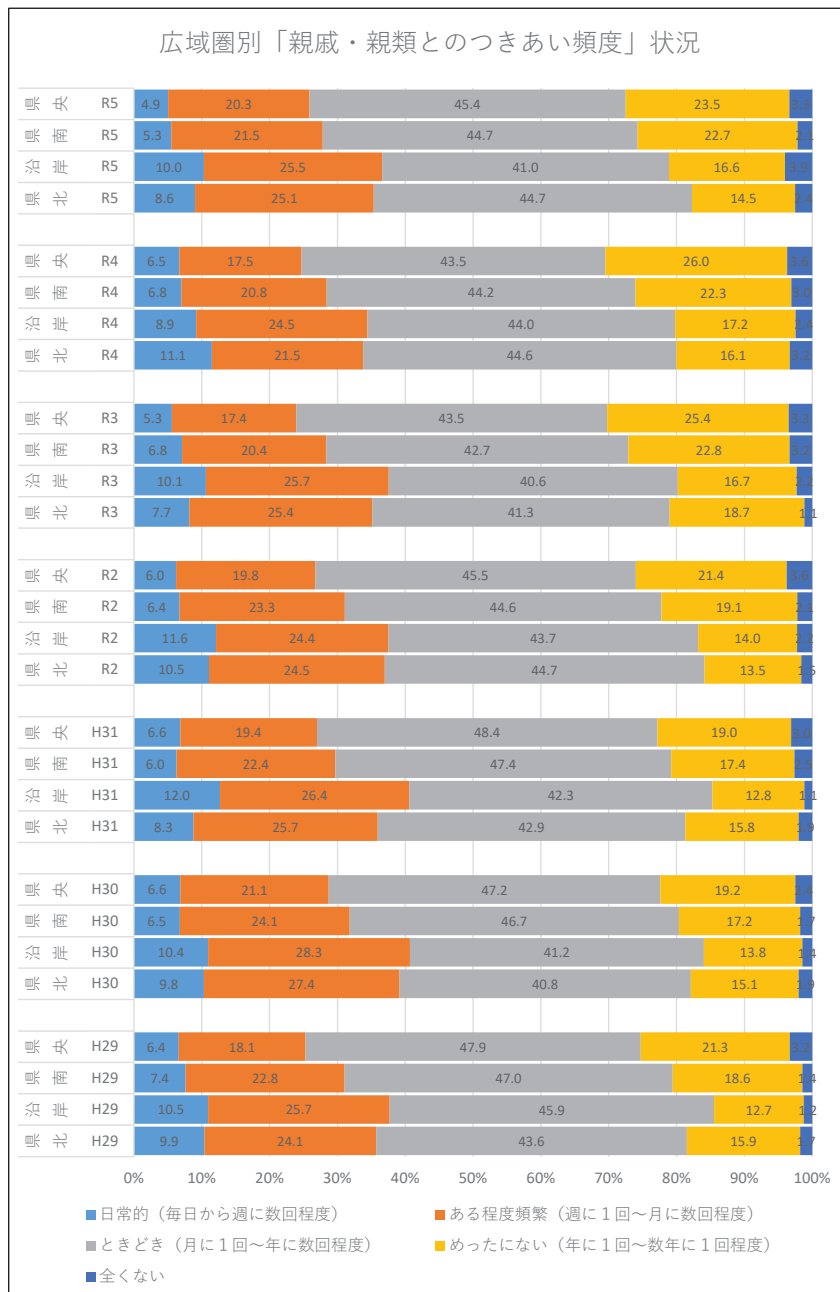
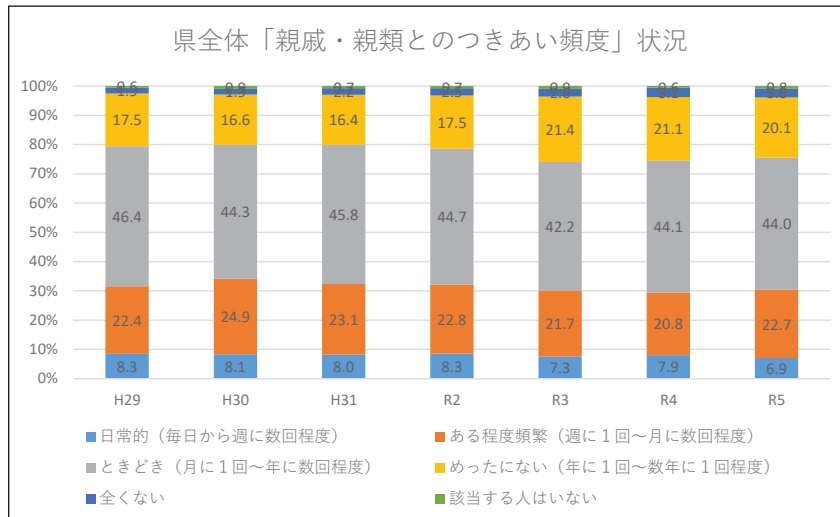
問4-2 「つきあっている近所の人数」状況について



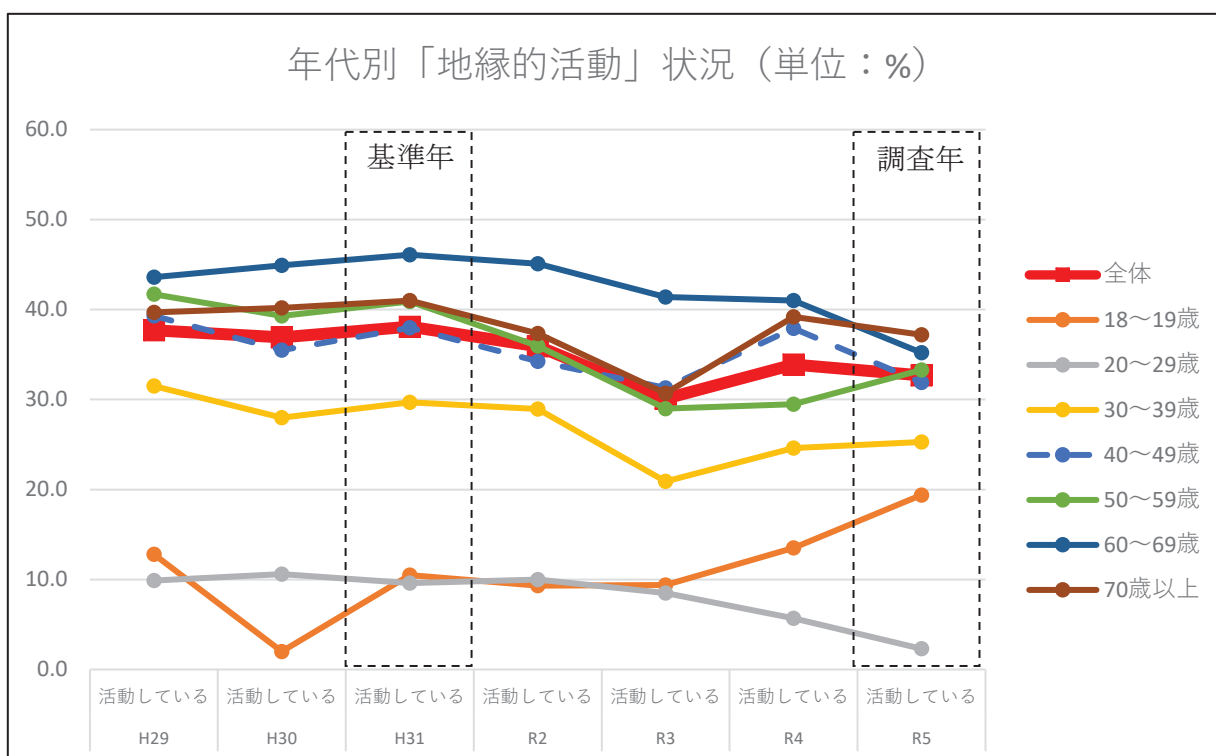
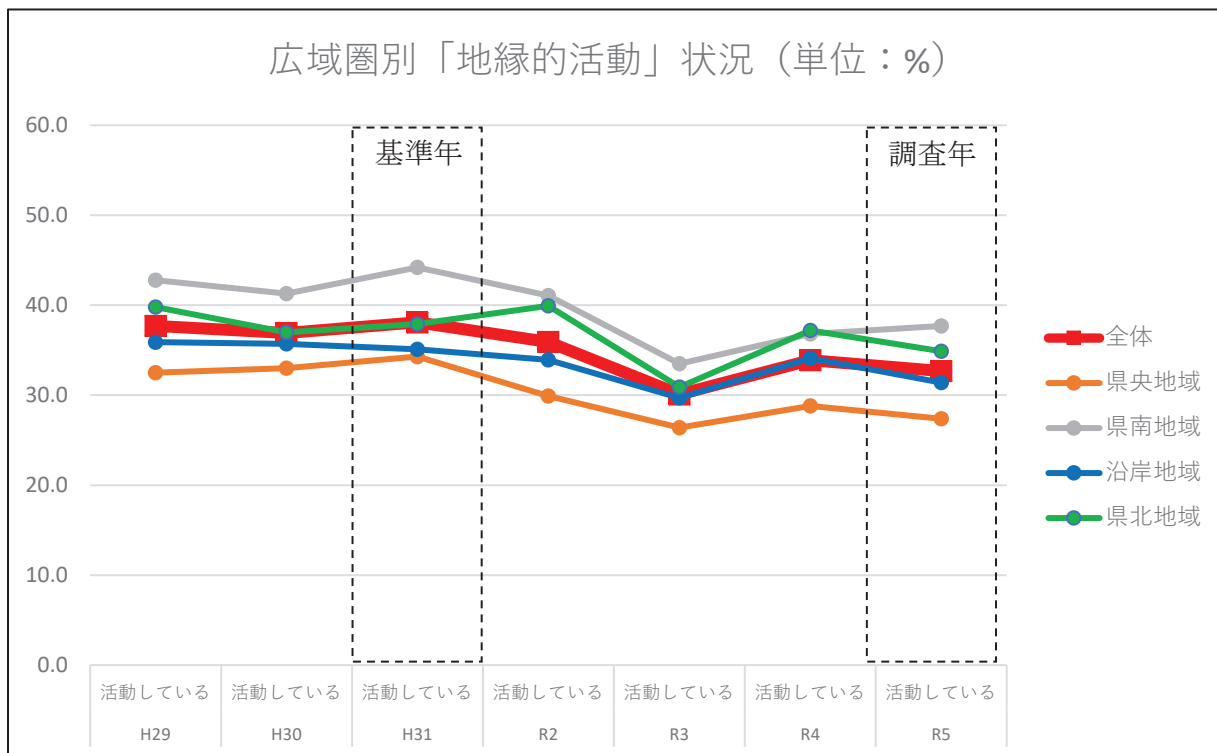
問4-3① 「友人・知人とのつきあい頻度」状況について

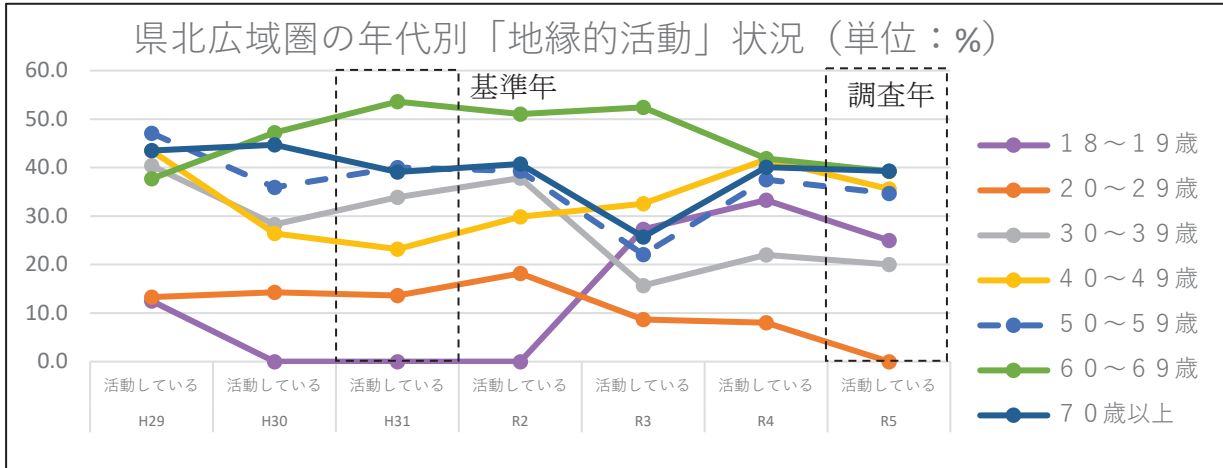
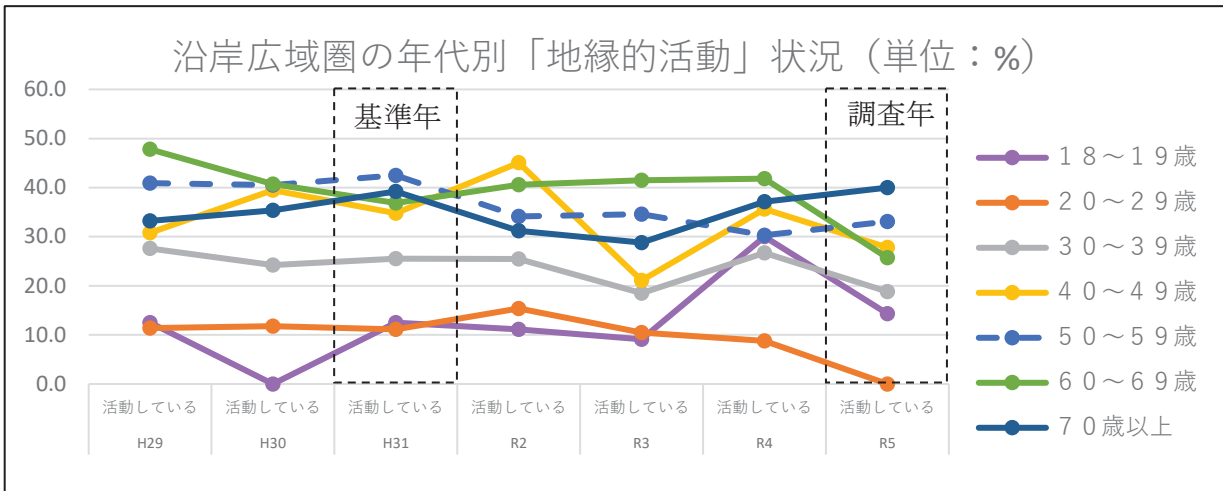
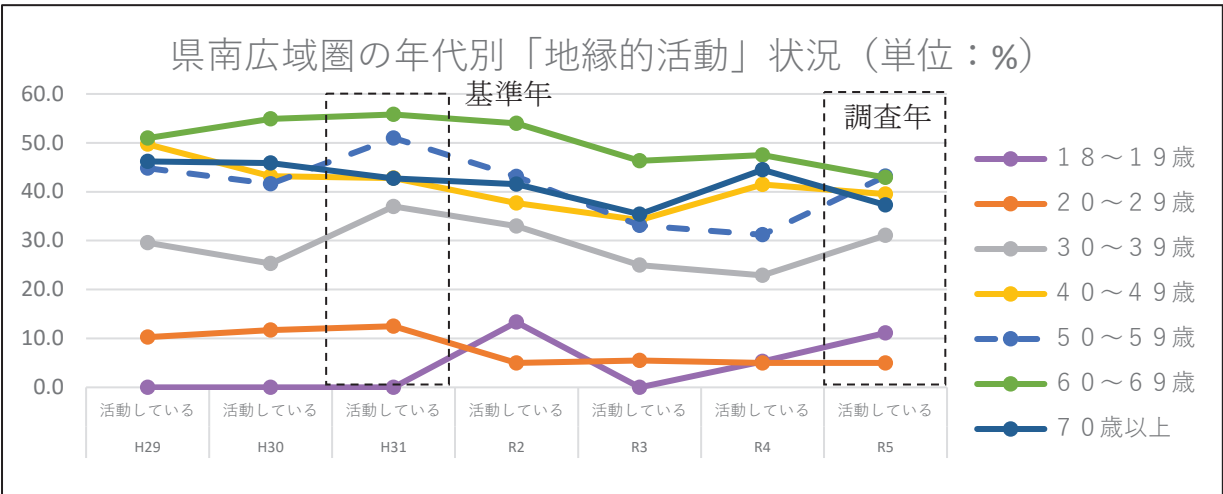
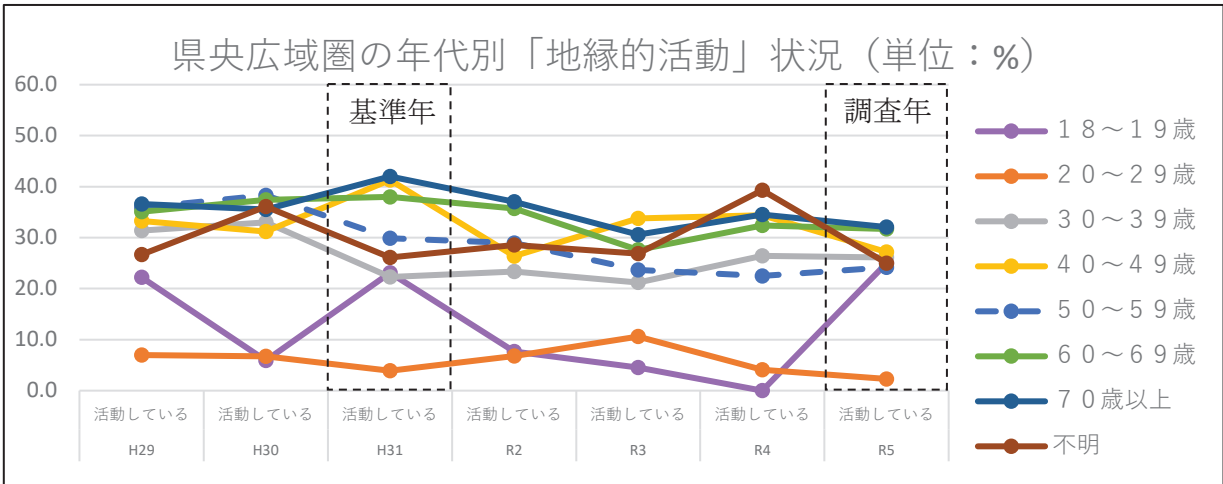


問4-3② 「親戚・親類とのつきあい頻度」状況について



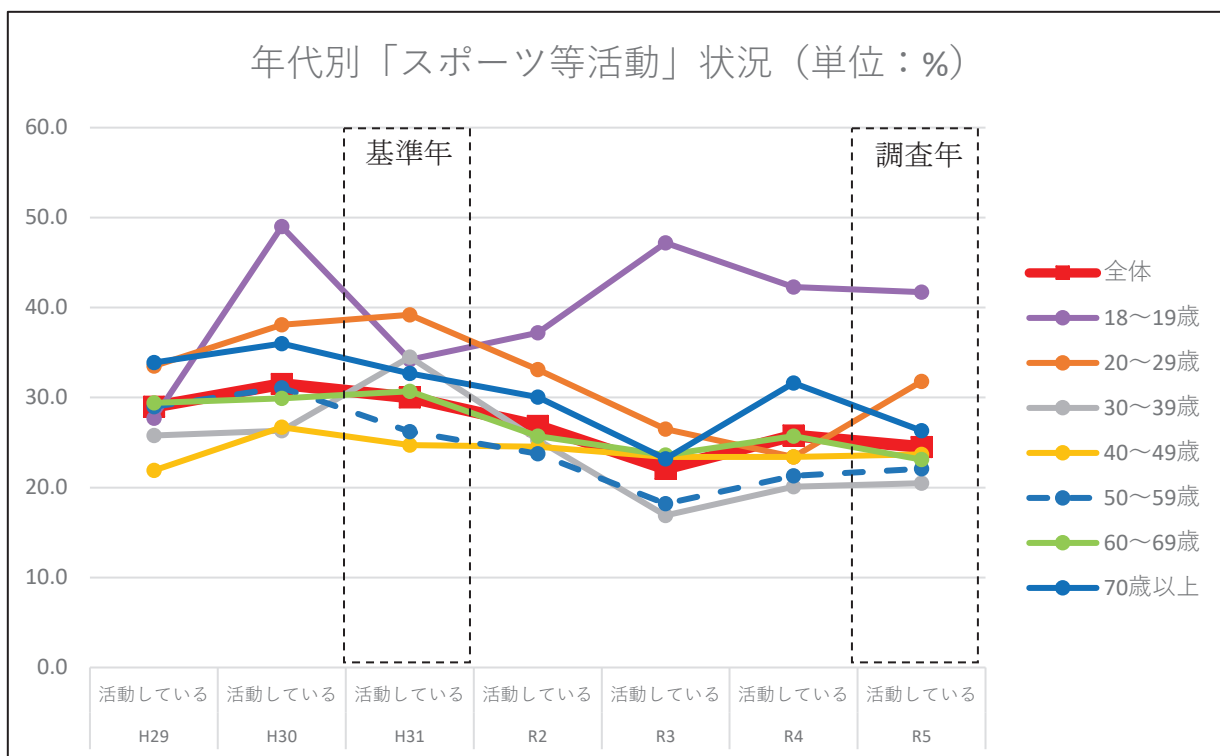
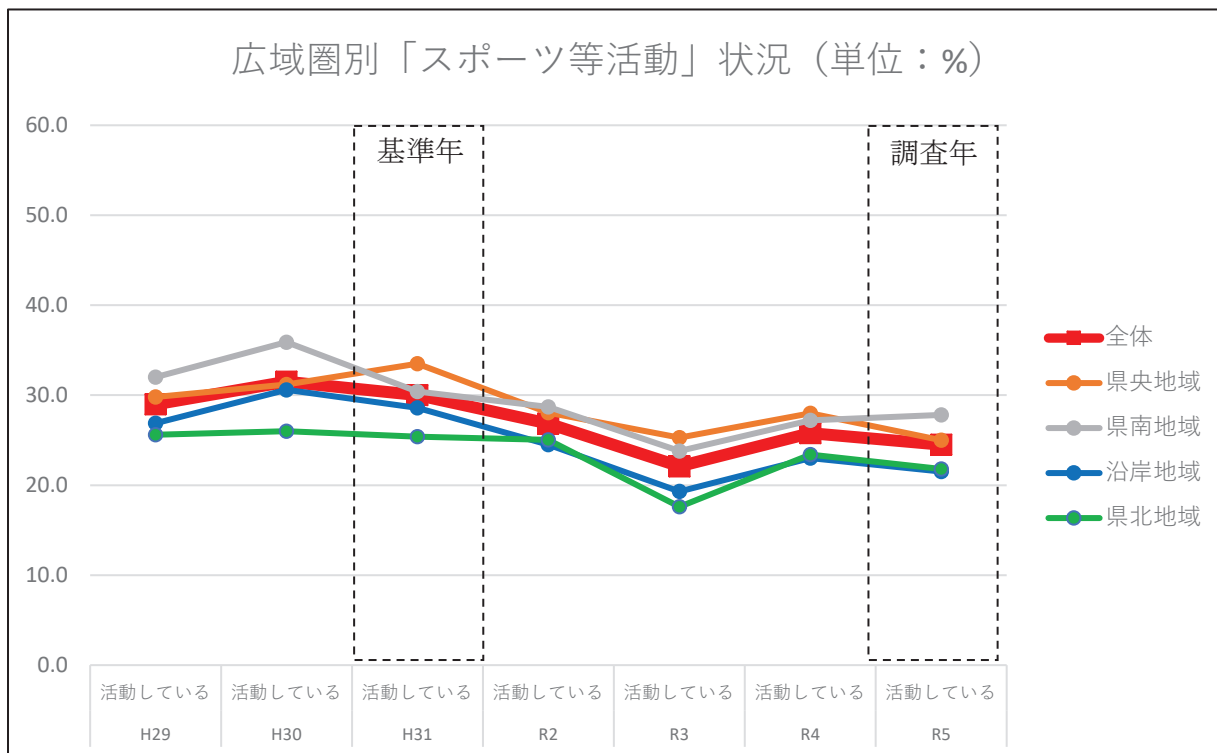
問4-4① 「地縁的活動」 状況について



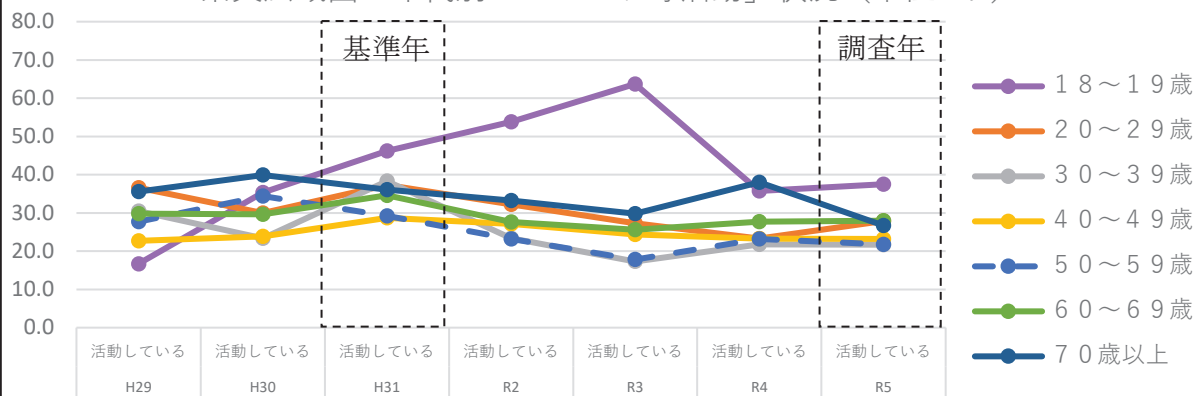


注 広域圏別年代別集計の県南、沿岸及び県北で18・19歳の件数が一桁の年があり留意が必要。

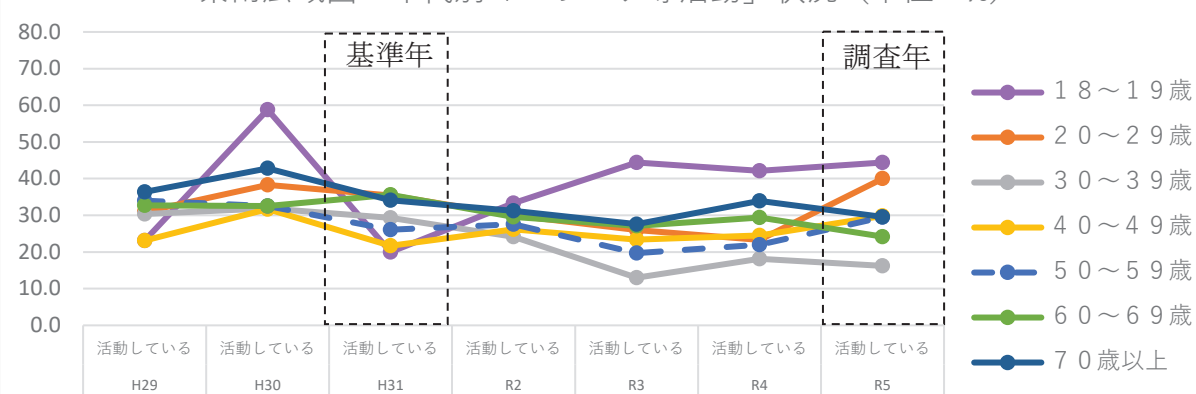
問4-4② 「スポーツ・趣味・娯楽活動」状況について



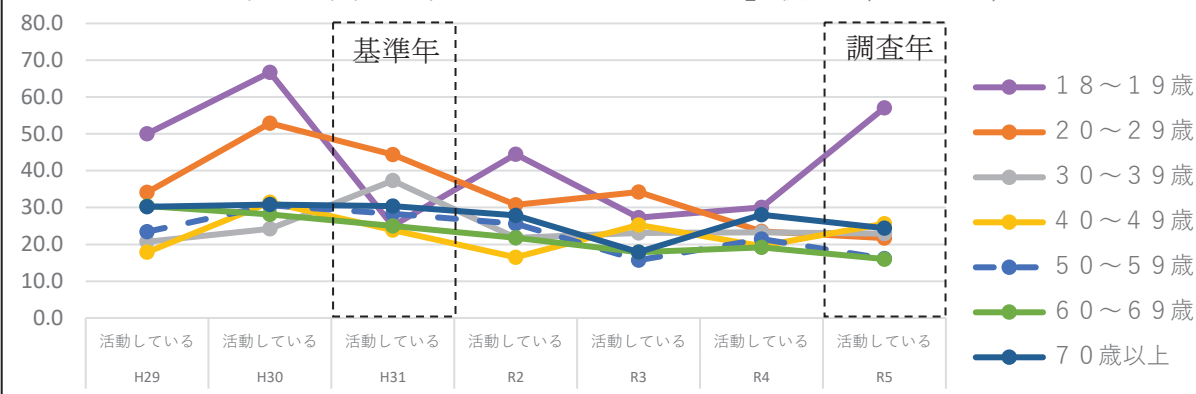
県央広域圏の年代別「スポーツ等活動」状況（単位：％）



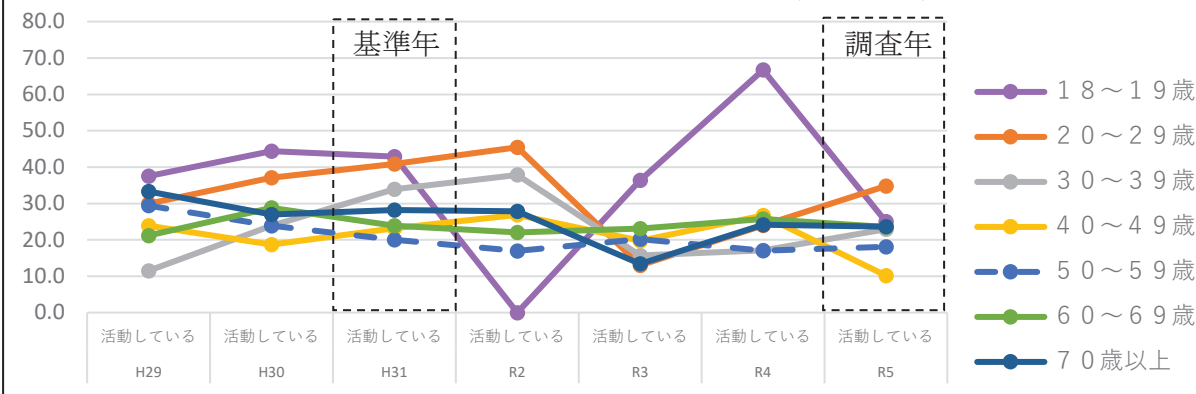
県南広域圏の年代別「スポーツ等活動」状況（単位：％）



沿岸広域圏の年代別「スポーツ等活動」状況（単位：％）

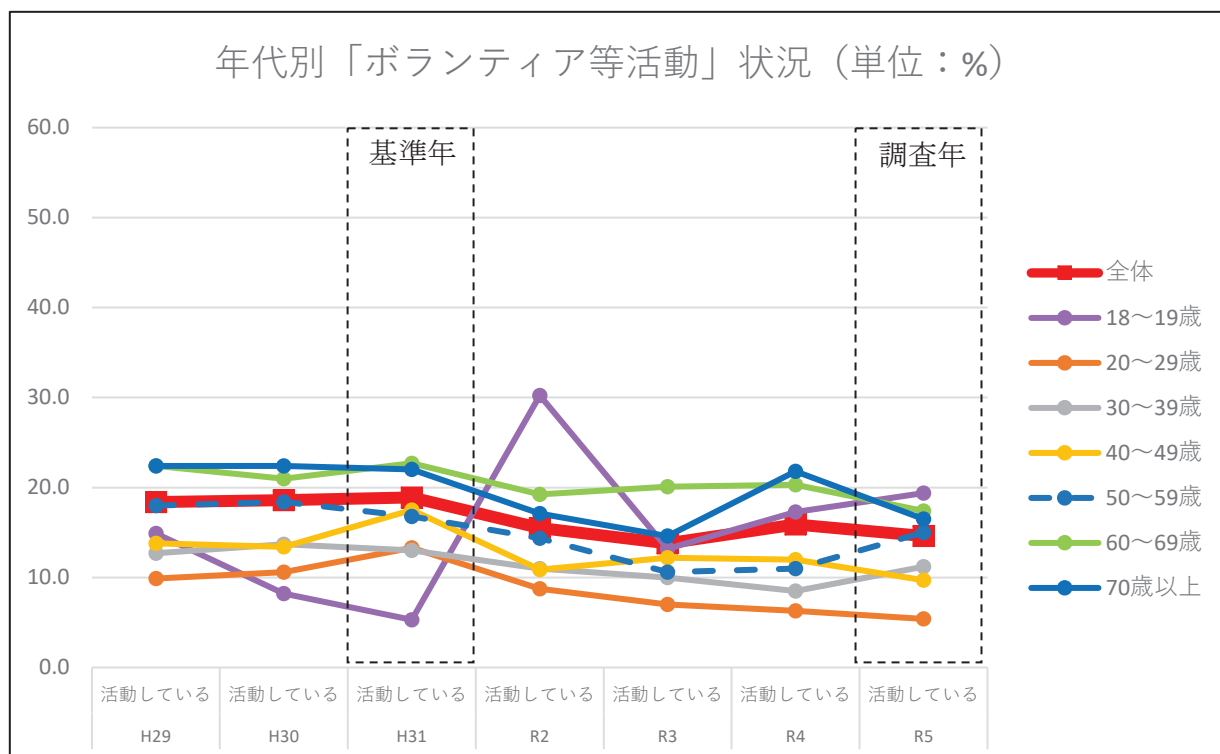
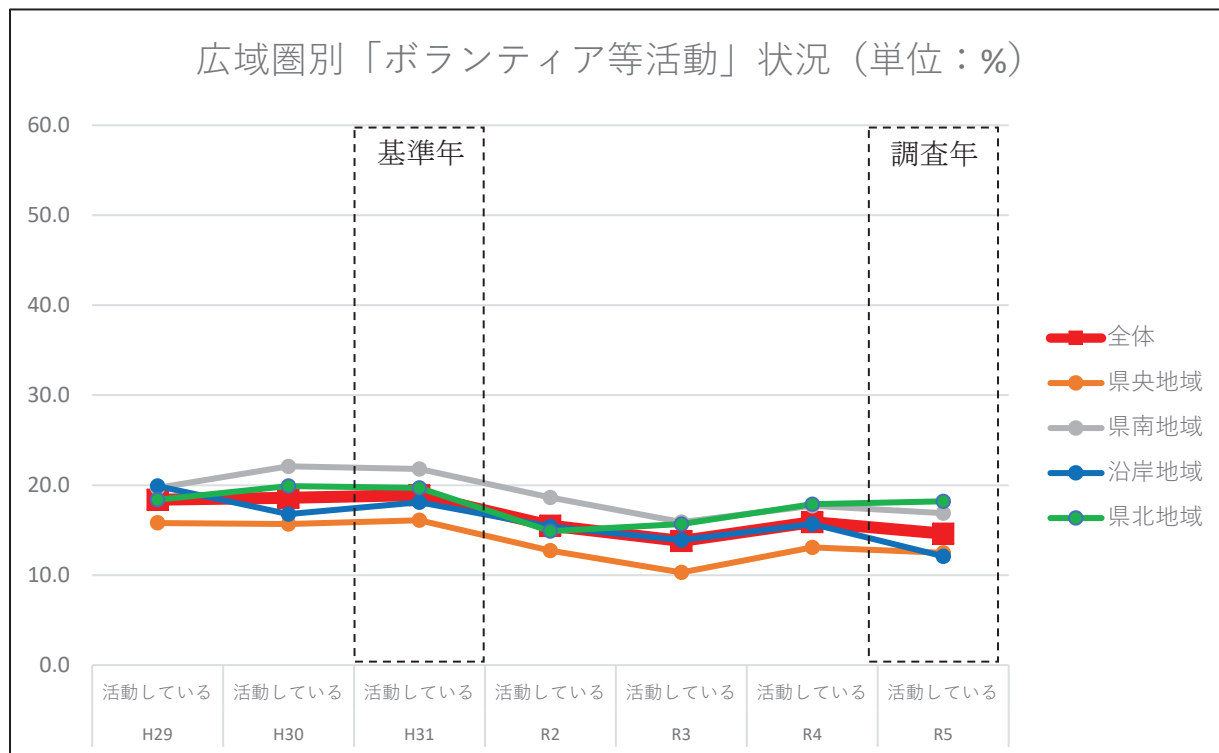


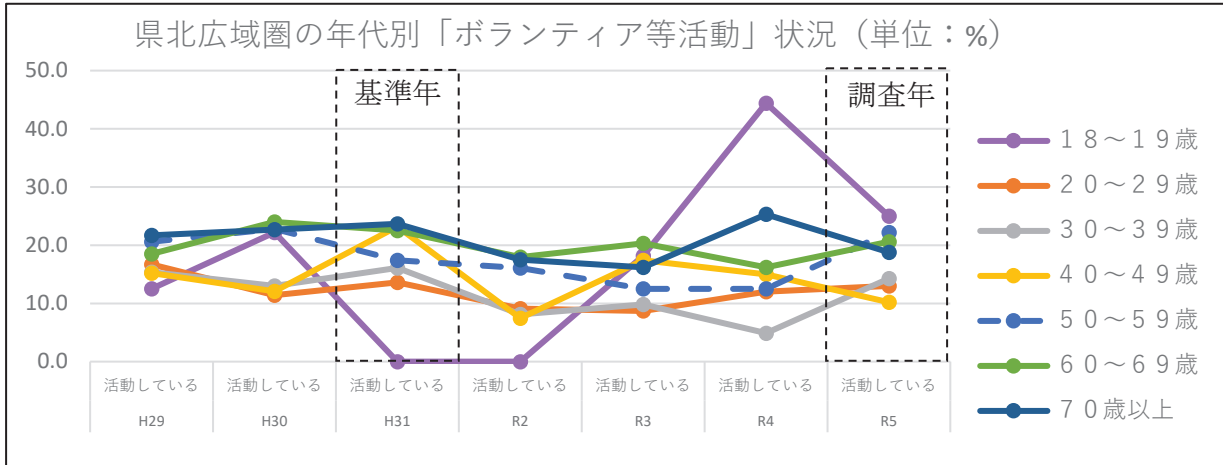
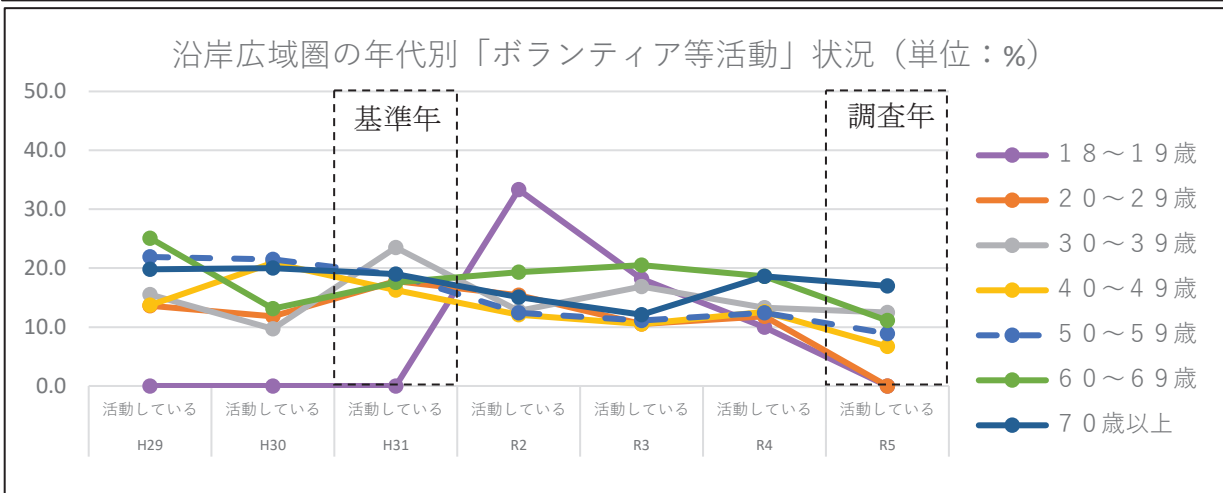
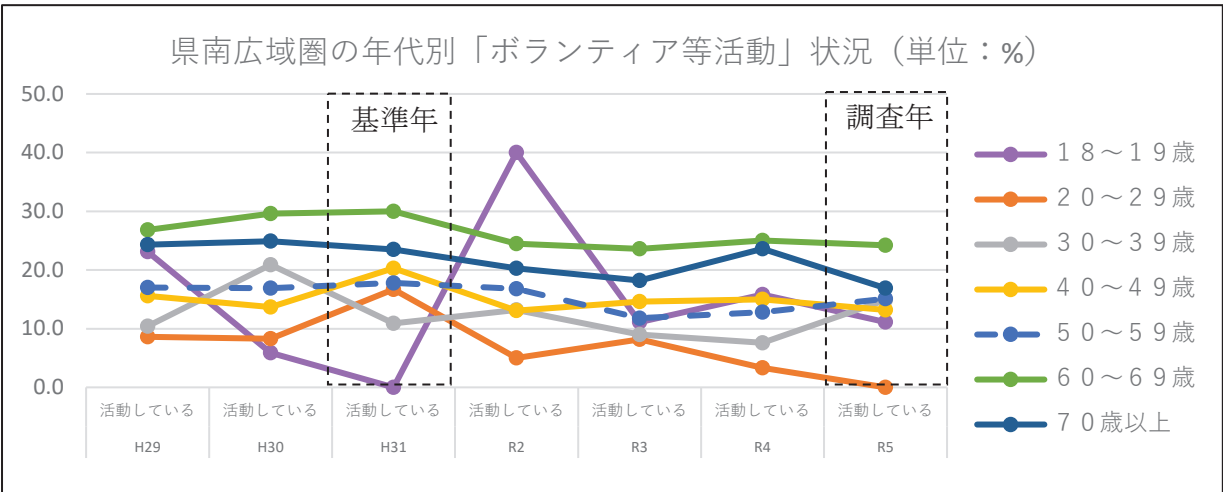
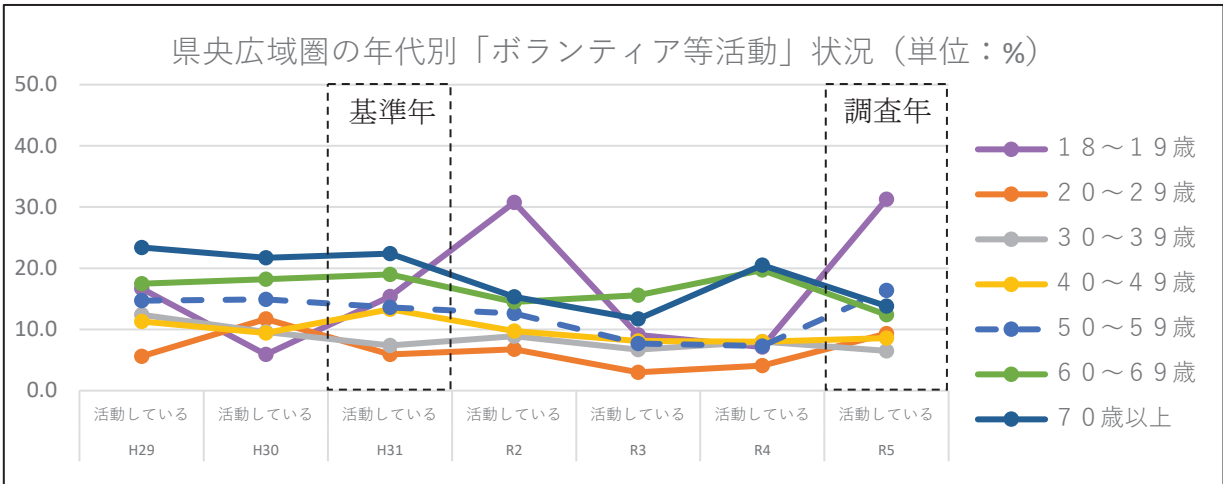
県北広域圏の年代別「スポーツ等活動」状況（単位：％）



注 広域圏別年代別集計の県南、沿岸及び県北で18・19歳の件数が一桁の年があり留意が必要。

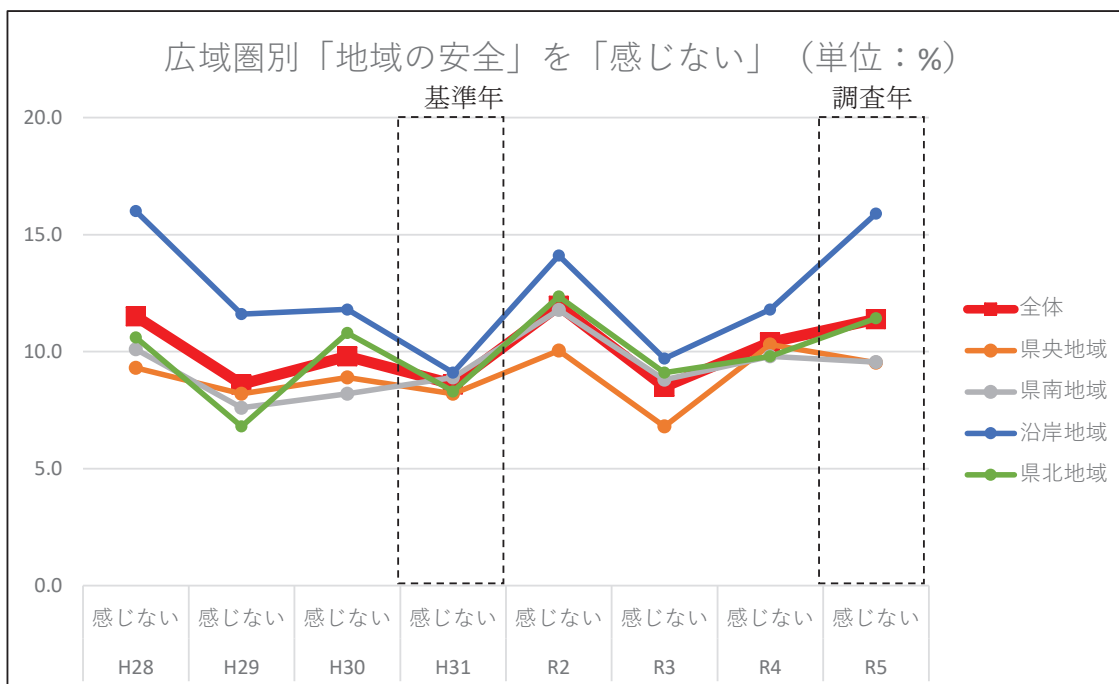
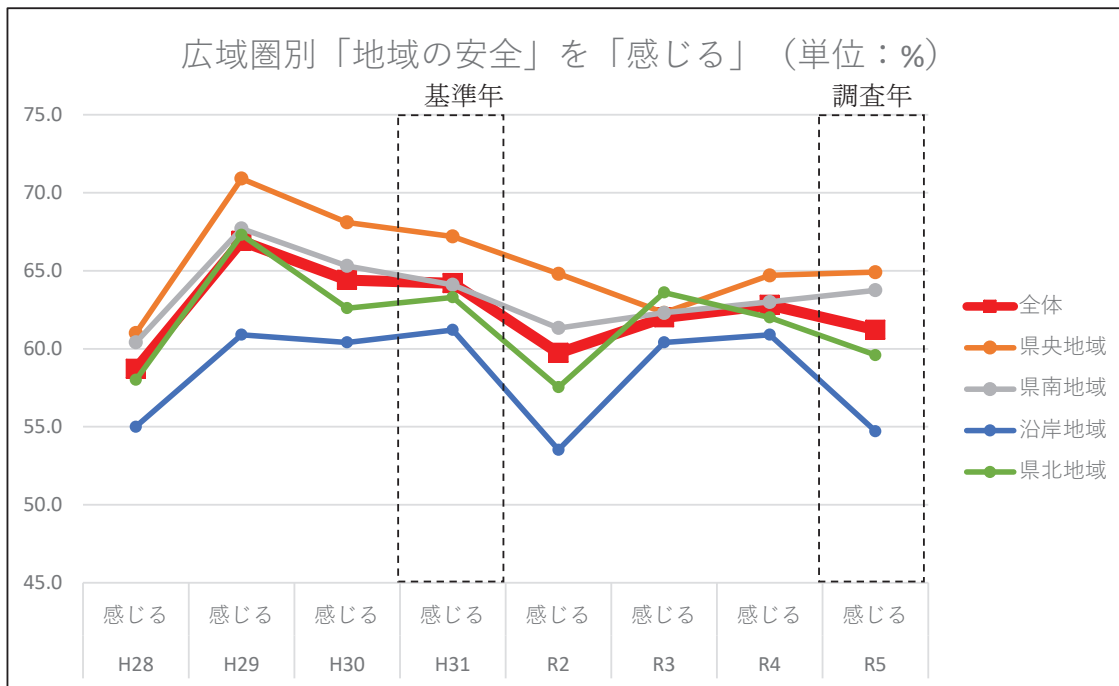
問4-4③ 「ボランティア・NPO・市民活動」状況について





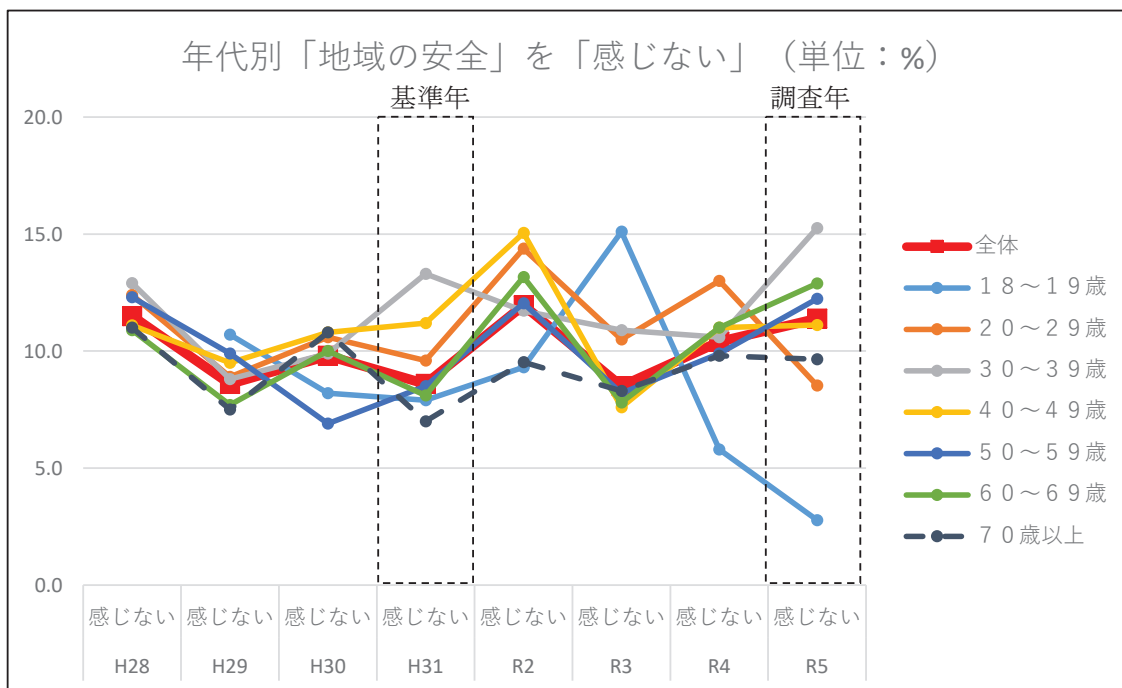
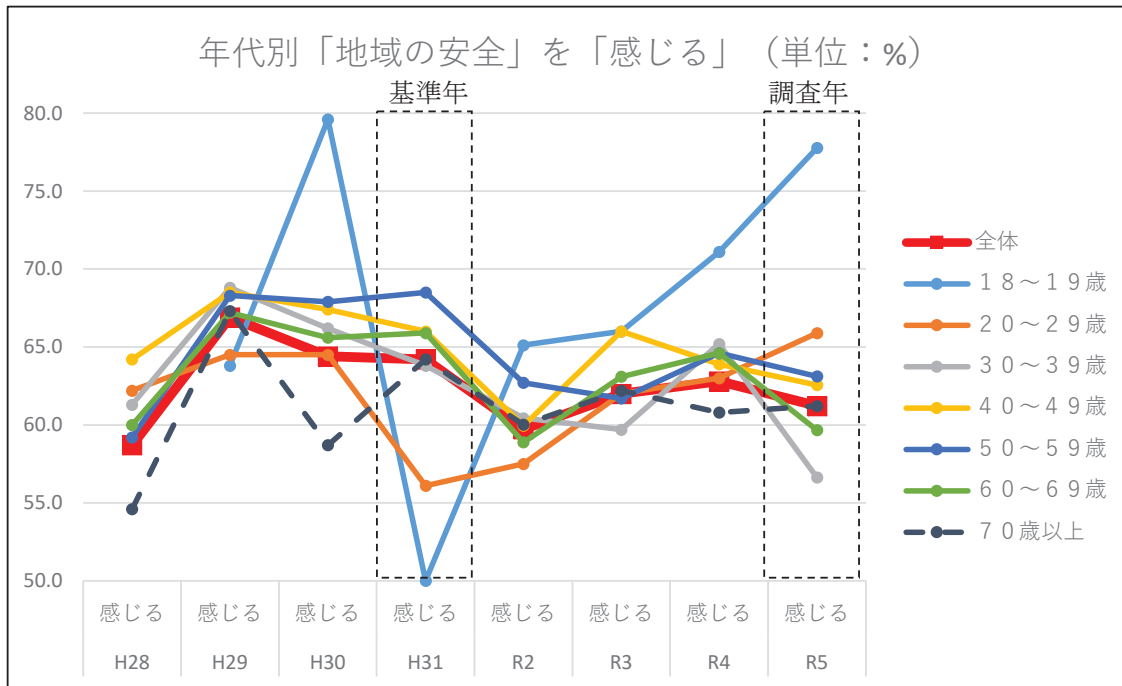
注 広域圏別年代別集計の県南、沿岸及び県北で18・19歳の件数が一桁の年があり留意が必要。

「地域の安全」の圏域と年齢のクロス

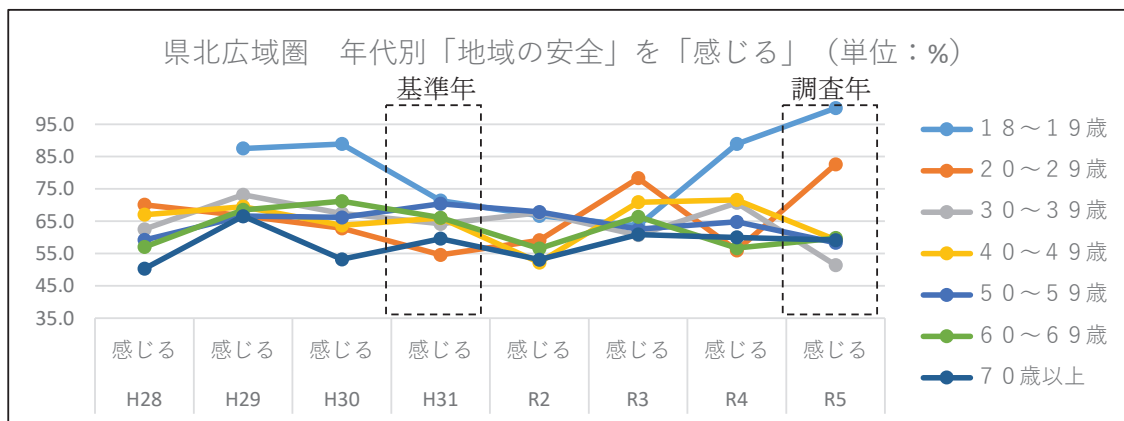
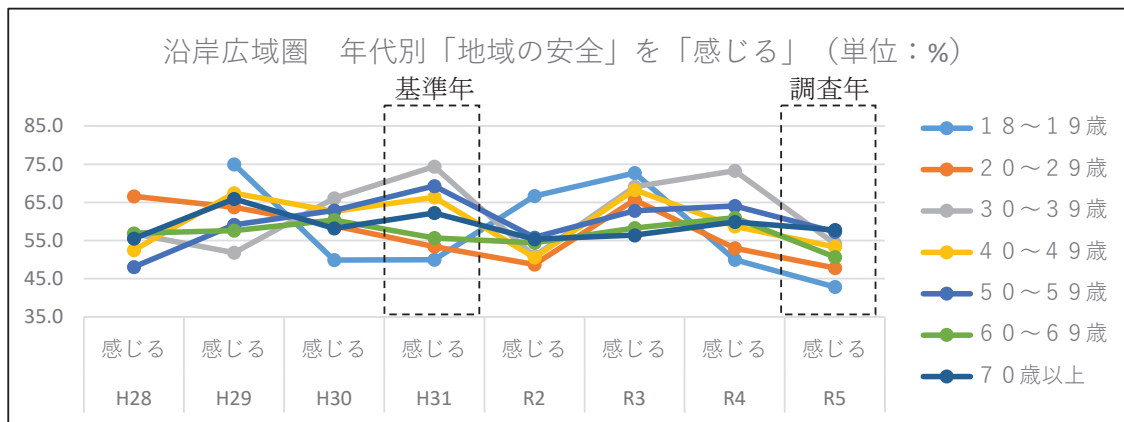
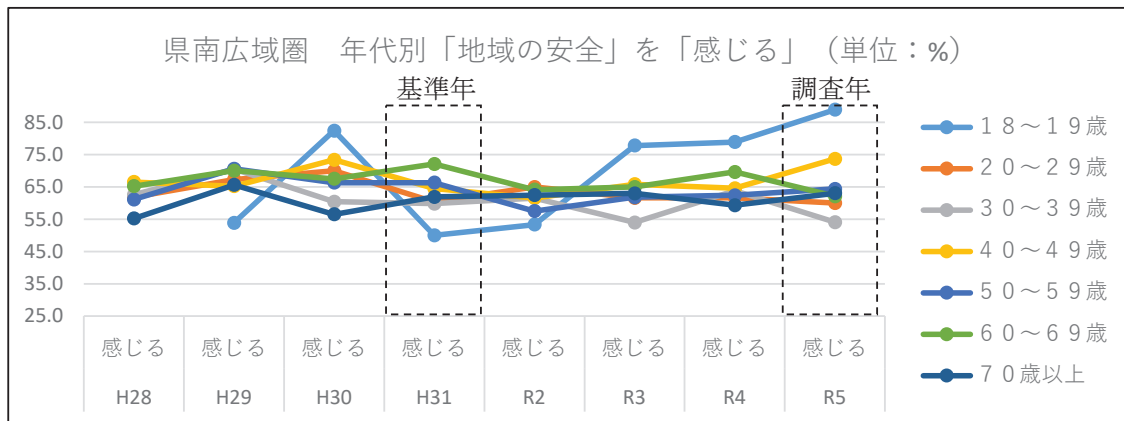
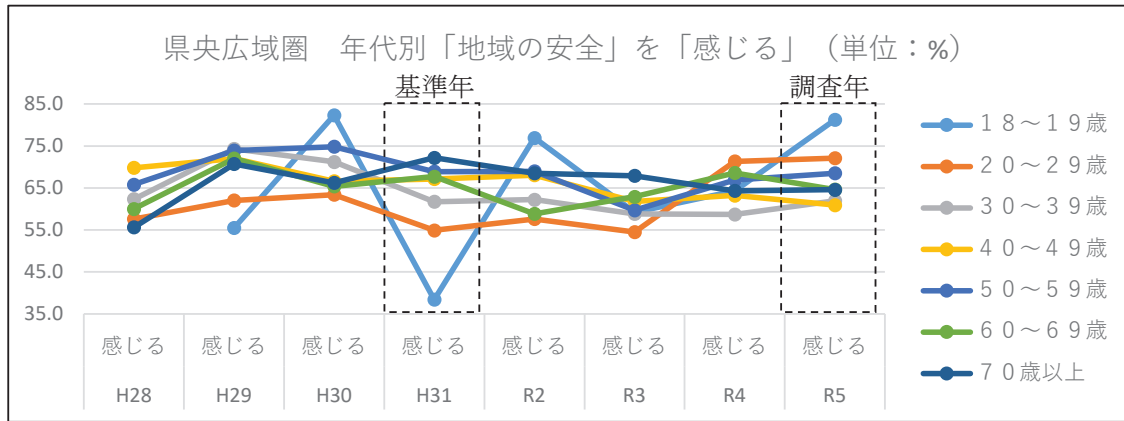


注 「感じる」は、「感じる」と「やや感じる」を合計した割合

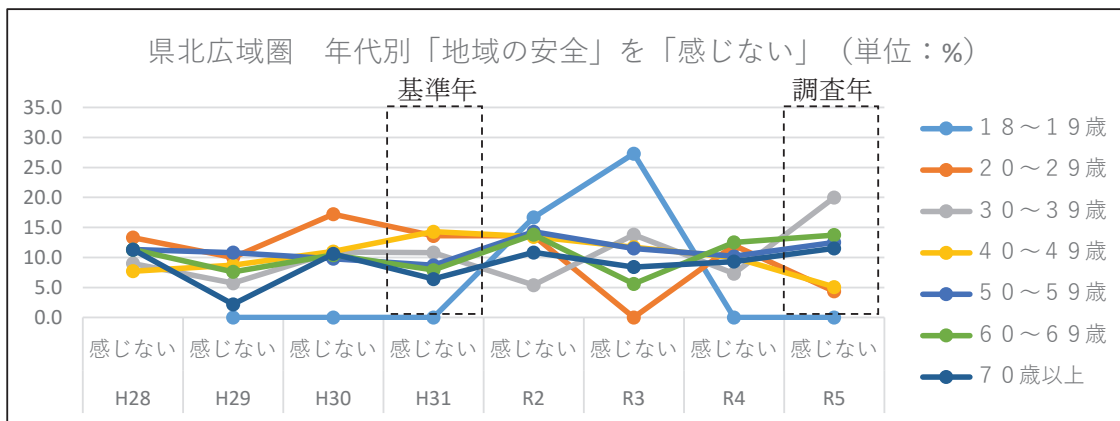
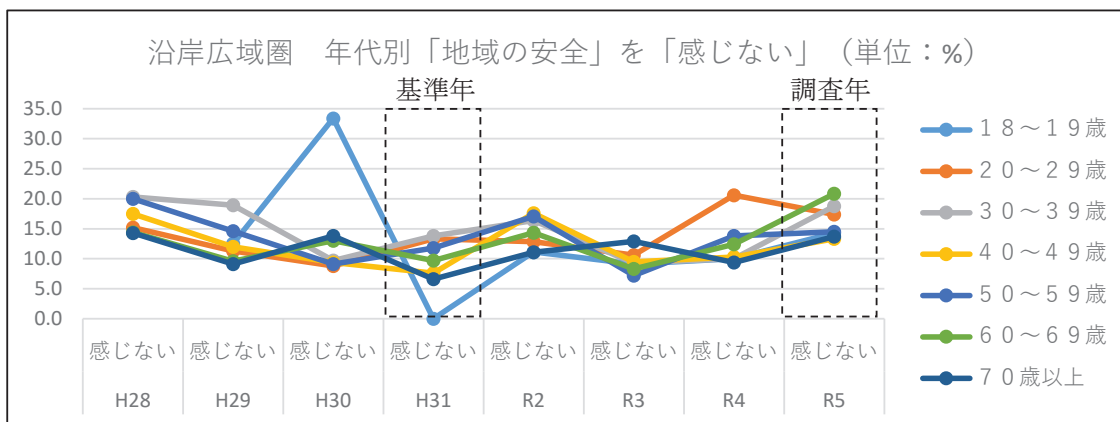
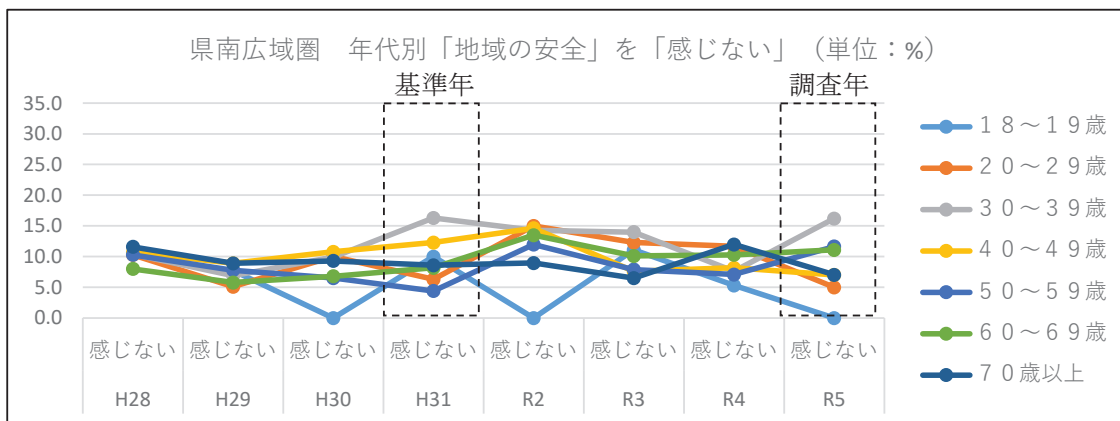
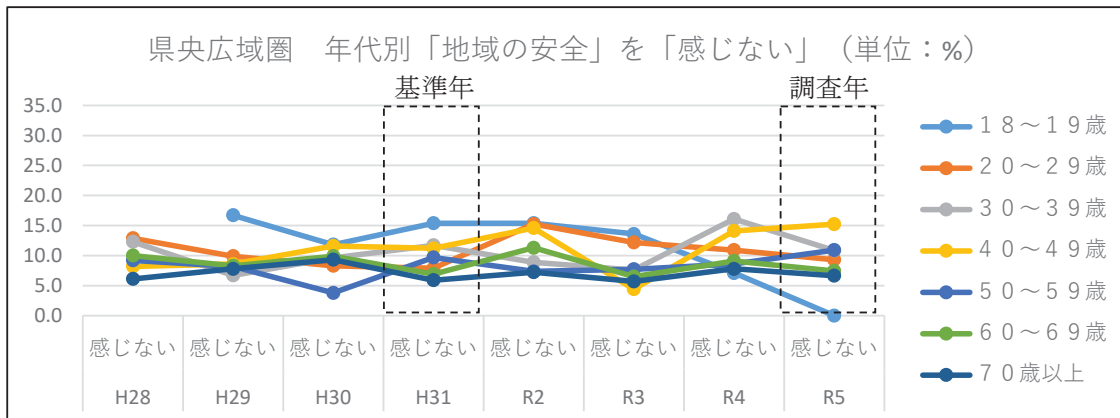
注 「感じない」は、「感じない」と「あまり感じない」を合計した割合



注 「感じる」は、「感じる」と「やや感じる」を合計した割合
 注 「感じない」は、「感じない」と「あまり感じない」を合計した割合



注 広域圏別年代別集計の県南、沿岸及び県北で18・19歳の件数が一桁になり、留意が必要
 注 「感じる」は、「感じる」と「やや感じる」を合計した割合



注 広域圏別年代別集計の県南、沿岸及び県北で18・19歳の件数が一桁になり、留意が必要
 注 「感じない」は、「感じない」と「あまり感じない」を合計した割合

令和5年

県の施策に関する県民意識調査（補足調査）

調査票

お 願 い

- ◆ このアンケート調査には、調査票をお送りした封筒に書かれたあて名の御本人様がお答えください。
 - ◆ お答えは、黒または青色の鉛筆・ペン・ボールペンでお願いします。
 - ◆ お答えは、直接この調査票にお書きいただき、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、2月1日（水）までに郵便ポストへ投函くださるようお願いいたします。
- ※ この調査について、御不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

岩手県政策企画部政策企画課 評価担当 佐々木、池田

TEL 019-629-5181（直通）

FAX 019-629-6229

E-mail AA0010@pref.iwate.jp

問1 現在のあなたご自身のことについて、おたずねします。

(1) 心身の健康

あなたはこころやからだ健康だと感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

(1)-1 からだの健康

① あなたはからだ健康だと感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

② そのように回答した理由として、関連の強い要因全ての番号に○をつけてください。また、要因について具体的な内容等があれば記載してください。

要 因	
1	睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス)
2	スポーツの習慣の有無
3	歩行などの行動の制限の有無
4	食事の制限の有無
5	健康診断の結果
6	持病の有無
7	こころの健康状態
8	その他()
要因の番号	具体的な事例内容

(1)-2 心の健康

- ① あなたはこころが健康だと感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全ての番号に○をつけてください。
また、要因について具体的な内容等があれば記載してください。

要 因	
1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス)	
2 仕事・学業におけるストレスの有無	
3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無	
4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など)	
5 相談相手の有無	
6 からだの健康状態	
7 その他()	
要因の番号	具体的な内容

(2) 余暇の充実

- ① あなたは余暇が充実していると感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全ての番号に○をつけてください。また、要因について具体的な内容等があれば記載してください。

要 因	
1	自由な時間の確保
2	運動や行動の制限の有無
3	文化・芸術の鑑賞
4	スポーツ観戦
5	文化・芸術活動の場所・機会
6	スポーツの場所・機会
7	自然(山・海など)と触れ合う場所・機会
8	学習活動の場所・機会(生涯学習など)
9	地域や社会のための活動の機会(ボランティアなど)
10	趣味・娯楽活動の場所・機会
11	家族との交流
12	知人・友人との交流
13	その他()
要因の番号	具体的な内容

(3) 家族関係

- ① あなたは家族と良い関係が取れていると感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全ての番号に○をつけてください。また、要因について具体的な内容等があれば記載してください。

要 因	
1	同居の有無
2	会話の頻度(多い・少ない)
3	一緒にいる時間(長い・短い)
4	家事分担のバランス
5	ペットの存在
6	自分が家族にもたらす精神的影響 (貢献・負担)
7	自分が家族にもたらす経済的影響 (貢献・負担)
8	家族が自分にもたらす精神的影響 (貢献・負担)
9	家族が自分にもたらす経済的影響 (貢献・負担)
10	困った時に助け合えるかどうか
11	家族はいない
12	その他()
要因の番号	具体的な内容

(4) 子育て

① あなたは子育てがしやすいと感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

② そのように回答した理由として、関連の強い要因全ての番号に○をつけてください。また、要因について具体的な内容等があれば記載してください。

要 因	
1	子どもを預けられる人の有無(親、親戚など)
2	子どもを預けられる場所の有無(保育所など)
3	配偶者の家事への参加
4	子育て支援サービスの内容
5	子どもの教育にかかる費用
6	子育てにかかる費用
7	自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など)
8	配偶者の就業状況(労働時間、休業・休暇など)
9	自分の勤め先の子育てに対する理解
10	配偶者の勤め先の子育てに対する理解
11	子どもに関する医療機関(小児科など)の充実
12	子どもの遊び場(公園など)の充実
13	子どもの習い事選択の幅
14	わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)
15	その他()
要因の番号	具体的な内容

(5) 子どもの教育

- ① あなたは子どものためになる教育が行われていると感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全ての番号に○をつけてください。また、要因について具体的な内容等があれば記載してください。

要 因	
1 学力を育む教育内容	
2 人間性、社会性を育むための教育内容	
3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	
4 不登校やいじめなどへの対応	
5 学校の選択の幅(高校、大学など)	
6 図書館や科学館などの充実	
7 学校教育における地域学習	
8 地域での教育・学び	
9 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)	
10 その他()	
要因の番号	具体的な内容

(6) 住まいの快適さ

- ① あなたはお住まいに快適さを感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全ての番号に○をつけてください。また、要因について具体的な内容等があれば記載してください。

要 因	
1	住宅の延床面積(広さ・狭さ)
2	居住形態(持ち家か借家か)
3	住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)
4	住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)
5	立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など)
6	公共交通機関の利便性
7	公園・緑地、水辺などの周辺環境
8	周辺地域の街並み
9	周辺地域の治安
10	近隣の生活音
11	近隣の生活臭
12	周辺施設の機能性(バリアフリーなど)
13	その他()
要因の番号	具体的な内容

(7) 地域社会とのつながり

- ① あなたは地域社会とのつながりを感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全ての番号に○をつけてください。また、要因について具体的な内容等があれば記載してください。

要 因	
1 その地域で過ごした年数	
2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	
3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	
4 学校・子ども会の活動への参加	
5 隣近所との面識・交流	
6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流 (スポーツ少年団、公民館講座等)	
7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	
8 地域の身近な情報に接する機会	
9 その他()	
要因の番号	具体的な内容

(8) 地域の安全

- ① あなたはお住まいの地域が安全だと感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全ての番号に○をつけてください。また、要因について具体的な内容等があれば記載してください。

要 因	
1	犯罪の発生状況
2	地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)
3	交通事故の発生状況
4	交通事故の防止(歩道の整備など)
5	火災の発生状況
6	火災に対する予防(消火栓の設置など)
7	地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など)
8	自然災害の発生状況
9	自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)
10	災害に対する行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)
11	食の安全に関する行政の情報発信 (食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)
12	感染症の予防に関する行政の情報発信 (感染症の発生状況、予防対策に関する知識の普及啓発など)
13	社会インフラの老朽化(橋、下水道など)
14	地域の安全に関心がない
15	その他()
要因の番号	具体的な内容

(9) 仕事のやりがい

- ① あなたは仕事にやりがいを感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全ての番号に○をつけてください。また、要因について具体的な内容等があれば記載してください。

要 因	
1	現在の職種・業務の内容
2	業種・業務の将来性
3	就業形態(正規・非正規など)
4	業務の量
5	現在の収入・給料の額
6	将来の収入・給料の額の見込み
7	収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)
8	現在の役職(職場での地位)
9	将来の役職の見込み
10	職場の人間関係
11	職場環境(オフィスの立地など)
12	職種・業務に対する周囲の評価
13	失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)
14	専業主婦・主夫、又は家事手伝いである
15	元々仕事をしていない(学生など)
16	以前仕事をしていたが、今はしていない
17	その他()
要因の番号	具体的な内容

(10) 必要な収入や所得

- ① あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全ての番号に○をつけてください。
また、要因について具体的な内容等があれば記載してください。

要 因	
1	自分の収入・所得額(年金を含む)
2	家族の収入・所得額(年金を含む)
3	自分の支出額
4	家族の支出額
5	自分の金融資産 ^(注) の額
6	家族の金融資産 ^(注) の額
7	自分の借金の額
8	家族の借金の額
9	生活の程度
10	その他()
要因の番号	具体的な内容

(注) 金融資産…預貯金や有価証券等

(11) 歴史・文化への誇り

- ① あなたは地域の歴史や文化に誇りを感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全ての番号に○をつけてください。また、要因について具体的な内容等があれば記載してください。

要 因	
1	その地域で過ごした年数
2	世界遺産があること
3	地域のお祭り・伝統芸能
4	地域の文化遺産・街並み
5	郷土の歴史的偉人
6	地域の文化・芸術分野の著名人
7	地域の食文化
8	地域での文化継承・保存活動
9	地域の歴史についての教育機会
10	地域に対する周囲の評判
11	誇りを感じる歴史や文化が見当たらない
12	地域の歴史や文化に関心がない
13	その他()
要因の番号	具体的な内容

(12) 自然のゆたかさ

- ① あなたは自然に恵まれていると感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全ての番号に○をつけてください。また、要因について具体的な内容等があれば記載してください。

要 因	
1	緑の量(豊か・少ない)
2	空気の状態(綺麗・汚い)
3	水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い)
4	海の状態(綺麗・汚い)
5	多様な動植物の生息
6	公園・緑地、水辺などの周辺環境
7	自然(山・海など)と触れ合う機会
8	地域での自然保護活動
9	自然に関心がない
10	その他()
要因の番号	具体的な内容

問2 次に、問1で回答した実感に係る新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響について最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。(該当しない調査項目は、「影響を感じない」を選択してください)

調査項目 (問1に掲げる分野)	よい影響を感じる	ややよい影響を感じる	どちらともいえない	あまりよくない影響を感じる	よくない影響を感じる	影響を感じない
① 心身の健康	5	4	3	2	1	0
①-1 からだの健康	5	4	3	2	1	0
①-2 こころの健康	5	4	3	2	1	0
② 余暇の充実	5	4	3	2	1	0
③ 家族関係	5	4	3	2	1	0
④ 子育て	5	4	3	2	1	0
⑤ 子どもの教育	5	4	3	2	1	0
⑥ 住まいの快適さ	5	4	3	2	1	0
⑦ 地域社会とのつながり	5	4	3	2	1	0
⑧ お住まいの地域の安全	5	4	3	2	1	0
⑨ 仕事のやりがい	5	4	3	2	1	0
⑩ 必要な収入や所得	5	4	3	2	1	0
⑪ 歴史や文化への誇り	5	4	3	2	1	0
⑫ 自然のゆたかさ	5	4	3	2	1	0

回答の理由となった、新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響の具体的な内容があれば、関連する上記調査項目の番号を付して記載してください。

調査項目の番号	具体的な内容

問 3(1) あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。

最も近いものを1つだけ選び、その番号に○をつけてください。

あなたの現在の幸福感 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
幸福だと 感じている	やや幸福だと 感じている	どちらとも いえ	あまり幸福だと 感じていない	幸福だと 感じて いない	わからない
5	4	3	2	1	0

問3(2)

① あなたが幸福かどうか判断する際に重視した事項は何ですか。該当する全ての番号に○をつけてください。

1 健康状況	2 自由な時間・充実した余暇
3 家族関係	4 友人関係
5 職場の人間関係	6 子育て環境
7 教育環境	8 居住環境
9 社会貢献	10 地域コミュニティとの関係
11 治安・防災体制	12 仕事のやりがい
13 就業状況	14 家計の状況
15 地域の歴史・文化	16 自然環境
17 その他	具体的に：

② ①で○をつけたものの中から、最も重視するものの番号を1つご記入ください。

問4 あなたは、今の生活全般について、どのように感じていますか。

あなたの気持ちに近いものを1つだけ選び、その番号に○をつけてください。

あなたの満足度					
(1つ選び、番号に○をつけてください)					
満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
5	4	3	2	1	0

問5 あなたは、普段の生活で、以下の行動をどのくらいの時間行っていますか。

以下の行動の種類ごとに、あなた（調査対象者）の1日当たりの行動の時間を記入してください（1週間の平均時間を目安にお答えください）。

（□内に数字を記入してください）

行 動 の 種 類	行 動 の 時 間				
	約		時間		分
①睡眠	約		時間		分
②身の回りの用事	約		時間		分
③食事（注1）	約		時間		分
④通勤・通学	約		時間		分
⑤仕事（収入を伴う仕事）	約		時間		分
⑥学業（学生が学校の授業やそれに関連して行う学習活動）	約		時間		分
⑦食事の用意・後片付け	約		時間		分
⑧掃除・洗濯	約		時間		分
⑨介護・看護	約		時間		分
⑩育児	約		時間		分
⑪買い物	約		時間		分
⑫その他（⑦～⑪以外の家事）	約		時間		分

（注1）仕事や学業の昼休みに食事をした場合、「③食事」には食事の時間だけを記入してください。食事後に休憩した時間は「③食事」には含めないでください。

（注2）行動の種類には①～⑫のほかに移動（通勤・通学を除く）、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌、休養・くつろぎ、学習・自己啓発・訓練（学業以外）、趣味・娯楽、スポーツ、ボランティア活動・社会参加活動、交際・付き合い、受診・療養といったものもあるので、①～⑫の行動の時間の合計が24時間より小さくても構いません。

問6 あなたは、昨年同時期に比べて、以下の行動にかかる時間が変化していますか。近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

	増えた	変わらない	減った	やっていない
学習・自己啓発・訓練（学業以外）	3	2	1	0
趣味・娯楽	3	2	1	0
スポーツ	3	2	1	0
ボランティア活動・社会参加活動	3	2	1	0

問7 あなたが、この1年間で経験したことについて、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|------------|--------------------|
| 1 結婚 | 2 離婚 | 3 子ども・孫の誕生 |
| 4 家族との死別 | 5 家族との別居 | 6 就職・転職・開業 |
| 7 昇進、昇給 | 8 失業・廃業 | 9 定年退職 |
| 10 住宅取得 | 11 引越し | 12 大きな病気、けが |
| 13 病気の克服 | 14 進学 | 15 学校の卒業 |
| 16 ペットの取得 | 17 ペットとの死別 | 18 事故・火災・自然災害による被害 |
| 19 交際の開始 | 20 交際の終了 | 21 要介護者・障がい者としての認定 |
| 22 その他 (| |) |

問8 県では「いわて県民計画（2019～2028）」の推進に当たって、これまで同様に、県民の皆様のご意見を政策に反映させていきたいと考えていることから、本計画期間（2028年）まで本調査を継続していきたいと考えています。ついては、引き続き、調査にご協力いただきたいと考えておりますので、調査への協力に係るご意向について該当する番号に○をつけてください。

協力してもよい	どちらでもよい	協力したくない
1	2	3

（注1） 調査対象者の選定に当たっては、継続してご協力をいただける方を優先的に選定しますが、年代や地域を考慮して選定することとなります。

（注2） 「どちらでもよい」とお答えいただいた方についても、選定の結果、改めて調査へのご協力について御依頼させていただく場合があります。

※ (4)で1～5に○をつけられた方のみお答えください。

その業種は何ですか (○は1つ)。

1 農業、林業	2 漁業	3 鉱業、採石業、砂利採取業
4 建設業	5 製造業	6 電気・ガス・熱供給・水道業
7 情報通信業	8 運輸業、郵便業	9 卸売・小売業
10 金融業、保険業	11 不動産業、物品賃貸業	
12 学術研究、専門・技術サービス業	13 宿泊業、飲食サービス業	
14 その他のサービス業	15 公務	
16 その他 (具体的に :)

(5) あなたのお子さんは、何人いますか (同居・別居は問いません)。

1 1人	2 2人	3 3人
4 4人	5 5人以上	6 子どもはいない

※ (5)で1～5に○をつけられた方のみお答えください。

あなたのお子さんは、次のどこにあてはまりますか (該当する番号すべてに○をつけてください)。

1 小学校入学前 (乳幼児を含む。)	2 小学生
3 中学生	4 高校生 (高校受験浪人を含む。)
5 高校を卒業し専門学校、短大、大学、大学院に在学 (大学受験浪人を含む。)	
6 学校教育終了で同居	7 学校教育終了で別居
8 その他 (具体的に :)

(6) あなたの世帯についてお伺いします。次のどれに当たりますか (○は1つ)。

1 ひとり暮らしである	2 一緒に暮らしている人がいる
3 単身赴任である	4 寮、寄宿舎、老人ホームその他の施設にいる
5 その他 ()

※ (6)で2～5に○をつけられた方のみお答えください。

あなたの世帯に含まれる方の人数をご記入ください。また、そのうち就労されている方の人数をご記入ください。(あなたとの続柄でお答えください。)

	人数	うち、就労人数
1 祖父母(配偶者の祖父母含む)	()人	()人
2 父母(配偶者の父母含む)	()人	()人
3 配偶者	()人	()人
4 兄弟・姉妹(配偶者の兄弟・姉妹含む)	()人	()人
5 子ども	()人	()人
6 子どもの配偶者	()人	()人
7 孫	()人	()人
8 その他 ()	()人	()人
()	()人	()人

(7) あなたのお住まいは次のどれに当たりますか (○は1つ)。

1 持家 (一戸建て)	2 持家 (集合住宅(マンション等))
3 借家 (一戸建て)	4 借家 (集合住宅(アパート等))
5 その他 (社宅、寮、下宿など)	

(8) あなたは岩手県に住んで通算何年になりますか (○は1つ)。

1 1年未満	2 1～5年未満	3 5～10年未満
4 10～20年未満	5 20年以上	

【お 願 い】

住所・お名前の変更等について

ご住所・お名前が変わられた場合（予定がある場合）には、お手数ですが、以下にご記入ください。

【新しいご住所】

〒

【新しいお名前】

--

※ 岩手県では、県外へお引越しされる方の理由を把握することで、今後の施策に反映させていきたいと考えています。

差し支えなければ、お引越しの理由を以下にご記入ください。

(例) 進学、就職、転職のため、等

--

ご協力ありがとうございました。

お手数でも2月1日（水）までに郵便ポストに投函くださるようお願いいたします。

「令和5年県の施策に関する県民意識調査（補足調査）」結果

○補足調査結果の概要

① 主観的幸福感（設問：あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。）

主観的幸福感について、「幸福だと感じる」から「幸福だと感じない」までの5段階の選択肢に応じて5点から1点を配点したところ、県全体の平均値は、5点満点中3.63点（基準年調査：3.58点）となり、基準年に比べて上昇しています。

なお、県全体の主観的幸福感については、幸福と感じる（「幸福だと感じる」又は「やや幸福だと感じる」）と回答した人が62.8%（基準年調査：61.8%）、幸福と感じない（「幸福だと感じない」又は「あまり幸福だと感じない」）と回答した人が14.4%（基準年調査：18.8%）となっています。

図1 【補足調査】主観的幸福感の平均値（県計）の推移〔点数〕

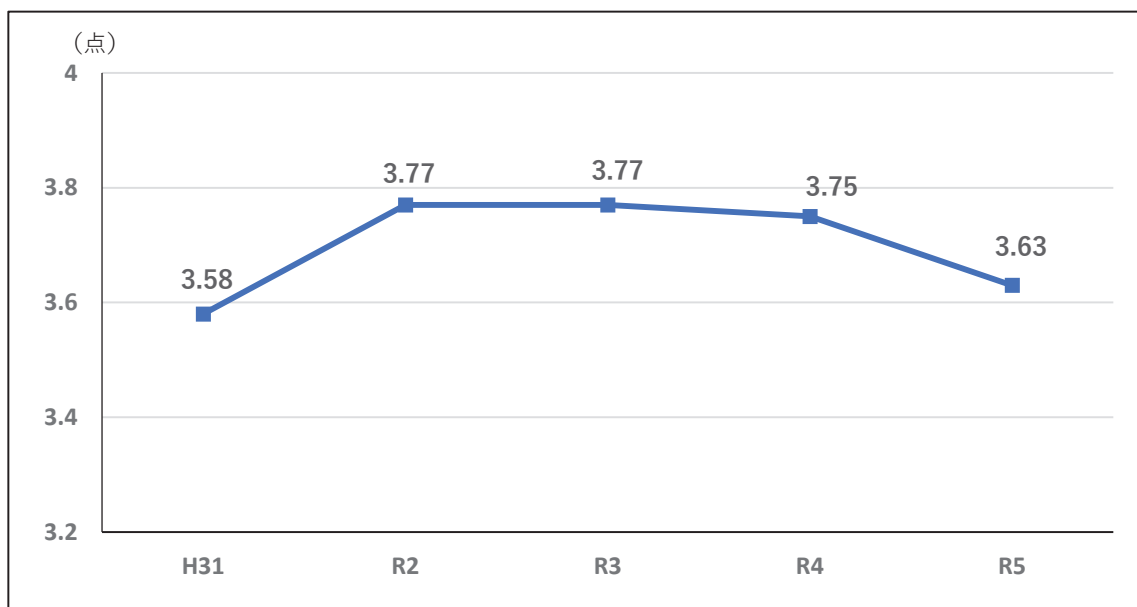
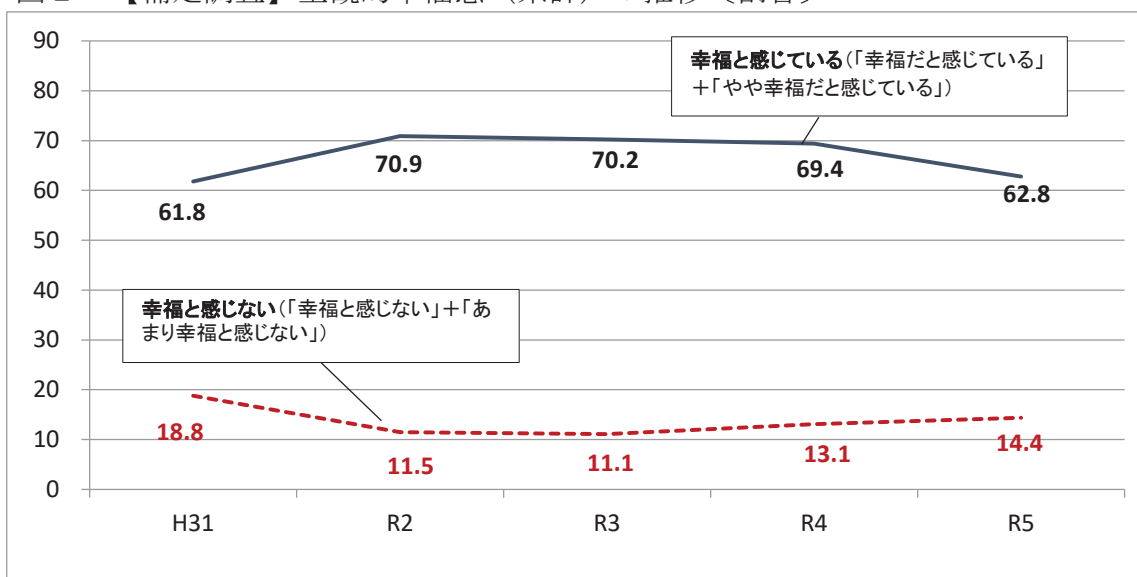


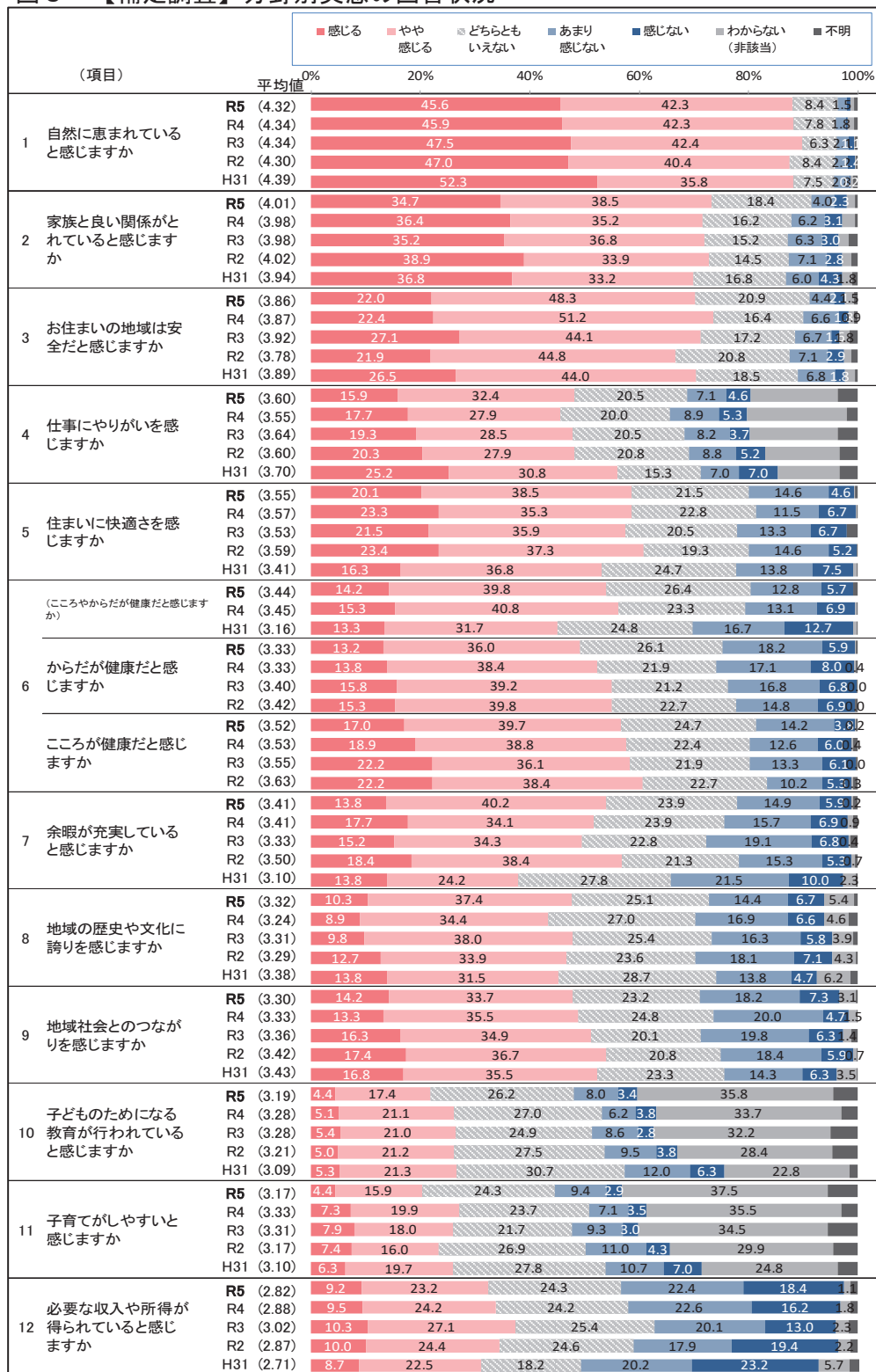
図2 【補足調査】主観的幸福感（県計）の推移〔割合〕



② 分野別実感（設問：現在のあなたご自身のことについて、おたずねします。）

12分野について実感を聞いた結果、「自然のゆたかさ」及び「家族関係」の実感が4点を超えているほか、「地域の安全」の実感も基準年と同様に高くなっている一方で、「収入・所得」の実感は引き続き低くなっています。（下図は、令和5年調査の分野別実感の平均値が高い順に整理しています。）

図3 【補足調査】分野別実感の回答状況



「平均点の算出方法について」

「感じる」を5点、「やや感じる」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまり感じない」を2点、「感じない」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数（「わからない」、「不明（無回答）」を除く。）で除し、数値化したもの。

③ 幸福を判断する際に重視する事項

(設問：あなたが幸福かどうか判断する際に重視した事項は何ですか。)

幸福かどうか判断する際に重視すると回答した項目は、前年の調査結果と同様に、「家族関係」や「健康状況」が特に高い結果となっており、その中で最も重視する事項として回答した人が多い項目は、「健康状況」の30.1%、「家族関係」29.1%となっている。

図4 【補足調査】幸福を判断する際に重視する事項の回答状況

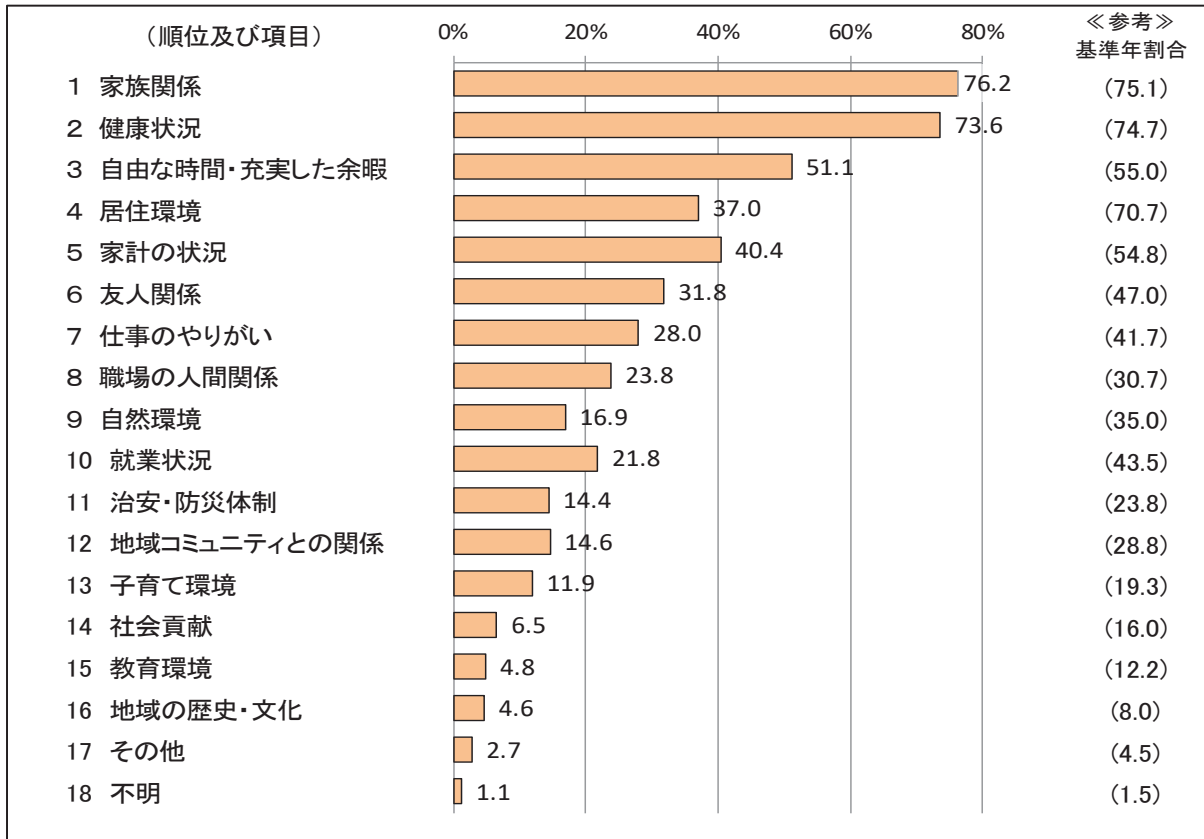
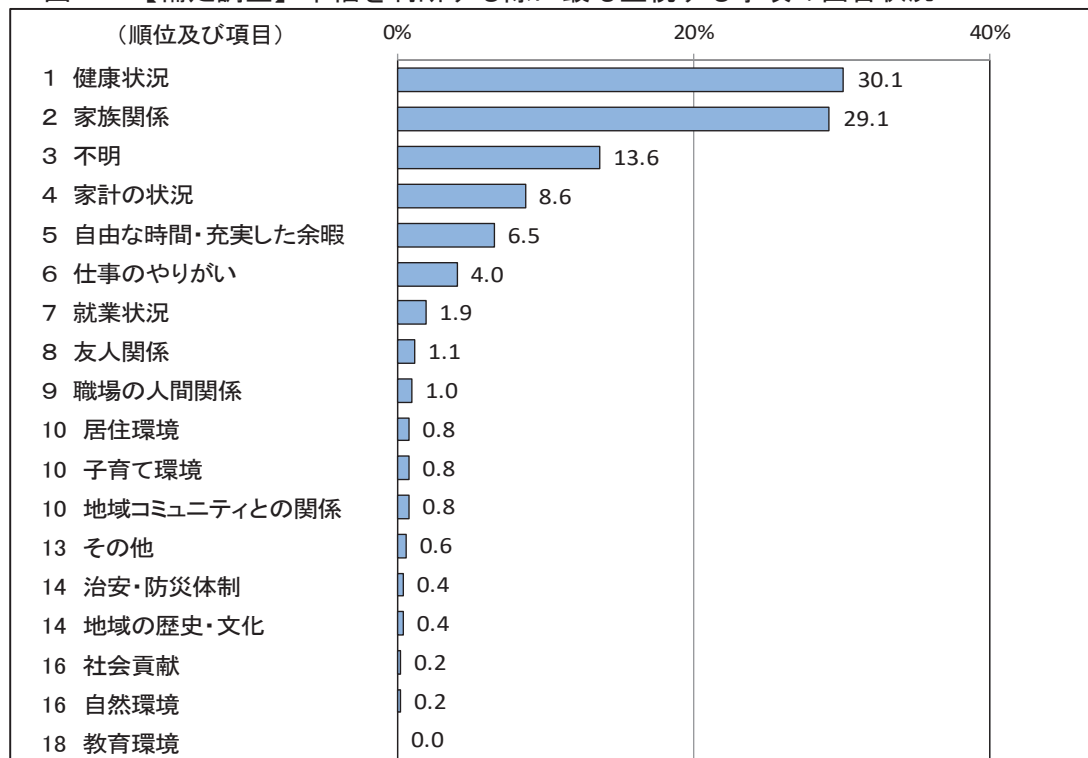


図5 【補足調査】幸福を判断する際に最も重視する事項の回答状況



④ 新型コロナウイルス感染症の影響について

(設問：問1-1で回答した実感に係る新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響について最も近いものを1つ選び、番号に○をしてください。)

新型コロナウイルス感染症の影響についての分野別の回答結果は、図6のとおりであり、特に「こころの健康」や「余暇の充実」においてよくない影響を感じた人が多くなっています。

図6 【補足調査】新型コロナウイルス感染症の影響に係る項目の回答状況

(項目)		影響を感じる程度						よい影響 (%)	よくない影響 (%)	
		良い影響を感じる	やや良い影響を感じる	どちらともいえない	あまり良くない影響を感じる	良くない影響を感じる	影響を感じない			
① 心身の健康	R5	3%	9%	22%	26%	22%	9%	10%	11%	48%
	R4	3%	9%	19%	27%	26%	10%	6%	13%	52%
	R3	3%	8%	15%	21%	42%	9%	4%	10%	63%
①-1 からだの健康	R5	3%	9%	27%	24%	22%	11%	4%	12%	46%
	R4	3%	11%	25%	21%	22%	15%	3%	14%	43%
	R3	3%	8%	15%	21%	42%	9%	4%	10%	63%
①-2 こころの健康	R5	2%	9%	21%	26%	28%	10%	4%	12%	54%
	R4	2%	9%	20%	31%	26%	9%	3%	11%	57%
	R3	2%	6%	8%	28%	48%	5%	4%	8%	76%
② 余暇の充実	R5	3%	11%	21%	27%	25%	9%	4%	14%	52%
	R4	3%	11%	15%	26%	34%	8%	3%	15%	59%
	R3	1%	6%	12%	21%	51%	5%	4%	8%	72%
③ 家族関係	R5	7%	10%	33%	16%	11%	18%	4%	17%	27%
	R4	6%	13%	28%	15%	13%	20%	3%	19%	29%
	R3	4%	7%	22%	22%	26%	16%	4%	11%	49%
④ 子育て	R5	1%	6%	17%	18%	16%	34%	11%	4%	34%
	R4	2%	5%	19%	15%	18%	34%	6%	7%	33%
	R3	2%	5%	15%	21%	33%	22%	4%	6%	54%
⑤ 子どもの教育	R5	1%	4%	15%	17%	19%	34%	11%	5%	35%
	R4	2%	4%	18%	18%	20%	32%	7%	6%	38%
	R3	2%	4%	15%	24%	31%	21%	4%	6%	55%
⑥ 住まいの快適さ	R5	3%	11%	36%	11%	8%	27%	5%	14%	19%
	R4	4%	11%	32%	12%	9%	28%	3%	15%	21%
	R3	2%	7%	30%	19%	19%	20%	3%	10%	38%
⑦ 地域社会とのつながり	R5	2%	7%	26%	27%	23%	11%	4%	10%	49%
	R4	2%	8%	24%	24%	26%	13%	3%	11%	50%
	R3	1%	5%	17%	30%	35%	9%	4%	6%	65%
⑧ 地域の安全	R5	4%	11%	35%	11%	11%	22%	5%	15%	23%
	R4	3%	13%	33%	12%	13%	23%	3%	16%	25%
	R3	2%	5%	26%	25%	25%	14%	3%	7%	50%
⑨ 仕事のやりがい	R5	3%	8%	25%	18%	14%	24%	8%	11%	31%
	R4	2%	9%	25%	16%	15%	28%	5%	11%	31%
	R3	2%	6%	22%	20%	27%	20%	3%	8%	47%
⑩ 必要な収入や所得	R5	1%	6%	26%	17%	20%	23%	7%	7%	37%
	R4	1%	5%	25%	19%	21%	26%	3%	6%	39%
	R3	2%	5%	18%	16%	36%	21%	2%	7%	52%
⑪ 歴史・文化への誇り	R5	1%	6%	31%	12%	8%	36%	6%	7%	20%
	R4	2%	5%	32%	10%	9%	39%	3%	7%	20%
	R3	1%	4%	19%	29%	32%	13%	2%	5%	61%
⑫ 自然のゆたかさ	R5	6%	13%	28%	4%	4%	38%	6%	20%	9%
	R4	6%	12%	28%	3%	6%	42%	3%	18%	9%
	R3	2%	9%	26%	21%	23%	17%	2%	11%	44%

○自由記載

	回答内容
良い・やや良い影響を感じる	<ul style="list-style-type: none"> ・持病持ちなので、特に気になりました。(①) ・単身赴任中につき、特になし。(①) ・コロナウイルスの感染症対策 最初は電話予約で、電話が通じなくて、4時間かかったが、最近では病院や日時を割り振って、改良されて、良くなった。(①-1) ・手洗いやうがい、消毒などが習慣になったので(①-1、2) ・新型コロナワクチンも5回目の接種が終り、健康維持できている。(①) ・医療職なので、業務が増えた。収入は一時増えた マスク、手洗い、人ごみを避けるなど、これまで行われていなかったことが行われるようになり良いことだと思う。(⑨⑩⑪) ・家にいることが多くなり片付けが進み快適になった。(②) ・家族で過ごす時間が増えたこと。(③) ・地域活動が減った。(⑦) ・地域のことをよく考えるきっかけになった。(⑦) ・仕事は半導体関連なので逆に忙しい状態になったが、それ以外の事を考えれば素直に喜べるものではない。(⑨⑩) ・コロナ過でも神社の行事は、小さくとも行なわれている事。お寺も近いし、お墓の草刈り作業で古いお寺も守られている。(⑪) ・宮城出身なので岩手の雄大さを感じる。(⑫) ・アウトドアが増えた(感染のリスクが低いため) (⑫)
どちらともいえない	<ul style="list-style-type: none"> ・都会に住む、子供達の里帰りが少なくなってきた、さみしい。(①) ・交流する機会がコロナのために会えないし、行動するのも心配で、仕事以外の外出が出来ないで休みの日は家にいる事がほとんどになってしまった。以前はよく出かけていたのに、1人の時間がほとんどです。(①-1) ・外出する事もないので…(①) ・老齢の兄姉に前程会えなくなった事。(①-2) ・コロナ禍で、仕方無いのは分かるが、行事が短縮になったりコロナ前のように出来ないのが、かわいそうに思ったりする。(②) ・家で過ごす時間が増えたことで、家の中や近辺をキレイにしたり過ごしやすい空間にアップデートできました。散歩する時や周りに人が居なければマスク無しでも過ごしやすくなりました。以前はどこかへ出かけたことも発信しづらかったけど、最近はそれほど気にすることなくSNSで発信することが出来る気がします。(②⑥⑦) ・同居している家族内ではあまり変化を感じないが、老人ホームや病院に入所中の家族とはほぼ会えないため。(③) ・ルールを守って暮らせば大丈夫だと思っている。ルールを守れないのはちょっといやだなと思うが、メディアはうるさすぎる。免疫を高める。コロナで中止のものは、見直す機会だと考える。(⑤⑦⑧)
あまり良くない・良くない影響を感じる	<ul style="list-style-type: none"> ・行動制限により解放感がない(①②③⑦) ・持病があるので極力感染予防をはからなければならず、人との接触を出来るだけ避けたので、交流が減り、会合の出席も控えざるを得なかった。(①②⑦) ・まだ感染はした事は無いが、今年はインフルも流行しているためだが、コロナもインフルの様な形で思っていかなければいけないのかなと思う所です。うがい、手洗いなど基本的な事は当たり前前のようにやっているが、もし感染したら、しょうがないと思っていかなければいけないのかな…とと思っている所でもあるが、ちょっとやっぱりコワイ所もある。主人が感染したら、大変な事になるかもしれないので。(①-1) ・マスクしない人へのストレスを感じる。(①-2) ・からだの健康については、いつも外出するときマスクや手の消毒に注意してます。(①-1) ・人との隔たりが出来たように感じる。マスクやワクチン等、それぞれの価値観の押し付け合いでストレスを感じることもあった。(①) ・自分自身コロナ感染を経験し、自宅療養中と仕事復帰どちらもとても大変だったので、この結果となりました。(①) ・ワクチンによる後遺症(①-1) ・行動制限によるもの。→旅行、食事へのためらい、制限(①-2) ・糖尿病をもっているのでは外出をしないようにして仕事も辞めてしまったのでなかなか友人とも会えず買い物も短かい時間で人のいない時間帯だったり、苦労はたくさんありました。収入も減りましたまだ年金もらっていないのでコロナのせいで生活はやっぱり大変です。心も体も良くない影響です。(①-1)

	回答内容
あまり良くない・良くない影響を感じる	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行が出来ない。(①) ・会いたい人に、なかなか会えず、悲しい。(①-2) ・社会に出て過ごす家族に対する心労が増えた。(①-2) ・コロナは自分の様に重い基礎疾患を持ち65才以上の者には重要な影響がある(①) ・イベントの中止、行動制限(①) ・家族への感染、感染予防、職場での感染予防対策に心身共に疲れた。仕事が増えた。気を遣った。(①) ・肺が弱く、風邪を引くと肺炎になりやすいので、コロナに感染するのが、とても怖いです。(①-1) ・思うように外出したり、仕事をしたりできない。みんながそうだと思うが、気にしだしたらキリがない。(①②③④⑤) ・コロナワクチンの副反応で同僚が休んでしまいその人の分の仕事をやっており大変。(①) ・エッセンシャルワーカーに属する職業に就いております。コロナ禍で母としての自分と職業人としての自分の両立を目の当たりにし、不安を感じております。(①-2) ・体調が良くないので出歩くのが心配です。(①) ・新型コロナウイルス感染症になるのが気になって出かけたりして、こころのリフレッシュなどを中々することができないところです。(①-2) ・福祉施設勤務でクラスターを経験したため。(①) ・全てにおいてみなさんが思い感じている事と変わらない。子どもと孫の成長の過程を見て、喜び、褒めてあげる事が出来ない 会う事も出来ない時は心が痛んだ。病気の夫に会いくために意欲的にワクチン接種に行った話を聞くと、ありがたいと感じた。普通にしていた事は出来ない時はストレスとなる。仕方無い。夫の病気とコロナが同時だったためか社会から見離された。その気持ちをどう前向きにしていくなかの戦いだったのはウソではない。せめて仕事ができ、職場の方々と話が出来れば気持ちも違ったのではないかと働く事ができるありがたさを思っていました。(①) ・感染注意のため、何処に行くにも頭からコロナの事がよぎってしまう自分がいる。(かかる大変な事になる) 人との接触を最小限する為、外に出ない様にする事による足腰が増々弱りました。(①) ・安心して外出できないので外出の回数を減らしました。(①②) ・濃厚接触、感染者の欠員で仕事で負担が増えた(①-1) ・同僚が感染し、濃厚接触者となり、休業した(7日間)(休業保障有り)(①) ・介護の仕事をしているので(訪問介護)、訪問する先が感染者でも、しなければならぬので、心身ともに負担を感じる。又、仕事の関係上、旅行等出かけられない(①) ・コロナが流行しているので集会や習いものの外出、病院に行くのも不安があり外出できないので外出するとコロナになるのではと不安感が出てきて特に病院は盛岡まで行くとき、3時間もかかるので気が重くなります 旅行、東京に居る娘たちにも会いたいですがいける勇気もありません。今後コロナの分類が5類になるとコロナ感染者も発表しなくなるのでしょうか。そうすると今より情報がなく一段と不安になって出かけるとコロナになるのではと今より最も不安になりますしコロナが今以上に増えてもわからない事態になるのでは。コロナが落ち着いての5類ならわかりますがよい対策はないのでしょうか。(①-1, ①-2, ②) ・3人家族中2人が陽性になったがオンラインでの登録のやり方がわからず保健所のサポートが何もなかったことが悲しい。今後もこのように世の中から取り残されて、家族を十分に幸せに生活させていけるのだろうか ・現時点でコロナ感染はしていないが、ワクチン接種もどちらかというくらい遅いように感じるほか、医療機関が少なく予約しにくい。また、他県に比し、オミクロン株以降の感染拡大が高止まりし死者が増えている。(①-2) ・新型コロナウイルス感染症の発症による、行動制限や予防対策により余暇活動や諸行事に中止や規制がされ、活動に影響を与えている。(①、②) ・コロナに対して感染しない様に買い物も短時間に済ませる様に気をつけている。(①) ・自粛により、家族以外の人との関わりが減少していた。(①②⑦) ・まだまだ『コロナウイルスに感染した』となった場合、影響は大きいと思います。1人では、大変な問題であると思います。(①) ・外出の機会の減少(①) ・コロナに感染した。(①) ・余暇の充実については、温泉などには全々行っていません。(②) ・感染した場合、高齢者と同居のため、影響が心配。体調も基礎疾患があるので心配だし、収入などにも影響が出ると思うと心おだやかにはいられない。(①) ・自由に行動することが出来なくなった。(②) ・身近な人達にコロナが出ていつか自分にもコロナになるんでないかと不安です。(②) ・外出を控えている(②)

回答内容

- ・頻りに温泉に宿泊していますが子供連れを見ると不安になり、さけています。買い物の時も同様です。コロナのため、町内会の活動は全くないですが、老人クラブは状況をみながら、活動を続けています ゆいいつ地域とのつながりです！ (②)
- ・行動が制限されてしまうので、ストレスを感じる。(②)
- ・近くに感染者があった。(②⑦)
- ・仕事上コロナ対策のため県外に行けないため、レジャーが楽しめない(②)
- ・旅行に行きたいが、万が一感染し、子どもの行事や生活に支障をきたすのではと思うと、遠出できない。(②)
- ・行動制限による施設の閉鎖や、職種柄、感染しづらく、感染経路もクリーンでいるべきと感じているから(②)
- ・旅行や、県外の友人と会う機会が減った。(②)
- ・外出が制限される(②)
- ・外出が減った。(②③)
- ・外出が減ったことが影響している。(②③)
- ・外出、交流の機会が減った(②⑦)
- ・遠出をするのが好きなのですが、コロナが発生して以降は控えている。(②)
- ・行動制限(②)
- ・いろんな祭りなどが中止になって楽しみが減った(②)
- ・家族に看護師がいるので、とても気を使っている。皆すれちがいにご飯をたべたり、千葉や埼玉にいる兄弟とも会えないでいる。(③)
- ・感染対策などで仕事を休みにされると給与が減る 息子をあづけている事業所が閉鎖したりして仕事を休まなければならなかったりした。(⑩)
- ・コロナで学校交流の場がなく知りあいもできない。学校イベントもなく子供がかわいそう。(②)
- ・外出をひかえているため、大好きな旅行を何年もできていないし、友人と会う機会が減った。(②)
- ・外出、旅行、会合等の制限(②⑦)
- ・むすめ家族が感染した。(③)
- ・別居している家族や、肉親と自由に会ったり会食など地域での交流ができない。住んでいる地区自治会での毎月の地区カフェや秋まつり、女性部や老人クラブの旅行が中止。(③)
- ・県外にいる子供や、親に会うのに気を使わないといけない。子供達は、父(子供から見たら、祖父)の葬儀にも、親せきより反対され、参加させてあげられなかった。(③)
- ・コロナのために家族が帰って来られず、会いにも行けない。仕事の関係上行動制限が解除されても行きづらい。(③)
- ・遠くに住んでいる孫達が気軽に帰省出来ない事(③)
- ・家族で互いに注意しあい多く話すようになった。(③)
- ・去年家族がコロナ感染してしまい外に出られない、食費がかかりすぎて大変だった。(③)
- ・仙台で働いている子どもと、なかなか会えなかったこと(③)
- ・遠くの家族との行き来が出来なくなった(③)
- ・遠方に住んでいる子供に会えない(③)
- ・今3人子どもがいます。これからの未来を考えると、早くコロナが落ち着き、今まで通り集団で行動できる日がくると良いと感じます。おくりむかえ、登下校をはじめ、発表会等の参加や遠足等の行事。(④)
- ・子供達へのマスクを義務づけることへの不安。(④)
- ・保育園、学校の行事等に行く事が出来ずに残念(④)
- ・マスク生活で表情が見えない状態での、活動がかわいそう(④⑤)
- ・子供の経験や学びの場が減った。とても残念と思う(④⑤)
- ・行事等の中止、縮小。(④⑤⑦)
- ・子供達の学校、スポーツ活動については、かなりの制限が有り、かわいそうだった。大会等も見に行く事がほとんど叶わなかった。祭りの方も開催できなかったり、参加を見合わせしている間に子供達も成長して、一番いい時期の大事な数年間が失われた。所属している郷土芸能団体は存続の危機に直面している。(④⑤⑦)
- ・自分の顔に自信をもてない子がふえるのではないか不安。(⑤)
- ・学校での行事の中止、縮小があり、悲しんでいる。(⑤)
- ・マスクができない子供が4回コロナの濃厚接触者になり5日間どこにも行けなかったのが大変でした。重度知的自閉症の子供なので理解することもむずかしく学校やデイにも行けず親子で苦しい時間でした。(⑤)
- ・学校での親への情報共有が少なすぎる。ある程度の情報を親にも教えて欲しい。(⑤)
- ・マスク着用など負担が多い。(⑤)

あまり良くない・良くない影響を感じる

回答内容	
あまり良くない・良くない影響を感じる	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達の部活動や大会等の制限があったり、修学旅行で関西方面や東京方面へ行くことができず、県内や隣県に行くことになったり、子ども達の様子を見ていて、かわいそうに思うことがたくさんある。(⑤) ・イベントの中止や外出控え等で経験させてあげられないことが沢山あり、可哀想に感じている。(⑤④⑦⑪) ・お互いに長く話す事が少なくなりました。(⑦) ・地域社会とのつながりについては、全々行っていません。(⑦) ・地域行事が無くなった。(⑦) ・行事が減り、交流が出来なくなった。(⑦) ・家族がコロナに感染した時、風評被害が起きて物が売れなくて困った。(⑦) ・地域活動の機会減少(⑦) ・地域の行事が中止になった。(⑦) ・今まで継続してきたことが行えなくなり、地域の方々とのつながりが希薄になっている。子ども達への影響も大きいと思う。(⑦) ・自治会行事のとりやめ。(⑦) ・地域の行事や集会などが無くなっている。(⑦) ・情報が少なくなった。(交流の減少)長期(3年)になると復活しなくなると感じる。(⑦) ・夫婦で罹患し、友人達にお世話になり心強かった。近所の方々に感染が広まらない様気を使った。職場に迷惑をかけた。罹患したことにより、身体的にはもちろんだが精神的な負担の方が大きいように感じた。(⑦⑧⑨) ・多人数で行動できる機会が少なくなった(⑦) ・地域(町内会)の行事が中止になることが多かった。(⑦) ・R2年12月末に引越したが地域の行事がないので近所の方がどんな人なのか分からない。(⑦) ・行事、会議等人の集まりが無くなった。(⑦) ・住まいの地域の安全は、詐欺からの電話が頻繁に来る。(⑧) ・医療従事者であるためやりがいより不安の方が大きい。(⑨) ・医療機関で働いているが、忙しさと収入が見合っていないと感じる。(⑨⑩) ・休めば休んだ分売上が減少して収入も下がるので。(⑨⑩) ・新型コロナで訪問介護の仕事が大変だった(⑨) ・新型コロナになってから仕事がやりづらくなった。(⑨) ・仕事の収入がコロナ禍の影響で激減し、以前のように回復していない。今後の見通しも不透明なため。(⑩) ・濃厚接触者になると、職場を休まなくてはならず、パートの人にとっては、収入が減少となり、電気代や、食品等の高騰で、やりくりが大変。娘の高校卒業後の進路が決まっているが、学費等の不安が付きにくい。(⑩) ・コロナの影響で会社がつぶれてしまった。(⑩) ・自営業(サービス業)のため、補償も少ない(⑩) ・日本だけの問題ではないと思うのですが、未来の生活を考えると、楽しみよりも、心配事の方が多と思う。地道な人生があれば良いのだと思います。(⑩) ・コロナで仕事や支出は増えたが収入が増えない(⑩) ・伝統芸能の練習やお見せする場が少なく、子ども達に伝承しにくい。(⑪)
影響を感じない	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染していないため影響をあまり感じない。普段から外出をあまりしないので影響を感じない

	回答内容
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・外出の機会が減り、運動不足。OB会や同窓会、町内会の諸行事が中止になり、残念な気持です。1日も早くコロナが収束するよう祈っています。 ・全ての事が、マスク等も、当たり前になってきている。 ・人間性を問われた。人に傷つけられた思いは忘れようがない。気遣いの心が大切。 ・岩手県は今の所は読者ページ居ないと『すずめの戸締り』等は岩手と名乗れない。10万円も方の地域は払っていない。 ・家族の手術が決まっていたのですが、入院時無症状ではあったのですが陽性となり戻ってきた。その後、検査等やりなおし時間がかかった。 ・自分が感染した場合、自分だけじゃなく接触した人も検査対象となります。職場が高齢者施設という事もあり、週2回抗原検査を受けている状況です。 ・自由に外出や飲食が出来ないことに対する弊害が多い ・Covid-SARS-2のウイルスは日本の感染研や米CDC、FDAなど世界の病原菌等の研究所では“同定”されてはいません。ゲノムは公表されているながら、その存在は未だ特定できていないのが現実。PCR検査は、3万個の塩基のうち80～100個で検出しようとする極めて不正確で信頼性が低い検査です。コロナは誤ちや誤解を基にした空騒動の可能性があります。 ・多くの人が感染しているので、自分にうつらないかと心配で、混雑したところに行けない。家族で一緒に出かけられない。 ・家族が感染した時、金銭的、精神的にかなりの負担がありキツかった。 ・感染していない ・全て；コロナという名のふつうの風邪の影響ではなく不必要な対策禍です。意味の無いかえって害になるマスクを強制される。本来強制力は無いのに屈辱です。息苦しい、みっともない、まわりの人がみんなマスクしてるのが気味が悪いです。ワクチンもたくさん人が死んだり、働けなくなっている人がいますね。 ・家族全員コロナに感染していない ・予防により必要なものの購入で出費！外出、交流の低下。家の中に人が多く行動が気になる。どう生活したら良いのかつかめない ・ワクチンで副反応が出た ・仕事上では厳しさが所々で発生しているが、地域的には、目立つ事は少ないと思う。家族的には帰省が難しくなった事が大きい。 ・外出が少なくなり家で過ごす時間はコロナ前より多くなった。その反面、子どもは好きな場所に連れて行くことが少なくなった。仕事は不特定多数との接点が多いため感染予防に気をつかう。同じ境遇の職員から常に何らかの連絡が入ることから気が休まらない。学校からも同じ様な連絡が入る。 ・あまり出歩かないし、他人と交流があまりないので。 ・何をすることもコロナがあることで控えめにといい思いがあるため。 ・心身ともに大きな不安を感じる。特に高齢化に伴い家族は基礎疾患があるので。又、入院先に難儀を示すようでは行動範囲に限りが出る。県は県民の命を見放す政策と思えるように感じる。 ・新型コロナは長い。いつまで続くのやら。でも自分で出来ることはやっていると思う皆さん。怖がってだけいてもダメだと思う。風邪を引かず、人混みをさけ、栄養のある物を食べ、休養して体もある程度、この年でも鍛えられる。散歩、室内運動等無理ない程度でやっている。家の中にこもってばかりではいけないと思う。ボランティアで月2回町内のゴミ拾いに参加して楽しい。笑うことが楽しいし、毎日のきちんとした生活が大切だと思います。 ・東京の友達と会えない。ボーナスが無かった。 ・丸をつけたけど影響を感じなかったのが本当なのかも。

調査名 [令和5年県の施策に関する県民意識調査（補足調査）]

(1) 問1(1)あなたはこころやからだ健康だと感じますか。

	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明(無回答等)	得点
n	522	74	208	138	67	30	0	5	3.44
%	100.0	14.2	39.8	26.4	12.8	5.7	0.0	1.0	

(2) 問1(1)-1①あなたはからだ健康だと感じますか。

	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明(無回答等)	得点
n	522	69	188	136	95	31	1	2	3.33
%	100.0	13.2	36.0	26.1	18.2	5.9	0.2	0.4	

(3) 問1(1)-1②からだ健康への回答理由

	全体 (①で不明となった人を除いた回答者数)	睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス)	スポーツの習慣の有無	歩行などの行動の制限の有無	食事の制限の有無	健康診断の結果	持病の有無	こころの健康状態	その他	不明(①で回答したが、回答理由は無回答等)	累計
n	520	263	88	81	95	196	189	151	16	21	1100
%	100.0	50.6	16.9	15.6	18.3	37.7	36.3	29.0	3.1	4.0	211.5

(4) 問1(1)-2①あなたはこころ健康だと感じますか。

	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明(無回答等)	得点
n	522	89	207	129	74	20	1	2	3.52
%	100.0	17.0	39.7	24.7	14.2	3.8	0.2	0.4	

(5) 問1(1)-2②こころの健康への回答理由

	全体 (①で不明となった人を除いた回答者数)	睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス)	仕事・学業におけるストレスの有無	仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無	充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など)	相談相手の有無	からだの健康状態	その他	不明(①で回答したが、回答理由は無回答等)	累計
n	520	217	175	171	146	122	172	24	24	1051
%	100.0	41.7	33.7	32.9	28.1	23.5	33.1	4.6	4.6	202.1

(6) 問1(2)①あなたは余暇が充実していると感じますか。

	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明(無回答等)	得点
n	522	72	210	125	78	31	1	5	3.41
%	100.0	13.8	40.2	23.9	14.9	5.9	0.2	1.0	

調査名 [令和5年県の施策に関する県民意識調査（補足調査）]

(7) 問1(2)②余暇の充実への回答理由

	全体 (①で不明となった人を除いた回答者数)	自由な時間の確保	運動や行動の制限の有無	文化・芸術の鑑賞	スポーツ観戦	文化・芸術活動の場所・機会	スポーツの場所・機会	自然(山・海など)と触れ合う場所・機会	学習活動の場所・機会(生涯学習など)	地域や社会のための活動の機会(ボランティアなど)	趣味・娯楽活動の場所・機会
n	517	310	95	68	46	44	47	100	27	63	186
%	100.0	60.0	18.4	13.2	8.9	8.5	9.1	19.3	5.2	12.2	36.0

	家族との交流	知人・友人との交流	その他	不明 (①で回答したが、回答理由は無回答等)	累計
n	186	178	14	23	1387
%	36.0	34.4	2.7	4.4	268.3

(8) 問1(3)①あなたは家族と良い関係が取れていると感じますか。

	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明(無回答等)	得点
n	522	181	201	96	21	12	8	3	4.01
%	100.0	34.7	38.5	18.4	4.0	2.3	1.5	0.6	

(9) 問1(3)②家族関係への回答理由

	全体 (①で不明となった人を除いた回答者数)	同居の有無	会話の頻度(多い・少ない)	一緒にいる時間(長い・短い)	家事分担のバランス	ペットの存在	自分が家族にもたらず精神的影響(貢献・負担)	自分が家族にもたらず経済的影響(貢献・負担)	家族が自分にもたらず精神的影響(貢献・負担)	家族が自分にもたらず経済的影響(貢献・負担)	困った時に助け合えるかどうか
n	519	225	273	152	136	79	140	126	196	106	206
%	100.0	43.4	52.6	29.3	26.2	15.2	27.0	24.3	37.8	20.4	39.7

	家族はいない	その他	不明 (①で回答したが、回答理由は無回答等)	累計
n	20	6	18	1683
%	3.9	1.2	3.5	324.3

(10) 問1(4)①あなたは子育てがしやすいと感じますか。

	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明(無回答等)	得点
n	522	23	83	127	49	15	196	29	3.17
%	100.0	4.4	15.9	24.3	9.4	2.9	37.5	5.6	

調査名 [令和5年県の施策に関する県民意識調査（補足調査）]

(11) 問1(4)②子育てへの回答理由

	全体 (①で不明となった人を除いた回答者数)	子どもを預けられる人の有無(親、親戚など)	子どもを預けられる場所の有無(保育所など)	配偶者の家事への参加	子育て支援サービスの内容	子どもに教育にかかる費用	子育てにかかる費用	自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	配偶者の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	自分の勤め先の子育てに対する理解	配偶者の勤め先の子育てに対する理解
n	493	90	78	56	41	87	85	64	27	33	22
%	100.0	18.3	15.8	11.4	8.3	17.6	17.2	13.0	5.5	6.7	4.5

	子どもに関する医療機関(小児科など)の充実	子どもの遊び場(公園など)の充実	子どもの習い事の種類	わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)	その他	不明 (①で回答したが、回答理由は無回答等)	累計
n	70	58	39	175	34	60	1019
%	14.2	11.8	7.9	35.5	6.9	12.2	206.7

(12) 問1(5)①あなたは子どものためになる教育が行われていると感じますか。

	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明(無回答等)
n	522	23	91	137	42	18	187	24
%	100.0	4.4	17.4	26.2	8.0	3.4	35.8	4.6

得点
3.19

(13) 問1(5)②子どもの教育への回答理由

	全体 (①で不明となった人を除いた回答者数)	学力を育む教育内容	人間性、社会性を育むための教育内容	健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	不登校やいじめへの対応	学校の選択の幅(高校、大学など)	図書館や科学館などの充実	学校教育における地域学習	地域での教育・学び	わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)	その他
n	498	109	139	94	79	81	42	36	50	176	18
%	100.0	21.9	27.9	18.9	15.9	16.3	8.4	7.2	10.0	35.3	3.6

	不明 (①で回答したが、回答理由は無回答等)	累計
n	65	889
%	13.1	178.5

(14) 問1(6)①あなたはお住まいに快適さを感じますか。

	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明(無回答等)
n	522	105	201	112	76	24	1	3
%	100.0	20.1	38.5	21.5	14.6	4.6	0.2	0.6

得点
3.55

調査名 [令和5年県の施策に関する県民意識調査（補足調査）]

(15) 問1(6)②住まいの快適さへの回答理由

	全体 (①で不明となった人を除いた回答者数)	住宅の延床面積(広さ・狭さ)	居住形態(持ち家か借家か)	住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など)	公共交通機関の利便性	公園・緑地、水辺などの周辺環境	周辺地域の街並み	周辺地域の治安	近隣の生活音
n	519	197	240	155	181	245	135	79	58	143	72
%	100.0	38.0	46.2	29.9	34.9	47.2	26.0	15.2	11.2	27.6	13.9

	近隣の生活臭	周辺施設の機能性(バリアフリーなど)	その他	不明(①で回答したが、回答理由は無回答等)	累計
n	29	12	17	21	1584
%	5.6	2.3	3.3	4.0	305.2

(16) 問1(7)①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。

	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明(無回答等)
n	522	74	176	121	95	38	16	2
%	100.0	14.2	33.7	23.2	18.2	7.3	3.1	0.4

得点
3.30

(17) 問1(7)②地域社会とのつながりへの回答理由

	全体 (①で不明となった人を除いた回答者数)	その地域で過ごした年数	自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	学校・子ども会の活動への参加	隣近所との面識・交流	地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	地域の身近な情報に接する機会	その他	不明(①で回答したが、回答理由は無回答等)
n	520	248	233	174	66	256	57	44	101	19	39
%	100.0	47.7	44.8	33.5	12.7	49.2	11.0	8.5	19.4	3.7	7.5

	累計
n	1237
%	237.9

(18) 問1(8)①あなたはお住まいの地域が安全だと感じますか。

	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明(無回答等)
n	522	115	252	109	23	11	8	4
%	100.0	22.0	48.3	20.9	4.4	2.1	1.5	0.8

得点
3.86

調査名 [令和5年県の施策に関する県民意識調査（補足調査）]

(19) 問1(8)②地域の安全への回答理由

	全体 (①で不明となった人を除いた回答者数)	犯罪の発生状況	地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)	交通事故の発生状況	交通事故の防止(歩道の整備など)	火災の発生状況	火災に対する予防(消火栓の設置など)	地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など)	自然災害の発生状況	自然災害に対する予防(堤防の建設避難経路の確保など)	災害に対する行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)
n	518	300	96	157	75	107	59	109	162	65	93
%	100.0	57.9	18.5	30.3	14.5	20.7	11.4	21.0	31.3	12.5	18.0

	食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策に関する知識の普及啓発など)	社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	地域の安全に関心がない	その他	不明 (①で回答したが、回答理由は無回答等)	累計
n	17	74	49	10	14	34	1421
%	3.3	14.3	9.5	1.9	2.7	6.6	274.3

(20) 問1(9)①あなたは仕事にやりがいを感じますか。

	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明(無回答等)
n	522	83	169	107	37	24	83	19
%	100.0	15.9	32.4	20.5	7.1	4.6	15.9	3.6

得点
3.60

(21) 問1(9)②仕事のやりがいへの回答理由

	全体 (①で不明となった人を除いた回答者数)	現在の職種・業務の内容	業種・業務の将来性	就業形態(正規・非正規など)	業務の量	現在の収入・給料の額	将来の収入・給料の額の見込み	収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	現在の役職(職場での地位)	将来の役職の見込み	職場の人間関係
n	503	261	72	109	97	151	63	65	30	13	102
%	100.0	51.9	14.3	21.7	19.3	30.0	12.5	12.9	6.0	2.6	20.3

	職場環境(オフィスの立地など)	職種・業務に対する周囲の評価	失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	専業主婦・主夫又は家事手伝いである	元々仕事をしていない(学生など)	以前仕事をしていなかったが、今はしていない	その他	不明 (①で回答したが、回答理由は無回答等)	累計
n	30	40	33	32	5	88	17	30	1238
%	6.0	8.0	6.6	6.4	1.0	17.5	3.4	6.0	246.1

(22) 問1(10)①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。

	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明(無回答等)
n	522	48	121	127	117	96	6	7
%	100.0	9.2	23.2	24.3	22.4	18.4	1.1	1.3

得点
2.82

調査名 [令和5年県の施策に関する県民意識調査（補足調査）]

(23) 問1(10)②必要な収入や所得への回答理由

	全体 (①で不明となった人を除いた回答者数)	自分の収入・所得額(年金を含む)	家族の収入・所得額(年金を含む)	自分の支出額	家族の支出額	自分の金融資産(注)の額	家族の金融資産(注)の額	自分の借金の額	家族の借金の額	生活の程度	その他
n	515	415	183	107	81	87	44	36	18	121	6
%	100.0	80.6	35.5	20.8	15.7	16.9	8.5	7.0	3.5	23.5	1.2

	不明 (①で回答したが、回答理由は無回答等)	累計
n	25	1123
%	4.9	218.1

(24) 問1(11)①あなたは地域の歴史・文化に誇りを感じますか。

	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明(無回答等)	得点
n	522	54	195	131	75	35	28	4	3.32
%	100.0	10.3	37.4	25.1	14.4	6.7	5.4	0.8	

(25) 問1(11)②歴史・文化への誇りへの回答理由

	全体 (①で不明となった人を除いた回答者数)	その地域で過ごした年数	世界遺産があること	地域のお祭り・伝統芸能	地域の文化遺産・街並み	郷土の歴史的偉人	地域の文化・芸術分野の著名人	地域の食文化	地域での文化継承・保存活動	地域の歴史についての教育機会	地域に対する周囲の評判
n	518	176	58	185	81	86	36	85	89	46	42
%	100.0	34.0	11.2	35.7	15.6	16.6	6.9	16.4	17.2	8.9	8.1

	誇りを感じる歴史や文化が見当たらない	地域の歴史や文化に関心がない	その他	不明 (①で回答したが、回答理由は無回答等)	累計
n	68	50	10	44	1056
%	13.1	9.7	1.9	8.5	203.9

(26) 問1(12)①あなたは自然に恵まれていると感じますか。

	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明(無回答等)	得点
n	522	238	221	44	8	4	3	4	4.32
%	100.0	45.6	42.3	8.4	1.5	0.8	0.6	0.8	

調査名 [令和5年県の施策に関する県民意識調査（補足調査）]

(27) 問1(12)②自然のゆたかさへの回答理由

	全体 (①で不明となった人を除いた回答者数)	緑の量(豊か・少ない)	空気の状態(綺麗・汚い)	水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い)	海の状態(綺麗・汚い)	多様な動植物の生息	公園・緑地、水辺などの周辺環境	自然(山・海など)と触れ合う機会	地域での自然保護活動	自然に関心がない	その他
n	518	413	335	239	97	107	95	157	24	11	7
%	100.0	79.7	64.7	46.1	18.7	20.7	18.3	30.3	4.6	2.1	1.4

	不明 (①で回答したが、回答理由は無回答等)	累計
n	23	1508
%	4.4	291.1

(28) 問2 あなたは新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響についてどのように感じていますか。(① 心身の健康への影響)

	全体	よい影響を感じる	ややよい影響を感じる	どちらともいえない	あまりよくない影響を感じる	よくない影響を感じる	影響を感じない	不明
n	522	14	45	115	136	115	46	51
%	100.0	2.7	8.6	22.0	26.1	22.0	8.8	9.8

得点
2.31

(29) 問2 あなたは新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響についてどのように感じていますか。(① -1 からだの健康への影響)

	全体	よい影響を感じる	ややよい影響を感じる	どちらともいえない	あまりよくない影響を感じる	よくない影響を感じる	影響を感じない	不明
n	522	17	47	140	126	115	56	21
%	100.0	3.3	9.0	26.8	24.1	22.0	10.7	4.0

得点
2.38

(30) 問2 あなたは新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響についてどのように感じていますか。(① -2 こころの健康への影響)

	全体	よい影響を感じる	ややよい影響を感じる	どちらともいえない	あまりよくない影響を感じる	よくない影響を感じる	影響を感じない	不明
n	522	13	48	111	134	147	50	19
%	100.0	2.5	9.2	21.3	25.7	28.2	9.6	3.6

得点
2.22

(31) 問2 あなたは新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響についてどのように感じていますか。(② 余暇の充実への影響)

	全体	よい影響を感じる	ややよい影響を感じる	どちらともいえない	あまりよくない影響を感じる	よくない影響を感じる	影響を感じない	不明
n	522	16	57	108	142	132	45	22
%	100.0	3.1	10.9	20.7	27.2	25.3	8.6	4.2

得点
2.30

(32) 問2 あなたは新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響についてどのように感じていますか。(③ 家族関係への影響)

	全体	よい影響を感じる	ややよい影響を感じる	どちらともいえない	あまりよくない影響を感じる	よくない影響を感じる	影響を感じない	不明
n	522	38	53	171	86	56	96	22
%	100.0	7.3	10.2	32.8	16.5	10.7	18.4	4.2

得点
2.83

(33) 問2 あなたは新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響についてどのように感じていますか。(④ 子育てへの影響)

	全体	よい影響を感じる	ややよい影響を感じる	どちらともいえない	あまりよくない影響を感じる	よくない影響を感じる	影響を感じない	不明
n	521	4	18	88	91	86	178	56
%	100.0	0.8	3.5	16.9	17.5	16.5	34.2	10.7

得点
2.17

(34) 問2 あなたは新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響についてどのように感じていますか。(⑤ 子どもの教育への影響)

	全体	よい影響を感じる	ややよい影響を感じる	どちらともいえない	あまりよくない影響を感じる	よくない影響を感じる	影響を感じない	不明
n	522	4	20	80	88	97	178	55
%	100.0	0.8	3.8	15.3	16.9	18.6	34.1	10.5

得点
2.12

(35) 問2 あなたは新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響についてどのように感じていますか。(⑥ 住まいの快適さへの影響)

	全体	よい影響を感じる	ややよい影響を感じる	どちらともいえない	あまりよくない影響を感じる	よくない影響を感じる	影響を感じない	不明
n	522	15	60	186	56	41	139	25
%	100.0	2.9	11.5	35.6	10.7	7.9	26.6	4.8

得点
2.87

(36) 問2 あなたは新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響についてどのように感じていますか。(⑦ 地域社会とのつながりへの影響)

	全体	よい影響を感じる	ややよい影響を感じる	どちらともいえない	あまりよくない影響を感じる	よくない影響を感じる	影響を感じない	不明
n	522	13	37	138	139	118	55	22
%	100.0	2.5	7.1	26.4	26.6	22.6	10.5	4.2

得点
2.30

(37) 問2 あなたは新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響についてどのように感じていますか。(⑧ お住まいの地域の安全への影響)

	全体	よい影響を感じる	ややよい影響を感じる	どちらともいえない	あまりよくない影響を感じる	よくない影響を感じる	影響を感じない	不明
n	522	20	58	185	60	58	116	25
%	100.0	3.8	11.1	35.4	11.5	11.1	22.2	4.8

得点
2.80

(38) 問2 あなたは新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響についてどのように感じていますか。(⑨ 仕事のやりがいへの影響)

	全体	よい影響を感じる	ややよい影響を感じる	どちらともいえない	あまりよい影響を感じる	よくない影響を感じる	影響を感じない	不明
n	522	15	43	131	92	71	126	44
%	100.0	2.9	8.2	25.1	17.6	13.6	24.1	8.4

得点
2.54

(39) 問2 あなたは新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響についてどのように感じていますか。(⑩ 必要な収入や所得への影響)

	全体	よい影響を感じる	ややよい影響を感じる	どちらともいえない	あまりよい影響を感じる	よくない影響を感じる	影響を感じない	不明
n	522	6	29	136	91	104	122	34
%	100.0	1.1	5.6	26.1	17.4	19.9	23.4	6.5

得点
2.30

(40) 問2 あなたは新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響についてどのように感じていますか。(⑪ 歴史や文化への誇りへの影響)

	全体	よい影響を感じる	ややよい影響を感じる	どちらともいえない	あまりよい影響を感じる	よくない影響を感じる	影響を感じない	不明
n	522	6	31	161	61	41	190	32
%	100.0	1.1	5.9	30.8	11.7	7.9	36.4	6.1

得点
2.67

(41) 問2 あなたは新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響についてどのように感じていますか。(⑫ 自然のゆたかさへの影響)

	全体	よい影響を感じる	ややよい影響を感じる	どちらともいえない	あまりよい影響を感じる	よくない影響を感じる	影響を感じない	不明
n	522	33	70	146	23	23	198	29
%	100.0	6.3	13.4	28.0	4.4	4.4	37.9	5.6

得点
3.23

(42) 問3(1) あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。

	全体	幸福だと感じている	やや幸福だと感じている	どちらともいえない	あまり幸福だと感じていない	幸福だと感じていない	わからない	不明(無回答等)
n	522	94	234	108	49	26	6	5
%	100.0	18.0	44.8	20.7	9.4	5.0	1.1	1.0

得点
3.63

(43) 問3(2)①あなたが幸福かどうか判断する際に重視した事項は何ですか。

	全体(問3(1)で不明となった人を除いた回答者数)	健康状況	自由な時間・充実した余暇	家族関係	友人関係	職場の人間関係	子育て環境	教育環境	居住環境	社会貢献	地域コミュニティとの関係
n	517	379	263	393	161	124	62	24	190	33	71
%	100.0	73.3	50.9	76.0	31.1	24.0	12.0	4.6	36.8	6.4	13.7

	治安・防災体制	仕事のやりがい	就業状況	家計の状況	地域の歴史・文化	自然環境	その他	不明(問3(1)で回答したが、回答理由は無回答等)	累計
n	72	143	114	208	23	86	14	5	2365
%	13.9	27.7	22.1	40.2	4.4	16.6	2.7	1.0	457.4

(44) 問3(2)②幸福感を判断する際に最も重視した事項

	全体(問3(1)で不明となった人を除いた回答者数)	健康状況	自由な時間・充実した余暇	家族関係	友人関係	職場の人間関係	子育て環境	教育環境	居住環境	社会貢献	地域コミュニティとの関係
n	517	154	34	150	6	5	4	0	4	1	4
%	100.0	29.8	6.6	29.0	1.2	1.0	0.8	0.0	0.8	0.2	0.8

	治安・防災体制	仕事のやりがい	就業状況	家計の状況	地域の歴史・文化	自然環境	その他	不明(問3(1)で回答したが、回答理由は無回答等)
n	2	21	10	45	2	1	3	71
%	0.4	4.1	1.9	8.7	0.4	0.2	0.6	13.7

(45) 問4 あなたは、今の生活全般について、どのように感じていますか。

	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明(無回答等)
n	522	50	240	114	87	28	2	1
%	100.0	9.6	46.0	21.8	16.7	5.4	0.4	0.2

得点
3.38

(46) 問5①睡眠（合計時間：分）...（数量）

合計(分)	193065.00
平均(分)	409.04
不明(人)	50
全体(人)	472

(47) 問5②身の回りの用事（合計時間：分）...（数量）

合計(分)	36145.00
平均(分)	82.90
不明(人)	86
全体(人)	436

(48) 問5③食事（合計時間：分）...（数量）

合計(分)	32816.00
平均(分)	69.82
不明(人)	52
全体(人)	470

(49) 問5④通勤・通学（合計時間：分）...（数量）

合計(分)	13795.00
平均(分)	48.23
不明(人)	236
全体(人)	286

(50) 問5⑤仕事（収入を伴う仕事）（合計時間：分）...（数量）

合計(分)	150492.00
平均(分)	460.22
不明(人)	195
全体(人)	327

(51) 問5⑥学業（学生が学校の授業やそれに関連して行う学習活動）（合計時間：分）...（数量）

合計(分)	1835.00
平均(分)	96.58
不明(人)	503
全体(人)	19

(52) 問5⑦食事の用意・後片付け（合計時間：分）...（数量）

合計(分)	33485.00
平均(分)	83.71
不明(人)	122
全体(人)	400

(53) 問5⑧掃除・洗濯（合計時間：分）...（数量）

合計(分)	22995.00
平均(分)	61.16
不明(人)	146
全体(人)	376

(54) 問5⑨介護・看護（合計時間：分）...（数量）

合計(分)	3160.00
平均(分)	112.86
不明(人)	494
全体(人)	28

(55) 問5⑩育児（合計時間：分）...（数量）

合計(分)	9315.00
平均(分)	139.03
不明(人)	455
全体(人)	67

(56) 問5⑪買い物（合計時間：分）...（数量）

合計(分)	22290.00
平均(分)	59.60
不明(人)	148
全体(人)	374

(57) 問5⑫その他（⑦～⑪以外の家事）（合計時間：分）...（数量）

合計(分)	30035.00
平均(分)	142.35
不明(人)	311
全体(人)	211

(58) 問6 昨年同時期に比べて、以下の行動にかかる時間が変化していますか。(学習・自己啓発・訓練(学業以外))

	全体	増えた	変わらない	減った	やっていない	不明
n	522	40	213	79	160	30
%	100.0	7.7	40.8	15.1	30.7	5.7

(59) 問6 昨年同時期に比べて、以下の行動にかかる時間が変化していますか。(趣味・娯楽)

	全体	増えた	変わらない	減った	やっていない	不明
n	522	68	239	136	64	15
%	100.0	13.0	45.8	26.1	12.3	2.9

(60) 問6 昨年同時期に比べて、以下の行動にかかる時間が変化していますか。(スポーツ)

	全体	増えた	変わらない	減った	やっていない	不明
n	522	29	143	98	226	26
%	100.0	5.6	27.4	18.8	43.3	5.0

(61) 問6 昨年同時期に比べて、以下の行動にかかる時間が変化していますか。(ボランティア活動・社会参加活動)

	全体	増えた	変わらない	減った	やっていない	不明
n	522	20	158	76	247	21
%	100.0	3.8	30.3	14.6	47.3	4.0

(62) 問7 この1年間での経験したこと

	全体	結婚	離婚	子ども・孫の誕生	家族との死別	家族との別居	就職・転職・開業	昇進・昇給	失業・廃業	定年退職	住宅取得
n	522	4	3	39	44	29	32	47	17	8	8
%	100.0	0.8	0.6	7.5	8.4	5.6	6.1	9.0	3.3	1.5	1.5

	引越し	大きな病気、けが	病気の克服	進学	学校の卒業	ペットの取得	ペットとの死別	事故・火災・自然災害による被害	交際の開始	交際の終了	要介護者・障がい者としての認定
n	16	38	22	1	1	13	18	7	7	6	12
%	3.1	7.3	4.2	0.2	0.2	2.5	3.4	1.3	1.3	1.1	2.3

	その他	不明	累計
n	113	174	659
%	21.6	33.3	126.2

(63) 問8 補足調査への協力に係る意向について

	全体	協力してもよい	どちらでもよい	協力したくない	不明
n	522	353	136	32	1
%	100.0	67.6	26.1	6.1	0.2

(64) 問9(1)性別

	全体	男性	女性	その他	不明
n	522	265	254	0	3
%	100.0	50.8	48.7	0.0	0.6

(65) 問9(2)年齢(満年齢)

	全体	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	不明
n	522	0	25	63	104	103	99	125	3
%	100.0	0.0	4.8	12.1	19.9	19.7	19.0	23.9	0.6

(66) 問9(3)年間の可処分所得(手取り)

	全体	100万円未満	100万円以上300万円未満	300万円以上500万円未満	500万円以上700万円未満	700万円以上1,000万円未満	1,000万円以上1,500万円未満	1,500万円以上	不明
n	522	103	263	95	33	14	3	2	9
%	100.0	19.7	50.4	18.2	6.3	2.7	0.6	0.4	1.7

(67) 問9(4)職業

	全体	自営業主	家族従業者	会社役員・団体役員	常用雇用者	臨時雇用者(パート、アルバイトなど)	学生	専業主婦・主夫	無職	その他	不明
n	522	43	8	30	197	78	4	52	87	22	1
%	100.0	8.2	1.5	5.7	37.7	14.9	0.8	10.0	16.7	4.2	0.2

(68) 問9※業種

	全体	農業、林業	漁業	鉱業、採石業、砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売・小売業	金融業、保険業
n	522	33	3	0	31	47	10	4	10	23	8
%	100.0	6.3	0.6	0.0	5.9	9.0	1.9	0.8	1.9	4.4	1.5

	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	その他のサービス業	公務	その他	不明	非該当
n	2	32	9	51	39	45	9	166
%	0.4	6.1	1.7	9.8	7.5	8.6	1.7	31.8

(69) 問9(5)子どもの数(同居・別居問わず)

	全体	1人	2人	3人	4人	5人以上	子どもはいない	不明
n	522	66	190	108	14	3	128	13
%	100.0	12.6	36.4	20.7	2.7	0.6	24.5	2.5

(70) 問9※子どもの教育課程

	全体	小学校入 学前（乳 幼児を含 む。）	小学生	中学生	高校生 （高校受 験浪人を 含む。）	高校を卒 業し専門 学校、短 大、大 学、大 学院に在学 （大学受 験浪人を 含む。）	学校教育 終了で同 居	学校教育 終了で別 居	その他	不明	非該当	累計
n	522	39	63	37	41	37	82	200	32	10	141	682
%	100.0	7.5	12.1	7.1	7.9	7.1	15.7	38.3	6.1	1.9	27.0	130.7

(71) 問9(6)世帯

	全体	ひとり暮 らしてあ る	一緒に暮 らしてい る人がい る	単身赴任 である	寮、寄宿 舎、老人 ホームそ 他の施 設にいる	その他	不明
n	522	56	436	6	3	10	11
%	100.0	10.7	83.5	1.1	0.6	1.9	2.1

(72) 問9※1-1祖父母(配偶者の祖父母含む)(人数)

	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明
n	522	14	7	1	1	499
%	100.0	2.7	1.3	0.2	0.2	95.6

(73) 問9※1-2祖父母(配偶者の祖父母含む)(うち、就労人数)

	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明	非該当
n	522	1	1	1	0	20	499
%	100.0	0.2	0.2	0.2	0.0	3.8	95.6

(74) 問9※2-1父母(配偶者の父母含む)(人数)

	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明
n	522	80	72	2	2	366
%	100.0	15.3	13.8	0.4	0.4	70.1

(75) 問9※2-2父母(配偶者の父母含む)(うち、就労人数)

	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明	非該当
n	522	36	17	1	0	102	366
%	100.0	6.9	3.3	0.2	0.0	19.5	70.1

(76) 問9※3-1配偶者(人数)

	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明
n	522	329	3	0	0	190
%	100.0	63.0	0.6	0.0	0.0	36.4

(77) 問9※3-2配偶者(うち、就労人数)

	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明	非該当
n	522	199	1	0	0	132	190
%	100.0	38.1	0.2	0.0	0.0	25.3	36.4

(78) 問9※4-1兄弟・姉妹(配偶者の兄弟・姉妹含む)(人数)

	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明
n	522	25	2	1	0	494
%	100.0	4.8	0.4	0.2	0.0	94.6

(79) 問9※4-2兄弟・姉妹(配偶者の兄弟・姉妹含む)(うち、就労人数)

	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明	非該当
n	522	15	2	1	0	10	494
%	100.0	2.9	0.4	0.2	0.0	1.9	94.6

(80) 問9※5-1子ども(人数)

	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明
n	522	115	81	27	2	297
%	100.0	22.0	15.5	5.2	0.4	56.9

(81) 問9※5-2子ども(うち、就労人数)

	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明	非該当
n	522	62	15	2	0	146	297
%	100.0	11.9	2.9	0.4	0.0	28.0	56.9

(82) 問9※6-1子どもの配偶者(人数)

	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明
n	522	17	1	0	1	503
%	100.0	3.3	0.2	0.0	0.2	96.4

(83) 問9※6-2子どもの配偶者(うち、就労人数)

	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明	非該当
n	522	11	1	0	1	6	503
%	100.0	2.1	0.2	0.0	0.2	1.1	96.4

(84) 問9※7-1孫(人数)

	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明
n	522	10	12	2	1	497
%	100.0	1.9	2.3	0.4	0.2	95.2

(85) 問9※7-2孫(うち、就労人数)

	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明	非該当
n	522	2	1	0	0	22	497
%	100.0	0.4	0.2	0.0	0.0	4.2	95.2

(86) 問9※8-1その他A (人数)

	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明
n	522	4	0	0	0	518
%	100.0	0.8	0.0	0.0	0.0	99.2

(87) 問9※8-2その他A (うち、就労人数)

	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明	非該当
n	522	2	0	0	0	0	2
%	100.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
							518
							99.2

(88) 問9※8-1その他B (人数)

	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明
n	522	0	1	0	0	521
%	100.0	0.0	0.2	0.0	0.0	99.8

(89) 問9※8-2その他B (うち、就労人数)

	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明	非該当
n	522	0	0	0	0	1	521
%	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	99.8

(90) 問9(7)住まい

	全体	持家(一戸建て)	持家(集合住宅(マンション等))	借家(一戸建て)	借家(集合住宅(アパート等))	その他(社宅、寮、下宿など)	不明
n	522	421	10	21	55	6	9
%	100.0	80.7	1.9	4.0	10.5	1.1	1.7

(91) 問9(8)岩手県での居住年数

	全体	1年未満	1～5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20年以上	不明
n	522	0	2	13	16	483	8
%	100.0	0.0	0.4	2.5	3.1	92.5	1.5

「令和5年県の施策に関する県民意識調査」属性別平均点

○主観的幸福感

あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。

■: 上昇、■: 低下

	H28	H29	H30	H31 (基準年)	R2	R3	R4	R5	R5-H31 (対基準 年差)	有意 確率	差が有意 (5%水準)	R5-H31 (寄与度)	
県計(2,942)	3.44	3.48	3.46	3.43	3.48	3.52	3.51	3.49	0.06	0.03	**	0.06	
性別	男性(1,266)	3.32	3.36	3.36	3.33	3.39	3.42	3.40	3.38	0.05	0.28	0.02	
	女性(1,640)	3.52	3.57	3.54	3.52	3.56	3.60	3.60	3.58	0.06	0.13	0.03	
	その他(参考)(8)					2.50	3.20	2.67	3.14				
年代	18~19歳(参考)(36)		3.70	3.38	3.36	3.67	4.14	3.67	3.83	0.47	0.09	0.01	
	20~29歳(129)	3.59	3.44	3.48	3.45	3.42	3.43	3.40	3.44	▲0.01	0.94	▲0.00	
	30~39歳(249)	3.39	3.42	3.47	3.37	3.31	3.40	3.56	3.37	▲0.00	0.98	▲0.00	
	40~49歳(414)	3.42	3.44	3.48	3.37	3.46	3.45	3.44	3.52	0.14	0.07	0.02	
	50~59歳(507)	3.36	3.44	3.49	3.33	3.50	3.40	3.47	3.49	0.17	0.02	**	0.03
	60~69歳(605)	3.45	3.53	3.50	3.44	3.47	3.60	3.54	3.47	0.04	0.52		0.01
	70歳以上(985)	3.47	3.50	3.43	3.53	3.53	3.59	3.56	3.51	▲0.02	0.66		▲0.01
職業	自営業主(212)	3.48	3.49	3.64	3.41	3.45	3.51	3.63	3.56	0.15	0.11	0.01	
	家族従業員(参考)(90)	3.56	3.65	3.52	3.56	3.77	3.62	3.65	3.65	0.09	0.57	0.00	
	会社役員・団体役員(185)	3.55	3.69	3.62	3.59	3.54	3.67	3.63	3.54	▲0.04	0.68	▲0.00	
	常用雇用者(835)	3.45	3.47	3.47	3.38	3.47	3.45	3.53	3.50	0.12	0.02	**	0.03
	臨時雇用者(347)	3.28	3.37	3.32	3.46	3.48	3.40	3.40	3.46	▲0.00	0.98	▲0.00	
	学生+その他(131)	3.54	3.63	3.74	3.55	3.45	3.80	3.73	3.75	0.20	0.12	0.01	
	専業主婦・主夫(324)	3.58	3.59	3.70	3.62	3.59	3.79	3.71	3.69	0.07	0.35	0.01	
	60歳未満の無職(参考)(62)	2.86	2.56	3.06	2.64	2.71	2.67	2.42	2.71	0.07	0.79	0.00	
60歳以上の無職(561)	3.40	3.40	3.29	3.37	3.44	3.50	3.41	3.35	▲0.02	0.79		▲0.00	
世帯構成	ひとり暮らし(330)	3.18	3.19	3.20	3.08	3.25	3.19	3.22	3.25	0.17	0.06	0.02	
	夫婦のみ(651)	3.62	3.57	3.60	3.60	3.66	3.75	3.64	3.69	0.09	0.11	0.02	
	2世代世帯(1,167)	3.43	3.51	3.52	3.48	3.48	3.46	3.51	3.46	▲0.01	0.75	▲0.01	
	3世代世帯(391)	3.60	3.62	3.63	3.58	3.57	3.67	3.62	3.60	0.02	0.81	0.00	
	その他(134)	3.12	3.28	3.15	3.19	3.19	3.44	3.42	3.31	0.13	0.29	0.01	
子の数	1人(375)	3.44	3.54	3.56	3.49	3.55	3.54	3.51	3.52	0.02	0.76	0.00	
	2人(1,023)	3.52	3.52	3.53	3.56	3.56	3.68	3.63	3.56	▲0.00	0.95	▲0.00	
	3人(514)	3.51	3.59	3.60	3.53	3.58	3.63	3.66	3.70	0.18	0.00	**	0.03
	4人以上(129)	3.41	3.55	3.39	3.37	3.47	3.53	3.58	3.56	0.19	0.17	0.01	
	子どもはいない(618)	3.23	3.26	3.25	3.12	3.23	3.18	3.25	3.25	0.13	0.04	**	0.03
居住年数	10年未満(参考)(99)	3.58	3.31	3.61	3.37	3.72	3.65	3.81	3.61	0.23	0.16	0.01	
	10~20年未満(113)	3.49	3.58	3.45	3.66	3.48	3.86	3.52	3.81	0.14	0.30	0.01	
	20年以上(2,544)	3.43	3.48	3.47	3.42	3.47	3.50	3.51	3.49	0.06	0.03	**	0.06
広域 振興圏	県央(872)	3.51	3.56	3.55	3.53	3.52	3.59	3.49	3.55	0.01	0.81	0.00	
	県南(869)	3.40	3.47	3.46	3.31	3.49	3.48	3.56	3.55	0.24	0.00	**	0.07
	沿岸(711)	3.46	3.45	3.46	3.52	3.48	3.55	3.48	3.39	▲0.13	0.02	**	▲0.03
	県北(490)	3.34	3.40	3.31	3.34	3.40	3.41	3.50	3.43	0.09	0.20		0.02

() は、R5調査のサンプル数

県民意識調査の属性別平均点について

○分野別実感

■ : 上昇、■ : 低下

① ところやからだが健康だと感じますか

		H28	H29	H30	H31 (基準年)	R 2	R 3	R 4	R5	R5-H31 (対基準 年差)	有意 確率	差が有意 (5%水準)	R5-H31 (奇与度)
県計(2,942)		2.99	3.03	2.99	3.00	3.15	3.07	3.20	3.18	0.17	0.00	**	0.17
性別	男性(1,266)	2.99	3.03	2.97	2.97	3.12	3.03	3.21	3.13	0.15	0.00	**	0.07
	女性(1,640)	2.99	3.04	3.00	3.03	3.18	3.11	3.20	3.21	0.18	0.00	**	0.10
	その他(参考)(8)					2.00	2.67	3.00	2.86				
	18～19歳(参考)(36)		3.16	3.27	3.85	3.67	3.85	3.71	3.89	0.04	0.89		0.00
年代	20～29歳(129)	3.20	3.06	3.12	3.04	3.25	3.01	3.22	3.18	0.14	0.38		0.01
	30～39歳(249)	3.01	2.88	2.88	2.80	3.12	3.00	3.16	3.14	0.34	0.00	**	0.03
	40～49歳(414)	2.92	2.88	2.91	2.85	3.04	2.99	3.09	3.08	0.23	0.00	**	0.03
	50～59歳(507)	2.91	2.96	2.99	2.90	3.06	2.82	3.10	3.12	0.23	0.00	**	0.04
	60～69歳(605)	3.03	3.11	3.03	3.05	3.19	3.20	3.21	3.19	0.15	0.02	**	0.03
	70歳以上(985)	2.98	3.15	2.99	3.13	3.20	3.18	3.29	3.22	0.09	0.13		0.03
	自営業主(212)	3.16	3.27	3.33	3.18	3.26	3.20	3.35	3.23	0.05	0.65		0.00
職業	家族従業員(参考)(90)	3.11	3.21	3.14	3.23	3.43	2.99	3.33	3.34	0.10	0.55		0.00
	会社役員・団体役員(185)	3.20	3.15	3.09	3.02	3.19	3.23	3.28	3.25	0.23	0.07		0.01
	常用雇用者(835)	3.01	2.96	2.95	2.91	3.10	3.00	3.17	3.16	0.24	0.00	**	0.07
	臨時雇用者(347)	2.96	3.01	2.96	3.04	3.22	3.02	3.14	3.11	0.06	0.45		0.01
	学生+その他(131)	3.17	3.26	3.26	3.36	3.33	3.43	3.44	3.59	0.23	0.11		0.01
	専業主婦・主夫(324)	3.05	3.12	3.00	3.07	3.13	3.21	3.38	3.22	0.15	0.12		0.02
	60歳未満の無職(参考)(62)	2.31	2.07	2.55	2.32	2.47	2.25	2.48	2.68	0.36	0.12		0.01
	60歳以上の無職(561)	2.81	2.92	2.86	2.90	3.10	3.07	3.09	3.10	0.20	0.01	**	0.04
	ひとり暮らし(330)	2.95	2.97	2.95	2.98	3.18	2.99	3.09	3.15	0.17	0.09		0.02
世帯構成	夫婦のみ(651)	3.11	3.13	3.02	3.12	3.24	3.23	3.33	3.24	0.12	0.07		0.03
	2世代世帯(1,167)	2.94	3.04	3.01	3.00	3.10	3.02	3.17	3.13	0.14	0.01	**	0.05
	3世代世帯(391)	3.13	3.04	3.09	3.01	3.22	3.08	3.31	3.19	0.18	0.03	**	0.02
	その他(134)	2.78	2.86	2.79	2.82	2.96	3.15	2.99	3.15	0.33	0.01	**	0.02
	1人(375)	2.96	3.00	2.99	2.96	3.13	3.01	3.15	3.23	0.27	0.00	**	0.03
子の数	2人(1,023)	3.04	3.05	2.99	3.13	3.21	3.21	3.27	3.15	0.02	0.75		0.01
	3人(514)	3.01	3.17	3.11	3.02	3.17	3.12	3.29	3.30	0.28	0.00	**	0.05
	4人以上(129)	2.94	3.14	3.06	2.83	3.10	3.02	3.26	3.40	0.56	0.00	**	0.02
	子どもはいない(618)	2.93	2.88	2.90	2.82	3.04	2.89	3.06	3.05	0.23	0.00	**	0.05
	10年未満(参考)(99)	3.18	3.08	3.28	3.10	3.41	3.27	3.58	3.18	0.08	0.67		0.00
居住年数	10～20年未満(113)	3.19	3.01	3.18	3.40	3.31	3.49	3.42	3.57	0.17	0.29		0.01
	20年以上(2,544)	2.97	3.03	2.97	2.98	3.13	3.05	3.18	3.16	0.18	0.00	**	0.15
	県央(872)	3.09	3.06	3.08	3.09	3.22	3.14	3.21	3.24	0.15	0.01	**	0.04
広域 振興圏	県南(869)	2.97	2.98	2.95	2.92	3.12	3.06	3.24	3.16	0.24	0.00	**	0.07
	沿岸(711)	2.95	3.02	2.96	3.03	3.15	3.02	3.13	3.16	0.12	0.05		0.03
	県北(490)	2.93	3.08	2.93	2.96	3.10	3.05	3.21	3.10	0.14	0.08		0.02

() は、R5 調査のサンプル数

○分野別実感

②余暇が充実していると感じますか

■ : 上昇、■ : 低下

		H28	H29	H30	H31 (基準年)	R 2	R 3	R 4	R 5	R5-H31 (対基準 年差)	有意 確率	差が有意 (5%水準)	R5-H31 (寄与度)
県計(2,942)		2.90	3.03	2.98	3.05	2.93	2.97	2.96	2.93	▲ 0.11	0.00	**	▲ 0.11
性別	男性(1,266)	2.84	2.96	2.93	3.01	2.90	2.95	2.95	2.91	▲ 0.10	0.03	**	▲ 0.04
	女性(1,640)	2.93	3.08	3.01	3.08	2.96	2.98	2.96	2.95	▲ 0.13	0.00	**	▲ 0.07
	その他(参考)(8)					2.33	3.83	3.00	2.29				
年代	18～19歳(参考)(36)		3.44	3.44	3.42	3.49	3.98	3.46	3.78	0.36	0.26		0.00
	20～29歳(129)	3.02	2.99	3.16	3.04	3.22	3.21	3.07	3.09	0.05	0.74		0.00
	30～39歳(249)	2.73	2.88	2.88	2.71	2.78	2.86	2.87	3.02	0.31	0.00	**	0.03
	40～49歳(414)	2.88	2.82	2.88	2.87	2.88	2.83	2.83	2.88	0.01	0.87		0.00
	50～59歳(507)	2.68	2.85	2.79	2.92	2.78	2.70	2.81	2.80	▲ 0.12	0.09		▲ 0.02
	60～69歳(605)	2.92	3.09	2.95	2.99	2.90	2.98	2.93	2.88	▲ 0.12	0.06		▲ 0.02
	70歳以上(985)	3.07	3.30	3.17	3.36	3.05	3.15	3.10	2.98	▲ 0.37	0.00	**	▲ 0.12
職業	自営業主(212)	2.83	3.04	3.12	2.98	2.87	3.03	2.94	2.81	▲ 0.17	0.11		▲ 0.01
	家族従業員(参考)(90)	2.77	3.21	2.70	3.00	2.82	2.71	2.99	3.02	0.02	0.90		0.00
	会社役員・団体役員(185)	2.85	3.01	3.12	2.88	2.97	3.01	3.05	3.03	0.15	0.23		0.01
	常用雇用者(835)	2.82	2.87	2.82	2.89	2.85	2.86	2.84	2.90	0.01	0.89		0.00
	臨時雇用者(347)	2.75	2.93	2.89	3.01	2.96	2.87	2.89	2.86	▲ 0.15	0.08		▲ 0.02
	学生+その他(131)	2.98	3.16	3.40	3.22	3.03	3.38	3.23	3.33	0.11	0.46		0.00
	専業主婦・主夫(324)	3.11	3.18	3.12	3.15	3.05	3.14	3.13	3.05	▲ 0.10	0.29		▲ 0.01
	60歳未満の無職(参考)(62)	2.50	2.63	3.02	3.10	2.70	2.54	2.64	2.72	▲ 0.38	0.14		▲ 0.01
	60歳以上の無職(561)	3.03	3.20	3.03	3.26	2.97	3.09	3.00	2.89	▲ 0.37	0.00	**	▲ 0.07
世帯構成	ひとり暮らし(330)	2.87	3.04	2.98	3.02	2.98	2.92	2.92	2.97	▲ 0.05	0.59		▲ 0.01
	夫婦のみ(651)	3.13	3.20	3.12	3.24	3.08	3.13	3.07	3.00	▲ 0.24	0.00	**	▲ 0.05
	2世代世帯(1,167)	2.80	2.98	2.94	2.97	2.84	2.92	2.93	2.90	▲ 0.07	0.14		▲ 0.03
	3世代世帯(391)	2.92	2.99	2.99	3.00	2.99	2.94	2.98	2.89	▲ 0.11	0.20		▲ 0.01
	その他(134)	2.71	2.93	2.79	2.96	2.72	2.98	2.77	2.89	▲ 0.07	0.53		▲ 0.00
子の数	1人(375)	2.88	3.05	2.97	3.05	2.87	2.86	2.91	3.02	▲ 0.03	0.76		▲ 0.00
	2人(1,023)	2.93	3.07	2.94	3.10	2.99	3.07	3.02	2.93	▲ 0.18	0.00	**	▲ 0.06
	3人(514)	2.88	3.06	3.05	3.08	2.92	2.98	2.99	2.89	▲ 0.19	0.01	**	▲ 0.03
	4人以上(129)	2.80	2.99	2.98	3.05	2.78	2.90	2.92	2.93	▲ 0.12	0.39		▲ 0.01
	子どもはいない(618)	2.84	2.92	2.97	2.92	2.91	2.91	2.88	2.94	0.02	0.81		0.00
居住年数	10年未満(参考)(99)	2.84	2.78	2.88	3.12	3.17	3.23	3.18	3.05	▲ 0.07	0.70		▲ 0.00
	10～20年未満(113)	2.86	3.05	3.17	3.17	3.13	3.31	3.21	3.31	0.14	0.38		0.01
	20年以上(2,544)	2.89	3.04	2.97	3.03	2.91	2.95	2.94	2.91	▲ 0.12	0.00	**	▲ 0.10
広域 振興圏	県央(872)	2.97	3.10	3.10	3.17	2.99	3.07	2.99	3.03	▲ 0.14	0.02	**	▲ 0.04
	県南(869)	2.92	3.01	2.99	2.95	2.92	2.90	2.97	2.90	▲ 0.05	0.40		▲ 0.01
	沿岸(711)	2.84	2.98	2.93	3.09	2.90	2.96	2.90	2.87	▲ 0.22	0.00	**	▲ 0.05
	県北(490)	2.82	3.03	2.83	2.96	2.90	2.93	2.97	2.90	▲ 0.06	0.45		▲ 0.01

() は、R5調査のサンプル数

○分野別実感

③家族と良い関係が取れていると感じますか

■:上昇、■:低下

		H28	H29	H30	H31 (基準年)	R2	R3	R4	R5	R5-H31 (対基準 年差)	有意 確率	差が有意 (5%水準)	R5-H31 (寄与度)
県計(2,942)		3.84	3.84	3.88	3.84	3.86	3.85	3.91	3.91	0.07	0.02	**	0.07
性別	男性(1,266)	3.82	3.82	3.86	3.84	3.84	3.86	3.87	3.90	0.06	0.13		0.03
	女性(1,640)	3.85	3.86	3.90	3.84	3.88	3.85	3.94	3.91	0.07	0.07		0.04
	その他(参考)(8)					3.50	4.20	2.67	3.86				
年代	18~19歳(参考)(36)		3.80	4.15	4.44	4.12	4.13	4.27	4.36	▲0.08	0.72		▲0.00
	20~29歳(129)	4.00	4.06	4.11	4.05	3.98	3.98	4.05	4.10	0.05	0.68		0.00
	30~39歳(249)	3.88	3.85	3.88	3.83	3.89	3.94	3.89	4.00	0.17	0.08		0.01
	40~49歳(414)	3.88	3.78	3.85	3.77	3.91	3.80	3.95	3.93	0.16	0.05	**	0.02
	50~59歳(507)	3.70	3.76	3.87	3.72	3.78	3.71	3.78	3.90	0.18	0.01	**	0.03
	60~69歳(605)	3.82	3.81	3.87	3.77	3.78	3.84	3.86	3.80	0.03	0.59		0.01
	70歳以上(985)	3.86	3.93	3.86	3.96	3.93	3.91	3.96	3.90	▲0.07	0.19		▲0.02
職業	自営業主(212)	3.84	3.92	4.03	3.87	3.86	3.86	3.93	3.99	0.12	0.19		0.01
	家族従業員(参考)(90)	3.79	3.91	3.83	3.91	3.95	3.74	4.08	3.68	▲0.23	0.14		▲0.01
	会社役員・団体役員(185)	3.98	3.94	3.94	3.73	3.83	3.98	4.01	4.05	0.32	0.00	**	0.02
	常用雇用者(835)	3.89	3.85	3.95	3.84	3.88	3.86	3.90	3.95	0.10	0.04	**	0.03
	臨時雇用者(347)	3.76	3.80	3.78	3.77	3.80	3.75	3.81	3.83	0.06	0.46		0.01
	学生+その他(131)	3.78	3.99	4.16	3.87	3.96	4.17	4.15	4.03	0.16	0.25		0.01
	専業主婦・主夫(324)	3.88	3.88	3.92	3.91	3.93	4.04	4.06	4.06	0.14	0.09		0.02
	60歳未満の無職(参考)(62)	3.35	3.21	3.64	3.52	3.28	3.16	3.10	3.31	▲0.21	0.40		▲0.00
	60歳以上の無職(561)	3.81	3.77	3.74	3.89	3.86	3.79	3.85	3.80	▲0.09	0.17		▲0.02
世帯構成	ひとり暮らし(330)	3.63	3.60	3.76	3.68	3.70	3.65	3.68	3.63	▲0.05	0.64		▲0.01
	夫婦のみ(651)	4.05	4.00	4.04	4.02	4.03	4.02	4.10	4.09	0.07	0.17		0.02
	2世代世帯(1,167)	3.78	3.87	3.86	3.82	3.85	3.85	3.93	3.90	0.08	0.07		0.03
	3世代世帯(391)	3.88	3.80	3.92	3.86	3.85	3.81	3.88	3.87	0.01	0.91		0.00
	その他(134)	3.67	3.69	3.76	3.69	3.70	3.76	3.61	3.81	0.12	0.33		0.01
子の数	1人(375)	3.85	3.87	3.88	3.90	3.94	3.82	3.90	3.98	0.08	0.32		0.01
	2人(1,023)	3.90	3.87	3.92	3.92	3.93	3.95	3.97	3.97	0.05	0.24		0.02
	3人(514)	3.89	3.85	3.92	3.83	3.82	3.86	3.96	3.91	0.08	0.23		0.01
	4人以上(129)	3.82	3.88	3.91	3.69	3.86	3.68	3.81	3.90	0.20	0.13		0.01
	子どもはいない(618)	3.68	3.79	3.80	3.73	3.73	3.74	3.81	3.82	0.09	0.19		0.02
居住年数	10年未満(参考)(99)	3.94	3.91	3.84	3.98	3.98	3.86	4.15	4.25	0.27	0.07		0.01
	10~20年未満(113)	3.98	3.87	4.01	4.04	3.93	4.14	3.97	4.16	0.11	0.43		0.00
	20年以上(2,544)	3.83	3.84	3.88	3.83	3.85	3.83	3.90	3.89	0.06	0.06		0.05
広域 振興圏	県央(872)	3.89	3.86	3.99	3.90	3.89	3.94	3.91	3.97	0.08	0.13		0.02
	県南(869)	3.78	3.81	3.80	3.74	3.83	3.81	3.89	3.87	0.12	0.02	**	0.04
	沿岸(711)	3.89	3.85	3.94	3.97	3.90	3.86	3.92	3.91	▲0.05	0.34		▲0.01
	県北(490)	3.78	3.85	3.76	3.74	3.82	3.74	3.90	3.85	0.11	0.13		0.02

() は、R5調査のサンプル数

○分野別実感

④子育てがしやすいと感じますか

■:上昇、■:低下

		H28	H29	H30	H31 (基準年)	R2	R3	R4	R5	R5-H31 (対基準 年差)	有意 確率	差が有意 (5%水準)	R5-H31 (寄与度)
県計(2,942)		2.98	3.09	3.02	3.08	3.07	3.16	3.16	3.06	▲ 0.02	0.51		▲ 0.02
性別	男性(1,266)	2.98	3.02	2.98	3.05	3.04	3.11	3.13	2.99	▲ 0.05	0.25		▲ 0.02
	女性(1,640)	2.97	3.14	3.04	3.11	3.10	3.21	3.18	3.11	▲ 0.00	0.92		▲ 0.00
	その他(参考)(8)					3.60	3.50	2.67	3.60				
年代	18～19歳(参考)(36)		3.00	2.95	3.00	3.37	2.95	3.59	3.26	0.26	0.52		0.00
	20～29歳(129)	2.83	2.84	2.75	2.80	2.89	2.99	3.12	2.72	▲ 0.08	0.62		▲ 0.00
	30～39歳(249)	2.83	2.93	2.68	3.03	2.82	3.22	3.07	2.84	▲ 0.19	0.08		▲ 0.02
	40～49歳(414)	3.05	3.07	3.09	3.09	3.05	3.28	3.10	2.97	▲ 0.12	0.16		▲ 0.02
	50～59歳(507)	2.89	3.04	3.03	3.06	2.99	3.02	2.99	3.05	▲ 0.01	0.92		▲ 0.00
	60～69歳(605)	2.95	3.13	3.07	2.99	3.04	3.11	3.10	3.02	0.03	0.70		0.01
	70歳以上(985)	3.16	3.25	3.12	3.29	3.27	3.27	3.33	3.24	▲ 0.04	0.50		▲ 0.01
職業	自営業主(212)	3.06	3.19	3.18	3.16	3.08	3.26	3.25	3.12	▲ 0.05	0.68		▲ 0.00
	家族従業員(参考)(90)	3.14	3.33	2.99	3.21	3.32	3.14	3.43	3.27	0.06	0.75		0.00
	会社役員・団体役員(185)	2.95	3.24	2.93	2.94	2.95	3.29	3.27	3.06	0.12	0.34		0.01
	常用雇用者(835)	2.95	2.98	2.96	3.06	2.96	3.13	3.01	3.01	▲ 0.04	0.46		▲ 0.01
	臨時雇用者(347)	2.87	3.05	3.00	3.05	3.08	3.11	3.08	2.92	▲ 0.13	0.15		▲ 0.02
	学生+その他(131)	2.99	3.10	3.18	3.02	3.01	3.05	3.28	3.05	0.03	0.86		0.00
	専業主婦・主夫(324)	3.00	3.23	3.04	3.04	3.17	3.27	3.27	3.19	0.15	0.15		0.02
	60歳未満の無職(参考)(62)	2.53	2.48	2.45	2.56	2.46	3.00	2.81	2.58	0.03	0.93		0.00
	60歳以上の無職(561)	3.05	3.05	3.07	3.20	3.21	3.10	3.20	3.09	▲ 0.11	0.19		▲ 0.02
世帯構成	ひとり暮らし(330)	2.71	2.80	2.86	2.80	2.94	2.97	3.00	3.01	0.21	0.06		0.02
	夫婦のみ(651)	2.95	3.13	3.00	3.06	3.13	3.13	3.14	3.10	0.04	0.62		0.01
	2世代世帯(1,167)	2.97	3.12	3.05	3.12	3.05	3.18	3.18	3.04	▲ 0.08	0.11		▲ 0.03
	3世代世帯(391)	3.17	3.17	3.13	3.24	3.16	3.23	3.22	3.08	▲ 0.16	0.04	**	▲ 0.02
	その他(134)	2.81	2.95	2.81	2.93	2.94	3.31	3.08	2.85	▲ 0.08	0.56		▲ 0.00
子の数	1人(375)	2.87	3.14	3.05	3.11	3.17	3.21	3.27	3.07	▲ 0.03	0.69		▲ 0.00
	2人(1,023)	3.09	3.14	3.06	3.18	3.16	3.25	3.21	3.16	▲ 0.02	0.76		▲ 0.01
	3人(514)	3.04	3.19	3.19	3.19	3.09	3.20	3.18	3.10	▲ 0.09	0.24		▲ 0.02
	4人以上(129)	3.11	3.15	3.12	2.96	2.99	3.12	3.03	3.03	0.06	0.67		0.00
	子どもはいない(618)	2.61	2.73	2.63	2.60	2.72	2.83	2.87	2.70	0.10	0.23		0.02
居住年数	10年未満(参考)(99)	2.74	2.77	2.79	2.90	3.00	3.11	3.17	2.77	▲ 0.13	0.53		▲ 0.00
	10～20年未満(113)	2.82	3.02	2.98	3.12	3.07	3.19	3.30	3.18	0.06	0.72		0.00
	20年以上(2,544)	2.99	3.10	3.02	3.09	3.07	3.16	3.14	3.06	▲ 0.03	0.43		▲ 0.02
広域 振興圏	県央(872)	3.05	3.05	3.11	3.20	3.10	3.28	3.21	3.11	▲ 0.10	0.10		▲ 0.03
	県南(869)	2.98	3.15	3.03	2.97	3.06	3.11	3.14	3.05	0.08	0.16		0.02
	沿岸(711)	2.93	3.02	2.97	3.14	3.05	3.11	3.09	3.02	▲ 0.12	0.08		▲ 0.03
	県北(490)	2.94	3.13	2.93	3.01	3.05	3.13	3.22	3.05	0.04	0.59		0.01

() は、R5調査のサンプル数

○分野別実感

⑤子どものためになる教育が行われていると感じますか

■ : 上昇、■ : 低下

		H28	H29	H30	H31 (基準年)	R2	R3	R4	R5	R5-H31 (対基準 年差)	有意 確率	差が有意 (5%水準)	R5-H31 (寄与度)
県計(2,942)		3.16	3.12	3.13	3.10	3.09	3.20	3.18	3.14	0.03	0.24		0.03
性別	男性(1,266)	3.13	3.08	3.08	3.08	3.07	3.17	3.17	3.10	0.02	0.65		0.01
	女性(1,640)	3.17	3.14	3.16	3.12	3.11	3.23	3.19	3.17	0.04	0.30		0.02
	その他(参考)(8)					2.80	4.00	2.67	2.75				
年代	18～19歳(参考)(36)		3.27	3.08	3.38	3.38	3.71	3.50	3.32	▲ 0.06	0.84		▲ 0.00
	20～29歳(129)	2.99	2.91	2.94	2.92	2.96	3.06	3.19	3.01	0.09	0.54		0.00
	30～39歳(249)	3.04	3.04	2.93	2.98	2.96	3.28	3.11	3.12	0.15	0.16		0.01
	40～49歳(414)	3.19	3.08	3.19	3.14	3.05	3.26	3.12	3.03	▲ 0.11	0.15		▲ 0.02
	50～59歳(507)	3.02	3.02	3.01	3.05	2.96	3.02	3.00	3.03	▲ 0.03	0.68		▲ 0.00
	60～69歳(605)	3.11	3.10	3.13	2.95	3.04	3.14	3.09	3.06	0.12	0.05	**	0.02
	70歳以上(985)	3.39	3.34	3.28	3.33	3.31	3.35	3.37	3.32	▲ 0.01	0.87		▲ 0.00
職業	自営業主(212)	3.19	3.08	3.25	3.14	3.22	3.25	3.28	3.15	0.00	0.97		0.00
	家族従業員(参考)(90)	3.32	3.17	3.13	3.19	3.33	3.27	3.34	3.19	▲ 0.00	0.99		▲ 0.00
	会社役員・団体役員(185)	3.09	3.10	3.04	2.97	3.05	3.26	3.16	3.06	0.09	0.42		0.01
	常用雇用者(835)	3.09	3.03	3.01	3.03	2.98	3.16	3.05	3.11	0.08	0.13		0.02
	臨時雇用者(347)	3.10	3.15	3.14	3.09	3.07	3.08	3.07	2.96	▲ 0.13	0.12		▲ 0.02
	学生＋その他(131)	3.06	3.17	3.24	3.21	2.99	3.27	3.29	3.19	▲ 0.02	0.89		▲ 0.00
	専業主婦・主夫(324)	3.22	3.17	3.21	3.17	3.17	3.36	3.27	3.26	0.09	0.31		0.01
	60歳未満の無職(参考)(62)	2.75	3.11	2.87	2.76	2.48	3.06	2.83	2.57	▲ 0.19	0.53		▲ 0.00
	60歳以上の無職(561)	3.30	3.22	3.20	3.17	3.18	3.20	3.29	3.26	0.09	0.25		0.02
世帯構成	ひとり暮らし(330)	3.05	3.05	3.01	2.93	2.95	3.01	3.03	3.15	0.21	0.03	**	0.02
	夫婦のみ(651)	3.13	3.12	3.11	3.11	3.16	3.20	3.16	3.19	0.08	0.18		0.02
	2世代世帯(1,167)	3.10	3.12	3.11	3.10	3.07	3.19	3.19	3.10	▲ 0.00	0.99		▲ 0.00
	3世代世帯(391)	3.32	3.21	3.27	3.20	3.15	3.31	3.24	3.18	▲ 0.02	0.82		▲ 0.00
	その他(134)	3.11	3.02	2.99	3.05	3.00	3.37	3.15	2.99	▲ 0.06	0.62		▲ 0.00
子の数	1人(375)	3.07	3.15	3.16	3.09	3.13	3.24	3.19	3.14	0.05	0.49		0.01
	2人(1,023)	3.19	3.11	3.13	3.14	3.16	3.29	3.24	3.22	0.08	0.11		0.03
	3人(514)	3.26	3.24	3.24	3.23	3.13	3.23	3.23	3.17	▲ 0.06	0.36		▲ 0.01
	4人以上(129)	3.19	3.17	3.24	3.09	3.14	3.14	3.11	3.15	0.06	0.64		0.00
	子どもはいない(618)	2.96	2.94	2.92	2.84	2.80	2.98	2.96	2.88	0.04	0.60		0.01
居住年数	10年未満(参考)(99)	2.80	2.79	2.85	2.78	2.95	3.16	3.26	2.96	0.17	0.33		0.01
	10～20年未満(113)	2.98	3.03	3.11	3.21	3.11	3.32	3.35	3.12	▲ 0.09	0.58		▲ 0.00
	20年以上(2,544)	3.17	3.13	3.13	3.10	3.09	3.20	3.16	3.14	0.04	0.20		0.04
広域 振興圏	県央(872)	3.13	3.12	3.14	3.14	3.10	3.28	3.21	3.15	0.01	0.91		0.00
	県南(869)	3.17	3.10	3.12	3.06	3.10	3.16	3.15	3.13	0.08	0.17		0.02
	沿岸(711)	3.12	3.10	3.13	3.14	3.05	3.17	3.13	3.09	▲ 0.05	0.44		▲ 0.01
	県北(490)	3.27	3.17	3.10	3.07	3.12	3.19	3.27	3.19	0.12	0.10		0.02

() は、R5調査のサンプル数

○分野別実感

⑥住まいに快適さを感じますか

■:上昇、■:低下

		H28	H29	H30	H31 (基準年)	R 2	R 3	R 4	R5	R5-H31 (対基準 年差)	有意 確率	差が有意 (5%水準)	R5-H31 (寄与度)
県計(2,942)		3.19	3.37	3.30	3.34	3.29	3.31	3.31	3.29	▲ 0.04	0.17		▲ 0.04
性別	男性(1,266)	3.20	3.32	3.26	3.35	3.26	3.30	3.27	3.28	▲ 0.06	0.16		▲ 0.03
	女性(1,640)	3.17	3.40	3.33	3.32	3.33	3.32	3.34	3.30	▲ 0.02	0.62		▲ 0.01
	その他(参考)(8)					2.33	2.40	4.33	3.00				
年代	18～19歳(参考)(36)		3.40	3.54	3.97	3.60	3.70	3.73	4.03	0.06	0.82		0.00
	20～29歳(129)	3.34	3.34	3.27	3.20	3.18	3.32	3.48	3.26	0.06	0.67		0.00
	30～39歳(249)	3.01	3.28	3.27	3.13	3.11	3.23	3.25	3.20	0.06	0.55		0.01
	40～49歳(414)	3.14	3.33	3.32	3.23	3.32	3.30	3.21	3.33	0.09	0.26		0.01
	50～59歳(507)	3.05	3.18	3.14	3.26	3.22	3.11	3.22	3.21	▲ 0.05	0.49		▲ 0.01
	60～69歳(605)	3.18	3.40	3.22	3.28	3.22	3.28	3.21	3.16	▲ 0.12	0.06		▲ 0.02
	70歳以上(985)	3.35	3.55	3.45	3.54	3.45	3.49	3.44	3.41	▲ 0.14	0.01	**	▲ 0.05
職業	自営業主(212)	3.23	3.42	3.49	3.43	3.32	3.37	3.35	3.36	▲ 0.07	0.52		▲ 0.00
	家族従業員(参考)(90)	3.09	3.64	3.30	3.36	3.31	3.05	3.53	3.36	▲ 0.00	0.99		▲ 0.00
	会社役員・団体役員(185)	3.29	3.52	3.35	3.37	3.33	3.50	3.38	3.36	▲ 0.01	0.93		▲ 0.00
	常用雇用者(835)	3.17	3.28	3.20	3.29	3.22	3.25	3.28	3.24	▲ 0.05	0.37		▲ 0.01
	臨時雇用者(347)	3.01	3.28	3.13	3.16	3.19	3.12	3.20	3.12	▲ 0.05	0.60		▲ 0.01
	学生+その他(131)	3.31	3.43	3.67	3.51	3.41	3.51	3.47	3.58	0.07	0.61		0.00
	専業主婦・主夫(324)	3.25	3.43	3.37	3.37	3.48	3.52	3.47	3.36	▲ 0.01	0.91		▲ 0.00
	60歳未満の無職(参考)(62)	2.64	2.91	3.36	3.07	2.90	2.80	2.92	3.10	0.03	0.90		0.00
60歳以上の無職(561)	3.25	3.41	3.29	3.39	3.33	3.40	3.30	3.31	▲ 0.08	0.26		▲ 0.01	
世帯構成	ひとり暮らし(330)	3.14	3.24	3.17	3.15	3.20	3.09	3.03	3.14	▲ 0.01	0.95		▲ 0.00
	夫婦のみ(651)	3.32	3.44	3.37	3.45	3.45	3.42	3.37	3.40	▲ 0.05	0.42		▲ 0.01
	2世代世帯(1,167)	3.16	3.38	3.35	3.35	3.28	3.28	3.38	3.28	▲ 0.07	0.16		▲ 0.03
	3世代世帯(391)	3.23	3.39	3.31	3.42	3.31	3.40	3.32	3.29	▲ 0.12	0.13		▲ 0.02
	その他(134)	2.95	3.27	3.09	3.19	3.02	3.41	3.10	3.15	▲ 0.03	0.80		▲ 0.00
子の数	1人(375)	3.12	3.43	3.28	3.33	3.37	3.20	3.27	3.33	0.00	1.00		0.00
	2人(1,023)	3.24	3.40	3.33	3.40	3.37	3.46	3.37	3.36	▲ 0.04	0.46		▲ 0.01
	3人(514)	3.23	3.43	3.33	3.40	3.28	3.35	3.38	3.31	▲ 0.09	0.23		▲ 0.02
	4人以上(129)	2.99	3.22	3.30	3.26	3.20	3.24	3.22	3.05	▲ 0.21	0.16		▲ 0.01
	子どもはいない(618)	3.14	3.24	3.24	3.20	3.14	3.15	3.21	3.20	▲ 0.00	0.95		▲ 0.00
居住年数	10年未満(参考)(99)	3.06	3.23	3.17	2.96	3.34	3.33	3.15	3.27	0.31	0.10		0.01
	10～20年未満(113)	3.01	3.38	3.27	3.50	3.41	3.60	3.39	3.66	0.16	0.28		0.01
	20年以上(2,544)	3.19	3.37	3.30	3.34	3.28	3.30	3.31	3.27	▲ 0.07	0.04	**	▲ 0.06
広域 振興圏	県央(872)	3.33	3.48	3.47	3.45	3.41	3.43	3.39	3.42	▲ 0.03	0.63		▲ 0.01
	県南(869)	3.17	3.36	3.31	3.25	3.32	3.26	3.28	3.23	▲ 0.03	0.60		▲ 0.01
	沿岸(711)	3.13	3.30	3.23	3.39	3.28	3.33	3.35	3.29	▲ 0.10	0.11		▲ 0.02
	県北(490)	3.05	3.28	3.10	3.22	3.09	3.18	3.16	3.19	▲ 0.03	0.70		▲ 0.01

() は、R5調査のサンプル数

○分野別実感

⑦地域社会とのつながりを感じますか。

■ : 上昇、□ : 低下

		H28	H29	H30	H31 (基準年)	R 2	R 3	R 4	R5	R5-H31 (対基準 年差)	有意 確率	差が有意 (5%水準)	R5-H31 (寄与度)
計(2,942)		3.26	3.34	3.30	3.35	3.16	3.09	3.10	3.07	▲ 0.28	0.00	**	▲ 0.28
性別	男性(1,266)	3.27	3.32	3.32	3.37	3.15	3.09	3.06	3.06	▲ 0.31	0.00	**	▲ 0.13
	女性(1,640)	3.23	3.35	3.28	3.33	3.16	3.09	3.13	3.08	▲ 0.24	0.00	**	▲ 0.14
	その他(参考)(8)					3.00	3.83	3.00	2.17				
年代	18～19歳(参考)(36)		3.27	3.06	3.38	3.24	3.48	3.46	3.45	0.08	0.82		0.00
	20～29歳(129)	2.89	3.05	2.89	2.95	2.83	2.77	2.86	2.67	▲ 0.28	0.06		▲ 0.01
	30～39歳(249)	2.96	2.96	3.16	3.03	2.97	2.83	2.84	2.77	▲ 0.26	0.01	**	▲ 0.02
	40～49歳(414)	3.20	3.27	3.26	3.22	3.00	2.94	2.96	2.85	▲ 0.37	0.00	**	▲ 0.05
	50～59歳(507)	3.22	3.25	3.31	3.30	3.10	2.91	2.99	3.02	▲ 0.29	0.00	**	▲ 0.05
	60～69歳(605)	3.28	3.39	3.30	3.37	3.16	3.15	3.09	3.07	▲ 0.30	0.00	**	▲ 0.06
	70歳以上(985)	3.50	3.62	3.47	3.59	3.36	3.38	3.33	3.31	▲ 0.28	0.00	**	▲ 0.09
職業	自営業主(212)	3.46	3.52	3.58	3.52	3.36	3.33	3.39	3.36	▲ 0.16	0.12		▲ 0.01
	家族従業員(参考)(90)	3.34	3.75	3.53	3.58	3.53	3.25	3.41	3.41	▲ 0.17	0.29		▲ 0.01
	会社役員・団体役員(185)	3.31	3.41	3.21	3.38	3.21	3.20	3.07	3.01	▲ 0.37	0.00	**	▲ 0.02
	常用雇用者(835)	3.17	3.18	3.22	3.22	3.01	2.92	2.95	2.92	▲ 0.30	0.00	**	▲ 0.08
	臨時雇用者(347)	3.01	3.38	3.22	3.27	3.13	2.95	2.94	2.99	▲ 0.28	0.00	**	▲ 0.03
	学生+その他(131)	3.38	3.37	3.49	3.32	3.03	3.18	3.17	3.10	▲ 0.23	0.10		▲ 0.01
	専業主婦・主夫(324)	3.24	3.26	3.28	3.37	3.24	3.24	3.28	3.19	▲ 0.18	0.03	**	▲ 0.02
	60歳未満の無職(参考)(62)	2.77	2.89	2.87	3.02	2.49	2.55	2.56	2.59	▲ 0.43	0.06		▲ 0.01
	60歳以上の無職(561)	3.41	3.43	3.31	3.48	3.22	3.24	3.15	3.15	▲ 0.32	0.00	**	▲ 0.06
世帯構成	ひとり暮らし(330)	3.10	3.13	3.05	3.15	3.09	2.84	2.85	2.89	▲ 0.27	0.00	**	▲ 0.03
	夫婦のみ(651)	3.24	3.31	3.30	3.39	3.17	3.19	3.10	3.11	▲ 0.28	0.00	**	▲ 0.06
	2世代世帯(1,167)	3.26	3.35	3.33	3.34	3.14	3.01	3.12	3.03	▲ 0.31	0.00	**	▲ 0.12
	3世代世帯(391)	3.45	3.50	3.46	3.53	3.27	3.32	3.25	3.32	▲ 0.21	0.00	**	▲ 0.03
	その他(134)	3.06	3.25	3.18	3.26	3.02	3.17	3.05	2.98	▲ 0.28	0.02	**	▲ 0.01
子の数	1人(375)	3.17	3.43	3.33	3.31	3.10	2.99	3.09	2.99	▲ 0.32	0.00	**	▲ 0.04
	2人(1,023)	3.33	3.37	3.40	3.45	3.24	3.22	3.18	3.16	▲ 0.29	0.00	**	▲ 0.10
	3人(514)	3.41	3.51	3.44	3.47	3.29	3.24	3.26	3.24	▲ 0.22	0.00	**	▲ 0.04
	4人以上(129)	3.39	3.39	3.27	3.43	3.18	3.21	3.20	3.36	▲ 0.07	0.61		▲ 0.00
	子どもはいない(618)	2.96	3.05	3.01	3.08	2.91	2.79	2.82	2.79	▲ 0.29	0.00	**	▲ 0.06
居住年数	10年未満(参考)(99)	2.86	2.83	2.90	3.04	2.84	2.67	2.67	2.56	▲ 0.48	0.01	**	▲ 0.02
	10～20年未満(113)	3.07	3.06	3.08	3.15	2.98	3.23	3.06	2.96	▲ 0.19	0.22		▲ 0.01
	20年以上(2,544)	3.27	3.36	3.32	3.37	3.17	3.10	3.11	3.09	▲ 0.28	0.00	**	▲ 0.24
広域 振興圏	県央(872)	3.16	3.17	3.25	3.24	3.04	3.00	3.03	2.99	▲ 0.24	0.00	**	▲ 0.07
	県南(869)	3.31	3.41	3.37	3.40	3.23	3.15	3.12	3.11	▲ 0.29	0.00	**	▲ 0.09
	沿岸(711)	3.23	3.36	3.30	3.43	3.18	3.16	3.13	3.05	▲ 0.39	0.00	**	▲ 0.09
	県北(490)	3.37	3.44	3.26	3.33	3.19	3.07	3.13	3.18	▲ 0.15	0.03	**	▲ 0.03

() は、R5調査のサンプル数

○分野別実感

■ : 上昇、■ : 低下

⑧お住まいの地域は安全だと感じますか。

		H28	H29	H30	H31 (基準年)	R2	R3	R4	R5	R5-H31 (対基準 年差)	有意 確率	差が有意 (5%水準)	R5-H31 (寄与度)
県計(2,942)		3.70	3.83	3.79	3.82	3.66	3.76	3.72	3.69	▲ 0.13	0.00	**	▲ 0.13
性別	男性(1,266)	3.74	3.86	3.83	3.84	3.72	3.79	3.75	3.70	▲ 0.14	0.00	**	▲ 0.06
	女性(1,640)	3.67	3.82	3.76	3.80	3.61	3.75	3.70	3.68	▲ 0.12	0.00	**	▲ 0.07
	その他(参考)(8)					3.33	3.33	3.33	4.00				
年代	18～19歳(参考)(36)		3.91	3.98	3.94	3.88	3.84	3.98	4.17	0.23	0.35		0.00
	20～29歳(129)	3.70	3.80	3.79	3.70	3.63	3.70	3.76	3.89	0.19	0.10		0.01
	30～39歳(249)	3.65	3.75	3.79	3.69	3.67	3.69	3.72	3.57	▲ 0.12	0.19		▲ 0.01
	40～49歳(414)	3.76	3.79	3.76	3.79	3.59	3.79	3.71	3.68	▲ 0.11	0.11		▲ 0.02
	50～59歳(507)	3.66	3.81	3.84	3.84	3.67	3.69	3.73	3.68	▲ 0.16	0.01	**	▲ 0.03
	60～69歳(605)	3.69	3.83	3.77	3.80	3.58	3.77	3.69	3.59	▲ 0.21	0.00	**	▲ 0.04
	70歳以上(985)	3.71	3.94	3.78	3.91	3.75	3.83	3.73	3.76	▲ 0.15	0.00	**	▲ 0.05
職業	自営業主(212)	3.80	3.85	3.82	3.94	3.70	3.83	3.82	3.72	▲ 0.22	0.02	**	▲ 0.02
	家族従業員(参考)(90)	3.81	4.04	3.69	3.98	3.91	3.79	3.94	3.93	▲ 0.05	0.73		▲ 0.00
	会社役員・団体役員(185)	3.74	3.94	3.75	3.85	3.64	3.83	3.78	3.62	▲ 0.22	0.03	**	▲ 0.01
	常用雇用者(835)	3.75	3.84	3.85	3.83	3.64	3.74	3.75	3.69	▲ 0.15	0.00	**	▲ 0.04
	臨時雇用者(347)	3.64	3.78	3.75	3.71	3.62	3.67	3.59	3.61	▲ 0.10	0.18		▲ 0.01
	学生+その他(131)	3.65	3.87	4.01	3.74	3.57	3.88	3.94	3.91	0.18	0.15		0.01
	専業主婦・主夫(324)	3.66	3.80	3.73	3.74	3.71	3.86	3.75	3.67	▲ 0.07	0.37		▲ 0.01
	60歳未満の無職(参考)(62)	3.41	3.50	3.64	3.70	3.38	3.56	3.60	3.54	▲ 0.16	0.48		▲ 0.00
	60歳以上の無職(561)	3.64	3.83	3.74	3.86	3.69	3.74	3.64	3.69	▲ 0.17	0.01	**	▲ 0.03
世帯構成	ひとり暮らし(330)	3.61	3.71	3.74	3.72	3.67	3.71	3.69	3.62	▲ 0.11	0.18		▲ 0.01
	夫婦のみ(651)	3.68	3.85	3.79	3.86	3.64	3.84	3.69	3.72	▲ 0.14	0.01	**	▲ 0.03
	2世代世帯(1,167)	3.71	3.84	3.78	3.81	3.70	3.70	3.76	3.68	▲ 0.13	0.00	**	▲ 0.05
	3世代世帯(391)	3.88	3.94	3.89	3.89	3.72	3.85	3.73	3.80	▲ 0.09	0.17		▲ 0.01
	その他(134)	3.52	3.77	3.73	3.79	3.51	3.79	3.75	3.58	▲ 0.21	0.05	**	▲ 0.01
子の数	1人(375)	3.67	3.88	3.70	3.80	3.68	3.72	3.66	3.62	▲ 0.18	0.01	**	▲ 0.02
	2人(1,023)	3.72	3.83	3.80	3.85	3.70	3.82	3.73	3.69	▲ 0.16	0.00	**	▲ 0.06
	3人(514)	3.74	3.92	3.86	3.85	3.67	3.80	3.78	3.75	▲ 0.10	0.09		▲ 0.02
	4人以上(129)	3.71	3.84	3.76	3.92	3.65	3.65	3.78	3.70	▲ 0.22	0.06		▲ 0.01
	子どもはいない(618)	3.63	3.76	3.77	3.74	3.62	3.73	3.73	3.71	▲ 0.02	0.68		▲ 0.01
居住年数	10年未満(参考)(99)	3.58	3.72	3.71	3.59	3.69	3.65	3.77	3.66	0.07	0.67		0.00
	10～20年未満(113)	3.62	3.86	3.78	3.83	3.67	3.91	3.83	3.95	0.13	0.31		0.00
	20年以上(2,544)	3.71	3.84	3.79	3.83	3.67	3.76	3.72	3.68	▲ 0.14	0.00	**	▲ 0.13
広域 振興圏	県央(872)	3.75	3.88	3.86	3.87	3.75	3.76	3.76	3.75	▲ 0.12	0.01	**	▲ 0.03
	県南(869)	3.73	3.86	3.81	3.78	3.69	3.78	3.74	3.75	▲ 0.03	0.53		▲ 0.01
	沿岸(711)	3.59	3.71	3.70	3.82	3.54	3.74	3.67	3.54	▲ 0.28	0.00	**	▲ 0.07
	県北(490)	3.72	3.89	3.76	3.82	3.63	3.78	3.70	3.70	▲ 0.12	0.06		▲ 0.02

() は、R5調査のサンプル数

○分野別実感

⑨仕事にやりがいを感じますか。

■ : 上昇、■ : 低下

		H28	H29	H30	H31 (基準年)	R2	R3	R4	R5	R5-H31 (対基準 年差)	有意 確率	差が有意 (5%水準)	R5-H31 (寄与度)
県計(2,942)		3.50	3.56	3.51	3.54	3.38	3.49	3.41	3.39	▲ 0.15	0.00	**	▲ 0.15
性別	男性(1,266)	3.52	3.57	3.52	3.53	3.41	3.48	3.42	3.35	▲ 0.18	0.00	**	▲ 0.08
	女性(1,640)	3.47	3.55	3.50	3.54	3.35	3.50	3.41	3.42	▲ 0.12	0.01	**	▲ 0.07
	その他(参考)(8)					2.00	3.67	3.00	2.25				
年代	18～19歳(参考)(36)		3.27	3.38	3.85	3.78	3.65	3.75	3.58	▲ 0.26	0.48		▲ 0.00
	20～29歳(129)	3.53	3.36	3.42	3.49	3.41	3.51	3.18	3.25	▲ 0.25	0.12		▲ 0.01
	30～39歳(249)	3.46	3.47	3.44	3.39	3.22	3.41	3.34	3.35	▲ 0.04	0.71		▲ 0.00
	40～49歳(414)	3.51	3.54	3.63	3.45	3.38	3.47	3.48	3.38	▲ 0.07	0.41		▲ 0.01
	50～59歳(507)	3.50	3.53	3.57	3.46	3.36	3.40	3.40	3.33	▲ 0.13	0.09		▲ 0.02
	60～69歳(605)	3.52	3.64	3.52	3.53	3.45	3.61	3.43	3.45	▲ 0.08	0.23		▲ 0.02
	70歳以上(985)	3.48	3.63	3.44	3.72	3.37	3.50	3.45	3.42	▲ 0.30	0.00	**	▲ 0.10
職業	自営業主(212)	3.88	3.98	4.03	3.93	3.77	3.88	3.91	3.78	▲ 0.15	0.13		▲ 0.01
	家族従業員(参考)(90)	3.58	3.78	3.59	3.77	3.70	3.41	3.64	3.63	▲ 0.14	0.39		▲ 0.00
	会社役員・団体役員(185)	3.69	3.89	3.75	3.77	3.68	3.82	3.56	3.53	▲ 0.24	0.03	**	▲ 0.02
	常用雇用者(835)	3.58	3.51	3.56	3.46	3.36	3.47	3.48	3.39	▲ 0.08	0.18		▲ 0.02
	臨時雇用者(347)	3.39	3.54	3.60	3.53	3.44	3.54	3.32	3.47	▲ 0.07	0.43		▲ 0.01
	学生＋その他(131)	3.38	3.73	3.69	3.79	3.34	3.79	3.63	3.50	▲ 0.29	0.07		▲ 0.01
	専業主婦・主夫(324)	3.18	3.43	3.17	3.17	3.18	3.23	3.18	3.13	▲ 0.04	0.71		▲ 0.00
	60歳未満の無職(参考)(62)	2.66	2.47	2.63	2.38	2.58	2.50	2.14	2.44	▲ 0.06	0.85		0.00
	60歳以上の無職(561)	3.20	3.28	3.08	3.32	3.10	3.07	3.09	3.20	▲ 0.12	0.19		▲ 0.02
世帯構成	ひとり暮らし(330)	3.46	3.44	3.45	3.51	3.38	3.39	3.20	3.38	▲ 0.13	0.22		▲ 0.01
	夫婦のみ(651)	3.58	3.59	3.49	3.54	3.43	3.56	3.48	3.49	▲ 0.05	0.46		▲ 0.01
	2世代世帯(1,167)	3.50	3.58	3.54	3.51	3.36	3.46	3.44	3.33	▲ 0.18	0.00	**	▲ 0.07
	3世代世帯(391)	3.59	3.65	3.67	3.60	3.45	3.62	3.44	3.43	▲ 0.18	0.04	**	▲ 0.02
	その他(134)	3.26	3.41	3.33	3.54	3.20	3.38	3.39	3.30	▲ 0.23	0.09		▲ 0.01
子の数	1人(375)	3.44	3.55	3.58	3.54	3.40	3.55	3.46	3.35	▲ 0.19	0.05	**	▲ 0.02
	2人(1,023)	3.55	3.59	3.50	3.57	3.43	3.60	3.47	3.41	▲ 0.16	0.00	**	▲ 0.06
	3人(514)	3.58	3.69	3.59	3.74	3.49	3.56	3.54	3.55	▲ 0.19	0.01	**	▲ 0.03
	4人以上(129)	3.56	3.76	3.67	3.49	3.29	3.59	3.51	3.48	▲ 0.01	0.93		▲ 0.00
	子どもはいない(618)	3.36	3.35	3.42	3.32	3.21	3.22	3.23	3.23	▲ 0.10	0.18		▲ 0.02
居住年数	10年未満(参考)(99)	3.55	3.53	3.37	3.59	3.55	3.58	3.51	3.32	▲ 0.27	0.16		▲ 0.01
	10～20年未満(113)	3.52	3.38	3.53	3.62	3.45	3.81	3.63	3.51	▲ 0.12	0.47		▲ 0.00
	20年以上(2,544)	3.49	3.57	3.52	3.53	3.37	3.47	3.41	3.39	▲ 0.15	0.00	**	▲ 0.13
広域 振興圏	県央(872)	3.54	3.60	3.58	3.58	3.42	3.50	3.46	3.49	▲ 0.09	0.15		▲ 0.03
	県南(869)	3.45	3.48	3.51	3.48	3.36	3.49	3.39	3.40	▲ 0.08	0.19		▲ 0.02
	沿岸(711)	3.50	3.60	3.51	3.57	3.39	3.42	3.35	3.27	▲ 0.30	0.00	**	▲ 0.07
	県北(490)	3.53	3.58	3.37	3.53	3.33	3.54	3.45	3.36	▲ 0.17	0.04	**	▲ 0.03

() は、R5調査のサンプル数

○分野別実感

⑩必要な収入や所得が得られていると感じますか。

■ : 上昇、■ : 低下

		H28	H29	H30	H31 (基準年)	R 2	R 3	R 4	R5	R5-H31 (対基準 年差)	有意 確率	差が有意 (5%水準)	R5-H31 (寄与度)
県計(2,942)		2.44	2.58	2.45	2.65	2.56	2.77	2.57	2.53	▲ 0.11	0.00	**	▲ 0.11
性別	男性(1,266)	2.46	2.60	2.47	2.68	2.55	2.75	2.55	2.50	▲ 0.17	0.00	**	▲ 0.07
	女性(1,640)	2.43	2.56	2.43	2.61	2.58	2.79	2.59	2.55	▲ 0.06	0.19		▲ 0.04
	その他(参考)(8)					1.40	2.20	3.00	2.00				
年代	18～19歳(参考)(36)		2.81	2.77	2.25	3.09	3.32	3.18	2.72	0.47	0.29		0.01
	20～29歳(129)	2.48	2.51	2.44	2.66	2.49	2.68	2.40	2.30	▲ 0.36	0.03	**	▲ 0.02
	30～39歳(249)	2.44	2.47	2.42	2.51	2.36	2.71	2.50	2.47	▲ 0.04	0.73		▲ 0.00
	40～49歳(414)	2.51	2.56	2.52	2.66	2.50	2.82	2.62	2.57	▲ 0.09	0.31		▲ 0.01
	50～59歳(507)	2.46	2.52	2.49	2.60	2.52	2.75	2.58	2.53	▲ 0.08	0.36		▲ 0.01
	60～69歳(605)	2.37	2.57	2.40	2.63	2.59	2.77	2.54	2.55	▲ 0.08	0.25		▲ 0.02
	70歳以上(985)	2.46	2.70	2.45	2.75	2.65	2.80	2.61	2.55	▲ 0.21	0.00	**	▲ 0.07
職業	自営業主(212)	2.53	2.69	2.58	2.86	2.63	2.86	2.62	2.57	▲ 0.28	0.02	**	▲ 0.02
	家族従業員(参考)(90)	2.61	2.85	2.42	2.91	2.73	2.81	2.78	2.66	▲ 0.25	0.21		▲ 0.01
	会社役員・団体役員(185)	2.96	2.94	2.85	3.05	2.85	3.27	2.92	2.90	▲ 0.16	0.25		▲ 0.01
	常用雇用者(835)	2.58	2.66	2.55	2.72	2.60	2.86	2.67	2.60	▲ 0.13	0.04	**	▲ 0.04
	臨時雇用者(347)	2.20	2.31	2.30	2.56	2.39	2.65	2.38	2.40	▲ 0.17	0.07		▲ 0.02
	学生＋その他(131)	2.49	2.73	2.63	2.80	2.55	2.94	2.80	2.78	▲ 0.02	0.93		▲ 0.00
	専業主婦・主夫(324)	2.37	2.48	2.34	2.46	2.67	2.89	2.61	2.58	0.12	0.28		0.01
	60歳未満の無職(参考)(62)	1.68	1.58	1.95	1.81	1.71	1.84	1.80	1.94	0.14	0.60		0.00
	60歳以上の無職(561)	2.25	2.46	2.29	2.37	2.46	2.42	2.41	2.33	▲ 0.04	0.60		▲ 0.01
世帯構成	ひとり暮らし(330)	2.52	2.65	2.53	2.65	2.57	2.75	2.49	2.55	▲ 0.10	0.32		▲ 0.01
	夫婦のみ(651)	2.59	2.72	2.43	2.76	2.68	2.92	2.63	2.59	▲ 0.17	0.02	**	▲ 0.04
	2世代世帯(1,167)	2.41	2.54	2.51	2.62	2.54	2.71	2.56	2.50	▲ 0.12	0.03	**	▲ 0.05
	3世代世帯(391)	2.49	2.56	2.52	2.72	2.55	2.82	2.62	2.54	▲ 0.19	0.05	**	▲ 0.02
	その他(134)	2.15	2.42	2.18	2.47	2.30	2.68	2.59	2.38	▲ 0.08	0.54		▲ 0.00
子の数	1人(375)	2.41	2.52	2.48	2.70	2.53	2.78	2.61	2.38	▲ 0.32	0.00	**	▲ 0.04
	2人(1,023)	2.48	2.61	2.49	2.71	2.62	2.86	2.58	2.62	▲ 0.09	0.13		▲ 0.03
	3人(514)	2.52	2.70	2.48	2.69	2.59	2.83	2.67	2.65	▲ 0.04	0.62		▲ 0.01
	4人以上(129)	2.36	2.54	2.31	2.48	2.58	2.86	2.56	2.54	0.06	0.71		0.00
	子どもはいない(618)	2.37	2.44	2.40	2.53	2.42	2.59	2.46	2.38	▲ 0.15	0.05	**	▲ 0.03
居住年数	10年未満(参考)(99)	2.78	2.74	2.71	2.55	2.92	2.99	2.84	2.60	0.05	0.81		0.00
	10～20年未満(113)	2.58	2.52	2.60	2.48	2.68	3.14	2.93	2.61	0.13	0.49		0.00
	20年以上(2,544)	2.42	2.57	2.44	2.66	2.54	2.75	2.56	2.53	▲ 0.14	0.00	**	▲ 0.12
広域 振興圏	県央(872)	2.47	2.59	2.50	2.73	2.62	2.87	2.63	2.64	▲ 0.10	0.13		▲ 0.03
	県南(869)	2.39	2.53	2.42	2.54	2.58	2.70	2.54	2.53	▲ 0.01	0.88		▲ 0.00
	沿岸(711)	2.52	2.63	2.51	2.71	2.53	2.76	2.53	2.41	▲ 0.30	0.00	**	▲ 0.07
	県北(490)	2.37	2.57	2.34	2.60	2.48	2.76	2.60	2.53	▲ 0.07	0.38		▲ 0.01

() は、R5調査のサンプル数

○分野別実感

⑪地域の歴史や文化に誇りを感じますか

■:上昇、■:低下

		H28	H29	H30	H31 (基準年)	R2	R3	R4	R5	R5-H31 (対基準 年差)	有意 確率	差が有意 (5%水準)	R5-H31 (寄与度)
県計(2,942)		3.33	3.32	3.35	3.28	3.25	3.18	3.27	3.23	▲ 0.06	0.04	**	▲ 0.06
性別	男性(1,266)	3.29	3.27	3.35	3.22	3.23	3.13	3.23	3.18	▲ 0.04	0.35		▲ 0.02
	女性(1,640)	3.35	3.36	3.35	3.35	3.27	3.22	3.31	3.26	▲ 0.08	0.03	**	▲ 0.05
	その他(参考)(8)					3.43	3.00	3.67	2.20				
年代	18～19歳(参考)(36)		3.40	3.18	3.50	3.38	3.65	3.50	3.63	0.13	0.72		0.00
	20～29歳(129)	3.34	3.29	3.24	3.34	3.18	3.25	3.35	3.07	▲ 0.27	0.05		▲ 0.01
	30～39歳(249)	3.09	3.16	3.17	3.02	3.24	3.04	3.20	3.15	0.13	0.23		0.01
	40～49歳(414)	3.29	3.28	3.36	3.28	3.18	3.20	3.37	3.23	▲ 0.06	0.45		▲ 0.01
	50～59歳(507)	3.26	3.23	3.39	3.26	3.29	3.11	3.28	3.30	0.05	0.45		0.01
	60～69歳(605)	3.32	3.31	3.29	3.22	3.19	3.13	3.23	3.19	▲ 0.04	0.57		▲ 0.01
	70歳以上(985)	3.51	3.52	3.47	3.42	3.32	3.28	3.25	3.23	▲ 0.18	0.00	**	▲ 0.06
職業	自営業主(212)	3.33	3.41	3.44	3.33	3.33	3.24	3.39	3.31	▲ 0.01	0.90		▲ 0.00
	家族従業員(参考)(90)	3.26	3.49	3.37	3.22	3.40	3.18	3.29	3.29	0.07	0.68		0.00
	会社役員・団体役員(185)	3.31	3.41	3.39	3.25	3.46	3.34	3.31	3.43	0.18	0.10		0.01
	常用雇用者(835)	3.23	3.23	3.32	3.21	3.26	3.19	3.31	3.22	0.02	0.72		0.01
	臨時雇用者(347)	3.20	3.35	3.31	3.27	3.22	3.07	3.16	3.12	▲ 0.14	0.08		▲ 0.02
	学生＋その他(131)	3.55	3.50	3.46	3.53	3.16	3.44	3.49	3.39	▲ 0.14	0.31		▲ 0.01
	専業主婦・主夫(324)	3.50	3.27	3.35	3.40	3.18	3.23	3.34	3.30	▲ 0.10	0.24		▲ 0.01
	60歳未満の無職(参考)(62)	2.82	2.89	3.36	3.18	2.78	2.76	2.79	2.67	▲ 0.51	0.02	**	▲ 0.01
	60歳以上の無職(561)	3.44	3.36	3.32	3.28	3.24	3.13	3.17	3.14	▲ 0.15	0.03	**	▲ 0.03
世帯構成	ひとり暮らし(330)	3.39	3.32	3.25	3.28	3.37	3.11	3.26	3.23	▲ 0.04	0.65		▲ 0.00
	夫婦のみ(651)	3.36	3.29	3.35	3.31	3.29	3.21	3.26	3.22	▲ 0.09	0.15		▲ 0.02
	2世代世帯(1,167)	3.28	3.34	3.34	3.27	3.20	3.15	3.27	3.21	▲ 0.06	0.22		▲ 0.02
	3世代世帯(391)	3.40	3.41	3.45	3.38	3.30	3.26	3.32	3.29	▲ 0.09	0.23		▲ 0.01
	その他(134)	3.23	3.21	3.32	3.20	3.14	3.19	3.28	3.12	▲ 0.07	0.52		▲ 0.00
子の数	1人(375)	3.30	3.41	3.33	3.29	3.30	3.17	3.26	3.24	▲ 0.05	0.51		▲ 0.01
	2人(1,023)	3.35	3.29	3.37	3.35	3.27	3.25	3.26	3.22	▲ 0.13	0.01	**	▲ 0.05
	3人(514)	3.37	3.38	3.39	3.26	3.22	3.10	3.29	3.22	▲ 0.04	0.54		▲ 0.01
	4人以上(129)	3.36	3.39	3.35	3.31	3.29	3.24	3.45	3.48	0.17	0.19		0.01
	子どもはいない(618)	3.22	3.23	3.28	3.17	3.22	3.15	3.27	3.16	▲ 0.01	0.83		▲ 0.00
居住年数	10年未満(参考)(99)	3.15	3.04	3.14	2.94	3.26	3.11	3.30	3.07	0.13	0.52		0.00
	10～20年未満(113)	3.45	3.21	3.19	3.24	3.25	3.39	3.33	3.30	0.06	0.73		0.00
	20年以上(2,544)	3.32	3.33	3.36	3.30	3.25	3.17	3.27	3.23	▲ 0.07	0.03	**	▲ 0.06
広域 振興圏	県央(872)	3.39	3.33	3.40	3.27	3.31	3.26	3.35	3.32	0.05	0.32		0.02
	県南(869)	3.32	3.37	3.47	3.31	3.28	3.21	3.27	3.25	▲ 0.06	0.29		▲ 0.02
	沿岸(711)	3.30	3.26	3.26	3.30	3.20	3.10	3.20	3.13	▲ 0.17	0.00	**	▲ 0.04
	県北(490)	3.29	3.30	3.20	3.25	3.19	3.07	3.26	3.13	▲ 0.12	0.11		▲ 0.02

() は、R5調査のサンプル数

○分野別実感

⑫自然に恵まれていると感じますか。※H29意識調査からの設問

■:上昇、■:低下

		H28	H29	H30	H31 (基準年)	R2	R3	R4	R5	R5-H31 (対基準 年差)	有意 確率	差が有意 (5%水準)	R5-H31 (寄与度)
県計(2,942)			4.26	4.27	4.21	4.16	4.18	4.23	4.21	▲ 0.00	0.89		▲ 0.00
性別	男性(1,266)		4.23	4.25	4.19	4.13	4.16	4.20	4.16	▲ 0.03	0.43		▲ 0.01
	女性(1,640)		4.29	4.28	4.23	4.18	4.20	4.25	4.24	0.01	0.70		0.01
	その他(参考)(8)					4.57	4.00	4.67	4.50				
年代	18～19歳(参考)(36)		4.35	4.42	4.60	4.53	4.37	4.37	4.71	0.11	0.47		0.00
	20～29歳(129)		4.37	4.36	4.20	4.20	4.21	4.37	4.24	0.04	0.73		0.00
	30～39歳(249)		4.28	4.31	4.22	4.33	4.24	4.37	4.27	0.05	0.53		0.00
	40～49歳(414)		4.30	4.42	4.30	4.16	4.22	4.36	4.33	0.03	0.59		0.00
	50～59歳(507)		4.30	4.38	4.27	4.25	4.24	4.27	4.29	0.02	0.74		0.00
	60～69歳(605)		4.24	4.18	4.17	4.09	4.19	4.19	4.16	▲ 0.01	0.88		▲ 0.00
	70歳以上(985)		4.20	4.14	4.17	4.10	4.08	4.10	4.10	▲ 0.06	0.17		▲ 0.02
職業	自営業主(212)		4.29	4.29	4.21	4.22	4.19	4.32	4.29	0.08	0.32		0.01
	家族従業員(参考)(90)		4.50	4.31	4.12	4.33	4.15	4.28	4.38	0.26	0.04	**	0.01
	会社役員・団体役員(185)		4.28	4.26	4.28	4.20	4.30	4.32	4.29	0.01	0.86		0.00
	常用雇用者(835)		4.30	4.33	4.25	4.21	4.24	4.31	4.30	0.05	0.27		0.01
	臨時雇用者(347)		4.36	4.31	4.31	4.22	4.16	4.23	4.13	▲ 0.17	0.01	**	▲ 0.02
	学生+その他(131)		4.37	4.59	4.33	4.09	4.34	4.38	4.40	0.06	0.55		0.00
	専業主婦・主夫(324)		4.22	4.29	4.21	4.15	4.21	4.19	4.24	0.04	0.60		0.00
	60歳未満の無職(参考)(62)		4.07	4.41	4.31	3.92	3.82	4.25	4.10	▲ 0.21	0.22		▲ 0.00
	60歳以上の無職(561)		4.09	4.04	4.09	4.04	4.07	4.02	4.02	▲ 0.08	0.17		▲ 0.01
世帯構成	ひとり暮らし(330)		4.18	4.22	4.18	4.16	4.07	4.09	4.11	▲ 0.07	0.30		▲ 0.01
	夫婦のみ(651)		4.21	4.22	4.20	4.10	4.21	4.18	4.22	0.01	0.80		0.00
	2世代世帯(1,167)		4.29	4.28	4.22	4.19	4.16	4.29	4.23	0.01	0.77		0.00
	3世代世帯(391)		4.44	4.39	4.34	4.29	4.29	4.30	4.33	▲ 0.01	0.91		▲ 0.00
	その他(134)		4.14	4.24	4.13	4.09	4.30	4.20	4.06	▲ 0.08	0.43		▲ 0.00
子の数	1人(375)		4.28	4.25	4.21	4.16	4.24	4.23	4.20	▲ 0.01	0.85		▲ 0.00
	2人(1,023)		4.24	4.25	4.25	4.16	4.19	4.20	4.21	▲ 0.04	0.27		▲ 0.01
	3人(514)		4.28	4.30	4.23	4.16	4.18	4.28	4.27	0.04	0.47		0.01
	4人以上(129)		4.32	4.28	4.25	4.22	4.18	4.23	4.25	▲ 0.01	0.96		▲ 0.00
	子どもはいない(618)		4.27	4.30	4.14	4.19	4.18	4.28	4.21	0.07	0.21		0.01
居住年数	10年未満(参考)(99)		4.16	4.22	4.20	4.46	4.24	4.38	4.26	0.06	0.68		0.00
	10～20年未満(113)		4.21	4.29	4.24	4.31	4.35	4.24	4.42	0.18	0.12		0.01
	20年以上(2,544)		4.27	4.27	4.22	4.15	4.17	4.23	4.21	▲ 0.01	0.71		▲ 0.01
広域 振興圏	県央(872)		4.26	4.28	4.19	4.20	4.16	4.23	4.27	0.08	0.06		0.02
	県南(869)		4.22	4.26	4.15	4.11	4.15	4.17	4.17	0.01	0.75		0.00
	沿岸(711)		4.25	4.25	4.26	4.13	4.21	4.24	4.15	▲ 0.11	0.03	**	▲ 0.03
	県北(490)		4.37	4.27	4.31	4.23	4.22	4.31	4.28	▲ 0.03	0.56		▲ 0.01

() は、R5調査のサンプル数

サンプル数

		H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5
県計		3,576	3,422	3,260	3,327	3,387	3,549	3,324	2,942
性別	男性	1,480	1,450	1,389	1,611	1,494	1,561	1,439	1,266
	女性	1,929	1,907	1,832	1,693	1,807	1,949	1,868	1,640
	その他(参考)					8	6	3	8
年代	18～19歳(参考)		47	49	38	43	53	52	36
	20～29歳	209	203	189	166	160	200	192	129
	30～39歳	372	330	293	293	273	320	293	249
	40～49歳	497	506	454	429	432	499	457	414
	50～59歳	617	617	521	553	598	604	525	507
	60～69歳	811	838	733	752	805	766	705	605
	70歳以上	904	822	841	986	1,028	1,009	1,005	985
職業	自営業主	295	276	249	309	291	282	298	212
	家族従業者	147	149	115	95	136	119	86	90
	会社役員・団体役員	198	190	185	207	198	240	222	185
	常用雇用者	938	965	917	885	885	1,025	890	835
	臨時雇用者	403	421	346	390	432	440	430	347
	学生+その他	149	184	153	171	195	119	181	131
	専業主婦・主夫	435	449	373	340	416	403	327	324
	60歳未満の無職(参考)	91	61	57	62	64	77	64	62
60歳以上の無職	723	647	661	716	686	697	684	561	
世帯構成	ひとり暮らし	373	337	353	402	374	431	372	330
	夫婦のみ	760	765	702	757	765	718	686	651
	2世代世帯	1,174	1,278	1,125	1,143	1,212	1,437	1,396	1,167
	3世代世帯	570	502	478	461	469	548	474	391
	その他	450	452	375	410	393	184	175	134
子の人数	1人	460	444	381	428	442	450	450	375
	2人	1,297	1,251	1,158	1,232	1,227	1,270	1,171	1,023
	3人	673	711	615	637	646	682	631	514
	4人以上	179	182	134	160	168	159	132	129
	子どもはいない	747	743	745	710	725	802	735	618
居住年数	10年未満	104	118	107	101	95	100	87	99
	10～20年未満	138	151	149	125	131	145	166	113
	20年以上	3,142	3,063	2,799	2,961	2,994	3,174	2,958	2,544
広域 振興圏	県央	1,014	976	905	938	966	1,011	962	872
	県南	1,065	1,039	983	1,014	993	1,080	1,002	869
	沿岸	890	821	788	800	837	833	801	711
	県北	607	586	584	575	591	625	559	490

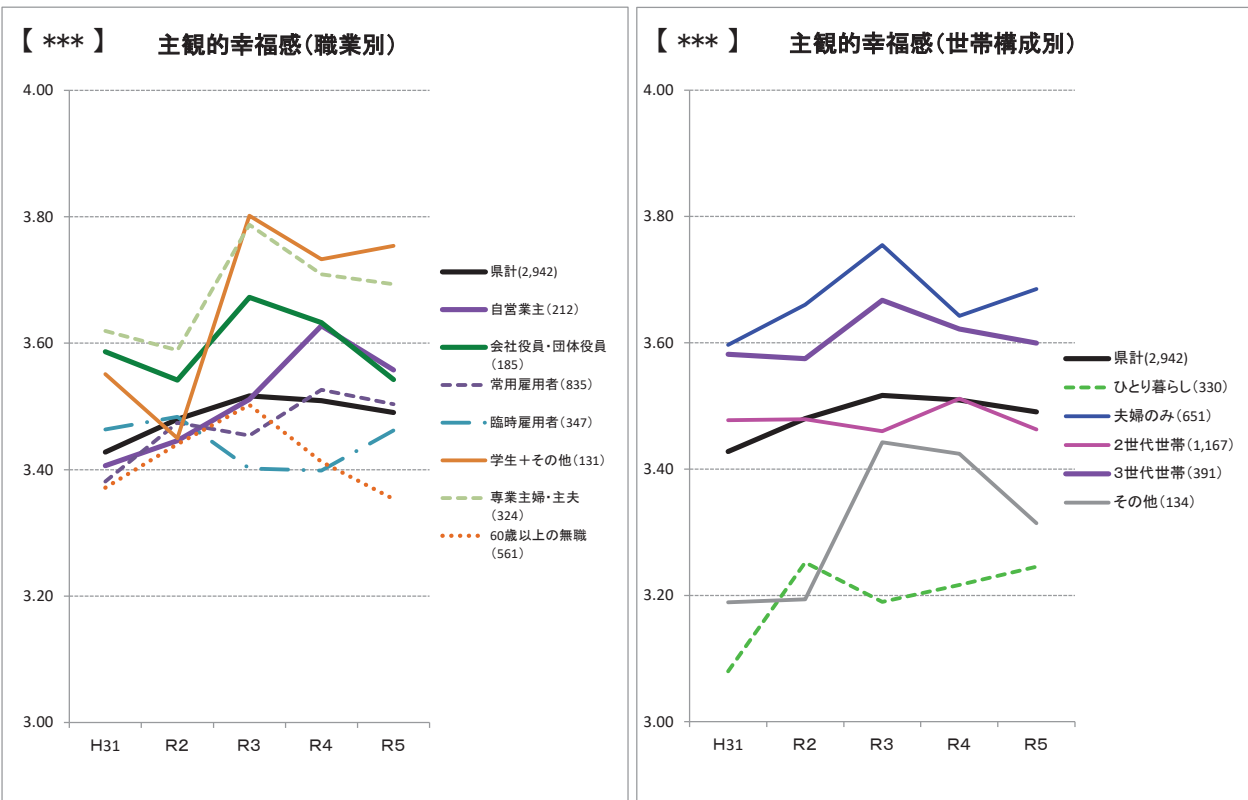
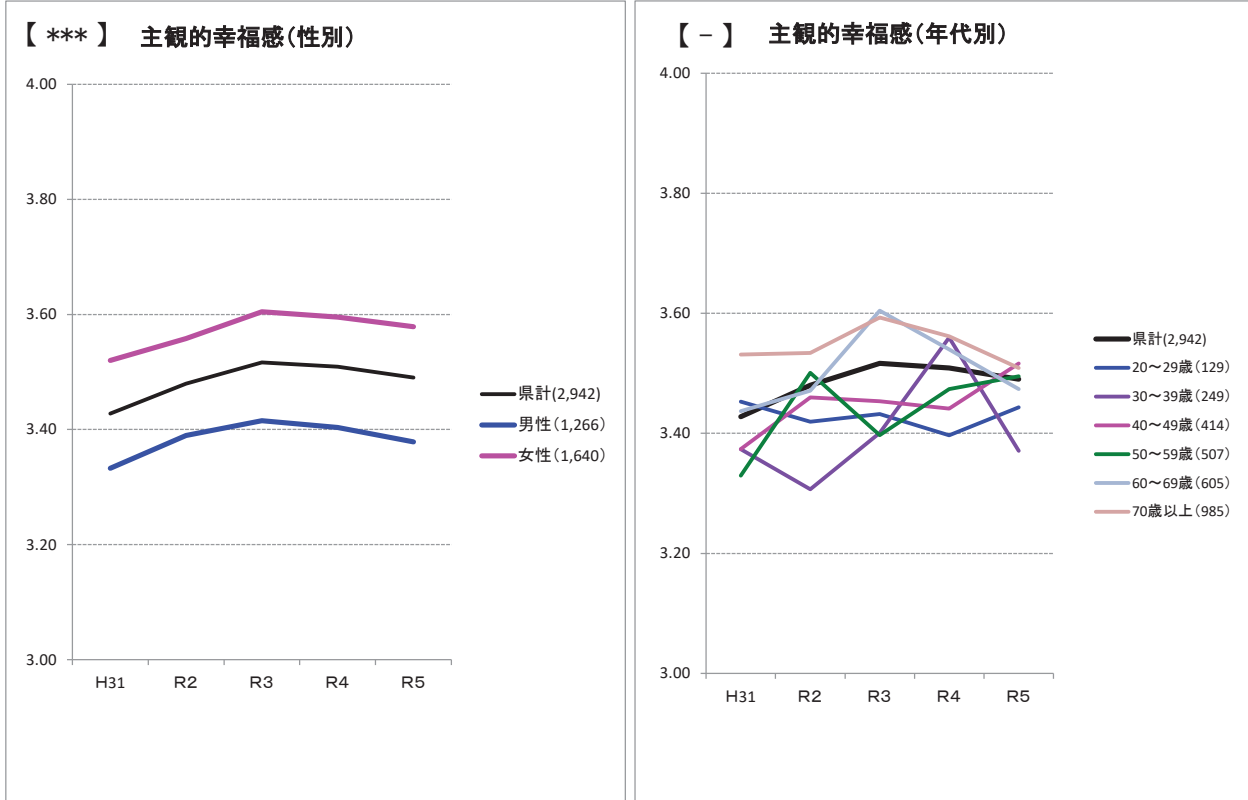
「令和5年県の施策に関する県民意識調査」属性別分析結果

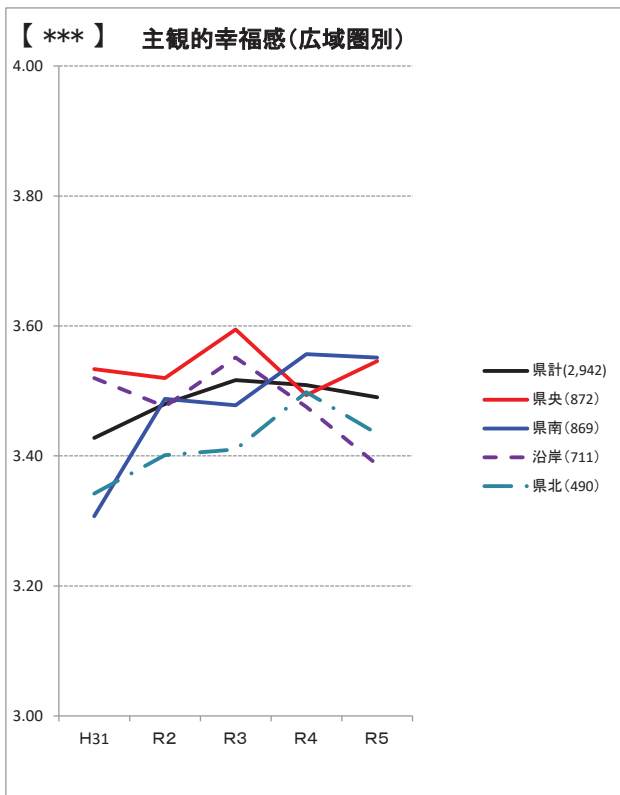
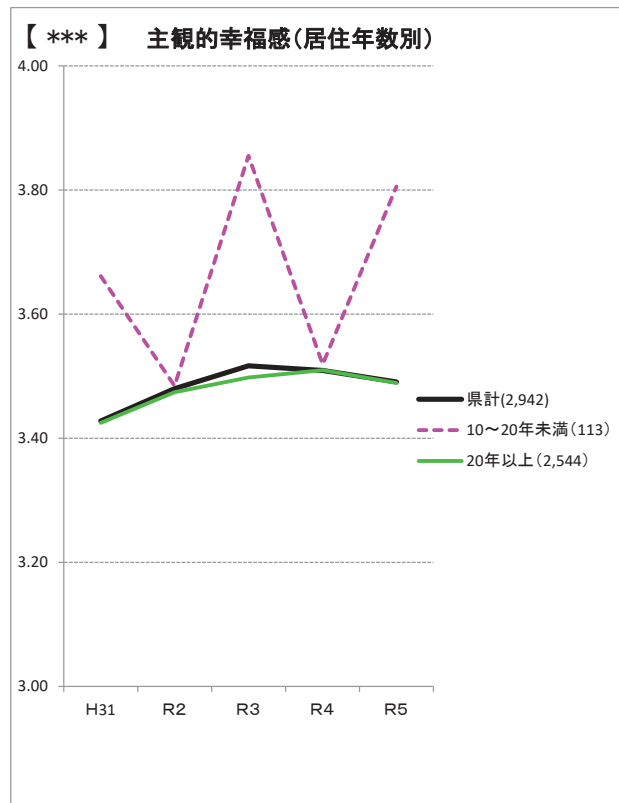
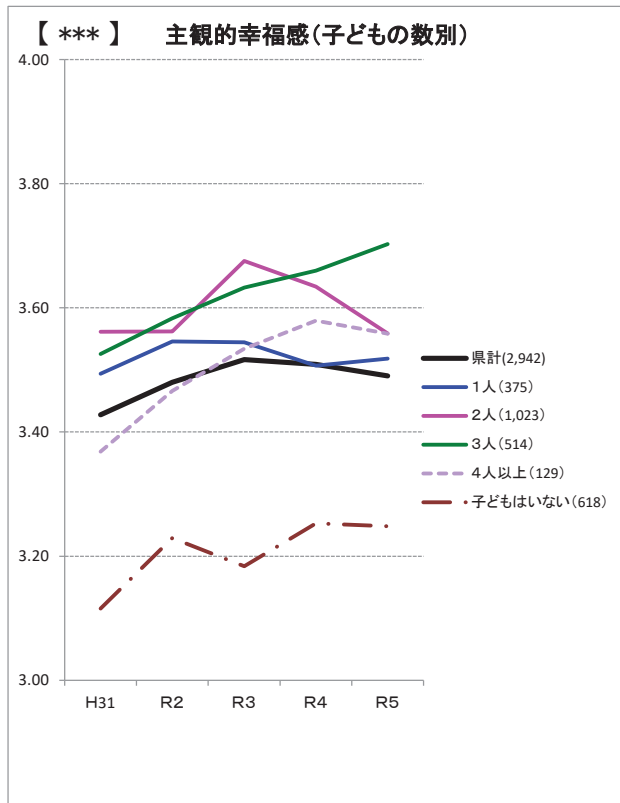
【県計】【主観的幸福感】あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。

・主観的幸福感の平均値は、平成31年調査と比べて有意に上昇している。

・令和5年調査結果において、属性別に見ると、性別、職業別、世帯構成別、子どもの数別、居住年数別及び広域振興圏別で有意な差が認められた。

性別では、女性が高く男性が低かった。職業別では、学生+その他が高く、60歳以上の無職が低かった。世帯構成別では、夫婦世帯が高く、ひとり暮らしが低かった。子どもの数別では、子3人が高く、子0人が低かった。居住年数別では、10～20年未満が高く、20年以上が低かった。広域振興圏別では、県南広域振興圏が高く、沿岸広域振興圏が低かった。





「主観的幸福感(平均)」について

幸福度平均の算出方法
「幸福だと感じている」を5点、「やや幸福だと感じている」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまり幸福だと感じていない」を2点、「幸福だと感じていない」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数(「わからない」、「不明(無回答)」を除く。)で除し、数値化したもの。

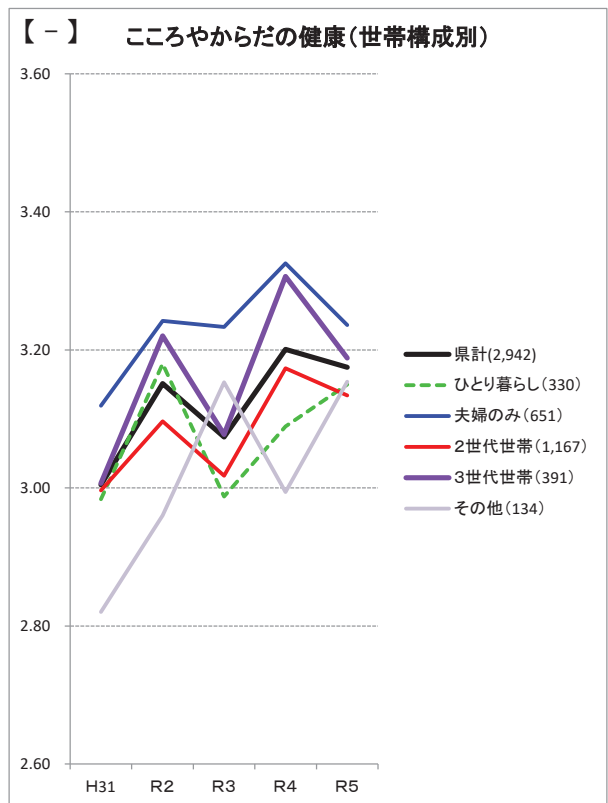
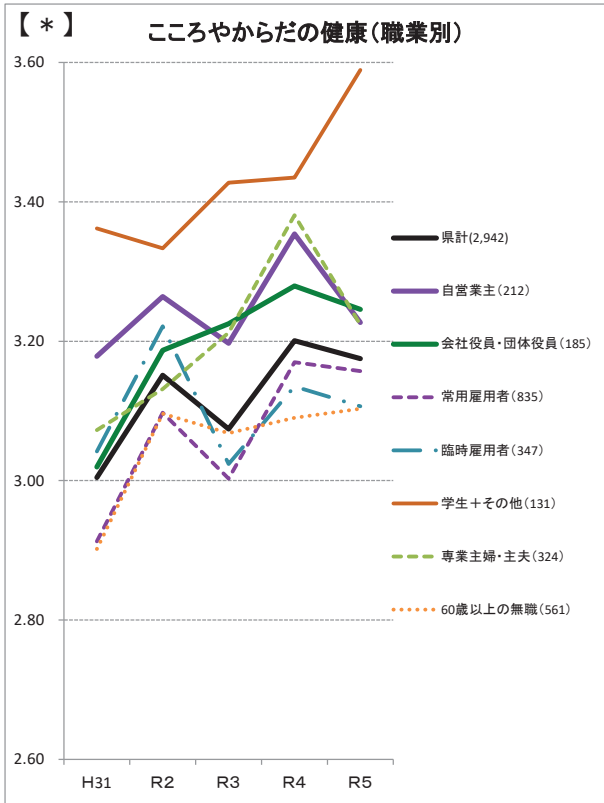
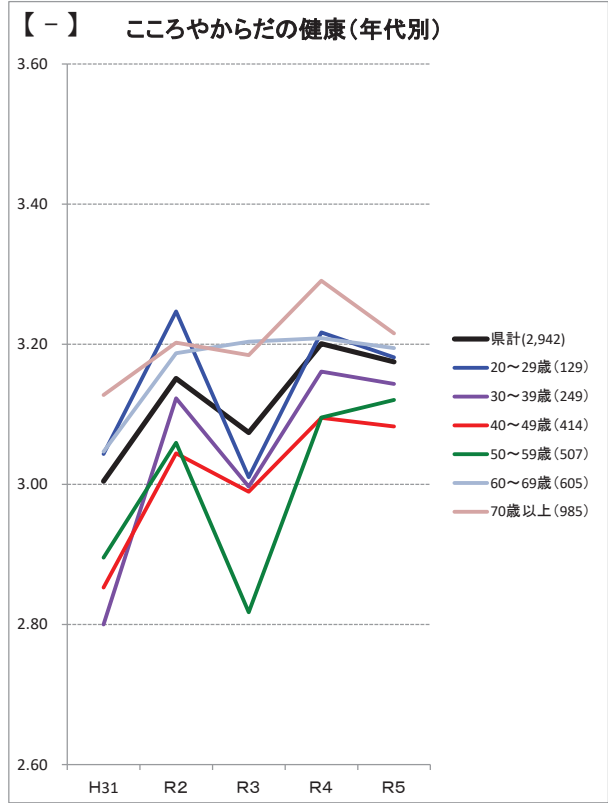
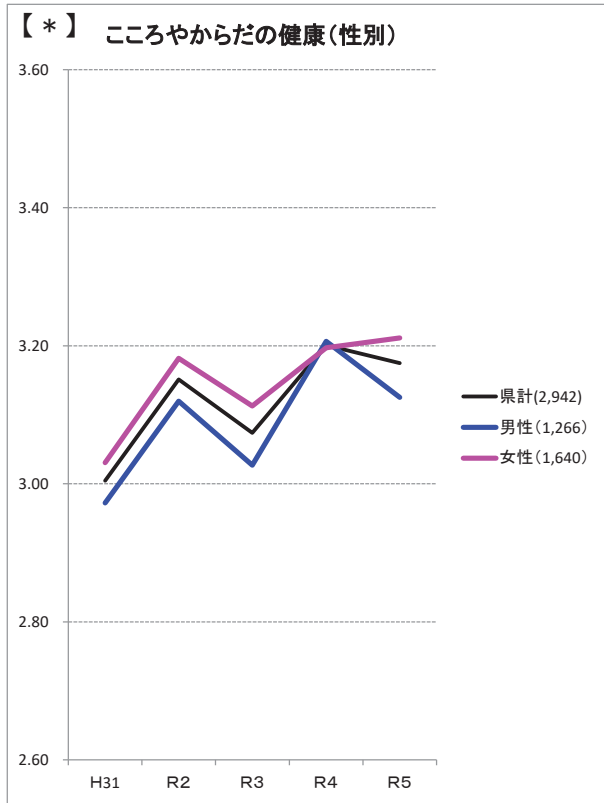
■ 凡例 ■

- グラフ左上の*は、R5調査結果の属性別一元配置分散分析結果を示す。
- 【***】 1%水準で差が有意(差が認められる)
- 【**】 5%水準で差が有意(差が認められる)
- 【*】 10%水準で差が有意(差が認められる)
- 【-】 差が認められない

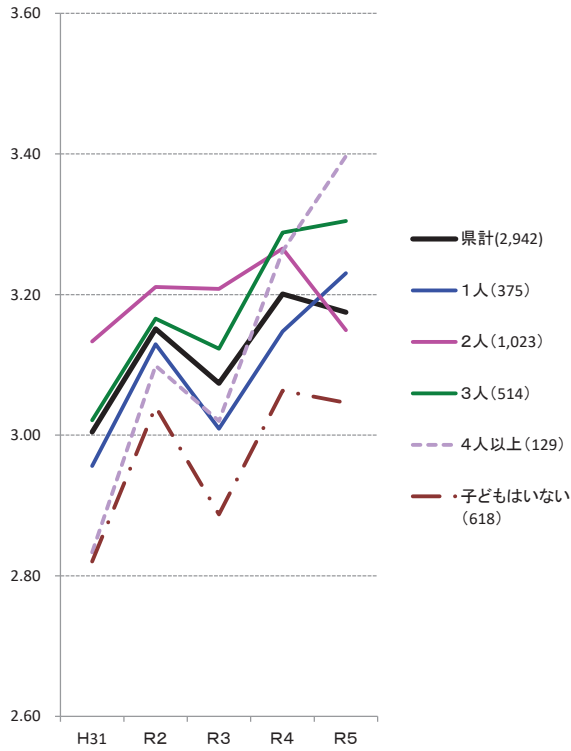
注) R5のサンプル数が100人以下である以下の属性を分析対象から除外。
・ 性別の「その他」
・ 年代の「18~19歳」
・ 職業の「家族従業者」、「60歳未満の無職」
・ 居住年数「10年未満」

【県計】【分野別実感】①こころやからだが健康だと感じますか。

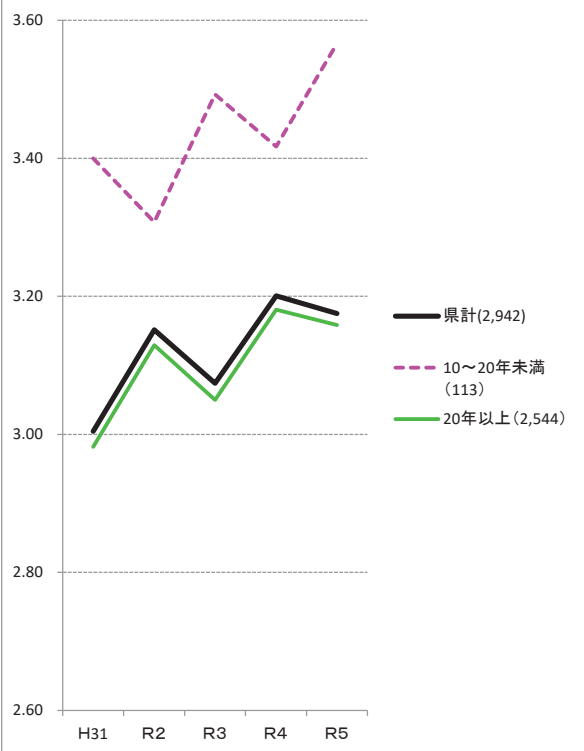
- ・実感平均値は、平成31年調査と比べて有意に上昇している。
- ・令和5年調査結果において、属性別に見ると、子どもの数別及び居住年数別で有意な差が認められた。
子どもの数別では、子4人以上が高く、子0人が低かった。居住年数別では、10～20年未満が高く、20年以上が低かった。



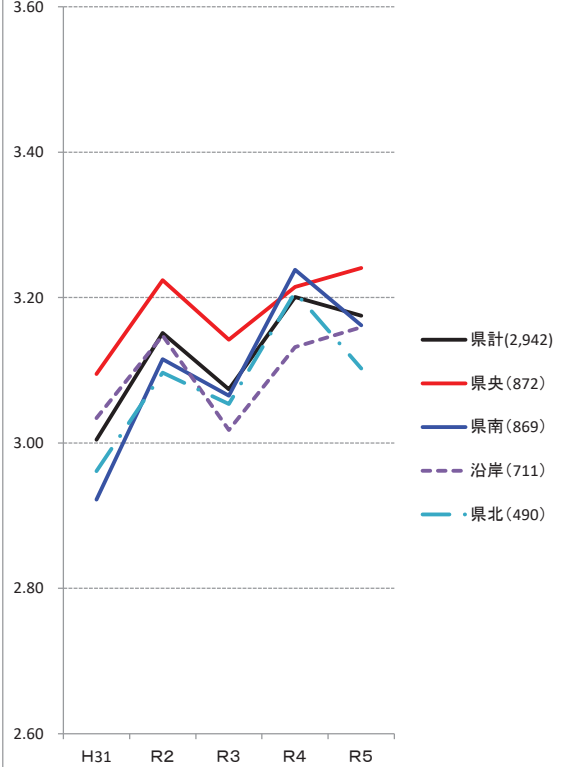
【***】 ころやからだの健康(子どもの数別)



【***】 ころやからだの健康(居住年数別)



【-】 ころやからだの健康(広域圏別)



「分野別実感の属性別の実感平均について」

実感平均の算出方法

「感じる」を5点、「やや感じる」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまり感じない」を2点、「感じない」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数(「わからない」、「不明(無回答)」を除く。)で除し、数値化したもの。

■凡例■

グラフ左上の*は、R5調査結果の属性別一元配置分散分析結果を示す。

【***】 1%水準で差が有意(差が認められる)

【**】 5%水準で差が有意(差が認められる)

【*】 10%水準で差が有意(差が認められる)

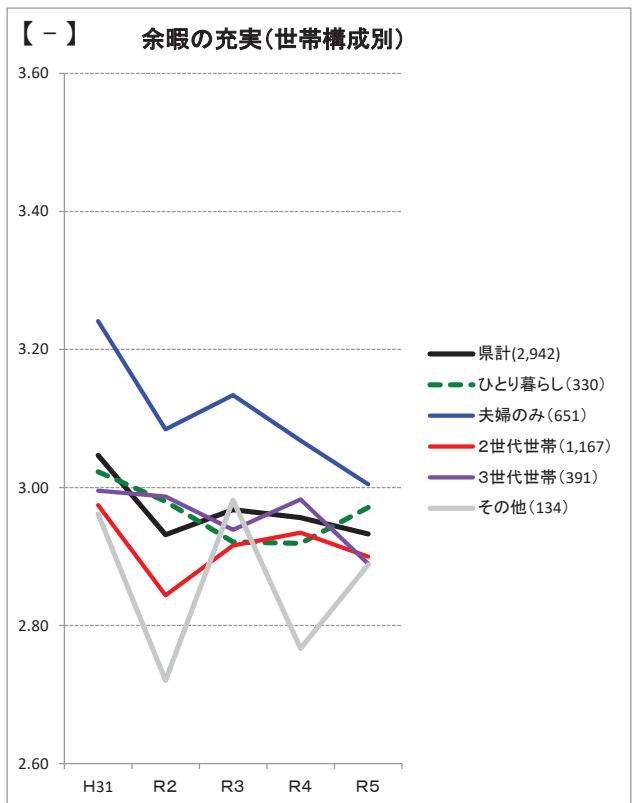
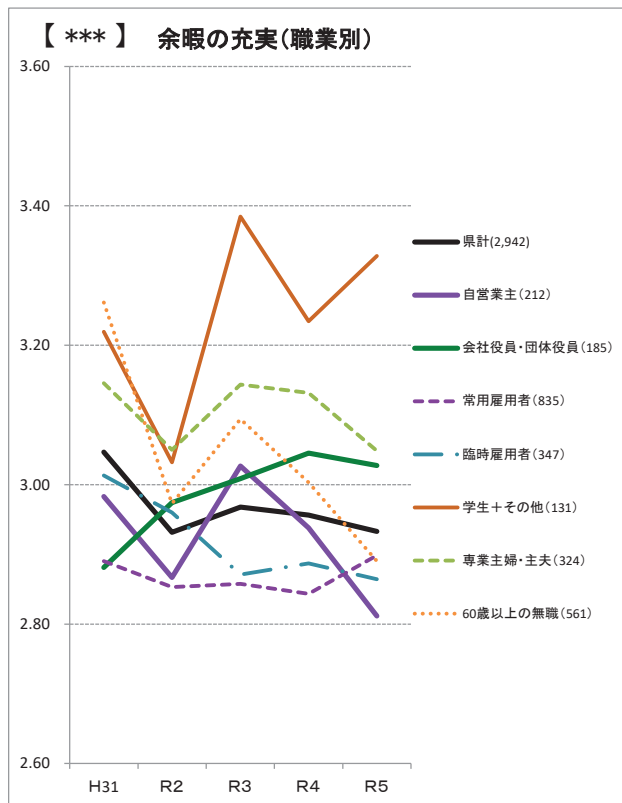
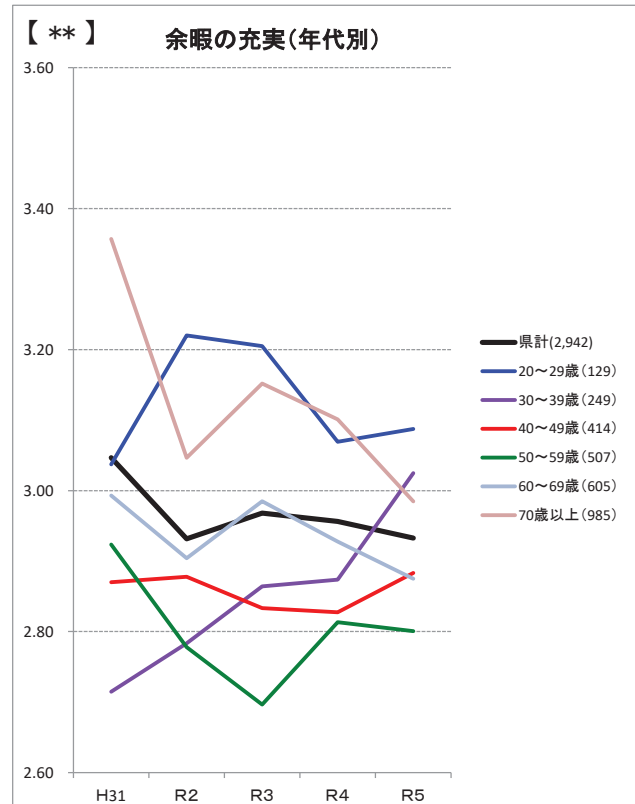
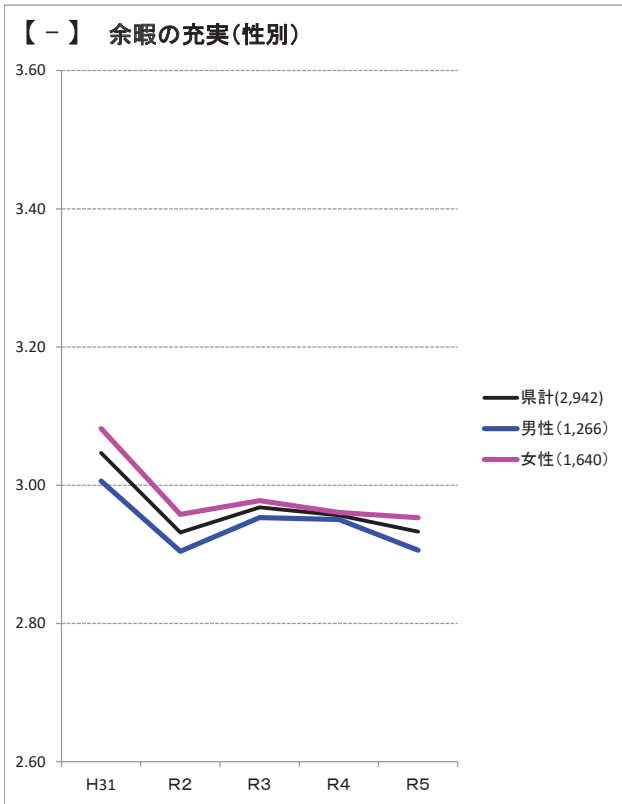
【-】 差が認められない

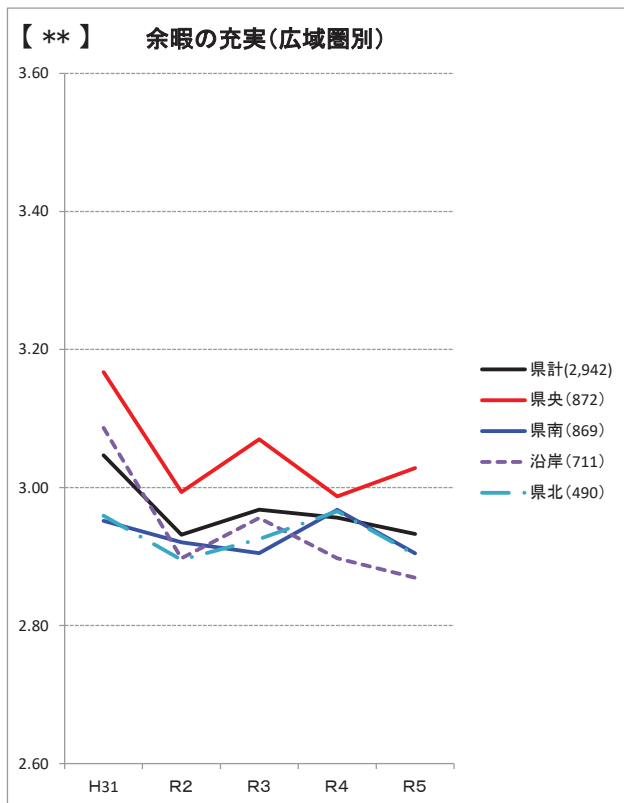
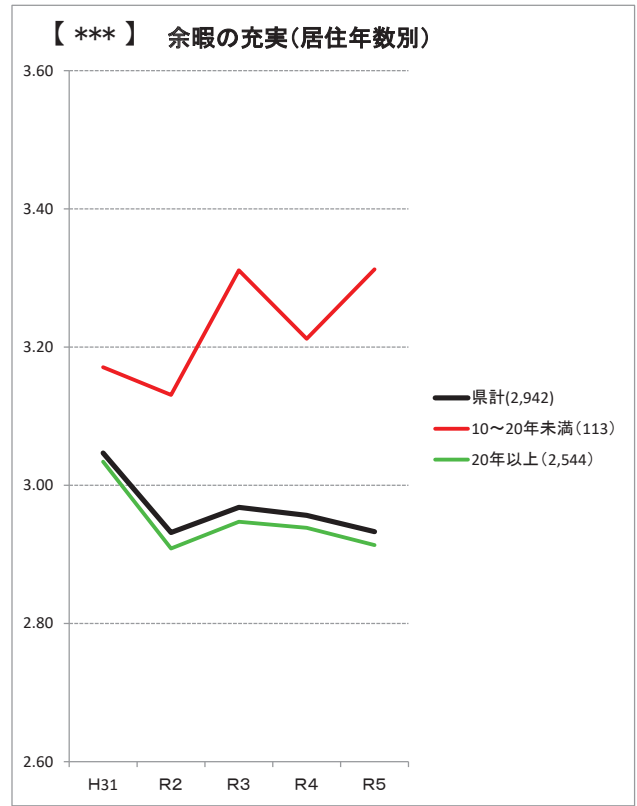
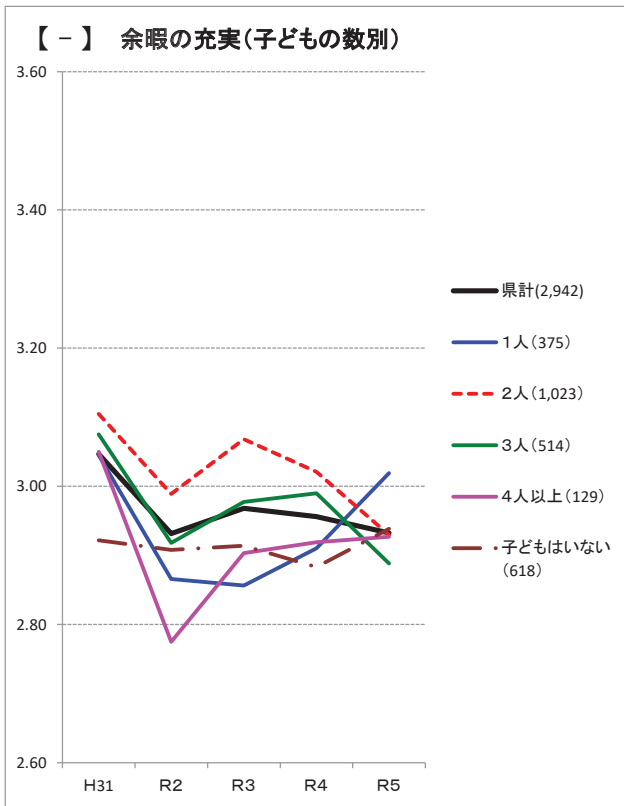
注) R5のサンプル数が100人以下である以下の属性を分析対象から除外。

- ・ 性別の「その他」
- ・ 年代の「18~19歳」
- ・ 職業の「家族従業者」、「60歳未満の無職」
- ・ 居住年数「10年未満」

【県計】【分野別実感】②余暇が充実していると感じますか

・実感平均値は、平成31年調査と比べて有意に低下している。
 ・令和5年調査結果において、属性別に見ると、年代別、職業別、居住年数別及び広域振興圏別で有意な差が認められた。
 年代別では、20歳代が高く、50歳代が低かった。職業別では、学生+その他が高く、自営業主が低かった。居住年数別では、10～20年未満が高く、20年以上が低かった。広域振興圏別では、県央広域振興圏が高く、沿岸広域振興圏が低かった。





■凡例■

グラフ左上の*は、R5調査結果の属性別一元配置分散分析結果を示す。

【***】1%水準で差が有意(差が認められる)

【**】5%水準で差が有意(差が認められる)

【*】10%水準で差が有意(差が認められる)

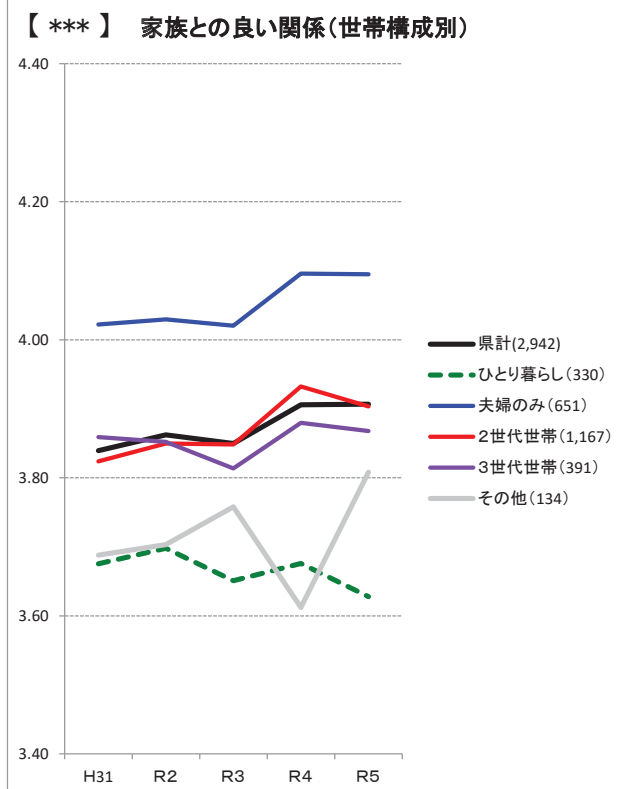
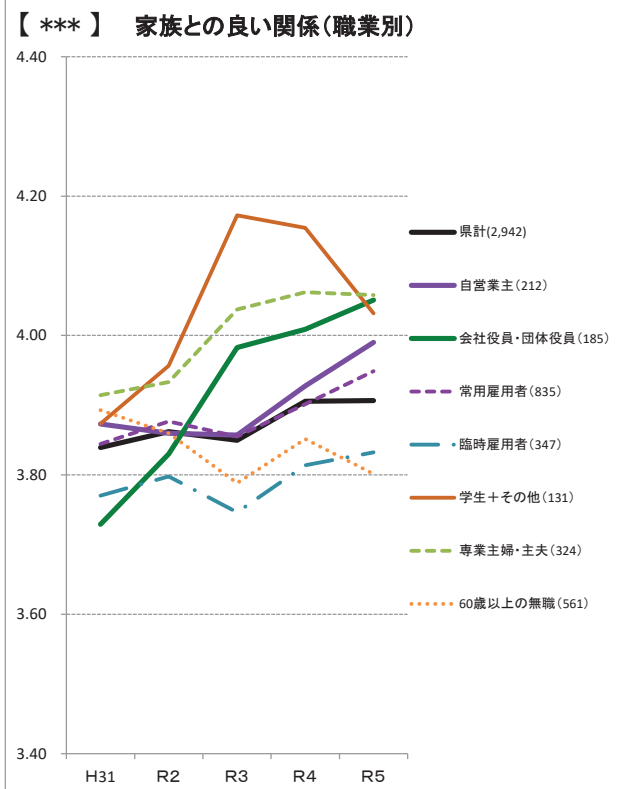
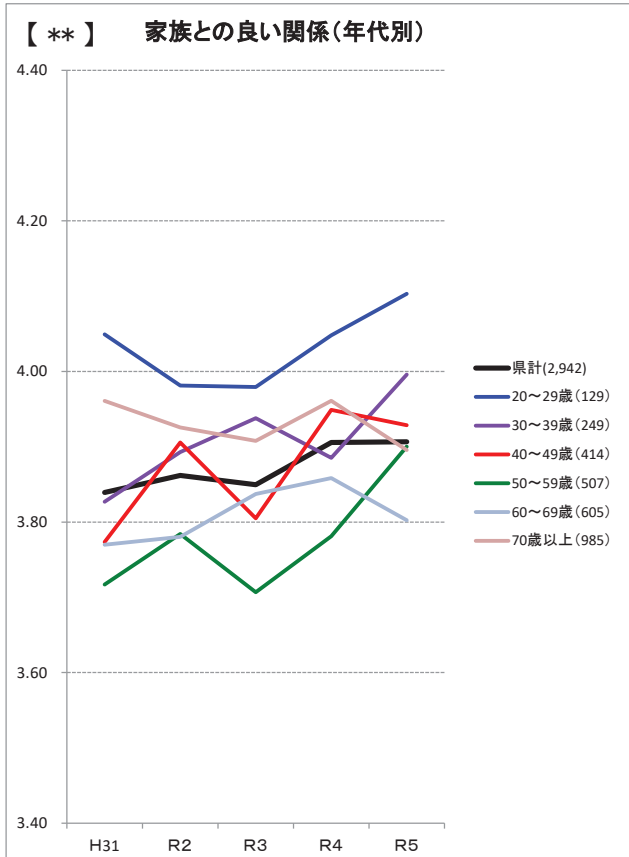
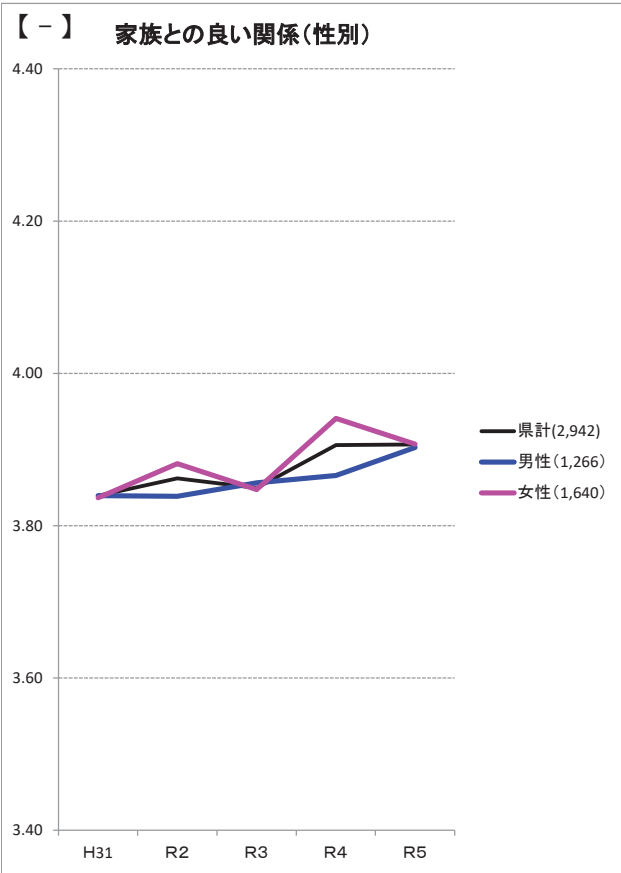
【-】差が認められない

注) R5のサンプル数が100人以下である以下の属性を分析対象から除外。

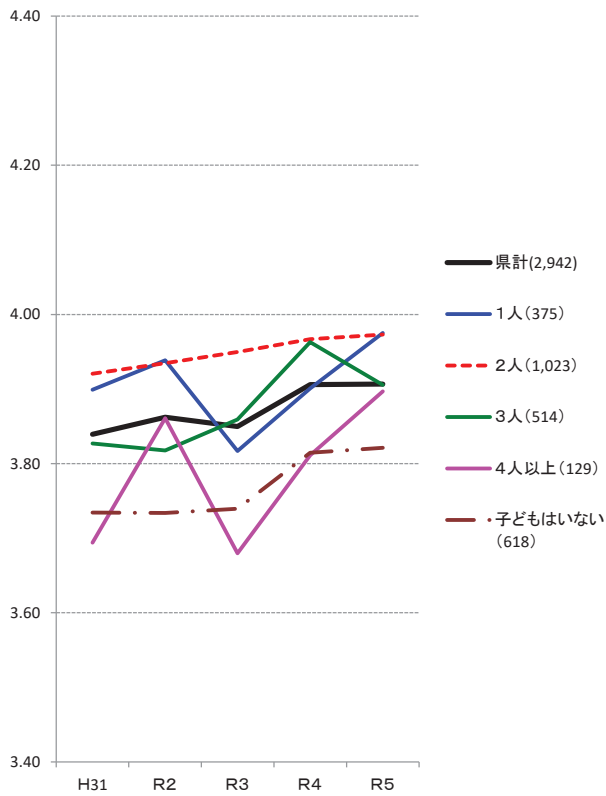
- ・性別の「その他」
- ・年代の「18～19歳」
- ・職業の「家族従業者」、「60歳未満の無職」
- ・居住年数「10年未満」

【県計】【分野別実感】③家族と良い関係がとれていると感じますか。

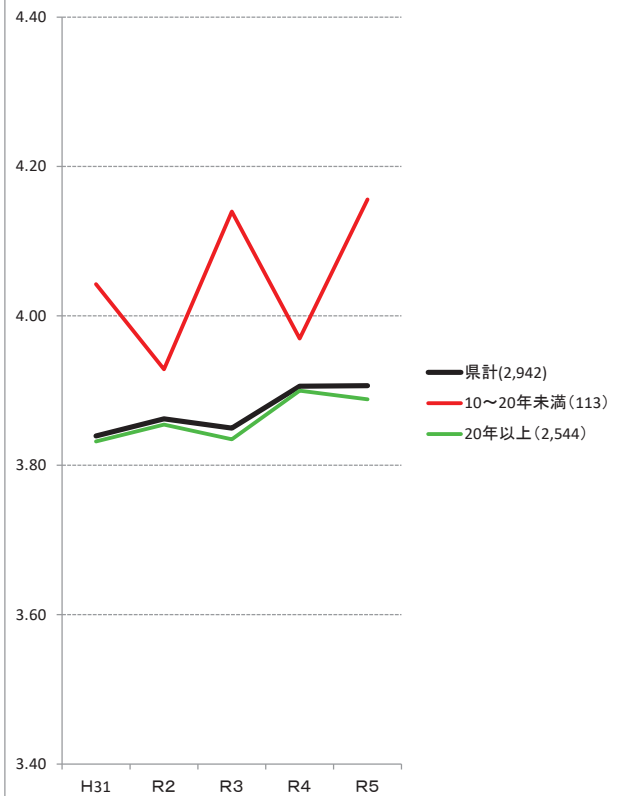
・実感平均値は、平成31年調査と比べて有意に上昇している。
 ・令和5年調査結果において、属性別に見ると、年代別、職業別、世帯構成別及び居住年数別で有意な差が認められた。
 年代別では、20歳代が高く、60歳代が低かった。職業別では、専業主婦・主夫が高く、60歳以上の無職が低かった。世帯構成別では、夫婦世帯が高く、ひとり暮らしが低かった。居住年数別では、10～20年未満が高く、20年以上が低かった。



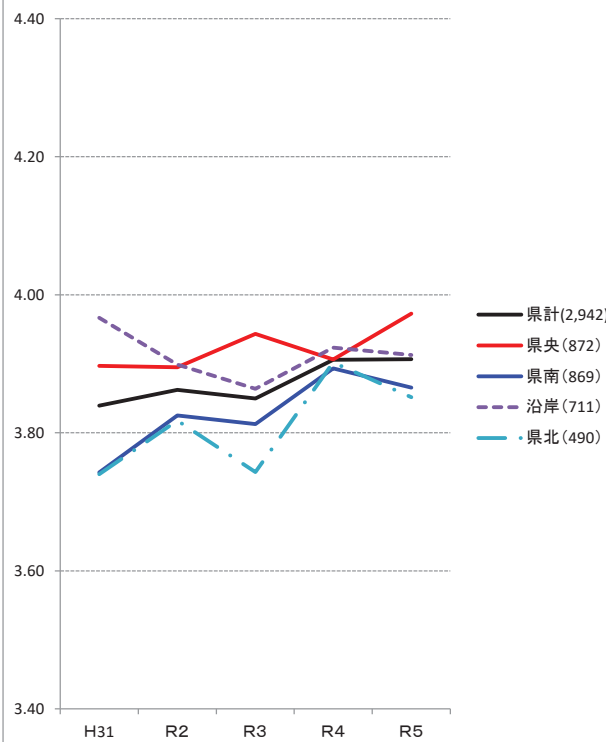
【*】 家族との良い関係(子どもの数別)



【**】 家族との良い関係(居住年数別)



【-】 家族との良い関係(広域圏別)



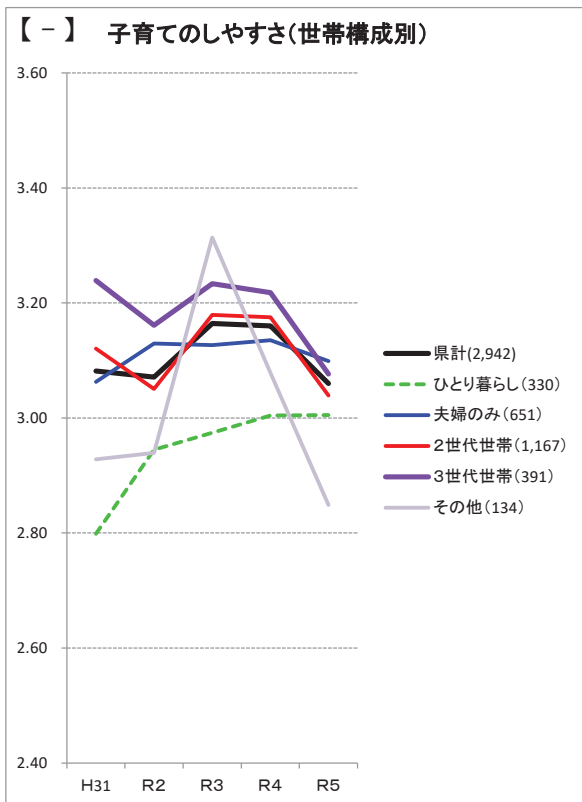
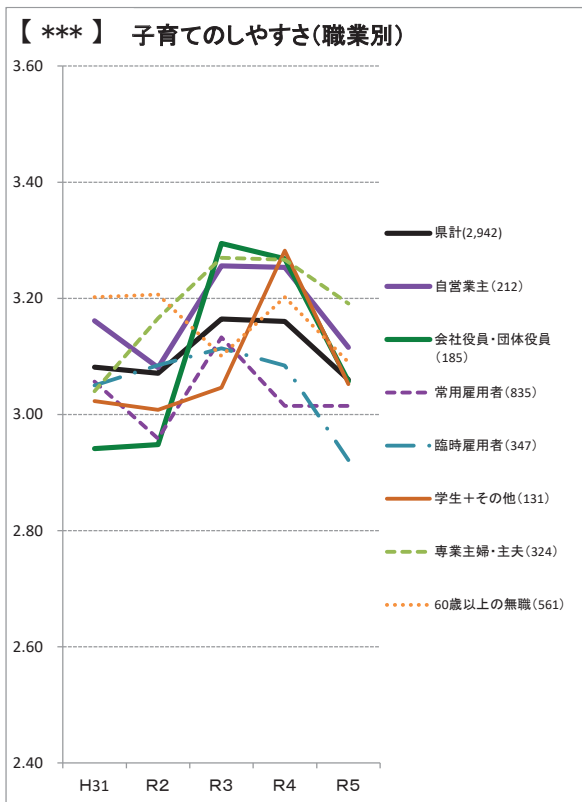
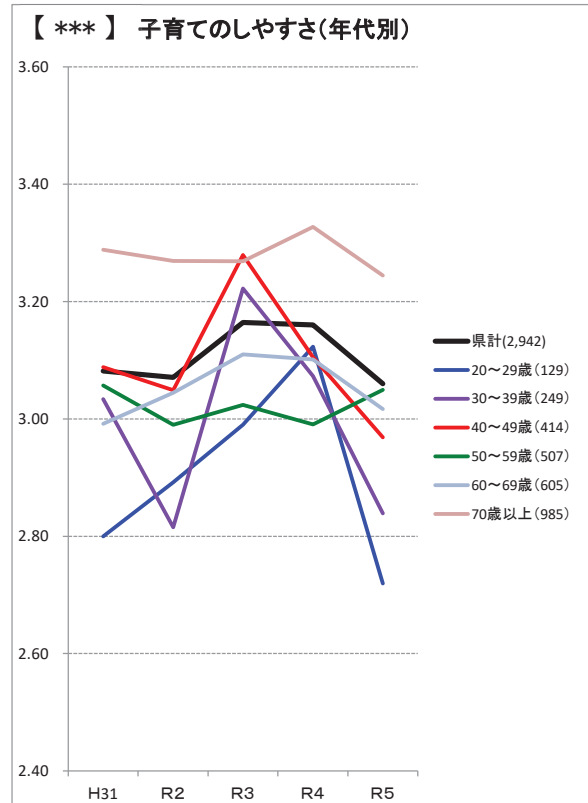
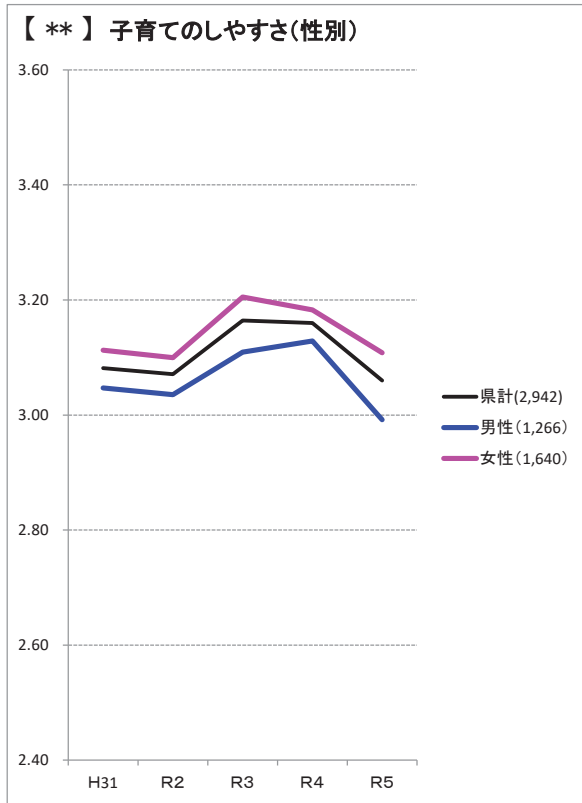
■凡例■

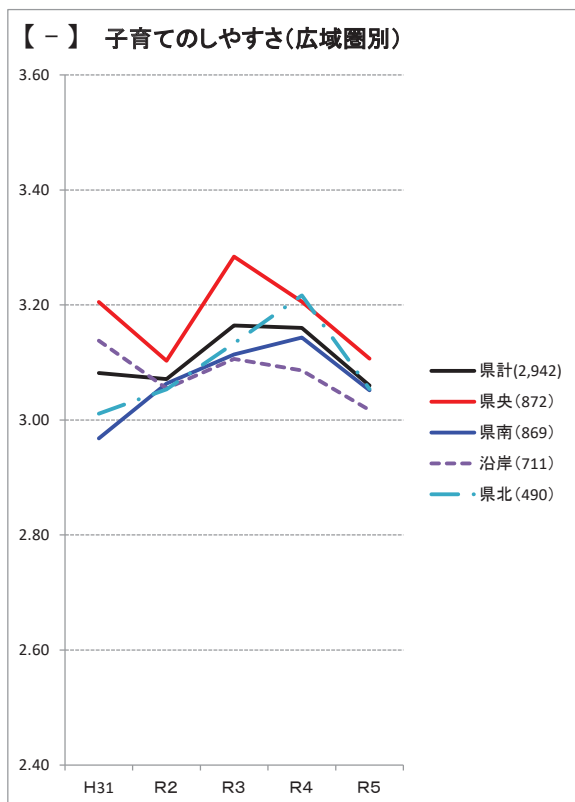
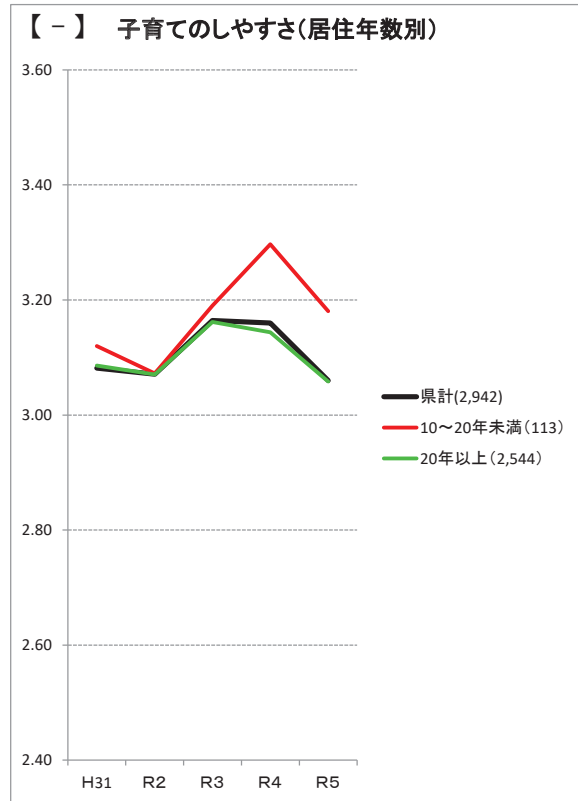
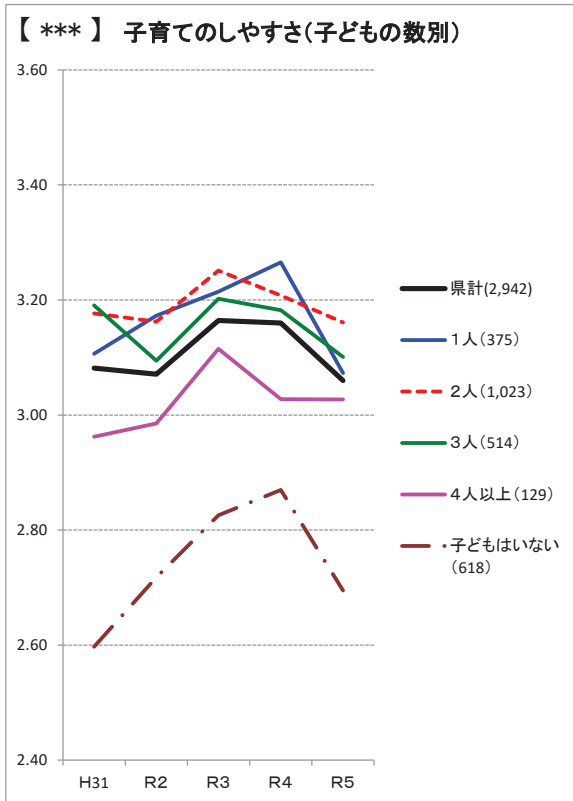
グラフ左上の*は、R5調査結果の属性別一元配置分散分析結果を示す。
 【***】1%水準で差が有意(差が認められる)
 【**】5%水準で差が有意(差が認められる)
 【*】10%水準で差が有意(差が認められる)
 【-】差が認められない

注) R5のサンプル数が100人以下である以下の属性を分析対象から除外。
 ・性別の「その他」
 ・年代の「18~19歳」
 ・職業の「家族従業者」、「60歳未満の無職」
 ・居住年数「10年未満」

【県計】【分野別実感】④子育てがしやすいと感じますか。

・実感平均値は、平成31年調査と比べて有意な変化を確認できなかった。
 ・令和5年調査結果において、属性別に見ると、性別、年代別、職業別及び子どもの数別で有意な差が認められた。
 性別では、女性が高く、男性が低かった。年代別では、70歳以上が高く、20歳代が低かった。職業別では、専業主婦・主夫が高く、臨時雇用者が低かった。子どもの数別では、子2人が高く、子0人が低かった。





■凡例■

グラフ左上の*は、R5調査結果の属性別一元配置分散分析結果を示す。

【***】1%水準で差が有意(差が認められる)

【**】5%水準で差が有意(差が認められる)

【*】10%水準で差が有意(差が認められる)

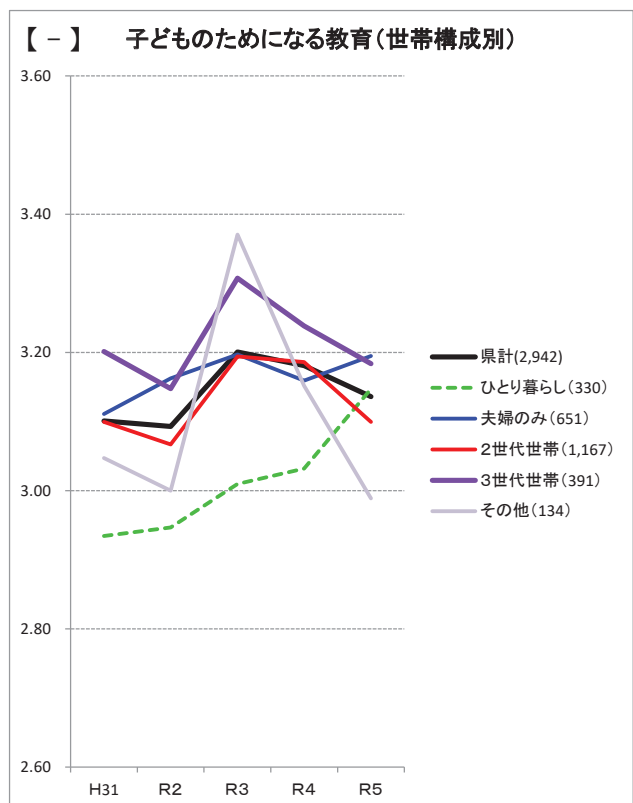
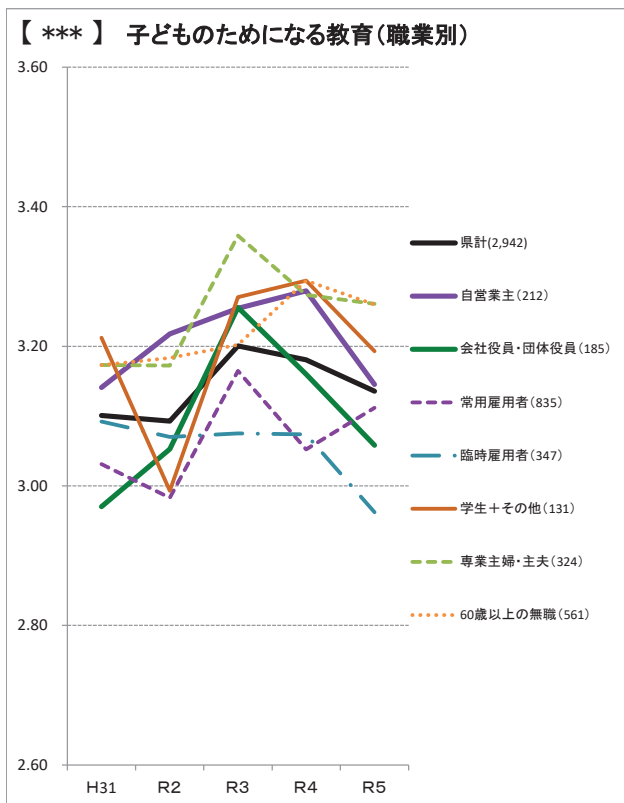
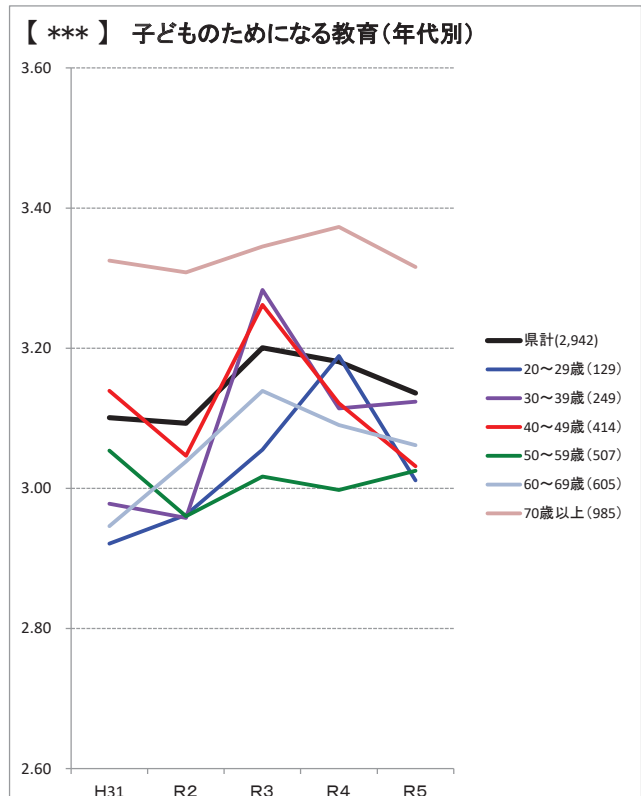
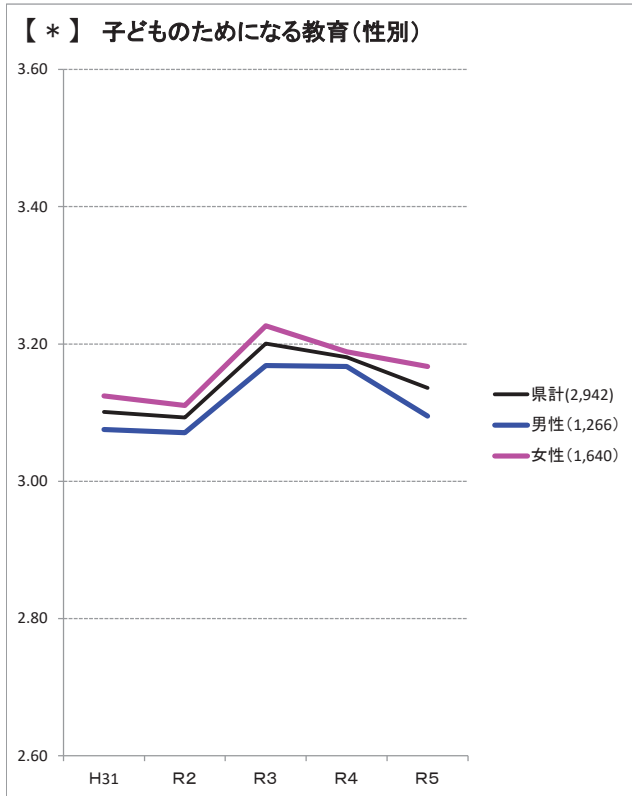
【-】差が認められない

注) R5のサンプル数が100人以下である以下の属性を分析対象から除外。

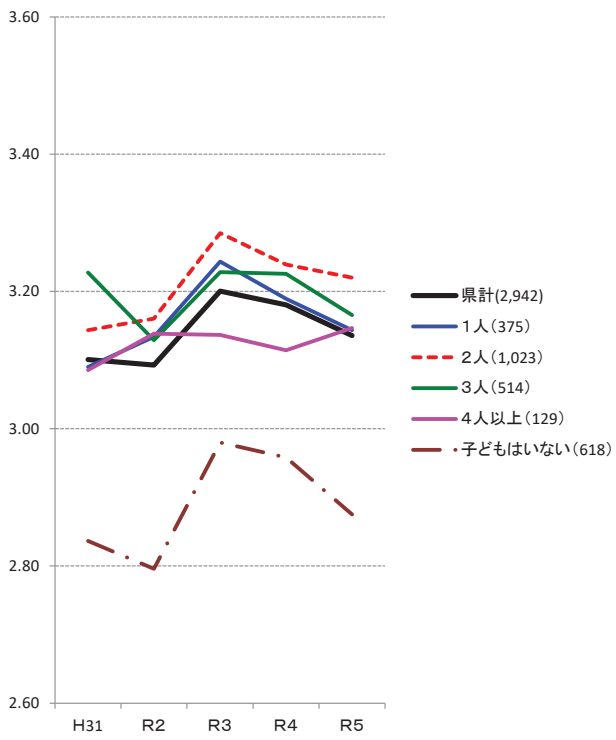
- ・性別の「その他」
- ・年代の「18~19歳」
- ・職業の「家族従業者」、「60歳未満の無職」
- ・居住年数「10年未満」

【県計】【分野別実感】⑤子どものためになる教育が行われていると感じますか。

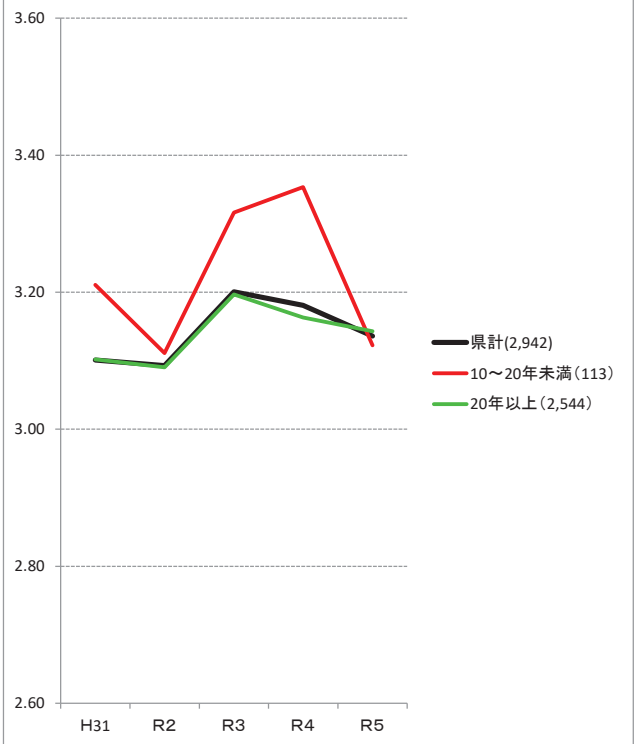
- ・実感平均値は、平成31年調査と比べて有意な変化を確認できなかった。
- ・令和5年調査結果において、属性別に見ると、年代別、職業別及び子どもの数別で有意な差が認められた。
- 年代別では、70歳以上が高く、20歳代が低かった。職業別では、専業主婦・主夫が高く、臨時雇用者が低かった。子どもの数別では、子2人が高く、子0人が低かった。



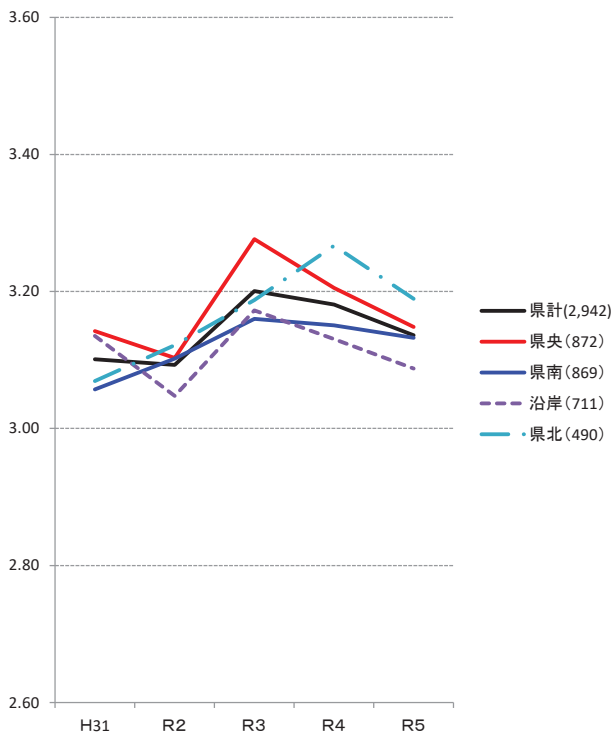
【***】 子どものためになる教育(子どもの数別)



【-】 子どものためになる教育(居住年数別)



【-】 子どものためになる教育(広域圏別)



■凡例■

グラフ左上の*は、R5調査結果の属性別一元配置分散分析結果を示す。

【***】1%水準で差が有意(差が認められる)

【**】5%水準で差が有意(差が認められる)

【*】10%水準で差が有意(差が認められる)

【-】差が認められない

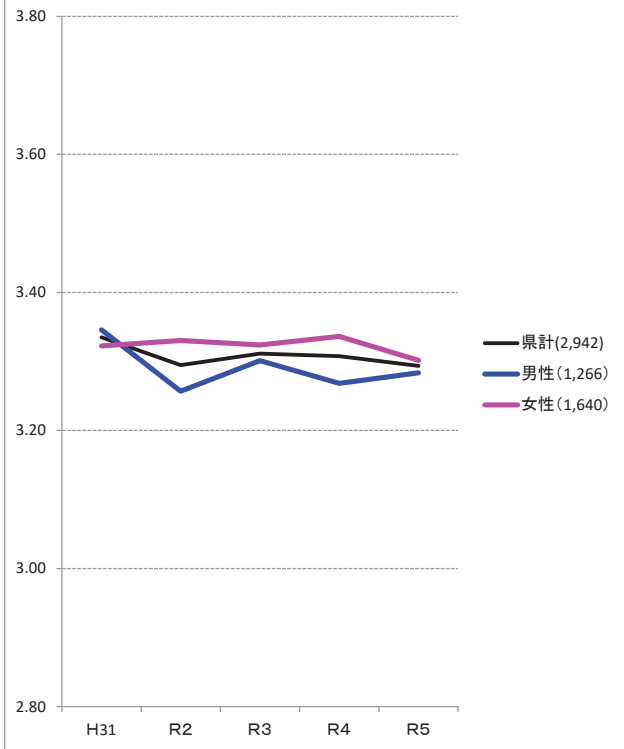
注) R5のサンプル数が100人以下である以下の属性を分析対象から除外。

- ・性別の「その他」
- ・年代の「18~19歳」
- ・職業の「家族従業者」、「60歳未満の無職」
- ・居住年数「10年未満」

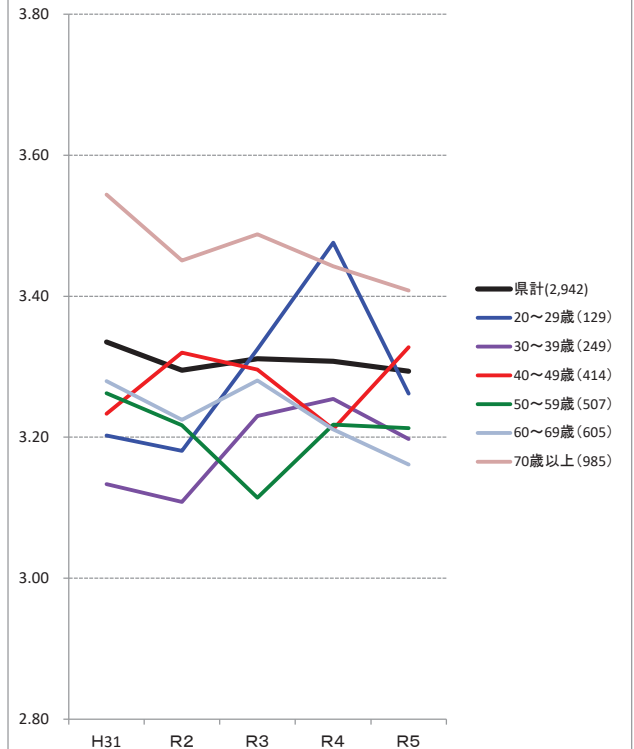
【県計】【分野別実感】⑥住まいに快適さを感じますか

・実感平均値は、平成31年調査と比べて有意な変化を確認できなかった。
 ・令和5年調査結果において、属性別に見ると、年代別、職業別、世帯構成別、子どもの数別、居住年数別及び広域振興圏別で有意な差が認められた。
 年代別では、70歳以上が高く、60歳代が低かった。職業別では、学生＋その他が高く、臨時雇用者が低かった。世帯構成別では、夫婦世帯が高く、ひとり暮らしが低かった。子どもの数別では、子2人が高く、子4人以上が低かった。居住年数別では、10～20年未満が高く、20年以上が低かった。広域振興圏別では、県央広域振興圏が高く、県北広域振興圏が低かった。

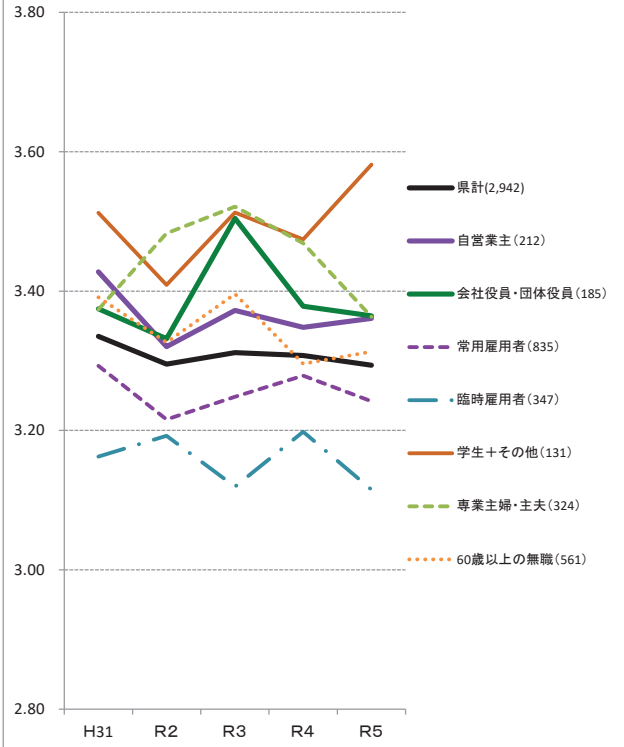
【一】 住まいの快適さ(性別)



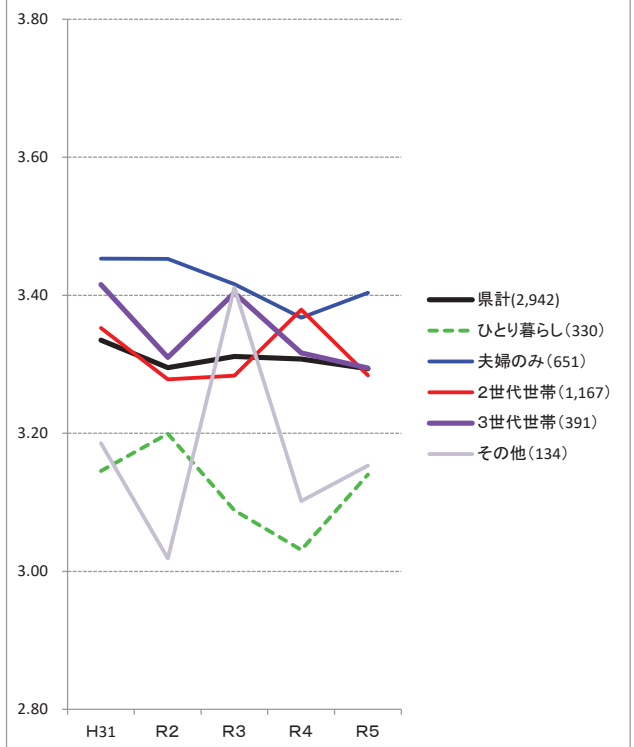
【***】 住まいの快適さ(年代別)



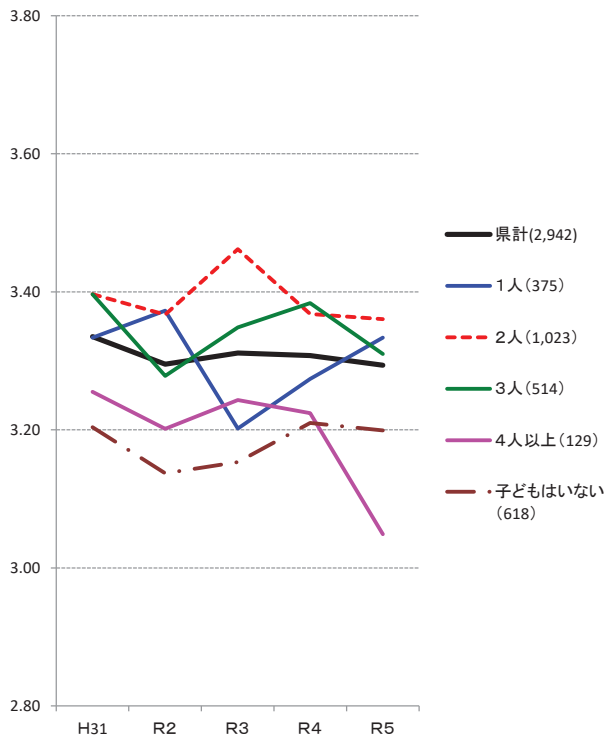
【***】 住まいの快適さ(職業別)



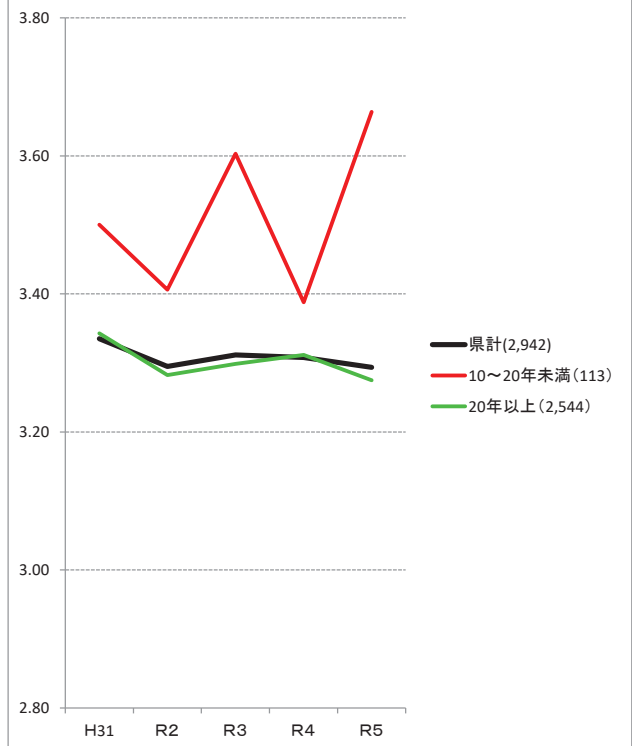
【**】 住まいの快適さ(世帯構成別)



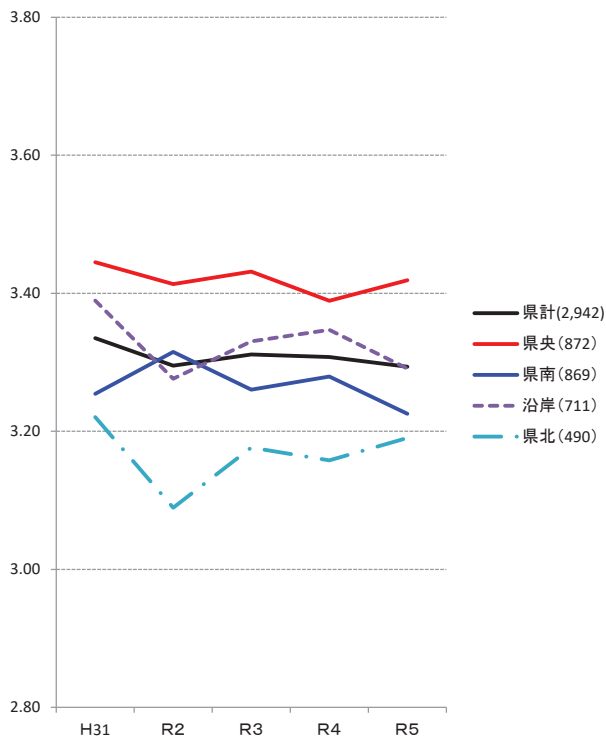
【**】住まいの快適さ(子どもの数別)



【***】住まいの快適さ(居住年数別)



【***】住まいの快適さ(広域圏別)



■凡例■

グラフ左上の*は、R5調査結果の属性別一元配置分散分析結果を示す。

【***】1%水準で差が有意(差が認められる)

【**】5%水準で差が有意(差が認められる)

【*】10%水準で差が有意(差が認められる)

【-】差が認められない

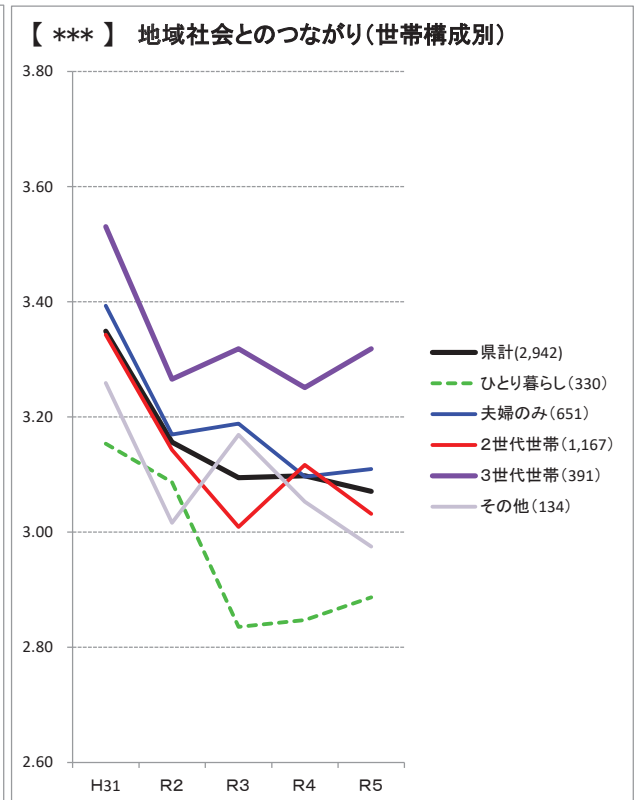
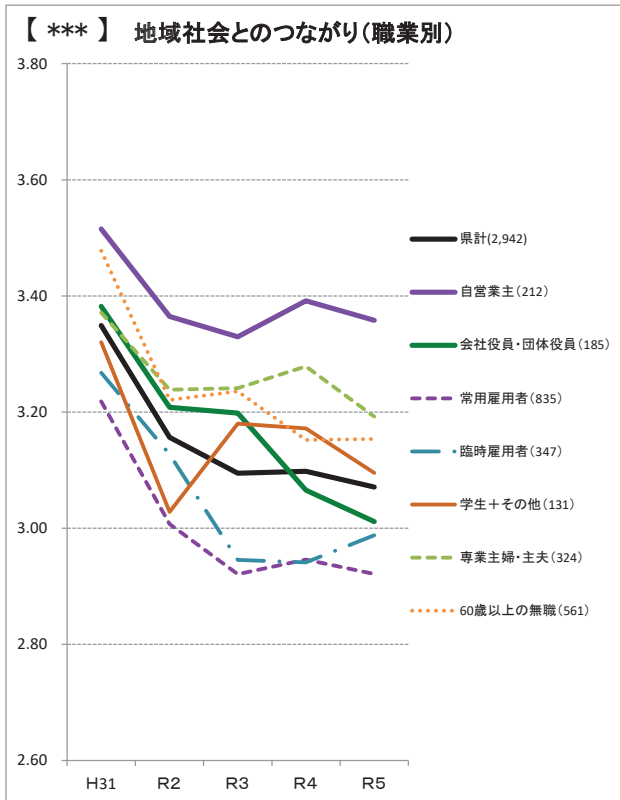
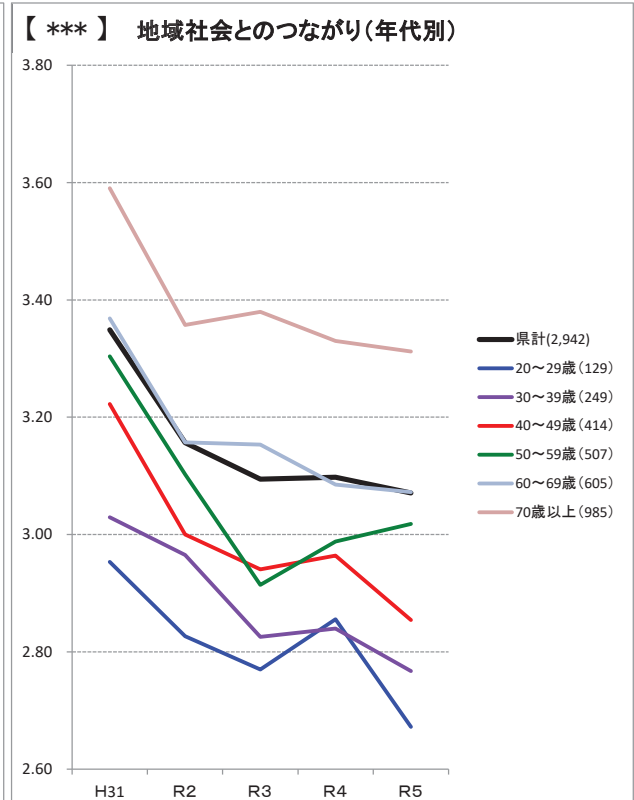
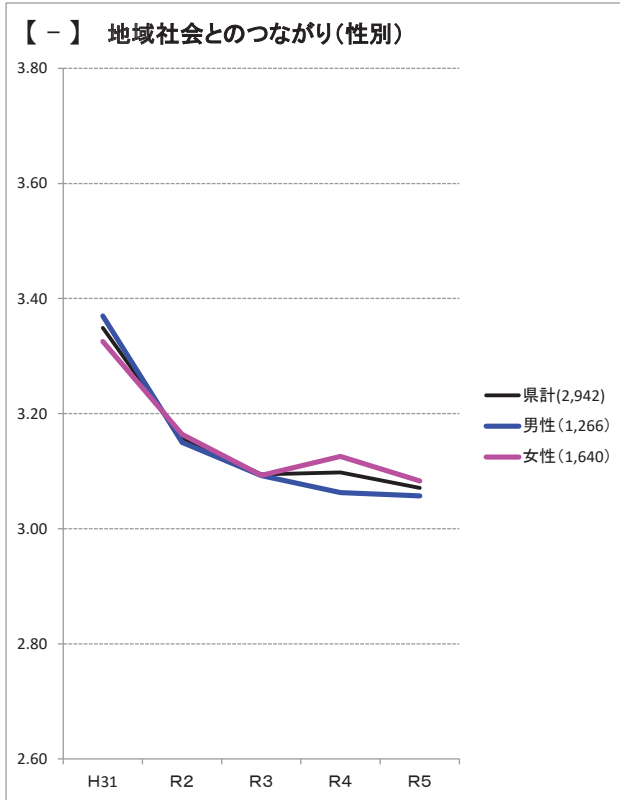
注) R5のサンプル数が100人以下である以下の属性を分析対象から除外。

- ・ 性別の「その他」
- ・ 年代の「18~19歳」
- ・ 職業の「家族従業者」、「60歳未満の無職」
- ・ 居住年数「10年未満」

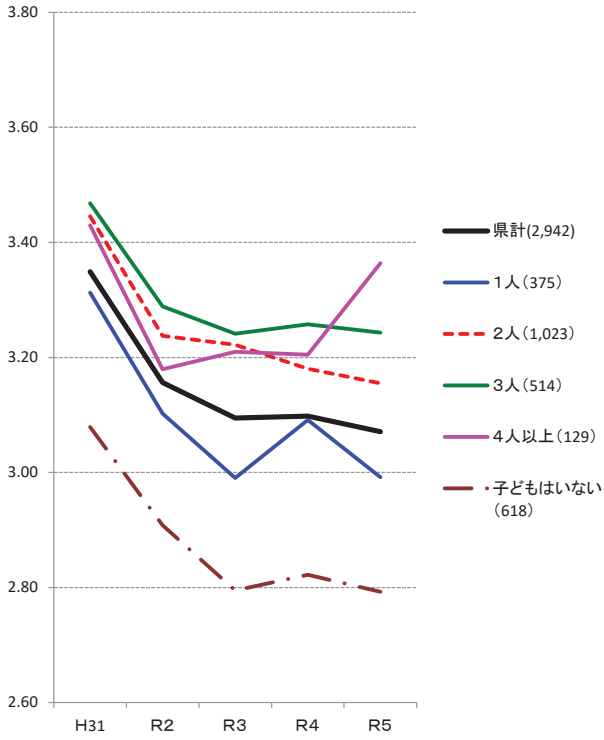
【県計】【分野別実感】⑦地域社会とのつながりを感じますか。

・実感平均値は、平成31年調査と比べて有意に低下している。
 ・令和5年調査結果において、属性別に見ると、年代別、職業別、世帯構成別、子どもの数別及び広域振興圏別で有意な差が認められた。

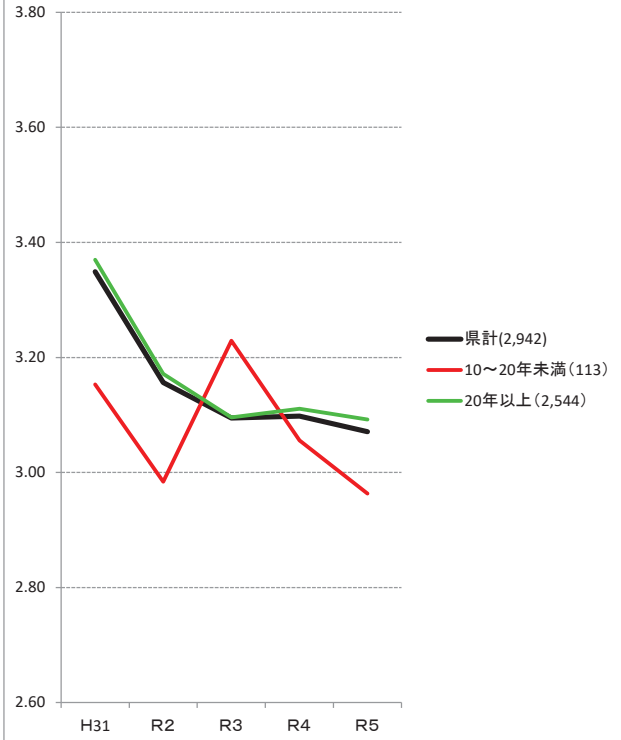
年代別では、70歳以上が高く、20歳代が低かった。職業別では、自営業主が高く、常用雇用者が低かった。世帯構成別では、3世代世帯が高く、ひとり暮らしが低かった。子どもの数別では、子4人以上が高く、子0人が低かった。広域振興圏別では、県北広域振興圏が高く、県央広域振興圏が低かった。



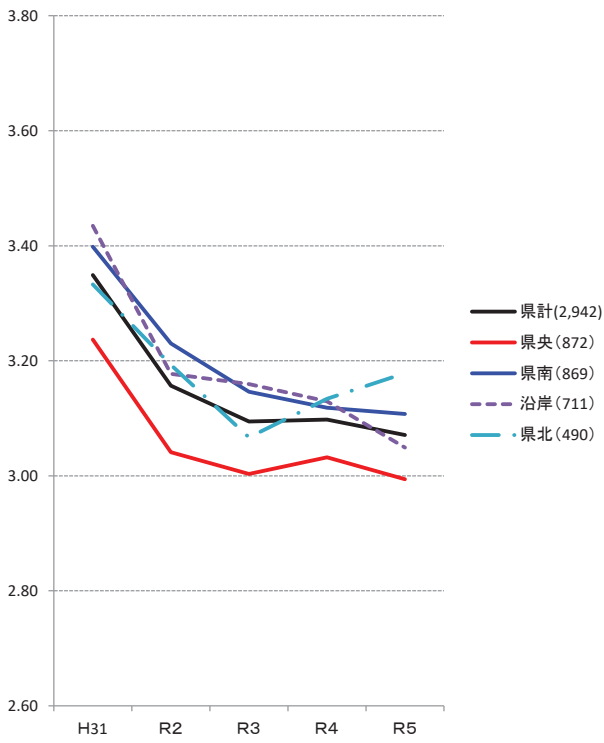
【***】 地域社会とのつながり(子どもの数別)



【-】 地域社会とのつながり(居住年数別)



【**】 地域社会とのつながり(広域圏別)



■凡例■

グラフ左上の*は、R5調査結果の属性別一元配置分散分析結果を示す。

【***】1%水準で差が有意(差が認められる)

【**】5%水準で差が有意(差が認められる)

【*】10%水準で差が有意(差が認められる)

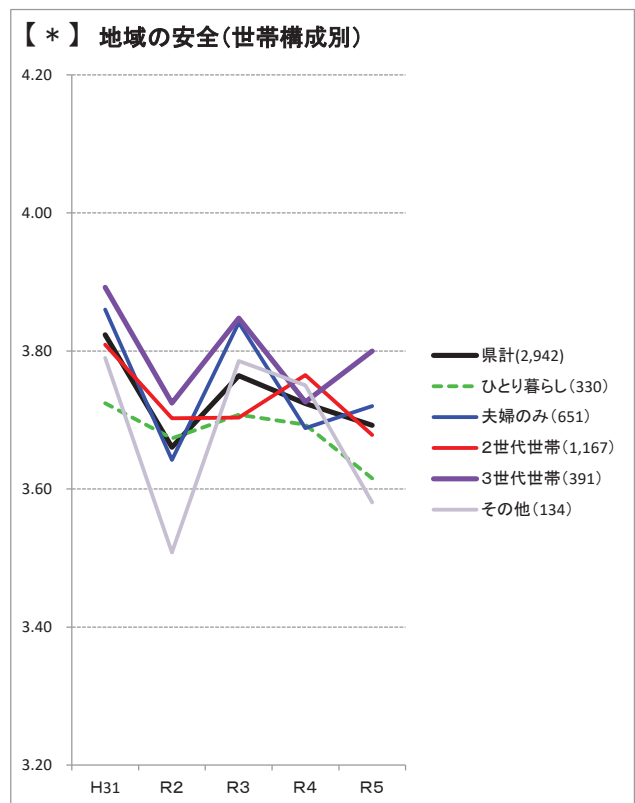
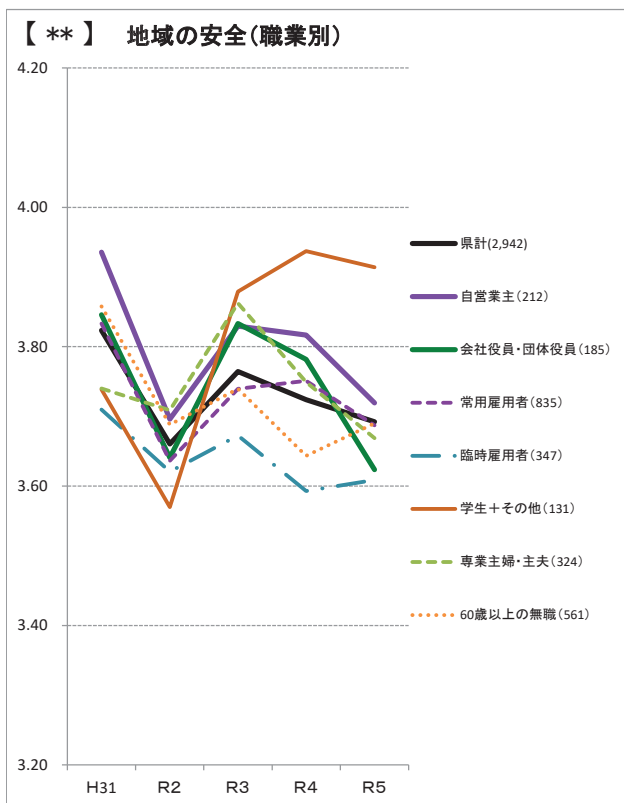
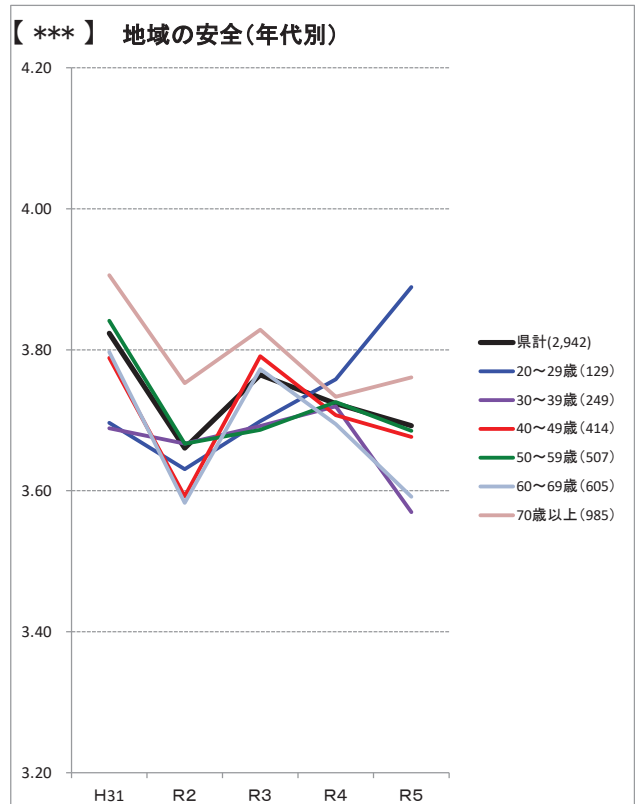
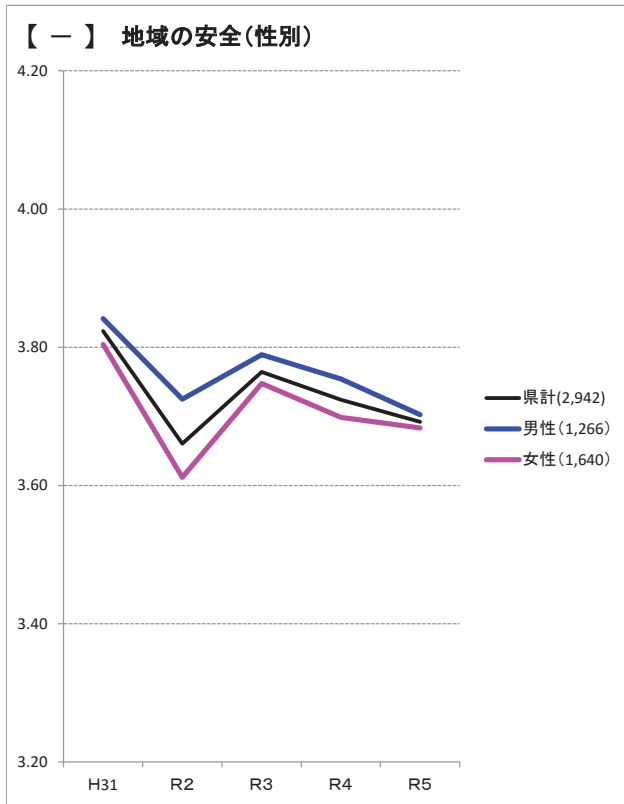
【-】 差が認められない

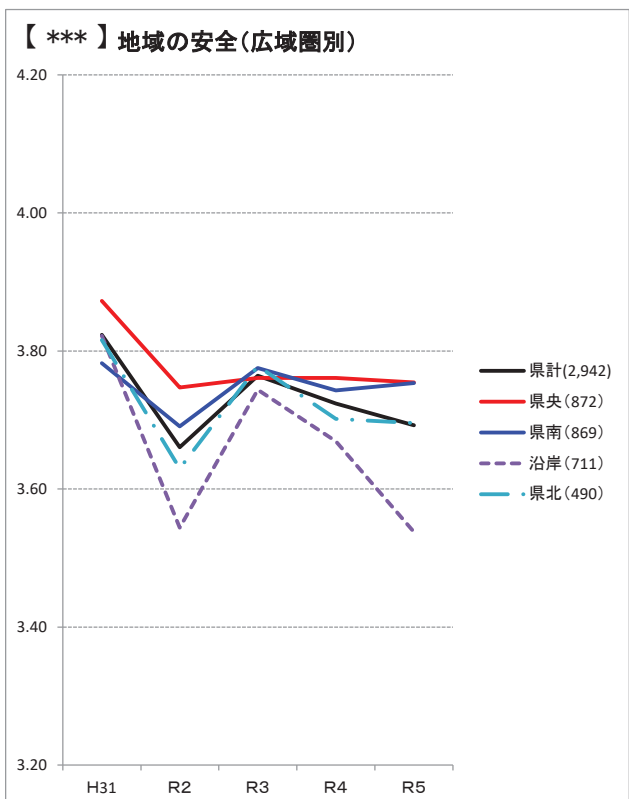
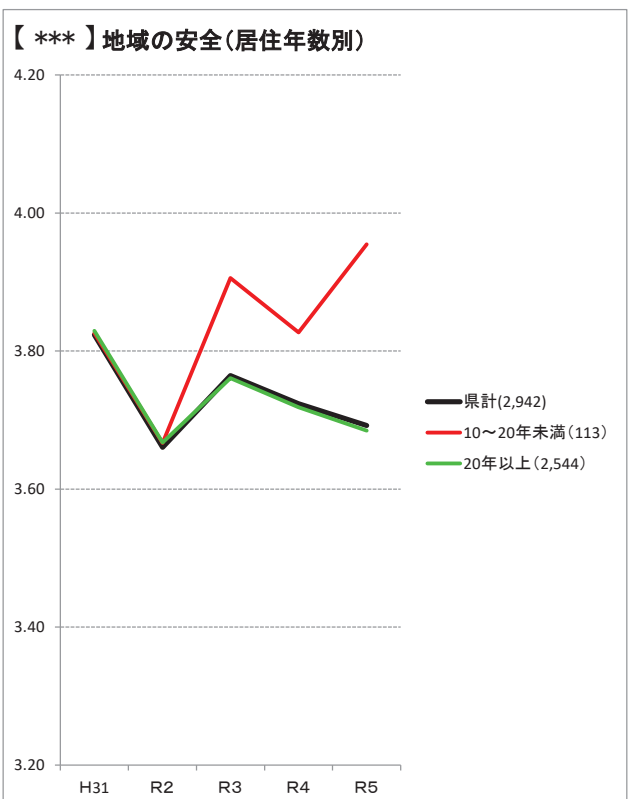
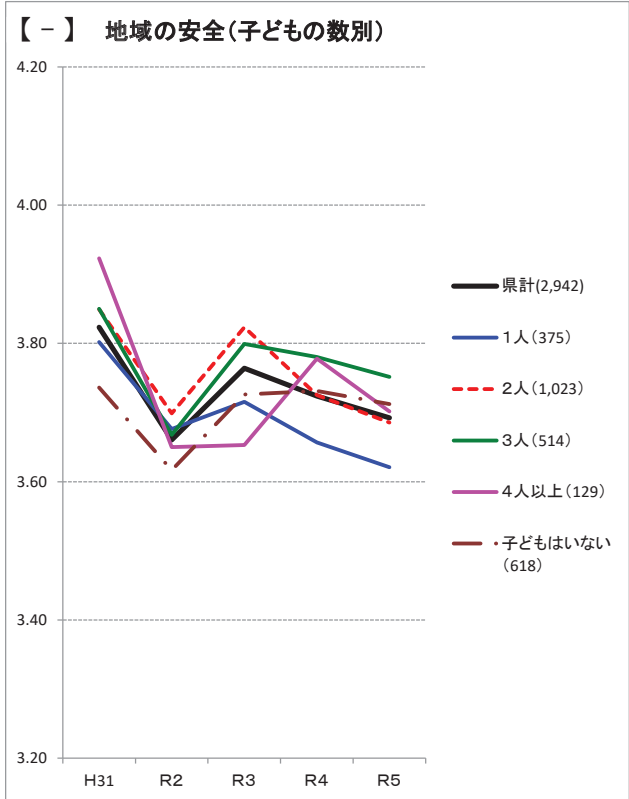
注) R5のサンプル数が100人以下である以下の属性を分析対象から除外。

- ・ 性別の「その他」
- ・ 年代の「18~19歳」
- ・ 職業の「家族従業者」、「60歳未満の無職」
- ・ 居住年数「10年未満」

【県計】【分野別実感】⑧お住まいの地域は安全だと感じますか。

・実感平均値は、平成31年調査と比べて有意に低下している。
 ・令和5年調査結果において、属性別に見ると、年代別、職業別、居住年数別及び広域振興圏別で有意な差が認められた。
 ・年代別では、20歳代が高く、30歳代が低かった。職業別では、学生＋その他が高く、臨時雇用者が低かった。居住年数別では、10～20年未満が高く、20年以上が低かった。広域振興圏別では、県央広域振興圏が高く、沿岸広域振興圏が低かった。

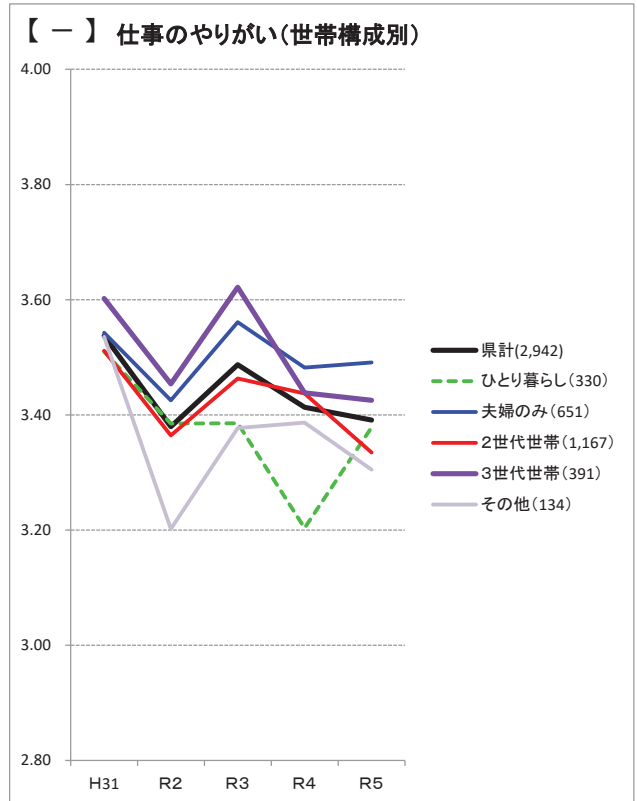
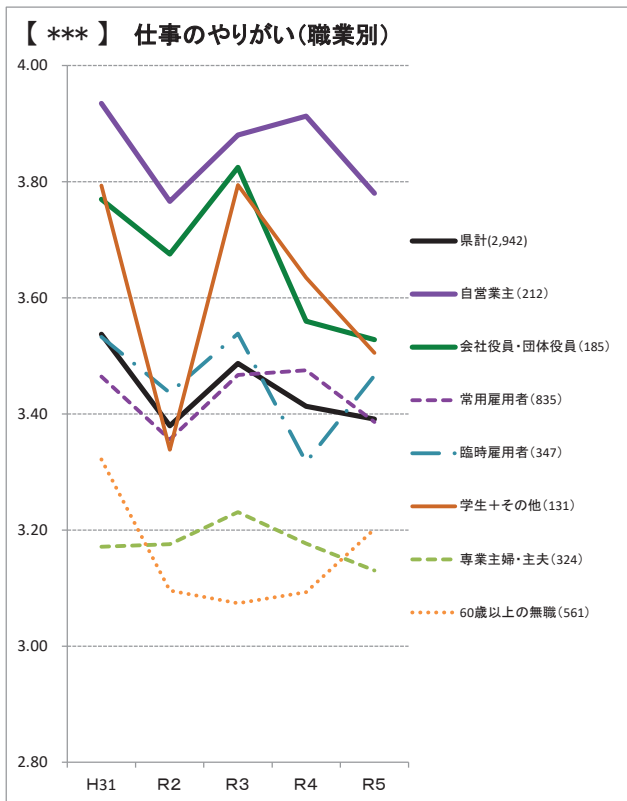
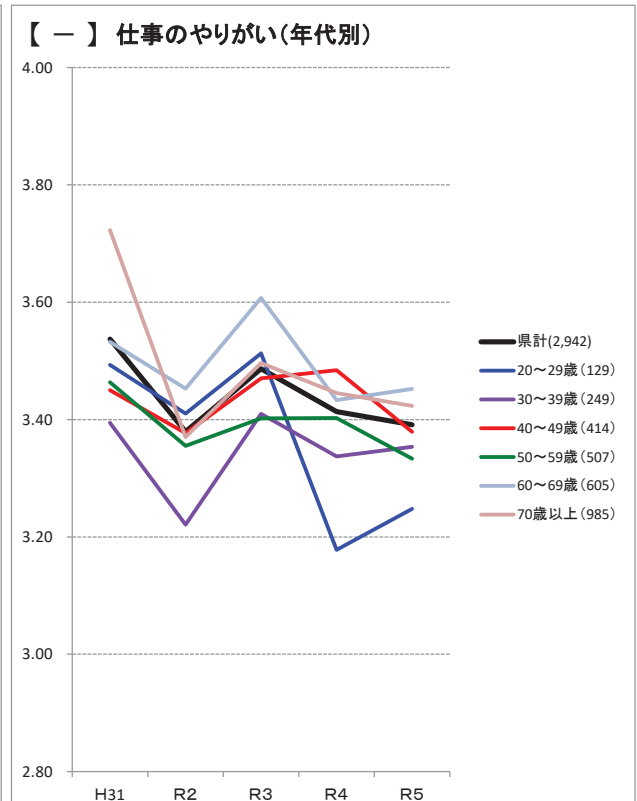
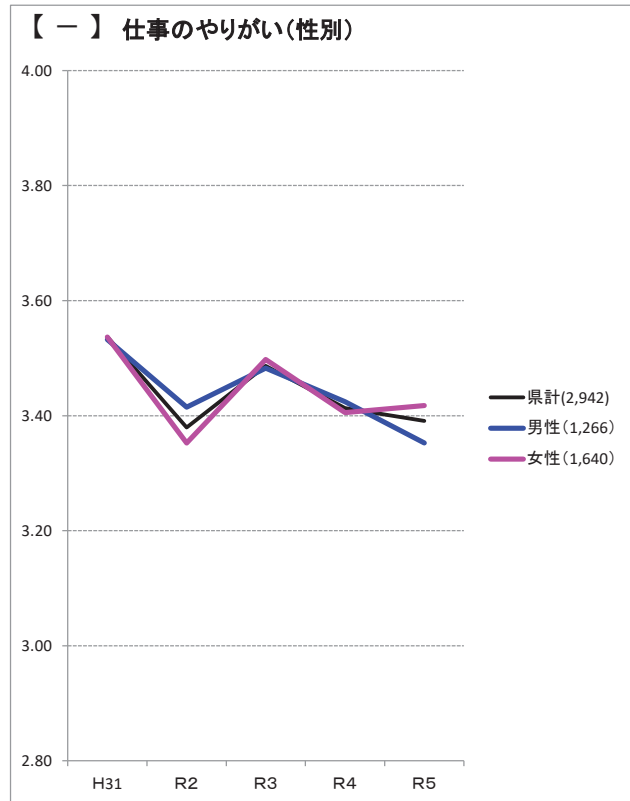


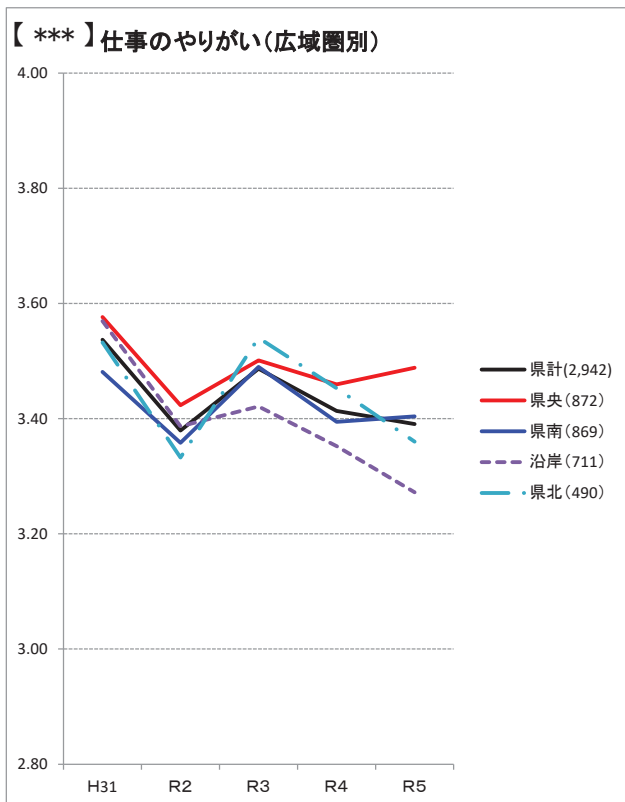
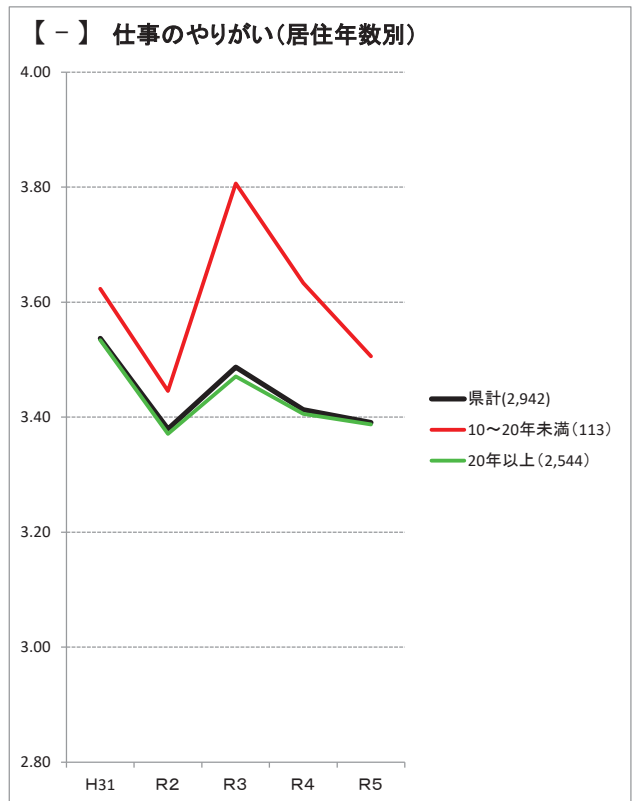
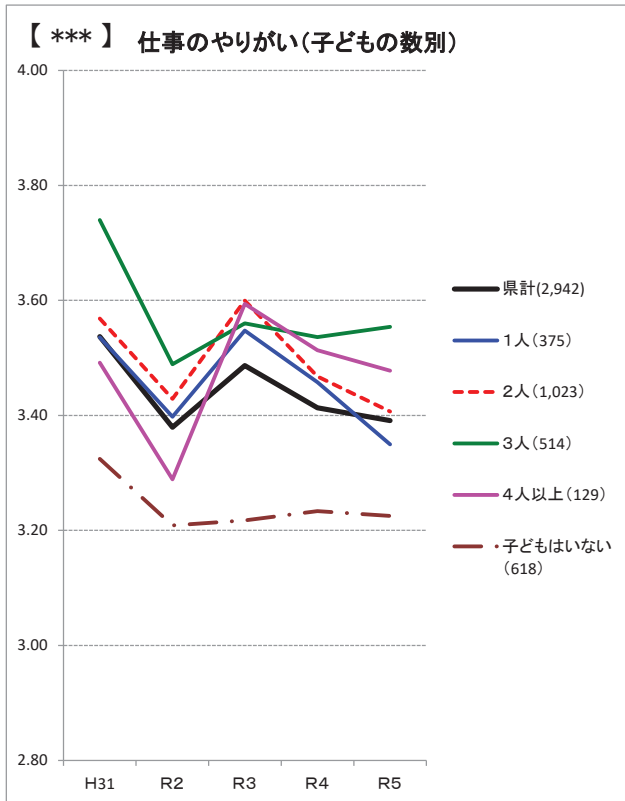


■凡例■
 グラフ左上の*は、R5調査結果の属性別一元配置分散分析結果を示す。
 【***】1%水準で差が有意(差が認められる)
 【**】5%水準で差が有意(差が認められる)
 【*】10%水準で差が有意(差が認められる)
 【-】差が認められない
 注) R5のサンプル数が100人以下である以下の属性を分析対象から除外。
 ・性別の「その他」
 ・年代の「18~19歳」
 ・職業の「家族従業者」、「60歳未満の無職」
 ・居住年数「10年未満」

【県計】【分野別実感】⑨仕事にやりがいを感じますか。

・実感平均値は、平成31年調査と比べて有意に低下している。
 ・令和5年調査結果において、属性別に見ると、職業別、子どもの数別及び広域振興圏別で有意な差が認められた。
 職業別では、自営業主が高く、専業主婦・主夫が低かった。子どもの数別では、子3人が高く、子0人が低かった。広域振興圏別では、県央広域振興圏が高く、沿岸広域振興圏が低かった。





■凡例■

グラフ左上の*は、R5調査結果の属性別一元配置分散分析結果を示す。

【***】1%水準で差が有意(差が認められる)

【**】5%水準で差が有意(差が認められる)

【*】10%水準で差が有意(差が認められる)

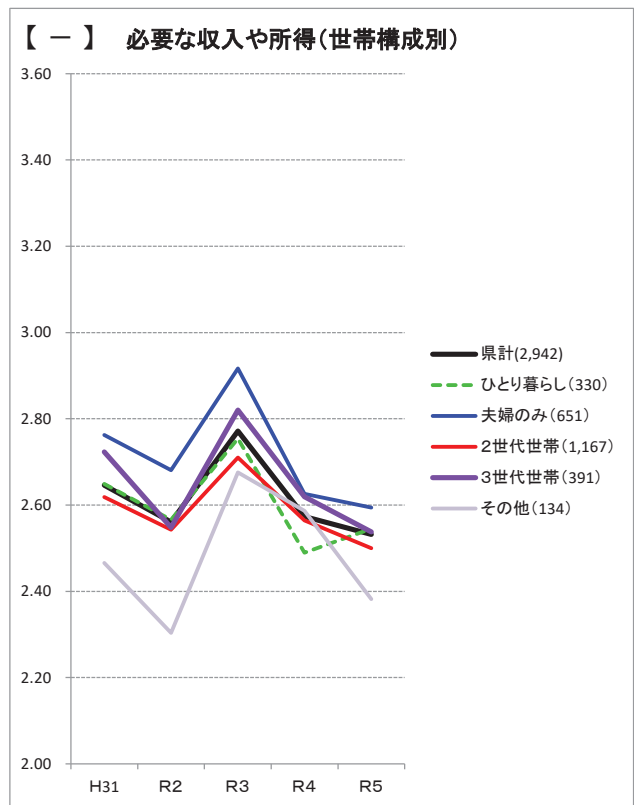
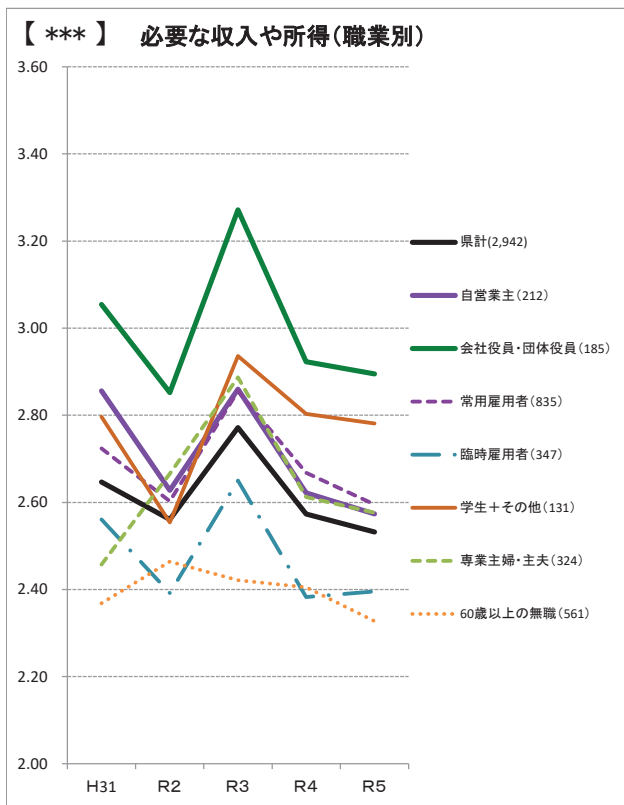
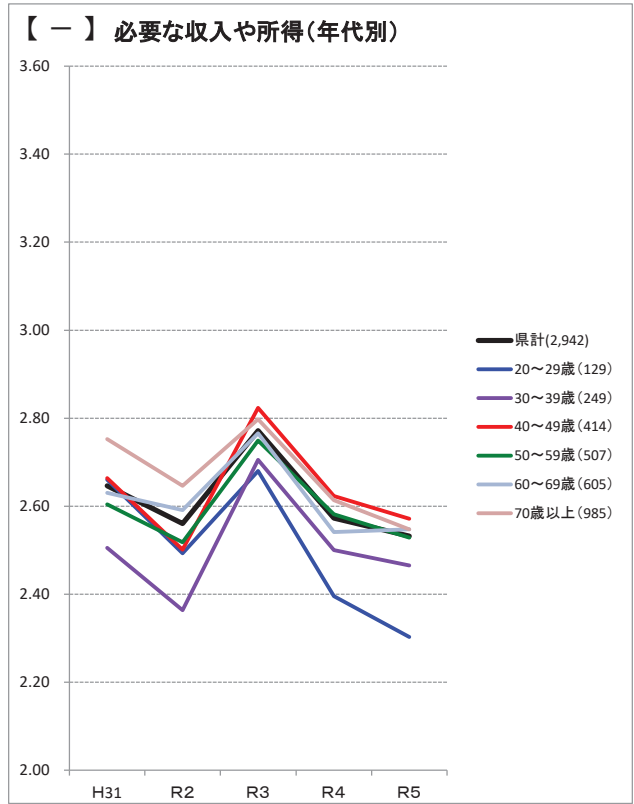
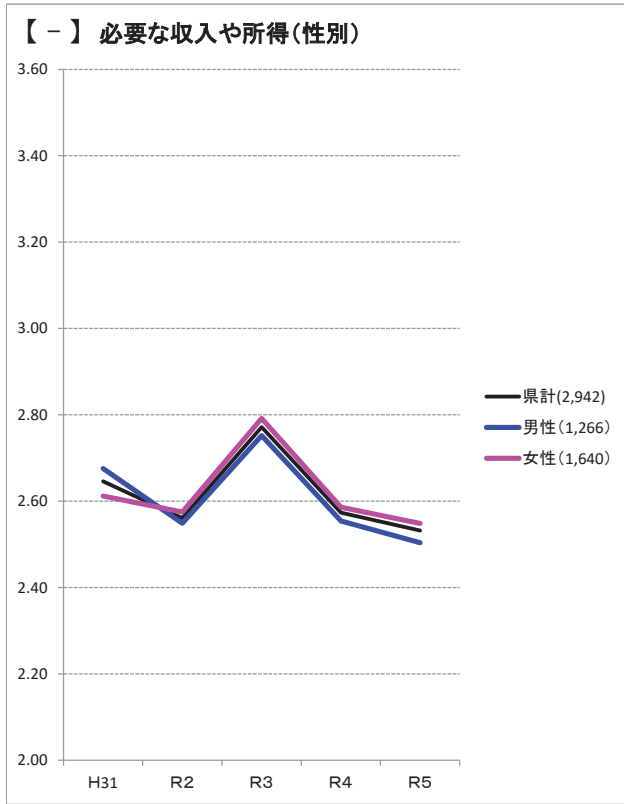
【-】差が認められない

注) R5のサンプル数が100人以下である以下の属性を分析対象から除外。

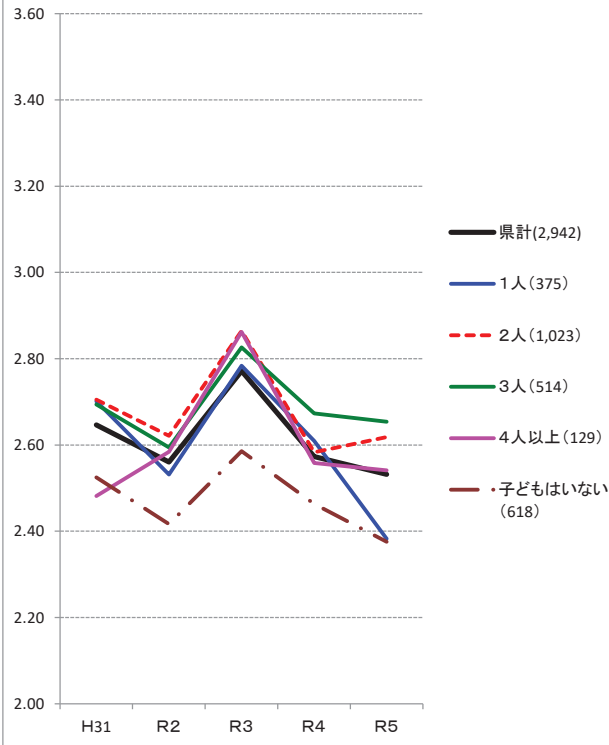
- ・性別の「その他」
- ・年代の「18~19歳」
- ・職業の「家族従業者」、「60歳未満の無職」
- ・居住年数「10年未満」

【県計】【分野別実感】⑩必要な収入や所得が得られていると感じますか。

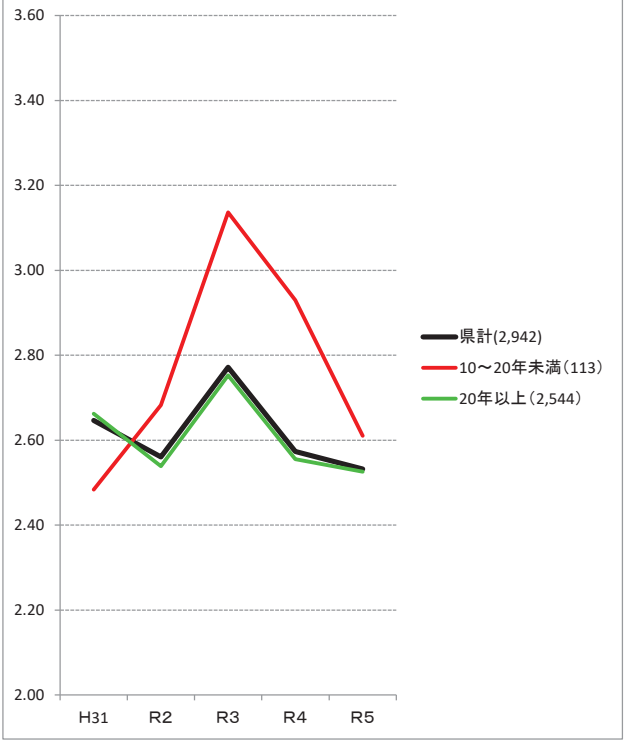
・実感平均値は、平成31年調査と比べて有意に低下している。
 ・令和5年調査結果において、属性別に見ると、職業別、子どもの数別及び広域振興圏別で有意な差が認められた。
 職業別では、会社役員・団体役員が高く、60歳以上の無職が低かった。子どもの数別では、子3人が高く、子0人が低かった。
 広域振興圏別では、県央広域振興圏が高く、沿岸広域振興圏が低かった。



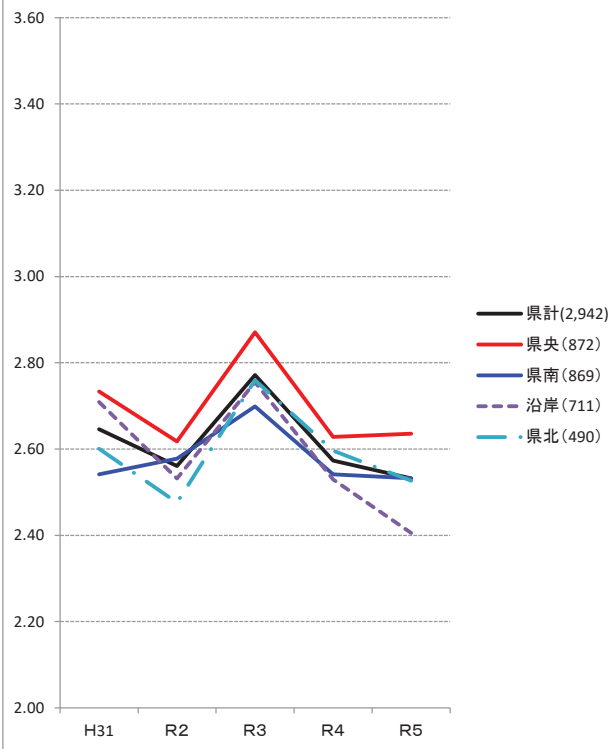
【***】必要な収入や所得(子どもの数別)



【一】必要な収入や所得(居住年数別)



【***】必要な収入や所得(広域圏別)



■凡例■

グラフ左上の*は、R5調査結果の属性別一元配置分散分析結果を示す。

【***】1%水準で差が有意(差が認められる)

【**】5%水準で差が有意(差が認められる)

【*】10%水準で差が有意(差が認められる)

【-】差が認められない

注) R5のサンプル数が100人以下である以下の属性を分析対象から除外。

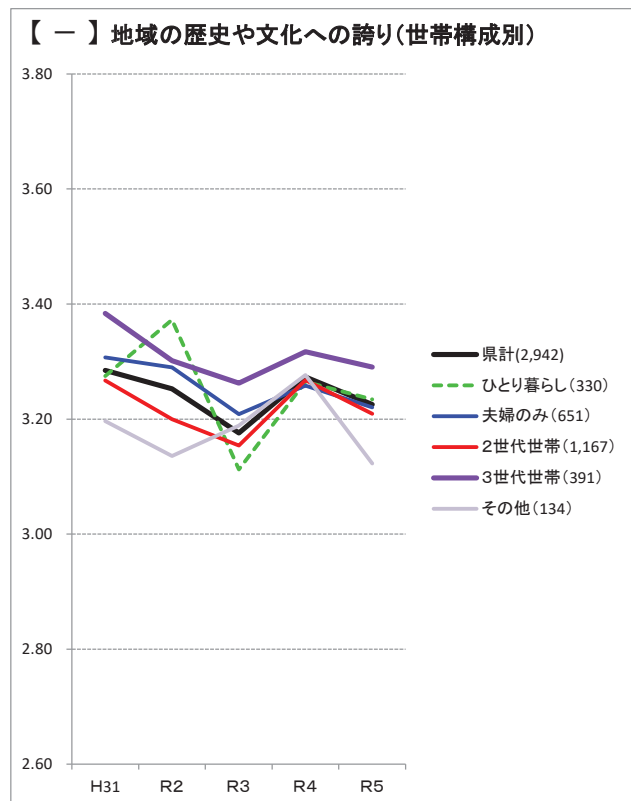
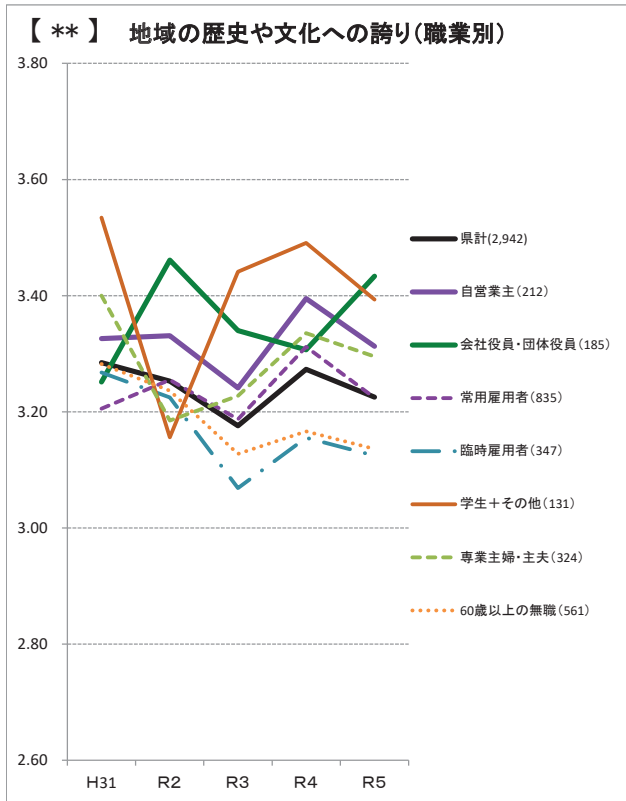
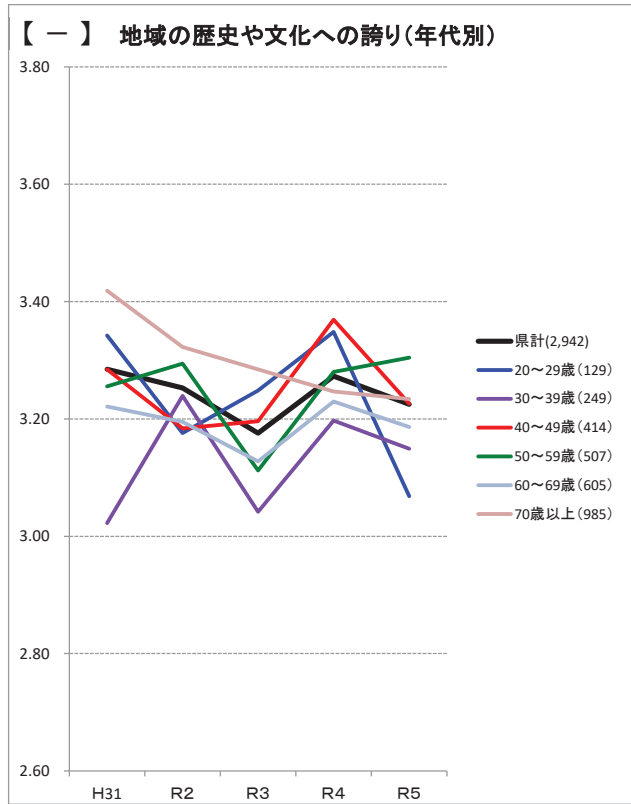
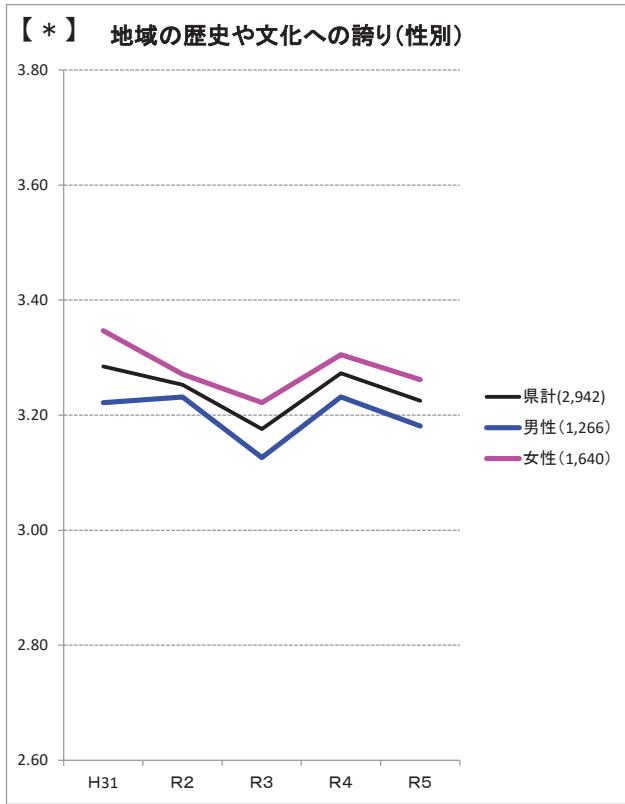
- ・性別の「その他」
- ・年代の「18~19歳」
- ・職業の「家族従業者」、「60歳未満の無職」
- ・居住年数「10年未満」

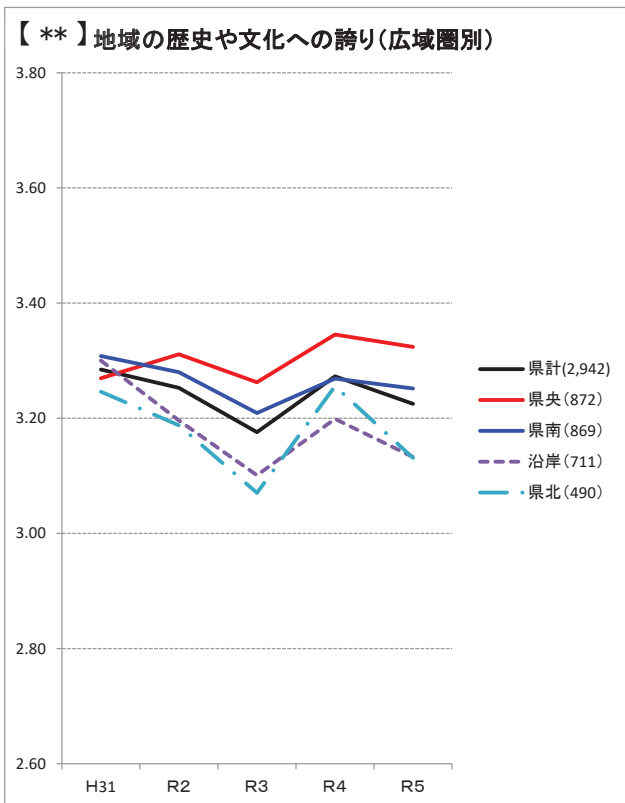
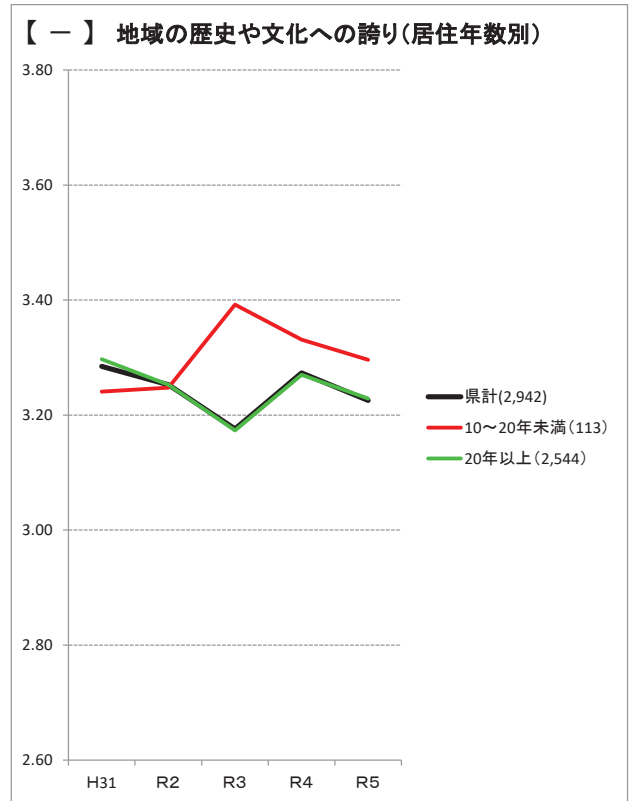
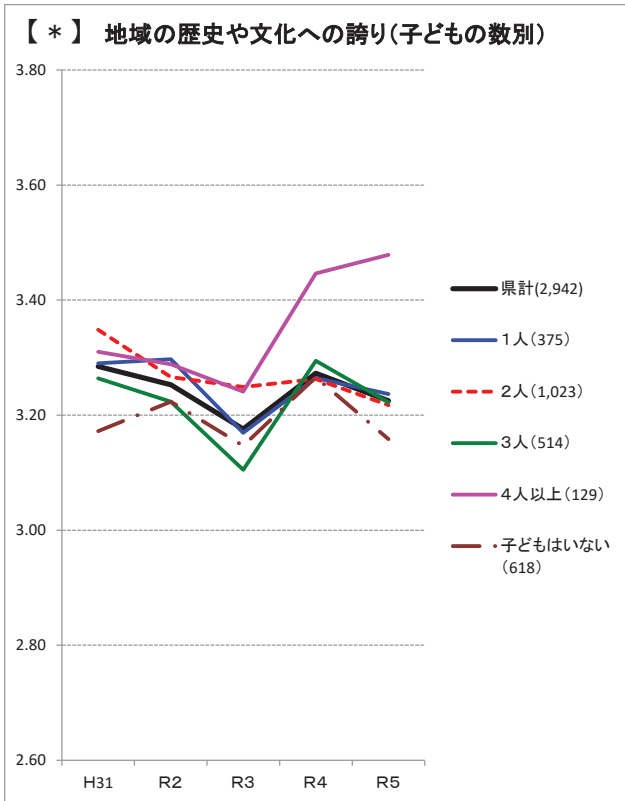
【県計】【分野別実感】⑪地域の歴史や文化に誇りを感じますか。

・実感平均値は、平成31年調査と比べて有意に低下している。

・令和5年調査結果において、属性別に見ると、職業別及び広域振興圏別で有意な差が認められた。

職業別では、会社役員・団体役員が高く、臨時雇用者が低かった。広域振興圏別では、県央広域振興圏が高く、県北広域振興圏が低かった。





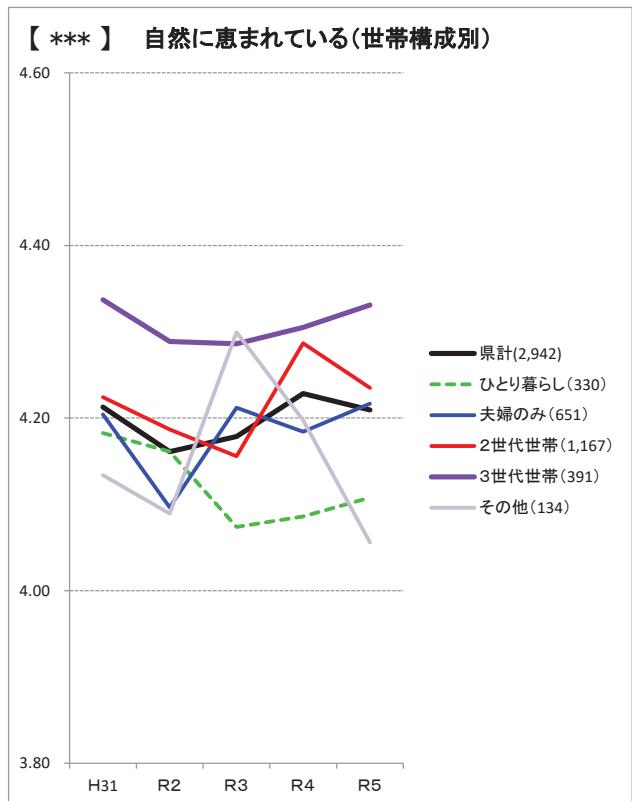
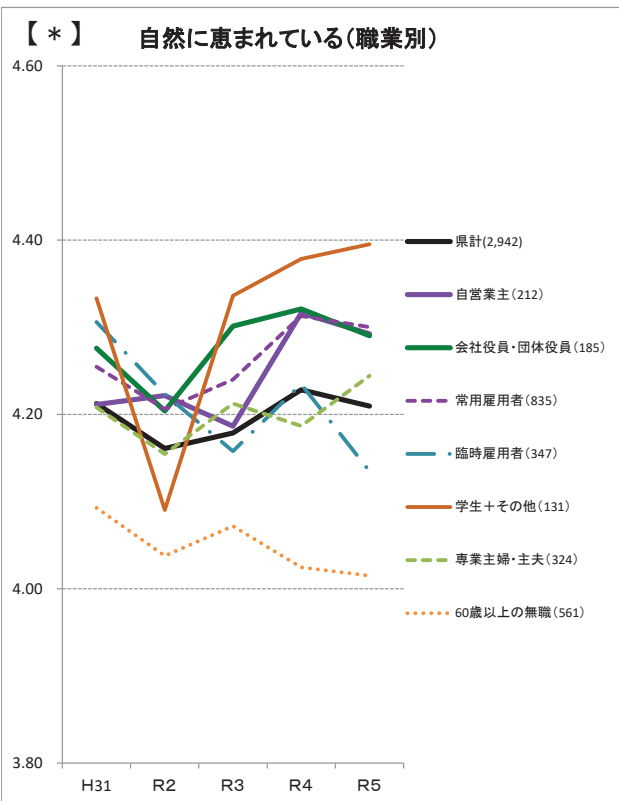
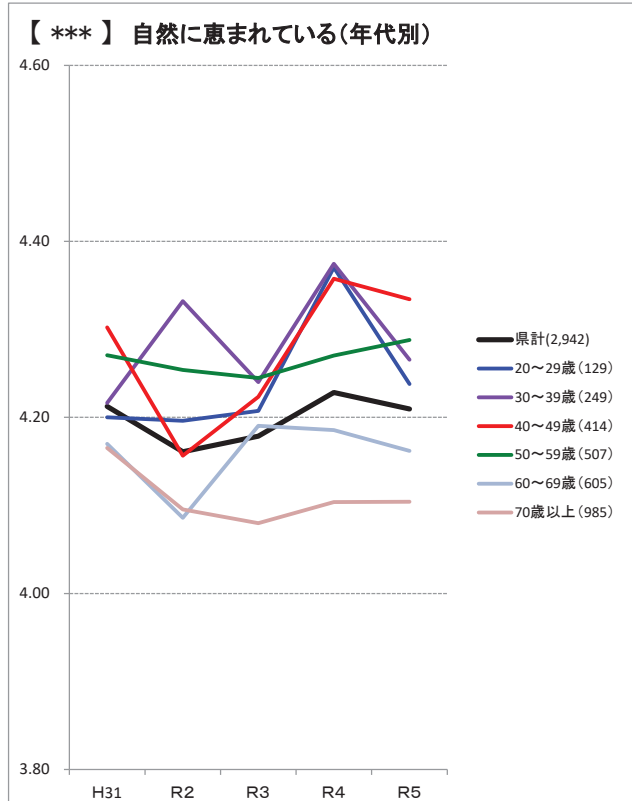
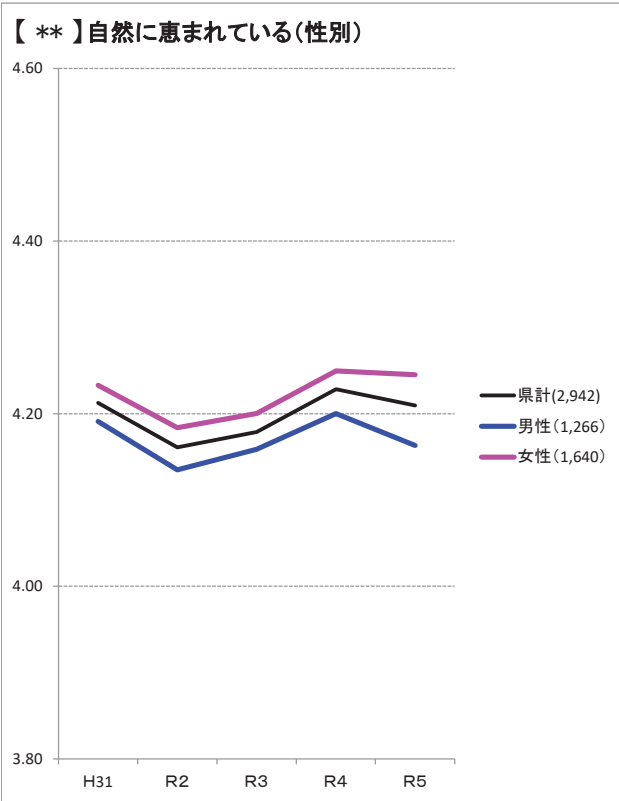
■凡例■
 グラフ左上の*は、R5調査結果の属性別一元配置分散分析結果を示す。
 【***】1%水準で差が有意(差が認められる)
 【**】5%水準で差が有意(差が認められる)
 【*】10%水準で差が有意(差が認められる)
 【-】差が認められない
 注) R5のサンプル数が100人以下である以下の属性を分析対象から除外。
 ・性別の「その他」
 ・年代の「18~19歳」
 ・職業の「家族従業者」、「60歳未満の無職」
 ・居住年数「10年未満」

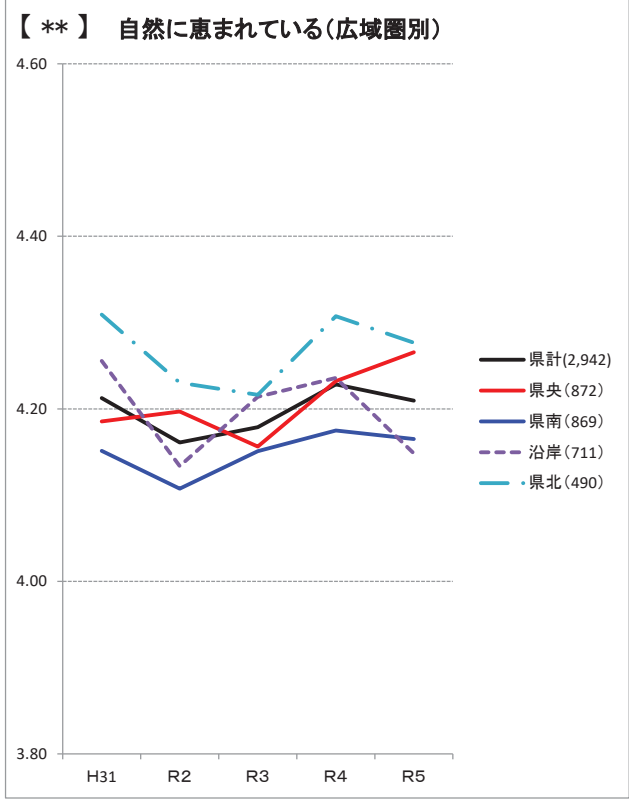
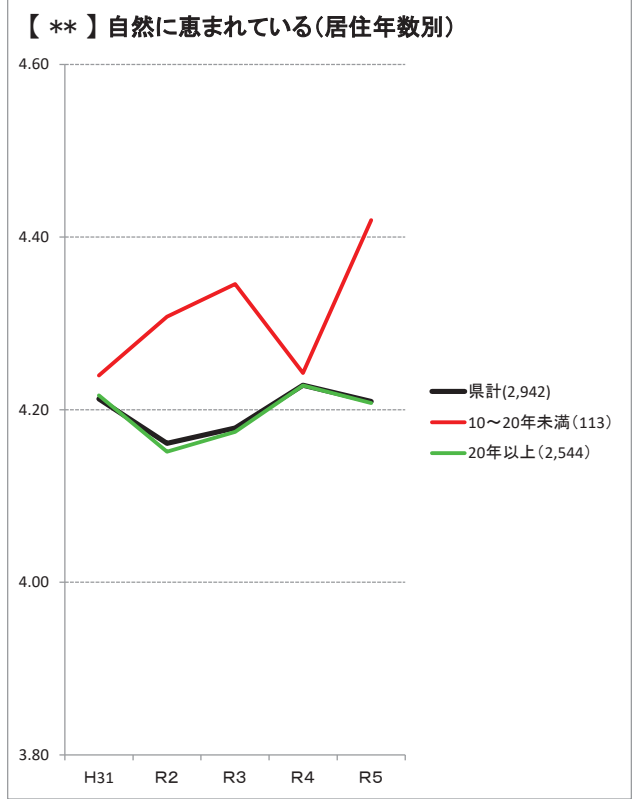
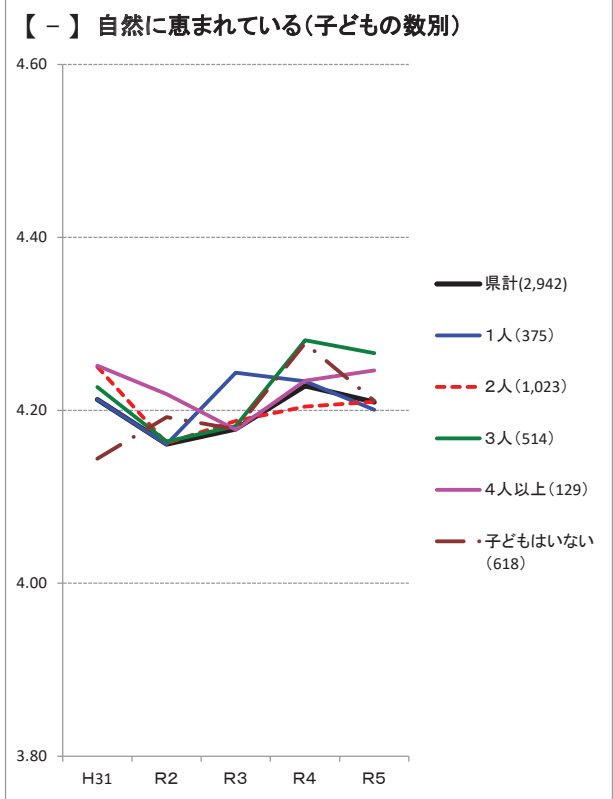
【県計】【分野別実感】⑫自然に恵まれていると感じますか。

・実感平均値は、平成31年調査と比べて有意な変化を確認できなかった。

・令和5年調査結果において、属性別に見ると、性別、年代別、世帯構成別、居住年数別及び広域振興圏別で有意な差が認められた。

性別では、女性が高く、男性が低かった。年代別では、40歳代が高く、70歳以上が低かった。世帯構成別では、3世代世帯が高く、その他世帯が低かった。居住年数別では、10～20年未満が高く、20年以上が低かった。広域振興圏別では、県北広域振興圏が高く、沿岸広域振興圏が低かった。





■凡例■
 グラフ左上の*は、R5調査結果の属性別一元配置分散分析結果を示す。
 【***】1%水準で差が有意(差が認められる)
 【**】5%水準で差が有意(差が認められる)
 【*】10%水準で差が有意(差が認められる)
 【-】差が認められない
 注) R5のサンプル数が100人以下である以下の属性を分析対象から除外。
 ・性別の「その他」
 ・年代の「18~19歳」
 ・職業の「家族従業者」、「60歳未満の無職」
 ・居住年数「10年未満」

県民意識調査の属性別分析【県計】

標本数

		H31	R2	R3	R4	R5
	県計	3,327	3,387	3,549	3,324	2,942
性別	男性	1,611	1,494	1,561	1,439	1,266
	女性	1,693	1,807	1,949	1,868	1,640
	その他		8	6	3	8
年代	18～19歳	38	43	53	52	36
	20～29歳	166	160	200	192	129
	30～39歳	293	273	320	293	249
	40～49歳	429	432	499	457	414
	50～59歳	553	598	604	525	507
	60～69歳	752	805	766	705	605
	70歳以上	986	1,028	1,009	1,005	985
職業	自営業主	309	291	282	298	212
	家族従業者	95	136	119	86	90
	会社役員・団体役員	207	198	240	222	185
	常用雇用者	885	885	1,025	890	835
	臨時雇用者	390	432	440	430	347
	学生＋その他	171	195	119	181	131
	専業主婦(主夫)	340	416	403	327	324
	60歳未満の無職 60歳以上の無職	62 716	64 686	77 697	64 684	62 561
世帯構成	ひとり暮らし	402	374	431	372	330
	夫婦のみ	757	765	718	686	651
	2世代世帯	1,143	1,212	1,437	1,396	1,167
	3世代世帯	461	469	548	474	391
	その他	410	393	184	175	134
子どもの数	1人	428	442	450	450	375
	2人	1,232	1,227	1,270	1,171	1,023
	3人	637	646	682	631	514
	4人以上	160	168	159	132	129
	子どもはいない	710	725	802	735	618
居住年数	10年未満	101	95	100	87	99
	10～20年未満	125	131	145	166	113
	20年以上	2,961	2,994	3,174	2,958	2,544
広域圏	県央広域振興圏	938	966	1,011	962	872
	県南広域振興圏	1,014	993	1,080	1,002	869
	沿岸広域振興圏	800	837	833	801	711
	県北広域振興圏	575	591	625	559	490

注) R5のサンプル数が100人以下である以下の属性について、本資料においては、分析対象から外している。

- ・ 性別の「その他」
- ・ 年代の「18～19歳」
- ・ 職業の「家族従業者」、「60歳未満の無職」
- ・ 居住年数「10年未満」

「令和5年県の施策に関する県民意識調査（補足調査）」回答意見とりまとめ結果

<分野別>

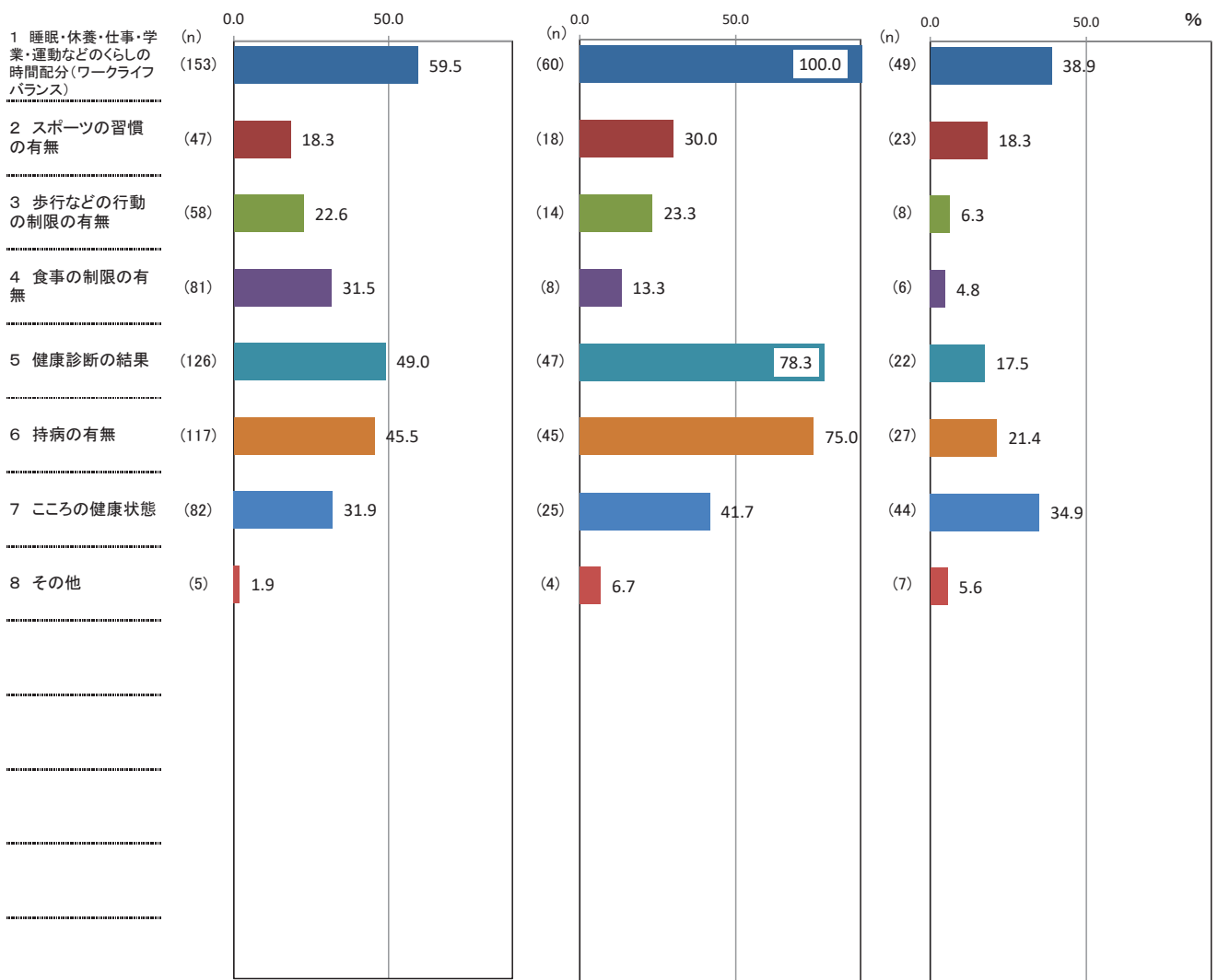
(1)分野別実感別

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「からだの健康」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (669) 257 人	②「どちらともいえない」の回答 (221) 60 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (186) 126 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (153)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (60)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (49)
2	5 健康診断の結果 (126)	5 健康診断の結果 (47)	7 こころの健康状態 (44)
3	6 持病の有無 (117)	6 持病の有無 (45)	6 持病の有無 (27)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(1-1) からの健康についての回答理由(問1-1(1)「あなたはからだが健康だと感じますか。」次の「②」のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)							
		1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス)	2 スポーツの習慣の有無	3 歩行などの行動の制限の有無	4 食事の制限の有無	5 健康診断の結果	6 持病の有無	7 ころの健康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」		59.5	18.3	22.6	31.5	49.0	45.5	31.9	1.9
②「どちらともいえない」		100.0	30.0	23.3	13.3	78.3	75.0	41.7	6.7
③「あまり感じない・感じない」		38.9	18.3	6.3	4.8	17.5	21.4	34.9	5.6

区分	計	(件)							
		1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス)	2 スポーツの習慣の有無	3 歩行などの行動の制限の有無	4 食事の制限の有無	5 健康診断の結果	6 持病の有無	7 ころの健康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=257人)	669	153	47	58	81	126	117	82	5
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=60人)	221	60	18	14	8	47	45	25	4
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=126人)	186	49	23	8	6	22	27	44	7

①「感じる・やや感じる」人の「その他」コメント(256名中1名記載)
・仕事、勤務時間

②「どちらともいえない」人の「その他」コメント(59名中5名記載)
・家族の介護
・加齢に伴う体力等の低下
・親の病氣、介護
・精神的ストレス
・子供のこと

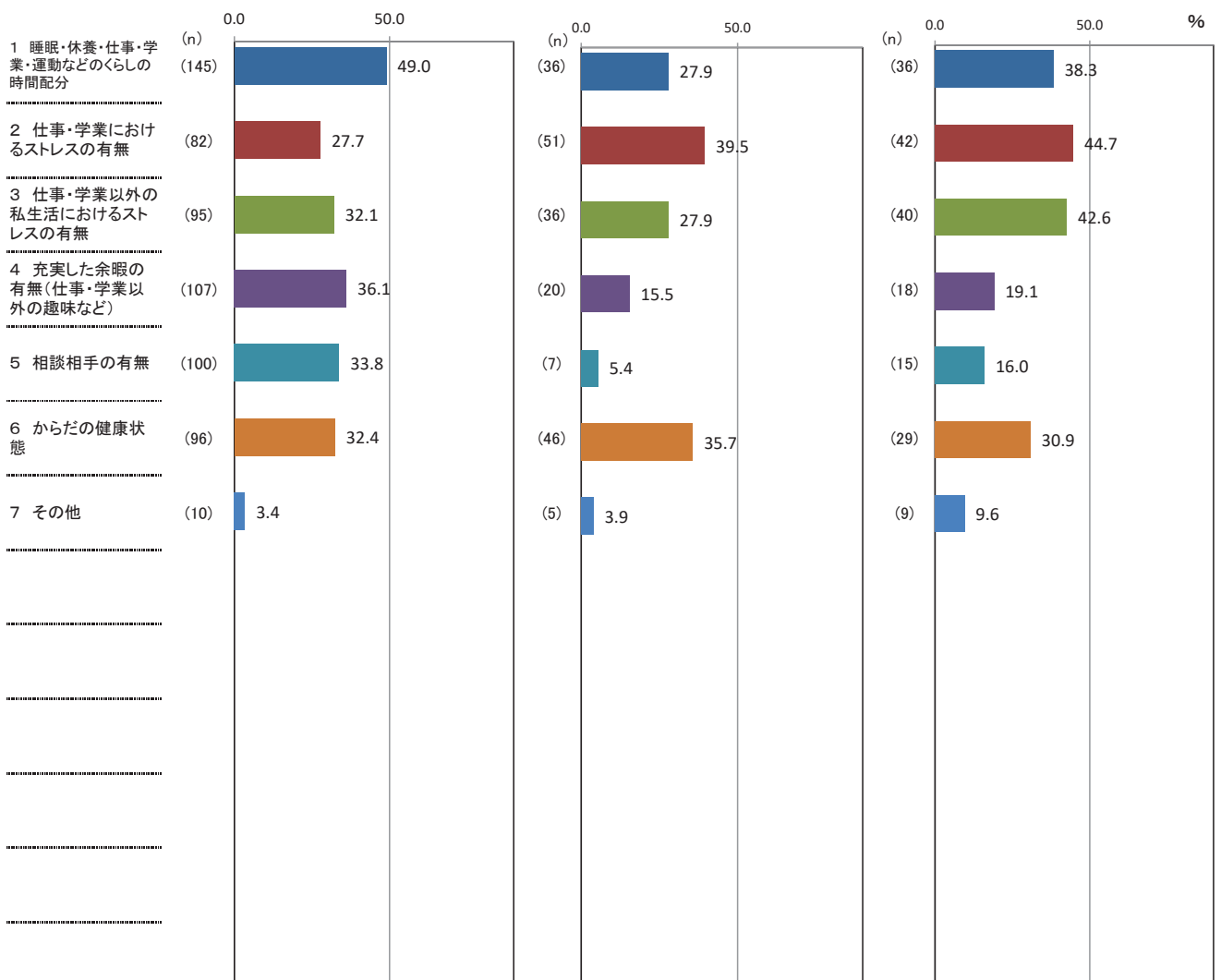
③「あまり感じない・感じない」人の「その他」コメント(126名中4名記載)
・通院
・仕事での疲労
・子供の受験と学費への不安

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「こころの健康」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (635) 296 人	②「どちらともいえない」の回答 (201) 129 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (189) 94 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分 (145)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (51)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (42)
2	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など) (107)	6 からだの健康状態 (46)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (40)
3	5 相談相手の有無 (100)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分 (36)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分 (36)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (1-2) ころろの健康についての回答理由(問1-1(2)「①あなたはころろが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)						
		1 睡眠・休 業・仕事・学 業・運動など のくらしの時 間配分	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」		49.0	27.7	32.1	36.1	33.8	32.4	3.4
②「どちらともいえない」		27.9	39.5	27.9	15.5	5.4	35.7	3.9
③「あまり感じない・感じない」		38.3	44.7	42.6	19.1	16.0	30.9	9.6

区分	計	(件)						
		1 睡眠・休 業・仕事・学 業・運動など のくらしの時 間配分	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=296人)	635	145	82	95	107	100	96	10
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=129人)	201	36	51	36	20	7	46	5
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=94人)	189	36	42	40	18	15	29	9

①「感じる・やや感じる」人の「その他」コメント(296名中4名記載)
 ・孫の成長楽しみ
 ・自己管理能力
 ・家族が元気でいるから
 ・ペットからの癒し

②「どちらともいえない」人の「その他」コメント(128名中1名記載)
 ・血液検査を一年に2~3回しています。病院の薬ナシです

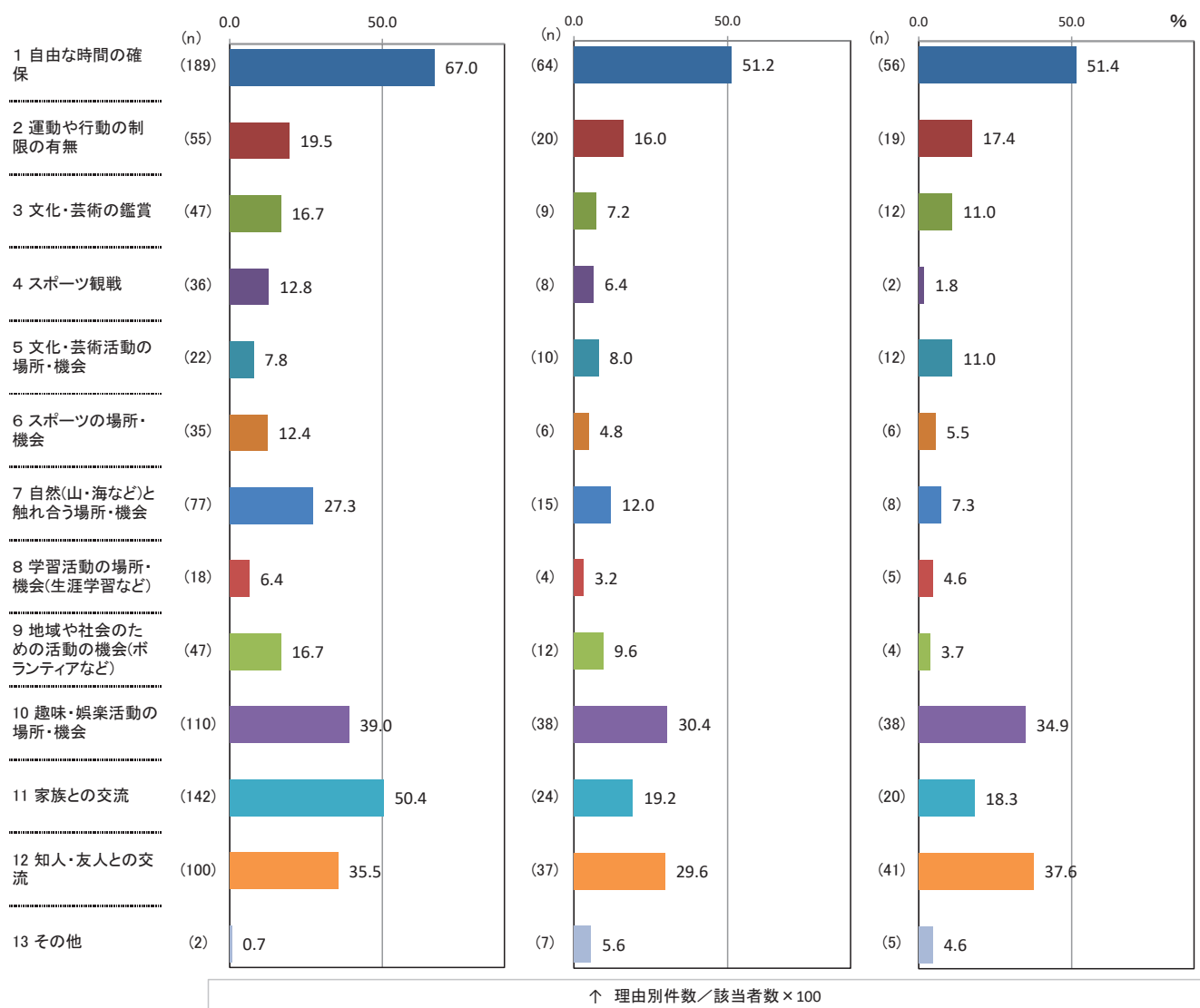
③「あまり感じない・感じない」人の「その他」コメント(94名中5名記載)
 ・介護のストレス
 ・心配事がある
 ・精神、心の病
 ・年代が違くと考え方も違いストレスとなっている。
 ・極度の疲労

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (880) 282 人	②「どちらともいえない」の回答 (254) 125 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (228) 109 人
1	1 自由な時間の確保 (189)	1 自由な時間の確保 (64)	1 自由な時間の確保 (56)
2	11 家族との交流 (142)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (38)	12 知人・友人との交流 (41)
3	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (110)	12 知人・友人との交流 (37)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (38)

()内の数字は件数。



【補足調査】
 (2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

区分	計												
	1 自由な時間 の確保	2 運動や行 動の制限の 有無	3 文化・芸術 の鑑賞	4 スポーツ観 戦	5 文化・芸術 活動の場所・ 機会	6 スポーツの 場所・機会	7 自然(山・ 海など)と触 れ合う場所・ 機会	8 学習活動 の場所・機会 (生涯学習な ど)	9 地域や社 会のための 活動の機会 (ボランティア など)	10 趣味・娯 楽活動の場 所・機会	11 家族との 交流	12 知人・友 人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」	67.0	19.5	16.7	12.8	7.8	12.4	27.3	6.4	16.7	39.0	50.4	35.5	0.7
②「どちらともいえない」	51.2	16.0	7.2	6.4	8.0	4.8	12.0	3.2	9.6	30.4	19.2	29.6	5.6
③「あまり感じない・感じない」	51.4	17.4	11.0	1.8	11.0	5.5	7.3	4.6	3.7	34.9	18.3	37.6	4.6

区分	計												
	1 自由な時間 の確保	2 運動や行 動の制限の 有無	3 文化・芸術 の鑑賞	4 スポーツ観 戦	5 文化・芸術 活動の場所・ 機会	6 スポーツの 場所・機会	7 自然(山・ 海など)と触 れ合う場所・ 機会	8 学習活動 の場所・機会 (生涯学習な ど)	9 地域や社 会のための 活動の機会 (ボランティア など)	10 趣味・娯 楽活動の場 所・機会	11 家族との 交流	12 知人・友 人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=282人)	189	55	47	36	22	35	77	18	47	110	142	100	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=125人)	64	20	9	8	10	6	15	4	12	38	24	37	7
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=109人)	56	19	12	2	12	6	8	5	4	38	20	41	5

①「感じる・やや感じる」人の「その他」コメント(282名中2名記載)
 ・旅行

②「どちらともいえない」人の「その他」コメント(125名中4名記載)
 ・仕事におわられて時間がとれない
 ・よいいな事を色々考える
 ・金銭的余裕の有無

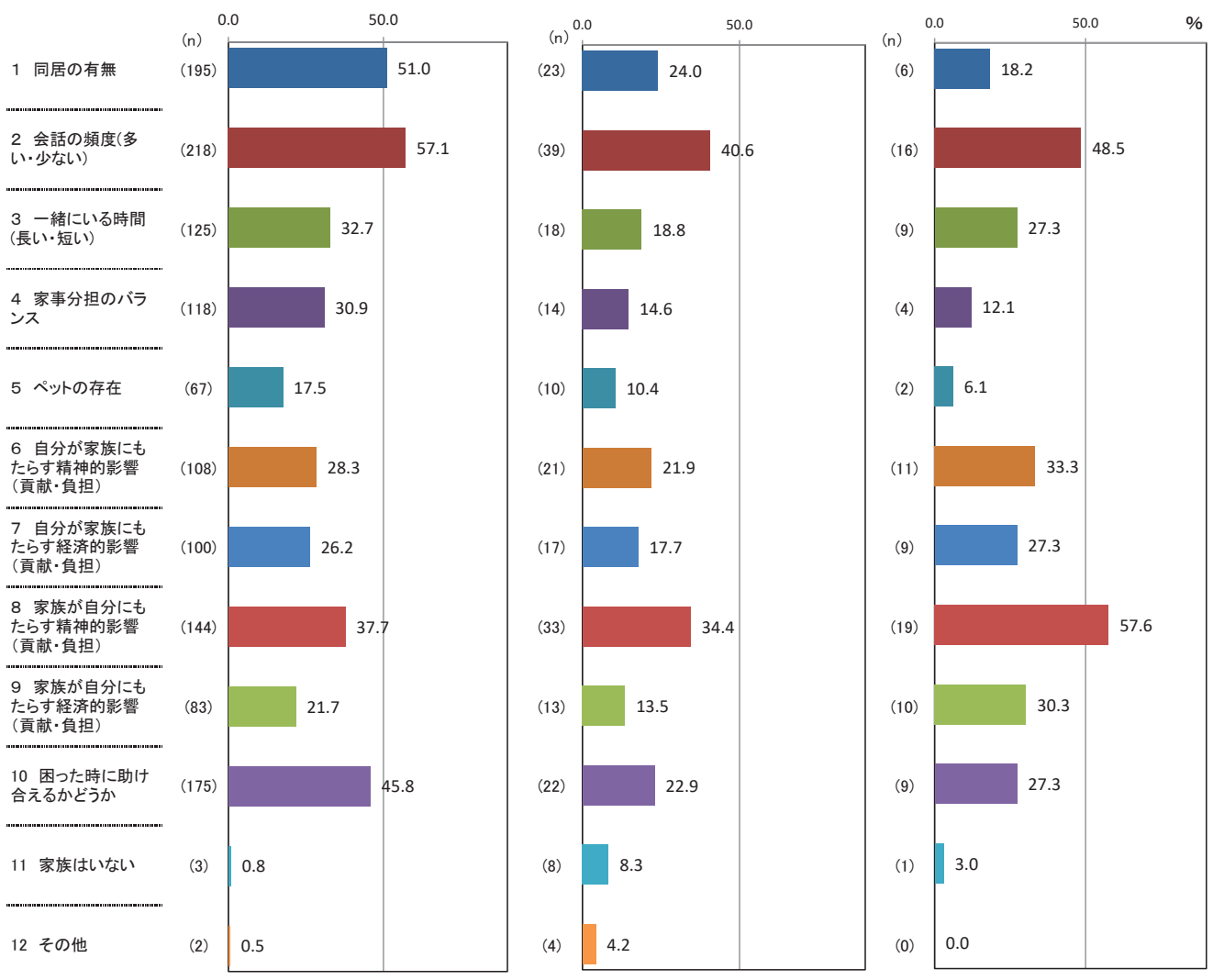
③「あまり感じない・感じない」人の「その他」コメント(109名中3名記載)
 ・休日は農作業するので休み無し
 ・つかれ
 ・年金生活では無理

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「家族関係」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (1,338) 382 人	②「どちらともいえない」の回答 (222) 96 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (96) 33 人
1	2 会話の頻度(多い・少ない) (218)	2 会話の頻度(多い・少ない) (39)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (19)
2	1 同居の有無 (195)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (33)	2 会話の頻度(多い・少ない) (16)
3	10 困った時に助け合えるかどうか (175)	1 同居の有無 (23)	6 自分が家族にもたらす精神的影響(貢献・負担) (11)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (3) 家族関係についての回答理由(問1-1(3)「①あなたは家族と良い関係が取れていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可))

区分	計	(%)											
		1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い・少な い)	3 一緒にい る時間(長い 短い)	4 家事分担 のバランス	5 ベットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はい ない	12 その他
①「感じる・やや感じる」		51.0	57.1	32.7	30.9	17.5	28.3	26.2	37.7	21.7	45.8	0.8	0.5
②「どちらともいえない」		24.0	40.6	18.8	14.6	10.4	21.9	17.7	34.4	13.5	22.9	8.3	4.2
③「あまり感じない・感じない」		18.2	48.5	27.3	12.1	6.1	33.3	27.3	57.6	30.3	27.3	3.0	0.0

区分	計	(件)											
		1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い・少な い)	3 一緒にい る時間(長い 短い)	4 家事分担 のバランス	5 ベットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はい ない	12 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=382人)	1,338	195	218	125	118	67	108	100	144	83	175	3	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=96人)	222	23	39	18	14	10	21	17	33	13	22	8	4
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=33人)	96	6	16	9	4	2	11	9	19	10	9	1	0

①「感じる・やや感じる」人の「その他」コメント(382名中2名記載)
 ・祖父がそれほど手がからず家に家で過ごせる状態だから
 ・両親とはなれてくれている

②「どちらともいえない」人の「その他」コメント(96名中1名記載)
 ・各々、子どもとの距離がちがう。

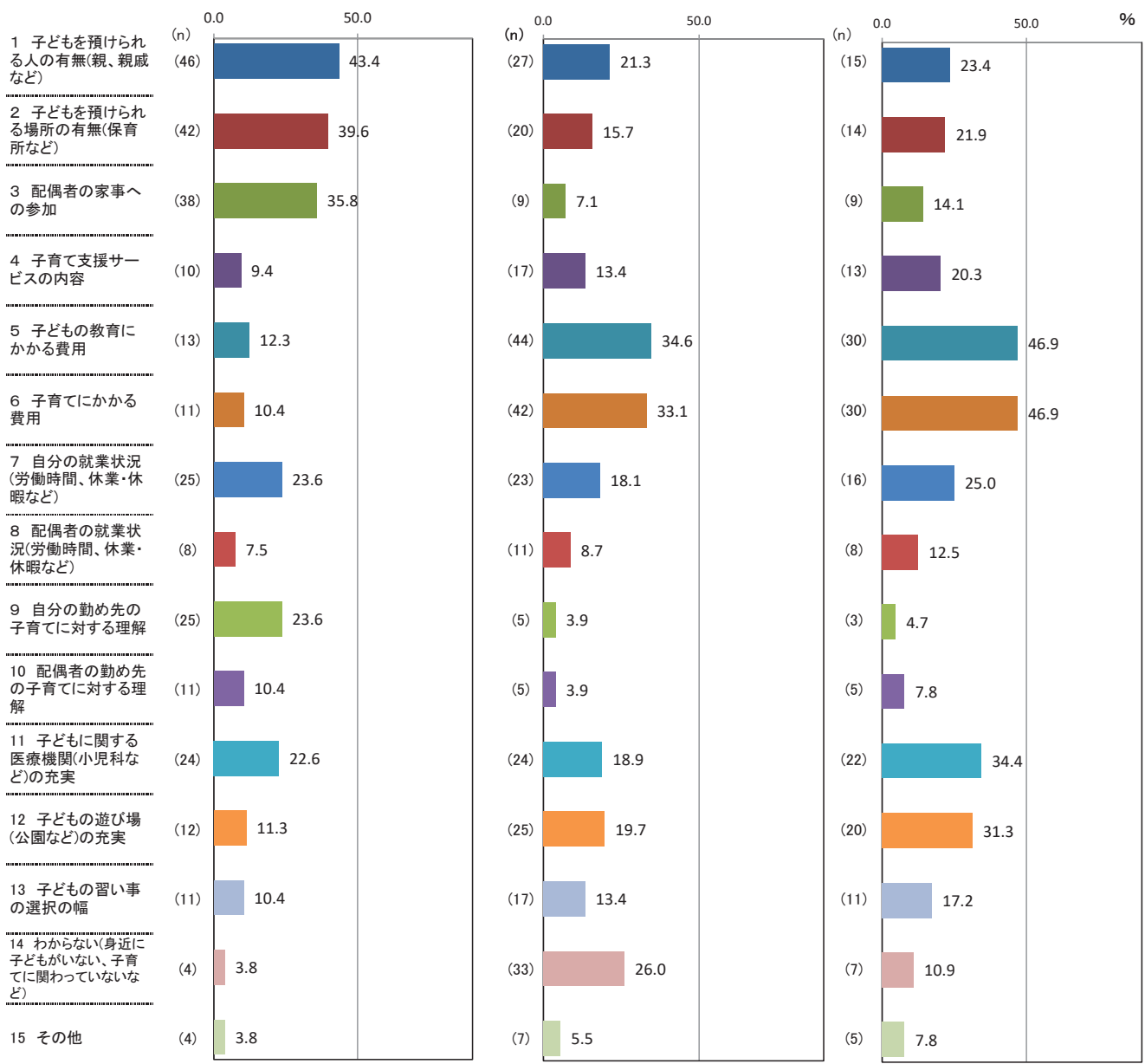
③「あまり感じない・感じない」人の「その他」コメント(33名中0名記載)

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答理由「子育て」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (284) 106 人	②「どちらともいえない」の回答 (309) 127 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (208) 64 人
1	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など) (46)	5 子どもの教育にかかる費用 (44)	5 子どもの教育にかかる費用 (30)
2	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など) (42)	6 子育てにかかる費用 (42)	6 子育てにかかる費用 (30)
3	3 配偶者の家事への参加 (38)	14 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど) (33)	11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実 (22)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(4) 「子育て」についての回答理由(問1-1(4)①)あなたは子育てがしやすいと感じますか。」の次の「②」のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)														
		1 子どもを預けられる人の有無(保所など)	2 子どもを預けられる場所の有無(保所など)	3 配偶者の家事への参加	4 子育て支援サービスの内容	5 子どもの教育にかかる費用	6 子育てにかかる費用	7 自分の就業状況(労働時間、休業、休暇など)	8 配偶者の就業状況(労働時間、休業、休暇など)	9 自分のため先の子育てに対する理解	10 配偶者のため先の子育てに対する理解	11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実	12 子ども遊び場(公園など)の充実	13 子どもの習い事の選択の幅	14 わがらな(い)身近に子どもがいない、子育てに関わっていない(など)	15 その他
①「感じる・やや感じる」		43.4	39.6	35.8	9.4	12.3	10.4	23.6	7.5	23.6	10.4	22.6	11.3	10.4	3.8	3.8
②「どちらともいえない」		21.3	15.7	7.1	13.4	34.6	33.1	18.1	8.7	3.9	3.9	18.9	19.7	13.4	26.0	5.5
③「あまり感じない・感じない」		23.4	21.9	14.1	20.3	46.9	46.9	25.0	12.5	4.7	7.8	34.4	31.3	17.2	10.9	7.8

区分	計	(件)														
		1 子どもを預けられる人の有無(保所など)	2 子どもを預けられる場所の有無(保所など)	3 配偶者の家事への参加	4 子育て支援サービスの内容	5 子どもの教育にかかる費用	6 子育てにかかる費用	7 自分の就業状況(労働時間、休業、休暇など)	8 配偶者の就業状況(労働時間、休業、休暇など)	9 自分のため先の子育てに対する理解	10 配偶者のため先の子育てに対する理解	11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実	12 子ども遊び場(公園など)の充実	13 子どもの習い事の選択の幅	14 わがらな(い)身近に子どもがいない、子育てに関わっていない(など)	15 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=106人)	284	46	42	38	10	13	11	25	8	25	11	24	12	11	4	4
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=127人)	309	27	20	9	17	44	42	23	11	5	5	24	25	17	33	7
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=64人)	208	15	14	9	13	30	30	16	8	3	5	22	20	11	7	5

①「感じる・やや感じる」人の「その他」コメント(106名中1名記載)
・社会人

②「どちらともいえない」人の「その他」コメント(127名中5名記載)
・子育て終了(2)
・田舎に住んでいるので便が悪い
・病院が「つかなく専門分野となると「〇×市」に行かなければならない。

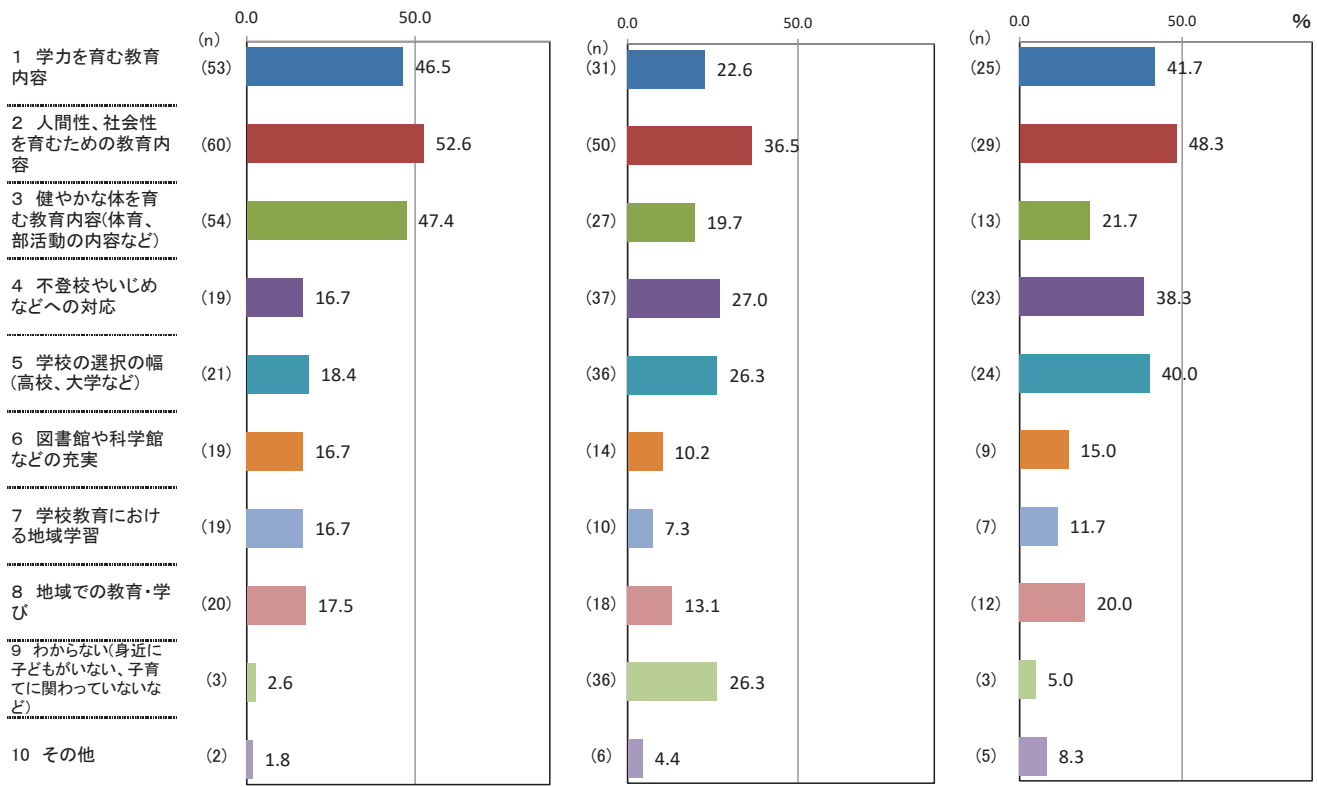
③「あまり感じない・感じない」人の「その他」コメント(64名中3名記載)
・学校の教育
・交通がないと何も出来ない。
・周りに同年代、同性の子供がいない

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「子どもの教育」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (270) 114 人	②「どちらともいえない」の回答 (265) 137 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (150) 60 人
1	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (60)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (50)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (29)
2	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など) (54)	4 不登校やいじめなどへの対応 (37)	1 学力を育む教育内容 (25)
3	1 学力を育む教育内容 (53)	5 学校の選択の幅(高校、大学など) (36)	5 学校の選択の幅(高校、大学など) (24)
		9 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど) (36)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (5) 子どもの教育についての回答理由(問1-1(5))①あなたは子どものためになる教育が行われていると感じますか。②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。③に対する回答(複数回答可)

分野別実感の回答結果「子どもの教育」	計	(%)									
		1 学力を養む教育内容	2 人間性・社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む内容(体育、部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択の幅(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育における地域の学習	8 地域での教育・学び	9 わからないうちの子どもの育ち、子育てに関わっていないなど	10 その他
①「感じる・やや感じる」		46.5	52.6	47.4	16.7	18.4	16.7	16.7	17.5	2.6	1.8
②「どちらともいえない」		22.6	36.5	19.7	27.0	26.3	10.2	7.3	13.1	26.3	4.4
③「あまり感じない・感じない」		41.7	48.3	21.7	38.3	40.0	15.0	11.7	20.0	5.0	8.3

区分	計	(件)									
		1 学力を養む教育内容	2 人間性・社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む内容(体育、部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択の幅(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育における地域の学習	8 地域での教育・学び	9 わからないうちの子どもの育ち、子育てに関わっていないなど	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=114人)	270	53	60	54	19	21	19	19	20	3	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=137人)	265	31	50	27	37	36	14	10	18	36	6
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=60人)	150	25	29	13	23	24	9	7	12	3	5

①「感じる・やや感じる」人の「その他」コメント(114人中1名記載)
 ・子どもが行ける所が近くにどのくらいあるか把握できていない。

②「どちらともいえない」人の「その他」コメント(137人中3名記載)
 ・公共交通機関がない
 ・感染症拡大による学校・学級閉鎖

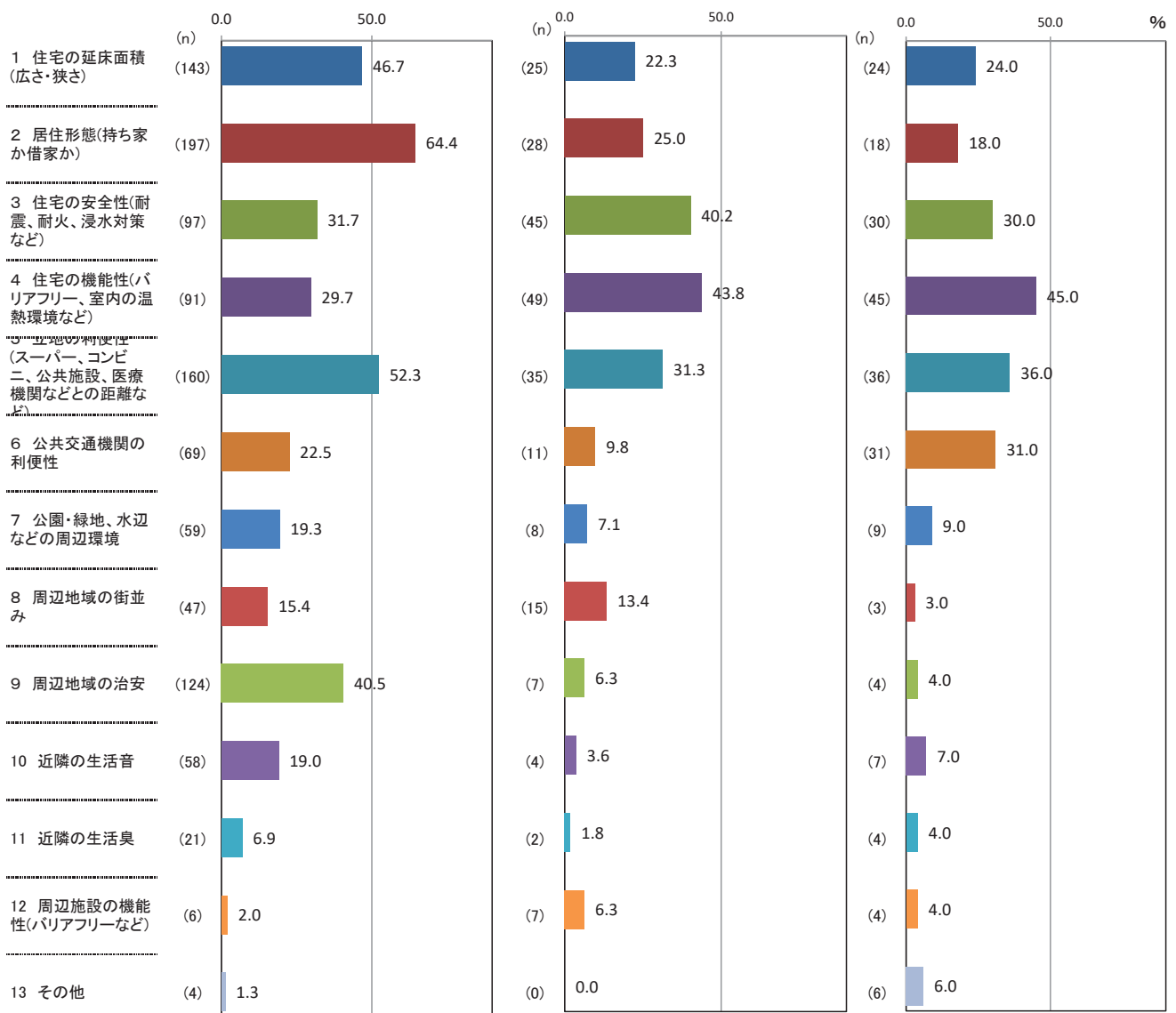
③「あまり感じない・感じない」人の「その他」コメント(60人中3名記載)
 ・ひとりひとりに対していいのに向きあえていない。
 ・教育関係者は社会主義や共産主義の思想を抱いている人が多すぎるのが問題。日本の歴史と文化に関しあまりに無知であり反日的でさえある。(右翼でなくとも)子供達が自分の国に誇りと好感を持てるような内容を教えるべき。

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「住まいの快適さ」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (1,076) 306 人	②「どちらともいえない」の回答 (236) 112 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (221) 100 人
1	2 居住形態(持ち家か借家か) (197)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など) (49)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など) (45)
2	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など) (160)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など) (45)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など) (36)
3	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ) (143)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など) (35)	6 公共交通機関の利便性 (31)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(6) 住まいの快適さについての回答理由 (問1-1(6)) 「①あなたはお住まいに快適さを感じますか。」の次の②のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答 (複数回答可)

区分	計	(%)												
		1 住宅の延床面積(広さ・狭さ)	2 居住形態(持ち家か借家か)	3 住宅の安全性能(耐震、耐火、浸水対策など)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設などの距離など)	6 公共交通機関の利便性	7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8 周辺地域の街並み	9 周辺地域の治安	10 近隣の生活音	11 近隣の生活臭	12 周辺施設(バリアフリーなど)	13 その他
①「感じる・やや感じる」		46.7	64.4	31.7	29.7	52.3	22.5	19.3	15.4	40.5	19.0	6.9	2.0	1.3
②「どちらともいえない」		22.3	25.0	40.2	43.8	31.3	9.8	7.1	13.4	6.3	3.6	1.8	6.3	
③「あまり感じない・感じない」		24.0	18.0	30.0	45.0	36.0	31.0	9.0	3.0	4.0	7.0	4.0	4.0	6.0

区分	計	(件)												
		1 住宅の延床面積(広さ・狭さ)	2 居住形態(持ち家か借家か)	3 住宅の安全性能(耐震、耐火、浸水対策など)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設などの距離など)	6 公共交通機関の利便性	7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8 周辺地域の街並み	9 周辺地域の治安	10 近隣の生活音	11 近隣の生活臭	12 周辺施設(バリアフリーなど)	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=306人)	1,076	143	197	97	91	160	69	59	47	124	58	21	6	4
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=112人)	236	25	28	45	49	35	11	8	15	7	4	2	7	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=100人)	221	24	18	30	45	36	31	9	3	4	7	4	4	6

①「感じる・やや感じる」人の「その他」コメント(306名中4名記載)
 ・山の方なので津波の心配が無い
 ・近所の人間関係
 ・草取りが大変

②「どちらともいえない」人の「その他」コメント(112名中3名記載)
 ・上水道がない
 ・持ち家で新築して30年位で古さと、住み慣れたことでどちらともいえない。

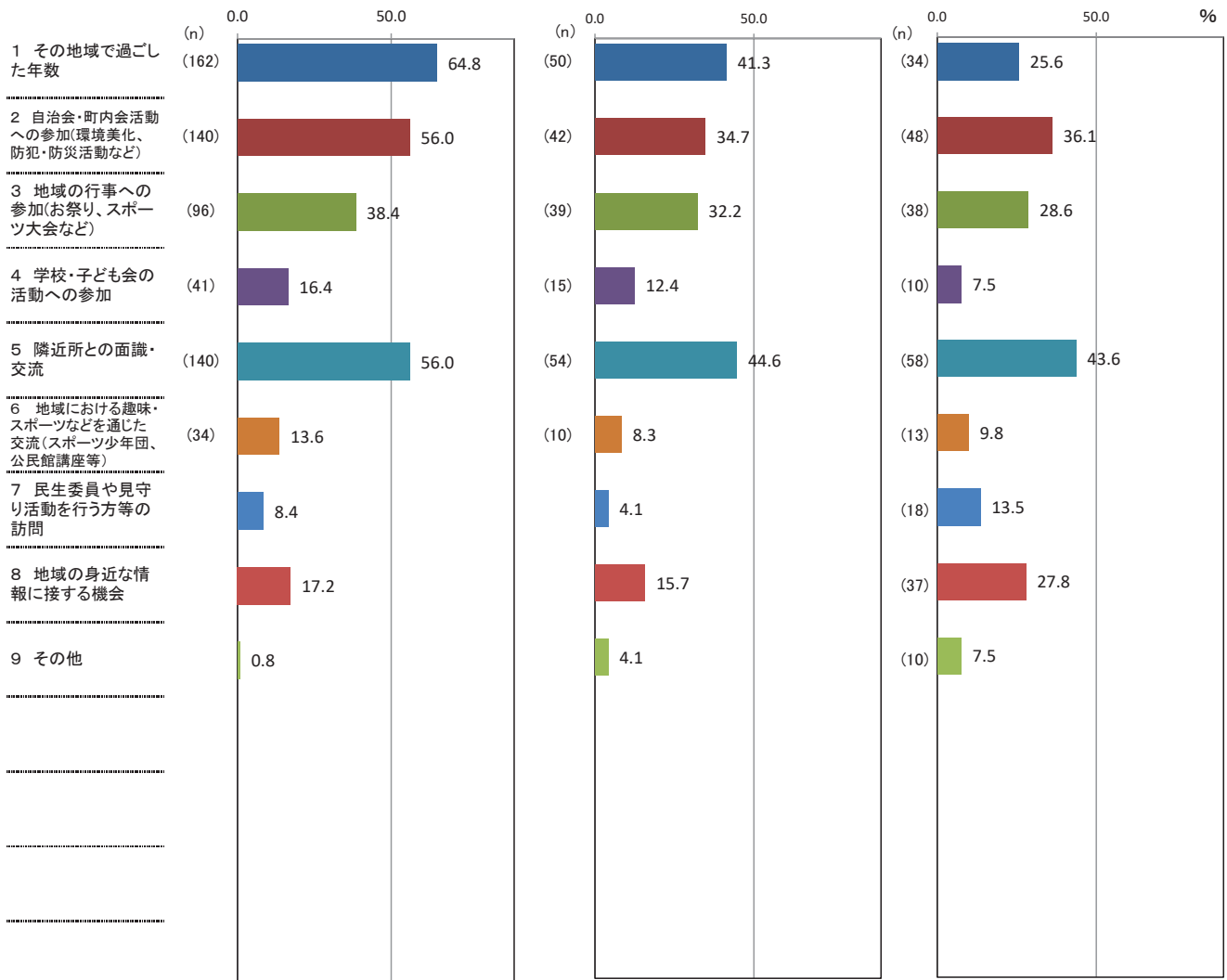
③「あまり感じない・感じない」人の「その他」コメント(100名中1名記載)
 ・家賃

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会とのつながり」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (679) 250 人	②「どちらともいえない」の回答 (239) 121 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (266) 133 人
1	1 その地域で過ごした年数 (162)	5 隣近所との面識・交流 (54)	5 隣近所との面識・交流 (58)
2	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (140)	1 その地域で過ごした年数 (50)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (48)
3	5 隣近所との面識・交流 (140) 2位	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (42)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (38)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(7) 「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。の次の②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。に対する回答(複数回答可)

区分	計								
	1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や町守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」	64.8	56.0	38.4	16.4	56.0	13.6	8.4	17.2	0.8
②「どちらともいえない」	41.3	34.7	32.2	12.4	44.6	8.3	4.1	15.7	4.1
③「あまり感じない・感じない」	25.6	36.1	28.6	7.5	43.6	9.8	13.5	27.8	7.5

区分	計									
	1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や町守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他	
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=250人)	679	162	140	96	41	140	34	21	43	2
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=121人)	239	50	42	39	15	54	10	5	19	5
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=133人)	266	34	48	38	10	58	13	18	37	10

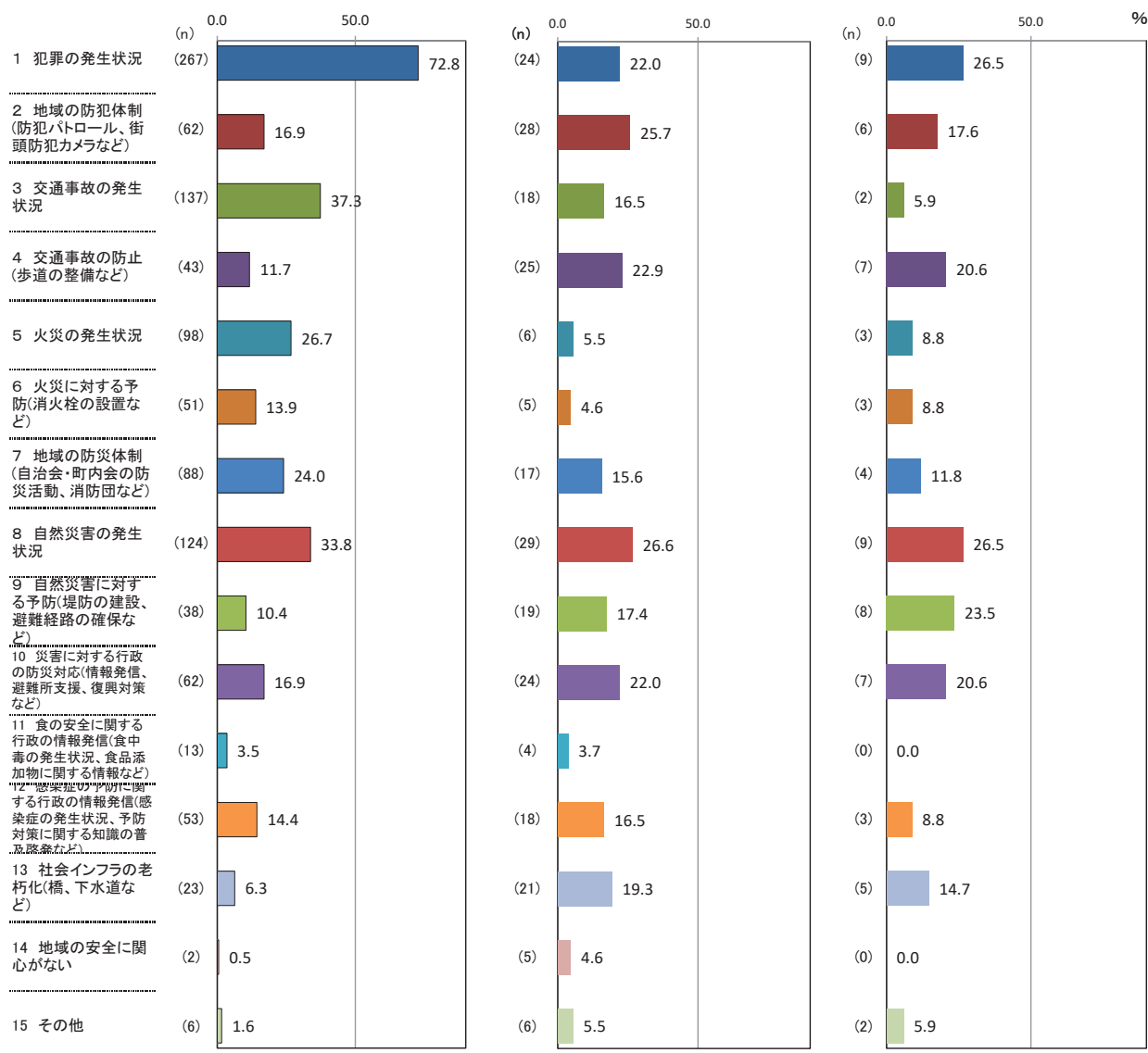
①「感じる・やや感じる」人の「その他」コメント(250名中0名記載)	
②「どちらともいえない」人の「その他」コメント(121名中4名記載)	・地域を越えて、社会活動に参加している
③「あまり感じない・感じない」人の「その他」コメント(133名中4名記載)	・積極的に参加していない ・積極的でない ・職場と家の往復のみで地域との交流がない

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域の安全」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (1,067) 367 人	②「どちらともいえない」の回答 (249) 109 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (68) 34 人
1	1 犯罪の発生状況 (267)	8 自然災害の発生状況 (29)	1 犯罪の発生状況 (9)
2	3 交通事故の発生状況 (137)	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (28)	8 自然災害の発生状況 (9)
3	8 自然災害の発生状況 (124)	4 交通事故の防止(歩道の整備など) (25)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (8)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(8) 「地域の安全」についての回答理由(問1-1)(8)①あなたはお住まいの地域が安全だと感じますか。の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害の発生状況	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に対する行政の対応(応急情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症、予防対策に関する知識の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に関心がない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」	72.8	16.9	37.3	11.7	26.7	13.9	24.0	33.8	10.4	16.9	3.5	14.4	6.3	0.5	
②「どちらともいえない」	22.0	25.7	16.5	22.9	5.5	4.6	15.6	26.6	17.4	22.0	3.7	16.5	19.3	4.6	
③「あまり感じない・感じない」	26.5	17.6	5.9	20.6	8.8	8.8	11.8	26.5	23.5	20.6	0.0	8.8	14.7	0.0	

区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害の発生状況	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に対する行政の対応(応急情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症、予防対策に関する知識の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に関心がない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=367人)	1,067	62	137	43	98	51	88	124	38	62	13	53	23	2	
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=109人)	249	28	18	25	6	5	17	29	19	24	4	18	21	5	
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=34人)	68	9	2	7	3	3	4	9	8	7	0	3	5	0	

①「感じる・やや感じる」人の「その他」コメント(367名中3名記載)
 ・静か、住んでいる人のマナーがよい(ゴミ捨てetc) ・クマ出没、シカ飛び出し ・やっと水洗トイレに切り替わる。

②「どちらともいえない」人の「その他」コメント(109名中2名記載)
 ・防犯への意識向上が必要。観光客が集まる場所、年配の方が多い場所等。 ・夜になると周りが真っ暗になる。

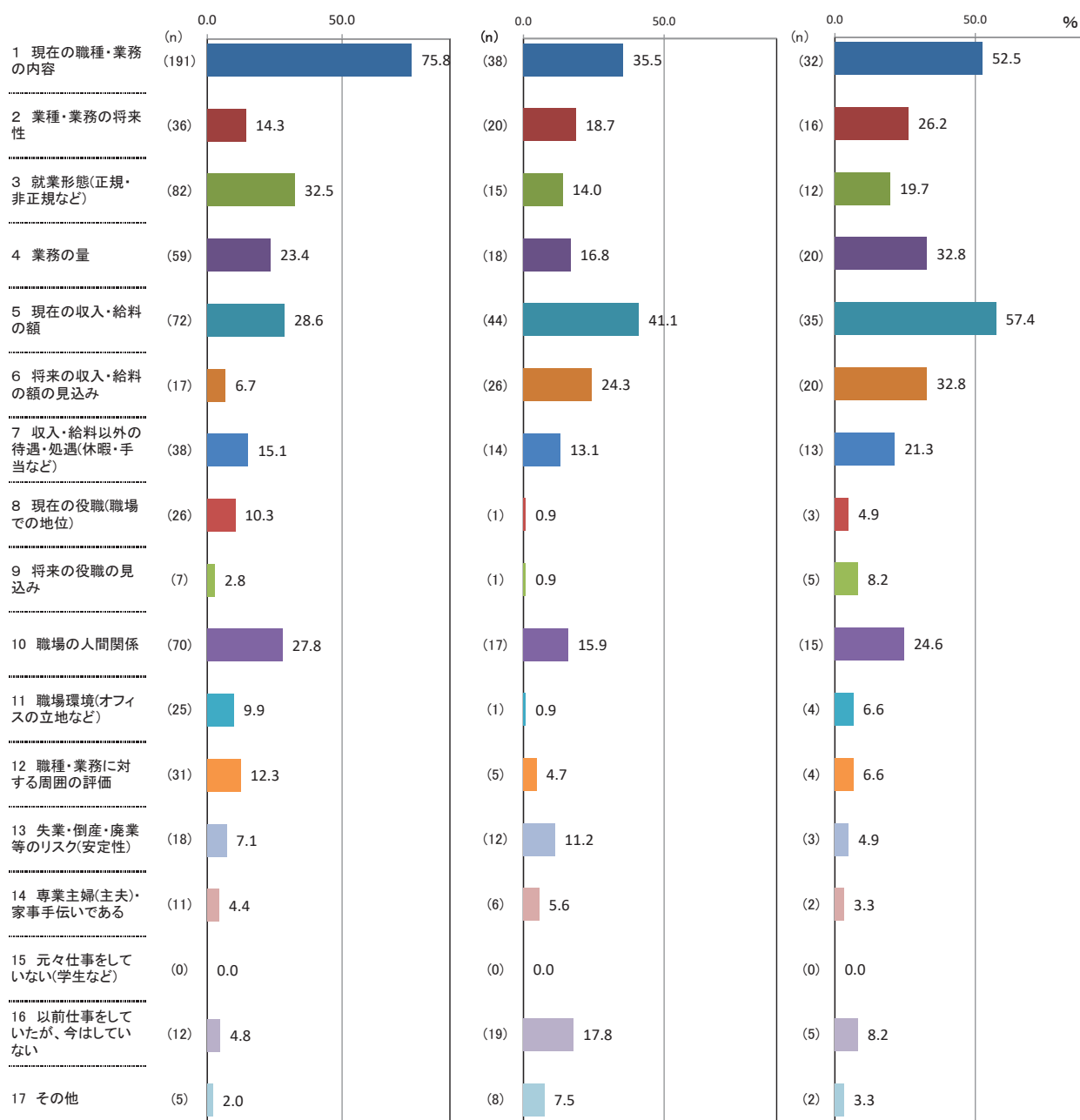
③「あまり感じない・感じない」人の「その他」コメント(34名中1名記載)
 ・夜間真っ暗で街灯が少ない。

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「仕事のやりがい」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (700)		②「どちらともいえない」の回答 (245)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (191)	
	252 人		107 人		61 人	
1	1 現在の職種・業務の内容 (191)		5 現在の収入・給料の額 (44)		5 現在の収入・給料の額 (35)	
2	3 就業形態(正規・非正規など) (82)		1 現在の職種・業務の内容 (38)		1 現在の職種・業務の内容 (32)	
3	5 現在の収入・給料の額 (72)		6 将来の収入・給料の額の見込み (26)		4 業務の量 (20)	
					6 将来の収入・給料の額の見込み (20)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(9) 「仕事のやりがい」についての回答理由(問1-1(9)①②)「①あなたはそのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)																
		1 現在の職種・業務内の将来性の割合	2 業種・業務の将来性の割合(正規・非正規など)	3 就業形態(正規・非正規など)	4 業務の量の割合	5 現在の収入・給料の額の割合	6 将来の収入・給料の額の見込みの割合	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)の割合	8 現在の役職・職場での地位の割合	9 将来の役職の見込みの割合	10 職場の人間関係の割合	11 職場の人(オフィスの立地など)の割合	12 職場・業務に対する周囲の評価の割合	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)の割合	14 専業主婦(主夫)・家事を手伝っている(学生など)の割合	15 元々仕事をしたい(していない)の割合	16 以前仕事をしていた(していない)の割合	17 その他
①「感じる・やや感じる」		75.8	14.3	32.5	23.4	28.6	6.7	15.1	10.3	2.8	27.8	12.3	7.1	4.4	0.0	4.8	2.0	
②「どちらともいえない」		35.5	18.7	14.0	16.8	41.1	24.3	13.1	0.9	0.9	15.9	4.7	11.2	5.6	0.0	17.8	7.5	
③「あまり感じない・感じない」		52.5	26.2	19.7	32.8	57.4	32.8	21.3	4.9	8.2	24.6	6.6	4.9	3.3	0.0	8.2	3.3	

区分	計	(件)																
		1 現在の職種・業務内の将来性の割合	2 業種・業務の将来性の割合(正規・非正規など)	3 就業形態(正規・非正規など)	4 業務の量の割合	5 現在の収入・給料の額の割合	6 将来の収入・給料の額の見込みの割合	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)の割合	8 現在の役職・職場での地位の割合	9 将来の役職の見込みの割合	10 職場の人間関係の割合	11 職場の人(オフィスの立地など)の割合	12 職場・業務に対する周囲の評価の割合	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)の割合	14 専業主婦(主夫)・家事を手伝っている(学生など)の割合	15 元々仕事をしたい(していない)の割合	16 以前仕事をしていた(していない)の割合	17 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=252人)	700	191	36	82	59	72	17	38	26	7	70	31	18	11	0	12	5	
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=107人)	245	38	20	15	18	44	26	14	1	1	17	5	12	6	0	19	8	
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=61人)	191	32	16	12	20	35	20	13	3	5	15	4	3	2	0	5	2	

①「感じる・やや感じる」人の「その他」コメント(252名中3名記載)
 ・昔話の語り部
 ・65才を過ぎて働いて人の役に立っている。
 ・収入をとまなわれない農作業野菜づくり

②「どちらともいえない」人の「その他」コメント(107名中8名記載)
 ・自営業
 ・今年60歳になった為、気力は以前の半分以下が正直な所。
 ・自分の健康不安、家庭の事情、転勤への不安
 ・育休中
 ・来年度に向けての不安・自己評価
 ・自分の気持ちの問題。
 ・自分の気持ちの問題。

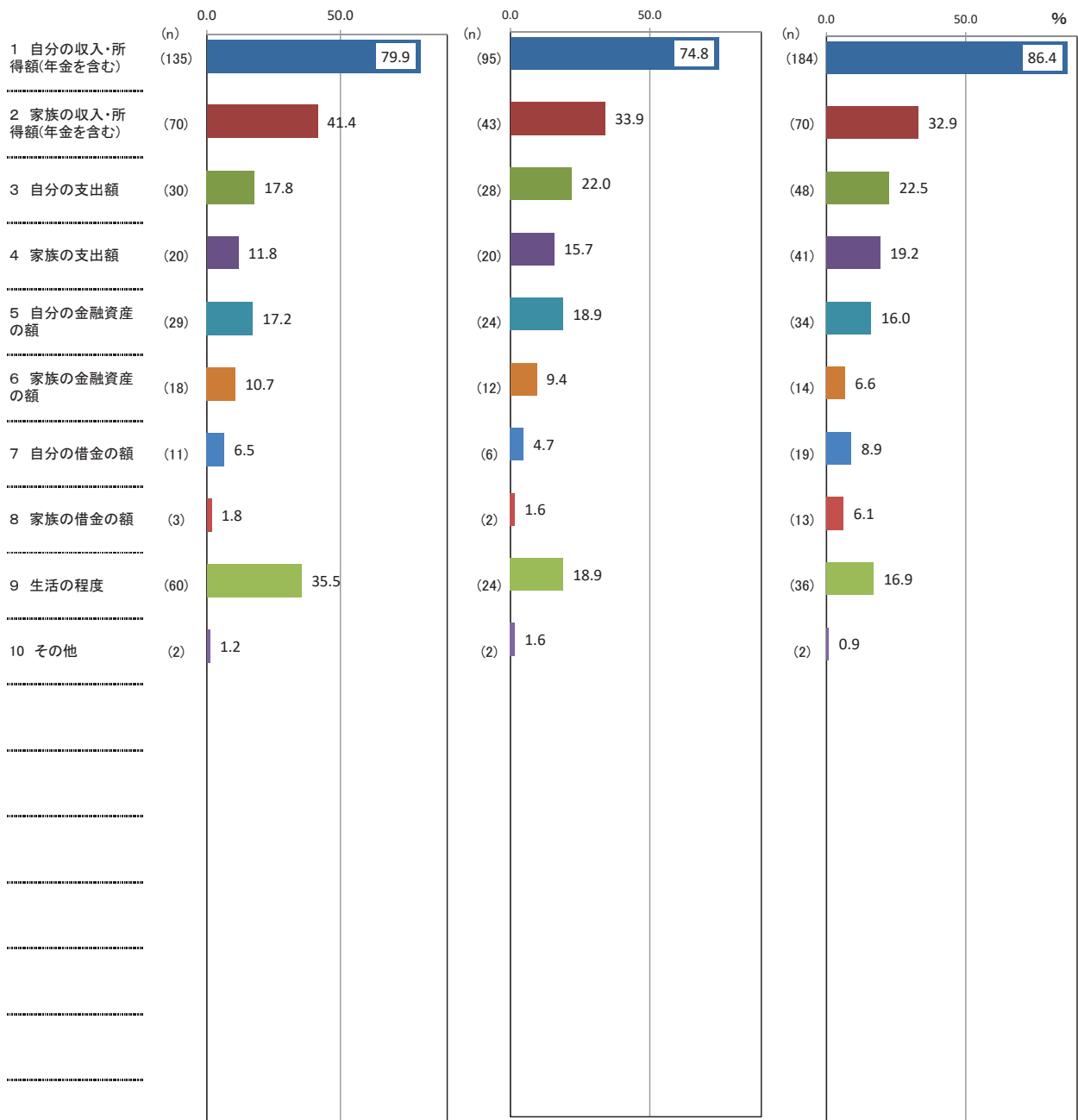
③「あまり感じない・感じない」人の「その他」コメント(61名中1名記載)
 ・日本の未来が悲観的に感じる

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (378)		②「どちらともいえない」の回答 (256)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (461)	
	169 人		127 人		213 人	
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(135)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(95)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(184)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(70)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(43)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(70)
3	9 生活の程度	(60)	3 自分の支出額	(28)	3 自分の支出額	(48)

()内の数字は件数。



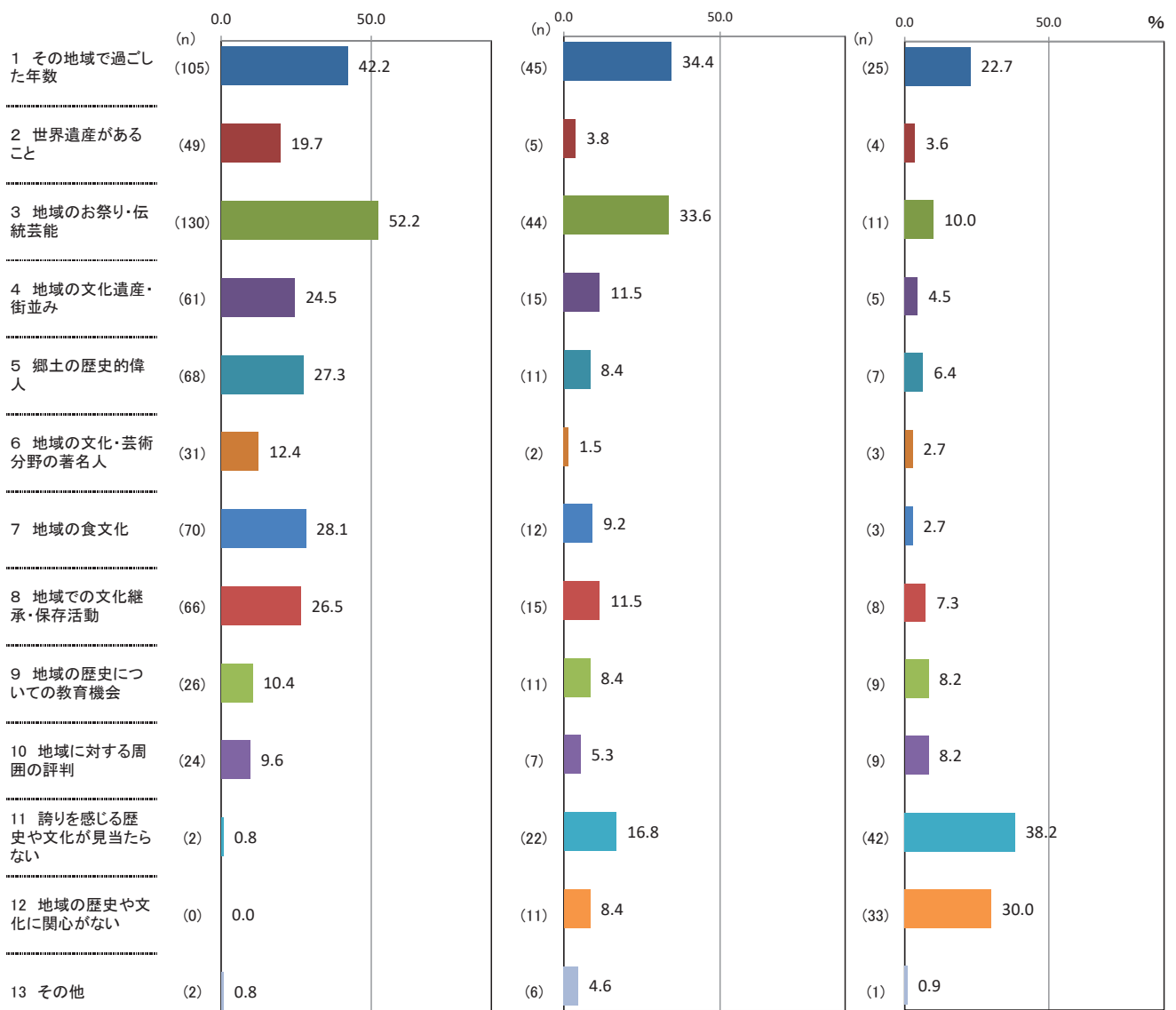
↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「歴史・文化への誇り」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (634) 249 人	②「どちらともいえない」の回答 (206) 131 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (160) 110 人
1	3 地域のお祭り・伝統芸能 (130)	1 その地域で過ごした年数 (45)	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (42)
2	1 その地域で過ごした年数 (105)	3 地域のお祭り・伝統芸能 (44)	12 地域の歴史や文化に関心がない (33)
3	7 地域の食文化 (70)	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (22)	1 その地域で過ごした年数 (25)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(11) 歴史・文化への誇りに関する回答理由(問1-1(11)①あなたは地域の歴史や文化に誇りを感じますか。の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)												
		1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域のお祭り・伝統芸能	4 地域の文化遺産・街並み	5 郷土の歴史的人物	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の食文化	8 地域での文化継承・保存活動	9 地域の歴史についての教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りに感じる歴史や文化が見当たらない	12 地域の歴史や文化に関心がない	13 その他
①「感じる・やや感じる」		42.2	19.7	52.2	24.5	27.3	12.4	28.1	26.5	10.4	9.6	0.8	0.0	0.8
②「どちらともいえない」		34.4	3.8	33.6	11.5	8.4	1.5	9.2	11.5	8.4	5.3	16.8	8.4	4.6
③「あまり感じない・感じない」		22.7	3.6	10.0	4.5	6.4	2.7	2.7	7.3	8.2	8.2	38.2	30.0	0.9

区分	計	(件)												
		1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域のお祭り・伝統芸能	4 地域の文化遺産・街並み	5 郷土の歴史的人物	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の食文化	8 地域での文化継承・保存活動	9 地域の歴史についての教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りに感じる歴史や文化が見当たらない	12 地域の歴史や文化に関心がない	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=249人)	634	105	49	130	61	68	31	70	66	26	24	2	0	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=131人)	206	45	5	44	15	11	2	12	15	11	7	22	11	6
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=110人)	160	25	4	11	5	7	3	3	8	9	9	42	33	1

①「感じる・やや感じる」人の「その他」コメント(249名中1名記載)
・南部型染め南部鉄器、浄法寺塗、南部ほづきなど伝統工芸・手仕事に関すること。

②「どちらともいえない」人の「その他」コメント(131名中2名記載)
・わからない
・いまいち地域の文化などわからない。

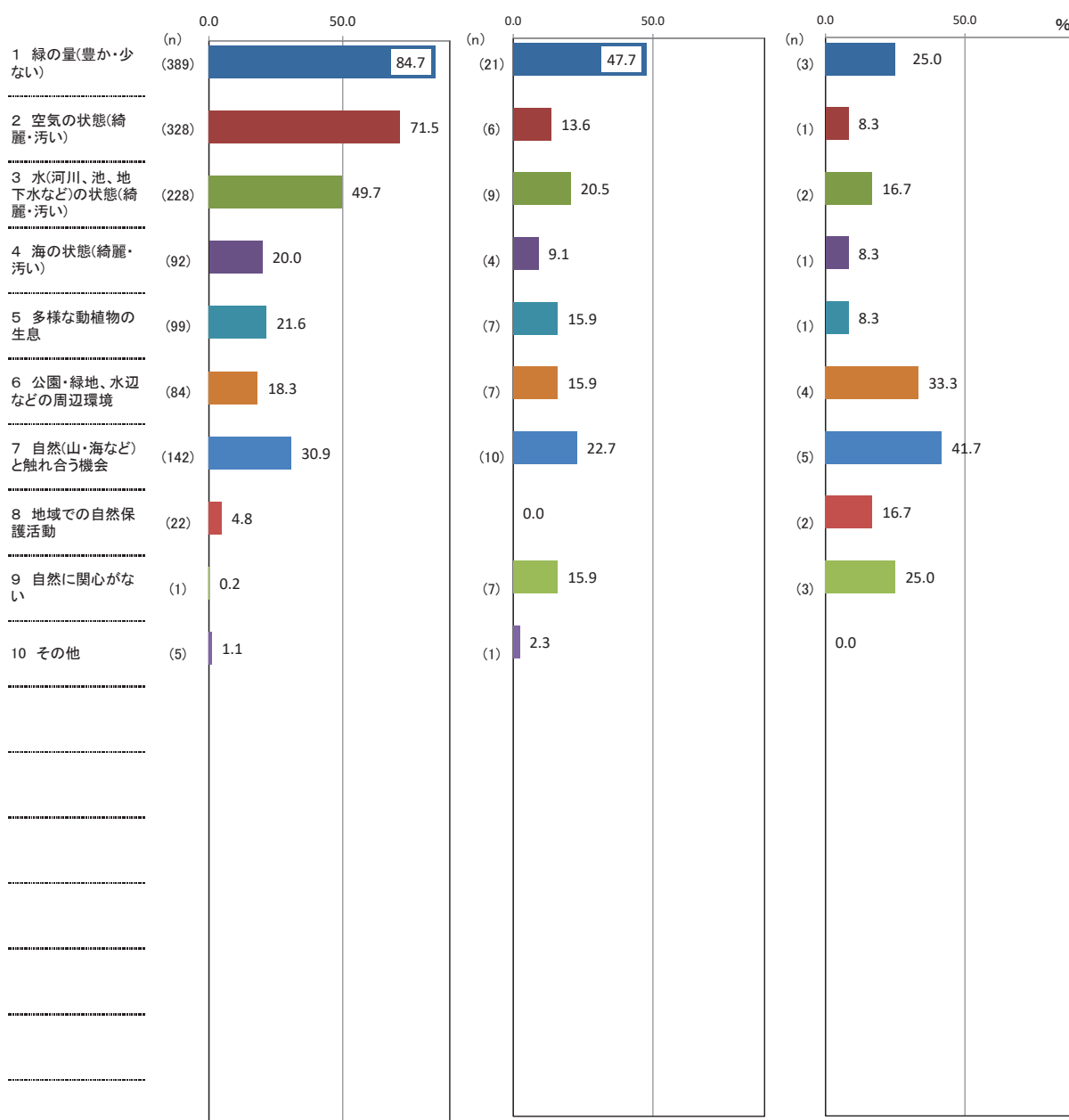
③「あまり感じない・感じない」人の「その他」コメント(110名中1名記載)
・地域の行事がすべて中止

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (1,390) 459 人	②「どちらともいえない」の回答 (72) 44 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (22) 12 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (389)	1 緑の量(豊か・少ない) (21)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (5)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (328)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (10)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (4)
3	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (228)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (9)	1 緑の量(豊か・少ない) (3)
			9 自然に関心がない (3)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		84.7	71.5	49.7	20.0	21.6	18.3	30.9	4.8	0.2	1.1
②「どちらともいえない」		47.7	13.6	20.5	9.1	15.9	15.9	22.7	0.0	15.9	2.3
③「あまり感じない・感じない」		25.0	8.3	16.7	8.3	8.3	33.3	41.7	16.7	25.0	0.0

区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=459人)	1,390	389	328	228	92	99	84	142	22	1	5
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=44人)	72	21	6	9	4	7	7	10	0	7	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=12人)	22	3	1	2	1	1	4	5	2	3	0

①「感じる・やや感じる」人の「その他」コメント(459名中4名記載)
 ・山菜、キノコが採れる。
 ・星が美しい 夜空がきれい
 ・野生生物が増えていること
 ・田舎だから、雪山がある

②「どちらともいえない」人の「その他」コメント(44名中0名記載)

③「あまり感じない・感じない」人の「その他」コメント(12名中0名記載)

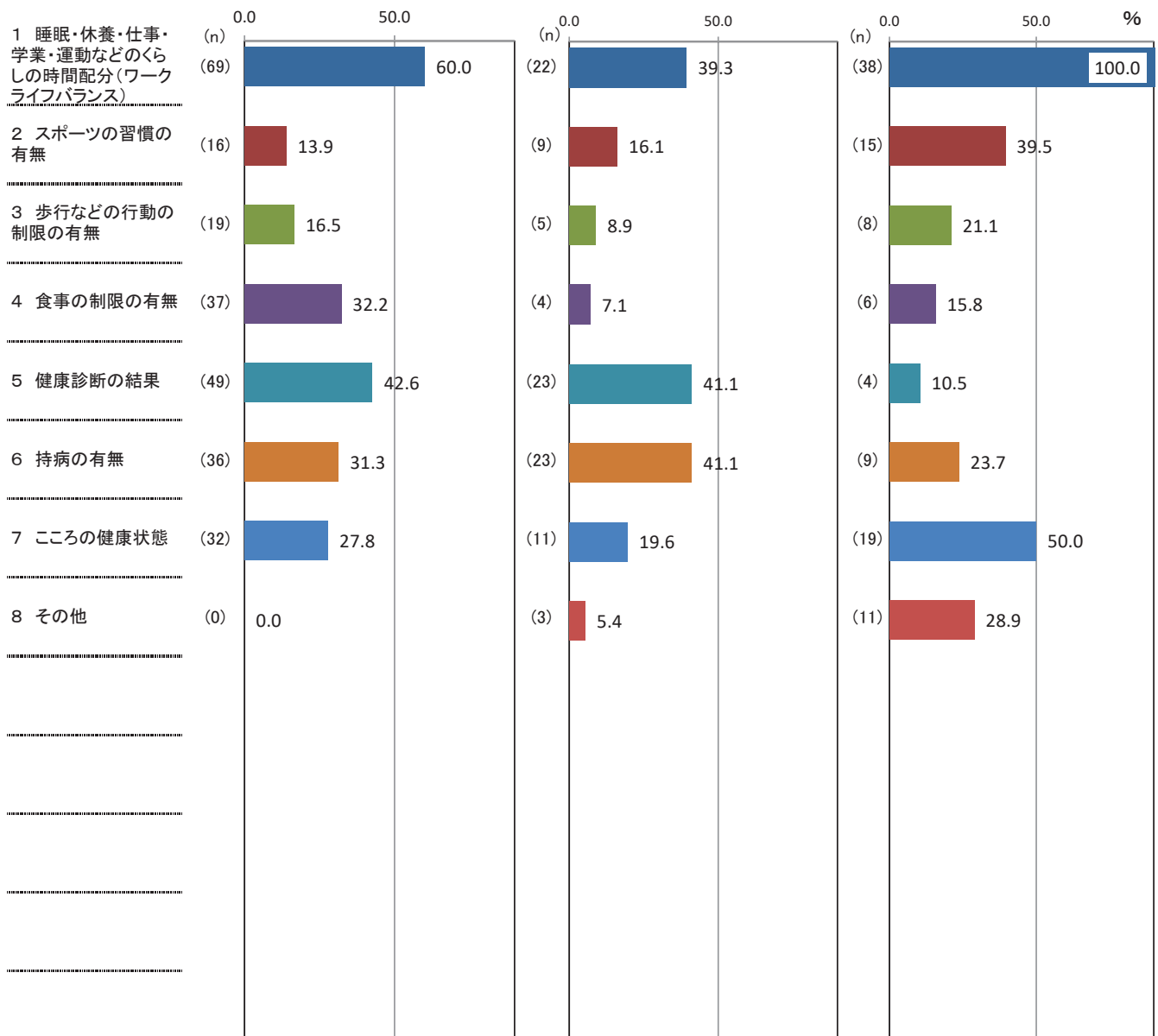
(2)分野別実感の変化別

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「心身の健康(からだの健康)」(H31-R5)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (258) 115 人	② 実感が横ばいの人 の回答 (100) 56 人	③ 実感が低下した人の回答 (110) 38 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (69)	5 健康診断の結果 (23)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (38)
2	5 健康診断の結果 (49)	6 持病の有無 (23)	7 こころの健康状態 (19)
3	4 食事の制限の有無 (37)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (22)	2 スポーツの習慣の有無 (15)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(1)~1 心身の健康(からだの健康)についての回答理由(問1-1(2)①「あなたはからだは健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など のくらしの時 間配分(ワー クライトバラ ンス)	2 スポーツ の習慣の有 無	3 歩行など の行動の制 限の有無	4 食事の制 限の有無	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ここらの 健康状態	8 その他
① 実感が上昇した人		60.0	13.9	16.5	32.2	42.6	31.3	27.8	0.0
② 実感が横ばいの人		39.3	16.1	8.9	7.1	41.1	41.1	19.6	5.4
③ 実感が低下した人		100.0	39.5	21.1	15.8	10.5	23.7	50.0	28.9

区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など のくらしの時 間配分(ワー クライトバラ ンス)	2 スポーツ の習慣の有 無	3 歩行など の行動の制 限の有無	4 食事の制 限の有無	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ここらの 健康状態	8 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R5「2」は除く。 (サンプル数=115人)	258	69	16	19	37	49	36	32	0
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=56人)	100	22	9	5	4	23	23	11	3
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R5「4」は除く。 (サンプル数=38人)	110	38	15	8	6	4	9	19	11

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(115名中0名記載)

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(56名中1名記載)
・親の病氣、介護

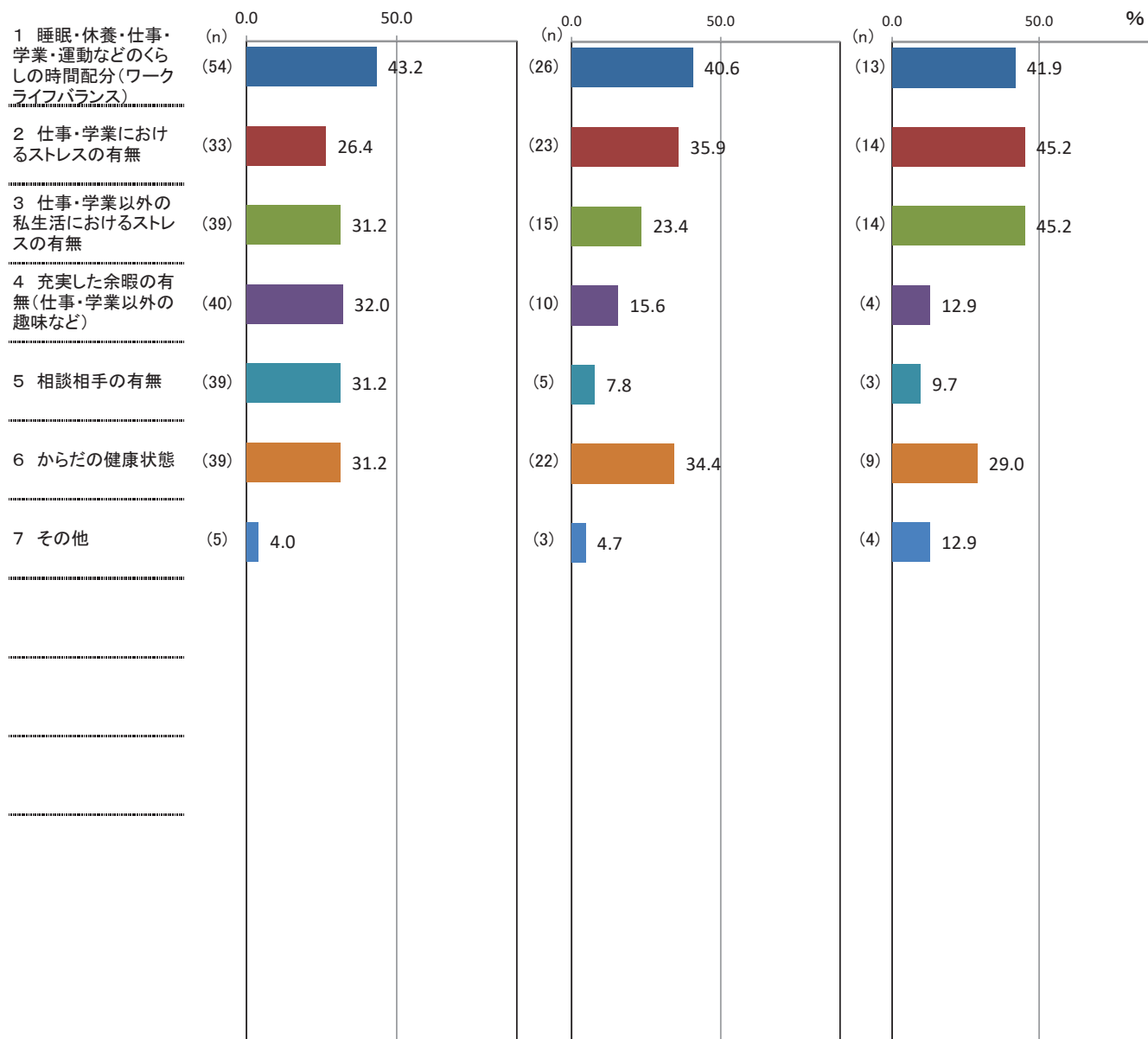
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(38名中2名記載)
・親の介護で忙しい
・ペット

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「心身の健康(こころの健康)」(H31-R5)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (249) 125 人	② 実感が横ばいの人 の回答 (104) 64 人	③ 実感が低下した人 の回答 (61) 31 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (54)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (26)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (14)
2	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など) (40)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (23)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (14)
3	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (39)	6 からだの健康状態 (22)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (13)
	5 相談相手の有無 (39)		
	6 からだの健康状態 (39)		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(1)~2 心身の健康(こころの健康)についての回答理由(問1-1(1)-2①「あなたはこころが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)						
		1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など のくらしの時 間配分(ワー クラフトバラ ンス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
① 実感が上昇した人		43.2	26.4	31.2	32.0	31.2	31.2	4.0
② 実感が横ばいの人		40.6	35.9	23.4	15.6	7.8	34.4	4.7
③ 実感が低下した人		41.9	45.2	45.2	12.9	9.7	29.0	12.9

区分	計	(件)						
		1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など のくらしの時 間配分(ワー クラフトバラ ンス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R5「2」は除く。 (サンプル数=125人)	249	54	33	39	40	39	39	5
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=64人)	104	26	23	15	10	5	22	3
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R5「4」は除く。 (サンプル数=31人)	61	13	14	14	4	3	9	4

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(125名中1名記載)
・孫の成長楽しみ

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(64名中0名記載)

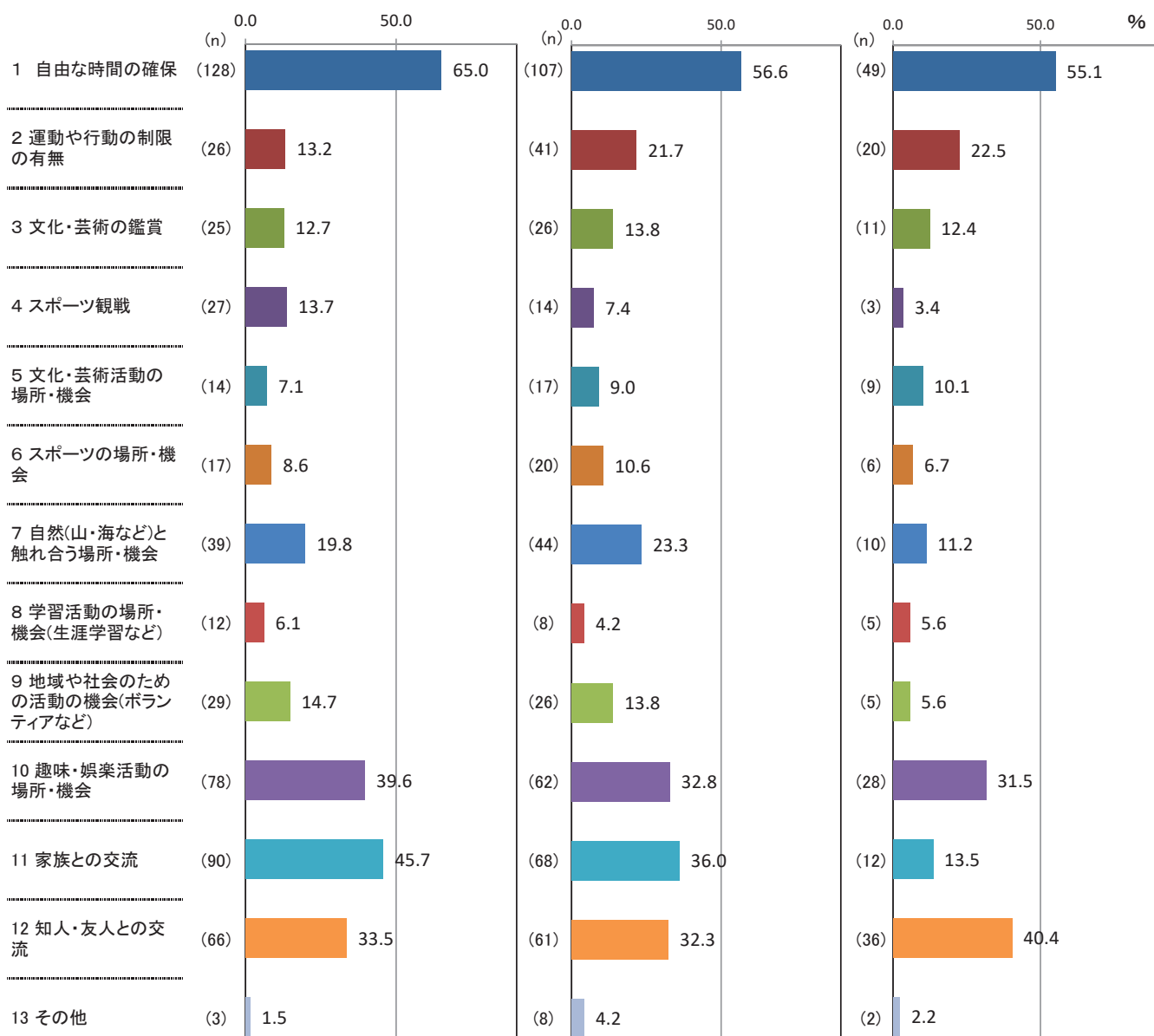
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(31名中3名記載)
・心配事がある
・年代が違ふと考え方も違いストレスとなっている。

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「余暇の充実」(H31-R5)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (554)	② 実感が横ばいの人 の回答 (502)	③ 実感が低下した人の回答 (196)
	197 人	189 人	89 人
1	1 自由な時間の確保 (128)	1 自由な時間の確保 (107)	1 自由な時間の確保 (49)
2	11 家族との交流 (90)	11 家族との交流 (68)	12 知人・友人との交流 (36)
3	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (78)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (62)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (28)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)①)「あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②」のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)												
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然(山・海など)と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社会のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
① 実感が上昇した人		65.0	13.2	12.7	13.7	7.1	8.6	19.8	6.1	14.7	39.6	45.7	33.5	1.5
② 実感が横ばいの人		56.6	21.7	13.8	7.4	9.0	10.6	23.3	4.2	13.8	32.8	36.0	32.3	4.2
③ 実感が低下した人		55.1	22.5	12.4	3.4	10.1	6.7	11.2	5.6	5.6	31.5	13.5	40.4	2.2

区分	計	(件)												
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然(山・海など)と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社会のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H3「1」→R5「2」は除く。 (サンプル数=197人)	554	128	26	25	27	14	17	39	12	29	78	90	66	3
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=189人)	502	107	41	26	14	17	20	44	8	26	62	68	61	8
③ 実感が低下した人 ただし、H3「5」→R5「4」は除く。 (サンプル数=89人)	196	49	20	11	3	9	6	10	5	5	28	12	36	2

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(197名中2名記載)

・よけいな事を色々考える

・金銭的余裕の有無

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(189名中5名記載)

・旅行

・つかれ

・年金生活では無理

・仕事におわれて時間がとれない

③ 実感が低下した人の「その他」コメント(89名中2名記載)

・休日は農作業するので休み無し

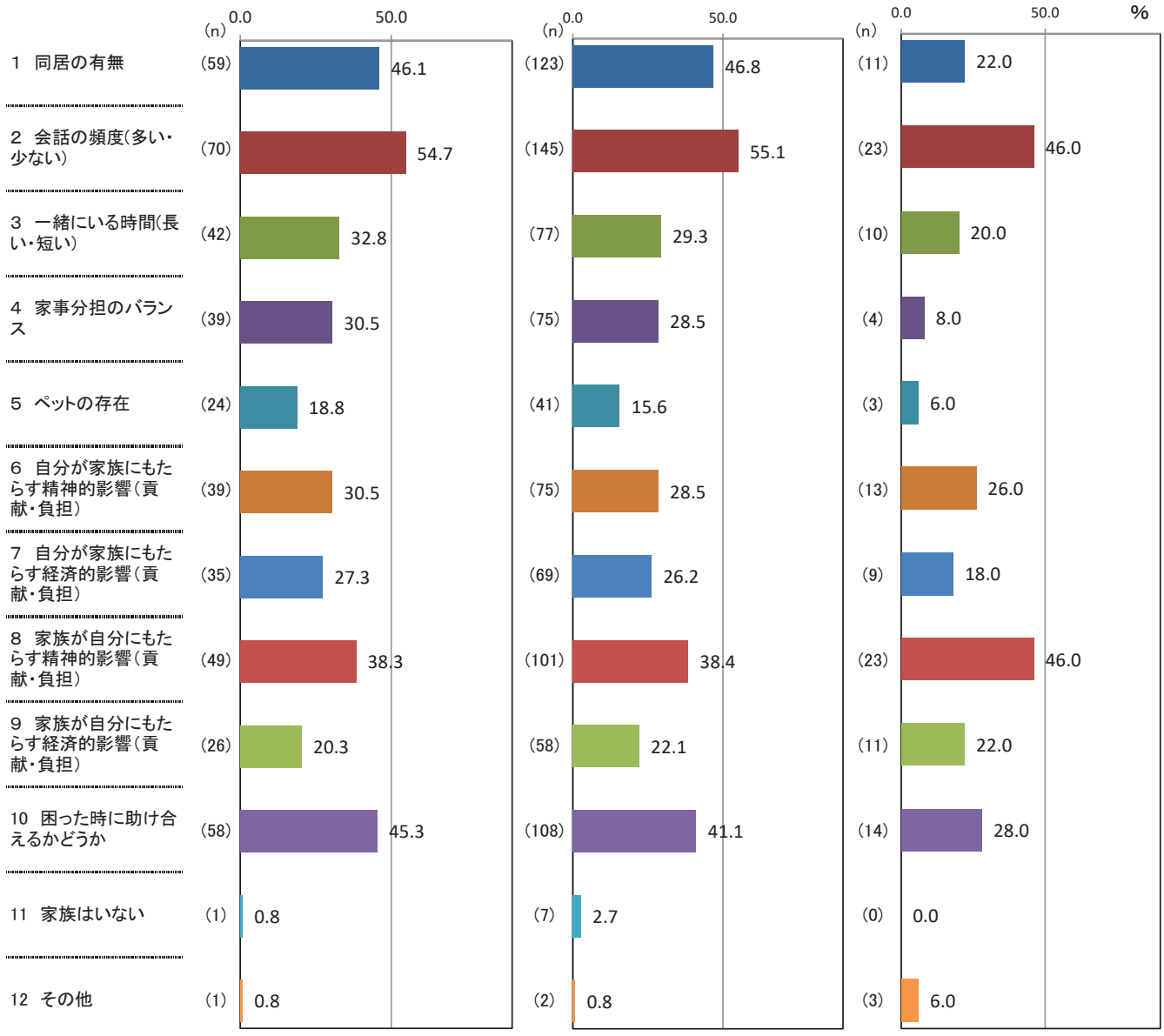
・親の介護で忙しい

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「家族関係」(H31-R5)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (443)	② 実感が横ばいの人 の回答 (881)	③ 実感が低下した人 の回答 (124)
	128 人	263 人	50 人
1	2 会話の頻度(多い・少ない) (70)	2 会話の頻度(多い・少ない) (145)	2 会話の頻度(多い・少ない) (23)
2	1 同居の有無 (59)	1 同居の有無 (123)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (23) 1位
3	10 困った時に助け合えるかどうか (58)	10 困った時に助け合えるかどうか (108)	10 困った時に助け合えるかどうか (14)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】
 (3) 家族関係についての回答理由(問1-1(3)①「あなたは家族と良い関係が取れていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)											
		1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い、少 ない)	3 一緒にい る時間(長い 、短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はいい ない	12 その他
① 実感が上昇した人		46.1	54.7	32.8	30.5	18.8	30.5	27.3	38.3	20.3	45.3	0.8	0.8
② 実感が横ばいの人		46.8	55.1	29.3	28.5	15.6	28.5	26.2	38.4	22.1	41.1	2.7	0.8
③ 実感が低下した人		22.0	46.0	20.0	8.0	6.0	26.0	18.0	46.0	22.0	28.0	0.0	6.0

区分	計	(件)											
		1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い、少 ない)	3 一緒にい る時間(長い 、短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はいい ない	12 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H3「1」→R5「2」は除く。 (サンプル数=128人)	443	59	70	42	39	24	39	35	49	26	58	1	1
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=263人)	881	123	145	77	75	41	75	69	101	58	108	7	2
③ 実感が低下した人 ただし、H3「5」→R5「4」は除く。 (サンプル数=50人)	124	11	23	10	4	3	13	9	23	11	14	0	3

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(128名中1名記載)
 ・両親とはなれてくれている

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(263名中1名記載)
 ・祖父がそれほど手がかからず家に過ごせる状態だから

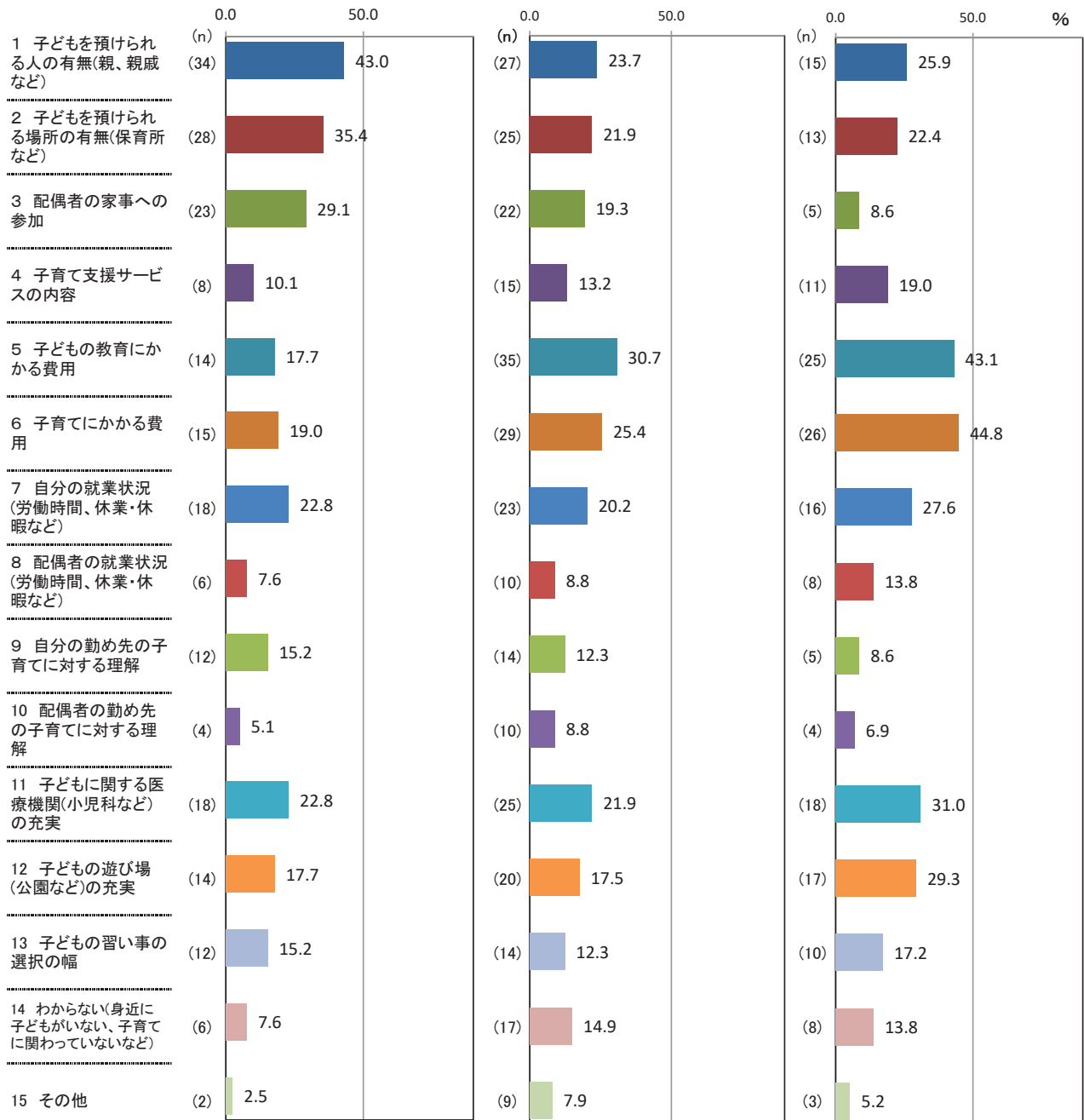
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(50名中1名記載)
 ・各々、子どもとの距離がちがう。

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「子育て」(H31-R5)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (214)		② 実感が横ばいの人 の回答 (295)		③ 実感が低下した人の回答 (184)	
	79 人		114 人		58 人	
1	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など) (34)		5 子どもの教育にかかる費用 (35)		6 子育てにかかる費用 (26)	
2	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など) (28)		6 子育てにかかる費用 (29)		5 子どもの教育にかかる費用 (25)	
3	3 配偶者の家事への参加 (23)		1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など) (27)		11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実 (18)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(4) 「子育て」についての回答理由(問1-1(4)①)「あなたが子育てがしやすいと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 子どもの面倒をみる人の有無(親、親戚など)	2 子どもの面倒をみる場所の有無(保育園など)	3 配偶者の家事への参加	4 子育て支援サービスの内容	5 子どもの教育にかかる費用	6 子育てにかかる費用	7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	8 配偶者の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	9 自分の勤め先の子育てに対する理解	10 配偶者の勤め先の子育てに対する理解	11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実	12 子ども遊び場(公園など)の充実	13 子どもの習い事の選択肢の幅	14 わからないうちの子供に、子育てに関わっていない	15 その他
① 実感が上昇した人		43.0	35.4	29.1	10.1	17.7	19.0	22.8	7.6	15.2	5.1	22.8	17.7	15.2	7.6	2.5
② 実感が横ばいの人		23.7	21.9	19.3	13.2	30.7	25.4	20.2	8.8	12.3	8.8	21.9	17.5	12.3	14.9	7.9
③ 実感が低下した人		25.9	22.4	8.6	19.0	43.1	44.8	27.6	13.8	8.6	6.9	31.0	29.3	17.2	13.8	5.2

区分	計	1 子どもの面倒をみる人の有無(親、親戚など)	2 子どもの面倒をみる場所の有無(保育園など)	3 配偶者の家事への参加	4 子育て支援サービスの内容	5 子どもの教育にかかる費用	6 子育てにかかる費用	7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	8 配偶者の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	9 自分の勤め先の子育てに対する理解	10 配偶者の勤め先の子育てに対する理解	11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実	12 子ども遊び場(公園など)の充実	13 子どもの習い事の選択肢の幅	14 わからないうちの子供に、子育てに関わっていない	15 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H3「1」→R5「2」は除く。 (サンプル数=79人)	214	34	28	23	8	14	15	18	6	12	4	18	14	12	6	2
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=114人)	295	27	25	22	15	35	29	23	10	14	10	25	20	14	17	9
③ 実感が低下した人 ただし、H3「5」→R5「4」は除く。 (サンプル数=58人)	184	15	13	5	11	25	26	16	8	5	4	18	17	10	8	3

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(79名中0名記載)

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(114名中6名記載)
 ・子育て終了(2)
 ・田舎に住んでいるので便が悪い
 ・病院が1つしかなく専門分野となると「〇×市」に行かなければならない。

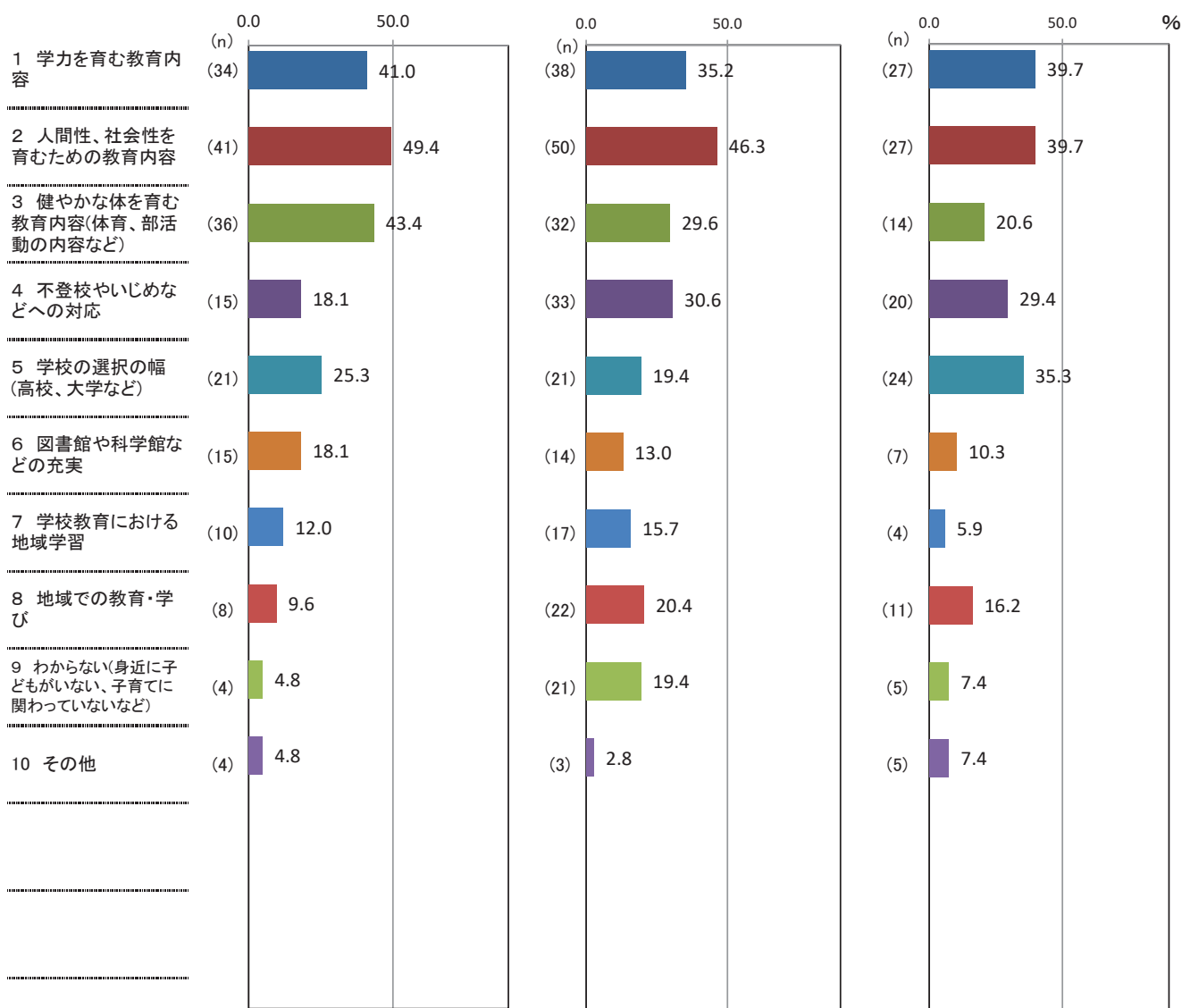
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(58名中1名記載)
 ・周りに同年代、同性の子供がいらない

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「子どもの教育」(H31-R5)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (188) 83 人	② 実感が横ばいの人 の回答 (251) 108 人	③ 実感が低下した人の回答 (144) 68 人
1	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (41)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (50)	1 学力を育む教育内容 (27)
2	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など) (36)	1 学力を育む教育内容 (38)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (27) 1位
3	1 学力を育む教育内容 (34)	4 不登校やいじめなどへの対応 (33)	5 学校の選択の幅(高校、大学など) (24)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(5) 子どもの教育についての回答理由(問1-1(5)①)「あなたは子どものためになる教育が行われていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)									
		1 学力を育む教育内容	2 人間性・社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む・教育内容(体育・部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択(高校・大学など)	6 図書館や私立学校などの充実	7 学校教育における地域学習	8 地域での教育・学び	9 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)	10 その他
① 実感が上昇した人		41.0	49.4	43.4	18.1	25.3	18.1	12.0	9.6	4.8	4.8
② 実感が横ばいの人		35.2	46.3	29.6	30.6	19.4	13.0	15.7	20.4	19.4	2.8
③ 実感が低下した人		39.7	39.7	20.6	29.4	35.3	10.3	5.9	16.2	7.4	7.4

区分	計	(件)									
		1 学力を育む教育内容	2 人間性・社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む・教育内容(体育・部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択(高校・大学など)	6 図書館や私立学校などの充実	7 学校教育における地域学習	8 地域での教育・学び	9 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)	10 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R5「2」は除く。 (サンプル数=83人)	188	34	41	36	15	21	15	10	8	4	4
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=108人)	251	38	50	32	33	21	14	17	22	21	3
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R5「4」は除く。 (サンプル数=68人)	144	27	27	14	20	24	7	4	11	5	5

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(83名中2名記載)
・子どもが行ける所が近くにとのくらいあるかはあくできていない。

・公共交通機関がない

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(108名中2名記載)
・ひとりひとりにくいねいに向きあえていない。

・感染症拡大による学校・学級閉鎖

③ 実感が低下した人の「その他」コメント(68名中3名記載)

・自分が、子育てをしていた時とまた違ってきているので、今はあまりわからないです。

・社会人

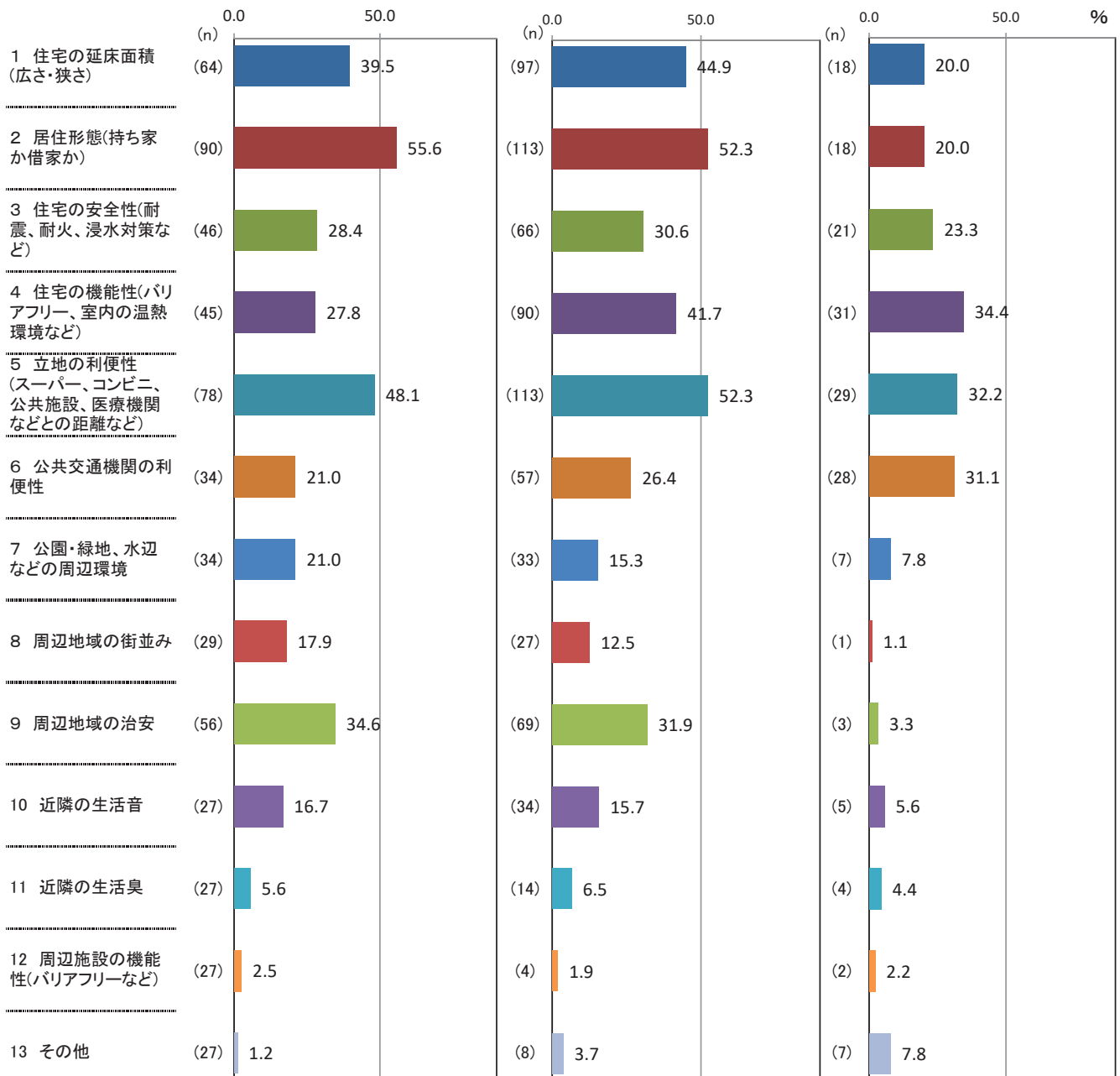
・教育関係者は社会主義や共産主義の思想を抱いている人が多すぎるのが問題。日本の歴史と文化に関しあまりに無知であり反日的でさえある。(右翼でなくとも)子供達が自分の国に誇りと好感を持つるような内容を教えるべき。

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「住まいの快適さ」(H31-R5)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (518) 162 人	② 実感が横ばいの人 の回答 (725) 216 人	③ 実感が低下した人 の回答 (174) 90 人
1	2 居住形態(持ち家か・借家か) (90)	2 居住形態(持ち家か・借家か) (113)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など) (31)
2	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など) (78)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など) (113) 1位	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など) (29)
3	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ) (64)	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ) (97)	6 公共交通機関の利便性 (28)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(6) 住まいの快適さについての回答理由(問1-1(6)①)「あなたはお住まいに快適さを感じますか。」の次の「②」そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。「」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)												
		1 住宅の延床面積(広さ、狭さ)	2 居住形態(持ち家が借家か)	3 住宅の安全性(耐震、耐水、浸水対策など)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など)	6 公共交通機関の利便性	7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8 周辺地域の街並み	9 周辺地域の治安	10 近隣の生活音	11 近隣の生活臭	12 周辺施設の機能性(バリアフリーなど)	13 その他
① 実感が上昇した人		39.5	55.6	28.4	27.8	48.1	21.0	17.9	34.6	16.7	5.6	2.5	1.2	
② 実感が横ばいの人		44.9	52.3	30.6	41.7	52.3	26.4	12.5	31.9	15.7	6.5	1.9	3.7	
③ 実感が低下した人		20.0	20.0	23.3	34.4	32.2	31.1	1.1	3.3	5.6	4.4	2.2	7.8	

区分	計	(件)												
		1 住宅の延床面積(広さ、狭さ)	2 居住形態(持ち家が借家か)	3 住宅の安全性(耐震、耐水、浸水対策など)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など)	6 公共交通機関の利便性	7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8 周辺地域の街並み	9 周辺地域の治安	10 近隣の生活音	11 近隣の生活臭	12 周辺施設の機能性(バリアフリーなど)	13 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R5「2」は除く。 (サンプル数=162人)	518	64	90	46	45	78	34	29	56	27	9	4	2	
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=216人)	725	97	113	66	90	113	57	27	69	34	14	4	8	
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R5「4」は除く。 (サンプル数=90人)	174	18	18	21	31	29	28	1	3	5	4	2	7	

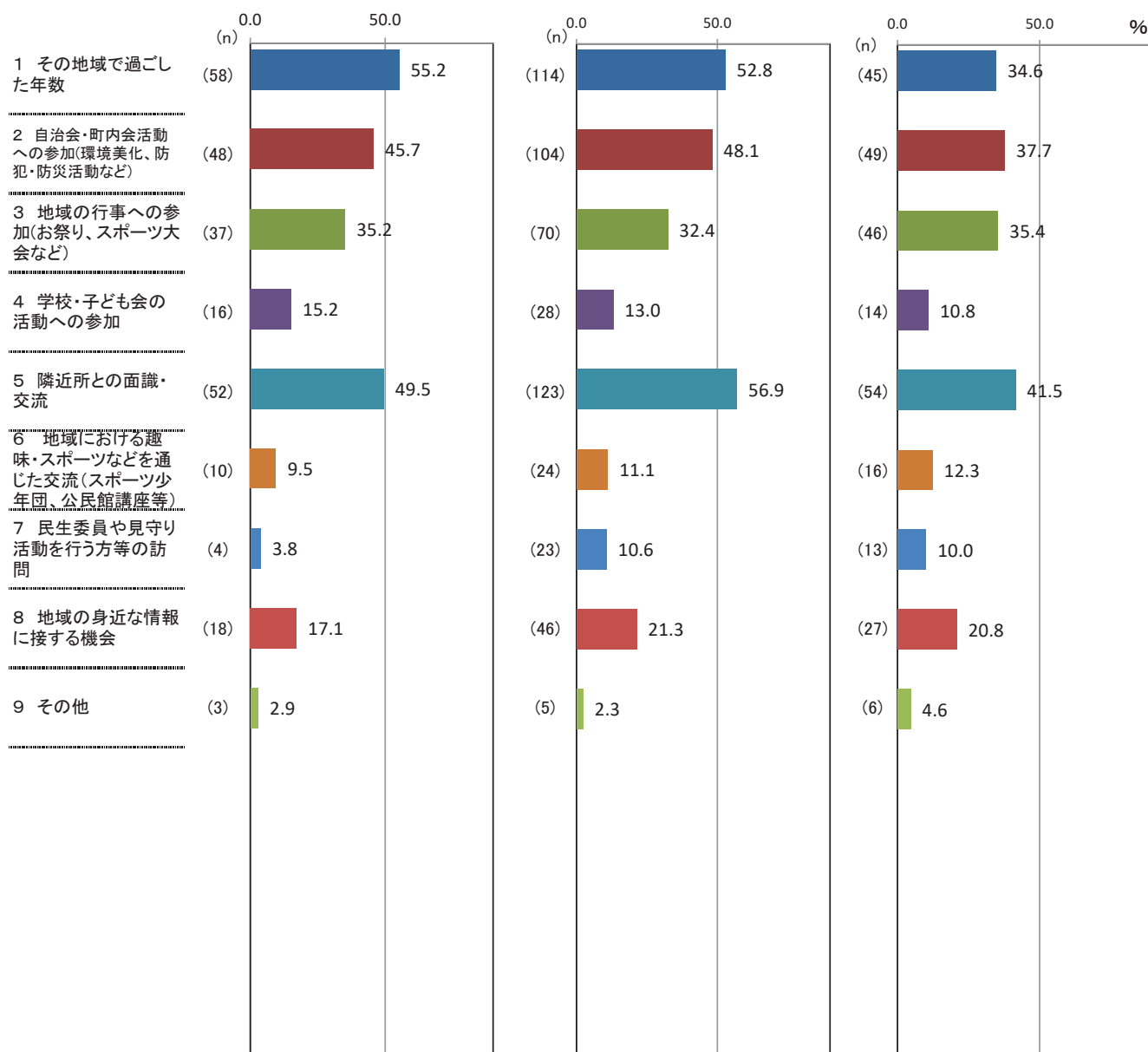
- ① 実感が上昇した人の「その他」コメント(162名中2名記載)
・交通だけが問題。
・山の方なので津波の心配が無い
- ② 実感が横ばいの人「その他」コメント(216名中3名記載)
・寒い
・草取りが大変
・近所の人間関係
- ③ 実感が低下した人の「その他」コメント(90名中3名記載)
・上水道がない
・家賃
・持ち家で新築して30年位で古さと、住み慣れたことでどちらともいえない。

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「地域社会とのつながり」(H31-R5)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (246)	② 実感が横ばいの人 の回答 (537)	③ 実感が低下した人 の回答 (270)
	105 人	216 人	130 人
1	1 その地域で過ごした年数 (58)	5 隣近所との面識・交流 (123)	5 隣近所との面識・交流 (54)
2	5 隣近所との面識・交流 (52)	1 その地域で過ごした年数 (114)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (49)
3	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (48)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (104)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (46)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7) 「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7)①「あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)								
		1 所在地で過ごした年数	2 自治会・町内会活動への参加(お祭り、スポーツ大会など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スホーツ少年団、公民館など)	7 民生委員や町守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
① 実感が上昇した人		55.2	45.7	35.2	15.2	49.5	9.5	3.8	17.1	2.9
② 実感が横ばいの人		52.8	48.1	32.4	13.0	56.9	11.1	10.6	21.3	2.3
③ 実感が低下した人		34.6	37.7	35.4	10.8	41.5	12.3	10.0	20.8	4.6

区分	計	(件)								
		1 所在地で過ごした年数	2 自治会・町内会活動への参加(お祭り、スポーツ大会など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スホーツ少年団、公民館など)	7 民生委員や町守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R5「2」は除く。 (サンプル数=105人)	246	58	48	37	16	52	10	4	18	3
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=216人)	537	114	104	70	28	123	24	23	46	5
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R5「4」は除く。 (サンプル数=130人)	270	45	49	46	14	54	16	13	27	6

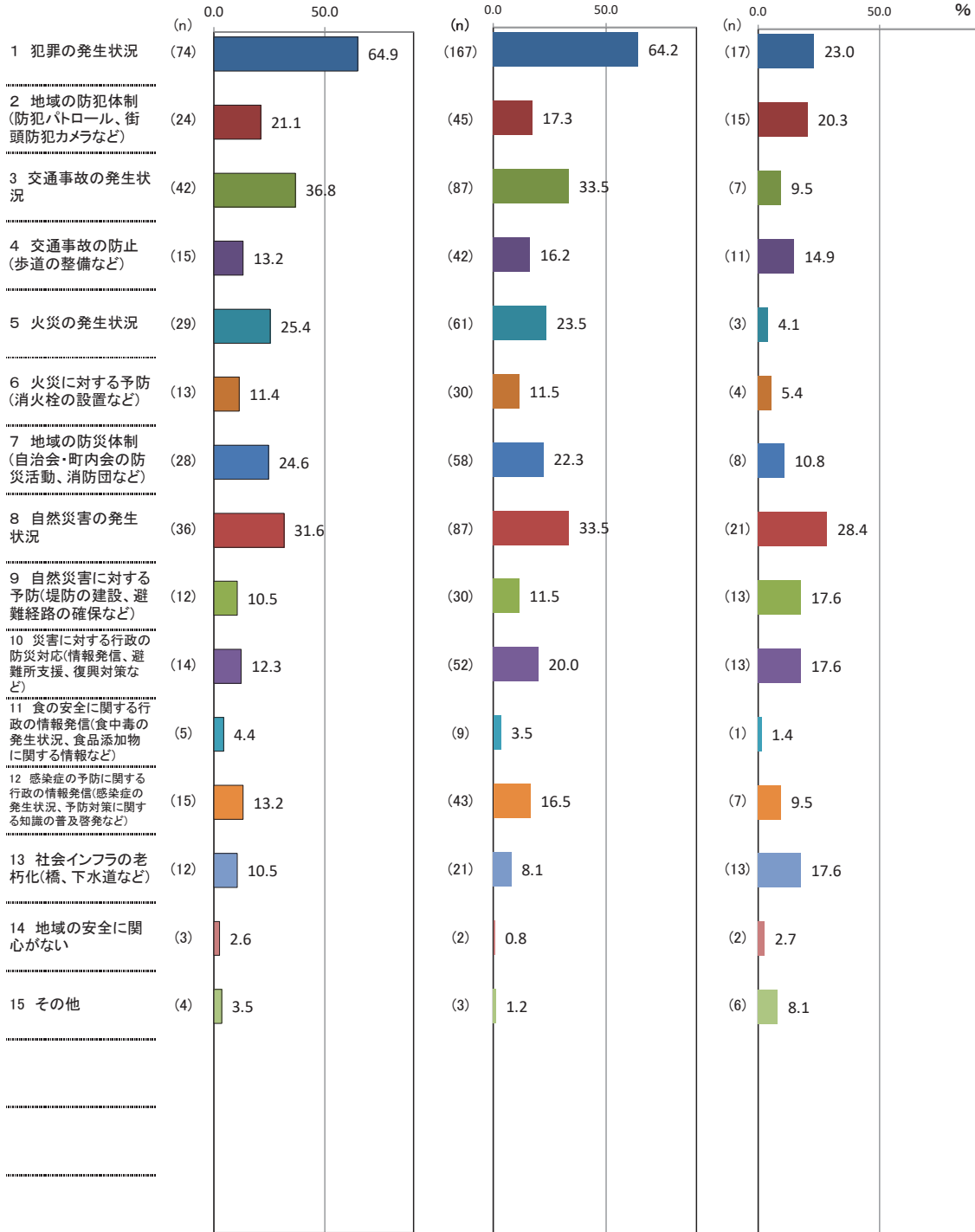
- ① 実感が上昇した人の「その他」コメント(105名中2名記載)
 - ・地域を越えて、社会活動に参加している
 - ・妻の交流に一緒に参加
- ② 実感が横ばいの人「その他」コメント(216名中3名記載)
 - ・隣のお店が閉店した
 - ・1人暮らしなので
 - ・参加したい気持ちはある
- ③ 実感が低下した人の「その他」コメント(130名中1名記載)
 - ・年令的に参加していない。

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「地域の安全」(H31-R5)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (326)	② 実感が横ばいの人の回答 (737)	③ 実感が低下した人の回答 (141)
	114 人	260 人	74 人
1	1 犯罪の発生状況 (74)	1 犯罪の発生状況 (167)	8 自然災害の発生状況 (21)
2	3 交通事故の発生状況 (42)	3 交通事故の発生状況 (87)	1 犯罪の発生状況 (17)
3	8 自然災害の発生状況 (36)	8 自然災害の発生状況 (87) 2位	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (15)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】
 (8)「地域の安全」についての回答理由(問1-1(8)①「あなたはお住まいの地域が安全だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域防犯(防犯パトロール、防犯活動、消防団など)	8 自然災害の発生状況	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に対する行政の情報発信(災害発生状況、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症発生状況、予防対策に関する知識の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域安全に関心がない	15 その他
① 実感が上昇した人		64.9	21.1	36.8	13.2	25.4	11.4	24.6	31.6	10.5	12.3	4.4	13.2	10.5	2.6	3.5
② 実感が横ばいの人		64.2	17.3	33.5	16.2	23.5	11.5	22.3	33.5	11.5	20.0	3.5	16.5	8.1	0.8	1.2
③ 実感が低下した人		23.0	20.3	9.5	14.9	4.1	5.4	10.8	28.4	17.6	17.6	1.4	9.5	17.6	2.7	8.1

区分	計	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域防犯(防犯パトロール、防犯活動、消防団など)	8 自然災害の発生状況	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に対する行政の情報発信(災害発生状況、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症発生状況、予防対策に関する知識の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域安全に関心がない	15 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H3「1」→R5「2」は除く。 (サンプル数=114人)	326	74	24	42	15	29	13	28	36	12	14	5	15	12	3	4
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=280人)	737	167	45	87	42	61	30	58	87	30	52	9	43	21	2	3
③ 実感が低下した人 ただし、H3「5」→R5「4」は除く。 (サンプル数=74人)	141	17	15	7	11	3	4	8	21	13	13	1	7	13	2	6

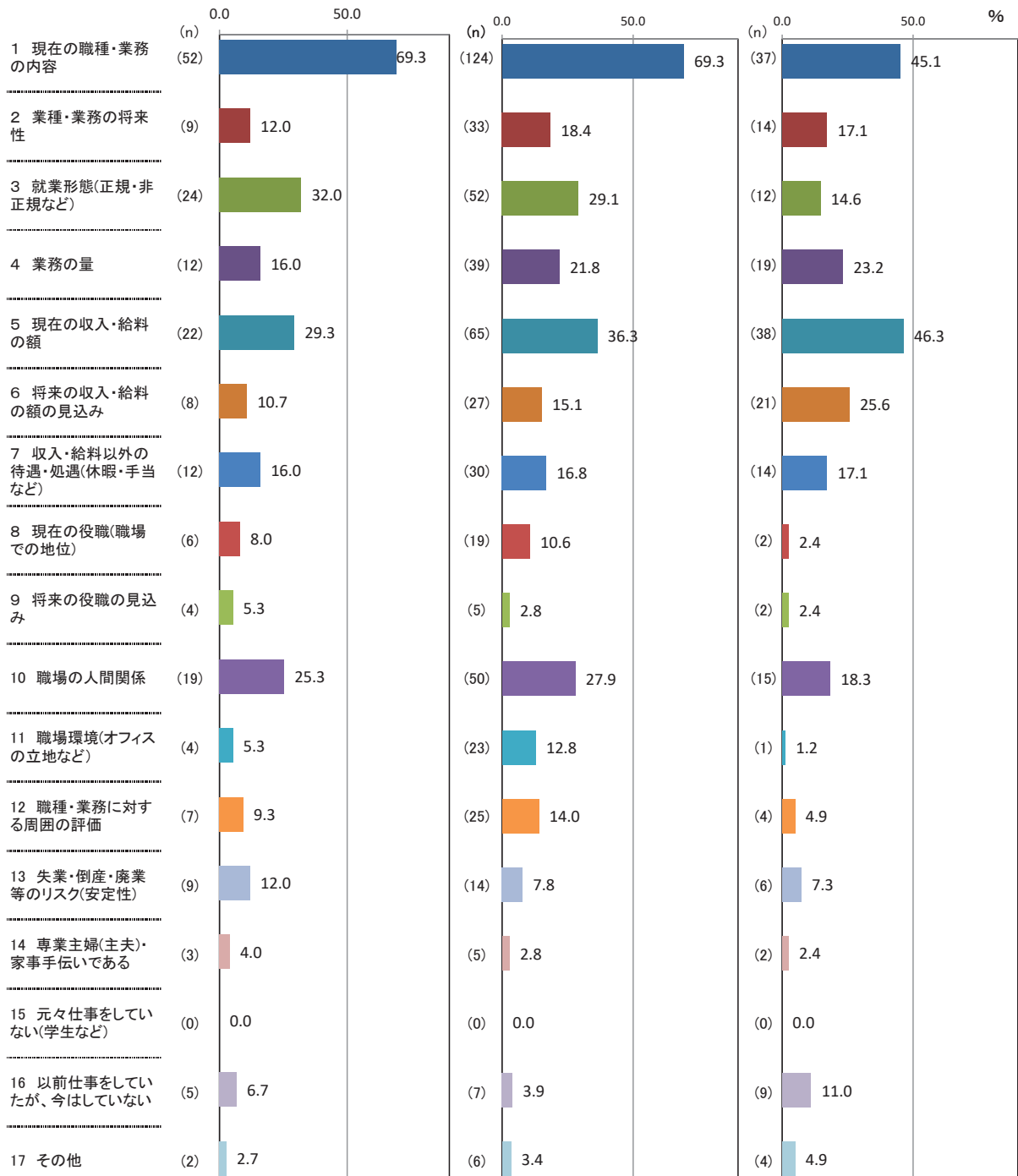
- ① 実感が上昇した人の「その他」コメント(114名中2名記載)
 ・やっと水洗トイレに切り替わる。
 ・静か、住んでいる人のマナーがよい(ゴミ捨てetc)
- ② 実感が横ばいの人「その他」コメント(280名中3名記載)
 ・防犯への意識向上が必要。観光客が集まる場所、年配の方が多い場所等。
 ・夜になると周りの方が真っ暗になる。
 ・クマ出没、シカ飛び出し
- ③ 実感が低下した人の「その他」コメント(74名中1名記載)
 ・夜間真っ暗で街灯が少ない。

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「仕事のやりがい」(H31-R5)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (198)		② 実感が横ばいの人 の回答 (524)		③ 実感が低下した人 の回答 (200)	
	75 人		179 人		82 人	
1	1 現在の職種・業務の内容 (52)		1 現在の職種・業務の内容 (124)		5 現在の収入・給料の額 (38)	
2	3 就業形態(正規・非正規など) (24)		5 現在の収入・給料の額 (65)		1 現在の職種・業務の内容 (37)	
3	5 現在の収入・給料の額 (22)		3 就業形態(正規・非正規など) (52)		6 将来の収入・給料の額の見込み (21)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(9) 「仕事のやりがい」についての回答理由(問1-1(9)①)「あなたがたは仕事にやりがいを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 現在の職種・業務の内の割合	2 職種・業務の将来性の割合	3 就業形態(正規・非正規など)の割合	4 業務の量の割合	5 現在の収入・給料の額の割合	6 将来の収入・給料の額の見込みの割合	7 収入・給料以外の待遇・知識(休暇・手当など)の割合	8 現在の役職(職場での地位)の割合	9 将来の役職の見込みの割合	10 職場の人間関係の割合	11 職場環境(オフィスの立地など)の割合	12 職種・業務に対する周囲の評価の割合	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)の割合	14 専門知識(主夫・家事)を手伝ってある割合(学生など)	15 元々仕事をしていたが、今はしていない割合	16 以前仕事をしていたが、今はしていない割合	17 その他
① 実感が上昇した人		69.3	12.0	32.0	16.0	29.3	10.7	16.0	8.0	5.3	25.3	5.3	9.3	12.0	4.0	0.0	6.7	2.7
② 実感が横ばいの人		69.3	18.4	29.1	21.8	36.3	15.1	16.8	10.6	2.8	27.9	12.8	14.0	7.8	2.8	0.0	3.9	3.4
③ 実感が低下した人		45.1	17.1	14.6	23.2	46.3	25.6	17.1	2.4	2.4	18.3	1.2	4.9	7.3	2.4	0.0	11.0	4.9

区分	計	1 現在の職種・業務の内の割合	2 職種・業務の将来性の割合	3 就業形態(正規・非正規など)の割合	4 業務の量の割合	5 現在の収入・給料の額の割合	6 将来の収入・給料の額の見込みの割合	7 収入・給料以外の待遇・知識(休暇・手当など)の割合	8 現在の役職(職場での地位)の割合	9 将来の役職の見込みの割合	10 職場の人間関係の割合	11 職場環境(オフィスの立地など)の割合	12 職種・業務に対する周囲の評価の割合	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)の割合	14 専門知識(主夫・家事)を手伝ってある割合(学生など)	15 元々仕事をしていたが、今はしていない割合	16 以前仕事をしていたが、今はしていない割合	17 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R5「2」は除く。 (サンプル数=75人)	198	52	9	24	12	22	8	12	6	4	19	4	7	9	3	0	5	2
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=179人)	524	124	33	52	39	65	27	30	19	5	50	23	25	14	5	0	7	6
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R5「4」は除く。 (サンプル数=82人)	200	37	14	12	19	38	21	14	2	2	15	1	4	6	2	0	9	4

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(75名中0名記載)

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(179名中6名記載)

- ・自分の健康不安、家庭の事情、転勤への不安
- ・日本の未来が悲観的に感じる
- ・自営業

③ 実感が低下した人の「その他」コメント(82名中3名記載)

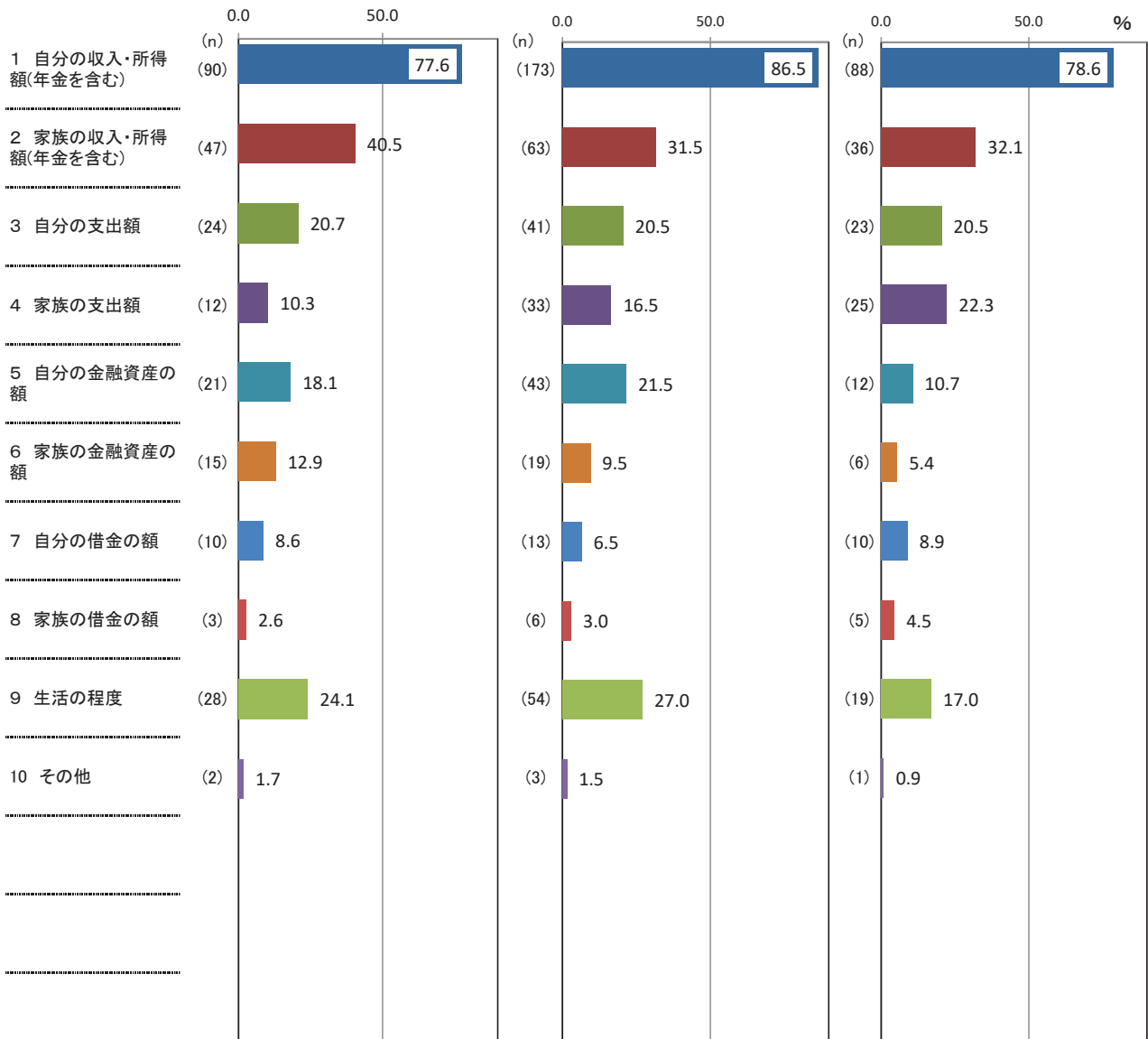
- ・現在休職中
- ・今年60歳になった為、気力は以前の半分以下が正直な所。
- ・来年度に向けての不安・自己評価

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「必要な収入や所得」(H31-R5)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (252)	② 実感が横ばいの人の回答 (448)	③ 実感が低下した人の回答 (225)
	116 人	200 人	112 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (90)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (173)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (88)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (47)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (63)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (36)
3	9 生活の程度 (28)	9 生活の程度 (54)	4 家族の支出額 (25)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(10) 「必要な収入や所得」についての回答理由(問1-1(10)①「あなたには必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 自分の収入・所得額(年 金を含む)	2 家族の収入・所得額(年 金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
① 実感が上昇した人		77.6	40.5	20.7	10.3	18.1	12.9	8.6	2.6	24.1	1.7
② 実感が横ばいの人		86.5	31.5	20.5	16.5	21.5	9.5	6.5	3.0	27.0	1.5
③ 実感が低下した人		78.6	32.1	20.5	22.3	10.7	5.4	8.9	4.5	17.0	0.9

区分	計	1 自分の収入・所得額(年 金を含む)	2 家族の収入・所得額(年 金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R5「2」は除く。 (サンプル数=116人)	252	90	47	24	12	21	15	10	3	28	2
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=200人)	448	173	63	41	33	43	19	13	6	54	3
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R5「4」は除く。 (サンプル数=112人)	225	88	36	23	25	12	6	10	5	19	1

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(116名中0名記載)

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(200名中1名記載)
・パート職員

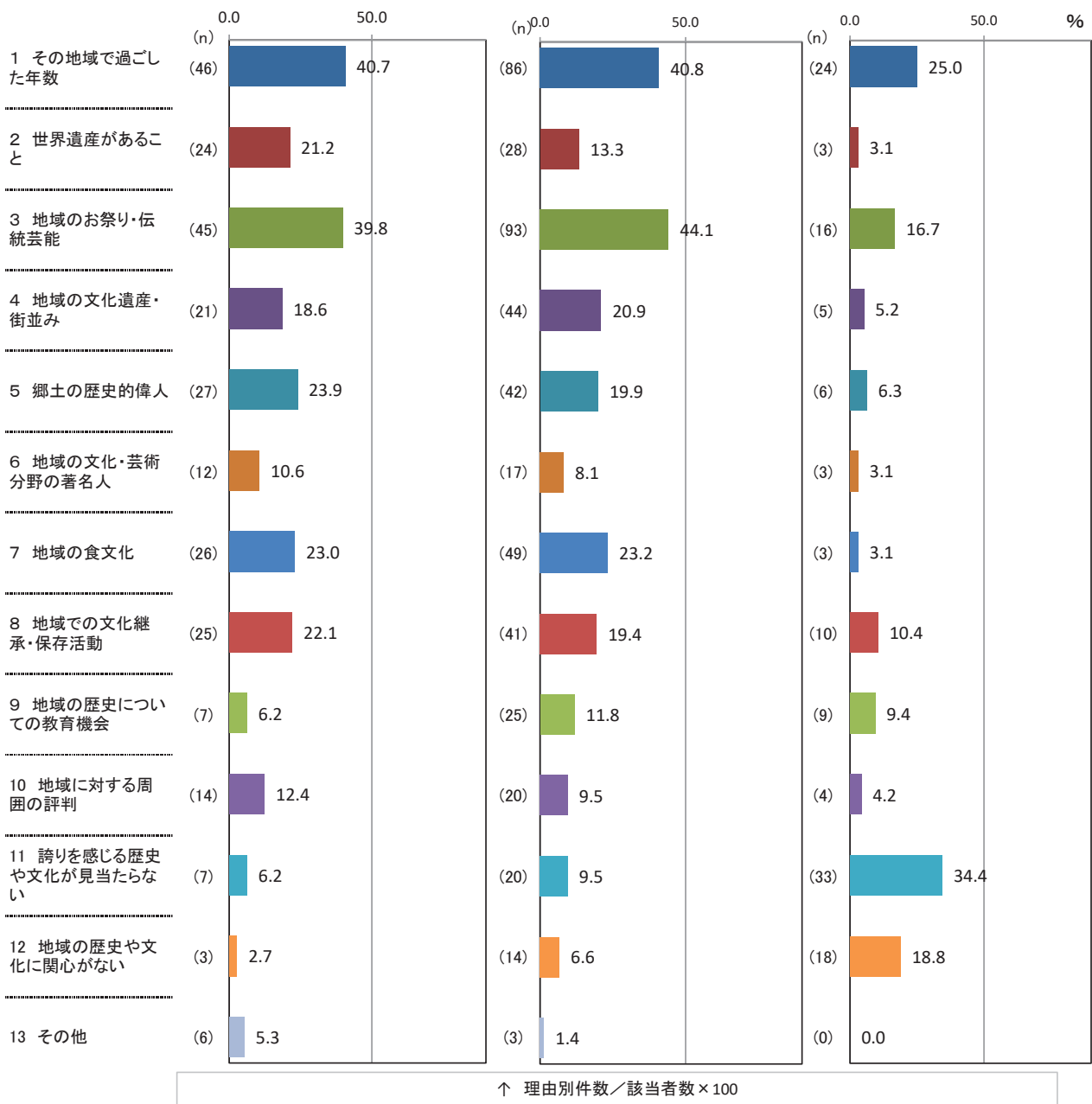
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(112名中1名記載)
・子育て費用

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「歴史・文化への誇り」(H31-R5)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (263)		② 実感が横ばいの人 の回答 (482)		③ 実感が低下した人の回答 (134)	
	113 人		211 人		96 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (46)		3 地域のお祭り・伝統芸能 (93)		11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (33)	
2		3 地域のお祭り・伝統芸能 (45)		1 その地域で過ごした年数 (86)		1 その地域で過ごした年数 (24)
3		5 郷土の歴史的偉人 (27)		7 地域の食文化 (49)		12 地域の歴史や文化に関心がない (18)

()内の数字は件数。



【補足調査】
 (11) 歴史・文化への誇りに関する回答理由(問1-1(11)①「あなたが上昇した人は地域の歴史や文化に誇りに感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域の祭り・伝統芸能	4 地域の文化遺産・街並み	5 郷土の歴史的人物	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の食文化	8 地域での文化継承・保存活動	9 地域の歴史についての教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りに感じる歴史や文化が身当たりでない	12 地域の歴史や文化に関心がでない	13 その他
計													
① 実感が上昇した人	40.7	21.2	39.8	18.6	23.9	10.6	23.0	22.1	6.2	12.4	6.2	2.7	5.3
② 実感が横ばいの人	40.8	13.3	44.1	20.9	19.9	8.1	23.2	19.4	11.8	9.5	9.5	6.6	1.4
③ 実感が低下した人	25.0	3.1	16.7	5.2	6.3	3.1	3.1	10.4	9.4	4.2	34.4	18.8	

(件)

区分	1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域の祭り・伝統芸能	4 地域の文化遺産・街並み	5 郷土の歴史的人物	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の食文化	8 地域での文化継承・保存活動	9 地域の歴史についての教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りに感じる歴史や文化が身当たりでない	12 地域の歴史や文化に関心がでない	13 その他
計													
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R5「2」は除く。 (サンプル数=113人)	263	46	45	21	27	12	26	25	7	14	7	3	6
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=211人)	482	86	93	44	42	17	49	41	25	20	20	14	3
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R5「4」は除く。 (サンプル数=96人)	134	24	16	5	6	3	3	10	9	4	33	18	0

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(113名中2名記載)
 ・南部型染め南部鉄器、浄法寺塗、南部ほうきなど伝統工芸・手仕事に関すること。

・いまいち地域の文化などわからない。

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(211名中2名記載)
 ・地域の行事がすべて中止

・わからない

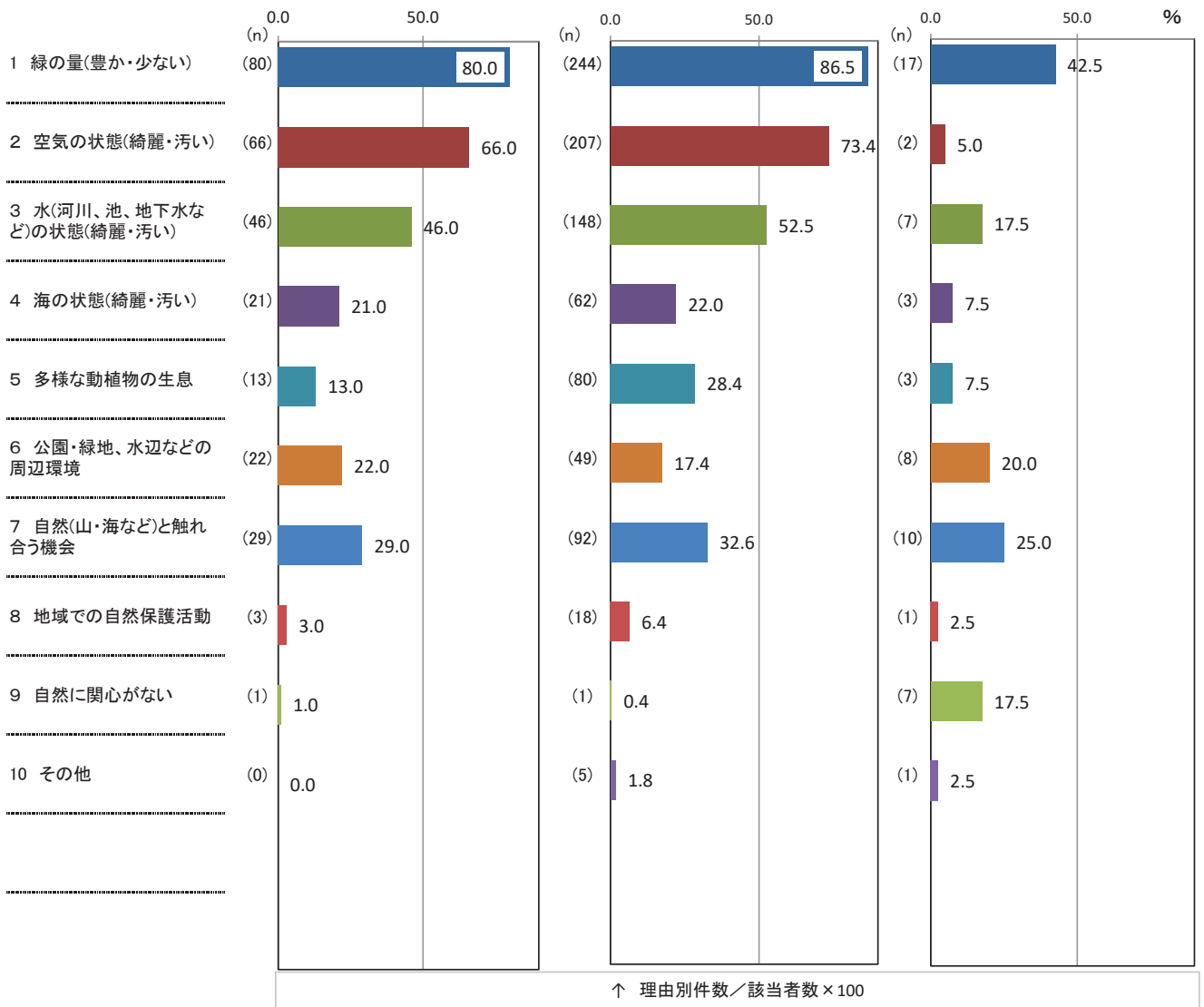
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(96名中0名記載)

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「自然のゆたかさ」(H31-R5)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (281) 100 人	② 実感が横ばいの人の回答 (906) 282 人	③ 実感が低下した人の回答 (59) 40 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (80)	1 緑の量(豊か・少ない) (244)	1 緑の量(豊か・少ない) (17)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (66)	2 空気の状態(綺麗・汚い) (207)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (10)
3	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い) (46)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い) (148)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (8)

()内の数字は件数。



【補足調査】
 (12)「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12)①「あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 緑の豊富 か・少ない	2 空気の状 態(綺麗な 汚い)	3 水(河川、 池、地下水な ど)の状態(精 麗・汚い)	4 海の状態 (綺麗な・汚い)	5 多様な動 植物の生息	6 公園・緑 地、水辺など の周辺環境	7 自然山・ 海などと似れ 合う緑委	8 地域での 自然保護活 動	9 自然に関 心がない	10 その他
① 実感が上昇した人		80.0	66.0	46.0	21.0	13.0	22.0	29.0	3.0	1.0	0.0
② 実感が横ばいの人		86.5	73.4	52.5	22.0	28.4	17.4	32.6	6.4	0.4	1.8
③ 実感が低下した人		42.5	5.0	17.5	7.5	7.5	20.0	25.0	2.5	17.5	2.5

区分	計	1 緑の豊富 か・少ない	2 空気の状 態(綺麗な 汚い)	3 水(河川、 池、地下水な ど)の状態(精 麗・汚い)	4 海の状態 (綺麗な・汚い)	5 多様な動 植物の生息	6 公園・緑 地、水辺など の周辺環境	7 自然山・ 海などと似れ 合う緑委	8 地域での 自然保護活 動	9 自然に関 心がない	10 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R5「2」は除く。 (サンプル数=100人)	281	80	66	46	21	13	22	29	3	1	0
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=282人)	906	244	207	148	62	80	49	92	18	1	5
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R5「4」は除く。 (サンプル数=40人)	59	17	2	7	3	3	8	10	1	7	1

- (件)
- ① 実感が上昇した人の「その他」コメント(100名中0名記載)
- ② 実感が横ばいの人「その他」コメント(282名中名記載)
 ・野生生物が増えていること
 ・星が美しい 夜空がきれい
 ・田舎だから、雪山がある
 ・山菜、キノコが採れる。
- ③ 実感が低下した人の「その他」コメント(40名中0名記載)

<属性別>

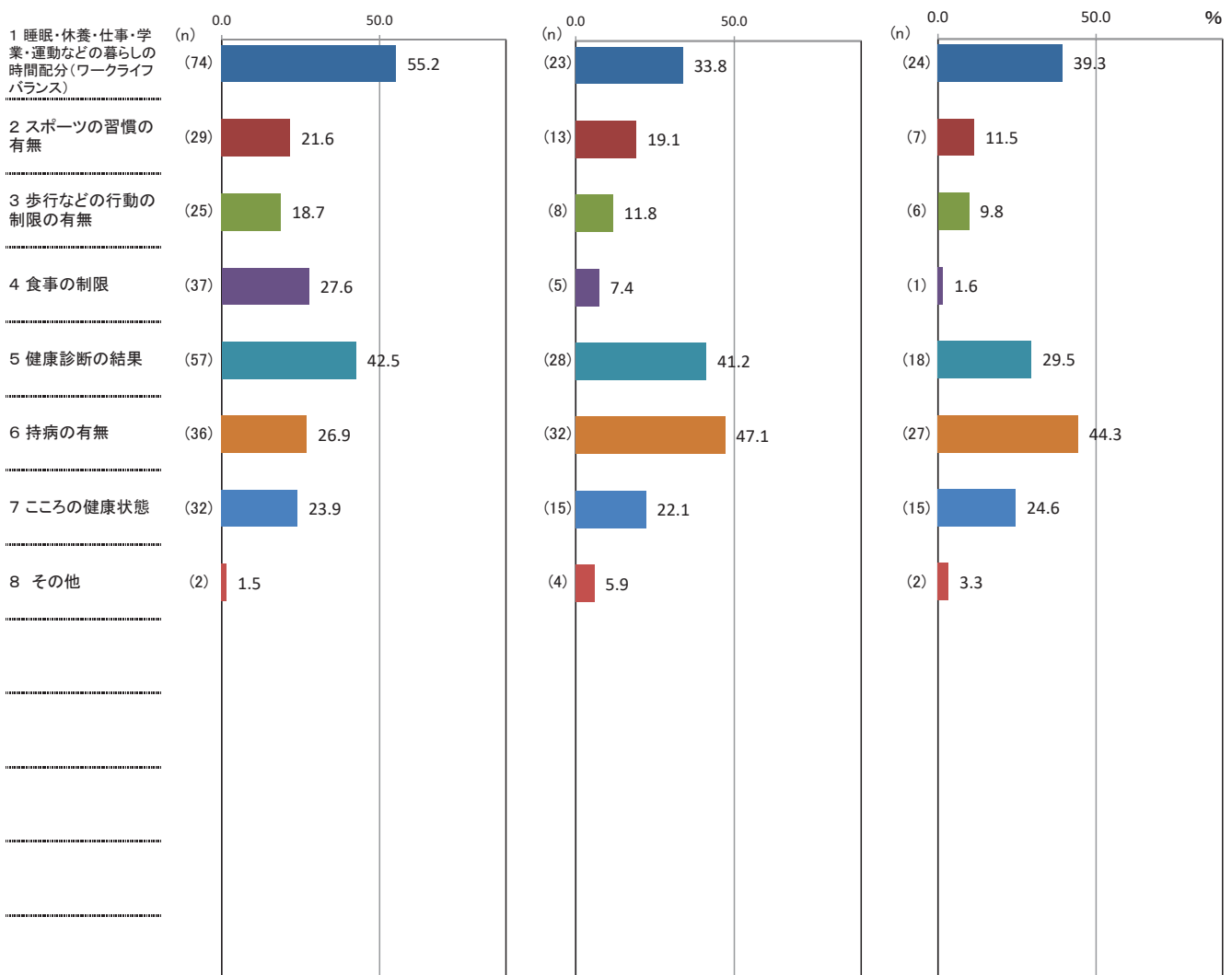
(1) 県民意識調査で有意な差が見られた属性(H31 - R5)

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(からだの健康)<男性>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (292) 134 人	②「どちらともいえない」の回答 (128) 68 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (100) 61 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (74)	6 持病の有無 (32)	6 持病の有無 (27)
2	5 健康診断の結果 (57)	5 健康診断の結果 (28)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (24)
3	4 食事の制限 (37)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (23)	5 健康診断の結果 (18)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(1)-1 心身の健康についての回答理由 (問1-1(1)-1「①あなたははからだが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<男性>

区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行など の行動の制 限の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 心身の健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」		55.2	21.6	18.7	27.6	42.5	26.9	23.9	1.5
②「どちらともいえない」		33.8	19.1	11.8	7.4	41.2	47.1	22.1	5.9
③「あまり感じない・感じない」		39.3	11.5	9.8	1.6	29.5	44.3	24.6	3.3

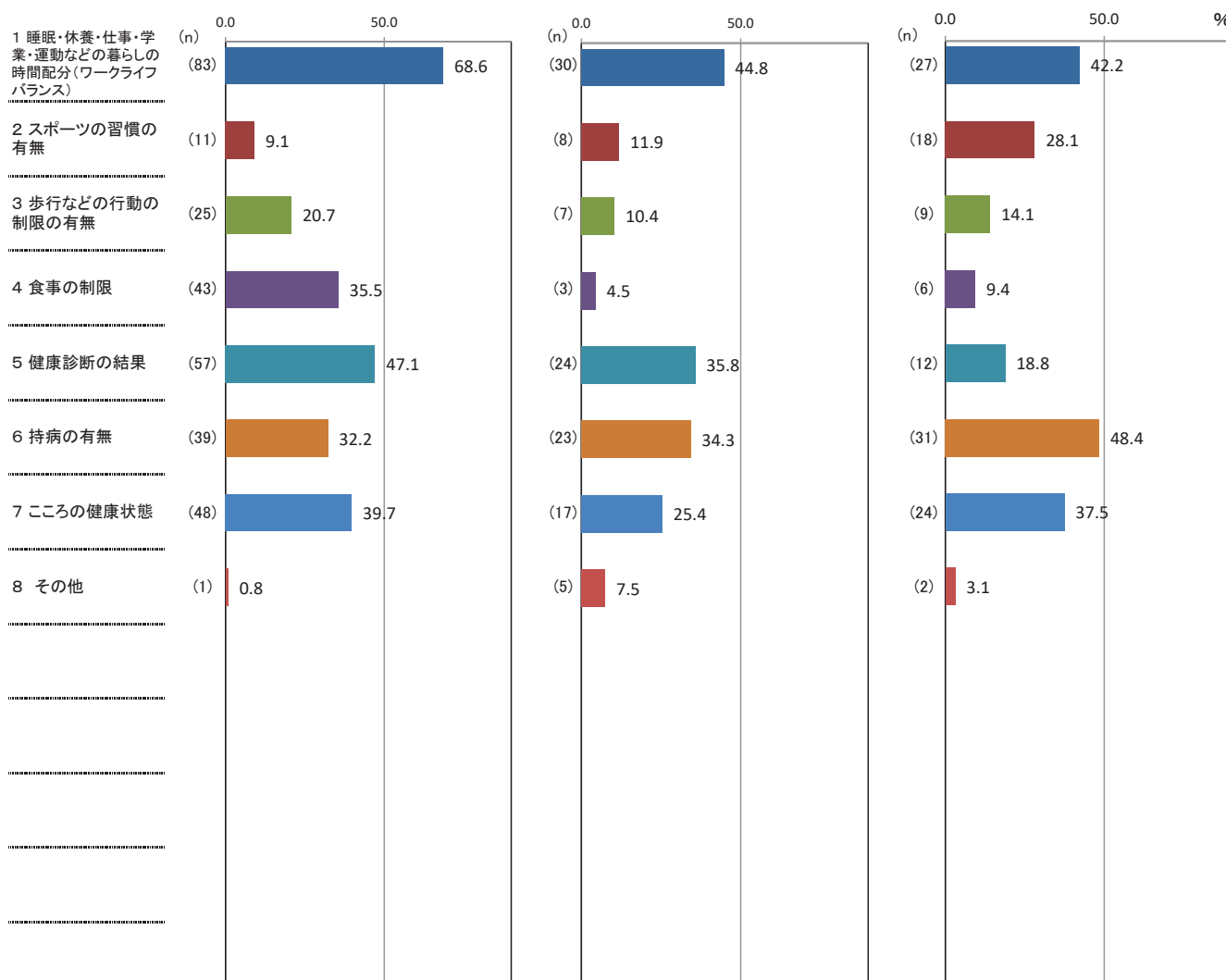
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行など の行動の制 限の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 心身の健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=134人)	292	74	29	25	37	57	36	32	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=68人)	128	23	13	8	5	28	32	15	4
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=61人)	100	24	7	6	1	18	27	15	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(からだの健康)〈女性〉

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (292)	②「どちらともいえない」の回答 (128)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (100)
	121 人	67 人	64 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (83)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (30)	6 持病の有無 (31)
2	5 健康診断の結果 (57)	5 健康診断の結果 (24)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (27)
3	7 こころの健康状態 (48)	6 持病の有無 (23)	7 こころの健康状態 (24)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(1)-1 心身の健康についての回答理由 (問1-1(1)-1「①あなたにはからだが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<女性>

区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行など の行動の制 限の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 心身の健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」		68.6	9.1	20.7	35.5	47.1	32.2	39.7	0.8
②「どちらともいえない」		44.8	11.9	10.4	4.5	35.8	34.3	25.4	7.5
③「あまり感じない・感じない」		42.2	28.1	14.1	9.4	18.8	48.4	37.5	3.1

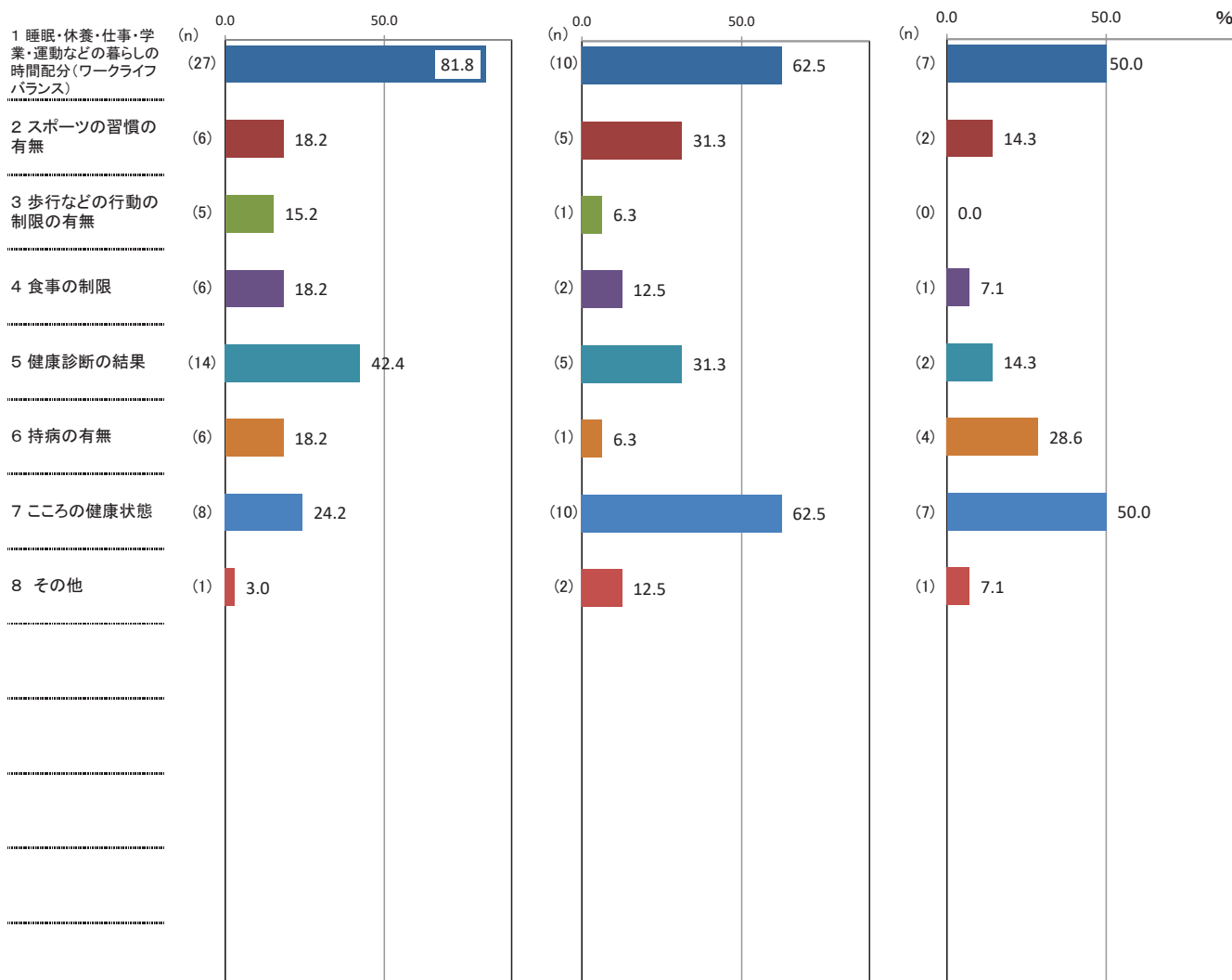
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行など の行動の制 限の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 心身の健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=121人)	307	83	11	25	43	57	39	48	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=67人)	117	30	8	7	3	24	23	17	5
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=64人)	129	27	18	9	6	12	31	24	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(からだの健康) <30~39歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (73) 33 人	②「どちらともいえない」の回答 (36) 16 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (24) 14 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (27)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (10)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (7)
2	5 健康診断の結果 (14)	7 こころの健康状態 (10)	7 こころの健康状態 (7) 1位
3	7 こころの健康状態 (8)	2 スポーツの習慣の有無 (5)	6 持病の有無 (4)
		2 スポーツの習慣の有無 (5)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(1)-1 心身の健康についての回答理由 (問1-1(1)-1「①あなたにはからだが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<30～39歳>

区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行など の行動の制 限の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 心身の健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」		81.8	18.2	15.2	18.2	42.4	18.2	24.2	3.0
②「どちらともいえない」		62.5	31.3	6.3	12.5	31.3	6.3	62.5	12.5
③「あまり感じない・感じない」		50.0	14.3	0.0	7.1	14.3	28.6	50.0	7.1

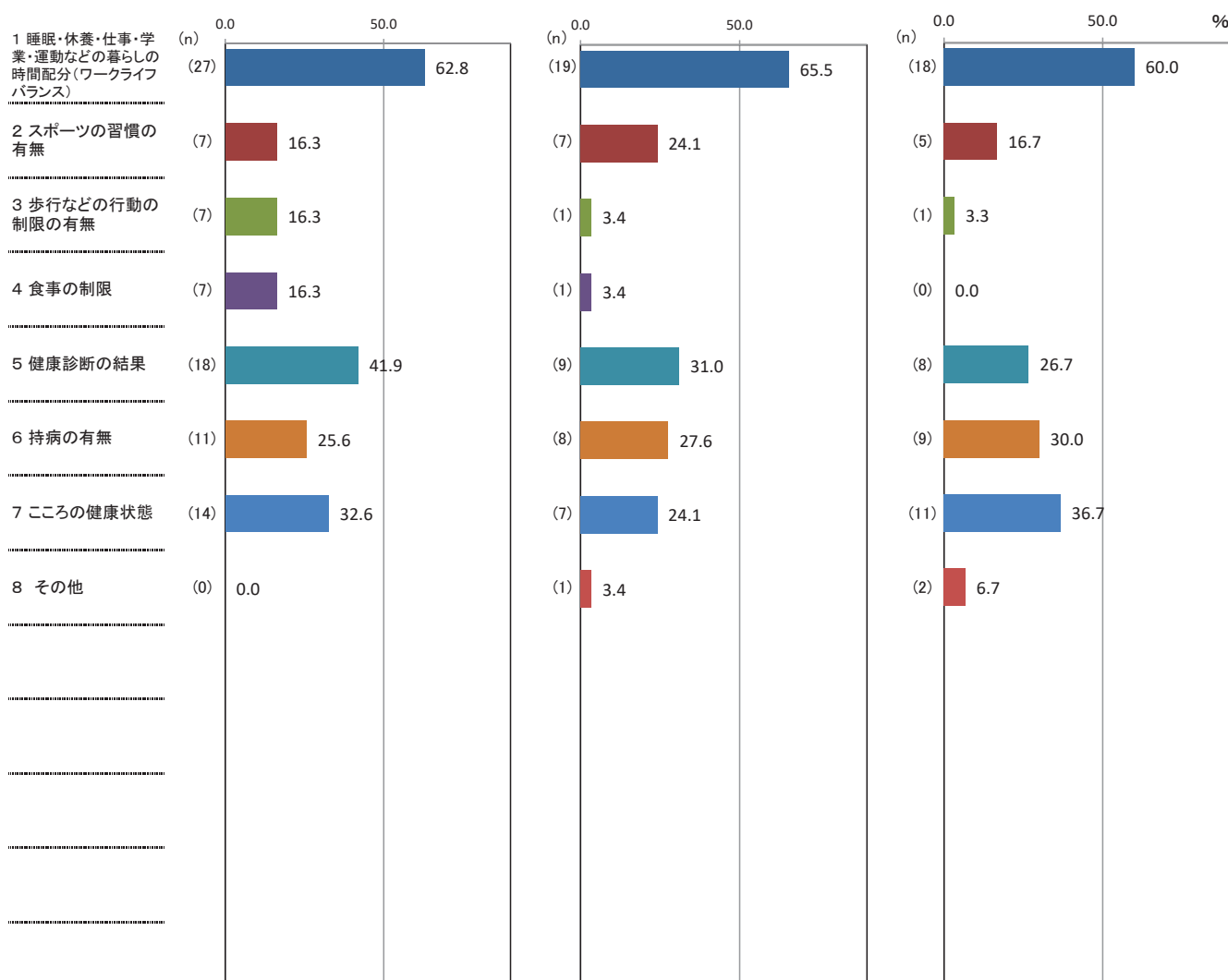
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行など の行動の制 限の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 心身の健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=33人)	73	27	6	5	6	14	6	8	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=16人)	36	10	5	1	2	5	1	10	2
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=14人)	24	7	2	0	1	2	4	7	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(からだの健康) <40~49歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (91) 43 人	②「どちらともいえない」の回答 (53) 29 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (54) 30 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (27)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (19)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (18)
2	5 健康診断の結果 (18)	5 健康診断の結果 (9)	7 ころの健康状態 (11)
3	7 ころの健康状態 (14)	6 持病の有無 (8)	6 持病の有無 (9)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(1)-1 心身の健康についての回答理由 (問1-1(1)-1「①あなたははからだが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<40～49歳>

区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行など の行動の制 限の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 心身の健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」		62.8	16.3	16.3	16.3	41.9	25.6	32.6	0.0
②「どちらともいえない」		65.5	24.1	3.4	3.4	31.0	27.6	24.1	3.4
③「あまり感じない・感じない」		60.0	16.7	3.3	0.0	26.7	30.0	36.7	6.7

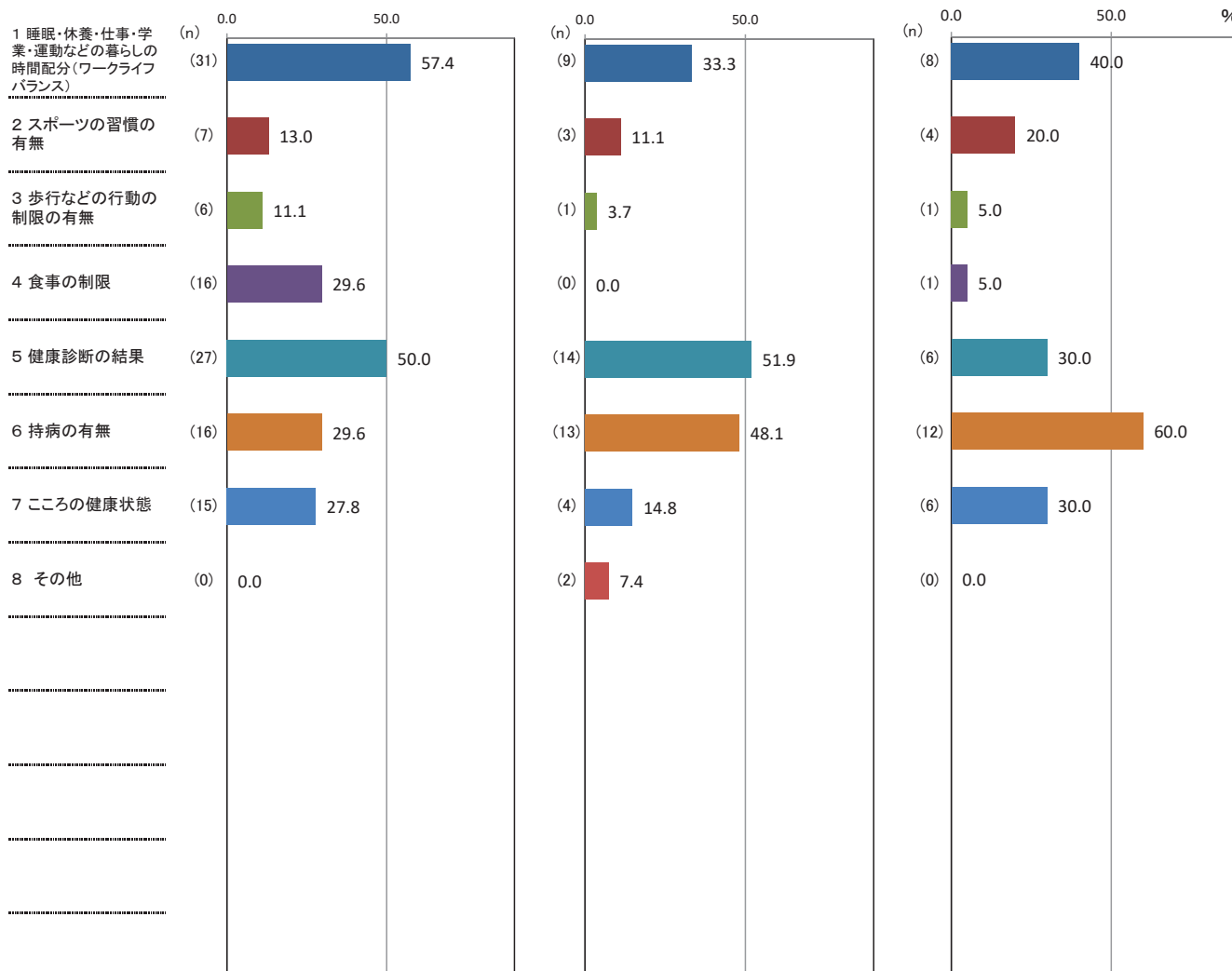
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行など の行動の制 限の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 心身の健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=43人)	91	27	7	7	7	18	11	14	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=29人)	53	19	7	1	1	9	8	7	1
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=30人)	54	18	5	1	0	8	9	11	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(からだの健康) <50~59歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (118) 54 人	②「どちらともいえない」の回答 (46) 27 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (38) 20 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (31)	5 健康診断の結果 (14)	6 持病の有無 (12)
2	5 健康診断の結果 (27)	6 持病の有無 (13)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (8)
3	4 食事の制限 (16)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (9)	5 健康診断の結果 (6)
	6 持病の有無 (16)		
	7 こころの健康状態 (15)		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(1)-1 心身の健康についての回答理由 (問1-1(1)-1「①あなたは今健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<50～59歳>

区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行など の行動の制 限の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 心身の健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」		57.4	13.0	11.1	29.6	50.0	29.6	27.8	0.0
②「どちらともいえない」		33.3	11.1	3.7	0.0	51.9	48.1	14.8	7.4
③「あまり感じない・感じない」		40.0	20.0	5.0	5.0	30.0	60.0	30.0	0.0

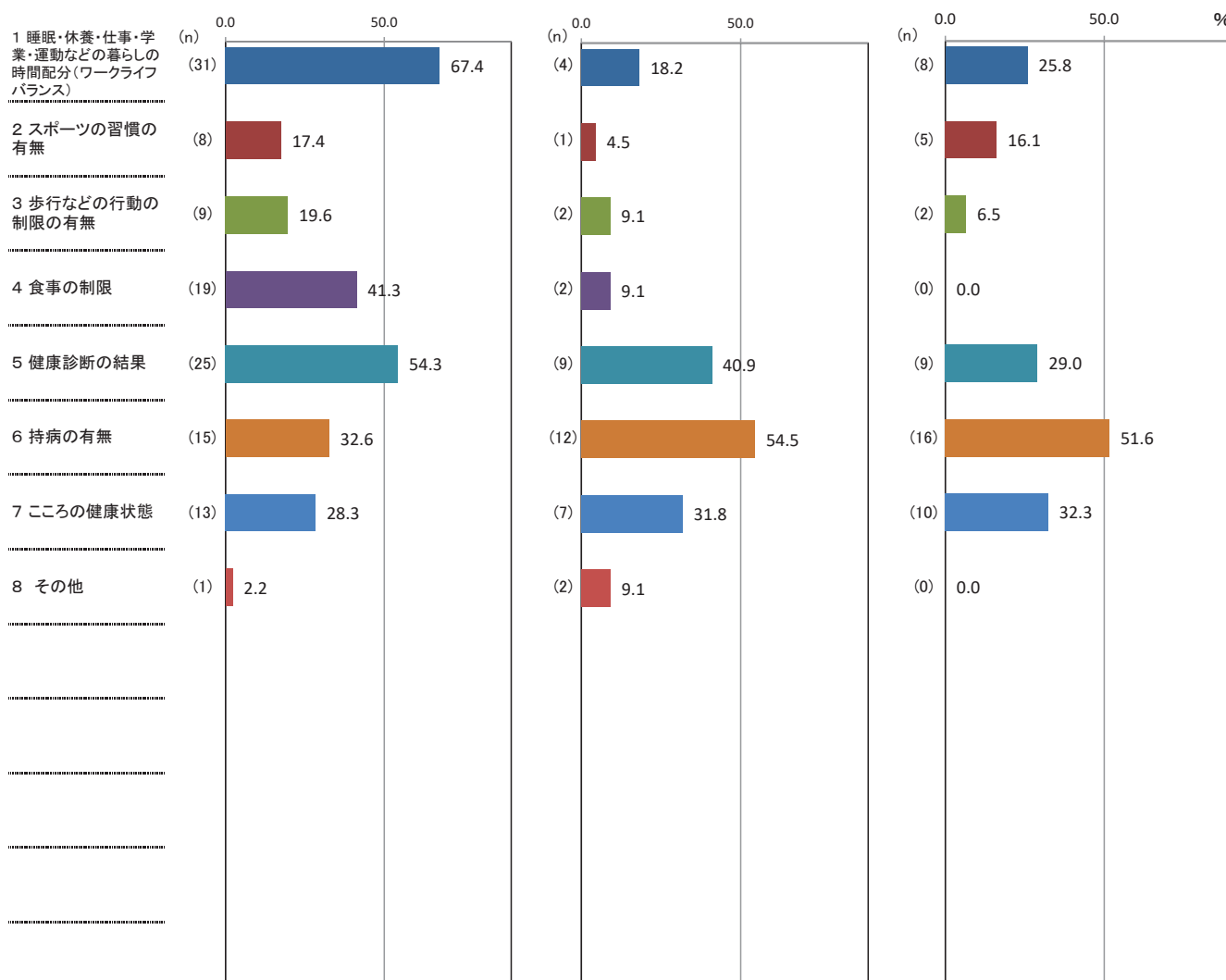
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行など の行動の制 限の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 心身の健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=54人)	118	31	7	6	16	27	16	15	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=27人)	46	9	3	1	0	14	13	4	2
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=20人)	38	8	4	1	1	6	12	6	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(からだの健康) <60~69歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (121) 46 人	②「どちらともいえない」の回答 (39) 22 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (50) 31 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (31)	6 持病の有無 (12)	6 持病の有無 (16)
2	5 健康診断の結果 (25)	5 健康診断の結果 (9)	7 こころの健康状態 (10)
3	4 食事の制限 (19)	7 こころの健康状態 (7)	5 健康診断の結果 (9)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(1)-1 心身の健康についての回答理由 (問1-1(1)-1「①あなたにはからだが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<60～69歳>

区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行など の行動の制 限の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 心身の健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」		67.4	17.4	19.6	41.3	54.3	32.6	28.3	2.2
②「どちらともいえない」		18.2	4.5	9.1	9.1	40.9	54.5	31.8	9.1
③「あまり感じない・感じない」		25.8	16.1	6.5	0.0	29.0	51.6	32.3	0.0

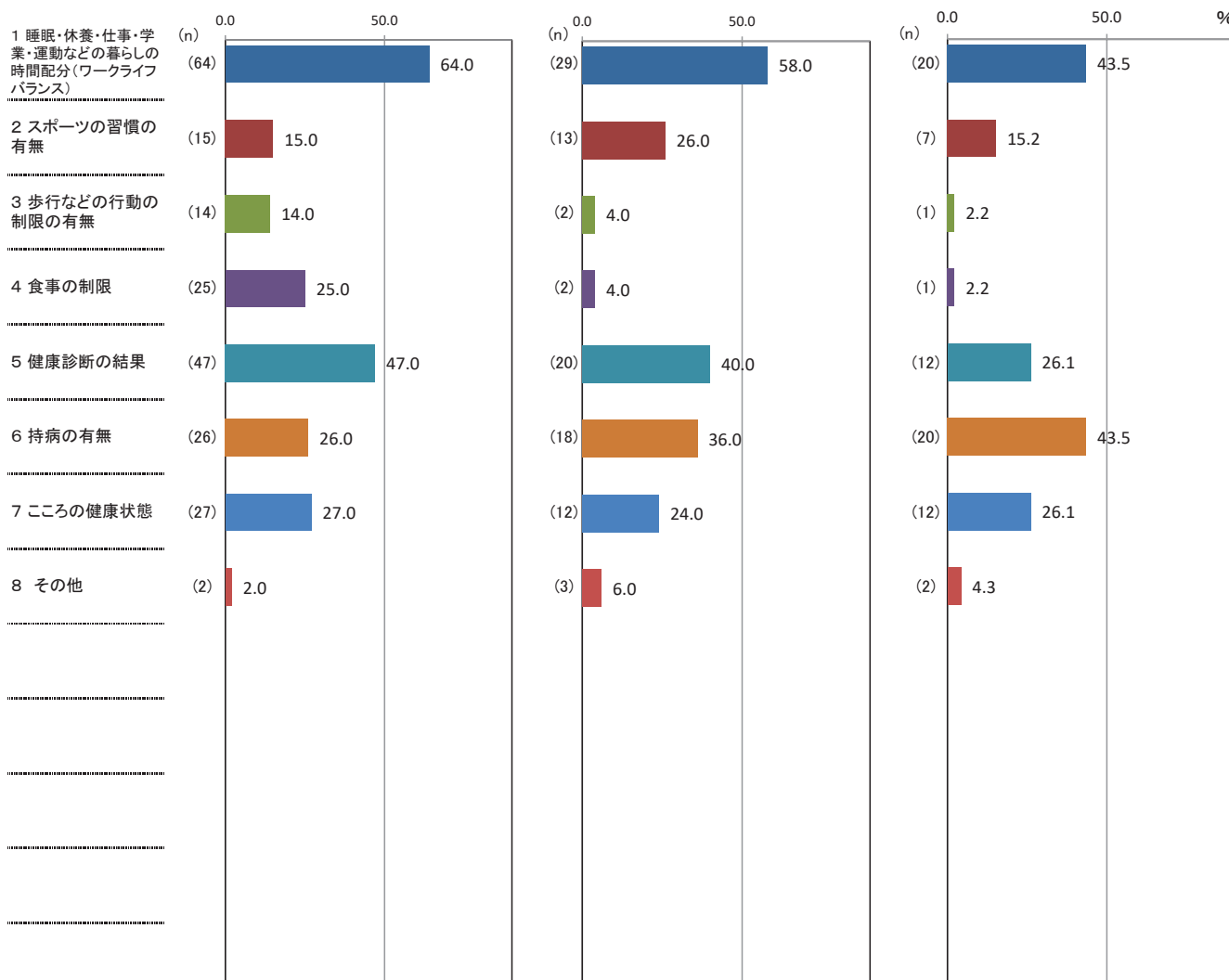
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行など の行動の制 限の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 心身の健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=46人)	121	31	8	9	19	25	15	13	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=22人)	39	4	1	2	2	9	12	7	2
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=31人)	50	8	5	2	0	9	16	10	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(からだの健康) <常用雇用者>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (220) 100 人	②「どちらともいえない」の回答 (99) 50 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (75) 46 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (64)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (29)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (20)
2	5 健康診断の結果 (47)	5 健康診断の結果 (20)	6 持病の有無 (20) 1位
3	7 こころの健康状態 (27)	6 持病の有無 (18)	5 健康診断の結果 (12)
			7 こころの健康状態 (12) 3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(1)-1 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-1「①あなたからはからだ健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

＜常用雇用者＞

区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」		64.0	15.0	14.0	25.0	47.0	26.0	27.0	2.0
②「どちらともいえない」		58.0	26.0	4.0	4.0	40.0	36.0	24.0	6.0
③「あまり感じない・感じない」		43.5	15.2	2.2	2.2	26.1	43.5	26.1	4.3

(件)

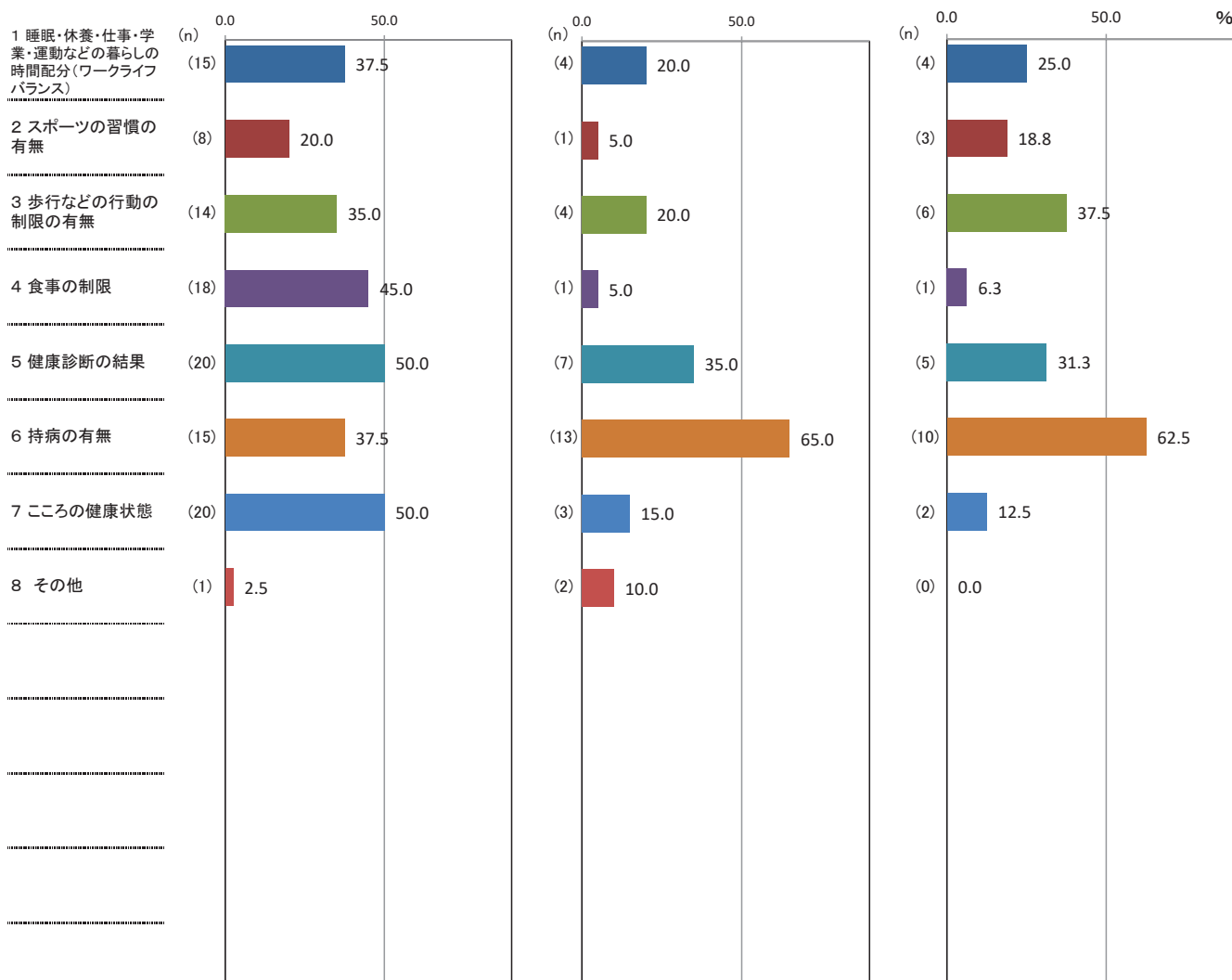
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他
① 「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=100人)	220	64	15	14	25	47	26	27	2
② 「どちらともいえない」の人 (サンプル数=50人)	99	29	13	2	2	20	18	12	3
③ 「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=46人)	75	20	7	1	1	12	20	12	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(からだの健康) <60歳以上の無職>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (11) 40 人	②「どちらともいえない」の回答 (35) 20 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (31) 16 人
1	5 健康診断の結果 (20)	6 持病の有無 (13)	6 持病の有無 (10)
2	7 こころの健康状態 (20) 1位	5 健康診断の結果 (7)	3 歩行などの行動の制限の有無 (6)
3	4 食事の制限 (18)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (4)	5 健康診断の結果 (5)
		3 歩行などの行動の制限の有無 (4) 3位	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(1)-1 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-1「①あなたははからだが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

＜60歳以上の無職＞		(%)							
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」		37.5	20.0	35.0	45.0	50.0	37.5	50.0	2.5
②「どちらともいえない」		20.0	5.0	20.0	5.0	35.0	65.0	15.0	10.0
③「あまり感じない・感じない」		25.0	18.8	37.5	6.3	31.3	62.5	12.5	0.0

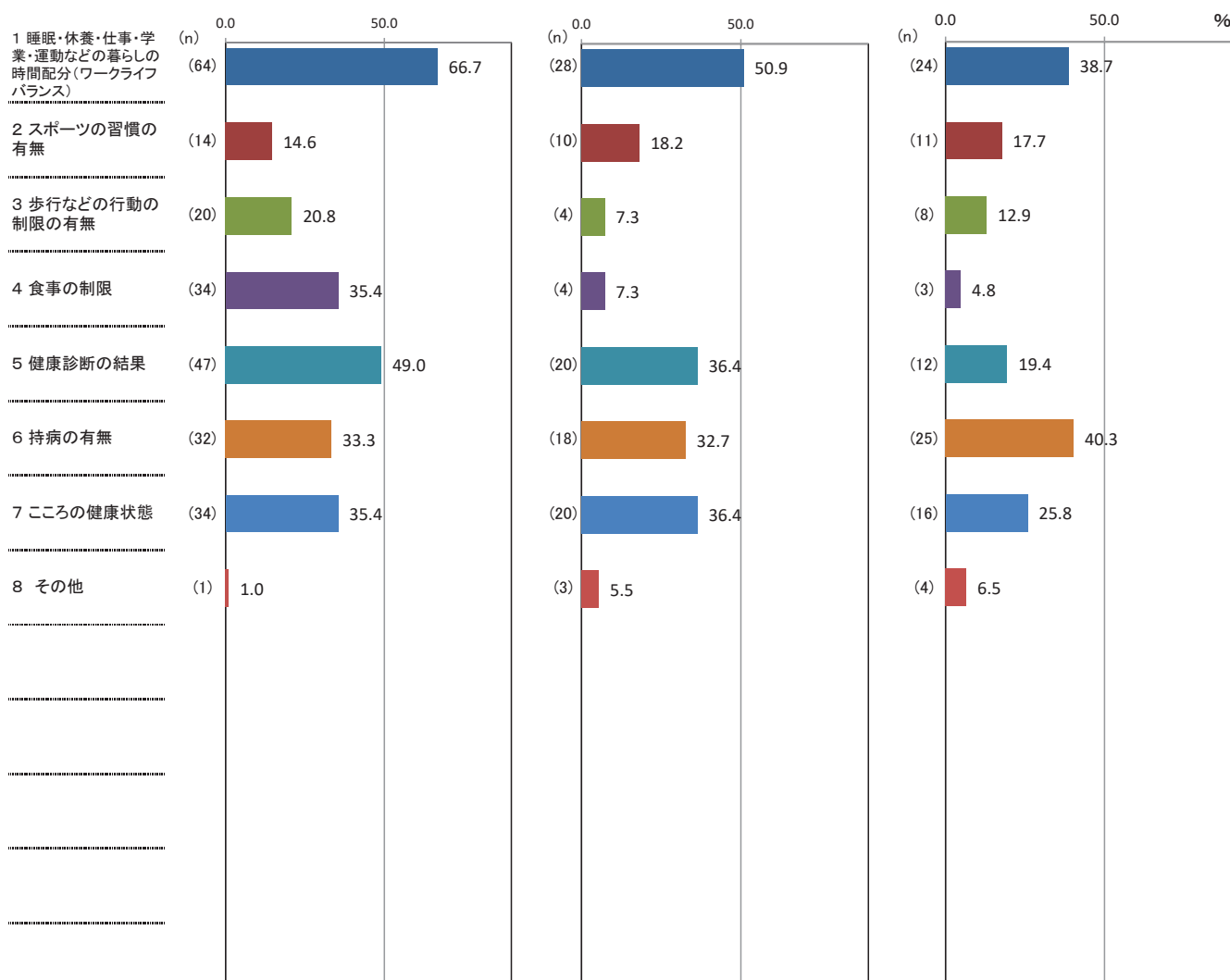
(件)		(件)							
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=40人)	111	15	8	14	18	20	15	20	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=20人)	35	4	1	4	1	7	13	3	2
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=16人)	31	4	3	6	1	5	10	2	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(からだの健康) <2世代世帯>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (246) 96 人	②「どちらともいえない」の回答 (107) 55 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (103) 62 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (64)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (28)	6 持病の有無 (25)
2	5 健康診断の結果 (47)	5 健康診断の結果 (20)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (24)
3	4 食事の制限 (34)	7 こころの健康状態 (20) 2位	7 こころの健康状態 (16)
	7 こころの健康状態 (34) 3位		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】(1)-1 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-1「①あなたははからだが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<2世代世帯> (%)

区分	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他
計								
①「感じる・やや感じる」	66.7	14.6	20.8	35.4	49.0	33.3	35.4	1.0
②「どちらともいえない」	50.9	18.2	7.3	7.3	36.4	32.7	36.4	5.5
③「あまり感じない・感じない」	38.7	17.7	12.9	4.8	19.4	40.3	25.8	6.5

(件)

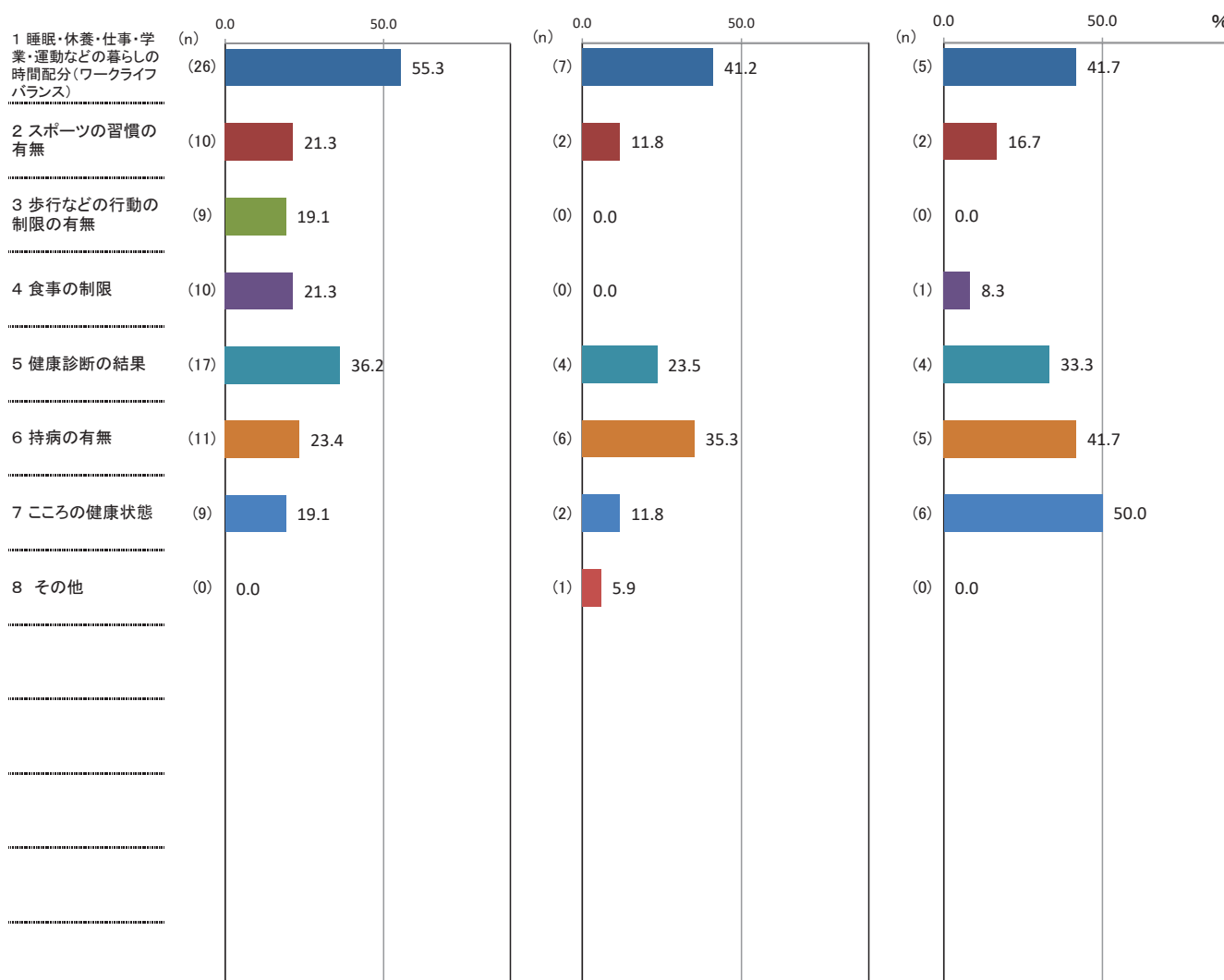
区分	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他
計								
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=96人)	246	64	14	20	34	47	32	34
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=55人)	107	28	10	4	4	20	18	20
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=62人)	103	24	11	8	3	12	25	16

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(からだの健康) <3世代世帯>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (92)	②「どちらともいえない」の回答 (22)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (23)
	47 人	17 人	12 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (26)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (7)	7 こころの健康状態 (6)
2	5 健康診断の結果 (17)	6 持病の有無 (6)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (5)
3	6 持病の有無 (11)	5 健康診断の結果 (4)	6 持病の有無 (5) 2位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(1)-1 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-1「①あなたからはからだが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<3世代世帯>

区分	計								8 その他
	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他	
①「感じる・やや感じる」	55.3	21.3	19.1	21.3	36.2	23.4	19.1	0.0	
②「どちらともいえない」	41.2	11.8	0.0	0.0	23.5	35.3	11.8	5.9	
③「あまり感じない・感じない」	41.7	16.7	0.0	8.3	33.3	41.7	50.0	0.0	

(件)

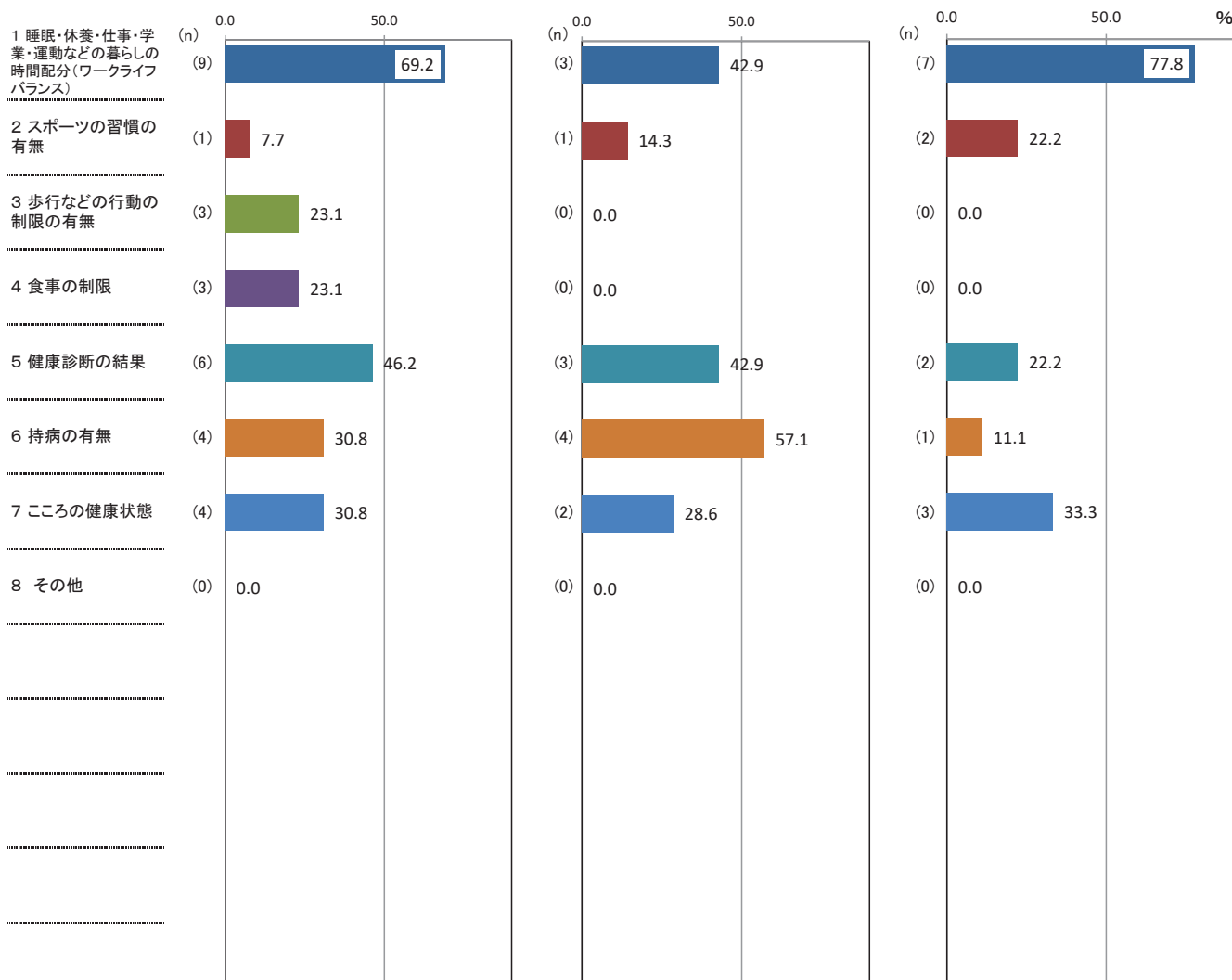
区分	計								8 その他
	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他	
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=47人)	92	26	10	9	10	17	11	9	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=17人)	22	7	2	0	0	4	6	2	1
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=12人)	23	5	2	0	1	4	5	6	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(からだの健康) <その他>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (30)	②「どちらともいえない」の回答 (13)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (15)
	13 人	7 人	9 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (9)	6 持病の有無 (4)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (7)
2	5 健康診断の結果 (6)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (3)	7 こころの健康状態 (3)
3	6 持病の有無 (4)	5 健康診断の結果 (3) 2位	2 スポーツの習慣の有無 (2)
	7 こころの健康状態 (4) 3位		5 健康診断の結果 (2) 3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】(1)-1 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-1「①あなたからはからだ健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

＜その他＞		(%)							
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」		69.2	7.7	23.1	23.1	46.2	30.8	30.8	0.0
②「どちらともいえない」		42.9	14.3	0.0	0.0	42.9	57.1	28.6	0.0
③「あまり感じない・感じない」		77.8	22.2	0.0	0.0	22.2	11.1	33.3	0.0

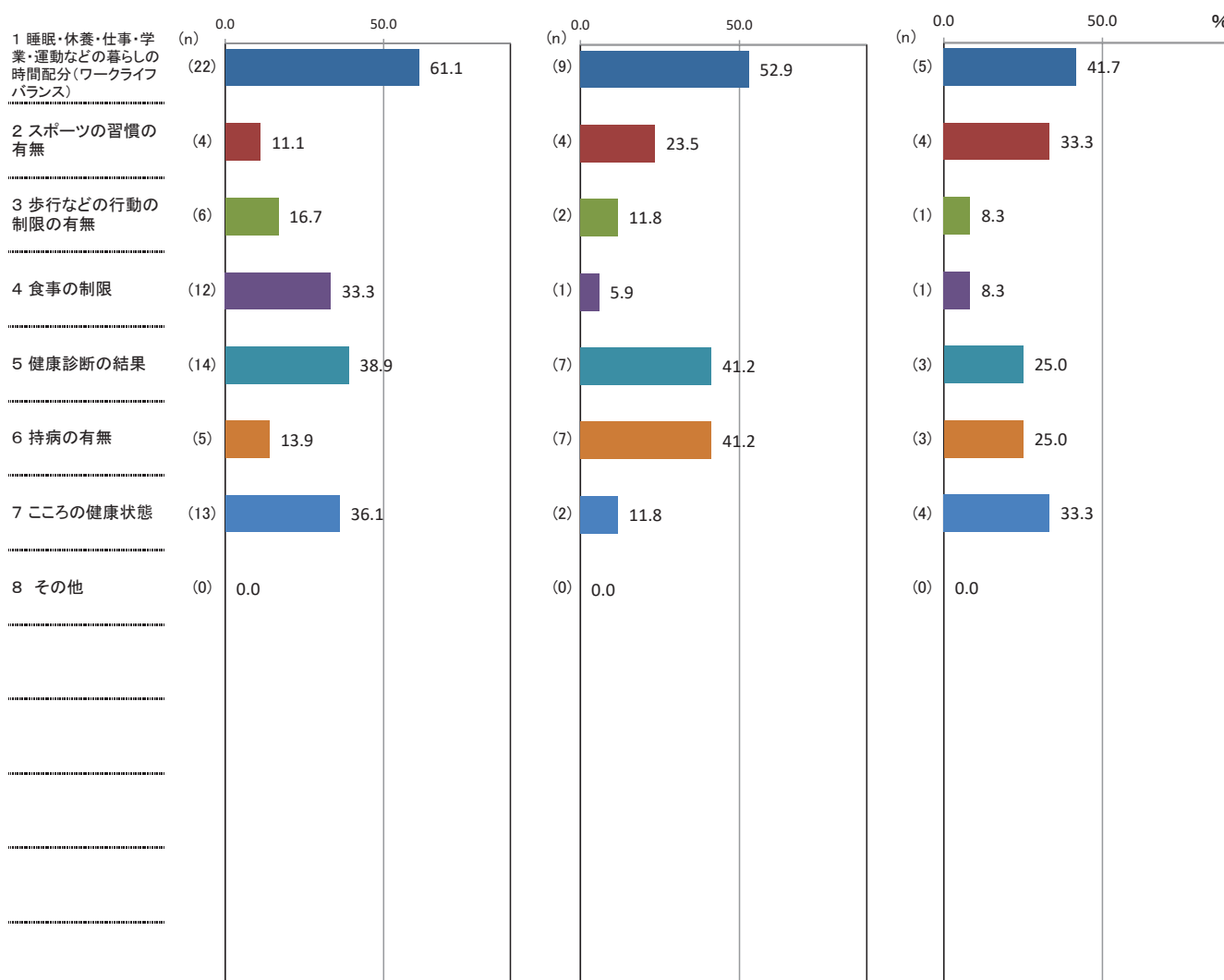
＜その他＞		(件)							
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=13人)	30	9	1	3	3	6	4	4	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=7人)	13	3	1	0	0	3	4	2	0
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=9人)	15	7	2	0	0	2	1	3	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(からだの健康) <子どもの数1人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (76) 36 人	②「どちらともいえない」の回答 (32) 17 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (21) 12 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (22)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (9)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (5)
2	5 健康診断の結果 (14)	5 健康診断の結果 (7)	2 スポーツの習慣の有無 (4)
3	7 こころの健康状態 (13)	6 持病の有無 (7) 2位	7 こころの健康状態 (4) 2位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (1)-1 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-1「①あなたははからだが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもの数1人> (%)

区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」		61.1	11.1	16.7	33.3	38.9	13.9	36.1	0.0
②「どちらともいえない」		52.9	23.5	11.8	5.9	41.2	41.2	11.8	0.0
③「あまり感じない・感じない」		41.7	33.3	8.3	8.3	25.0	25.0	33.3	0.0

(件)

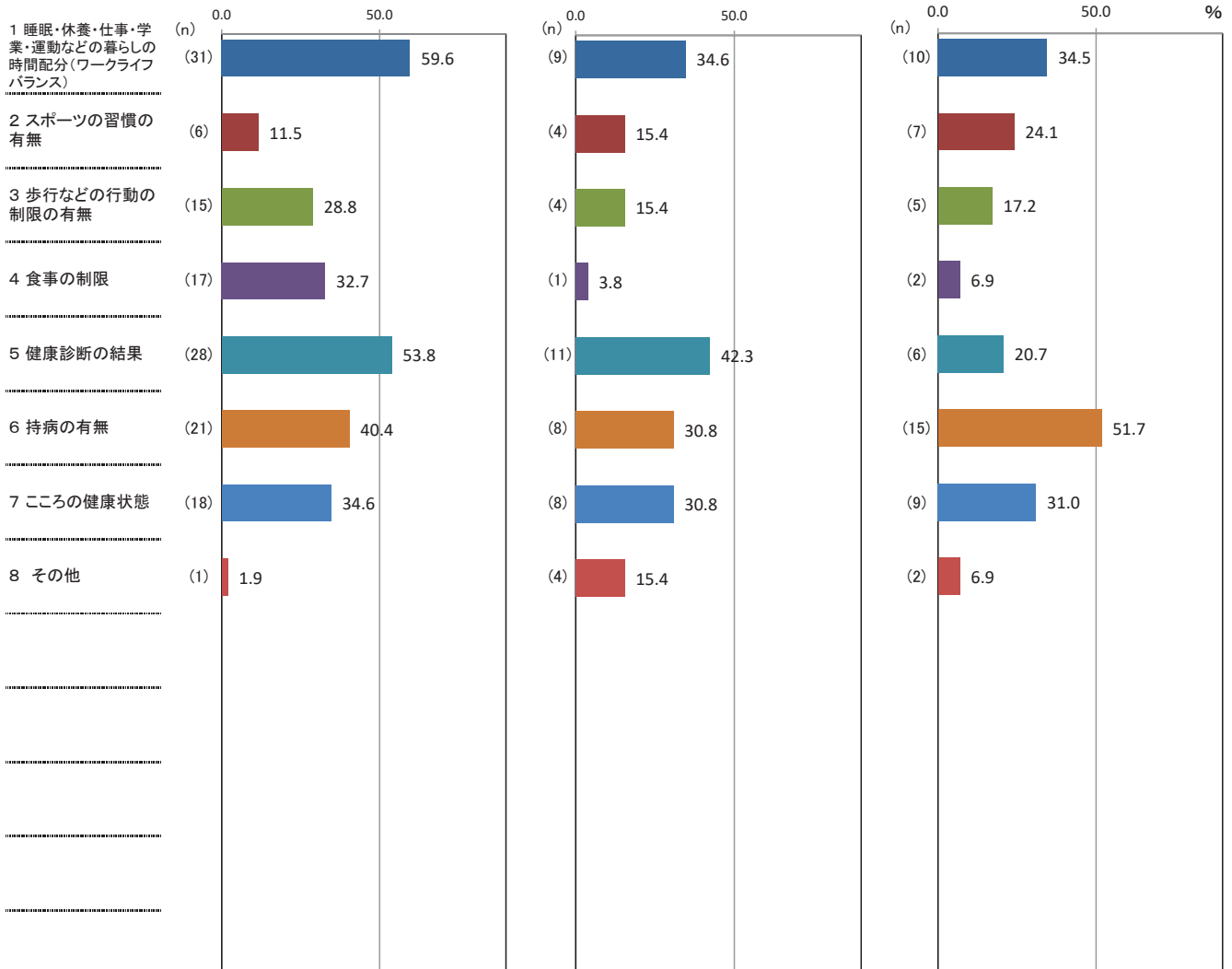
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=36人)	76	22	4	6	12	14	5	13	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=17人)	32	9	4	2	1	7	7	2	0
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=12人)	21	5	4	1	1	3	3	4	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(からだの健康) <子どもの数3人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (137) 52 人	②「どちらともいえない」の回答 (49) 26 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (56) 29 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (31)	5 健康診断の結果 (11)	6 持病の有無 (15)
2	5 健康診断の結果 (28)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (9)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (10)
3	6 持病の有無 (21)	6 持病の有無 (8)	7 こころの健康状態 (9)
		7 こころの健康状態 (8)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(1)-1 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-1「①あなたははからだが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもの数3人> (%)

区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」		59.6	11.5	28.8	32.7	53.8	40.4	34.6	1.9
②「どちらともいえない」		34.6	15.4	15.4	3.8	42.3	30.8	30.8	15.4
③「あまり感じない・感じない」		34.5	24.1	17.2	6.9	20.7	51.7	31.0	6.9

(件)

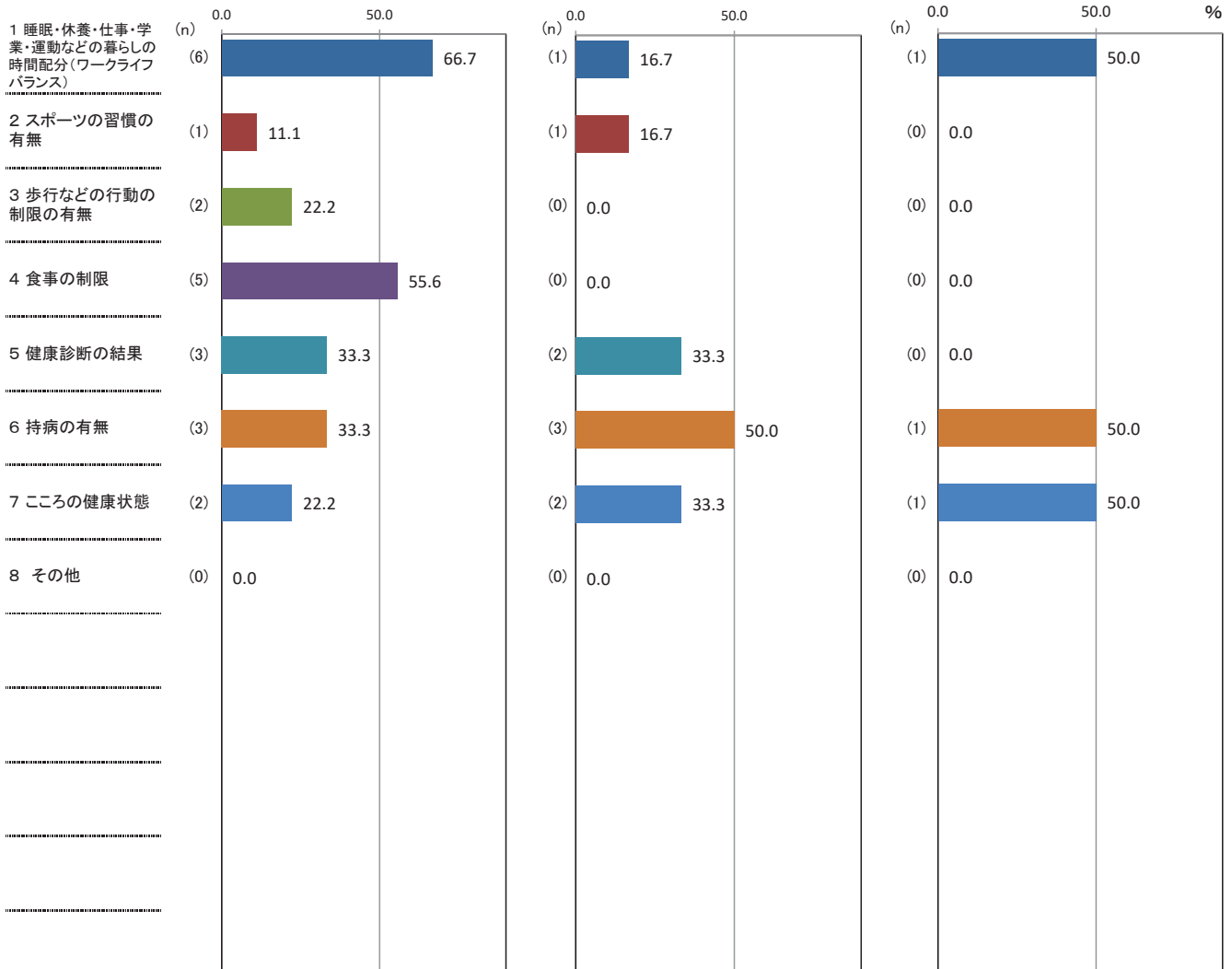
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=52人)	137	31	6	15	17	28	21	18	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=28人)	49	9	4	4	1	11	8	8	4
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=29人)	56	10	7	5	2	6	15	9	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(からだの健康) <子どもの数4人以上>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (22) 9 人	②「どちらともいえない」の回答 (9) 6 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (3) 2 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (6)	6 持病の有無 (3)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (1)
2	4 食事の制限 (5)	5 健康診断の結果 (2)	6 持病の有無 (1) 1位
3	5 健康診断の結果 (3)	7 こころの健康状態 (2) 2位	7 こころの健康状態 (1) 1位
	6 持病の有無 (3) 3位		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(1)-1 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-1「①あなたははからだが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもの数4人以上>

区分	計								8 その他
	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他	
①「感じる・やや感じる」	66.7	11.1	22.2	55.6	33.3	33.3	22.2	0.0	
②「どちらともいえない」	16.7	16.7	0.0	0.0	33.3	50.0	33.3	0.0	
③「あまり感じない・感じない」	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	

区分	計								8 その他
	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他	
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=9人)	22	6	1	2	5	3	3	2	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=6人)	9	1	1	0	0	2	3	2	0
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=2人)	3	1	0	0	0	0	1	1	0

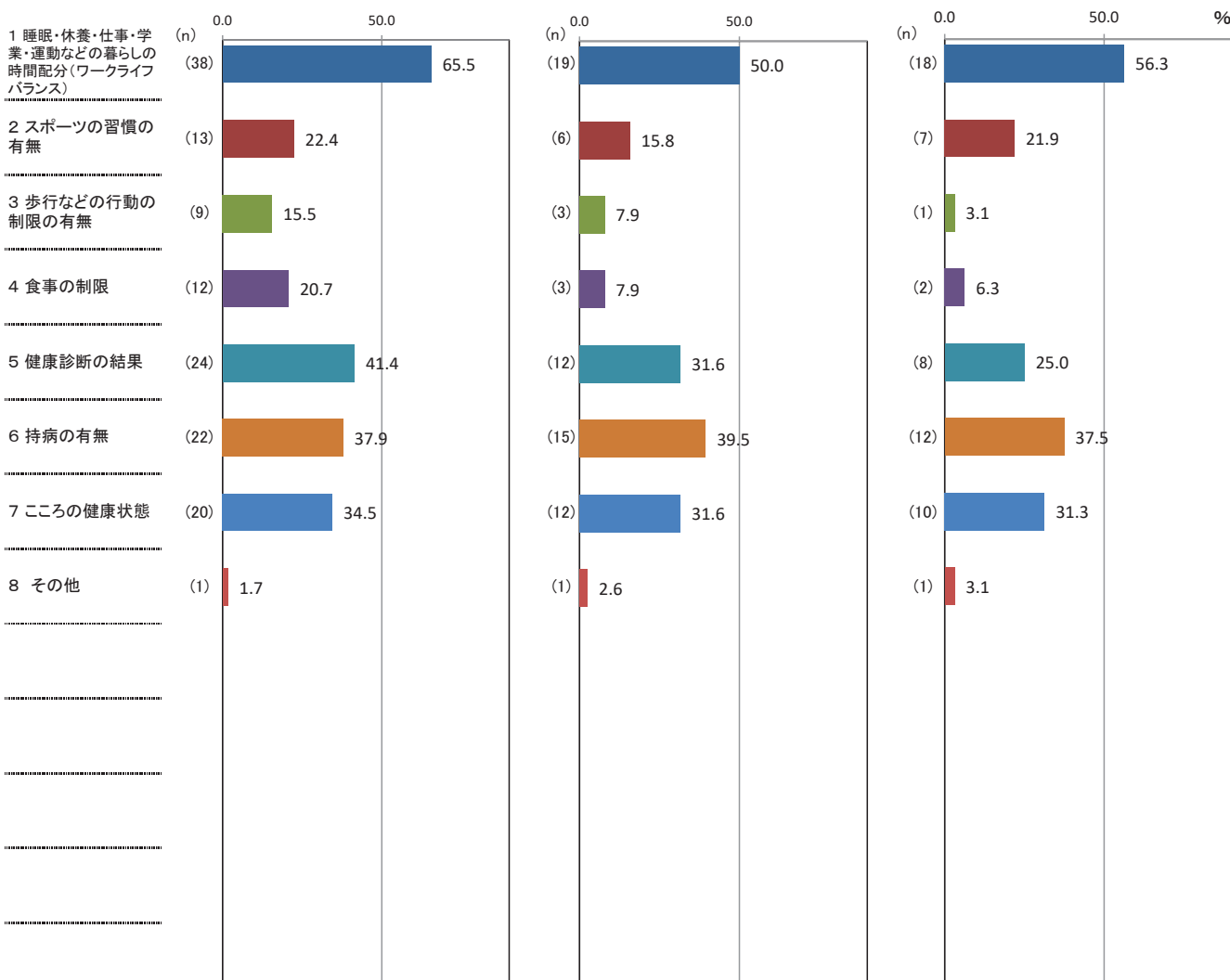
【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(からだの健康) <子どもはいない>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (139) 58 人	②「どちらともいえない」の回答 (71) 38 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (59) 32 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (38)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (19)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (18)
2	5 健康診断の結果 (24)	6 持病の有無 (15)	6 持病の有無 (12)
3	6 持病の有無 (22)	5 健康診断の結果 (12)	7 こころの健康状態 (10)
		7 こころの健康状態 (12)	

()内の数字は件数。

3位
(12)



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(1)-1 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-1「①あなたははからだが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

＜子どもはいない＞		(%)							
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」		65.5	22.4	15.5	20.7	41.4	37.9	34.5	1.7
②「どちらともいえない」		50.0	15.8	7.9	7.9	31.6	39.5	31.6	2.6
③「あまり感じない・感じない」		56.3	21.9	3.1	6.3	25.0	37.5	31.3	3.1

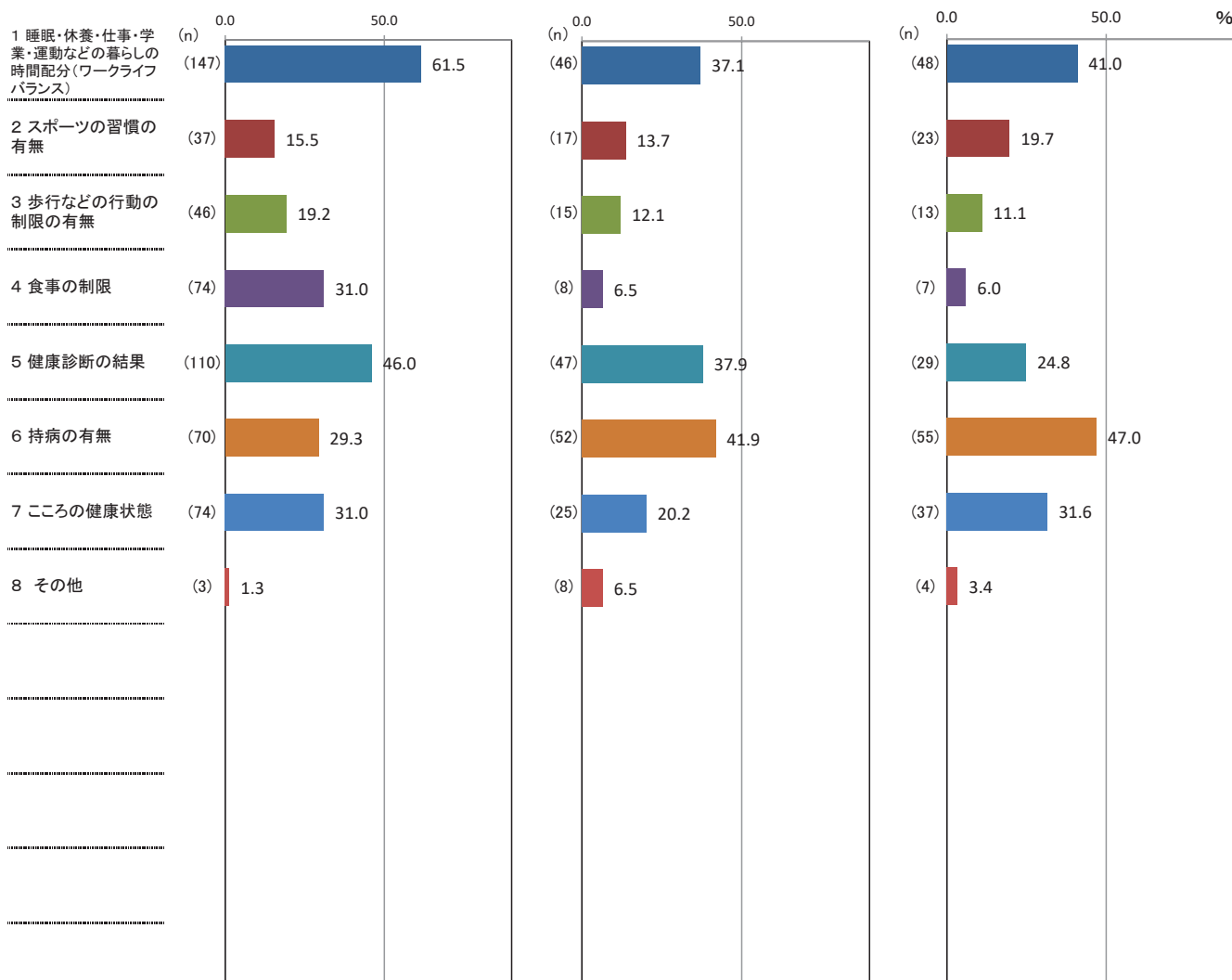
(件)		(件)							
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=58人)	139	38	13	9	12	24	22	20	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=38人)	71	19	6	3	3	12	15	12	1
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=32人)	59	18	7	1	2	8	12	10	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(からだの健康) <居住年数20年以上>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (561) 239 人	②「どちらともいえない」の回答 (218) 124 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (216) 117 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (147)	6 持病の有無 (52)	6 持病の有無 (55)
2	5 健康診断の結果 (110)	5 健康診断の結果 (47)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (48)
3	4 食事の制限 (74)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (46)	7 こころの健康状態 (37)
	7 こころの健康状態 (74)		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (1)-1 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-1「①あなたからはからだ健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<居住年数20年以上>

区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」		61.5	15.5	19.2	31.0	46.0	29.3	31.0	1.3
②「どちらともいえない」		37.1	13.7	12.1	6.5	37.9	41.9	20.2	6.5
③「あまり感じない・感じない」		41.0	19.7	11.1	6.0	24.8	47.0	31.6	3.4

(%)

区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=239人)	561	147	37	46	74	110	70	74	3
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=124人)	218	46	17	15	8	47	52	25	8
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=117人)	216	48	23	13	7	29	55	37	4

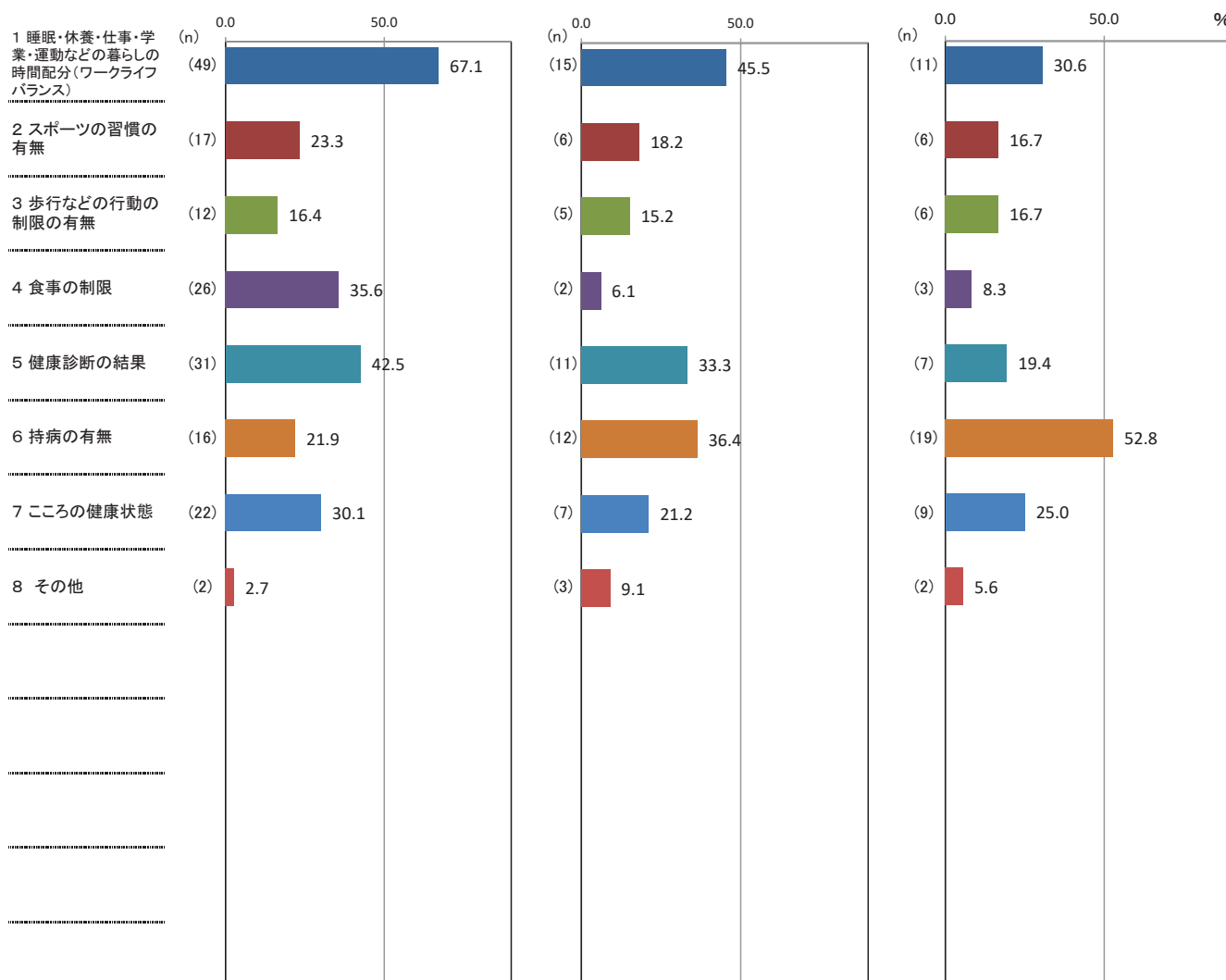
(件)

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(からだの健康) < 県央広域振興圏 >

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (175) 73 人	②「どちらともいえない」の回答 (61) 33 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (63) 36 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (49)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (15)	6 持病の有無 (19)
2	5 健康診断の結果 (31)	6 持病の有無 (12)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (11)
3	4 食事の制限 (26)	5 健康診断の結果 (11)	7 こころの健康状態 (9)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(1)-1 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-1「①あなたははからだが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

＜県央広域振興圏＞

区分	計							
	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」	67.1	23.3	16.4	35.6	42.5	21.9	30.1	2.7
②「どちらともいえない」	45.5	18.2	15.2	6.1	33.3	36.4	21.2	9.1
③「あまり感じない・感じない」	30.6	16.7	16.7	8.3	19.4	52.8	25.0	5.6

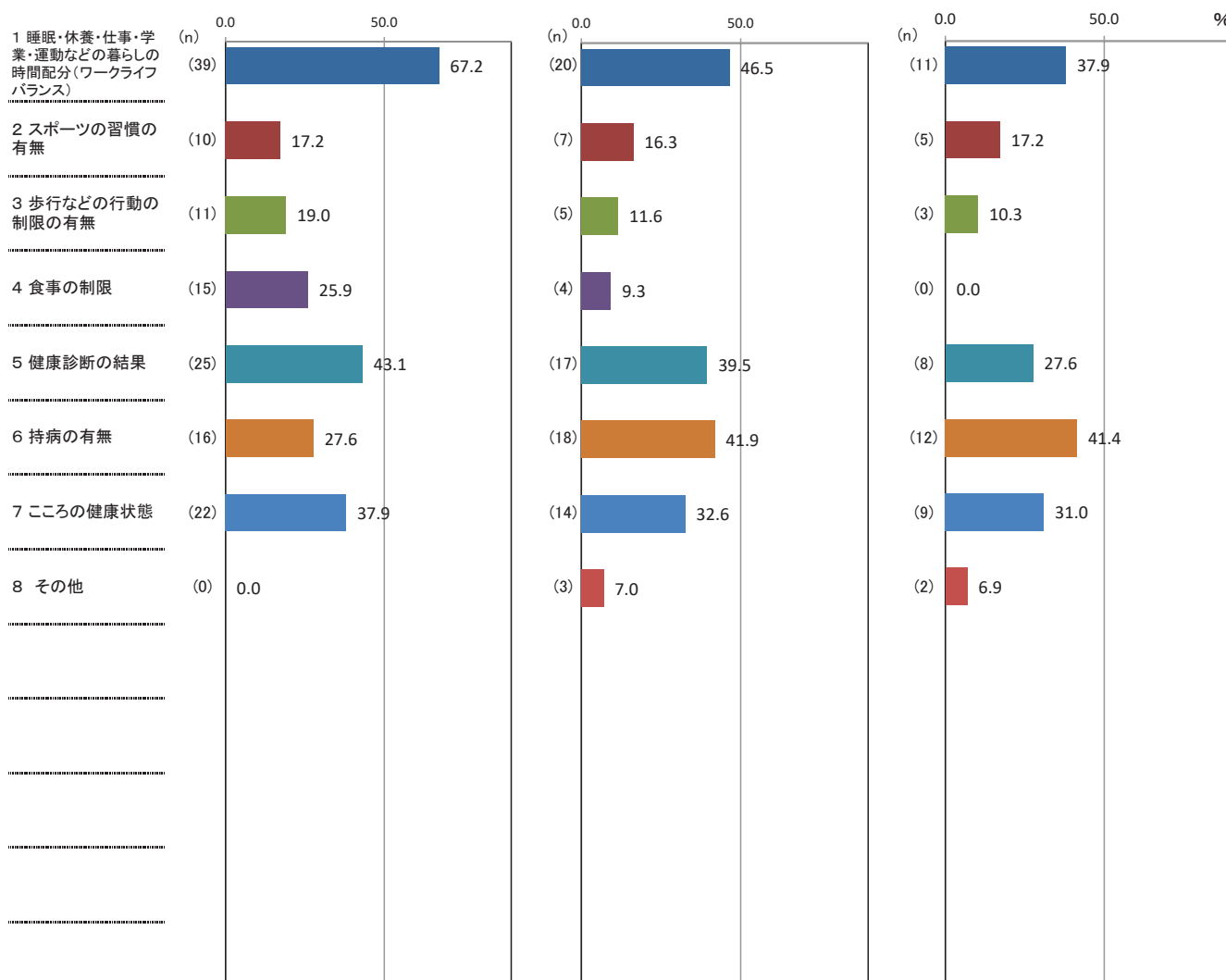
区分	計							
	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8 その他
① 「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=73人)	175	49	17	12	26	31	16	22
② 「どちらともいえない」の人 (サンプル数=33人)	61	15	6	5	2	11	12	7
③ 「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=36人)	63	11	6	6	3	7	19	9

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(からだの健康) < 県南広域振興圏 >

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (138) 58 人	②「どちらともいえない」の回答 (88) 43 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (50) 29 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (39)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (20)	6 持病の有無 (12)
2	5 健康診断の結果 (25)	6 持病の有無 (18)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (11)
3	7 こころの健康状態 (22)	5 健康診断の結果 (17)	7 こころの健康状態 (9)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(1)-1 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-1「①あなたははからだが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

＜県南広域振興圏＞

区分	計								その他
	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8	
①「感じる・やや感じる」	67.2	17.2	19.0	25.9	43.1	27.6	37.9	0.0	
②「どちらともいえない」	46.5	16.3	11.6	9.3	39.5	41.9	32.6	7.0	
③「あまり感じない・感じない」	37.9	17.2	10.3	0.0	27.6	41.4	31.0	6.9	

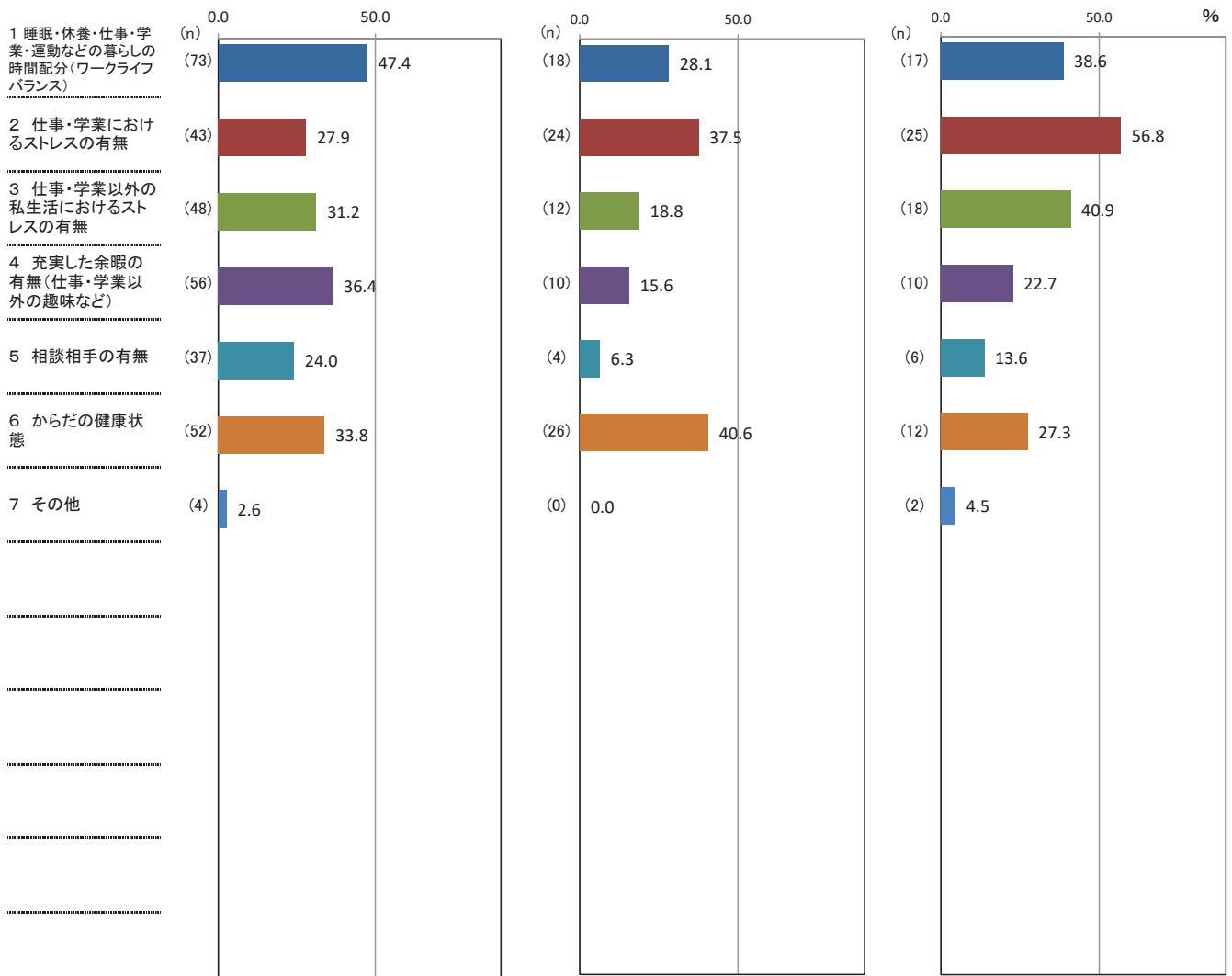
区分	計								その他
	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 スポーツの 習慣の有無	3 歩行などの 行動の制限 の有無	4 食事の制 限	5 健康診断 の結果	6 持病の有 無	7 ところの健 康状態	8	
① 「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=58人)	138	39	10	11	15	25	16	22	0
② 「どちらともいえない」の人 (サンプル数=43人)	88	20	7	5	4	17	18	14	3
③ 「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=29人)	50	11	5	3	0	8	12	9	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(こころの健康) <男性>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (313)	②「どちらともいえない」の回答 (94)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (90)
	154 人	64 人	44 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (73)	6 からだの健康状態 (26)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (25)
2	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など) (56)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (24)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (18)
3	6 からだの健康状態 (52)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (18)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (17)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(1) 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-2「①あなたはここが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<男性>

区分	計	(%)						
		1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らした時 間配分(ワー クライトバラ ンス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」		47.4	27.9	31.2	36.4	24.0	33.8	2.6
②「どちらともいえない」		28.1	37.5	18.8	15.6	6.3	40.6	0.0
③「あまり感じない・感じない」		38.6	56.8	40.9	22.7	13.6	27.3	4.5

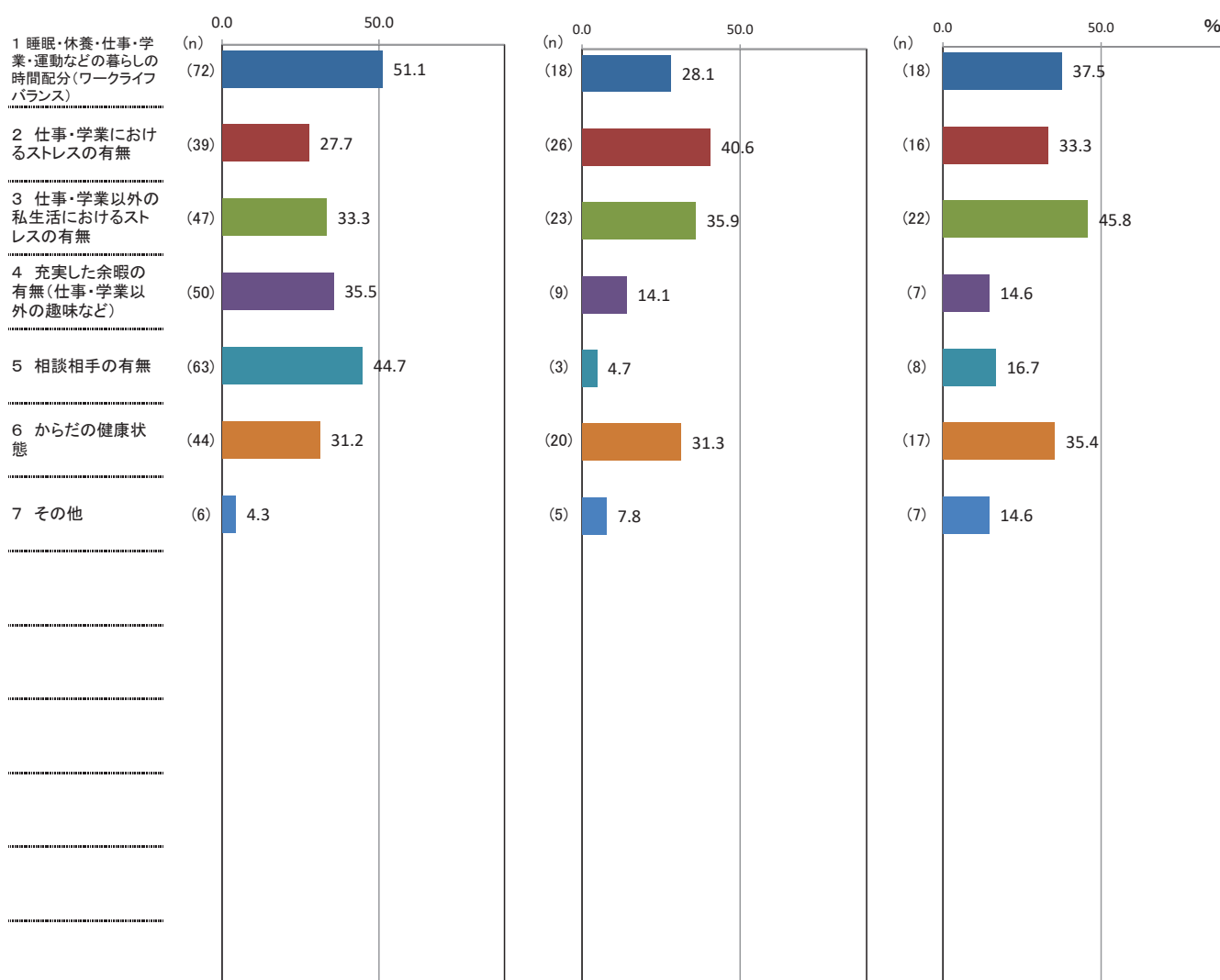
区分	計	(件)						
		1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らした時 間配分(ワー クライトバラ ンス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=154人)	313	73	43	48	56	37	52	4
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=64人)	94	18	24	12	10	4	26	0
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=44人)	90	17	25	18	10	6	12	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(こころの健康) <女性>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (321) 141 人	②「どちらともいえない」の回答 (104) 64 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (95) 48 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (72)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (26)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (22)
2	5 相談相手の有無 (63)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (23)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (18)
3	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など) (50)	6 からだの健康状態 (20)	6 からだの健康状態 (17)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(1) 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-2「①あなたはここが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<女性>

区分	計	(%)						
		1 睡眠・休 業・仕事・学 業・運動など の滞りしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」		51.1	27.7	33.3	35.5	44.7	31.2	4.3
②「どちらともいえない」		28.1	40.6	35.9	14.1	4.7	31.3	7.8
③「あまり感じない・感じない」		37.5	33.3	45.8	14.6	16.7	35.4	14.6

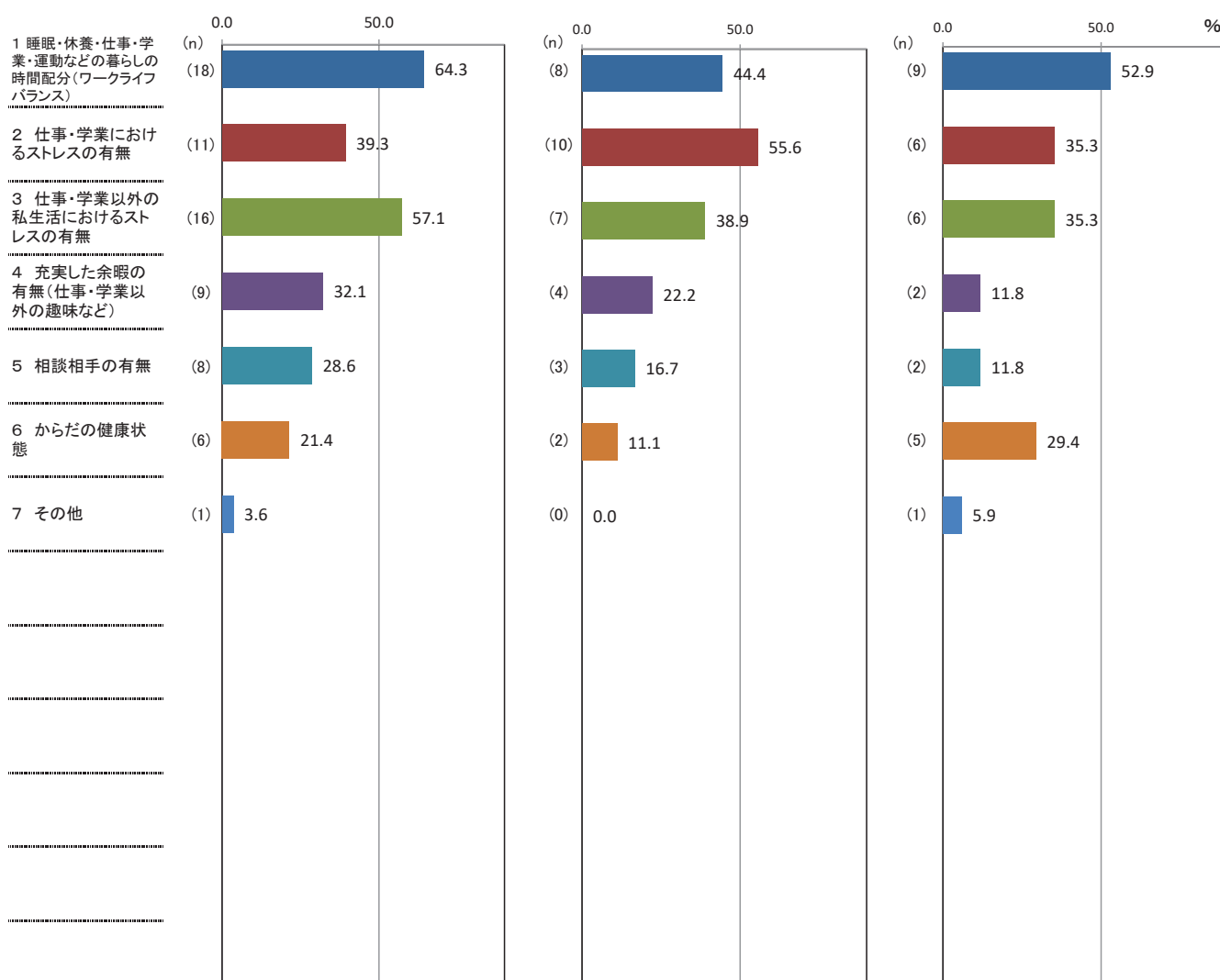
区分	計	(件)						
		1 睡眠・休 業・仕事・学 業・運動など の滞りしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=141人)	321	72	39	47	50	63	44	6
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=64人)	104	18	26	23	9	3	20	5
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=48人)	95	18	16	22	7	8	17	7

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(こころの健康) <30~39歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (69)	②「どちらともいえない」の回答 (34)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (31)
	28 人	18 人	17 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (18)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (10)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (9)
2	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (16)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (8)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (6)
3	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (11)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (7)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (6) 2位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(1) 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-2「①あなたはここでは何が健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<30~39歳>

区分	計	(%)						
		1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らした時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」		64.3	39.3	57.1	32.1	28.6	21.4	3.6
②「どちらともいえない」		44.4	55.6	38.9	22.2	16.7	11.1	0.0
③「あまり感じない・感じない」		52.9	35.3	35.3	11.8	11.8	29.4	5.9

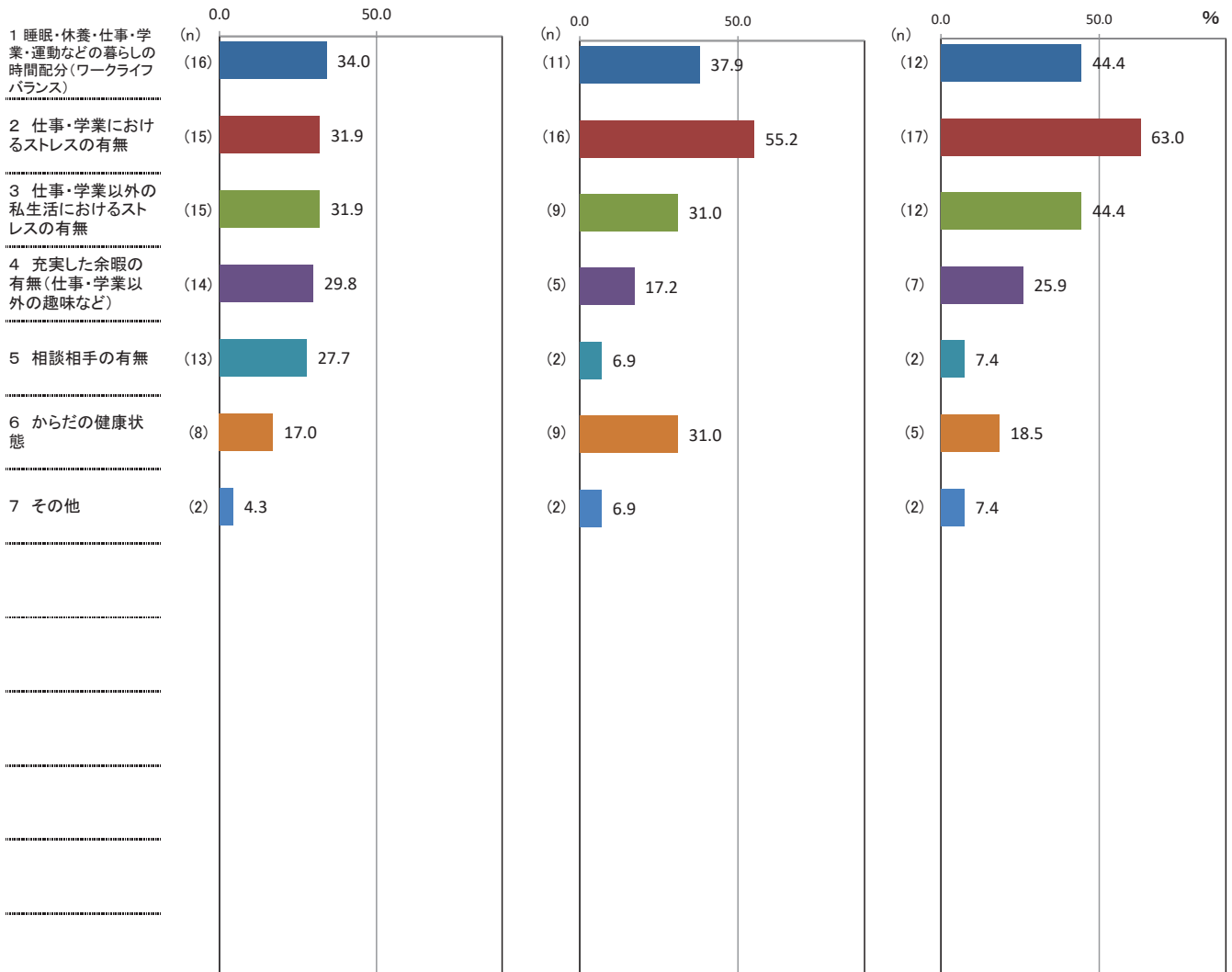
区分	計	(件)						
		1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らした時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=28人)	69	18	11	16	9	8	6	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=18人)	34	8	10	7	4	3	2	0
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=17人)	31	9	6	6	2	2	5	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(こころの健康) <40~49歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (83) 47 人	②「どちらともいえない」の回答 (54) 29 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (57) 27 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (16)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (16)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (17)
2	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (15)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (11)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (12)
3	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (15) 2位	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (9)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (12) 2位
		6 からだの健康状態 (9) 3位	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(1) 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-2「①あなたはここでは何が健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<40～49歳>

区分	計	(%)						
		1 睡眠・休 業・仕事・学 業・運動など の暮らした時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」		34.0	31.9	31.9	29.8	27.7	17.0	4.3
②「どちらともいえない」		37.9	55.2	31.0	17.2	6.9	31.0	6.9
③「あまり感じない・感じない」		44.4	63.0	44.4	25.9	7.4	18.5	7.4

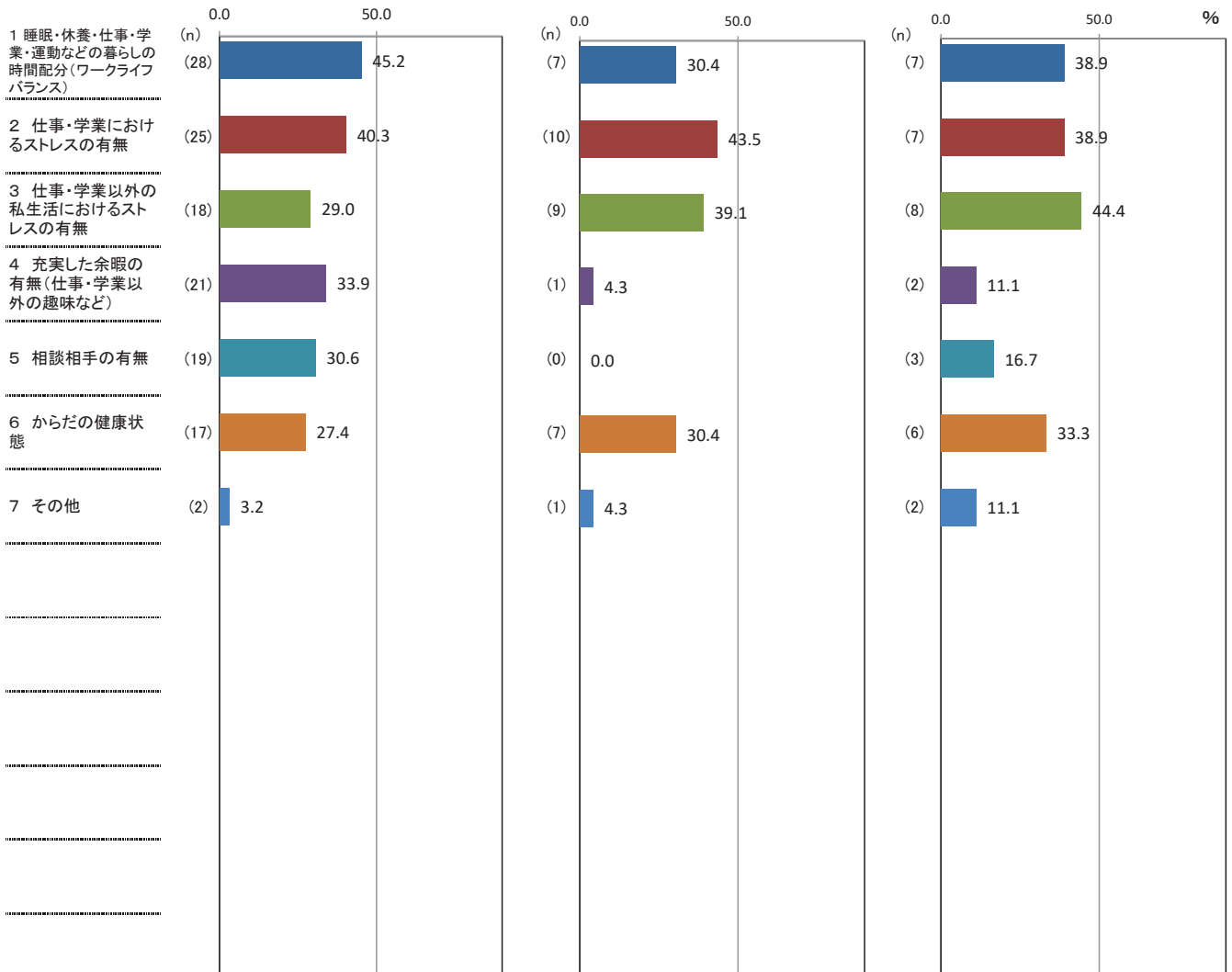
区分	計	(件)						
		1 睡眠・休 業・仕事・学 業・運動など の暮らした時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=47人)	83	16	15	15	14	13	8	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=29人)	54	11	16	9	5	2	9	2
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=27人)	57	12	17	12	7	2	5	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(こころの健康) <50~59歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (130) 62 人	②「どちらともいえない」の回答 (35) 23 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (35) 18 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (28)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (10)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (8)
2	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (25)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (9)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (7)
3	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など) (21)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (7)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (7) 2位
		6 からだの健康状態 (7) 3位	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(1) 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-2「①あなたはここが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<50～59歳>

区分	計	(%)						
		1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らした時 間配分(ワー クライファラ ンス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」		45.2	40.3	29.0	33.9	30.6	27.4	3.2
②「どちらともいえない」		30.4	43.5	39.1	4.3	0.0	30.4	4.3
③「あまり感じない・感じない」		38.9	38.9	44.4	11.1	16.7	33.3	11.1

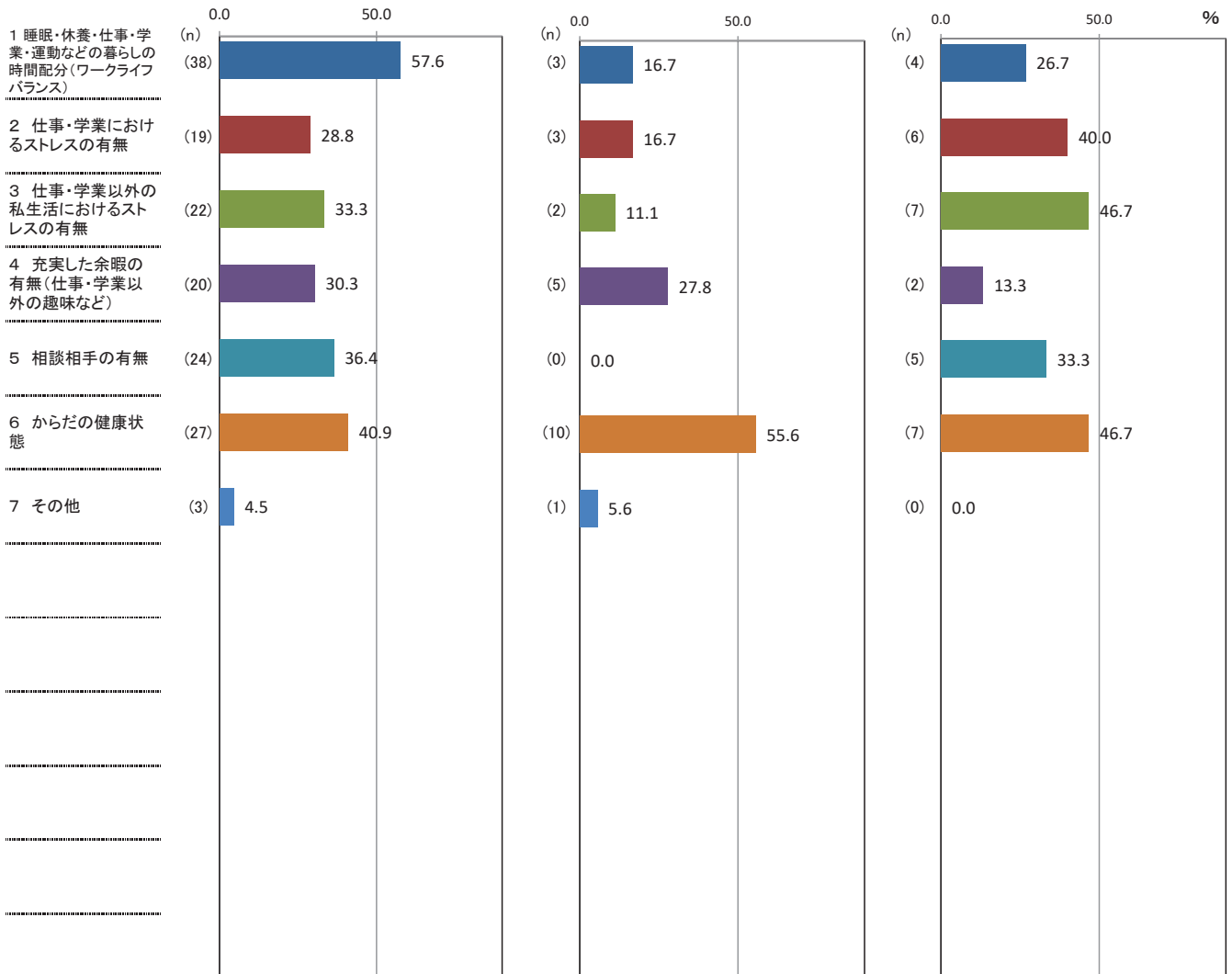
区分	計	(件)						
		1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らした時 間配分(ワー クライファラ ンス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=62人)	130	28	25	18	21	19	17	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=23人)	35	7	10	9	1	0	7	1
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=18人)	35	7	7	8	2	3	6	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(こころの健康) <60~69歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (153) 66 人	②「どちらともいえない」の回答 (24) 18 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (31) 15 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (38)	6 からだの健康状態 (10)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (7)
2	6 からだの健康状態 (27)	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など) (5)	6 からだの健康状態 (7) 1位
3	5 相談相手の有無 (24)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (3)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (6)
		2 仕事・学業におけるストレスの有無 (3) 3位	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(1) 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-2「①あなたはここが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<60歳～69歳> (%)

区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」		57.6	28.8	33.3	30.3	36.4	40.9	4.5
②「どちらともいえない」		16.7	16.7	11.1	27.8	0.0	55.6	5.6
③「あまり感じない・感じない」		26.7	40.0	46.7	13.3	33.3	46.7	0.0

(件)

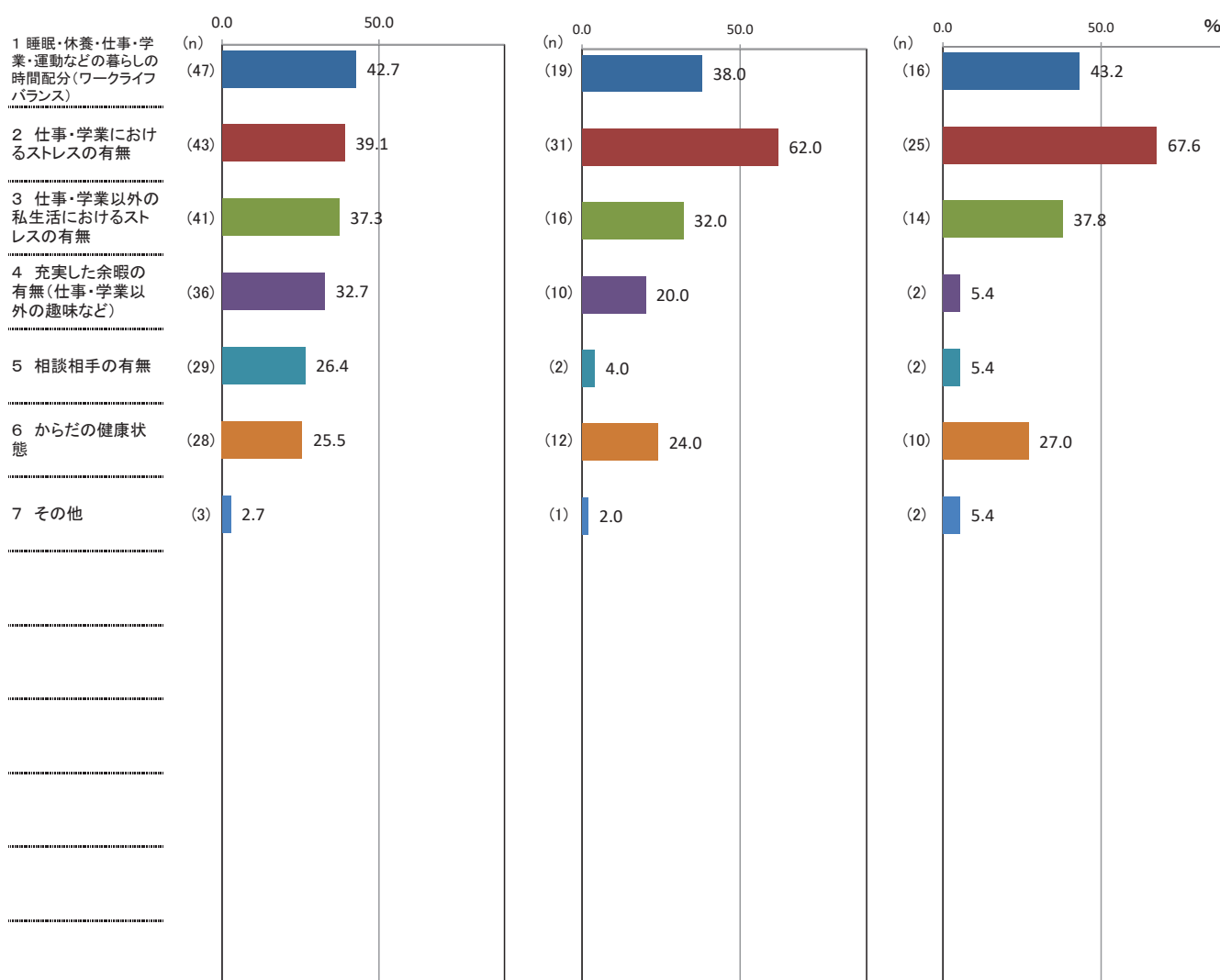
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=66人)	153	38	19	22	20	24	27	3
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=18人)	24	3	3	2	5	0	10	1
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=15人)	31	4	6	7	2	5	7	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(こころの健康) < 常用雇用者 >

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (227)	②「どちらともいえない」の回答 (91)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (71)
	110 人	50 人	37 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (47)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (31)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (25)
2	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (43)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (19)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (16)
3	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (41)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (16)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (14)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(1) 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-2「①あなたはここが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<常用雇用者>

区分	計	(%)						
		1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らした時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」		42.7	39.1	37.3	32.7	26.4	25.5	2.7
②「どちらともいえない」		38.0	62.0	32.0	20.0	4.0	24.0	2.0
③「あまり感じない・感じない」		43.2	67.6	37.8	5.4	5.4	27.0	5.4

(件)

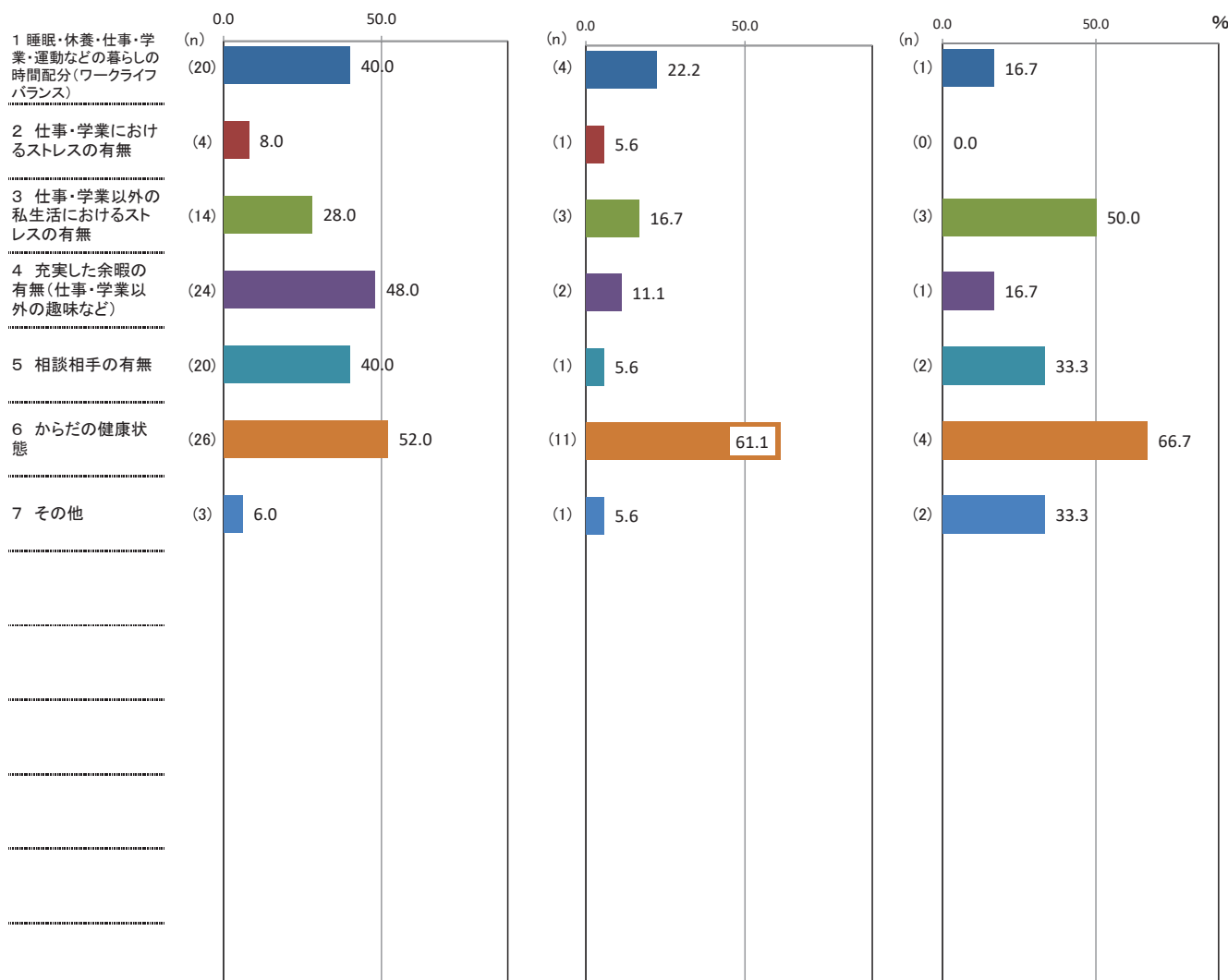
区分	計	(件)						
		1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らした時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=110人)	227	47	43	41	36	29	28	3
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=50人)	91	19	31	16	10	2	12	1
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=37人)	71	16	25	14	2	2	10	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(こころの健康) <60歳以上の無職>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (11)	②「どちらともいえない」の回答 (23)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (13)
	50 人	18 人	6 人
1	6 からだの健康状態 (26)	6 からだの健康状態 (11)	6 からだの健康状態 (4)
2	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など) (24)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (4)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (3)
3	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (20)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (3)	5 相談相手の有無 (2)
	5 相談相手の有無 (20) 3位		7 その他 (2) 3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(1) 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-2①「あなたはここが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<60歳以上の無職>

区分	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らした時 間配分(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
計							
①「感じる・やや感じる」	40.0	8.0	28.0	48.0	40.0	52.0	6.0
②「どちらともいえない」	22.2	5.6	16.7	11.1	5.6	61.1	5.6
③「あまり感じない・感じない」	16.7	0.0	50.0	16.7	33.3	66.7	33.3

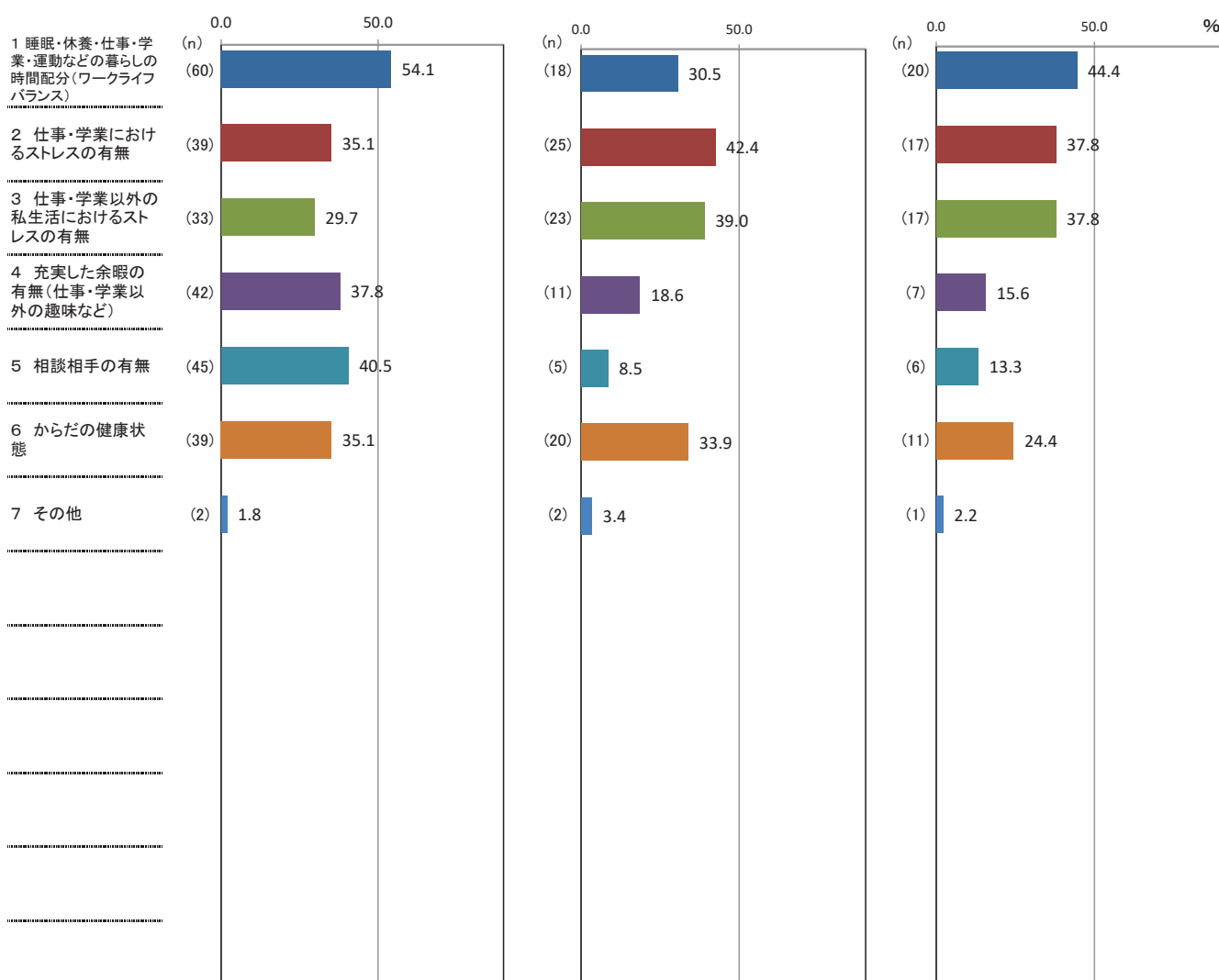
区分	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らした時 間配分(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
計	111	4	14	24	20	26	3
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=50人)							
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=18人)	23	1	3	2	1	11	1
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=6人)	13	0	3	1	2	4	2

【補足調査】(単純集計) <2世代世帯>

分野別実感の回答結果「心身の健康」(こころの健康) <2世代世帯>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (260)	②「どちらともいえない」の回答 (104)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (79)
	111 人	59 人	45 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (60)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (25)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (20)
2	5 相談相手の有無 (45)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (23)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (17)
3	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など) (42)	6 からだの健康状態 (20)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (17)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(1) 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-2「①あなたはここが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<2世代世帯>

区分	計 (%)						
	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
計							
①「感じる・やや感じる」	54.1	35.1	29.7	37.8	40.5	35.1	1.8
②「どちらともいえない」	30.5	42.4	39.0	18.6	8.5	33.9	3.4
③「あまり感じない・感じない」	44.4	37.8	37.8	15.6	13.3	24.4	2.2

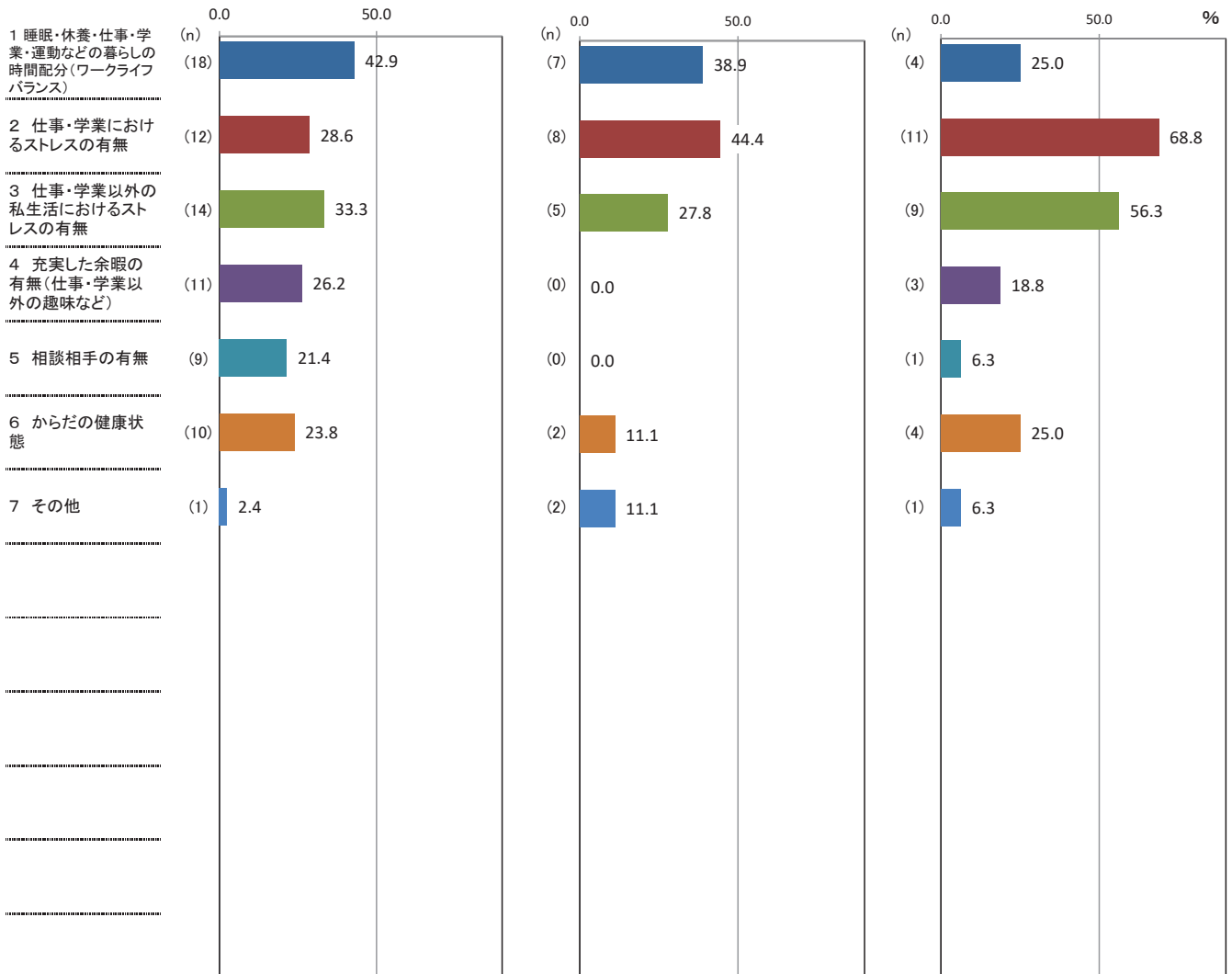
区分	計 (件)						
	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
計							
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=111人)	60	39	33	42	45	39	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=59人)	18	25	23	11	5	20	2
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=45人)	20	17	17	7	6	11	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(こころの健康) <3世代世帯>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (75)	②「どちらともいえない」の回答 (24)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (33)
	42 人	18 人	16 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (18)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (8)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (11)
2	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (14)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (7)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (9)
3	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (12)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (5)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (4)
			6 からだの健康状態 (4) 3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(1) 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-2「①あなたはここが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<3世代世帯>

区分	計 (%)						
	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
計							
①「感じる・やや感じる」	42.9	28.6	33.3	26.2	21.4	23.8	2.4
②「どちらともいえない」	38.9	44.4	27.8	0.0	0.0	11.1	11.1
③「あまり感じない・感じない」	25.0	68.8	56.3	18.8	6.3	25.0	6.3

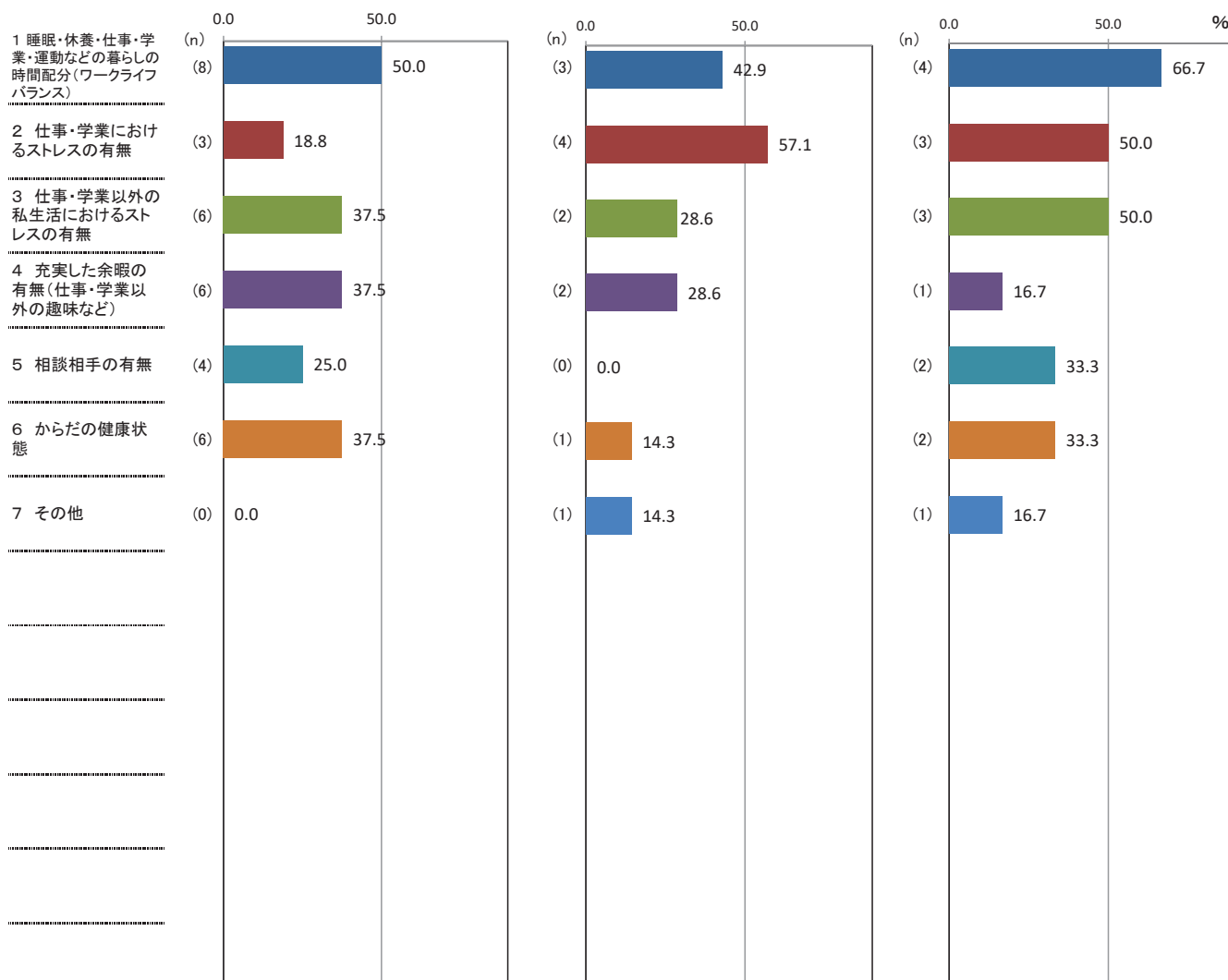
区分	計 (件)						
	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
計	75	18	12	14	11	9	10
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=42人)		7	8	5	0	0	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=18人)	24						
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=16人)	33	4	11	9	3	1	4

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(こころの健康) <その他世帯>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (33)	②「どちらともいえない」の回答 (13)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (16)
	16 人	7 人	6 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (8)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (4)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (4)
2	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (6)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (3)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (3)
3	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など) (6) 2位	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (2)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (3) 2位
	6 からだの健康状態 (6) 2位	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など) (2) 3位	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(1) 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-2「①あなたはここが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

＜その他世帯＞

区分	(%)						
	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
計							
①「感じる・やや感じる」	50.0	18.8	37.5	37.5	25.0	37.5	0.0
②「どちらともいえない」	42.9	57.1	28.6	28.6	0.0	14.3	14.3
③「あまり感じない・感じない」	66.7	50.0	50.0	16.7	33.3	33.3	16.7

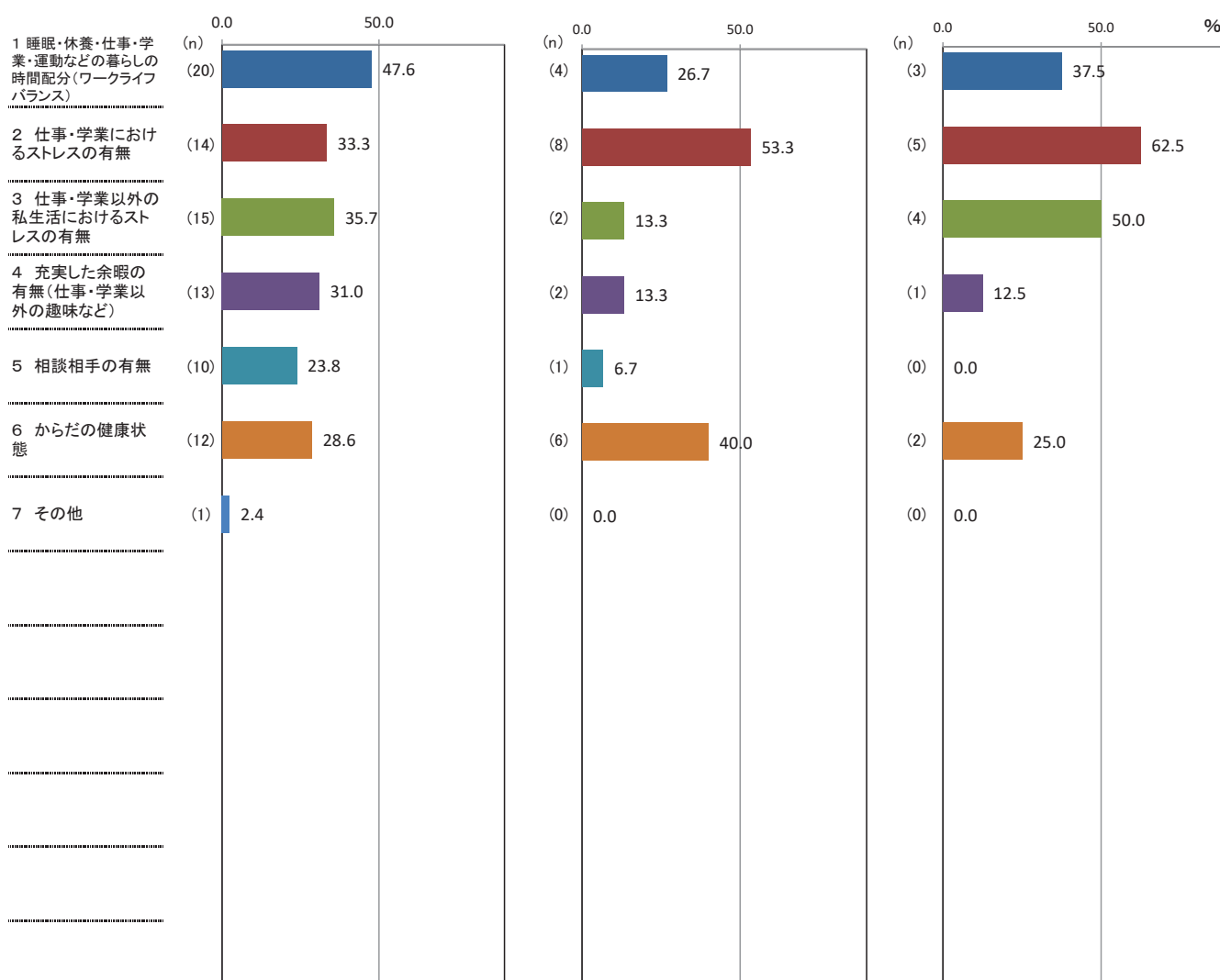
区分	(件)						
	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
計							
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=16人)	33	8	3	6	6	4	6
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=7人)	13	3	4	2	2	0	1
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=6人)	16	4	3	3	1	2	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(こころの健康) <子どもの数1人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (85) 42 人	②「どちらともいえない」の回答 (23) 15 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (15) 8 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (20)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (8)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (5)
2	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (15)	6 からだの健康状態 (6)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (4)
3	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (14)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (4)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (3)

()内の数字は件数。



【補足調査】

(1) 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-2「①あなたはここが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもの数1人>

区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」		47.6	33.3	35.7	31.0	23.8	28.6	2.4
②「どちらともいえない」		26.7	53.3	13.3	13.3	6.7	40.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		37.5	62.5	50.0	12.5	0.0	25.0	0.0

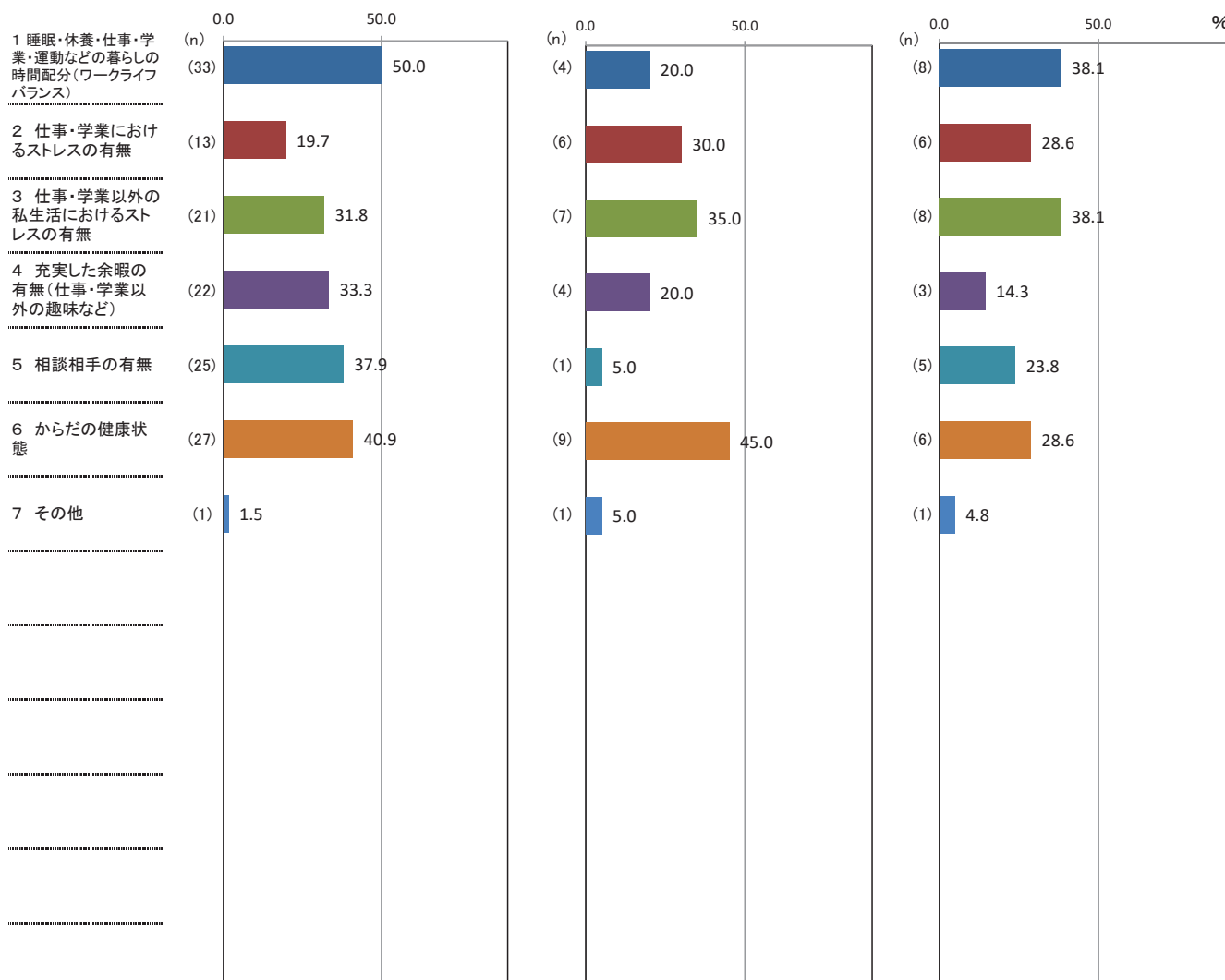
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=42人)	85	20	14	15	13	10	12	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=15人)	23	4	8	2	2	1	6	0
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=8人)	15	3	5	4	1	0	2	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(こころの健康) <子どもの数3人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (142) 66 人	②「どちらともいえない」の回答 (32) 20 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (37) 21 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (33)	6 からだの健康状態 (9)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (8)
2	6 からだの健康状態 (27)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (7)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (8) 1位
3	5 相談相手の有無 (25)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (6)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (6)
			6 からだの健康状態 (6) 3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(1) 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-2「①あなたはここが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子ども数3人>

区分	子ども数3人							
	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」		500	19.7	31.8	33.3	37.9	40.9	1.5
②「どちらともいえない」		20.0	30.0	35.0	20.0	5.0	45.0	5.0
③「あまり感じない・感じない」		38.1	28.6	38.1	14.3	23.8	28.6	4.8

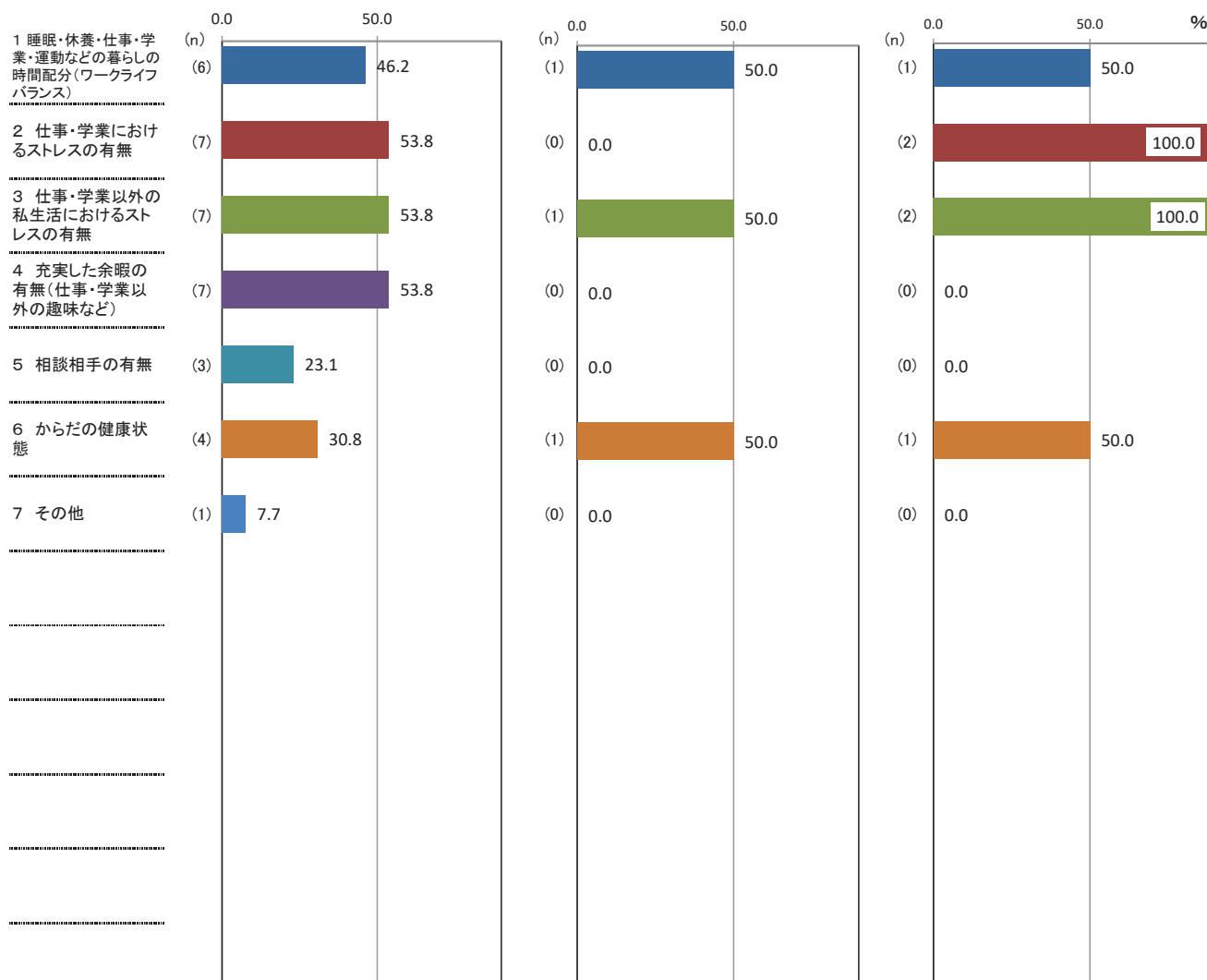
区分	子ども数3人							
	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=66人)	142	33	13	21	22	25	27	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=20人)	32	4	6	7	4	1	9	1
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=21人)	37	8	6	8	3	5	6	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(こころの健康) <子どもの数4人以上>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (35) 13 人	②「どちらともいえない」の回答 (3) 2 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (6) 2 人
1	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (7)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (1)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (2)
2	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (7) 1位	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (1)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (2) 1位
3	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など) (7) 1位	6 からだの健康状態 (1)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (1) 6 からだの健康状態 (1) 3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(1) 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-2「①あなたはここが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもの数4人以上>

区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らした時 間配分(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」		46.2	53.8	53.8	53.8	23.1	30.8	7.7
②「どちらともいえない」		50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		50.0	100.0	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0

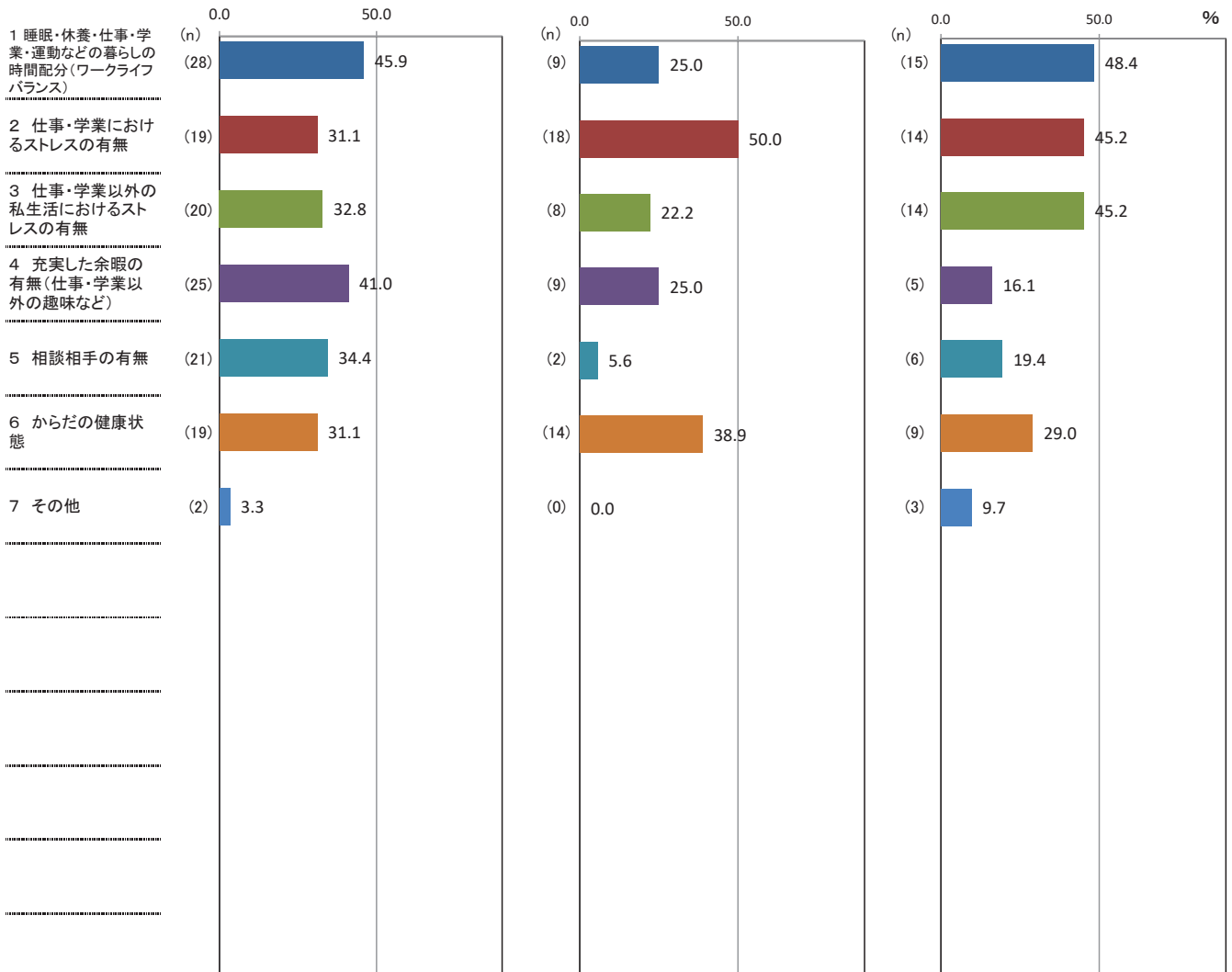
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らした時 間配分(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=13人)	35	6	7	7	7	3	4	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=2人)	3	1	0	1	0	0	1	0
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=2人)	6	1	2	2	0	0	1	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(こころの健康) <子どもはいない>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (134)	②「どちらともいえない」の回答 (60)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (66)
	61 人	36 人	31 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (28)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (18)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (15)
2	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など) (25)	6 からだの健康状態 (14)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (14)
3	5 相談相手の有無 (21)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (9)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (14)
		4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など) (9)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(1) 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-2「①あなたはここが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもははいない>

区分	計 (%)						
	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らした時 間配分(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
計							
①「感じる・やや感じる」	45.9	31.1	32.8	41.0	34.4	31.1	3.3
②「どちらともいえない」	25.0	50.0	22.2	25.0	5.6	38.9	0.0
③「あまり感じない・感じない」	48.4	45.2	45.2	16.1	19.4	29.0	9.7

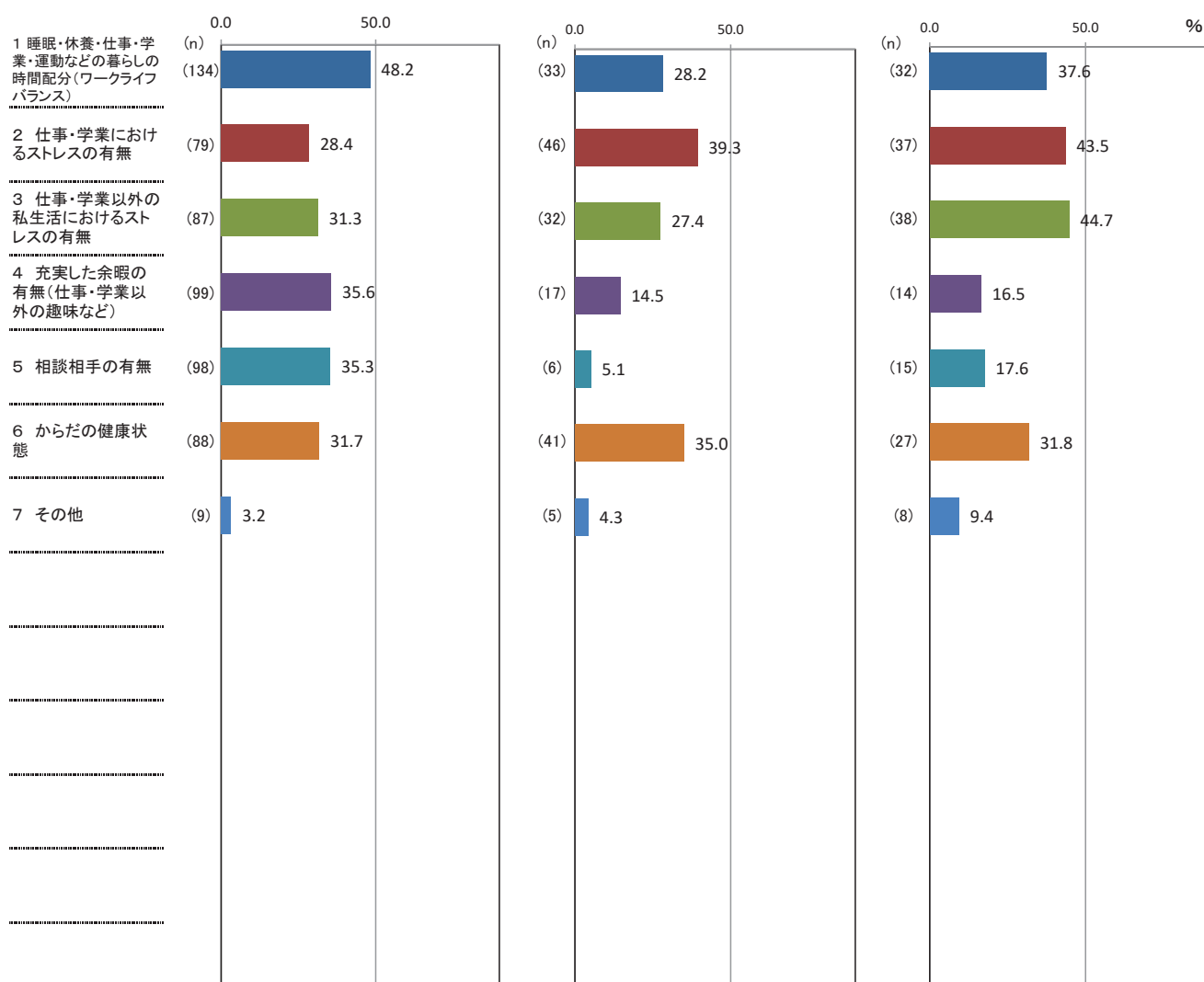
区分	計 (件)						
	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らした時 間配分(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
計	134	19	20	25	21	19	2
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=61人)	60	18	8	9	2	14	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=36人)	66	15	14	5	6	9	3

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(こころの健康) <居住年数20年以上>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (594)	②「どちらともいえない」の回答 (180)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (171)
	278 人	117 人	85 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (134)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (46)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (38)
2	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など) (99)	6 からだの健康状態 (41)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (37)
3	5 相談相手の有無 (98)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (33)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (32)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(1) 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-2「①あなたはここが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<居住年数20年以上>

区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らした時 間配分(ワー クライトバラ ンス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」		48.2	28.4	31.3	35.6	35.3	31.7	3.2
②「どちらともいえない」		28.2	39.3	27.4	14.5	5.1	35.0	4.3
③「あまり感じない・感じない」		37.6	43.5	44.7	16.5	17.6	31.8	9.4

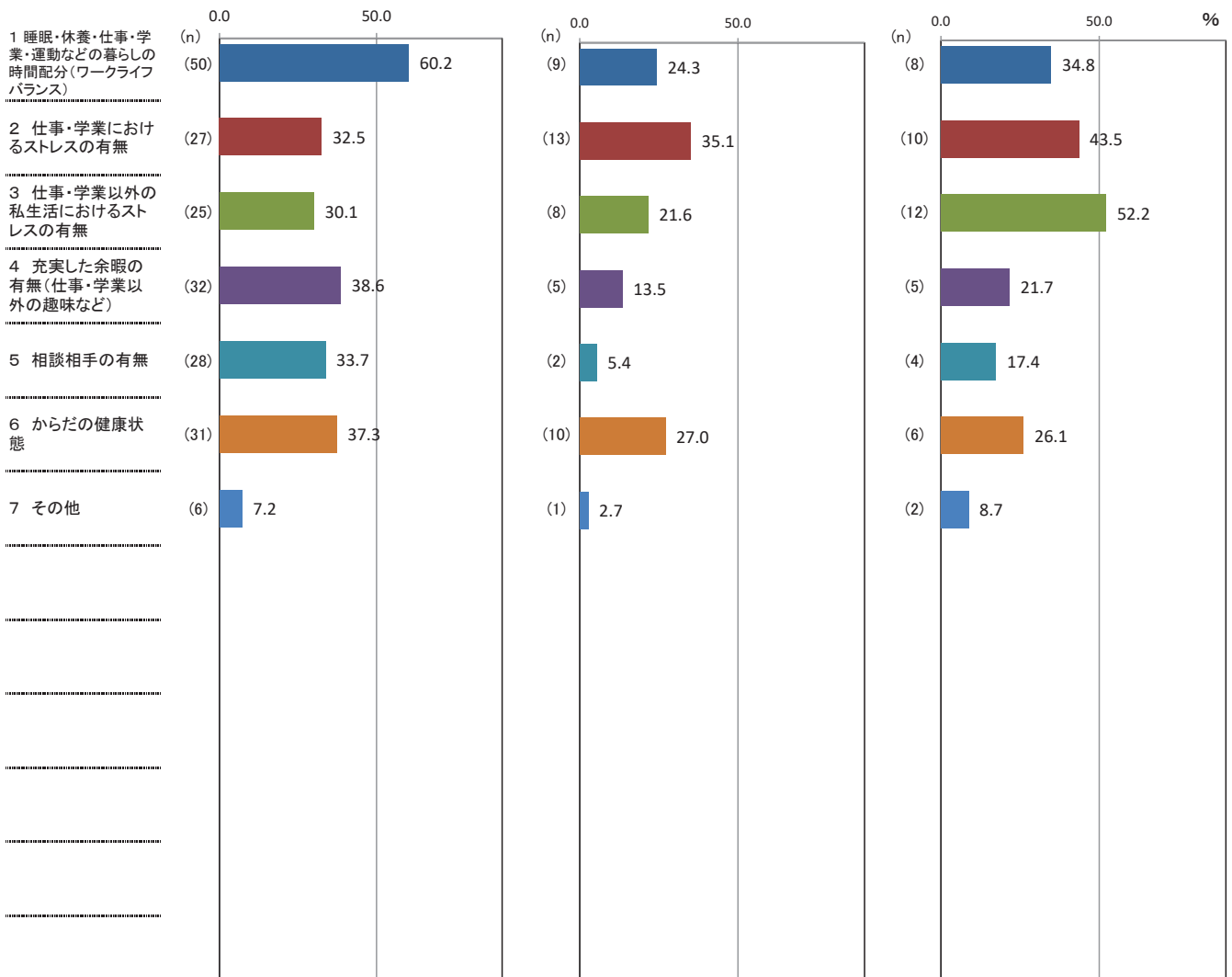
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の暮らした時 間配分(ワー クライトバラ ンス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=278人)	594	134	79	87	99	98	88	9
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=117人)	180	33	46	32	17	6	41	5
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=85人)	171	32	37	38	14	15	27	8

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(こころの健康) < 県央広域振興圏 >

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (199)	②「どちらともいえない」の回答 (48)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (47)
	83 人	37 人	23 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (50)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (13)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (12)
2	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など) (32)	6 からだの健康状態 (10)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (10)
3	6 からだの健康状態 (31)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (9)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (8)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(1) 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-2「①あなたはここが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<県央広域振興圏>

区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」		60.2	32.5	30.1	38.6	33.7	37.3	7.2
②「どちらともいえない」		24.3	35.1	21.6	13.5	5.4	27.0	2.7
③「あまり感じない・感じない」		34.8	43.5	52.2	21.7	17.4	26.1	8.7

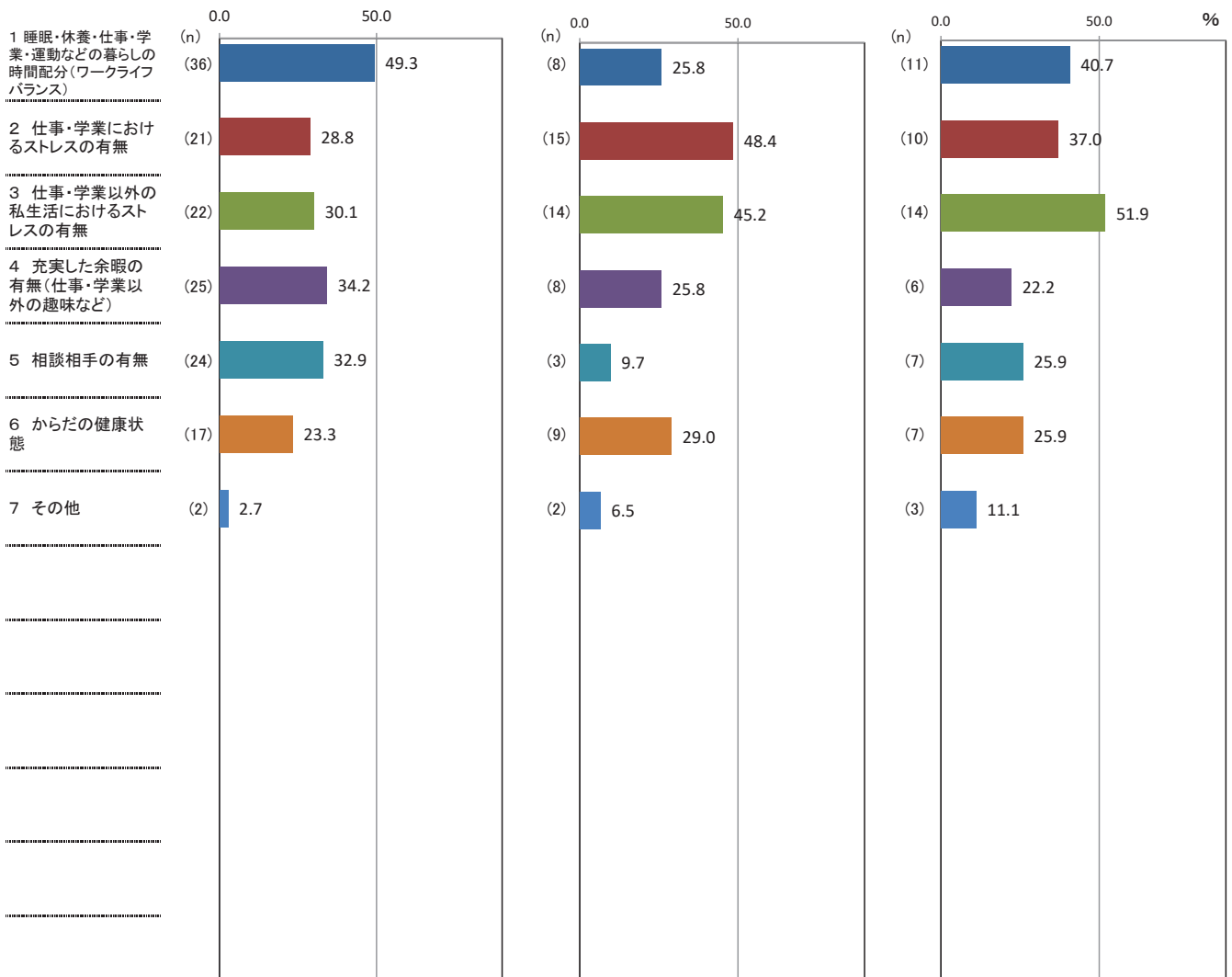
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=83人)	199	50	27	25	32	28	31	6
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=37人)	48	9	13	8	5	2	10	1
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=23人)	47	8	10	12	5	4	6	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「心身の健康」(こころの健康) < 県南広域振興圏 >

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (147)	②「どちらともいえない」の回答 (59)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (58)
	73 人	31 人	27 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (36)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (15)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (14)
2	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など) (25)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (14)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) (11)
3	5 相談相手の有無 (24)	6 からだの健康状態 (9)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (10)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(1) 心身の健康についての回答理由(問1-1(1)-2「①あなたはここが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<県南広域振興圏>

区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」		49.3	28.8	30.1	34.2	32.9	23.3	2.7
②「どちらともいえない」		25.8	48.4	45.2	25.8	9.7	29.0	6.5
③「あまり感じない・感じない」		40.7	37.0	51.9	22.2	25.9	25.9	11.1

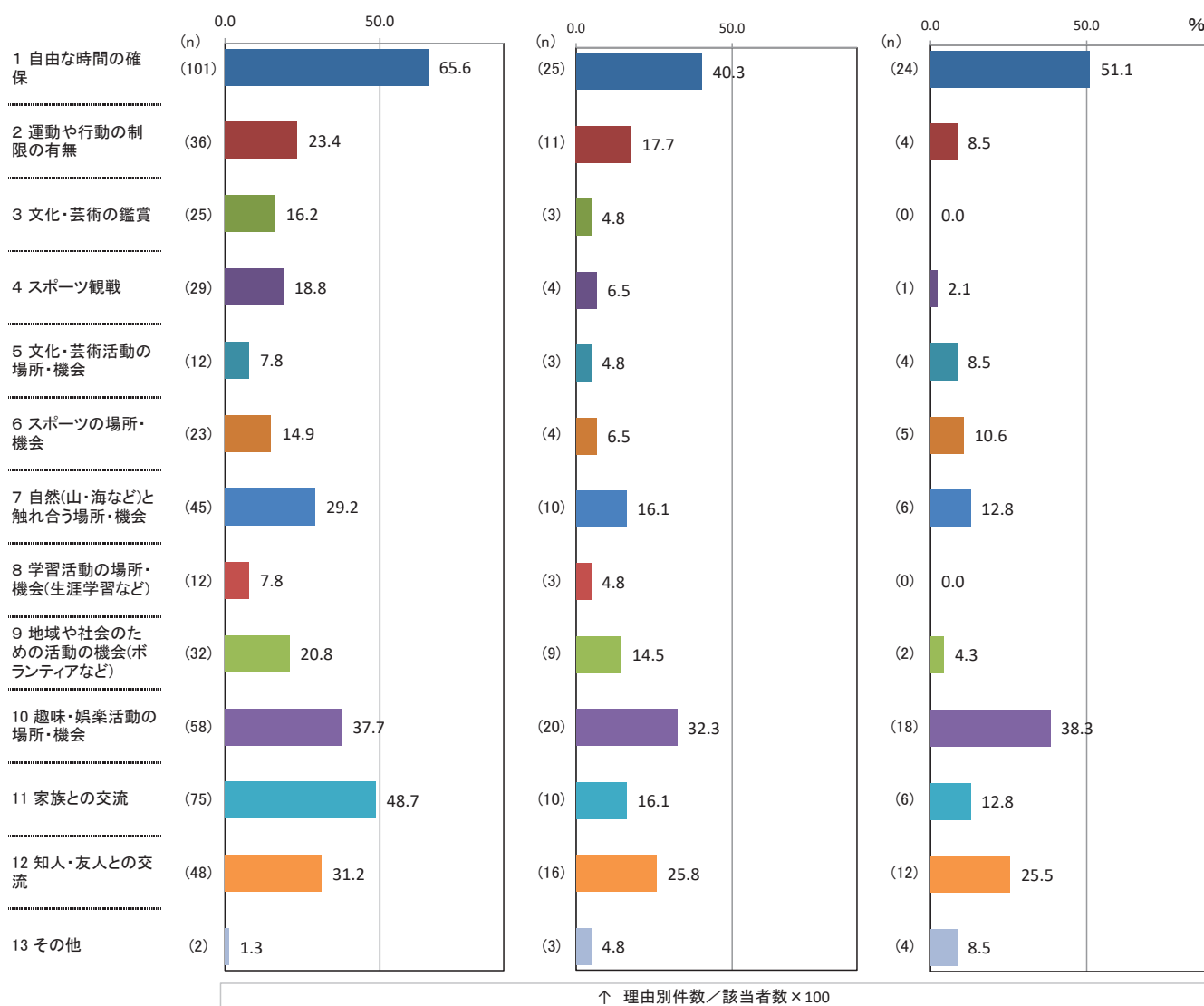
区分	計	1 睡眠・休 養・仕事・学 業・運動など の滞り(ワー クライフバ ランス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からだの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=73人)	147	36	21	22	25	24	17	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=31人)	59	8	15	14	8	3	9	2
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=27人)	58	11	10	14	6	7	7	3

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」＜男性＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (498)	②「どちらともいえない」の回答 (121)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (86)
	154 人	62 人	47 人
1	1 自由な時間の確保 (101)	1 自由な時間の確保 (25)	1 自由な時間の確保 (24)
2	11 家族との交流 (75)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (20)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (18)
3	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (58)	12 知人・友人との交流 (16)	12 知人・友人との交流 (12)

()内の数字は件数。



【補足調査】
 (2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<男性>

区分	計	(%)												
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社 会のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」		65.6	23.4	16.2	18.8	7.8	14.9	29.2	7.8	20.8	37.7	48.7	31.2	1.3
②「どちらともいえない」		40.3	17.7	4.8	6.5	4.8	6.5	16.1	4.8	14.5	32.3	16.1	25.8	4.8
③「あまり感じない・感じない」		51.1	8.5	0.0	2.1	8.5	10.6	12.8	0.0	4.3	38.3	12.8	25.5	8.5

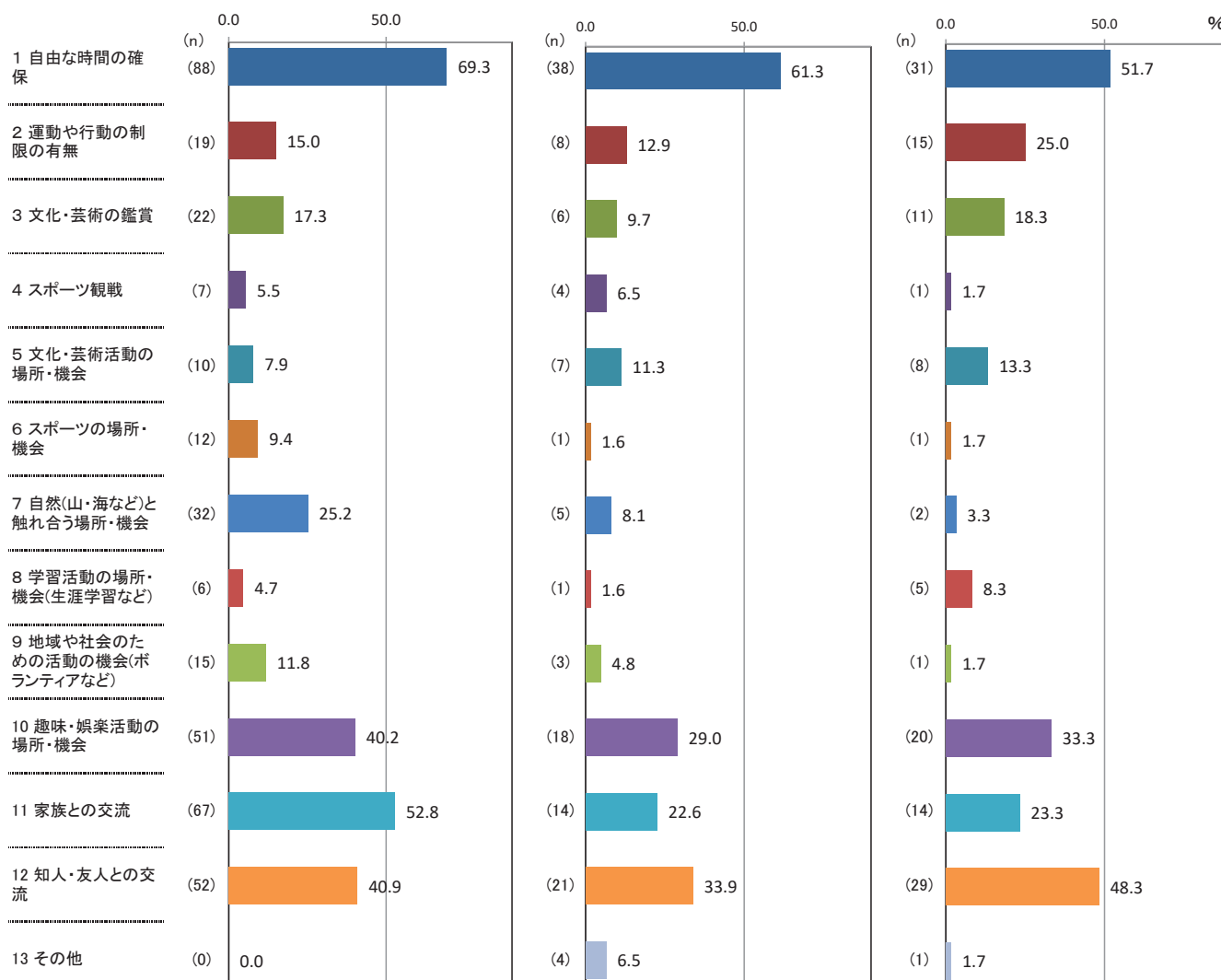
区分	計	(件)												
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社 会のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=154人)	498	101	36	25	29	12	23	45	12	32	58	75	48	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=62人)	121	25	11	3	4	3	4	10	3	9	20	10	16	3
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=47人)	86	24	4	0	1	4	5	6	0	2	18	6	12	4

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」<女性>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (381)	②「どちらともいえない」の回答 (130)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (139)
	127 人	62 人	60 人
1	1 自由な時間の確保 (88)	1 自由な時間の確保 (38)	1 自由な時間の確保 (31)
2	11 家族との交流 (67)	12 知人・友人との交流 (21)	12 知人・友人との交流 (29)
3	12 知人・友人との交流 (52)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (18)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (20)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<女性>

	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社団の会のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
計													
①「感じる・やや感じる」	69.3	15.0	17.3	5.5	7.9	9.4	25.2	4.7	11.8	40.2	52.8	40.9	0.0
②「どちらともいえない」	61.3	12.9	9.7	6.5	11.3	1.6	8.1	1.6	4.8	29.0	22.6	33.9	6.5
③「あまり感じない・感じない」	51.7	25.0	18.3	1.7	13.3	1.7	3.3	8.3	1.7	33.3	23.3	48.3	1.7

(件)

	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社団の会のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
計													
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=127人)	88	19	22	7	10	12	32	6	15	51	67	52	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=62人)	38	8	6	4	7	1	5	1	3	18	14	21	4
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=60人)	31	15	11	1	8	1	2	5	1	20	14	29	1

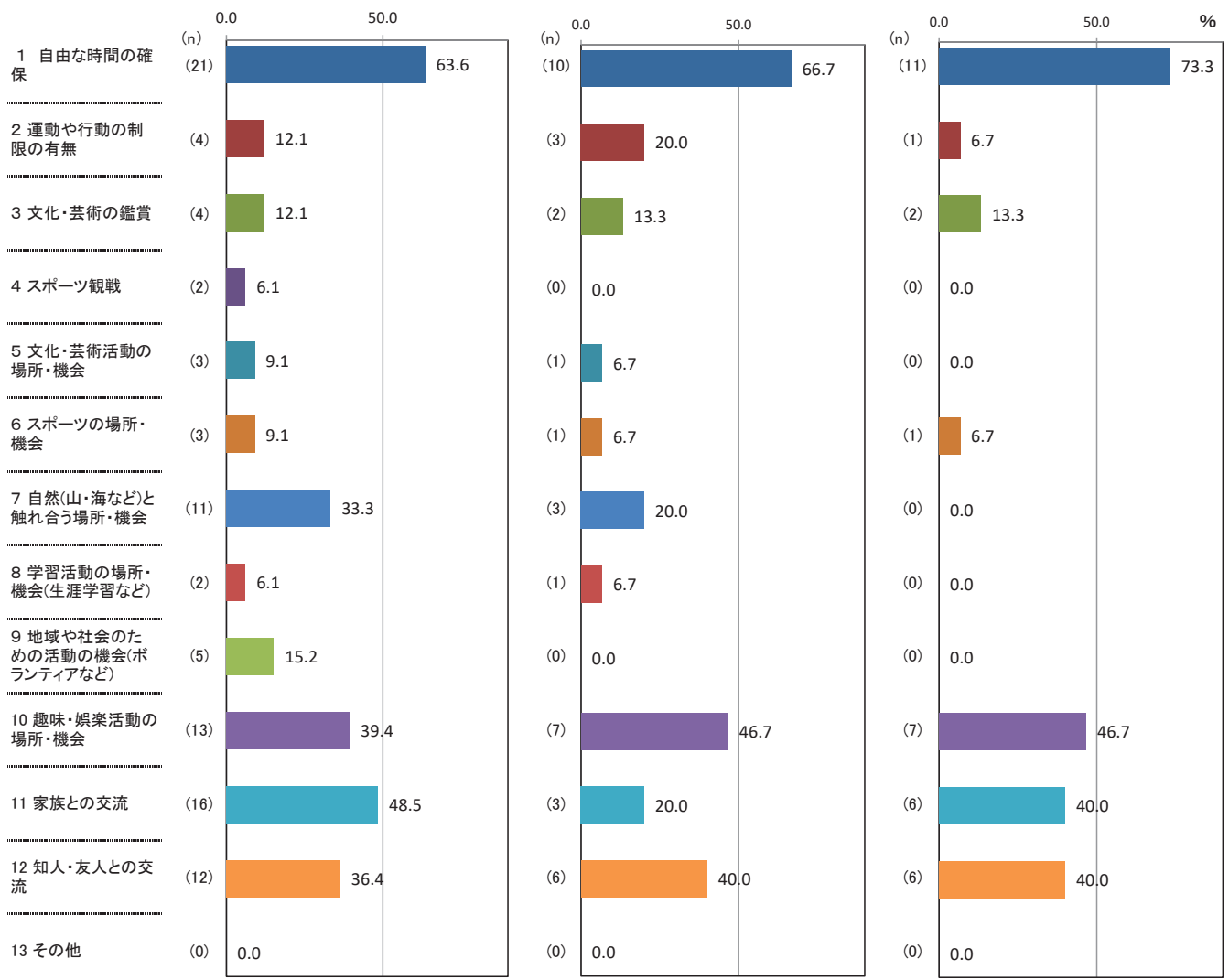
【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」<30~39歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (96)	②「どちらともいえない」の回答 (37)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (34)
	33 人	15 人	15 人
1	1 自由な時間の確保 (21)	1 自由な時間の確保 (10)	1 自由な時間の確保 (11)
2	11 家族との交流 (16)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (7)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (7)
3	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (13)	12 知人・友人との交流 (6)	11 家族との交流 (6)
			12 知人・友人との交流 (6)

3位
(6)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<30～39歳>

区分	計	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社宅のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」		63.6	12.1	12.1	6.1	9.1	9.1	33.3	6.1	15.2	39.4	48.5	36.4	0.0
②「どちらともいえない」		66.7	20.0	13.3	0.0	6.7	6.7	20.0	6.7	0.0	46.7	20.0	40.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		73.3	6.7	13.3	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	46.7	40.0	40.0	0.0

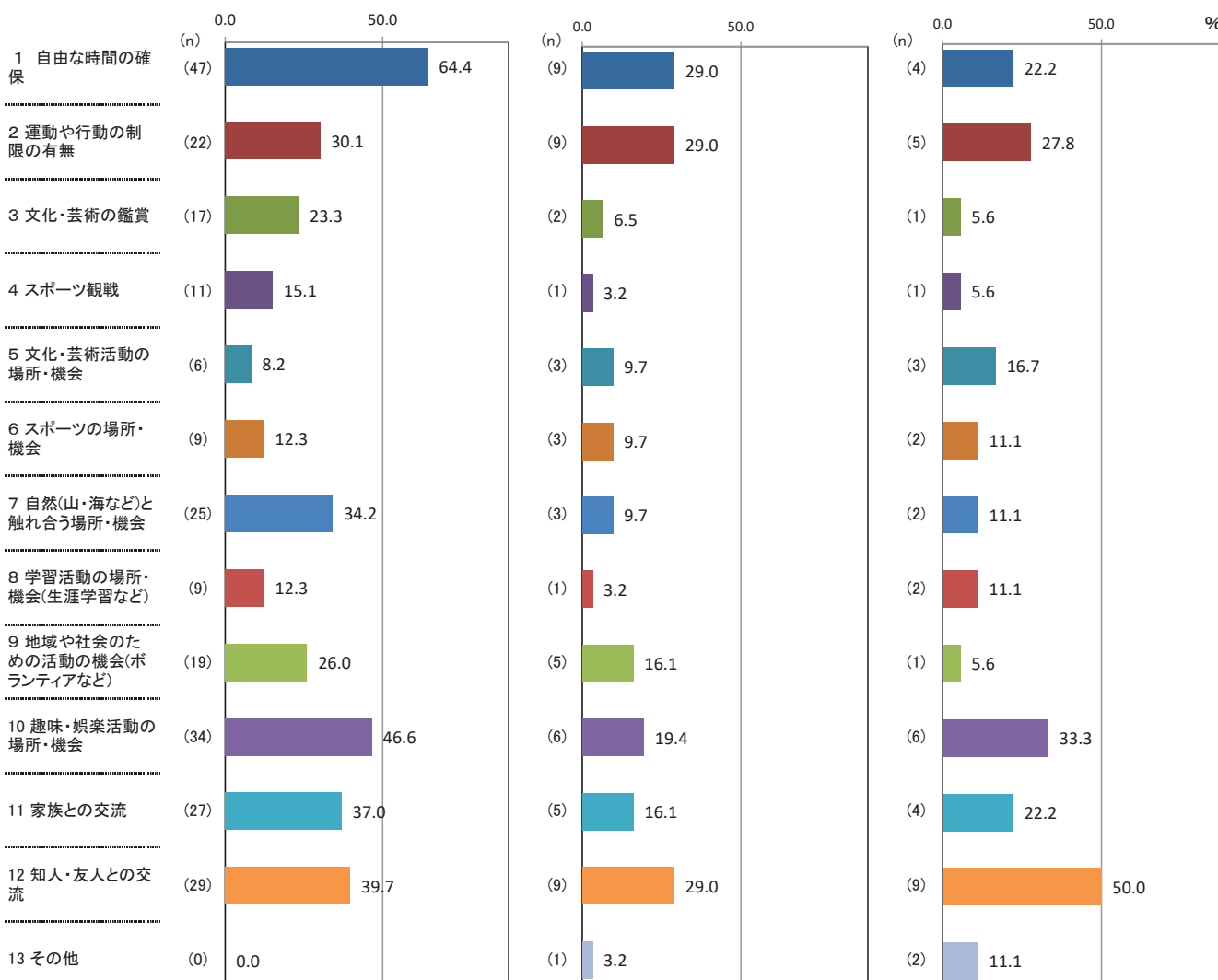
区分	計	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社宅のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=33人)	96	21	4	4	2	3	3	11	2	5	13	16	12	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=15人)	37	10	3	2	0	1	1	3	1	0	7	3	6	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=15人)	34	11	1	2	0	0	1	0	0	0	7	6	6	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」<70歳以上>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (255)	②「どちらともいえない」の回答 (57)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (42)
	73 人	31 人	18 人
1	1 自由な時間の確保 (47)	1 自由な時間の確保 (9)	12 知人・友人との交流 (9)
2	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (34)	2 運動や行動の制限の有無 (9)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (6)
3	12 知人・友人との交流 (29)	12 知人・友人との交流 (9)	2 運動や行動の制限の有無 (5)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<70歳以上> (%)

	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社団の会などの活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
計													
①「感じる・やや感じる」	64.4	30.1	23.3	15.1	8.2	12.3	34.2	12.3	26.0	46.6	37.0	39.7	0.0
②「どちらともいえない」	29.0	29.0	6.5	3.2	9.7	9.7	9.7	3.2	16.1	19.4	16.1	29.0	3.2
③「あまり感じない・感じない」	22.2	27.8	5.6	5.6	16.7	11.1	11.1	11.1	5.6	33.3	22.2	50.0	11.1

(件)

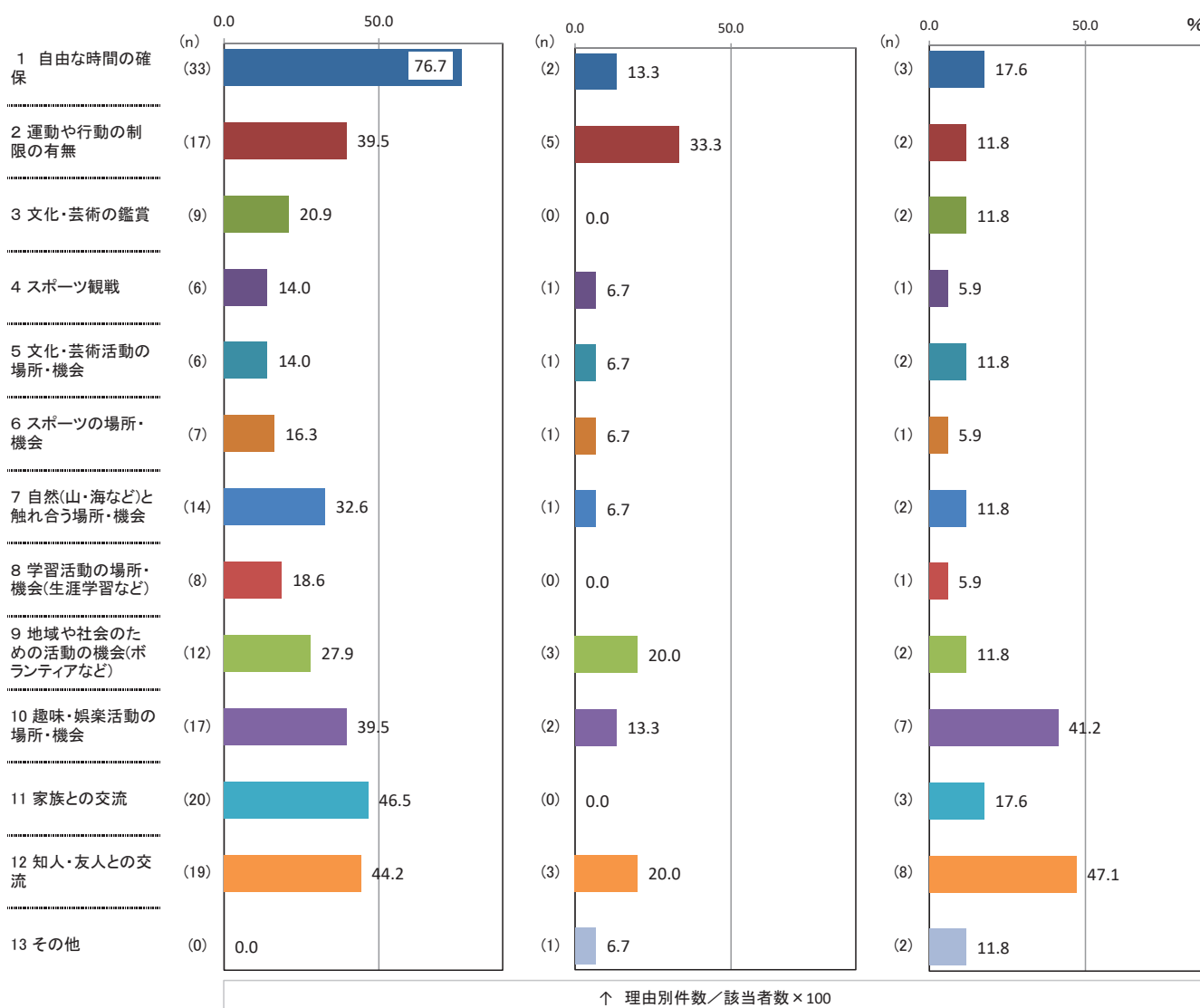
	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社団の会などの活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
計													
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=73人)	47	22	17	11	6	9	25	9	19	34	27	29	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=31人)	9	9	2	1	3	3	3	1	5	6	5	9	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=18人)	4	5	1	1	3	2	2	2	1	6	4	9	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」<60歳以上の無職>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (168)		②「どちらともいえない」の回答 (20)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (36)	
	43 人		15 人		17 人	
1	1 自由な時間の確保 (33)		2 運動や行動の制限の有無 (5)		12 知人・友人との交流 (8)	
2	11 家族との交流 (20)		9 地域や社会のための活動の機会(ボランティアなど) (3)		10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (7)	
3	12 知人・友人との交流 (19)		12 知人・友人との交流 (3)	2位	1 自由な時間の確保 (3)	
					11 家族との交流 (3)	3位

()内の数字は件数。



【補足調査】

(2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<60歳以上の無職>

	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社宅のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
計													
①「感じる・やや感じる」	76.7	39.5	20.9	14.0	14.0	16.3	32.6	18.6	27.9	39.5	46.5	44.2	0.0
②「どちらともいえない」	13.3	33.3	0.0	6.7	6.7	6.7	6.7	0.0	20.0	13.3	0.0	20.0	6.7
③「あまり感じない・感じない」	17.6	11.8	11.8	5.9	11.8	5.9	11.8	5.9	11.8	41.2	17.6	47.1	11.8

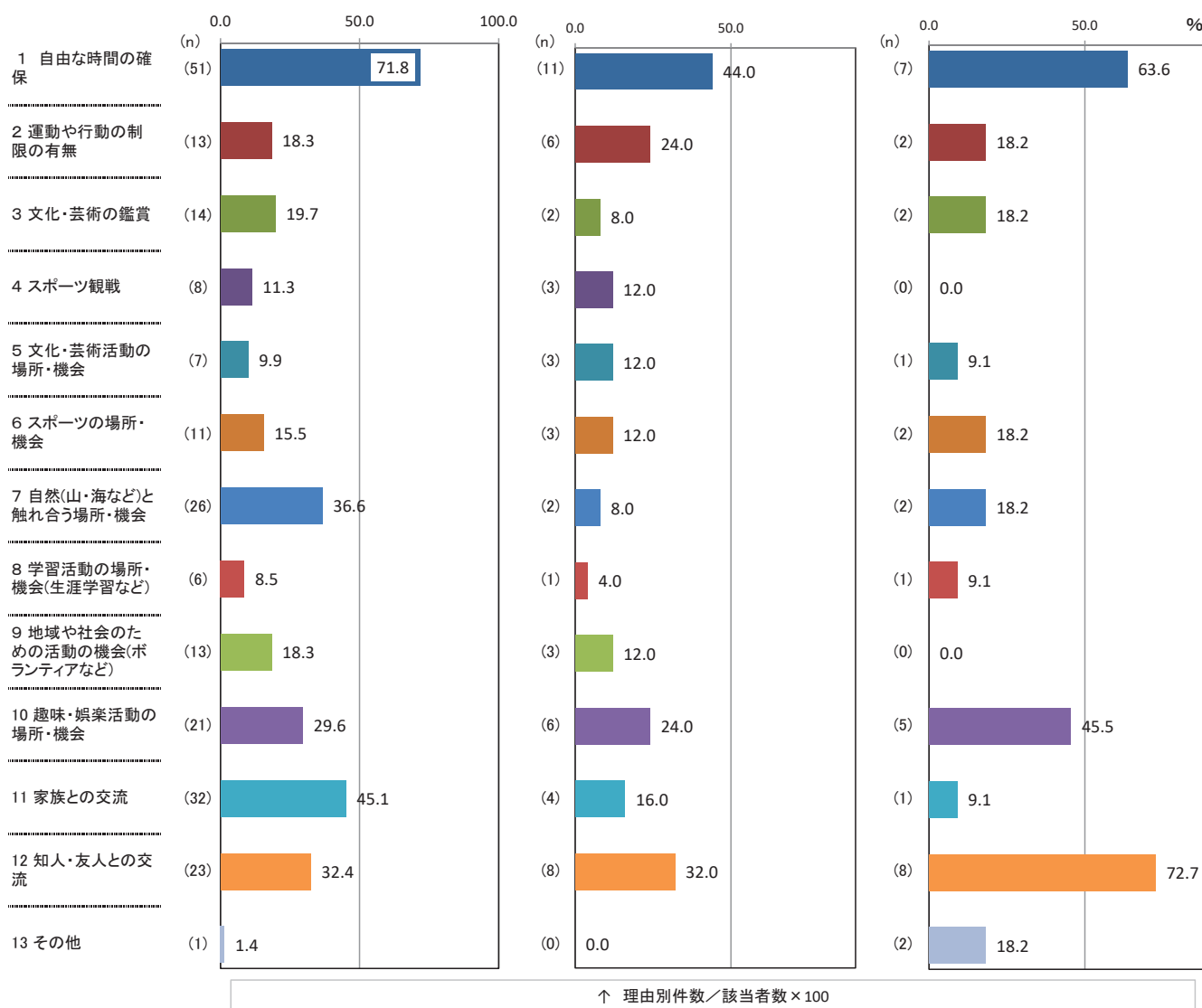
	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社宅のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
計													
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=43人)	168	33	17	9	6	7	14	8	12	17	20	19	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=15人)	20	2	5	0	1	1	1	0	3	2	0	3	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=17人)	36	3	2	2	1	2	1	2	2	7	3	8	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」＜夫婦のみ＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (226)	②「どちらともいえない」の回答 (52)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (33)
	71 人	25 人	11 人
1	1 自由な時間の確保 (51)	1 自由な時間の確保 (11)	12 知人・友人との交流 (8)
2	11 家族との交流 (32)	12 知人・友人との交流 (8)	1 自由な時間の確保 (7)
3	7 自然(山・海など)と触れ合う場所・機会 (26)	2 運動や行動の制限の有無 (6)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (5)
		10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (6)	

()内の数字は件数。



【補足調査】

(2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<夫婦のみ>

	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社宅のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
計													
①「感じる・やや感じる」	71.8	18.3	19.7	11.3	9.9	15.5	36.6	8.5	18.3	29.6	45.1	32.4	1.4
②「どちらともいえない」	44.0	24.0	8.0	12.0	12.0	12.0	8.0	4.0	12.0	24.0	16.0	32.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」	63.6	18.2	18.2	0.0	9.1	18.2	18.2	9.1	0.0	45.5	9.1	72.7	18.2

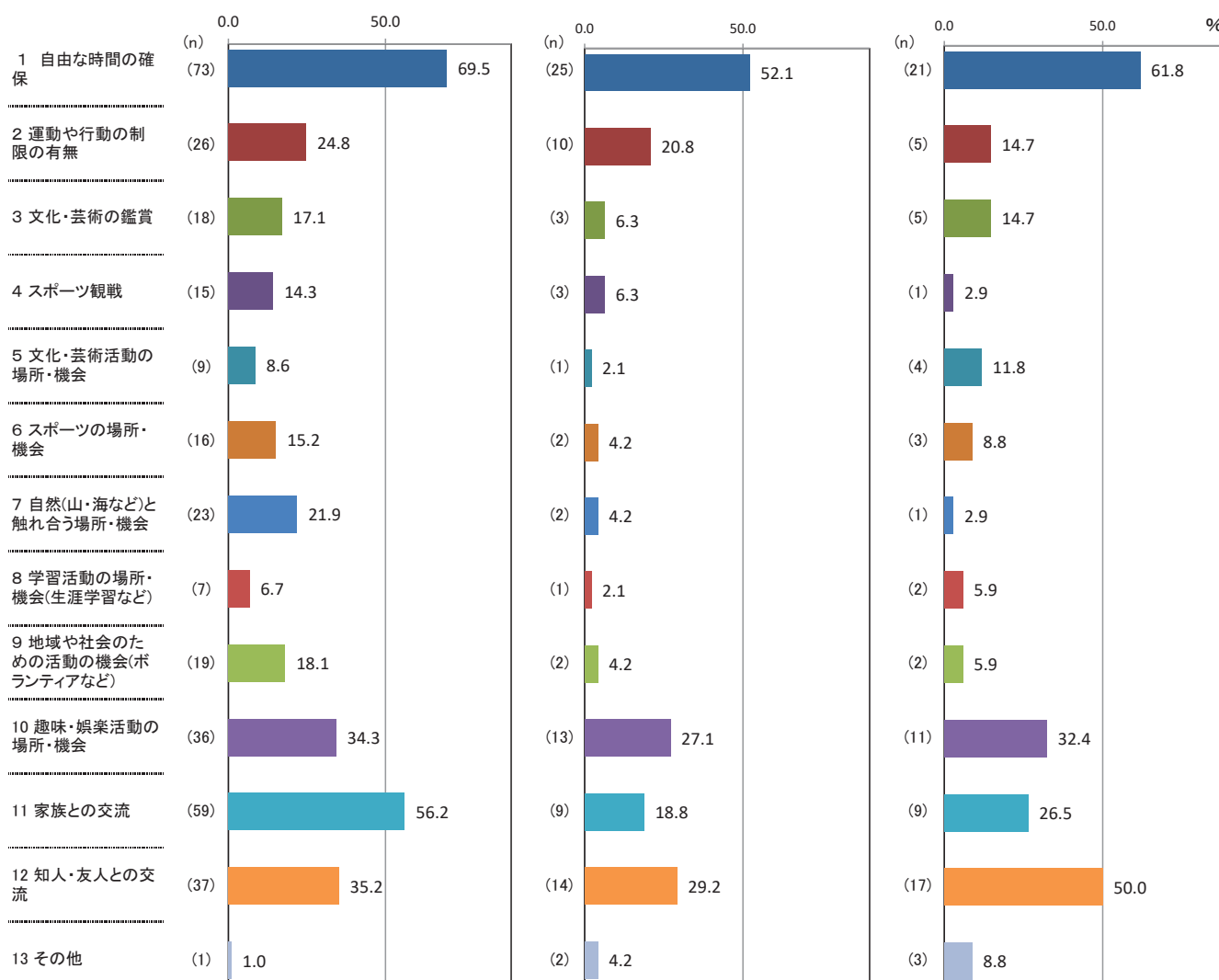
	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社宅のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
計													
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=71人)	226	51	13	14	8	7	11	26	6	13	21	32	23
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=25人)	52	11	6	2	3	3	2	1	3	6	4	8	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=11人)	33	7	2	2	0	1	2	1	0	5	1	8	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」<子どもの数2人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (339)	②「どちらともいえない」の回答 (87)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (84)
	105 人	48 人	34 人
1	1 自由な時間の確保 (73)	1 自由な時間の確保 (25)	1 自由な時間の確保 (21)
2	11 家族との交流 (59)	12 知人・友人との交流 (14)	12 知人・友人との交流 (17)
3	12 知人・友人との交流 (37)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (13)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (11)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもの数2人>

区分	計	(%)												
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社団の会などの活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」		69.5	24.8	17.1	14.3	8.6	15.2	21.9	6.7	18.1	34.3	56.2	35.2	1.0
②「どちらともいえない」		52.1	20.8	6.3	6.3	2.1	4.2	4.2	2.1	4.2	27.1	18.8	29.2	4.2
③「あまり感じない・感じない」		61.8	14.7	14.7	2.9	11.8	8.8	2.9	5.9	5.9	32.4	26.5	50.0	8.8

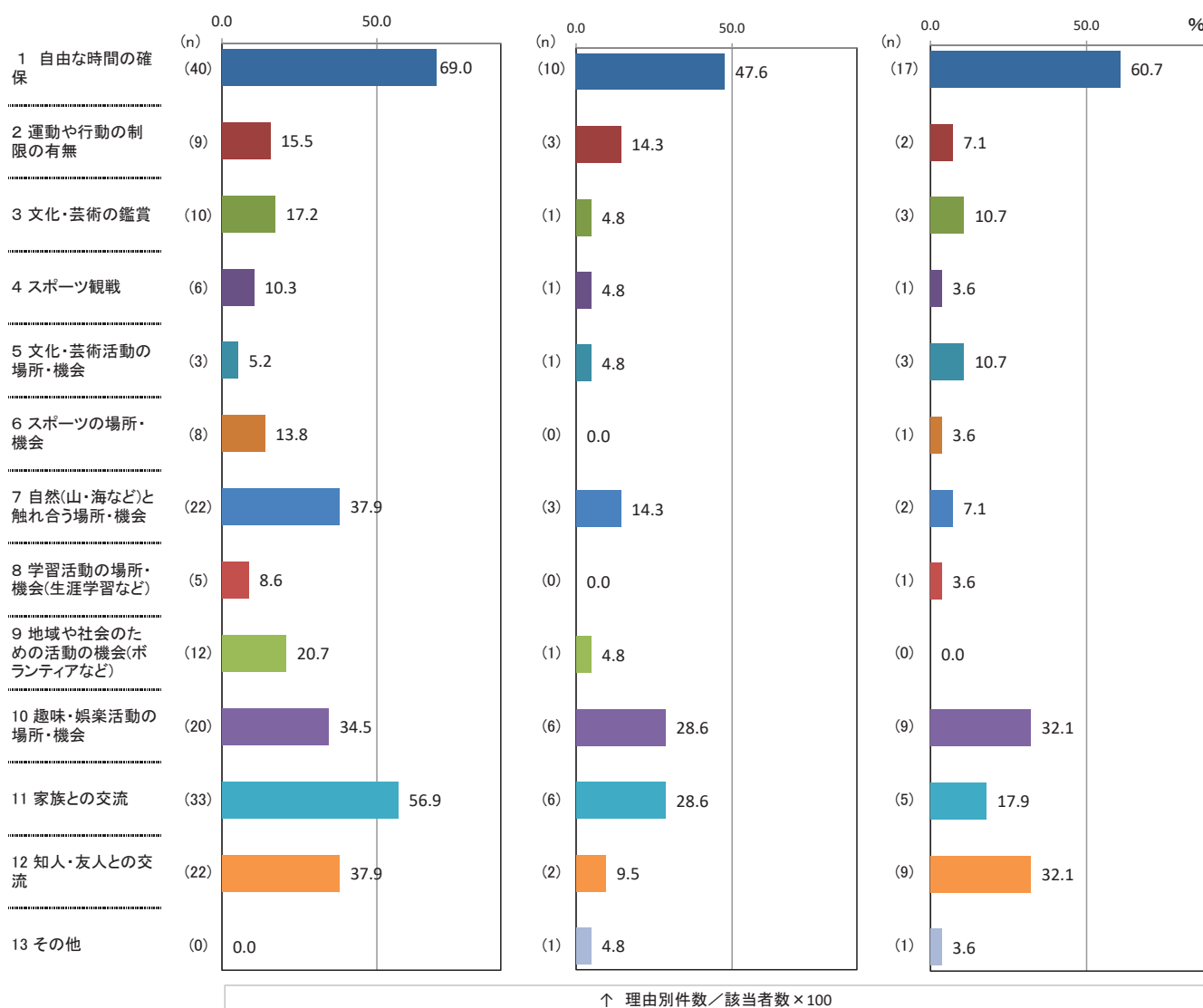
区分	計	(件)												
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社団の会などの活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=105人)	339	73	26	18	15	9	16	23	7	19	36	59	37	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=48人)	87	25	10	3	3	1	2	2	1	2	13	9	14	2
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=34人)	84	21	5	5	1	4	3	1	2	2	11	9	17	3

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」<子どもの数3人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (190)	②「どちらともいえない」の回答 (35)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (54)
	58 人	21 人	28 人
1	1 自由な時間の確保 (40)	1 自由な時間の確保 (10)	1 自由な時間の確保 (17)
2	11 家族との交流 (33)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (6)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (9)
3	7 自然(山・海など)と触れ合う場所・機会 (22)	11 家族との交流 (6)	12 知人・友人との交流 (9)
	12 知人・友人との交流 (22)		

()内の数字は件数。



【補足調査】

(2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもの数3人>

区分	計	(%)												
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社宅のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」		69.0	15.5	17.2	10.3	5.2	13.8	37.9	8.6	20.7	34.5	56.9	37.9	0.0
②「どちらともいえない」		47.6	14.3	4.8	4.8	4.8	0.0	14.3	0.0	4.8	28.6	28.6	9.5	4.8
③「あまり感じない・感じない」		60.7	7.1	10.7	3.6	10.7	3.6	7.1	3.6	0.0	32.1	17.9	32.1	3.6

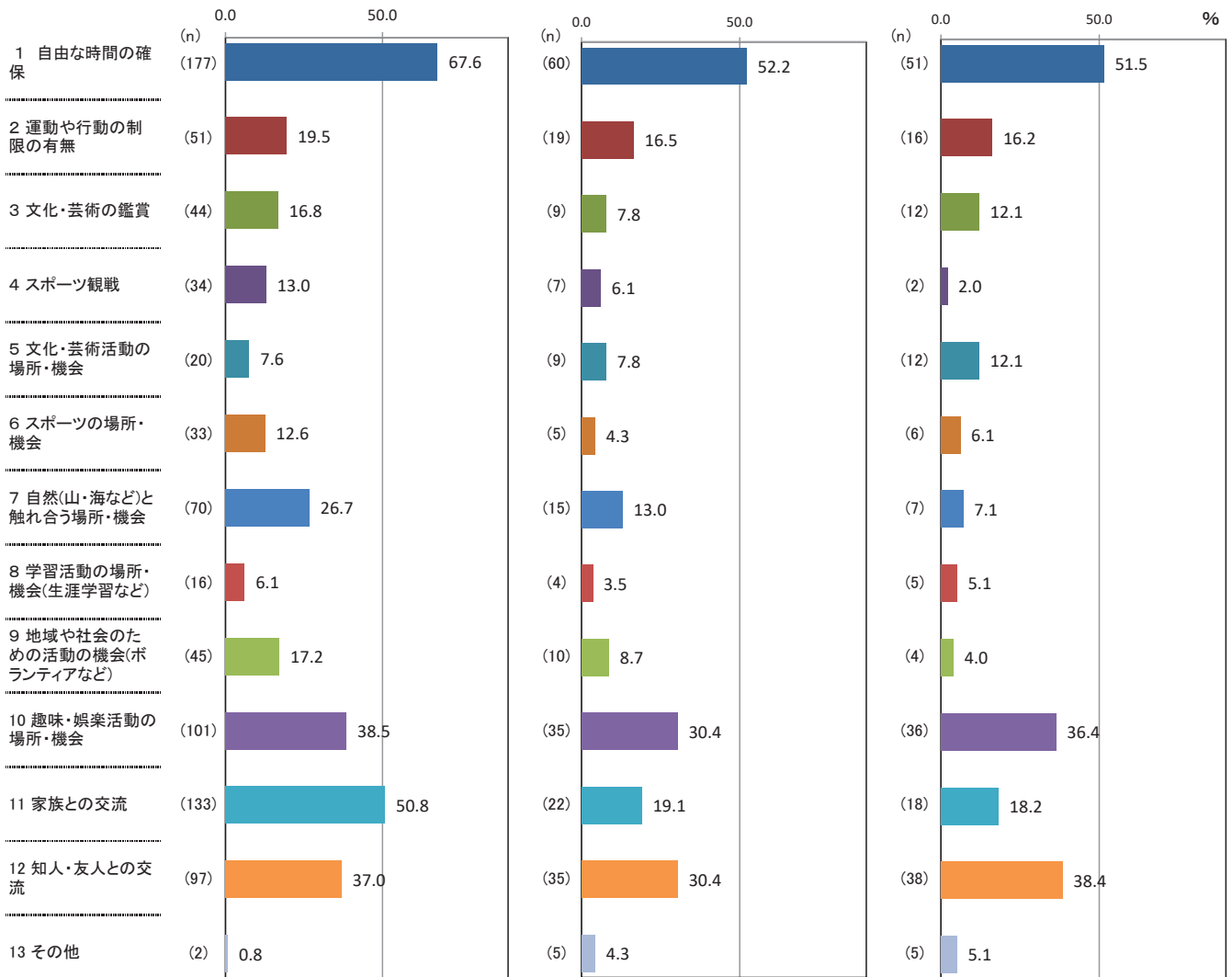
区分	計	(件)												
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社宅のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=58人)	190	40	9	10	6	3	8	22	5	12	20	33	22	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=21人)	35	10	3	1	1	1	0	3	0	1	6	6	2	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=28人)	54	17	2	3	1	3	1	2	1	0	9	5	9	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」＜居住年数20年以上＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (823)	②「どちらともいえない」の回答 (235)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (212)
	262 人	115 人	99 人
1	1 自由な時間の確保 (177)	1 自由な時間の確保 (60)	1 自由な時間の確保 (51)
2	11 家族との交流 (133)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (35)	12 知人・友人との交流 (38)
3	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (101)	12 知人・友人との交流 (35) 2位	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (36)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<居住年数20年以上>

	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社団の会のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
計													
①「感じる・やや感じる」	67.6	19.5	16.8	13.0	7.6	12.6	26.7	6.1	17.2	38.5	50.8	37.0	0.8
②「どちらともいえない」	52.2	16.5	7.8	6.1	7.8	4.3	13.0	3.5	8.7	30.4	19.1	30.4	4.3
③「あまり感じない・感じない」	51.5	16.2	12.1	2.0	12.1	6.1	7.1	5.1	4.0	36.4	18.2	38.4	5.1

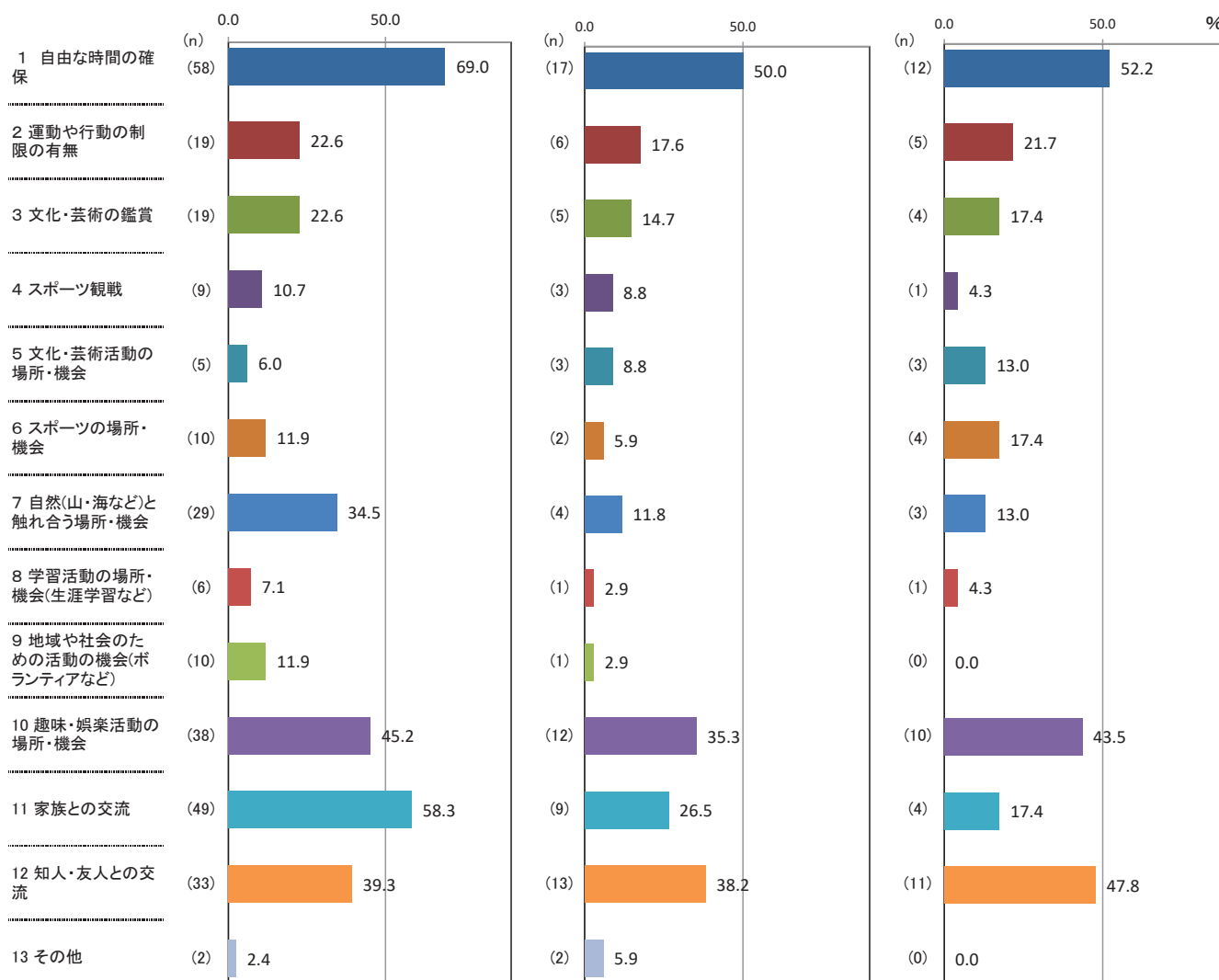
	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社団の会のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
計													
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=262人)	177	51	44	34	20	33	70	16	45	101	133	97	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=115人)	60	19	9	7	9	5	15	4	10	35	22	35	5
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=99人)	51	16	12	2	12	6	7	5	4	36	18	38	5

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」＜県央広域振興圏＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (287)	②「どちらともいえない」の回答 (78)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (58)
	84 人	34 人	23 人
1	1 自由な時間の確保 (58)	1 自由な時間の確保 (17)	1 自由な時間の確保 (12)
2	11 家族との交流 (49)	12 知人・友人との交流 (13)	12 知人・友人との交流 (11)
3	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (38)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (12)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (10)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<県央広域振興圏>

	1 自由な時間 の確保	2 運動や行 動の制限の 有無	3 文化・芸術 の鑑賞	4 スポーツ観 戦	5 文化・芸術 活動の場所・ 機会	6 スポーツの 場所・機会	7 自然山・ 海などと触 れ合う場所・ 機会	8 学習活動 の場所・機会 (生涯学習な ど)	9 地域や社 会のための 活動の機会 (ボランティア など)	10 趣味・娯 楽活動の場 所・機会	11 家族との 交流	12 知人・友 人との交流	13 その他
計													
①「感じる・やや感じる」	69.0	22.6	22.6	10.7	6.0	11.9	34.5	7.1	11.9	45.2	58.3	39.3	2.4
②「どちらともいえない」	50.0	17.6	14.7	8.8	8.8	5.9	11.8	2.9	2.9	35.3	26.5	38.2	5.9
③「あまり感じない・感じない」	52.2	21.7	17.4	4.3	13.0	17.4	13.0	4.3	0.0	43.5	17.4	47.8	0.0

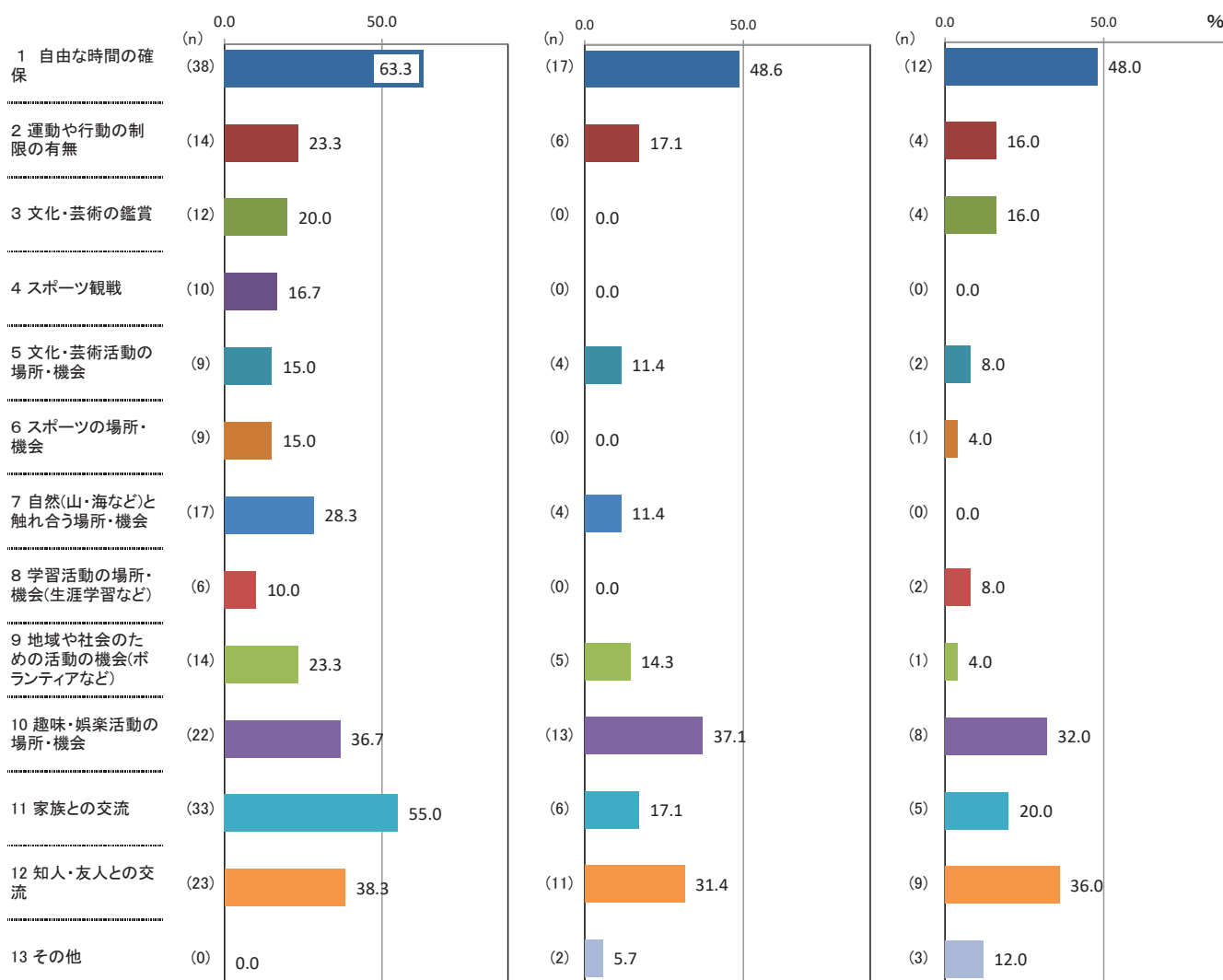
	1 自由な時間 の確保	2 運動や行 動の制限の 有無	3 文化・芸術 の鑑賞	4 スポーツ観 戦	5 文化・芸術 活動の場所・ 機会	6 スポーツの 場所・機会	7 自然山・ 海などと触 れ合う場所・ 機会	8 学習活動 の場所・機会 (生涯学習な ど)	9 地域や社 会のための 活動の機会 (ボランティア など)	10 趣味・娯 楽活動の場 所・機会	11 家族との 交流	12 知人・友 人との交流	13 その他
計													
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=84人)	287	58	19	19	9	5	10	29	6	10	38	49	33
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=34人)	78	17	6	5	3	3	2	4	1	1	12	9	13
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=23人)	58	12	5	4	1	3	4	3	1	0	10	4	11
													0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」＜沿岸広域振興圏＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (207)	②「どちらともいえない」の回答 (68)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (51)
	60 人	35 人	25 人
1	1 自由な時間の確保 (38)	1 自由な時間の確保 (17)	1 自由な時間の確保 (12)
2	11 家族との交流 (33)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (13)	12 知人・友人との交流 (9)
3	12 知人・友人との交流 (23)	12 知人・友人との交流 (11)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (8)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1 (2)「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<沿岸広域振興圏>

	1 自由な時間 の確保	2 運動や行 動の制限の 有無	3 文化・芸術 の鑑賞	4 スポーツ観 戦	5 文化・芸術 活動の場所・ 機会	6 スポーツの 場所・機会	7 自然山・ 海など他 れ合う場所・ 機会	8 学習活動 の場所・機会 (生涯学習な ど)	9 地域や社 会のための 活動の機会 (ボランティア など)	10 趣味・娯 楽活動の場 所・機会	11 家族との 交流	12 知人・友 人との交流	13 その他
計													
①「感じる・やや感じる」	63.3	23.3	20.0	16.7	15.0	15.0	28.3	10.0	23.3	36.7	55.0	38.3	0.0
②「どちらともいえない」	48.6	17.1	0.0	0.0	11.4	0.0	11.4	0.0	14.3	37.1	17.1	31.4	5.7
③「あまり感じない・感じない」	48.0	16.0	16.0	0.0	8.0	4.0	0.0	8.0	4.0	32.0	20.0	36.0	12.0

	1 自由な時間 の確保	2 運動や行 動の制限の 有無	3 文化・芸術 の鑑賞	4 スポーツ観 戦	5 文化・芸術 活動の場所・ 機会	6 スポーツの 場所・機会	7 自然山・ 海など他 れ合う場所・ 機会	8 学習活動 の場所・機会 (生涯学習な ど)	9 地域や社 会のための 活動の機会 (ボランティア など)	10 趣味・娯 楽活動の場 所・機会	11 家族との 交流	12 知人・友 人との交流	13 その他
計													
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=60人)	207	38	14	12	10	9	17	6	14	22	33	23	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=35人)	68	17	6	0	4	0	4	0	5	13	6	11	2
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=25人)	51	12	4	4	2	1	0	2	1	8	5	9	3

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「家族関係」<40~49歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (248) 71 人	②「どちらともいえない」の回答 (54) 23 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (31) 9 人
1	2 会話の頻度(多い・少ない) (46)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (12)	6 自分が家族にもたらす精神的影響(貢献・負担) (5)
2	1 同居の有無 (37)	1 同居の有無 (8)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (5) 1位
3	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (31)	2 会話の頻度(多い・少ない) (8) 2位	1 同居の有無 (4)
			2 会話の頻度(多い・少ない) (4) 3位
			9 家族が自分にもたらす経済的影響(貢献・負担) (4) 3位
			10 困った時に助け合えるかどうか (4) 3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (3) 家族関係についての回答理由(問1-1(3))「①あなたは家族と良い関係が取れていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<40~49歳>

区分	計	1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い・少 ない)	3 一緒にい る時間(長い ・短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はい ない	12 その他
①「感じる・やや感じる」		52.1	64.8	39.4	26.8	19.7	43.7	19.7	42.3	1.4	2.8		
②「どちらともいえない」		34.8	34.8	21.7	13.0	4.3	52.2	26.1	21.7	0.0	4.3		
③「あまり感じない・感じない」		44.4	44.4	11.1	22.2	0.0	55.6	22.2	44.4	0.0	0.0		

(件)

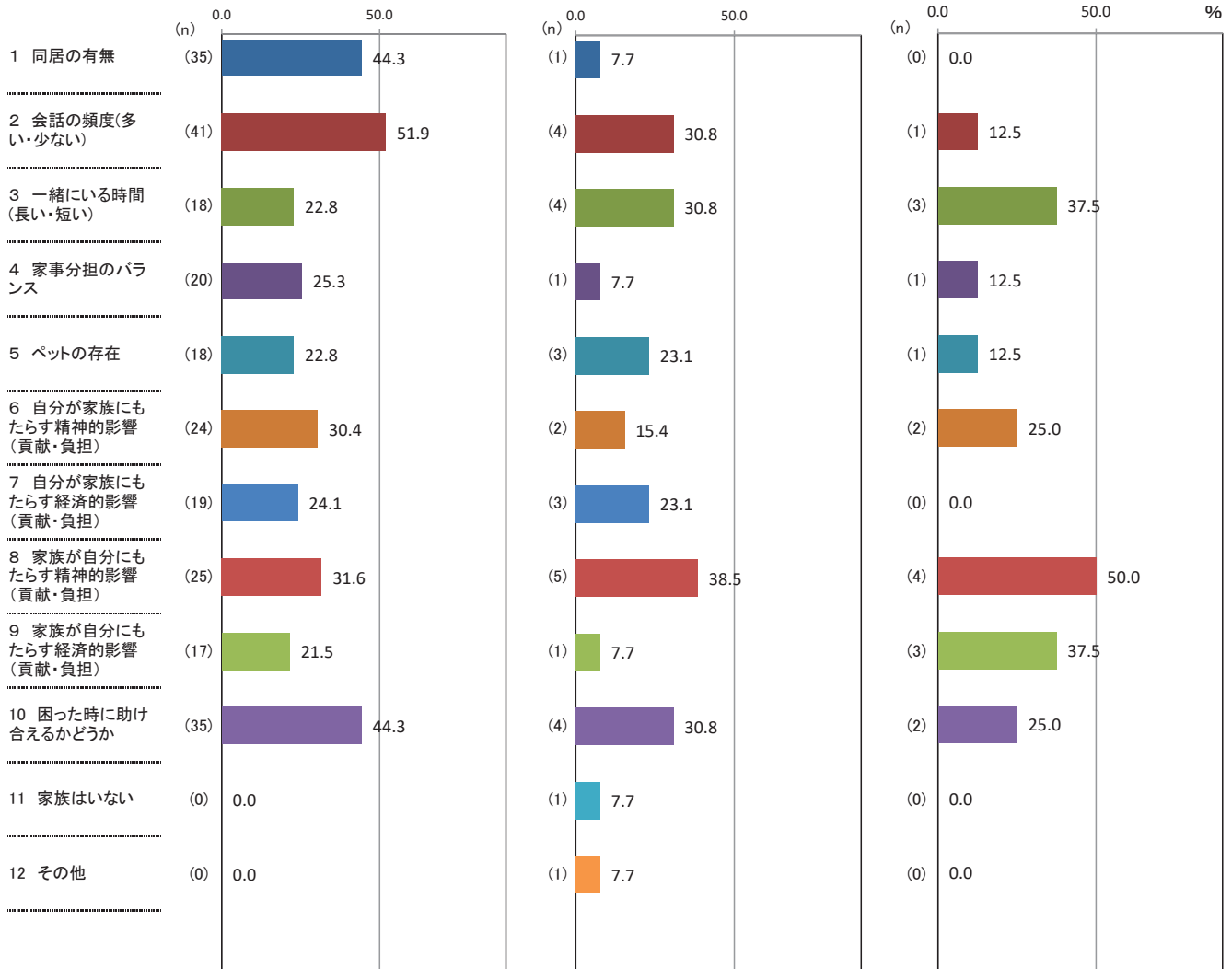
区分	計	1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い・少 ない)	3 一緒にい る時間(長い ・短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はい ない	12 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=71人)	248	37	46	28	19	14	31	14	30	1	2		
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=23人)	54	8	8	5	3	1	12	6	5	0	1		
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=9人)	31	4	4	1	2	0	5	2	4	0	0		

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「家族関係」<50~59歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (252)		②「どちらともいえない」の回答 (30)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (17)	
	79 人		13 人		8 人	
1	2 会話の頻度(多い・少ない)	(41)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担)	(5)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担)	(4)
2	1 同居の有無	(35)	2 会話の頻度(多い・少ない)	(4)	3 一緒にいる時間(長い・短い)	(3)
3	10 困った時に助け合えるかどうか	2位 (35)	3 一緒にいる時間(長い・短い)	2位 (4)	9 家族が自分にもたらす経済的影響(貢献・負担)	2位 (3)
			10 困った時に助け合えるかどうか	2位 (4)		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(3) 家族関係についての回答理由(問1-1(3))「①あなたは家族と良い関係が取れていると感じますか。」次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<50~59歳>

区分	計	(%)											
		1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い・少 ない)	3 一緒にい る時間(長い ・短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はい ない	12 その他
①「感じる・やや感じる」		44.3	51.9	22.8	25.3	22.8	30.4	24.1	31.6	21.5	44.3	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		7.7	30.8	30.8	7.7	23.1	15.4	23.1	38.5	7.7	30.8	7.7	7.7
③「あまり感じない・感じない」		0.0	12.5	37.5	12.5	12.5	25.0	0.0	50.0	37.5	25.0	0.0	0.0

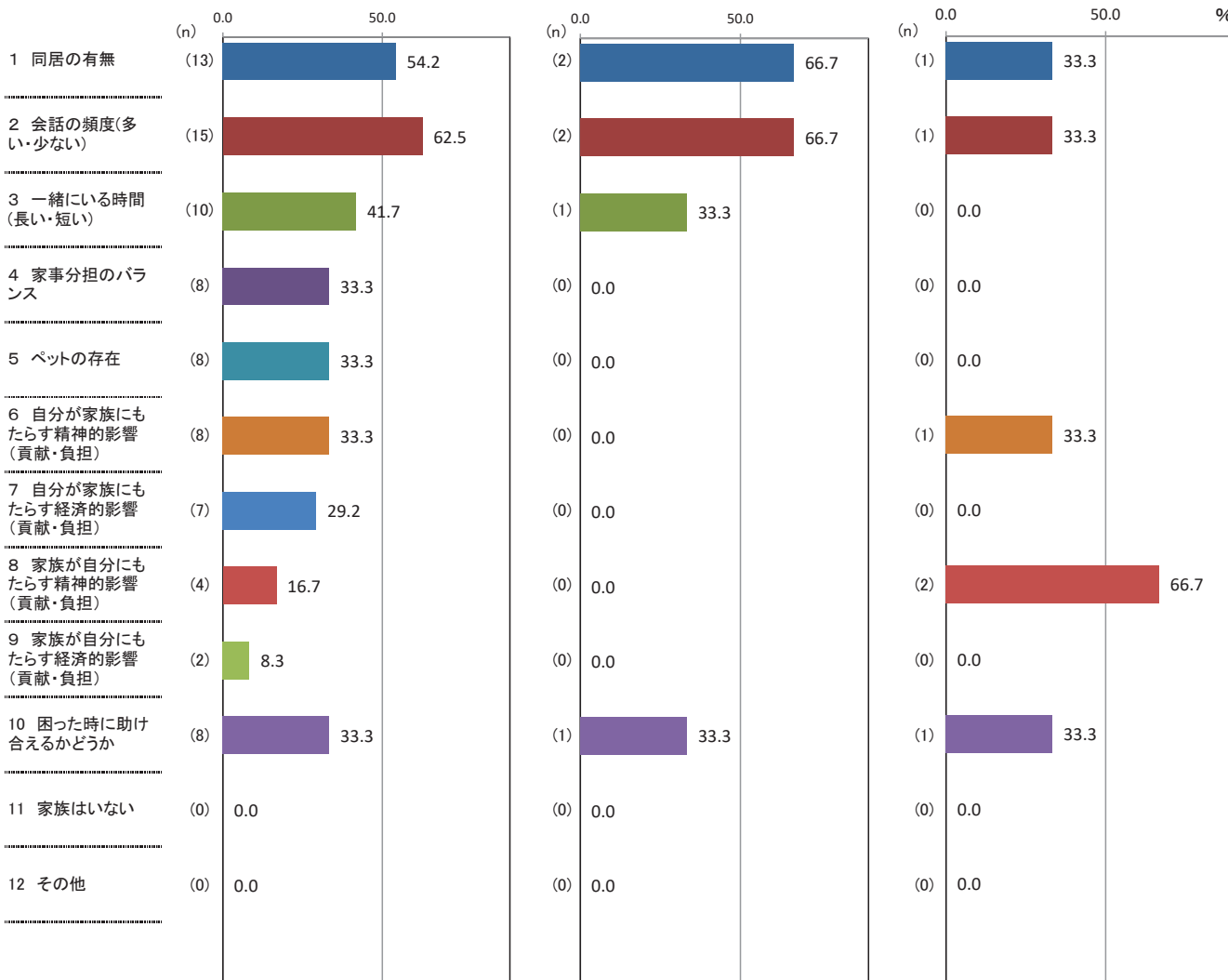
区分	計	(件)											
		1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い・少 ない)	3 一緒にい る時間(長い ・短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はい ない	12 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=79人)	252	35	41	18	20	18	24	19	25	17	35	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=13人)	30	1	4	4	1	3	2	3	5	1	4	1	1
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=8人)	17	0	1	3	1	1	2	0	4	3	2	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「家族関係」<会社役員・団体役員>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (83)		②「どちらともいえない」の回答 (6)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (6)	
	24 人		3 人		3 人	
1	2 会話の頻度(多い・少ない)	(15)	1 同居の有無	(2)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担)	(2)
2	1 同居の有無	(13)	2 会話の頻度(多い・少ない)	1位 (2)	1 同居の有無	(1)
3	3 一緒にいる時間(長い・短い)	(10)	3 一緒にいる時間(長い・短い)	(1)	2 会話の頻度(多い・少ない)	2位 (1)
			10 困った時に助け合えるかどうか	3位 (1)	6 自分が家族にもたらす精神的影響(貢献・負担)	2位 (1)
			10 困った時に助け合えるかどうか	(1)	10 困った時に助け合えるかどうか	2位 (1)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(3) 家族関係についての回答理由(問1-1(3))「①あなたは家族と良い関係が取れていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<会社役員・団体役員>

区分	計	(%)											
		1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い・少な い)	3 一緒にい る時間(長い 短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はい ない	12 その他
①「感じる・やや感じる」		54.2	62.5	41.7	33.3	33.3	33.3	29.2	16.7	8.3	33.3	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		66.7	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0

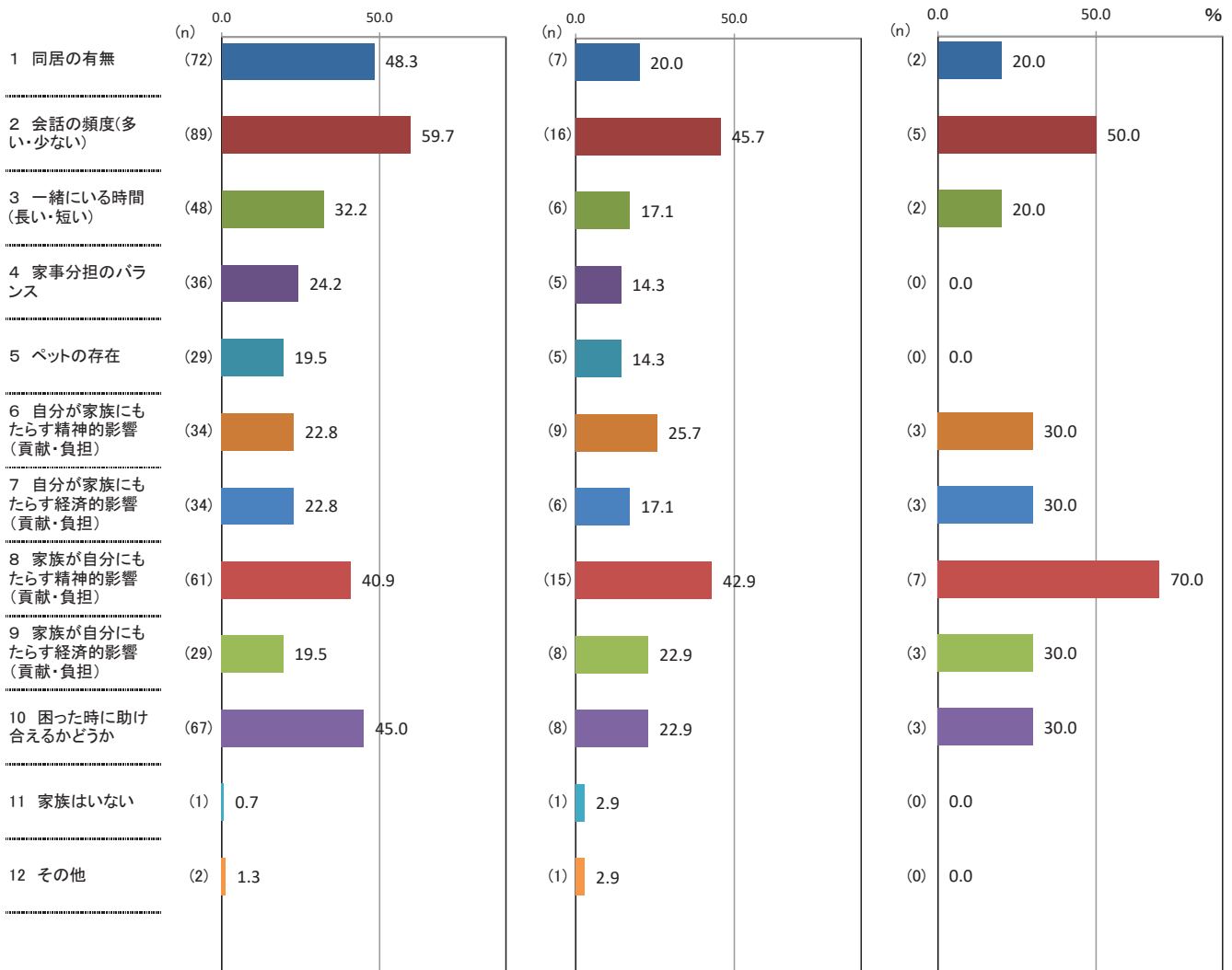
区分	計	(件)											
		1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い・少な い)	3 一緒にい る時間(長い 短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はい ない	12 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=24人)	83	13	15	10	8	8	8	7	4	2	8	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=3人)	6	2	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=3人)	6	1	1	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「家族関係」＜常用雇用者＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (502)		②「どちらともいえない」の回答 (87)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (28)	
	149 人		35 人		10 人	
1	2 会話の頻度(多い・少ない)	(89)	2 会話の頻度(多い・少ない)	(16)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担)	(7)
2	1 同居の有無	(72)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担)	(15)	2 会話の頻度(多い・少ない)	(5)
3	10 困った時に助け合えるかどうか	(67)	6 自分が家族にもたらす精神的影響(貢献・負担)	(9)	6 自分が家族にもたらす精神的影響(貢献・負担)	(3)
					7 自分が家族にもたらす経済的影響(貢献・負担)	(3)
					9 家族が自分にもたらす経済的影響(貢献・負担)	(3)
					10 困った時に助け合えるかどうか	(3)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】
 (3) 家族関係についての回答理由(問1-1(3))「①あなたは家族と良い関係が取れていると感じますか。」次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

＜常用雇用者＞

区分	計	1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い・少 ない)	3 一緒にい る時間(長い ・短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はい ない	12 その他
①「感じる・やや感じる」		48.3	59.7	32.2	24.2	19.5	22.8	22.8	40.9	19.5	45.0	0.7	1.3
②「どちらともいえない」		20.0	45.7	17.1	14.3	14.3	25.7	17.1	42.9	22.9	22.9	2.9	2.9
③「あまり感じない・感じない」		20.0	50.0	20.0	0.0	0.0	30.0	30.0	70.0	30.0	30.0	0.0	0.0

(%)

区分	計	1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い・少 ない)	3 一緒にい る時間(長い ・短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はい ない	12 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=149人)	502	72	89	48	36	29	34	34	61	29	67	1	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=35人)	87	7	16	6	5	5	9	6	15	8	8	1	1
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=10人)	28	2	5	2	0	0	3	3	7	3	3	0	0

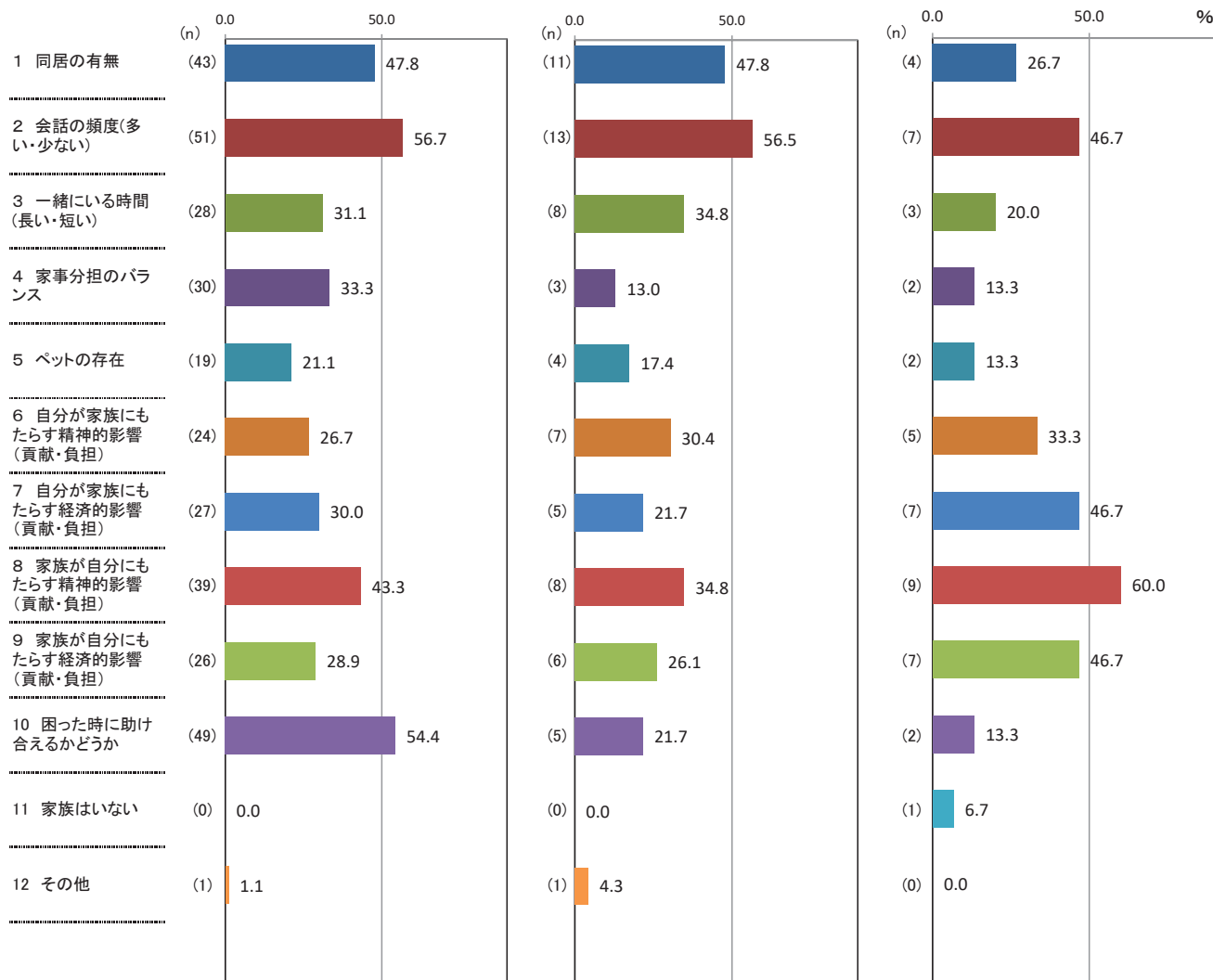
(件)

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「家族関係」<県南広域振興圏>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (337) 90 人	②「どちらともいえない」の回答 (71) 23 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (49) 15 人
1	2 会話の頻度(多い・少ない) (51)	2 会話の頻度(多い・少ない) (13)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (9)
2	10 困った時に助け合えるかどうか (49)	1 同居の有無 (11)	2 会話の頻度(多い・少ない) (7)
3	1 同居の有無 (43)	3 一緒にいる時間(長い・短い) (8)	7 自分が家族にもたらす経済的影響(貢献・負担) (7) 2位
		8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (8) 3位	9 家族が自分にもたらす経済的影響(貢献・負担) (7) 2位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (3) 家族関係についての回答理由(問1-1(3))「①あなたは家族と良い関係が取れていると感じますか。」次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

＜県南広域振興圏＞

区分	計												その他
	1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い・少 ない)	3 一緒にい る時間(長い ・短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はい ない	12 家族はい	
①「感じる・やや感じる」	47.8	56.7	31.1	33.3	21.1	26.7	30.0	43.3	28.9	54.4	0.0	1.1	
②「どちらともいえない」	47.8	56.5	34.8	13.0	17.4	30.4	21.7	34.8	26.1	21.7	0.0	4.3	
③「あまり感じない・感じない」	26.7	46.7	20.0	13.3	13.3	33.3	46.7	60.0	46.7	13.3	6.7	0.0	

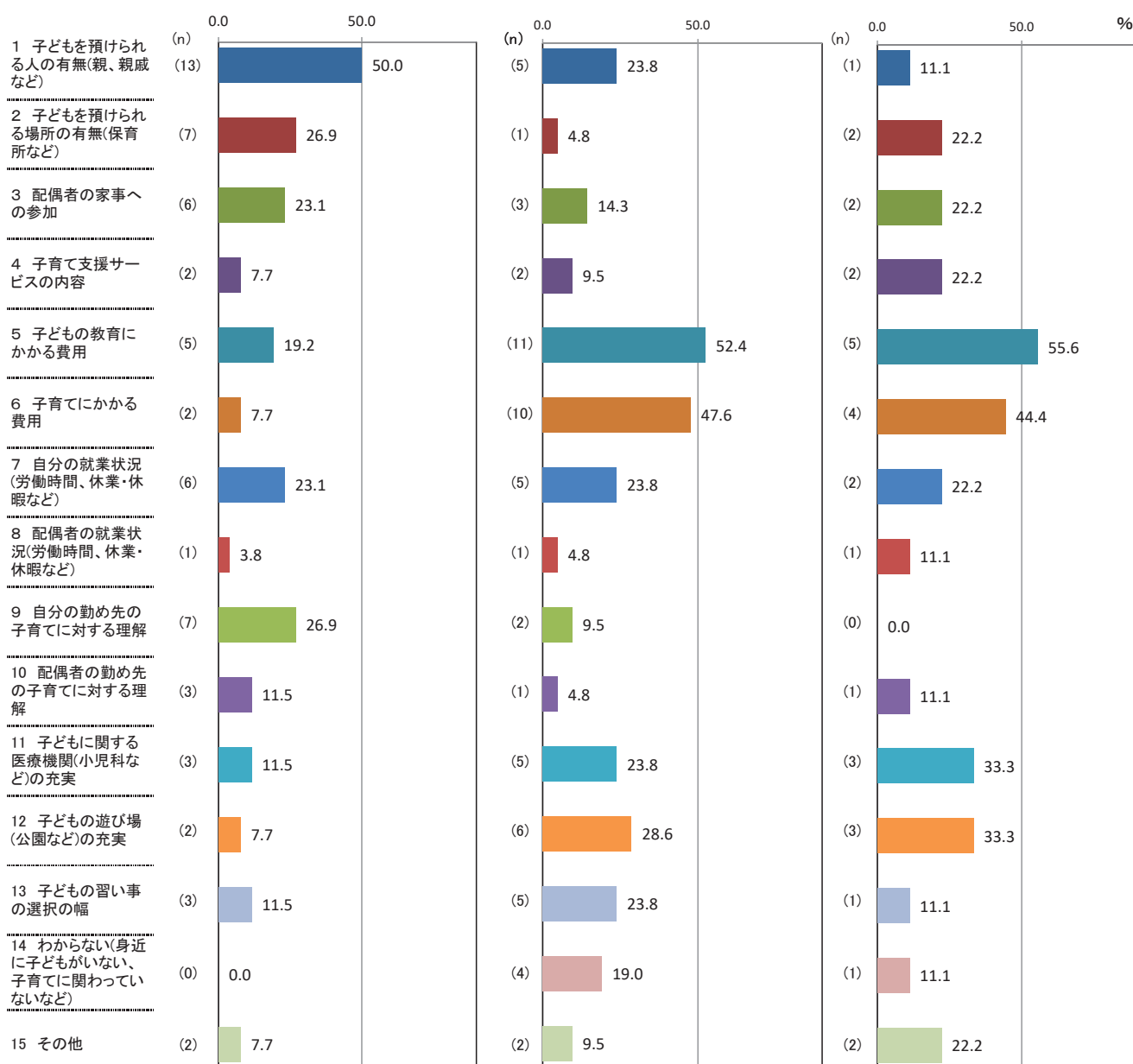
区分	計												その他
	1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い・少 ない)	3 一緒にい る時間(長い ・短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はい ない	12 家族はい	
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=90人)	337	43	51	30	19	24	27	39	26	49	0	1	
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=23人)	71	11	13	3	4	7	5	8	6	5	0	1	
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=15人)	49	4	7	2	2	5	7	9	7	2	1	0	

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答理由「子育て」<3世代世帯>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (62) 26 人	②「どちらともいえない」の回答 (63) 21 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (30) 9 人
1	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など) (13)	5 子どもの教育にかかる費用 (11)	5 子どもの教育にかかる費用 (5)
2	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など) (7)	6 子育てにかかる費用 (10)	6 子育てにかかる費用 (4)
3	9 自分の勤め先の子育てに対する理解 (7) 2位	12 子どもの遊び場(公園など)の充実 (6)	11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実 (3) 3位 12 子どもの遊び場(公園など)の充実 (3)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(4) 「子育て」についての回答理由(問1-1(4))①「あなたは子育てがしやすいと感じますか。」の次の②のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。「」に対する回答(複数回答可)

<3世代世帯>

区分	計	(%)														
		1 子どもを預けられる人の有無(保親感など)	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など)	3 配偶者の家事への参加	4 子育て支援サービスの内容	5 子どもの教育にかかる費用	6 子育てにかかる費用	7 自分の就業状況(労働時間、休業、休暇など)	8 配偶者の就業状況(労働時間、休業、休暇など)	9 自分のため(先の子育て)に対する理解	10 配偶者のため(先の子育て)に対する理解	11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実	12 子どもの遊び場(公園などの充実)	13 子どもの習い事の選択の幅	14 わがらな(い)身近に子どもがいない、子育てに関わっていない(いなど)	15 その他
①「感じる・やや感じる」		50.0	26.9	23.1	7.7	19.2	7.7	23.1	3.8	26.9	11.5	11.5	7.7	11.5	0.0	7.7
②「どちらともいえない」		23.8	4.8	14.3	9.5	52.4	47.6	23.8	4.8	9.5	4.8	23.8	28.6	23.8	19.0	9.5
③「あまり感じない・感じない」		11.1	22.2	22.2	22.2	55.6	44.4	22.2	11.1	0.0	11.1	33.3	33.3	11.1	11.1	22.2

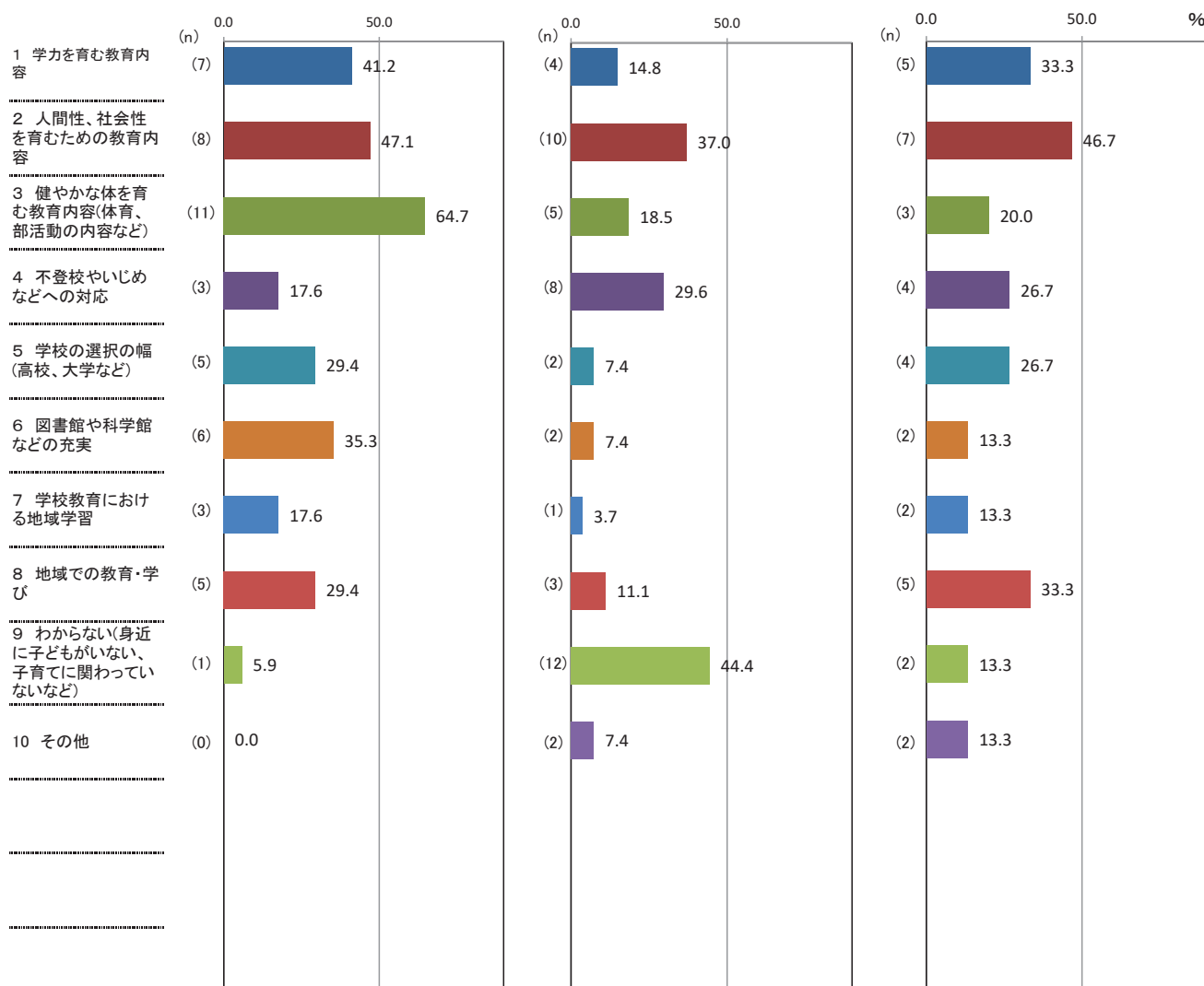
区分	計	(件)														
		1 子どもを預けられる人の有無(保親感など)	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など)	3 配偶者の家事への参加	4 子育て支援サービスの内容	5 子どもの教育にかかる費用	6 子育てにかかる費用	7 自分の就業状況(労働時間、休業、休暇など)	8 配偶者の就業状況(労働時間、休業、休暇など)	9 自分のため(先の子育て)に対する理解	10 配偶者のため(先の子育て)に対する理解	11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実	12 子どもの遊び場(公園などの充実)	13 子どもの習い事の選択の幅	14 わがらな(い)身近に子どもがいない、子育てに関わっていない(いなど)	15 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=26人)	62	13	7	6	2	5	2	6	1	7	3	3	2	3	0	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=21人)	63	5	1	3	2	11	10	5	1	2	1	5	6	5	4	2
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=9人)	30	1	2	2	2	5	4	2	1	0	1	3	3	1	1	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「子どもの教育」<60～69歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (49)	②「どちらともいえない」の回答 (49)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (36)
	17 人	27 人	15 人
1	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など) (11)	9 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど) (12)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (7)
2	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (8)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (10)	1 学力を育む教育内容 (5)
3	1 学力を育む教育内容 (7)	4 不登校やいじめなどへの対応 (8)	8 地域での教育・学び (5) 2位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(5) 子どもの教育についての回答理由(問1-1(5))①「あなたは子どものためになる教育が行われていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<60～69歳>

区分	計	1 学力を育む教育内容	2 人間性・社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択の幅(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育や学習	8 地域での教育・学び	9 わからないうちの子育てに、子育てに慣れていないなど	10 その他
①「感じる・やや感じる」		41.2	47.1	64.7	17.6	29.4	35.3	17.6	29.4	5.9	0.0
②「どちらともいえない」		14.8	37.0	18.5	29.6	7.4	7.4	3.7	11.1	44.4	7.4
③「あまり感じない・感じない」		33.3	46.7	20.0	26.7	26.7	13.3	13.3	33.3	13.3	13.3

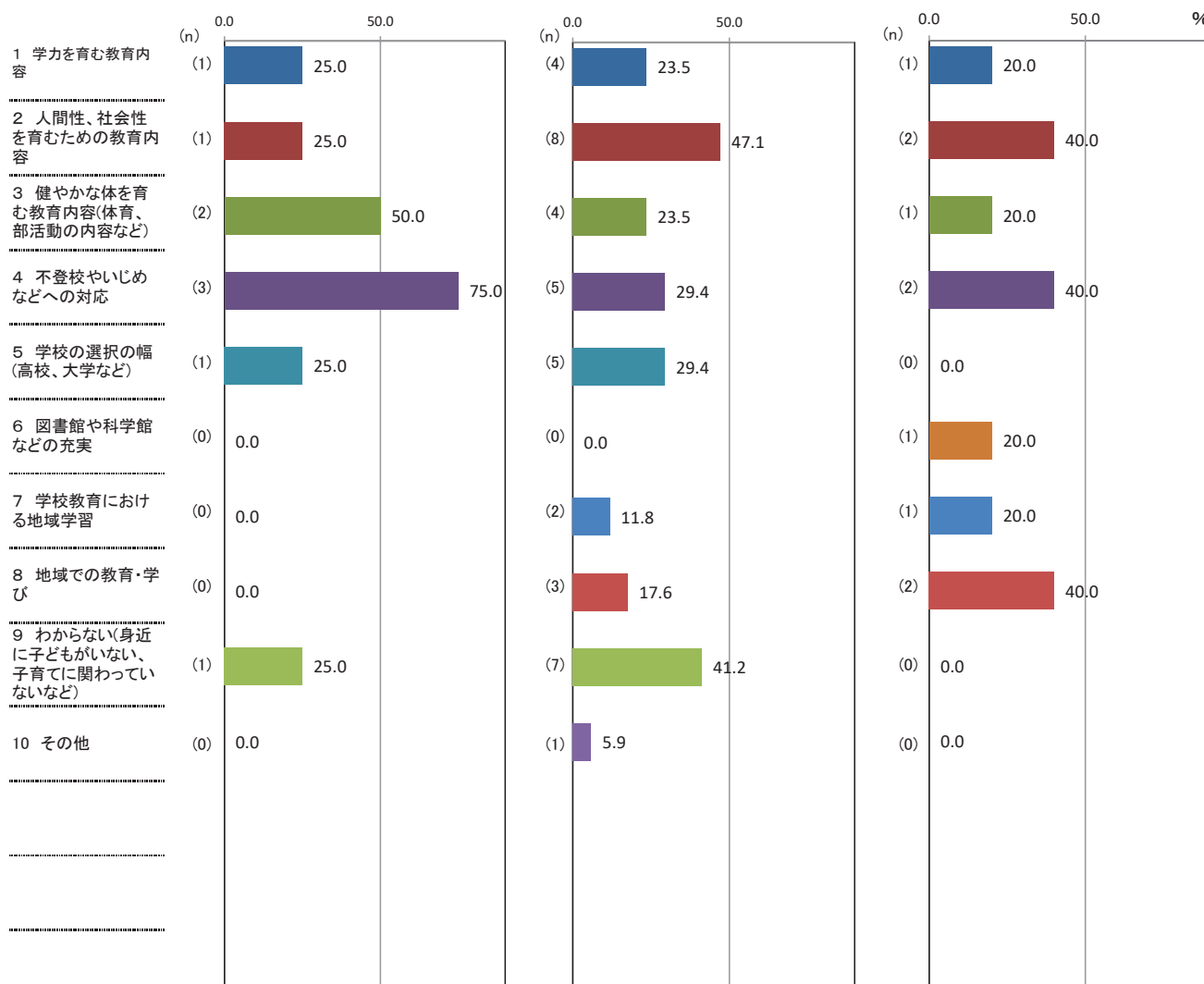
区分	計	1 学力を育む教育内容	2 人間性・社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択の幅(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育や学習	8 地域での教育・学び	9 わからないうちの子育てに、子育てに慣れていないなど	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=17人)	49	7	8	11	3	5	6	3	5	1	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=27人)	49	4	10	5	8	2	2	1	3	12	2
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=15人)	36	5	7	3	4	4	2	2	5	2	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「子どもの教育」<ひとり暮らし>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (9)		②「どちらともいえない」の回答 (39)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (10)	
	4 人		17 人		5 人	
1	4 不登校やいじめなどへの対応 (3)		2 人間性、社会性を育むための教育内容 (8)		2 人間性、社会性を育むための教育内容 (2)	
2	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など) (2)		9 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど) (7)		4 不登校やいじめなどへの対応 (2)	1位
3	1 学力を育む教育内容 (1)		4 不登校やいじめなどへの対応 (5)		8 地域での教育・学び (2)	1位
	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (1)	3位	5 学校の選択の幅(高校、大学など) (5)	3位		
	5 学校の選択の幅(高校、大学など) (1)	3位				
	9 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど) (1)	3位				

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(5) 子どもの教育についての回答理由(問1-1(5)①「あなたは子どものためになる教育が行われていると感じますか。」の次の②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<ひとりと暮らし>

区分	計	1 学力を育む教育内容	2 人間性・社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択の幅(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育や学習	8 地域での教育・学び	9 わからぬ身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど	10 その他
①「感じる・やや感じる」		25.0	25.0	50.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
②「どちらともいえない」		23.5	47.1	23.5	29.4	29.4	0.0	11.8	17.6	41.2	5.9
③「あまり感じない・感じない」		20.0	40.0	20.0	40.0	0.0	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0

区分	計	1 学力を育む教育内容	2 人間性・社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択の幅(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育や学習	8 地域での教育・学び	9 わからぬ身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=4人)	9	1	1	2	3	1	0	0	0	1	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=17人)	39	4	8	4	5	5	0	2	3	7	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=5人)	10	1	2	1	2	0	1	1	2	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「住まいの快適さ」<70歳以上>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (314)		②「どちらともいえない」の回答 (65)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (38)	
	75 人		28 人		22 人	
1	2 居住形態(持ち家か・借家か)	(54)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	(11)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	(9)
2	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ)	(47)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など)	1位 (11)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	(7)
3	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など)	(43)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	(8)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など)	2位 (7)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(6) 住まいの快適さについての回答理由(問1-1(6)「①あなたはお住いに快適さを感じますか。」の次の「②」のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。「」に対する回答(複数回答可)

<70歳以上>

区分	1 住宅の延床面積(広さ、狭さ)	2 居住形態(持ち家か借家か)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設などとの距離など)	6 公共交通機関の利便性	7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8 周辺地域の街並み	9 周辺地域の治安	10 近隣の生活音	11 近隣の生活臭	12 近隣の生活機能(バリアフリーなど)	13 その他
計		720	37.3	36.0	57.3	36.0	26.7	20.0	41.3	17.3	6.7	5.3	0.0
①「感じる・やや感じる」	62.7												
②「どちらともいえない」	25.0	25.0	28.6	39.3	39.3	25.0	7.1	3.6	14.3	7.1	3.6	3.6	10.7
③「あまり感じない・感じない」	18.2	13.6	31.8	40.9	31.8	18.2	0.0	0.0	0.0	4.5	4.5	0.0	9.1

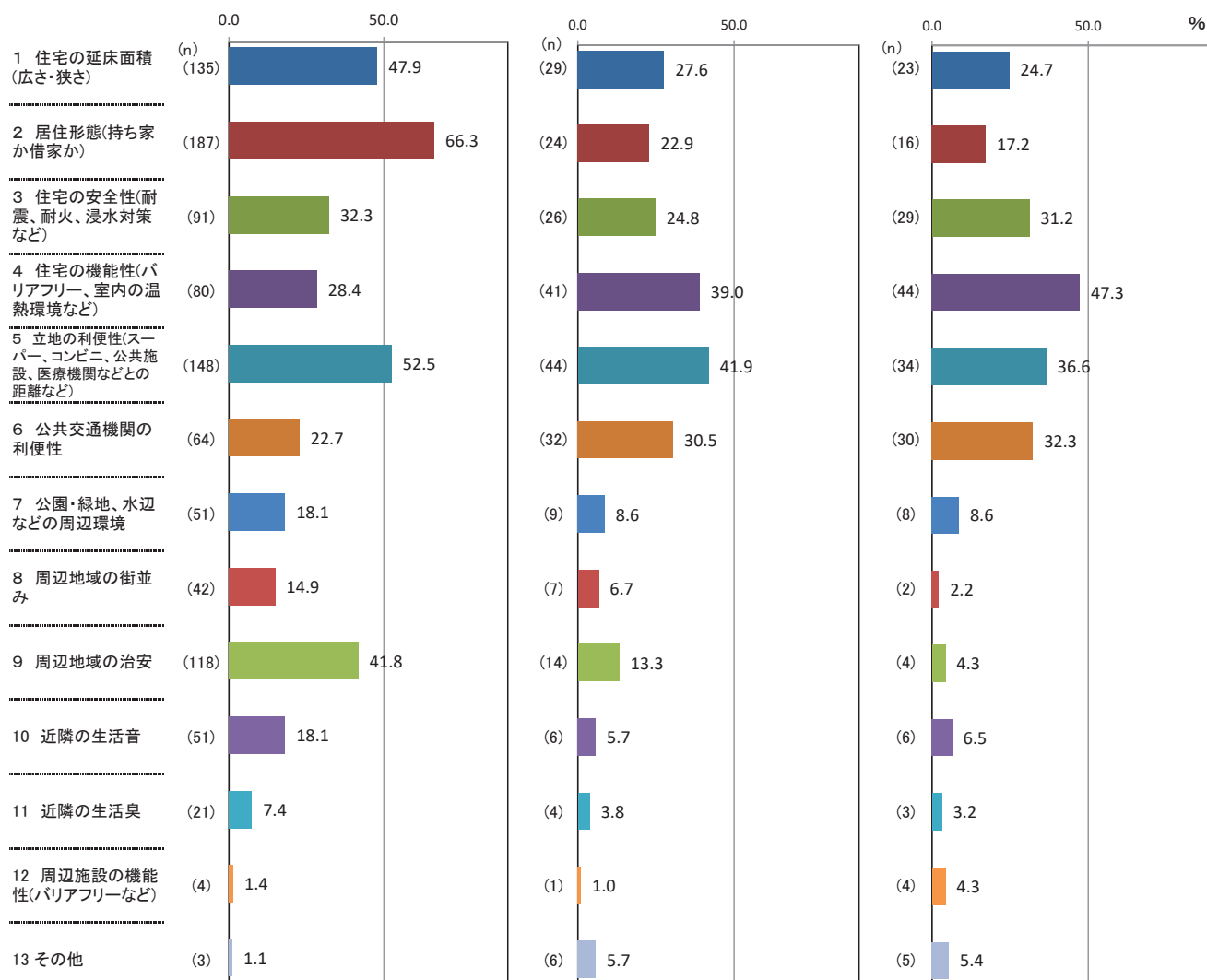
区分	1 住宅の延床面積(広さ、狭さ)	2 居住形態(持ち家か借家か)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設などとの距離など)	6 公共交通機関の利便性	7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8 周辺地域の街並み	9 周辺地域の治安	10 近隣の生活音	11 近隣の生活臭	12 近隣の生活機能(バリアフリーなど)	13 その他
計	314	54	28	27	43	27	20	15	31	13	5	4	0
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=75人)	47												
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=28人)	7	7	8	11	11	7	2	1	4	2	1	1	3
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=22人)	38	3	7	9	7	4	0	0	0	1	1	0	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「住まいの快適さ」<居住年数20年以上>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (995)		②「どちらともいえない」の回答 (243)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (208)	
	282 人		105 人		93 人	
1	2 居住形態(持ち家か・借家か)	(187)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など)	(44)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	(44)
2	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など)	(148)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	(41)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など)	(34)
3	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ)	(135)	6 公共交通機関の利便性	(32)	6 公共交通機関の利便性	(30)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(6) 住まいの快適さについての回答理由(問1-1(6)「①あなたはお住いに快適さを感じますか。」の次の「②」のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。「」に対する回答(複数回答可)

<居住年数20年以上>

区分	1 住宅の延床面積(広さ、狭さ)	2 居住形態(持ち家か借家か)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設などとの距離など)	6 公共交通機関の利便性	7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8 周辺地域の街並み	9 周辺地域の治安	10 近隣の生活音	11 近隣の生活臭	12 近隣の生活機能性(バリアフリーなど)	13 その他
計		66.3	32.3	28.4	52.5	22.7	18.1	14.9	41.8	18.1	7.4	1.4	1.1
①「感じる・やや感じる」	47.9												
②「どちらともいえない」	27.6	22.9	24.8	39.0	41.9	30.5	8.6	6.7	13.3	5.7	3.8	1.0	5.7
③「あまり感じない・感じない」	24.7	17.2	31.2	47.3	36.6	32.3	8.6	2.2	4.3	6.5	3.2	4.3	5.4

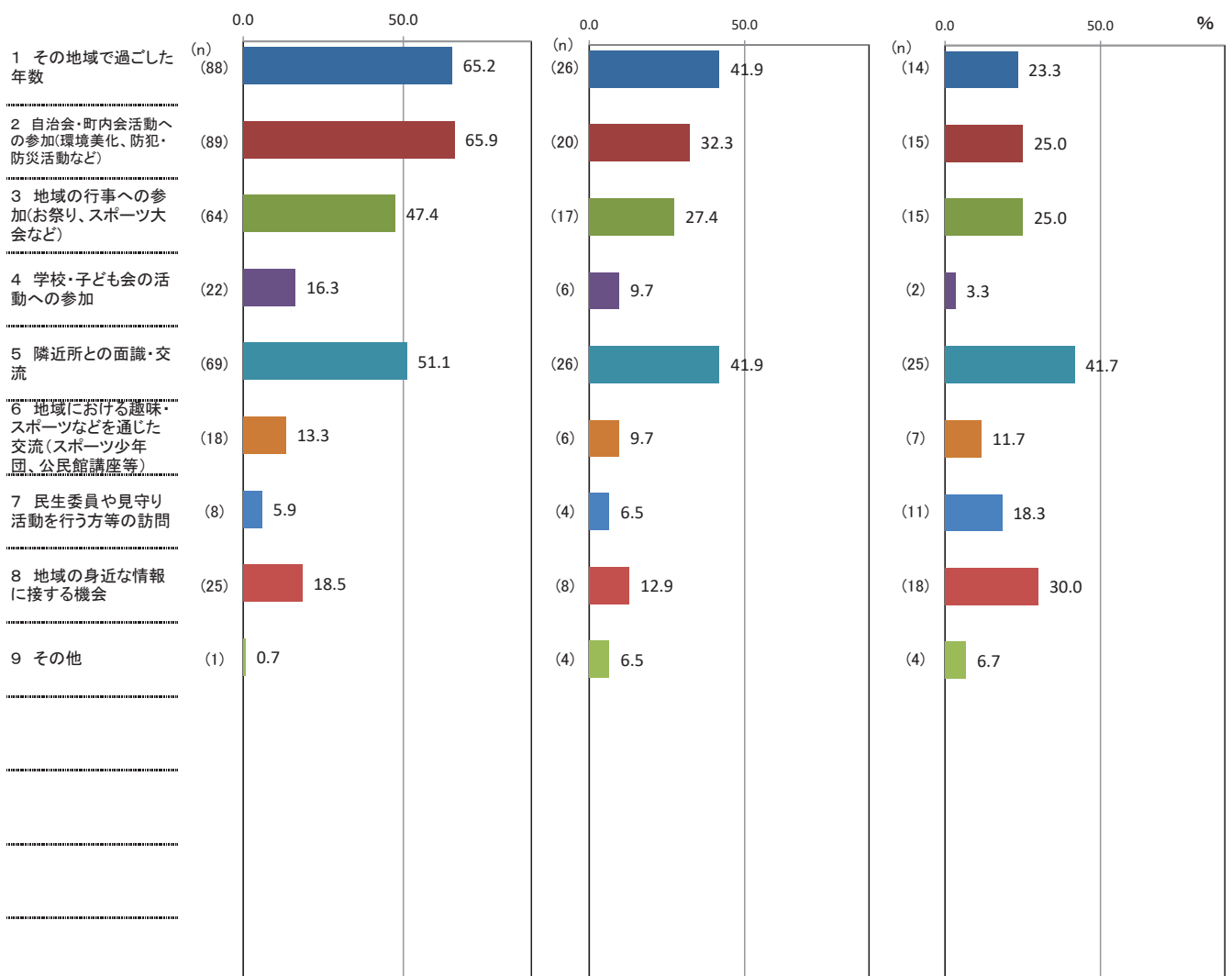
区分	1 住宅の延床面積(広さ、狭さ)	2 居住形態(持ち家か借家か)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設などとの距離など)	6 公共交通機関の利便性	7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8 周辺地域の街並み	9 周辺地域の治安	10 近隣の生活音	11 近隣の生活臭	12 近隣の生活機能性(バリアフリーなど)	13 その他
計	995	187	91	80	148	64	51	42	118	51	21	4	3
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=282人)	135												
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=105人)	29	24	26	41	44	32	9	7	14	6	4	1	6
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=93人)	208	16	29	44	34	30	8	2	4	6	3	4	5

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<男性>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (384)		②「どちらともいえない」の回答 (117)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (111)	
	135 人		62 人		60 人	
1	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	(89)	1 その地域で過ごした年数	(26)	5 隣近所との面識・交流	(25)
2	1 その地域で過ごした年数	(88)	5 隣近所との面識・交流	(26)	8 地域の身近な情報に接する機会	(18)
3	5 隣近所との面識・交流	(69)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	(20)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	(15)
					3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	(15)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答
 (複数回答可)

<男性>

区分	計	1 その他地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		65.2	65.9	47.4	16.3	51.1	13.3	5.9	18.5	0.7
②「どちらともいえない」		41.9	32.3	27.4	9.7	41.9	9.7	6.5	12.9	6.5
③「あまり感じない・感じない」		23.3	25.0	25.0	3.3	41.7	11.7	18.3	30.0	6.7

(件)

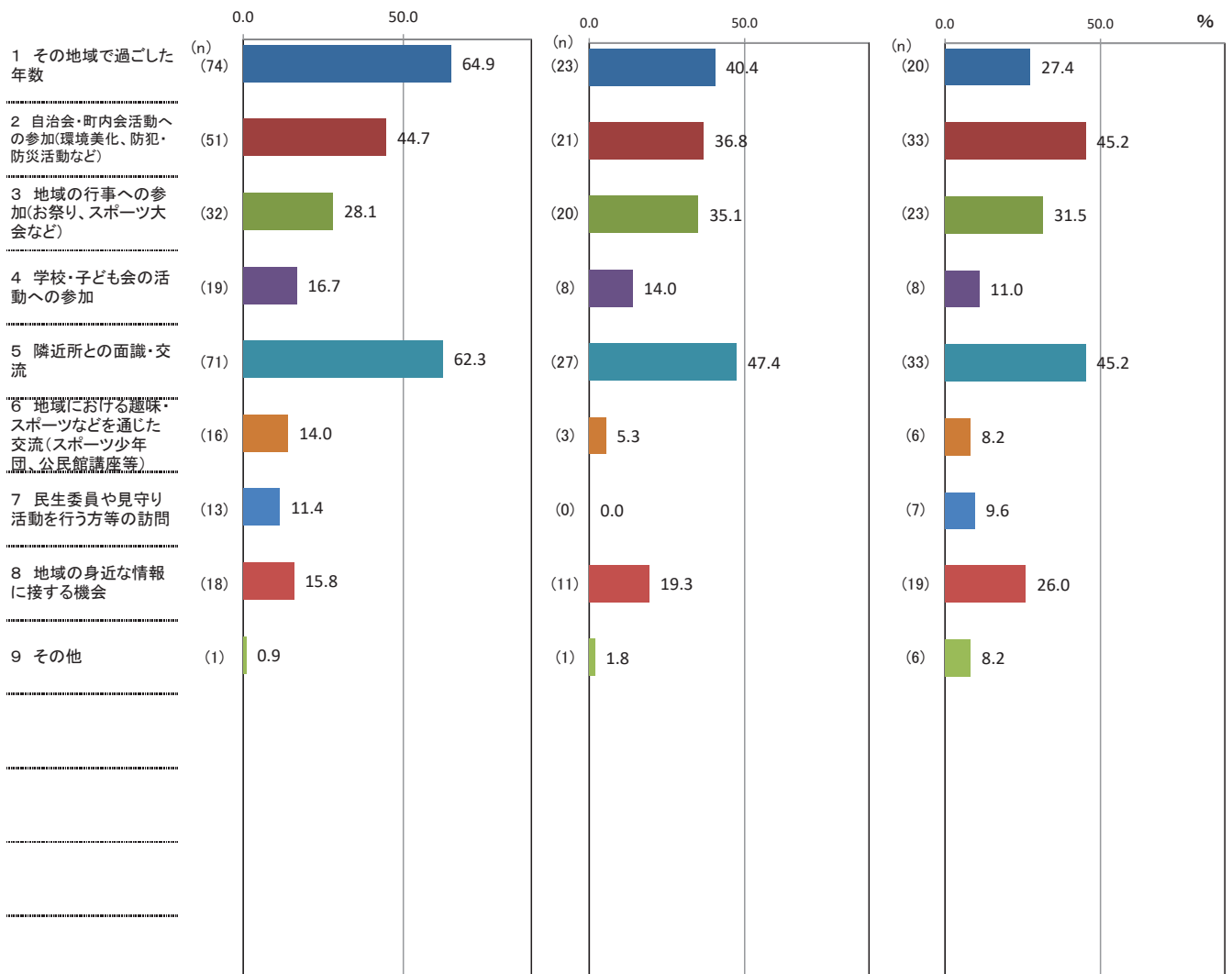
区分	計	1 その他地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=135人)	384	88	89	64	22	69	18	8	25	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=62人)	117	26	20	17	6	26	6	4	8	4
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=60人)	111	14	15	15	2	25	7	11	18	4

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<女性>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (295)		②「どちらともいえない」の回答 (114)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (155)	
	114 人		57 人		73 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (74)		5 隣近所との面識・交流 (27)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (33)	1位
2		5 隣近所との面識・交流 (71)		1 その地域で過ごした年数 (23)	5 隣近所との面識・交流 (33)	
3	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (51)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (21)		3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (23)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答
 (複数回答可)

<女性>

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域の趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		64.9	44.7	28.1	16.7	62.3	14.0	11.4	15.8	0.9
②「どちらともいえない」		40.4	36.8	35.1	14.0	47.4	5.3	0.0	19.3	1.8
③「あまり感じない・感じない」		27.4	45.2	31.5	11.0	45.2	8.2	9.6	26.0	8.2

(件)

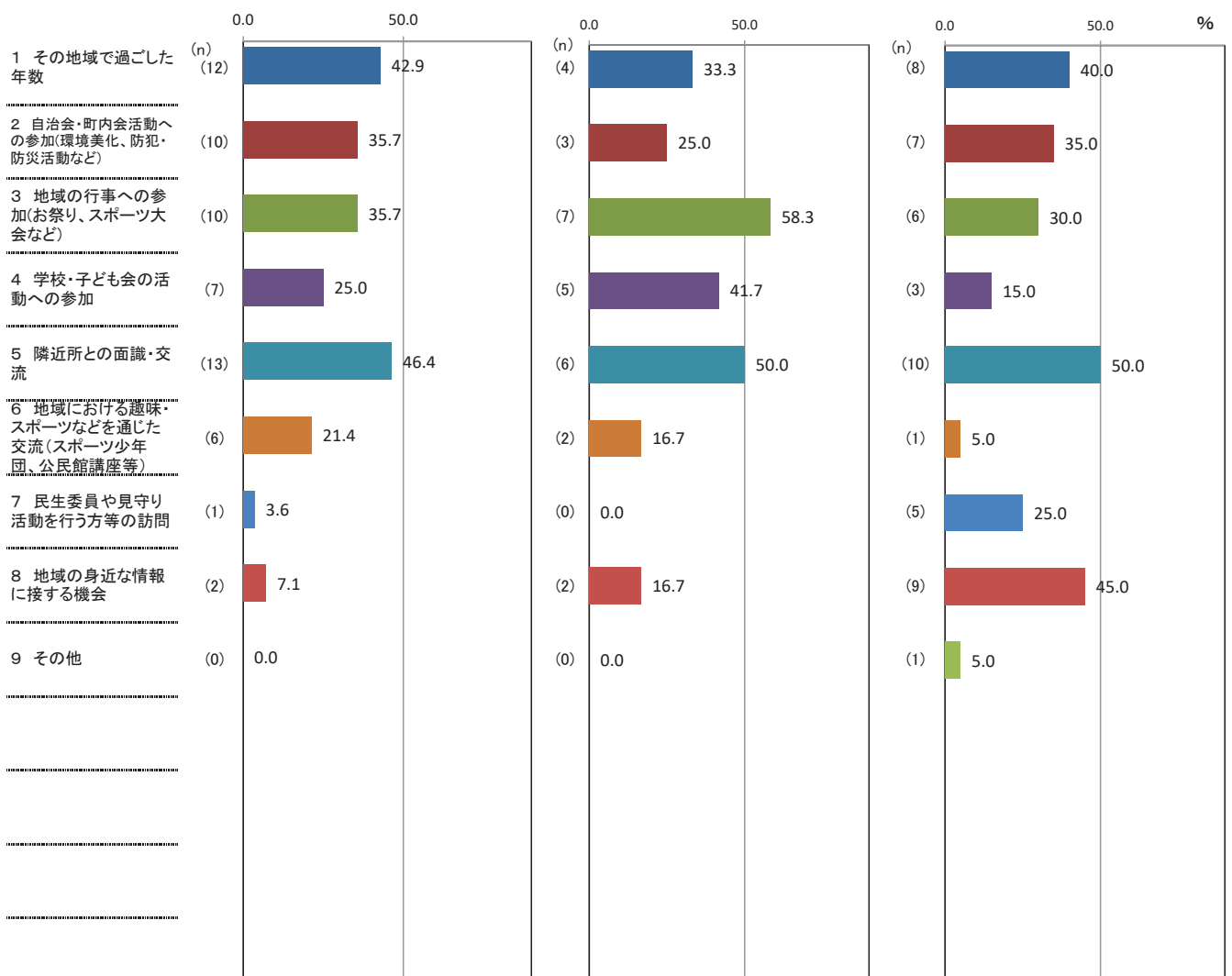
区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域の趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=114人)	295	74	51	32	19	71	16	13	18	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=57人)	114	23	21	20	8	27	3	0	11	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=73人)	155	20	33	23	8	33	6	7	19	6

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<30～39歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (61)		②「どちらともいえない」の回答 (29)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (50)	
	28 人		12 人		20 人	
1	5 隣近所との面識・交流 (13)		3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (7)		5 隣近所との面識・交流 (10)	
2	1 その地域で過ごした年数 (12)		5 隣近所との面識・交流 (6)		8 地域の身近な情報に接する機会 (9)	
3	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (10)		4 学校・子ども会の活動への参加 (5)		1 その地域で過ごした年数 (8)	
	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (10)					

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7) 「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答
 (複数回答可)

<30～39歳> (%)

区分	計	1 その他で 過ごした年 数	2 自治会、 町内会活動 への参加(環 境美化、防 犯・防災活動 など)	3 地域の行 事への参加 (お祭り、ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子 ども会の活動 への参加	5 隣近所と の面談・交流	6 地域にお ける趣味・ス ポーツなどを 通じた交流 (スポーツ少 年団、公民館 講座等)	7 民生委員 や見守り活 動を行う方等 の訪問	8 地域の身 近な情報に 接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		42.9	35.7	35.7	25.0	46.4	21.4	3.6	7.1	0.0
②「どちらともいえない」		33.3	25.0	58.3	41.7	50.0	16.7	0.0	16.7	0.0
③「あまり感じない・感じない」		40.0	35.0	30.0	15.0	50.0	5.0	25.0	45.0	5.0

(件)

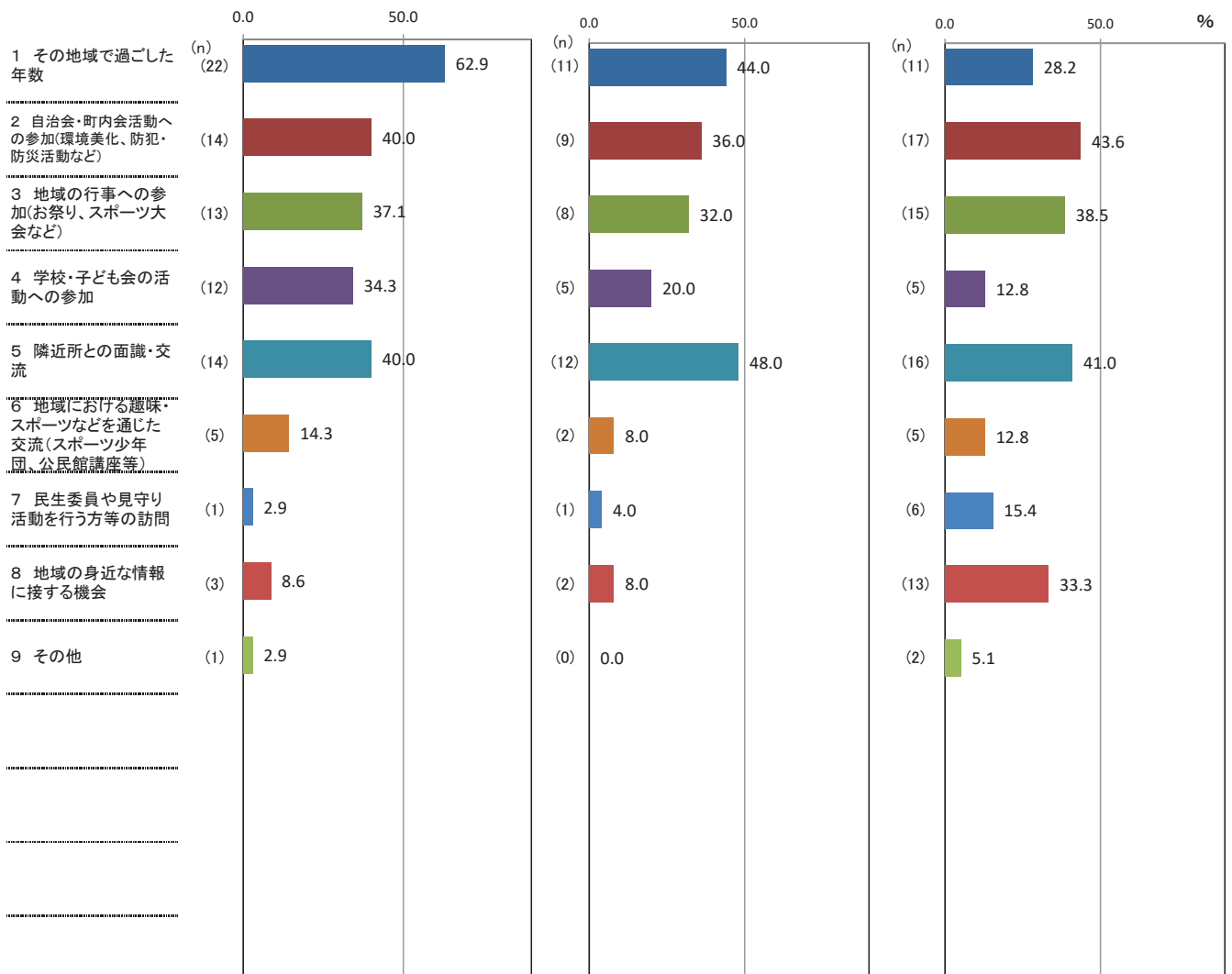
区分	計	1 その他で 過ごした年 数	2 自治会、 町内会活動 への参加(環 境美化、防 犯・防災活動 など)	3 地域の行 事への参加 (お祭り、ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子 ども会の活動 への参加	5 隣近所と の面談・交流	6 地域にお ける趣味・ス ポーツなどを 通じた交流 (スポーツ少 年団、公民館 講座等)	7 民生委員 や見守り活 動を行う方等 の訪問	8 地域の身 近な情報に 接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=28人)	61	12	10	10	7	13	6	1	2	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=12人)	29	4	3	7	5	6	2	0	2	0
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=20人)	50	8	7	6	3	10	1	5	9	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<40～49歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (85)		②「どちらともいえない」の回答 (50)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (90)	
	35 人		25 人		39 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (22)		5 隣近所との面識・交流 (12)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (17)	
2	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (14)		1 その地域で過ごした年数 (11)		5 隣近所との面識・交流 (16)	
3	5 隣近所との面識・交流 (14)	2位	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (9)		3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (15)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)」

区分	計	(<40~49歳> (%))								
		1 地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		62.9	40.0	37.1	34.3	40.0	14.3	2.9	8.6	2.9
②「どちらともいえない」		44.0	36.0	32.0	20.0	48.0	8.0	4.0	8.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		28.2	43.6	38.5	12.8	41.0	12.8	15.4	33.3	5.1

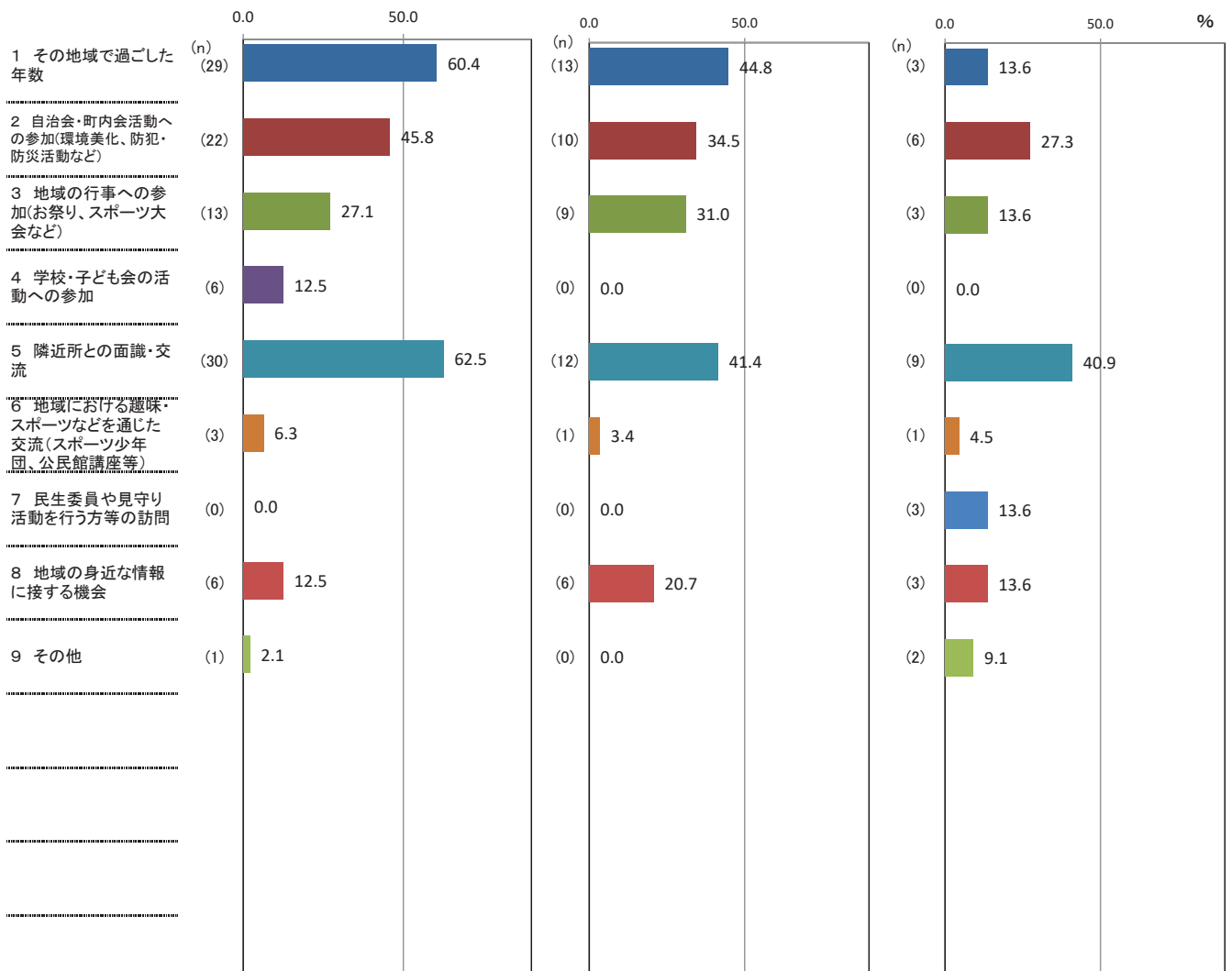
区分	計	(件)								
		1 地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=35人)	85	22	14	13	12	14	5	1	3	1
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=25人)	50	11	9	8	5	12	2	1	2	0
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=39人)	90	11	17	15	5	16	5	6	13	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<50～59歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (110) 48 人	②「どちらともいえない」の回答 (51) 29 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (30) 22 人
1	5 隣近所との面識・交流 (30)	1 その地域で過ごした年数 (13)	5 隣近所との面識・交流 (9)
2	1 その地域で過ごした年数 (29)	5 隣近所との面識・交流 (12)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (6)
3	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (22)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (10)	1 その地域で過ごした年数 (3)
			3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (3) 3位
			7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問 (3) 3位
			8 地域の身近な情報に接する機会 (3) 3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答
 (複数回答可)

<50～59歳>

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		60.4	45.8	27.1	12.5	62.5	6.3	0.0	12.5	2.1
②「どちらともいえない」		44.8	34.5	31.0	0.0	41.4	3.4	0.0	20.7	0.0
③「あまり感じない・感じない」		13.6	27.3	13.6	0.0	40.9	4.5	13.6	13.6	9.1

(件)

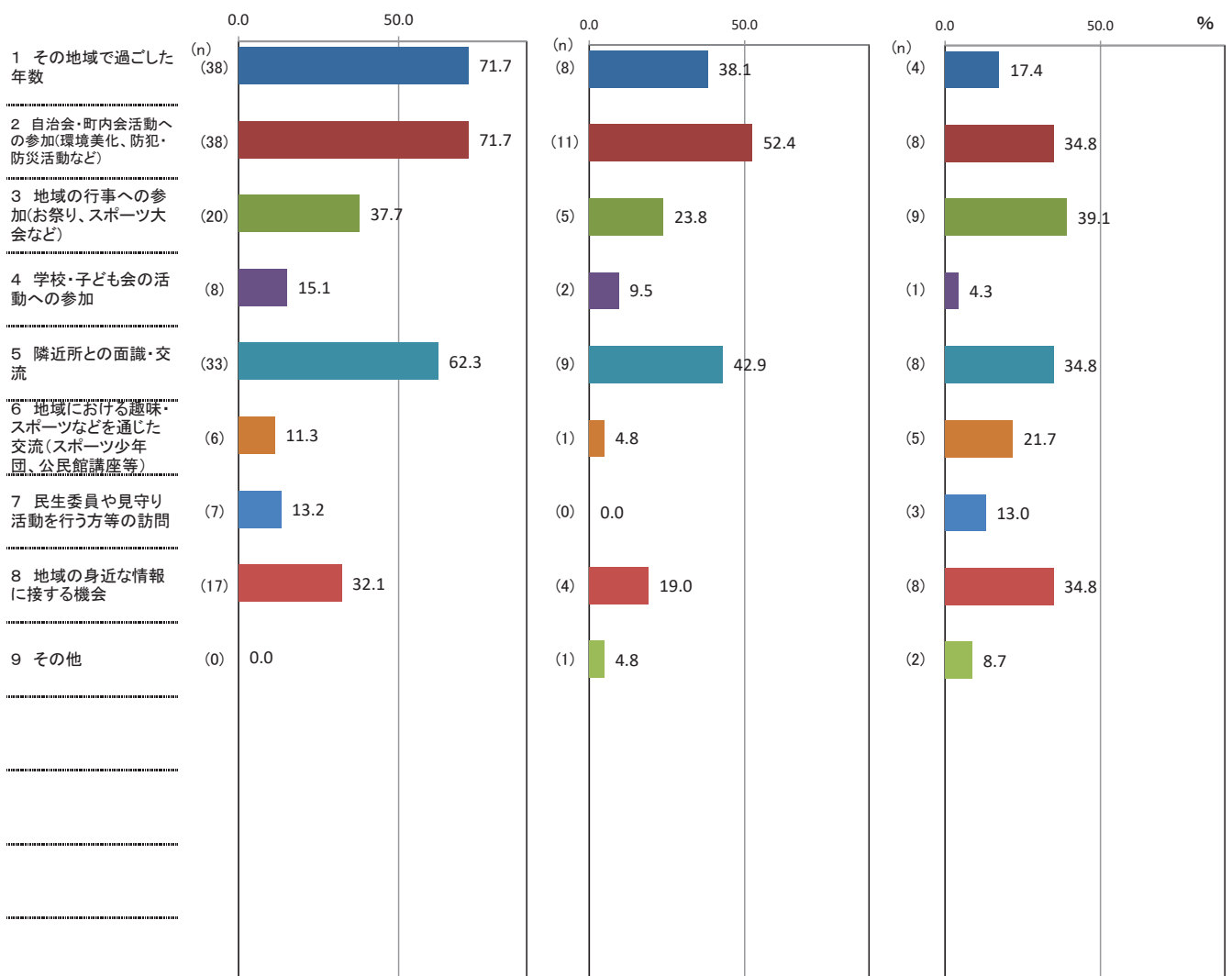
区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=48人)	110	29	22	13	6	30	3	0	6	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=29人)	51	13	10	9	0	12	1	0	6	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=22人)	30	3	6	3	0	9	1	3	3	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<60～69歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (167)		②「どちらともいえない」の回答 (41)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (48)	
	53 人		21 人		23 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (38)	1位	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (11)		3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (9)	
2	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (38)		5 隣近所との面識・交流 (9)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (8)	
3	5 隣近所との面識・交流 (33)		1 その地域で過ごした年数 (8)		5 隣近所との面識・交流 (8)	2位
					8 地域の身近な情報に接する機会 (8)	2位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)」

<60～69歳>

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		71.7	71.7	37.7	15.1	62.3	11.3	13.2	32.1	0.0
②「どちらともいえない」		38.1	52.4	23.8	9.5	42.9	4.8	0.0	19.0	4.8
③「あまり感じない・感じない」		17.4	34.8	39.1	4.3	34.8	21.7	13.0	34.8	8.7

(件)

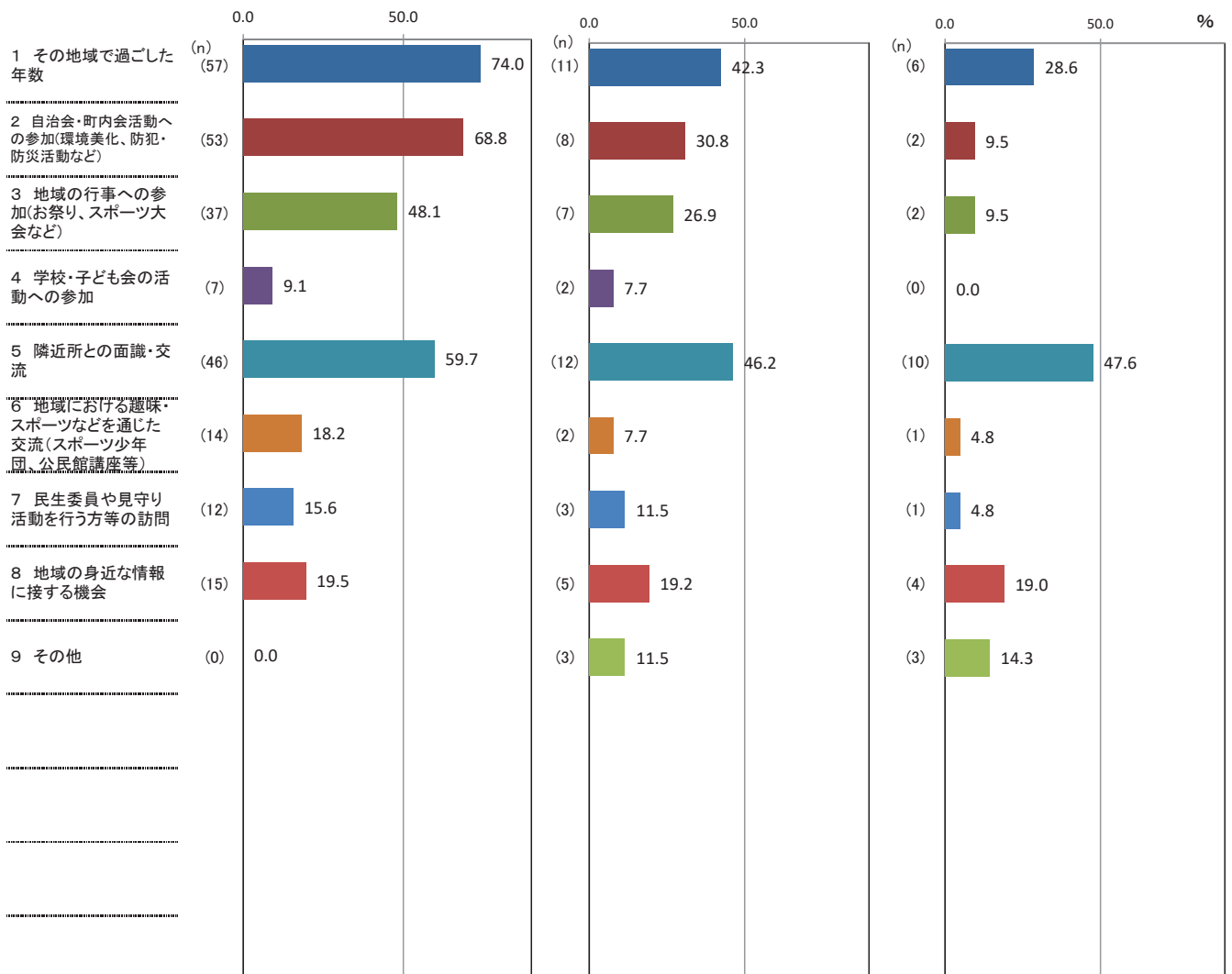
区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=53人)	167	38	38	20	8	33	6	7	17	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=21人)	41	8	11	5	2	9	1	0	4	1
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=23人)	48	4	8	9	1	8	5	3	8	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<70歳以上>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (241)		②「どちらともいえない」の回答 (53)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (29)	
	77 人		26 人		21 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (57)		5 隣近所との面識・交流 (12)		5 隣近所との面識・交流 (10)	
2	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (53)		1 その地域で過ごした年数 (11)		1 その地域で過ごした年数 (6)	
3	5 隣近所との面識・交流 (46)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (8)		8 地域の身近な情報に接する機会 (4)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)」

区分	計	(<70歳以上> (%))								
		1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		74.0	68.8	48.1	9.1	59.7	18.2	15.6	19.5	0.0
②「どちらともいえない」		42.3	30.8	26.9	7.7	46.2	7.7	11.5	19.2	11.5
③「あまり感じない・感じない」		28.6	9.5	9.5	0.0	47.6	4.8	4.8	19.0	14.3

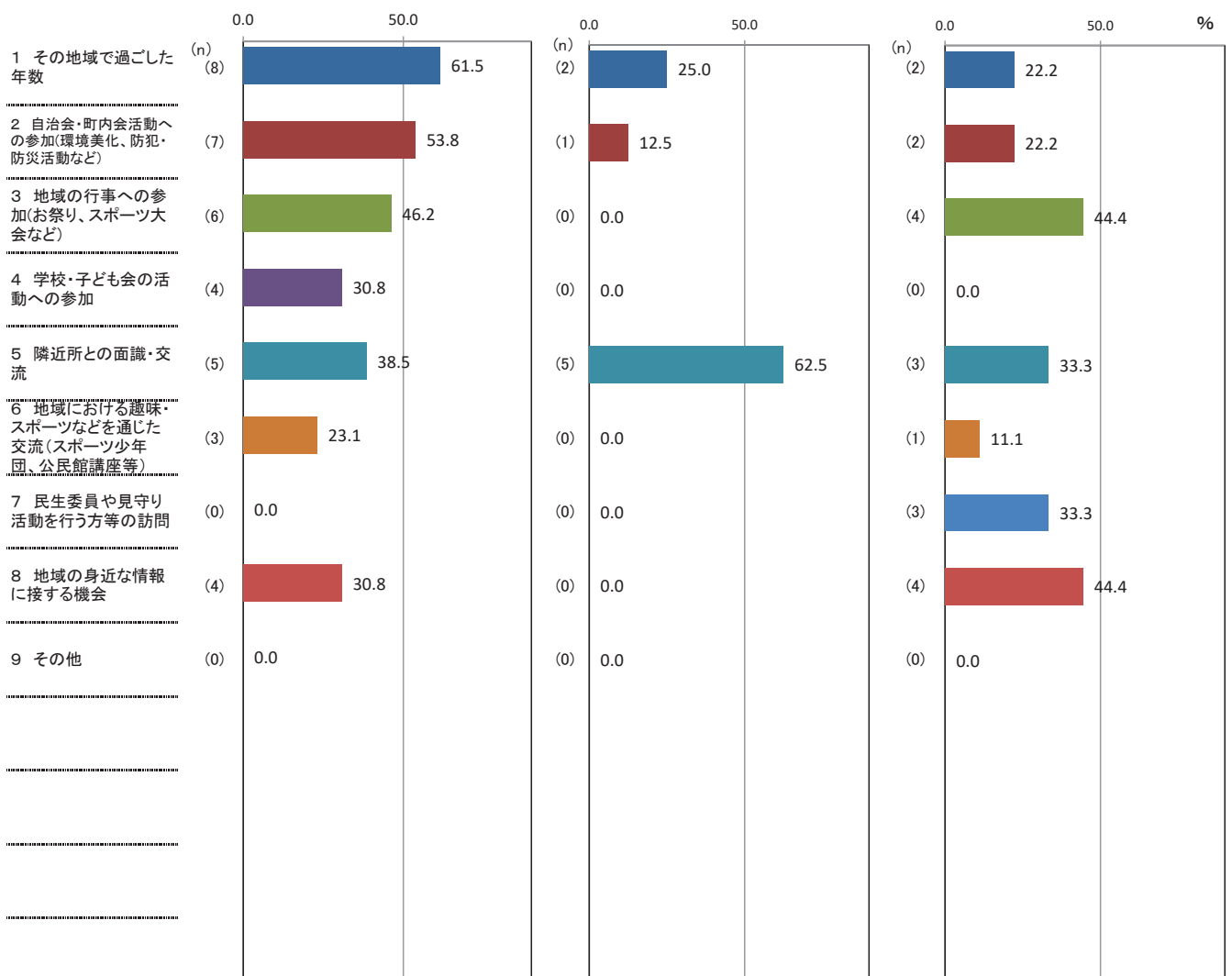
区分	計	(件)								
		1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=77人)	241	57	53	37	7	46	14	12	15	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=26人)	53	11	8	7	2	12	2	3	5	3
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=21人)	29	6	2	2	0	10	1	1	4	3

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<会社役員・団体役員>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (37)		②「どちらともいえない」の回答 (8)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (19)	
	13 人		8 人		9 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (8)		5 隣近所との面識・交流 (5)		3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (4)	
2	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (7)		1 その地域で過ごした年数 (2)		8 地域の身近な情報に接する機会 (4)	1位
3	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (6)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (1)		5 隣近所との面識・交流 (3)	3位
					7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問 (3)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答
 (複数回答可)

＜会社役員・団体役員＞

区分	計	1 その他で 過ごした年 数	2 自治会、 町内会活動 への参加(環 境美化、防 犯・防災活動 など)	3 地域の行 事への参加 (お祭り、ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子 ども会の活動 への参加	5 隣近所と の面談・交流	6 地域にお ける趣味・ス ポーツなどを 通じた交流 (スポーツ少 年団、公民館 講座等)	7 民生委員 や見守り活 動を行う方等 の訪問	8 地域の身 近な情報に 接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		61.5	53.8	46.2	30.8	38.5	23.1	0.0	30.8	0.0
②「どちらともいえない」		25.0	12.5	0.0	0.0	62.5	0.0	0.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		22.2	22.2	44.4	0.0	33.3	11.1	33.3	44.4	0.0

(件)

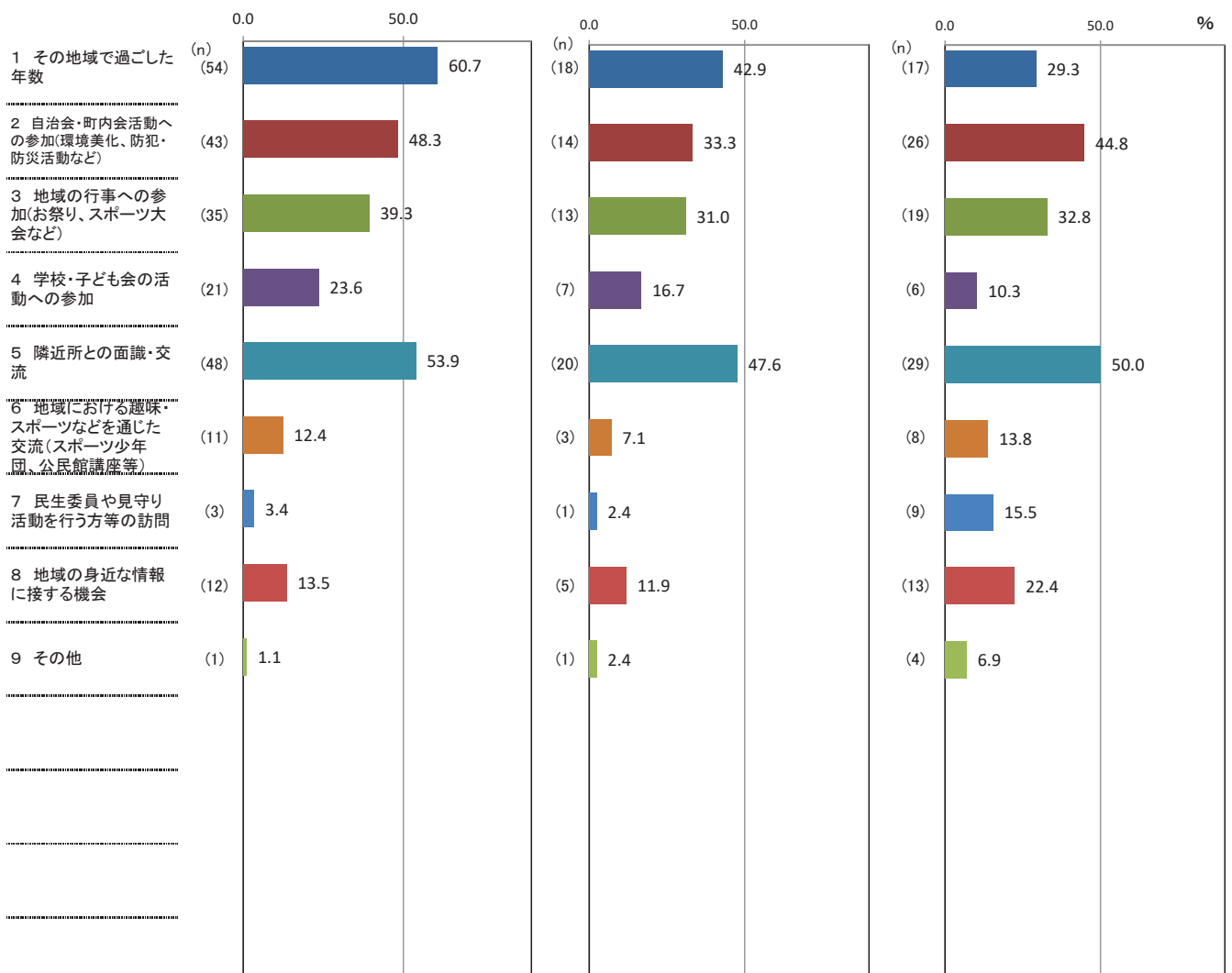
区分	計	1 その他で 過ごした年 数	2 自治会、 町内会活動 への参加(環 境美化、防 犯・防災活動 など)	3 地域の行 事への参加 (お祭り、ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子 ども会の活動 への参加	5 隣近所と の面談・交流	6 地域にお ける趣味・ス ポーツなどを 通じた交流 (スポーツ少 年団、公民館 講座等)	7 民生委員 や見守り活 動を行う方等 の訪問	8 地域の身 近な情報に 接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=13人)	37	8	7	6	4	5	3	0	4	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=8人)	8	2	1	0	0	5	0	0	0	0
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=9人)	19	2	2	4	0	3	1	3	4	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」＜常用雇用者＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (228)		②「どちらともいえない」の回答 (82)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (131)	
	89 人		42 人		58 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (54)		5 隣近所との面識・交流 (20)		5 隣近所との面識・交流 (29)	
2		5 隣近所との面識・交流 (48)		1 その地域で過ごした年数 (18)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (26)
3	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (43)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (14)		3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (19)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答
 (複数回答可)

<常用雇用者>

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		60.7	48.3	39.3	23.6	53.9	12.4	3.4	13.5	1.1
②「どちらともいえない」		42.9	33.3	31.0	16.7	47.6	7.1	2.4	11.9	2.4
③「あまり感じない・感じない」		29.3	44.8	32.8	10.3	50.0	13.8	15.5	22.4	6.9

(件)

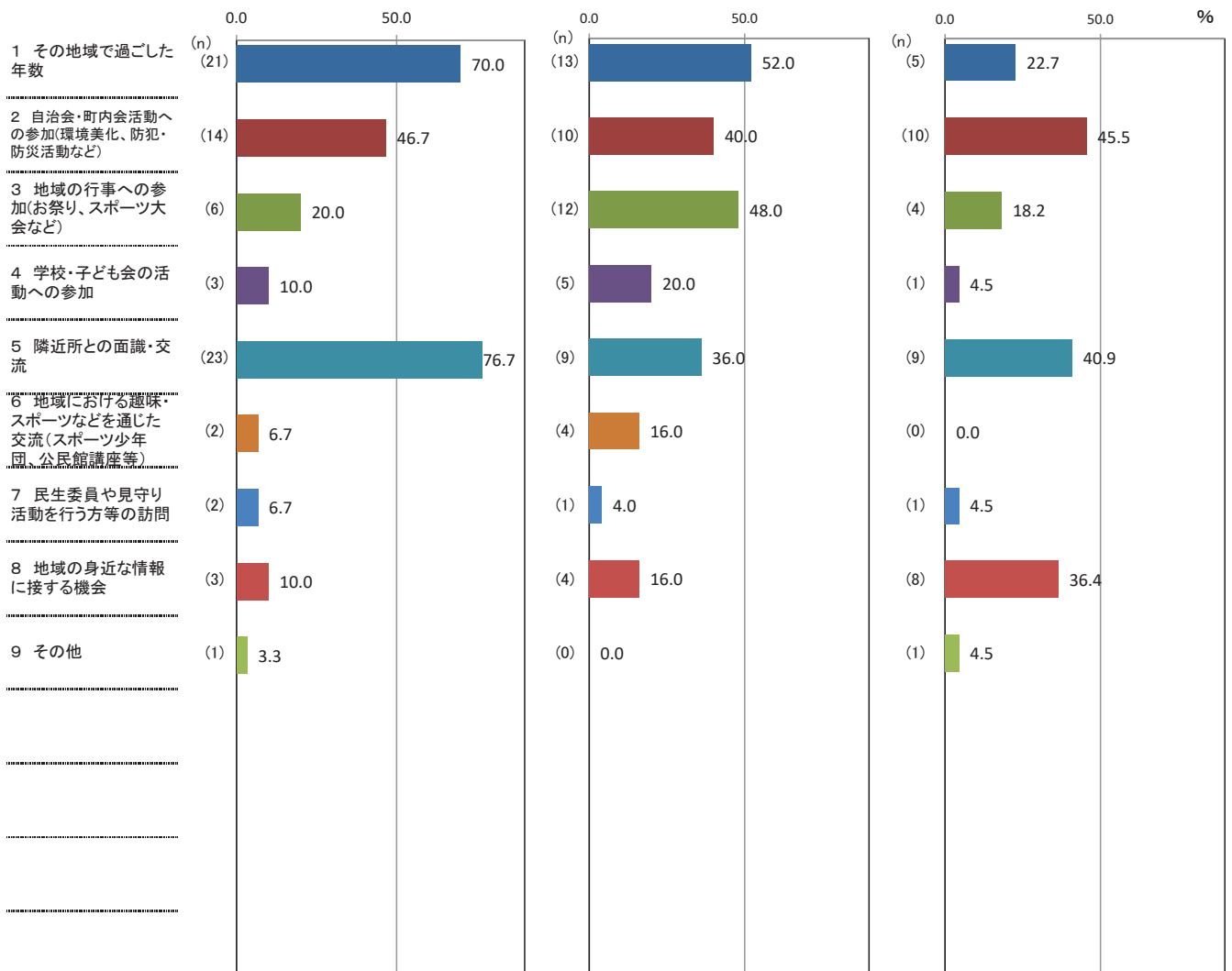
区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=89人)	228	54	43	35	21	48	11	3	12	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=42人)	82	18	14	13	7	20	3	1	5	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=58人)	131	17	26	19	6	29	8	9	13	4

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」＜臨時雇用者＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (75)		②「どちらともいえない」の回答 (58)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (39)	
	30 人		25 人		22 人	
1	5 隣近所との面識・交流 (23)		1 その地域で過ごした年数 (13)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (10)	
2	1 その地域で過ごした年数 (21)		3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (12)		5 隣近所との面識・交流 (9)	
3	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (14)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (10)		8 地域の身近な情報に接する機会 (8)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答
 (複数回答可)

<臨時雇用者>

区分	計	1 その他地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		70.0	46.7	20.0	100.0	76.7	6.7	6.7	100.0	3.3
②「どちらともいえない」		52.0	40.0	48.0	20.0	36.0	16.0	4.0	16.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		22.7	45.5	18.2	4.5	40.9	0.0	4.5	36.4	4.5

(件)

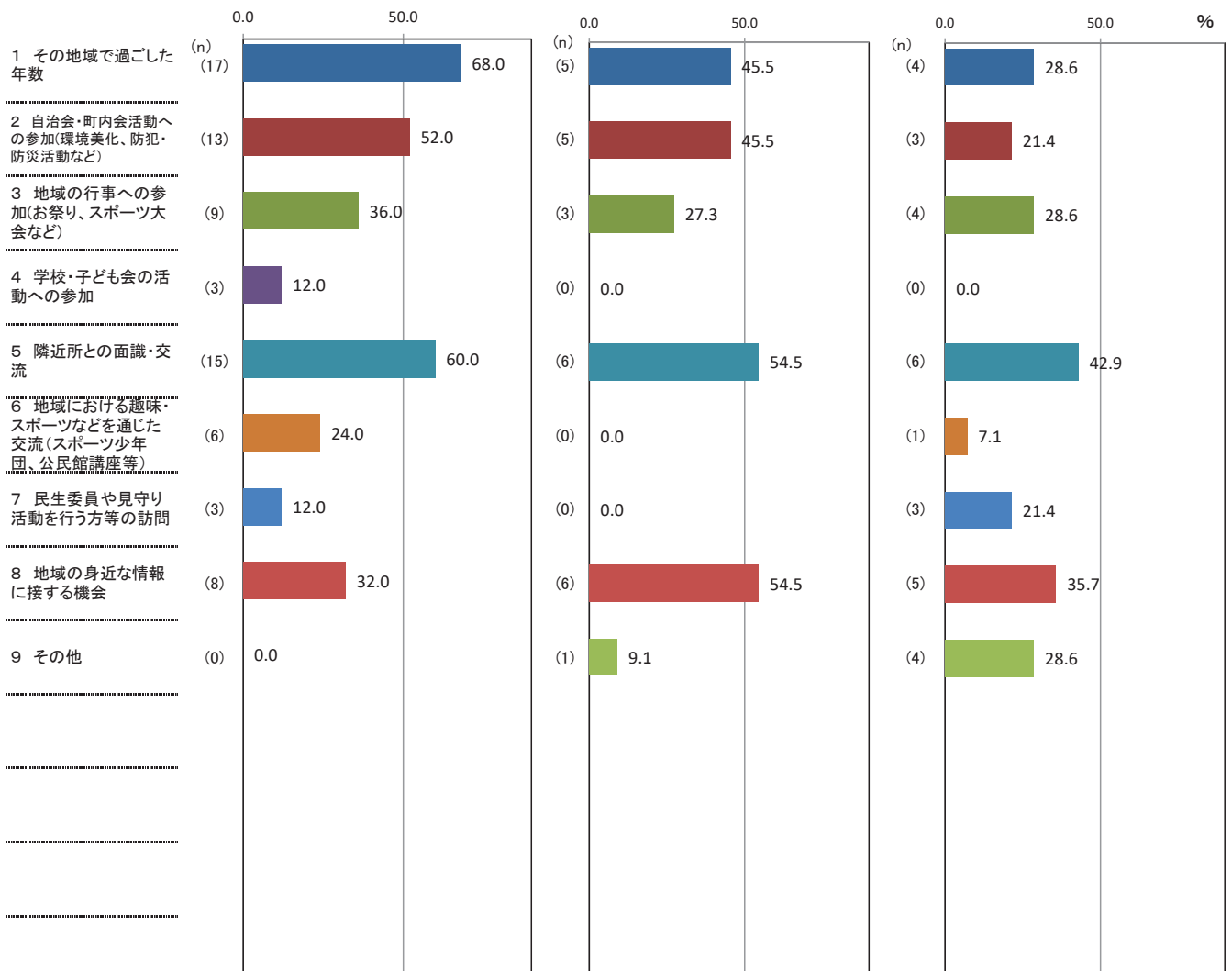
区分	計	1 その他地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=30人)	75	21	14	6	3	23	2	2	3	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=25人)	58	13	10	12	5	9	4	4	4	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=22人)	39	5	10	4	1	9	0	0	1	8

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」＜専業主婦・主夫＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (74)		②「どちらともいえない」の回答 (26)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (30)	
	25 人		11 人		14 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (17)		5 隣近所との面識・交流 (6)		5 隣近所との面識・交流 (6)	
2	5 隣近所との面識・交流 (15)		8 地域の身近な情報に接する機会 (6)	1位	8 地域の身近な情報に接する機会 (5)	
3	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (13)		1 その地域で過ごした年数 (5)		1 その地域で過ごした年数 (4)	
			2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (5)	3位	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (4)	3位
					9 その他 (4)	3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7) 「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答
 (複数回答可)

＜専業主婦・主夫＞

区分	計	1 その他地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		68.0	52.0	36.0	12.0	60.0	24.0	12.0	32.0	0.0
②「どちらともいえない」		45.5	45.5	27.3	0.0	54.5	0.0	0.0	54.5	9.1
③「あまり感じない・感じない」		28.6	21.4	28.6	0.0	42.9	7.1	21.4	35.7	28.6

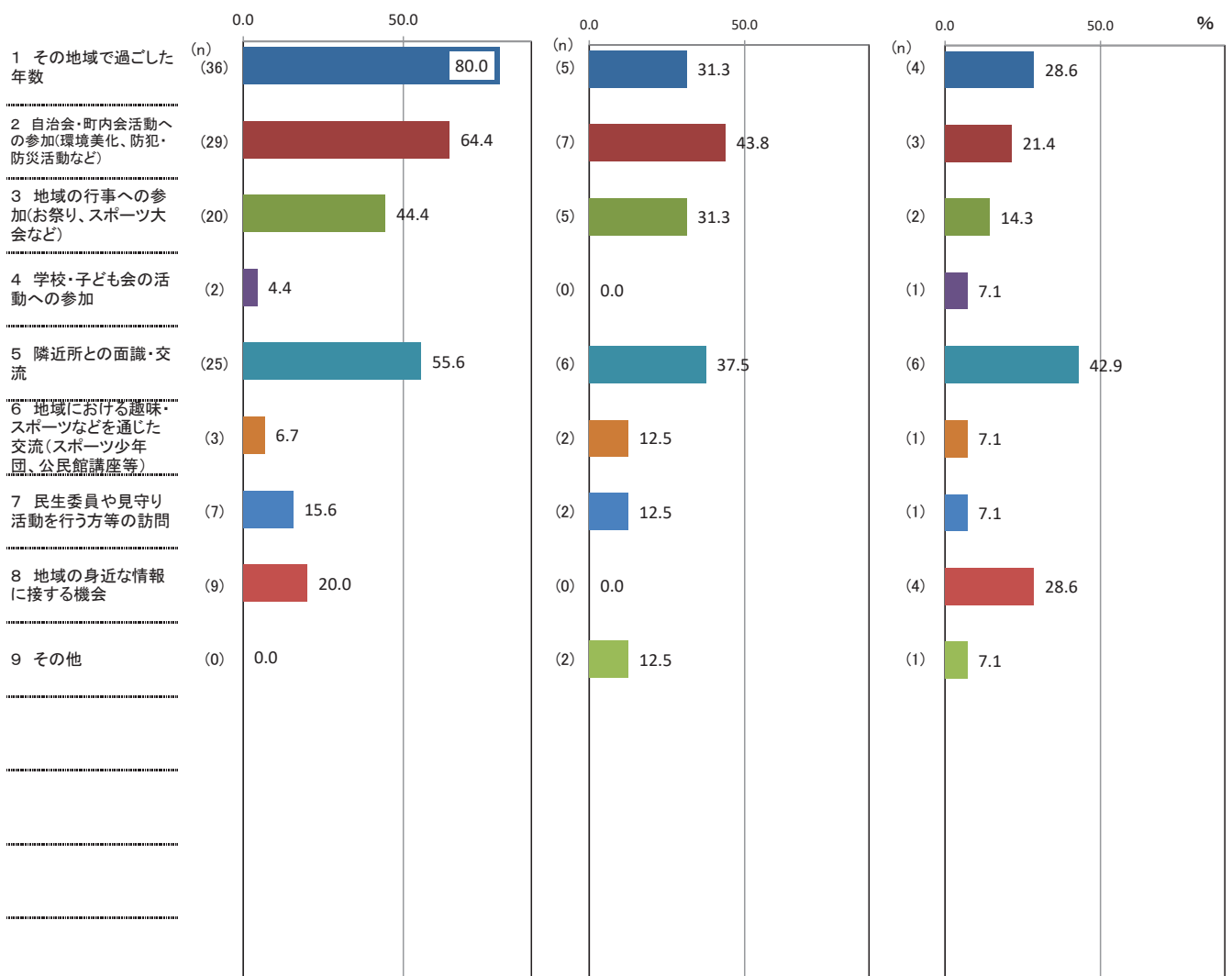
区分	計	1 その他地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=25人)	74	17	13	9	3	15	6	3	8	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=11人)	26	5	5	3	0	6	0	0	6	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=14人)	30	4	3	4	0	6	1	3	5	4

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<60歳以上の無職>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (131)		②「どちらともいえない」の回答 (29)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (23)	
	45 人		16 人		14 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (36)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (7)		5 隣近所との面識・交流 (6)	
2	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (29)		5 隣近所との面識・交流 (6)		1 その地域で過ごした年数 (4)	
3	5 隣近所との面識・交流 (25)		1 その地域で過ごした年数 (5)		8 地域の身近な情報に接する機会 (4)	2位
			3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (5)	3位		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答
 (複数回答可)

<60歳以上の無職>

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		80.0	64.4	44.4	4.4	55.6	6.7	15.6	20.0	0.0
②「どちらともいえない」		31.3	43.8	31.3	0.0	37.5	12.5	12.5	0.0	12.5
③「あまり感じない・感じない」		28.6	21.4	14.3	7.1	42.9	7.1	7.1	28.6	7.1

(件)

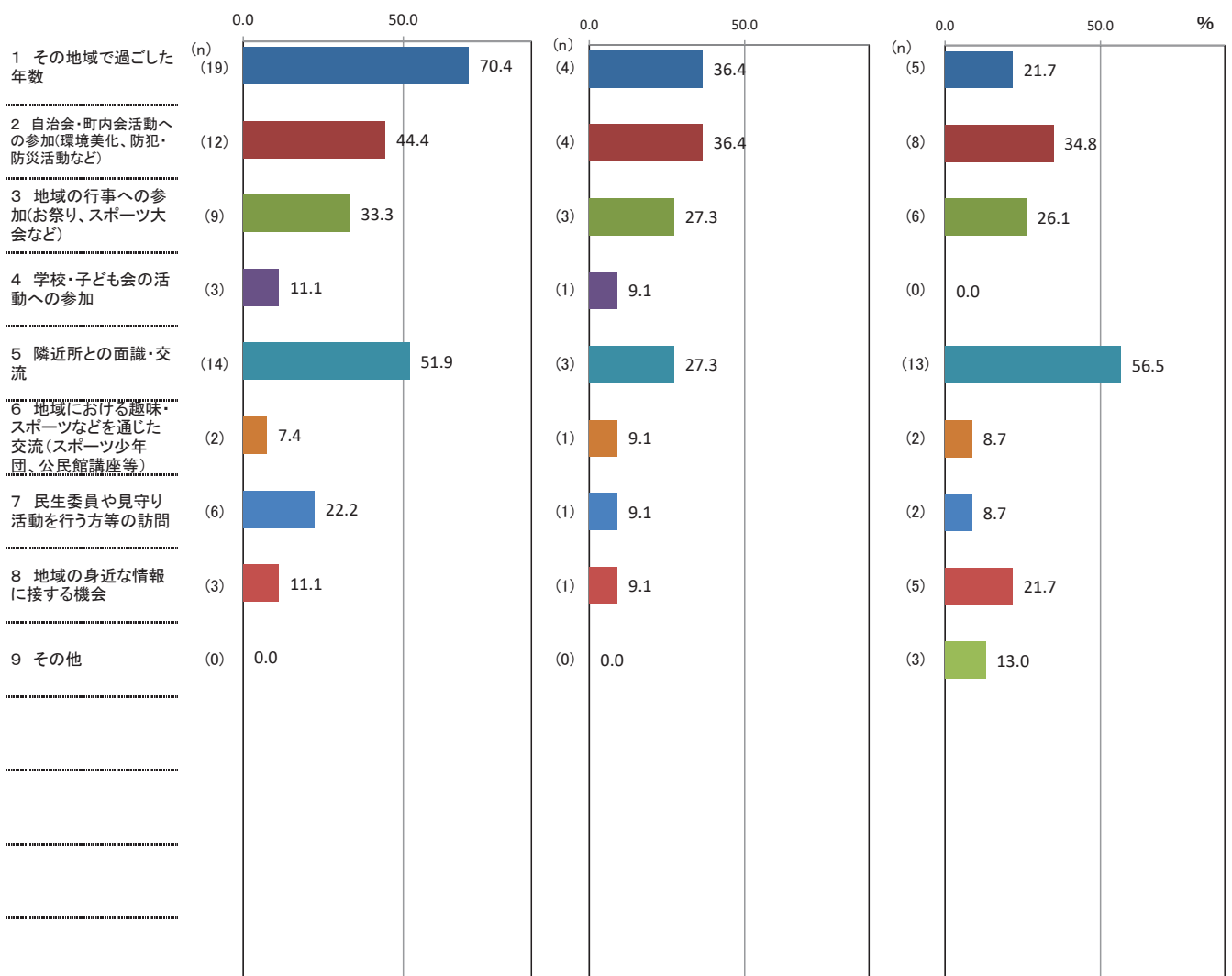
区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=45人)	131	36	29	20	2	25	3	7	9	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=16人)	29	5	7	5	0	6	2	2	0	2
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=14人)	23	4	3	2	1	6	1	1	4	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<ひとり暮らし>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (68)		②「どちらともいえない」の回答 (18)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (44)	
	27 人		11 人		23 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (19)		1 その地域で過ごした年数 (4)		5 隣近所との面識・交流 (13)	
2	5 隣近所との面識・交流 (14)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (4)	1位	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (8)	
3	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (12)		3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (3)		3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (6)	
			5 隣近所との面識・交流 (3)	3位		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答
 (複数回答可)

くひとり暮らし>

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域の趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		70.4	44.4	33.3	11.1	51.9	7.4	22.2	11.1	0.0
②「どちらともいえない」		36.4	36.4	27.3	9.1	27.3	9.1	9.1	9.1	0.0
③「あまり感じない・感じない」		21.7	34.8	26.1	0.0	56.5	8.7	8.7	21.7	13.0

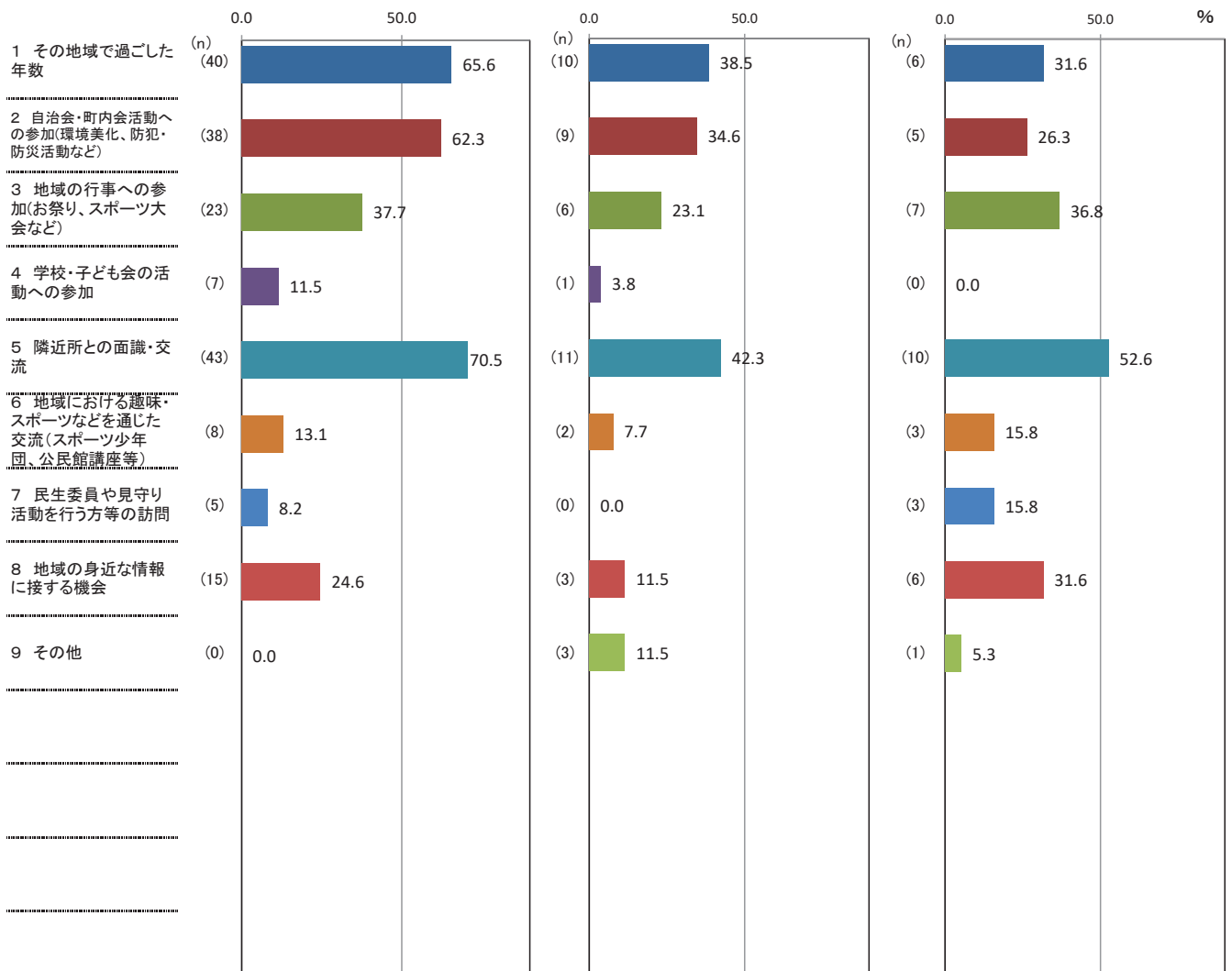
区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域の趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=27人)	68	19	12	9	3	14	2	2	6	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=11人)	18	4	4	3	1	3	1	1	1	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=23人)	44	5	8	6	0	13	2	2	2	3

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<夫婦のみ>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (179)		②「どちらともいえない」の回答 (45)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (41)	
	61 人		26 人		19 人	
1	5 隣近所との面識・交流 (43)		5 隣近所との面識・交流 (11)		5 隣近所との面識・交流 (10)	
2	1 その地域で過ごした年数 (40)		1 その地域で過ごした年数 (10)		3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (7)	
3	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (38)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (9)		1 その地域で過ごした年数 (6)	
					8 地域の身近な情報に接する機会 (6)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)」

＜夫婦のみ＞

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		65.6	62.3	37.7	11.5	70.5	13.1	8.2	24.6	0.0
②「どちらともいえない」		38.5	34.6	23.1	3.8	42.3	7.7	0.0	11.5	11.5
③「あまり感じない・感じない」		31.6	26.3	36.8	0.0	52.6	15.8	15.8	31.6	5.3

(件)

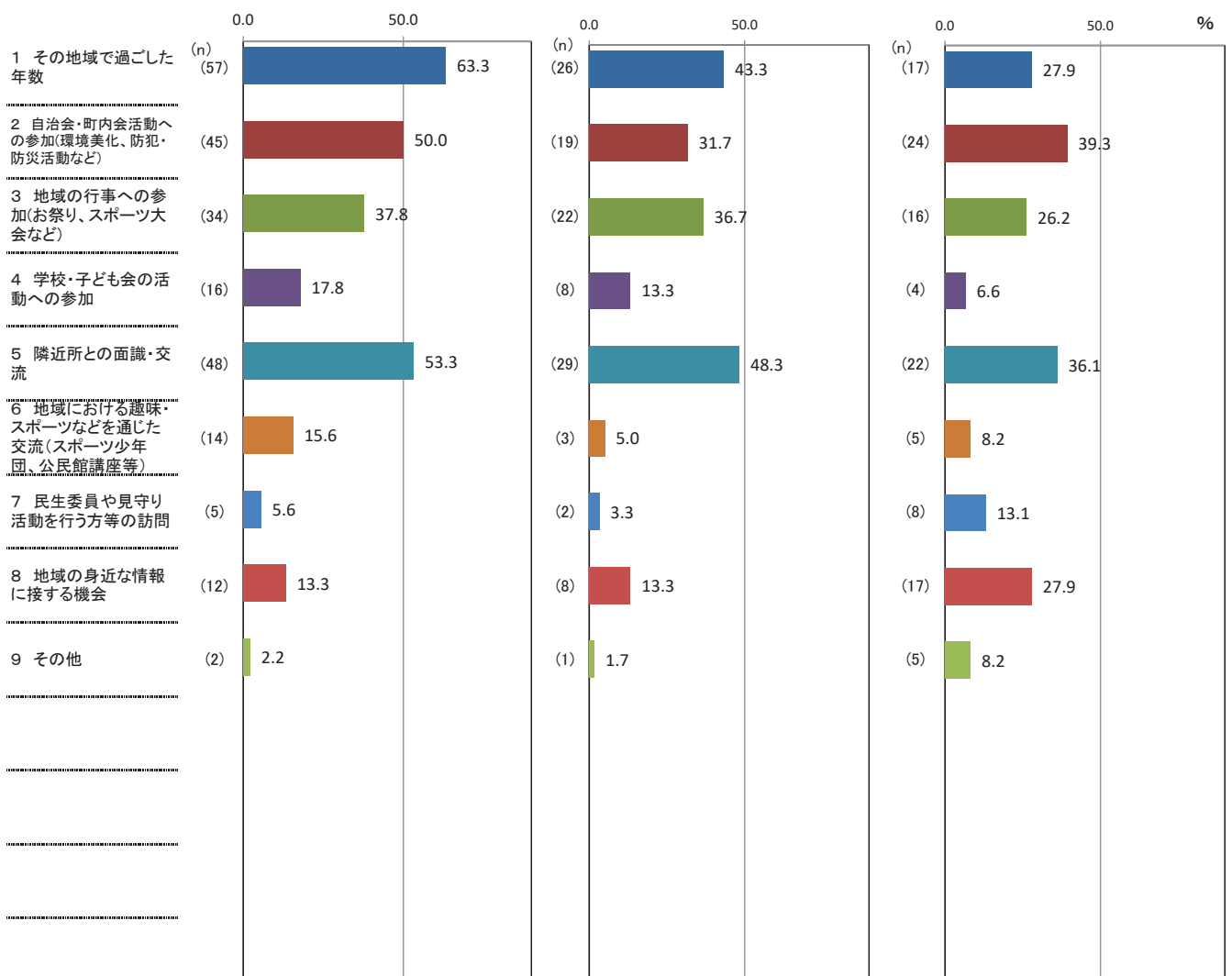
区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=61人)	179	40	38	23	7	43	8	5	15	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=26人)	45	10	9	6	1	11	2	0	3	3
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=19人)	41	6	5	7	0	10	3	3	6	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<2世代世帯>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (233)		②「どちらともいえない」の回答 (118)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (118)	
	90 人		60 人		61 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (57)		5 隣近所との面識・交流 (29)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (24)	
2		5 隣近所との面識・交流 (48)		1 その地域で過ごした年数 (26)		5 隣近所との面識・交流 (22)
3	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (45)		3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (22)		1 その地域で過ごした年数 (17)	
					8 地域の身近な情報に接する機会 (17)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答
 (複数回答可)

<2世代世帯>

区分	計	1 その地域 で過ごした年 数	2 自治会、 町内会活動 への参加(環 境美化、防 犯・防災活動 など)	3 地域の行 事への参加 (お祭り、ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子 ども会の活動 への参加	5 隣近所と の面談・交流	6 地域にお ける趣味・ス ポーツなどを 通じた交流 (スポーツ少 年団、公民館 講座等)	7 民生委員 や見守り活 動を行う方等 の訪問	8 地域の身 近な情報に 接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		63.3	50.0	37.8	17.8	53.3	15.6	5.6	13.3	2.2
②「どちらともいえない」		43.3	31.7	36.7	13.3	48.3	5.0	3.3	13.3	1.7
③「あまり感じない・感じない」		27.9	39.3	26.2	6.6	36.1	8.2	13.1	27.9	8.2

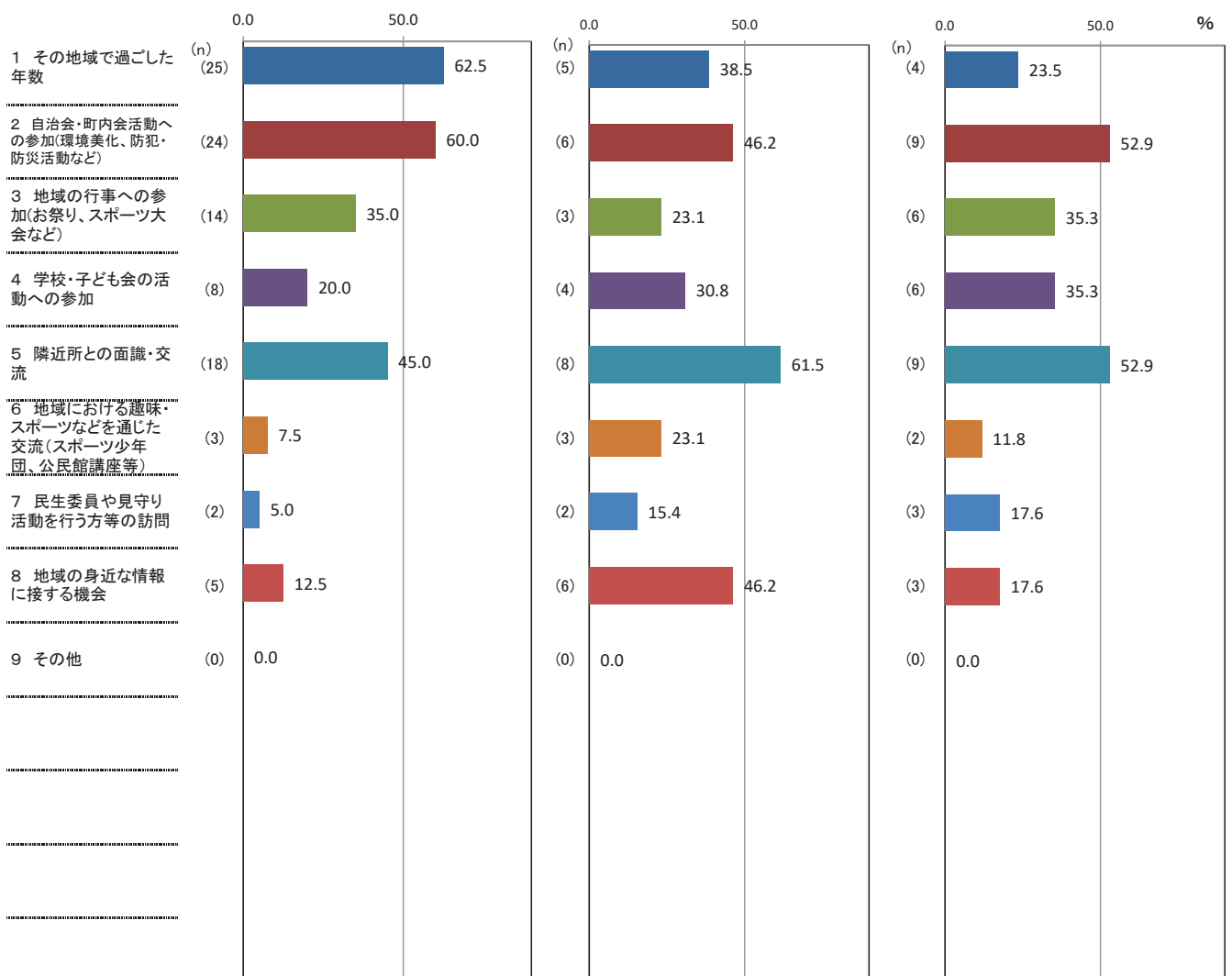
区分	計	1 その地域 で過ごした年 数	2 自治会、 町内会活動 への参加(環 境美化、防 犯・防災活動 など)	3 地域の行 事への参加 (お祭り、ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子 ども会の活動 への参加	5 隣近所と の面談・交流	6 地域にお ける趣味・ス ポーツなどを 通じた交流 (スポーツ少 年団、公民館 講座等)	7 民生委員 や見守り活 動を行う方等 の訪問	8 地域の身 近な情報に 接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=90人)	233	57	45	34	16	48	14	5	12	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=60人)	118	26	19	22	8	29	3	2	8	1
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=61人)	118	17	24	16	4	22	5	8	17	5

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<3世代世帯>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (99)		②「どちらともいえない」の回答 (37)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (42)	
	40 人		13 人		17 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (25)		5 隣近所との面識・交流 (8)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (9)	1位
2	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (24)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (6)		5 隣近所との面識・交流 (9)	1位
3	5 隣近所との面識・交流 (18)		8 地域の身近な情報に接する機会 (6)		3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (6)	3位
					4 学校・子ども会の活動への参加 (6)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答
 (複数回答可)

<3世代世帯>

区分	計	1 その地域 で過ごした年 数	2 自治会、 町内会活動 への参加(環 境美化、防 犯・防災活動 など)	3 地域の行 事への参加 (お祭り、ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子 ども会の活動 への参加	5 隣近所と の面談・交流	6 地域にお ける趣味・ス ポーツなどを 通じた交流 (スポーツ少 年団、公民館 講座等)	7 民生委員 や見守り活 動を行う方等 の訪問	8 地域の身 近な情報に 接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		62.5	60.0	35.0	20.0	45.0	7.5	5.0	12.5	0.0
②「どちらともいえない」		38.5	46.2	23.1	30.8	61.5	23.1	15.4	46.2	0.0
③「あまり感じない・感じない」		23.5	52.9	35.3	35.3	52.9	11.8	17.6	17.6	0.0

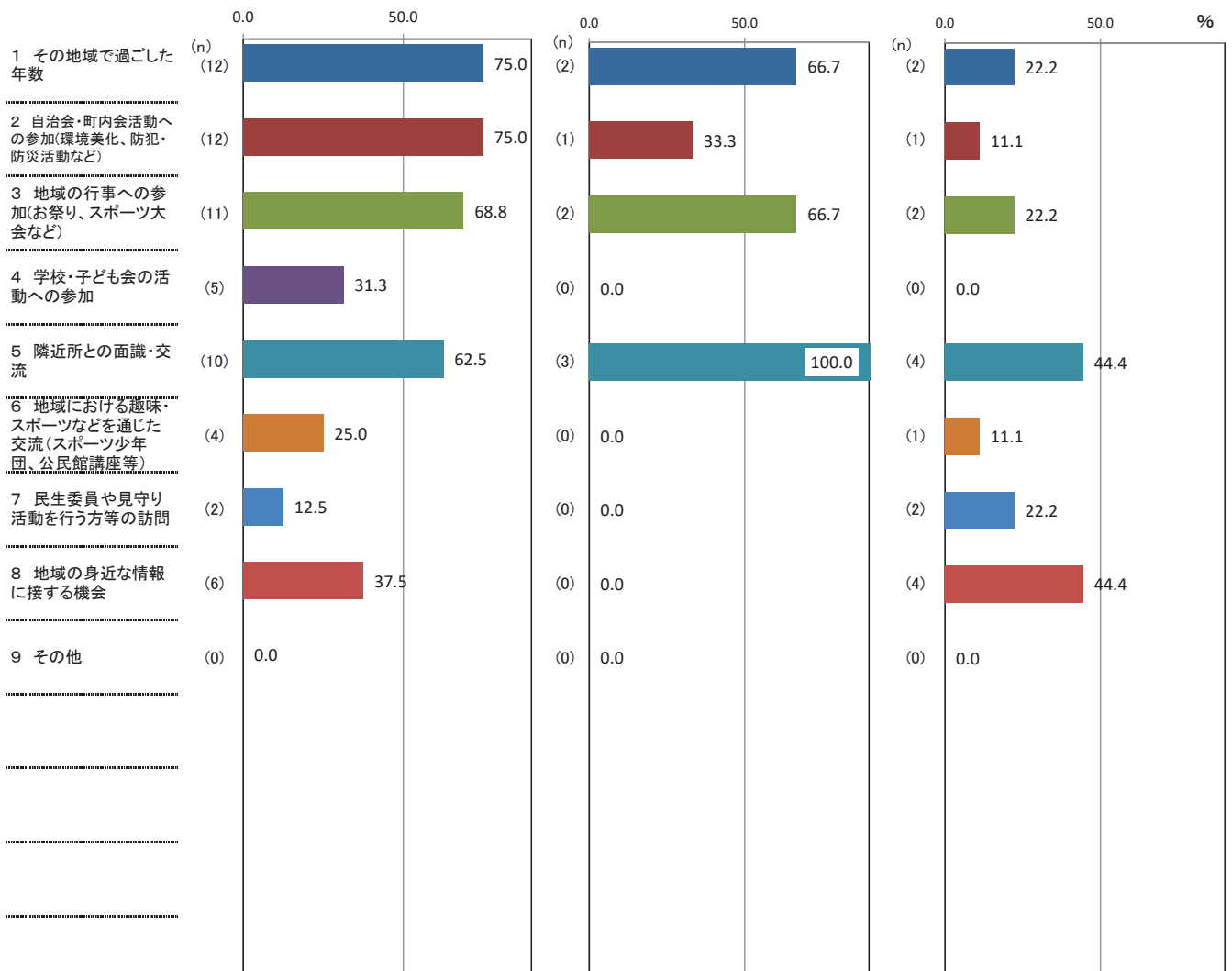
区分	計	1 その地域 で過ごした年 数	2 自治会、 町内会活動 への参加(環 境美化、防 犯・防災活動 など)	3 地域の行 事への参加 (お祭り、ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子 ども会の活動 への参加	5 隣近所と の面談・交流	6 地域にお ける趣味・ス ポーツなどを 通じた交流 (スポーツ少 年団、公民館 講座等)	7 民生委員 や見守り活 動を行う方等 の訪問	8 地域の身 近な情報に 接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=40人)	99	25	24	14	8	18	3	2	5	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=13人)	37	5	6	3	4	8	3	2	6	0
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=17人)	42	4	9	6	6	9	2	3	3	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<その他世帯>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (62)		②「どちらともいえない」の回答 (8)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (16)		
	16 人		3 人		9 人		
1	1 その地域で過ごした年数 (12)		5 隣近所との面識・交流 (3)		5 隣近所との面識・交流 (4)		
2	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (12)	1位	1 その地域で過ごした年数 (2)		8 地域の身近な情報に接する機会 (4)	1位	
3	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (11)		3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (2)	2位	1 その地域で過ごした年数 (2)		
					3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (2)		3位
					7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問 (2)		3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)」

＜その他世帯＞

区分	計	1 その他地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		75.0	75.0	68.8	31.3	62.5	25.0	12.5	37.5	0.0
②「どちらともいえない」		66.7	33.3	66.7	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		22.2	11.1	22.2	0.0	44.4	11.1	22.2	44.4	0.0

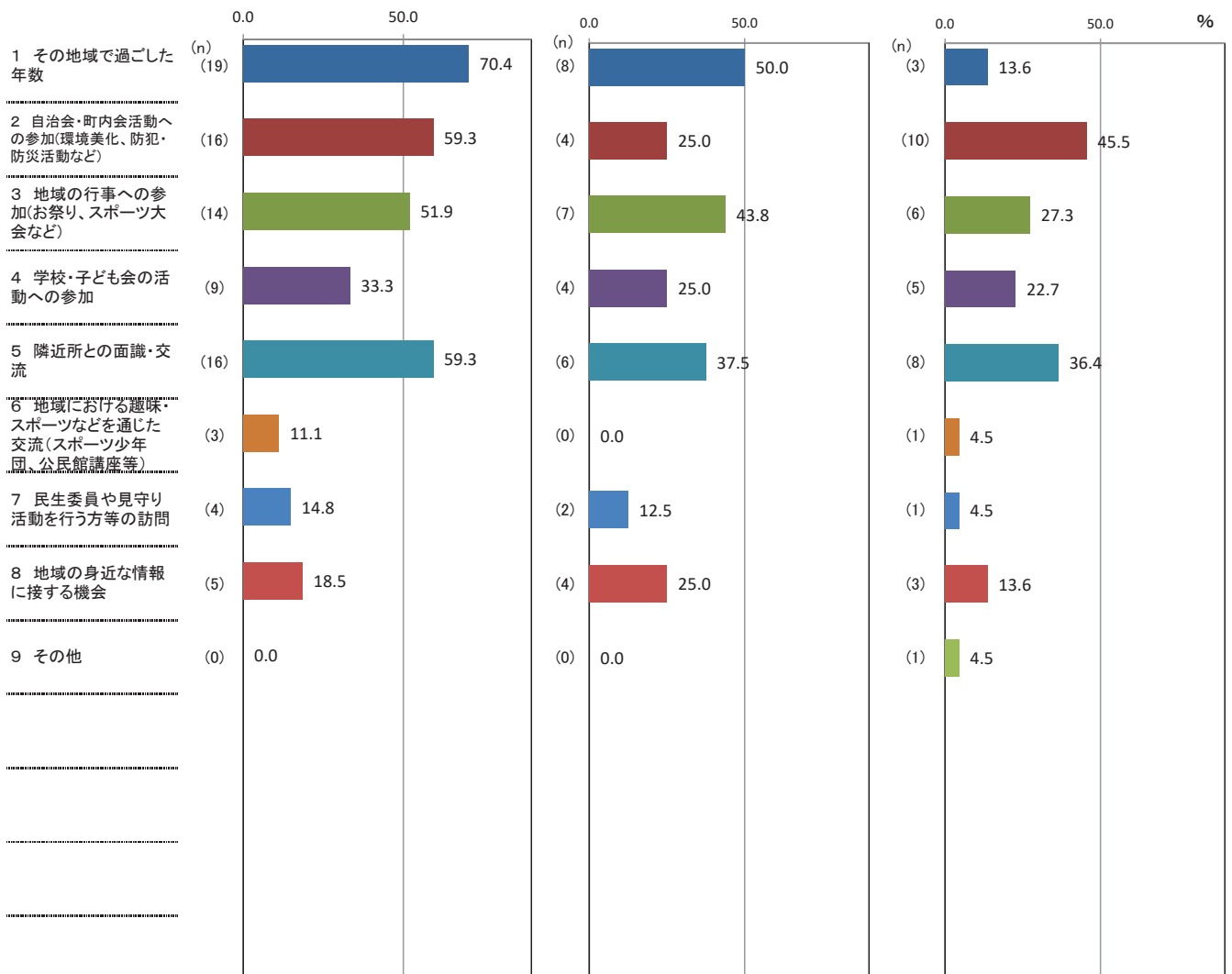
区分	計	1 その他地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=16人)	62	12	12	11	5	10	4	2	6	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=3人)	8	2	1	2	0	3	0	0	0	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=9人)	16	2	1	2	0	4	1	2	4	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<子どもの数1人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (86)	②「どちらともいえない」の回答 (35)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (38)
	27 人	16 人	22 人
1	1 その地域で過ごした年数 (19)	1 その地域で過ごした年数 (8)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (10)
2	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (16)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (7)	5 隣近所との面識・交流 (8)
3	5 隣近所との面識・交流 (16) 2位	5 隣近所との面識・交流 (6)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (6)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)」

<子どもの数1人>

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		70.4	59.3	51.9	33.3	59.3	11.1	14.8	18.5	0.0
②「どちらともいえない」		50.0	25.0	43.8	25.0	37.5	0.0	12.5	25.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		13.6	45.5	27.3	22.7	36.4	4.5	4.5	13.6	4.5

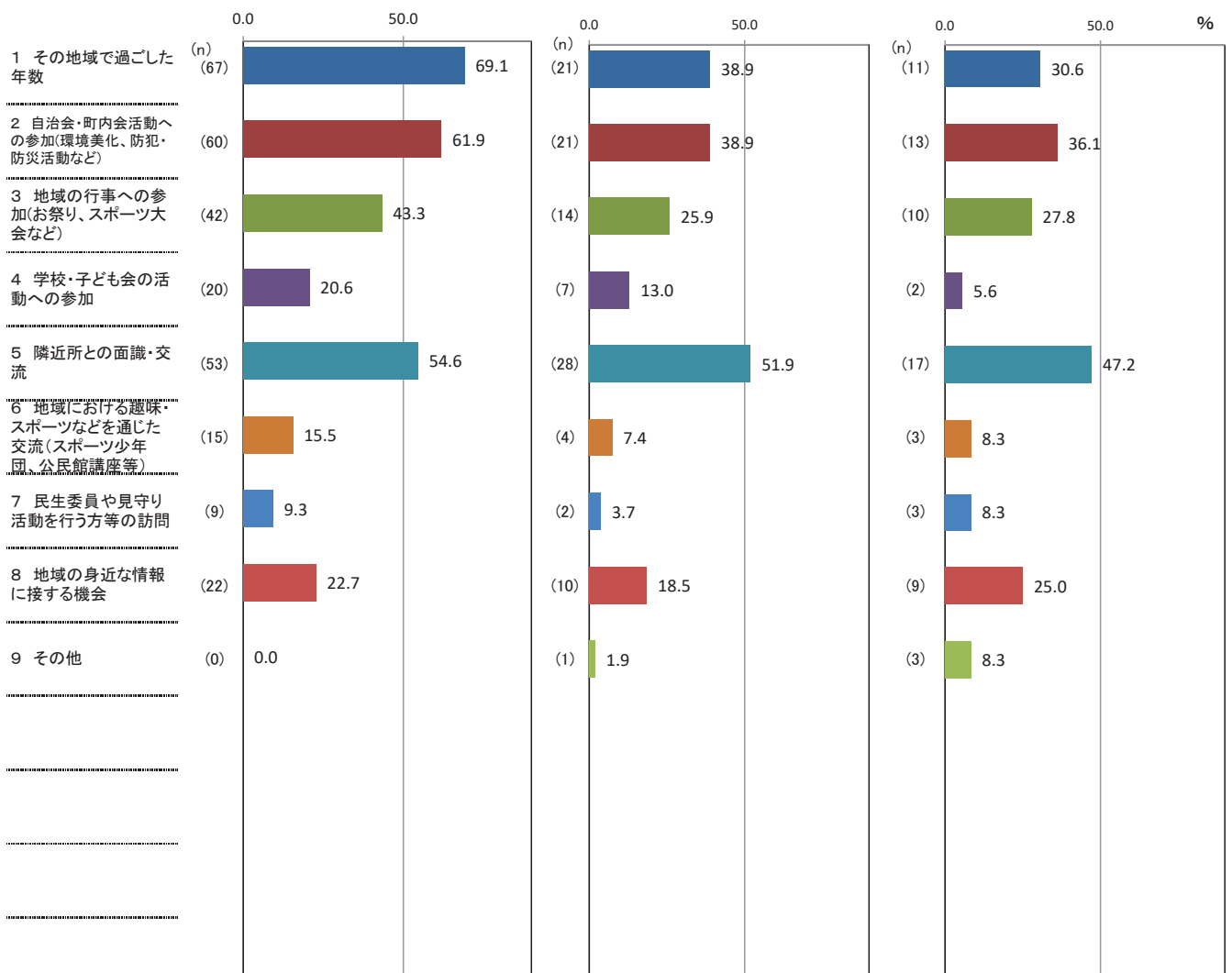
区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=27人)	86	19	16	14	9	16	3	4	5	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=16人)	35	8	4	7	4	6	0	2	4	0
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=22人)	38	3	10	6	5	8	1	1	3	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<子どもの数2人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (288)		②「どちらともいえない」の回答 (108)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (71)	
	97 人		54 人		36 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (67)		5 隣近所との面識・交流 (28)		5 隣近所との面識・交流 (17)	
2	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (60)		1 その地域で過ごした年数 (21)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (13)	
3	5 隣近所との面識・交流 (53)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (21)	2位	1 その地域で過ごした年数 (11)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)」

<子どもの数2人>

区分	計	(%)								
		1 その他で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		69.1	61.9	43.3	20.6	54.6	15.5	9.3	22.7	0.0
②「どちらともいえない」		38.9	38.9	25.9	13.0	51.9	7.4	3.7	18.5	1.9
③「あまり感じない・感じない」		30.6	36.1	27.8	5.6	47.2	8.3	8.3	25.0	8.3

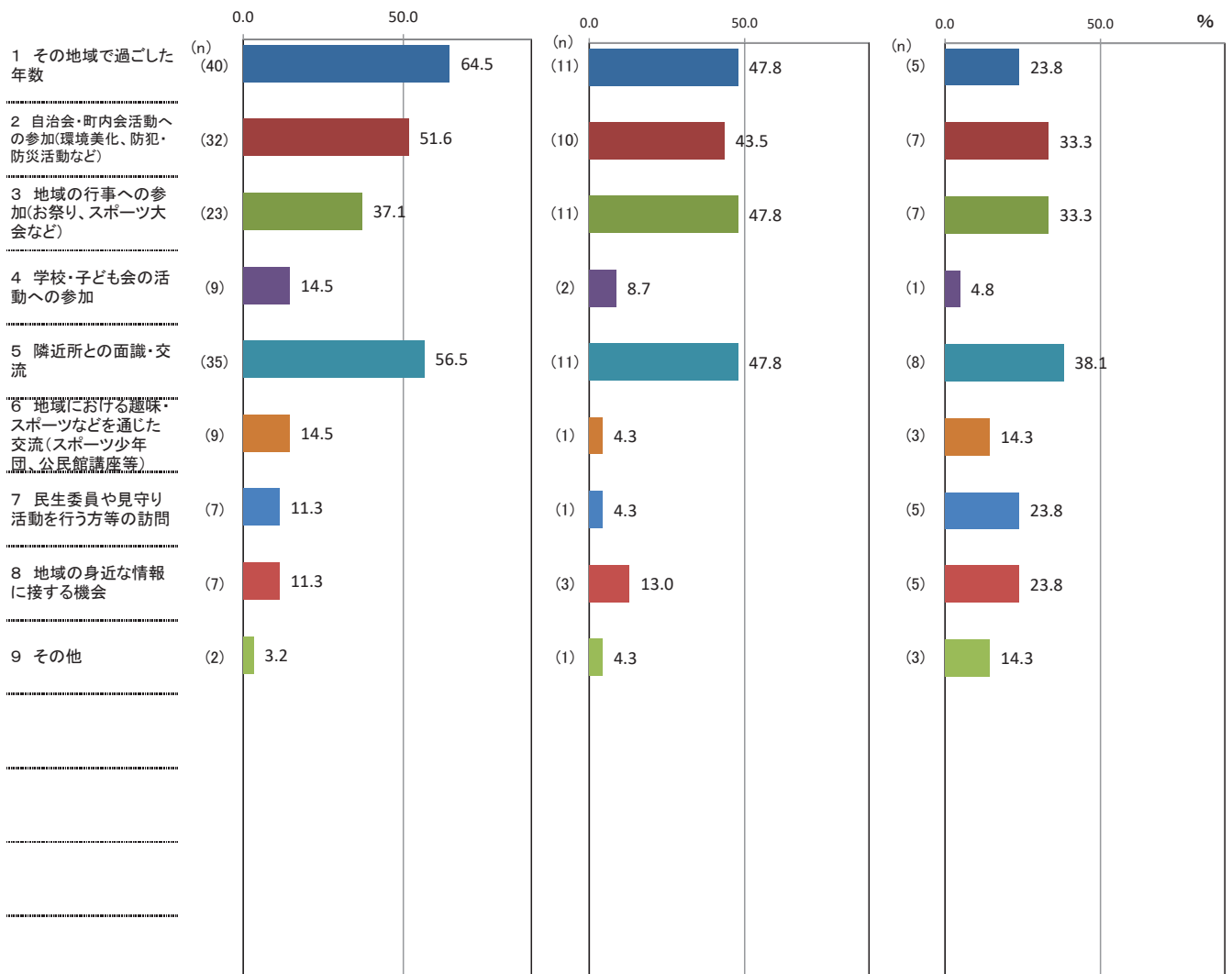
区分	計	(件)								
		1 その他で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=97人)	288	67	60	42	20	53	15	9	22	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=54人)	108	21	21	14	7	28	4	2	10	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=36人)	71	11	13	10	2	17	3	3	9	3

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<子どもの数3人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (164)		②「どちらともいえない」の回答 (51)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (44)	
	62 人		23 人		21 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (40)		1 その地域で過ごした年数 (11)		5 隣近所との面識・交流 (8)	
2	5 隣近所との面識・交流 (35)		3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (11)	1位	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (7)	
3	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (32)		5 隣近所との面識・交流 (11)	1位	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (7)	2位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)」

<子どもの数3人>

区分	計	(%)								
		1 その他で 過ごした年 数	2 自治会、 町内会活動 への参加(環 境美化、防 犯・防災活動 など)	3 地域の行 事への参加 (お祭り、ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子 ども会の活動 への参加	5 隣近所と の面談・交流	6 地域にお ける趣味・ス ポーツなどを 通じた交流 (スポーツ少 年団、公民館 講座等)	7 民生委員 や見守り活 動を行う方等 の訪問	8 地域の身 近な情報に 接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		64.5	51.6	37.1	14.5	56.5	14.5	11.3		3.2
②「どちらともいえない」		47.8	43.5	47.8	8.7	47.8	4.3	4.3		4.3
③「あまり感じない・感じない」		23.8	33.3	33.3	4.8	38.1	14.3	23.8		14.3

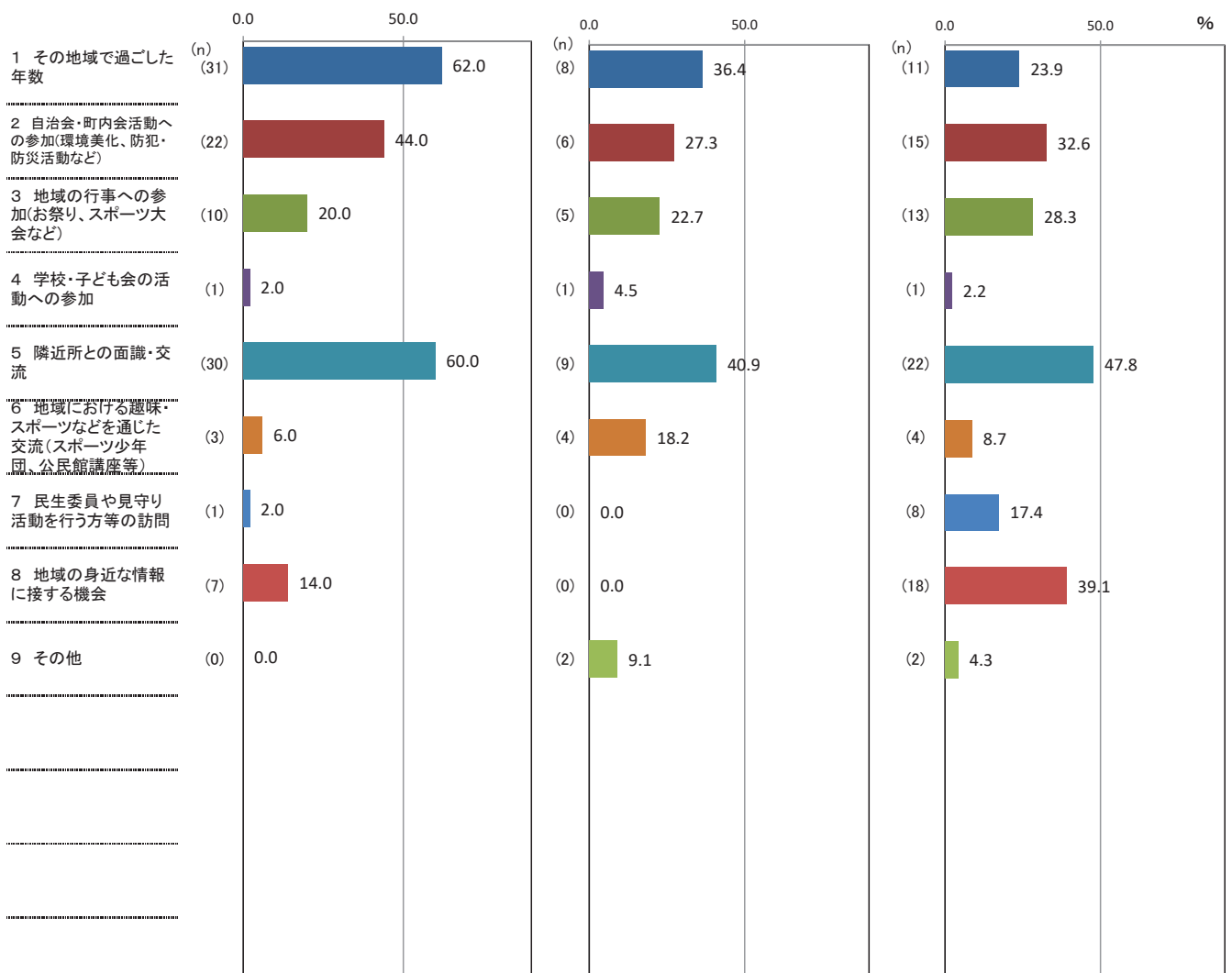
区分	計	(件)								
		1 その他で 過ごした年 数	2 自治会、 町内会活動 への参加(環 境美化、防 犯・防災活動 など)	3 地域の行 事への参加 (お祭り、ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子 ども会の活動 への参加	5 隣近所と の面談・交流	6 地域にお ける趣味・ス ポーツなどを 通じた交流 (スポーツ少 年団、公民館 講座等)	7 民生委員 や見守り活 動を行う方等 の訪問	8 地域の身 近な情報に 接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=62人)	164	40	32	23	9	35	9	7		2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=23人)	51	11	10	11	2	11	1	1		1
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=21人)	44	5	7	7	1	8	3	5		3

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<子どもはいる>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (105)		②「どちらともいえない」の回答 (35)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (94)	
	50 人		22 人		46 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (31)		5 隣近所との面識・交流 (9)		5 隣近所との面識・交流 (22)	
2		5 隣近所との面識・交流 (30)		1 その地域で過ごした年数 (8)		8 地域の身近な情報に接する機会 (18)
3	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (22)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (6)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (15)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答
 (複数回答可)

区分	計	＜子どもはいない＞								
		1 その地域 で過ごした年 数	2 自治会、 町内会活動 への参加(環 境美化、防 犯・防災活動 など)	3 地域の行 事への参加 (お祭り、ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子 ども会の活動 への参加	5 隣近所と の面談・交流	6 地域にお ける趣味・ス ポーツなどを 通じた交流 (スポーツ少 年団、公民館 講座等)	7 民生委員 や見守り活 動を行う方等 の訪問	8 地域の身 近な情報に 接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		62.0	44.0	20.0	2.0	60.0	6.0	2.0	14.0	0.0
②「どちらともいえない」		36.4	27.3	22.7	4.5	40.9	18.2	0.0	0.0	9.1
③「あまり感じない・感じない」		23.9	32.6	28.3	2.2	47.8	8.7	17.4	39.1	4.3

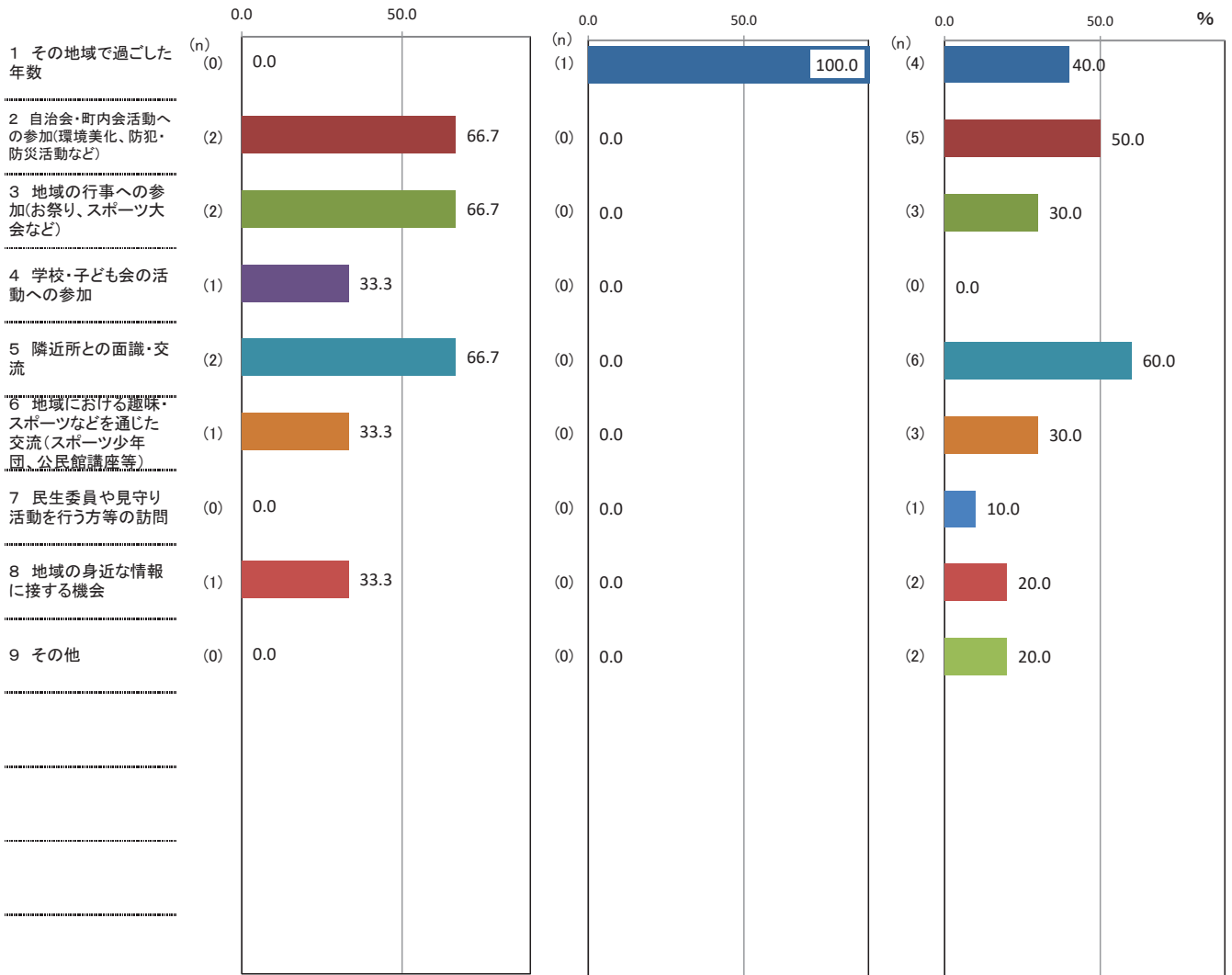
区分	計	(件)								
		1 その地域 で過ごした年 数	2 自治会、 町内会活動 への参加(環 境美化、防 犯・防災活動 など)	3 地域の行 事への参加 (お祭り、ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子 ども会の活動 への参加	5 隣近所と の面談・交流	6 地域にお ける趣味・ス ポーツなどを 通じた交流 (スポーツ少 年団、公民館 講座等)	7 民生委員 や見守り活 動を行う方等 の訪問	8 地域の身 近な情報に 接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=50人)	105	31	22	10	1	30	3	1	7	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=22人)	35	8	6	5	1	9	4	0	0	2
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=46人)	94	11	15	13	1	22	4	8	18	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<居住年数10年未満>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (9) 3 人	②「どちらともいえない」の回答 (1) 1 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (26) 10 人
1	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (2) 1位	1 その地域で過ごした年数 (1)	5 隣近所との面識・交流 (6)
2	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (2) 1位		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (5)
3	5 隣近所との面識・交流 (2)		1 その地域で過ごした年数 (4)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答
 (複数回答可)

<居住年数10年未満>

区分	計	1 その地域 で過ごした年 数	2 自治会、 町内会活動 への参加(環 境美化、防 犯・防災活動 など)	3 地域の行 事への参加 (お祭り、ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子 ども会の活動 への参加	5 隣近所と の面談・交流	6 地域にお ける趣味・ス ポーツなどを 通じた交流 (スポーツ少 年団、公民館 講座等)	7 民生委員 や見守り活 動を行う方等 の訪問	8 地域の身 近な情報に 接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		0.0	66.7	66.7	33.3	66.7	33.3	0.0	33.3	0.0
②「どちらともいえない」		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		40.0	50.0	30.0	0.0	60.0	30.0	10.0	20.0	20.0

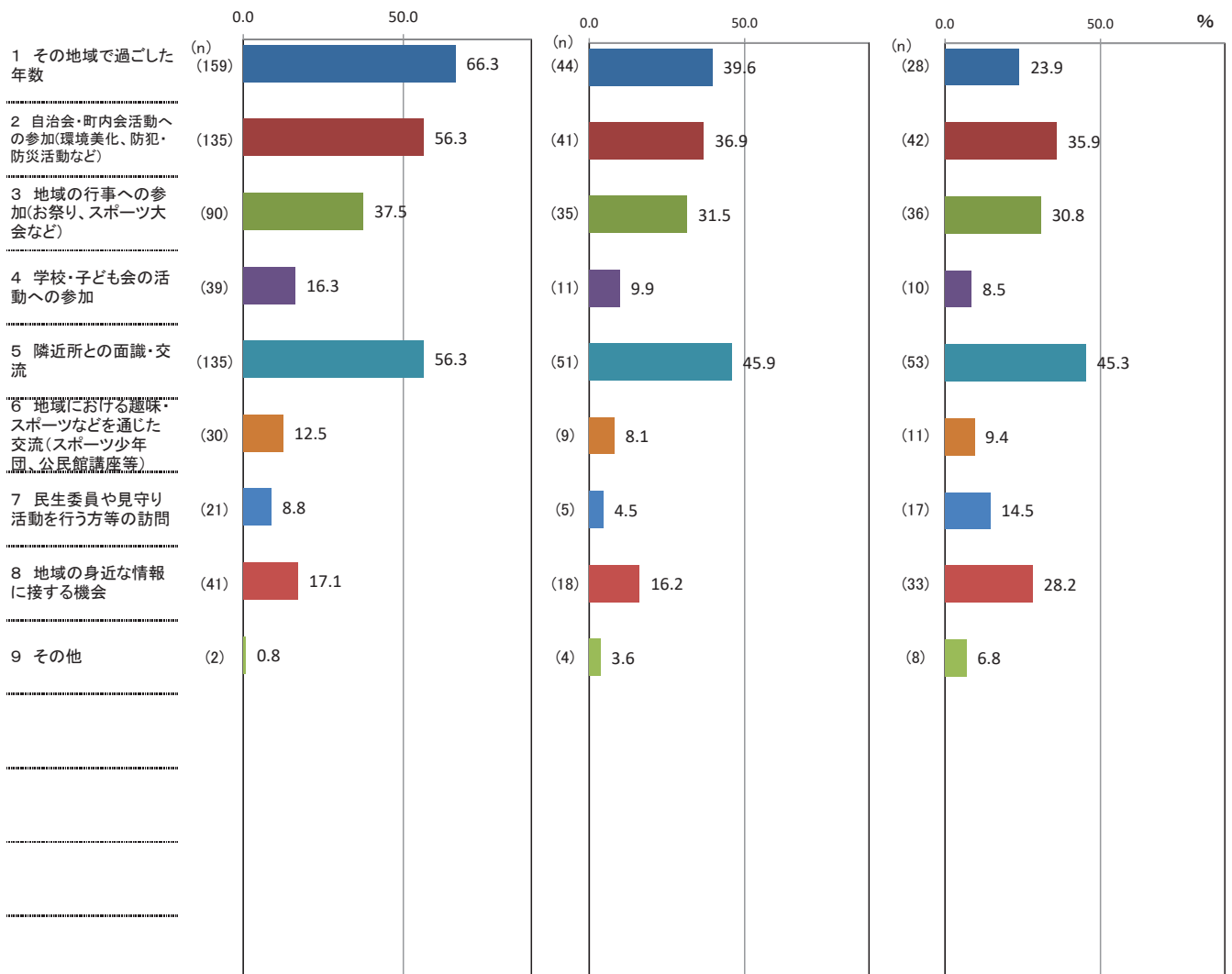
区分	計	1 その地域 で過ごした年 数	2 自治会、 町内会活動 への参加(環 境美化、防 犯・防災活動 など)	3 地域の行 事への参加 (お祭り、ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子 ども会の活動 への参加	5 隣近所と の面談・交流	6 地域にお ける趣味・ス ポーツなどを 通じた交流 (スポーツ少 年団、公民館 講座等)	7 民生委員 や見守り活 動を行う方等 の訪問	8 地域の身 近な情報に 接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=3人)	9	0	2	2	1	2	1	0	1	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=1人)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=10人)	26	4	5	3	0	6	3	1	2	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」＜居住年数20年以上＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (652)		②「どちらともいえない」の回答 (218)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (238)	
	240 人		111 人		117 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (159)		5 隣近所との面識・交流 (51)		5 隣近所との面識・交流 (53)	
2	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (135)		1 その地域で過ごした年数 (44)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (42)	
3	5 隣近所との面識・交流 (135)	3位	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (41)		3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (36)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答
 (複数回答可)

<居住年数20年以上>

区分	計	1 その地域 で過ごした年 数	2 自治会、 町内会活動 への参加(環 境美化、防 犯・防災活動 など)	3 地域の行 事への参加 (お祭り、ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子 ども会の活動 への参加	5 隣近所と の面談・交流	6 地域にお ける趣味・ス ポーツなどを 通じた交流 (スポーツ少 年団、公民館 講座等)	7 民生委員 や見守り活 動を行う方等 の訪問	8 地域の身 近な情報に 接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		66.3	56.3	37.5	16.3	56.3	12.5	8.8	17.1	0.8
②「どちらともいえない」		39.6	36.9	31.5	9.9	45.9	8.1	4.5	16.2	3.6
③「あまり感じない・感じない」		23.9	35.9	30.8	8.5	45.3	9.4	14.5	28.2	6.8

(件)

区分	計	1 その地域 で過ごした年 数	2 自治会、 町内会活動 への参加(環 境美化、防 犯・防災活動 など)	3 地域の行 事への参加 (お祭り、ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子 ども会の活動 への参加	5 隣近所と の面談・交流	6 地域にお ける趣味・ス ポーツなどを 通じた交流 (スポーツ少 年団、公民館 講座等)	7 民生委員 や見守り活 動を行う方等 の訪問	8 地域の身 近な情報に 接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=240人)	652	159	135	90	39	135	30	21	41	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=111人)	218	44	41	35	11	51	9	5	18	4
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=117人)	238	28	42	36	10	53	11	17	33	8

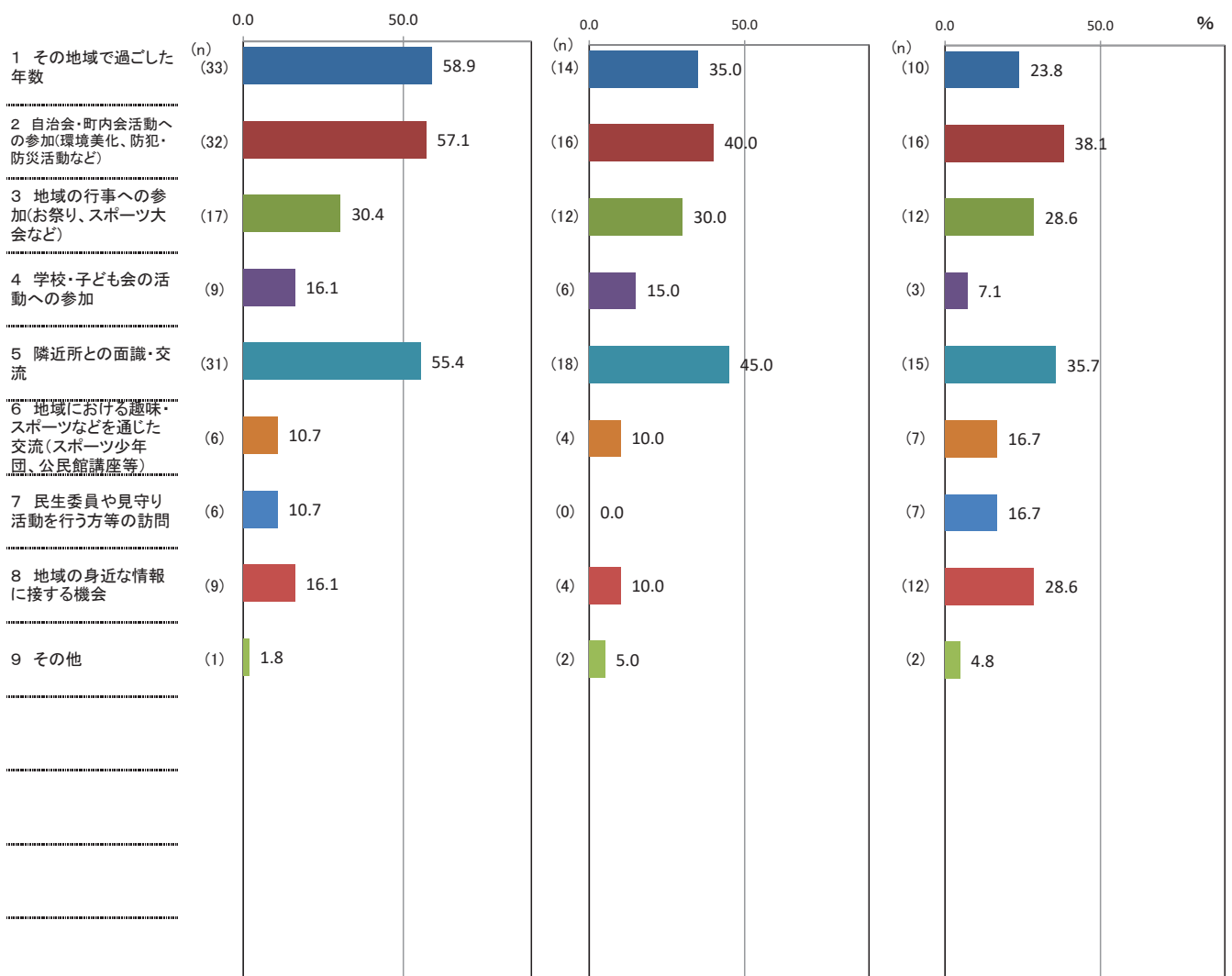
【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<県央広域振興圏>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (144)		②「どちらともいえない」の回答 (76)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (84)	
	56 人		40 人		42 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (33)		5 隣近所との面識・交流 (18)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (16)	
2	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (32)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (16)		5 隣近所との面識・交流 (15)	
3	5 隣近所との面識・交流 (31)		1 その地域で過ごした年数 (14)		3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (12)	
					8 地域の身近な情報に接する機会 (12)	

()内の数字は件数。

3位



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)」

<県央広域振興圏>

区分	計	(%)								
		1 その他で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		58.9	57.1	30.4	16.1	55.4	10.7	10.7	16.1	1.8
②「どちらともいえない」		35.0	40.0	30.0	15.0	45.0	10.0	0.0	10.0	5.0
③「あまり感じない・感じない」		23.8	38.1	28.6	7.1	35.7	16.7	16.7	28.6	4.8

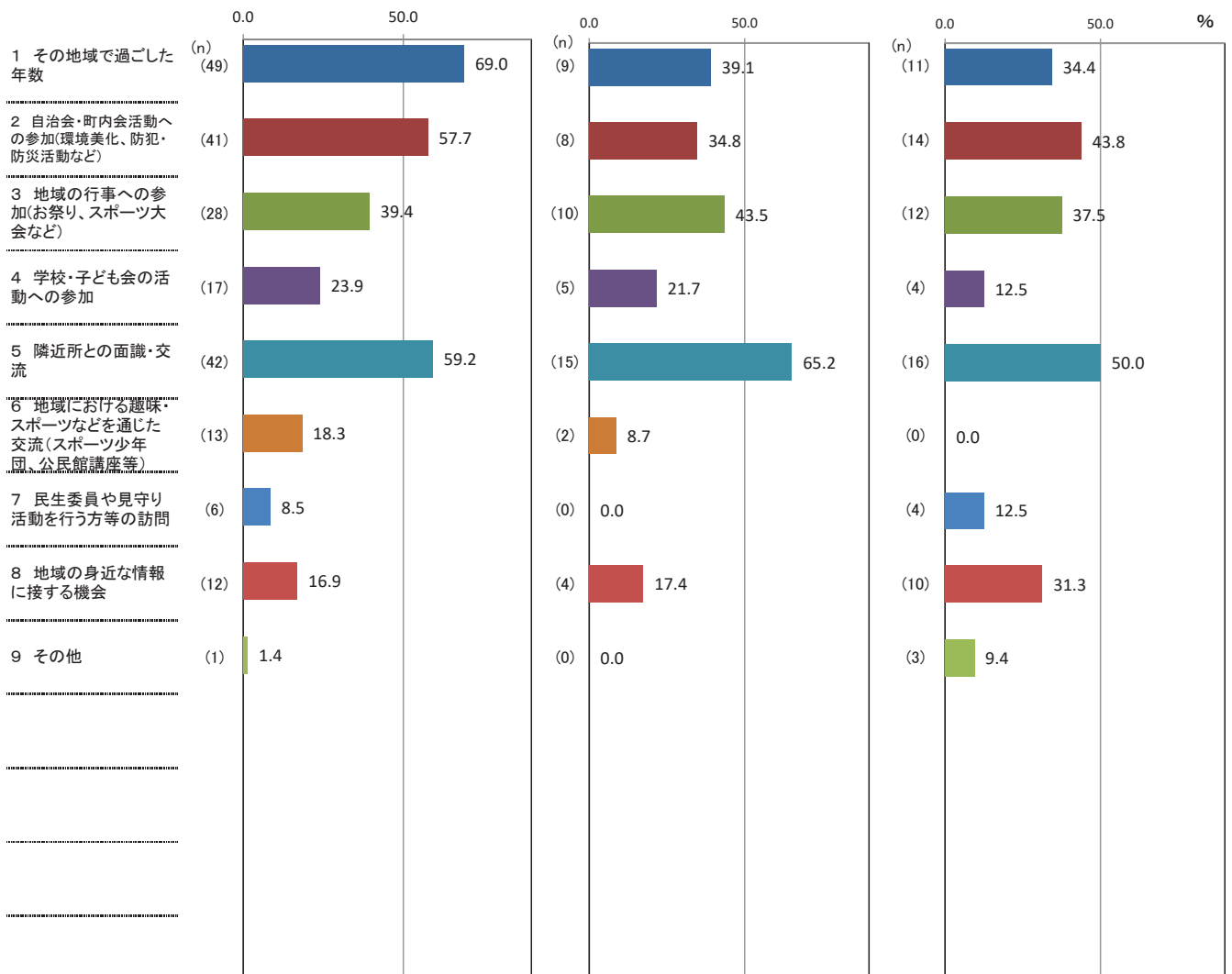
区分	計	(件)								
		1 その他で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=56人)	144	33	32	17	9	31	6	6	9	1
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=40人)	76	14	16	12	6	18	4	0	4	2
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=42人)	84	10	16	12	3	15	7	7	12	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<県南広域振興圏>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (209)		②「どちらともいえない」の回答 (53)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (74)	
	71 人		23 人		32 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (49)		5 隣近所との面識・交流 (15)		5 隣近所との面識・交流 (16)	
2		5 隣近所との面識・交流 (42)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (10)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (14)	
3	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (41)		1 その地域で過ごした年数 (9)		3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (12)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)」

<県南広域振興圏>

区分	計	(%)								
		1 その他で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域の趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		69.0	57.7	39.4	23.9	59.2	18.3	8.5	16.9	1.4
②「どちらともいえない」		39.1	34.8	43.5	21.7	65.2	8.7	0.0	17.4	0.0
③「あまり感じない・感じない」		34.4	43.8	37.5	12.5	50.0	0.0	12.5	31.3	9.4

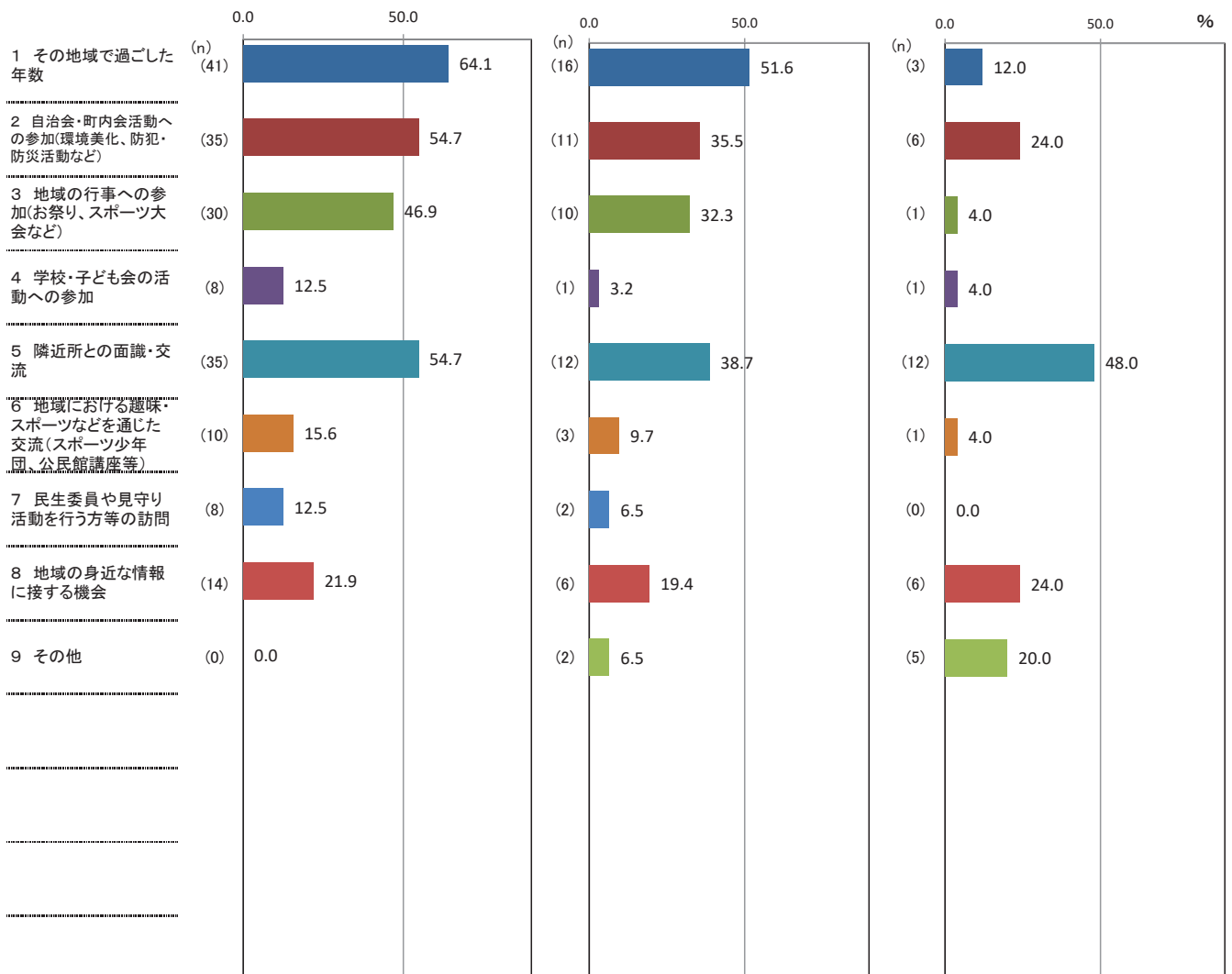
区分	計	(件)								
		1 その他で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域の趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=71人)	209	49	41	28	17	42	13	6	12	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=23人)	53	9	8	10	5	15	2	0	4	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=32人)	74	11	14	12	4	16	0	4	10	3

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<沿岸広域振興圏>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (181)		②「どちらともいえない」の回答 (63)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (35)	
	64 人		31 人		25 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (41)		1 その地域で過ごした年数 (16)		5 隣近所との面識・交流 (12)	
2	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (35)		5 隣近所との面識・交流 (12)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (6)	
3	5 隣近所との面識・交流 (35)	2位	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (11)		8 地域の身近な情報に接する機会 (6)	2位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答
 (複数回答可)

<沿岸広域振興圏>

区分	計	1 その地域 で過ごした年 数	2 自治会、 町内会活動 への参加(環 境美化、防 犯・防災活動 など)	3 地域の行 事への参加 (お祭り、ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子 ども会の活動 への参加	5 隣近所と の面談・交流	6 地域にお ける趣味・ス ポーツなどを 通じた交流 (スポーツ少 年団、公民館 講座等)	7 民生委員 や見守り活 動を行う方等 の訪問	8 地域の身 近な情報に 接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		64.1	54.7	46.9	12.5	54.7	15.6	12.5	21.9	0.0
②「どちらともいえない」		51.6	35.5	32.3	3.2	38.7	9.7	6.5	19.4	6.5
③「あまり感じない・感じない」		12.0	24.0	4.0	4.0	48.0	4.0	0.0	24.0	20.0

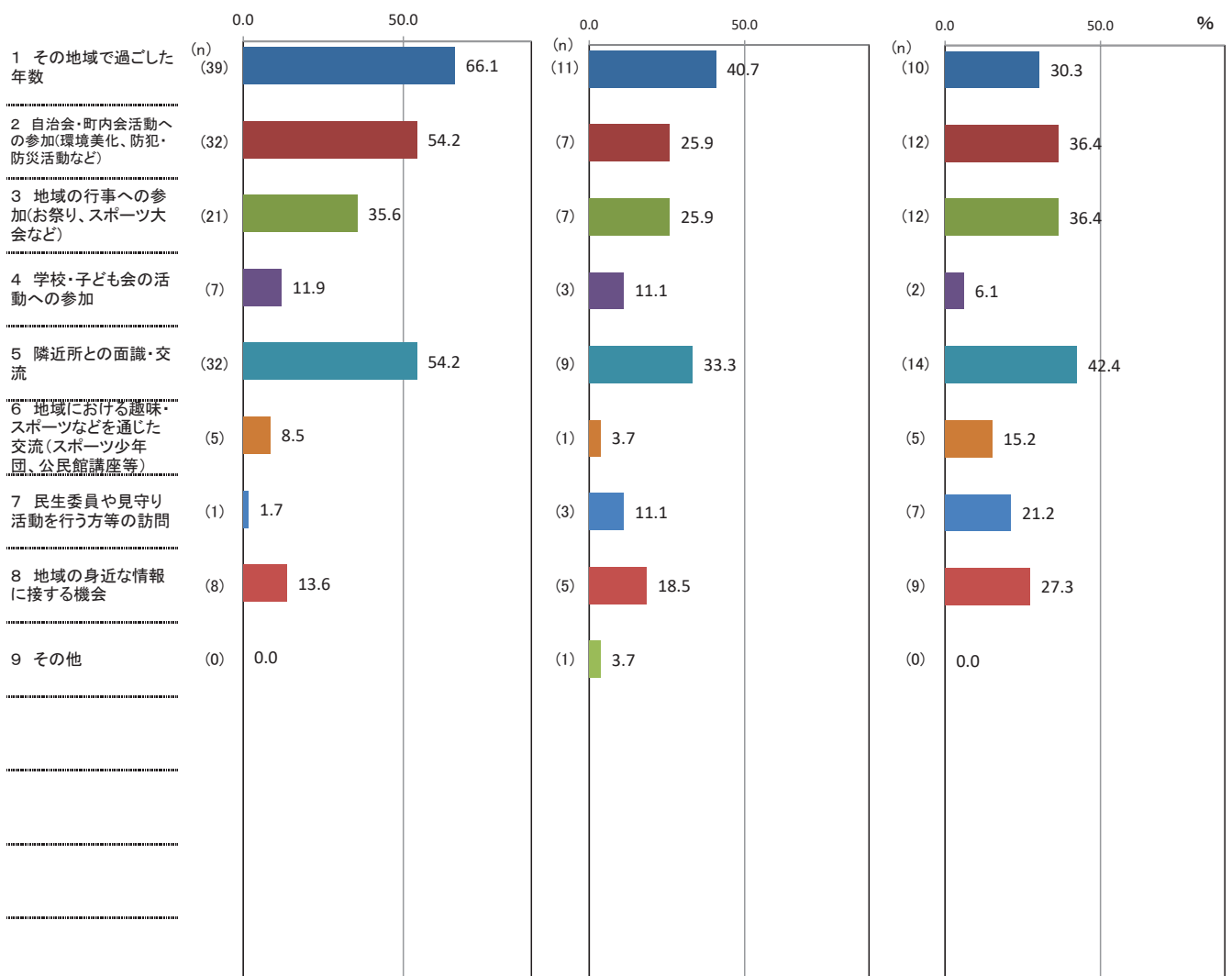
区分	計	1 その地域 で過ごした年 数	2 自治会、 町内会活動 への参加(環 境美化、防 犯・防災活動 など)	3 地域の行 事への参加 (お祭り、ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子 ども会の活動 への参加	5 隣近所と の面談・交流	6 地域にお ける趣味・ス ポーツなどを 通じた交流 (スポーツ少 年団、公民館 講座等)	7 民生委員 や見守り活 動を行う方等 の訪問	8 地域の身 近な情報に 接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=64人)	181	41	35	30	8	35	10	8	14	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=31人)	63	16	11	10	1	12	3	2	6	2
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=25人)	35	3	6	1	1	12	1	0	6	5

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<県北広域振興圏>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (145)		②「どちらともいえない」の回答 (47)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (71)	
	59 人		27 人		33 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (39)		1 その地域で過ごした年数 (11)		5 隣近所との面識・交流 (14)	
2	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (32)		5 隣近所との面識・交流 (9)		2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (12)	
3	5 隣近所との面識・交流 (32)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (7)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (7)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (12)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (12)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (7)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)」

<県北広域振興圏>

区分	計	(%)								
		1 その他で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		66.1	54.2	35.6	11.9	54.2	8.5	1.7	13.6	0.0
②「どちらともいえない」		40.7	25.9	25.9	11.1	33.3	3.7	11.1	18.5	3.7
③「あまり感じない・感じない」		30.3	36.4	36.4	6.1	42.4	15.2	21.2	27.3	0.0

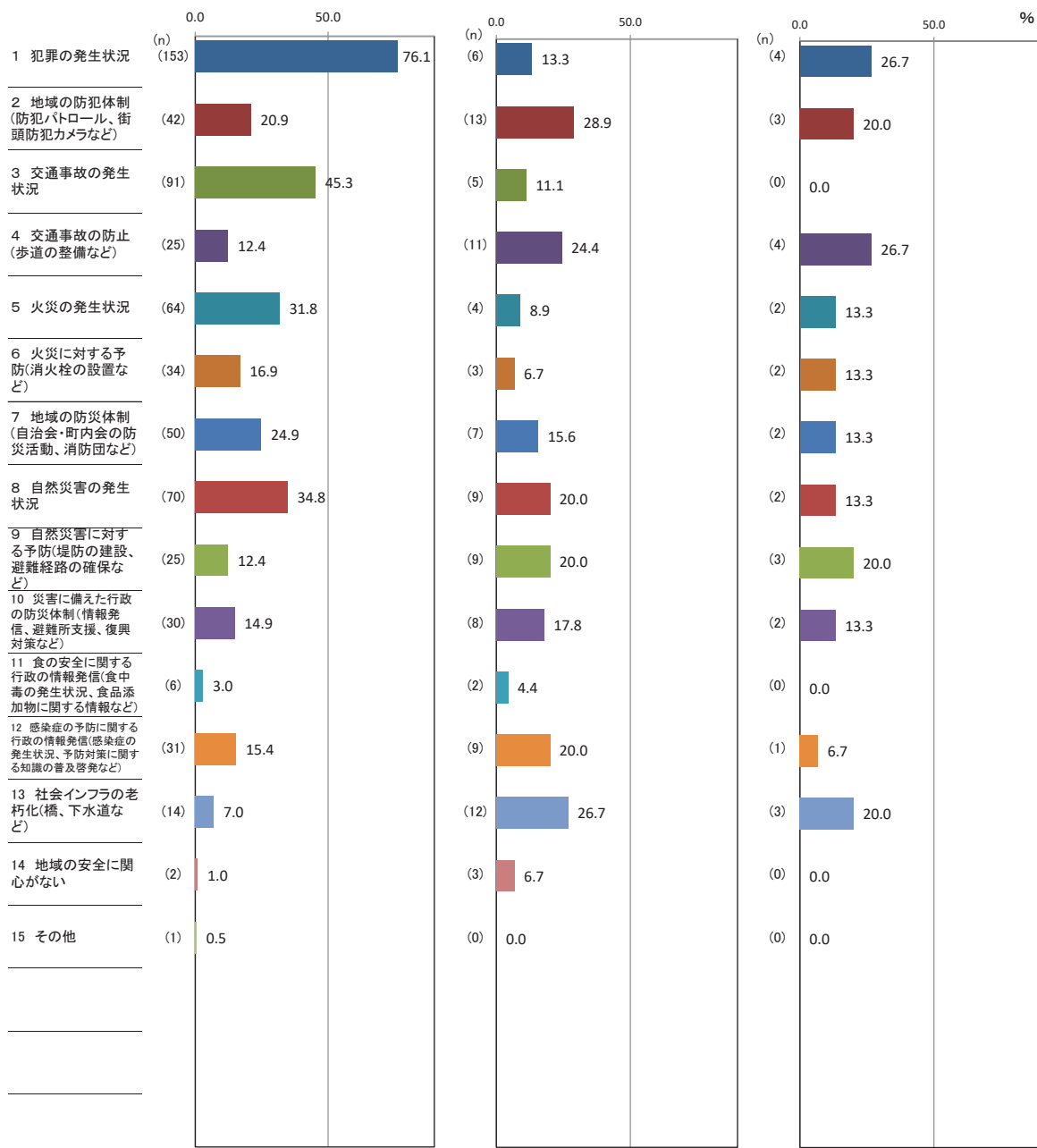
区分	計	(件)								
		1 その他で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=59人)	145	39	32	21	7	32	5	1	8	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=27人)	47	11	7	7	3	9	1	3	5	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=33人)	71	10	12	12	2	14	5	7	9	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域の安全」＜男性＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (638) 201 人	②「どちらともいえない」の回答 (101) 45 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (28) 15 人
1	1 犯罪の発生状況 (153)	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (13)	1 犯罪の発生状況 (4)
2	3 交通事故の発生状況 (91)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など) (12)	4 交通事故の防止(歩道の整備など) (4)
3	8 自然災害の発生状況 (70)	4 交通事故の防止(歩道の整備など) (11)	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (3)
			9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (3)
			13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など) (3)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (7) 「地域の安全」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたはお住いの地域が安全だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<男性>

区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防犯体制(防犯パトロール、消防活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の確保、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に心がけない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」	76.1	20.9	45.3	12.4	31.8	16.9	24.9	34.8	12.4	14.9	3.0	15.4	7.0	1.0	0.5
②「どちらともいえない」	13.3	28.9	11.1	24.4	8.9	6.7	15.6	20.0	20.0	17.8	4.4	20.0	26.7	6.7	0.0
③「あまり感じない・感じない」	26.7	20.0	0.0	26.7	13.3	13.3	13.3	13.3	20.0	13.3	0.0	6.7	20.0	0.0	0.0

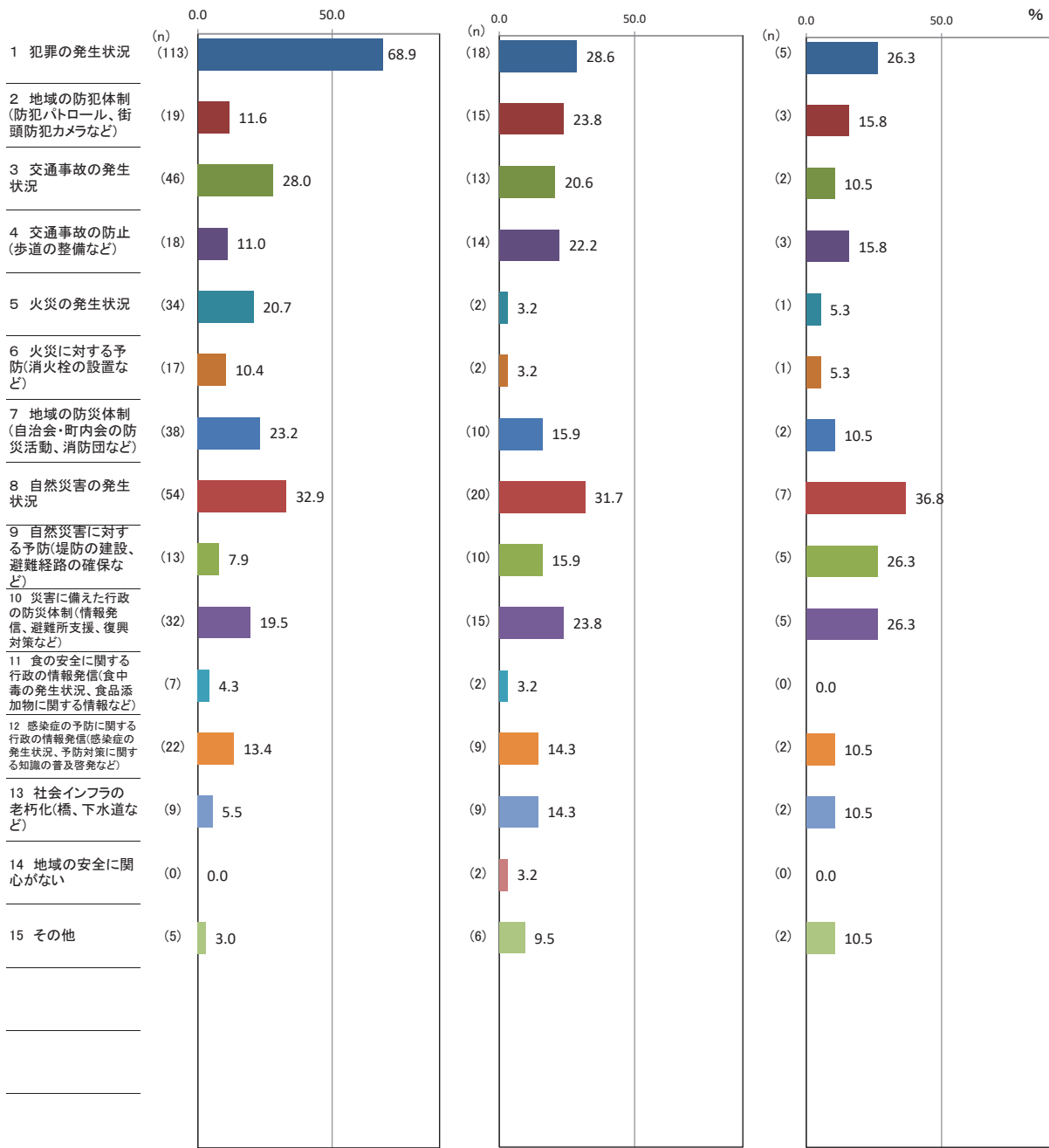
区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防犯体制(防犯パトロール、消防活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の確保、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に心がけない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=201人)	638	153	42	91	25	64	34	50	70	25	30	31	14	2	1
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=45人)	101	6	13	5	11	4	3	7	9	9	8	9	12	3	0
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=15人)	28	4	3	0	4	2	2	2	2	3	2	1	3	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域の安全」<女性>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (427) 164 人	②「どちらともいえない」の回答 (147) 63 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (40) 19 人
1	1 犯罪の発生状況 (113)	8 自然災害の発生状況 (20)	8 自然災害の発生状況 (7)
2	8 自然災害の発生状況 (54)	1 犯罪の発生状況 (18)	1 犯罪の発生状況 (5)
3	3 交通事故の発生状況 (46)	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (15)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (5) 2位
		10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など) (15) 3位	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など) (5) 2位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (7) 「地域の安全」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたはお住いの地域が安全だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<女性>

区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に関する情報(防災情報、避難所支援、復興対策など)	10 災害に備えた行政の体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に心がけない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」	68.9	11.6	28.0	11.0	20.7	10.4	23.2	32.9	7.9	19.5	4.3	13.4	5.5	0.0	3.0
②「どちらともいえない」	28.6	23.8	20.6	22.2	3.2	3.2	15.9	31.7	15.9	23.8	3.2	14.3	14.3	3.2	9.5
③「あまり感じない・感じない」	26.3	15.8	10.5	15.8	5.3	5.3	10.5	36.8	26.3	26.3	0.0	10.5	10.5	0.0	10.5

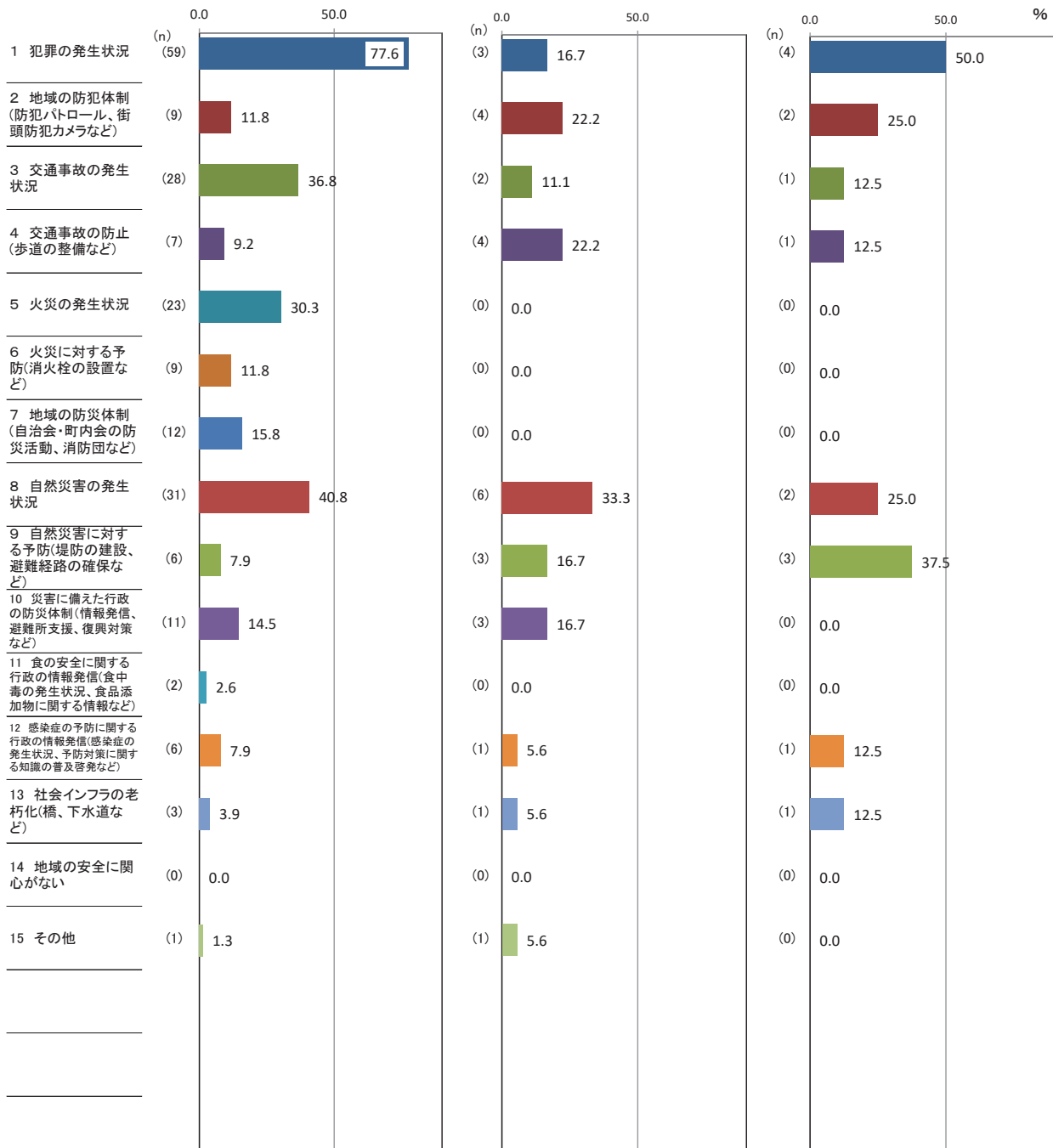
区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に関する情報(防災情報、避難所支援、復興対策など)	10 災害に備えた行政の体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に心がけない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=164人)	427	113	46	18	34	17	38	54	13	32	7	22	9	0	5
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=63人)	147	18	13	14	2	2	10	20	10	15	2	9	9	2	6
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=19人)	40	5	2	3	1	1	2	7	5	5	0	2	2	0	2

【補足調査】(単純集計)

分性別実感の回答結果「地域の安全」<50~59歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (207) 76 人	②「どちらともいえない」の回答 (28) 18 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (15) 8 人
1	1 犯罪の発生状況 (59)	8 自然災害の発生状況 (6)	1 犯罪の発生状況 (4)
2	8 自然災害の発生状況 (31)	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (4)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (3)
3	3 交通事故の発生状況 (28)	4 交通事故の防止(歩道の整備など) (4)	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (2)
			8 自然災害の発生状況 (2)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (7) 「地域の安全」についての回答理由 (問1-1(7)) ①「あなたはお住いの地域が安全だと感じますか。」の次の②のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。「」に対する回答(複数回答可)

<50～59歳>

区分	計	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯カメラ、パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 交通事故の発生状況	6 火災の発生する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自主防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に安心がない	15 その他
①「感じる・やや感じる」		77.6	11.8	36.8	11.8	30.3	11.8	15.8	40.8	7.9	14.5	2.6	7.9	3.9	0.0	1.3
②「どちらともいえない」		16.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	16.7	0.0	5.6	5.6	0.0	5.6
③「あまり感じない・感じない」		50.0	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	37.5	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0

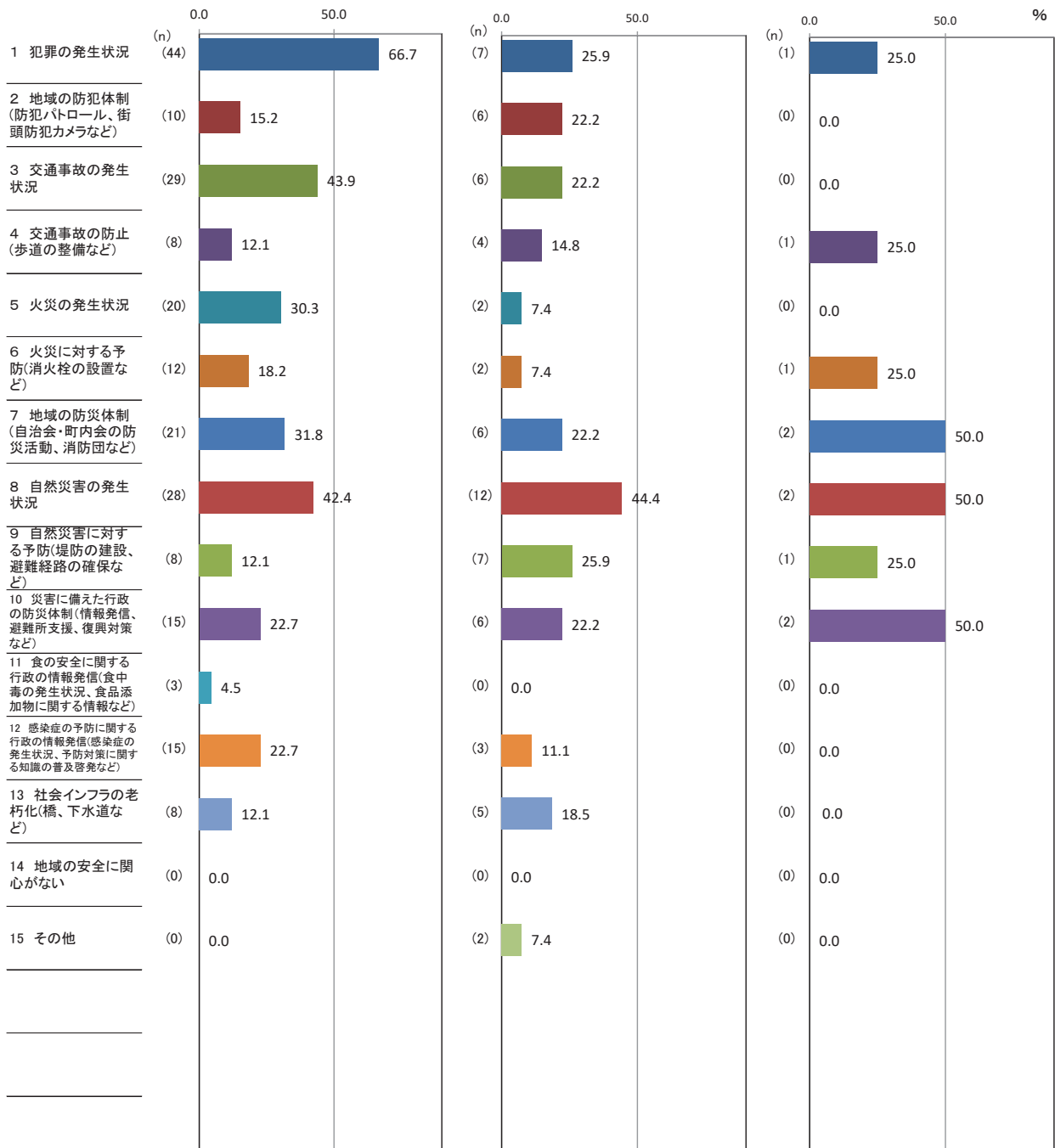
区分	計	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯カメラ、パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 交通事故の発生状況	6 火災の発生する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自主防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に安心がない	15 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=76人)	207	59	9	28	9	23	9	12	31	6	11	2	6	3	0	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=18人)	28	3	4	2	0	0	0	0	6	3	3	0	0	1	0	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=8人)	15	4	2	1	0	0	0	0	2	3	0	0	1	1	0	0

【補足調査】(単純集計)

分性別実感の回答結果「地域の安全」<60~69歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (221)		②「どちらともいえない」の回答 (68)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (10)	
	66 人		27 人		4 人	
1	1 犯罪の発生状況 (44)		8 自然災害の発生状況 (12)		7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など) (2)	1位
2	3 交通事故の発生状況 (29)		1 犯罪の発生状況 (7)	2位	8 自然災害の発生状況 (2)	1位
3	8 自然災害の発生状況 (28)		9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (7)		10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など) (2)	1位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (7) 「地域の安全」についての回答理由 (問1-1(7)) 「①あなたはお住いの地域が安全だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答 (複数回答可)

< 60～69歳 > (%)

区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯ハットロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自主防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に心がけない	15 その他
計		15.2	43.9	12.1	30.3	18.2	31.8	42.4	12.1	22.7	4.5	22.7	12.1	0.0	
①「感じる・やや感じる」	66.7														
②「どちらともいえない」	25.9	22.2	22.2	14.8	7.4	7.4	22.2	44.4	25.9	22.2	0.0	11.1	18.5	7.4	
③「あまり感じない・感じない」	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	50.0	50.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

(件)

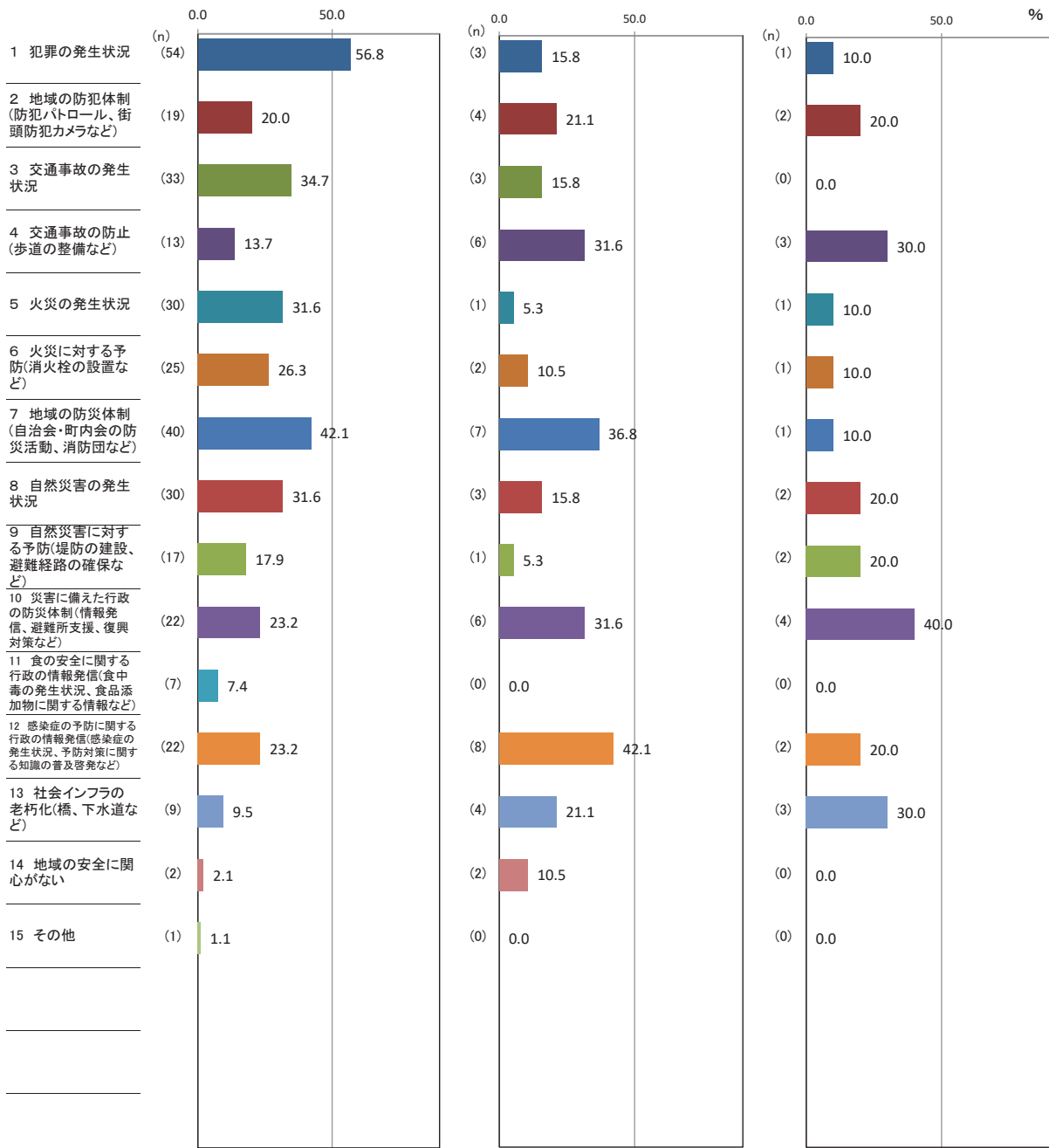
区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯ハットロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自主防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に心がけない	15 その他
計	221	44	10	29	8	20	12	21	28	15	3	15	8	0	0
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=66人)															
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=27人)	68	7	6	6	4	2	2	6	7	6	0	3	5	0	2
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=4人)	10	1	0	0	1	0	1	2	2	1	0	0	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域の安全」<70歳以上>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (324) 95 人	②「どちらともいえない」の回答 (50) 19 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (22) 10 人
1	1 犯罪の発生状況 (54)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策に関する知識の普及啓発など) (8)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など) (4)
2	7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など) (40)	7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など) (7)	4 交通事故の防止(歩道の整備など) (3)
3	3 交通事故の発生状況 (33)	4 交通事故の防止(歩道の整備など) (6)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など) (3)
		10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など) (6)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (7)「地域の安全」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたはお住いの地域が安全だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<70歳以上> (%)

区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯ハットロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に心がけない	15 その他
計		20.0	34.7	13.7	31.6	26.3	42.1	31.6	17.9	23.2	7.4	23.2	9.5	2.1	1.1
①「感じる・やや感じる」	56.8														
②「どちらともいえない」	15.8	21.1	15.8	31.6	5.3	10.5	36.8	15.8	5.3	31.6	0.0	42.1	21.1	10.5	0.0
③「あまり感じない・感じない」	10.0	20.0	0.0	30.0	10.0	10.0	10.0	20.0	20.0	40.0	0.0	20.0	30.0	0.0	0.0

(件)

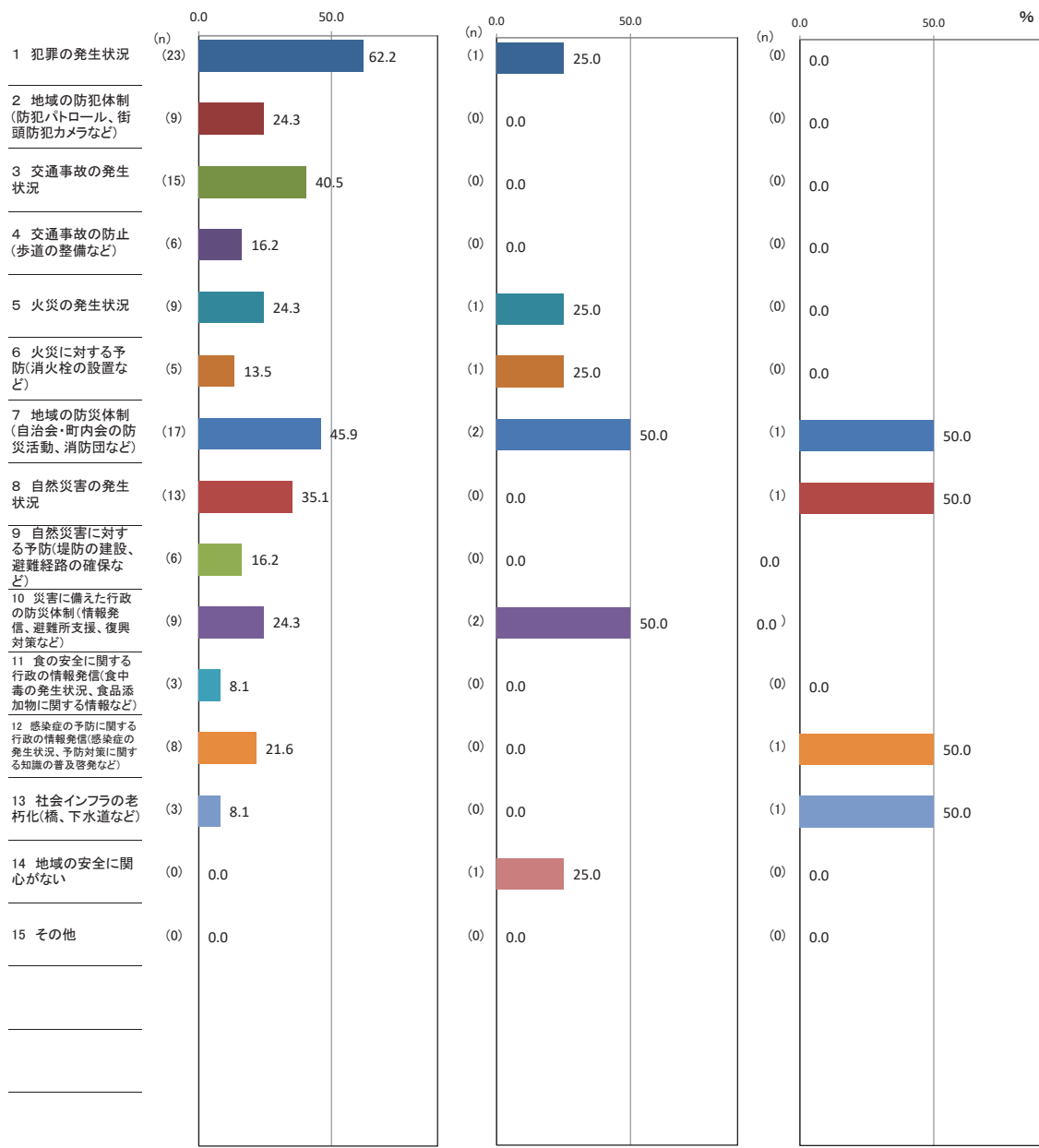
区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯ハットロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に心がけない	15 その他
計	324	19	33	13	30	25	40	30	17	22	7	22	9	2	1
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=95人)	54														
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=19人)	3	4	3	6	1	2	7	3	1	6	0	8	4	2	0
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=10人)	22	1	0	3	1	1	1	2	2	4	0	2	3	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域の安全」<自営業主>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (126) 37 人	②「どちらともいえない」の回答 (8) 4 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (4) 2 人
1	1 犯罪の発生状況 (23)	7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など) (2)	7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など) (1)
2	7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など) (17)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など) (2)	8 自然災害の発生状況 (1)
3	3 交通事故の発生状況 (15)	1 犯罪の発生状況 (1)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策に関する知識の普及啓発など) (1)
		5 火災の発生状況 (1)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など) (1)
		6 火災に対する予防(消火栓の設置など) (1)	
		14 地域の安全に関心がない (1)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7) 「地域の安全」についての回答理由 (問1-1(7)①「あなたはお住いの地域が安全だと感じますか。」の次の②のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。』に対する回答(複数回答可)

< 自営業主 >

区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯カメラ、パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 交通事故の発生状況	6 火災の発生する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防犯体制(防犯カメラ、防犯活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に安心がない	15 その他
計	62.2	24.3	40.5	16.2	24.3	13.5	45.9	35.1	16.2	24.3	8.1	21.6	8.1	0.0	
①「感じる・やや感じる」															
②「どちらともいえない」	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	
③「あまり感じない・感じない」	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	

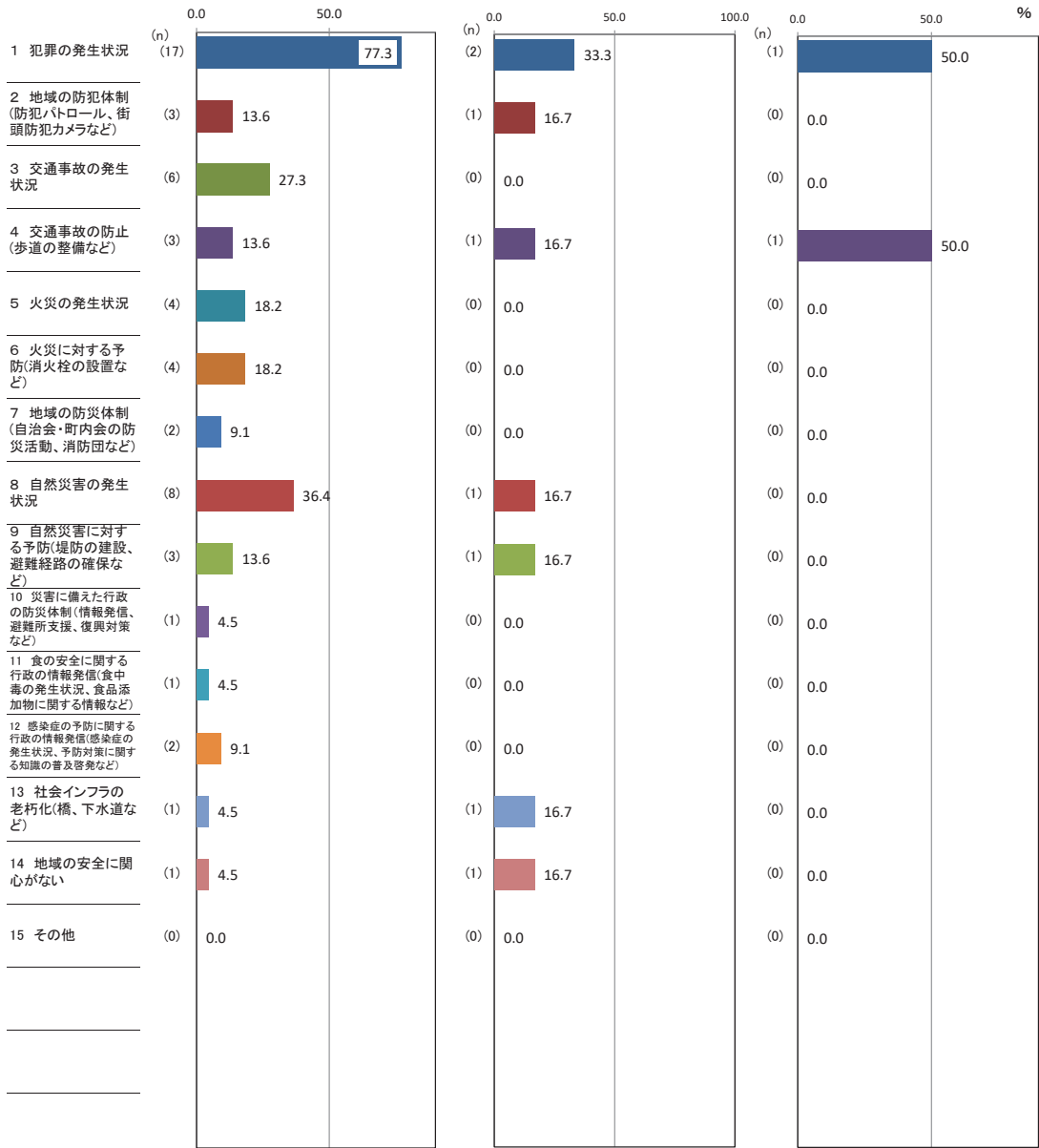
区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯カメラ、パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 交通事故の発生状況	6 火災の発生する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防犯体制(防犯カメラ、防犯活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に安心がない	15 その他
計	126	23	9	15	6	9	5	17	13	6	9	3	8	3	0
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=37人)															
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=4人)	8	1	0	0	0	1	1	2	0	0	2	0	0	0	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=2人)	4	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	1	0	

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域の安全」<会社役員・団体役員>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (56)		②「どちらともいえない」の回答 (8)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (2)	
	22 人		6 人		2 人	
1	1 犯罪の発生状況 (17)		1 犯罪の発生状況 (2)		1 犯罪の発生状況 (1)	
2	8 自然災害の発生状況 (8)		2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (1)		4 交通事故の防止(歩道の整備など) (1)	1位
3	3 交通事故の発生状況 (6)		4 交通事故の防止(歩道の整備など) (1)			2位
			8 自然災害の発生状況 (1)			2位
			9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (1)			2位
			13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など) (1)			2位
			14 地域の安全に関心がない (1)			2位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7) 「地域の安全」についての回答理由 (問1-1(7)) 「①あなたはお住いの地域が安全だと感じますか。」の次の「②」のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。「」に対する回答(複数回答可)

<会社役員・団体役員>

区分	(%)														
	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯カメラ、パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自主防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に安心がない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」	77.3	13.6	27.3	13.6	18.2	18.2	9.1	36.4	13.6	4.5	4.5	9.1	4.5	4.5	0.0
②「どちらともいえない」	33.3	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0
③「あまり感じない・感じない」	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

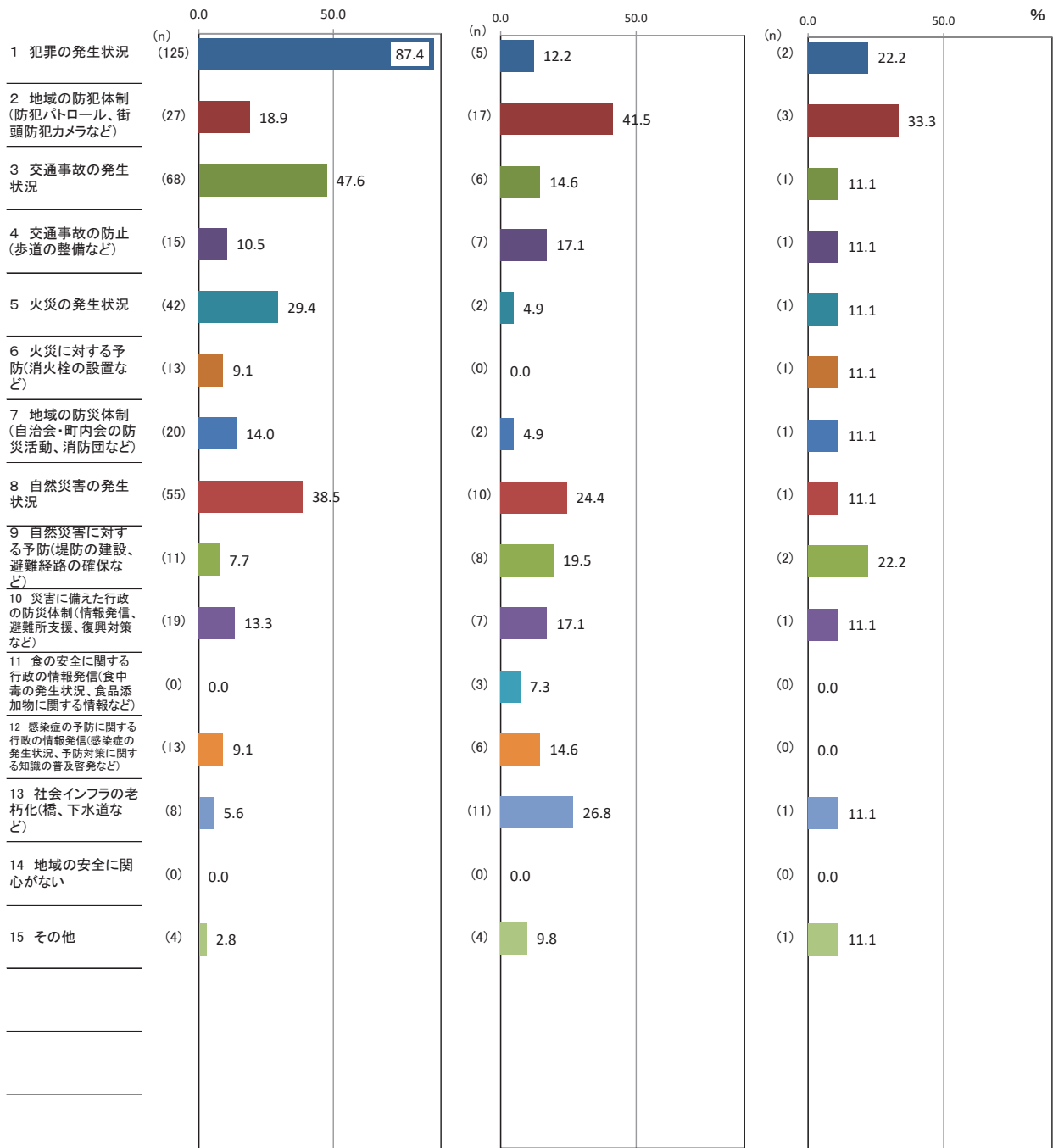
区分	(件)														
	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯カメラ、パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自主防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に安心がない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=22人)	56	17	6	3	4	4	2	8	3	1	1	2	1	1	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=6人)	8	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=2人)	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分業別実感の回答結果「地域の安全」<常用雇用者>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (420) 143 人	②「どちらともいえない」の回答 (88) 41 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (16) 9 人
1	1 犯罪の発生状況 (125)	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (17)	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (3)
2	3 交通事故の発生状況 (68)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など) (11)	1 犯罪の発生状況 (2)
3	8 自然災害の発生状況 (55)	8 自然災害の発生状況 (10)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (2) 2位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (7) 「地域の安全」についての回答理由 (問1-1(7)) 「①あなたはお住いの地域が安全だと感じますか。」の次の「②」のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。「」に対する回答(複数回答可)

< 常用雇用者 > (%)

区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯カメラ、パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自主防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に心がけない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」	87.4	18.9	47.6	10.5	29.4	9.1	14.0	38.5	7.7	13.3	0.0	9.1	5.6	2.8	
②「どちらともいえない」	12.2	41.5	14.6	17.1	4.9	0.0	4.9	24.4	19.5	17.1	7.3	14.6	26.8	9.8	
③「あまり感じない・感じない」	22.2	33.3	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	22.2	11.1	0.0	0.0	11.1	11.1	

(件)

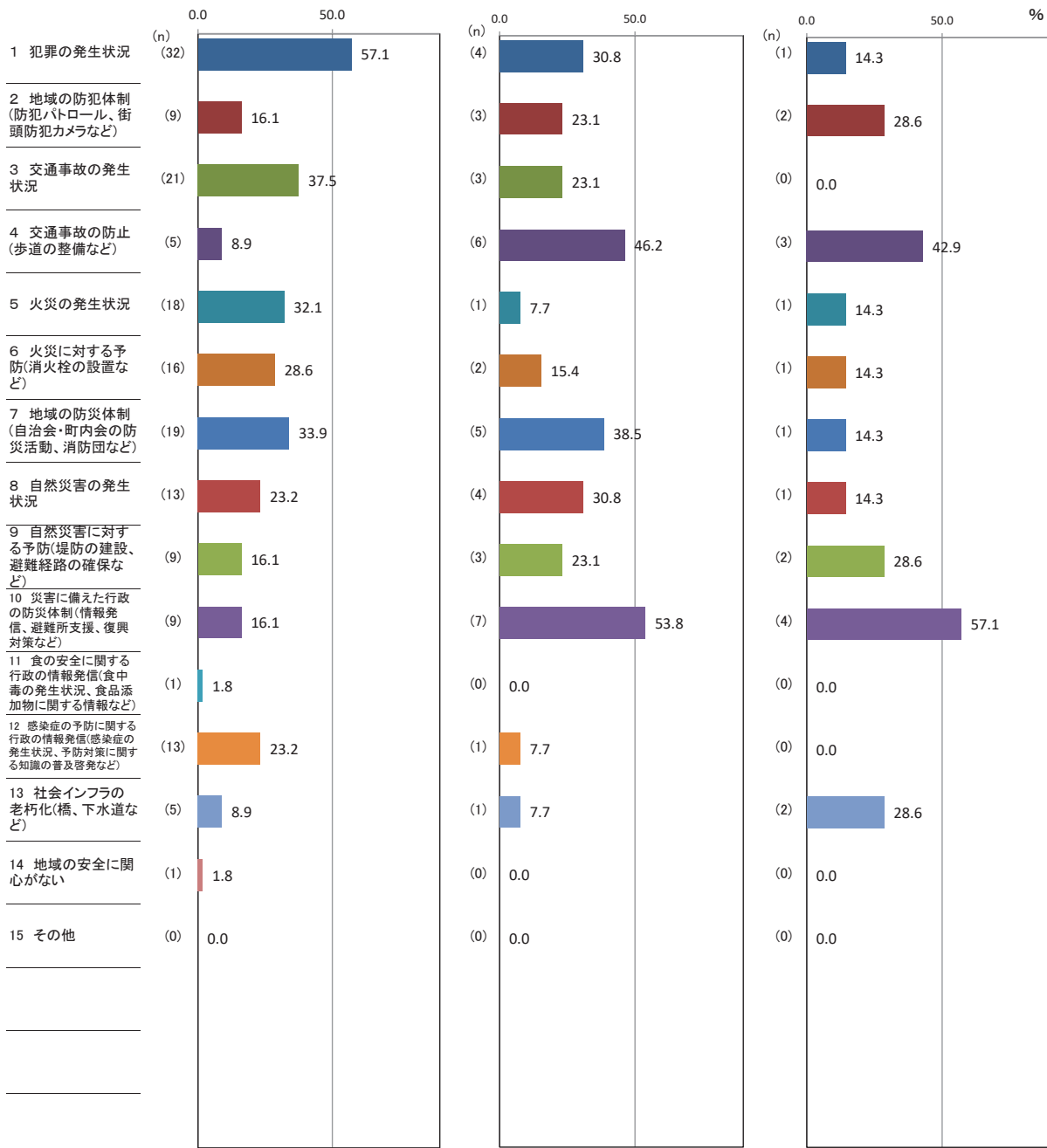
区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯カメラ、パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自主防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に心がけない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=143人)	420	125	68	15	42	13	20	55	11	19	0	13	8	4	
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=41人)	88	5	6	7	2	0	2	10	8	7	3	6	11	4	
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=9人)	16	2	1	1	1	1	1	1	2	1	0	0	1	1	

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域の安全」<60歳以上の無職>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (171) 56 人	②「どちらともいえない」の回答 (40) 13 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (18) 7 人
1	1 犯罪の発生状況 (32)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など) (7)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など) (4)
2	3 交通事故の発生状況 (21)	4 交通事故の防止(歩道の整備など) (6)	4 交通事故の防止(歩道の整備など) (3)
3	7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など) (19)	7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など) (5)	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (2) 9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (2)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (7)「地域の安全」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたはお住いの地域が安全だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<60歳以上の無職>

区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯ハットロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(防災会・町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に關心がない	15 その他
計		16.1	37.5	8.9	32.1	28.6	33.9	23.2	16.1	1.8	23.2	8.9	1.8	0.0	
①「感じる・やや感じる」	57.1														
②「どちらともいえない」	30.8	23.1	23.1	46.2	7.7	15.4	38.5	30.8	53.8	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	
③「あまり感じない・感じない」	14.3	28.6	0.0	42.9	14.3	14.3	14.3	14.3	57.1	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	

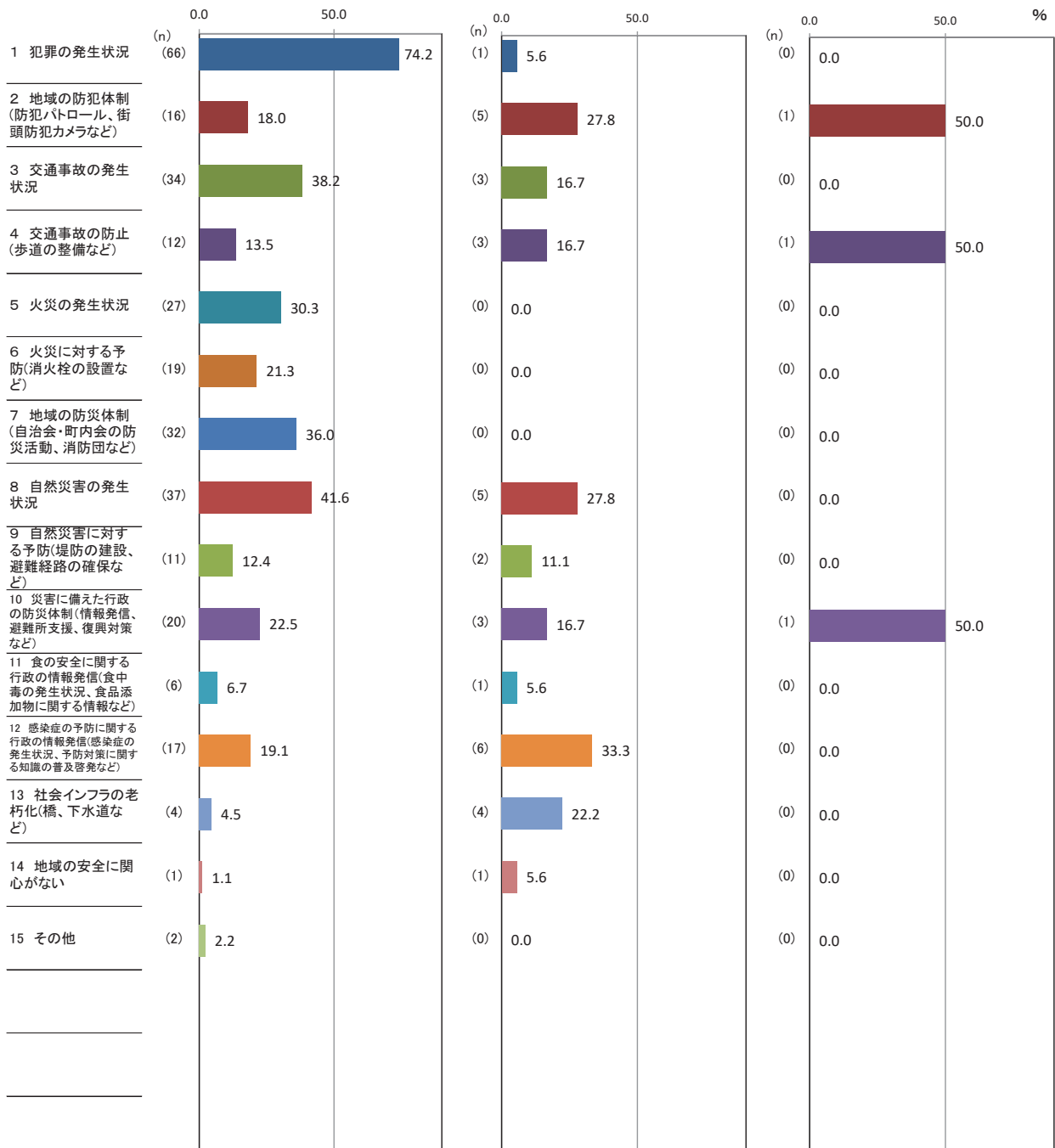
区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯ハットロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(防災会・町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に關心がない	15 その他
計	171	32	9	21	5	18	16	19	13	9	9	1	13	5	1
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=56人)															
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=13人)	40	4	3	3	6	1	2	5	4	3	7	0	1	1	0
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=7人)	18	1	2	0	3	1	1	1	1	2	4	0	0	2	0

【補足調査】(単純集計)

分性別実感の回答結果「地域の安全」<夫婦のみ>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (304) 89 人	②「どちらともいえない」の回答 (34) 18 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (3) 2 人
1	1 犯罪の発生状況 (66)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策に関する知識の普及啓発など) (6)	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (1)
2	8 自然災害の発生状況 (37)	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (5)	4 交通事故の防止(歩道の整備など) (1)
3	3 交通事故の発生状況 (34)	8 自然災害の発生状況 (5)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など) (1)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (7) 「地域の安全」についての回答理由 (問1-1(7)) 「①あなたはお住いの地域が安全だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答 (複数回答可)

< 夫婦のみ >

区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自主防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に安心がない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」	74.2	18.0	38.2	13.5	30.3	21.3	36.0	41.6	12.4	22.5	6.7	19.1	4.5	1.1	2.2
②「どちらともいえない」	5.6	27.8	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	27.8	11.1	16.7	5.6	33.3	22.2	5.6	0.0
③「あまり感じない・感じない」	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

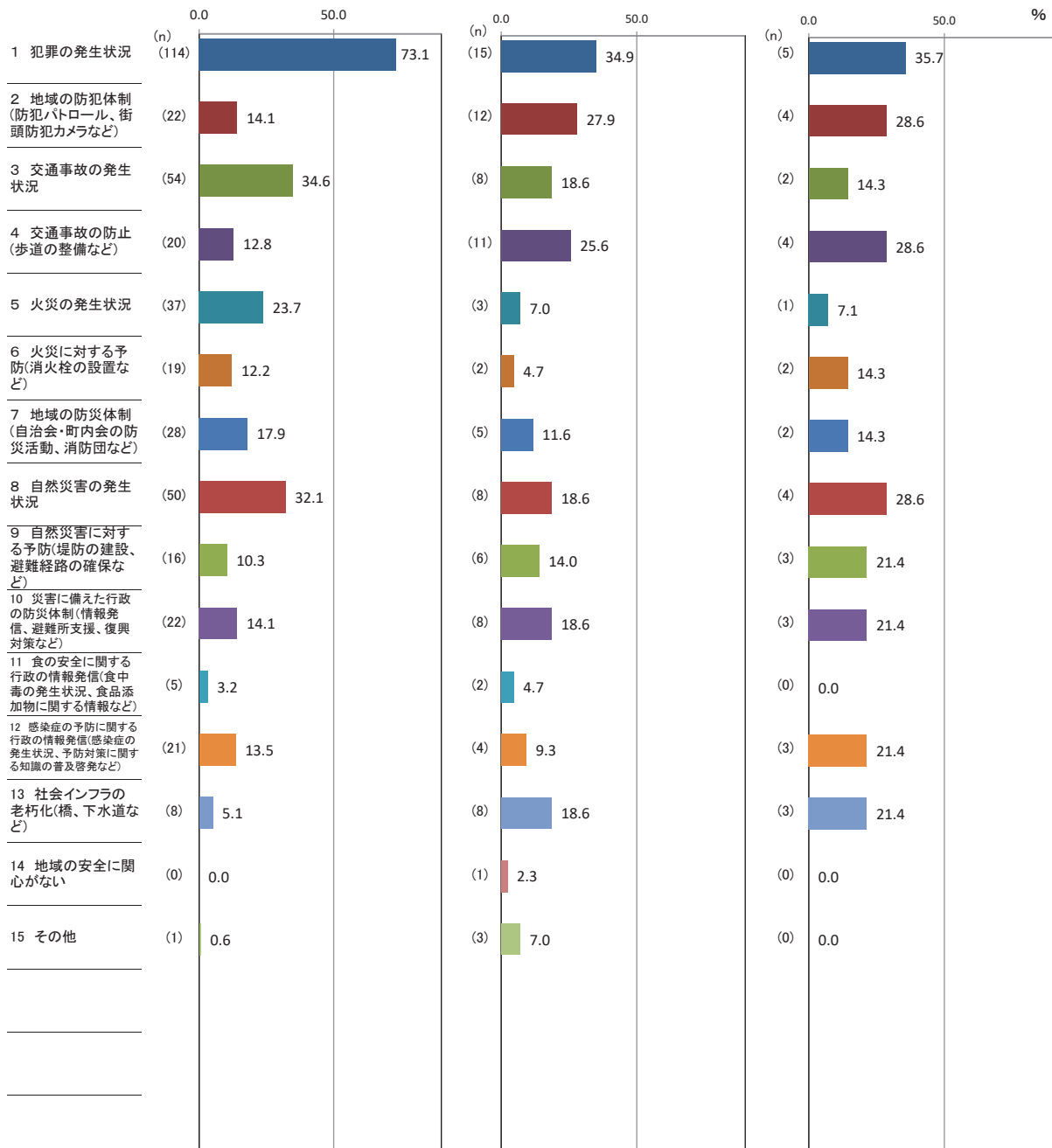
区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自主防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に安心がない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=89人)	304	66	34	12	27	19	32	37	11	20	6	17	4	1	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=18人)	34	1	3	3	0	0	0	5	2	3	1	6	4	1	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=2人)	3	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域の安全」<2世代世帯>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (417) 156 人	②「どちらともいえない」の回答 (96) 43 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (36) 14 人
1	1 犯罪の発生状況 (114)	1 犯罪の発生状況 (15)	1 犯罪の発生状況 (5)
2	3 交通事故の発生状況 (54)	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (12)	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (4)
3	8 自然災害の発生状況 (50)	4 交通事故の防止(歩道の整備など) (11)	4 交通事故の防止(歩道の整備など) (4) 2位
			8 自然災害の発生状況 (4) 2位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (7) 「地域の安全」についての回答理由 (問1-1(7)①「あなたはお住いの地域が安全だと感じますか。」の次の②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。)」に対する回答(複数回答可)

<2世代世帯>

区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯カメラ、パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防犯体制(防犯カメラ、防犯活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に安心がない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」	73.1	14.1	34.6	12.2	23.7	12.2	17.9	32.1	10.3	14.1	3.2	13.5	5.1	0.0	0.6
②「どちらともいえない」	34.9	27.9	18.6	4.7	7.0	4.7	11.6	18.6	14.0	18.6	4.7	9.3	18.6	2.3	7.0
③「あまり感じない・感じない」	35.7	28.6	14.3	14.3	7.1	14.3	14.3	28.6	21.4	21.4	0.0	21.4	21.4	0.0	0.0

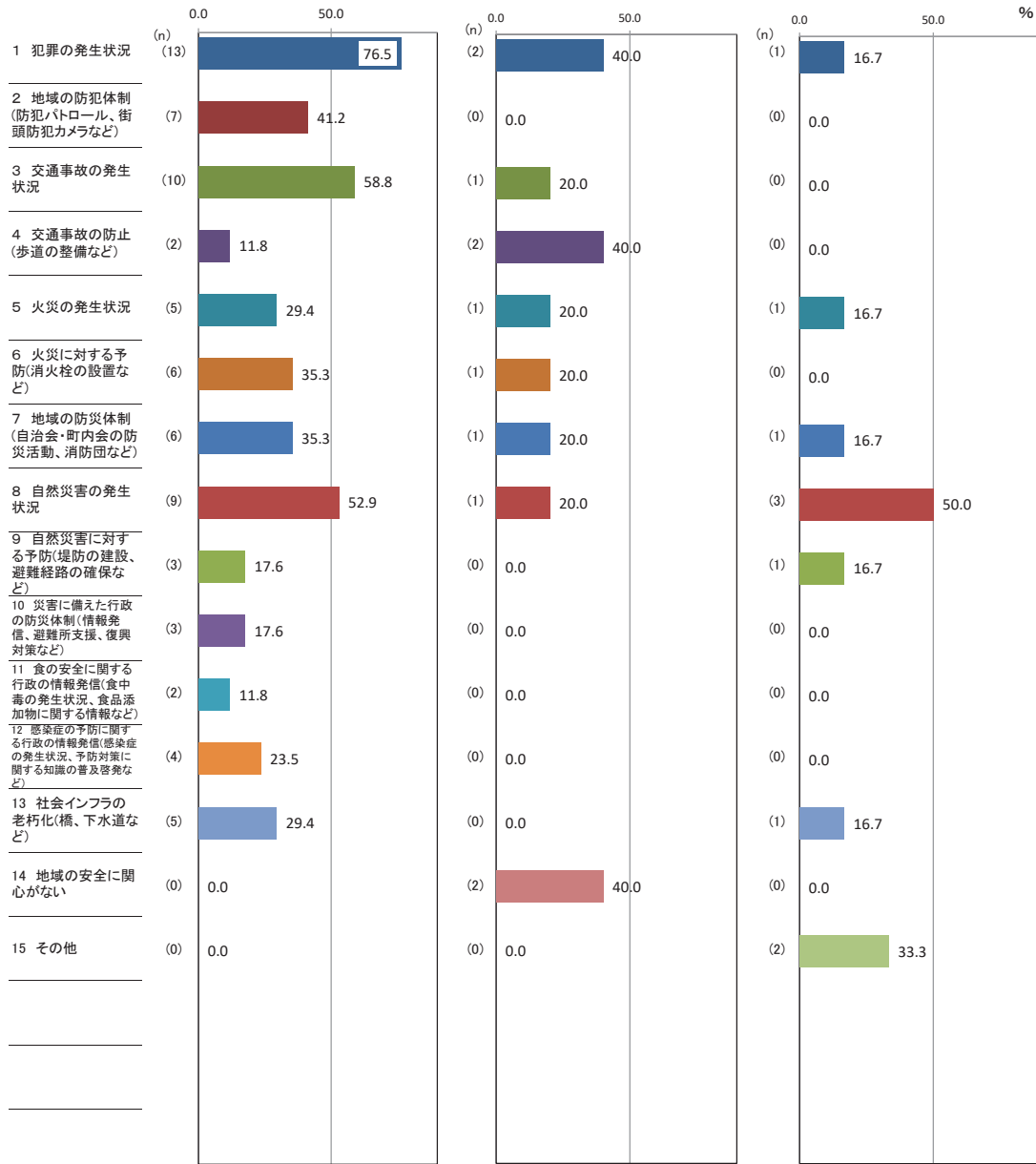
区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯カメラ、パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防犯体制(防犯カメラ、防犯活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に安心がない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=156人)	417	114	54	19	37	19	28	50	16	22	5	21	8	0	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=43人)	96	15	8	2	3	2	5	8	6	8	2	4	8	1	3
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=14人)	36	5	2	2	1	2	2	4	3	3	0	3	3	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域の安全」<その他世帯>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (75) 17 人	②「どちらともいえない」の回答 (11) 5 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (10) 6 人
1	1 犯罪の発生状況 (13)	1 犯罪の発生状況 (2)	8 自然災害の発生状況 (3)
2	3 交通事故の発生状況 (10)	4 交通事故の防止(歩道の整備など) (2) 1位	15 その他 (2)
3	8 自然災害の発生状況 (9)	3 交通事故の発生状況 (1) 3位	1 犯罪の発生状況 (1) 3位
		5 火災の発生状況 (1) 3位	5 火災の発生状況 (1) 3位
		6 火災に対する予防(消火栓の設置など) (1) 3位	7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など) (1) 3位
		7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など) (1) 3位	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (1) 3位
		8 自然災害の発生状況 (1) 3位	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など) (1) 3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7) 「地域の安全」についての回答理由 (問1-1(7)) ①「あなたはお住いの地域が安全だと感じますか。」の次の②のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。「」に対する回答(複数回答可)

＜その他世帯＞

区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯カメラ、パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に心がない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」	76.5	41.2	58.8	11.8	29.4	35.3	35.3	52.9	17.6	17.6	11.8	23.5	29.4	0.0	
②「どちらともいえない」	40.0	0.0	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	
③「あまり感じない・感じない」	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	50.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3	

(件)

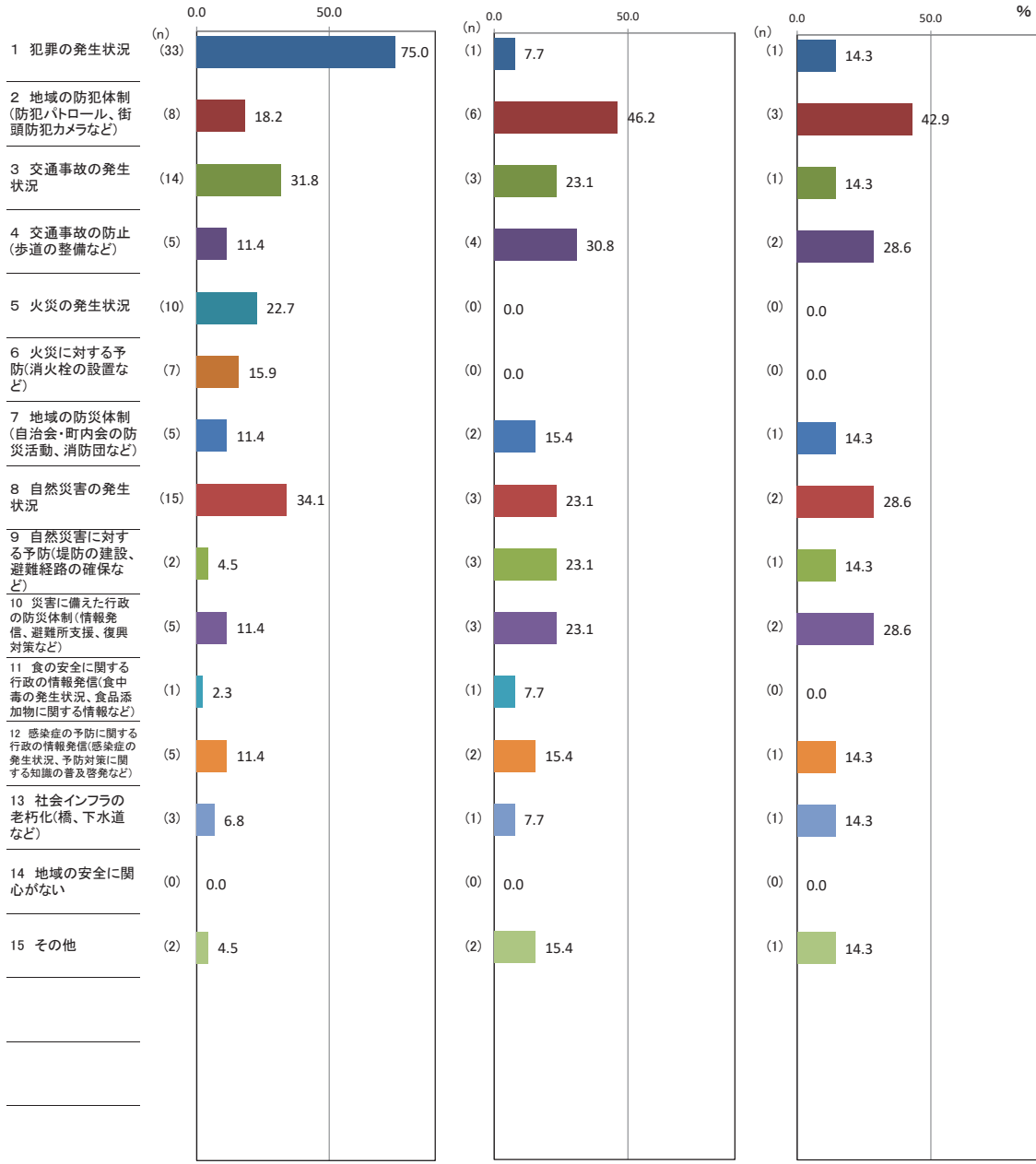
区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯カメラ、パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に心がない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=17人)	75	13	10	2	5	6	6	9	3	3	2	4	5	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=5人)	11	2	1	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	2	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=6人)	10	1	0	0	1	0	1	3	1	0	0	0	1	0	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域の安全」<子どもの数1人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (115) 44 人	②「どちらともいえない」の回答 (31) 13 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (16) 7 人
1	1 犯罪の発生状況 (33)	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (6)	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (3)
2	8 自然災害の発生状況 (15)	4 交通事故の防止(歩道の整備など) (4)	4 交通事故の防止(歩道の整備など) (2)
3	3 交通事故の発生状況 (14)	3 交通事故の発生状況 (3)	8 自然災害の発生状況 (2) 2位
		8 自然災害の発生状況 (3) 3位	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など) (2) 2位
		9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (3) 3位	
		10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など) (3) 3位	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (7)「地域の安全」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたはお住いの地域が安全だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもの数1人>

区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯ハットロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自主防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の確保、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に心がけない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」	75.0	18.2	31.8	11.4	22.7	15.9	11.4	34.1	4.5	11.4	2.3	11.4	6.8	4.5	
②「どちらともいえない」	7.7	46.2	23.1	30.8	0.0	0.0	15.4	23.1	23.1	23.1	7.7	15.4	7.7	15.4	
③「あまり感じない・感じない」	14.3	42.9	14.3	28.6	0.0	0.0	14.3	28.6	14.3	28.6	0.0	14.3	14.3	14.3	

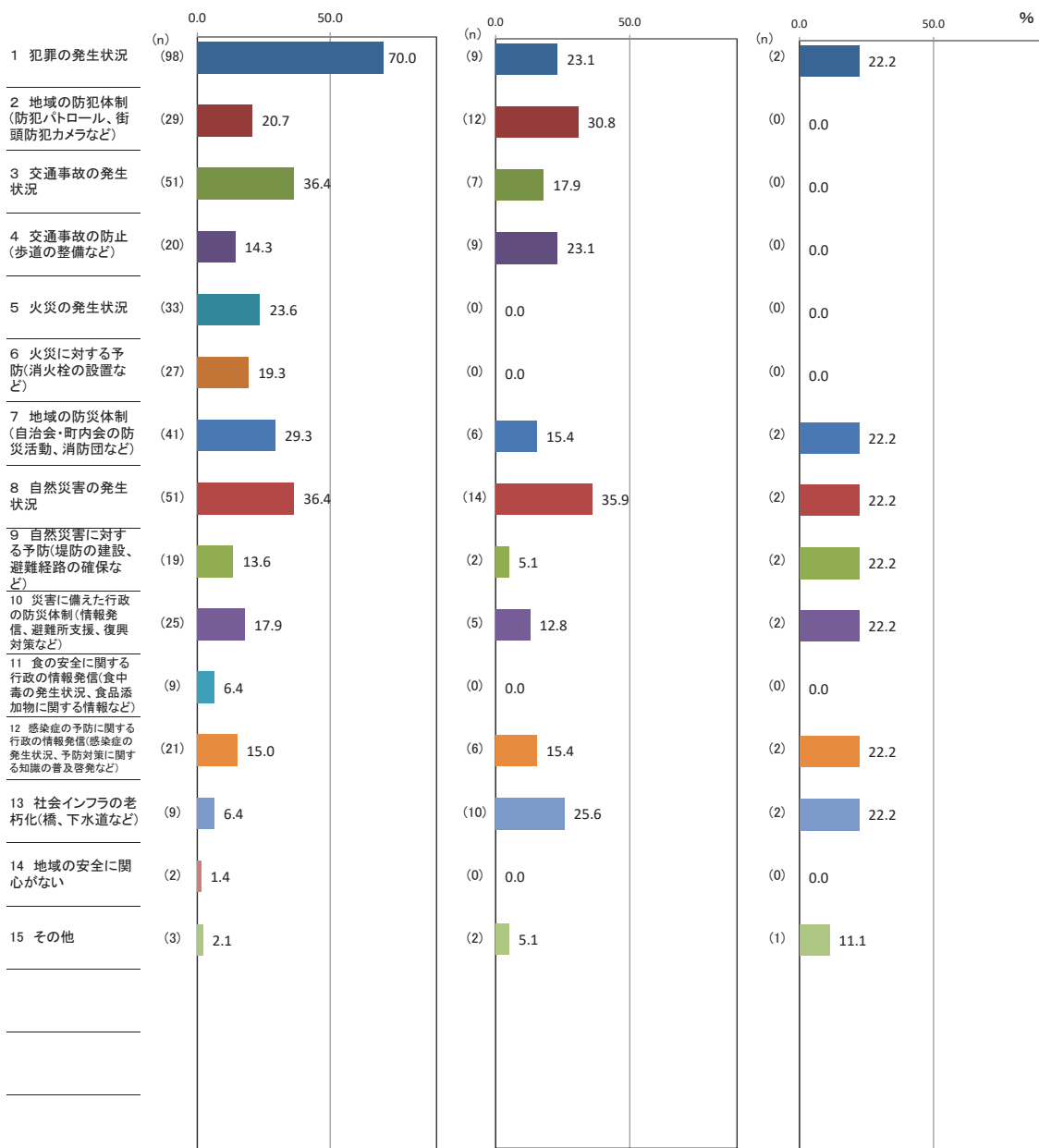
区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯ハットロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自主防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の確保、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に心がけない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=44人)	115	33	14	5	10	7	5	15	2	5	1	5	3	2	
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=13人)	31	1	3	4	0	0	2	3	3	3	1	2	1	2	
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=7人)	16	1	1	2	0	0	1	2	1	2	0	1	1	1	

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域の安全」<子どもの数2人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (438) 140 人	②「どちらともいえない」の回答 (82) 39 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (15) 9 人
1	1 犯罪の発生状況 (98)	8 自然災害の発生状況 (14)	1 犯罪の発生状況 (2)
2	3 交通事故の発生状況 (51) 2位	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (12)	7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など) (2) 1位
3	8 自然災害の発生状況 (51) 2位	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など) (10)	8 自然災害の発生状況 (2) 1位 9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (2) 1位 10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など) (2) 1位 12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策に関する知識の普及啓発など) (2) 1位 13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など) (2)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (7)「地域の安全」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたはお住いの地域が安全だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもの数2人>

区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯ハットロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災の発生予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自主防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の確保、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に安心がない	15 その他
計	70.0	20.7	36.4	14.3	23.6	19.3	29.3	36.4	13.6	17.9	6.4	15.0	6.4	2.1	
①「感じる・やや感じる」															
②「どちらともいえない」	23.1	30.8	17.9	23.1	0.0	0.0	15.4	35.9	5.1	12.8	0.0	15.4	25.6	5.1	
③「あまり感じない・感じない」	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	22.2	22.2	22.2	0.0	22.2	22.2	0.0	

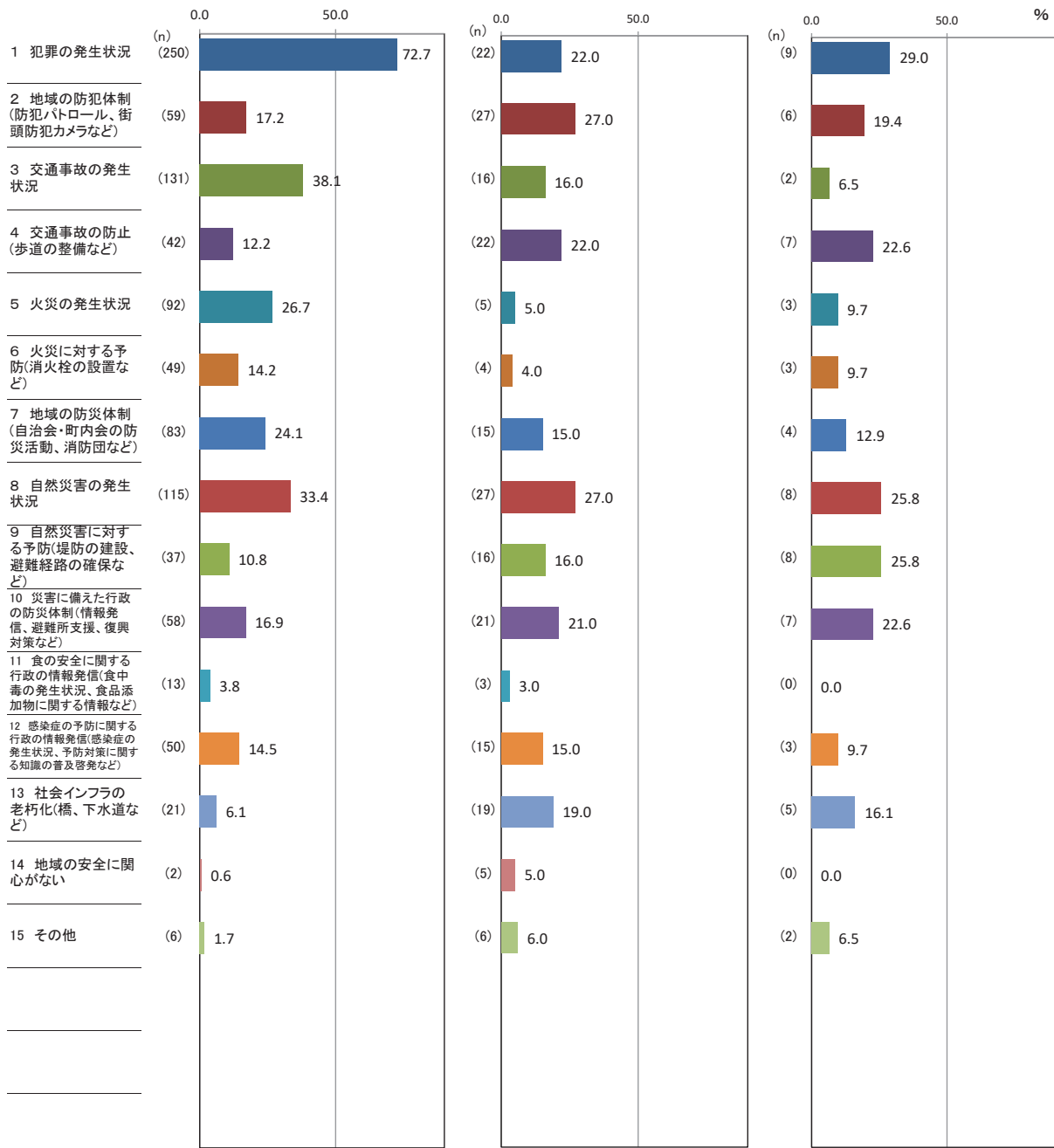
区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯ハットロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災の発生予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自主防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の確保、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に安心がない	15 その他
計	438	98	51	20	33	27	41	51	19	25	9	21	9	2	3
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=140人)															
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=39人)	82	9	7	9	0	0	6	14	2	5	0	6	10	0	2
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=9人)	15	2	0	0	0	0	2	2	2	2	0	2	2	0	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域の安全」＜居住年数20年以上＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (1,008) 344 人	②「どちらともいえない」の回答 (223) 100 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (67) 31 人
1	1 犯罪の発生状況 (250)	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (27)	1 犯罪の発生状況 (9)
2	3 交通事故の発生状況 (131)	8 自然災害の発生状況 (27)	8 自然災害の発生状況 (8)
3	8 自然災害の発生状況 (115)	1 犯罪の発生状況 (22)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (8)
		4 交通事故の防止(歩道の整備など) (22)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (7)「地域の安全」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたはお住いの地域が安全だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<居住年数20年以上>

区分	計	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯ハットロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(防災会・町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に心がない	15 その他
①「感じる・やや感じる」		72.7	17.2	38.1	12.2	26.7	14.2	24.1	33.4	10.8	16.9	3.8	14.5	6.1	0.6	1.7
②「どちらともいえない」		22.0	27.0	16.0	22.0	5.0	4.0	15.0	27.0	16.0	21.0	3.0	15.0	19.0	5.0	6.0
③「あまり感じない・感じない」		29.0	19.4	6.5	22.6	9.7	9.7	12.9	25.8	25.8	22.6	0.0	9.7	16.1	0.0	6.5

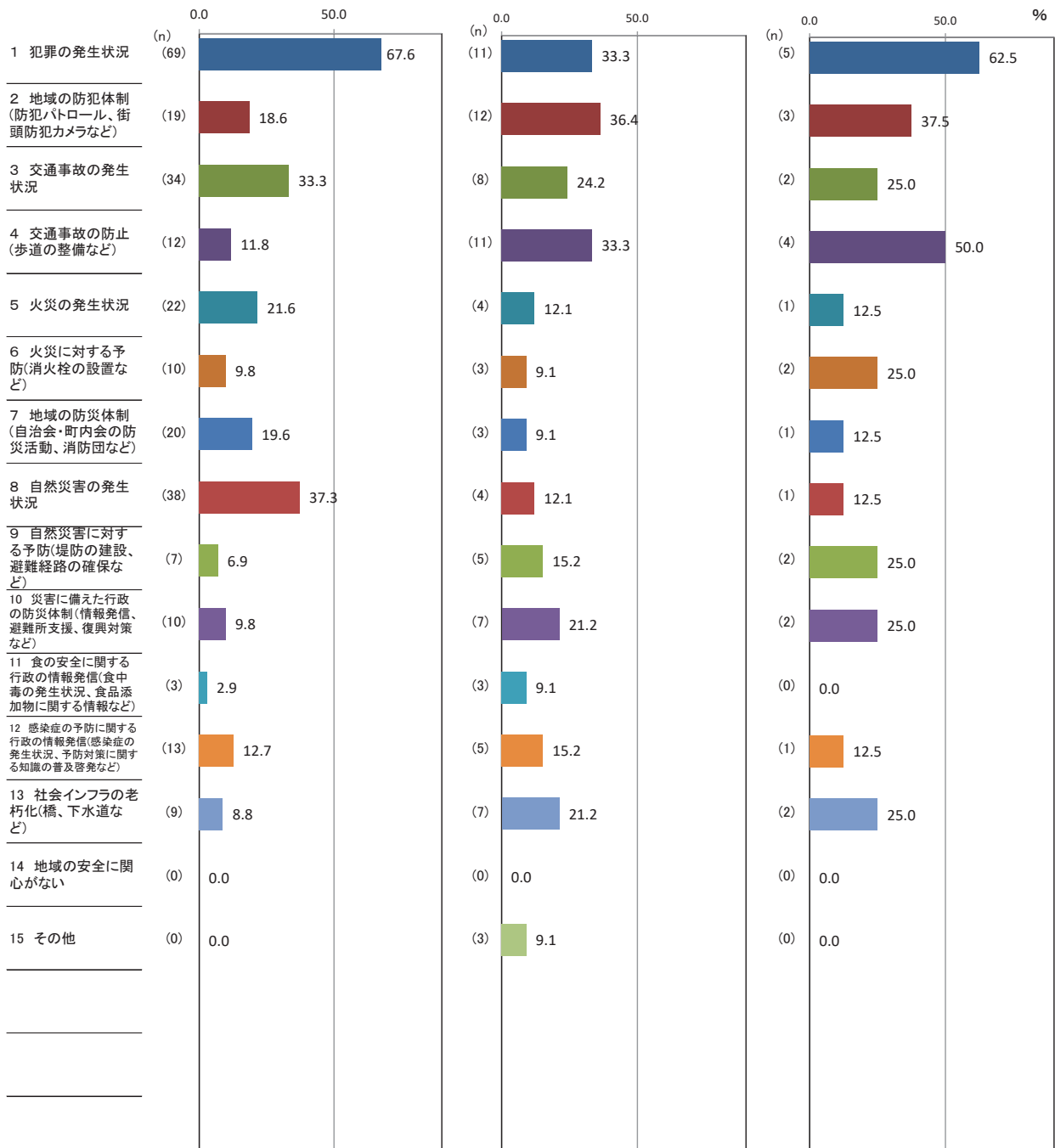
区分	計	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯ハットロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(防災会・町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に心がない	15 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=344人)	1008	250	59	131	42	92	49	83	115	37	58	13	50	21	2	6
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=100人)	223	22	27	16	22	5	4	15	27	16	21	3	15	19	5	6
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=31人)	67	9	6	2	7	3	3	4	8	8	7	0	3	5	0	2

【補足調査】(単純集計)

分業別実感の回答結果「地域の安全」<県央広域振興圏>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (266) 102 人	②「どちらともいえない」の回答 (86) 33 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (26) 8 人
1	1 犯罪の発生状況 (69)	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (12)	1 犯罪の発生状況 (5)
2	8 自然災害の発生状況 (38)	1 犯罪の発生状況 (11)	4 交通事故の防止(歩道の整備など) (4)
3	3 交通事故の発生状況 (34)	4 交通事故の防止(歩道の整備など) (11) 2位	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (3)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (7)「地域の安全」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたはお住いの地域が安全だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<県央広域振興圏>

区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自主防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の整備、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に心がけない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」	67.6	18.6	33.3	11.8	21.6	9.8	19.6	37.3	6.9	9.8	2.9	12.7	8.8	0.0	
②「どちらともいえない」	33.3	36.4	24.2	33.3	12.1	9.1	9.1	12.1	15.2	21.2	9.1	15.2	21.2	0.0	
③「あまり感じない・感じない」	62.5	37.5	25.0	50.0	12.5	25.0	12.5	12.5	25.0	25.0	0.0	12.5	25.0	0.0	

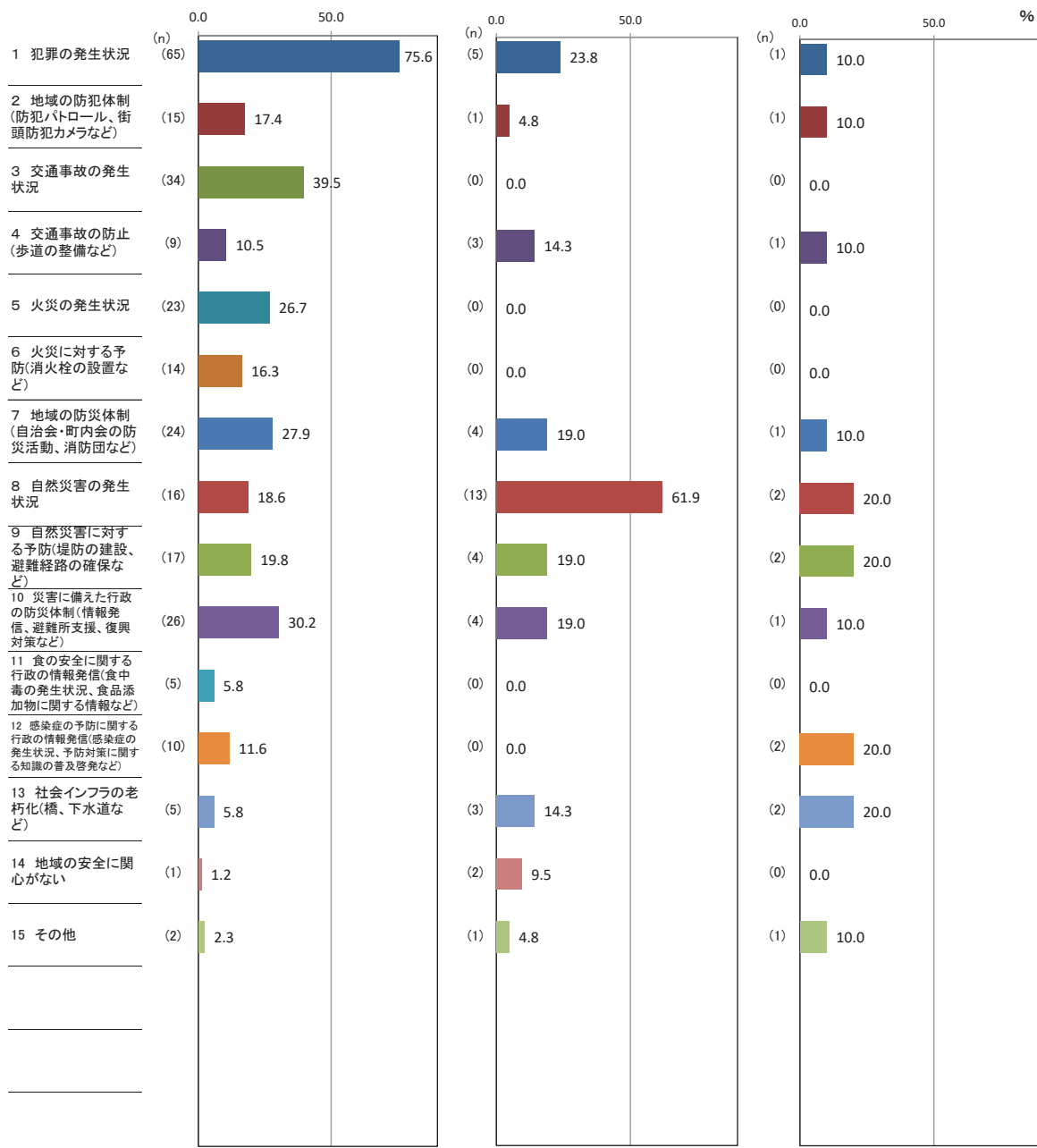
区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自主防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害に対する予防(堤防の整備、避難経路の確保など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に心がけない	15 その他
計	266	19	34	12	22	10	20	38	7	10	3	13	9	0	0
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=102人)	69	19	34	12	22	10	20	38	7	10	3	13	9	0	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=33人)	11	12	8	11	4	3	3	4	5	7	3	5	7	0	3
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=8人)	26	5	2	4	1	2	1	1	2	2	0	1	2	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域の安全」＜沿岸広域振興圏＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (266) 86 人	②「どちらともいえない」の回答 (40) 21 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (14) 10 人
1	1 犯罪の発生状況 (65)	8 自然災害の発生状況 (13)	8 自然災害の発生状況 (2)
2	3 交通事故の発生状況 (34)	1 犯罪の発生状況 (5)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (2) 1位
3	10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など) (26)	7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など) (4) 3位	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策に関する知識の普及啓発など) (2) 1位
		9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (4) 3位	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など) (2) 1位
		10 災害に備えた行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興対策など) (4) 3位	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (7)「地域の安全」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたはお住いの地域が安全だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

＜沿岸広域振興圏＞

区分	計	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯ハットロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害の発生状況	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に關心がない	15 その他
①「感じる・やや感じる」		75.6	17.4	39.5	16.3	26.7	18.6	19.8	30.2	5.8	11.6	5.8	11.6	5.8	1.2	2.3
②「どちらともいえない」		23.8	4.8	0.0	0.0	0.0	61.9	19.0	19.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	9.5	4.8
③「あまり感じない・感じない」		10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	10.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	10.0

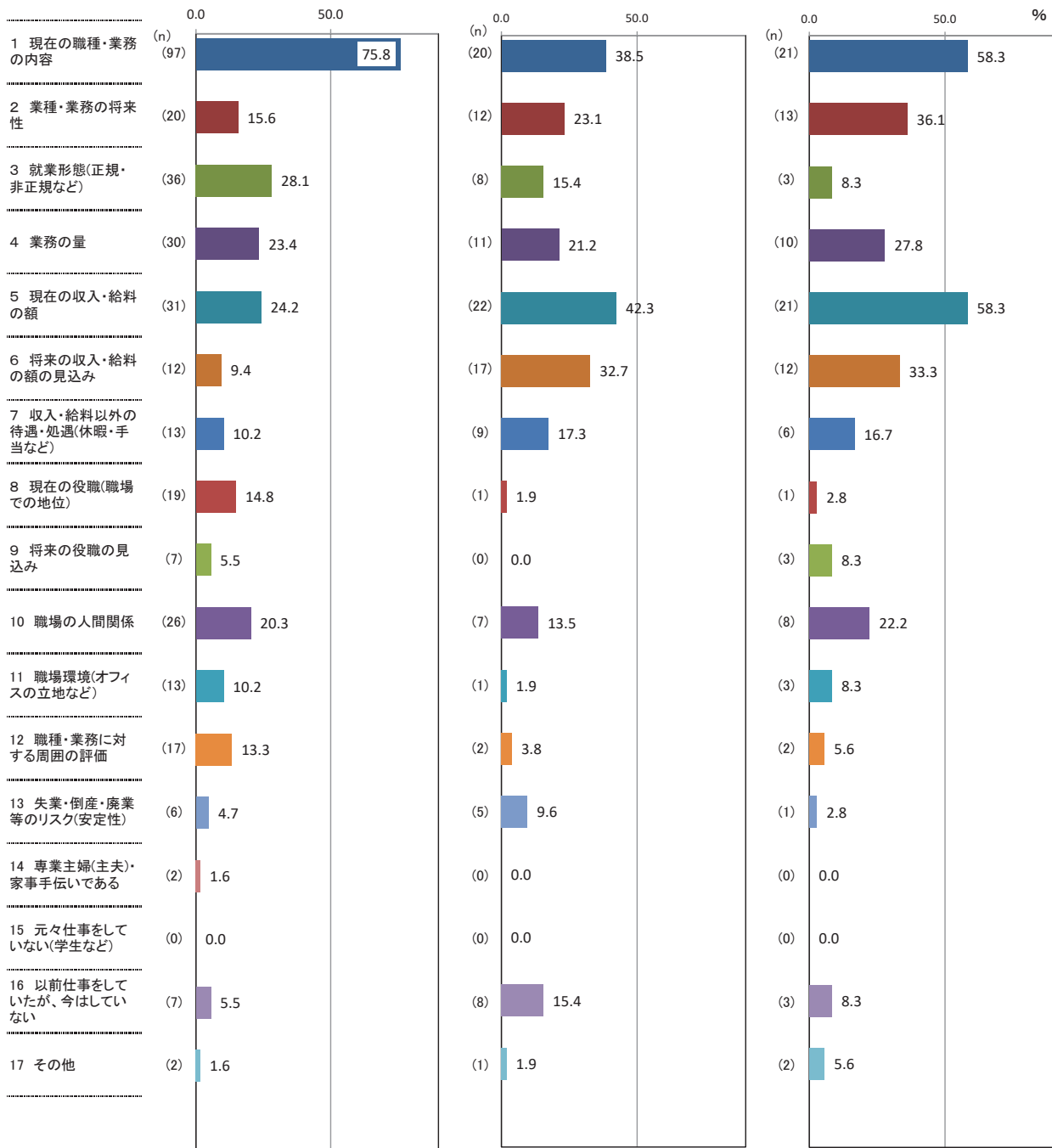
区分	計	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯ハットロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(防災会、町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害の発生状況	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に備えた行政の体制(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に關心がない	15 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=86人)	266	65	15	34	14	23	16	17	26	5	10	5	10	5	1	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=21人)	40	5	1	0	0	0	13	4	4	0	0	0	0	3	2	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=10人)	14	1	1	0	0	0	2	2	1	0	2	0	2	2	0	1

【補足調査】(単純集計)

分業別実感の回答結果「仕事のやりがい」<男性>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (338) 128 人	②「どちらともいえない」の回答 (124) 52 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (109) 36 人
1	1 現在の職種・業務の内容 (97)	5 現在の収入・給料の額 (22)	1 現在の職種・業務の内容 (21)
2	3 就業形態(正規・非正規など) (36)	1 現在の職種・業務の内容 (20)	5 現在の収入・給料の額 (21)
3	5 現在の収入・給料の額 (31)	6 将来の収入・給料の額の見込み (17)	2 業種・業務の将来性 (13)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(9) 仕事のやりがいについての回管理由(問1(9))「①あなたまたは仕事にやりがいを感じますか。」の次の「②」のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<男性>

	1 現在の職種・業務の内容	2 職種・業務の将来性	3 就業形態(正期・非正規など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の人間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職種・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専門・専門(主夫)家事を手伝いでいる	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていたが、今はしていない	17 その他
計																	
①「感じる・やや感じる」	75.8	15.6	28.1	23.4	24.2	9.4	10.2	14.8	5.5	20.3	10.2	13.3	4.7	1.6	0.0	5.5	1.6
②「どちらともいえない」	38.5	23.1	15.4	21.2	42.3	32.7	17.3	1.9	0.0	13.5	1.9	3.8	9.6	0.0	0.0	15.4	1.9
③「あまり感じない・感じない」	58.3	36.1	8.3	27.8	58.3	33.3	16.7	2.8	8.3	22.2	8.3	5.6	2.8	0.0	0.0	8.3	5.6

(件)

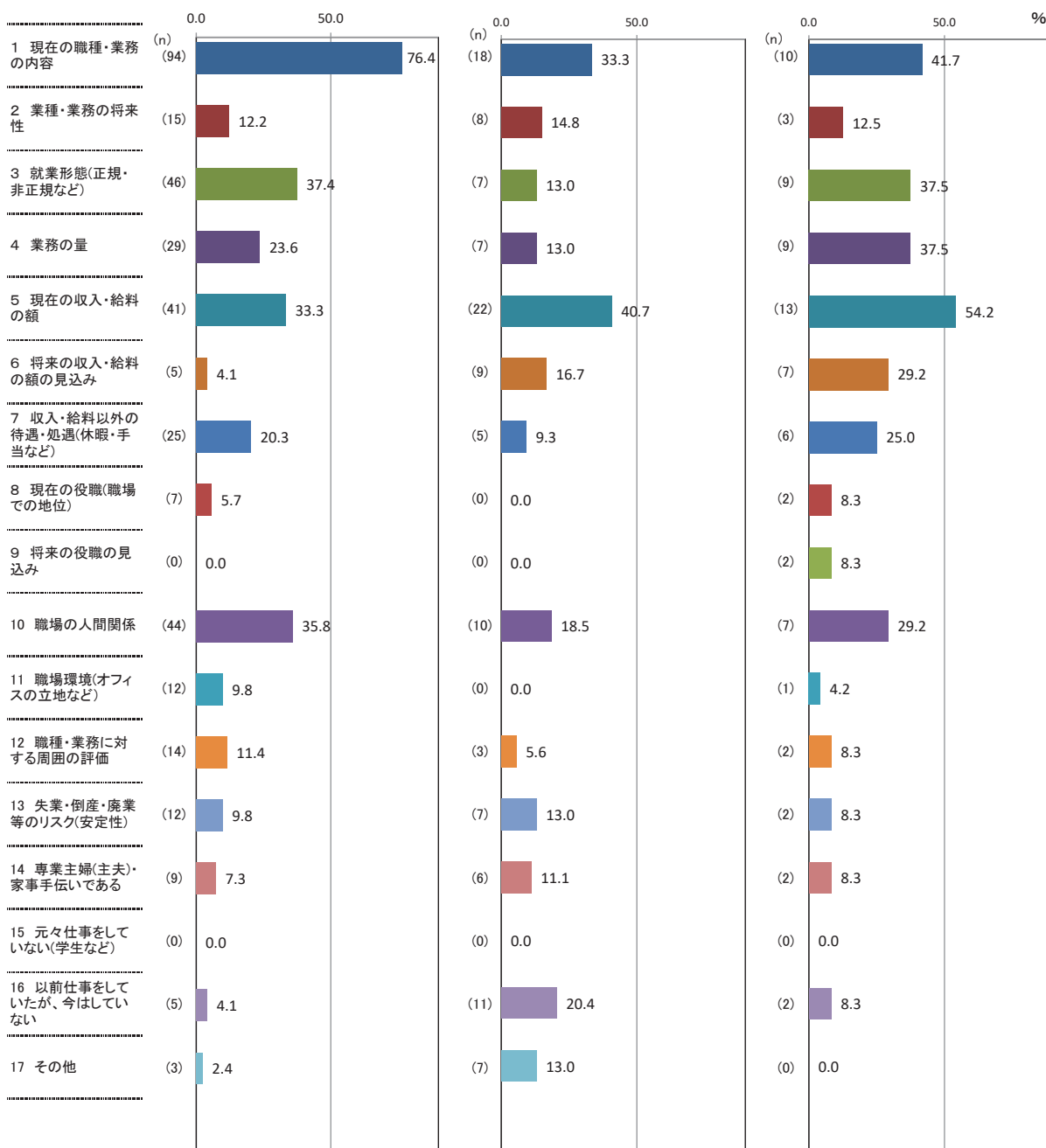
	1 現在の職種・業務の内容	2 職種・業務の将来性	3 就業形態(正期・非正規など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の人間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職種・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専門・専門(主夫)家事を手伝いでいる	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていたが、今はしていない	17 その他
計																	
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=128人)	338	97	20	36	30	12	13	19	7	26	13	17	6	2	0	7	2
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=52人)	124	20	8	11	22	17	9	1	0	7	1	2	5	0	0	8	1
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=36人)	109	21	3	10	21	12	6	1	3	8	3	2	1	0	0	3	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「仕事のやりがい」<女性>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (361) 123 人	②「どちらともいえない」の回答 (120) 54 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (77) 24 人
1	1 現在の職種・業務の内容 (94)	5 現在の収入・給料の額 (22)	5 現在の収入・給料の額 (13)
2	3 就業形態(正規・非正規など) (46)	1 現在の職種・業務の内容 (18)	1 現在の職種・業務の内容 (10)
3	10 職場の人間関係 (44)	16 以前仕事をしていましたが、今はしていない (11)	3 就業形態(正規・非正規など) (9)
			4 業務の量 (9)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(9) 仕事のやりがいについての回答理由(問1(9))「①あなたはこの仕事にやりがいを感じますか。」の次の「②」そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<女性>

	1 現在の職種・業務の内容	2 職種・業務の将来性	3 就業形態(正給・非正給など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職種・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	15 元々仕事をしていないが、今はしていない	16 以前仕事をしていて、今はしていない	17 その他
計																	
①「感じる・やや感じる」	76.4	12.2	37.4	23.6	33.3	4.1	20.3	5.7	0.0	35.8	9.8	11.4	9.8	7.3	0.0	4.1	2.4
②「どちらともいえない」	33.3	14.8	13.0	13.0	40.7	16.7	9.3	0.0	0.0	18.5	0.0	5.6	13.0	11.1	0.0	20.4	13.0
③「あまり感じない・感じない」	41.7	12.5	37.5	37.5	54.2	29.2	25.0	8.3	8.3	29.2	4.2	8.3	8.3	8.3	0.0	8.3	0.0

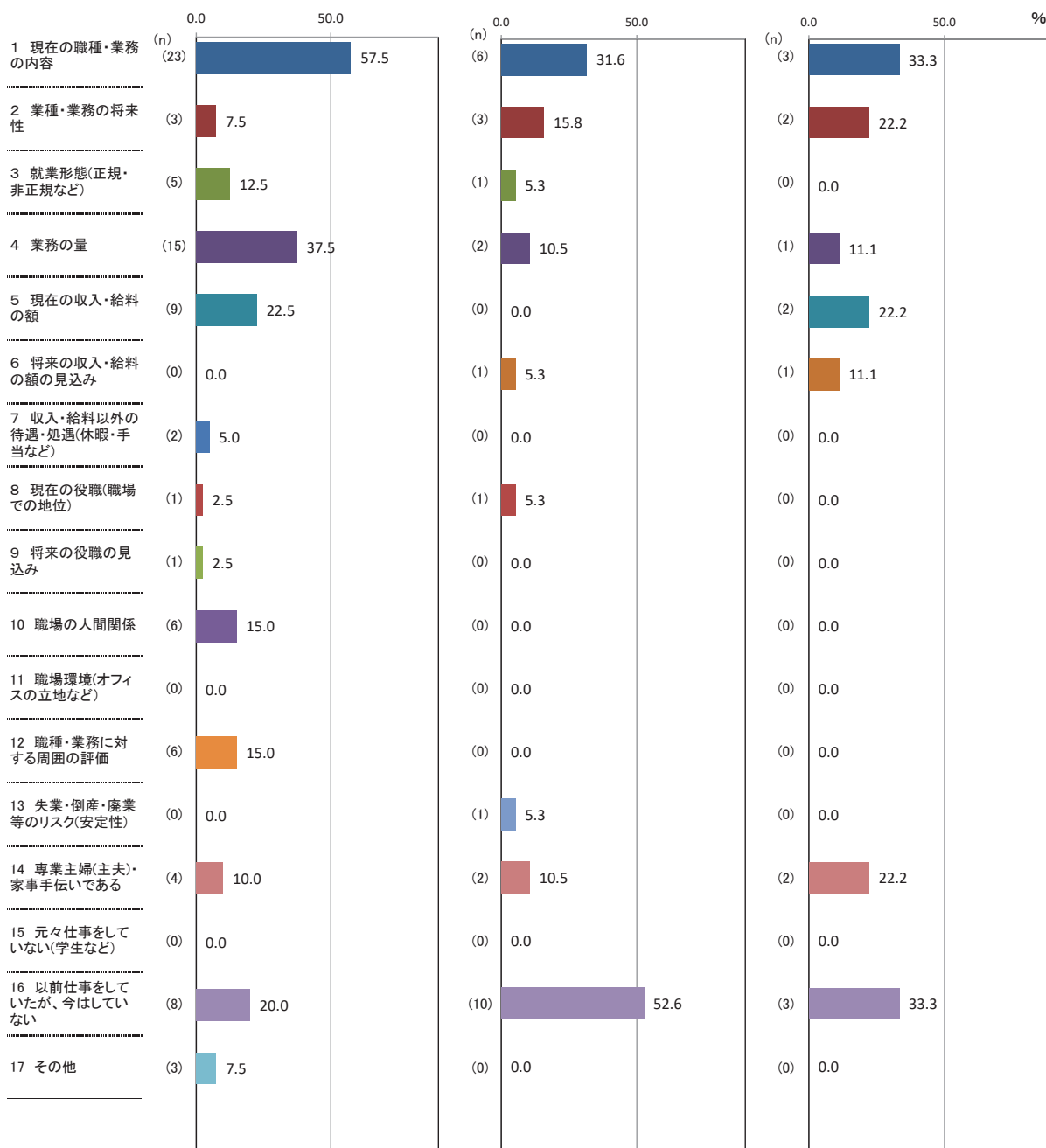
	1 現在の職種・業務の内容	2 職種・業務の将来性	3 就業形態(正給・非正給など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職種・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	15 元々仕事をしていないが、今はしていない	16 以前仕事をしていて、今はしていない	17 その他
計																	
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=123人)	361	94	15	46	29	41	5	25	7	0	44	12	14	12	9	0	5
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=54人)	120	18	8	7	22	9	5	0	0	10	0	3	7	6	0	11	7
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=24人)	77	10	3	9	13	7	6	2	2	7	1	2	2	2	0	2	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「仕事のやりがい」<70歳以上>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (86) 40 人	②「どちらともいえない」の回答 (27) 19 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (14) 9 人
1	1 現在の職種・業務の内容 (23)	16 以前仕事をしていたが、今はしていない (10)	1 現在の職種・業務の内容 (3)
2	4 業務の量 (15)	1 現在の職種・業務の内容 (6)	16 以前仕事をしていたが、今はしていない (3)
3	5 現在の収入・給料の額 (9)	2 業種・業務の将来性 (3)	2 業種・業務の将来性 (2)
			5 現在の収入・給料の額 (2) 1位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(9) 仕事のやりがいについての回答理由(問1(9))「①あなたはこの仕事にやりがいを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<70歳以上>

	1 現在の職種・業務の内容	2 業務の内務の将来性	3 就業形態(正給・非正給など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の人間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職場・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専門知識(主夫・家事手伝いである(学生など)	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていないが、今はしていない	17 その他
計																	
①「感じる・やや感じる」		57.5	7.5	12.5	37.5	22.5	0.0	5.0	2.5	15.0	0.0	15.0	0.0	10.0	0.0	20.0	7.5
②「どちらともいえない」		31.6	15.8	5.3	10.5	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	10.5	0.0	52.6	0.0
③「あまり感じない・感じない」		33.3	22.2	0.0	11.1	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	33.3	0.0

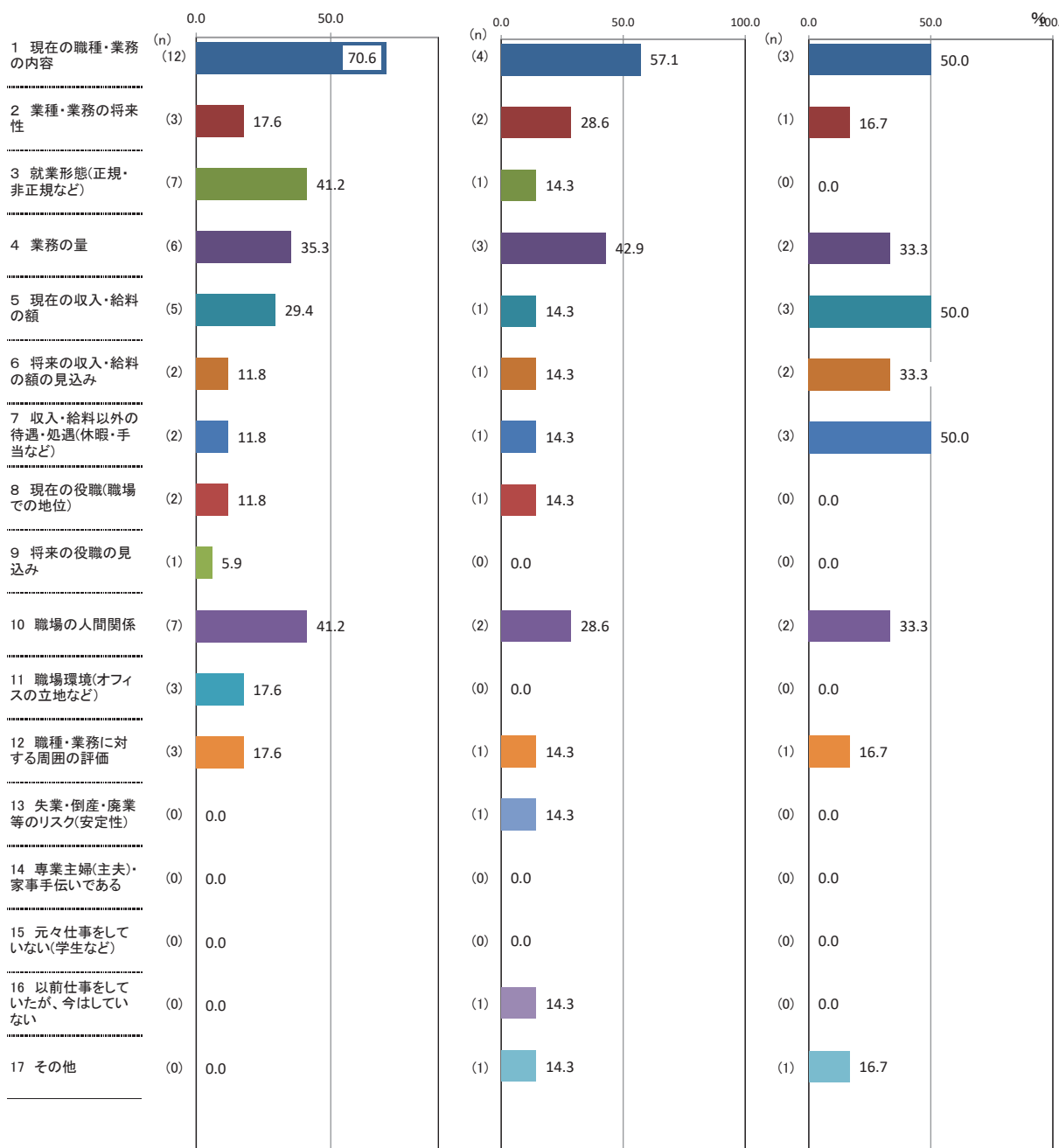
	1 現在の職種・業務の内容	2 業務の内務の将来性	3 就業形態(正給・非正給など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の人間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職場・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専門知識(主夫・家事手伝いである(学生など)	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていないが、今はしていない	17 その他
計																	
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=40人)	86	23	3	5	15	9	0	2	1	6	0	6	0	4	0	8	3
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=19人)	27	6	3	1	2	0	1	0	1	0	0	0	1	2	0	10	0
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=9人)	14	3	2	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	2	0	3	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「仕事のやりがい」＜会社役員・団体役員＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (53) 17 人	②「どちらともいえない」の回答 (20) 7 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (18) 6 人
1	1 現在の職種・業務の内容 (12)	1 現在の職種・業務の内容 (4)	1 現在の職種・業務の内容 (3)
2	3 就業形態(正規・非正規など) (7)	4 業務の量 (3)	5 現在の収入・給料の額 (3) 1位
3	10 職場の人間関係 (7)	2 業種・業務の将来性 (2) 3位	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など) (3) 1位
		10 職場の人間関係 (2)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(9) 仕事のやりがいについての回答理由(問1(9))「①あなたは仕事にやりがいを感じますか。」の次の「②」のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。(複数回答可)

<会社役員・団体役員>

区分	計														その他		
	1 現在の職種・業務の内務の将来性	2 業種・業務の将来性	3 就業形態(正務・非正務など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職場・業種に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専門主眼(主夫・家事手伝いである(学生など)		15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていないが、今はしていない
①「感じる・やや感じる」		70.6	17.6	41.2	35.3	29.4	11.8	11.8	5.9	41.2	17.6	17.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		57.1	28.6	14.3	42.9	14.3	14.3	14.3	0.0	28.6	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	14.3
③「あまり感じない・感じない」		50.0	16.7	0.0	33.3	50.0	33.3	50.0	0.0	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7

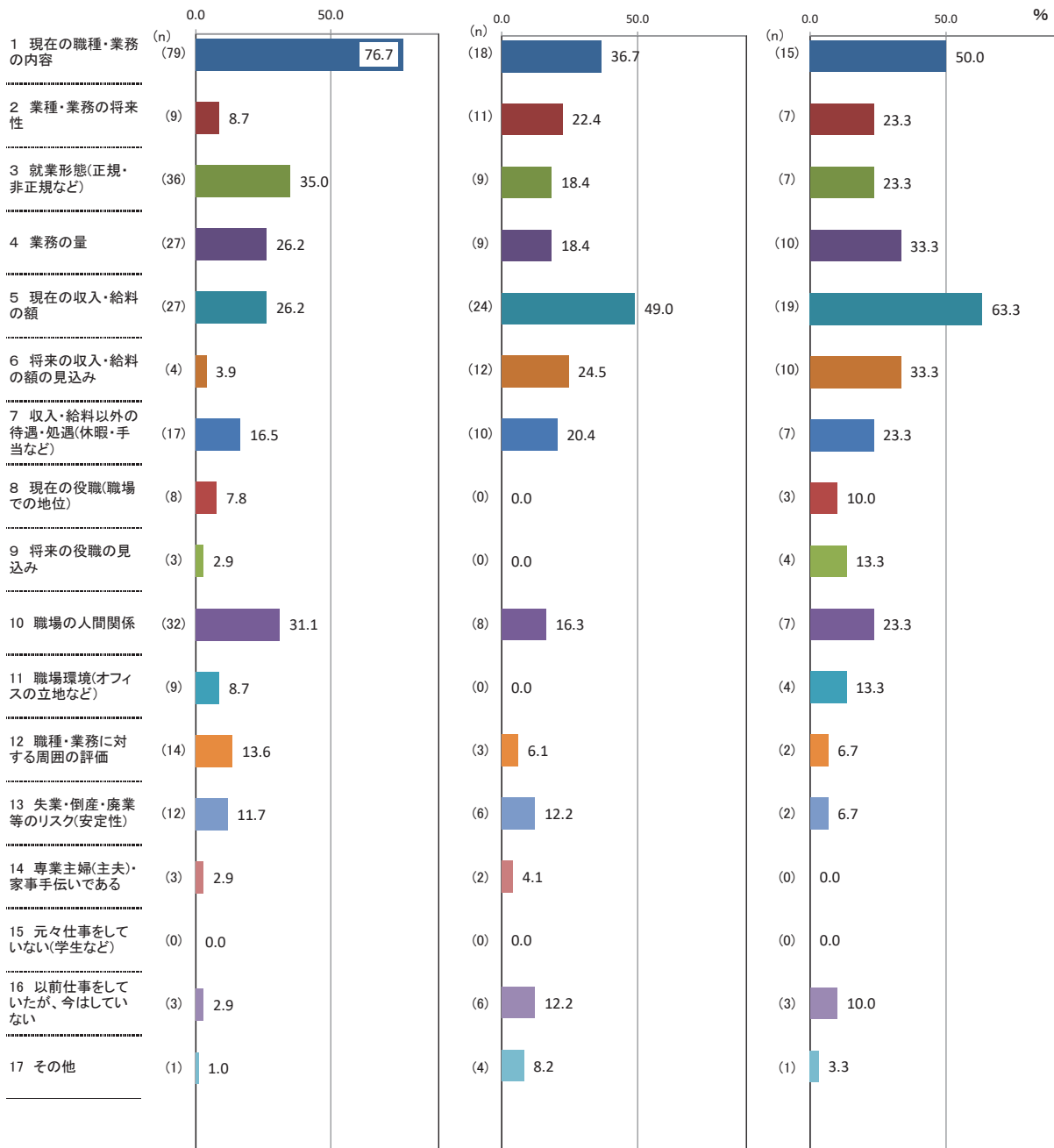
区分	計														その他		
	1 現在の職種・業務の内務の将来性	2 業種・業務の将来性	3 就業形態(正務・非正務など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職場・業種に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専門主眼(主夫・家事手伝いである(学生など)		15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていないが、今はしていない
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=17人)	53	12	3	7	6	5	2	2	1	7	3	3	0	0	0	0	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=7人)	20	4	2	1	3	1	1	1	0	2	0	1	1	0	0	1	1
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=6人)	18	3	1	0	2	3	2	3	0	2	0	1	0	0	0	0	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「仕事のやりがい」<2世代世帯>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (284)		②「どちらともいえない」の回答 (122)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (101)	
	103 人		49 人		30 人	
1	1 現在の職種・業務の内容 (79)		5 現在の収入・給料の額 (24)		5 現在の収入・給料の額 (19)	
2	3 就業形態(正規・非正規など) (36)		1 現在の職種・業務の内容 (18)		1 現在の職種・業務の内容 (15)	
3	10 職場の人間関係 (32)		6 将来の収入・給料の額の見込み (12)		4 業務の量 (10)	
				6 将来の収入・給料の額の見込み (10)		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(9) 仕事のやりがいについての回答理由(問1(9))「①あなたは仕事にやりがいを感じますか。」次の「②」そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。(複数回答可)

<2世代世帯>

区分	計																
	1 現在の職種・業務の内務の将来性	2 業種・業務の将来性	3 就業形態(正給・非正給など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職場・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専門主眼(主夫)家事を手伝いでいる(学生など)	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていないが、今はしていない	17 その他
①「感じる・やや感じる」	76.7	8.7	35.0	26.2	26.2	3.9	16.5	7.8	2.9	31.1	8.7	13.6	11.7	2.9	0.0	2.9	1.0
②「どちらともいえない」	36.7	22.4	18.4	18.4	49.0	24.5	20.4	0.0	0.0	16.3	0.0	6.1	12.2	4.1	0.0	12.2	8.2
③「あまり感じない・感じない」	50.0	23.3	23.3	33.3	63.3	33.3	23.3	10.0	13.3	23.3	13.3	6.7	6.7	0.0	0.0	10.0	3.3

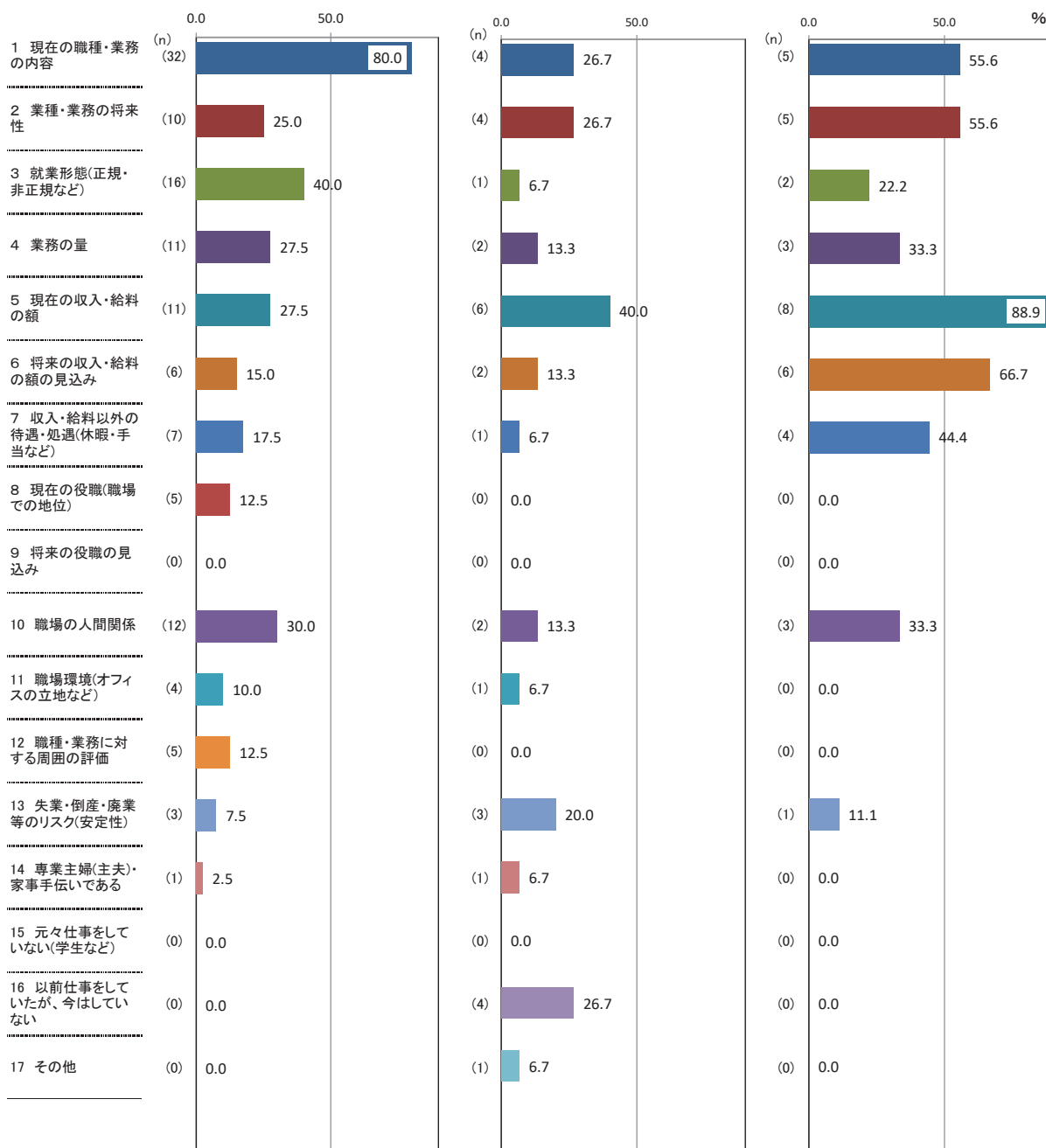
区分	計																
	1 現在の職種・業務の内務の将来性	2 業種・業務の将来性	3 就業形態(正給・非正給など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職場・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専門主眼(主夫)家事を手伝いでいる(学生など)	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていないが、今はしていない	17 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=103人)	284	9	36	27	27	4	17	8	3	32	9	14	12	3	0	3	1
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=49人)	122	11	9	9	24	12	10	0	0	8	0	3	6	2	0	6	4
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=30人)	101	7	7	10	19	10	7	3	4	7	4	2	2	0	0	3	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「仕事のやりがい」<3世代世帯>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (123) 40人	②「どちらともいえない」の回答 (32) 15人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (37) 9人
1	1 現在の職種・業務の内容 (32)	5 現在の収入・給料の額 (6)	5 現在の収入・給料の額 (8)
2	3 就業形態(正規・非正規など) (16)	1 現在の職種・業務の内容 (4)	6 将来の収入・給料の額の見込み (6)
3	10 職場の人間関係 (12)	2 業種・業務の将来性 (4) 2位	1 現在の職種・業務の内容 (5) 2 業種・業務の将来性 (5) 3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(9) 仕事のやりがいについての回答理由(問1(9))「①あなたはこの仕事にやりがいを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<3世代世帯>

	1 現在の職種・業務の内容	2 業種・業務の将来性	3 就業形態(正給・非正給など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の間隔	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職場・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専門知識(主夫・家事手伝いである(学生など)	15 元々仕事をしていない(が、今はしていない)	16 以前仕事をしていない(が、今はしていない)	17 その他
計																	
①「感じる・やや感じる」	80.0	25.0	40.0	27.5	27.5	15.0	17.5	12.5	0.0	30.0	10.0	12.5	7.5	2.5	0.0	0.0	0.0
②「どちらともいえない」	26.7	26.7	6.7	13.3	40.0	13.3	6.7	0.0	0.0	13.3	6.7	0.0	20.0	6.7	0.0	26.7	6.7
③「あまり感じない・感じない」	55.6	55.6	22.2	33.3	88.9	66.7	44.4	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0

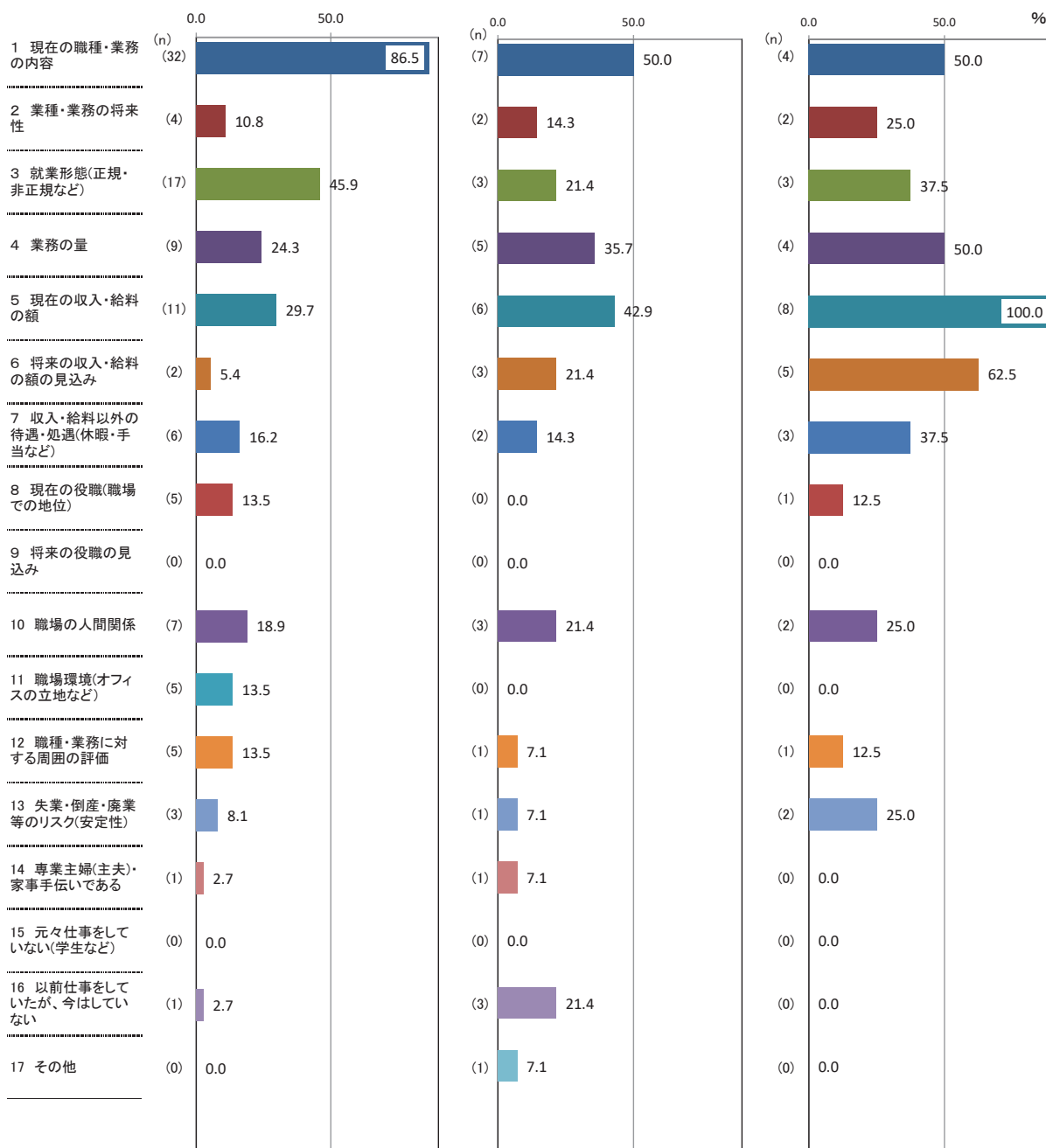
	1 現在の職種・業務の内容	2 業種・業務の将来性	3 就業形態(正給・非正給など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の間隔	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職場・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専門知識(主夫・家事手伝いである(学生など)	15 元々仕事をしていない(が、今はしていない)	16 以前仕事をしていない(が、今はしていない)	17 その他
計																	
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=40人)	123	32	10	16	11	6	7	5	0	12	4	5	3	1	0	0	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=15人)	32	4	4	1	6	2	1	0	0	2	1	0	3	1	0	4	1
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=9人)	37	5	2	3	8	6	4	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「仕事のやりがい」<子どもの数1人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (108) 37 人	②「どちらともいえない」の回答 (38) 14 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (35) 8 人
1	1 現在の職種・業務の内容 (32)	1 現在の職種・業務の内容 (7)	5 現在の収入・給料の額 (8)
2	3 就業形態(正規・非正規など) (17)	5 現在の収入・給料の額 (6)	6 将来の収入・給料の額の見込み (5)
3	5 現在の収入・給料の額 (11)	4 業務の量 (5)	1 現在の職種・業務の内容 (4) 2位 4 業務の量 (4)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(9) 仕事のやりがいについての回答理由(問1(9))「①あなたは仕事にやりがいを感じますか。」の次の「②」のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。(複数回答可)

<子どもの数1人>

区分	1 現在の職種・業務の内 容	2 業種・業 務の将来性	3 就業形態 (正務・非正 務など)	4 業務の量	5 現在の収 入・給料の額	6 将来の収 入・給料の額 の見込み	7 収入・給 料以外の待 遇・処遇(休 暇・手当など)	8 現在の役 職(職場での 地位)	9 将来の役 職の見込み	10 職場の人 間関係	11 職場環境 (オフィスの立 地など)	12 職場・業 務に対する 周囲の評価	13 失業・倒 産・廃業等の リスク(安定 性)	14 専門主 業(主夫)家事 を手伝いで ある(学生な ど)	15 元々仕事 をしていない が、今ほし ていない	16 以前仕事 をしていた が、今ほし ていない	17 その他
計																	
①「感じる・やや感じる」	86.5	10.8	45.9	24.3	29.7	5.4	16.2	13.5	0.0	18.9	13.5	13.5	8.1	2.7	0.0	2.7	0.0
②「どちらともいえない」	50.0	14.3	21.4	35.7	42.9	21.4	14.3	0.0	0.0	21.4	0.0	7.1	7.1	0.0	0.0	21.4	7.1
③「あまり感じない・感じない」	50.0	25.0	37.5	50.0	100.0	62.5	37.5	12.5	0.0	25.0	0.0	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0

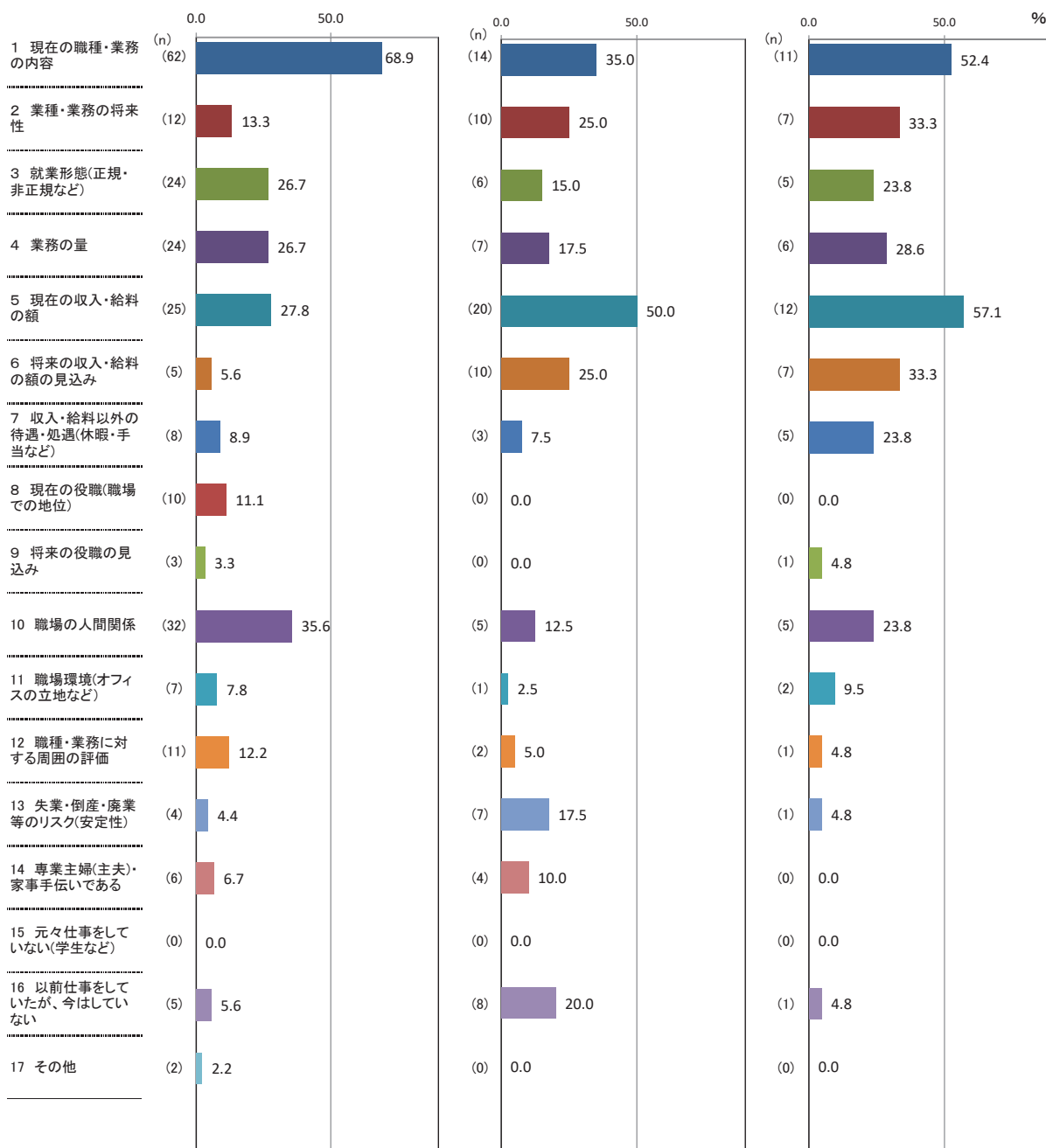
区分	1 現在の職種・業務の内 容	2 業種・業 務の将来性	3 就業形態 (正務・非正 務など)	4 業務の量	5 現在の収 入・給料の額	6 将来の収 入・給料の額 の見込み	7 収入・給 料以外の待 遇・処遇(休 暇・手当など)	8 現在の役 職(職場での 地位)	9 将来の役 職の見込み	10 職場の人 間関係	11 職場環境 (オフィスの立 地など)	12 職場・業 務に対する 周囲の評価	13 失業・倒 産・廃業等の リスク(安定 性)	14 専門主 業(主夫)家事 を手伝いで ある(学生な ど)	15 元々仕事 をしていない が、今ほし ていない	16 以前仕事 をしていた が、今ほし ていない	17 その他
計																	
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=37人)	108	32	4	17	9	11	2	6	5	0	7	5	3	1	0	1	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=14人)	38	7	2	3	6	3	2	0	0	3	0	1	1	1	0	3	1
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=8人)	35	4	2	3	4	8	3	1	0	2	0	1	2	0	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「仕事のやりがい」<子どもの数2人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (240) 90 人	②「どちらともいえない」の回答 (97) 40 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (64) 21 人
1	1 現在の職種・業務の内容 (62)	5 現在の収入・給料の額 (20)	5 現在の収入・給料の額 (12)
2	10 職場の人間関係 (32)	1 現在の職種・業務の内容 (14)	1 現在の職種・業務の内容 (11)
3	5 現在の収入・給料の額 (25)	2 業種・業務の将来性 (10)	2 業種・業務の将来性 (7)
			6 将来の収入・給料の額の見込み (7)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(9) 仕事のやりがいについての回答理由(問1(9)「①あなたは仕事にやりがいを感じますか。」次の「②」そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。(複数回答可)

<子どもの数2人>

区分	計	1 現在の職種・業務の内容	2 業種・業務の将来性	3 就業形態(正給・非正給など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の間隔	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職場・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専門主眼(主夫)家事を手伝いでいる(学生など)	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていて、今はしていない	17 その他
①「感じる・やや感じる」		68.9	13.3	26.7	26.7	27.8	5.6	8.9	11.1	3.3	35.6	7.8	12.2	4.4	6.7	0.0	5.6	2.2
②「どちらともいえない」		35.0	25.0	15.0	17.5	50.0	25.0	7.5	0.0	0.0	12.5	2.5	5.0	17.5	10.0	0.0	20.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		52.4	33.3	23.8	28.6	57.1	33.3	23.8	0.0	4.8	23.8	9.5	4.8	4.8	0.0	0.0	4.8	0.0

<件>

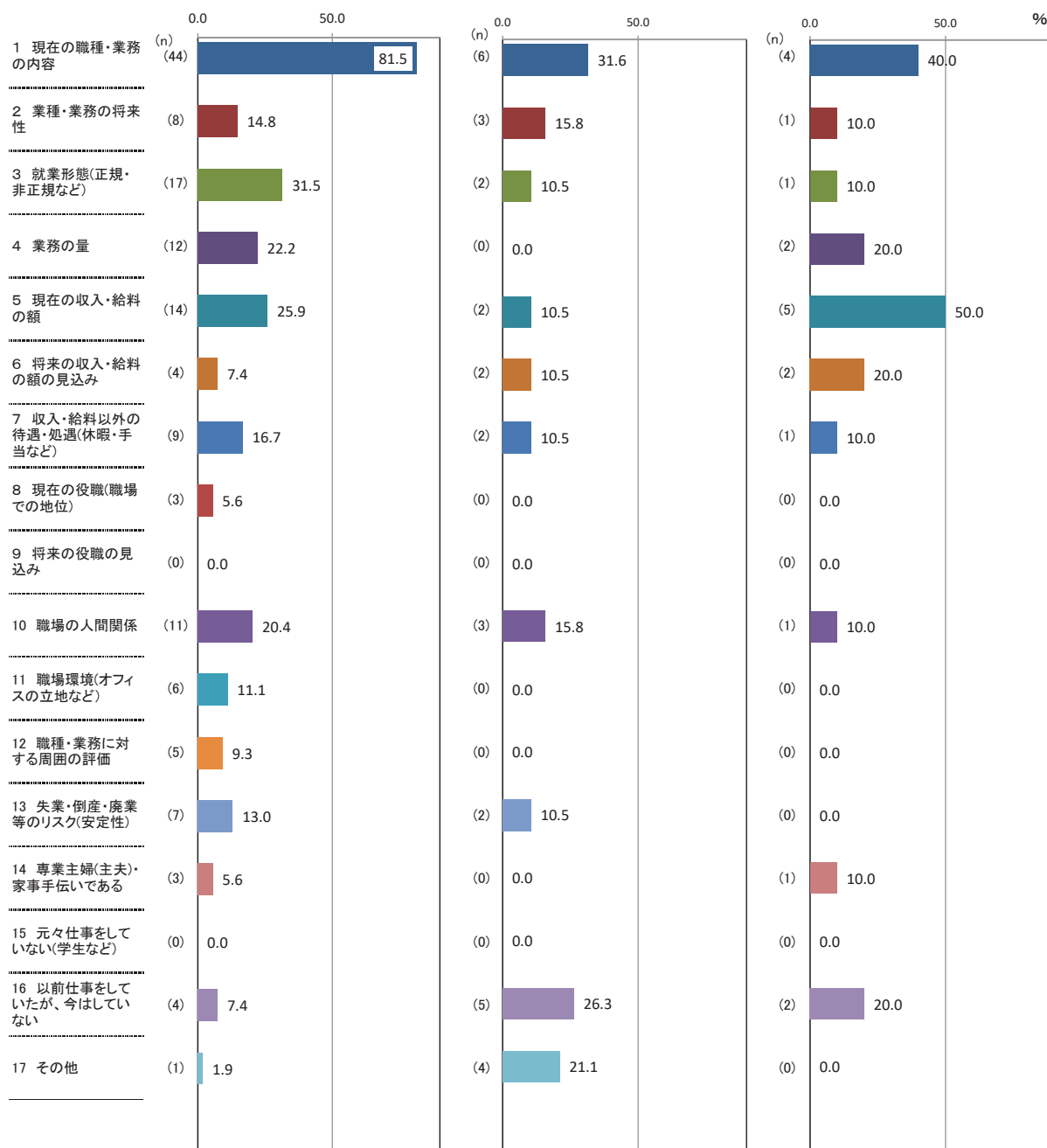
区分	計	1 現在の職種・業務の内容	2 業種・業務の将来性	3 就業形態(正給・非正給など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の間隔	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職場・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専門主眼(主夫)家事を手伝いでいる(学生など)	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていて、今はしていない	17 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=90人)	240	62	12	24	24	25	5	8	10	3	32	7	11	4	6	0	5	2
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=40人)	97	14	10	6	7	20	10	3	0	0	5	1	2	7	4	0	8	0
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=21人)	64	11	7	5	6	12	7	5	0	1	5	2	1	1	0	0	1	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「仕事のやりがい」<子どもの数3人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (148) 54人	②「どちらともいえない」の回答 (31) 19人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (20) 10人
1	1 現在の職種・業務の内容 (44)	1 現在の職種・業務の内容 (6)	5 現在の収入・給料の額 (5)
2	3 就業形態(正規・非正規など) (17)	16 以前仕事をしていたが、今はしていない (5)	1 現在の職種・業務の内容 (4)
3	5 現在の収入・給料の額 (14)	17 その他 (4)	4 業務の量 (2)
			6 将来の収入・給料の額の見込み (2)
			16 以前仕事をしていたが、今はしていない (2)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(9) 仕事のやりがいについての回答理由(問1(9)「①あなたは仕事にやりがいを感じますか。」次の「②」そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。(複数回答可)

<子どもの数3人>

	1 現在の職種・業務の内 容	2 業種・業務の将来性	3 就業形態 (正務・非正務など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の 見込み	7 収入・給料以外の待遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での 地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の人間関係	11 職場環境 (オフィスの立地など)	12 職場・業 務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等の リスク(安定性)	14 専門主たる(主夫)家事 を手伝っている(学生など)	15 元々仕事をしていない が、今はしていない	16 以前仕事をして いたが、今はしていない	17 その他
計																	
①「感じる・やや感じる」	81.5	14.8	31.5	22.2	25.9	7.4	16.7	5.6	0.0	20.4	11.1	9.3	13.0	5.6	0.0	7.4	1.9
②「どちらともいえない」	31.6	15.8	10.5	0.0	10.5	10.5	10.5	0.0	0.0	15.8	0.0	0.0	10.5	0.0	0.0	26.3	21.1
③「あまり感じない・感じない」	40.0	10.0	10.0	20.0	50.0	20.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	20.0	0.0

<件>

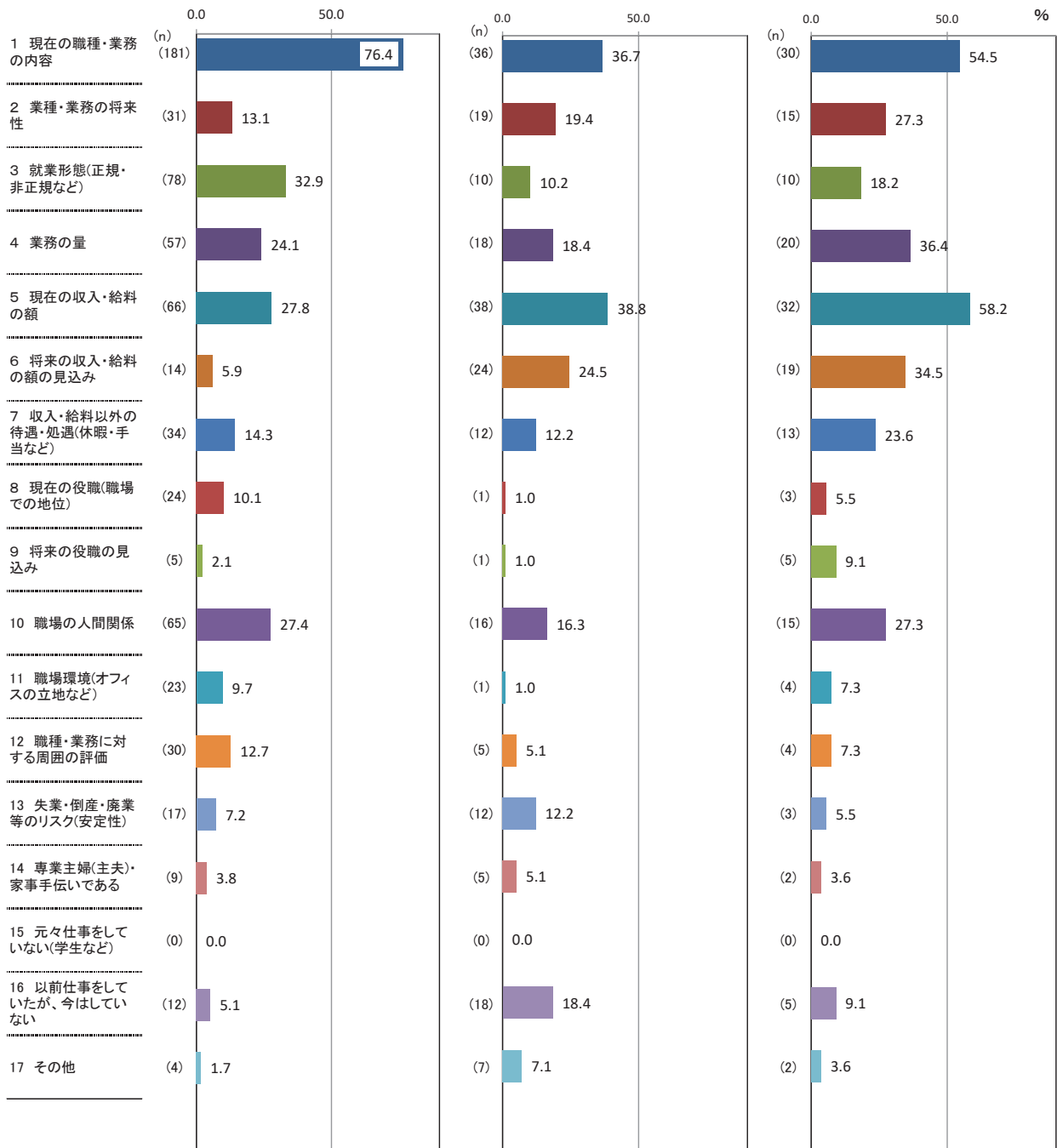
	1 現在の職種・業務の内 容	2 業種・業務の将来性	3 就業形態 (正務・非正務など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の 見込み	7 収入・給料以外の待遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での 地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の人間関係	11 職場環境 (オフィスの立地など)	12 職場・業 務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等の リスク(安定性)	14 専門主たる(主夫)家事 を手伝っている(学生など)	15 元々仕事をしていない が、今はしていない	16 以前仕事をして いたが、今はしていない	17 その他
計	148	44	8	17	12	14	4	9	3	0	11	6	5	7	3	0	4
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=54人)																	
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=19人)	31	6	3	2	0	2	2	2	0	3	0	0	0	2	0	0	4
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=10人)	20	4	1	1	2	5	2	1	0	1	0	0	0	0	1	0	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「仕事のやりがい」<居住年数20年以上>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (650) 237 人	②「どちらともいえない」の回答 (223) 98 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (182) 55 人
1	1 現在の職種・業務の内容 (181)	5 現在の収入・給料の額 (38)	5 現在の収入・給料の額 (32)
2	3 就業形態(正規・非正規など) (78)	1 現在の職種・業務の内容 (36)	1 現在の職種・業務の内容 (30)
3	5 現在の収入・給料の額 (66)	6 将来の収入・給料の額の見込み (24)	4 業務の量 (20)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(9) 仕事のやりがいについての回答理由(問1(9))「①あなたはこの仕事にやりがいを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<居住年数20年以上>

	1 現在の職種・業務の内 容	2 業種・業務の 将来性	3 就業形態 (正務・非正務 など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額 の見込み	7 収入・給料以外の待 遇・処遇(休職・手当など)	8 現在の役職(職場での 地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の人間関係	11 職場環境 (オフィスの立地など)	12 職場・業 務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等の リスク(安定性)	14 専門主眼 (主夫)・家事を手伝いで ある(学生など)	15 元々仕事をしていない (学生など)	16 以前仕事をしてい たが、今はして いない	17 その他
計																	
①「感じる・やや感じる」	76.4	13.1	32.9	24.1	27.8	5.9	14.3	10.1	2.1	27.4	9.7	12.7	7.2	3.8	0.0	5.1	1.7
②「どちらともいえない」	36.7	19.4	10.2	18.4	38.8	24.5	12.2	1.0	1.0	16.3	1.0	5.1	12.2	5.1	0.0	18.4	7.1
③「あまり感じない・感じない」	54.5	27.3	18.2	36.4	58.2	34.5	23.6	5.5	9.1	27.3	7.3	7.3	5.5	3.6	0.0	9.1	3.6

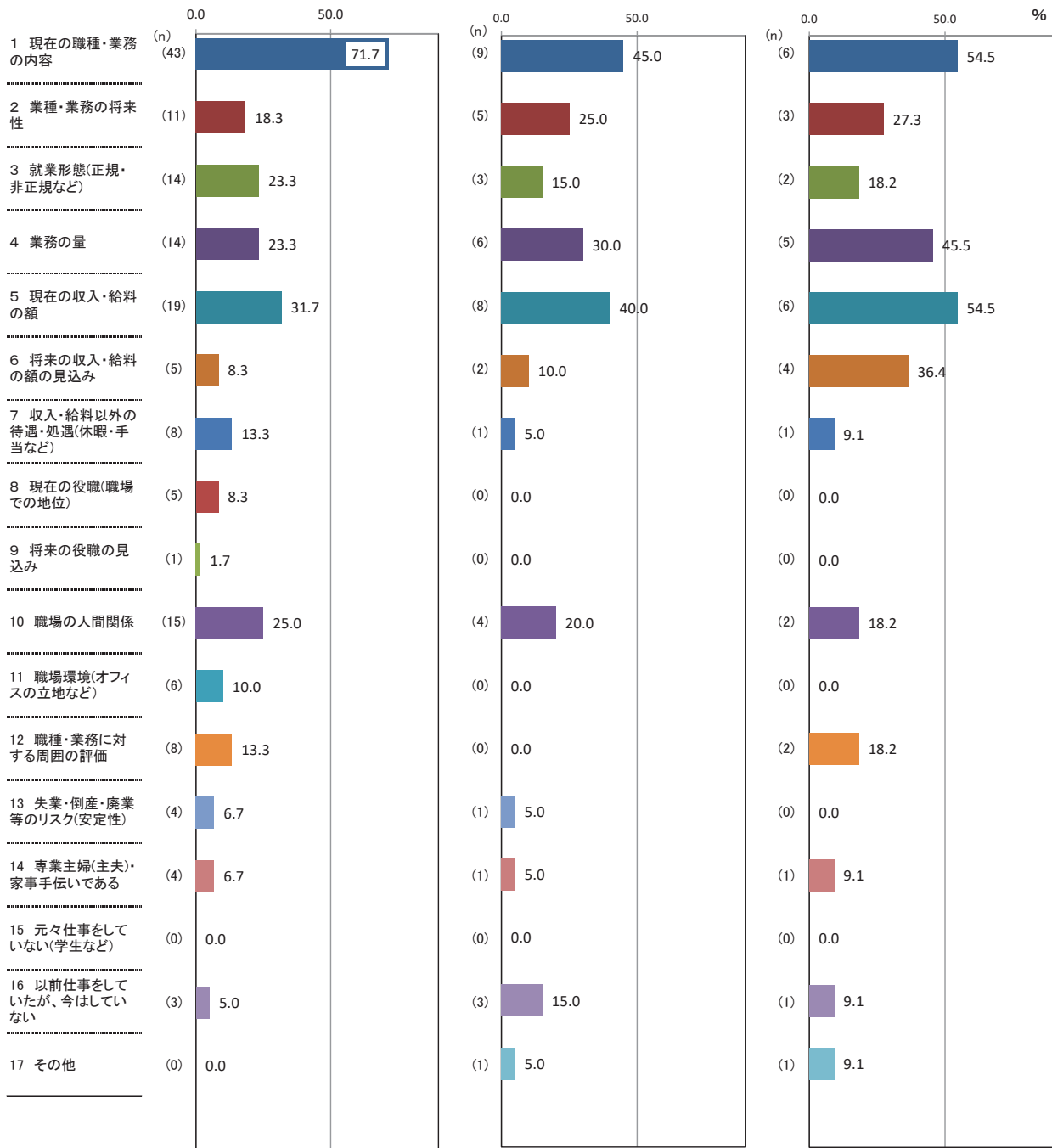
	1 現在の職種・業務の内 容	2 業種・業務の 将来性	3 就業形態 (正務・非正務 など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額 の見込み	7 収入・給料以外の待 遇・処遇(休職・手当など)	8 現在の役職(職場での 地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の人間関係	11 職場環境 (オフィスの立地など)	12 職場・業 務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等の リスク(安定性)	14 専門主眼 (主夫)・家事を手伝いで ある(学生など)	15 元々仕事をしていない (学生など)	16 以前仕事をしてい たが、今はして いない	17 その他
区分																	
計	650	181	78	57	66	14	34	24	5	65	23	30	17	9	0	12	4
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=237人)																	
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=98人)	223	36	10	18	38	24	12	1	1	16	1	5	12	5	0	18	7
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=55人)	182	30	10	20	32	19	13	3	5	15	4	4	3	2	0	5	2

【補足調査】(単純集計)

分業別実感の回答結果「仕事のやりがい」<沿岸広域振興圏>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (160) 60 人	②「どちらともいえない」の回答 (44) 20 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (34) 11 人
1	1 現在の職種・業務の内容 (43)	1 現在の職種・業務の内容 (9)	1 現在の職種・業務の内容 (6)
2	5 現在の収入・給料の額 (19)	5 現在の収入・給料の額 (8)	5 現在の収入・給料の額 (6)
3	10 職場の人間関係 (15)	4 業務の量 (6)	4 業務の量 (5)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(9) 仕事のやりがいについての回答理由(問1(9))「①あなたはこの仕事にやりがいを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<沿岸広域振興圏>

	1 現在の職種・業務の内容	2 業種・業務の将来性	3 就業形態(正給・非正給など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 現在の役職の見込み	10 職場の間隔	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職場・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専門知識(主夫)・家事を手伝う(学生など)	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていないが、今はしていない	17 その他
計																	
①「感じる・やや感じる」	71.7	18.3	23.3	23.3	31.7	8.3	13.3	8.3	1.7	25.0	10.0	13.3	6.7	6.7	0.0	5.0	0.0
②「どちらともいえない」	45.0	25.0	15.0	30.0	40.0	10.0	5.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	5.0	5.0	0.0	15.0	5.0
③「あまり感じない・感じない」	54.5	27.3	18.2	45.5	54.5	36.4	9.1	0.0	0.0	18.2	0.0	18.2	0.0	9.1	0.0	9.1	9.1

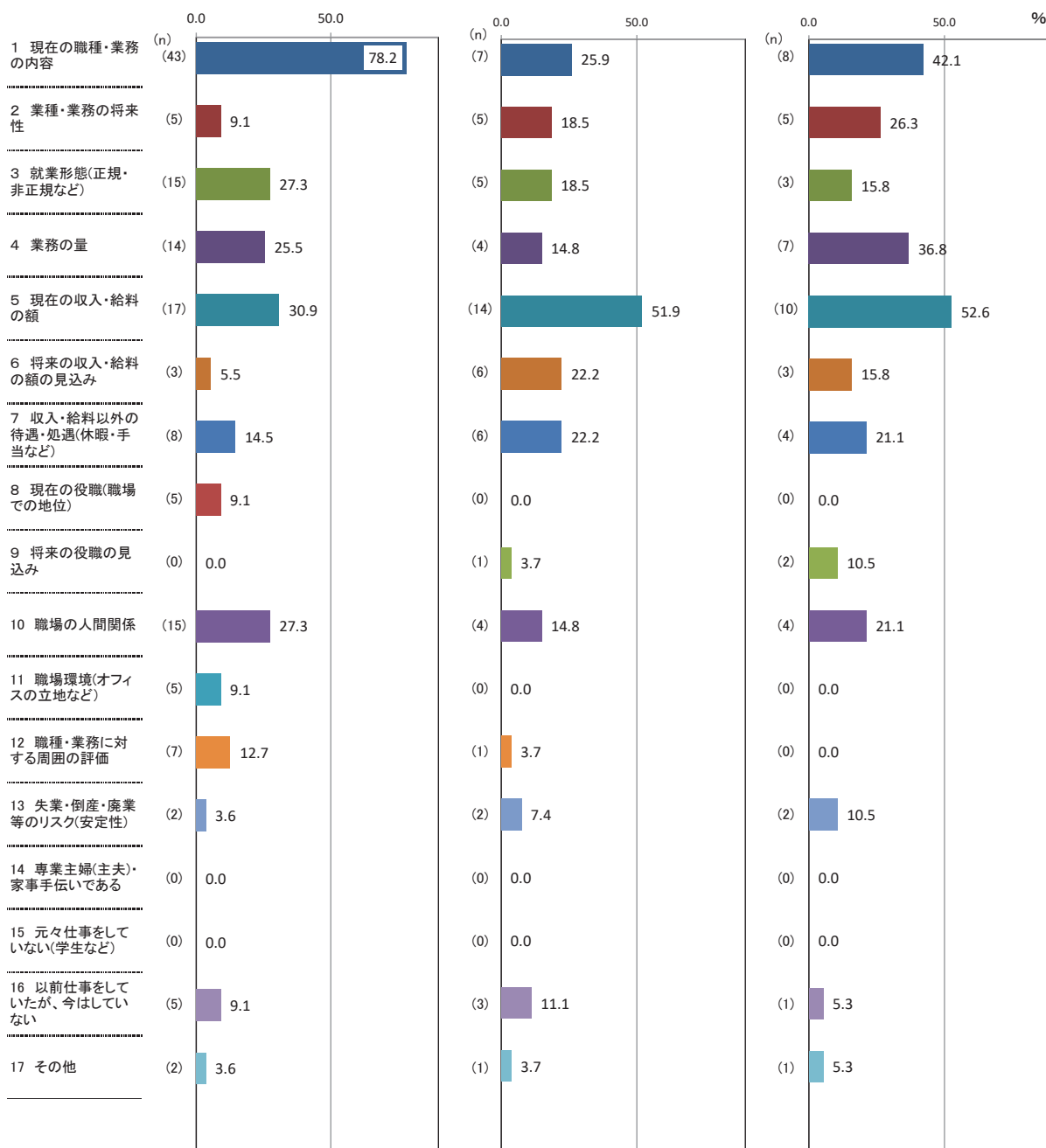
	1 現在の職種・業務の内容	2 業種・業務の将来性	3 就業形態(正給・非正給など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 現在の役職の見込み	10 職場の間隔	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職場・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専門知識(主夫)・家事を手伝う(学生など)	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていないが、今はしていない	17 その他
計																	
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=60人)	160	43	11	14	19	5	8	5	1	15	6	8	4	4	0	3	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=20人)	44	9	5	3	8	2	1	0	0	4	0	0	1	1	0	3	1
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=11人)	34	6	3	2	6	4	1	0	0	2	0	2	0	1	0	1	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「仕事のやりがい」<東北広域振興圏>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (146)		②「どちらともいえない」の回答 (59)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (50)	
	55 人		27 人		19 人	
1	1 現在の職種・業務の内容 (43)		5 現在の収入・給料の額 (14)		5 現在の収入・給料の額 (10)	
2		5 現在の収入・給料の額 (17)	1 現在の職種・業務の内容 (7)		1 現在の職種・業務の内容 (8)	
3	3 就業形態(正規・非正規など) (15)		6 将来の収入・給料の額の見込み (6)		4 業務の量 (7)	
	10 職場の人間関係 (15)		7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など) (6)			

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(9) 仕事のやりがいについての回答理由(問1(9))「①あなたは仕事にやりがいを感じますか。」次の「②」のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。(複数回答可)

<県北広域振興圏>

区分	計																	(%)
	1 現在の職種・業務の内容	2 業種・業務の将来性	3 就業形態(正給・非正給など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の間隔	11 職場の人間関係	12 職場環境(オフィスの立地など)	13 職種・業務に対する周囲の評価	14 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていなかったが、今はしていない	17 その他	
①「感じる・やや感じる」			27.3	25.5	30.9	5.5	14.5	9.1	0.0	27.3	9.1	12.7	3.6	0.0	0.0	9.1	3.6	
②「どちらともいえない」	78.2	9.1																
③「あまり感じない・感じない」		18.5	18.5	14.8	51.9	22.2	22.2	0.0	3.7	14.8	0.0	3.7	7.4	0.0	0.0	11.1	3.7	
	42.1	26.3	15.8	36.8	52.6	15.8	21.1	0.0	10.5	21.1	0.0	0.0	10.5	0.0	0.0	5.3	5.3	

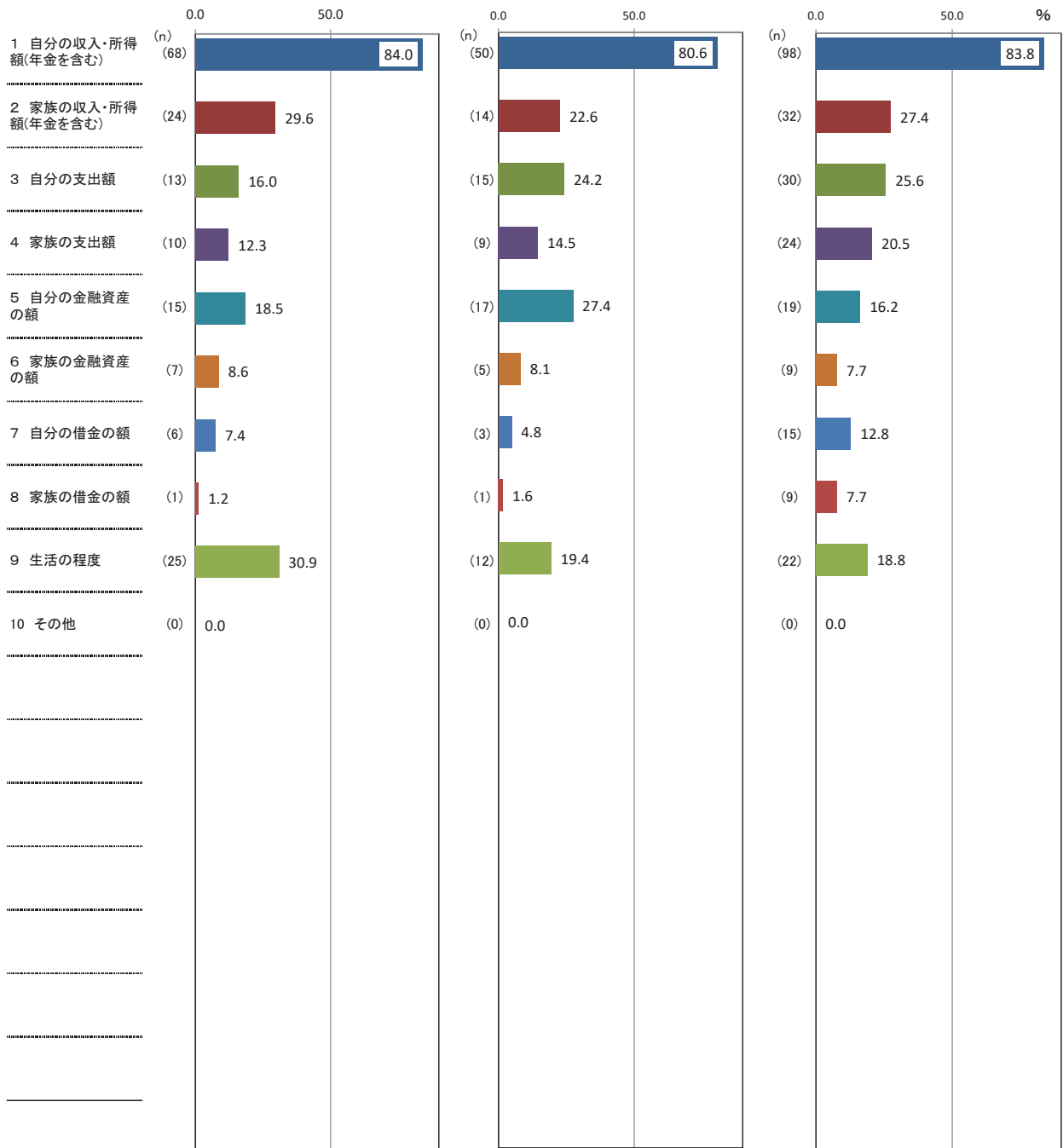
区分	計																	(件)
	1 現在の職種・業務の内容	2 業種・業務の将来性	3 就業形態(正給・非正給など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の間隔	11 職場の人間関係	12 職場環境(オフィスの立地など)	13 職種・業務に対する周囲の評価	14 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていなかったが、今はしていない	17 その他	
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=55人)																		
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=27人)	146	43	5	15	17	3	8	5	0	15	5	7	2	0	0	5	2	
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=19人)	59	7	5	4	14	6	6	0	1	4	0	1	2	0	0	3	1	
	50	8	3	7	10	3	4	0	2	4	0	0	2	0	0	1	1	

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<男性>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (169) 81 人	②「どちらともいえない」の回答 (126) 62 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (258) 117 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (68)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (50)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (98)
2	9 生活の程度 (25)	5 自分の金融資産の額 (17)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (32)
3	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (24)	3 自分の支出額 (15)	3 自分の支出額 (30)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10))「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<男性>

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		84.0	29.6	16.0	12.3	18.5	8.6	7.4	1.2	30.9	0.0
②「どちらともいえない」		80.6	22.6	24.2	14.5	27.4	8.1	4.8	1.6	19.4	0.0
③「あまり感じない・感じない」		83.8	27.4	25.6	20.5	16.2	7.7	12.8	7.7	18.8	0.0

(件)

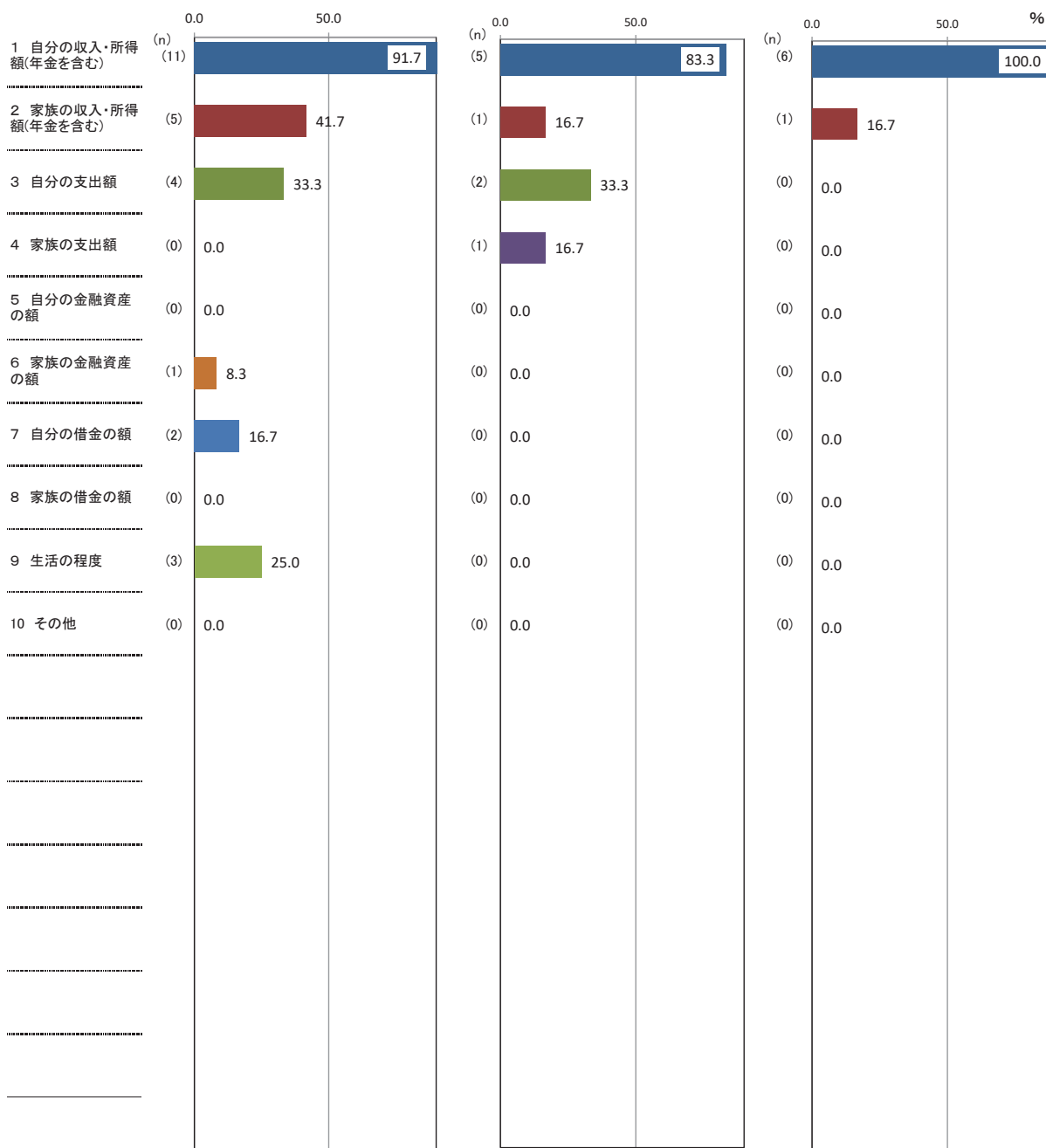
区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=81人)	169	68	24	13	10	15	7	6	1	25	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=62人)	126	50	14	15	9	17	5	3	1	12	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=117人)	258	98	32	30	24	19	9	15	9	22	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<20～29歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (26)		②「どちらともいえない」の回答 (9)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (7)	
	12 人		6 人		6 人	
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(11)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(5)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(6)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(5)	3 自分の支出額	(2)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(1)
3	3 自分の支出額	(4)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(1)		
			4 家族の支出額	(1)		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1)(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<20~29歳>
(%)

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		91.7	41.7	33.3	0.0	0.0	8.3	16.7	0.0	25.0	0.0
②「どちらともいえない」		83.3	16.7	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		100.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(件)

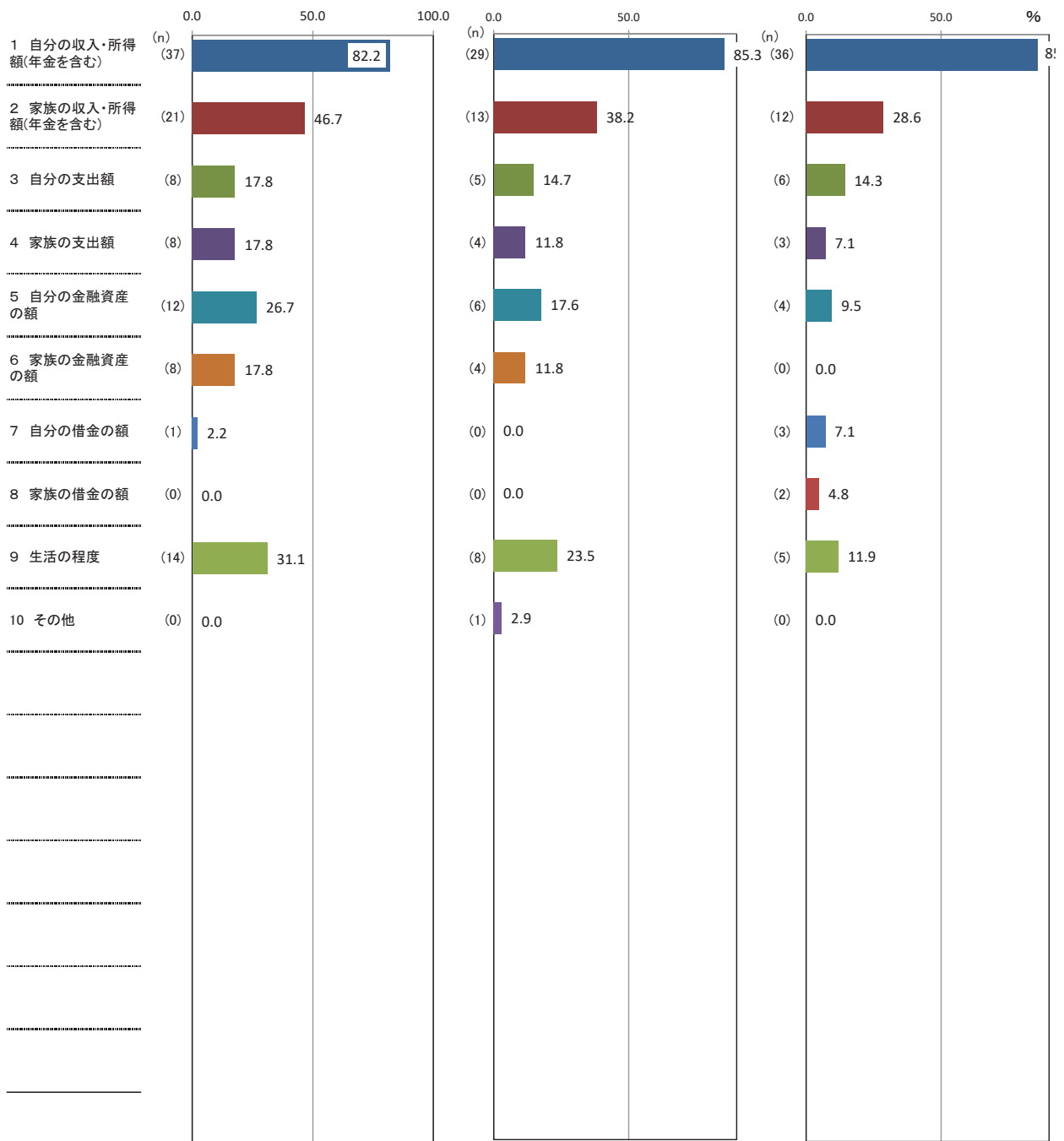
区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=12人)	26	11	5	4	0	0	1	2	0	3	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=6人)	9	5	1	2	1	0	0	0	0	0	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=6人)	7	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<70歳以上>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (109)		②「どちらともいえない」の回答 (70)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (71)	
	45 人		34 人		42 人	
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(37)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(29)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(36)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(21)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(13)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(12)
3	9 生活の程度	(14)	9 生活の程度	(8)	3 自分の支出額	(6)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い・要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

<70歳以上>

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		82.2	46.7	17.8	17.8	26.7	17.8	2.2	0.0	31.1	0.0
②「どちらともいえない」		85.3	38.2	14.7	11.8	17.6	11.8	0.0	0.0	23.5	2.9
③「あまり感じない・感じない」		85.7	28.6	14.3	7.1	9.5	0.0	7.1	4.8	11.9	0.0

(件)

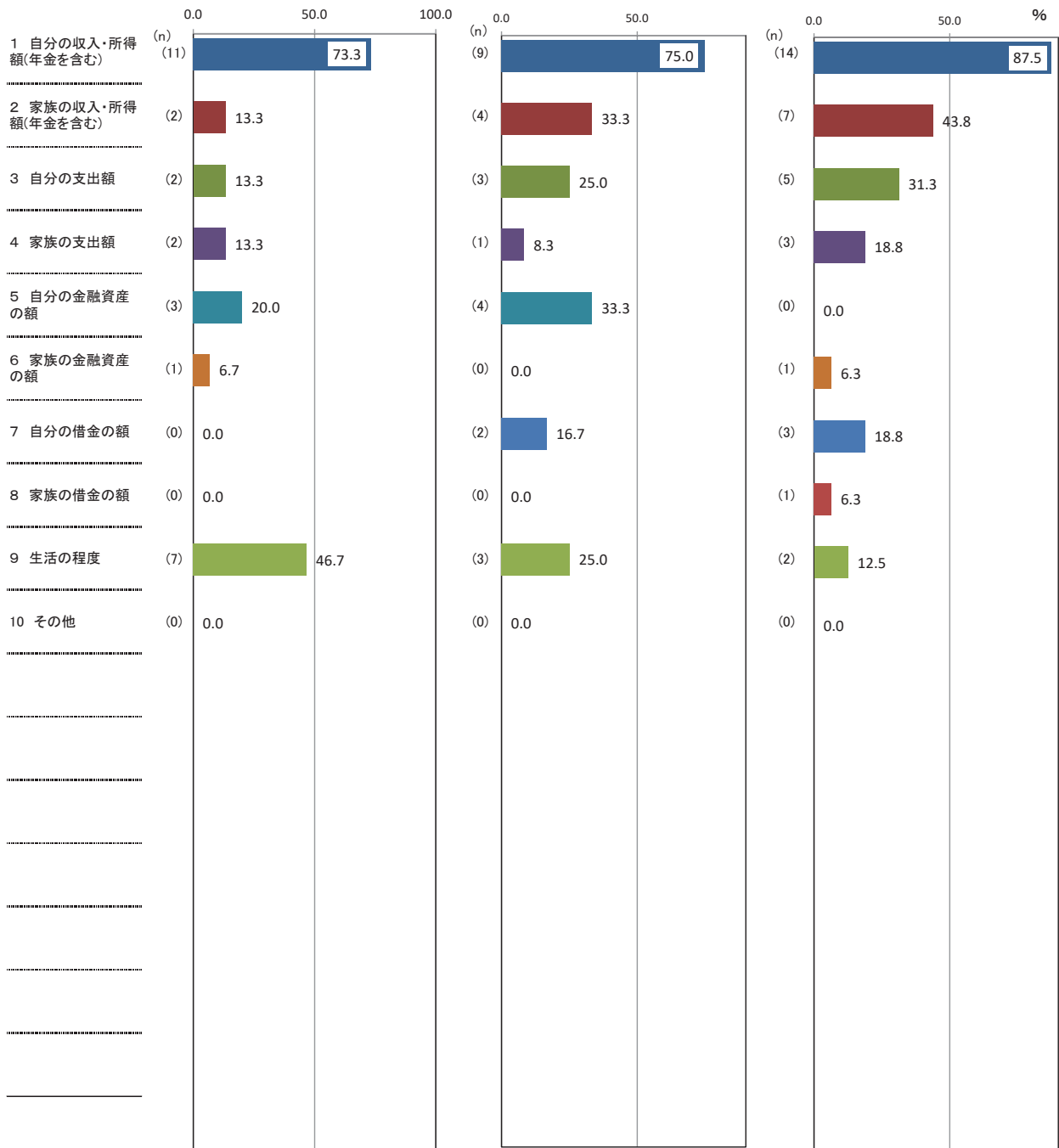
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=45人)	109	37	21	8	8	12	8	1	0	14	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=34人)	70	29	13	5	4	6	4	0	0	8	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=42人)	71	36	12	6	3	4	0	3	2	5	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<自営業主>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (28)		②「どちらともいえない」の回答 (26)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (36)	
	15 人		12 人		16 人	
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(11)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(9)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(14)
2	9 生活の程度	(7)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(4)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(7)
3	5 自分の金融資産の額	(3)	5 自分の金融資産の額	(4)	3 自分の支出額	(5)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)①「あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

<自営業主>

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		73.3	13.3	13.3	13.3	20.0	6.7	0.0	0.0	46.7	0.0
②「どちらともいえない」		75.0	33.3	25.0	8.3	33.3	0.0	16.7	0.0	25.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		87.5	43.8	31.3	18.8	0.0	6.3	18.8	6.3	12.5	0.0

(件)

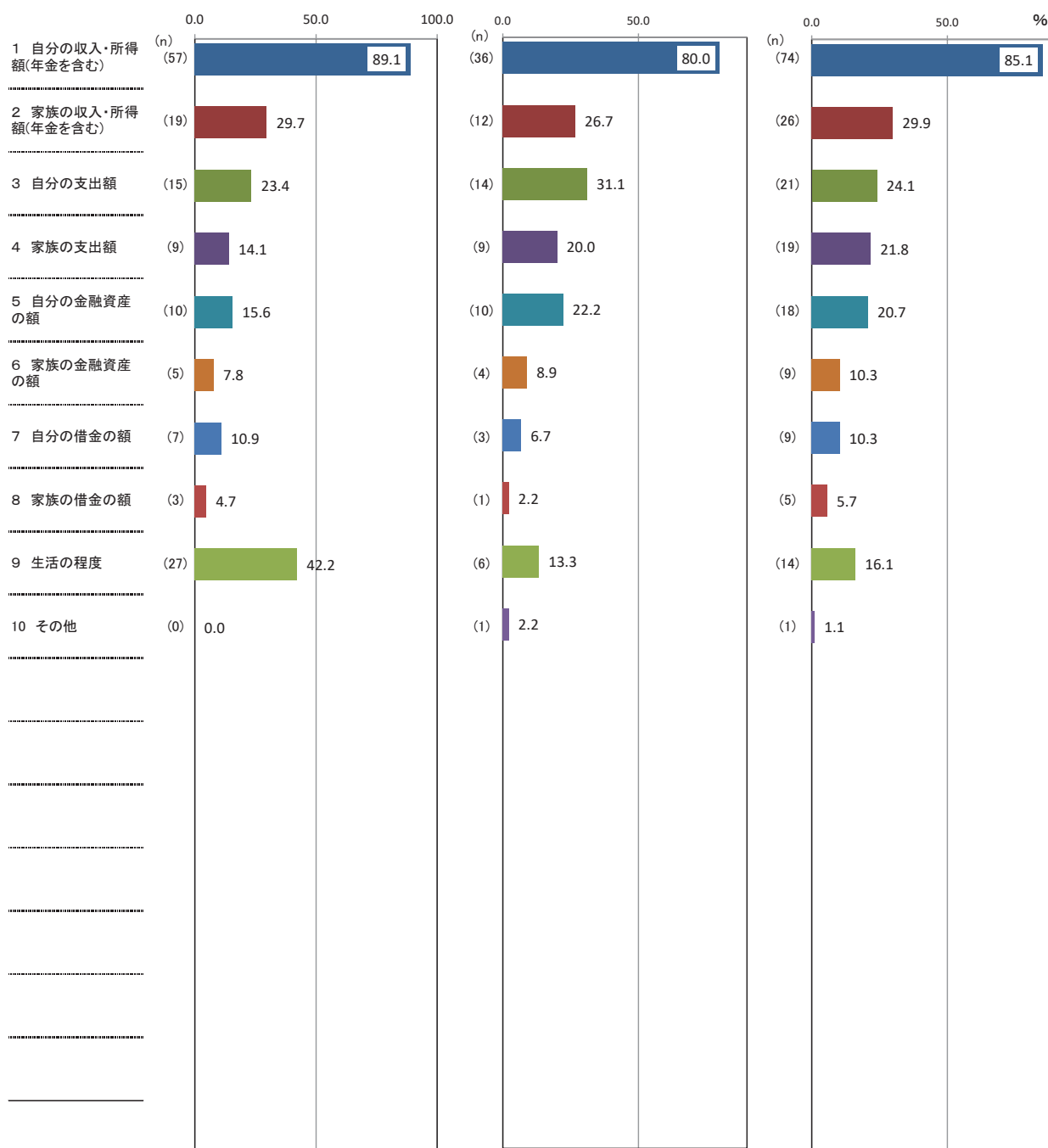
区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=15人)	28	11	2	2	2	3	1	0	0	7	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=12人)	26	9	4	3	1	4	0	2	0	3	0
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=16人)	36	14	7	5	3	0	1	3	1	2	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」＜常用雇用者＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (152) 64 人	②「どちらともいえない」の回答 (96) 45 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (196) 87 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (57)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (36)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (74)
2	9 生活の程度 (27)	3 自分の支出額 (14)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (26)
3	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (19)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (12)	3 自分の支出額 (21)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数／該当者数×100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

<常用雇用者>

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		89.1	29.7	23.4	14.1	15.6	7.8	10.9	4.7	42.2	0.0
②「どちらともいえない」		80.0	26.7	31.1	20.0	22.2	8.9	6.7	2.2	13.3	2.2
③「あまり感じない・感じない」		85.1	29.9	24.1	21.8	20.7	10.3	10.3	5.7	16.1	1.1

(件)

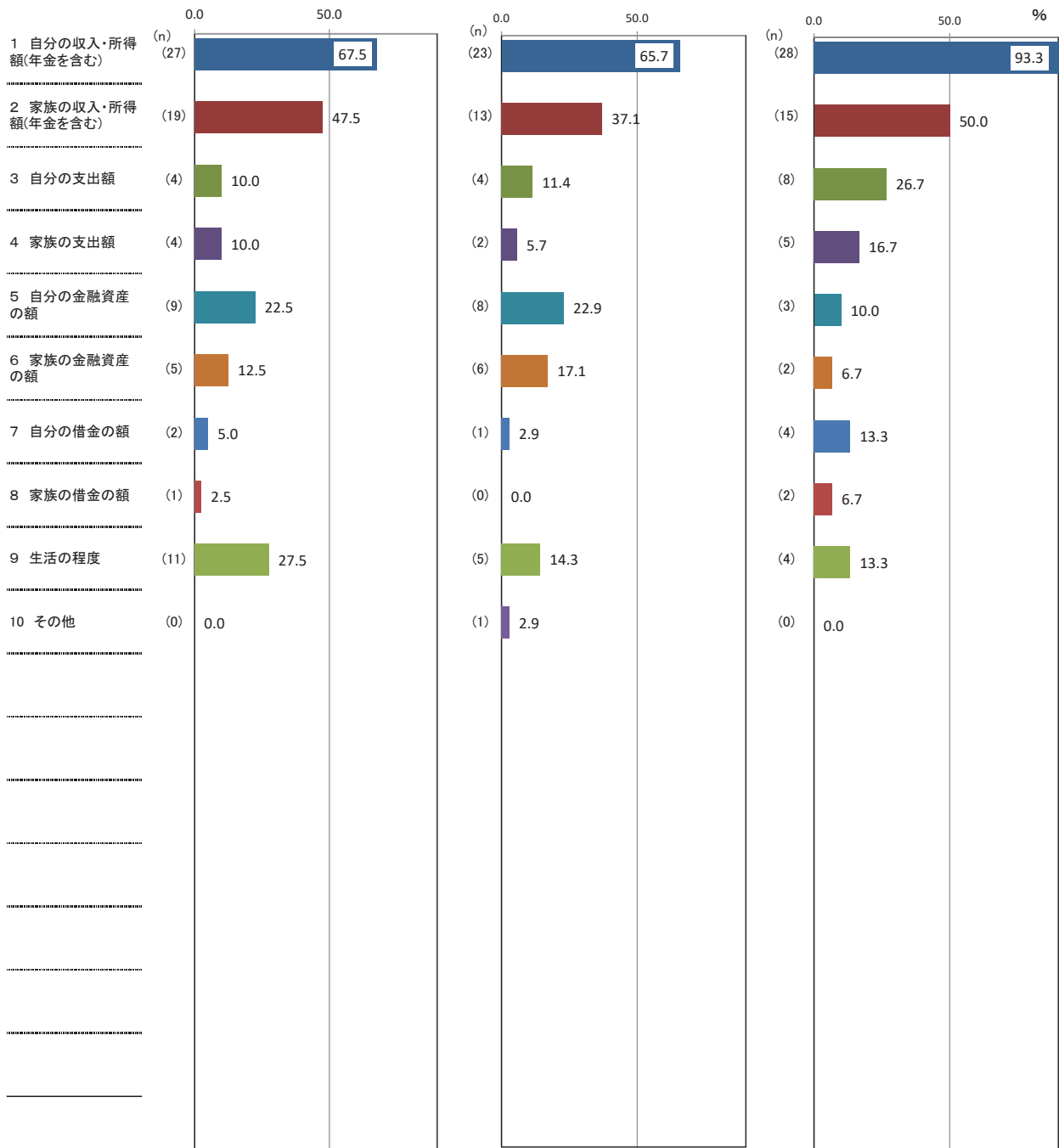
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=64人)	152	57	19	15	9	10	5	7	3	27	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=45人)	96	36	12	14	9	10	4	3	1	6	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=87人)	196	74	26	21	19	18	9	9	5	14	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<夫婦のみ>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (82) 40 人	②「どちらともいえない」の回答 (63) 35 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (71) 30 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (27)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (23)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (28)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (19)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (13)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (15)
3	9 生活の程度 (11)	5 自分の金融資産の額 (8)	3 自分の支出額 (8)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<夫婦のみ>

区分	(< % >)									
	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
計										
①「感じる・やや感じる」	67.5	47.5	10.0	10.0	22.5	12.5	5.0	2.5	27.5	0.0
②「どちらともいえない」	65.7	37.1	11.4	5.7	22.9	17.1	2.9	0.0	14.3	2.9
③「あまり感じない・感じない」	93.3	50.0	26.7	16.7	10.0	6.7	13.3	6.7	13.3	0.0

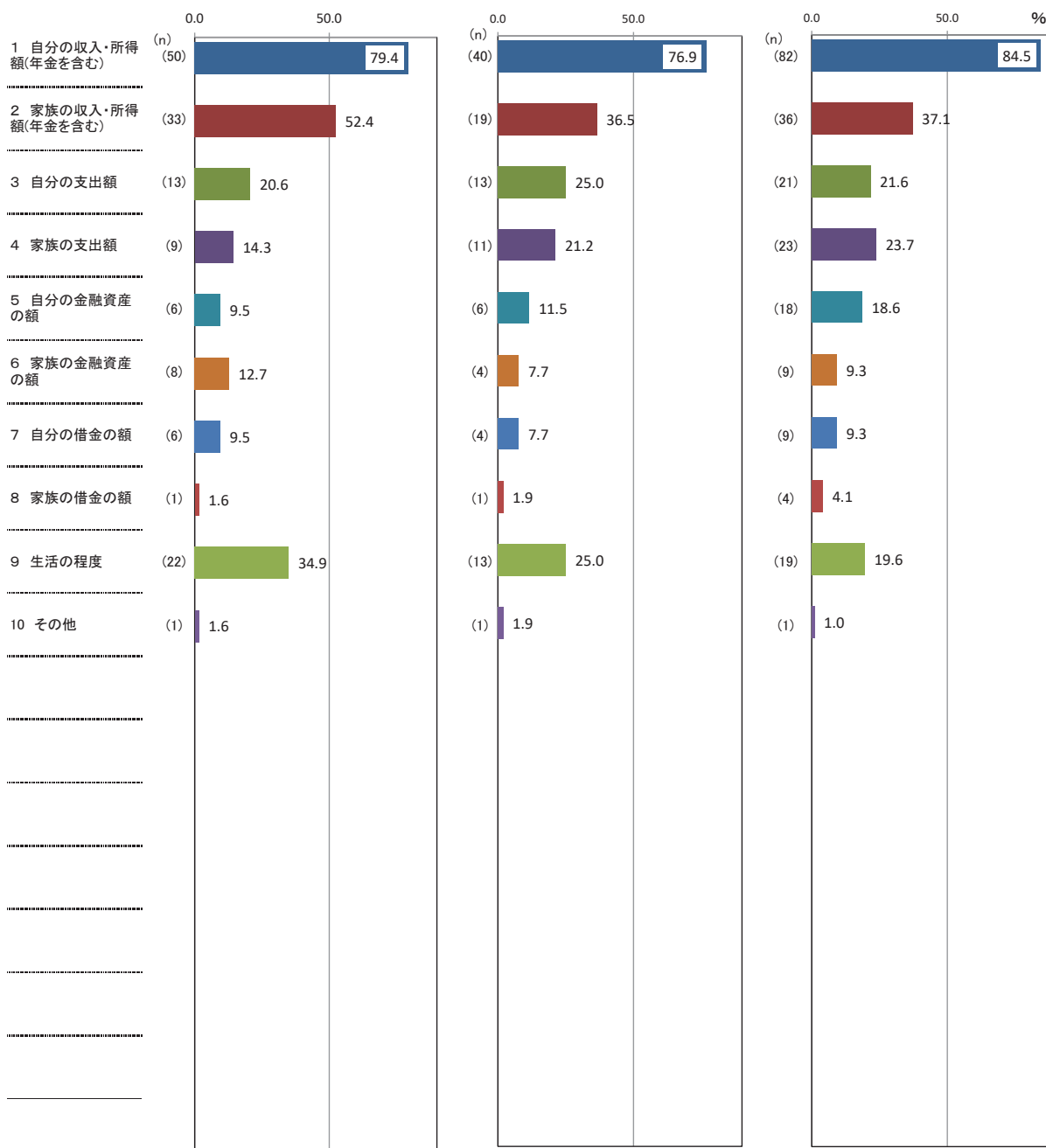
区分	(< 件 >)									
	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
計										
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=40人)	82	27	19	4	4	5	2	1	11	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=35人)	63	23	13	4	2	6	1	0	5	1
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=30人)	71	28	15	8	5	3	4	2	4	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<2世代世帯>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (149) 63 人	②「どちらともいえない」の回答 (112) 52 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (222) 97 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (50)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (40)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (82)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (33)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (19)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (36)
3	9 生活の程度 (22)	3 自分の支出額 (13)	4 家族の支出額 (23)
		9 生活の程度 (13)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<2世代世帯>

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		79.4	52.4	20.6	14.3	9.5	12.7	9.5	1.6	34.9	1.6
②「どちらともいえない」		76.9	36.5	25.0	21.2	11.5	7.7	7.7	1.9	25.0	1.9
③「あまり感じない・感じない」		84.5	37.1	21.6	23.7	18.6	9.3	9.3	4.1	19.6	1.0

(件)

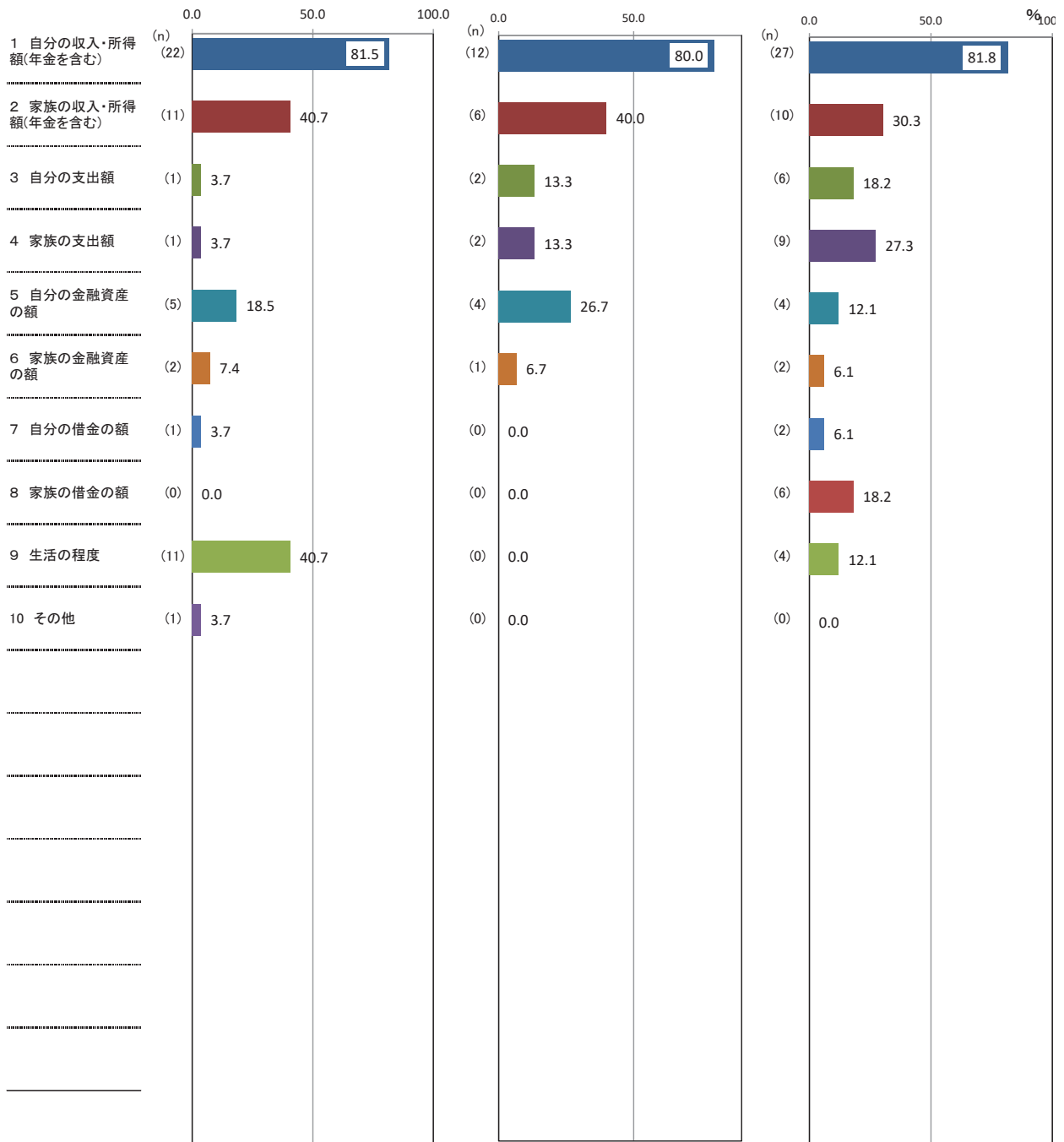
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=63人)	149	50	33	13	9	6	8	6	1	22	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=52人)	112	40	19	13	11	6	4	4	1	13	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=97人)	222	82	36	21	23	18	9	9	4	19	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<3世代世帯>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (55)		②「どちらともいえない」の回答 (27)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (70)	
	27 人		15 人		33 人	
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (22)		1 自分の収入・所得額(年金を含む) (12)		1 自分の収入・所得額(年金を含む) (27)	
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (11)		2 家族の収入・所得額(年金を含む) (6)		2 家族の収入・所得額(年金を含む) (10)	
3	9 生活の程度 (11)	2位	5 自分の金融資産の額 (4)		4 家族の支出額 (9)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<3世代世帯>

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		81.5	40.7	3.7	3.7	18.5	7.4	3.7	0.0	40.7	3.7
②「どちらともいえない」		80.0	40.0	13.3	13.3	26.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		81.8	30.3	18.2	27.3	12.1	6.1	6.1	18.2	12.1	0.0

(件)

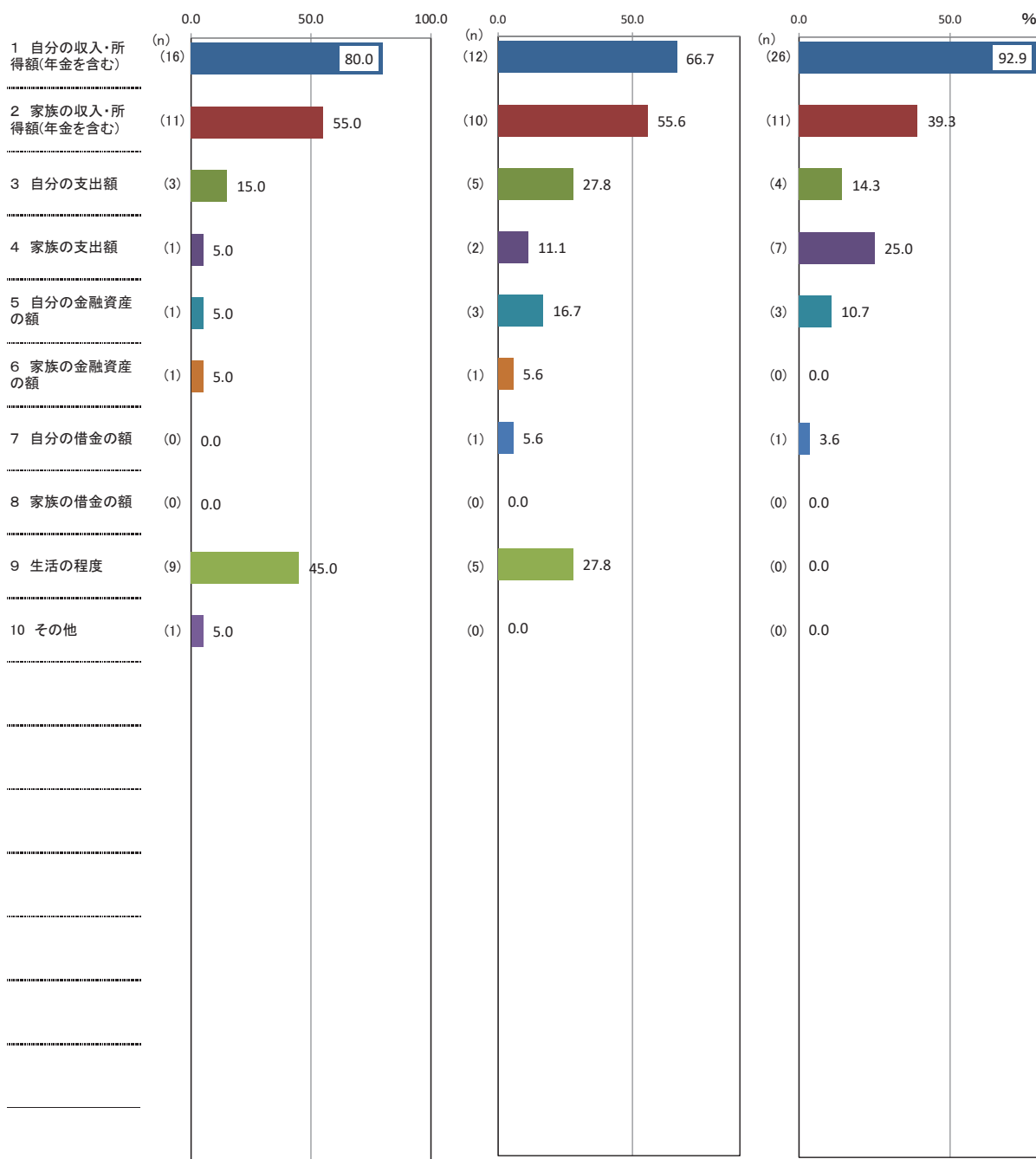
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=27人)	55	22	11	1	1	5	2	1	0	11	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=15人)	27	12	6	2	2	4	1	0	0	0	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=33人)	70	27	10	6	9	4	2	2	6	4	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<子どもの数1人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (43)	②「どちらともいえない」の回答 (39)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (52)
	20 人	18 人	28 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (16)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (12)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (26)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (11)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (10)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (11)
3	9 生活の程度 (9)	3 自分の支出額 (5)	4 家族の支出額 (7)
		9 生活の程度 (5)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもの数1人>

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		80.0	55.0	15.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	45.0	5.0
②「どちらともいえない」		66.7	55.6	27.8	11.1	16.7	5.6	5.6	0.0	27.8	0.0
③「あまり感じない・感じない」		92.9	39.3	14.3	25.0	10.7	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0

(件)

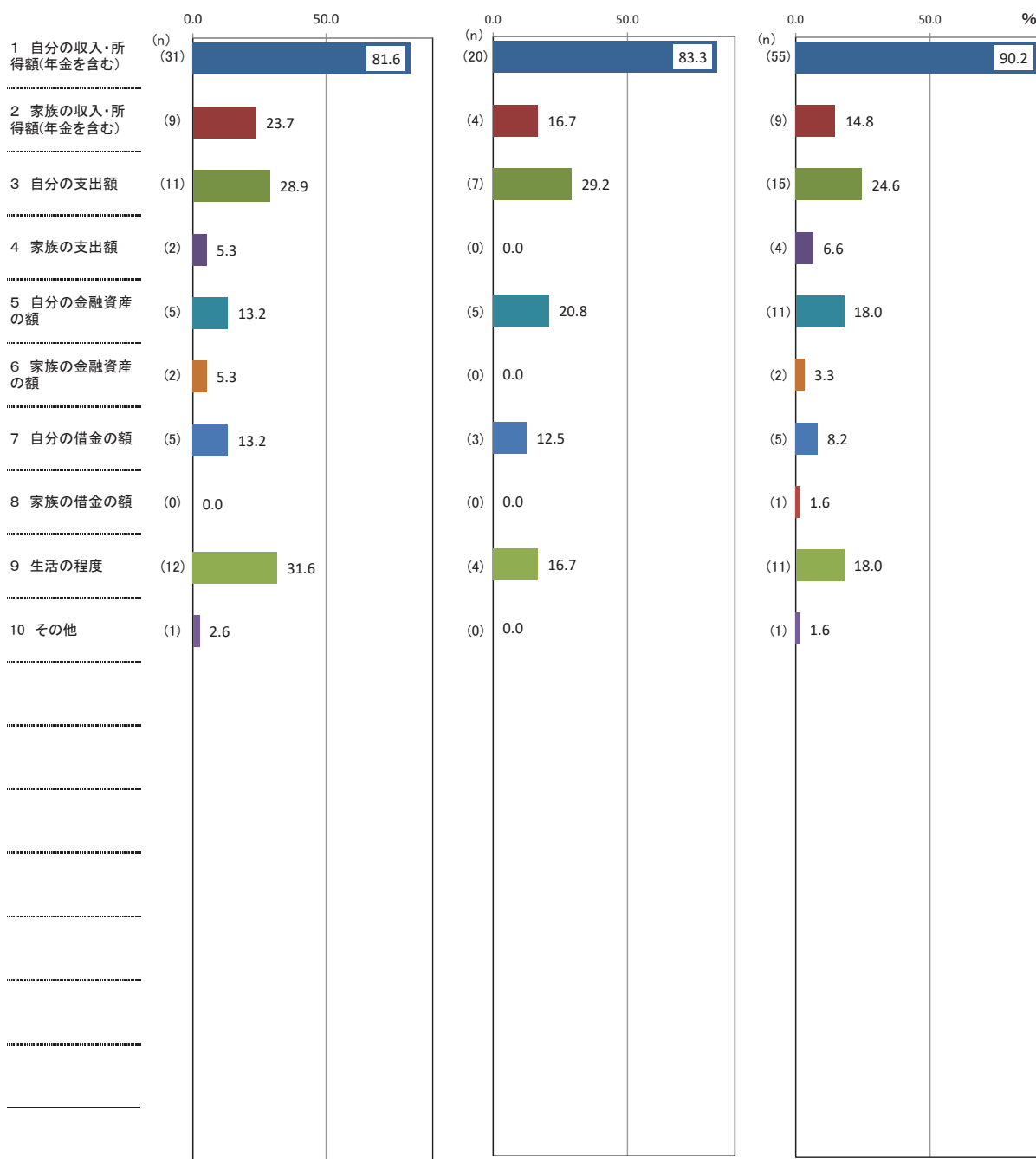
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=20人)	43	16	11	3	1	1	1	1	0	9	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=18人)	39	12	10	5	2	3	1	1	1	5	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=28人)	52	26	11	4	7	3	0	1	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<子どもはいない>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (78)		②「どちらともいえない」の回答 (43)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (114)	
	38 人		24 人		61 人	
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (31)		1 自分の収入・所得額(年金を含む) (20)		1 自分の収入・所得額(年金を含む) (55)	
2	9 生活の程度 (12)		3 自分の支出額 (7)		3 自分の支出額 (15)	
3	3 自分の支出額 (11)		5 自分の金融資産の額 (5)		5 自分の金融資産の額 (11)	3位 (11)
					9 生活の程度 (11)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

＜子どもはいない＞

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		81.6	23.7	28.9	5.3	13.2	5.3	13.2	0.0	31.6	2.6
②「どちらともいえない」		83.3	16.7	29.2	0.0	20.8	0.0	12.5	0.0	16.7	0.0
③「あまり感じない・感じない」		90.2	14.8	24.6	6.6	18.0	3.3	8.2	1.6	18.0	1.6

(件)

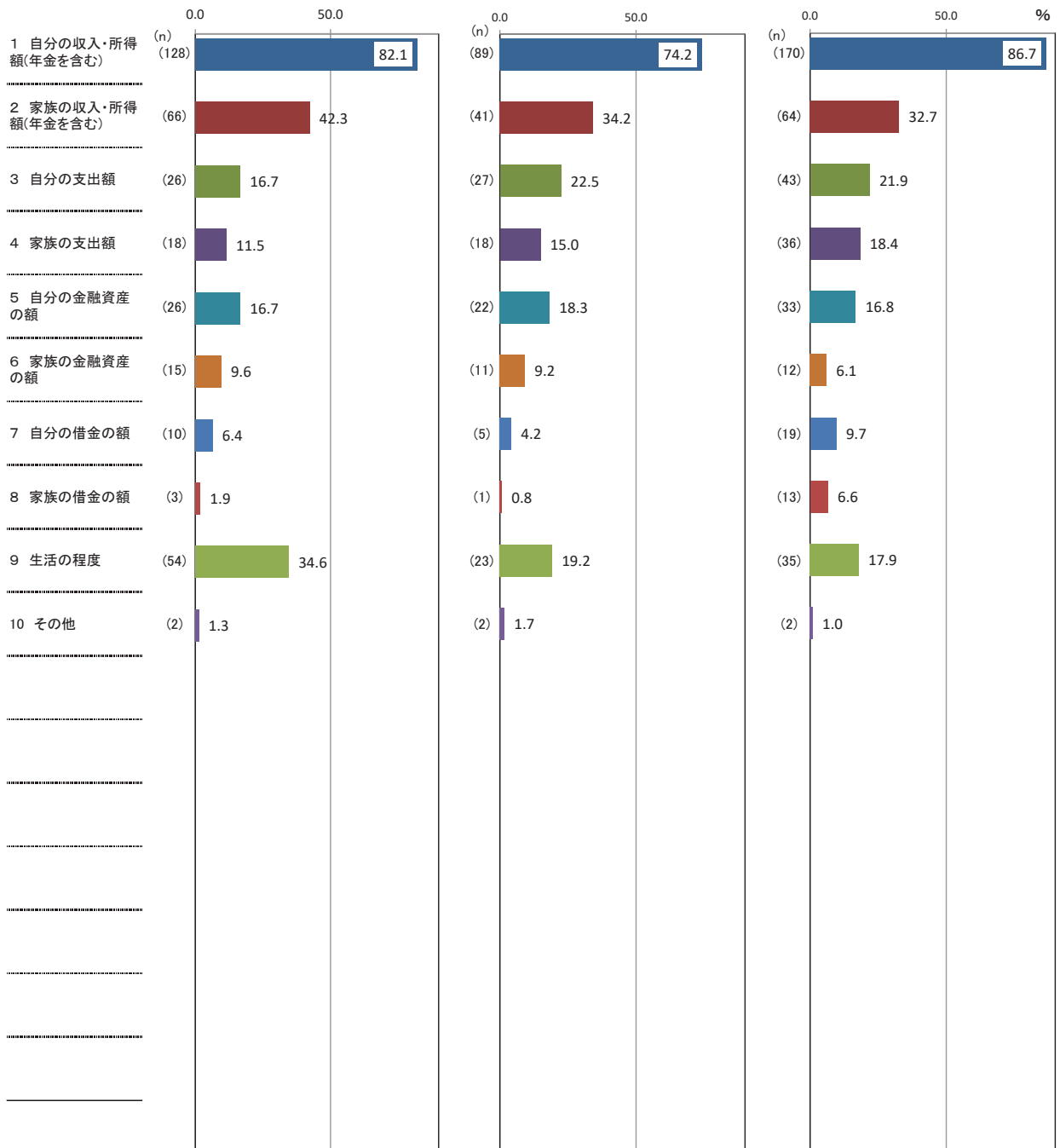
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=38人)	78	31	9	11	2	5	2	5	0	12	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=24人)	43	20	4	7	0	5	0	3	0	4	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=61人)	114	55	9	15	4	11	2	5	1	11	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」＜居住年数20年以上＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (348)		②「どちらともいえない」の回答 (239)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (427)	
	156 人		120 人		196 人	
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(128)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(89)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(170)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(66)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(41)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(64)
3	9 生活の程度	(54)	3 自分の支出額	(27)	3 自分の支出額	(43)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数／該当者数×100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

<居住年数20年以上>

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		82.1	42.3	16.7	11.5	16.7	9.6	6.4	1.9	34.6	1.3
②「どちらともいえない」		74.2	34.2	22.5	15.0	18.3	9.2	4.2	0.8	19.2	1.7
③「あまり感じない・感じない」		86.7	32.7	21.9	18.4	16.8	6.1	9.7	6.6	17.9	1.0

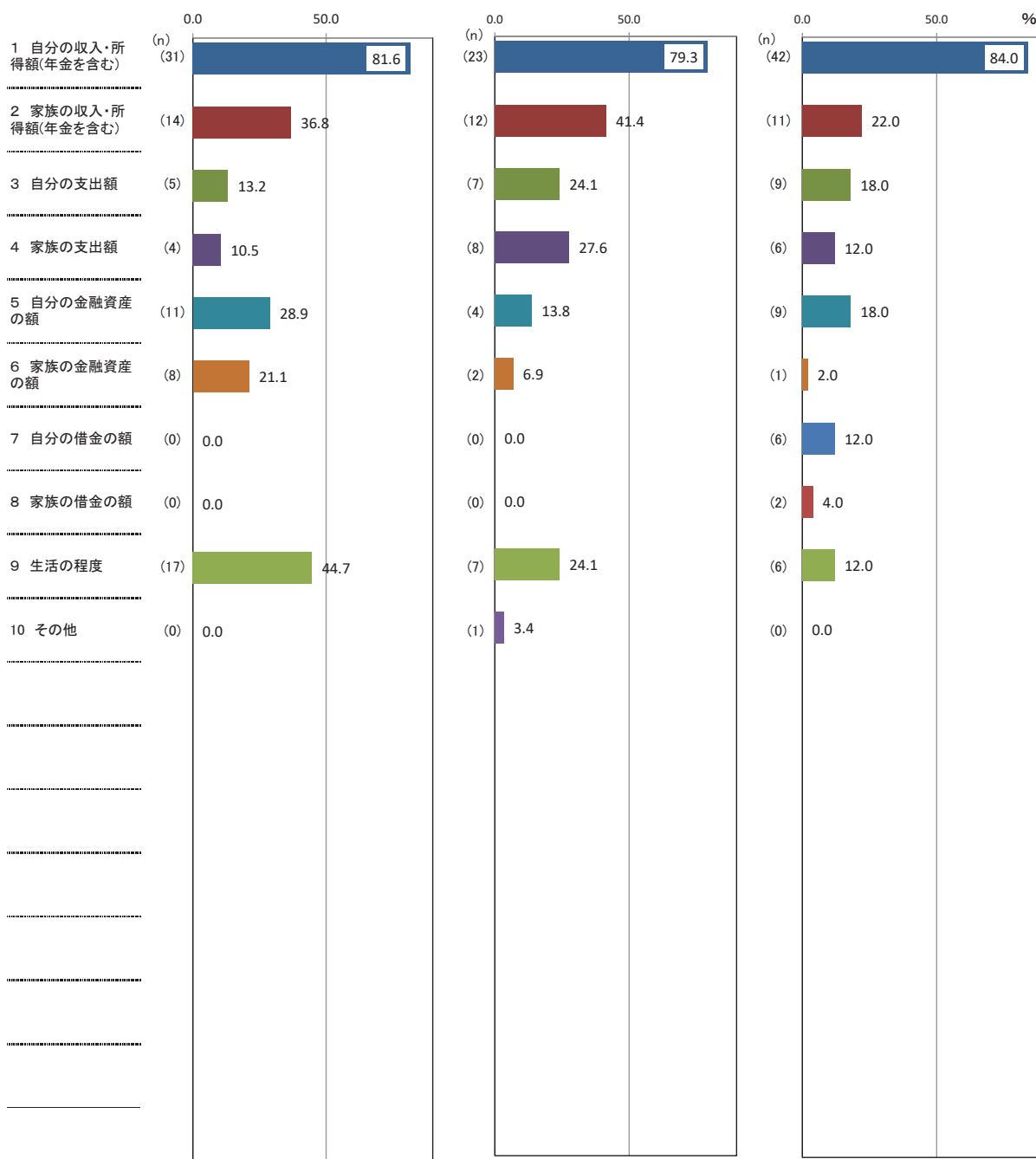
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=156人)	348	128	66	26	18	26	15	10	3	54	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=120人)	239	89	41	27	18	22	11	5	1	23	2
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=196人)	427	170	64	43	36	33	12	19	13	35	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<沿岸広域振興圏>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (90)		②「どちらともいえない」の回答 (64)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (92)	
	38 人		29 人		50 人	
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (31)		1 自分の収入・所得額(年金を含む) (23)		1 自分の収入・所得額(年金を含む) (42)	
2	9 生活の程度 (17)		2 家族の収入・所得額(年金を含む) (12)		2 家族の収入・所得額(年金を含む) (11)	
3	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (14)		4 家族の支出額 (8)		3 自分の支出額 (9)	3位
					5 自分の金融資産の額 (9)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

<沿岸広域振興圏>

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		81.6	36.8	13.2	10.5	28.9	21.1	0.0	0.0	44.7	0.0
②「どちらともいえない」		79.3	41.4	24.1	27.6	13.8	6.9	0.0	0.0	24.1	3.4
③「あまり感じない・感じない」		84.0	22.0	18.0	12.0	18.0	2.0	12.0	4.0	12.0	0.0

(件)

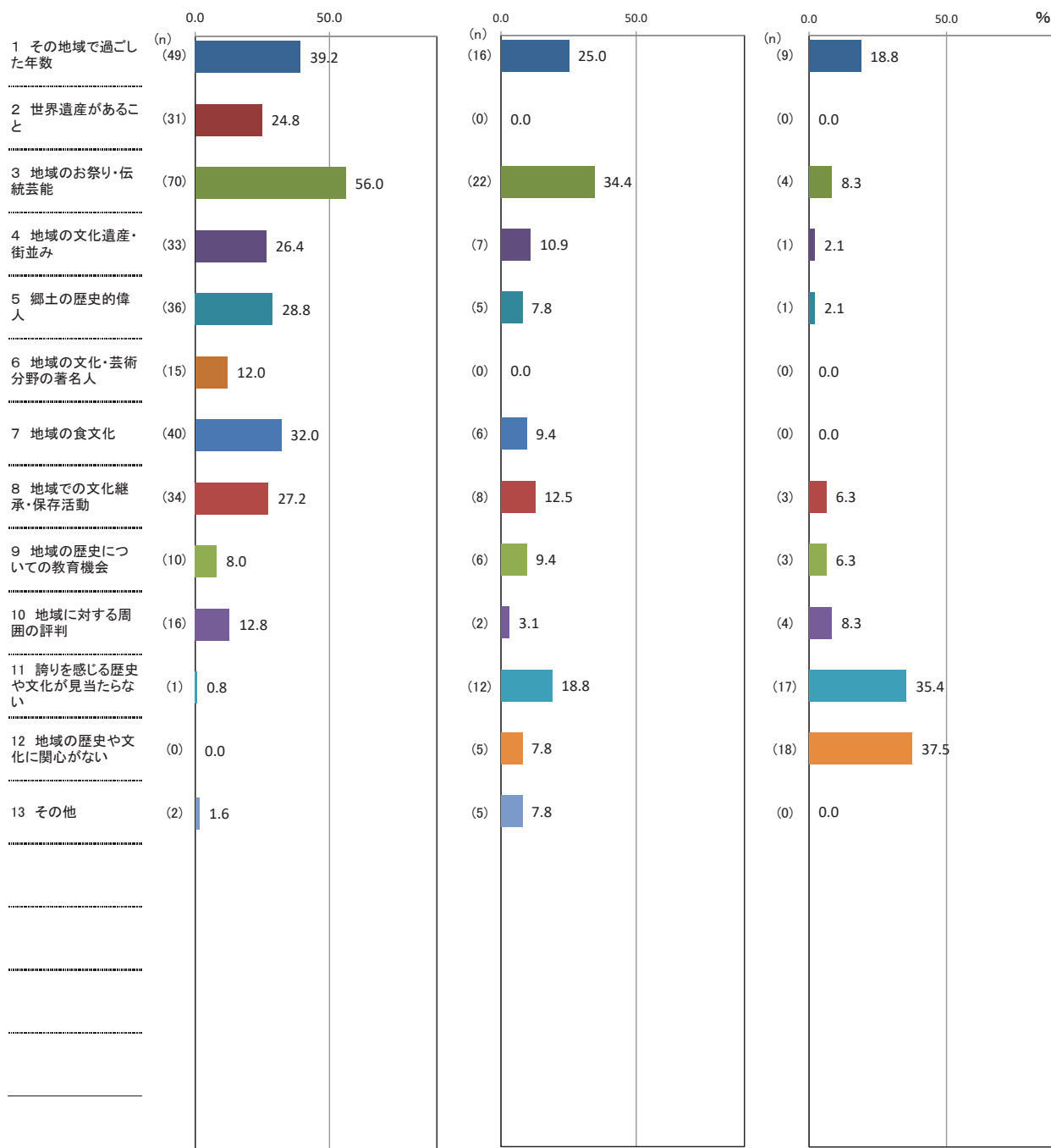
区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=38人)	90	31	14	5	4	11	8	0	0	17	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=29人)	64	23	12	7	8	4	2	0	0	7	1
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=50人)	92	42	11	9	6	9	1	6	2	6	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「歴史・文化への誇り」<女性>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (337) 125 人	②「どちらともいえない」の回答 (94) 64 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (60) 48 人
1	3 地域のお祭り・伝統芸能 (70)	3 地域のお祭り・伝統芸能 (22)	12 地域の歴史や文化に関心がない (18)
2	1 その地域で過ごした年数 (49)	1 その地域で過ごした年数 (16)	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (17)
3	7 地域の食文化 (40)	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (12)	1 その地域で過ごした年数 (9)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (11) 歴史・文化への誇りに関する理由(問1-1(11))「①あなたは地域の歴史や文化に誇りに感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<女性>

区分	計	1. その地域で過ごした年数	2. 世界遺産があること	3. 地域の祭り・伝統芸能	4. 地域の文化遺産・街並み	5. 郷土の歴史・偉人の歴史	6. 地域の文化・芸術分野の著名人	7. 地域の文化	8. 地域の食文化	9. 地域の歴史・文化継承・保存活動	10. 地域の歴史に関する周囲の評判	11. 誇りに感じる歴史的な文化が現当たらぬ	12. 誇りに感じる歴史的な文化や歴史に興味がない	13. その他
①「感じる・やや感じる」		39.2	24.8	56.0	26.4	28.8	12.0	32.0	27.2	8.0	12.8	0.8	0.0	1.6
②「どちらともいえない」		25.0	0.0	34.4	10.9	7.8	0.0	9.4	12.5	9.4	3.1	18.8	7.8	7.8
③「あまり感じない・感じない」		18.8	0.0	8.3	2.1	2.1	0.0	0.0	6.3	6.3	8.3	35.4	37.5	0.0

(件)

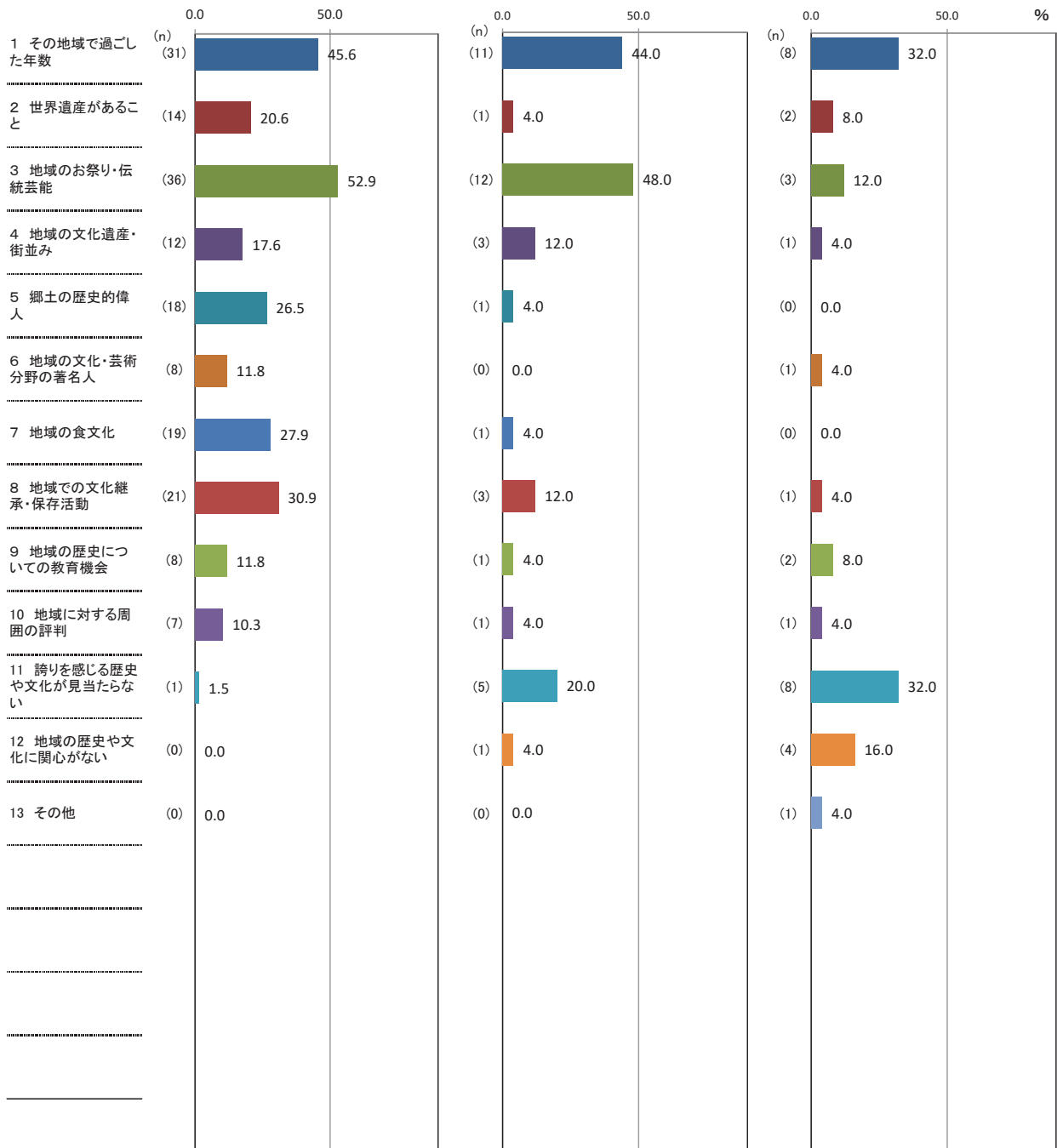
区分	計	1. その地域で過ごした年数	2. 世界遺産があること	3. 地域の祭り・伝統芸能	4. 地域の文化遺産・街並み	5. 郷土の歴史・偉人の歴史	6. 地域の文化・芸術分野の著名人	7. 地域の文化	8. 地域の食文化	9. 地域の歴史・文化継承・保存活動	10. 地域の歴史に関する周囲の評判	11. 誇りに感じる歴史的な文化が現当たらぬ	12. 誇りに感じる歴史的な文化や歴史に興味がない	13. その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=125人)	337	49	31	70	33	36	15	40	34	10	16	1	0	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=64人)	94	16	0	22	7	5	0	6	8	6	2	12	5	5
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=48人)	60	9	0	4	1	1	0	0	3	3	4	17	18	0

【補足調査】(単純集計)

分性別実感の回答結果「歴史・文化への誇り」<70歳以上>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (175)		②「どちらともいえない」の回答 (40)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (32)	
	68 人		25 人		25 人	
1	3 地域のお祭り・伝統芸能 (36)		3 地域のお祭り・伝統芸能 (12)		1 その地域で過ごした年数 (8)	
2	1 その地域で過ごした年数 (31)		1 その地域で過ごした年数 (11)		11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (8)	1位
3	8 地域での文化継承・保存活動 (21)		11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (5)		12 地域の歴史や文化に関心がない (4)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(11) 歴史・文化への誇りに関する理由(問1-1(11))「①あなたは地域の歴史や文化に誇りを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<70歳以上>

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域の祭り・伝統芸能	4 地域の文化遺産・街並み	5 郷土の歴史・偉人の偉業	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の食文化	8 地域の食文化継承・保存活動	9 地域の歴史に関する教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない	12 地域の歴史や文化に関心がない	13 その他
①「感じる・やや感じる」		45.6	20.6	52.9	17.6	26.5	11.8	27.9	30.9	11.8	10.3	1.5	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		44.0	4.0	48.0	12.0	4.0	0.0	4.0	12.0	4.0	4.0	20.0	4.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		32.0	8.0	12.0	4.0	0.0	4.0	0.0	4.0	8.0	4.0	32.0	16.0	4.0

(件)

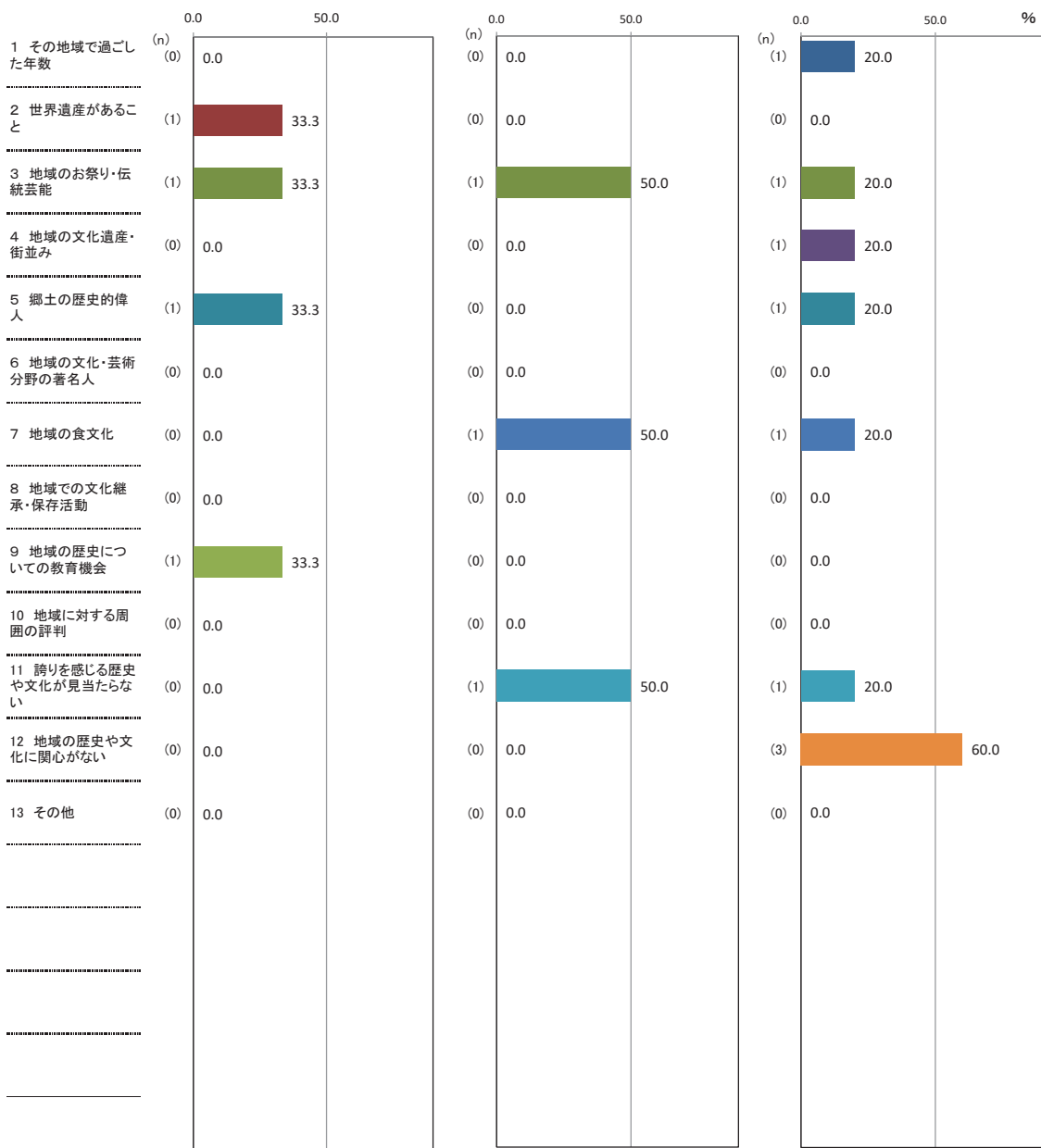
区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域の祭り・伝統芸能	4 地域の文化遺産・街並み	5 郷土の歴史・偉人の偉業	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の食文化	8 地域の食文化継承・保存活動	9 地域の歴史に関する教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない	12 地域の歴史や文化に関心がない	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=68人)	175	31	14	36	12	18	8	19	21	8	7	1	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=25人)	40	11	1	12	3	1	0	1	3	1	1	5	1	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=25人)	32	8	2	3	1	0	1	0	1	2	1	8	4	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「歴史・文化への誇り」<60歳未満の無職(参考)>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (4)		②「どちらともいえない」の回答 (3)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (9)	
	3 人		2 人		5 人	
1	2 世界遺産があること (1)	1位 (1)	3 地域のお祭り・伝統芸能 (1)	1位 (1)	12 地域の歴史や文化に関心がない (3)	
2	3 地域のお祭り・伝統芸能 (1)	1位 (1)	7 地域の食文化 (1)	1位 (1)	1 その地域で過ごした年数 (1)	2位 (1)
3	5 郷土の歴史的偉人 (1)	1位 (1)	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (1)		3 地域のお祭り・伝統芸能 (1)	2位 (1)
	9 地域の歴史についての教育機会 (1)	1位 (1)			4 地域の文化遺産・街並み (1)	2位 (1)
					5 郷土の歴史的偉人 (1)	2位 (1)
					7 地域の食文化 (1)	2位 (1)
					11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (1)	2位 (1)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(11) 歴史・文化への誇りに関する理由(問1-1(11))「①あなたは地域の歴史や文化に誇りを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<60歳未満の無職(参考)>

区分	1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域の祭り・伝統芸能	4 地域の文化遺産・街並み	5 郷土の歴史・偉人の歴史	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の食文化	8 地域の食文化継承・保存活動	9 地域の歴史についての教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りを感じる歴史や文化が現当たらぬ	12 地域の歴史や文化に関心がない	13 その他
計													
①「感じる・やや感じる」	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
②「どちらともいえない」	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	60.0	0.0

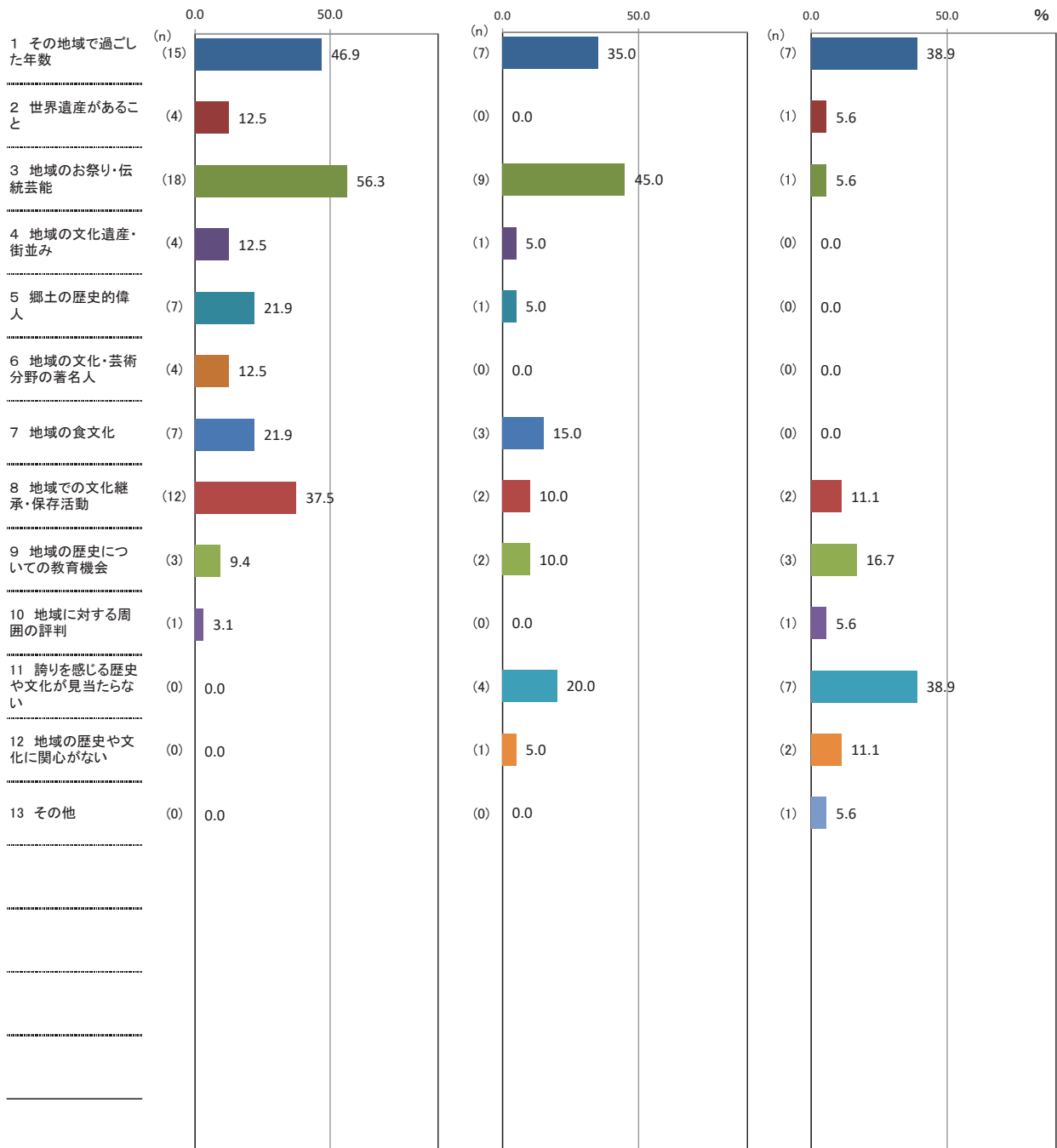
区分	1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域の祭り・伝統芸能	4 地域の文化遺産・街並み	5 郷土の歴史・偉人の歴史	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の食文化	8 地域の食文化継承・保存活動	9 地域の歴史についての教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りを感じる歴史や文化が現当たらぬ	12 地域の歴史や文化に関心がない	13 その他
計													
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=3人)	4	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=2人)	3	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=5人)	9	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	3	0

【補足調査】(単純集計)

分性別実感の回答結果「歴史・文化への誇り」<60歳以上の無職>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (75)		②「どちらともいえない」の回答 (30)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (25)	
	32 人		20 人		18 人	
1	3 地域のお祭り・伝統芸能 (18)		3 地域のお祭り・伝統芸能 (9)		1 その地域で過ごした年数 (7)	
2	1 その地域で過ごした年数 (15)		1 その地域で過ごした年数 (7)		11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (7)	1位
3	8 地域での文化継承・保存活動 (12)		11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (4)		9 地域の歴史についての教育機会 (3)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(11) 歴史・文化への誇りに関する理由(問1-1(11))「①あなたは地域の歴史や文化に誇りを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<60歳以上の無職>

区分	計	1. その地域で過ごした年数	2. 世界遺産があること	3. 地域の祭り・伝統芸能	4. 地域の文化遺産・街並み	5. 地域の文化・芸術分野の著名人の偉人	6. 地域の文化・芸術分野の著名人	7. 地域の文化	8. 地域の食文化	9. 地域の食文化継承・保存活動	10. 地域の歴史についての教育機会	11. 地域に対する周囲の評判	12. 誇りを感じる歴史や文化が現当たら	13. その他
①「感じる・やや感じる」		46.9	12.5	56.3	12.5	21.9	12.5	21.9	37.5	9.4	3.1	0.0	0.0	
②「どちらともいえない」		35.0	0.0	45.0	5.0	5.0	0.0	15.0	10.0	10.0	0.0	20.0	5.0	
③「あまり感じない・感じない」		38.9	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	16.7	5.6	38.9	11.1	

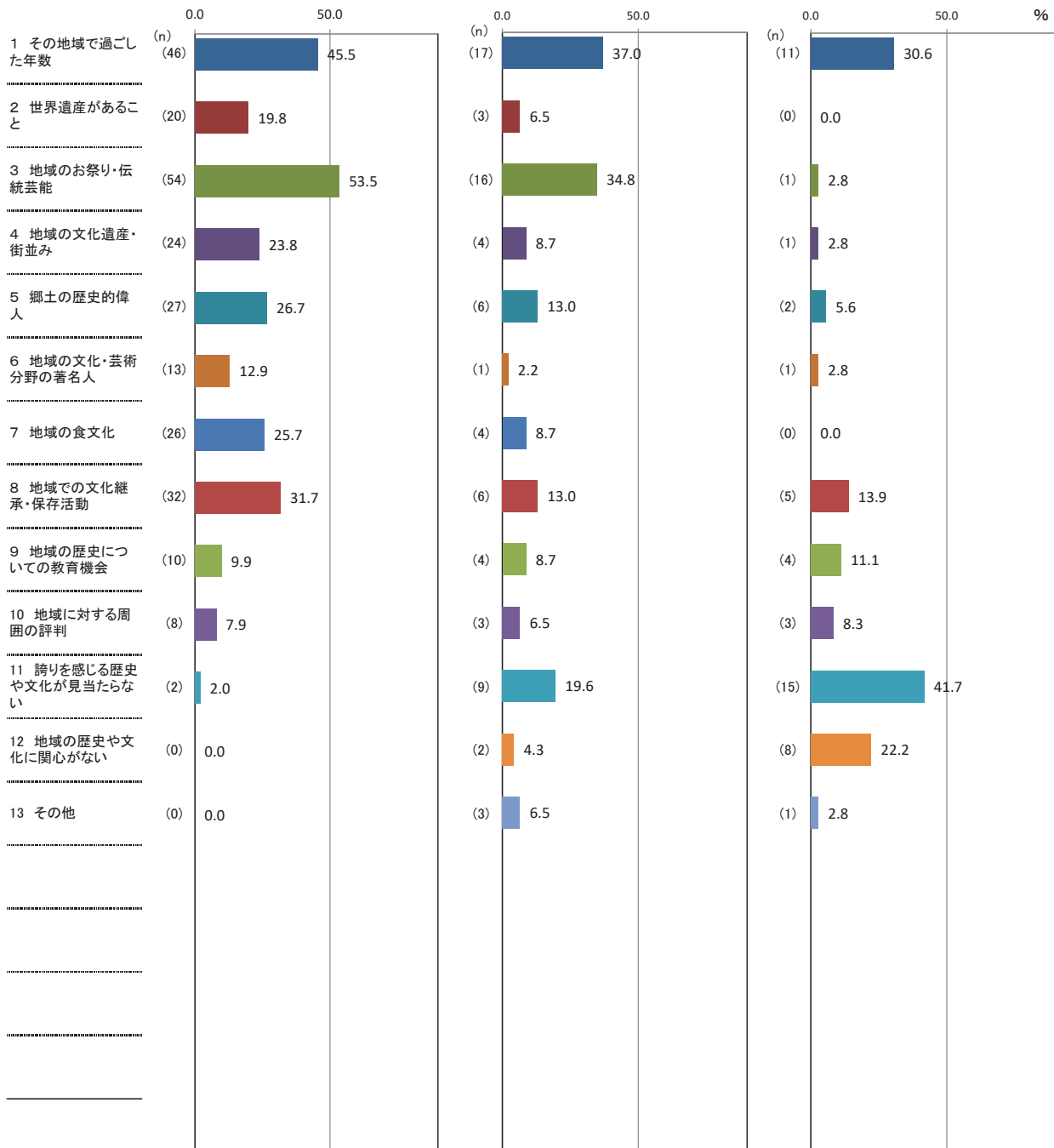
区分	計	1. その地域で過ごした年数	2. 世界遺産があること	3. 地域の祭り・伝統芸能	4. 地域の文化遺産・街並み	5. 地域の文化・芸術分野の偉人	6. 地域の文化・芸術分野の著名人	7. 地域の文化	8. 地域の食文化	9. 地域の食文化継承・保存活動	10. 地域の歴史についての教育機会	11. 地域に対する周囲の評判	12. 誇りを感じる歴史や文化が現当たら	13. その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=32人)	75	15	4	18	4	7	4	7	12	3	1	0	0	
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=20人)	30	7	0	9	1	1	0	3	2	2	0	4	1	
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=18人)	25	7	1	1	0	0	0	0	2	3	1	7	2	

【補足調査】(単純集計)

分性別実感の回答結果「歴史・文化への誇り」<子どもの数2人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (262)		②「どちらともいえない」の回答 (78)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (52)	
	101 人		46 人		36 人	
1	3 地域のお祭り・伝統芸能 (54)		1 その地域で過ごした年数 (17)		11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (15)	
2	1 その地域で過ごした年数 (46)		3 地域のお祭り・伝統芸能 (16)		1 その地域で過ごした年数 (11)	
3	8 地域での文化継承・保存活動 (32)		11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (9)		12 地域の歴史や文化に関心がない (8)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(11) 歴史・文化への誇りに関する理由(問1-1(11))「①あなたは地域の歴史や文化に誇りを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもの数2人>

区分	計	1. その地域で過ごした年数	2. 世界遺産があること	3. 地域の祭り・伝統芸能	4. 地域の文化遺産・街並み	5. 郷士の歴史・偉人の歴史	6. 地域の文化・芸術分野の著名人	7. 地域の文化	8. 地域の食文化	9. 地域の食文化継承・保存活動	10. 地域の歴史についての教育機会	11. 地域に対する周囲の評判	12. 郷里を感じる歴史や文化が現当たらぬ	13. 地域の歴史や文化に関心がない	その他
①「感じる・やや感じる」		45.5	19.8	53.5	23.8	26.7	12.9	25.7	31.7	9.9	7.9	2.0	0.0	0.0	
②「どちらともいえない」		37.0	6.5	34.8	8.7	13.0	2.2	8.7	13.0	8.7	6.5	19.6	4.3	6.5	
③「あまり感じない・感じない」		30.6	0.0	2.8	2.8	5.6	2.8	0.0	13.9	11.1	8.3	41.7	22.2	2.8	

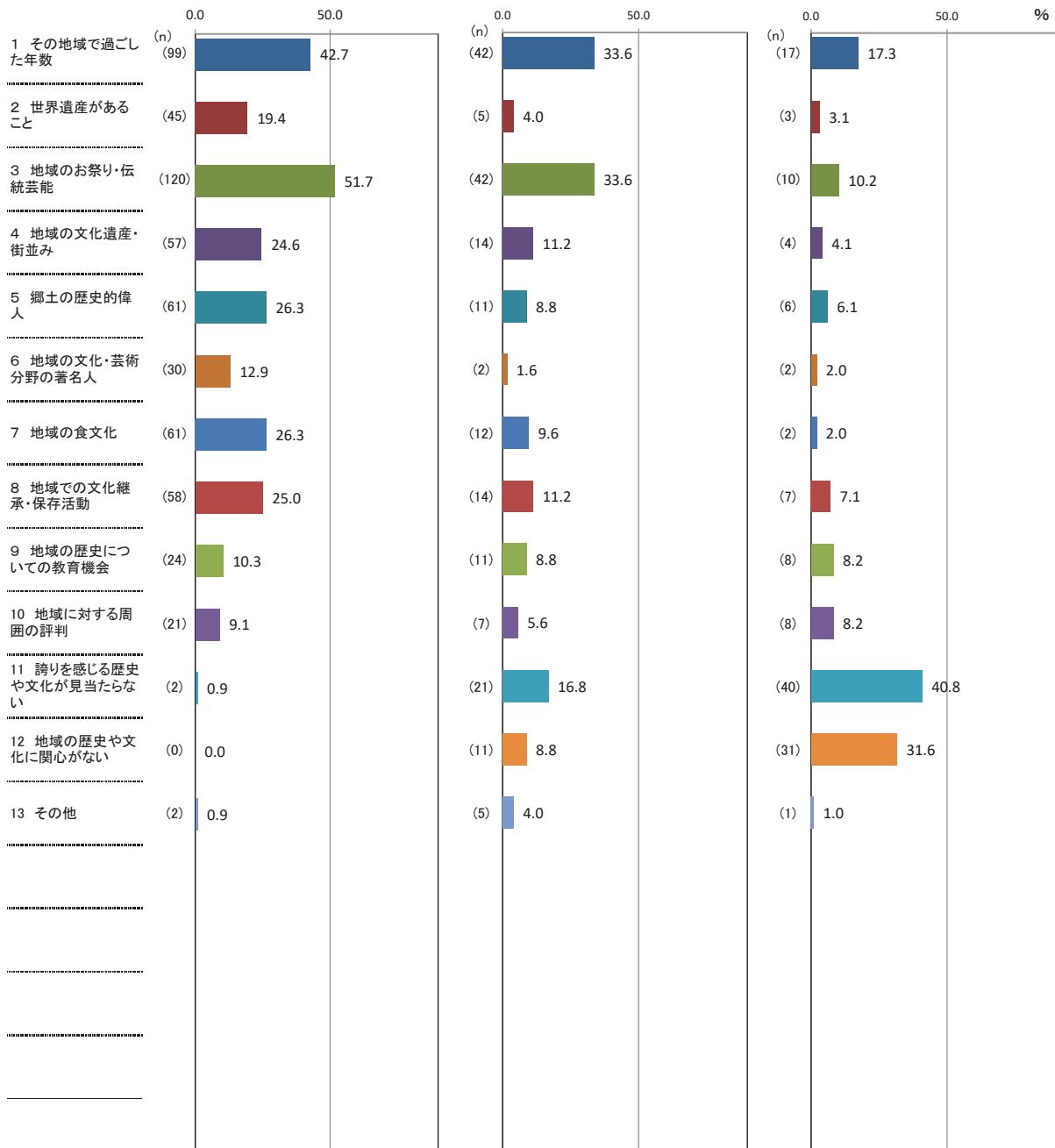
区分	計	1. その地域で過ごした年数	2. 世界遺産があること	3. 地域の祭り・伝統芸能	4. 地域の文化遺産・街並み	5. 郷士の歴史・偉人の歴史	6. 地域の文化・芸術分野の著名人	7. 地域の文化	8. 地域の食文化	9. 地域の食文化継承・保存活動	10. 地域の歴史についての教育機会	11. 地域に対する周囲の評判	12. 郷里を感じる歴史や文化が現当たらぬ	13. 地域の歴史や文化に関心がない	その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=101人)	262	46	20	54	24	27	13	26	32	10	8	2	0	0	
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=46人)	78	17	3	16	4	6	1	4	6	4	3	9	2	3	
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=36人)	52	11	0	1	1	2	1	0	5	4	3	15	8	1	

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「歴史・文化への誇り」<居住年数20年以上>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (580) 232 人	②「どちらともいえない」の回答 (197) 125 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (139) 98 人
1	3 地域のお祭り・伝統芸能 (120)	1 その地域で過ごした年数 (42)	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (40)
2	1 その地域で過ごした年数 (99)	3 地域のお祭り・伝統芸能 (42) 1位	12 地域の歴史や文化に関心がない (31)
3	5 郷土の歴史的偉人 (61) 3位 7 地域の食文化 (61)	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (21)	1 その地域で過ごした年数 (17)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(11) 歴史・文化への誇りに関する理由(問1-1(11))「①あなたは地域の歴史や文化に誇りを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<居住年数20年以上>

区分	計	1. その地域で過ごした年数	2. 世界遺産があること	3. 地域の祭り・伝統芸能	4. 地域の文化遺産・街並み	5. 郷土の歴史・偉人の偉業	6. 地域の文化・芸術分野の著名人	7. 地域の食文化	8. 地域の食文化継承・保存活動	9. 地域の歴史についての教育機会	10. 地域に対する周囲の評判	11. 誇りを感じる歴史や文化が現当たらぬ	12. 郷土の歴史や文化に関心がない	13. その他
①「感じる・やや感じる」		42.7	19.4	51.7	24.6	26.3	12.9	26.3	25.0	10.3	9.1	0.9	0.0	0.9
②「どちらともいえない」		33.6	4.0	33.6	11.2	8.8	1.6	9.6	11.2	8.8	5.6	16.8	8.8	4.0
③「あまり感じない・感じない」		17.3	3.1	10.2	4.1	6.1	2.0	2.0	7.1	8.2	8.2	40.8	31.6	1.0

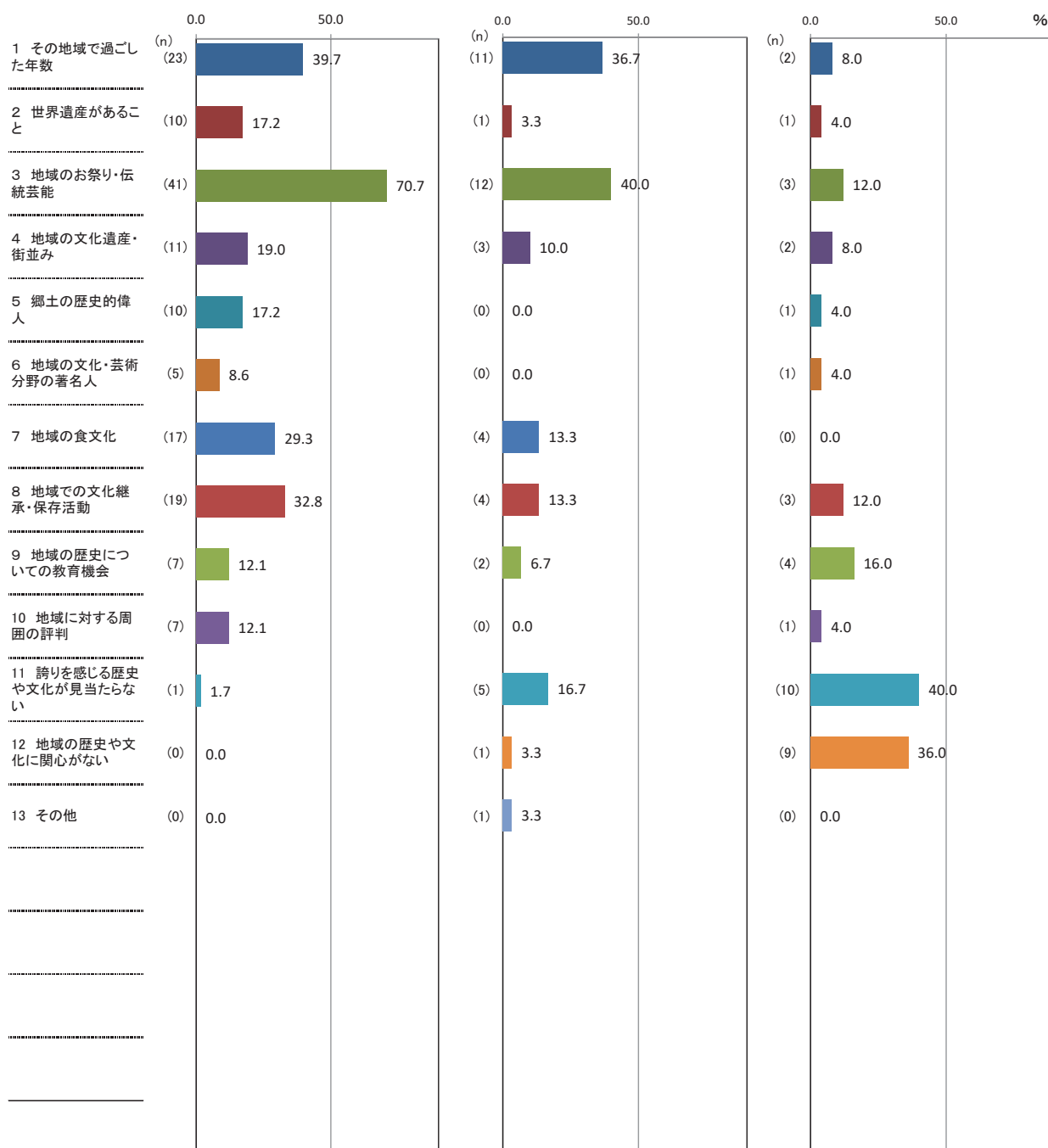
区分	計	1. その地域で過ごした年数	2. 世界遺産があること	3. 地域の祭り・伝統芸能	4. 地域の文化遺産・街並み	5. 郷土の歴史・偉人の偉業	6. 地域の文化・芸術分野の著名人	7. 地域の食文化	8. 地域の食文化継承・保存活動	9. 地域の歴史についての教育機会	10. 地域に対する周囲の評判	11. 誇りを感じる歴史や文化が現当たらぬ	12. 郷土の歴史や文化に関心がない	13. その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=232人)	580	99	45	120	57	61	30	61	58	24	21	2	0	2
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=125人)	197	42	5	42	14	11	2	12	14	11	7	21	11	5
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=98人)	139	17	3	10	4	6	2	2	7	8	8	40	31	1

【補足調査】(単純集計)

分業別実感の回答結果「歴史・文化への誇り」<沿岸広域振興圏>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (151)		②「どちらともいえない」の回答 (44)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (37)	
	58 人		30 人		25 人	
1	3 地域のお祭り・伝統芸能 (41)		3 地域のお祭り・伝統芸能 (12)		11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (10)	
2	1 その地域で過ごした年数 (23)		1 その地域で過ごした年数 (11)		12 地域の歴史や文化に関心がない (9)	
3	8 地域での文化継承・保存活動 (19)		11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (5)		9 地域の歴史についての教育機会 (4)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(11) 歴史・文化への誇りに関する理由(問1-1(11))「①あなたは地域の歴史や文化に誇りに感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<沿岸広域振興圏>

区分	計	1. その地域で過ごした年数	2. 世界遺産があること	3. 地域の祭り・伝統芸能	4. 地域の文化遺産・街並み	5. 郷土の歴史・偉人の偉人	6. 地域の文化・芸術分野の著名人	7. 地域の文化	8. 地域の食文化	9. 地域の食文化継承・保存活動	10. 地域の歴史についての教育機会	11. 地域に対する周囲の評判	12. 誇りに感じる歴史や文化が現当たら	13. その他
①「感じる・やや感じる」		39.7	17.2	70.7	19.0	17.2	8.6	29.3	32.8	12.1	12.1	1.7	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		36.7	3.3	40.0	10.0	0.0	0.0	13.3	13.3	6.7	0.0	16.7	3.3	3.3
③「あまり感じない・感じない」		8.0	4.0	12.0	8.0	4.0	4.0	0.0	12.0	16.0	4.0	40.0	36.0	0.0

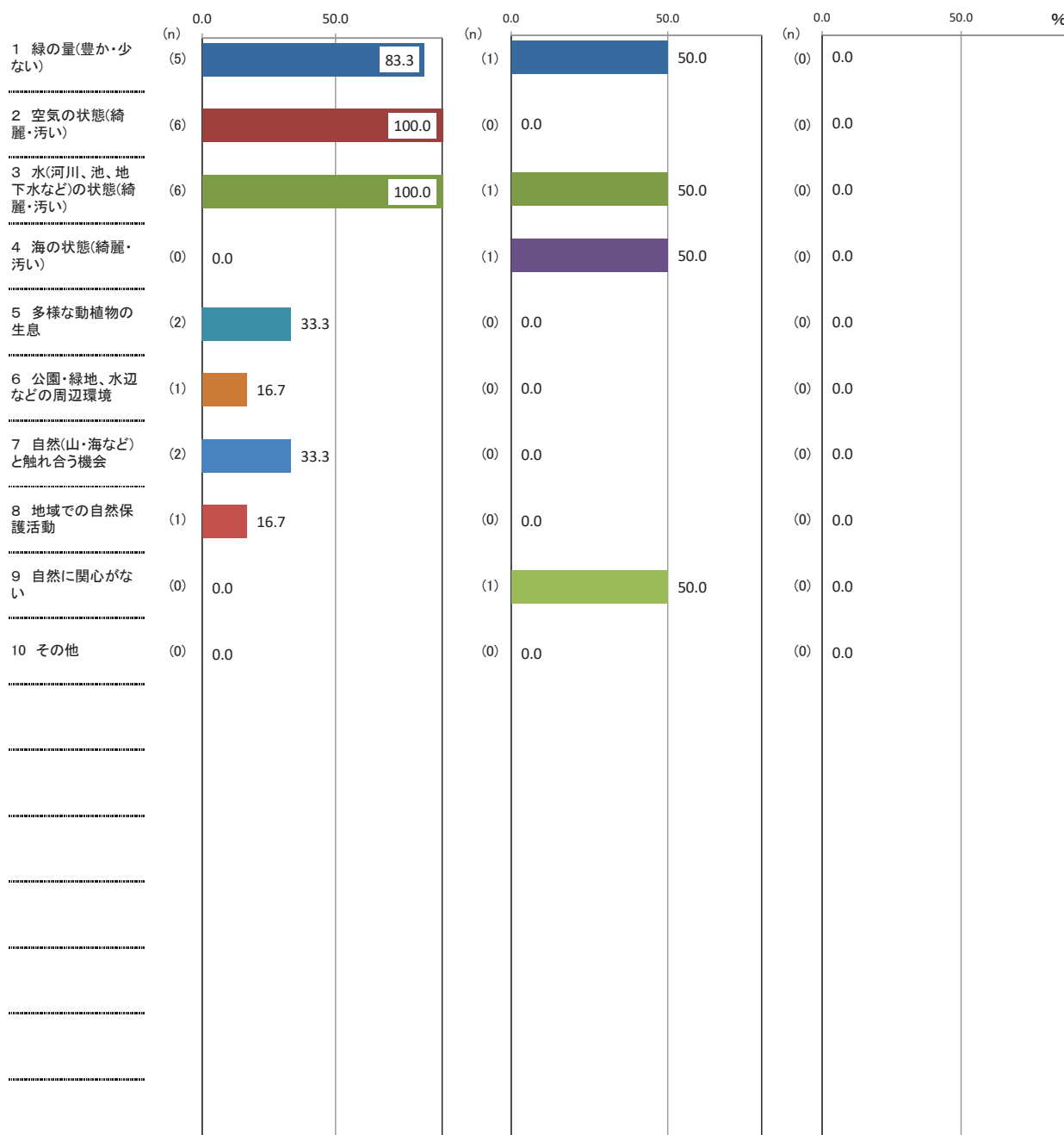
区分	計	1. その地域で過ごした年数	2. 世界遺産があること	3. 地域の祭り・伝統芸能	4. 地域の文化遺産・街並み	5. 郷土の歴史・偉人の偉人	6. 地域の文化・芸術分野の著名人	7. 地域の文化	8. 地域の食文化継承・保存活動	9. 地域の歴史についての教育機会	10. 地域の歴史についての周囲の評判	11. 誇りに感じる歴史や文化が現当たら	13. その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=58人)	151	23	10	41	11	10	5	17	19	7	7	1	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=30人)	44	11	1	12	3	0	0	4	4	2	0	5	1
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=25人)	37	2	1	3	2	1	1	0	3	4	1	10	9

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<家族従業者>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (23)	②「どちらともいえない」の回答 (4)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (0)
	6 人	2 人	0 人
1	2 空気の状態(綺麗・汚い) (6)	1 緑の量(豊か・少ない) (1)	
2	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (6) 1位	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (1) 1位	
3	1 緑の量(豊か・少ない) (5)	4 海の状態(綺麗・汚い) (1) 1位	
		9 自然に関心がない (1) 1位	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<家族従業員>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		83.3	100.0	100.0		0.0	16.7	33.3	16.7	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

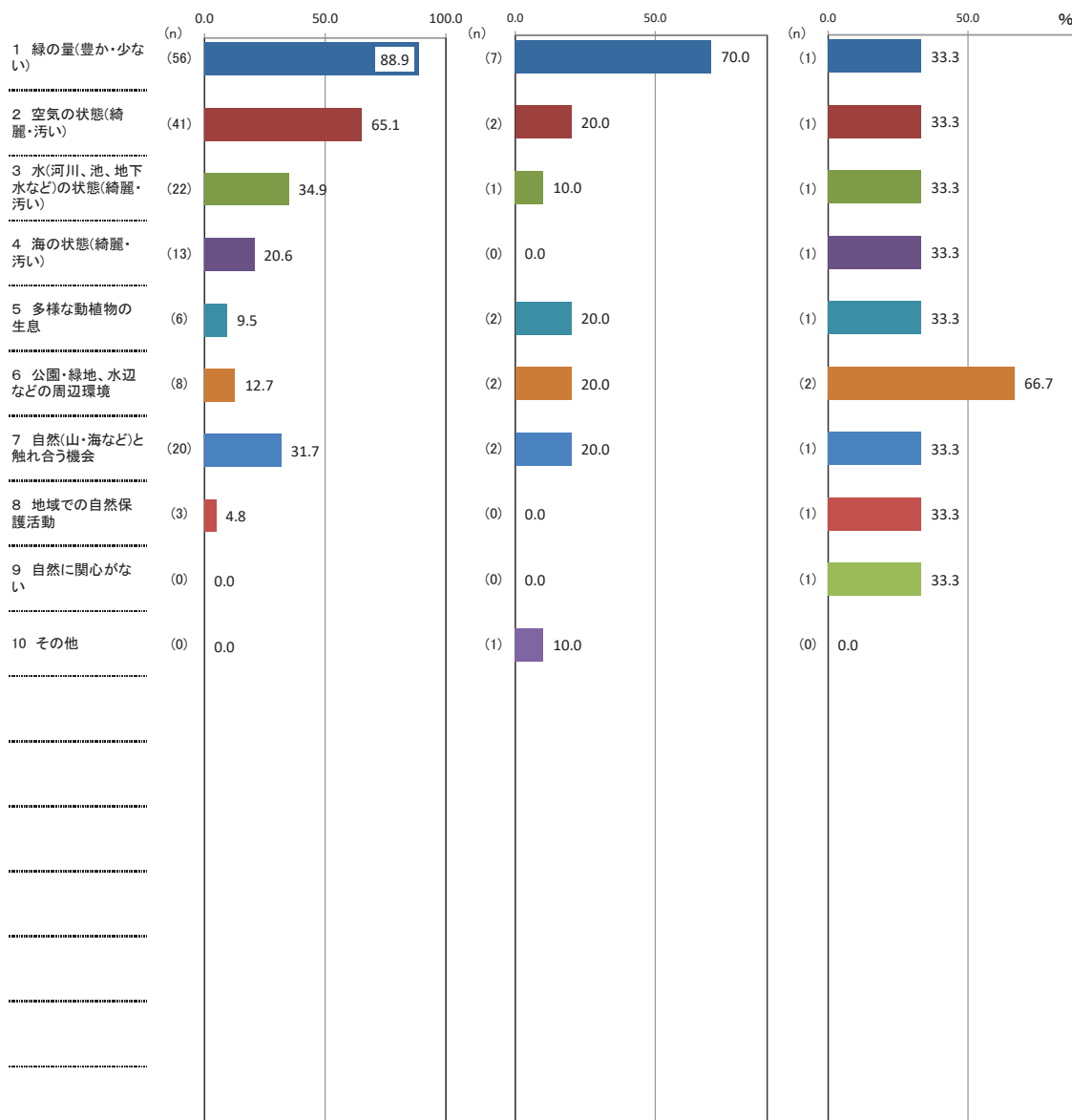
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=6人)	23	5	6	6	0	2	1	2	1	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=2人)	4	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=0人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<臨時雇用者>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (169)		②「どちらともいえない」の回答 (17)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (10)	
	63 人		10 人		3 人	
1	1 緑の量(豊か・少ない)	(56)	1 緑の量(豊か・少ない)	(7)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	(2)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い)	(41)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	(2)	1 緑の量(豊か・少ない)	(1)
3	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	(22)	5 多様な動植物の生息	(2)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	(1)
			6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	(2)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	(1)
			7 自然(山・海など)と触れ合う機会	(2)	4 海の状態(綺麗・汚い)	(1)
					5 多様な動植物の生息	(1)
					7 自然(山・海など)と触れ合う機会	(1)
					8 地域での自然保護活動	(1)
					9 自然に関心がない	(1)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<臨時雇用者>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		88.9	65.1	34.9	20.6	9.5	12.7	31.7	4.8	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		70.0	20.0	10.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	10.0
③「あまり感じない・感じない」		33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0

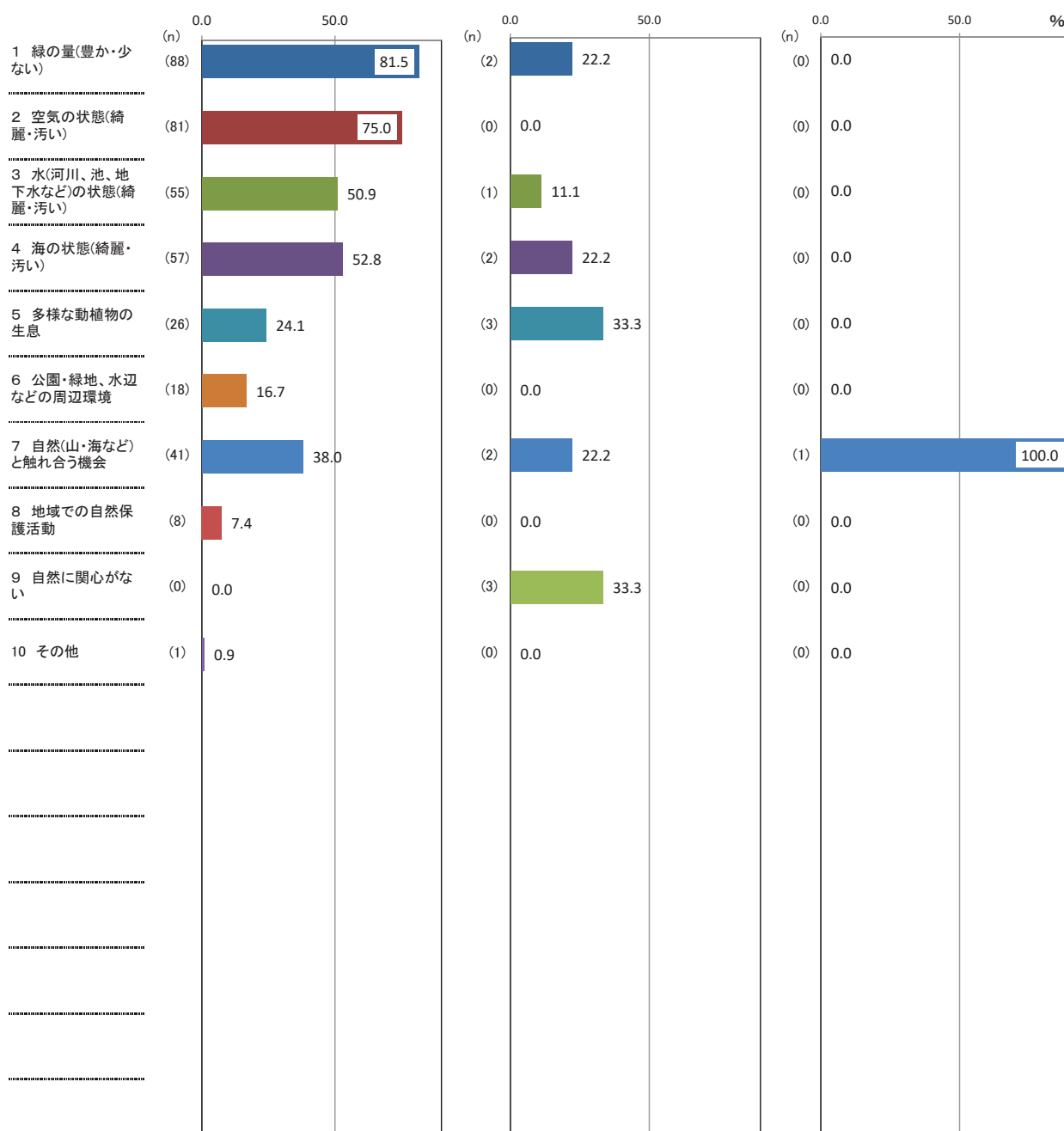
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=63人)	169	56	41	22	13	6	8	20	3	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=10人)	17	7	2	1	0	2	2	2	0	0	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=3人)	10	1	1	1	1	1	2	1	1	1	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」＜沿岸広域振興圏＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (375)		②「どちらともいえない」の回答 (13)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (1)	
	108 人		9 人		1 人	
1	1 緑の量(豊か・少ない)	(88)	5 多様な動植物の生息	(3)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	(1)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い)	(81)	9 自然に関心がない	(3)		
3	4 海の状態(綺麗・汚い)	(57)	1 緑の量(豊か・少ない)	(2)		
			4 海の状態(綺麗・汚い)	(2)		
			7 自然(山・海など)と触れ合う機会	(2)		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<沿岸広域振興圏>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		81.5	75.0	50.9	52.8	24.1	16.7	38.0	7.4	0.0	0.9
②「どちらともいえない」		22.2	0.0	11.1	22.2	33.3	0.0	22.2	0.0	33.3	0.0
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=108人)	375	88	81	55	57	26	18	41	8	0	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=9人)	13	2	0	1	2	3	0	2	0	3	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=1人)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

(2) 一貫して高値又は低値で推移している属性

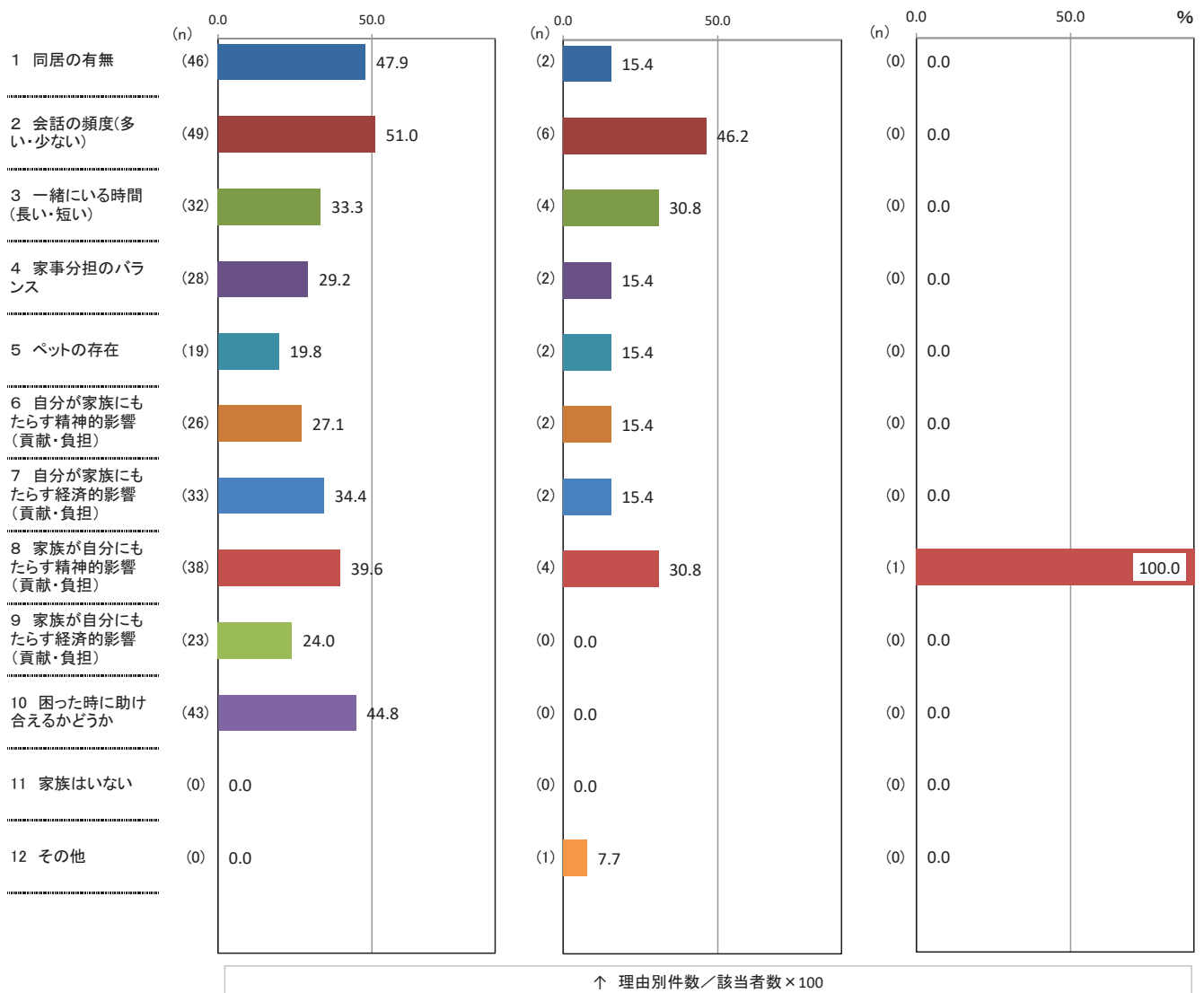
①一貫して高値で推移している属性

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「家族関係」<夫婦のみ>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (337) 96 人	②「どちらともいえない」の回答 (25) 13 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (1) 1 人
1	2 会話の頻度(多い・少ない) (49)	2 会話の頻度(多い・少ない) (6)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (1)
2	1 同居の有無 (46)	3 一緒にいる時間(長い・短い) (4)	
3	10 困った時に助け合えるかどうか (43)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (4)	

()内の数字は件数。



【補足調査】
 (3) 家族関係についての回答理由(問1-1(3))「①あなたは家族と良い関係が取れていると感じますか。」次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<夫婦のみ>

区分	計												その他
	1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い・少 ない)	3 一緒にい る時間(長い ・短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はい ない	12 家族はい	
①「感じる・やや感じる」		47.9	51.0	33.3	29.2	19.8	27.1	34.4	39.6	24.0	44.8	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		15.4	46.2	30.8	15.4	15.4	15.4	15.4	30.8	0.0	0.0	0.0	7.7
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

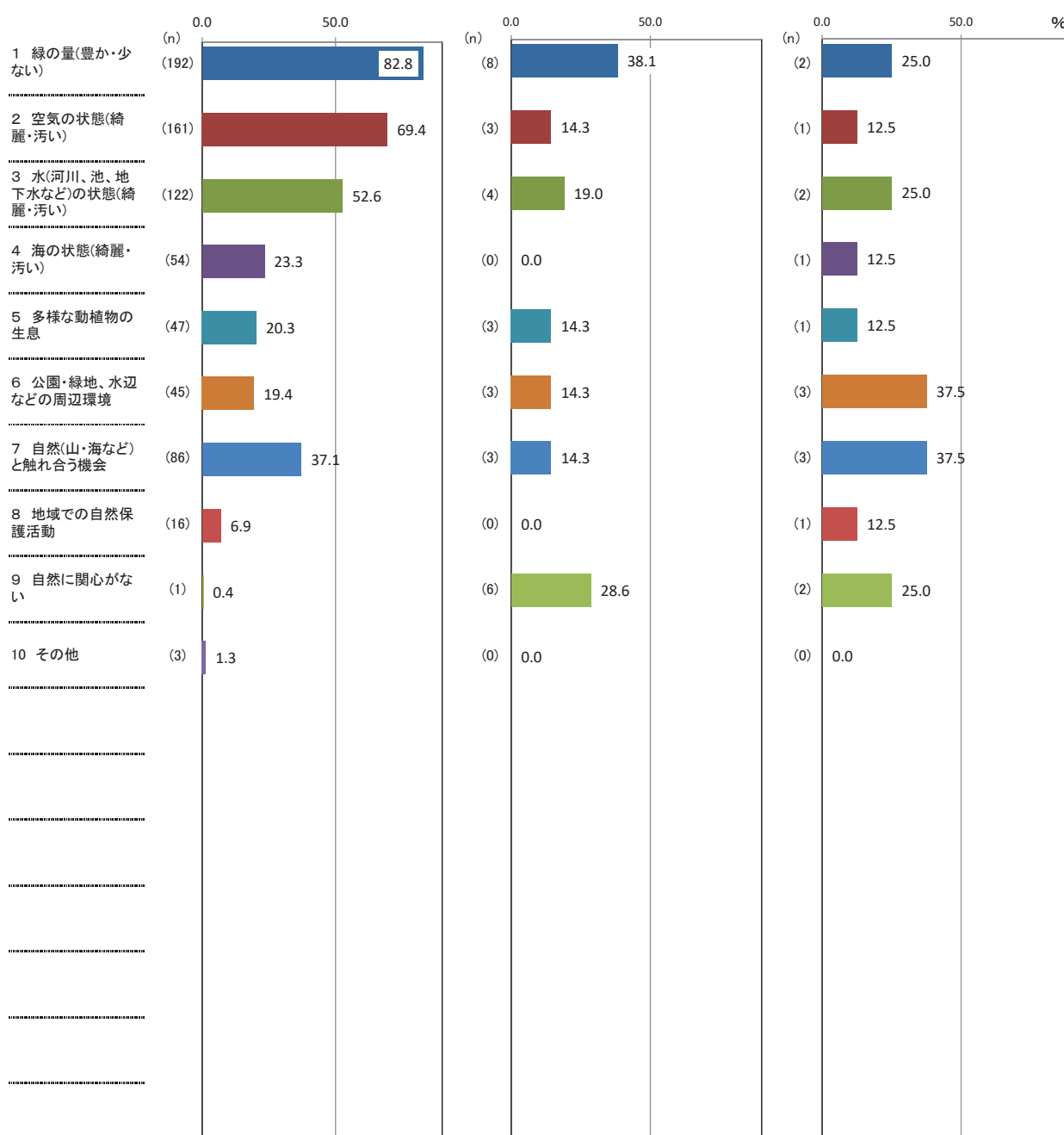
区分	計												その他
	1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い・少 ない)	3 一緒にい る時間(長い ・短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はい ない	12 家族はい	
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=96人)	337	46	49	32	28	19	26	33	38	23	43	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=13人)	25	2	6	4	2	2	2	2	4	0	0	0	1
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=1人)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」＜男性＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (727)		②「どちらともいえない」の回答 (30)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (16)	
	232 人		21 人		8 人	
1	1 緑の量(豊か・少ない) (192)		1 緑の量(豊か・少ない) (8)		6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (3)	
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (161)		9 自然に関心がない (6)		7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (3)	
3	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (122)		3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (4)		1 緑の量(豊か・少ない) (2)	
					3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (2)	3位
					9 自然に関心がない (2)	3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<男性>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		82.8	69.4	52.6	23.3	20.3	19.4	37.1	6.9	0.4	1.3
②「どちらともいえない」		38.1	14.3	19.0	0.0	14.3	14.3	14.3	0.0	28.6	0.0
③「あまり感じない・感じない」		25.0	12.5	25.0	12.5	12.5	37.5	37.5	12.5	25.0	0.0

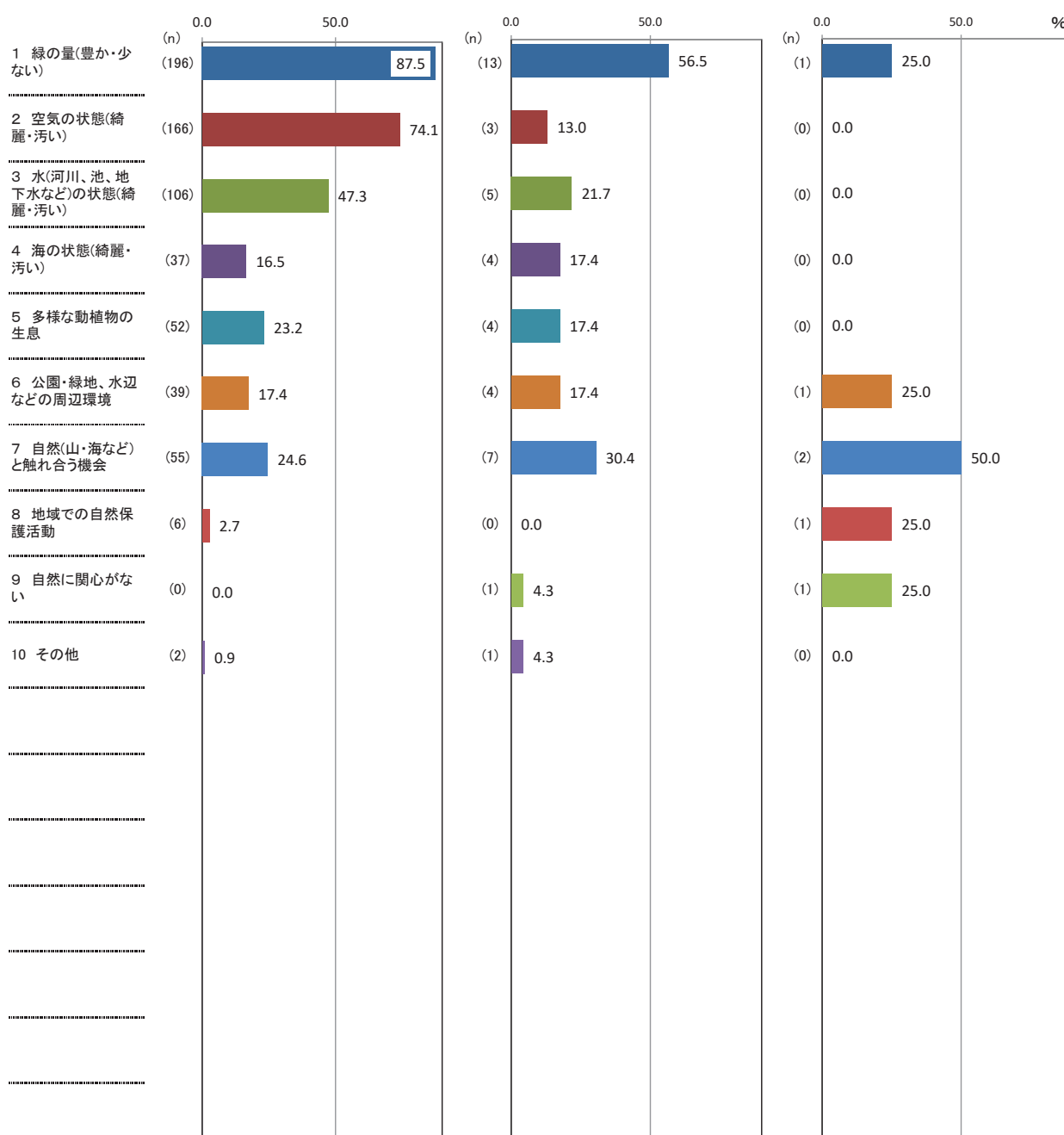
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=232人)	727	192	161	122	54	47	45	86	16	1	3
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=21人)	30	8	3	4	0	3	3	3	0	6	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=8人)	16	2	1	2	1	1	3	3	1	2	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<女性>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (659)		②「どちらともいえない」の回答 (42)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (6)	
	224 人		23 人		4 人	
1	1 緑の量(豊か・少ない)	(196)	1 緑の量(豊か・少ない)	(13)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	(2)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い)	(166)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	(7)	1 緑の量(豊か・少ない)	(1)
3	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	(106)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	(5)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	2位 (1)
					8 地域での自然保護活動	2位 (1)
					9 自然に関心がない	2位 (1)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<女性>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		87.5	74.1	47.3	16.5	23.2	17.4	24.6	2.7	0.0	0.9
②「どちらともいえない」		56.5	13.0	21.7	17.4	17.4	30.4	0.0	4.3	4.3	
③「あまり感じない・感じない」		25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	25.0	0.0

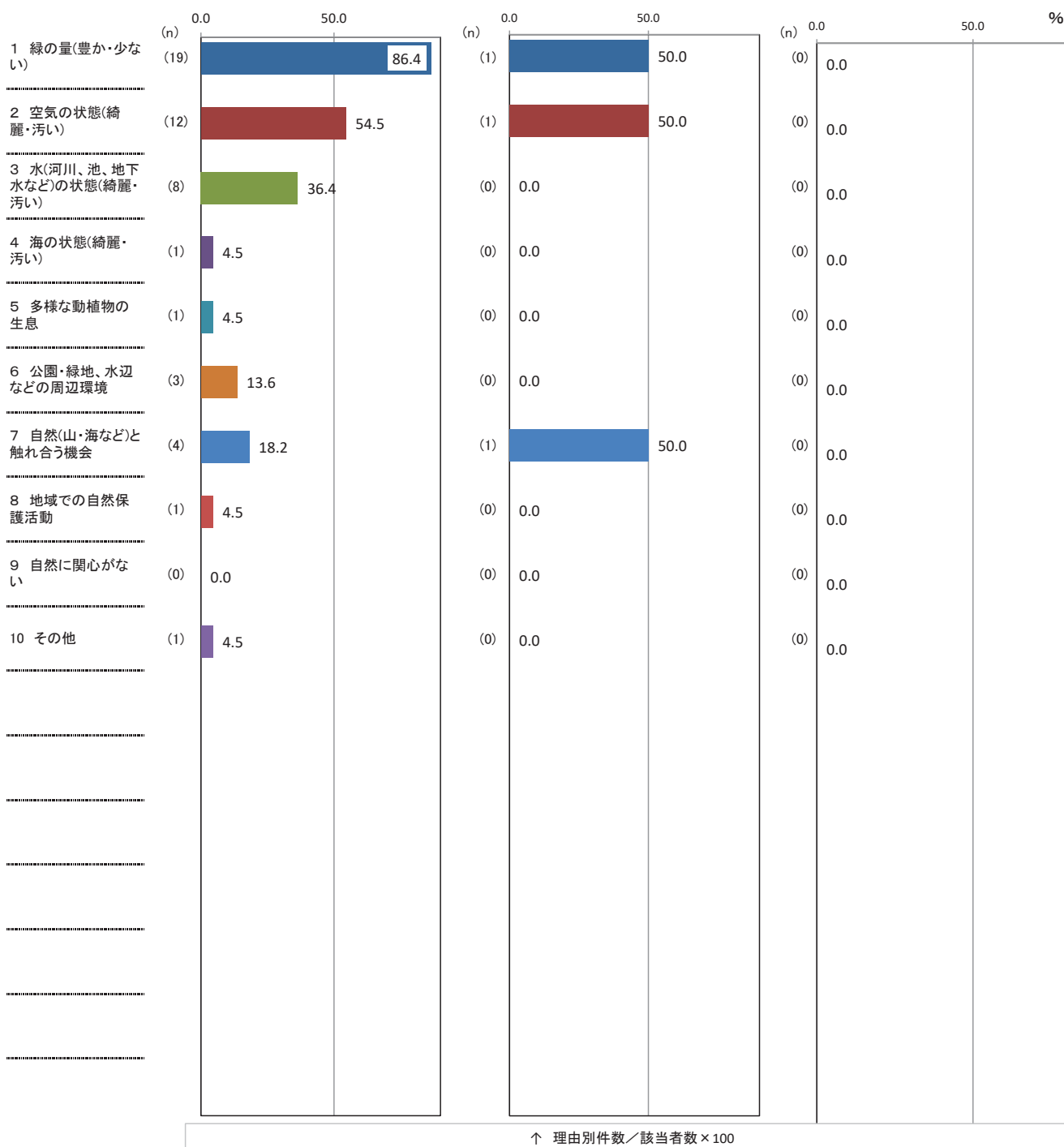
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=224人)	659	196	166	106	37	52	39	55	6	0	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=23人)	42	13	3	5	4	4	4	7	0	1	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=4人)	6	1	0	0	0	0	1	2	1	1	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<20～29歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (50) 22 人	②「どちらともいえない」の回答 (3) 2 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (0) 0 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (19)	1 緑の量(豊か・少ない) (1)	
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (12)	2 空気の状態(綺麗・汚い) (1)	
3	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (8)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (1)	

()内の数字は件数。



【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<20～29歳>

区分	計	1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		86.4	54.5	36.4	4.5	4.5	13.6	18.2	4.5	0.0	4.5
②「どちらともいえない」		50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

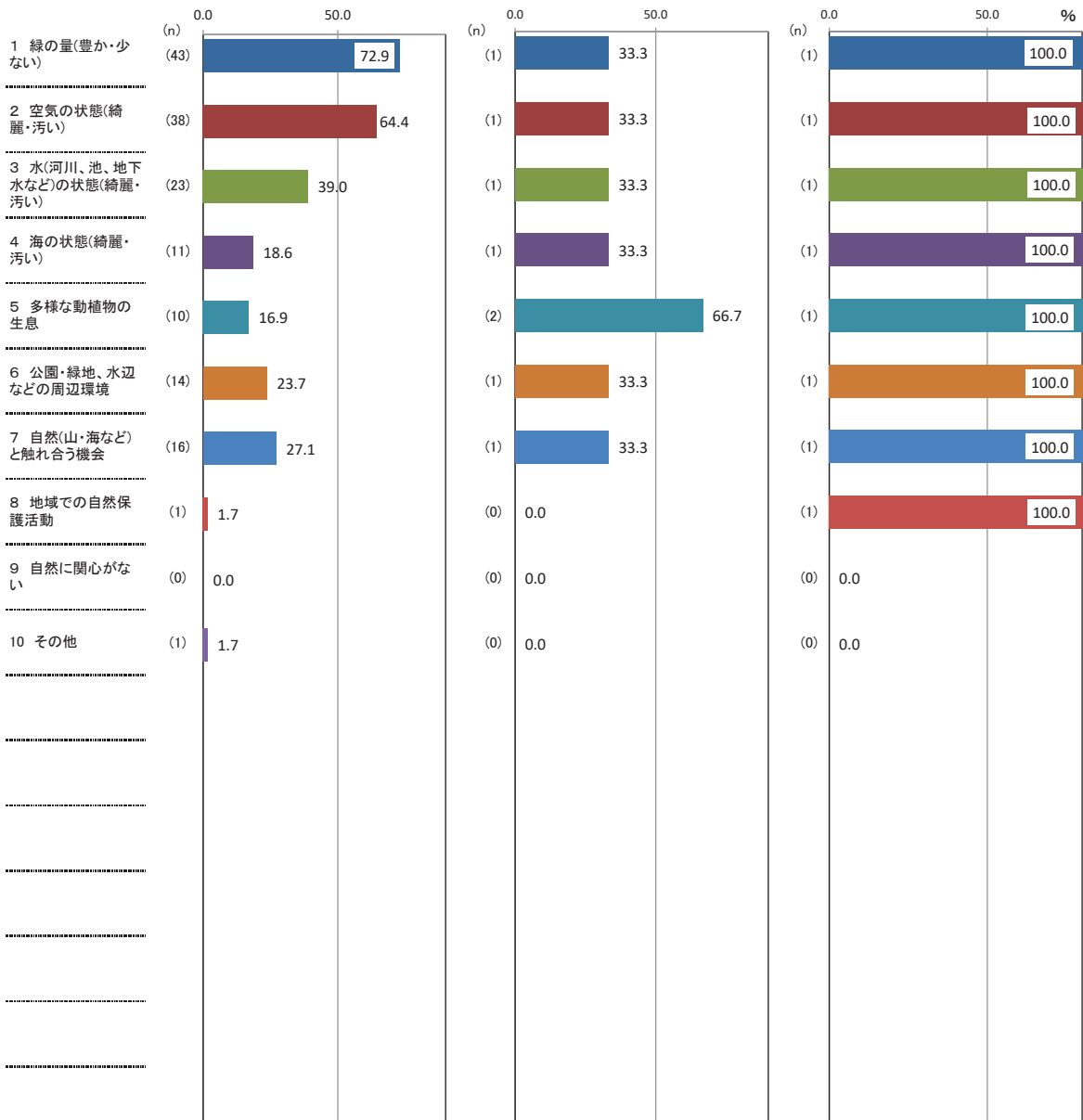
区分	計	1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=22人)	50	19	12	8	1	1	3	4	1	0	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=2人)	3	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=0人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分性別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<30～39歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (157) 59 人	②「どちらともいえない」の回答 (8) 3 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (8) 1 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (43)	5 多様な動植物の生息 (2)	1 緑の量(豊か・少ない) (1)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (38)	1 緑の量(豊か・少ない) (1)	2 空気の状態(綺麗・汚い) (1)
3	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (23)	2 空気の状態(綺麗・汚い) (1)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (1)
		3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (1)	4 海の状態(綺麗・汚い) (1)
		4 海の状態(綺麗・汚い) (1)	5 多様な動植物の生息 (1)
		6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (1)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (1)
		7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (1)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (1)
			8 地域での自然保護活動 (1)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12)「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)
 <30～39歳>

区分	計	1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		72.9	64.4	39.0	18.6	16.9	23.7	27.1	1.7	0.0	1.7
②「どちらともいえない」		33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0

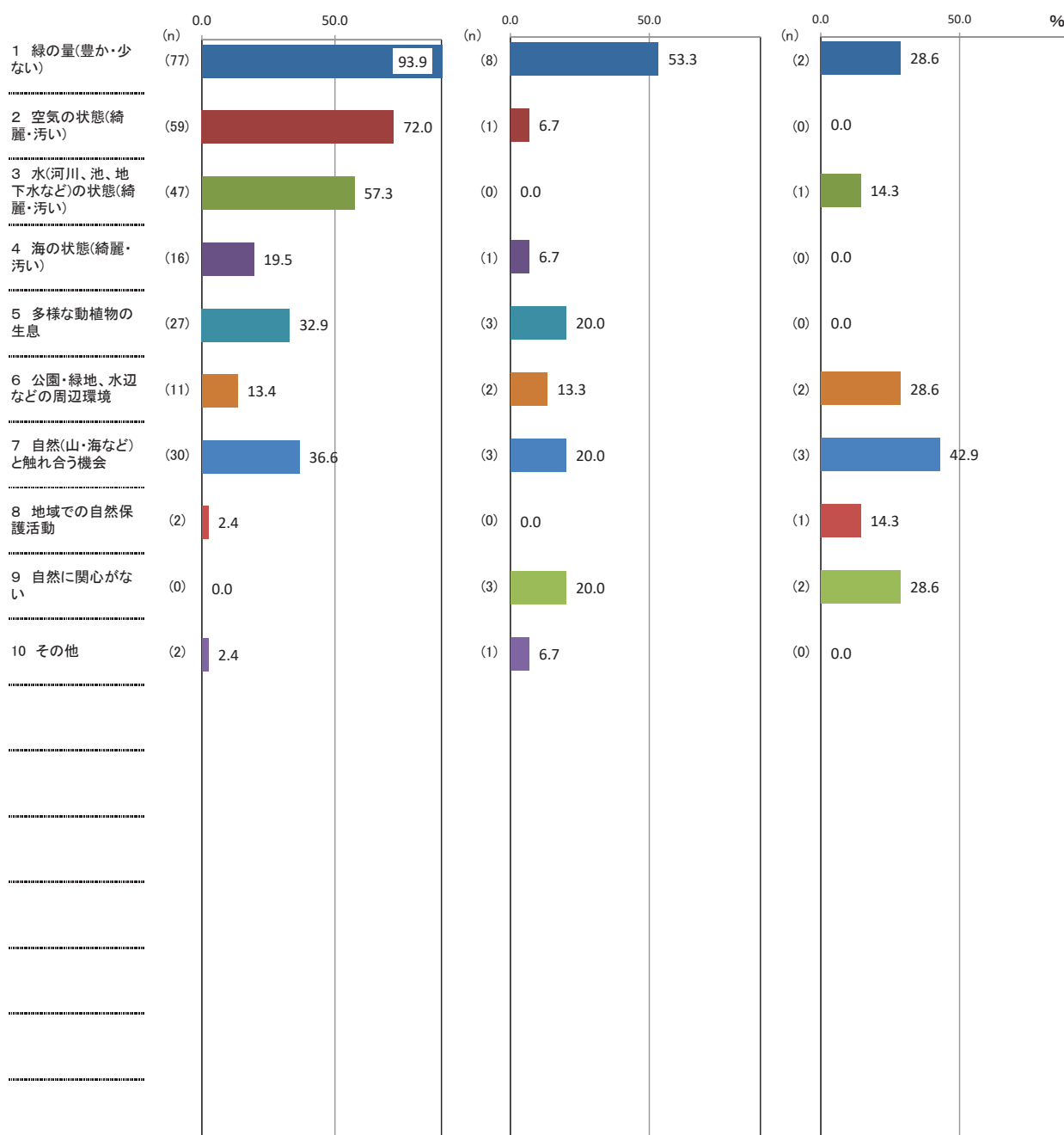
区分	計	1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=59人)	157	43	38	23	11	10	14	16	1	0	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=3人)	8	1	1	1	1	2	1	1	0	0	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=1人)	8	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<40～49歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (271)		②「どちらともいえない」の回答 (22)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (11)	
	82 人		15 人		7 人	
1	1 緑の量(豊か・少ない) (77)		1 緑の量(豊か・少ない) (8)		7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (3)	
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (59)		5 多様な動植物の生息 (3)		1 緑の量(豊か・少ない) (2)	
3	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (47)		7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (3)	2位	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (2)	2位
			9 自然に関心がない (3)	2位	9 自然に関心がない (2)	2位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<40～49歳>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		93.9	72.0	57.3	19.5	32.9	13.4	36.6	2.4	0.0	2.4
②「どちらともいえない」		53.3	6.7	0.0	6.7	20.0	13.3	20.0	0.0	20.0	6.7
③「あまり感じない・感じない」		28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	28.6	42.9	14.3	28.6	0.0

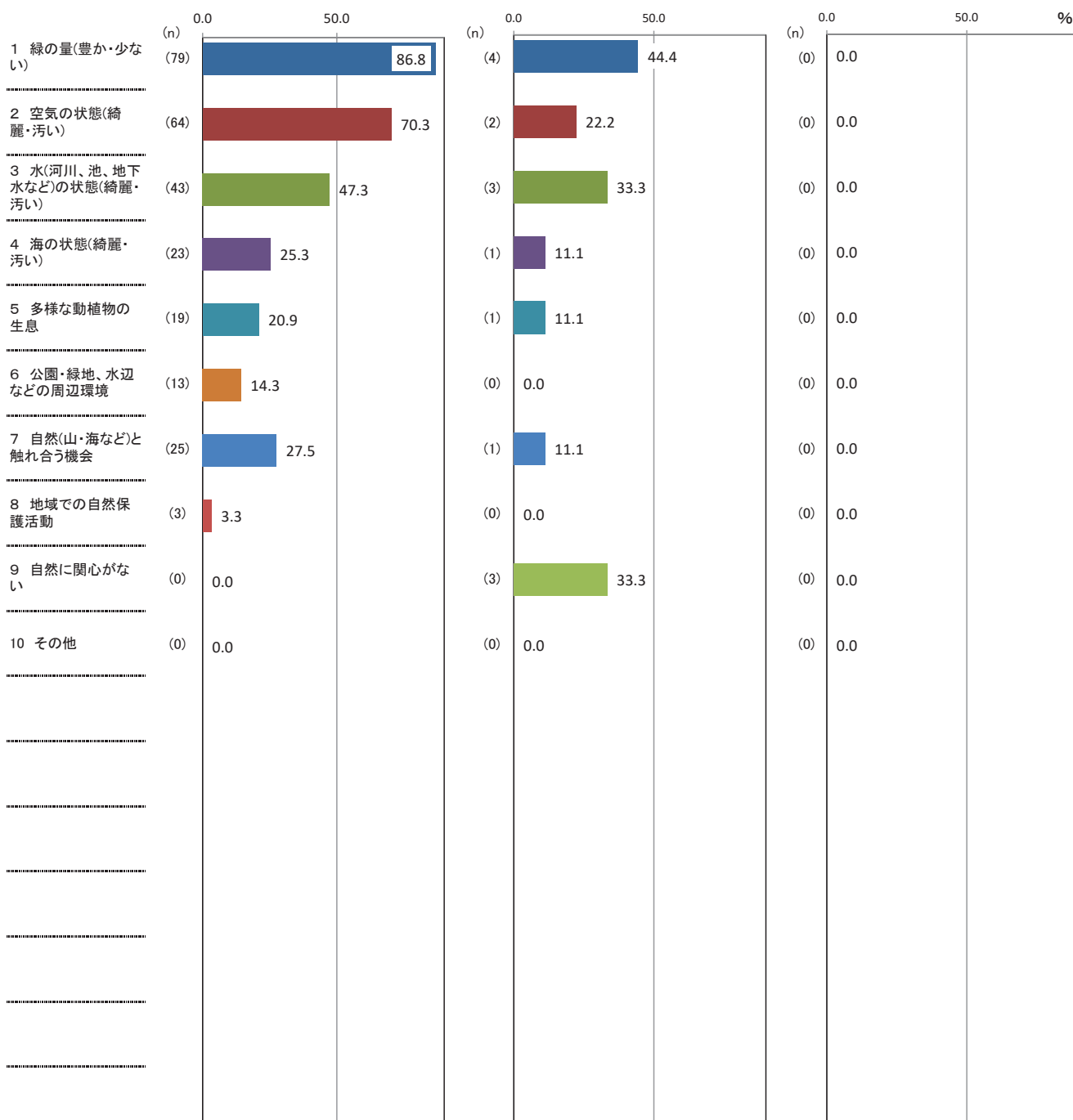
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=82人)	271	77	59	47	16	27	11	30	2	0	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=15人)	22	8	1	0	1	3	2	3	0	3	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=7人)	11	2	0	1	0	0	2	3	1	2	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<50～59歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (269) 91 人	②「どちらともいえない」の回答 (15) 9 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (0) 0 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (79)	1 緑の量(豊か・少ない) (4)	
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (64)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (3)	
3	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (43)	9 自然に関心がない (3) 2位	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<50～59歳>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		86.8	70.3	47.3	25.3	20.9	14.3	27.5	3.3	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		44.4	22.2	33.3	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	33.3	0.0
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

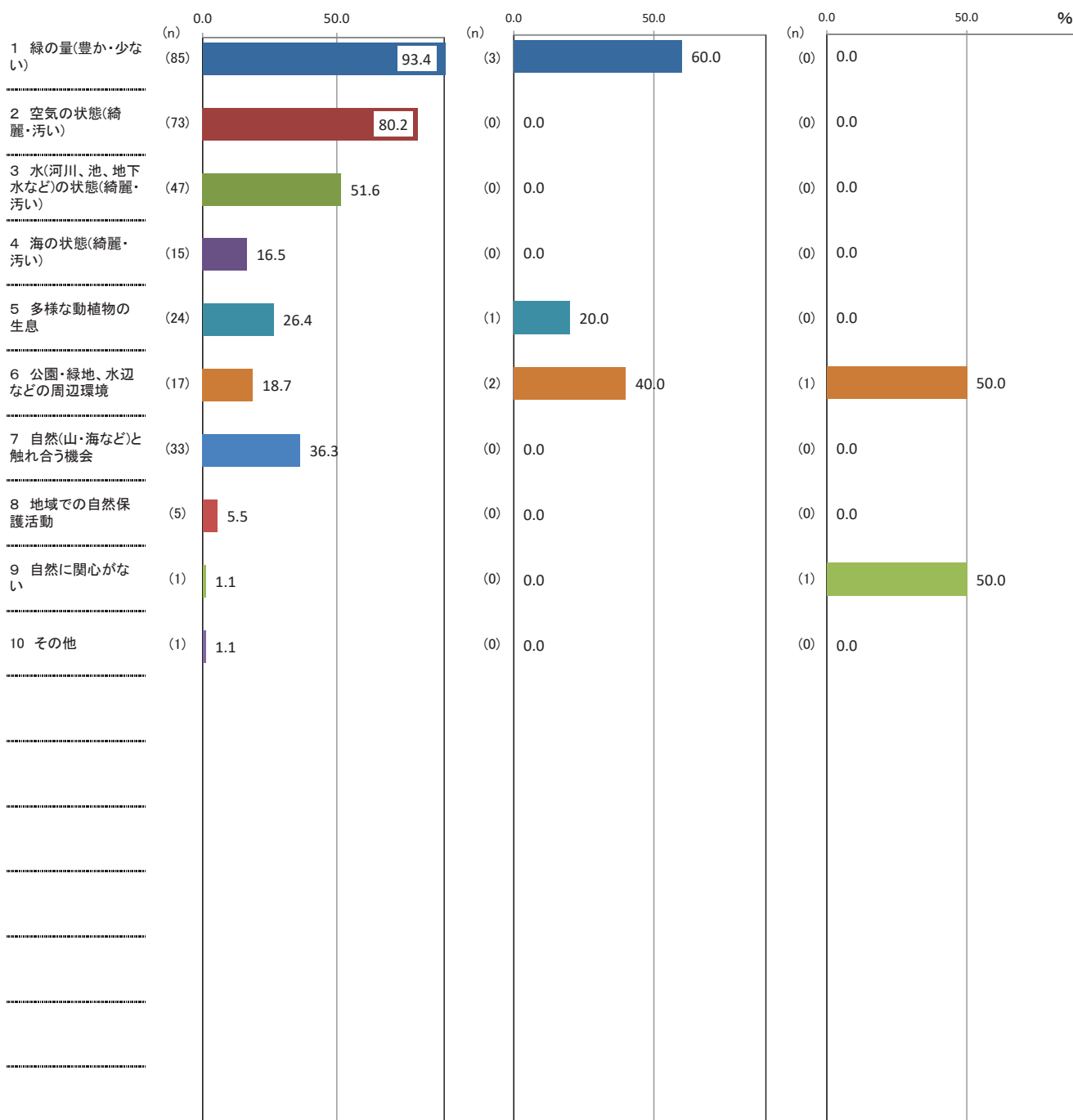
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=91人)	269	79	64	43	23	19	13	25	3	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=9人)	15	4	2	3	1	1	0	1	0	3	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=0人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<60～69歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (301) 91 人	②「どちらともいえない」の回答 (6) 5 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (2) 2 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (85)	1 緑の量(豊か・少ない) (3)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (1)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (73)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (2)	9 自然に関心がない (1)
3	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (47)	5 多様な動植物の生息 (1)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<60～69歳>

区分	計	(%)								
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない
①「感じる・やや感じる」		93.4	80.2	51.6	16.5	26.4	18.7	36.3	5.5	1.1
②「どちらともいえない」		60.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0

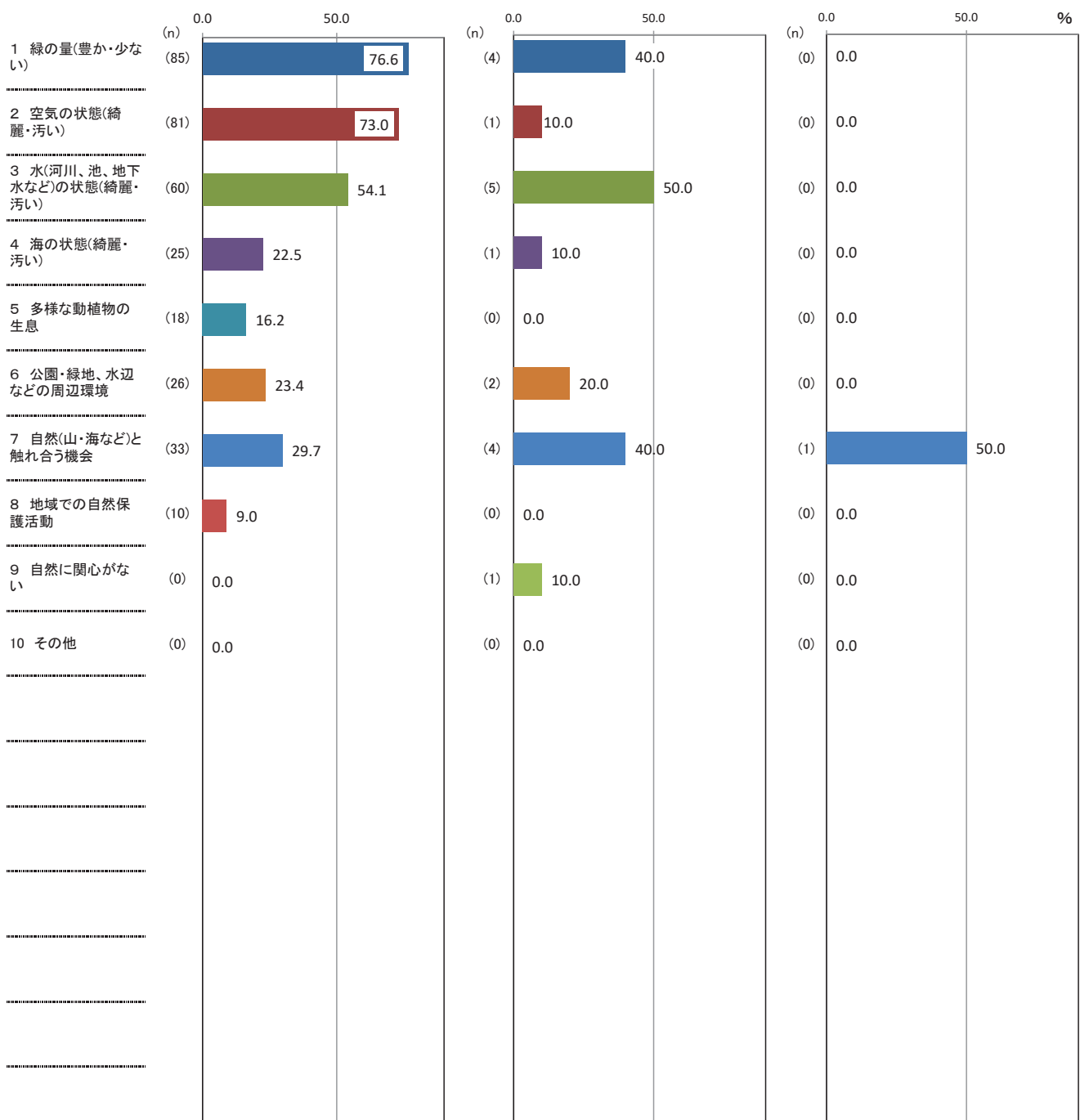
区分	計	(件)								
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=91人)	301	85	73	47	15	24	17	33	5	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=5人)	6	3	0	0	0	1	2	0	0	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=2人)	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<70歳以上>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (338) 111 人	②「どちらともいえない」の回答 (18) 10 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (1) 2 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (85)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (5)	7 自然(山・海などと触れ合う機会) (1)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (81)	1 緑の量(豊か・少ない) (4)	
3	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (60)	7 自然(山・海などと触れ合う機会) (4)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<70歳以上>

区分	計	1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		76.6	73.0	54.1	22.5	16.2	23.4	29.7	9.0	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		40.0	10.0	50.0	10.0	0.0	20.0	40.0	0.0	10.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

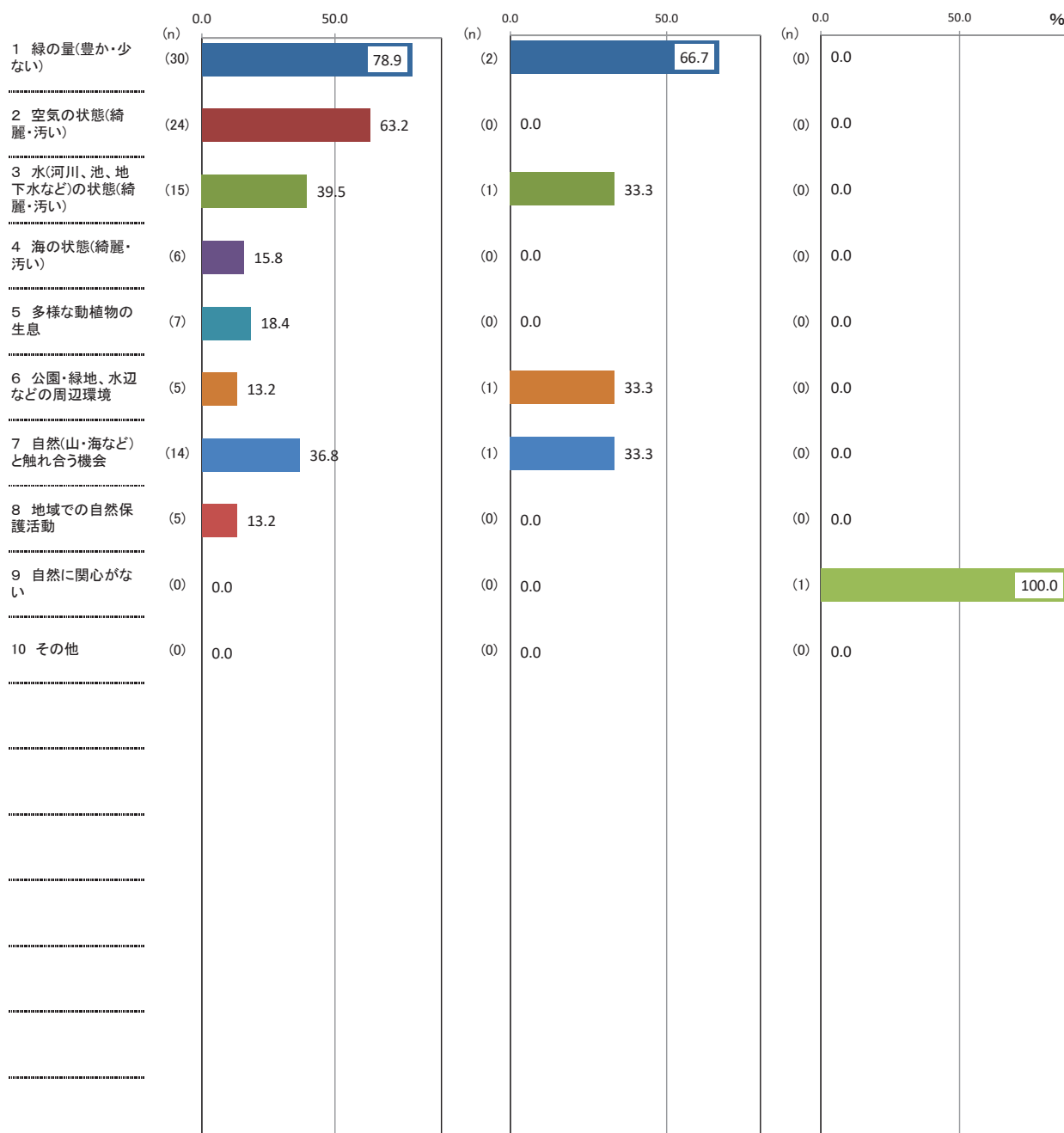
区分	計	1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=111人)	338	85	81	60	25	18	26	33	10	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=10人)	18	4	1	5	1	0	2	4	0	1	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=2人)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」＜自営業主＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (106) 38 人	②「どちらともいえない」の回答 (5) 3 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (1) 1 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (30)	1 緑の量(豊か・少ない) (2)	9 自然に関心がない (1)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (24)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (1)	
3	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (15)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (1) 2位	
		7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (1) 2位	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<自営業主>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		78.9	63.2	39.5	15.8	18.4	13.2	36.8	13.2	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

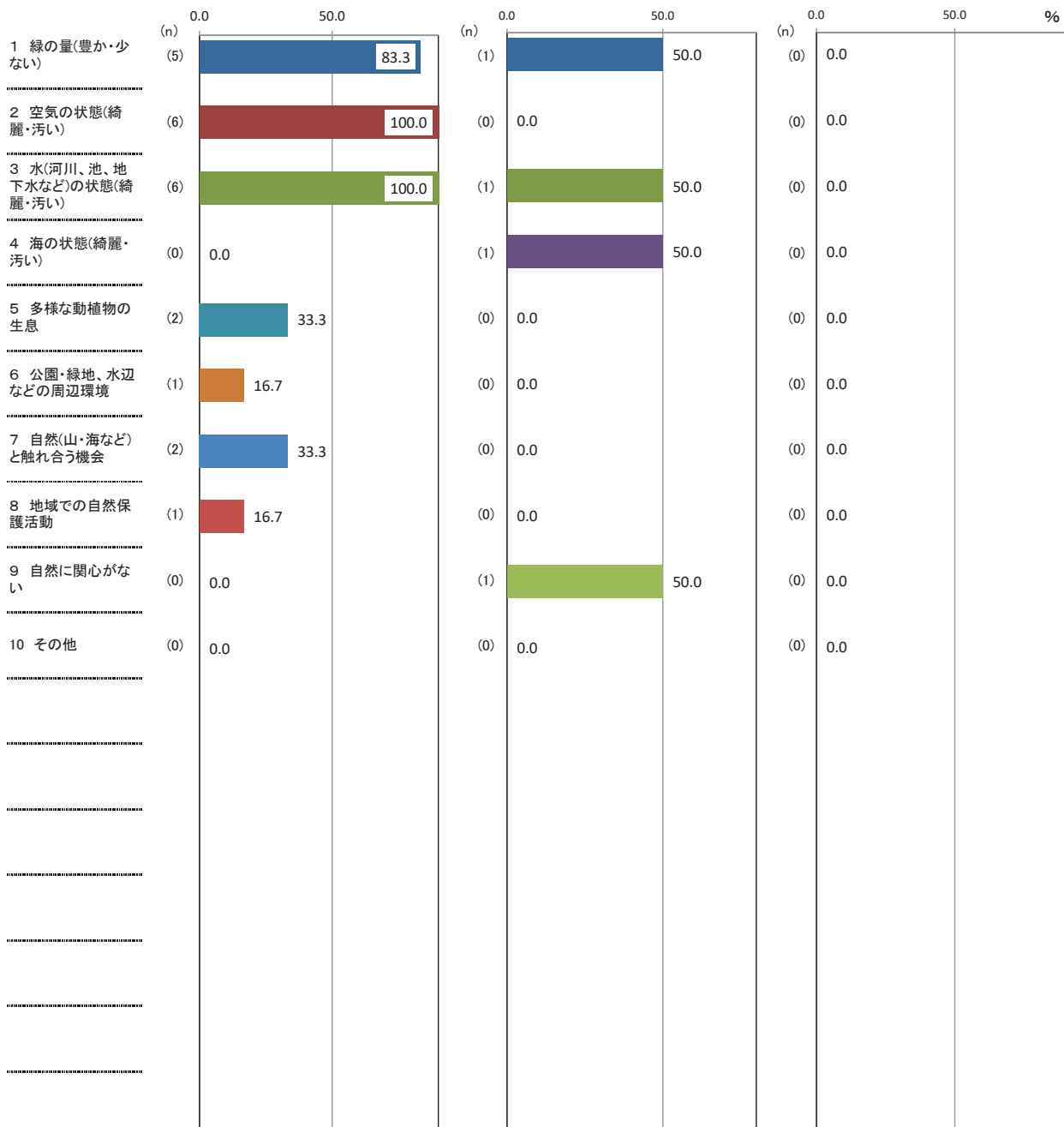
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=38人)	106	30	24	15	6	7	5	14	5	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=3人)	5	2	0	1	0	0	1	1	0	0	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=1人)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<家族従業者>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (23)		②「どちらともいえない」の回答 (4)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (0)	
	6 人		2 人		0 人	
1	2 空気の状態(綺麗・汚い) (6)	1位	1 緑の量(豊か・少ない) (1)	1位		
2	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (6)	1位	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (1)	1位		
3	1 緑の量(豊か・少ない) (5)		4 海の状態(綺麗・汚い) (1)	1位		
			9 自然に関心がない (1)	1位		

()内の数字は件数。



【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<家族従業者>

区分	計	(%)										
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他	
①「感じる・やや感じる」		83.3	100.0	100.0		0.0	33.3	16.7	33.3	16.7	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

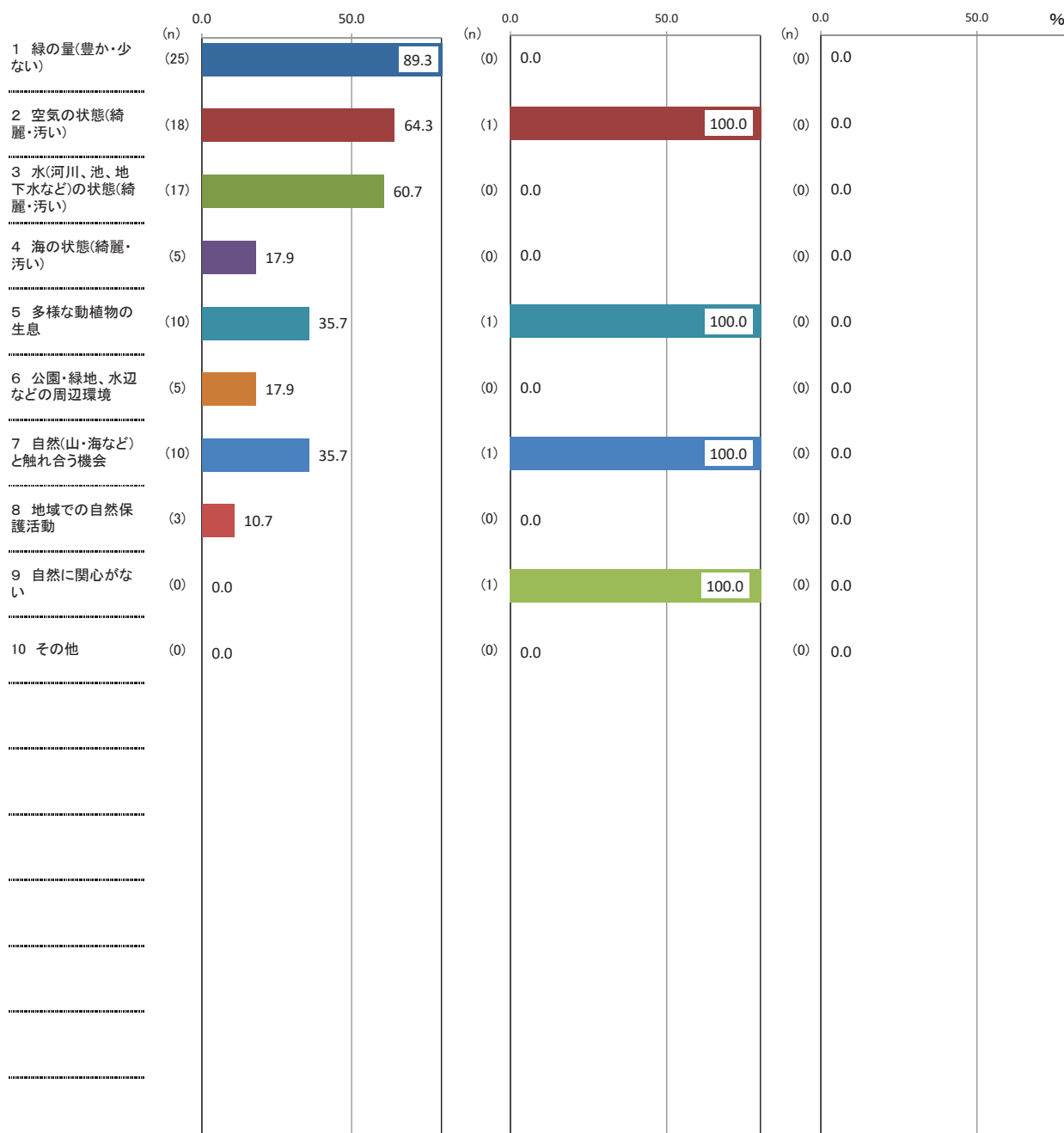
区分	計	(件)										
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他	
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=6人)	23	5	6	6	0	2	1	2	1	0	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=2人)	4	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=0人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」＜会社役員・団体役員＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (93)		②「どちらともいえない」の回答 (4)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (0)	
	28 人		1 人		0 人	
1	1 緑の量(豊か・少ない)	(25)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	(1)		
2	2 空気の状態(綺麗・汚い)	(18)	5 多様な動植物の生息	1位 (1)		
3	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い)	(17)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	1位 (1)		
			9 自然に関心がない	1位 (1)		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<会社役員・団体役員>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		89.3	64.3	60.7	17.9	35.7	17.9	35.7	10.7	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

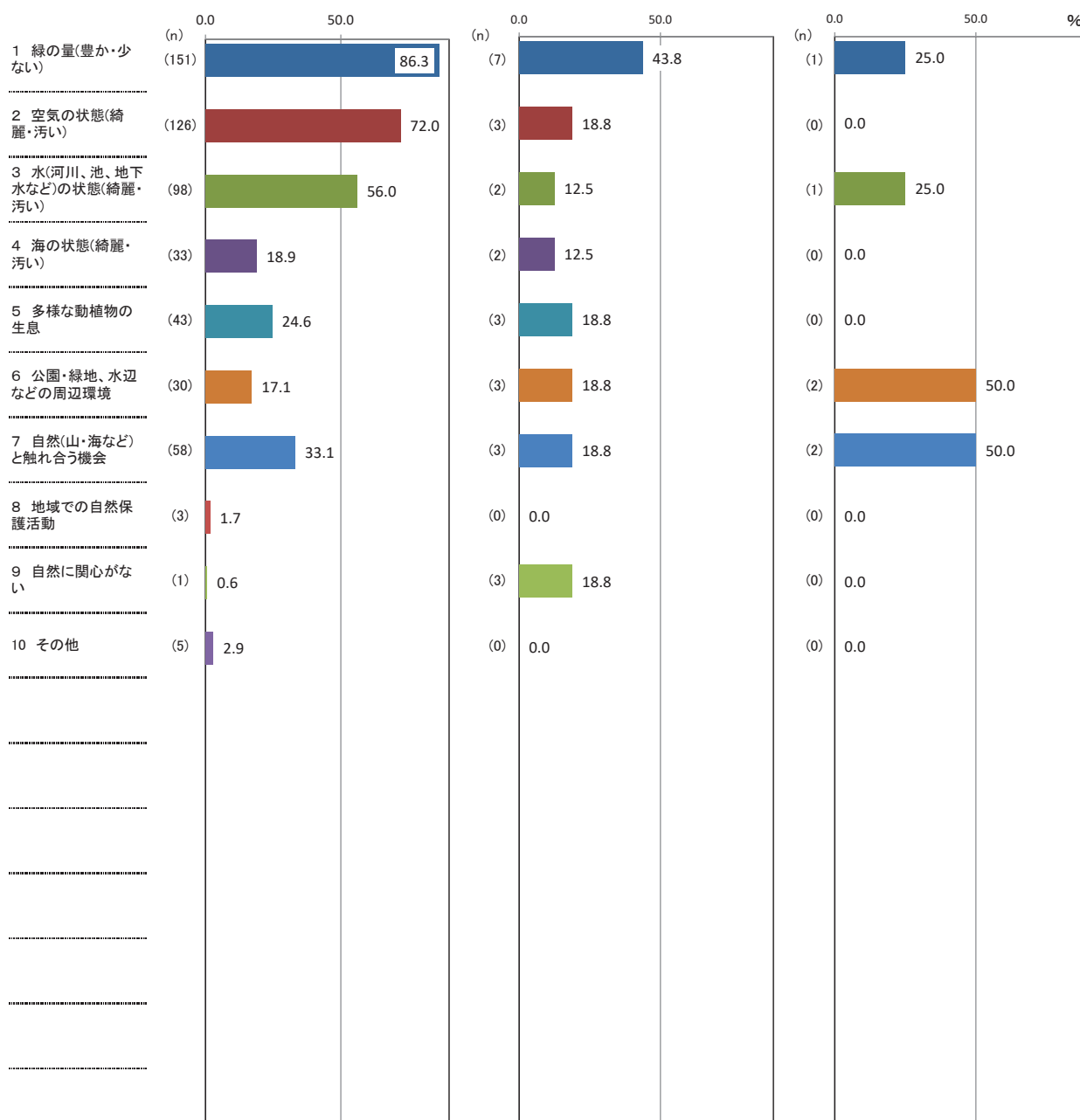
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=28人)	93	25	18	17	5	10	5	10	3	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=1人)	4	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=0人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<常用雇用者>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (548)		②「どちらともいえない」の回答 (26)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (6)	
	175 人		16 人		4 人	
1	1 緑の量(豊か・少ない)	(151)	1 緑の量(豊か・少ない)	(7)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	(2)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い)	(126)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	(3)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	(2)
3	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	(98)	5 多様な動植物の生息	(3)	1 緑の量(豊か・少ない)	(1)
			6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	(3)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	(1)
			7 自然(山・海など)と触れ合う機会	(3)		
			9 自然に関心がない	(3)		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<常用雇用者>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		86.3	72.0	56.0	18.9	24.6	17.1	33.1	1.7	0.6	2.9
②「どちらともいえない」		43.8	18.8	12.5	12.5	18.8	18.8	18.8	0.0	18.8	0.0
③「あまり感じない・感じない」		25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0

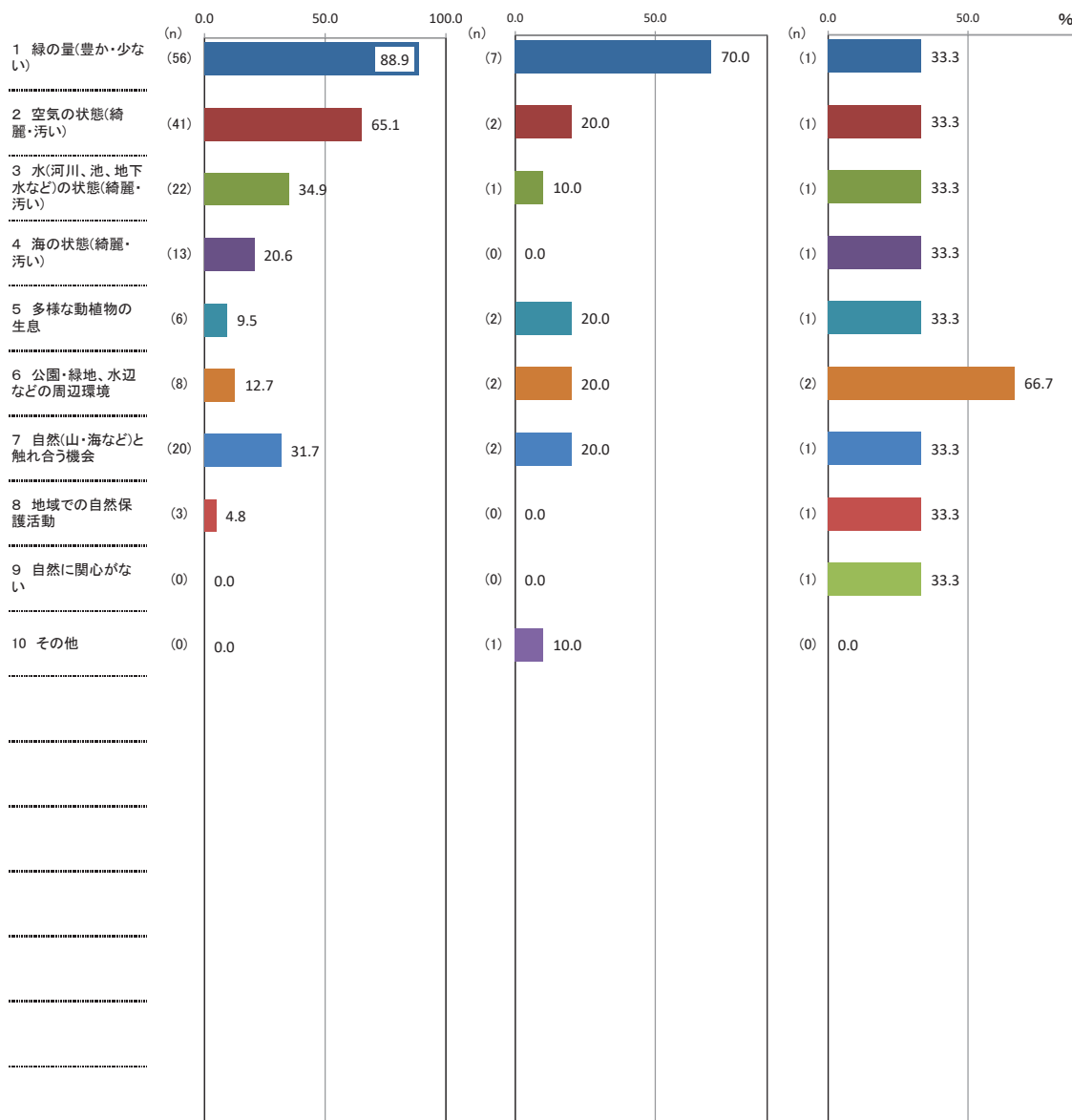
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=175人)	548	151	126	98	33	43	30	58	3	1	5
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=16人)	26	7	3	2	2	3	3	3	0	3	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=4人)	6	1	0	1	0	0	2	2	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<臨時雇用者>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (169)		②「どちらともいえない」の回答 (17)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (10)	
	63 人		10 人		3 人	
1	1 緑の量(豊か・少ない)	(56)	1 緑の量(豊か・少ない)	(7)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	(2)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い)	(41)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	(2)	1 緑の量(豊か・少ない)	(1)
3	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	(22)	5 多様な動植物の生息	(2)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	(1)
			6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	(2)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	(1)
			7 自然(山・海など)と触れ合う機会	(2)	4 海の状態(綺麗・汚い)	(1)
					5 多様な動植物の生息	(1)
					7 自然(山・海など)と触れ合う機会	(1)
					8 地域での自然保護活動	(1)
					9 自然に関心がない	(1)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<臨時雇用者>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		88.9	65.1	34.9	20.6	9.5	12.7	31.7	4.8	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		70.0	20.0	10.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	10.0
③「あまり感じない・感じない」		33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0

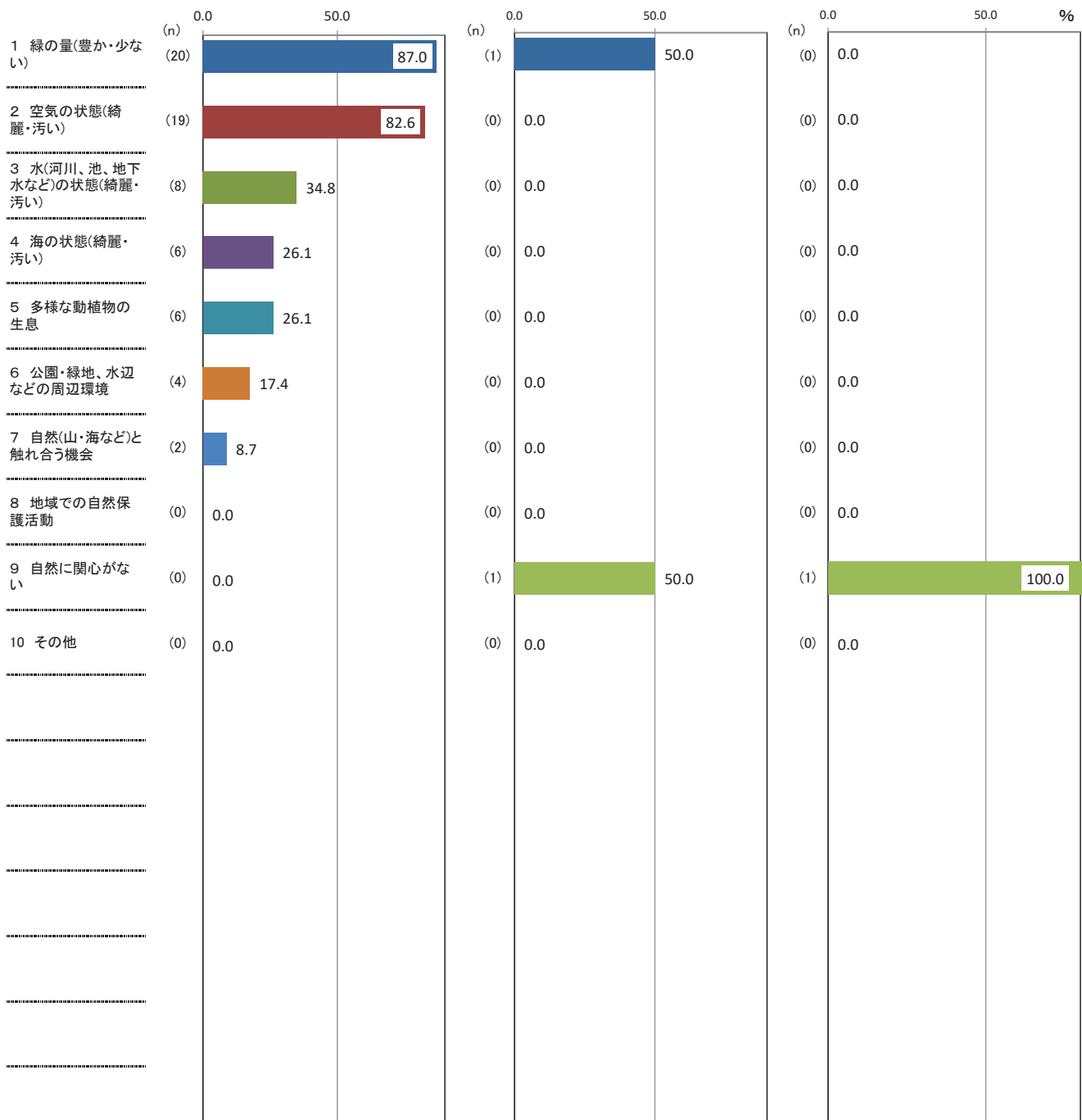
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=63人)	169	56	41	22	13	6	8	20	3	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=10人)	17	7	2	1	0	2	2	2	0	0	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=3人)	10	1	1	1	1	1	2	1	1	1	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<学生+その他>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (65) 23 人	②「どちらともいえない」の回答 (2) 2 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (1) 1 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (20)	1 緑の量(豊か・少ない) (1)	9 自然に関心がない (1)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (19)	9 自然に関心がない (1)	
3	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (8)		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<学生+その他>

区分	計	1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		87.0	82.6	34.8	26.1	26.1	17.4	8.7	0.0	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

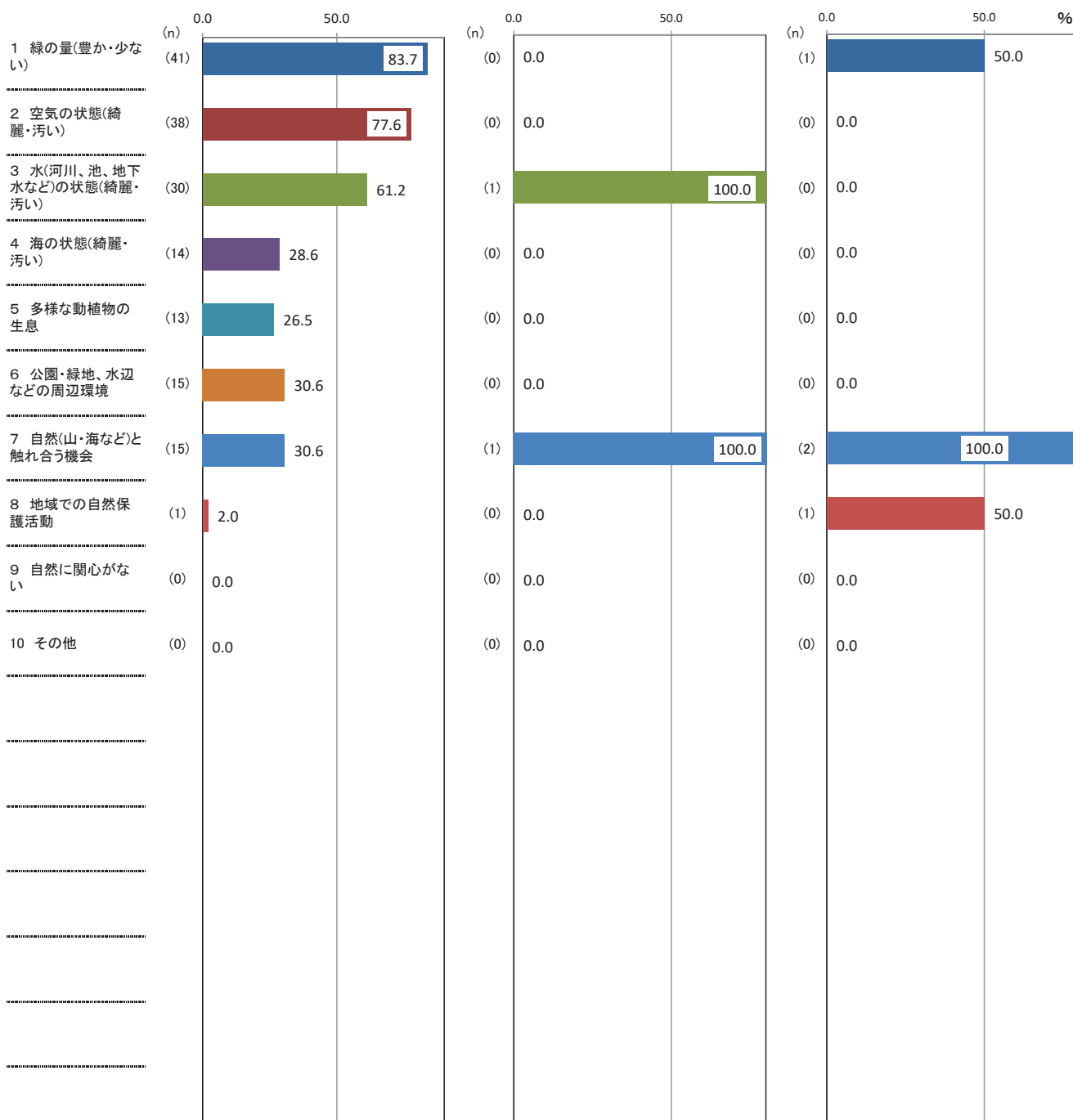
区分	計	1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=23人)	65	20	19	8	6	6	4	2	0	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=2人)	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=1人)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<専業主婦・主夫>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (167) 49 人	②「どちらともいえない」の回答 (2) 1 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (4) 2 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (41)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (1)	7 自然(山・海などと触れ合う機会) (2)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (38)	7 自然(山・海などと触れ合う機会) (1)	1 緑の量(豊か・少ない) (1)
3	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (30)		8 地域での自然保護活動 (1)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<専業主婦・主夫>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		83.7	77.6	61.2	28.6	26.5	30.6	30.6	2.0	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	50.0	0.0	0.0

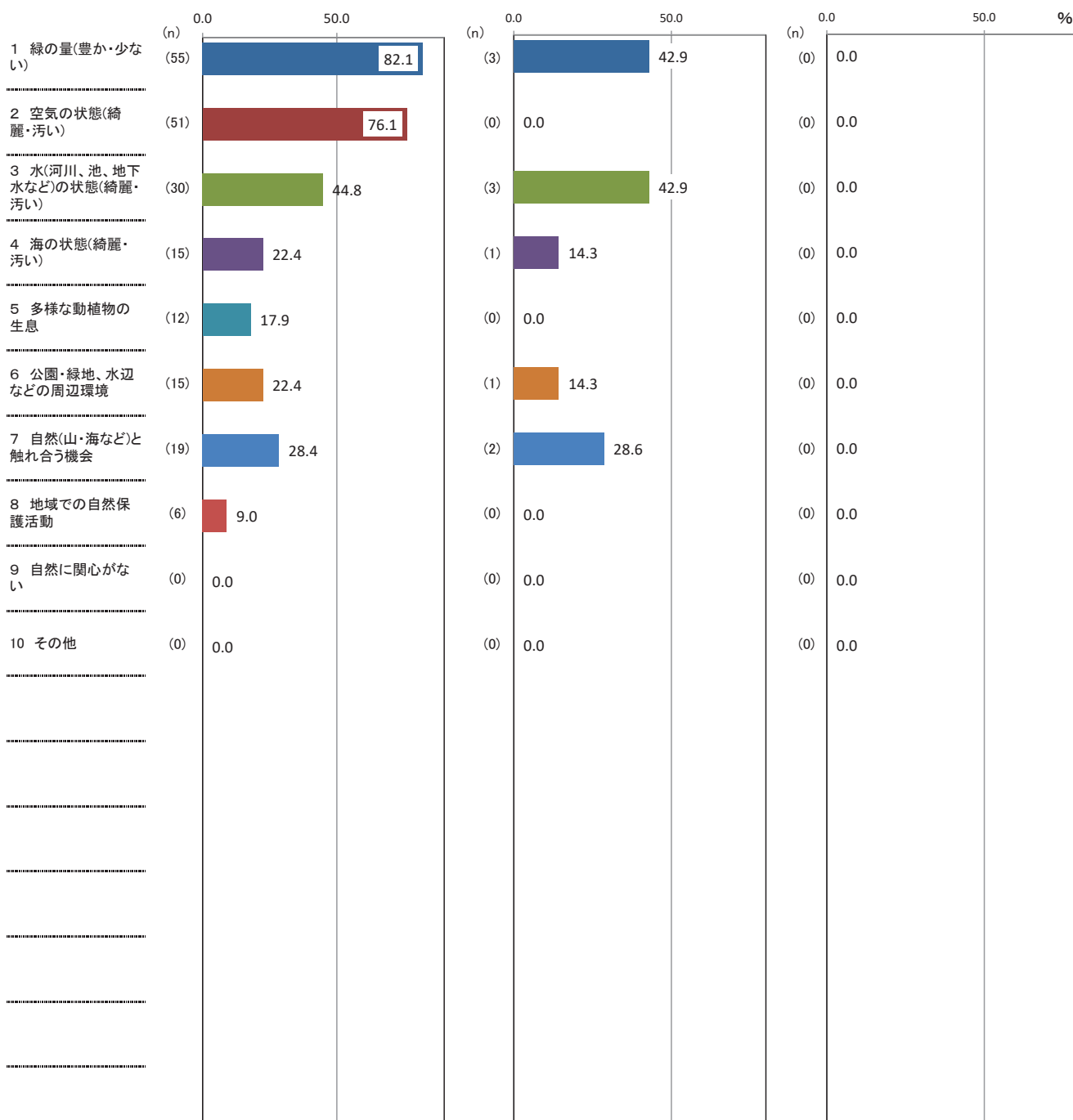
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=49人)	167	41	38	30	14	13	15	15	1	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=1人)	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=2人)	4	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<60歳以上の無職>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (203) 67 人	②「どちらともいえない」の回答 (10) 7 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (0) 1 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (55)	1 緑の量(豊か・少ない) (3)	
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (51)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (3) 1位	
3	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (30)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (2)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<60歳以上の無職>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		82.1	76.1	44.8	22.4	17.9	22.4	28.4	9.0	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		42.9	0.0	42.9	14.3	0.0	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

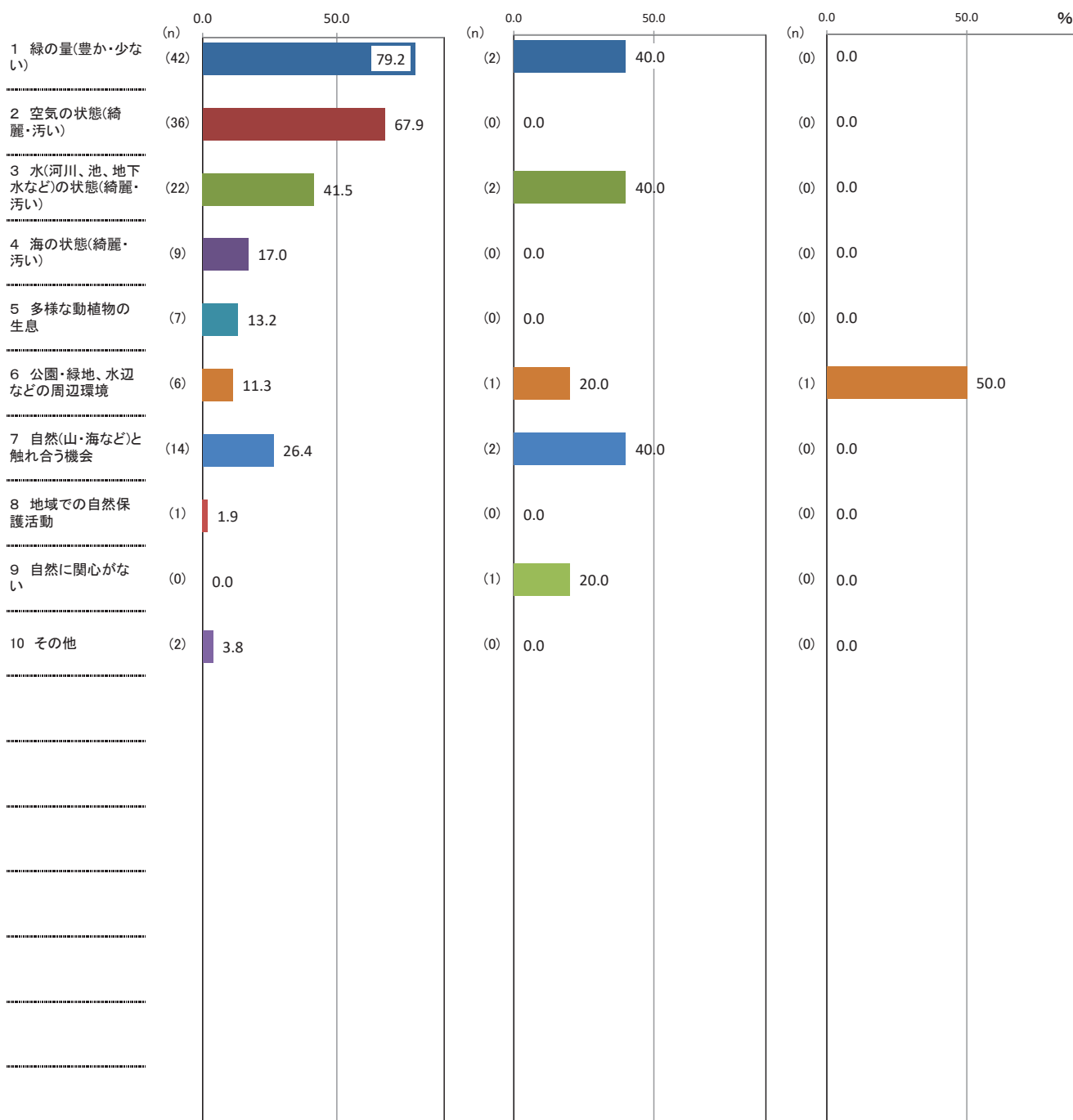
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=67人)	203	55	51	30	15	12	15	19	6	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=7人)	10	3	0	3	1	0	1	2	0	0	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=1人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<ひとり暮らし>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (139) 53 人	②「どちらともいえない」の回答 (8) 5 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (1) 2 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (42)	1 緑の量(豊か・少ない) (2)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (1)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (36)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (2)	
3	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (22)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (2)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

くひと暮らし>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		79.2	67.9	41.5	17.0	13.2	11.3	26.4	1.9	0.0	3.8
②「どちらともいえない」		40.0	0.0	40.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0

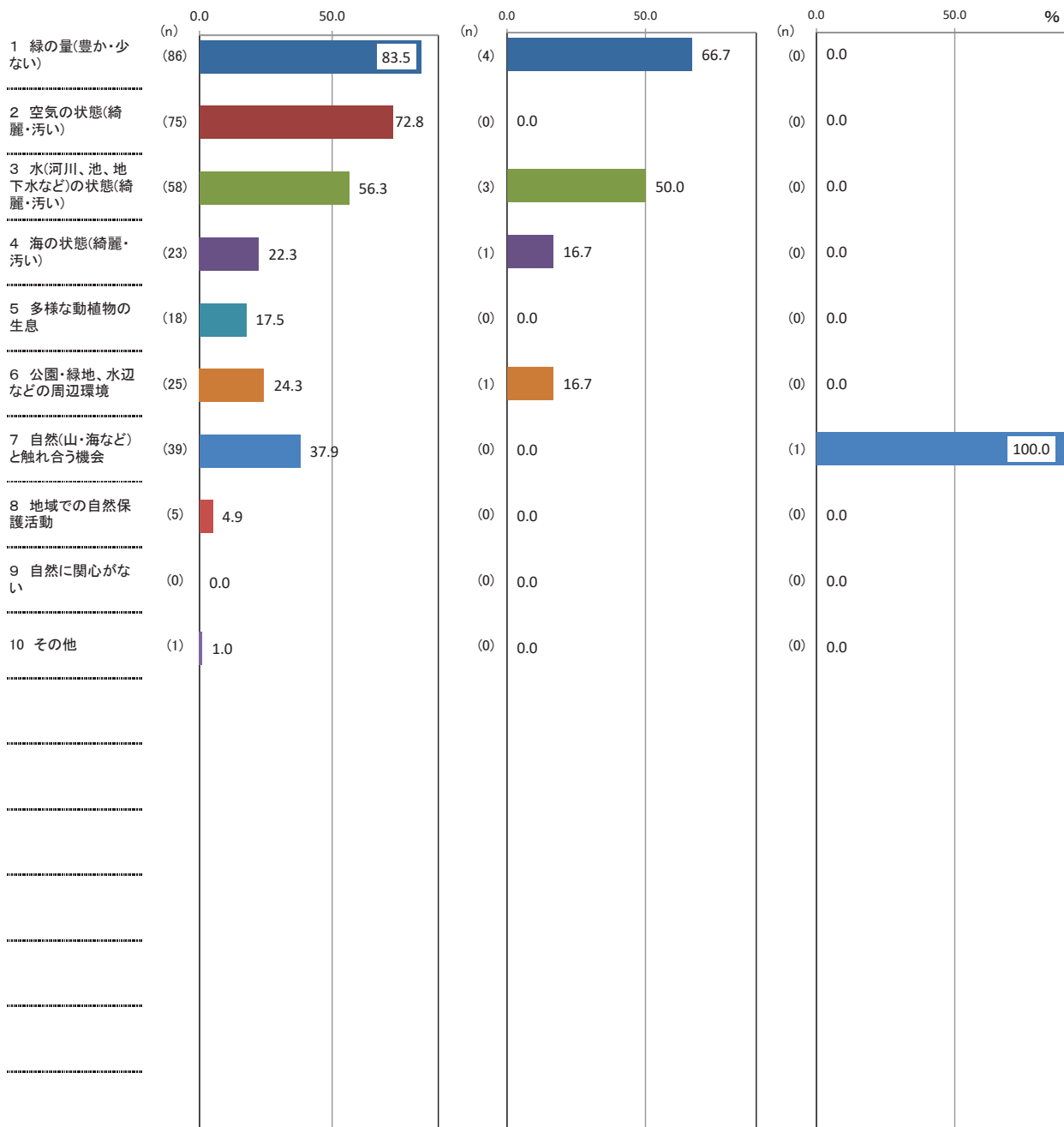
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=53人)	139	42	36	22	9	7	6	14	1	0	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=5人)	8	2	0	2	0	0	1	2	0	1	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=2人)	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<夫婦のみ>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (330) 103 人	②「どちらともいえない」の回答 (9) 6 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (1) 1 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (86)	1 緑の量(豊か・少ない) (4)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (1)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (75)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (3)	
3	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (58)	4 海の状態(綺麗・汚い) (1)	
		6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (1)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<夫婦のみ>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		83.5	72.8	56.3	22.3	17.5	24.3	37.9	4.9	0.0	1.0
②「どちらともいえない」		66.7	0.0	50.0	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

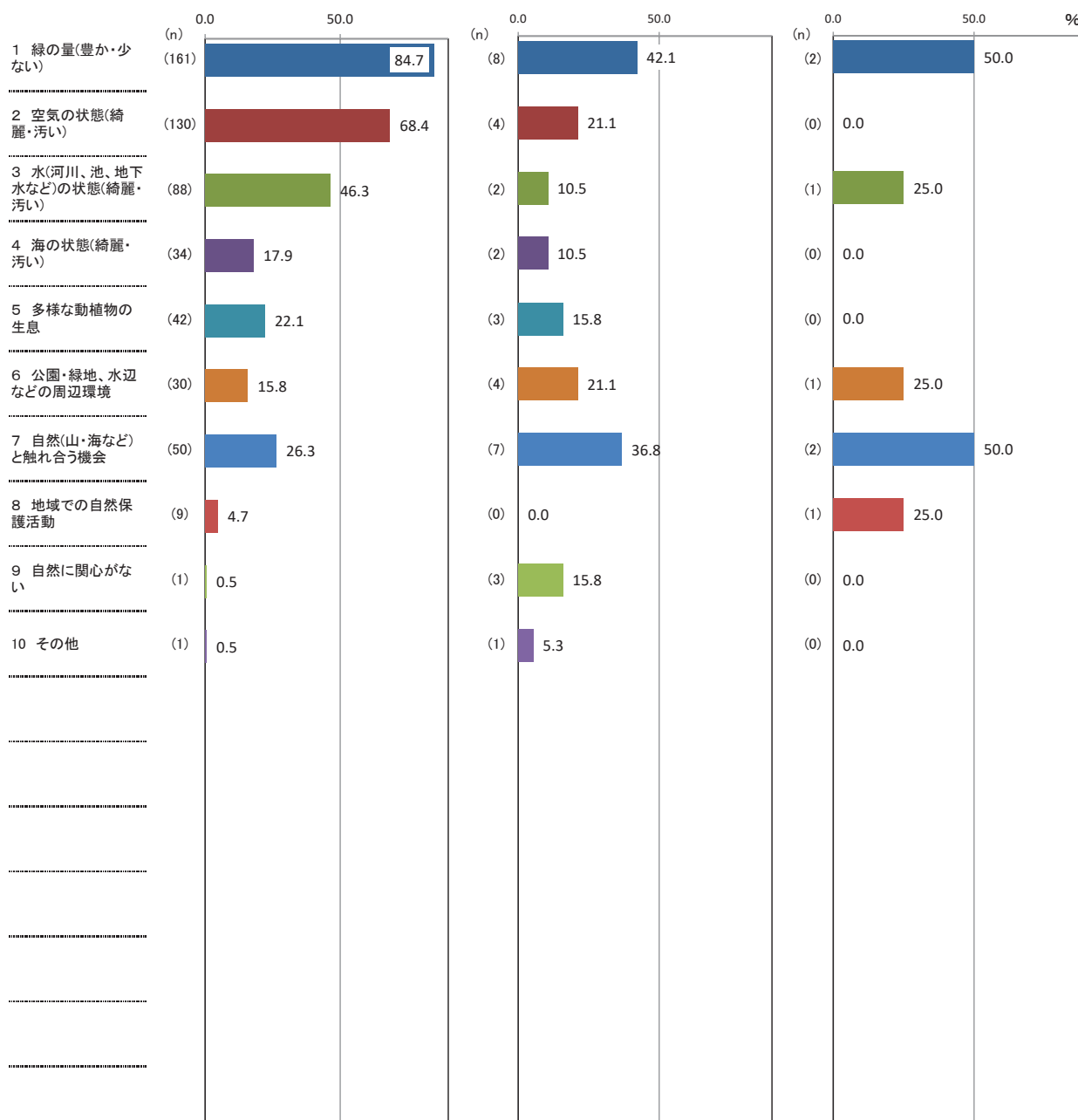
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=103人)	330	86	75	58	23	18	25	39	5	0	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=6人)	9	4	0	3	1	0	1	0	0	0	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=1人)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<2世代世帯>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (546)	②「どちらともいえない」の回答 (34)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (7)
	190 人	19 人	4 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (161)	1 緑の量(豊か・少ない) (8)	1 緑の量(豊か・少ない) (2)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (130)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (7)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (2)
3	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (88)	2 空気の状態(綺麗・汚い) (4)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (1)
		6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (4)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (1)
		8 地域での自然保護活動 (1)	8 地域での自然保護活動 (1)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<2世代世帯>

区分	計	1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		84.7	68.4	46.3	17.9	22.1	15.8	26.3	4.7	0.5	0.5
②「どちらともいえない」		42.1	21.1	10.5	10.5	15.8	21.1	36.8	0.0	15.8	5.3
③「あまり感じない・感じない」		50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0

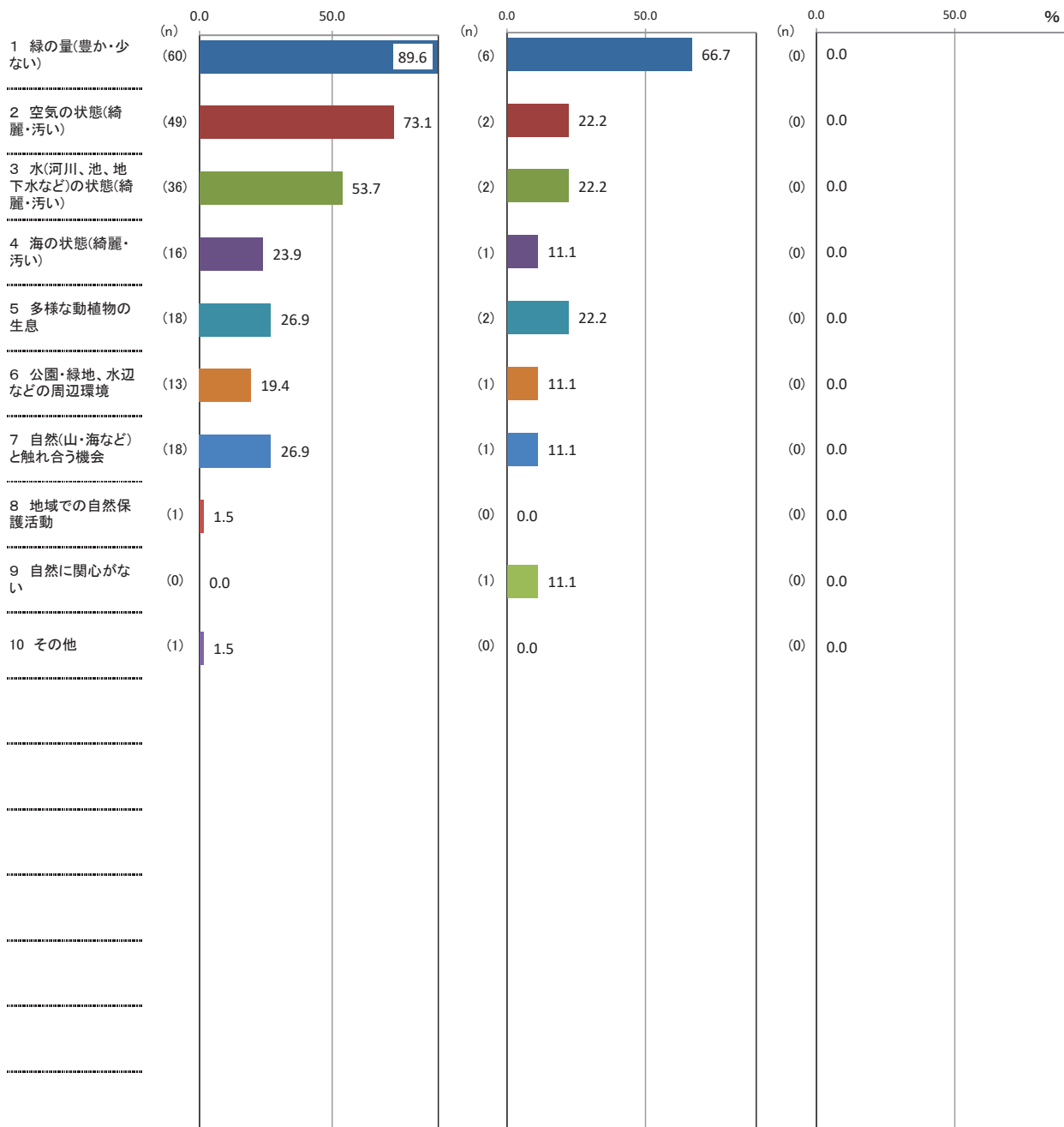
区分	計	1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=190人)	546	161	130	88	34	42	30	50	9	1	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=19人)	34	8	4	2	2	3	4	7	0	3	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=4人)	7	2	0	1	0	0	1	2	1	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<3世代世帯>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (212)		②「どちらともいえない」の回答 (16)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (0)	
	67 人		9 人		0 人	
1	1 緑の量(豊か・少ない)	(60)	1 緑の量(豊か・少ない)	(6)		
2	2 空気の状態(綺麗・汚い)	(49)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	(2)		
3	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い)	(36)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い)	(2)		
			5 多様な動植物の生息	(2)		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<3世代世帯>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		89.6	73.1	53.7	23.9	26.9	19.4	26.9	1.5	0.0	1.5
②「どちらともいえない」		66.7	22.2	22.2	11.1	22.2	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

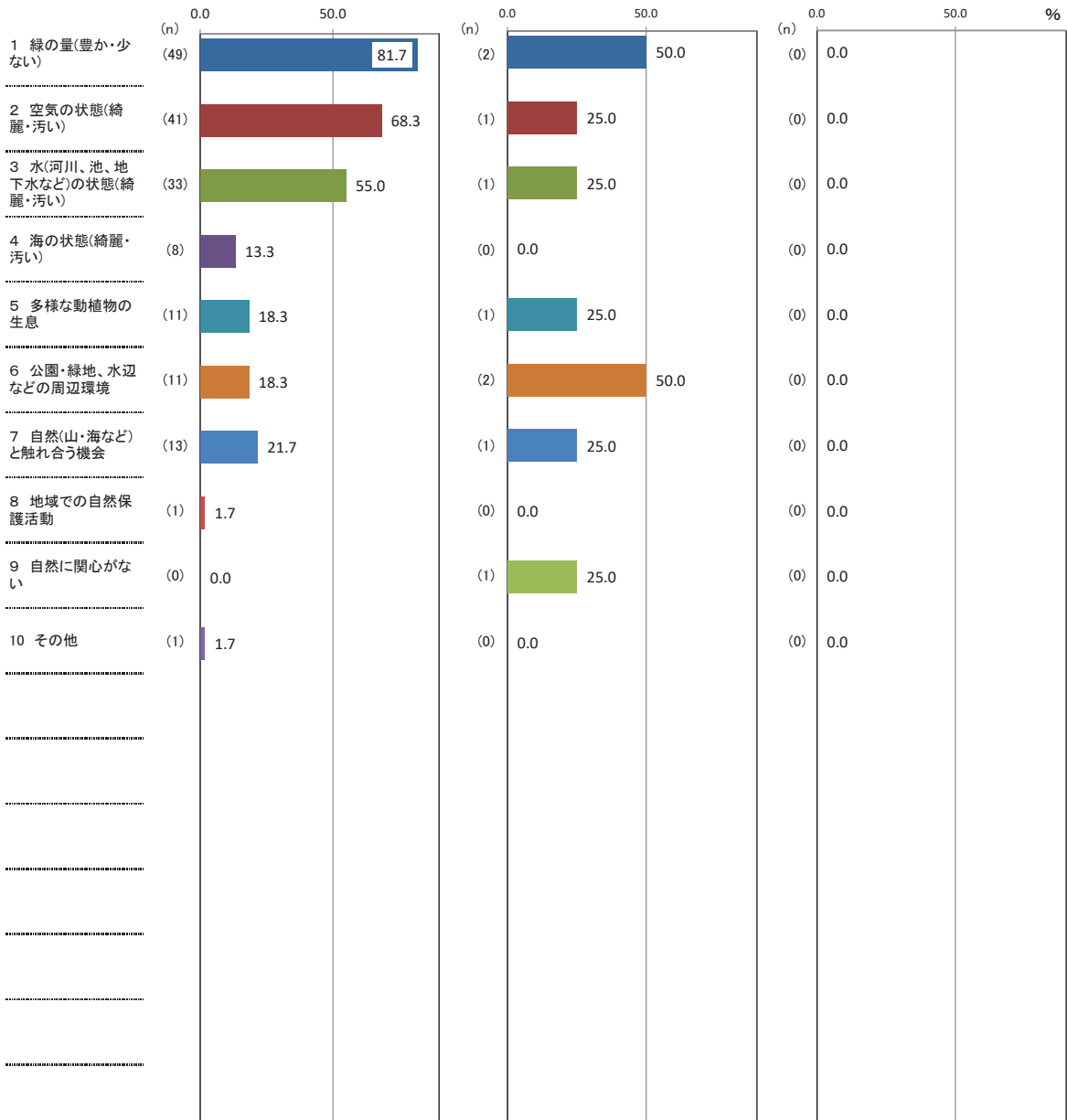
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=67人)	212	60	49	36	16	18	13	18	1	0	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=9人)	16	6	2	2	1	2	1	1	0	1	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=0人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分性別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<子どもの数1人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (168) 60人	②「どちらともいえない」の回答 (9) 4人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (0) 0人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (49)	1 緑の量(豊か・少ない) (2)	
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (41)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (2)	
3	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (33)	2 空気の状態(綺麗・汚い) (1)	
		3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (1)	
		5 多様な動植物の生息 (1)	
		7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (1)	
		9 自然に関心がない (1)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもの数1人>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		81.7	68.3	55.0	13.3	18.3	18.3	21.7	1.7	0.0	1.7
②「どちらともいえない」		50.0	25.0	25.0	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

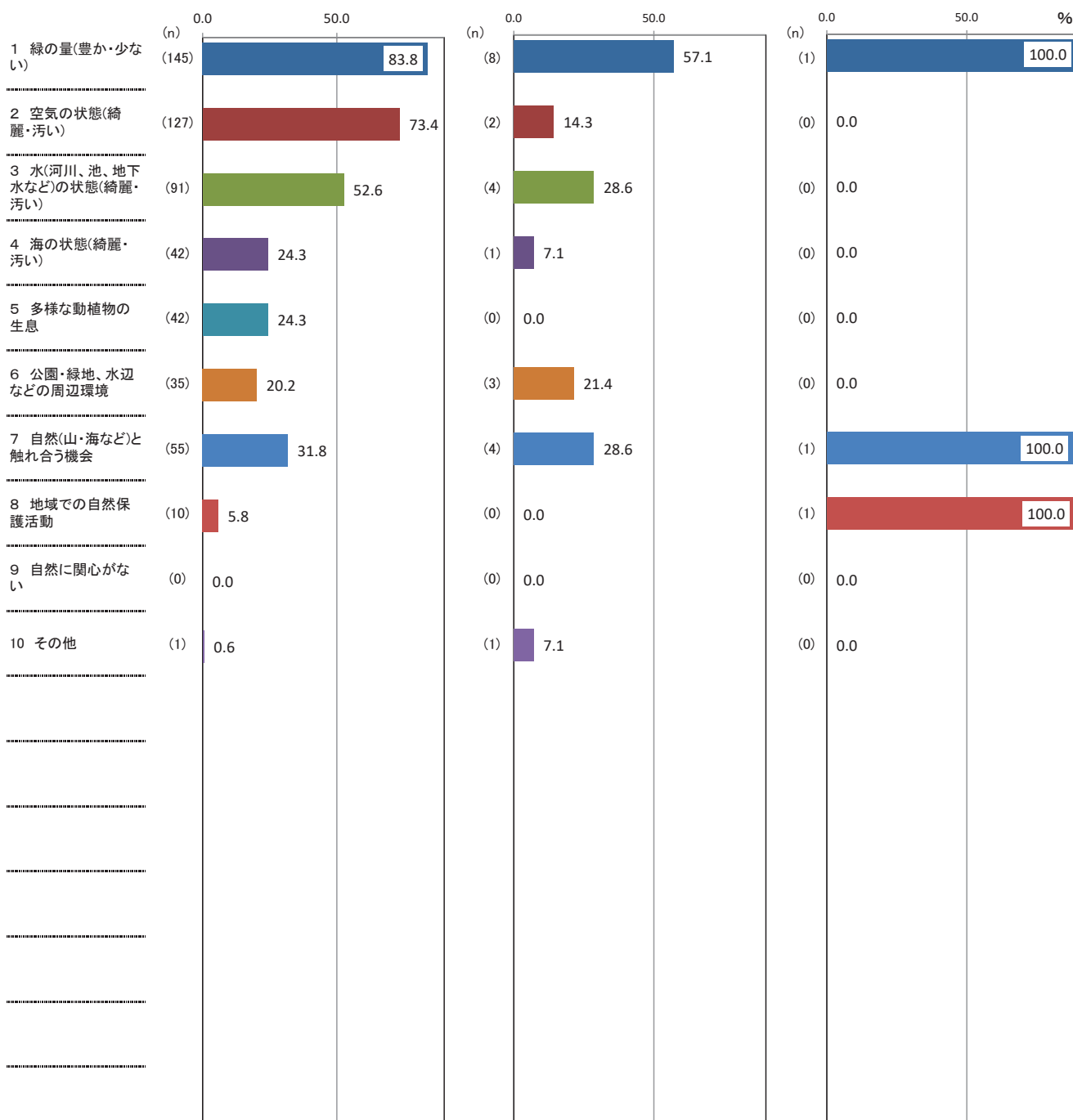
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=60人)	168	49	41	33	8	11	11	13	1	0	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=4人)	9	2	1	1	0	1	2	1	0	1	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=0人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<子どもの数2人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (548) 173 人	②「どちらともいえない」の回答 (23) 14 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (3) 1 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (145)	1 緑の量(豊か・少ない) (8)	1 緑の量(豊か・少ない) (1)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (127)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (4)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (1)
3	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (91)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (4)	8 地域での自然保護活動 (1)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもの数2人>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		83.8	73.4	52.6	24.3	24.3	20.2	31.8	5.8	0.0	0.6
②「どちらともいえない」		57.1	14.3	28.6	7.1	0.0	21.4	28.6	0.0	0.0	7.1
③「あまり感じない・感じない」		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0

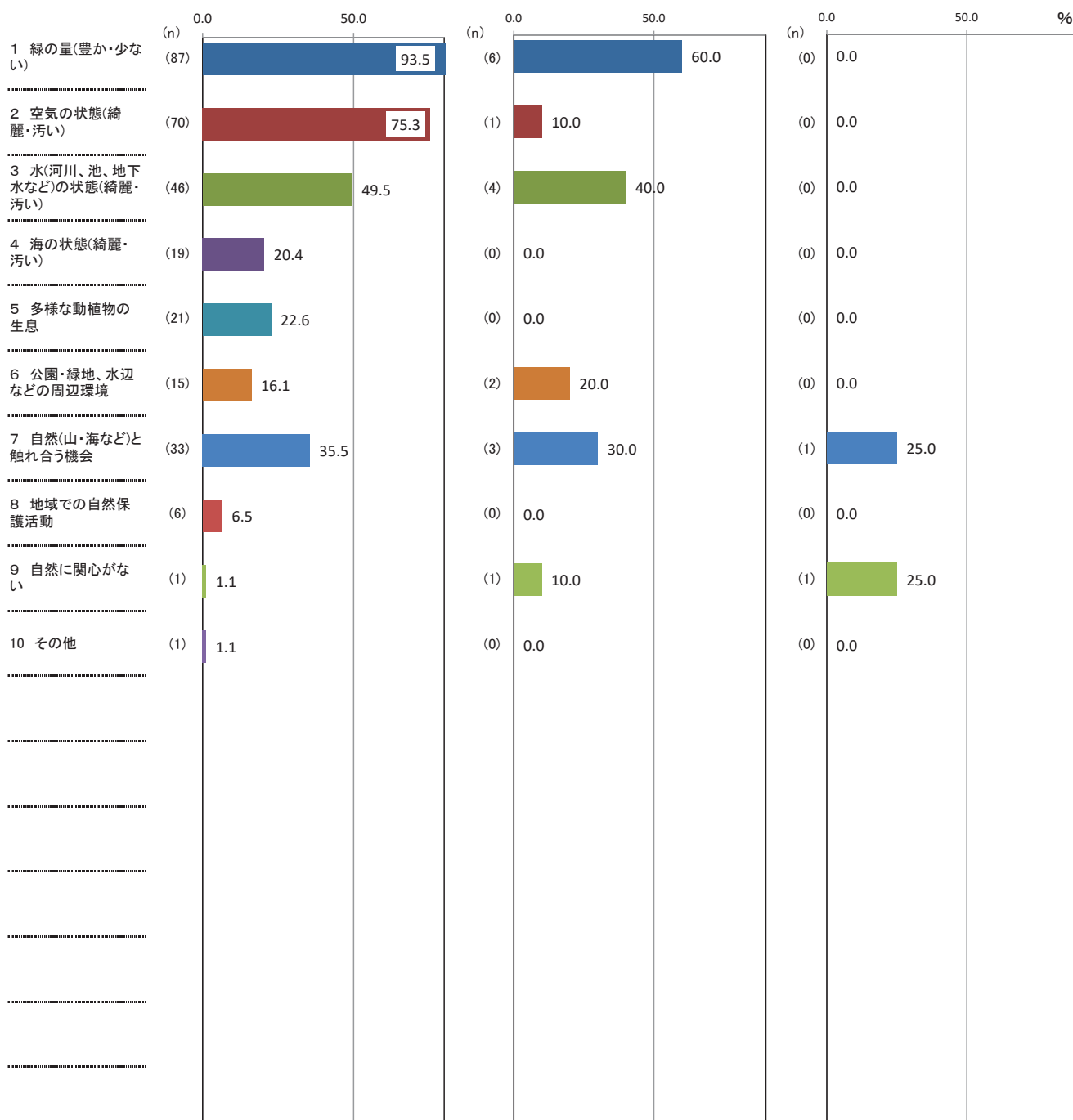
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=173人)	548	145	127	91	42	42	35	55	10	0	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=14人)	23	8	2	4	1	0	3	4	0	0	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=1人)	3	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<子どもの数3人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (299) 93 人	②「どちらともいえない」の回答 (17) 10 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (2) 4 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (87)	1 緑の量(豊か・少ない) (6)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (1)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (70)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (4)	9 自然に関心がない (1)
3	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (46)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (3)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもの数3人>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		93.5	75.3	49.5	20.4	22.6	16.1	35.5	6.5	1.1	1.1
②「どちらともいえない」		60.0	10.0	40.0	0.0	0.0	20.0	30.0	0.0	10.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0

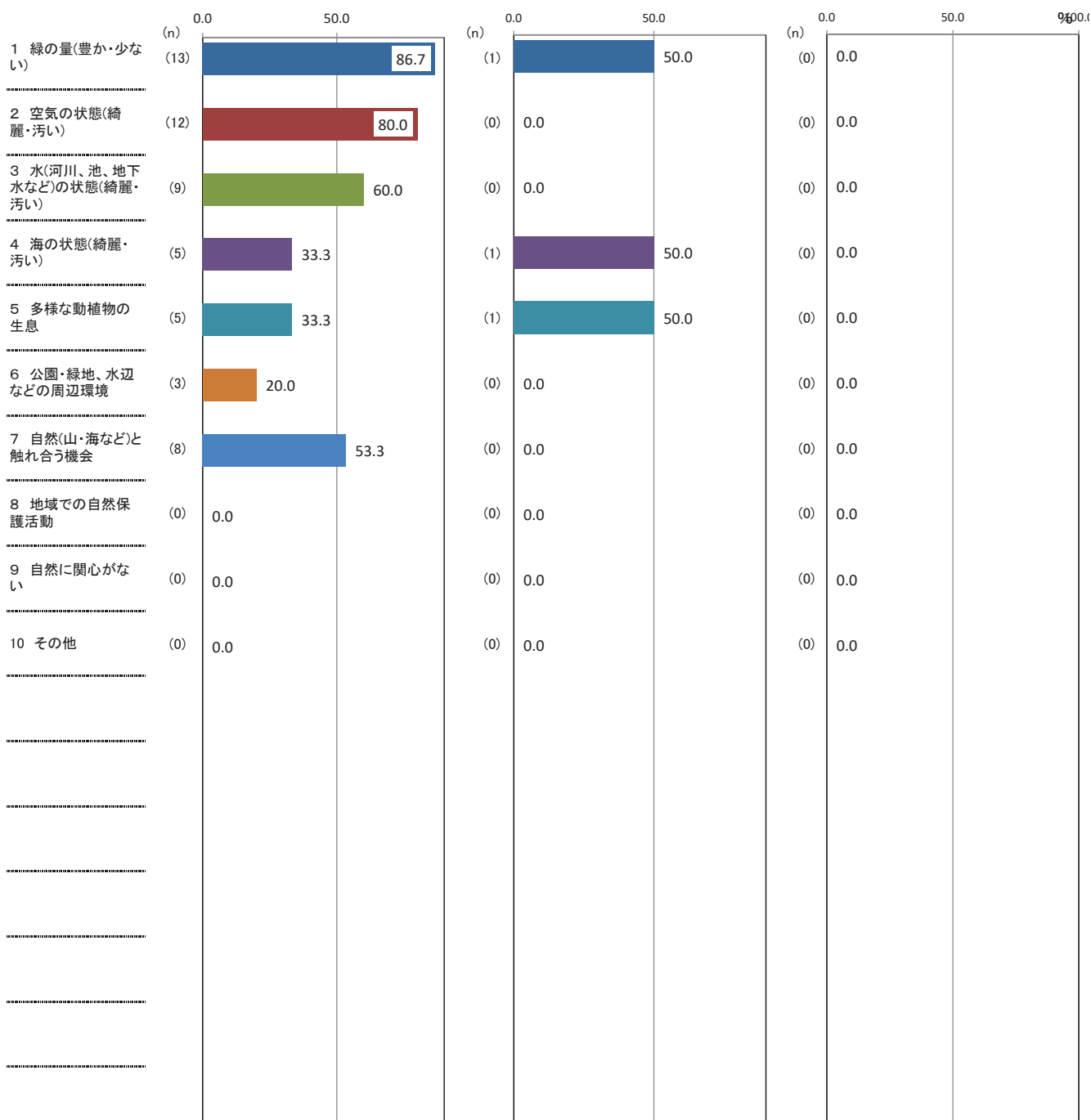
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=93人)	299	87	70	46	19	21	15	33	6	1	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=10人)	17	6	1	4	0	0	2	3	0	1	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=4人)	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<子どもの数4人以上>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (55) 15 人	②「どちらともいえない」の回答 (3) 2 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (0) 0 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (13)	1 緑の量(豊か・少ない) (1)	
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (12)	4 海の状態(綺麗・汚い) (1)	
3	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (9)	5 多様な動植物の生息 (1)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもの数4人以上>

区分	計	(%)								
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない
①「感じる・やや感じる」		86.7	80.0	60.0	33.3	33.3	20.0	53.3	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

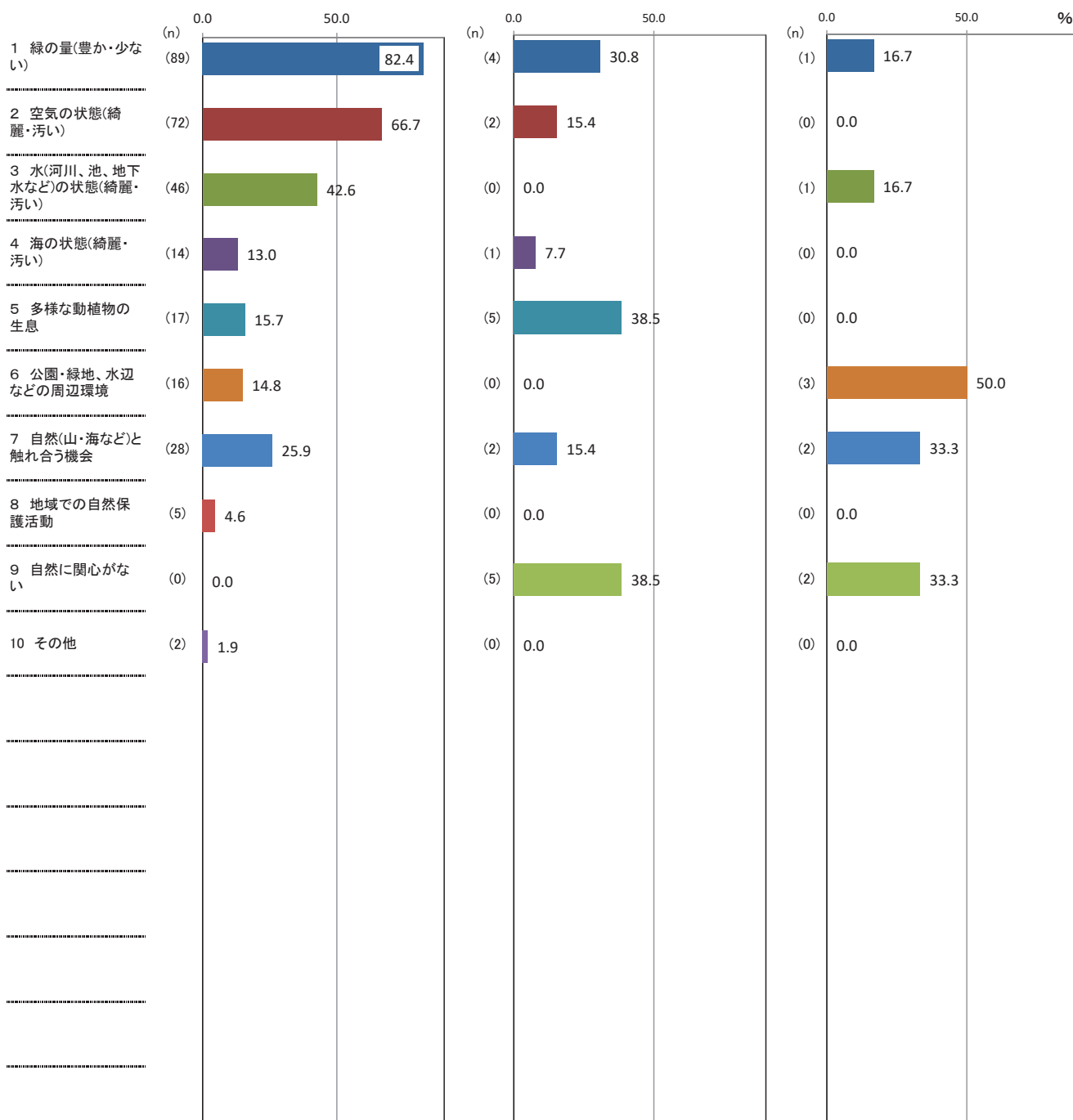
区分	計	(件)								
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=15人)	55	13	12	9	5	5	3	8	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=2人)	3	1	0	0	1	1	0	0	0	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=0人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<子どもはいない>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (289) 108 人	②「どちらともいえない」の回答 (19) 13 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (9) 6 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (89)	5 多様な動植物の生息 (5)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (3)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (72)	9 自然に関心がない (5) 1位	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (2)
3	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (46)	1 緑の量(豊か・少ない) (4)	9 自然に関心がない (2) 1位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもははいない>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		82.4	66.7	42.6	13.0	15.7	14.8	25.9	4.6	0.0	1.9
②「どちらともいえない」		30.8	15.4	0.0	7.7	38.5	0.0	15.4	0.0	38.5	0.0
③「あまり感じない・感じない」		16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	50.0	33.3	0.0	33.3	0.0

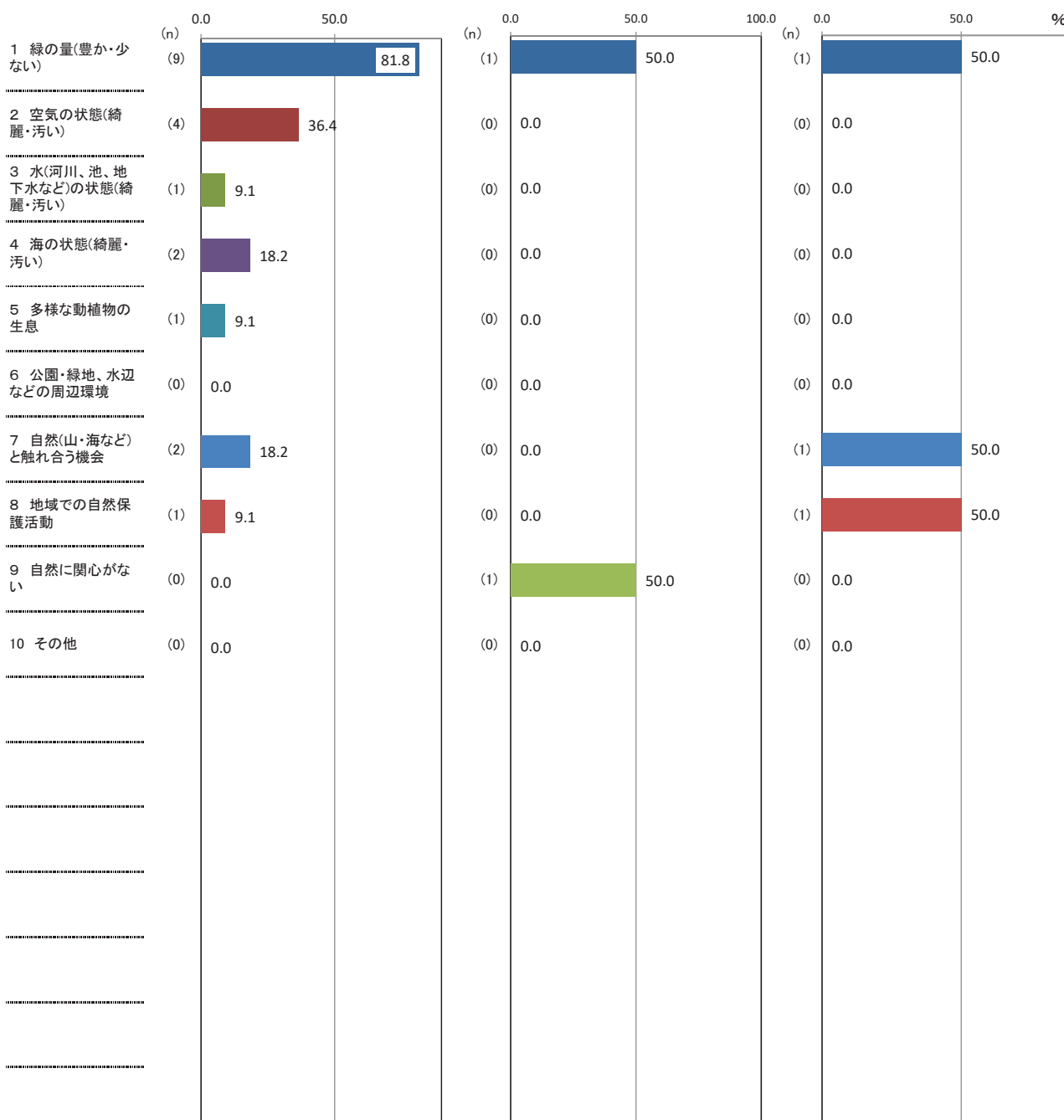
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=108人)	289	89	72	46	14	17	16	28	5	0	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=13人)	19	4	2	0	1	5	0	2	0	5	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=6人)	9	1	0	1	0	0	3	2	0	2	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<居住年数10年未満>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (20) 11 人	②「どちらともいえない」の回答 (2) 2 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (3) 2 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (9)	1 緑の量(豊か・少ない) (1)	1 緑の量(豊か・少ない) (1)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (4)	9 自然に関心がない (1)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (1)
3	4 海の状態(綺麗・汚い) (2)		8 地域での自然保護活動 (1)
	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (2)		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<居住年数10年未満>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		81.8	36.4	9.1	18.2	9.1	0.0	18.2	9.1	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0

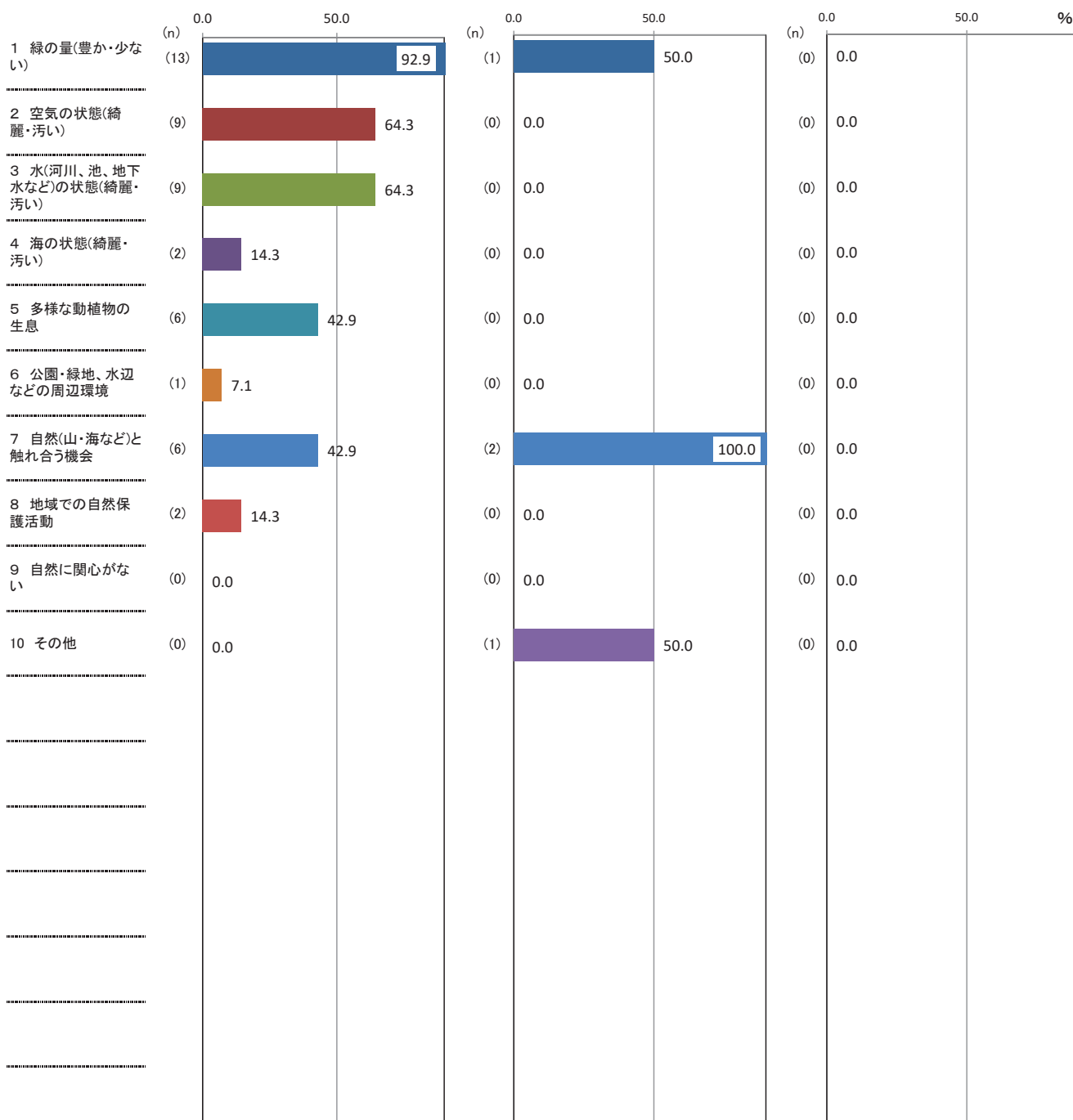
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=11人)	20	9	4	1	2	1	0	2	1	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=2人)	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=2人)	3	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<居住年数10～20年未満>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (48) 14 人	②「どちらともいえない」の回答 (4) 2 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (0) 0 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (13)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (2)	
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (9)	1 緑の量(豊か・少ない) (1)	
3	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (9) 2位	10 その他 (1) 2位	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<居住年数10～20年未満>

区分	計	(%)								
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない
①「感じる・やや感じる」		92.9	64.3	64.3	14.3	42.9	7.1	42.9	14.3	0.0
②「どちらともいえない」		50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	50.0
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

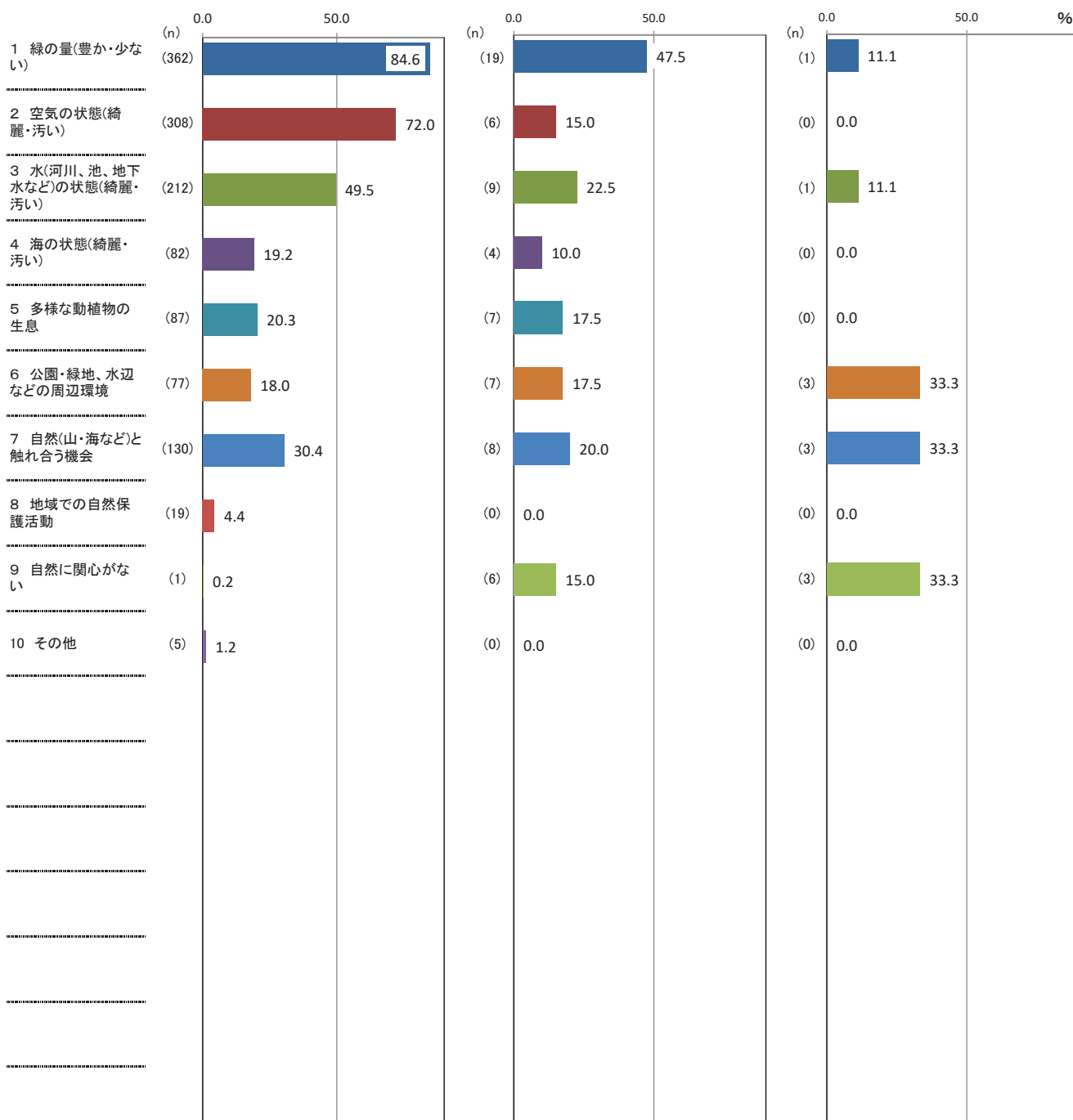
区分	計	(件)								
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=14人)	48	13	9	9	2	6	1	6	2	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=2人)	4	1	0	0	0	0	0	2	0	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=0人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<居住年数20年以上>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (1,283) 428 人	②「どちらともいえない」の回答 (66) 40 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (11) 9 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (362)	1 緑の量(豊か・少ない) (19)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (3)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (308)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (9)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (3) 1位 (3)
3	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (212)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (8)	9 自然に関心がない (3) 1位 (3)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<居住年数20年以上>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		84.6	72.0	49.5	19.2	20.3	18.0	30.4	4.4	0.2	1.2
②「どちらともいえない」		47.5	15.0	22.5	10.0	17.5	17.5	20.0	0.0	15.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0

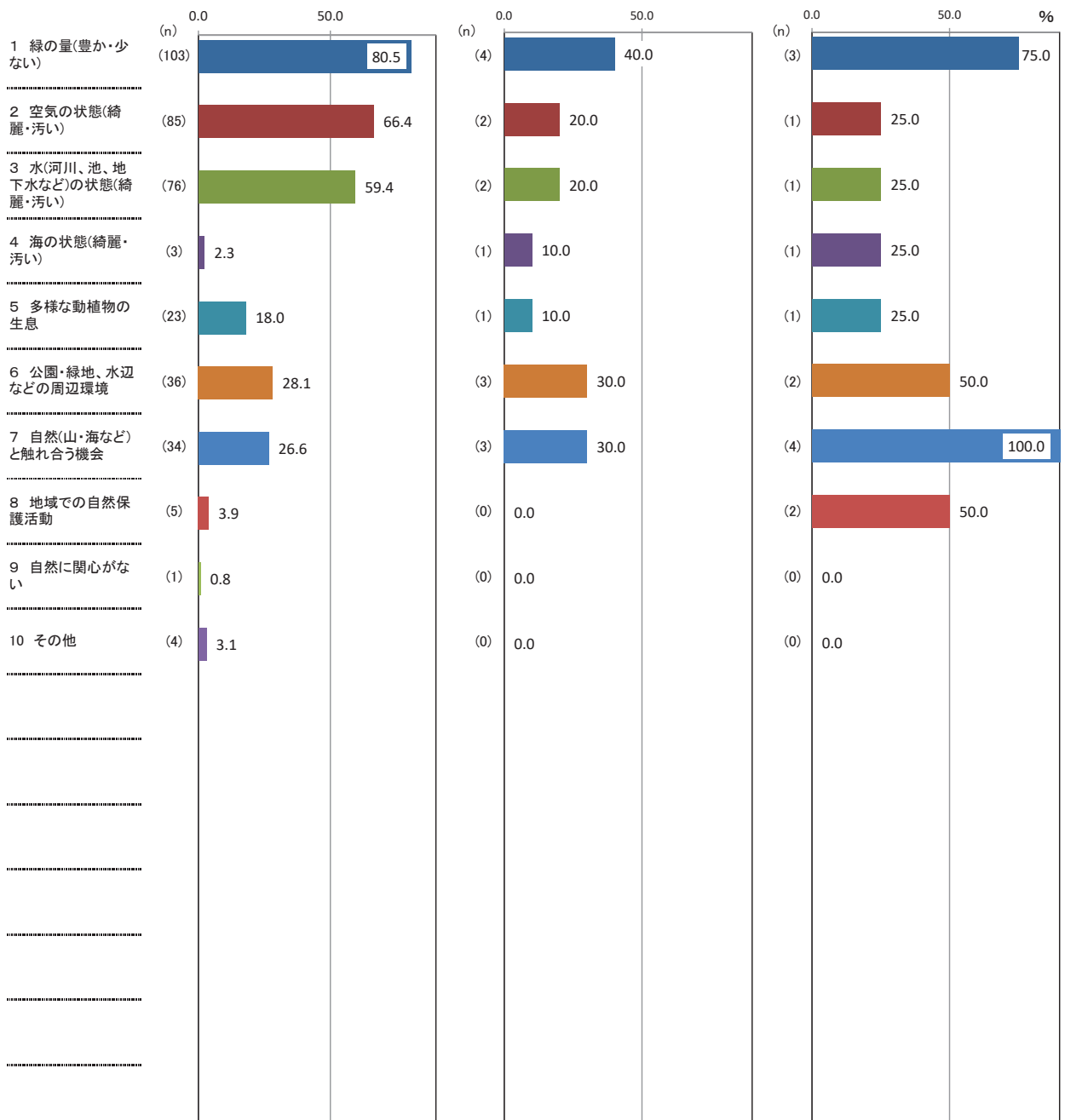
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=428人)	1283	362	308	212	82	87	77	130	19	1	5
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=40人)	66	19	6	9	4	7	7	8	0	6	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=9人)	11	1	0	1	0	0	3	3	0	3	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」＜県央広域振興圏＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (370) 128 人	②「どちらともいえない」の回答 (16) 10 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (15) 4 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (103)	1 緑の量(豊か・少ない) (4)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (4)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (85)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (3)	1 緑の量(豊か・少ない) (3)
3	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (76)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (3)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (2)
			8 地域での自然保護活動 (2)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<県央広域振興圏>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		80.5	66.4	59.4	2.3	18.0	28.1	26.6	3.9	0.8	3.1
②「どちらともいえない」		40.0	20.0	20.0	10.0	10.0	30.0	30.0	0.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		75.0	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0

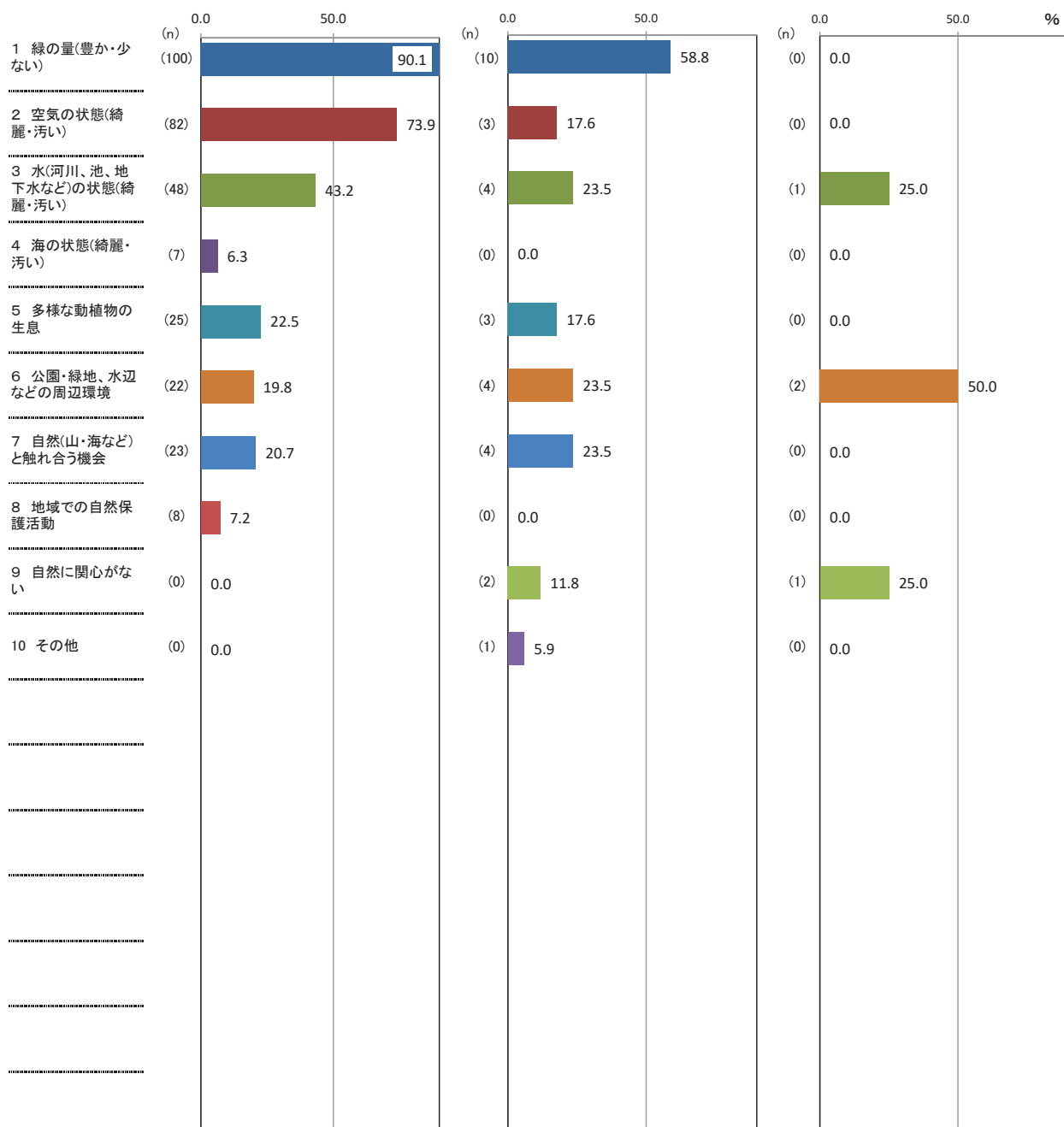
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=128人)	370	103	85	76	3	23	36	34	5	1	4
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=10人)	16	4	2	2	1	1	3	3	0	0	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=4人)	15	3	1	1	1	1	2	4	2	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<県南広域振興圏>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (315)		②「どちらともいえない」の回答 (31)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (4)	
	111 人		17 人		4 人	
1	1 緑の量(豊か・少ない)	(100)	1 緑の量(豊か・少ない)	(10)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	(2)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い)	(82)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い)	(4)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い)	(1)
3	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い)	(48)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	(4)	9 自然に関心がない	(1)
			7 自然(山・海など)と触れ合う機会	(4)		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<県南広域振興圏>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		90.1	73.9	43.2	6.3	22.5	19.8	20.7	7.2	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		58.8	17.6	23.5	0.0	17.6	23.5	23.5	0.0	11.8	5.9
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0

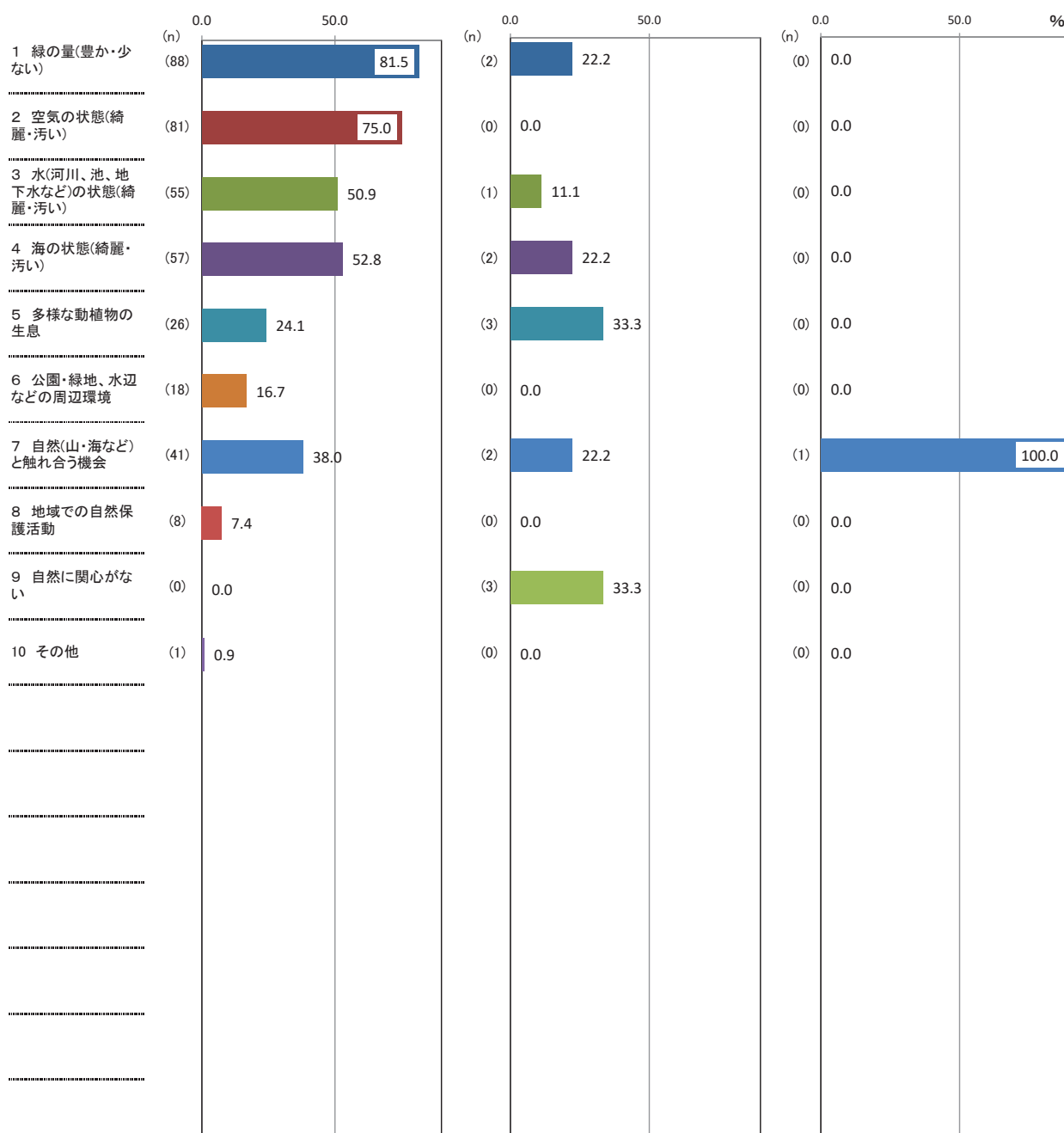
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=111人)	315	100	82	48	7	25	22	23	8	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=17人)	31	10	3	4	0	3	4	4	0	2	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=4人)	4	0	0	1	0	0	2	0	0	1	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<沿岸広域振興圏>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (375)		②「どちらともいえない」の回答 (13)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (1)	
	108 人		9 人		1 人	
1	1 緑の量(豊か・少ない)	(88)	5 多様な動植物の生息	(3)	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	(1)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い)	(81)	9 自然に関心がない	(3)		
3	4 海の状態(綺麗・汚い)	(57)	1 緑の量(豊か・少ない)	(2)		
			4 海の状態(綺麗・汚い)	(2)		
			7 自然(山・海など)と触れ合う機会	(2)		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<沿岸広域振興圏>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		81.5	75.0	50.9	52.8	24.1	16.7	38.0	7.4	0.0	0.9
②「どちらともいえない」		22.2	0.0	11.1	22.2	33.3	0.0	22.2	0.0	33.3	0.0
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

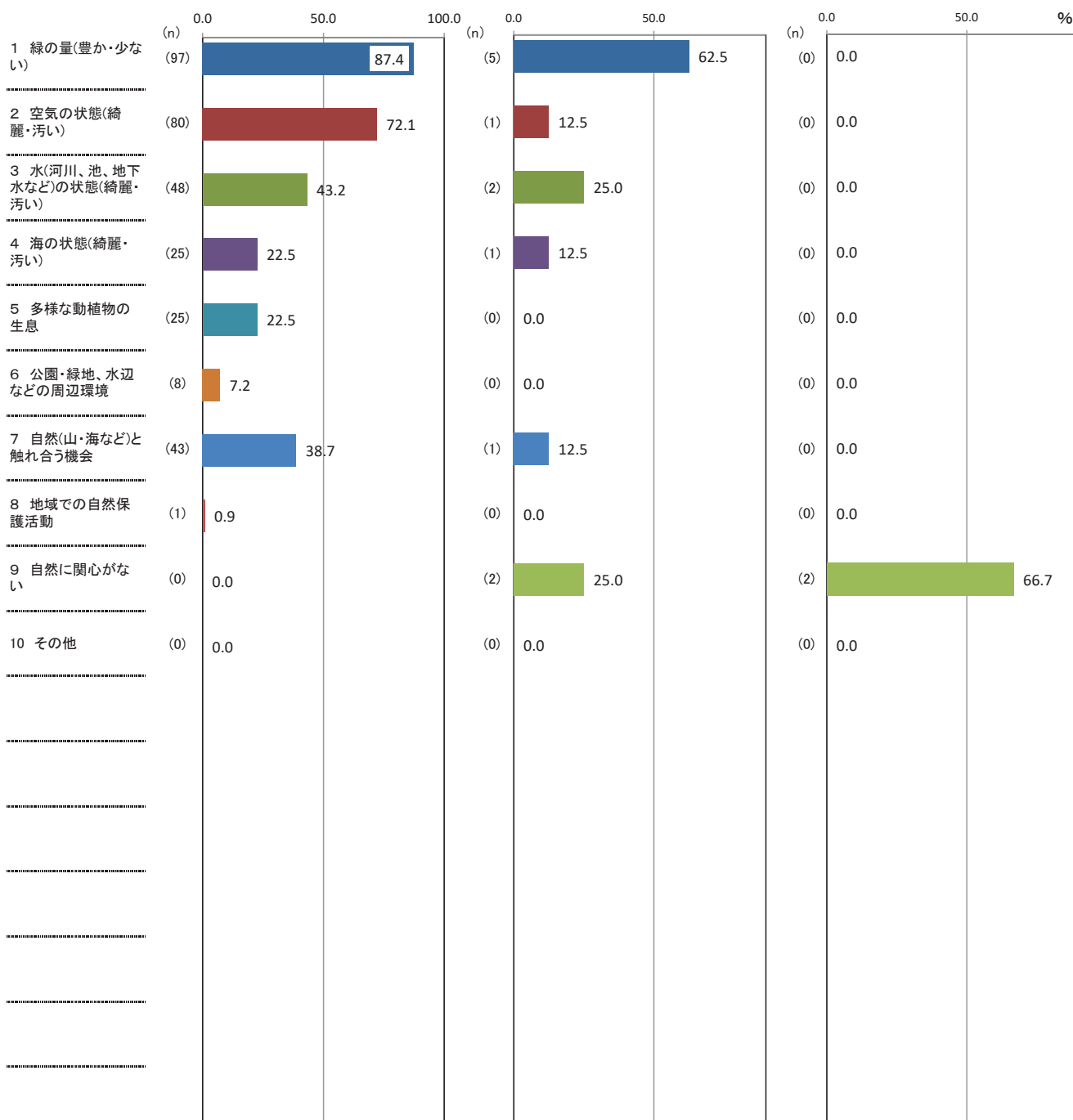
区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=108人)	375	88	81	55	57	26	18	41	8	0	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=9人)	13	2	0	1	2	3	0	2	0	3	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=1人)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」<東北広域振興圏>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (327) 111 人	②「どちらともいえない」の回答 (12) 8 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (2) 3 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (97)	1 緑の量(豊か・少ない) (5)	9 自然に関心がない (2)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (80)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (2)	
3	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い)) (48)	9 自然に関心がない (2)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<県北広域振興圏>

区分	計	(%)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」		87.4	72.1	43.2	22.5	22.5	7.2	38.7	0.9	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		62.5	12.5	25.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	25.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0

区分	計	(件)									
		1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川・池・地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=111人)	327	97	80	48	25	25	8	43	1	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=8人)	12	5	1	2	1	0	0	1	0	2	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=3人)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0

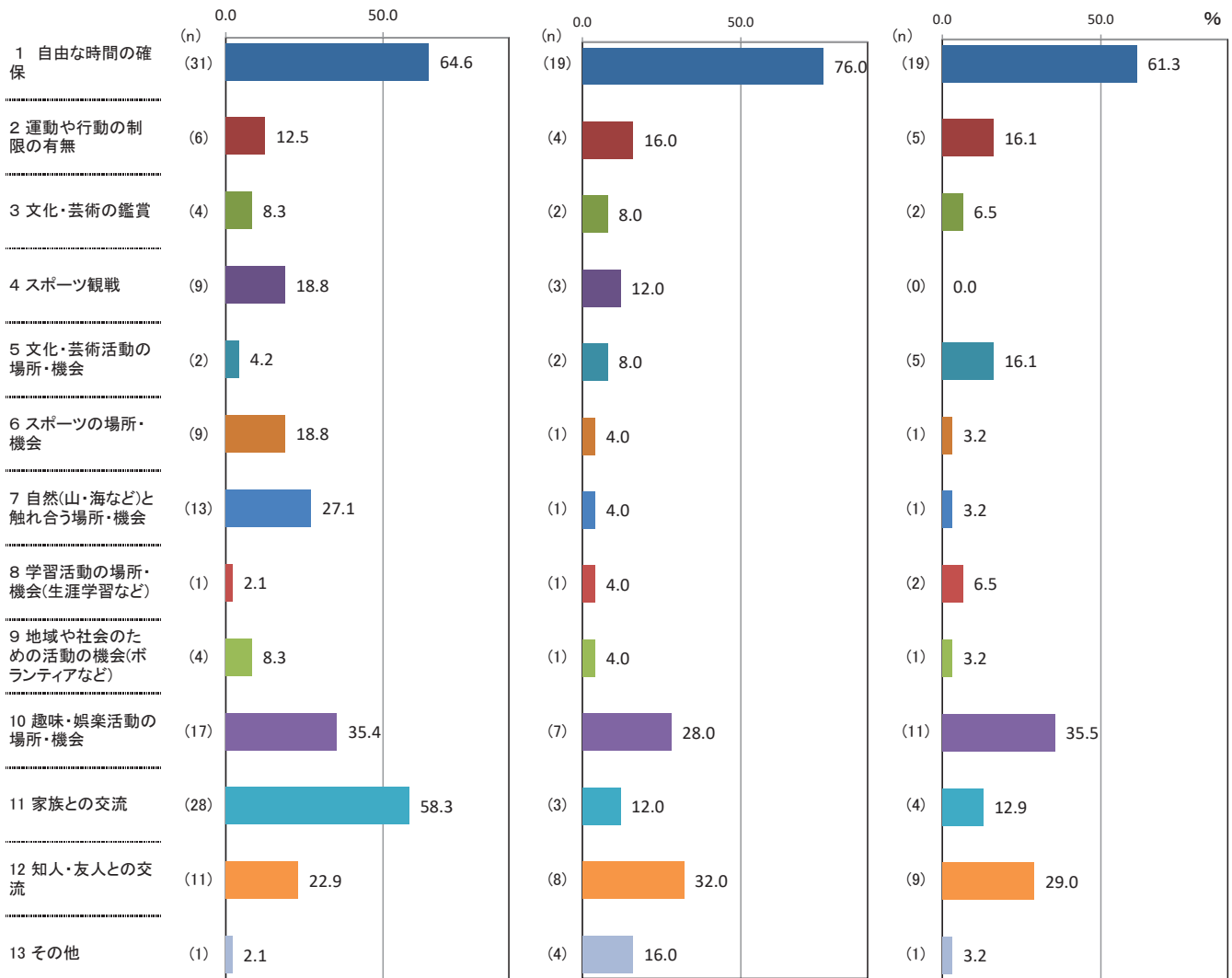
②一貫して低値で推移している属性

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」<40～49歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (136)	②「どちらともいえない」の回答 (56)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (61)
	48 人	25 人	31 人
1	1 自由な時間の確保 (31)	1 自由な時間の確保 (19)	1 自由な時間の確保 (19)
2	11 家族との交流 (28)	12 知人・友人との交流 (8)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (11)
3	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (17)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (7)	12 知人・友人との交流 (9)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<40～49歳>

区分	計	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社宅のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」		64.6	12.5	8.3	18.8	4.2	18.8	27.1	2.1	8.3	35.4	58.3	22.9	2.1
②「どちらともいえない」		76.0	16.0	8.0	12.0	8.0	4.0	4.0	4.0	4.0	28.0	12.0	32.0	16.0
③「あまり感じない・感じない」		61.3	16.1	6.5	0.0	16.1	3.2	3.2	6.5	3.2	35.5	12.9	29.0	3.2

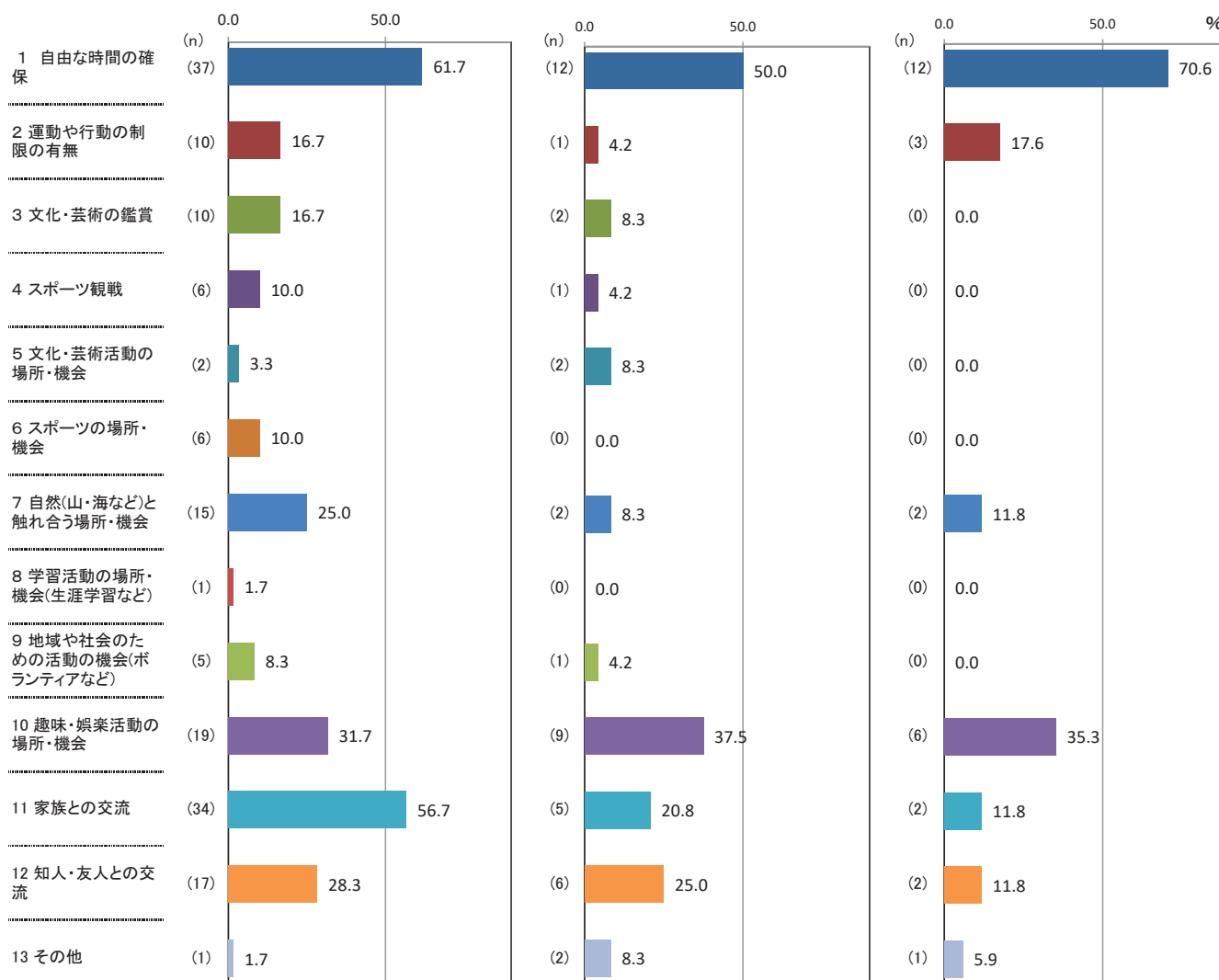
区分	計	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社宅のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=48人)	136	31	6	4	9	2	9	13	1	4	17	28	11	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=25人)	56	19	4	2	3	2	1	1	1	1	7	3	8	4
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=31人)	61	19	5	2	0	5	1	1	2	1	11	4	9	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」<50~59歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (163)	②「どちらともいえない」の回答 (43)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (28)
	60 人	24 人	17 人
1	1 自由な時間の確保 (37)	1 自由な時間の確保 (12)	1 自由な時間の確保 (12)
2	11 家族との交流 (34)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (9)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (6)
3	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (19)	12 知人・友人との交流 (6)	2 運動や行動の制限の有無 (3)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<50～59歳>

区分	計	理由											13 その他	
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社宅のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流		12 知人・友人との交流
①「感じる・やや感じる」		61.7	16.7	16.7	10.0	3.3	10.0	25.0	1.7	8.3	31.7	56.7	28.3	1.7
②「どちらともいえない」		50.0	4.2	8.3	4.2	8.3	0.0	8.3	0.0	4.2	37.5	20.8	25.0	8.3
③「あまり感じない・感じない」		70.6	17.6	0.0	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	35.3	11.8	11.8	5.9

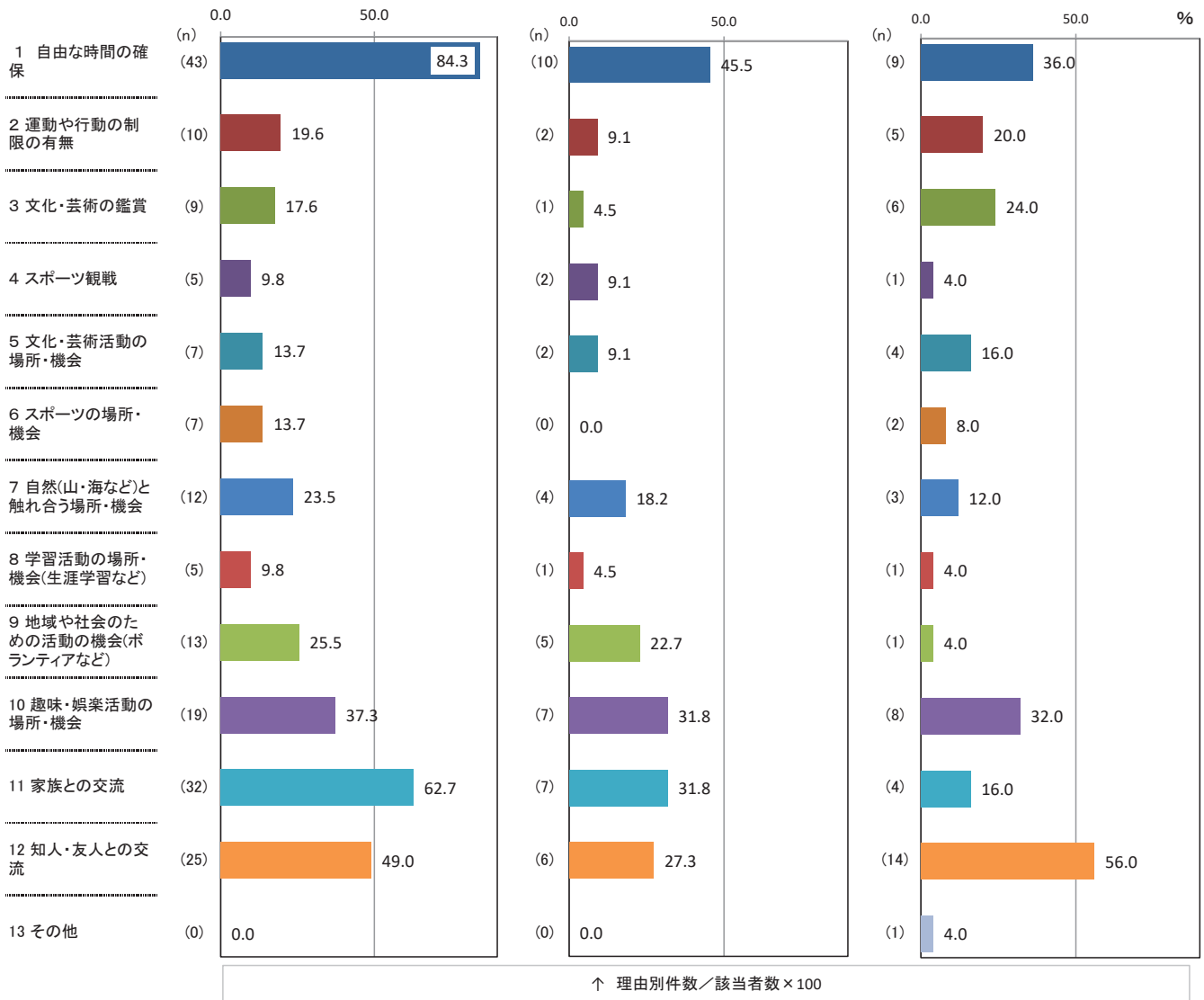
区分	計	理由											13 その他	
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社宅のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流		12 知人・友人との交流
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=60人)	163	37	10	10	6	2	6	15	1	5	19	34	17	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=24人)	43	12	1	2	1	2	0	2	0	1	9	5	6	2
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=17人)	28	12	3	0	0	0	2	2	0	0	6	2	2	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」<60~69歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (187)	②「どちらともいえない」の回答 (47)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (59)
	51 人	22 人	25 人
1	1 自由な時間の確保 (43)	1 自由な時間の確保 (10)	12 知人・友人との交流 (14)
2	11 家族との交流 (32)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (7)	1 自由な時間の確保 (9)
3	12 知人・友人との交流 (25)	11 家族との交流 (7)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (8)

()内の数字は件数。



【補足調査】

(2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<60～69歳>

区分	計	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社宅のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」		84.3	19.6	17.6	9.8	13.7	13.7	23.5	9.8	25.5	37.3	62.7	49.0	0.0
②「どちらともいえない」		45.5	9.1	4.5	9.1	9.1	0.0	18.2	4.5	22.7	31.8	31.8	27.3	0.0
③「あまり感じない・感じない」		36.0	20.0	24.0	4.0	16.0	8.0	12.0	4.0	4.0	32.0	16.0	56.0	4.0

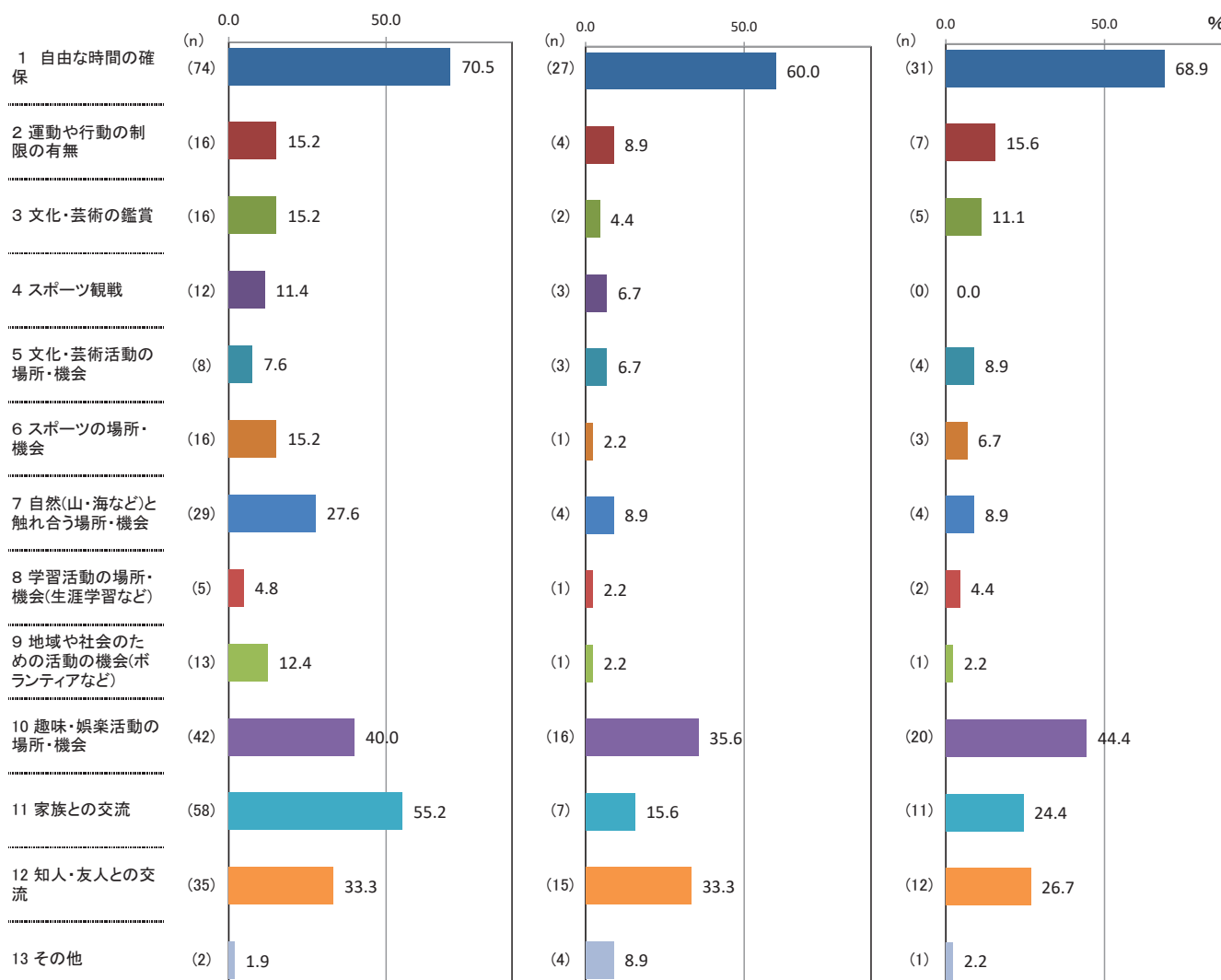
区分	計	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社宅のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=51人)	187	43	10	9	5	7	7	12	5	13	19	32	25	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=22人)	47	10	2	1	2	2	0	4	1	5	7	7	6	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=25人)	59	9	5	6	1	4	2	3	1	1	8	4	14	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」＜常用雇用者＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (326)	②「どちらともいえない」の回答 (88)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (101)
	105 人	45 人	45 人
1	1 自由な時間の確保 (74)	1 自由な時間の確保 (27)	1 自由な時間の確保 (31)
2	11 家族との交流 (58)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (16)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (20)
3	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (42)	12 知人・友人との交流 (15)	12 知人・友人との交流 (12)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当事者数×100

【補足調査】
 (2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<常用雇用者>

区分	計	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場・機会	6 スポーツの場・機会	7 自然山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場・機会(生涯学習など)	9 地域や社宅のための活動の場・機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」		70.5	15.2	15.2	7.6	15.2	27.6	4.8	12.4	40.0	55.2	33.3	1.9	
②「どちらともいえない」		60.0	8.9	4.4	6.7	2.2	8.9	2.2	2.2	35.6	15.6	33.3	8.9	
③「あまり感じない・感じない」		68.9	15.6	11.1	8.9	6.7	8.9	4.4	2.2	44.4	24.4	26.7	2.2	

(件)

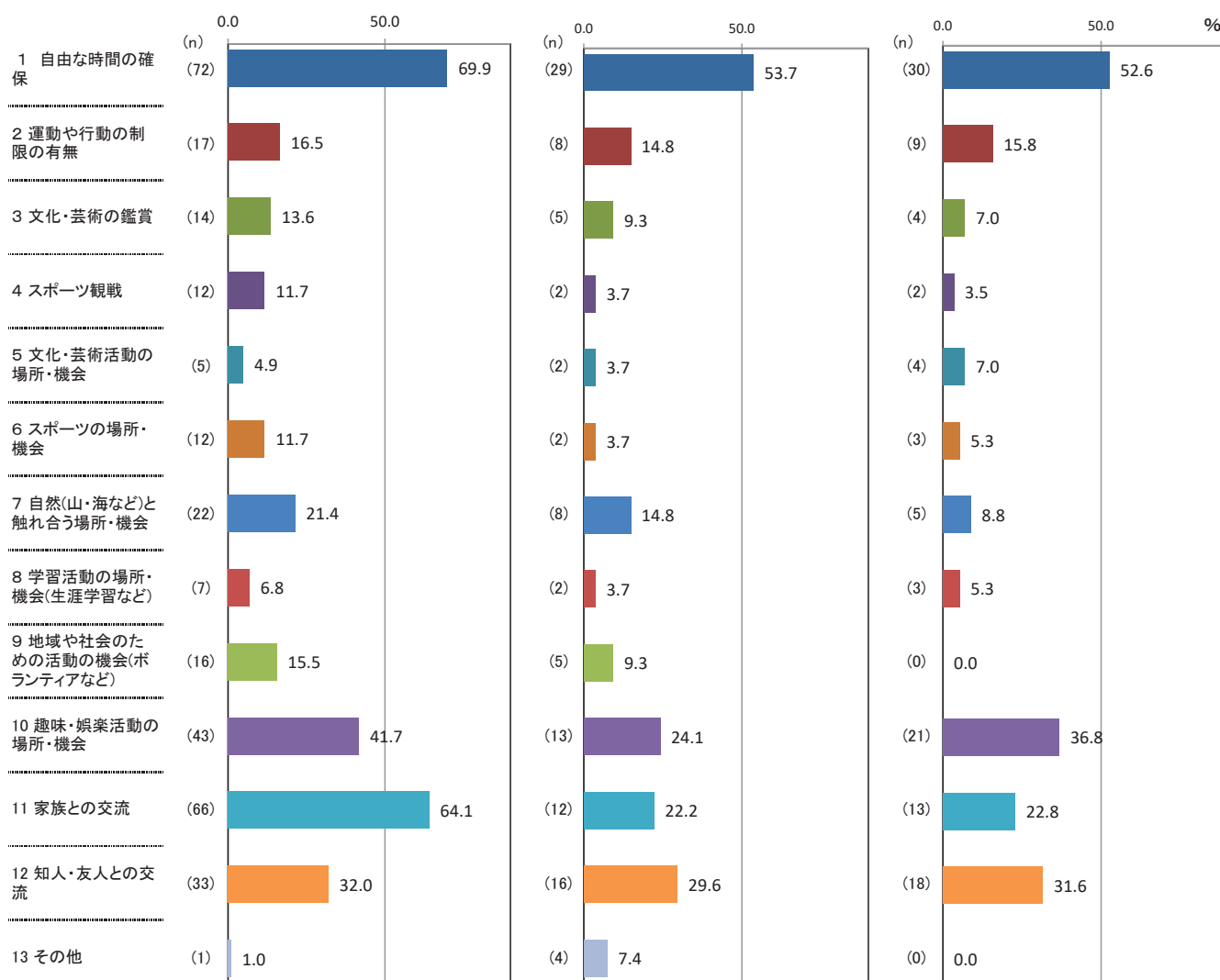
区分	計	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場・機会	6 スポーツの場・機会	7 自然山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場・機会(生涯学習など)	9 地域や社宅のための活動の場・機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=105人)	326	74	16	16	8	16	29	5	13	42	58	35	2	
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=45人)	88	27	4	2	3	1	4	1	1	16	7	15	4	
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=45人)	101	31	7	5	4	3	4	2	1	20	11	12	1	

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」<2世代世帯>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (320)	②「どちらともいえない」の回答 (108)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (112)
	103 人	54 人	57 人
1	1 自由な時間の確保 (72)	1 自由な時間の確保 (29)	1 自由な時間の確保 (30)
2	11 家族との交流 (66)	12 知人・友人との交流 (16)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (21)
3	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (43)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (13)	12 知人・友人との交流 (18)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】
 (2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<2世代世帯>

区分	計	1 自由な時間の確保											13 その他		
		2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社宅のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他		
①「感じる・やや感じる」		69.9	16.5	13.6	11.7	4.9	11.7	21.4	6.8	15.5	41.7	64.1	32.0	1.0	
②「どちらともいえない」		53.7	14.8	9.3	3.7	3.7	14.8	3.7	3.7	9.3	24.1	22.2	29.6	7.4	
③「あまり感じない・感じない」		52.6	15.8	7.0	3.5	7.0	8.8	5.3	5.3	0.0	36.8	22.8	31.6	0.0	

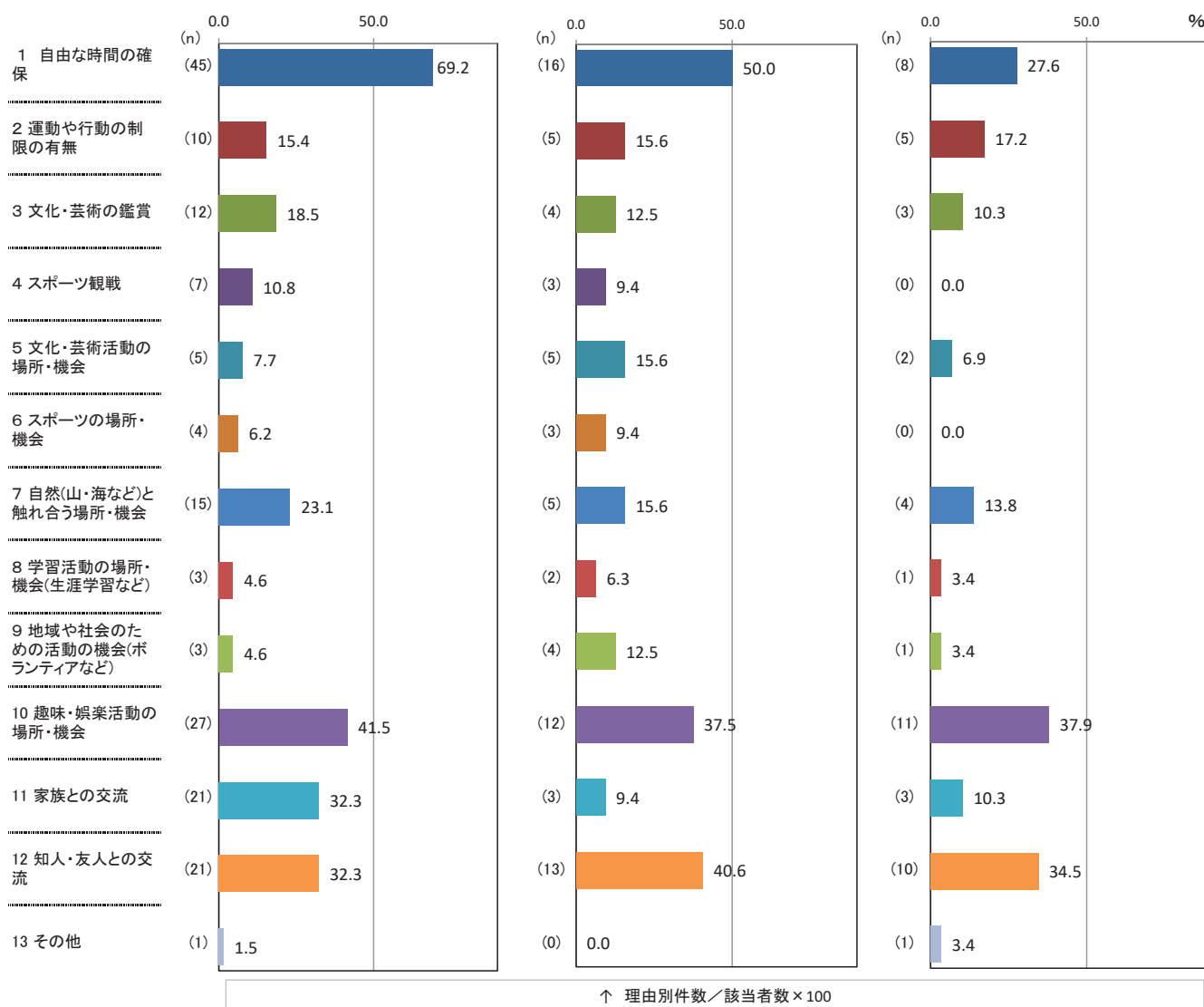
区分	計	1 自由な時間の確保											13 その他		
		2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社宅のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他		
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=103人)	320	72	17	14	12	5	12	22	7	16	43	66	33	1	
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=54人)	108	29	8	5	2	2	8	2	2	5	13	12	16	4	
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=57人)	112	30	9	4	2	4	5	3	3	0	21	13	18	0	

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」<子どもはいない>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (174)	②「どちらともいえない」の回答 (75)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (49)
	65 人	32 人	29 人
1	1 自由な時間の確保 (45)	1 自由な時間の確保 (16)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (11)
2	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (27)	12 知人・友人との交流 (13)	12 知人・友人との交流 (10)
3	11 家族との交流 (21)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (12)	1 自由な時間の確保 (8)
	12 知人・友人との交流 (21)		

()内の数字は件数。



【補足調査】

(2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもはいない>

区分	計	(%)												
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社宅のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」		69.2	15.4	18.5	10.8	7.7	6.2	23.1	4.6	4.6	41.5	32.3	32.3	1.5
②「どちらともいえない」		50.0	15.6	12.5	9.4	15.6	9.4	15.6	6.3	12.5	37.5	9.4	40.6	0.0
③「あまり感じない・感じない」		27.6	17.2	10.3	0.0	6.9	0.0	13.8	3.4	3.4	37.9	10.3	34.5	3.4

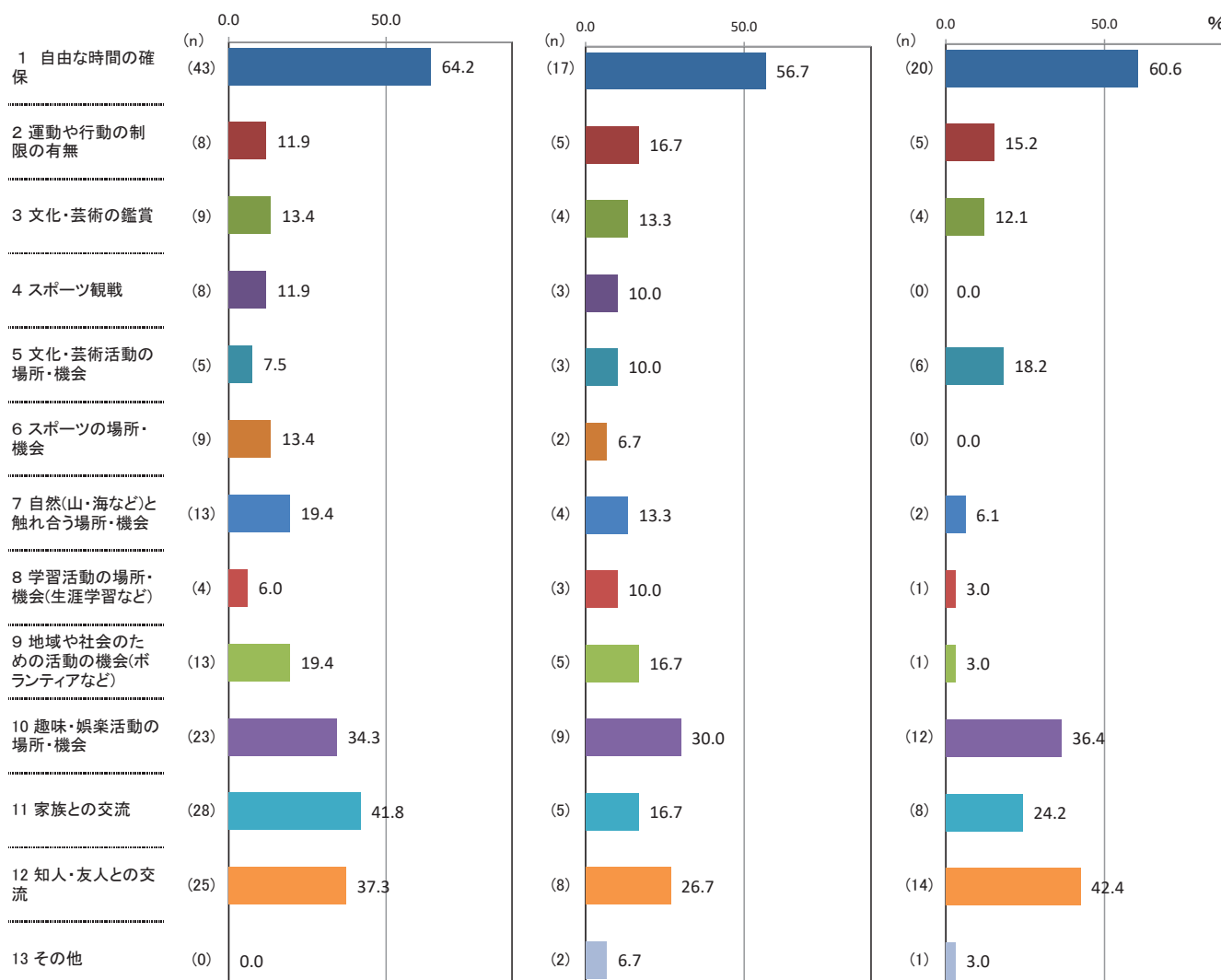
区分	計	(件)												
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社宅のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=65人)	174	45	10	12	7	5	4	15	3	3	27	21	21	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=32人)	75	16	5	4	3	5	3	5	2	4	12	3	13	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=29人)	49	8	5	3	0	2	0	4	1	1	11	3	10	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」<県南広域振興圏>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (188)	②「どちらともいえない」の回答 (70)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (74)
	67 人	30 人	33 人
1	1 自由な時間の確保 (43)	1 自由な時間の確保 (17)	1 自由な時間の確保 (20)
2	11 家族との交流 (28)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (9)	12 知人・友人との交流 (14)
3	12 知人・友人との交流 (25)	12 知人・友人との交流 (8)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (12)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<県南広域振興圏>

区分	計	(%)												
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社 会のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」		64.2	11.9	13.4	11.9	7.5	13.4	19.4	6.0	19.4	34.3	41.8	37.3	0.0
②「どちらともいえない」		56.7	16.7	13.3	10.0	10.0	6.7	13.3	10.0	16.7	30.0	16.7	26.7	6.7
③「あまり感じない・感じない」		60.6	15.2	12.1	0.0	18.2	0.0	6.1	3.0	3.0	36.4	24.2	42.4	3.0

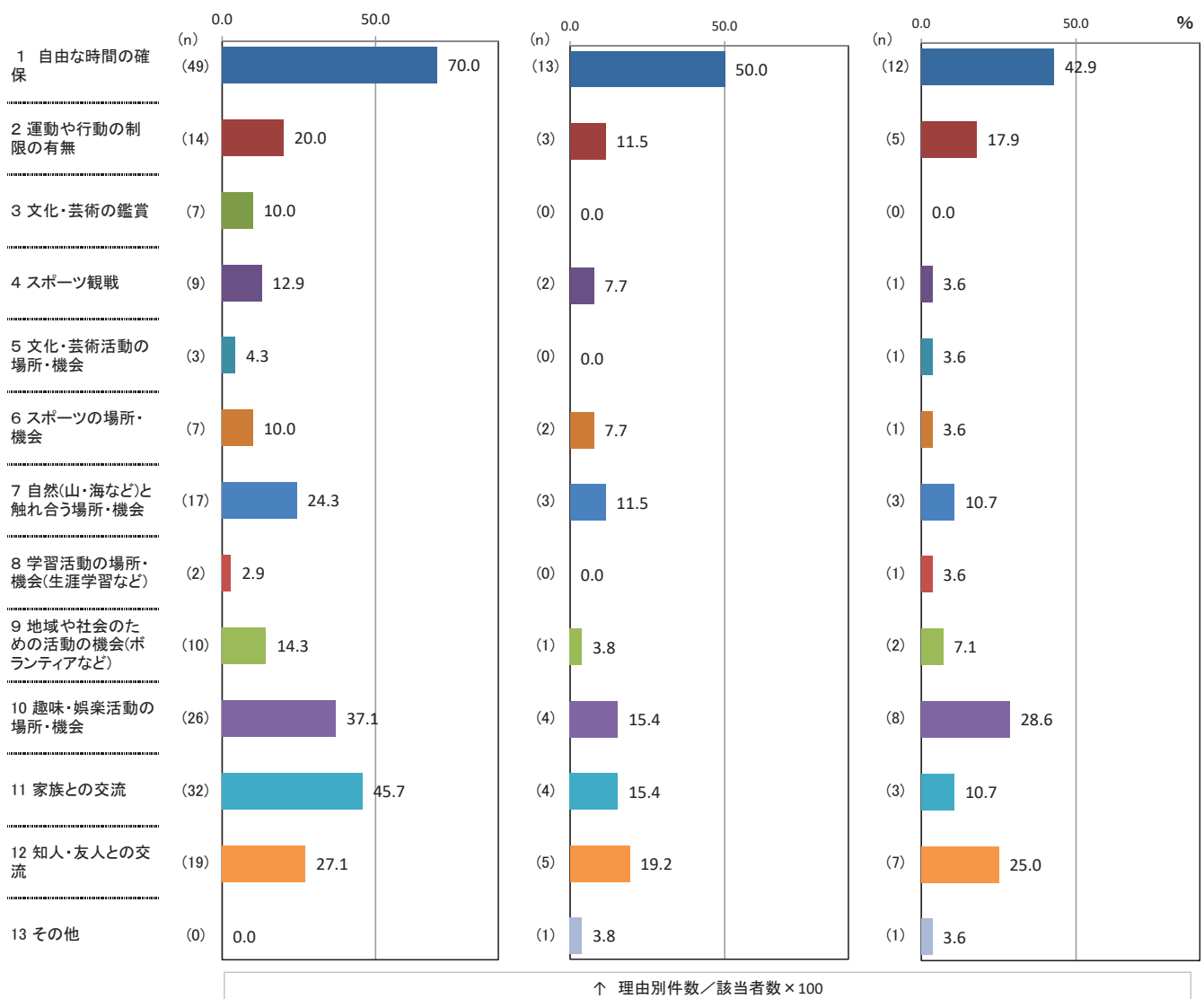
区分	計	(件)												
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社 会のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=67人)	188	43	8	9	8	5	9	13	4	13	23	28	25	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=30人)	70	17	5	4	3	3	2	4	3	5	9	5	8	2
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=33人)	74	20	5	4	0	6	0	2	1	1	12	8	14	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」<県北広域振興圏>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (195)	②「どちらともいえない」の回答 (38)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (45)
	70 人	26 人	28 人
1	1 自由な時間の確保 (49)	1 自由な時間の確保 (13)	1 自由な時間の確保 (12)
2	11 家族との交流 (32)	12 知人・友人との交流 (5)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (8)
3	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (26)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (4)	12 知人・友人との交流 (7)
		11 家族との交流 (4)	

()内の数字は件数。



【補足調査】

(2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「①あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<県北広域振興圏>

区分	計	理由											13 その他	
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社団のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流		12 知人・友人との交流
①「感じる・やや感じる」		70.0	20.0	10.0	12.9	4.3	10.0	24.3	2.9	14.3	37.1	45.7	27.1	0.0
②「どちらともいえない」		50.0	11.5	0.0	7.7	0.0	7.7	11.5	0.0	3.8	15.4	15.4	19.2	3.8
③「あまり感じない・感じない」		42.9	17.9	0.0	3.6	3.6	3.6	10.7	3.6	7.1	28.6	10.7	25.0	3.6

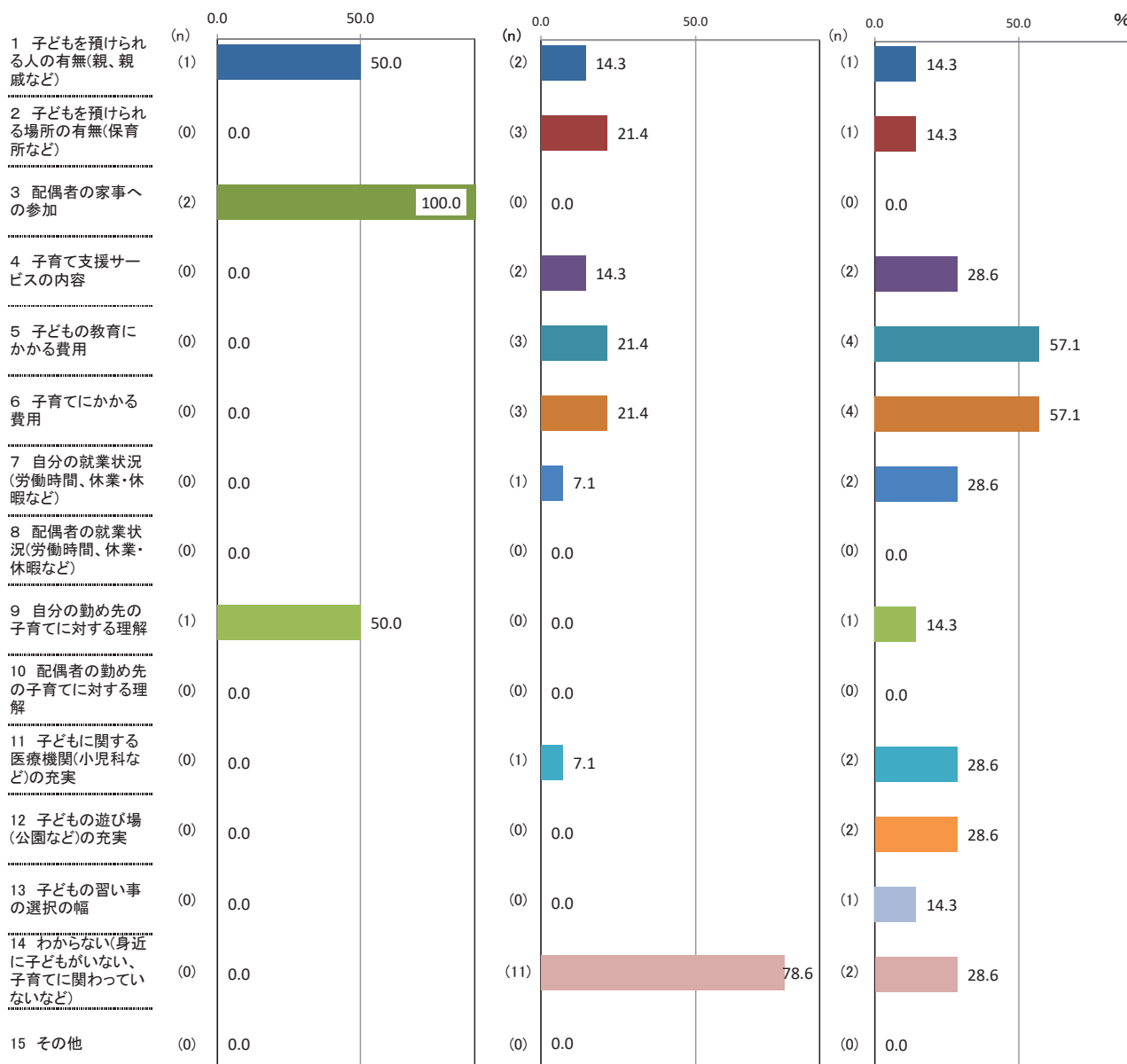
区分	計	理由											13 その他	
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然山・海など自然と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社団のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流		12 知人・友人との交流
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=70人)	195	49	14	7	9	3	7	17	2	10	26	32	19	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=26人)	38	13	3	0	2	0	2	3	0	1	4	4	5	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=28人)	45	12	5	0	1	1	1	3	1	2	8	3	7	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答理由「子育て」<子どもはいる>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (4) 2 人	②「どちらともいえない」の回答 (26) 14 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (22) 7 人
1	3 配偶者の家事への参加 (2)	14 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど) (11)	5 子どもの教育にかかる費用 (4)
2	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など) (1)	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など) (3)	6 子育てにかかる費用 (4)
3	9 自分の勤め先の子育てに対する理解 (1)	5 子どもの教育にかかる費用 (3)	4 子育て支援サービスの内容 (2)
		6 子育てにかかる費用 (3)	7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など) (2)
			11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実 (2)
			12 子どもの遊び場(公園など)の充実 (2)
			14 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど) (2)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(4) 「子育て」についての回答理由(問1-1(4))①あなたは子育てがしやすいと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもはいない>

区分	計	(%)														
		1 子どもを預けられる人の有無(保親感など)	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など)	3 配偶者の家事への参加	4 子育て支援サービスの内容	5 子どもの教育にかかる費用	6 子育てにかかる費用	7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	8 配偶者の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	9 自分の助め先の子育てに対する理解	10 配偶者の助め先の子育てに対する理解	11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実	12 子ども遊び場(公園など)の充実	13 子どもの習い事の選択の幅	14 わがらなしい身近に子どもがいない、子育てに関わっていない(いなど)	15 その他
①「感じる・やや感じる」		50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		14.3	21.4	0.0	14.3	21.4	21.4	7.1	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	78.6	0.0
③「あまり感じない・感じない」		14.3	14.3	0.0	28.6	57.1	57.1	28.6	14.3	0.0	28.6	28.6	14.3	28.6	0.0	0.0

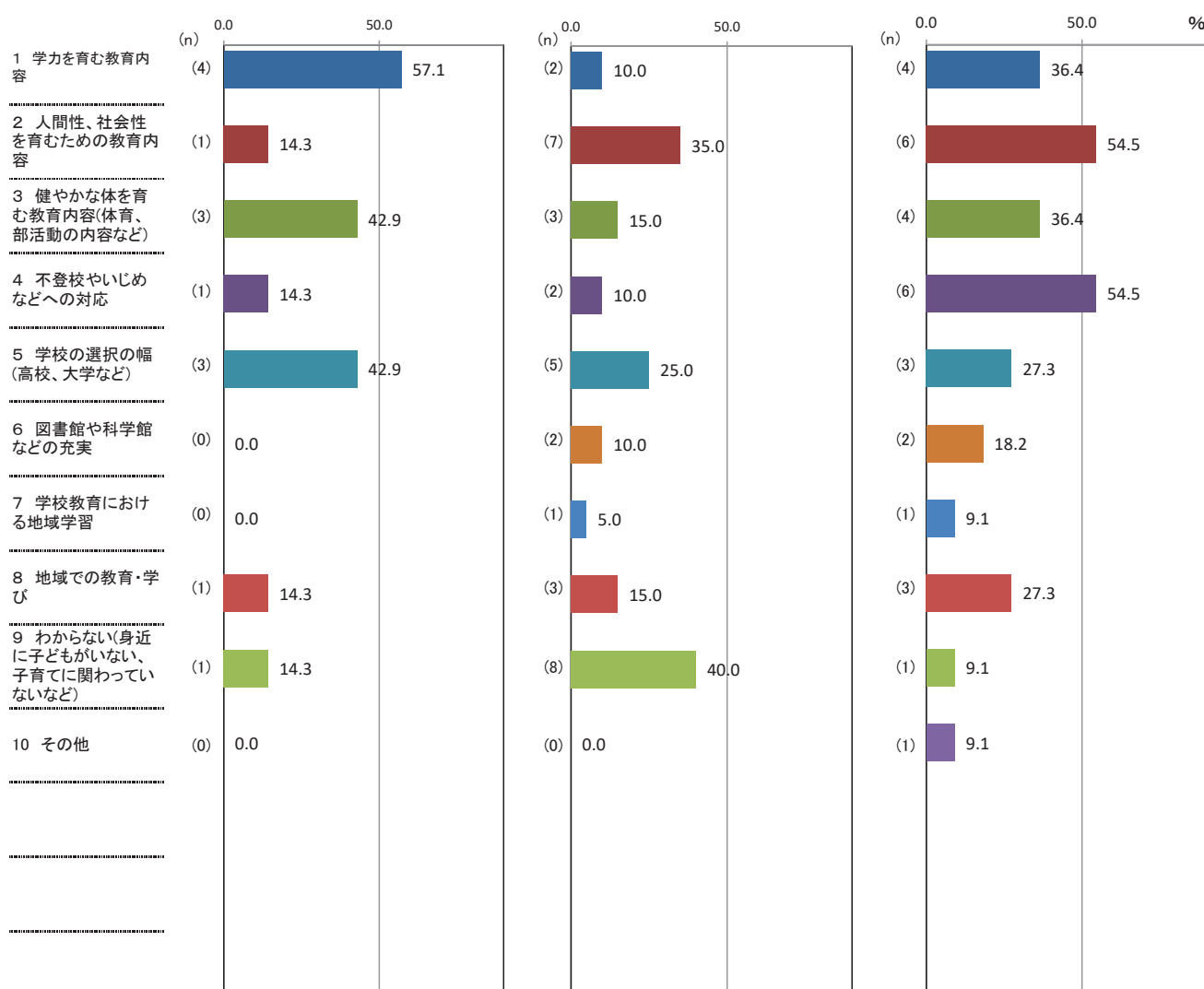
区分	計	(件)														
		1 子どもを預けられる人の有無(保親感など)	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など)	3 配偶者の家事への参加	4 子育て支援サービスの内容	5 子どもの教育にかかる費用	6 子育てにかかる費用	7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	8 配偶者の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	9 自分の助め先の子育てに対する理解	10 配偶者の助め先の子育てに対する理解	11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実	12 子ども遊び場(公園など)の充実	13 子どもの習い事の選択の幅	14 わがらなしい身近に子どもがいない、子育てに関わっていない(いなど)	15 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=2人)	4	1	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=14人)	26	2	3	0	2	3	3	1	0	0	1	0	0	0	11	0
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=7人)	22	1	1	0	2	4	4	2	1	0	2	2	1	2	2	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「子どもの教育」<子どもはいない>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (14) 7 人	②「どちらともいえない」の回答 (33) 20 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (31) 11 人
1	1 学力を育む教育内容 (4)	9 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど) (8)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (6)
2	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など) (3)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (7)	4 不登校やいじめなどへの対応 (6) 1位
3	5 学校の選択の幅(高校、大学など) (3) 2位	5 学校の選択の幅(高校、大学など) (5)	1 学力を育む教育内容 (4) 3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など) (4) 3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(5) 子どもの教育についての回答理由(問1-1(5))①「あなたは子どものためになる教育が行われていると感じますか。」次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 学力を育む教育内容	2 人間性・社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択の幅(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育や学習	8 地域での教育・学び	9 わからないうちの子育てに、子育てに関わっていないなど)	10 その他
①「感じる・やや感じる」		57.1	14.3	42.9	14.3	42.9	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0
②「どちらともいえない」		10.0	35.0	15.0	10.0	25.0	10.0	5.0	15.0	40.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		36.4	54.5	36.4	54.5	27.3	18.2	9.1	27.3	9.1	9.1

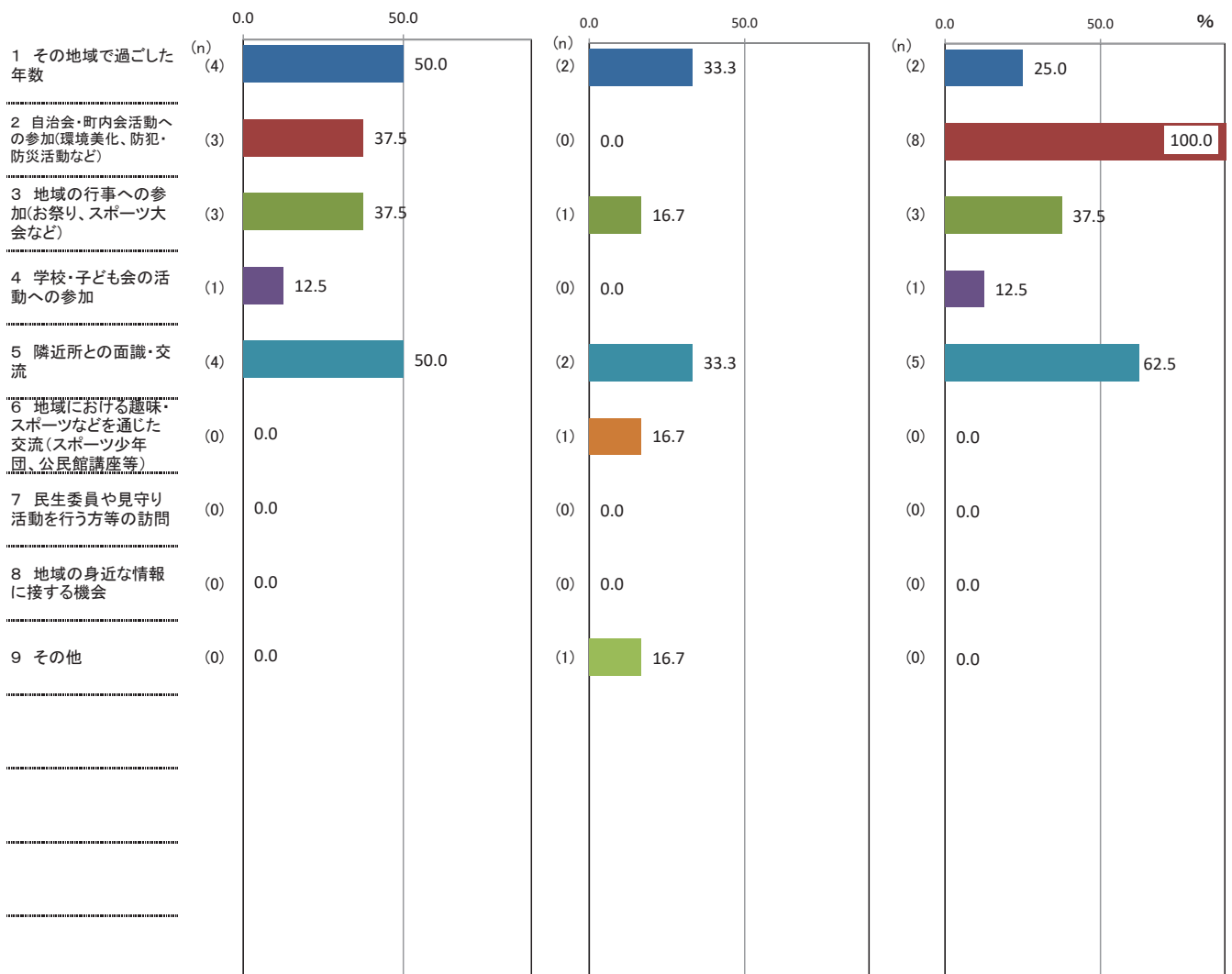
区分	計	1 学力を育む教育内容	2 人間性・社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択の幅(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育や学習	8 地域での教育・学び	9 わからないうちの子育てに、子育てに関わっていないなど)	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=7人)	14	4	1	3	1	3	0	0	1	1	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=20人)	33	2	7	3	2	5	2	1	3	8	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=11人)	31	4	6	4	6	3	2	1	3	1	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会のつながり」<20～29歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (15)		②「どちらともいえない」の回答 (7)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (19)	
	8 人		6 人		8 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (4)	1位	1 その地域で過ごした年数 (2)	1位	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (8)	
2	5 隣近所との面識・交流 (4)		5 隣近所との面識・交流 (2)		5 隣近所との面識・交流 (5)	
3	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (3)		3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (1)		3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (3)	
	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (3)	3位	6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等) (1)	3位		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7))「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答
 (複数回答可)

<20～29歳> (%)

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域の趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」		50.0	37.5	37.5	12.5	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		33.3	0.0	16.7	0.0	33.3	16.7	0.0	0.0	16.7
③「あまり感じない・感じない」		25.0	100.0	37.5	12.5	62.5	0.0	0.0	0.0	0.0

(件)

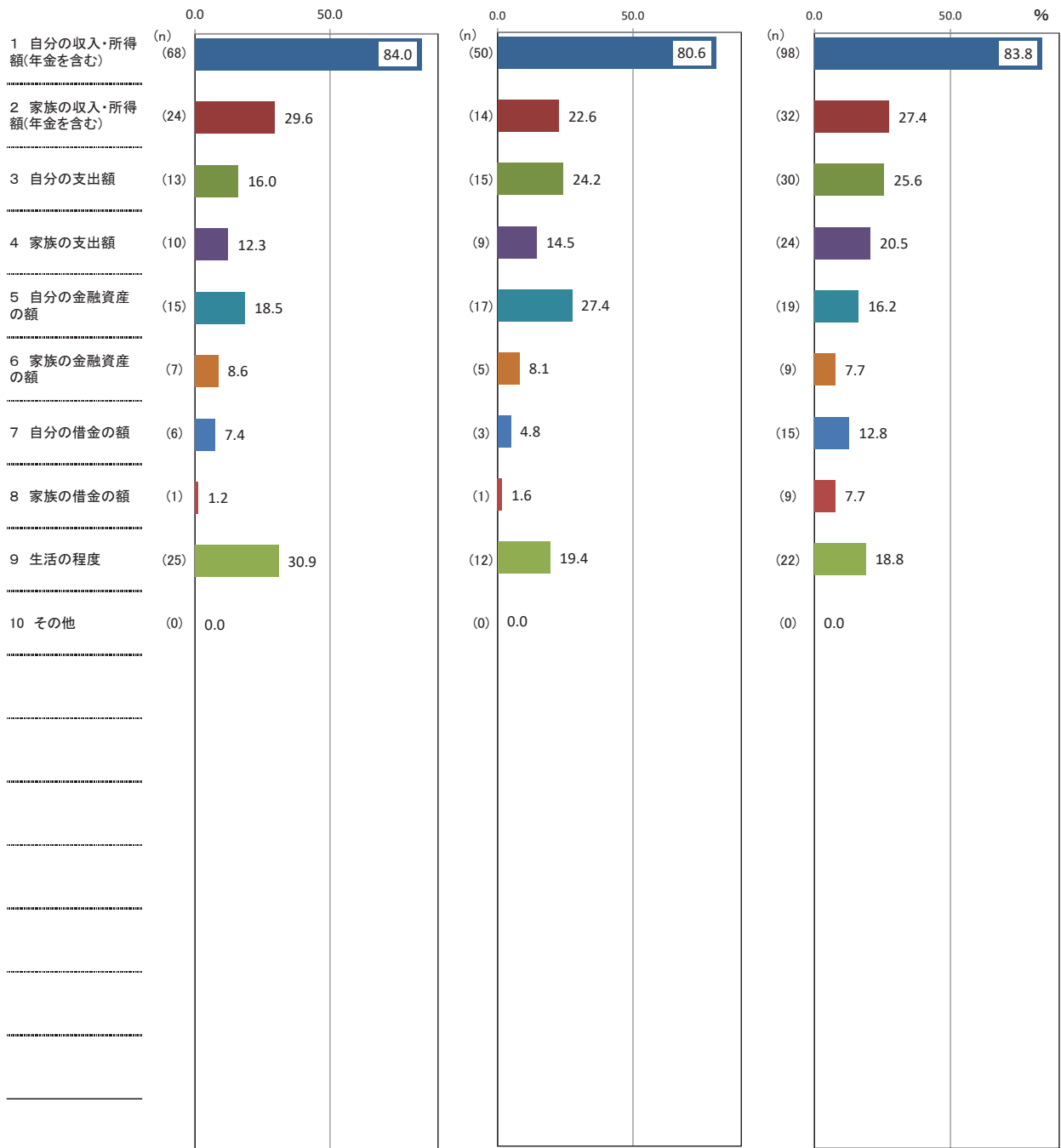
区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会、町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面談・交流	6 地域の趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問	8 地域の身近な情報に接する機会	9 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=8人)	15	4	3	3	1	4	0	0	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=6人)	7	2	0	1	0	2	1	0	0	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=8人)	19	2	8	3	1	5	0	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<男性>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (169) 81 人	②「どちらともいえない」の回答 (126) 62 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (258) 117 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (68)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (50)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (98)
2	9 生活の程度 (25)	5 自分の金融資産の額 (17)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (32)
3	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (24)	3 自分の支出額 (15)	3 自分の支出額 (30)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10))「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<男性>

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		84.0	29.6	16.0	12.3	18.5	8.6	7.4	1.2	30.9	0.0
②「どちらともいえない」		80.6	22.6	24.2	14.5	27.4	8.1	4.8	1.6	19.4	0.0
③「あまり感じない・感じない」		83.8	27.4	25.6	20.5	16.2	7.7	12.8	7.7	18.8	0.0

(件)

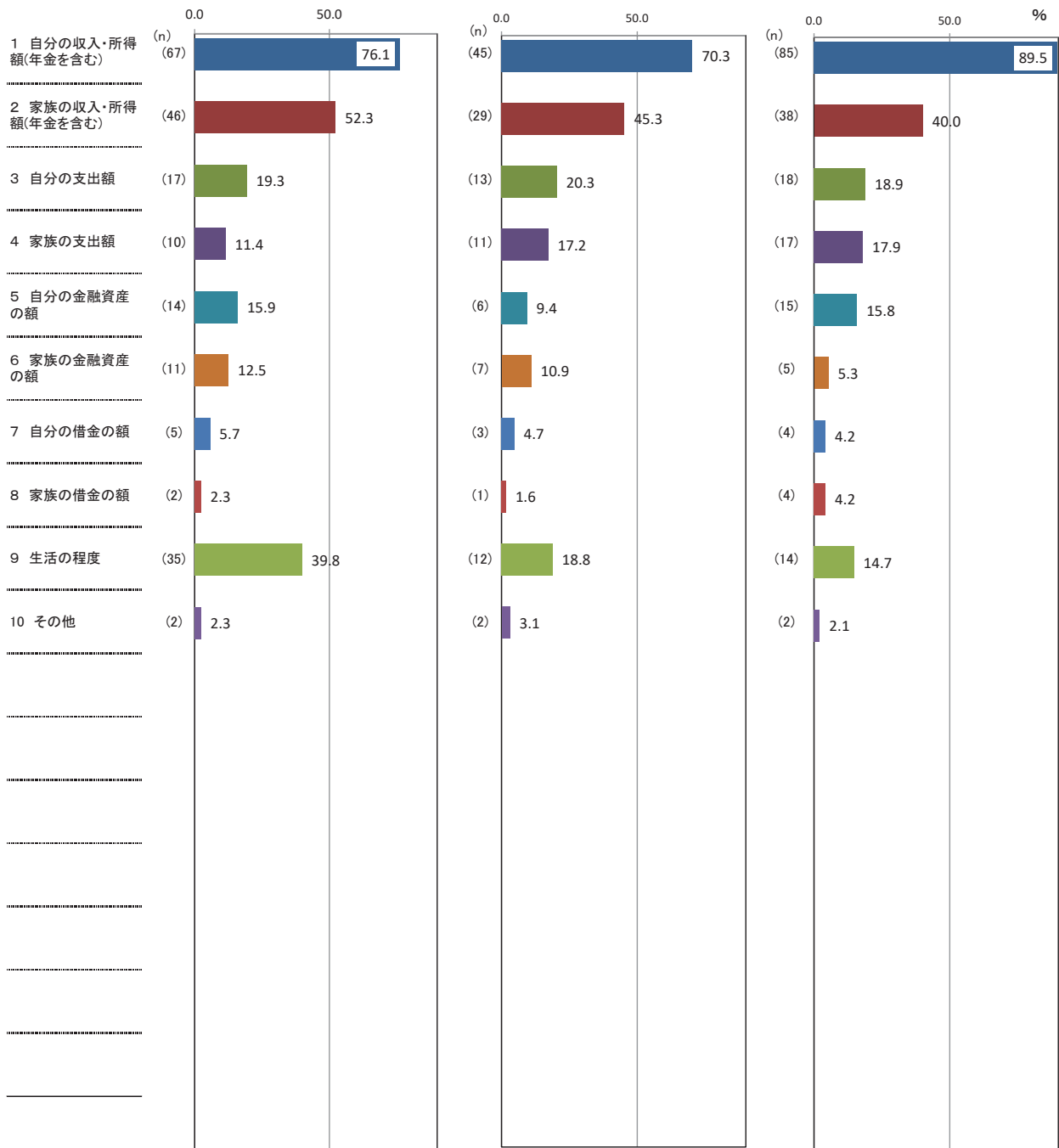
区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=81人)	169	68	24	13	10	15	7	6	1	25	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=62人)	126	50	14	15	9	17	5	3	1	12	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=117人)	258	98	32	30	24	19	9	15	9	22	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<女性>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (209) 88 人	②「どちらともいえない」の回答 (129) 64 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (202) 95 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (67)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (45)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (85)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (46)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (29)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (38)
3	9 生活の程度 (35)	3 自分の支出額 (13)	3 自分の支出額 (18)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い・要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

<女性>

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		76.1	52.3	19.3	11.4	15.9	12.5	5.7	2.3	39.8	2.3
②「どちらともいえない」		70.3	45.3	20.3	17.2	9.4	10.9	4.7	1.6	18.8	3.1
③「あまり感じない・感じない」		89.5	40.0	18.9	17.9	15.8	5.3	4.2	4.2	14.7	2.1

(件)

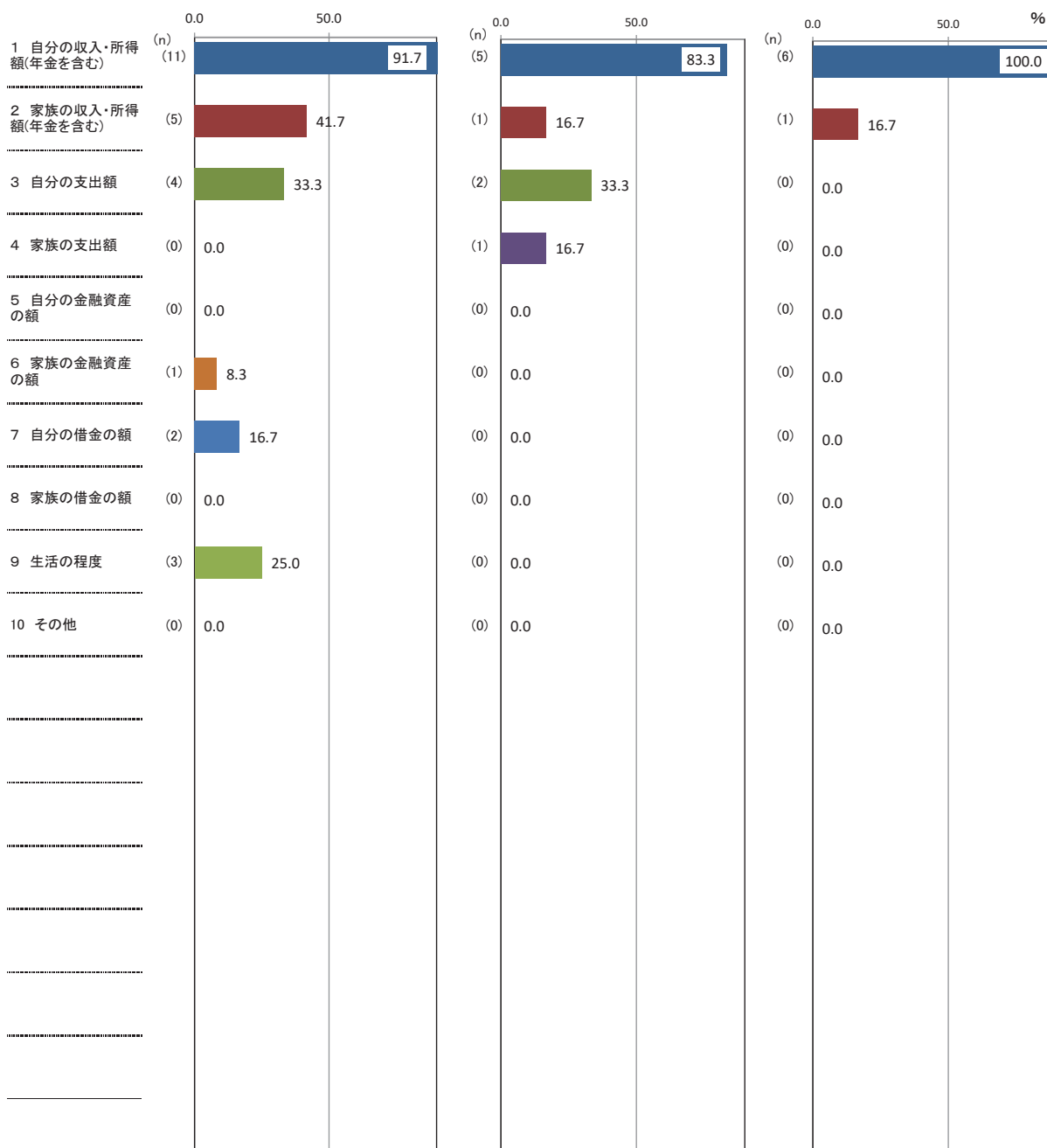
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=88人)	209	67	46	17	10	14	11	5	2	35	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=64人)	129	45	29	13	11	6	7	3	1	12	2
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=95人)	202	85	38	18	17	15	5	4	4	14	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<20～29歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 12 人 (26)	②「どちらともいえない」の回答 6 人 (9)	③「あまり感じない・感じない」の回答 6 人 (7)
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (11)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (5)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (6)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (5)	3 自分の支出額 (2)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (1)
3	3 自分の支出額 (4)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (1)	
		4 家族の支出額 (1)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1)(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<20~29歳> (%)

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		91.7	41.7	33.3	0.0	0.0	8.3	16.7	0.0	25.0	0.0
②「どちらともいえない」		83.3	16.7	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		100.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(件)

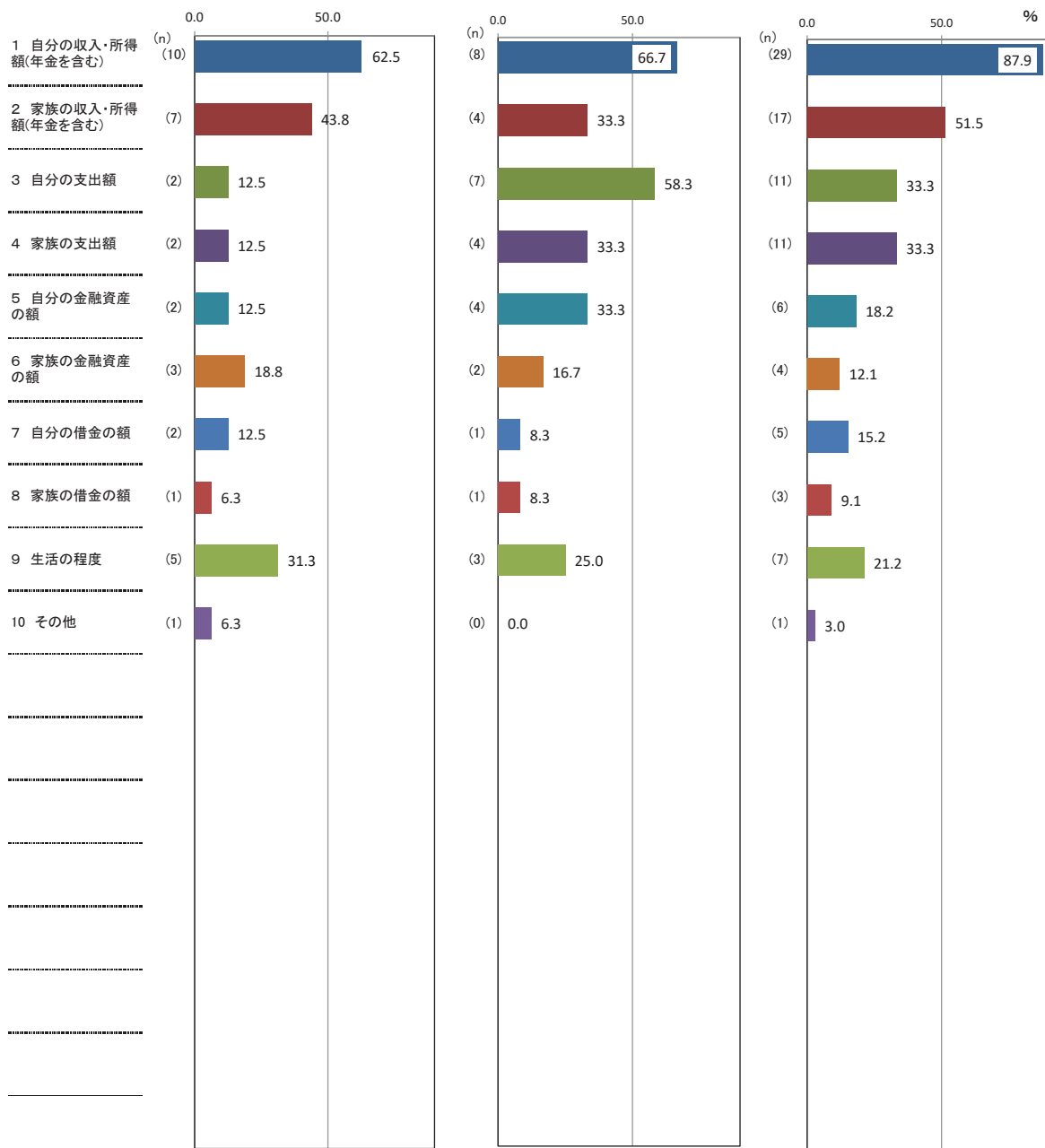
区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=12人)	26	11	5	4	0	0	1	2	0	3	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=6人)	9	5	1	2	1	0	0	0	0	0	0
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=6人)	7	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<30~39歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (35) 16 人	②「どちらともいえない」の回答 (34) 12 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (94) 33 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (10)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (8)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (29)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (7)	3 自分の支出額 (7)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (17)
3	9 生活の程度 (5)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (4)	3 自分の支出額 (11)
		4 家族の支出額 (4)	4 家族の支出額 (11)
		5 自分の金融資産の額 (4)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

<30～39歳>
(%)

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		62.5	43.8	12.5	12.5	12.5	18.8	12.5	6.3	31.3	6.3
②「どちらともいえない」		66.7	33.3	58.3	33.3	33.3	16.7	8.3	8.3	25.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		87.9	51.5	33.3	33.3	18.2	12.1	15.2	9.1	21.2	3.0

(件)

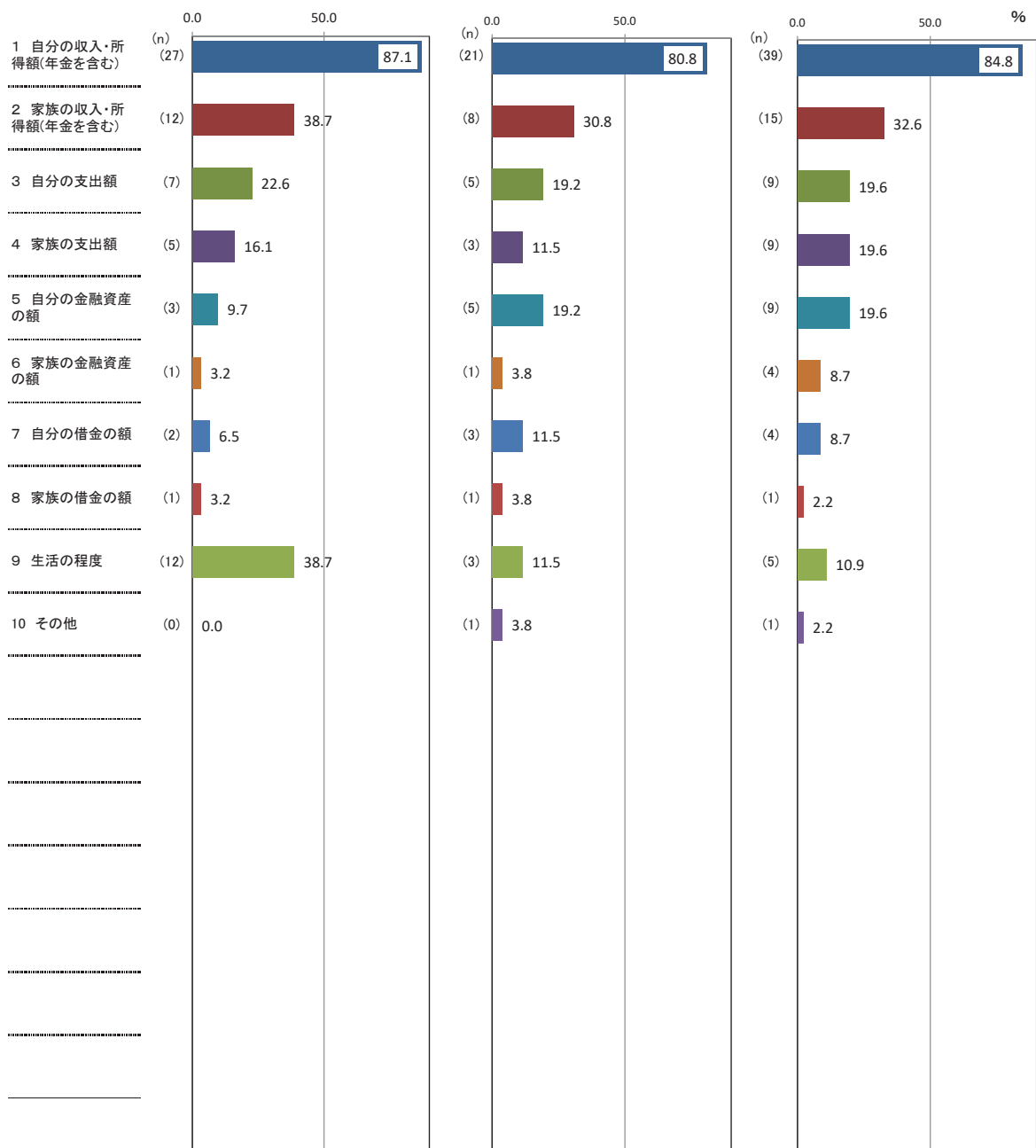
区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=16人)	35	10	7	2	2	2	3	2	1	5	1
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=12人)	34	8	4	7	4	4	2	1	1	3	0
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=33人)	94	29	17	11	11	6	4	4	5	7	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<40～49歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (70) 31 人	②「どちらともいえない」の回答 (51) 26 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (96) 46 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (27)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (21)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (39)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (12)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (8)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (15)
3	9 生活の程度 (12) 2位	3 自分の支出額 (5)	3 自分の支出額 (9)
		5 自分の金融資産の額 (5) 3位	4 家族の支出額 (9) 3位
			5 自分の金融資産の額 (9) 3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1)(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<40~49歳>

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		87.1	38.7	22.6	16.1	9.7	3.2	6.5	3.2	38.7	0.0
②「どちらともいえない」		80.8	30.8	19.2	11.5	19.2	3.8	11.5	3.8	11.5	3.8
③「あまり感じない・感じない」		84.8	32.6	19.6	19.6	19.6	8.7	8.7	2.2	10.9	2.2

(件)

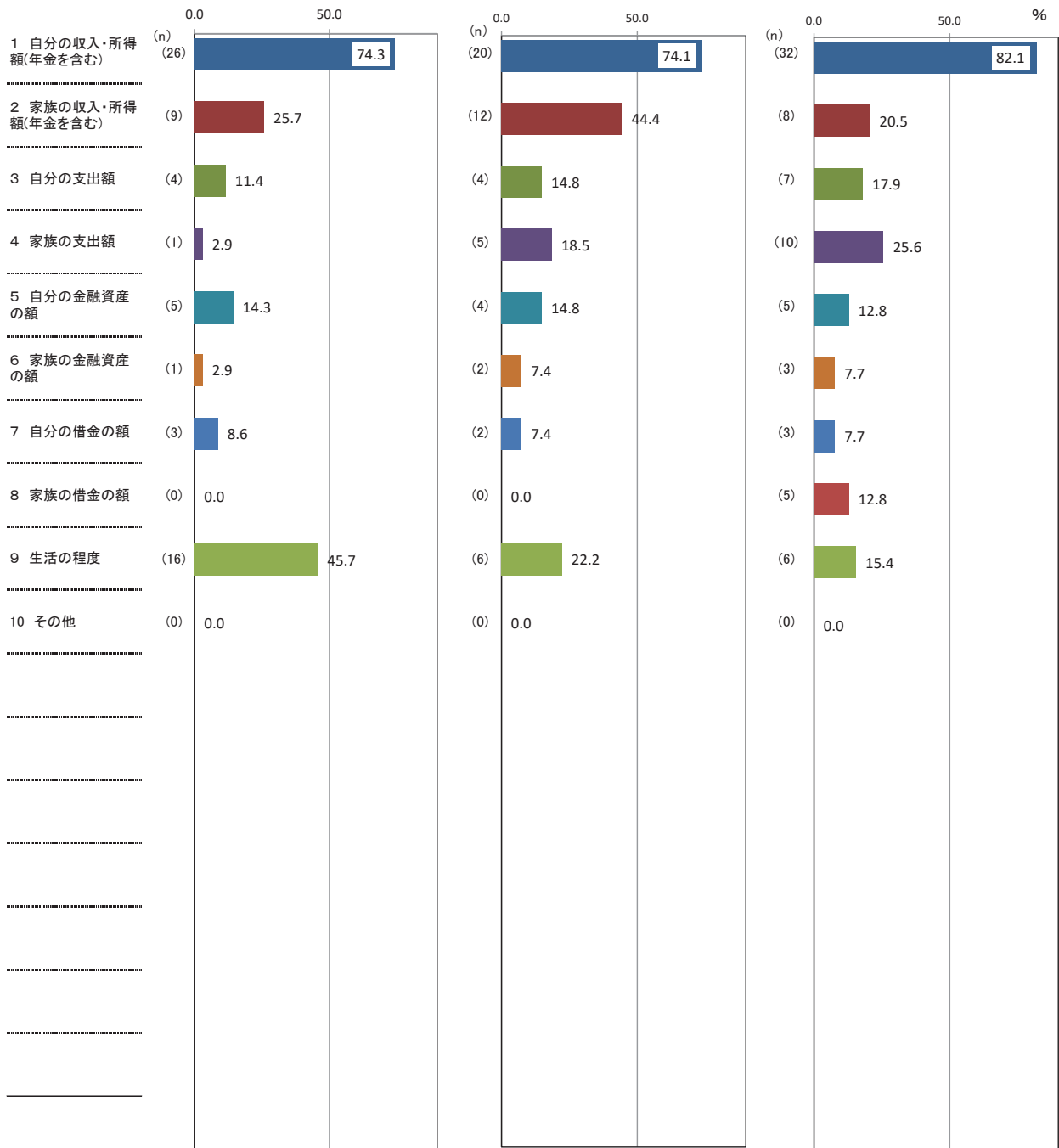
区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=31人)	70	27	12	7	5	3	1	2	1	12	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=26人)	51	21	8	5	3	5	1	3	1	3	1
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=46人)	96	39	15	9	9	9	4	4	1	5	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<50~59歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (65) 35 人	②「どちらともいえない」の回答 (55) 27 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (79) 39 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (26)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (20)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (32)
2	9 生活の程度 (16)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (12)	4 家族の支出額 (10)
3	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (9)	9 生活の程度 (6)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (8)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

<50～59歳>
(%)

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		74.3	25.7	11.4	2.9	14.3	2.9	8.6	0.0	45.7	0.0
②「どちらともいえない」		74.1	44.4	14.8	18.5	14.8	7.4	7.4	0.0	22.2	0.0
③「あまり感じない・感じない」		82.1	20.5	17.9	25.6	12.8	7.7	7.7	12.8	15.4	0.0

(件)

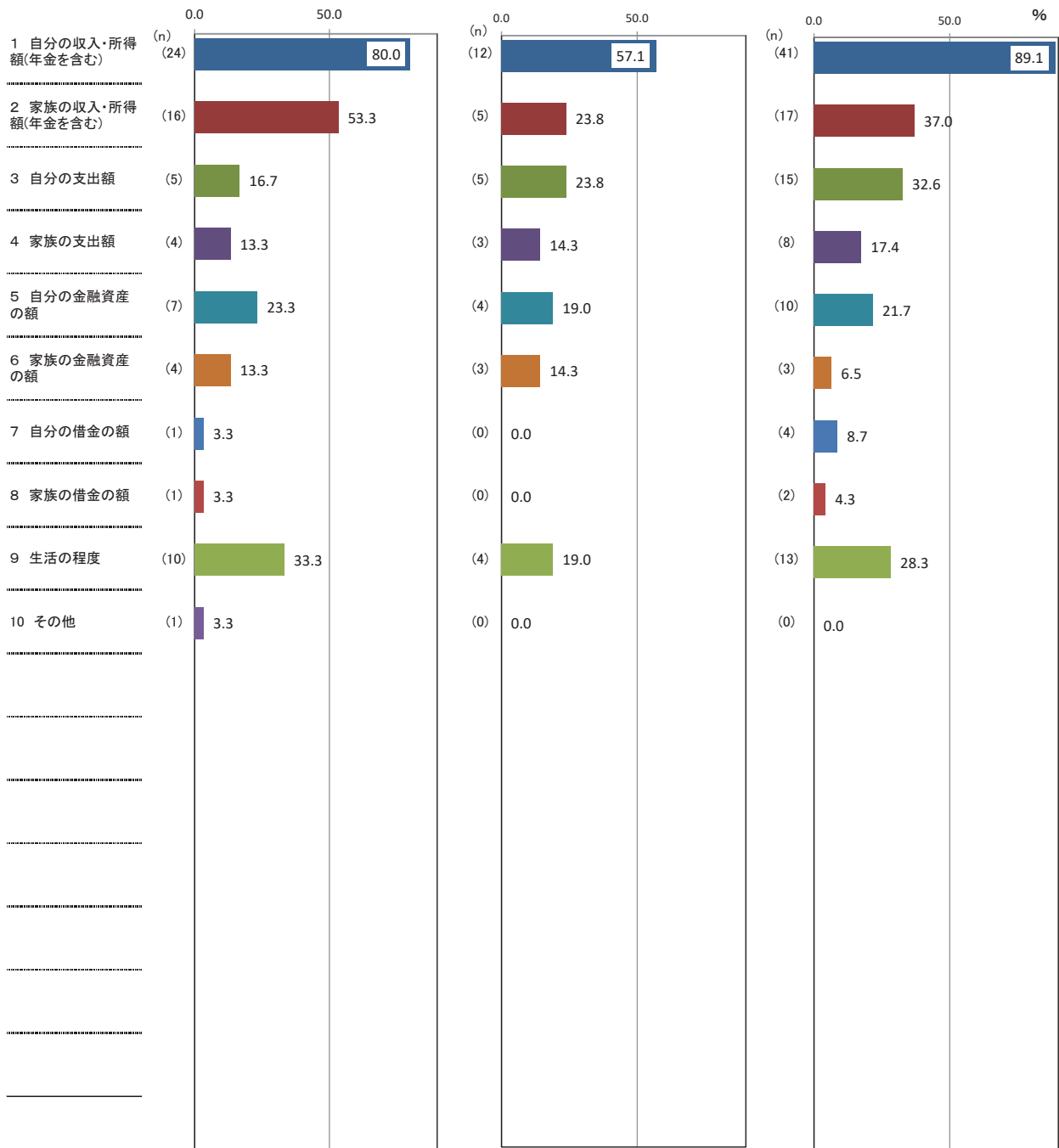
区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=35人)	65	26	9	4	1	5	1	3	0	16	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=27人)	55	20	12	4	5	4	2	2	0	6	0
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=39人)	79	32	8	7	10	5	3	3	5	6	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<60~69歳>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (73) 30 人	②「どちらともいえない」の回答 (36) 21 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (113) 46 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (24)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (12)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (41)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (16)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (5)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (17)
3	9 生活の程度 (10)	3 自分の支出額 (5)	3 自分の支出額 (15)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1)(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<60～69歳> (%)

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		80.0	53.3	16.7	13.3	23.3	13.3	3.3	3.3	33.3	3.3
②「どちらともいえない」		57.1	23.8	23.8	14.3	19.0	14.3	0.0	0.0	19.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		89.1	37.0	32.6	17.4	21.7	6.5	8.7	4.3	28.3	0.0

(件)

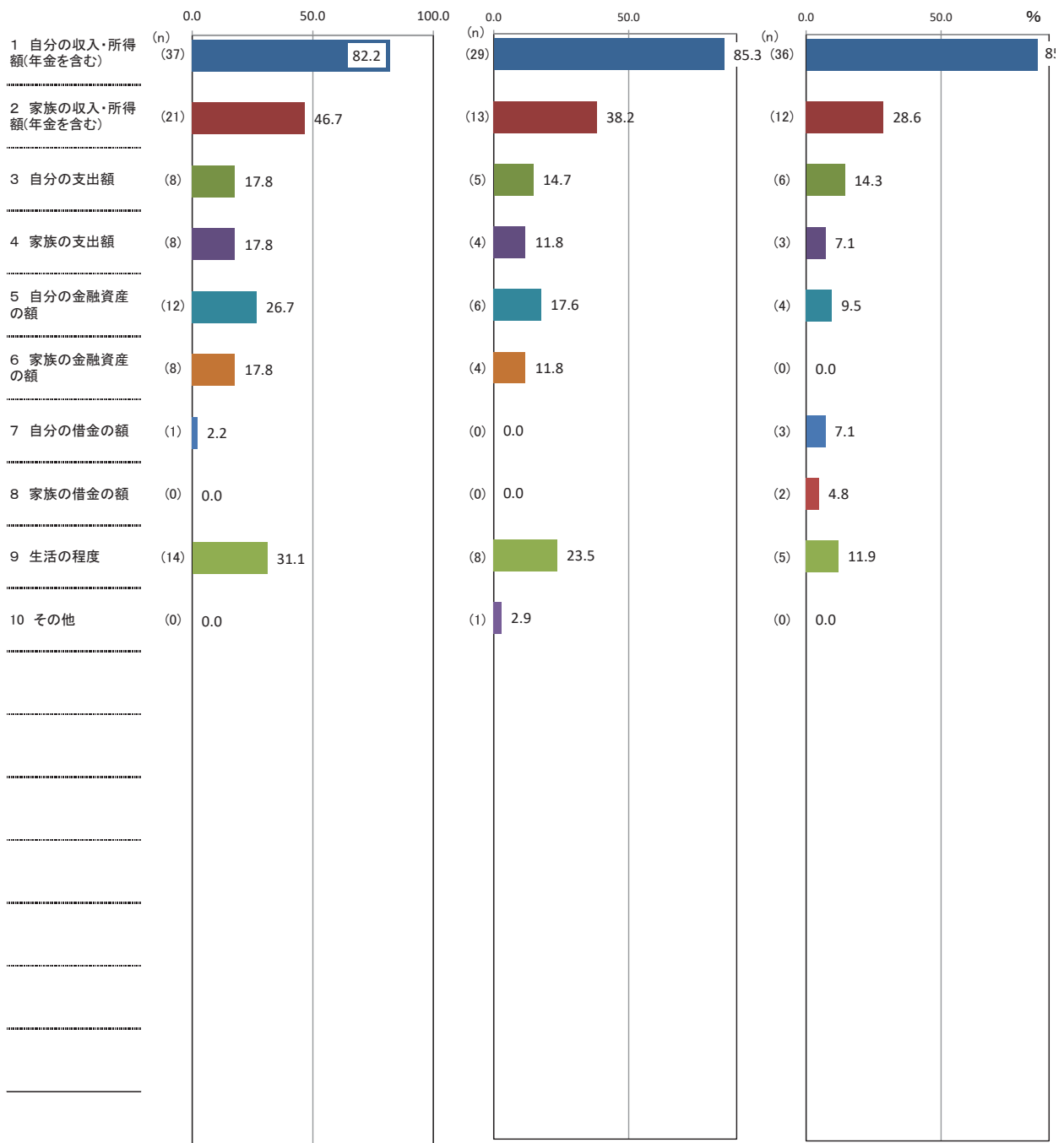
区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=30人)	73	24	16	5	4	7	4	1	1	10	1
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=21人)	36	12	5	5	3	4	3	0	0	4	0
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=46人)	113	41	17	15	8	10	3	4	2	13	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<70歳以上>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (109)		②「どちらともいえない」の回答 (70)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (71)	
	45 人		34 人		42 人	
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (37)		1 自分の収入・所得額(年金を含む) (29)		1 自分の収入・所得額(年金を含む) (36)	
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (21)		2 家族の収入・所得額(年金を含む) (13)		2 家族の収入・所得額(年金を含む) (12)	
3	9 生活の程度 (14)		9 生活の程度 (8)		3 自分の支出額 (6)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い・要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

<70歳以上>

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		82.2	46.7	17.8	17.8	26.7	17.8	2.2	0.0	31.1	0.0
②「どちらともいえない」		85.3	38.2	14.7	11.8	17.6	11.8	0.0	0.0	23.5	2.9
③「あまり感じない・感じない」		85.7	28.6	14.3	7.1	9.5	0.0	7.1	4.8	11.9	0.0

(件)

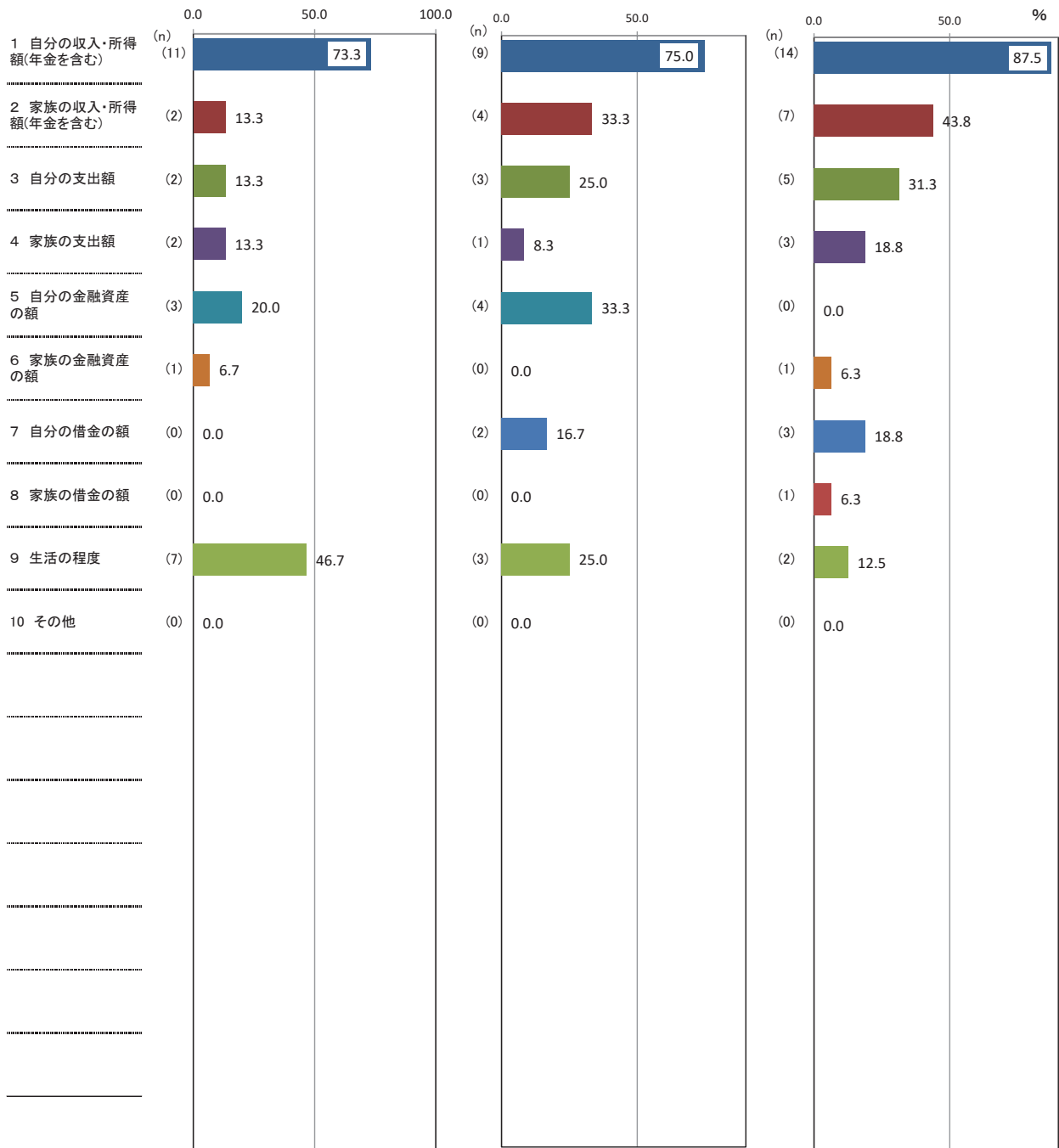
区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=45人)	109	37	21	8	8	12	8	1	0	14	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=34人)	70	29	13	5	4	6	4	0	0	8	1
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=42人)	71	36	12	6	3	4	0	3	2	5	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<自営業主>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (28)		②「どちらともいえない」の回答 (26)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (36)	
	15 人		12 人		16 人	
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(11)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(9)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(14)
2	9 生活の程度	(7)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(4)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(7)
3	5 自分の金融資産の額	(3)	5 自分の金融資産の額	(4)	3 自分の支出額	(5)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)①「あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

<自営業主>

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		73.3	13.3	13.3	13.3	20.0	6.7	0.0	0.0	46.7	0.0
②「どちらともいえない」		75.0	33.3	25.0	8.3	33.3	0.0	16.7	0.0	25.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		87.5	43.8	31.3	18.8	0.0	6.3	18.8	6.3	12.5	0.0

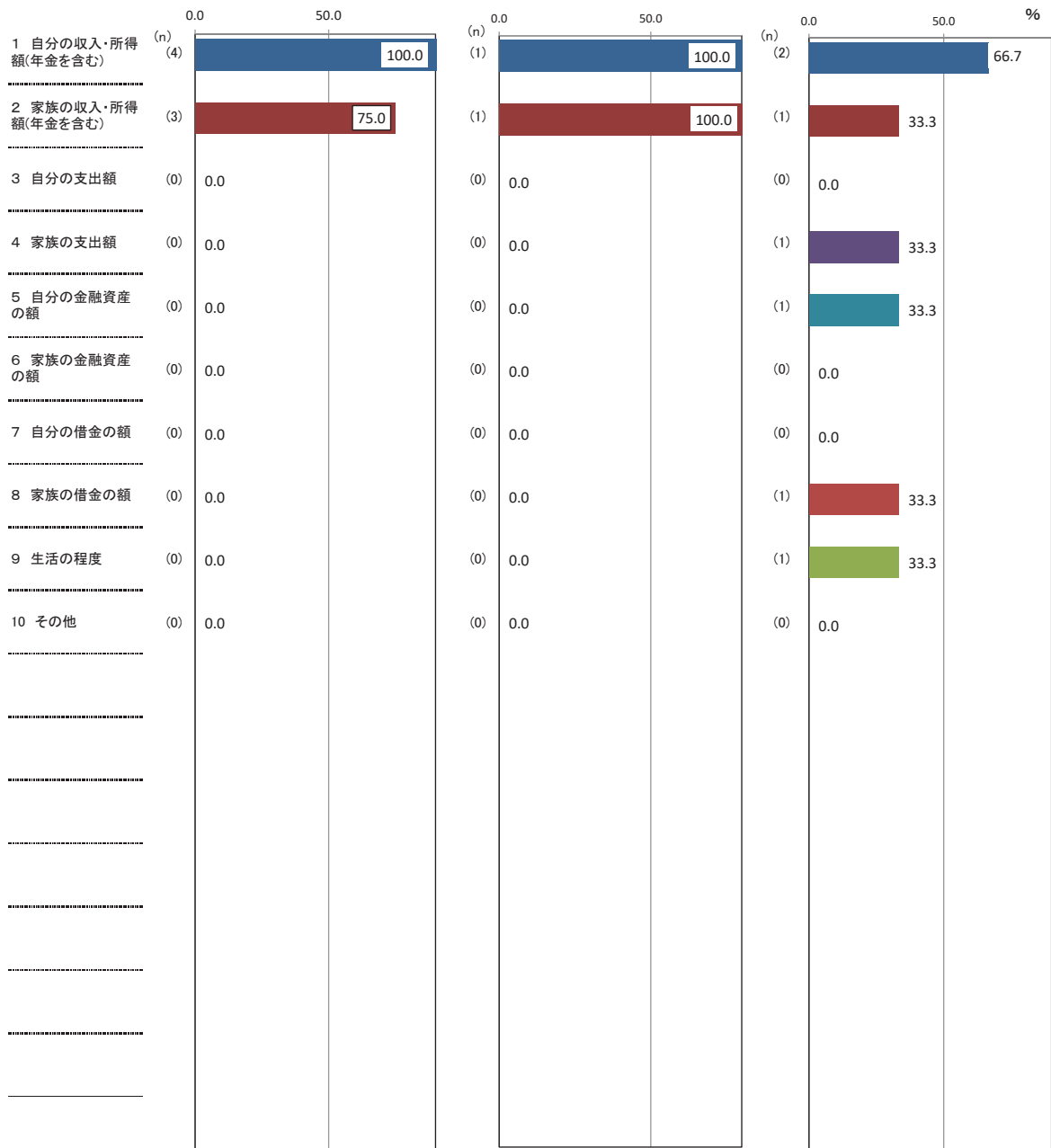
区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=15人)	28	11	2	2	2	3	1	0	0	7	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=12人)	26	9	4	3	1	4	0	2	0	3	0
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=16人)	36	14	7	5	3	0	1	3	1	2	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<家族従業者>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (7) 4 人	②「どちらともいえない」の回答 (2) 1 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (7) 3 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (4)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (1)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (2)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (3)	#N/A	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (1)
3			4 家族の支出額 (1) 2位
			5 自分の金融資産の額 (1) 2位
			8 家族の借金の額 (1) 2位
			9 生活の程度 (1) 2位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1)(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<家族従業者>

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		100.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		66.7	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0

(件)

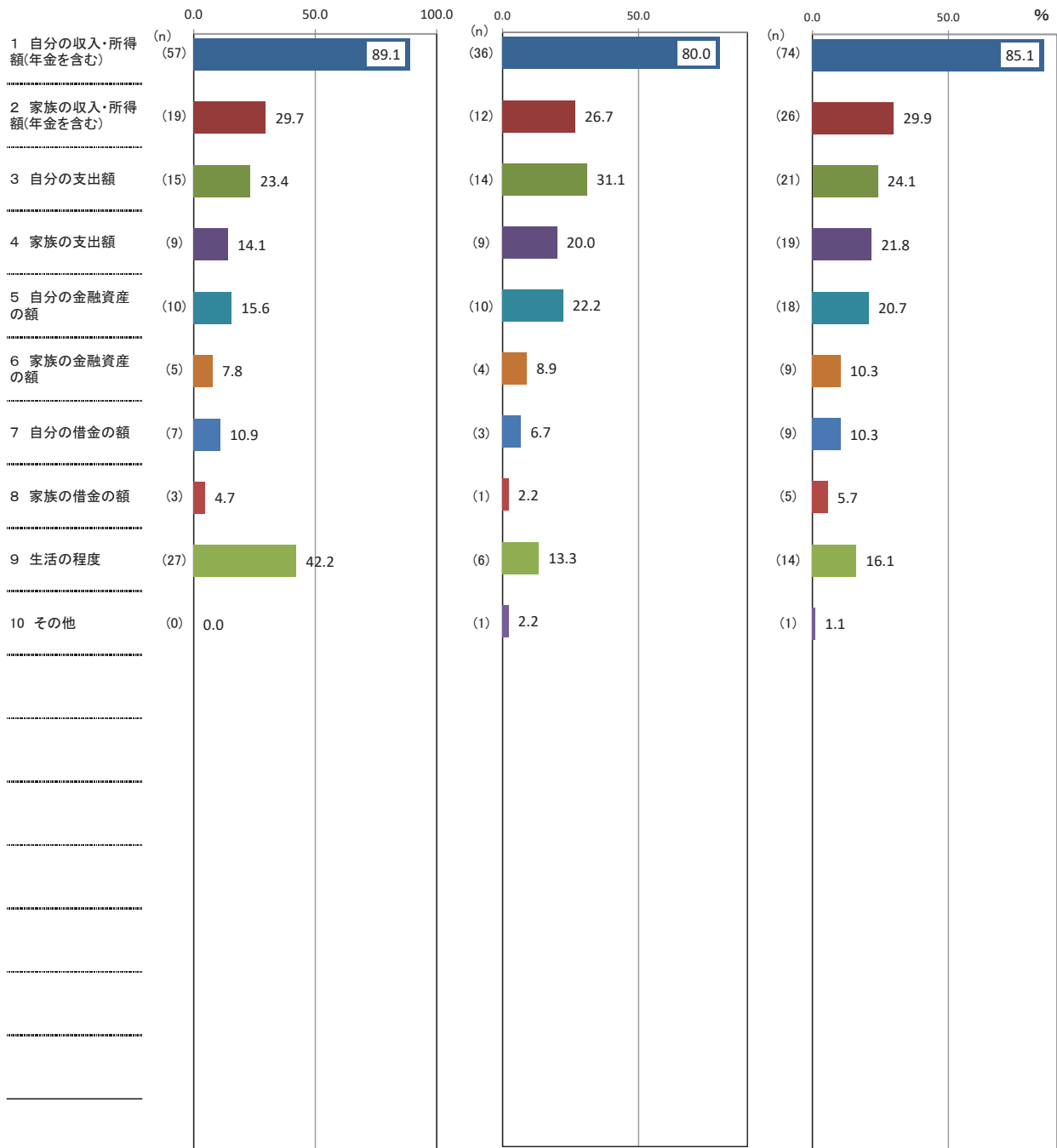
区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=4人)	7	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=1人)	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=3人)	7	2	1	0	1	1	1	0	1	1	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」＜常用雇用者＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (152) 64 人	②「どちらともいえない」の回答 (96) 45 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (196) 87 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (57)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (36)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (74)
2	9 生活の程度 (27)	3 自分の支出額 (14)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (26)
3	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (19)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (12)	3 自分の支出額 (21)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数／該当者数×100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

<常用雇用者>

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		89.1	29.7	23.4	14.1	15.6	7.8	10.9	4.7	42.2	0.0
②「どちらともいえない」		80.0	26.7	31.1	20.0	22.2	8.9	6.7	2.2	13.3	2.2
③「あまり感じない・感じない」		85.1	29.9	24.1	21.8	20.7	10.3	10.3	5.7	16.1	1.1

(件)

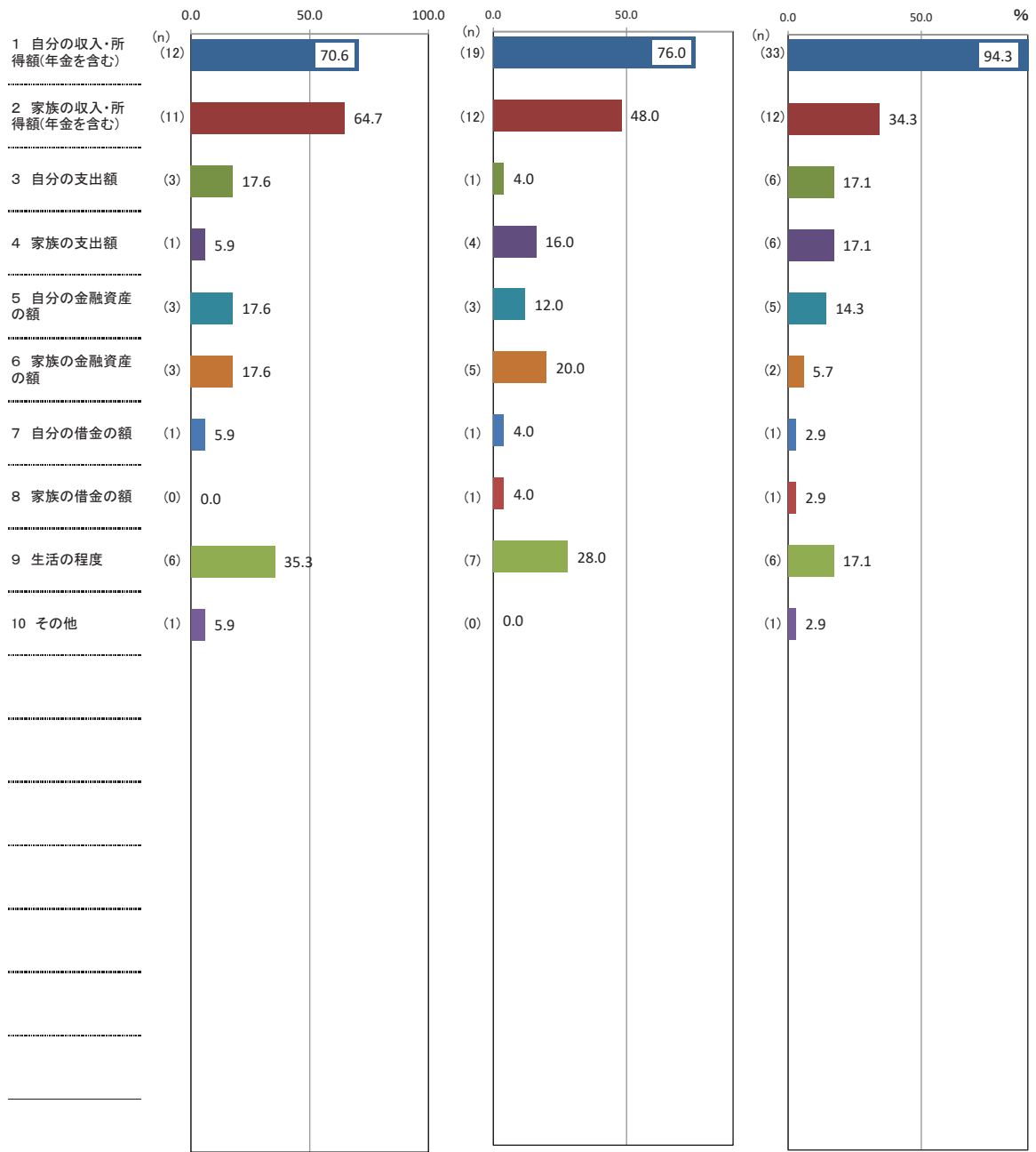
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=64人)	152	57	19	15	9	10	5	7	3	27	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=45人)	96	36	12	14	9	10	4	3	1	6	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=87人)	196	74	26	21	19	18	9	9	5	14	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<臨時雇用者>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (41) 17 人	②「どちらともいえない」の回答 (53) 25 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (73) 35 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (12)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (19)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (33)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (11)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (12)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (12)
3	9 生活の程度 (6)	9 生活の程度 (7)	3 自分の支出額 (6)
			4 家族の支出額 (6) 3位 (6)
			9 生活の程度 (6) 3位 (6)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)①「あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

<臨時雇用者>

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		70.6	64.7	17.6	5.9	17.6	17.6	5.9	0.0	35.3	5.9
②「どちらともいえない」		76.0	48.0	4.0	16.0	12.0	20.0	4.0	4.0	28.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		94.3	34.3	17.1	17.1	14.3	5.7	2.9	2.9	17.1	2.9

(件)

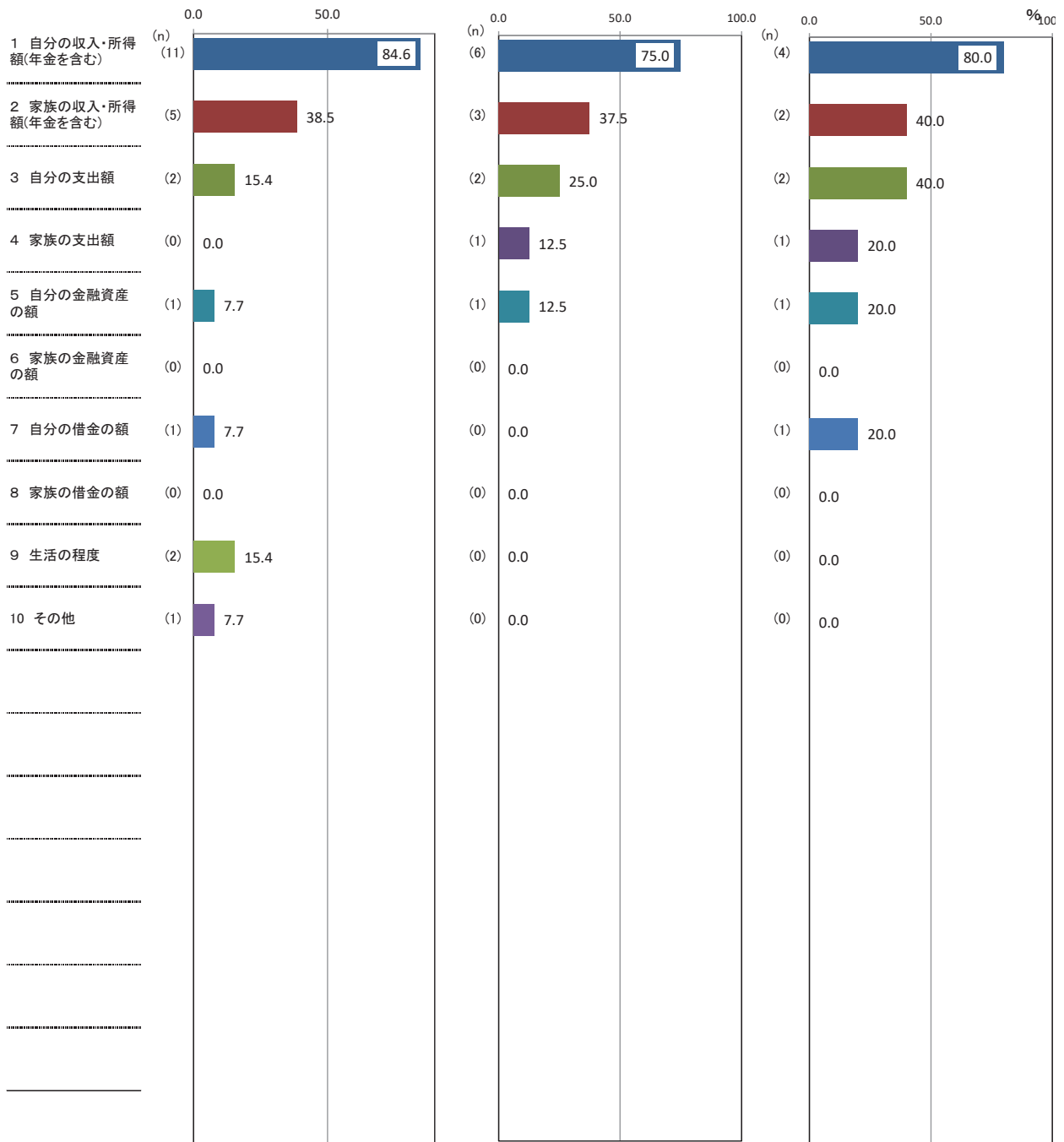
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=17人)	41	12	11	3	1	3	3	1	0	6	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=25人)	53	19	12	1	4	3	5	1	1	7	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=35人)	73	33	12	6	6	5	2	1	1	6	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<学生+その他>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (23) 13 人	②「どちらともいえない」の回答 (13) 8 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (11) 5 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (11)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (6)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (4)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (5)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (3)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (2)
3	3 自分の支出額 (2)	3 自分の支出額 (2)	3 自分の支出額 (2) 2位 (2)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1)(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い・要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<学生+その他>

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		84.6	38.5	15.4	0.0	7.7	0.0	7.7	0.0	15.4	7.7
②「どちらともいえない」		75.0	37.5	25.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		80.0	40.0	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0

(件)

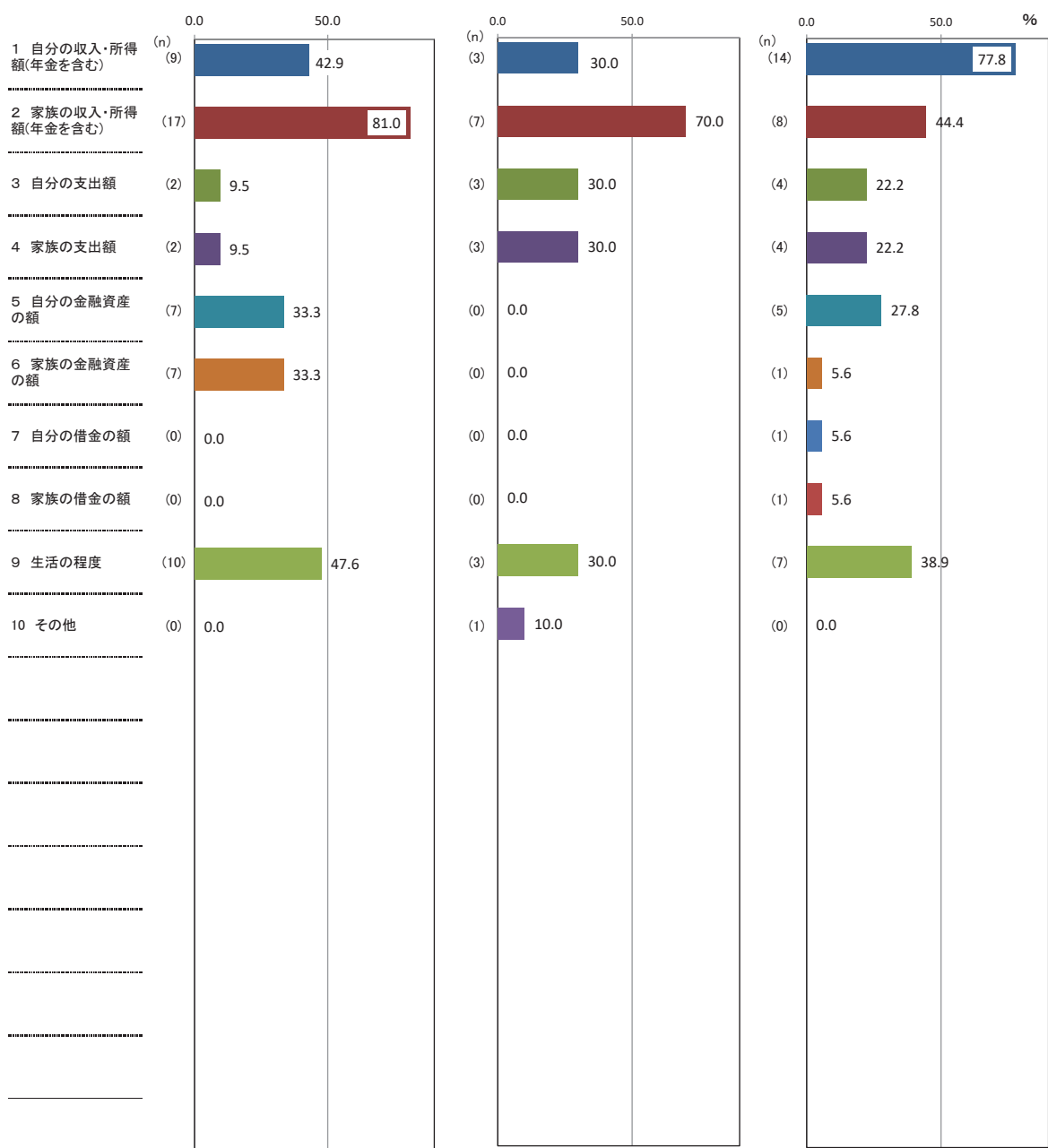
区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=13人)	23	11	5	2	0	1	0	1	0	2	1
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=8人)	13	6	3	2	1	1	0	0	0	0	0
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=5人)	11	4	2	2	1	1	0	1	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」＜専業主婦・主夫＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (54) 21 人	②「どちらともいえない」の回答 (20) 10 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (45) 18 人
1	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (17)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (7)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (14)
2	9 生活の程度 (10)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (3)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (8)
3	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (9)	3 自分の支出額 (3) 2位	9 生活の程度 (7)
		4 家族の支出額 (3) 2位	
		9 生活の程度 (3) 2位	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<専業主婦・主夫>

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		42.9	81.0	9.5	9.5	33.3	33.3	0.0	0.0	47.6	0.0
②「どちらともいえない」		30.0	70.0	30.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0	10.0
③「あまり感じない・感じない」		77.8	44.4	22.2	22.2	27.8	5.6	5.6	5.6	38.9	0.0

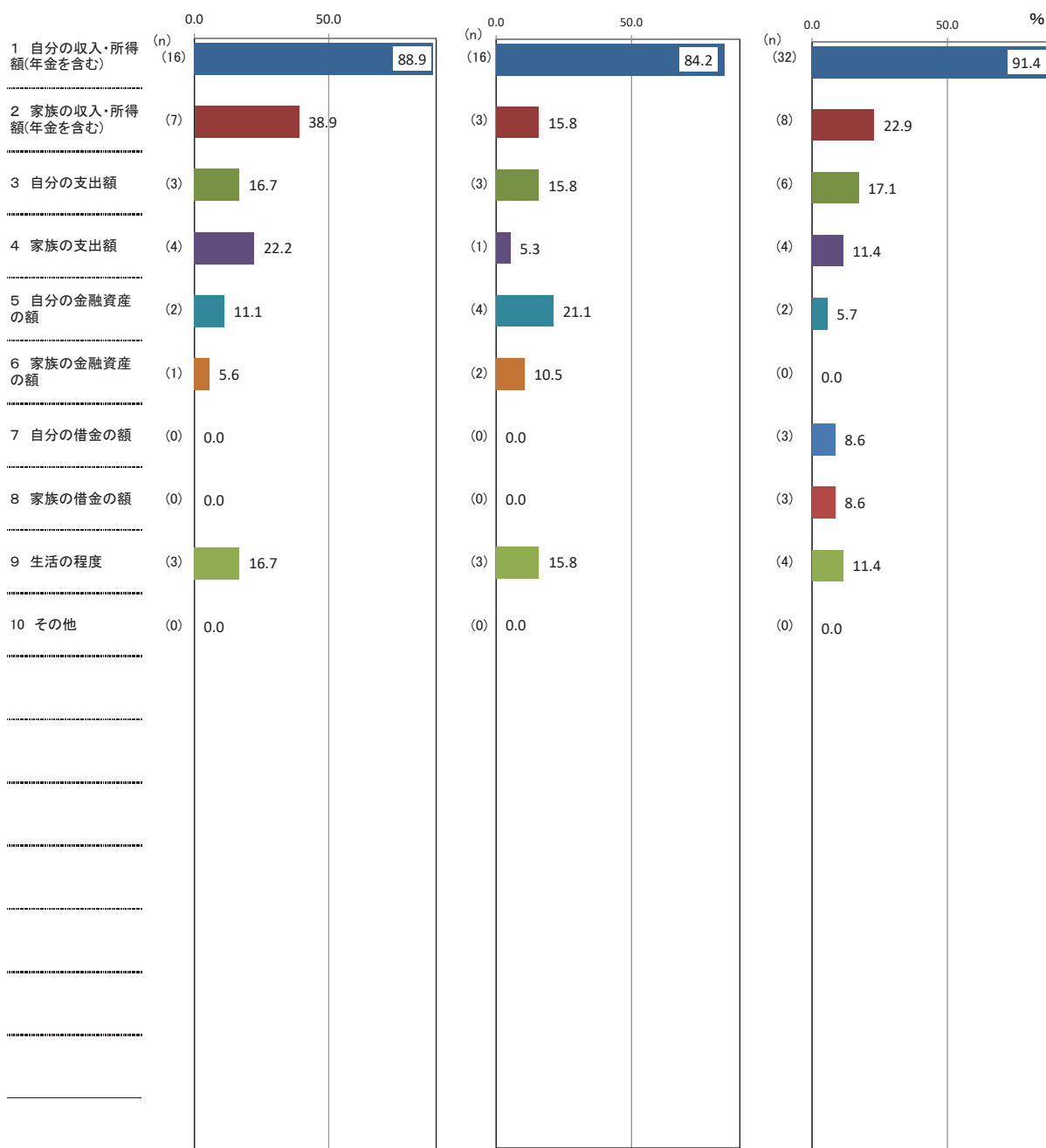
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=21人)	54	9	17	2	2	7	7	0	0	10	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=10人)	20	3	7	3	3	0	0	0	0	3	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=18人)	45	14	8	4	4	5	1	1	1	7	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<60歳以上の無職>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (36)		②「どちらともいえない」の回答 (32)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (62)	
	18 人		19 人		35 人	
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(16)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(16)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(32)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(7)	5 自分の金融資産の額	(4)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(8)
3	4 家族の支出額	(4)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(3)	3 自分の支出額	(6)
			3 自分の支出額	(3)		
			9 生活の程度	(3)		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<60歳以上の無職>

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		88.9	38.9	16.7	22.2	11.1	5.6	0.0	0.0	16.7	0.0
②「どちらともいえない」		84.2	15.8	15.8	5.3	21.1	10.5	0.0	0.0	15.8	0.0
③「あまり感じない・感じない」		91.4	22.9	17.1	11.4	5.7	0.0	8.6	8.6	11.4	0.0

(件)

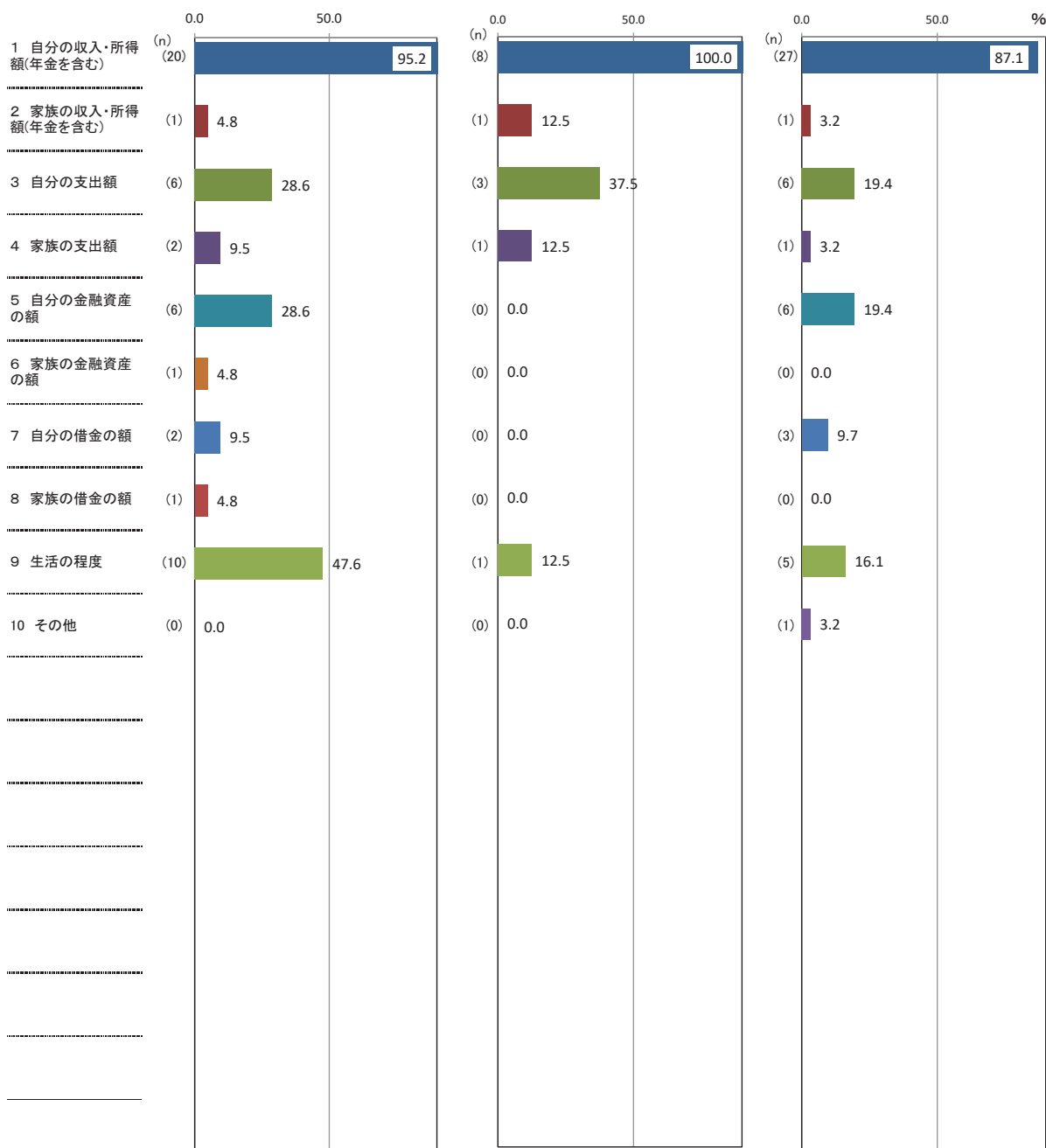
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=18人)	36	16	7	3	4	2	1	0	0	3	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=19人)	32	16	3	3	1	4	2	0	0	3	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=35人)	62	32	8	6	4	2	0	3	3	4	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<ひとり暮らし>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (49) 21 人		②「どちらともいえない」の回答 (14) 8 人		③「どちらともいえない」の回答 (50) 31 人	
	1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (20)		1 自分の収入・所得額(年金を含む) (8)		1 自分の収入・所得額(年金を含む) (27)
2	9 生活の程度 (10)		3 自分の支出額 (3)		3 自分の支出額 (6)	
3	3 自分の支出額 (6)		2 家族の収入・所得額(年金を含む) (1)		5 自分の金融資産の額 (6)	2位
	5 自分の金融資産の額 (6)	3位	4 家族の支出額 (1)			
			9 生活の程度 (1)			

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

＜ひとり暮らし＞

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		95.2	4.8	28.6	9.5	28.6	4.8	9.5	4.8	47.6	0.0
②「どちらともいえない」		100.0	12.5	37.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
③「あまり感じない・感じない」		87.1	3.2	19.4	3.2	19.4	0.0	9.7	0.0	16.1	3.2

(件)

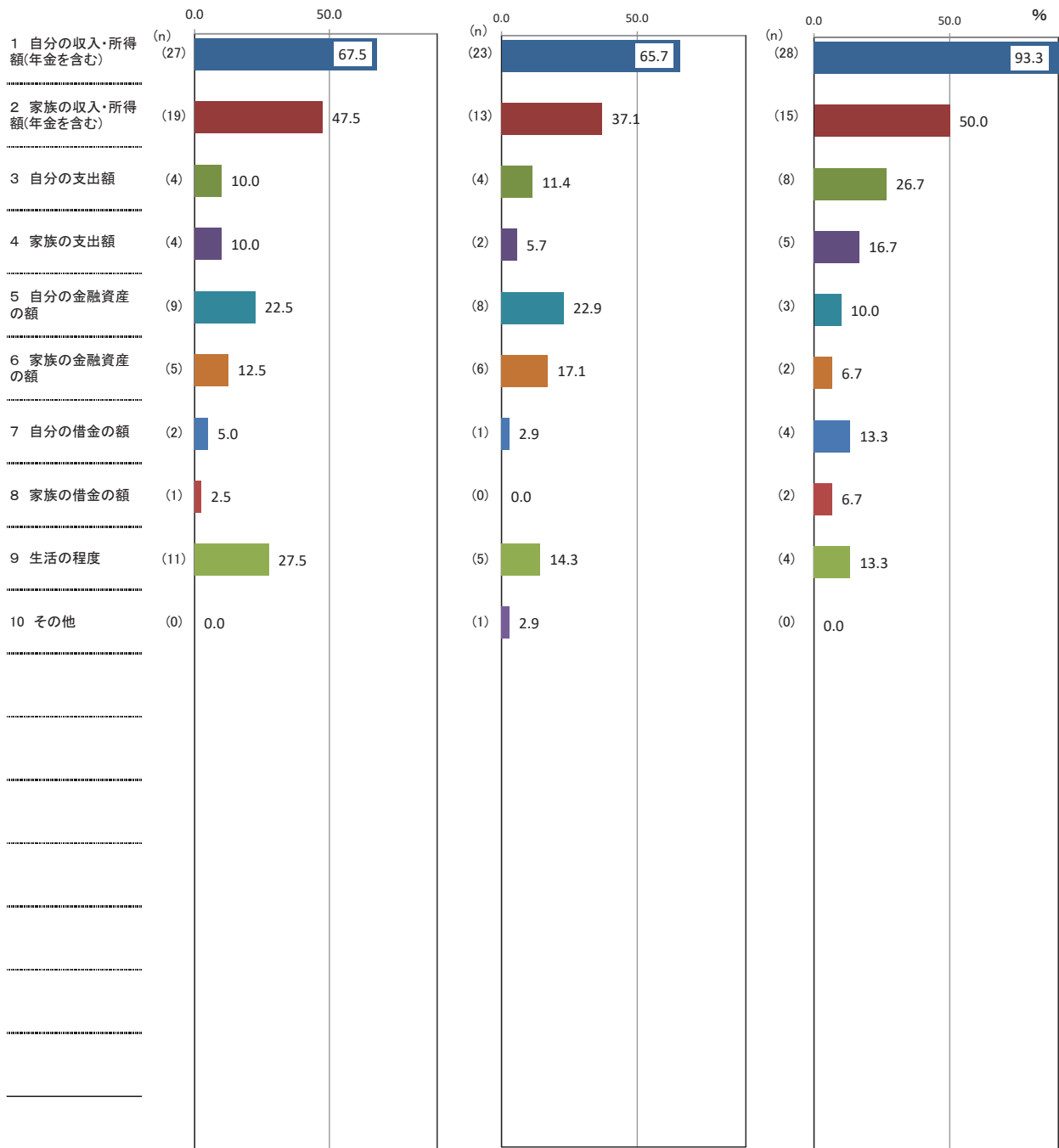
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=21人)	49	20	1	6	2	6	1	2	1	10	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=8人)	14	8	1	3	1	0	0	0	0	1	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=31人)	50	27	1	6	1	6	0	3	0	5	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<夫婦のみ>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (82) 40 人	②「どちらともいえない」の回答 (63) 35 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (71) 30 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (27)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (23)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (28)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (19)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (13)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (15)
3	9 生活の程度 (11)	5 自分の金融資産の額 (8)	3 自分の支出額 (8)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<夫婦のみ>

区分	(< % >)									
	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
計										
①「感じる・やや感じる」	67.5	47.5	10.0	10.0	22.5	12.5	5.0	2.5	27.5	0.0
②「どちらともいえない」	65.7	37.1	11.4	5.7	22.9	17.1	2.9	0.0	14.3	2.9
③「あまり感じない・感じない」	93.3	50.0	26.7	16.7	10.0	6.7	13.3	6.7	13.3	0.0

(件)

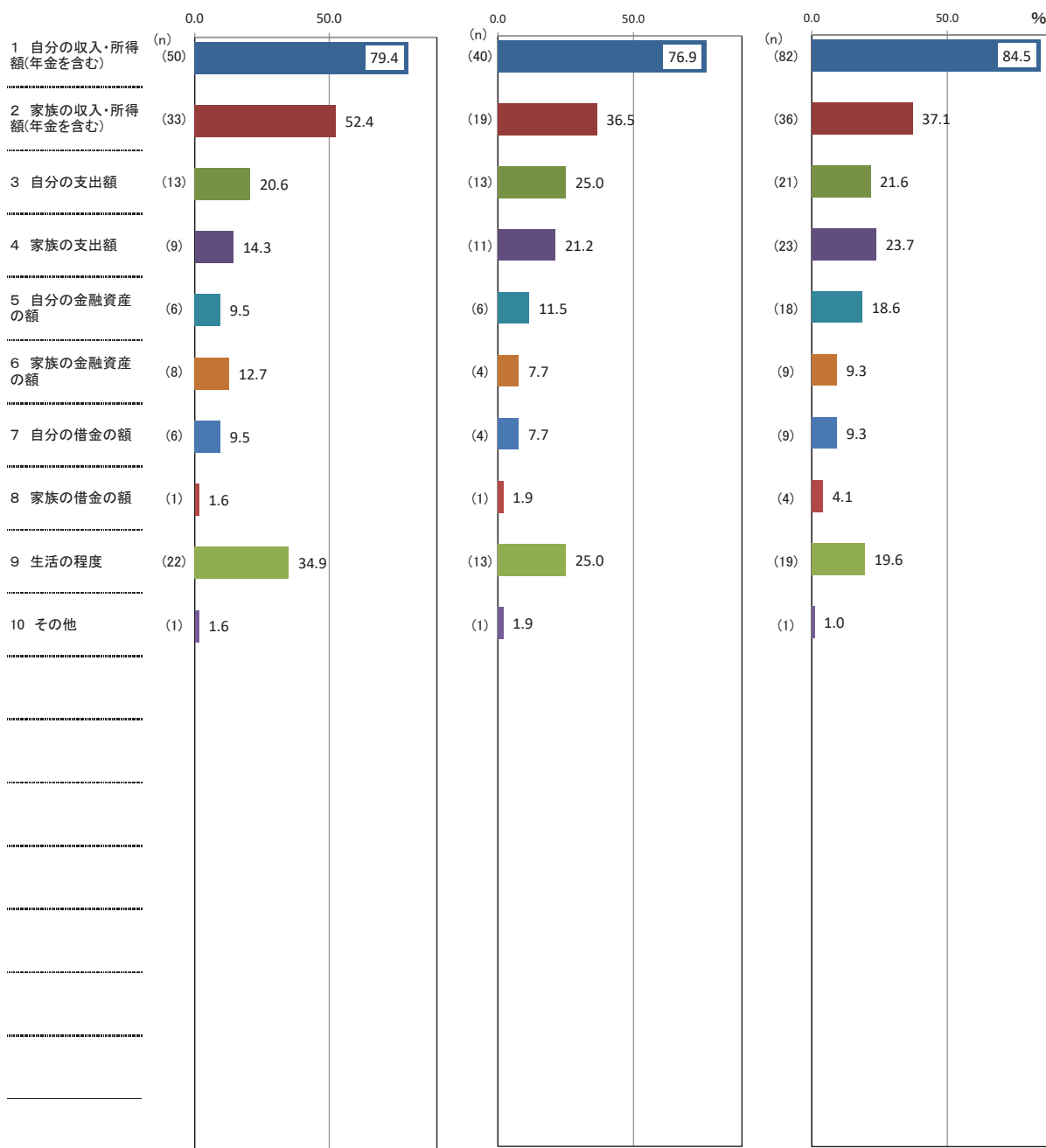
区分	(< 件 >)									
	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
計										
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=40人)	82	27	19	4	4	9	5	2	1	11
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=35人)	63	23	13	4	2	8	6	1	0	5
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=30人)	71	28	15	8	5	3	2	4	2	4

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<2世代世帯>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (149) 63 人	②「どちらともいえない」の回答 (112) 52 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (222) 97 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (50)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (40)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (82)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (33)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (19)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (36)
3	9 生活の程度 (22)	3 自分の支出額 (13)	4 家族の支出額 (23)
		9 生活の程度 (13)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<2世代世帯>

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		79.4	52.4	20.6	14.3	9.5	12.7	9.5	1.6	34.9	1.6
②「どちらともいえない」		76.9	36.5	25.0	21.2	11.5	7.7	7.7	1.9	25.0	1.9
③「あまり感じない・感じない」		84.5	37.1	21.6	23.7	18.6	9.3	9.3	4.1	19.6	1.0

(件)

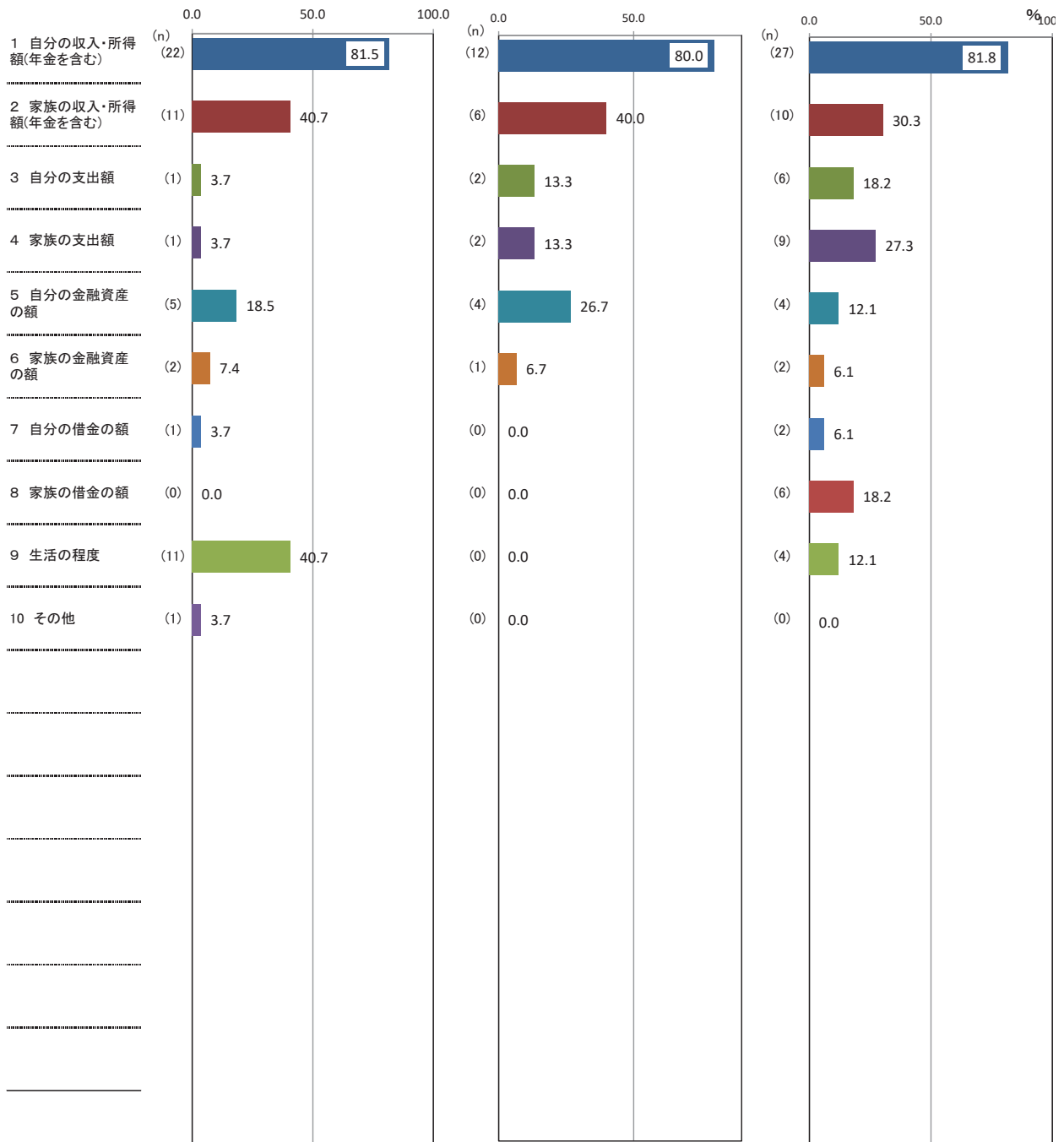
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=63人)	149	50	33	13	9	6	8	6	1	22	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=52人)	112	40	19	13	11	6	4	4	1	13	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=97人)	222	82	36	21	23	18	9	9	4	19	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<3世代世帯>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (55)		②「どちらともいえない」の回答 (27)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (70)	
	27 人		15 人		33 人	
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (22)		1 自分の収入・所得額(年金を含む) (12)		1 自分の収入・所得額(年金を含む) (27)	
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (11)		2 家族の収入・所得額(年金を含む) (6)		2 家族の収入・所得額(年金を含む) (10)	
3	9 生活の程度 (11)	2位	5 自分の金融資産の額 (4)		4 家族の支出額 (9)	

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<3世代世帯>

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		81.5	40.7	3.7	3.7	18.5	7.4	3.7	0.0	40.7	3.7
②「どちらともいえない」		80.0	40.0	13.3	13.3	26.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		81.8	30.3	18.2	27.3	12.1	6.1	6.1	18.2	12.1	0.0

(件)

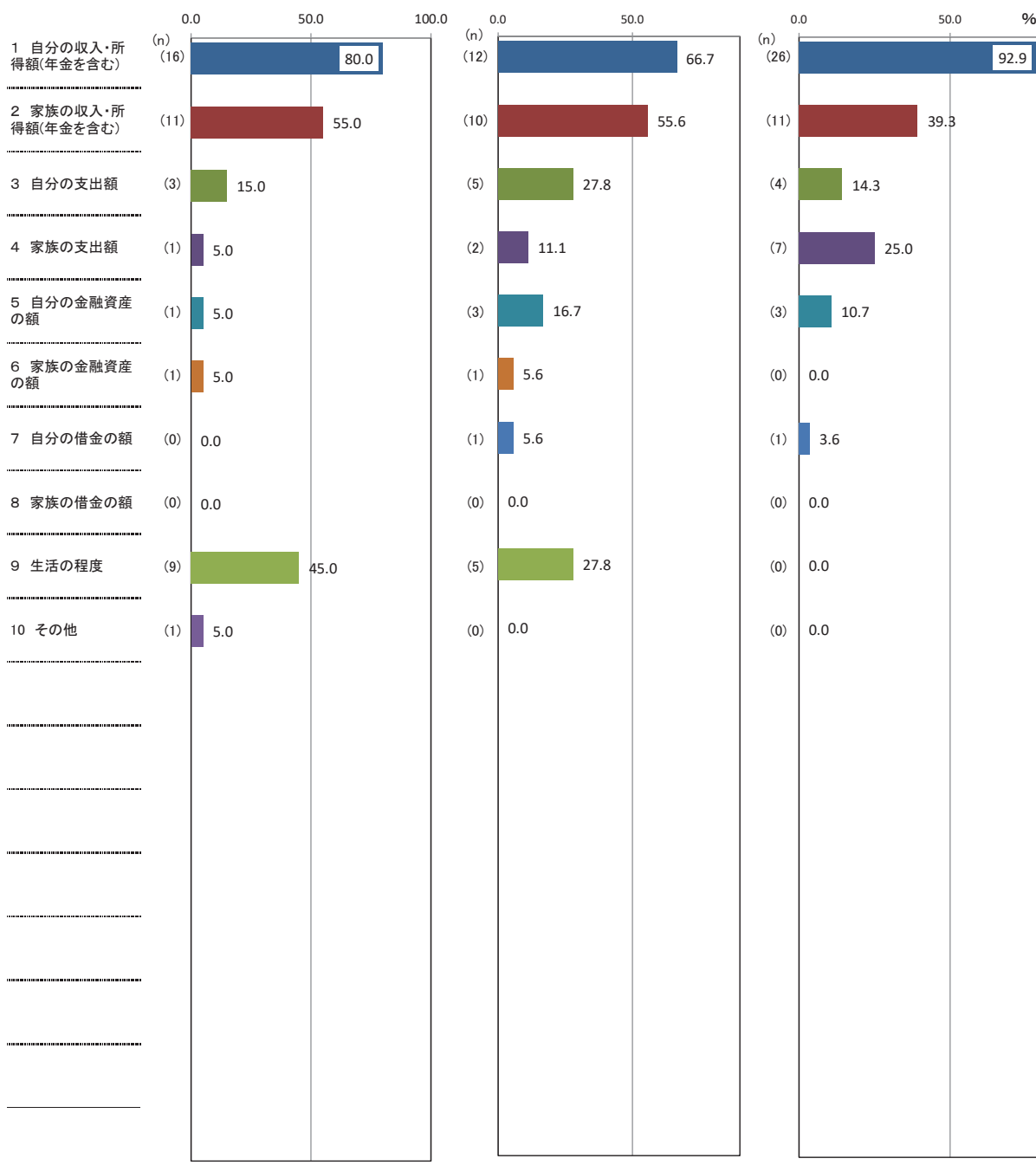
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=27人)	55	22	11	1	1	5	2	1	0	11	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=15人)	27	12	6	2	2	4	1	0	0	0	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=33人)	70	27	10	6	9	4	2	2	6	4	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<子どもの数1人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (43)		②「どちらともいえない」の回答 (39)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (52)	
	20 人		18 人		28 人	
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (16)		1 自分の収入・所得額(年金を含む) (12)		1 自分の収入・所得額(年金を含む) (26)	
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (11)		2 家族の収入・所得額(年金を含む) (10)		2 家族の収入・所得額(年金を含む) (11)	
3	9 生活の程度 (9)		3 自分の支出額 (5)	3位 (5)	4 家族の支出額 (7)	
			9 生活の程度 (5)			

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもの数1人>

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		80.0	55.0	15.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	45.0	5.0
②「どちらともいえない」		66.7	55.6	27.8	11.1	16.7	5.6	5.6	0.0	27.8	0.0
③「あまり感じない・感じない」		92.9	39.3	14.3	25.0	10.7	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0

(件)

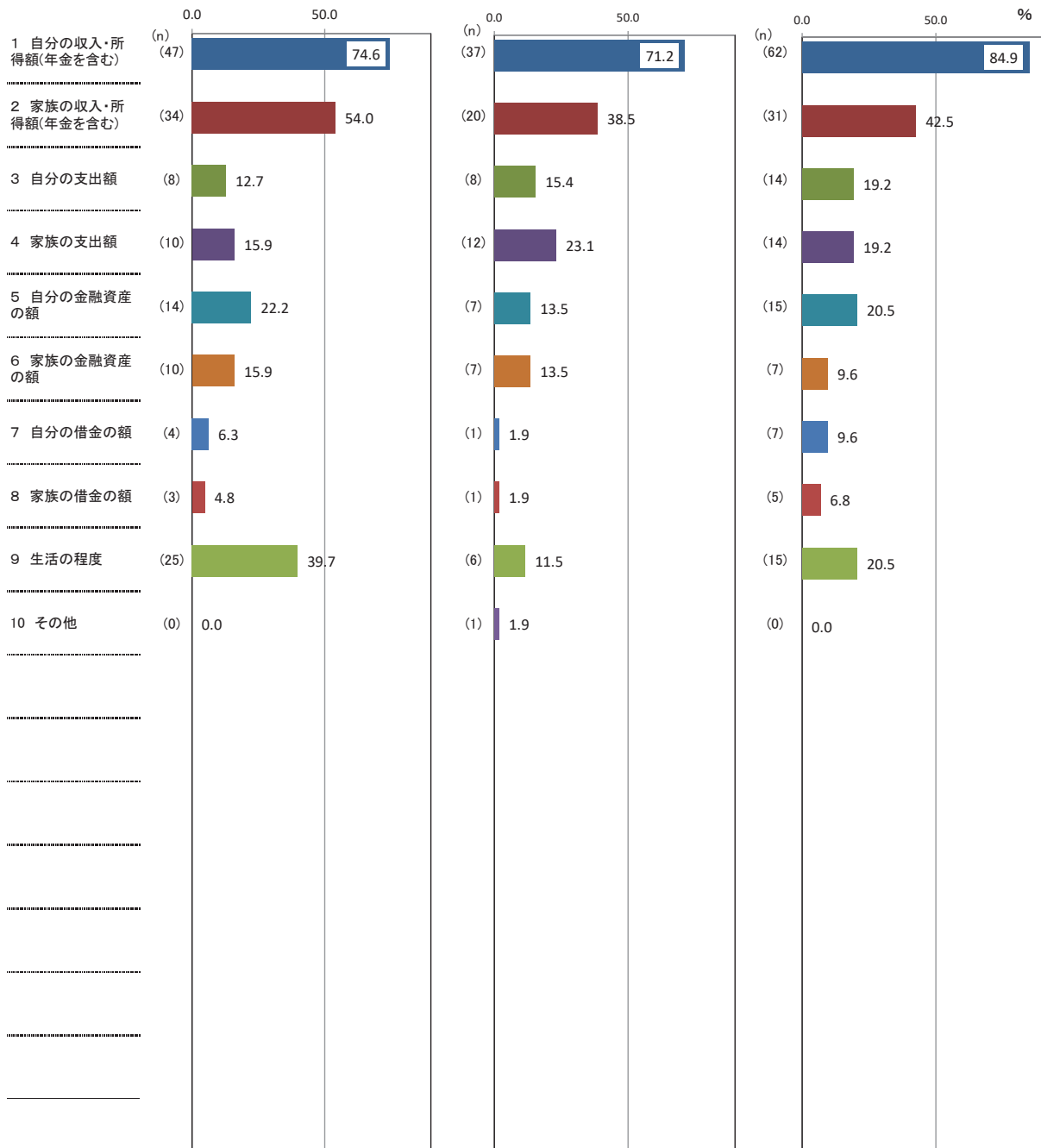
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=20人)	43	16	11	3	1	1	1	1	0	9	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=18人)	39	12	10	5	2	3	1	1	1	5	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=28人)	52	26	11	4	7	3	0	1	0	0	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<子どもの数2人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (155)		②「どちらともいえない」の回答 (100)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (170)	
	63 人		52 人		73 人	
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(47)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(37)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(62)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(34)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(20)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(31)
3	9 生活の程度	(25)	4 家族の支出額	(12)	5 自分の金融資産の額	(15)
					5 自分の金融資産の額	(15)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

<子どもの数2人>

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		74.6	54.0	12.7	15.9	22.2	15.9	6.3	4.8	39.7	0.0
②「どちらともいえない」		71.2	38.5	15.4	23.1	13.5	13.5	1.9	1.9	11.5	1.9
③「あまり感じない・感じない」		84.9	42.5	19.2	19.2	20.5	9.6	9.6	6.8	20.5	0.0

(件)

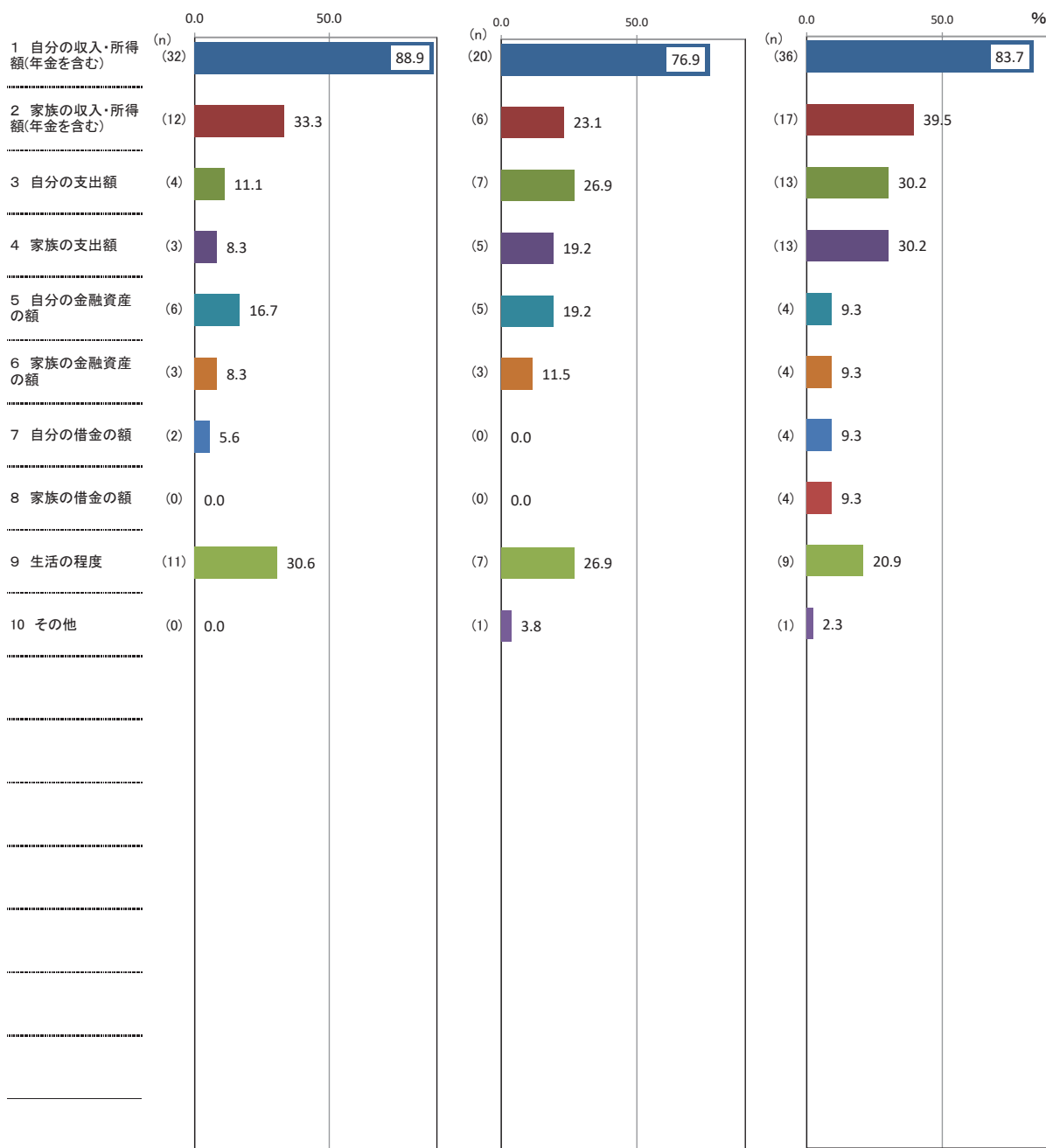
区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=63人)	155	47	34	8	10	14	10	4	3	25	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=52人)	100	37	20	8	12	7	7	1	1	6	1
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=73人)	170	62	31	14	14	15	7	7	5	15	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<子どもの数3人>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (73) 36 人	②「どちらともいえない」の回答 (54) 26 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (105) 43 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (32)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (20)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (36)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (12)	3 自分の支出額 (7)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (17)
3	9 生活の程度 (11)	9 生活の程度 (7) 3位	3 自分の支出額 (13) 4 家族の支出額 (13) 3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもの数3人>

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		88.9	33.3	11.1	8.3	16.7	8.3	5.6	0.0	30.6	0.0
②「どちらともいえない」		76.9	23.1	26.9	19.2	19.2	11.5	0.0	0.0	26.9	3.8
③「あまり感じない・感じない」		83.7	39.5	30.2	30.2	9.3	9.3	9.3	9.3	20.9	2.3

(件)

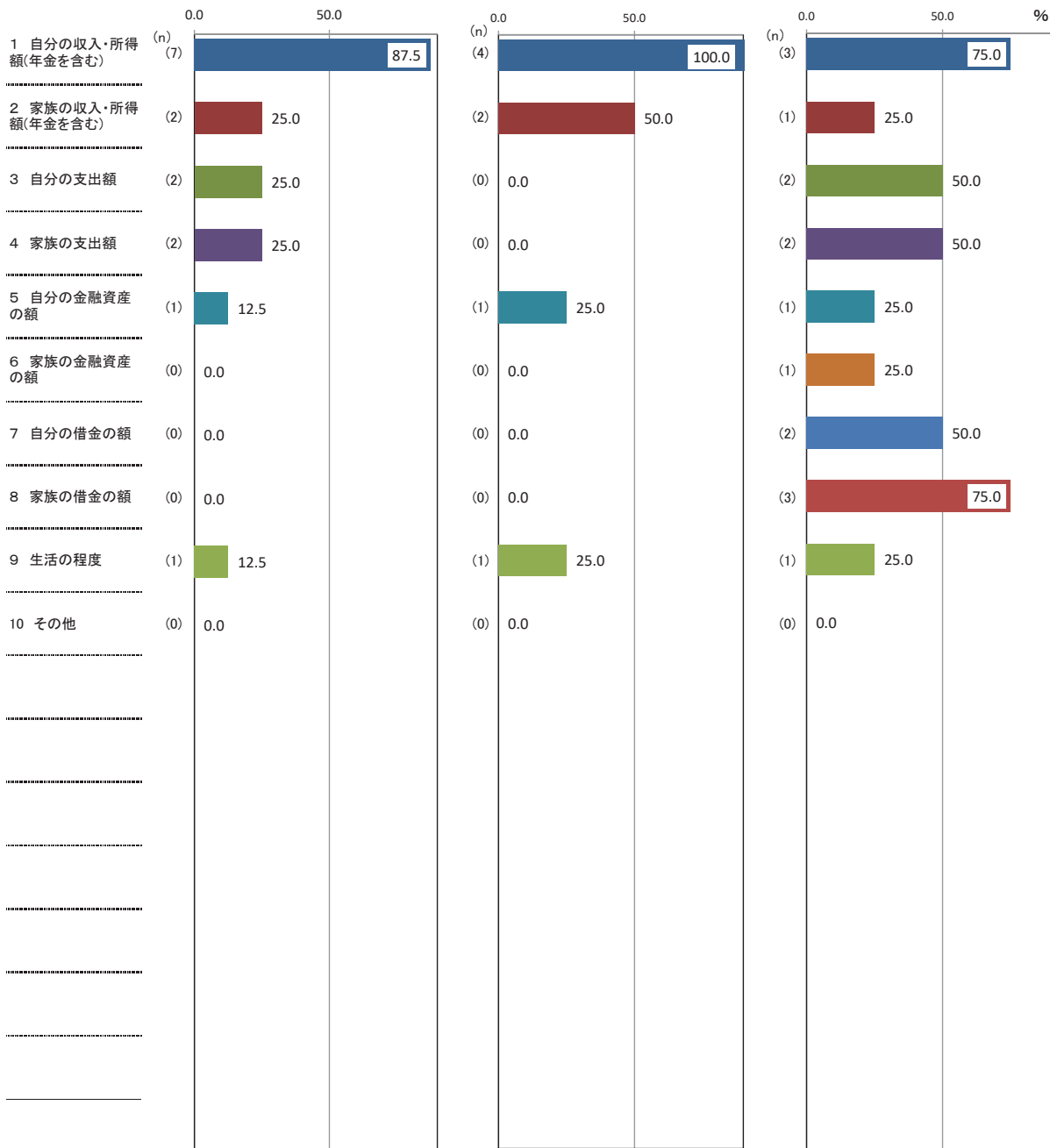
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=36人)	73	32	12	4	3	6	3	2	0	11	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=26人)	54	20	6	7	5	5	3	0	0	7	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=43人)	105	36	17	13	13	4	4	4	4	9	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<子どもの数4人以上>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (15) 8人		②「どちらともいえない」の回答 (8) 4人		③「あまり感じない・感じない」の回答 (16) 4人	
	順位	件数	順位	件数	順位	件数
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(7)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(4)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(3)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(2)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(2)	8 家族の借金の額	1位 (3)
3	3 自分の支出額	2位 (2)	5 自分の金融資産の額	(1)	3 自分の支出額	(2)
	4 家族の支出額	2位 (2)	9 生活の程度	3位 (1)	4 家族の支出額	3位 (2)
					7 自分の借金の額	3位 (2)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<子どもの数4人以上>

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		87.5	25.0	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
②「どちらともいえない」		100.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		75.0	25.0	50.0	50.0	25.0	25.0	50.0	75.0	25.0	0.0

(件)

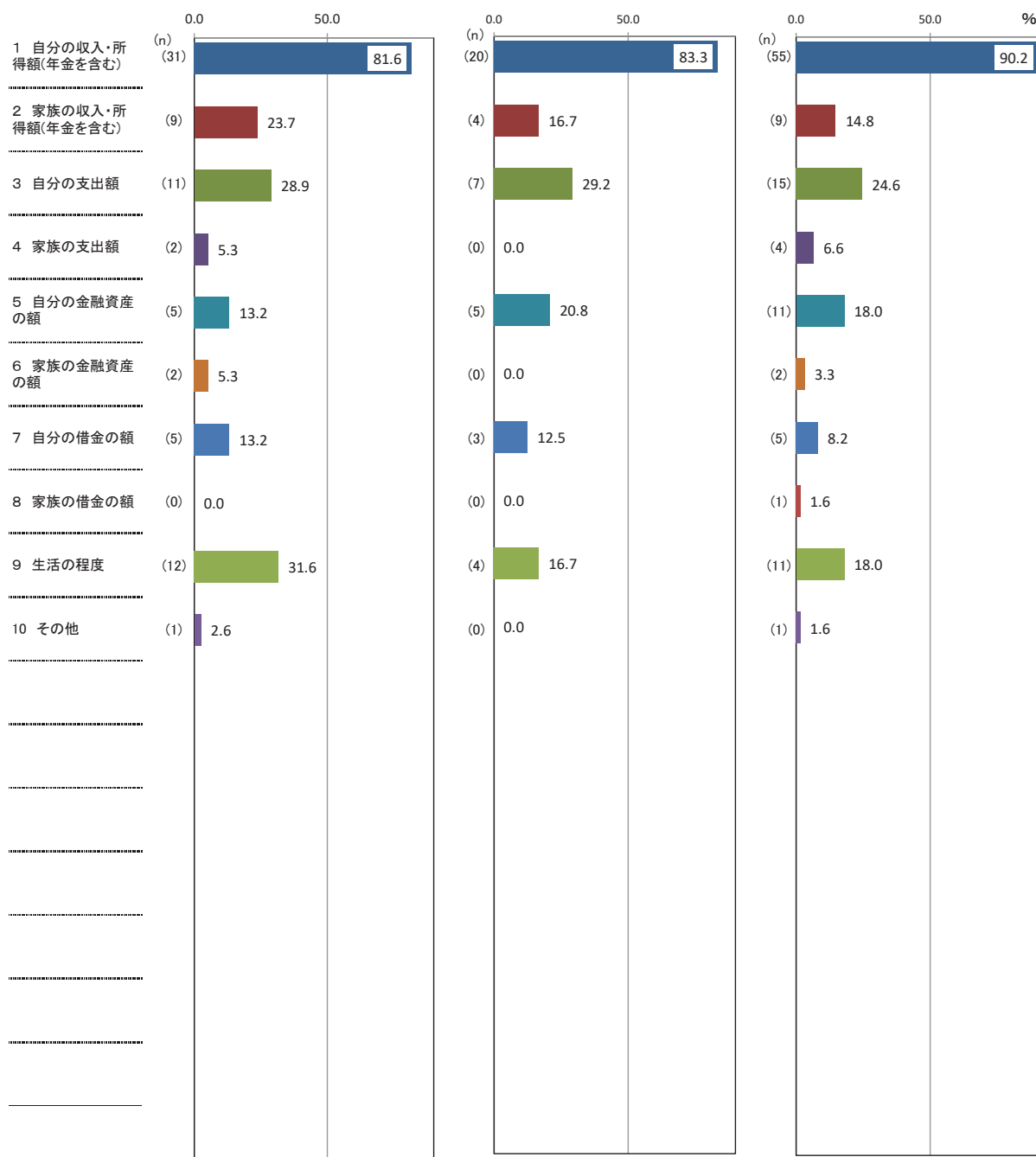
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=8人)	15	7	2	2	2	1	0	0	0	1	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=4人)	8	4	2	0	0	1	0	0	0	1	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=4人)	16	3	1	2	2	1	1	1	2	3	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<子どもはいない>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (78)		②「どちらともいえない」の回答 (43)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (114)	
	38 人		24 人		61 人	
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (31)		1 自分の収入・所得額(年金を含む) (20)		1 自分の収入・所得額(年金を含む) (55)	
2	9 生活の程度 (12)		3 自分の支出額 (7)		3 自分の支出額 (15)	
3	3 自分の支出額 (11)		5 自分の金融資産の額 (5)		5 自分の金融資産の額 (11)	
					9 生活の程度 (11)	3位 (11)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

＜子どもはいない＞

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		81.6	23.7	28.9	5.3	13.2	5.3	13.2	0.0	31.6	2.6
②「どちらともいえない」		83.3	16.7	29.2	0.0	20.8	0.0	12.5	0.0	16.7	0.0
③「あまり感じない・感じない」		90.2	14.8	24.6	6.6	18.0	3.3	8.2	1.6	18.0	1.6

(件)

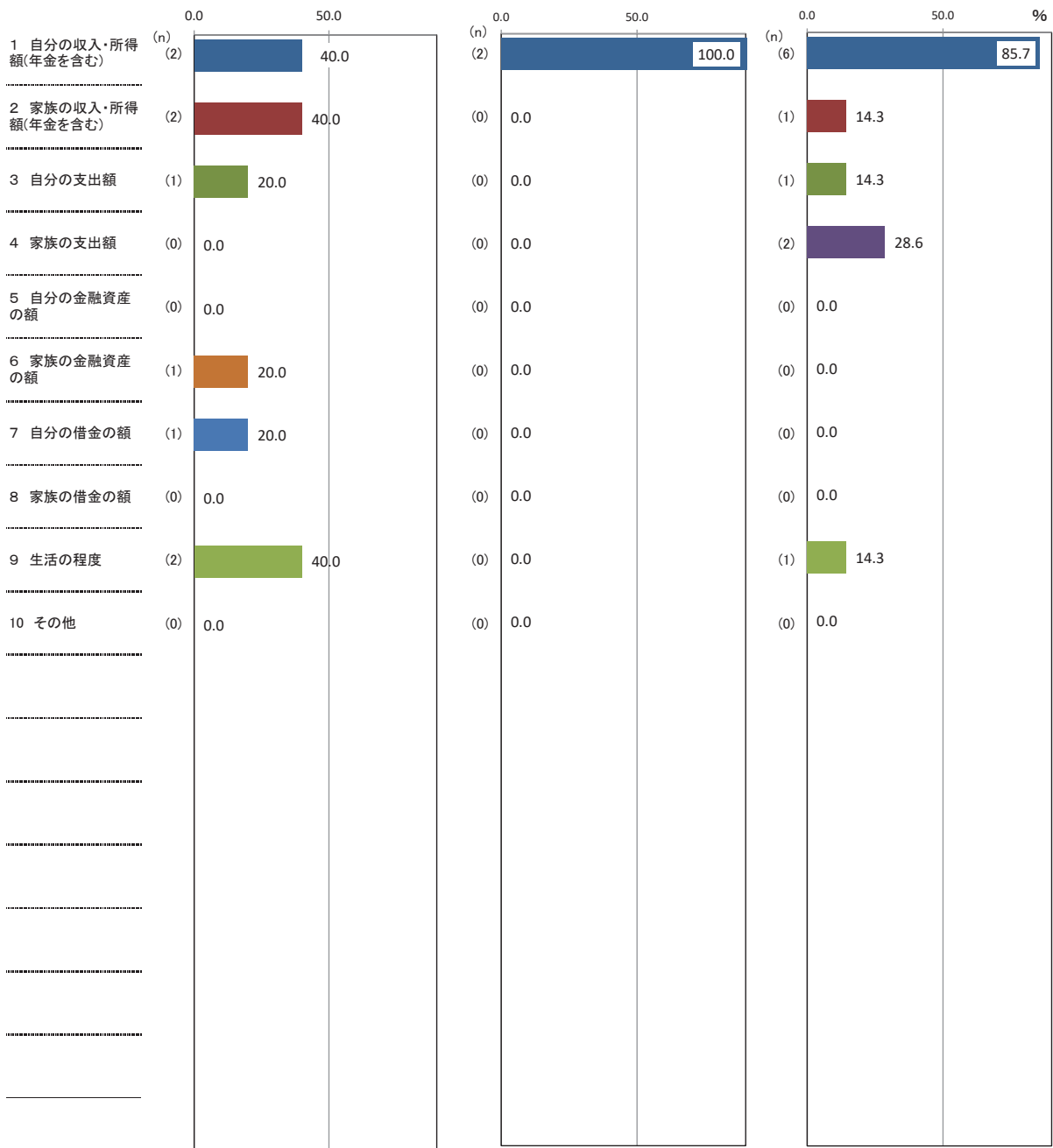
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=38人)	78	31	9	11	2	5	2	5	0	12	1
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=24人)	43	20	4	7	0	5	0	3	0	4	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=61人)	114	55	9	15	4	11	2	5	1	11	1

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」＜居住年数10年未満＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (9)	②「どちらともいえない」の回答 (2)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (11)
	5 人	2 人	7 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (2) 1位 (2)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (2)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (6)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (2) 1位 (2)		4 家族の支出額 (2)
3	9 生活の程度 (2) 1位 (2)		2 家族の収入・所得額(年金を含む) (1) 3位 (1) 3 自分の支出額 (1) 3位 (1) 9 生活の程度 (1) 3位 (1)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<居住年数10年未満>

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0
②「どちらともいえない」		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		85.7	14.3	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0

(件)

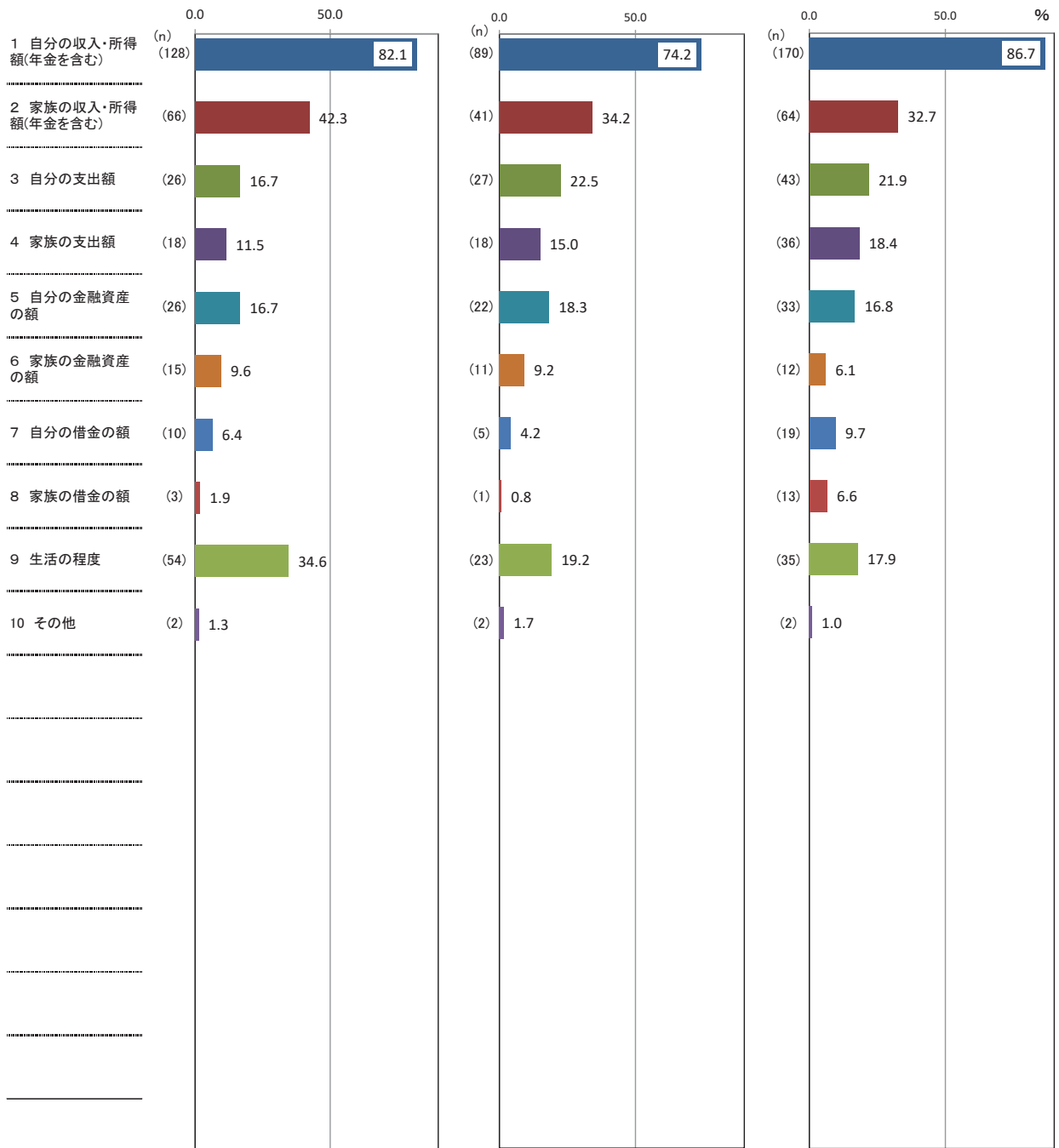
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=5人)	9	2	2	1	0	0	1	1	0	2	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=2人)	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=7人)	11	6	1	1	2	0	0	0	0	1	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」＜居住年数20年以上＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (348)	②「どちらともいえない」の回答 (239)	③「あまり感じない・感じない」の回答 (427)
	156 人	120 人	196 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (128)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (89)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (170)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (66)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (41)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (64)
3	9 生活の程度 (54)	3 自分の支出額 (27)	3 自分の支出額 (43)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数／該当者数×100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

<居住年数20年以上>

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		82.1	42.3	16.7	11.5	16.7	9.6	6.4	1.9	34.6	1.3
②「どちらともいえない」		74.2	34.2	22.5	15.0	18.3	9.2	4.2	0.8	19.2	1.7
③「あまり感じない・感じない」		86.7	32.7	21.9	18.4	16.8	6.1	9.7	6.6	17.9	1.0

(件)

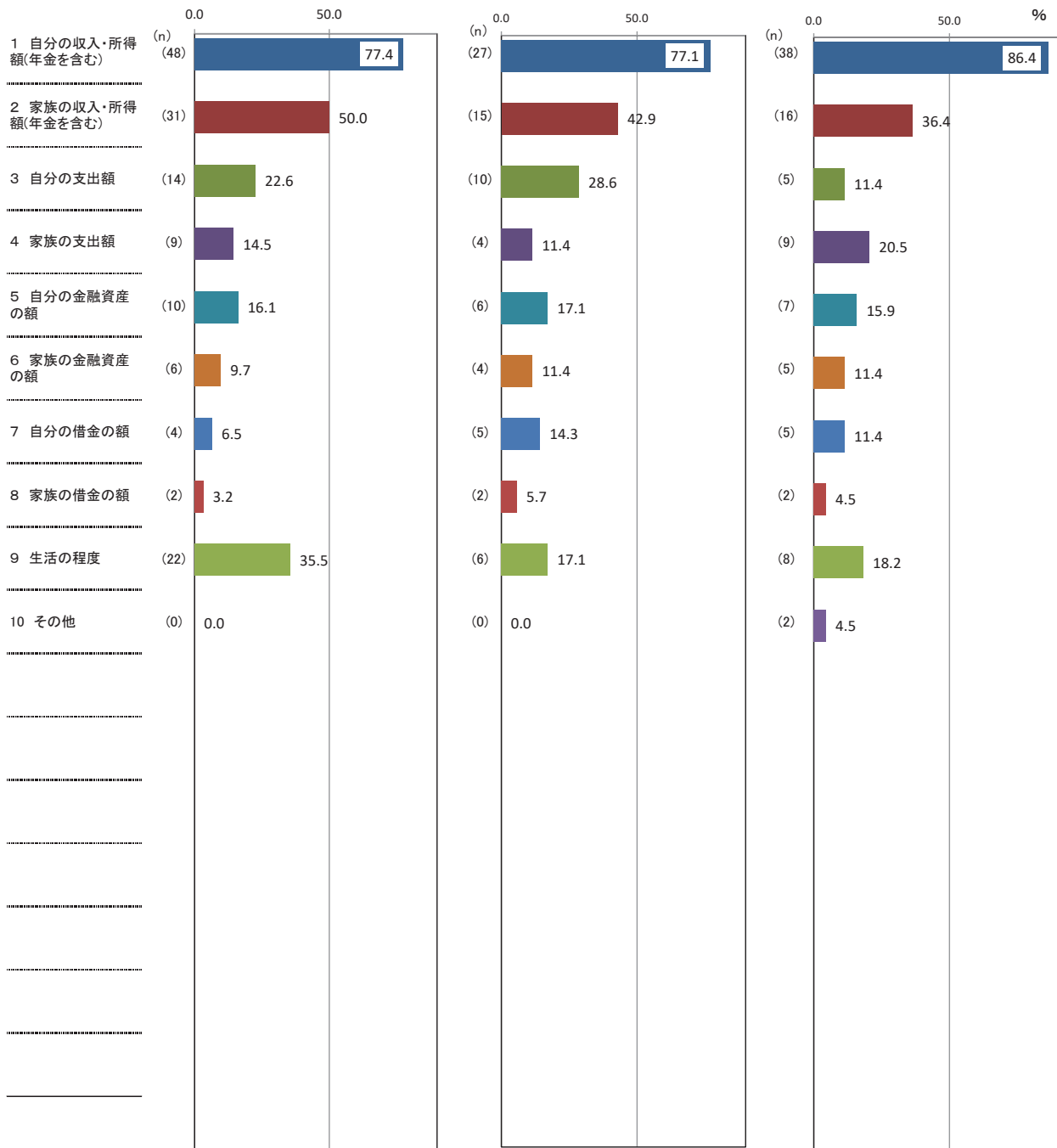
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=156人)	348	128	66	26	18	26	15	10	3	54	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=120人)	239	89	41	27	18	22	11	5	1	23	2
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=196人)	427	170	64	43	36	33	12	19	13	35	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」＜県央広域振興圏＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (146) 62 人	②「どちらともいえない」の回答 (79) 35 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (97) 44 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (48)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (27)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (38)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (31)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (15)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (16)
3	9 生活の程度 (22)	3 自分の支出額 (10)	4 家族の支出額 (9)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数／該当者数×100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

＜県央広域振興圏＞

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		77.4	50.0	22.6	14.5	16.1	9.7	6.5	3.2	35.5	0.0
②「どちらともいえない」		77.1	42.9	28.6	11.4	17.1	11.4	14.3	5.7	17.1	0.0
③「あまり感じない・感じない」		86.4	36.4	11.4	20.5	15.9	11.4	11.4	4.5	18.2	4.5

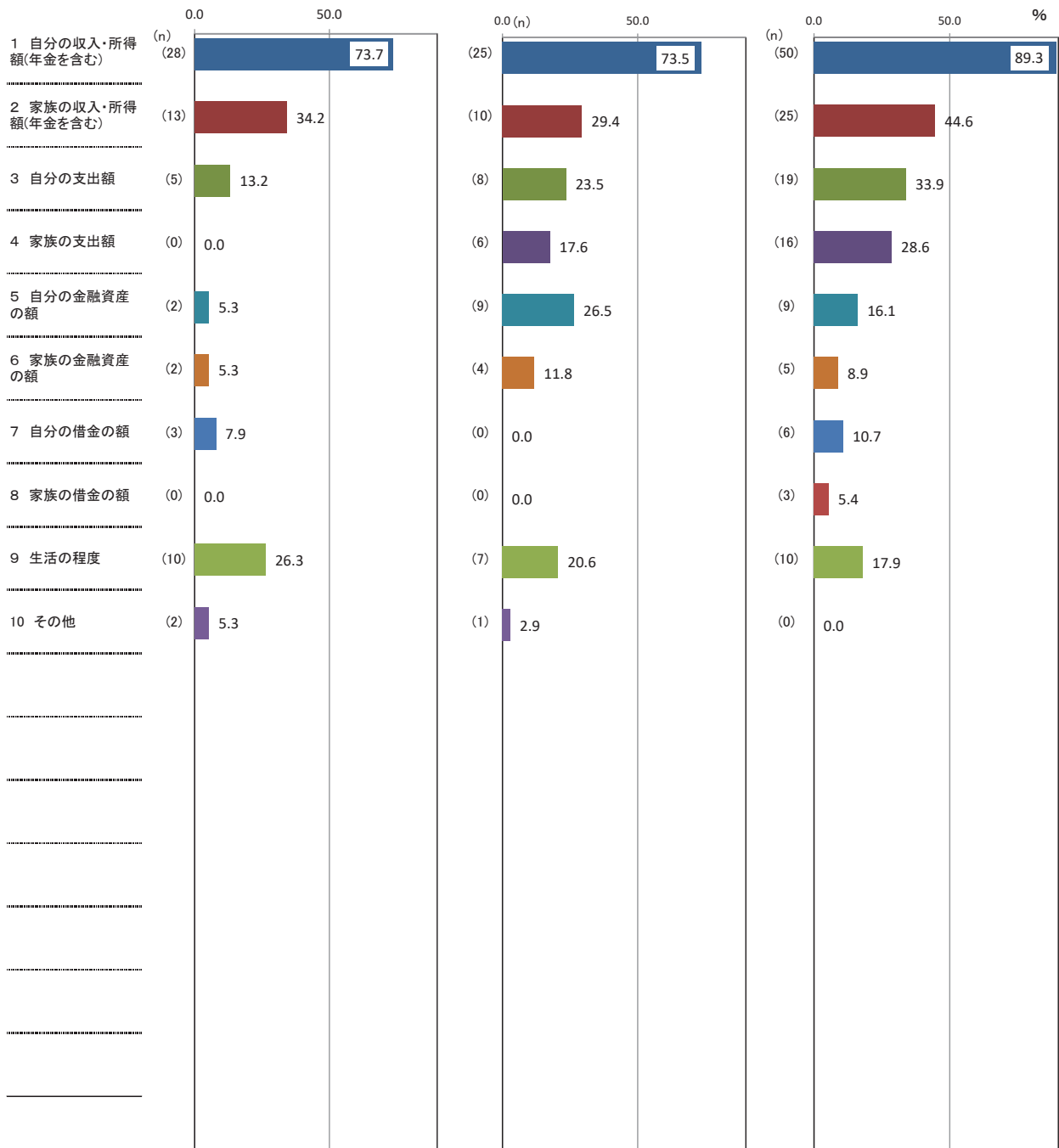
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=62人)	146	48	31	14	9	10	6	4	2	22	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=35人)	79	27	15	10	4	6	4	5	2	6	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=44人)	97	38	16	5	9	7	5	5	2	8	2

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<県南広域振興圏>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (65) 38 人	②「どちらともいえない」の回答 (70) 34 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (143) 56 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (28)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (25)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (50)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (13)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (10)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (25)
3	9 生活の程度 (10)	5 自分の金融資産の額 (9)	3 自分の支出額 (19)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

＜県南広域振興圏＞

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		73.7	34.2	13.2	0.0	5.3	5.3	7.9	0.0	26.3	5.3
②「どちらともいえない」		73.5	29.4	23.5	17.6	26.5	11.8	0.0	0.0	20.6	2.9
③「あまり感じない・感じない」		89.3	44.6	33.9	28.6	16.1	8.9	10.7	5.4	17.9	0.0

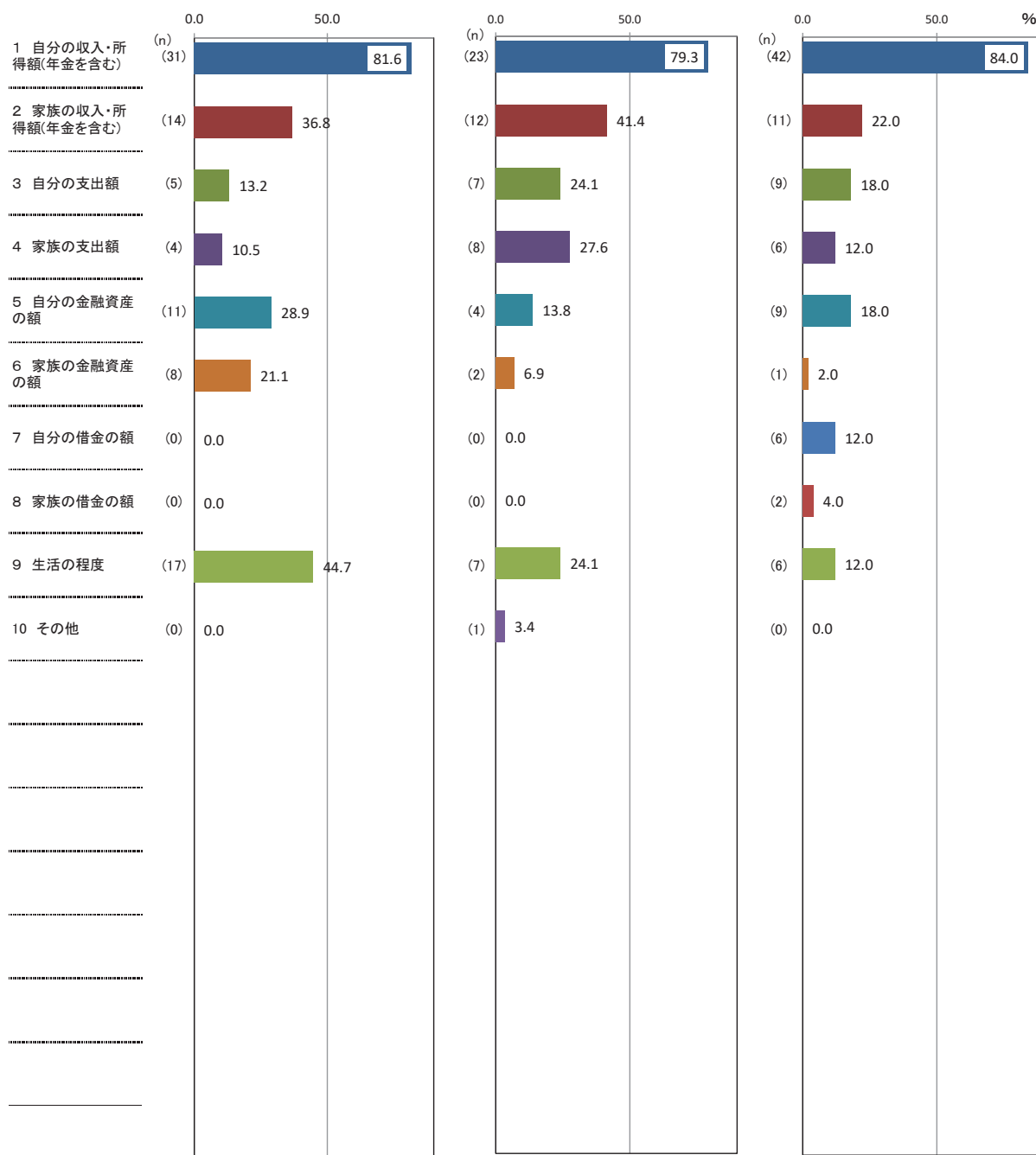
区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=38人)	65	28	13	5	0	2	2	3	0	10	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=34人)	70	25	10	8	6	9	4	0	0	7	1
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=56人)	143	50	25	19	16	9	5	6	3	10	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<沿岸広域振興圏>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (90)		②「どちらともいえない」の回答 (64)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (92)	
	38 人		29 人		50 人	
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (31)		1 自分の収入・所得額(年金を含む) (23)		1 自分の収入・所得額(年金を含む) (42)	
2	9 生活の程度 (17)		2 家族の収入・所得額(年金を含む) (12)		2 家族の収入・所得額(年金を含む) (11)	
3	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (14)		4 家族の支出額 (8)		3 自分の支出額 (9)	
					5 自分の金融資産の額 (9)	3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

<沿岸広域振興圏>

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		81.6	36.8	13.2	10.5	28.9	21.1	0.0	0.0	44.7	0.0
②「どちらともいえない」		79.3	41.4	24.1	27.6	13.8	6.9	0.0	0.0	24.1	3.4
③「あまり感じない・感じない」		84.0	22.0	18.0	12.0	18.0	2.0	12.0	4.0	12.0	0.0

(件)

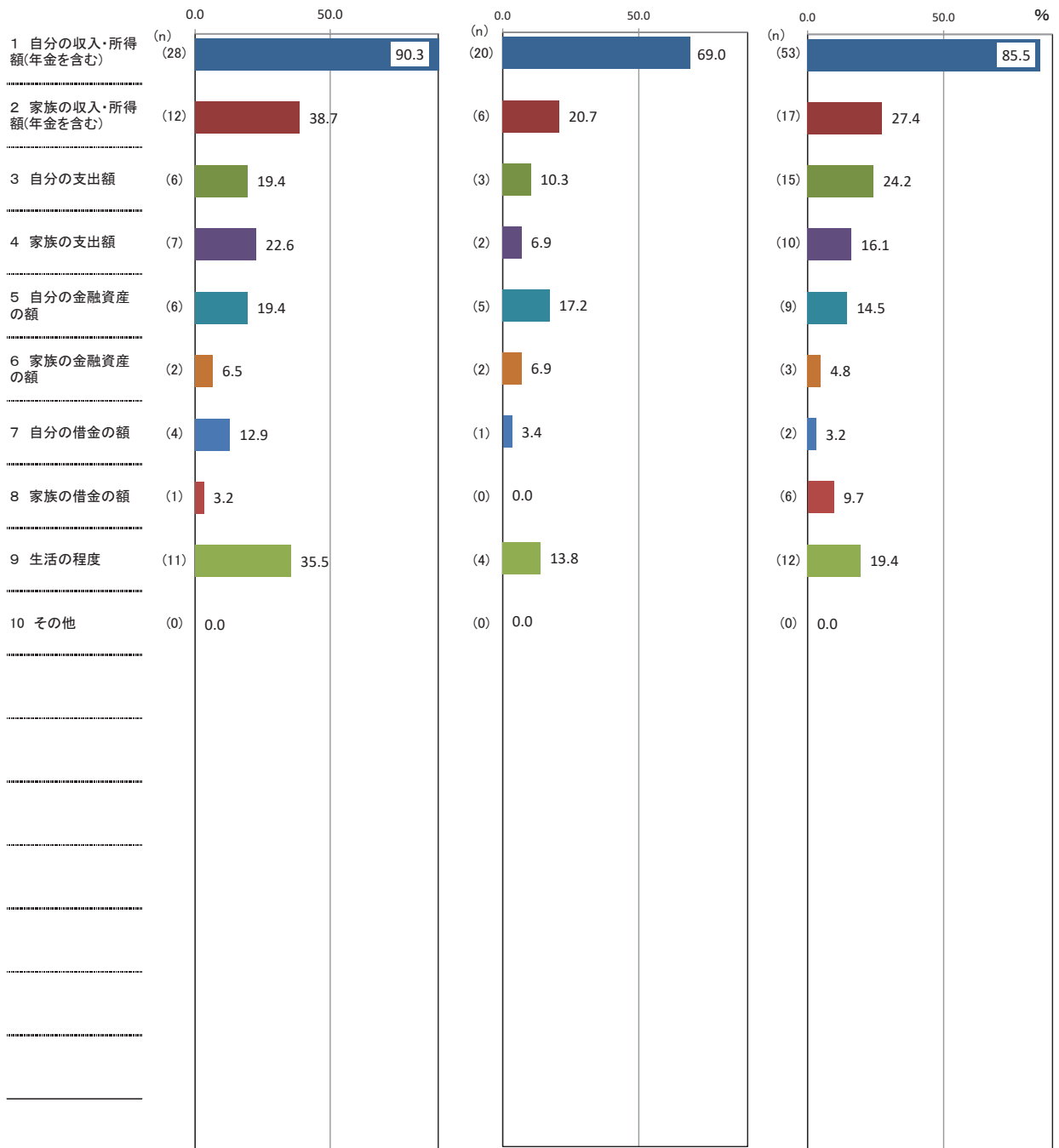
区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=38人)	90	31	14	5	4	11	8	0	0	17	0
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=29人)	64	23	12	7	8	4	2	0	0	7	1
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=50人)	92	42	11	9	6	9	1	6	2	6	0

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」<県北広域振興圏>

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (77) 31 人	②「どちらともいえない」の回答 (43) 29 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (127) 62 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (28)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (20)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (53)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (12)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (6)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (17)
3	9 生活の程度 (11)	5 自分の金融資産の額 (5)	3 自分の支出額 (15)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (10) 必要な収入や所得についての回答理由(問1(10)「①あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

＜県北広域振興圏＞

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		90.3	38.7	19.4	22.6	19.4	6.5	12.9	3.2	35.5	0.0
②「どちらともいえない」		69.0	20.7	10.3	6.9	17.2	6.9	3.4	0.0	13.8	0.0
③「あまり感じない・感じない」		85.5	27.4	24.2	16.1	14.5	4.8	3.2	9.7	19.4	0.0

区分	計	1 自分の収入・所得額 (年金を含む)	2 家族の収入・所得額 (年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=31人)	77	28	12	6	7	6	2	4	1	11	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=29人)	43	20	6	3	2	5	2	1	0	4	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=62人)	127	53	17	15	10	9	3	2	6	12	0

分野別実感と関連の強い要因の具体的な内容

- ・ 誤字脱字と推測されるものは、適宜修正しています。
- ・ 個人情報、プライバシー等に関するものは、除いています。

(1)-1 からだの健康

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らした時間配分(ワークライフバランス)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 睡眠時間の確保。 ・ コロナ禍ではありますが、規則正しい生活をしています。 ・ 単年度契約の会社員であるが、工作上、主に5月～翌2月まで外勤、自宅内作業、冬期間は自宅待機で自分の時間が持てる事。 ・ 仕事が出来ると言う事は、健康だと思っている。 ・ 制約のない生活。 ・ 育児をして規則正しい生活をしている。 ・ 仕事で残業せず、規則的な生活リズムを送れている。 ・ 在宅ワークの内容により、1日の休養時間の差が大きい。 ・ 仕事は忙しいが、休養・家庭の時間はとれている。 ・ 勤務時間が6時間と長くなく、1日にいろいろな事ができるから。 ・ パートで働いているが、疲れやすくなったと感じる様になった。 ・ 力仕事も問題なく対応でき、資格(取得済)を生した活動ができています。 ・ よく眠れる。毎日ウォーキングしている(8,000 歩程度)。規則正しい生活。 ・ サービス残業が多い。 ・ 仕事と運動はバランスよく取れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主人が、昨年病気になる、介護と仕事の両立。 ・ 会社が遠いので通勤に時間がかかるため。 ・ 長距離通勤のため、出勤時間が早朝になるため。 ・ 子どもの就寝時間が遅いため、それと付き合うため、睡眠時間が日々違うので、気をつけたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 睡眠時間が短い。 ・ 仕事が始まり、睡眠を取る時間はあるものの寝つきが悪くなり、トータル時間が減った。 ・ 仕事場の人手不足のため、勤務時間や労働時間が長くなり、自分の休みがない。 ・ 仕事で忙しく、身体が休まらない。 ・ 仕事が大変で残業などがありヨガに行く時間がとれない。 ・ 余暇に張り合いのある打ち込めるものがない。 ・ 365 日、仕事に追い回されている気がする(責任感からくるものかも知れない)。 ・ 仕事のストレス、残業の過多。 ・ 睡眠不足。 ・ 残業が多い。
2 スポーツの習慣の有無	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎日午前・午後に 30 分間散歩しています。 ・ あまりスポーツする気持ちはない。 ・ 新しくスポーツを始めたこと。 ・ 毎朝1時間体操している。 ・ 趣味の登山や健康維持するためのウォーキングを毎日継続している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期的な運動をしていない。 ・ 仕事では、結構体を動かしているが、休日などは、ほとんど体を動かす事がないので何らかのクラブにでも思っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕事を始め、より身体を動かさず時間が減り運動できていない。 ・ 膝の悪化により、運動ができなくなりストレス。 ・ スポーツの習慣がない。
3 歩行などの行動の制限の有無	<ul style="list-style-type: none"> ・ 足の筋肉をつけるよう、エスカレーターより階段など気をつけている。 ・ 日用品などをなるべく歩く歩いて店に買いにいっている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 2022 年までゴルフをしていたが全コースを歩いていた。それが中止になったので歩行数が少なくなった。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
	<ul style="list-style-type: none"> 普通に歩ける。 		<ul style="list-style-type: none"> 転倒骨折、手術、リハビリを受けました。リハビリ継続中です。 左膝痛、腰痛。
4 食事の制限の有無	<ul style="list-style-type: none"> 好き、嫌い無くなんでも食べられる。 食事制限からの開放。 食べたい物を食べたいくらい食べられているから。 好きなものを食べられる。 間食をしない、腹八分目。 栄養のあるものを食べるようにしている。 食事の制限はないものの数年前から体重が減っている。 制限なし。 好きな物を食べ飲む。 		<ul style="list-style-type: none"> 甘い物、穀類、果物。
5 健康診断の結果	<ul style="list-style-type: none"> 毎年、健康診断を受けていて結果が良いから。ずっと集団検診を受けてきて、問題なしだったが、昨年個人病院で検診したところ、もう少し詳しい検査をすすめられ受診したところ問題はなかったが、自分のからだについて、多少わかったから。オールAだった。 毎年の結果を比べて気をつけている。 精密検査で受診、治療中。 特に問題は無い。 一部要検査の項目もあるが、他は年齢相応である。 薬を飲んでいない。 	<ul style="list-style-type: none"> 検診での結果。 健診の結果をかかりつけの医師に見せても年令的には大丈夫といわれている。 数値がよくない。 血圧、コレステロール、その他。 高血圧、肝機能。 	<ul style="list-style-type: none"> 要検査が稀にある。 3、4年前から異常が発覚。
6 持病の有無	<ul style="list-style-type: none"> 経過観察があるため。 持病の改善。 持病無し。 大きな持病なし。 手術から5年を迎えるが、定期検診は正常値である。 薬を忘れずにきちんと飲んでいるから。 持病が無いこと。 健診を含め、定期的に見てもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 心筋病、高血圧、腰痛。 手術後、再発のおそれもあるので安心には暮せない。 	<ul style="list-style-type: none"> 軽い糖尿病。 ぜんそく。 がんの治療中。 ①血圧が高め ②持病、腰と首のヘルニア。寒い季節はつらい。 持病のため、咳が出るが、このコロナ過のため外出しにくい。 軽い腰椎ヘルニアであるため。 関節リウマチの症状が悪化して、歩行が難しくなっていること。 慢性腎不全で人工透析中。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
7 ころの健康状態	<ul style="list-style-type: none"> 二世帯住宅に住む鳥子一家と楽しく暮らしており、孫娘と一緒に遊ぶと元気が出ます。 心配することはないこと。妻が弱っているが病院に連れていっている。 仕事のストレスが無い。 家族の頑張りや応援ができる状況にある。励みがある。 心配事無し。 	<ul style="list-style-type: none"> 年齢を重ねるごとにいろいろなことを考えてくる(これから先の不安等)。 	<ul style="list-style-type: none"> 左膝痛、腰痛。 高血圧、肥満。 フンオベ育児、フルタイム勤務で疲労が溜まり、休業することになったため。 別居中の家族が世話をしてくれていますが、考え方の違いが大きくて、一人で思い悩むことが非常に多い。 昨年妹が亡くなり、私も入院。その後震災の後の様な気持ちになり眠れなかったり、不安になったりしていること。 高齢と介護。
8 その他()		<ul style="list-style-type: none"> 耳の聴こえが悪くなってきた。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが発達障害のため、いろいろと考える。 がんで治療中。
複数選択等(※)	<ul style="list-style-type: none"> (1,2,3,4,5,6,7)全搬に良好。 (1,3)仕事が楽しく出来ていること。つらくない。 (5,6)病気は今のところ何も無い。 (1,2)昨年4月から社会復帰(就労)。暮らしのワークライフバランス。 (4,5,6,7)今のところは持病がなくて、健康診断の結果も良好です。ころの健康状態も良好だと思う。 (1,4)自分の自由に出来ている。 (5,6)持病なし。 	<ul style="list-style-type: none"> (1,7)認知症の母親の介護。自由な時間無し。 (1,7)家族を中心とした生活。自分だけのゆったりした時間が作れない。 (1,7)眠れない日がある。 (5,6)高血圧。 	<ul style="list-style-type: none"> (2,7)運動不足。70才を過ぎると、心も体も色々なところが痛くなってきて気持的に痛いところがでると落ち込むし病気になる。早く病気が治ればいいとせつかちになってきている。 (2,3)運動不足、自動車での移動による歩行不足。

※ 複数選択等の()は、要因の番号の記載が無かったもの

(1)-2 ころの健康

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間帯分(ワークライフバランス)	<ul style="list-style-type: none"> 規則正しい生活ができている。 ワークライフバランスは上手に取れていると思う。 育児をして規則正しい生活をしている。 睡眠時間を減らさない様になっている。 睡眠、仕事とも充実していると感じている。 睡眠を十分とっている。 1日8時間以上の睡眠を取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 主人の病氣・介護など。 認知症の母親の介護等に付き、充分に自分の時間が取れない。 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達の送迎と仕事と家事でいそがしすぎる。 歩行数が少なくなった。 365日、頭から仕事に離れない
2 仕事・学業におけるストレスの有無	<ul style="list-style-type: none"> 年上への対応。 ストレス無し。 職場の人間関係が良いので。 育休中でストレスフリーです。 臨時なので継続雇用してもらええるか心配。 	<ul style="list-style-type: none"> 同僚からのパワハラで疲れました。 	<ul style="list-style-type: none"> 来年度も仕事に契約更新なるのかどうかははっきりしないため。 月給だが、生活するのにもっと欲しい。
3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無	<ul style="list-style-type: none"> 自分の時間の確保(仕事・家事以外の)。 仕事上のストレスは上手に処理できていると思う。 子ども達が社会で自立、活躍している。 仕事以外の趣味に生きがいを感じられている。 趣味のサークル活動や習い事などを楽しんでいる。 家族から協力と理解を貰える。 ストレスフリー。 	<ul style="list-style-type: none"> 主人の病氣・介護など。 昨年、父が亡くなり、母が1人暮らしになった。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの病氣治療等へのストレス・不安感。 子育ての悩み。 未婚の重圧、焦り。
4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など)	<ul style="list-style-type: none"> 余暇を利用して1人世帯のシルバームイトとして活動している。 趣味三昧で充実している。 地域の伝統芸能保存会に所属し、活動を続けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症の母親の介護等で、時間を気にせずに行動出来ず。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の時間をつくるのが難しい。
5 相談相手の有無	<ul style="list-style-type: none"> 何でも相談出来る話相手がいること。 連れ添いといつも仲良くしています。 解決してくれるまで一緒に悩んでくれる。 夫への相談や話を沢山するようにしている。 すぐ近くにも家族にも相談出来るから。 	<ul style="list-style-type: none"> 何かあった時、踏みこんでの相談をできる相手がいらない。 	
6 からの健康状態	<ul style="list-style-type: none"> 年相応の健康状態ですが、元気に暮らせること。 病気が悪くならないか心配だ。 妻の神経痛。 家族の頑張りや応援出来る状況にある。励みがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 検診結果。 持病の心配。 再発のおそれを感じながらの生活は不安だらけ。 	<ul style="list-style-type: none"> 心の健康とからだの健康はバランス良く運動している事が大事。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
	<ul style="list-style-type: none"> • からだの健康状態がいい。 • からだが健康だから。 • 高血圧だけ。 • 年に一度病院で検診、がん検診、歯科も。 		
7 その他()	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもも独立、親も逝き、気苦労減った。 • 自分で、ストレスをコントロール出来ているから。 	<ul style="list-style-type: none"> • 介護の母親に薬の飲み残りこしを指摘したりすると、すぐに邪魔にされる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 体の健康。 • ワンオペ育児、家事、長距離通勤。 • 離婚。
複数選択等(※)	<ul style="list-style-type: none"> • (1,2,3)仕事上でのストレス不安がない。 • (1,2,3,4,5,6,7)全搬に良好。 • (1,2)昨年4月から社会復帰(就労)、午前5時半起床、6時45分職場出勤。午後5時半帰宅、1時間程のスポーツ習慣。午後9時半就寝の暮らしのワークライフバランス、プラス読書。 • (3,4)趣味の読書(主に小説)でストレス無し。 • (3,4)無職ストレス無し。趣味、庭いじりもしている。 	<ul style="list-style-type: none"> • (1,2)慣れない仕事で、出来ない事も有り、落ち込む。 	<ul style="list-style-type: none"> • (1,2,3)仕事に恵まれなかった。

※ 複数選択等の(-)は、要因の番号の記載が無かったもの

(2) 余暇の充実

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
<p>1 自由な時間の確保</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 主人の病気・介護。 • 夫が、家事を手伝ってくれる。 • 育児以外は自分の自由な時間を使えるため。 • 休日は自分の時間を自由に使える(子育ても一段落した)。 • 週3勤務のため自由な時間はありすぎる。 • 子育ても終わり自由な時間が増えた。 • 1人の時間を大切にしています。 • 休みの日は、家事に追われ、なかなか自由な時間がとれない。 • 庭の手入れ。 • 家事の手伝いで夏、秋の休日は農作業が多い。 • 時間の確保はとても難しい。 • 求職活動以外の時間があるため。 • 夜は自由。 • 母のデイサービスの日は自由。 • 自分の予定に合わせて自由に行動している。 • 休みが少ない。 • 自由な時間はあるが外出が少しおっくうになってきた。 	<p>横ばい</p> <ul style="list-style-type: none"> • 子育てで制限されるときがある。 • 規則正しい生活の中で、新聞や YouTube で情報を得ている。 • 家事以外は自由だから。 • ワンオペ育児で自由時間、休める時間がない • 子どものスポ少で自由な時間が全くない。休みが全て子どものスポ少で終了する。 • 定時には仕事は終了するので、予定は立てやすく、気持ち的には楽。 • 自分のために使える時間が夜中になる。 • 育児・家事が優先のため時間が取れない。 • 時間が足りない。 • 時間が足りない。 • 停年後でもあるため自由時間有り • 仕事や地域行事等に追われて時間が無い。 • 仕事が忙しい • 平日は仕事と家の事、土・日は、実家へと気が休まらない。 • コロナで自由に交流出来ないけれど、他のしたくない交流をしなくて済むので自分の自由時間を作るこ とができて良い。 • 休日でも家の事、家族の事等で1日のほとんどの時間がなくなってしまふ。 • 退職をむかえて様々やらなければならない事が増えて余暇を利用できなくなっているから。 • 会社を経営しているので、休日でも次の日の段取りや用意、休日にか対応できないお客様への対応で自分の時間が作れない。 • 自由。 • 子育て。 • 少しずつ体動かして無理無い運動しています。 	<p>実感低下</p> <ul style="list-style-type: none"> • 自由な時間が無いのかも。 • 自由な時間を確保しても、健康が1番。 • 仕事のために自由時間が少ないこと。 • 職場の週休は、規定通り守られているが、不定休のシフトのため、余暇として活用できない。自分の休息と家事で、充実しているとはやや言いがたい。 • 現在親の介護を行っているため、自分の自由な時間が少なくなったと感じる。 • 育児による自分1人の時間がない。 • 認知症の母親の介護等。 • 持病の症状が悪化したことで、家事などに時間がかかり、自分の時間が少なくなっている。 • 自分の時間は食事、風呂、ふとんに入った時。 • 子どもが3人とも小さく、自分の自由時間が少ない。 • 家事、育事のため。
<p>2 運動や行動の制限の有無</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 一週間に一日健康体操に行けること。 	<ul style="list-style-type: none"> • 体が弱いから。 • 行動制限が少なくなってきた。 • コロナによる行動制限。 	<ul style="list-style-type: none"> • 腰と膝の病気のため歩行が困難で何もやれない状況でいる。 • 医療職のため行動制限があり県外に行けない。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
		<ul style="list-style-type: none"> 病気のため運動が出来ないこと。 特に早朝における体操・運動を心がけ実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 歩行が出来なくなり施設入所中でコロナ対策も厳しくこれまでの生活がすっかり変わってしまった。人生が一変したと感じている。 体力低下、骨粗鬆症のため積極的な運動が出来ない。 ゆっくり運動する時間がない。 高齢者と同居しているので、コロナに感染しないように、外出を控えている。
3 文化・芸術の鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> 美術館。 図書館の充実が自分の好きな本を読むことを楽しませてくれている。 	<ul style="list-style-type: none"> テレビでも日曜美術館を見たり、音楽鑑賞もできる。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナが今横行している中で年者いっているので、外で何かは難しい。 小さい子どもがいるため入場制限や気力。
4 スポーツ観戦	<ul style="list-style-type: none"> 野球などのテレビ放送が少なくなったこと。 離れている甥や姪の試合を YouTube で見る。 子どもの応援。 中学生の子どもの部活動の応援が楽しみ。 野球、相撲などを見ている。 	<ul style="list-style-type: none"> 孫のスポーツ観戦、野球(大リーグ)。 全てのスポーツ観戦(テレビが主)。 	
5 文化・芸術活動の場所・機会		<ul style="list-style-type: none"> 岩手県はスポーツイベントが少ない。 美術展に行きたいが県外に行けない。国内旅行に行けない。 	<ul style="list-style-type: none"> 都会から離れているためコンサート等に出かけるのが大変。 何かをしたいと思うが、やり方がわからない。 やりたいことはあるが時間・お金に余裕がない。
6 スポーツの場所・機会	<ul style="list-style-type: none"> 所属するチームの練習時間と子どもの塾や部活の送迎が重なりあまり参加できない。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍や仕事により機会が減った。 ソフトテニス。 天候が良ければ、毎日グラウンドで1時間半運動する。 	<ul style="list-style-type: none"> 商売をしているのでイベント日に休日が合わない等。
7 自然(山・海など)と触れ合う場所・機会	<ul style="list-style-type: none"> 自然に触れるとリフレッシュ出来る。 趣味の時間が取れる時はアウトドア活動をするようにしている。 家族と小旅行、散策。 自然がすぐ近くにあり、行きたい時に行ける。 登山が趣味なので、休日は山へ行っています。 海や山へ子どもと出かけるようにしている。 レジャーや登山ができる。 トレイルスポットが近い。 	<ul style="list-style-type: none"> 登山月1回は登るよう心がけている。春から秋は月数回。 年に2回位、温泉に行ったりする(海や山へ)。 季節事に「山」に散歩するので楽しみです。 山菜やキノコ採りをする。 釣り(地域周辺の川)。 行きたいと思う時になかなか行けない。 自分の山へ子どもと行き、遊べるから。 	<ul style="list-style-type: none"> 自然とふれあう機会がなくなったこと。
8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	<ul style="list-style-type: none"> 百才体操など週3回あるので何とか行かねばと思う気持ちになる。 コロナのため、自治体の講座に3年ほど行っていない 	<ul style="list-style-type: none"> 放送大学などで生涯学習を行っている。 老人クラブ・高齢者学級等への参加。 	

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
9 地域や社会のための活動の機会(ボランティアなど)	<ul style="list-style-type: none"> コロナ感染で、制限している。 郷土芸能の伝承。 子育て支援のボランティアをしています。 まちおこし活動を行える。 老人クラブ活動を通じて。 町内会の活動などに従事している。 民生委員などをしていて、交流がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 特殊詐欺被害防止サポーターなど。 地区の行事への参加(コロナのためほとんど出来ていない)。 町内会活動をよくしている。 ボランティアとして医療機関への通院補助・見廻りの実施。 文化・芸術の鑑賞やスポーツ観戦が好きだが、当地域は中々恵まれていないことや、加えてコロナ禍で出かけるににくい現状にある。今やれるのは地域内の自治会等の活動やボランティアに限定されている。 野球の審判や通学路の除雪。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域・社会のためのボランティアをやってみたいが、窓口がわからぬ。 コロナで数年行えていない重要イベントがある。
10 趣味・娯楽活動の場所・機会	<ul style="list-style-type: none"> 趣味をめいっっぱい楽しんでいる。 写真展などを通じて交流を深めている。 ゲームが趣味。 自由な時間に絵画を教えてもらえること。 次々と機会を探し、動くようにしている。 サークル等充実している。 映画館がない、遠い。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で控えるようになってしまった。 環境が比較的に良い。 月1回趣味の習いごとしている。 福祉センターでスポーツ・趣味。 仕事の合間で4月～10月頃まで自宅脇の家庭菜園で楽しめる。 子どもの病気に伴う余暇時間の制限。 旅行も思うようにできない。 行動しやすい趣味。 値段がドンドン高くなっていく。 週1-2回のパチンコ。 趣味がない。 家庭菜園(5月～11月)。 ペットの世話が楽しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 旅行等できなくなった。映画やネットカフェも行けなくなった。 やりたいことはあるが時間・お金に余裕がない。 若い時は少しは活動的に旅行に行っていたが今はほとんどできない。 コロナで映画を見に行けなくなった事。
11 家族との交流	<ul style="list-style-type: none"> 常に家族が側に居てくれる事。 出産したばかりでなかなか時間に余裕がないが、家族といえる時間が多い。 温泉に行きます。 家族共通の楽しみがある コロナのためめに会いに行けない。 土日祝日は家族と過ごせる。 家族とは、会話をするようにして1人1人の様子も気をつけています。 	<ul style="list-style-type: none"> 二世帯住宅に住む息子一家と楽しく交流できるところ。 家族が休みの時は出かける。 家族と旅行。 子どものスポーツで自由な時間が全くない。休みが全て子どものスポーツで終了する。 息子、孫との交流。 3人の子ども達と遊ぶこと。 外出。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で家族との交流(直接会うこと)が減った。 自分の休みと、家族の休みが、なかなか合わない。 家事に追われ子どもとの交流の時間も少ない。 家族の支えを受けて感謝する一方、精神的な支えというか安心感がいまいちで不安を感じることも多い。 子どもと出かける時が極端に減ってしまった。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
	<ul style="list-style-type: none"> 孫と一緒に料理を作ったり、楽器をひいたりと楽しい。 コロナのため。 孫との時間。 家族と過ごす時間は充実している。 妻、子ども、孫達と毎日楽しい。 家族で週一くらいで食事に行っている。 	<p>横ばい</p> <ul style="list-style-type: none"> 80才を過ぎた母の所に行く事が増えました。 月1〜2回温泉に家族で行く。 色んな相談ができる。 コロナウイルス感染のため、娘家族に3年会えていません。 家族(夫婦)との会話が少なくなる。 家族には恵まれ、楽しく仲良く交流している。 子ども達が離れている。 一緒に行動、話しをする。 休みは家族と自由にしている。 	<p>実感低下</p>
12 知人・友人との交流	<ul style="list-style-type: none"> 知人、友人との食事会等3年間全くありません。 年に何度かキャンプや飲み会をする機会がある。 地元よりも、関東の友人との会話が楽しい。本音で話せる場所、相談できる場所が必要だと感じます。 コロナのため。 まちおこし活動をする仲間がいる。 知人友人との交流が難しい。コロナが落ち着いたらと毎回声かけあって終わる。病人や高齢者の世話をする世代なので仕方ない。 友人とオンラインでゲーム。 コロナになってから交流が少なくなった。 交流を増やす努力している。 知人友人で月1、2回酒を飲んで楽しんでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 友人とよく出かけている。 友達と食事をする。 コロナを機にオンラインでつながる事が増えた。 子どものスポ少で自由な時間が全くない。休みが全て子どものスポ少で終了する。 コロナ等行動控えによる外出の減少。 友人達と暇な時間帯がなかなか重ならない。 コロナ禍から対象者は行動を自粛されてしまい、人が交流できないので、飲み会もできない。 遊びに行ったりする事がコロナ等のため出来なくなつた。 知人友人との交流が少なくなってきた。 コロナのため交流が少なくなった。 他人と交流が少ない。 友人と会える機会があった。 身近な人との良い時間の使い方。 友達と好きな事している。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナのため交流できない。 仕事が始まり、休みが合わず遊べなくなつた。 コロナのため、友人と会うのも控えている。 コロナ禍で友人との交流(直接会うこと)が無くなつた。 医療職のため行動制限があり飲食を伴う交流がもてない。 コロナになってから、友人との対面での交流がほぼ無くなった。 友達と会えなくなった。(職場での行動制限) コロナ禍につき、交流の機会も減少。 コロナ禍で友人・知人との集会・会食などが出来ない。 以前のように会うことができないため充実してすごしているとは思えない。 コロナ禍で友人達と行動できない事。
複数選択等(※)	<ul style="list-style-type: none"> (-)コロナ3年目になります。やはり、まだまだ外出する時間が少ない様に思います。 (1.11)金がかかるとは出来ない。家族と自分が一番。 (1.11)低収入の高齢者は、何も出来ない。でも、出先でガンバっています。高齢者排除に不安。 (1.10.11)充実している。 (3.11)長男と2人で人生はじめての演劇鑑賞して楽しかった。 	<ul style="list-style-type: none"> (2.10)コロナ禍で以前よりも機会が減つたため。 (3.10)コロナになってからは、全く無しに近いが、コロナがなければ○です。 (1.9,10,11,12)退職前は子ども会から現在に至るまで、夫婦で町内の役員をして、地域とのつながりが多く、退職後は旅行や買い物、外食等、何の束縛も無く有意義に過ごしています。 (3.4.5)好んで出かけたいたいが仕事を辞めてコロナで難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> (10,12)コロナが心配で行きたい所へ行けない。 (3.5)盛岡まで時間もかかり、交通費もかなりかかる。格差がありすぎるのがすごく不満。 (1.10)仕事だけで1日が終わるので趣味の時間が取れない。 (11,12,13)なかなか予定が合わず、ほとんど遊べない。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
	<ul style="list-style-type: none"> (2.10) コロナ禍で以前よりも機会が減ったため。 	<ul style="list-style-type: none"> (11.12) 家族とのラインは充実、友人・知人とのラインも充実、SNS等の発信。 (1.5.10.11) 金銭的、時間。 (6.12) (11.12) コロナで、自由に動けない。 (1.2.10) 無職なので時間は自由。 (-) 時間を有効に使っている。 (1.6.10) スポーツや他の趣味に費やす時間がある。 (2.10) コロナの影響により、回数も場所も制限があり今は休止状態となっている。 (-) 休日でも、主婦業に自由時間はなかなかとれない。 	

※ 複数選択等の(-)は、要因の番号の記載が無かったもの

(3) 家族関係

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
<p>1 同居の有無</p>	<ul style="list-style-type: none"> 同居有り。 同居家族と相談できること。 長男、次女と同居。 妻と2人の生活、市内に息子家族が住んでいる。週1～2回来るし、時々泊まり、食事も一緒にする。困った事はなんでも相談している。 	<p>横ばい</p> <ul style="list-style-type: none"> 二世帯住宅に住む家族。 家族みな仲良し。 妻と同居出来ている。 昨年5月までは同居、今は近くではあるが別居。 長男家族とは、同居していないが、月2～3回遊びに来るので楽しい時間をすごしている。 同居していない。 義母との関係。 母親の介護。 退職後は同居、それぞれの趣味活動は制限しない。 実母と夫、私、3人なんとか生活しているから。 妻と2人暮らしで仲良く生活している。 妻と同居。 家族3人で居る。 同居で一緒に御飯を食べている。 	<p>実感低下</p> <ul style="list-style-type: none"> 県外に同居の母がいる。母は、雪の多い岩手には来たくないと言う。 実母との同居で負担減。 同居する両親。
<p>2 会話の頻度 (多い・少ない)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 会話多い。 それぞれ活動の場があり、また、コロナ禍の対応の黙食が習慣化され会話が減少。 会話・困らんが楽しい。 何でも相談出来て、分担し合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 家内や孫との会話が特に多い。 話すことが比較的多い。 主人が病気になる、主人が仕事も出来なくなったり、一緒にいる時間が増えたり、会話も多くなったり、様々なことを話すことが出来る。 夫婦でよくおしゃべりする。 夕食後一緒にいる時間が短い。 常に会話が出来る仲。 子どもがお話できるようになり、楽しんでいきます。 耳鳴りで高い声でないと聞き取れない。 会話は出来ている。 いつも色々な事が話せます。 夫も定年退職し、自営になったため、家で過ごす時間が多くなり同じ趣味についての話なども以前より多くするようになった。 家での会話の機会をなかなか作れていないところ。 一緒にいる時は家族との会話は良くするが、夕食が遅くなる事が多いため家族に迷惑をかけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 仕事の話もあまりしないので食のことくらいで会話は少ない。 自分から話題を出して会話するように明るくするよ。うにと日々の心がけですが、介護受けている夫は、そのわりに会話に意欲的ではないため悩みのたねです。娘、息子達には、がんばれと応援してもらいながら、家族の関係が保たれている。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
		<ul style="list-style-type: none"> 家族との会話が深い。 子どもとの会話。 特に息子との会話がほとんどない。 夫婦の会話少ない。 会話が深い方だと思う。 毎日、娘や孫が来て楽しい生活をしている。 妻と飲食店の営業をしている。 1人よりやはり家族との会話が一番です。 月に3、4回3人で外食している。 	
3 一緒にいる時間(長い+短い)	<ul style="list-style-type: none"> 家族の夜勤が多い。 一緒にいる時間が長い。 	<ul style="list-style-type: none"> 家内といる時間が長い。 主人が病気になる、主人が仕事も出来なくなつたため、一緒にいる時間が増え、会話も多くなつた。 コロナ禍で同居家族と過ごす時間が増え、以前より良好な関係を築けていると思う。 家にいる時間を作れず一緒にいる時間があまりない。 一緒にいる時間が短いためか、気にかけてもらえていないように思います。旦那との距離感も良いのではありません。 生活費のほとんどを担っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 一緒にいる時間が長い。 夫とほとんど会話する時間がない。
4 家事分担のバランス	<ul style="list-style-type: none"> 妻に家事の大半を担ってもらっているのが申し訳ない。 家事はほとんど行っている。 夫から家事の協力をもらえる。 	<ul style="list-style-type: none"> 仕事で留守の時、家事をやってもらっている(夫)。 夫がよく家事してくれる(食事作り以外)。 家族が仕事をしているので夕方は食事を作る。 夫の家事は、ゴミ出し、食器洗い、自分の食事は作れる。 妻との日常の分担。 高齢のため歩行が困難な面があり、ゴミ出し、買い物手伝いがあり助けられている。 昨年、私が入院してから積極的に家事を手伝ってくれるようになった。 家事分担が無いので家事を行っていないこと。 主人が家事のほとんどを行ってくれる。時間がある時だけ私が行う。 家事は何でもする。 お互い臨機応変に出来ている。 家事も出来れば手伝って欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 料理を少し覚えてほしい。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
5 ペットの存在	<ul style="list-style-type: none"> ペットで家族が癒される。 	<ul style="list-style-type: none"> 2匹のネコがかわいい。 猫2匹。 錦鯉が仲良く遊ぶ姿を眺めていると、心が癒される。 共通の話題があり、会話が弾む。 ペットがいるだけで笑いがあがる。 猫が家にいるだけで幸せだ。 ペットについて話すことが増えた。 ペットは精神的癒しですね。 	<ul style="list-style-type: none"> 医療費が全て私の負担のため。
6 自分が家族にもたらす精神的影響(貢献・負担)		<ul style="list-style-type: none"> 仕事の疲れも子どもの顔を見ると、取れます。 互いに支え合えていると思う。 体調が悪くなると夫に負担をかけている。 やってあげている事も多いので(家事全体)多分少しは助かっていると思います。 頼られている。 家族に心配をかけないように努力している。 老母の介護を妻に任せっきり。 子ども達は遠くにいて、夫婦が助け合い支え合っている。 日々の生活が成り立っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ストレスの飛び火。
7 自分が家族にもたらす経済的影響(貢献・負担)		<ul style="list-style-type: none"> パートで少したが、役立っていると思う。 妻、昨年よりパートになったため、経済的には収入減。 夫が亡くなり一人の生活ですが経済的に自立している。 家計は主人と折半と思っているが多くを主人が負担している。 なんとかか2人の年金で生活は可能。 給料が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> 医療費が結構かかるので負担をかけている。 収入が少ない。
8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担)	<ul style="list-style-type: none"> 家族と仲が良く一緒にいるだけで幸せです。 適度な距離間を保っているから。 家族が自力で意思決定できず、すべて自分に来る。 	<ul style="list-style-type: none"> 家族がいることで穏やかになれる時がある。 近くに娘家族がいて毎日のように来る。 子ども3人が独立しているため、自分の精神状態は安定している。 老齢への応分のいたわり。 子ども達の成長を頼もしく思っている。 いつでも自分の味方してくれる人がいるという安心感。 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症家族対応。その他はよい関係。 家族の精神的な病気。 細かい小言が多すぎず。 親の介護のため、食事、通院等全て自分にかかっているため負担に感じることがある。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
		<ul style="list-style-type: none"> 互いに支え合えていると思う。 家族がいなくても1人だったらと考えると、居てもらうだけでいいですし、助けてもらっている事も多いです。 頼りにしている。 妻の貢献度、大。 子ども達は遠くにおいて、夫婦が助け合い支え合って日々の生活が成り立っている。 	
9 家族が自分にもたらす経済的影響（貢献・負担）	<ul style="list-style-type: none"> 家主としての責任、子ども達の経済負担。 	<ul style="list-style-type: none"> 高校の学費が高い。 経済的に夫に支えてもらっている。 多少余裕があると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 声をかけても配偶者が仕事をみつめてくれない。この状態が続くのはつらい。 子の学費を捻出するのは大変だが、子のためと思っている。 ペットの医療費を全く払わない。
10 困った時に助け合えるかどうか	<ul style="list-style-type: none"> 普段はお互い自立して生活を行い、いざという時に助け合えることが一番心がけていること。 一語にゆったりとした環境の中で、生活出来る幸せをしみみ感じています。 困った時、味方でいてくれる。 現状、期待がもてない。それぞれが自身中心。 困った時は、別居している子どもが面倒を見ている。 	<ul style="list-style-type: none"> 体調が悪い時などが特に。 当然です。 夫の両親に子どもをみてもらえる。 母に家事や育児を手伝ってもらえないと仕事を続けられないと思うから。 お互いに共有し合えていると思う。 心配してくれている。何でも話し合える。 毎日、娘家族の洗濯物を干している。乾いたら家に届けている。 何でも話せる。 互いに通院等の場合は付き添っている。 母、兄とほとんど会話せず5年ぐらいたつ。 近くに娘家族がいるので安心である。 困った時は、家族で助け合っている。 	
11 家族はいない		<ul style="list-style-type: none"> 一人暮らしではあるが、時々帰って来る子どもや孫に対しては感じるので〇にしました。 年令が高くなると不安が高くなる。 	
12 その他()		<ul style="list-style-type: none"> 現在主人と二人で暮らしているのですが、家事全般何から何まで私がしなければならぬので時々負担に感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> みんな疲れている。
複数選択等(※)	<ul style="list-style-type: none"> (6,7)自分が病気で、負担をかけている。 (8,9)家族の仕事の不安定。これによる家族の精神的不安。 	<ul style="list-style-type: none"> (1,2,3)家族と一緒に暮らせる事に感謝。 (1,2,3,4,6,7,8,9,10)いつも、夫婦、息子と仲良く過ごしています。 	<ul style="list-style-type: none"> (8,9)同居する負担。 (8,9)負担。 (6,8)叔母と祖母と度々もめる。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
	<ul style="list-style-type: none"> • (-)感謝し、感謝されている。 • (8.10)具合が悪い時など、皆で助けてくれる。 • (1.4)何かと相談出来るし、家事に関しては内外の そうじ等の分担が出来ている。 • (6.7.10)同居してないのでわからない。 	<p>横ばい</p> <ul style="list-style-type: none"> • (5.6.7.8.9.10.11)血縁者はいるが、不和になり住むべき家から不当に追い出され、経済的にも困窮。誰も助けてくれる人もいない。 • (4.9.10)夫に、色々助けてもらっている。感謝。 • (2.3)ワークライフバランスには程遠いが、家族との時間をできるだけ作るようにしている。 • (6.7)よい関係にあると思っている。 • (-)一緒に居ると幸せを感じる。 • (6.8)別居している子ども、その家族との会話する機会が多い。 • (1.10)一番大事。ありがたい。 	

※ 複数選択等の(-)は、要因の番号の記載が無かったもの

(4) 子育て

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など)	<ul style="list-style-type: none"> 実家が近くにあり、精神的に安心できている。 親戚がいらない。 義母が近くに住んでいて力になってもらえらる。 子どもをみてもらっている(放課後、長期休暇)。 親と同居のため、夕方や土曜の心配がない。 妹の孫を見てあげられるので。 	<ul style="list-style-type: none"> 息子の子どもを預けられています。 身近に子どもを預けられる人がいるので子育てはしやすい。 仕事で誰も子どもを見られない時、見てもらえらる。 	<ul style="list-style-type: none"> 母が子どもを連れてきてくれるから何とか成り立っている。
2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など)	<ul style="list-style-type: none"> 学童保育の充実。 孫が保育園で良くみてもらえらる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自宅の近くで預けることができている(保育園)。 息子の子どもも下校後などに一緒に遊んでいます。 近くに保育所があっても遠い所を割り当てらる。 子どもの減少に伴い、幼稚園閉鎖、保育園しかない状況。 自分は今も子育てを終了しているが、職場の同僚は、子どもが発熱等体調が悪くなると保育園からTELが来て迎えに行かなくてはならず、病気で預かってくれる所があれば…と話している。 	<ul style="list-style-type: none"> 学童保育が足りない。
3 配偶者の家事への参加	<ul style="list-style-type: none"> 家事の分担ができている。 残業ばかりで家事参加できる状況にない。 		<ul style="list-style-type: none"> まずまず、仕事を重視しなければならない時代に入ってくるのではないかと思う。 男性の職場の理解・本人の協力姿勢が必要と思う。
4 子育て支援サービスの内容	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援の充実。 		<ul style="list-style-type: none"> 自分の子育ての時期より、今のほうが支援や保育料無償化などあり、良い方向にあると思う。 常に何かあったら駆け込める、相談できる場所がないと不安。
5 子どもの教育にかかると費用		<ul style="list-style-type: none"> 高校の就学支援金が支給されないため、910万円以上に支給してほしい。 大学生なので学費等の支出が多い。 塾にお金がかかる。習い事も。 大学や部活など費用がかかる。 子どもは全て成人したが、今までの経験から育てやすい場所だったと思っています。 電子化が進み、パソコン、タブレット、スマホ等が必須となり昔と比べると、かなり高額になった。大学も進学率が高くなり、行くのはいいいが結局二回にな 	<ul style="list-style-type: none"> 大学までを考えると親の負担は大きい。高校卒業してから教育面での費用も何か支援があれば助かると思う。 これからは物価等が上がり家庭では出費が多くなるので子どもの教育費用は大変厳しくなると思う。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
6 子育てにかか る費用	<ul style="list-style-type: none"> 自分達が子育てした時よりも、手当などが増えている。 	<p>横ばい</p> <p>る者もいる。将来どんな職業に就きたいのか具体的に決めた上で励み一人前になってくれるならいいが、思惑通りいくはずも無く、お金はいくらあっても足りません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 高等学校までは地元にあるが、大学進学した場 合、居住費等の負担が大変。 今年4月、子どもが高校に上がります。学費と通学 費はかかります。 過去のことになるが娘の学費は大変だった。近く よい学校がない。 	<ul style="list-style-type: none"> 学童保育や幼児保育に費用がかかる。
7 自分の就業状 況(労働時間、休 業・休暇など)	<ul style="list-style-type: none"> 自分の仕事自由がきく。 勤務地が少し遠いため通勤に時間が取られ、朝、 夕子どもとの時間があまりとれない。 	<ul style="list-style-type: none"> 片親世帯への配慮が現実的でない。 子どもが目標とするあるべき姿を痛い程感じるが、 家計上国公立にしか行かせられず、もっと支援があ ればと悔やんでいる。 部活の費用がかかる。 医療費助成の適応を拡大してほしい。 フレックスになり柔軟性ができてきた。 子どものための休暇制度があっても、仕事量や雰 囲気から利用できない。 有給休暇だけでは子どもの通院などで間に合わな い、足りないと思う。 妻が福祉関係の仕事をしているが、人手不足、重 労働に対しての対価に隔たりがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもと約束をしていることが仕事で中止、中断す ることが時々ある。
8 配偶者の就業 状況(労働時間、 休業・休暇など)			<ul style="list-style-type: none"> 子どもの行事等に合わせて休暇が取れない。
9 自分の勤め先 の子育てに対す る理解	<ul style="list-style-type: none"> 学校の行事でよく早退させてもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 在宅ワークも利用できる。 	
10 配偶者の勤 め先の子育てに 対する理解		<ul style="list-style-type: none"> 妻が育休中。 働き方改革は全くなし。子育て環境は全く改善して いない。 	
11 子どもに関す る医療機関(小児 科など)の充実	<ul style="list-style-type: none"> 近くに医療機関があり充実していると思える。 現在は、小児科ではなくなったが、学校生活や部活 の時間や私の就業時間を合わせると、子の持病 を診てもらえる病院が少なく、通院を先伸ばしにし てしまう事が多い。また、大病をした際に、基幹病院 に紹介状を持って受診に行ったが、混んでいるた 	<ul style="list-style-type: none"> 近所にそろっているが、混むことが多い。 大きな病院に行くしかない(大した事でなくても)。 産婦人科や小児科が地元には無く、日常において 心配が消えない。 医療費が無料だから 	<ul style="list-style-type: none"> 小児科、病児保育の不足。 近くに小児病院が少なくなってきた。出産できる 所も遠い。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
12 子どもの遊び場(公園などの充実)	<ul style="list-style-type: none"> • 診てもらえず、3週間先の予約まで待つ事になった。子どもの病に不安でしかない。 • 近くに公園等遊び場がない。 • 近所に公園などがなく、外で遊べない。 	<ul style="list-style-type: none"> • 冬期間の小さい子どもの遊び場がない。 • 住宅地の公園の整備を近い住民に任せている子どもが少なく、草刈りなどしない。 • 子どもの自由な遊び場が少なすぎる。親が居なくても安心して遊べる遊び場が少なすぎる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 雨天の時に遊ぶ。室内、屋内の施設がない。 • 公園など子どもと遊ぶ所が身近に少なく気軽にいけない。 • 公園遊具が撤去されたり、「〇〇はダメ」等制限があったり、子ども達がのびのびと遊べない。 • 身近に充実した公園がないから。
13 子どもの習い事(選択の幅)			
14 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)	<ul style="list-style-type: none"> • 今は老夫婦のみなので。 	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもが社会人となったため。 • 子ども達は全員就職しているため。 • 子どもが全員嫁いだ。 • 夫婦のみで、子どもは成人して別所帯である。 • 小学校も閉校になるほどに、近所に子どもはいません。 	<ul style="list-style-type: none"> • 社会人なので。 • 今現在は身近に子どもがいないが、子育てが年々しにくい環境にある。
15 その他()	<ul style="list-style-type: none"> • 以前、仕事をしていた際、孫の病気の看護を娘と変わろうとしたが、それは親の仕事と断わられた。 • 子どもが協力的。 • 教育環境が都市部よりよいとは思えない。 	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもは皆大人で孫の世話に協力している • 今の子育てをとりまく給付金や学費の無償化などは、自分が子育てをしていた20年位前にはなかったもので、恵まれていると思う。 • 子育て、ほぼ終わっていると思う。 • 子育て、ほぼ終わり、今後は進学への経済的負担のみ。 	<ul style="list-style-type: none"> • 子育て世代が少なく、同年・同性がいないため一人で留守をすることが多い。 • S50年代私達が子育てしている時は支援サービスなど無く保育料も収入によってなので、大学の授業料位かかったときもあり、子どもを保育園幼稚園に入所させなければ子どもが出遅れる感じでしたが、今は私達の時とくらべれば保育料も無料。
複数選択等(※)	<ul style="list-style-type: none"> • (5.6)すべての場面に費用は発生する。 • (7.8)自宅での仕事のため。 • (7.9,10)子育てにとても理解していただき、働きやすいと感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> • (-)子育て出来るには「キビシイ」。 • (13.15)塾に行かせたくても、いい時間の交通機関が利用できないので、車での送迎となると多少負担になる。 • (3.8)仕事が大変だと思うので、家事、子育てはこちらからお願ひしていた。育休を男性がとるなら学んてからではないとダメだと思う。 • (4.12)相談窓口と居場所が無い、古い支援の形しか無い。 • (12.13)学校が遠い、子どもが歩いて通学できない状況(距離、治安等)。 	<ul style="list-style-type: none"> • (-)施設は良いが、家での負担(朝、夜)が大きい。 • (-)配偶者の長時間労働で協力が得られなく、つらい。 • (-)自分の体調が優れない時に、子どもと一緒に泊まれる場所がほしい。 • (-)子育て支援策は、夫婦や家庭の問題としてだけでなく、女性の職場への進出が極めて進んでいる今日、生活にゆとりある働き方が出来る社会と経済的負担が軽減される仕組みが必要に思う。出会う機会が少なく晩婚化→仕事との両立や子育て時間や費用から少子化と悪循環が続くばかりでは…。 • (1.2)協力してくれる人や場所があるので、育てる部分では助かっている。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
			<ul style="list-style-type: none"> • (4,5,6)国の支援がない。子育てに金がかかり過ぎる。 • (5,6)学業に関係がない制服やジャージ類がなぜあんなに高いのか。 • (5,6,13)やりたいという事をやらせてあげられない事が多々ある。

※ 複数選択等の(-)は、要因の番号の記載が無かったもの

(5) 子どもの教育

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
1 学力を育む教育内容	<ul style="list-style-type: none"> 教師にレベル差がある。 中学校のテストの平均点が低い。学校で作成しているテストなので教える方または学ぶ方に問題があると思う。 学ぶことが楽しいと思える授業なのか、教師に能力があるのか。 孫が2月の国家資格の勉強に図書館に通ったりして、勉強しているので、家族皆で栄養のある食事を考えたり静かな環境を作るなど応援している。 		<ul style="list-style-type: none"> タブレットをもっと効率よく活用して個々に合った学力を育む方法をとってほしい。 教科書の進みが悪い。子ども1人1人に合わせたものにしてほしい。 学力が平均的であればいいですが。 4年生になり、クラス全体が荒れ、学力が低下した。 今の子ども達は、1人1人に合った教育が必要だと思います。どうして内容を見直さないのかと思います。 学校は、ありがたいと思っています。 学習の遅れている子への対処。 教育に対する支援、お金をもう少しかけても良いと感じる。
2 人間性、社会性を育むための教育内容	<ul style="list-style-type: none"> 保育園で色々学んでくれるようで、家で教えてくれます。 	<ul style="list-style-type: none"> 孫には友達がたくさんいて、人間性社会性が育っているとと思う。 全員大人なので人間性、社会性を教育している。 子どもたちは、このコロナ禍の中、地域や社会との関わりが少なく、学校内と家庭内のみで暮らしてばかり。学力はそれなりに身につけると思われるが、社会で豊かに生きる術を身につけることが出来ないことが残念である。また、子どもたちが夢を持って生きられるような大人社会づくりが最大の課題だ。 	<ul style="list-style-type: none"> 1クラスの生徒数が多い。教室が狭い。 規則で縛るのではなく、生徒と先生でもっと話し合い、考え方のすり合わせをしてほしい。 子ども同士のトラブルがあった時の原因究明が不十分。 学校の中だけでは学べないと思います。 感情のコントロールができていない人が多い(ニュアスを見ていて思う)。
3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	<ul style="list-style-type: none"> 部活動の振興を増やしてほしい。 今後、部活動は地域に移すと言われている中、町村では指導者の確保が困難である。 	<ul style="list-style-type: none"> 子の健康状態に応じて柔軟に対応して頂いてほしい。 学校任せにしないで県でもっと自由に幅広く学べる機会や場所などを考えて頂けたらと思います。不登校者の人数の報告などで学校の評価はしてほしくないです。今ではなく将来自立のためにできることを親子と一緒に考えていけるような学校であってほしいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 活発な部活動がどうしてできているか理解不明。 沿岸地域に体育施設が少なく感じる。 少子化で部活動の種類が少ない。
4 不登校やいじめなどへの対応	<ul style="list-style-type: none"> 定期的にいじめアンケート、聞きとりがある。 活動の中で感じる。 一番はいじめは、徹底して撲滅させてもらいたい 	<ul style="list-style-type: none"> 人権教育が行き届いていない。 解決したかはいかには別として話を聞いてくれる環境ではある。 	<ul style="list-style-type: none"> 改善の方向に向っていない気がする(先生が少ない)。 陰口を言う子ども、ウソをつく子どもなど先生に見つ

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
	<p>す。いつの時代もいじめはありますがいじめ方はひどいし、いじめられているからと助ける子どもは今はいません。いじめがでたら教育委員会、学校の先生は真剣に立ち向かってもらいたいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> しっかりと学校がやっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 昔より今の方が教育が進んでいると思う いじめなどは、“ない”と学校側は言ったとしても絶対にあると思います。 	<p>かりにくい。悪い子どもへの対応が不十分だと感じている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども達の環境は親、大人の責任だと思います(育て方のサポートが少なすぎる)。赤ちゃんの時からサポートが大事。親の支援、教育、コミュニケーション能力の学び場がない! 地域にある小学校は小規模校で、友達が少ない。 不登校の子がいるが、どうアドバイスしていいのかわからない。
5 学校の選択の幅(高校、大学など)	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援の選択肢の少なさ。 各学校の魅力。 地元には普通高校1校のみ、高校から他市町村に入学させると大学までの資金がなくなり、高等教育を受けさせることができない。 	<ul style="list-style-type: none"> 内申点という時点で、落ちこぼれが早々に生まれてしまう。 高校進学の進路選択の幅は、狭いと感じた。 通える学校が少ない。数も少ないうえに、交通面でも不便。 経済的理由により子どもが通いたいと言う学校に通わせられない現実があると思う(選択の幅はあると思うが)。 	<ul style="list-style-type: none"> 各家庭の選択によると思うが、金銭面であきらめざるを得ないのが現実と思う。 選択の幅が狭く、特徴がない(売りが無い)。 進学のため地元を離れなければならない。
6 図書館や科学館などの充実	<ul style="list-style-type: none"> 図書館はとも利用しやすい。 子どもが好きな本が制限なく借りられるのは助かっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 県立図書館を利用しています。 本を好きなだけ借りられるから。 	<ul style="list-style-type: none"> 図書館は、場所が悪く感じます。身近ではない。 昔、盛岡に住んでいた時は、県立図書館にも行きやすかったが、遠くなった上に駐車料金までかかってしまうのは、いかなる物か。利用しやすくなるような仕組みを整えてもらいたい。 地域社会の歴史などに触れ合う機会が少ない。
7 学校教育における地域学習	<ul style="list-style-type: none"> 地域が子どもとの関わりの機会を多くとってくれる。 		
8 地域での教育・学び		<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で、地域の活動の場が少なくなっているのが残念です。 	
9 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)		<ul style="list-style-type: none"> 子どもは全員、就職しているため。 子どもは全員嫁いだ。 子どもは成人して別所帯。孫に関わりがある。 今は子育てに関わっていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 子育てに関わっていないし、近所にいる子ども達に会う機会が少ない。
10 その他()	<ul style="list-style-type: none"> 教師の事務的、雑用(書類作り等)が多く、子どもとの関わりが減っている。 ネットの普及で人との関わり方が難しい。 子ども数で学校の統合、閉校に不安がある。 	<ul style="list-style-type: none"> スローペースな子どものことも認めてほしい。子どもによって成長のペースが違うことに対応できていない。 自分の子どもは成人し、社会人となっているが孫が就学していないため、現実的な事がわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の負担が多すぎる。 対象の子どもがいない。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
	<ul style="list-style-type: none"> 様々な催しや講座が開設されても、親などの送迎ありきで、参加できない。子どもだけでそこに行けないことが多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 土日の教室があまりない。 コロナ禍で学生のオンライン授業の重要性が言われていますが、子どもが1人で家で学習することの不安、危険性を痛感しています。オンライン授業は非常時の際に重要であると思います。しかし、対人・集団で学び得る事は多大であると思うので、とても不安を感じます。 	
複数選択等(※)	<ul style="list-style-type: none"> (1.2.3)学校の先生方には親身になって良くしていただいていると思います。 (2.3)保育園にて教育されていると感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> (1.2)小学校や中学校の先生は一生懸命していると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> (1.2.7.8)学力を育むのは当たり前だが、地域学習、教育、学びも重要で最も重要な人間性、社会性にもつながっていると思います。地域の歴史や文化を学び、誇りに思ってもらえれば、子ども達が地元に残ったり、戻ってきて、少子高齢化を食い止める事が期待できると思うので、過疎化、限界集落対策としても、地域学習について県としても力を入れて欲しいです。 (3.5)部活動や、大学選択肢が限定される傾向にある。

※ 複数選択等の(-)は、要因の番号の記載が無かったもの

(6) 住まいの快適

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
<p>1 住宅の延床面積(広さ・狭さ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 祖父の家に住まわせてもらっているため、夫婦2人だと広い。 一階は5部屋、二階は7部屋かなりの広さです(自宅)。 大人3人に対して広すぎず。家族が減ったため。 延床面積が狭くて、部屋が狭く感じること。 	<ul style="list-style-type: none"> 二人で住むのには充分な広さがある。 借家から一戸建てを購入。 家族が増えたことで手狭になった。 広さはあるが自分の部屋が欲しい。 建ててまだ5年ですが住みやすい街です。 広くはないが、わが家の経済的には、相応。 あと1部屋欲しいな… 駐車場も広く、室内数も多い。 昔の間取りで使わない部屋が無駄に感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもがいると今のところは少し狭い。 1人暮らしには広すぎず。 田舎ではありますが、のんびりと暮らせる広さがい い。 収納場所が少ない。 昔風にて、寒い。 老夫婦には充分の広さだから。住みなれたから。
<p>2 居住形態(持ち家か借家か)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 固定資産税が安い。 二世帯住宅にしている。 家のローンも終わっている。 持ち家なので暮らすには十分。 	<ul style="list-style-type: none"> 4人家族で3LDK。 持ち家。 持ち家。 家のローンが終了した。 持ち家。 持ち家。 持ち家である。 持ち家で好きな事をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 家賃の相場が高め。 市内から距離がある。
<p>3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 祖父の家に住まわせてもらっているため、築80年位の家なので、天井が高く冬は寒いし、今年の冬は特に燃費代が高いためキツイ。 今回の日本海溝・千島海溝で新たに浸水区域に含まれたが、大雨・洪水等からは守られる場所であり、一応安心している。 	<ul style="list-style-type: none"> バリアフリーが充実。 耐震が心配。 家も年数が古いと周りの空き地が増え天候により洪水になる危険があり不安。 安全性高い。 	<ul style="list-style-type: none"> 古いため耐震性に不安あり。 震災後求めた中古住宅のため最低限のリフォームはしたものの安全性については少し不安がある。 震災にて地盤沈下、家が隙間だらけ。 少し老朽化。
<p>4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 築80年位の家なので、台所など、家の中が暗い。屋間でも電氣をつけないとダメなところ。 築年数が古いため、夏は暑い、冬は寒い。 住宅の内外に手すりをつけ高齢者、介護支援者のため利便性を計っている。 3年前に自宅を建て替えたので快適である。ただし、公共交通機関の利便性は無く、一番近いスーパーにタクシーで行くと2,000円位になる。 全館空調のおかげで家の中は過ごしやすい。 新しいアパートに住んでいるため。 室内の温度が一定している。 	<ul style="list-style-type: none"> バリアフリーになっている。 マンション住まいのため、機密性が高く快適である。 断熱剤を使った、暖かい家に住みたいです。 住宅のバリアフリー。 築25年なので、今の住宅と違い、だいぶ、外の温度に左右されやすい。冬は特に寒い。 寒い、暑い、と思う事もあるが、借家の頃よりは、はるかに改善した。 夏、冬は部屋の温度差が大きい。 家が古いので、暖房の効率が悪い。 	<ul style="list-style-type: none"> マンションにも関わらず寒過ぎ。寒冷地対策、対応をオーナーに対して規準を設けるべき。 住宅の一部が古いため。 全館暖房にして快適であったが、熱源を電気にしたこと、電力事情が変わった現在電気の負担が非常に大きくなりまた温暖化防止の点からも悩んでいるところ。 構造上冷暖房設備の設置が難しい部屋が多い。 断熱性に乏しく、冬季寒い。 高齢の姑もいるのでバリアフリーも考えていかなければならないのかもしれない。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
5 立地の利便性 (スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など)	<ul style="list-style-type: none"> スーパー、コンビニが近い。 生活圏内、徒歩圏内に店舗、金融機関、公共施設があり、住みやすさを感じている。 スーパー、コンビニ、公共施設、病院、全てある。 色々な面で非常に良好な環境にあります！ 近くになんでもそろっている。 近くにコンビニなど(ガソリンスタンド・病院・食堂)ある。 距離が近い(徒歩圏内)。 近くにスーパー、コンビニ等あるため、今は充分。 バイパス通りに住んでいるのでコンビニ、スーパー学校近くにある。 医療機関、ドラッグストア等有り便利な所です。 利便である。 スーパーや医療機関が近い。 近くにスーパー、医療機関が無いこと。 車を利用しないと、歩きでは遠すぎます。 ほぼそろっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 全館空調の持ち家。 2階建ての住宅ですが、1階に寝室がないので老後が不安。 現在の私の身体障害に十分なバリアフリー。 持ち家(50年以上)が古く夏は暑く、冬は寒い。 古家のため。 上、下水道なく健康、衛生が心配。 冬の室内の温度差が激しい。寒さが厳しい。 近くにコンビニ、医療機関等があり生活には便利である。 近くにあった小さな店が全て無くなり老化に従い不便になった。 町中に住んでいるため、各種の施設、機関から利便が良い。 スーパーは近くにたくさんあります。 スーパー、コンビニが近くにある。 徒歩5分圏内コンビニ、ホームセンターがあることにより買い物がしやすい。インターチェンジに近いことから外出の際の自家用利用には利便性が良い。 歩いて買い物に行けるスーパーがない。 近くのコンビニが撤退。近くも2km歩く。 渋滞なども少なく、生活の利便性は良いと感じる。 近くに店舗、病院がある。 歩いて行ける範囲内に住んでいる。 日常生活用品などは買いに行くのに遠い。 駅、スーパー、病院が近くにあり、歩徒で行ける。 現在は車を使用しているが、この先、不便さを感じる。 買い物できる所が4~5km先なので老後が不安。 距離が遠い。 車で買物に行く必要がある。 全て車が必要。 いずれも徒歩5~10分程度である。 近くに店がない。 	<ul style="list-style-type: none"> 実感50年、2人共高齢となり、バリアフリー化を考えると考えれば生活が厳しく思われる。 バリアフリーではない。
6 公共交通機関の利便性	<ul style="list-style-type: none"> バス停が近い。 すぐそばに大きな公園ある。 	<ul style="list-style-type: none"> 運転できなくなると、公共の機関が利用しにくい(バス停が遠い)。 	<ul style="list-style-type: none"> 徒歩圏内に店舗が無い。 美家周辺にスーパーがなく、親が心配。 利便性は不便ですが今は車があるから大丈夫ですが将来は少し心配。 どこに行くにも車無しでは移動できない。 徒歩10分以内にスーパー等がない。 立地弱者(高齢化)。 過疎地に近いところに住んでいるため利便性は低い。 車が無いと大変不便。 スーパー、医療機関までの交通が大変。 少ない。
			<ul style="list-style-type: none"> バスの路線が減ってしまい不便。 定期バスが廃止になったので車が運転出来なくな

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
	<ul style="list-style-type: none"> • 自家用車が無くなくても、電車や、バスが利用できる。 • 駅が近い。 • 車が無いと生活できない。 • 近くにバス以外の公共交通機関が無い。 • 公共機関は廃止となり、車だけが頼りの状態です。 	<ul style="list-style-type: none"> • 自分はバス利用の利便性が良いところに住んでいるが、全体(県)としては、バス(タクシーなども)の利便性があまり良くない。車の運転ができない人が弱者になっている。 • 公共交通機関(バス)本数が少ない。 • 自由に動く事が出来ない。老人の「ひきこもり」化。 • 駅も、タクシーも歩いていける。 • 駅に近いので新幹線やバス、タクシーの利便が良い。 • 利便性が悪い。 • 回数が少ない。 • 公共のバスの運行。 • 自家用車が無いと通勤できない。 • 公園もくつろげない。 • 安心して過ごせる公園がない。 	<ul style="list-style-type: none"> • 実感低下 • たら大変。 • 電車、バスとにかく不便。 • JR岩泉線が廃止され盛岡まではバスで2時間。道路改良が望まれる。 • もっと本数があれば利用回数も増やせる。 • 高齢者は大変だと思う。
7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	<ul style="list-style-type: none"> • 歩いていける距離にそろうている。 • 県立運動公園が近くにある。 • 公園などあり(大きい)。 • 子どもの通う学校が近い。 • 公園、緑地、水辺等田舎なのでまあある。 • 道路のきれいさ。 	<ul style="list-style-type: none"> • 公園もくつろげない。 • 安心して過ごせる公園がない。 	<ul style="list-style-type: none"> • 公園整備は不十分。
8 周辺地域の街並み		<ul style="list-style-type: none"> • 自然に囲まれている。 	
9 周辺地域の治安	<ul style="list-style-type: none"> • 特に問題と感ずることがない。 • 治安がよい。 	<ul style="list-style-type: none"> • 近所には空き家があり、独居の方も多。 	
10 近隣の生活音		<ul style="list-style-type: none"> • 周囲が田畑で静かなのがいい。 • 宅地、商業地のため、早くから遅くまで「うるさい」、ゴミも「ちらす」。 	<ul style="list-style-type: none"> • アパート1階在住。2階住人うるさく休まらない。 • 大きい道路に接しているので、まあ仕方はない。
11 近隣の生活臭	<ul style="list-style-type: none"> • プロイラーが近くにあるので窓が開けられない。(夏でも)外に洗濯物が干せません。 	<ul style="list-style-type: none"> • 住まいには、立地、治安、利便性等で快適さを感じるがただ一つ、近隣の工場で出す臭いには不快を通り越した感情をもっている。 	<ul style="list-style-type: none"> • 家のまわりにある側溝がにおうため、夏に窓をあけたくない。 • 野焼きが行われている。 • 工場が近く干し物できず。 • とがりのネコがいっぱい。
12 周辺施設の機能性(バリアフリーなど)			
13 その他()	<ul style="list-style-type: none"> • 近所付き合いがよい。 	<ul style="list-style-type: none"> • 近くに病院が無く、不安を感じる。 • 快適に暮らしているが、雑草には勝てない。 • 家賃が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> • オール電家なので電気代が高すぎて節電しにく。 • 冬寒い。 • 住宅の老朽化。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
複数選択等(※)	<ul style="list-style-type: none"> (-) 立地的に買い物には不便だが、車があるので不便は感じない。 (-) 車がないと外出できない(バス、電車を利用できない)。 (-) 静かで何も無くない所(田舎町)。 (-) 賃貸アパートで不便はない。 (2.4) 自宅であり冬は暖かい。 (2.9,13) 田舎に住むには一番いいと思います。洪水は心配ですが... (4.5,6,9) 20年先を考えると不安になる(今は車で行動ができていますから)。 (6.8) 災害・復旧したエリアに住んでいるため。 	<ul style="list-style-type: none"> 三陸道の側なので騒音で悩んでいる。 家を建てるときに詐欺にあった。5年かかって解決しました。 家の機能設備に不満がある。 (-) 震災で街並み、近隣との関わりが全く変わり、それと共に家族が欠け親せきも遠くに移住などしてしまい、人のつながりなどで変わりがすぎでしまい快適さに欠けすぎてしまっていると感じている。今、住んでいる部屋(アパート)の間取りも使いづらい。 (-) 安心して生活している。 (-) 震災後自宅再建したため、津波には安全。ただ将来車が利用できなくなると、公共交通機関は頼れない。 (-) 東日本大震災で、家も車も全て流したが、家族は全員各々の場所で運良く無事だったので、あ後は特に、家族の結束が強くなったように思う。 (1.2) 持ち家、二世帯で家族が助けあって生活している。 (1.2) アパート住まいで子育て中のため土地をさがしているが、人口減少している割に田舎には土地を手放さない人が多いのが現状。 (1.2,3,4) 快適に過ごしています (1.4) 古民家にて掃除(ガラス戸)が大変。夏は良いが冬は寒いので灯油代がかかる。 (10.1) 隣の人がネコを飼って野放し。 (2,3,4) 2、3は安心できる。4の今後の光熱費アップには不安。 (3.4) 住宅の老朽化。子どもの学費で修繕までまわらない。 (3.4) 古い家なので各所に痛みが激しい。 (3.4,10) 建物も古くなっているし、車が無いと生活できない。ただ周りに家が無いので静かに過ごせる。 (4.5,9) 借家だが、立地や機能性等は良く満足している。 (5.6) 自家用車がなければ、移動困難。最寄り駅まで4~5km。公共交通機関が無い。 	<ul style="list-style-type: none"> もう少し地域の方々と話せたらと思う。行政と考えることが大切かと。 家賃が高すぎる(収入による)。 特に無いが1人暮らし。 (-) 除雪作業が大変です (-) シングルで家賃と広さを選ぶ限界がある(いろいろ高すぎる)。南海トラフの影響がどうくるか心配。 (2,3,4,5,6) 寒いとき冬は凍って歩けない。 (3,4,5) 山の中にある一軒屋、持ち家だけ、古い家。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
		<ul style="list-style-type: none"> • (5.6)車の運転の出来るうちはいいが、その後が心配。 • (9.10)治安が良い、静か。 	

※ 複数選択等の(-)は、要因の番号の記載が無かったもの

(7) 地域社会とのつながり

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
<p>1 その地域で過ごした年数</p>	<ul style="list-style-type: none"> 私の親の代から住んでいる。子どもの頃からの友達が多い。 転居してきてまだ1年なので、これから色々な行事に参加していきたいと思う。 10年以上住んでいるので。 生まれてから今までずっと同じ町内に住んでいるので知人が多い。 生まれ育った所より今の所が長くなり、回りの人達との交流が多くなったことです。気にかけて頂く事に感謝です。 この地で生まれ育ち 78 年。 	<ul style="list-style-type: none"> 60 年。 45 年。 嫁として 60 年。 50 年以上居住。 24 年。 40 年以上。 30 年。 40 年。 現在地で 60 年の生活、各種行事への参加。 79 年。 60 年。 	<ul style="list-style-type: none"> 住んでから5年、年齢差も有り交流できていない。 25 年。 まだ1年しか過ごしていないため。
<p>2 自治会・町内会活動への参加（環境美化、防犯・防災活動など）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 町内会活動へ参加している（今はコロナのため、新年会、敬老会などが開けない）。 仕事のため中々、町内活動などに参加出来ない。 今のところ自治会や町内会活動には参加できていない。いずれは参加したい。 自治会役員として、参加している。 今年初めて消防訓練に参加しました。係も担当しました。 若者が少ないので参加は必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 集合住宅のため隣近所付き合いが無い。 廃品回収等。 ゴミステーションをいつもキレイにしてくれている。 町内会の役員、消防団員。 自治会で町内会長をしたので全員が集まるように努力している。 自治会長として活動を行っているがコロナにより地域の交流機会が無い(少ない)ことが懸念される。 除雪ボランティア、老人クラブ参加。 防犯、衛生。 地域行事も下水掃除を年2回程度で荷重になる事もなく顔見知りで挨拶もします。いい感じの距離感で生活できています。 自治会の役員。 役員だけで多くの事をやっていると感じる。 町内は高齢化となり、町内会活動は休止状態です。 仕事をしているので町内会の活動には参加しない。 自治会の役員をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 最低限の付き合いしかしていません。 コロナで地域の行事が中止になったこと。 コロナによる制限が多く、機会が少なかった。 引越した先がアパートだから、特に情報が入ってこない。 行事が全てない状態。お掃除くらいは地域でやる。立ち話などせずマスクしたまま、目だけ見る。 移住者には参加を気負いする。 コロナのため活動の参加が減少している。 主に主人が参加している。
<p>3 地域の行事への参加（お祭り、スポーツ大会など）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 行事に参加できる時はしている。 	<ul style="list-style-type: none"> スポーツのコーチを 10 年以上しているが、市内の子どもたちが少しでも希望をもって前へ進んでほしい。 地域神社の氏子。 	<ul style="list-style-type: none"> いつも参加する人は、決まっていますその方達で主導権を持っている 祭りに、子ども会などで強制的に参加しなくて良くなかった。時間的にも経済的にも楽にならなかった。地域との

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
4 学校・子ども会の活動への参加	<ul style="list-style-type: none"> 小学生の子ども会の時は負担が大きいが、それ以外の時は交流が少ない。負担が生じないような、ちよど良いつながりができるのが理想。 教員として、地域との交流。 子どもが大きくなれば参加はできない。12年読み聞かせは毎月小学校に行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 従来からの祭り、スポーツ会が縮小傾向にあって参加機会がない。 行事、草刈り、ゴミ拾い、会合に私に参加せず親が参加しているため。 サロン会に出席(地域の老人会)。 	<ul style="list-style-type: none"> つながりは減ったと感じる。それが、良いか悪いかは、今のところわからない。 コロナで行事が無い。 コロナによる制限が多く、機会が少なかった。 コロナによる活動、行事の縮小。 地域の行事への参加の仕方がわからないこと。 職場で主催して地元でイベントを行っている。 地域のお祭りもお休み、子どもを育てながら行事参加はとても大変だったがその頃がともなつかしいそして楽しかった。
5 隣近所との面識・交流	<ul style="list-style-type: none"> 老人会の活動に参加している。 年配の方が多いため、会うと会話などはするが、交流とまではいかない。 マンション住民同志の声がけはできている。 まだ5年ですがコロナ禍もあり隣近所と交流しておられません。 どこに誰が住んで居るか周知している。 	<ul style="list-style-type: none"> 老人クラブ会員として学校の環境整備等にも参加している。 地域の体育部に参加しています。 あり。 学校行事に招待されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども会の行事が行われていないため。 コロナによる制限が多く、機会が少なかった。 コロナで全く無くなった。
6 地域における趣味・スポーツなどを通じた交流(スポーツ少年団、公民館講座等)	<ul style="list-style-type: none"> 親しく話をする人がほんの2~3人、少なすぎる。 40年住んでいるので、近所の人との交流はあります。 近所との付き合いがある。 コロナ過になってから挨拶等は変わりが無いが皆が集っての、飲会等の機会がなくなりました。 近所の挨拶、会話等の機会があるだけ幸せと思う。 挨拶と会話がある。 地域の人達が見守って下さる感じがする。 周りの人との会話。 人付き合いは苦手な方なので…。 町内会へ参加不安。 あり。 挨拶をしても無視される。 	<ul style="list-style-type: none"> 親しく話をする人がほんの2~3人、少なすぎる。 40年住んでいるので、近所の人との交流はあります。 近所との付き合いがある。 コロナ過になってから挨拶等は変わりが無いが皆が集っての、飲会等の機会がなくなりました。 近所の挨拶、会話等の機会があるだけ幸せと思う。 挨拶と会話がある。 地域の人達が見守って下さる感じがする。 周りの人との会話。 人付き合いは苦手な方なので…。 町内会へ参加不安。 あり。 挨拶をしても無視される。 	<ul style="list-style-type: none"> 交流が子どもが成長したら無くなった。 近所の方と、日々の挨拶や会話が、時々ある事がありがたいと感じる。 平成の初め頃から家が建ち、現在は多くなって来たが、地域社会とのつながりは希薄である。 子育てが終わると、近隣との付き合いも疎遠になってきた。 あまり交流したくない気持ちがある。 都会で生活したことのない人には理解できないんじゃないかな？考え方も違う。 今はコロナ禍だから。 隣近所との交流があまり無いこと。 ほとんどありません。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
7 民生委員や見守り活動を行う方等の訪問		<ul style="list-style-type: none"> 私も民生委員です。3年間老人クラブ活動は、減少し、バス旅行もしていません。 6年間、民生委員をしていました。 民生委員の訪問は無い。 民生委員の訪問一度も無い。 単身赴任中で地域とのつながりが無い。 出来るだけ接する様になっているが、「さびしい」態度が多い。 十分ある。 ボランティア(月1~2回)。 	
8 地域の身近な情報に接する機会	<ul style="list-style-type: none"> 町内会便りが毎回届くので助かっている。 近所の方々との助け合い。 あまり人と会う機会がないので身近なことがわからない。 情報交換する場がない。 まちおこし活動に参加。 		<ul style="list-style-type: none"> 地域の身近な情報に接する機会が無いこと。 山の中の一軒屋なので、近所もなく、隣近所との面識、交流なし。
9 その他()		<ul style="list-style-type: none"> 特にない。 身体障害者なので、参加しづらい。 	<ul style="list-style-type: none"> 家族からたまたまに聞く程度なので、あまりわからない。コロナで活動が減ったみたい。 年齢的に参加していない。 コロナでほとんど行事が無くなった。 コロナ禍の中、地域活動中止が多く、行政区の総会も、資料が閲覧板でくるので。 地域に関わる事がほとんど無い。 地域活動の参加の負担。 田舎は人が少ないので活動参加を強いられる。 小さい部落なので私は地元の人でないので、話が合わないし助け合いを感じない。
複数選択等(※)	<ul style="list-style-type: none"> (1.5) 地域に30年以上暮らし隣近所の方と話すことが多い。 (2.3) 古い活動、行事を維持することばかりで、今、必要かを考えないで一部の人達しかつなげがってない。 (2.3) 子どもが小さいこともあり、地域活動への参加はまだまだないため。 	<ul style="list-style-type: none"> (-)ここ2、3年はコロナのため町内の行事は全て中止になって出来ない状態です。 (-)全ての行事に参加するようにしている。 (-)東日本大震災後、この土地を買い小さい二階建ての家を建て暮らしている。町内会活動、地域の行事には積極的に参加。自分達の出来ることは協力し、隣近所ともつかず離れずの関係で気持ち良く暮らしている。 (-)コロナ禍での活動が制限されているため。 (1.5) 近所の人の顔や名前があまりわからない。あまり話したことがない。 (2.3) コロナのため、町内・地域活動が停止状態。 (2.5) 色々参加出来ている。 (5.8) 地域活動に全く関わることがない。知っている 	<ul style="list-style-type: none"> (-)コロナ禍で行事や交流が無くなり地域社会とのつながりが無くなったため。 (-)引越したのが1年になるのでまだ地域になじめない。 (-)近所付き合いなどがほとんど無く、地域でなんの活動が行われているかも分からない。 (1.5) 引越してまだ3ヶ月なので。 (3.4) コロナ禍で活動の場が少なくなっただけで、触れあう機会が少なくなっただけで残念です。 (3.4) コロナなのでしようがない。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
		<p>人がいない</p> <ul style="list-style-type: none"> • (5.8)日中、仕事で留守のため、近所の方との交流が少ない。 • (1.2.3)長年住んでいるので地域に愛着がありません。コロナでなかなか通常の活動が出来ていないので、今年こそはと思います。 • (1.2.3.5)①40年以上居住中、②町内会活動の参加、③市内の行事への参加、⑤交流有り。 • (1.2.3.5.6.7)小・中学校の町内子ども会の会長を経て、町内役員も10年程やり、今は老人クラブの事務局長をしています。地域とのつながりは多いです。 • (1.4)生まれ育った地域なので知り合いが多く安心。 • (2.3)参加するのは親なので、自分では出席しないので…。 • (2.3.7)「おしつけ」は、いらぬ。寄り添う気持ちが無い。 • (2.5)町内会活動に参加することで、古くから住んでいる方々とも話をする機会が増え声をかけてもらったり、いろいろ教えてもらえるようになった。 • (3.5)夏祭り、運動会、新年会などすべてがコロナのために実施されていない。 	

※ 複数選択等の(-)は、要因の番号の記載が無かったもの

(8) 地域の安全

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
1 犯罪の発生状況	<ul style="list-style-type: none"> ヤンキー達もいないし夜静か。 犯罪は無いです。 不審者が多い。 今まではない あまり犯罪を聞かない。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域で犯罪等の発生を見聞きすることがないため。 町内会発足以来犯罪発生がありません！ 話を聞いた事が無い。 犯罪少ない。 犯罪の話をあまり聞かない。 犯罪は少ない。 治安が良い。 犯罪件数が少ない。 治安が良い。 暮らしやすい町と感じる。独居の方への声かけは行政、地域で見守りしながら行われている。 小さな事かもしれませんが大切に育てている花を盗まれました。 	<ul style="list-style-type: none"> 玄関のガラスを割っている犯人と対面したことがあるから。 軽犯罪(ゴミ投棄等)。 不審者情報が発している。 昨年、車の中に置いておいた現金の窃盗を受けた。
2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)	<ul style="list-style-type: none"> 登校時に近所の方がパトロールしてくれている。 防犯パトロールが実施されている。出来ればカメラ等の設置があれば良いのだが。 	<ul style="list-style-type: none"> 警察官がたまに気がかり等を聞きにきてくれる。 年配の方が多いい所でもあるので、防犯パトロール、防犯カメラなどあればなお良い。 町内会でパトロール等をしていきます。 パトカーの巡回をよく目にする。 道を歩いている人が少ない。子どもの登下校時の見守りがほとんどいない。 地域内での犯罪もなく、情報連絡網もある。 	<ul style="list-style-type: none"> 宮古盛岡横断道路開通直後は交通量も減り静かである安心していますがここに来て、夜間のカーチェイスでうるさく寝られないことが多くなってきました。また、ゴミの不法投棄で地域の方々が困っています。 静かではあるが夜間など怖いと感じる事がある。
3 交通事故の発生状況		<ul style="list-style-type: none"> 話を聞いた事が無い。 事故多い。 火災の発生もある事はあるが、安全なほうである。 頻繁ではないが死亡事故発生。小さい事故が多い。 最近、交通事故の発生状況が多いこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 国道4号線事故が多い。 新しくバイパスが出来たので渋滞しにくくなりましたが走りやすくなった分スピードを出す車も増えたので違反車両も以前より増えたと思います。直進車優先なのに、強引に右折、左折してくる車両が増えた。
4 交通事故の防止(歩道の整備など)	<ul style="list-style-type: none"> 道路が狭く学校があり車がとばして走る。 横断歩道や歩道が不十分。 小学生の通学路に歩道が無い所がある。 道幅も狭く、信号も無いので子ども達の通学路にはパトロール隊が出ています。 	<ul style="list-style-type: none"> 住んでいる所では、歩道が無く、特に冬は雪が降ると歩く所が狭くてあぶない。 全て町内の歩道はバリアフリーです。 住んでいる所から歩いて 300m位の所にコンビニがあり、車の返納を考えている事。 特に対策が取られていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 通行道の道幅が狭く歩行者危険。 信号、街灯不足。 宅地域内での車の速度は、人によるが危険と思う。 車道歩道の区分がついていない所が多い。 通学路の歩道の整備が不十分。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
		<ul style="list-style-type: none"> 白線が消えかけているので整備してもらえたらうれしい。 歩道の整備が進まないのはずっとです。 横断歩道がない。混雑した道路を渡れない。道路自体がガタガタで危ない。 国道106号は、自動車道と一般道をすっきり分けてほしい。併用なので、スピード感覚がおかしくなる。 犯罪がない。 飲酒運転では？と思われる車を目撃したり、高齢運転手など危険だと思ったことがある。 子どもたちを自家用車で送り迎えしているが、都合により、時々、歩いて帰らせることもあるが、歩道の整備など、もう少し。 	
5 火災の発生状況		<ul style="list-style-type: none"> 話しを聞いた事が無い。 消防団に加入しているので…。 市の消防署が近場にある。 	<ul style="list-style-type: none"> 歩道がない。
6 火災に対する予防(消火栓の設置など)			
7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など)	<ul style="list-style-type: none"> 交通事故、火災も無く平和な町内会です。 体制が充実。 地域で自主防災組織があり、年に1回消防訓練等をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 消防団(団員不足)。 地域に消防団屯所があり、身近な人達が火災があると消防団員として出動してくれる。 消防団に加入しているので…。 古い体制をどうして続けるのかと思う。婦人消防は議論中。 地域で消防団が一生懸命活動してくれている。 高齢化に伴う町内協力体制が希薄。 町の防災体制や避難場所等の広報があり安心である。 地域防災組織もあり、今まで災害発生は無い。 地域の防災体制が整っていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 消防団員の減少。
8 自然災害の発生状況	<ul style="list-style-type: none"> 自然災害が起こっていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 水害などの危険マップを広く知らせてほしい。 今の所、災害は少ないが、油断はできず、地域ぐるみで備えが必要だと思う。 自然災害がほぼ無い。 災害発生が無い。 内陸のため、津波の心配がないだけで安全だと感 	<ul style="list-style-type: none"> 裏山にメガソーラーの設置問題。 以前より、大雨になる事が多くなかった気がする。不安を感じる事もある。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	<ul style="list-style-type: none"> 大雨等の避難所が橋を渡らなければいけないのは疑問です。 堤防の建設は少しずつ行っている。 	<p>横ばい</p> <p>じます。3.11を経験したため。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自宅が高台にあり津波避難など心配無い(土砂崩れは心配)。 津波の浸水想定区域内だから。 周囲の建物空き地の変化。 自然災害の発生しにくい地域です。 色々の面で我が家は山、川、海無くないのかと。 大雨で川の氾濫がちよちよよく起きている。近年増えている。 河川近くに住居が有り、水害が心配。 災害だけはいつ起こるかわからないのでその点だけは不安。 	<ul style="list-style-type: none"> 北上川沿いに居住、護岸工事、河川敷管理が不十分。年々荒れて手がかけられていない。地形も変化している心配。 土砂崩れの不安と隣合わせ。
10 災害に対する行政の防災体制(情報発信、避難所支援、復興策など)	<ul style="list-style-type: none"> 防災無線の発信で知らせてもらって助かります。 	<ul style="list-style-type: none"> 岩手山のハザードマップぎりぎりに住んでいるため。 自然災害の避難経路を分かりやすいように表示する。 日本・千島海溝沿い地震津波に起因する浸水域になっているが、避難するとしてもその場所が十分でないこと。自宅外を想定しても十分な避難場所の整備がなされておらず、不安ばかり。東日本大震災を経験しているだけに不安はつきない。 	<ul style="list-style-type: none"> 防災放送が地域の端には聞こえていない。
11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)			
12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、	<ul style="list-style-type: none"> 徹底している。 	<ul style="list-style-type: none"> ワクチンの強制には脅威を感じる。行き過ぎた管理監視社会にはならない。 コロナだというのに、いまだに、ゴミ集積所の収集されなかった他人のゴミを分別して、片付けるという、 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症が怖いから。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
予防策に関する知識の普及啓発など)		<p>地域の班での当番がある。非常に危険だと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 感染予防に対して、市は、しっかりやっている。 • 今は、どのようにするのかよくわからない。飲み会も増えている。 • コロナ感染、地域内の状態不明(TVのみの情報)。 • コロナの感染拡大が一向に止まらないが、個人情報保護の問題もあろうが、3年も経つと人々の気も緩み、防止策が徹底されていないと感じる。 • 不安を感じなくなった。 • 感染症の予防は、広報などで発信されているので十分。 	<p>実感低下</p>
13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	<ul style="list-style-type: none"> • 通学路のトンネルが老朽化している。 • あまり進んでいない。 	<ul style="list-style-type: none"> • 下水道が心配である。土砂崩れも心配、豪雨災害とか。 • 先日、近所で、地下の水道管が破損して断水した事があったので、不安はある。 • 水道メーター機の取替、老朽化した下水の取替等々順次行われている。 • もっと、橋、道路などの老朽化しているところを直して欲しい。 • 坂道に手すりなし。高齢者は歩行難儀(歩道も無し)。 	<ul style="list-style-type: none"> • JR線路管理が不十分。踏切の見通しも悪くて事故心配(草のため)。 • 橋やトンネルが古くなって壊れないように点検整備をお願いします。 • 道が狭い、街灯が少ない。 • 街灯が足りない。 • 水路が氾濫しやすい。
14 地域の安全に関心がない			
15 その他()	<ul style="list-style-type: none"> • 家の前の国道に横断歩道があるが、渡ろうと思っても停まる車が多すぎる。イノシシ、鹿が増えている。 • 野生動物が増えている。イノシシ、鹿が増えている。 	<ul style="list-style-type: none"> • 家の周りが夜になると、真っ暗になるので、人や動物がいきなり来たらと思うと怖い。 	<ul style="list-style-type: none"> • 現在区画整理中で、町内活動はほとんどなしです。 • 熊やイノシシがよく出没するので心配です。 • 自宅にソーラーの会社や、色んな物を回収する業者からTELや訪問が来る。 • 安心安全の近所だから。 • 近くの道路の街灯がなく、暗いため安全性がない。 • (-)冬場の道路状況。 • (1,3,8)何かがあるから分らない世の中と感じる。 • (6,7)消防団に毎年支出しているが、何をしていたか判らない。 • (9,10)水害や津波などの予防や防災対策にやや不安を感じる。
複数選択等(※)	<ul style="list-style-type: none"> • (1,3,5)旧市街地であり、安全性は高いと思っています。ただし、近年、線状降水帯による大雨が心配です。 • (13,14)1人暮らしなので家の中に居る。 	<ul style="list-style-type: none"> • (-)危険と感じた事はない。 • (-)何か事件が発生するまでは皆さん安全・安心だと思っています。 • (-)毎日の暮らしに不安無く過している。 • (1,2,7,9)60 世帯の小さな地域なので体制はしっかりしていると思う。 • (1,3,15)油断は出来ませんが、一番の脅威は獣で 	

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
		<p>す。</p> <ul style="list-style-type: none"> • (1.5.6.8)心配は無い。 • (9.10)東日本大震災後の(堤防の建設など)災害に対する予防は、たぶん確保されていると感じる。油断はしていない事は大事！！ • (1.3.5.8)近隣において要因の番号の事象を起きたのを、聞いたことがない。 • (1.5)近くに警察署と消防署が有り交通事故、火災、振り込み詐欺等望楼から放送されるので気をつけております。 	

※ 複数選択等の(-)は、要因の番号の記載が無かったもの

(9) 仕事のやりがい

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
<p>1 現在の職種・業務の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 時間数が調度良い。飲食業。 • 主人の介護のため、昨年転職しましたが、時給は最低賃金だけど、仕事内容はやりがいを感ずる。 • 季節雇用ではあるが、主要な立場のため。 • 自動車整備士。 • 社会への貢献できる仕事であること。 • 職種そのものには、卒業後から携わってきており、やりがいを感ずる。 • 未経験から数ヶ月教えてもらってできるようになったため。 • 公務員ですが、使命感を持って働いています。 • 今の仕事が好き。 • 60歳以降も私に合った職種で雇用してもらえらる。 • 飲食店の経営。 	<ul style="list-style-type: none"> • 何度転職しても、一番忙しい部署に変更されるから。 • 小売は楽しい。 • 職人。 • 自分の好きな仕事ができているため。 • 山ぶどうの栽培、加工販売。 • 自分のことを必要とされていることが実感できるから。 • 農家経営。 • 全体の仕事が一定の職員に偏っているうえに仕事量が少ない。 • 仕事を与えてもらえない。 • 事務パート。 • 育児時間がちゃんともうけられている。 • 自営はやるしかない！誰も助けてくれない。 • 消防士として住民の役に立っているとの思いからそう感じます。 • ほとんどの仕事に関することが私のところに回ってくる。 • 漁網縫製。 • 公共施設の維持管理業務であることにやりがいを感ずっている。 • 多少の水揚げでも夫婦協力での達成感。 • 放課後等デイサービスで指導員をしている。 • 稲作、果樹栽培。 • やりがいは感ずる。ただ、勤務時間内に仕事を終わらせるのが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> • 職種は好きだがアルバイトは不安が多い。 • 米作りは、米価が安く、肥料代が高く大変。やりがいは感ずられない。 • 実年齢にあった、体力的にあった仕事かと思っております。 • 仕事といってもアルバイト的なもので、やりがいを感ずる境地にはならない。
<p>2 業種・業務の将来性</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 妻と2人でこなせる仕事量。 		<ul style="list-style-type: none"> • 農業(稲作のみ)。 • 最近では仕事の数が減ってきているので将来的が心配であること。
<p>3 就業形態(正規・非正規など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • パート。 • 正規かつ各制度が充実している。 	<ul style="list-style-type: none"> • 個人経営であるが仕事にやりがいを感ずっている。 • 正規はめったに切られないので精神的に安心して働ける。 • 正社員。 	<ul style="list-style-type: none"> • 非正規で収入が少なく期間もあるので不安。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
4 業務の量	<ul style="list-style-type: none"> 最低賃金です。 	<ul style="list-style-type: none"> 適量。 子育てでもあるので定時で退社したいが帰れない環境。 	
5 現在の収入・給料の額	<ul style="list-style-type: none"> 国家資格であるのに、他県と比較にならないほど、給料が安いと感じる。 収入が高いのはうれしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 正職員なのだが、最低賃金とあまり変わらない金額で雇用されている。 手取 14 万で暮らしていけない。 給料が少ない。 少ない。 就業日数が減ったが待遇を考慮してもらい、まあまあ満足。 	<ul style="list-style-type: none"> 収入が少ない。 ここ数年給料が上がらないのに同じ仕事量。 物価が上がっているのに給料の額が上がらないこと。 正社員からパートとなったが、経験から正社員並みの仕事内容をさせられている。収入以上の仕事をさせられている。 現在収入は少ないから不満です。かけもちしたくてもバイトでも雇用してくれるところがないです。 基本給が低い。ポーンナスがもう少し上がってほしい。 体調が良くないときの先の収入が不安(年齢的にも)。
6 将来の収入・給料の額の見込み		<ul style="list-style-type: none"> 収入が上がっても手取りが上がらない。 	
7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	<ul style="list-style-type: none"> 子どもに係る休暇取得がとりやすい。 誕生日手当、趣味手当がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 福利厚生が充実していると感じる。 時間に自由がきく。 有休休暇を全て使わず、捨ててしまう。 収入が少ない。 会社の人間関係が悪すぎる。 	
8 現在の役職(職場での地位)			
9 将来の役職の見込み			
10 職場の人間関係		<ul style="list-style-type: none"> 年長者がやる気ない。 何でも相談できる。 人間関係は良好。 	<ul style="list-style-type: none"> 十人十色といったところか。他を知らないが、自分は満足できません。 職場での人間関係がうまくいっているかわからないこと。 冬場の通勤では渋滞が多い。
11 職場環境(オフィスの立地など)			
12 職種・業務に対する周囲の評価		<ul style="list-style-type: none"> 成果が得られている実感がある。 周囲の評価はまあまあ良好。 	

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	<ul style="list-style-type: none"> 後継者がいないため、いつ廃業予定か不安。 	<ul style="list-style-type: none"> 臨時のため、期限がある。 	
14 専業主婦・主夫、又は家事手伝いである			
15 元々仕事をしていない(学生など)			
16 以前仕事をしていたが、今はしていない	<ul style="list-style-type: none"> 子どもを出産して体調を崩し仕事をやめた。 転職先が決まっているので、次こそは頑張りたい。 定年退職後、就職していたが、今はしていない。 家業のため、仕事をやめなくてはいけない時期が来る事。 	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠をきっかけにほぼ出来なくなった。 以前仕事をしていた。足腰悪くなければ…。 	<ul style="list-style-type: none"> 現在年金生活中。
17 その他()		<ul style="list-style-type: none"> 接客に気持ちが入らなくなっている。流れ作業になってしまふ。業務量が多いから。 以前は仕事していたけど現職時代から昔話の語り部をしていた。 (-)定年後のパート勤務なので、特に不満はありません。 (-)畑の草刈り等忙しく体を動かしている。 (1,3,4)サービスマン、1日 6.5時間×15日。 	<ul style="list-style-type: none"> 周囲からの評価ではなく、自己評価では低く、不安を感じる。 人手不足のため、仕事量が多いのとそのため、休みもとれない。 (-)任期切れの不安。ワークライフバランスの実現。 (1,2)介護(訪問)の仕事をしているが人手不足で将来が不安と思う。 (1,2,3,4,5,6)ハードワーク、低収入。 (2,5)農業(稲作)の先行き不安。 (3,5)非正規なのに、正社員と同じ仕事量をこなしているのに、給料が上がらない。
複数選択等(※)	<ul style="list-style-type: none"> (-)転職していろいろ変化があったが、とりあえずとも充実している。 (1,10)家のそばで出来るので。 		

※ 複数選択等の(-)は、要因の番号の記載が無かったもの

(10) 必要な収入や所得

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
<p>1 自分の収入・所得額(年金を含む)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 年金生活だけでは、生活が不安。 年金だけでは暮らしていけない。 主人の介護のため勤務時間を短くしないといけないため給料も少ない。 コロナ禍で収入が減り、経営が厳しい状態が続いている。 普通に給与もらえる。 収入の面では、まあ満足。生活出来ているのだから…。 満足している。 年金のみ。 前職より収入が増えたため。 上を見ればきりが無い。 年金生活で細々と最低の生活ではあるけれども毎日何とか暮らしている事を有り難いと思う。 周りに比べれば高い方だと思う。 自分の仕事内容で金額に満足している。 自分の年金で暮らしているから。 蓄えは子(2人)の教育費に使い、現在「0」。老母や自分等の葬儀費は現収入では賅うことが出来ず不安。 もう少し収入を上げるよう努力したい。 自分の年金は少ないのでどうにか間に合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 人の何倍も働いているのに、生活できる収入にはならない。 予想していた額よりかなり少ない。 収入が増えない。 転職した。前より少なくなった。 退職してから再就職したが給料が減少した。 牛舎と山ぶどう栽培収入で安定している。 収入が無い。 勤続年数が少なく、また、非正規なので少ない。 この額で給料と言われましても、という感じです。 農業収入は赤字。 遺族年金制度と自分の年金とで暮らしている。 この地域で公務員として仕事していますので、平均上位の額であると思います。 満足している。 物価の上昇に所得が対応していない。 せいたくしなければ生活できる程度の年金収入。 賞与、基本給が低い。 年金のみであり普段の生活は出来るが、病氣入院等の時が心配である。 健康な時は頑張っ働いて年金を納めてきたのに、こんな体になっても障害年金ももらえないまま時給が低い仕事しかできなから。 会社の給料が少ない。 支出抑える努力をしている。家庭菜園など。 年金生活であり、なんとかか生活している。 急激な物価高に対して給料が上がらない。 年金生活者で何とかしのいでいるから。 家族の収入無し。 収入が増えない。 歩合制なので勤務時間の割に少ない。 支出抑える努力をしている。家庭菜園など。 妻の国民年金で細々と生活している。 	<ul style="list-style-type: none"> 年金のみの収入のため生活が大変ですが額も年々減額傾向である。 今年 60 歳になったため、所得は低下すると思う。 低。 正職員なのだが、最低賃金とあまり変わらない金額で雇用されている。 自分の税金を払えるくらい稼きたい。 米価が安過ぎる。年金が目減りしている。 年金や保険料、税金が給料の上がりを感じさせない。 年金額が少ない 年金の収入だけなので、仕事をしていた頃に比べると不安。 仕事の量と比較して。 決して高収入とは思わない。東京の企業と比べると 30%程年収が減っている。 年金額の少なさ。 自分年金で生活。 国民年金少ない。 正社員ではないので時給は安いです。生活には余裕を感じにくいです。 時間外労働も多いのに残業手当が出ない。 そこそこで余裕はない。
<p>2 家族の収入・所得額(年金を含む)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 主人が厚生年金と企業年金をもらっている。 今のところ夫婦でもらっているの間に合っています。 もう少し夫の稼ぎが良くなってほしい。 主人は定年したばかりだが、お陰様で働いている。 家族が安定した収入がある状態であるので今は安定。 	<ul style="list-style-type: none"> 年金生活者で何とかしのいでいるから。 家族の収入無し。 収入が増えない。 歩合制なので勤務時間の割に少ない。 支出抑える努力をしている。家庭菜園など。 妻の国民年金で細々と生活している。 	<ul style="list-style-type: none"> 家族の働いてきたお金で暮らしている。年金までもらっていない。 妻が社員からパートになったため所得低下。保険等が心配。 年金額の減額。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
	<ul style="list-style-type: none"> 夫婦2人で働いて、年金と何とか暮らしています。 あるにこした事ないがなんとか生活できている。 		
3 自分の支出額	<ul style="list-style-type: none"> 給料安くほとんど支出12万。 	<ul style="list-style-type: none"> 退職前の支出水準をなかなか下げられない。 5～6年の間に、父と母を亡くし、その間の医療費や葬祭費、親戚等の付き合い、生活全般で不慣れのせいもあり使ってしまった。 収入を考えて、支出するようにしている。方法の一つとして、長年毎世家計簿をつけて生活したことが良かったと感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> 年金の収入よりも支出が多い。 収入に対して医療費が多く、余裕が無い。 生活費の上がり方が止まらない。
4 家族の支出額	<ul style="list-style-type: none"> 主人は自分の年金で支出している。 	<ul style="list-style-type: none"> 大学生が2人いるので、支出が多いが、子どもの将来のためと思って頑張って節約している。 食費が高くなった。近くに何も無いので遊びに行くために遠くに行かなければいけないため、時間とお金がかかる。 支出多い。 特に困ることなく、生活できている。たまに旅行なども。 	<ul style="list-style-type: none"> 物価が上がりがり、貯蓄にまわしにくくなった。 光熱費は相場場で値上げするが、収入が追いつかない。 高齢者との付き合いが多く、葬式などの出費が多く親も高齢で頼れない。
5 自分の金融資産(預貯金や有価証券等)の額			<ul style="list-style-type: none"> 将来への不安がある。
6 家族の金融資産(預貯金や有価証券等)の額			
7 自分の借金の額	<ul style="list-style-type: none"> 所得に関して不満はないが、奨学金がまだまだ残っているため、ギリギリの生活、工夫する必要がある。 役員報酬を減らさざるを得ず、今後の見通しがない。 車ローン他。 	<ul style="list-style-type: none"> 前経営者の借金で苦しい経営です。 持ち家も完済しており、借金がない。 	<ul style="list-style-type: none"> 車、奨学金の返済のため。 高額。
8 家族の借金の額			<ul style="list-style-type: none"> 家のローンが支払い大変。車に関する支払い、税金が負担に思う。
9 生活の程度	<ul style="list-style-type: none"> 衣食住に困ることがない(将来に不安はあるが)。 前職の時は多少良かったが、今はしようがないと思いい生活している。 自身の生活水準に満足している。 生活するうえでは困ってはいない。 もうちょっと、まじな暮らしてきたらと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 暮らし方を考え、支出を考え、色々生活面で考える事。 生活の程度は良好。年金生活になった時が心配。 	<ul style="list-style-type: none"> 収入は増えないが、物価高などで、不足を感じる。
10 その他()	<ul style="list-style-type: none"> 年金生活なので細々と暮らしている。この先年金が 	<ul style="list-style-type: none"> 今は子どもがいけないが将来のことを考えると不安で 	

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
複数選択等(※)	<ul style="list-style-type: none"> 下がってと不安になることもある。 旅行は、あまり行けてない。 (-)年金と家族の収入、限られた収入であるが。 (-)せいたくすることなく身の丈に合った生活を送れている。 (1,2)現在、年金以外の収入があるが、年金のみとなったときにやや不安を感じる。 (1,2,3,4,5,6)自分・配偶者に収入はあるものの、子どもに係る費用等で金融資産が少なく、不安あり。 	横ばい あるから。 <ul style="list-style-type: none"> (-)寡婦なので控除されて助けてます。 (-)二人で働いた分だけの収入。 (-)政治はとても大切だと思っています。未来に希望のもてる国造りに力を注ぐよう切に願っています。 (1,10)家の事をしつつ、仕事も可能な限りしているが、生活費が高すぎる。 (1,2)私と家内の年金収入でなんとか暮している。 (1,2)夫婦で年金生活です。年金は減る一方で物価が上がっているの、少し不安があります。 (1,2)収入が少ない。 (1,2)借金はあるが何とか仕事は継続できている。 (1,9)今は、いいですが将来の不安はあります。身の丈に合った生活をすればいいかと思いますが…。 (3,4)まあまあ良好。 (4,9)欲しい物がない。車の経費がちょっとかかる。 	実感低下 <ul style="list-style-type: none"> (-)全部;税金を借金して払っている。起業して成功しなければ生活出来ない。金融は余裕が無ければ無理。 (-)世帯主の夫が病気になる前に夫の年金を受け取れるように、預金が無くなる前に夫の年金を受け取れるように、待っている状態であり安心、安全な状態を保ちながら、できるだけ仕事をしたいと考えている。 (1,2)私の年金と息子の働いた給料の一部と田からの収入の一部。 (1,2)収入は、年金所得だけで、食べていくのにギリギリ。 (1,2)自分と夫の年金では生活できないと思う。 (1,2)同居で生活出来る程度。 (1,2)諸物価等が高騰しているのに、年金支給額は変わらず、特別徴収額も増えるばかりで、将来の生活に不安を感じる。 (1,2,3,4,5,6)老後の資金は、絶対に足りないと思う。不安。 (1,2,6)もう少し収入が多ければ老後が安心。 (1,2,9,6)暮らしには困らないが、将来は不安しかない。 (1,3,7)物価高すぎていくらく収入があっても…育休中だし…電気代高すぎるし…奨学金返しているし…。 (3,4)光熱水費(電気料金)の高騰。 (3,4)年金収入は変わっていないのに、日用品・食料品・電気料医療費など生活必要経費の支出が増えるばかりで、余裕の無い生活になっている。

※ 複数選択等の(-)は、要因の番号の記載が無かったもの

(11) 歴史・文化への誇り

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
1 その地域で過ごした年数	<ul style="list-style-type: none"> 60年。 田舎なので古い神社やお寺、氏神様などがある。自然に囲まれている。小さい頃から見る山々なので良い。 	<ul style="list-style-type: none"> この地域で49年になります。歴史・文化はあまり感じません。 25年。 生まれた時から同じ村、町に居る。 20年。 良い所だと思う。 78年。 60年。 	<ul style="list-style-type: none"> 地元ではないため、歴史的な事はあまりわからな い。 特に誇りを感じる所がない。 地元じゃないし、地元民は地元民たちで楽しんでるだけ。
2 世界遺産があること	<ul style="list-style-type: none"> 平泉。 平泉、中尊寺。 御所野縄文遺跡。 	<ul style="list-style-type: none"> 誇りに思いますが、地元なのに一度も見に行っていない。いつも混んでいる。 世界遺産や国立公園が多い。 橋野高炉、世界遺産があることを誇りに思う。 世界遺産(縄文遺跡)。 	
3 地域のお祭り・伝統芸能	<ul style="list-style-type: none"> 地域での祭り、さんざなど。 その時期がくればワクワクします。 お祭り、伝統芸能はこの先も続けてほしい。 継承する人がいないのであれば、違うことを考えれば良いと思う。 地域・地区行事は細々とも残して行きたいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 祭りの山車に参加。 子どもが小さい頃は参加した。 伝統芸能に参加している。 鬼剣舞。 最近、コロナの影響で縮小されているが「遠野まつり」は、素晴らしいと思う。 コロナ禍のため、数年無い。 地域での祭り、伝統芸能が、子どもたちに引きつがれている。 震災でお祭りが出来ない時期もありましたが、前回実行した時は、小規模でも感無量な気持ちになりました。 地域には伝統芸能虎舞がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の芸能等が全く無くなってしまった。
4 地域の文化遺産・街並み	<ul style="list-style-type: none"> 観光地としても魅力があるため。 	<ul style="list-style-type: none"> 住んでいる地域の街並みに歴史を感じられる。 「世界の行ってみたい街」の二番目に選ばれたことは嬉しい。 商店街の街なみ。 中尊寺、骨寺荘園。 	<ul style="list-style-type: none"> 自宅周辺には、色々歴史に係わる事が多いみたいだが、長くわかわかない。
5 郷土の歴史的偉人	<ul style="list-style-type: none"> 岩手県民として多くの偉人がいる事に誇りを感じています。 歴史的偉人大槻家三偉人がいること。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近に関連施設があるから。 歴史を知ることが大事だと思いますが、子育てが落ち着いたら考えたいです。 	

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
	<ul style="list-style-type: none"> 後藤新平、斎藤實、高野長英。 	<ul style="list-style-type: none"> 二戸市には歴史的偉人がいるという事。 田中館愛橘。 九戸政実。 伊勢の海力士、安藤陸夫作曲家など。 南部潜り。 野村胡堂。 	
6 地域の文化・芸術分野の著名人	<ul style="list-style-type: none"> 宮沢賢治、高村光太郎の居住。 宮沢賢治。 ラグビーの町釜石を忘れたくない。 		
7 地域の食文化	<ul style="list-style-type: none"> 三大麺など。 郷土料理も文化遺産だと思います。残ってほしいです。 餅。 	<ul style="list-style-type: none"> お米や野菜を作り、地域の人達との交流がある。 三陸の海の幸が豊富である。 地元で収穫したソバ粉で打つソバなど。 	
8 地域での文化継承・保存活動	<ul style="list-style-type: none"> 私は関わっていませんが近くの方々が一生懸命やっています。 郷土芸能・文化を高校生が継承し全国から高評価を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> 文化・歴史の伝承は大切であり、できれば自身も今後関わっていききたい。 昨年、数年ぶりにさんさ踊りに参加し、文化継承・保存の大切さについて再認識した。 知る機会がない。 	<ul style="list-style-type: none"> あまり機会がない。
9 地域の歴史についての教育機会	<ul style="list-style-type: none"> 地域の歴史を教わる機会があったが逃がしてしまっただことが残念に思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 今、やや個人的に地域の歴史について話を聞いたり、図書館で調べている人に話を聞くのが楽しいが、3.11の津波で(歴史を)知っている人達が亡くなり、くやしい思いをする事もある。 旅行者があまり来ないイメージがある。 あまり有名な文化が少ない。 文化は村八分。 地域であまり力を入れていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 旧地名などをあまりにも簡単に廃止してしまうことに疑問をもっています。
10 地域に対する周囲の評判			
11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない	<ul style="list-style-type: none"> 自分が地域をよく知らない。 		<ul style="list-style-type: none"> そもそもそれらを大事にしようとする気持ちは人々にない。
12 地域の歴史や文化に関心がない			<ul style="list-style-type: none"> 自発的に調べてないので、何があるかわからない。 これといった魅力がない。
13 その他()	<ul style="list-style-type: none"> 地元の文化や歴史を学ぶ機会がない。 名所がある。 (2,3,4,5)歴史的な建物・歴史的偉人がたくさんあると思うので今後も大切に残したり伝えてほしいです。 		
複数選択等(※)		<ul style="list-style-type: none"> (-)盛岡がNYタイム「2023年行くべき52か所」に選ばれてうれしい。 (-)私も地域の歴史を調べたことが有り仲間がいる。 (-)被災したことは消えない。それでもそのことを忘 	<ul style="list-style-type: none"> (38)強制的なものも感じるが参加すると楽しさも感じる。 (89)保存活動が少ない。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
		<p>れず伝えたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> • (1,3,4,5,7,8)誇りに思い、守るべき物と思うが故に、この地に残り生活しています。ほり起こせば知らなかつた事がまだまだ沢山あり、知れば知る程面白いです。少子化が進み、伝承が危ぶまれる伝統芸能がいくつもあります。子ども達へのふるさと教育をさらに充実させ、一人でも残ってもらい、地域が絶える事が無いようにしなければなりません。 • (1,3,5)毎日、同じ景色を見て、子どもの頃を思い出したりして、楽しく感じたり誇りに思っている。 • (2,3)世界遺産や伝統芸能は、生活の潤いとなる。 • (4,10,11)何も無いのがいい、と自虐的に言う人が多いです。 	

※ 複数選択等の(-)は、要因の番号の記載が無かつたもの

(12) 自然のゆたかさ

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
1 緑の量(豊か・少ない)	<ul style="list-style-type: none"> 岩手県はすばらしいと思います。 ここに生まれて良かったと思う。 緑が豊かで多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 郊外に行くくと緑が多い。 緑が豊かです。 田舎なので自然豊か、水もきれいです。 水田の中のいぐねの景観。 ほとんど無い市内中心部よりは豊かな方。 田園地帯に家が点在している環境。 緑の中生活している(周りが山)。 緑の量が豊かで、ホテルの保護活動等々素晴らしい。 野山が近い。 緑は多い。 森林が豊かなのはいい。 自然が豊かで美しい。 周りが山に囲まれている。 高齢になると免疫が落ち、杉花粉に悩んでいる老人が多い。 緑が豊かで、野菜も育つので良い環境である。 	<ul style="list-style-type: none"> 周辺には緑が少ないみたい。 昔より緑の量が少なくなった(田んぼなど)。 身近な緑が開発で失われつつあります。計画性を疑います。 少しずつですが、木材の伐採等も御近所で多くなり、田んぼも自然は豊かではなくなってきました。整地される予定です。
2 空気の状態(綺麗・汚い)	<ul style="list-style-type: none"> 都会と比べると断然空気が良いし、むしろこれからも住みたい。 豚舎のにおいがひどい(町中に広がっている)。 花粉・ゴミを燃やしている(農家)ので喘息がひどくなった。 空気がきれいで自然が多い。 川の水が昔より濁っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 空気が綺麗。 きれい。 川が近い。 自然が豊かで美しい。 車が少ない。 山に囲まれ排ガスの工場もなく県道等のみ。 北上川・中津川が町内を流れている。 きれい。 	<ul style="list-style-type: none"> 鶉舎がくさい。
3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い)	<ul style="list-style-type: none"> すぐ近くの海がキレイ。 海の状態がきれい。 	<ul style="list-style-type: none"> 自然が豊かで美しい。 いつもきれい。 回りが海、山に囲まれているので、空気も良いし、四季折々の風景がみられる事(津波は考えなければ)。 海も近くて、新鮮な魚がお腹いっぱい食べられた 	<ul style="list-style-type: none"> 泳げる川があるといいですね。 ブラックバスを排除した池は、死んだようだ。水が動かないから、植物も育たない。また、釣り禁止の札をつけた池も荒れ放題になっている。釣り人が来ないため、ゴミをすてる人がいるようだ。
4 海の状態(綺麗・汚い)			

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
5 多様な動植物の生息		<p>横ばいが、今は不漁で、アワビ、ウニ、サンマ、サケ、他は高いし地産地消でない。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 海産物が豊富(ウニ、アワビ) • ゴミが少ない • 既に多くの生物種が激減し、絶滅しつつある。スズメさえ減っている。 • 里に下りてきている動物が多い。 • 一生懸命生きている野生動物に涙が出そうになります。かれらの生活を人間が脅かしてはならない。 • 家の後ろに山があるので、たまに動物を見かける。縁側に鹿が歩いているのを見た時はびっくりした。 • 良くも悪くも野生動物が多い→困ることもある。 • 周囲の緑や海に近い事もあり満足しています。時々海が見たくくなります。 • 運動公園が近くにある。 • 豊富だが整備が欲しい所もある。 	<ul style="list-style-type: none"> • 鹿、熊が多すぎるが、何の対策もないのは疑問。
6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	<ul style="list-style-type: none"> • 公園の清掃年3回。 • 家の前に公園があるから。 	<ul style="list-style-type: none"> • 運動公園が近くにある。 • 豊富だが整備が欲しい所もある。 	<ul style="list-style-type: none"> • 無い。
7 自然(山・海など)と触れ合う機会	<ul style="list-style-type: none"> • 近くに山菜やキノコの採れる山が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> • 一歩出ると自然に触れ合える。 • 趣味で山(川など)に行く機会を作っている。 • ウォーキングでの山や川の眺め。 • 山登りは大好きで若い頃は家族と登山を楽しんだ。 	<ul style="list-style-type: none"> • 海など見ながら散歩できますが、自然がある反面交通の便が悪く車で盛岡に行くのにも約3時間かかるのでいつでも沿岸は取り残されていると思います。盛岡周辺の町に住んでいる人は30分位で盛岡にいけないなあと思います。 • 都会生活をした事ないのでわからない。
8 地域での自然保護活動		<ul style="list-style-type: none"> • 神社の周りに植えたアジサイの手入れ。 	
9 自然に関心が無い			
10 その他()		<ul style="list-style-type: none"> • 岩手は自然がたくさんあり、恵まれていますが、最近熊や鹿やハクビシンやイノシシなど野生生物の被害も多いので、そこは困るところです。農作物の被害が心配。 • 熊の怖さ。 	<ul style="list-style-type: none"> • 雪も自然を感じ、スキーなども楽しめるが、生活としては、除雪や排雪が追い付かず、年齢と共に苦痛とを感じる。雪のない他県に住んでいた頃の方が、時間も体力も、ゆとりがあったと感じる。
複数選択等(※)	<ul style="list-style-type: none"> • (1.2)ただ緑が多いだけ！生かしていない。 • (1.2.3.7)川が沢山あり、緑も多いと感じます。 • (1.2.4.7)自然だけは自慢です。 • (2.3.4)企業城下町として、栄えた頃に比べれば空、 	<ul style="list-style-type: none"> • (-)何も無い所、きれい。 • (-)自然が豊かでうれしい反面、鹿、熊が多く出るので怖いところが少し嬉しい。自然を壊さないように熊が困らないように気をつけて生活していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> • (1.3)子どもの頃には、川の水も豊かに有りました。川にサケも見られました。近頃は森林が少なくなめか、自然がさみしいです。

要因の番号	実感上昇	横ばい	実感低下
	<p>川、海はかなり自然に近く回復している反面市内がさびれていっている。</p>	<p>横ばい</p> <ul style="list-style-type: none"> • (-)家の中から海、田、山、を見ることが出来る。 • (1.2)近くに広い池があり鯉が住み、白鳥が飛んできます。 • (1.2)自然と共に暮らしていると思う、人間も自然の一部。 • (1.2.3)住んでいる地域が河川・緑が豊かで都市部に住むには申し分ない。 • (1.2.3)河川もきれいで、自然の豊かさを感じる。 • (1.2.3.5)山の自然には恵まれている。 • (1.2.3.5.7.10)素晴らしい自然を維持するには、山の手入れ、増え過ぎた動物対策、適切な工事をしなければならぬと思うので、足りない所は県の方でもバックアップして欲しい。 • (1.2.3.6)他の地域のことはわかりませんが、自分の中では素晴らしい自然に恵まれた地域だと思っている。 • (1.2.4.5)近くの浜、森林、道を歩いていて鹿に出会うことも。熊の目撃情報…と放送を聞けば不安になるけれど、身近に緑がたくさんある所に住めて、良かったと思っている。 • (1.3.7)自然そのものの中に居る。ちょっとバイパスが近いので音は少し気になる。 • (2.4.6.7)安らぎを感じる、特に年を重ねると。 	

※ 複数選択等の(-)は、要因の番号の記載が無かったもの

「令和5年度幸福について考えるワークショップ」の開催結果

1 開催目的

いわて県民計画（2019～2028）の推進に向け、県民に「幸福」について考える機会を提供するとともに、ワークショップを通じて県民の幸福感に関する意識を把握し、政策評価等に活用する。

2 対象とした分野別実感

- ① 子育て
- ② 地域の安全

3 ワークショップの開催状況等

(1) ワークショップの開催状況

	開催日	開催地域	参集者	
			人数	備考
第1回	6月8日	県南 (西和賀町)	8名 (男性5名、 女性3名)	町議会議員、自営業、集落支援員等
第2回	6月22日	県央 (葛巻町)	12名 (男性10名、 女性2名)	団体職員、自営業、地域おこし協力隊等
第3回	6月26日	県央 (盛岡市)	20名 (男性8名、 女性12名)	学生
第4回	6月28日	沿岸 (大槌町)	11名 (男性7名、 女性4名)	自営業、地域おこし協力隊、団体職員等
第5回	7月8日	県央 (矢巾町)	23名 (男性18名、 女性5名)	自営業、パートタイマー、自治会役員、自治体職員
第6回	7月10日	県央 (盛岡市)	20名 (男性13名、 女性7名)	自営業、会社員、学生、主婦等
第7回	9月1日	県北 (二戸市)	6名 (男性4名、 女性2名)	団体職員、自治体職員等
第8回	10月24日	県南 (花巻市)	6名 (男性3名、 女性3名)	団体職員、自営業等

(2) ワークショップにおいて出された意見等

① 子育て

会 場	分野の具体的なイメージ	考えられる解決策・自分ができること
<p>第1回 西和賀町</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもから積極的に挨拶をする。(40代：女性) ・ 競争がなく、すくすく育っていると思う。(40代：男性) ・ 子どもも地域の大人の顔を知っているので、お互いに気にかけている。(50代：女性) ・ 環境さえ整えば、世界とつながることはできるようになった。(40代：男性) ・ 高校が存続するか不安である。(50代：男性) ・ 義家族との関係も大変だが、親同士の付き合いが無理、気疲れする。(30代：女性) ・ 教育面では常に不安を感じる。塾などもなく、北上や横手に通っている。(40代：男性) ・ 昔と違ってコミュニティの変化があるのではないか。世代間の関係性が難しい。(30代：女性) ・ 子どもを預ける施設がない。特に0才児保育。働いているので、2人目を諦めた。(30代：女性) ・ 教育環境の格差がある。中学・高校と進学するに従って、その差が大きいと思う。(40代：男性) ・ ある程度の人口規模がないと、行政サービスも民間事業もない。(30代：男性) ・ 家族で移住したが、学齢になり子育て（特に教育）環境の選択を迫られた。(30代：男性) ・ 職業もリーダー像も地域にロールモデルがない。(40代：男性) ・ 給付金より、就業しやすい環境、施策を整えてほしい。(40代：女性) ・ 西和賀ではないが、他市町村では公営塾をやっているところもある。(40代：男性) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域で子どもの居場所をつくる。(30代：女性) ・ ファミリーサポートセンターの整備を訴える。(40代：男性) ・ 移住までいかなくても、保育園留学等町として子育てしやすい施策を取り組む。(40代：男性) ・ 西和賀高校への県外からの生徒募集。(50代：男性) ・ 公民館等を活用したオンラインでの学習支援を誘致する。(40代：男性) ・ 県南地域（北上）への大学誘致。(40代：男性)
<p>第2回 葛巻町</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て世代への町の施策（保育料無料、給食費無料、18歳までの医療費無料、高校の制服無料）が良い。(30代：男性) ・ 昔と比較して、出産祝い金など制度が整っていると思う。(60代：女性) ・ レジャーなど少ないなりに、クラフト市や祭りなど地域で頑張っている。(40代：女性) ・ 公営塾はあるが、選択肢は少ない。(30代：男性) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職場も地域も育休に対する意識改革、啓発が必要。(30代：男性) ・ 子育てへの支援などは結構頑張っている。でも育った子供が地元に住みたくなくなるような取り組みが足りない。それは親（大人）

会 場	分野の具体的なイメージ	考えられる解決策・自分ができること
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 患者輸送バスなど通院配慮はされているが、産科がなく、小児科の診療日も決まっているので、夜間休日は心配。(20代：男性) ・ 自然には恵まれているが、小さな子どもが遊ぶ遊具や公園がない。(20代：男性) ・ 学校統合により、学校までの送迎が大変になってきている。(30代：男性) ・ 出生率をあげようというが、実際育休が取りにくい。意識啓発はもちろん必要だけど、何より職場のマンパワーが足りないので、制度活用に繋がっていない。自分も出産したとき、すぐに復帰した。(40代：女性) ・ 職場で男性が育休を取る事例が身近にない。(20代：男性) ・ 祝い金などは嬉しいが、賃金が低いのではないか。(30代：男性) 	<p>の心がけで変わると思う。親の幸せな姿を見せることが次の世代につながると思う。(60代：女性)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ それぞれの団体の行事の連携、棚卸しをして子育てしやすい環境をつくる。(40代：男性) ・ AIを活用するなど、職場での子育て支援環境を整える。(40代：女性) ・ 職場での配置、マネジメントをしっかりと。(20代：男性)
<p>第3回 盛岡市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認定こども園が増えた。(20代：女性) ・ 公園が多い。(自分の居住地)(20代：女性) ・ (出身地にはない) 地区対応運動会など、子供と一緒にイベントが地域にある。(20代：男性) ・ 朝に子供の見守りの人が交差点に立っている。(20代：女性) ・ 子育て支援のマークがあるお店がわかりやすい。(20代：女性) ・ SNSやコマーシャルで子育て支援情報が入ってくる。(例：生協のはじめてBOX)(20代：女性) ・ 学校の近くに児童センターがある。(20代：男性) ・ 幼稚園、保育園が住宅街に設置されている。逆を言えば、郊外では不利??(20代：女性) ・ 学生なので、実感がわからない。制度がわからない。(20代：男性) ・ 盛岡は、教育環境(塾やお稽古事等)の面では、県内では恵まれている。(20代：女性) ・ 幼稚園、保育園の園庭が狭い。(20代：男性) ・ 公園が少ない。(設置が偏っている?) (20代：女性) ・ 公園利用のマナーが悪い人がいるので子供が近寄れないケースがあるのではないか。(20代：女性) ・ 子育てに付随する様々な組織活動(例：PTA)の大変さが不安。(20代：女性) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 『費用の無償化』も含め、有益な支援があれば、この地での生活を選ぶのではないか。(20代：男性) ・ バランスの良い医療体制(診療科)の充実。(20代：女性) ・ 教育の格差をなくす。教育を受ける機会の提供、選択できるコンテンツ増。(20代：女性) ・ ママ友同士の助け合い。(20代：女性) ・ 様々な情報が発信され、受け取れる環境がほしい。わかりやすい情報発信。(20代：男性) ・ 世代交流イベント。(20代：女性) ・ 育休など早く取得できる仕組み、理解する意識啓発をしっかりと

会 場	分野の具体的なイメージ	考えられる解決策・自分ができること
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遊びに行く施設または土日等の預かり施設が少ない。(20代：女性) ・ 子育て支援センターが町中にしかない。(20代：女性) ・ 地元には0歳時保育がない。共働き世代には厳しいと思う。(20代：女性) ・ 交通手段がバスしかなく、小さい子連れの場合は移動が大変そうだ。(20代：男性) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ やっていく。(20代：女性) ・ 大学も含めた学費支援制度。(20代：男性) ・ スクールガード等が立つ場所を見直ししてはどうか。(20代：女性)
<p>第4回 大槌町</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放っていても子どもは育つ。(40代：男性) ・ 一時的ではあるが、出産祝い金の制度は嬉しい。(30代：女性) ・ 自然も含めて心豊かな育ちができる環境に恵まれている。(40代：男性) ・ 中高一貫教育で仲間と一緒に進学できる良い面、悪い面がある。(20代：女性) ・ 競争心に欠けているかもしれず、町外に出た時不安になる。(20代：男性) ・ 中心部には公園があるが、郊外では歩いていける距離に公園がない。(20代：女性) ・ 子育てする世代が住みたくなる条件が少ない。仕事、レジャー施設など選択が少ない。(30代：男性) ・ 塾もなく、お稽古事も選択が少ない。(10代：女性) ・ 友達と買い物したり、遊んだりする場がない。(10代：女性) ・ 救急、夜間診療体制が町内にはない。子育て世代の安心がほしい。(40代：男性) ・ 社会での女性の役割、働くことなど閉鎖的かもしれない。(30代：男性) ・ 映画など文化的なことに触れる機会が少ない。(20代：男性) ・ 塾とかなくても自発的に学びに興味を持つ環境があればいいと思う。(20代：男性) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ サブスクールの充実。(20代：男性) ・ 保育料免除など行政の制度の充実と周知を図る。(40代：男性) ・ 個々の家庭の経済状況に関わらず、いろいろ選択できる機会の提供。(40代：男性) ・ 友達と気軽に集まれる場所や行きやすい場所（買い物、塾など）。(10代：女性) ・ できる限り、子どもが望む環境を整えたい。(30代：男性) ・ 情報がどこにあるか、アンテナを高くしていく。(20代：女性) ・ 職場をはじめ地域のサポート体制づくりは必要だと思う。制度とか意識啓発。(30代：女性)
<p>第5回 矢巾町</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園の待機児童はいない。幼稚園や保育園は多いと思う。(40代：女性) ・ 町中に近いところは新住民も増え、子どもが多い。(60代：男性) ・ 医大移転、県立高校も有り教育環境は良いと思う。学習塾なども増えているが、経済的負担も増えている。(40代： 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業内保育事業の推進 (20代・女性) ・ 子どもから高齢者まで参加し易い地域行事の実施。(70代：男性)

会 場	分野の具体的なイメージ	考えられる解決策・自分ができること
	<p>女性)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医大移転後の市街地整備が進んでおり、日常生活の不便はあまり感じない。(20代：女性) ・ 比較的世代交流事業（夏祭り、BBQ、廃品回収等）が盛んに行われている。(50代：男性) ・ 高校生まで医療費が無料だったり、環境には恵まれている。(30代：女性) ・ 病児保育があれば助かる。(30代：女性) ・ 企業（職場）の育児休暇に対する意識、環境がまだまだ整っていないと感じる。(30代：男性) ・ 盛岡が近いので、進学しても通いやすいと思う。(50代：男性) ・ 児童館が満員なので小学校中学年になると居場所の選択が少ない。(40代：女性) ・ 町の子育て制度のPRが少ない。知らないで損しているかもしれない。(40代：女性) ・ 子供会役員は比較的地域と関わるが、親同士の交流が少なく、関係が深まらない。(50代：男性) ・ 自然には囲まれているが、子どもが自由に遊べる公園が少ない。(30代：女性) ・ コロナ禍だったので、子ども同士の交流も、親同士の交流も殆どなかった。(40代：女性) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校と役場の連携促進。(30代：女性) ・ 新たに引っ越してきた方に、こちらから声かけしていく。(60代：男性) ・ スクールガードに専門性のある方を依頼する。(70代：男性)
<p>第6回 盛岡市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生までの医療費補助は助かった。(50代：女性) ・ 歴史、街並みなど文化的要素に恵まれていると思う。(50代：男性) ・ 中心部はコンパクトなので、生活するには特に困らない。(30代：男性) ・ 塾に通わせてもらっているので感謝している。(10代：女性) ・ キャリア教育が浸透しているのか、中高生と職業について話す機会が増えている。(50代：女性) ・ 就職（仕事選択）、生き方など大人のロールモデルを見つけにくい。(10代：女性) ・ 学校、家以外の勉強する場所がほしい。席確保の競争率が高い。(10代：男性) ・ 困らないが、もっとおしゃれなお店などがあると嬉しい。(10代：女性) ・ 親の経済状況によっていろいろと経験できることに違いあると感じる。(10代：男性) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給付型奨学金が増えてほしい。やはり就職時に借金となるのは不安である。(10代：男性) ・ 文化的なイベントが岩手でもあれば嬉しい。(10代：女性) ・ お仕事体験をはじめ、さまざまな体験ができる機会を提供する。(30代：男性) ・ 学校を越えて高校生が集まって何かを企てる機会、場所がほしい。(10代：女性) ・ 地域の中で大人と交流できるイベントを企画、実施していく。(50代：女性)

会 場	分野の具体的なイメージ	考えられる解決策・自分ができること
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県外に進学する場合、親の負担を考えてしまう。(10代：女性) ・ 刺激を得る機会が少ない。(20代：女性) ・ 若者支援といっても、実際当事者の意見を聞く機会が少ないと実感した。(30代：男性) ・ 共働きが増えているが、やはり母親への負担はなかなか減らない。(40代：女性) ・ 指定教科書を購入できる店を増やしてほしい。(10代：男性) ・ 通学時間帯のバスの本数が減った。(10代：女性) ・ 地域の行事を知るきっかけがない。 	<p>男性)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ もっと、当事者である若者と話す機会を持ちたい。(20代：女性) ・ 面白い情報も、役立つ情報の発信力を強めていくことが必要だと思う。(50代：女性)
第7回 二戸市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て環境としては特に困っていない。(40代：女性) ・ 子ども医療費制度、医療機関は整備されているので安心。(30代：女性) ・ 使い勝手は少し難ありだが、病児保育もされている。(40代：女性) ・ 給付金も充実している方だと思うし、祖父母同居の世帯は面倒を見てもらえる。(30代：女性) ・ 地元の方と協力して伝統芸能の保存活動を学校でも行っている。体験を通じて、担い手に繋がっていると思う。(40代：男性) ・ 子育て世代の居場所、子供連れで利用できる場所が少ない。(40代：男性) ・ 制度など意外とあるのに利用されていない。例えばファミサポなど。(40代：女性) ・ 子育てに必要な情報が届きにくい。情報格差を感じる。(40代：男性) ・ 学校の特色があると、移住したくなるのではないか。(20代：男性) ・ 八戸や盛岡に出かけて遊ぶが、近場でもそんな場所があれば、保護者同士が繋がる。(40代：女性) ・ 学習塾、お稽古ごとなどの選択肢が少ない。(40代：男性) ・ 地元進学が少なくなり、クラブ活動もままならない。特にチームスポーツは実施困難。(20代：男性) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用できる制度、情報をもっと広報、周知していく。(20代：男性) ・ 働き方の変化、フレックスタイムなどの拡充とそのため意識啓発を図る。(40代：男性) ・ 二戸駅東口のにぎやか創出と空き店舗の利活用促進。(40代：男性) ・ 制度などは結構充実しているので、子育て世代の声を反映できる仕組みづくりを進める。(30代：女性) ・ 病児保育を利用しやすく、手続きを簡略化する。(30代：女性) ・ 学校の特色を出していくため、地域も積極的に学校に関わっていく。(40代：男性) ・ 子どもが安心して遊べる目届きやすい公園を作る。(40代：男性)

会 場	分野の具体的なイメージ	考えられる解決策・自分ができること
第8回 花巻市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの減少、学校の統廃合などで地域全体の子育て環境の変化はマイナスイメージしかない。(40代：男性) ・ 自分が子どものときと違って子どもが減っている。学校生活の変化はあるかも…。(30代：女性) ・ 片親世帯である。経済的なことはもちろんだが、子どもの病気等で休むのが難しい。(40代：女性) ・ 学童の利用がしにくい。ルールはわかるが、数分遅れても嫌な顔をされるとへこむ。(40代：女性) ・ 子育て制度はあるが、現実にあっていない気がする。(40代：女性) ・ 学校の統廃合などで通学バス利用が増え、子供同士が放課後遊ぶ機会が減っている。(50代：男性) ・ 学校と地域の関わりが薄いと感じる。伝統芸能の保存など担い手不足である。(30代：女性) ・ 学習塾は町内に2つあるが、選択肢が少なく、花巻方面に行く子どもも結構いる。(50代：女性) ・ 奨学金の仕組みを知らない。給付型奨学金の仕組みがあると嬉しい。(50代：男性) ・ 子育てに必要な情報は積極的にとりにいかないと不利益になってしまう。(50代：男性) ・ 仕事柄、子育て世代の方の顧客が多く、「同年代の繋がりが薄い」「共働きだが、自分に家事負担が多く大変」などの話をよく聞く。(50代：女性) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放課後に集まれる第3の居場所みたいなものをつくる。(50代：男性) ・ 総合学習などに取り上げてもらうよう伝統芸能について学校に働きかける。(30代：女性) ・ 空き店舗や閉鎖した幼稚園の利活用について検討していく。(30代：男性) ・ 子育て世代の声を反映できる仕組みづくりが大事。以前、ワークショップはしたが、その後がなかったので、意見反映を促していく。(40代：女性) ・ 地域に開かれた学校にしていくため、自分たちからの積極的に学校に関わる。(50代：女性) ・ 中高生が地域に関わる機会をつくっていく。(30代：男性) ・ 子ども（特に中学生）が、元気に安心して遊べる目が届きやすい公園を作る。(40代：男性)

② 地域の安全

	低下したと考えられる具体的なイメージ	考えられる解決策・自分ができること
第1回 西和賀町	<ul style="list-style-type: none"> ・ 犯罪等は少なく、その方面では安全だと思う。外出時の無施錠には、移住してきた時に驚いた。(30代：男性) ・ 大きな自然災害はないが、山間の地域なので土砂災害は心配。(40代：男性) ・ 元々の住民にとって、雪害という意識がない。雪由来の交通事故や雪下ろし作業等にもなう事故があるが、それは『雪が原因』という意識が低いと思われる。(40代：男性) ・ 地域での高齢者の見守りはできていると思うが、反面、お互いを知りすぎている窮屈さ、監視・抑止社会のように感じるときもある。(30代：女性) ・ 子どもが少なく、地域の皆が子どもに声かけるなどやさしいと思う。(40代：女性) ・ 昔と違い、飲酒トラブルや飲酒運転が減ったと感じる。(50代：男性) ・ 消防団活動に参加する人が減っている。高齢化も理由だが、組織の特性(上下関係等)が、若者の参加を阻害していると思う。横の繋がりが難しい。(40代：男性) ・ 高齢者独居の増加、世帯減少によるご近所付き合いができなくなっている場合もある。(50代：女性) ・ 人口減が進み、生活インフラ(通院、救急搬送、買い物等)の整備、支援の仕組みなどがなくなっている。(40代：男性) ・ 獣害の話はあまり聞かない。(50代：男性) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 季節毎に住み替えする施策も必要。(40代：男性) ・ 地域運営組織、小規模多機能自治の実践に向けて検討していく。(30代：男性) ・ 様々な補助事業をうまく活用していくための事務支援がほしい。(40代：女性) ・ 雪国。除雪できる人を増やす。大雪は災害という意識啓発。(40代：男性) ・ 同年代を消防団に入るように誘う。(30代：男性)
第2回 葛巻町	<ul style="list-style-type: none"> ・ 盆地で山に囲まれてはいるが、自然災害が少ない地域である。(70代：男性) ・ 大きな犯罪などもなく、日々の生活には安心できている。(60代：女性) ・ 冬季の融雪溝見回り出動はあるが、消防団の出動回数は少ない。(40代：男性) ・ 地域内での顔が見える繋がりがある。(60代：女性) ・ バイパスはできたが、町中の旧道がメインである。道路が狭く、歩道もないことから、手押しカートの高齢者や通学などは心配だ。(30代：男性) ・ スクールガードは町からの依頼で実施している。(70代：男性) ・ 人口減、高齢化などにより、地域の様々なメンテナンスを担う人が減っているのはないか。(50代：男性) ・ 除雪よりも、道路凍結が困る。(40代：女性) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町中の歩道整備が必要。(50代：男性) ・ 生活環境の整備や補完など移住・定住への支援策。(30代：男性) ・ 若い世代との連携、繋がりを持てる取り組みがほしい。(40代：女性) ・ 通学の送迎をしているが、やはり外灯は設置してほしい。(30代：男性) ・ 交流できる機会は大事。もう少し飲食店が

	低下したと考えられる具体的なイメージ	考えられる解決策・自分ができること
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中心部以外は、外灯も少なく、道路が暗い。(50代：男性) ・ 昨今、熊の出没が怖い。(20代：男性) ・ 人口減少や共働きなどご近所付き合いができなくなっている場合もある。(40代：女性) ・ 病院はあるが、診療科が少なく、緊急時は不安である。(60代：女性) ・ 老後が心配。(30代：男性) ・ 認知症高齢者の徘徊を時々見かける。(20代：男性) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遅くまでやってくれたら…。(40代：男性) ・ 若い世代が積極的に自治会へ参加する。(70代：男性)
第3回 盛岡市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路の自転車専用レーンはよい。(20代：男性) ・ 子どもたち(中学生まで)のヘルメット着用率が高い。(20代：女性) ・ 内陸は自然災害が少ないと思う。危険な箇所も少ない。(20代：男性) ・ 地域内での顔が見える繋がりがある。声をかけてくれる。(20代：女性) ・ 町内会など地域コミュニティがちゃんとある。(20代：女性) ・ 大学周辺には外灯があるし、人通りもあるので安全だと思う。(20代：男性) ・ 郊外は、道路が狭く、街灯が少ない。(20代：男性) ・ 運転者も歩行者も信号無視が多い。意外と地方は運転が荒いと思う。(20代：男性) ・ ハザードマップ等の情報がわからない。(20代：男性) ・ 川に囲まれた地域なので、川の氾濫が不安である。(20代：男性) ・ 鹿や熊、最近は獣害情報が多く、どう対応すればよいか。(20代：女性) ・ 道路がデコボコしていて、通学しにくい。(自転車、バイク) (20代：男性) ・ 横断歩道が少ない気がする。(20代：女性) ・ 町中の除雪はあまりうまくない。(20代：女性) ・ 自転車の無灯火が多い。ルールを徹底を。(20代：男性) ・ 災害時の備え、助け合いができるのか？地域の仕組みがどうなっているのか？ (20代：女性) ・ 一方通行や路地など道路のつくりはよくない。(20代：男性) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学内の購買で、災害対策グッズを販売してほしい。(20代：男性) ・ 防災教育が必要だと思う。(20代：女性) ・ クロスバイクへのライトは常備品にしてほしい。(20代：男性) ・ 道路の整備をすすめてほしい。(20代：女性) ・ 通学・通勤時間帯の交通安全対策を考える。スピード違反取締など。(20代：女性) ・ 学生も地域のイベントへ積極的に参加する。(20代：女性)

	低下したと考えられる具体的なイメージ	考えられる解決策・自分ができること
	<ul style="list-style-type: none"> 町医者（医院）が少なく、いつも混んでいる。（20代：女性） 	
第4回 大槌町	<ul style="list-style-type: none"> 街灯が少ない。（30代：女性） 自転車道路がないので通学路の危険が増していると思う。（40代：男性） 学校への距離はもちろん、交通事情等による児童・生徒は親御さんの送迎が多い。（40代：男性） 放置林が増え、鹿・熊の目撃情報が増えている。（30代：男性） 気候変動による集中豪雨など今後は土砂災害にも気をつけていく必要がある。（30代：男性） 施錠なしで外出できる。移住した時にびっくりした。（20代：男性） 夜歩いている人が少なく、夜道の一人歩きで人に対する危険は感じない。（都会と違う人への不安などが無いという意味で）（20代：女性） 熊以外の悪いニュースはない。不審者もいない。（20代：女性） 親に送迎してもらっているので帰りが遅くなったときは安心できる。（10代：女性） 高齢者も見守りネットワークなど仕組みがちゃんと動いていると思う。（30代：男性） 日常生活では特に不満がない。（20代：女性） 犯罪、大きな事件がなくて安心できる。（20代：男性） 	<ul style="list-style-type: none"> 世代を越えた対話の場づくりが大事だと改めて思った。（40代：男性） スクールガードなど地域で取り組んでいることを継続していく。（30代：女性） ジビエ事業をより拡大していく。経済活動になれば、取り組みも増えていく。（40代：男性） 大きな事件も事故もない町。これを維持できるようにしたい。（30代：男性） この場で出た意見など今後の自分の子育てに生かしたい。（40代：男性）
第5回 矢巾町	<ul style="list-style-type: none"> 比較的的自然災害が少なく安心して生活している。（70代：男性） 河川の拡幅工事が完了した。（60代：男性） 小学校では3年生を対象として自転車教習を行っている。（30代：女性） 自治会内で防災訓練を実施している。（70代：男性） 通学時、スピード超過の運転者が多く、交通事故発生が懸念される。（50代：男性） 特に奥羽山脈沿いの道路は、冬の凍結が多く危ないし、除雪が追いつかない時がある。（30代：男性） 空き家も増え、ゴミ屋敷化など不安要素が増えている。（40代：女性） 熊はもちろん、イノシシやタヌキなど獣害対策ができて 	<ul style="list-style-type: none"> スクールガードと交通指導員の連携がもっと必要である。（現在もあるが）（70代：男性） 自転車の乗り方を学ぶ機会をつくっていく。（40代：女性） 故障がないように防犯灯の定期点検をする。（60代：男性） 道路の表示をクリアに線の引き直しをする。（50代：男性）

	低下したと考えられる具体的なイメージ	考えられる解決策・自分ができること
	<p>いないと思う。(50代：男性)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災訓練への参加者が少なく、固定化している。(70代：男性) ・ (災害が少ないためか) 防災意識が低いと感じる。(60代：男性) ・ スマートインターができて、交通量が増加するとともにゴミのポイ捨ても増えた。(60代：男性) ・ JA ガソリンスタンドより西側が暗い。外灯がない。(60代：男性) ・ 交通量が増え、歩道の整備が求められる。(70代：男性) ・ スクールガードをしているが、次のなり手がいない。(70代：男性) ・ 広範囲な地域なので、学校まで徒歩、自転車通学が大変。また保護者の送迎も多く、通学時間の混雑の要因の一つだと思う。(30代：女性) ・ 不審者案件もある。道路等の監視カメラの設置が必要だ。(60代：男性) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゾーン 30 プラスの導入に向けた働きかけをする。(60代：男性) ・ 運転者に注意喚起する取組を考えていく。(30代：男性)
<p>第6回 盛岡市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雪かきなど地域で取り組む仕組みがある。(50代：女性) ・ 集団登校があって安心できる。(40代：女性) ・ 避難場所がどこなのかわかっている。(10代：男性) ・ 近くに病院もあるし、買い物も困らない、生活しやすいと思う。(20代：女性) ・ 自転車専用道路があるルートは安心できる。(10代：男性) ・ 幸い空き家が殆どない。(30代：男性) ・ 部活や塾帰りが遅くなっても、外灯があるので安心する。(10代：女性) ・ 道路、歩道の除雪がされていない。(遅い)。(10代：男性) ・ 住宅街でもスピードを出す車が多く、小さい子供連れや高齢者は危ない。(40代：女性) ・ 住んでいる場所柄、北上川の氾濫が不安である。特に最近豪雨災害が多いので。(50代：女性) ・ 街中でも熊の出没が増えている。(10代：女性) ・ 学校周辺での不審者案件があるので、親に送迎してもらっている。(10代：女性) ・ 地域によっては、外灯が偏在している。(50代：男性) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冬季間、雪道の送迎は必要だと思う。(10代：男性) ・ 学校で自転車教習などあれば良いのではないか。(10代：女性) ・ 地域の活動に中高生も関わる仕掛けをしていきたい。(30代：男性) ・ 防犯に対する意識啓発、学ぶ機会を提供する。(20代：女性) ・ 地域の避難訓練に参加してみる。(10代：男性) ・ 危ない箇所に看板を立てるなど、お知らせする。(10代：女性) ・ 子どもと一緒に地域活動に参加することで、地域のつながりをつくる。(40代：女性)

	低下したと考えられる具体的なイメージ	考えられる解決策・自分ができること
	<ul style="list-style-type: none"> 除雪後の雪が道路に出される。排雪作業が追いつかない。(50代：男性) 自転車運転者のマナーが悪くなっている。ながら運転、スピードなど。(50代：女性) 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な世代で地域のことを話し合う機会をつくっていく。(50代：女性)
第7回 二戸市	<ul style="list-style-type: none"> 二戸駅前の通学路が狭く、スクールガードのいない下校時は不安。(30代：女性) 以前事故があった大村道路が拡幅となり、歩きやすくなった反面、スピードを落とさない車の通行が増えて危険が増していると思う。(40代：男性) 一部、外灯がなく、暗い。(40代：男性) 二戸駅前東口の交差点が急な坂道で、歩行者も自転車利用者も危ない。(30代：女性) 二戸駅西口には景勝地があるが、最近はやはり熊などの獣害情報も多く不安になる。(20代：男性) コロナ等で交流が減り、近所付き合いもしなくなり安否確認が必要だとは思いますが、きっかけがない。(40代：女性) 高齢者は子どもの顔（もしくは〇〇家の子どもという認識）を知っているが、子どもが近所の高齢者の顔を知らないの、挨拶ができないことも増えている。(40代：男性) 大きな犯罪も自然災害も少なく、平和を感じる。(40代：男性) 登校時に横断歩道等に立つが、子どもは元気に挨拶している。(30代：女性) 日常生活では特に不満がない。(20代：女性) 犯罪、大きな事件がなくて安心できる。(20代：男性) 	<ul style="list-style-type: none"> 世代を越えた交流機会、居場所が本当に大切だと思う。(40代：男性) PTA以外でも地域と関わる努力をしていく。(30代：女性) 人口減の中、地域コーディネーターの役割を担う人が必要と感じる。それは、地元の人だけではどうにもならないが…。(40代：男性) 伝統行事やお祭りなど絶やさないためには、協力体制を構築し直す必要がある。地域に関わる人が増えるとお互いの安心感に繋がると思う。(20代：男性) お互い様の気持ちをもって生活していく。(40代：女性)
第8回 花巻市	<ul style="list-style-type: none"> 通学のほとんどがスクールバス利用であるが、小学校周辺の徒歩通学時の交通量が多く、大型トラック等も通るので危険だと思う。(40代：女性) 以前は通学時に道路閉鎖する区間があったが、今は解除された。(50代：男性) 小学校周辺での通学時の見守り活動は結構手厚く対応している。(40代：女性) 町中以外は、外灯がなく、暗い。(30代：女性) 運動公園付近の道路が陥没していて危ない。市役所には報告しているがそのままである。(30代：女性) 現在は、熊出没など獣害が一番気になる。(30代：男 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢化、免許返納などに対応する仕組みが求められる。(50代：男性) 地域交通のあり方を早めに、真剣に考えていく必要がある。(30代：男性) お互いに、気に掛け合うような雰囲気作りをしていきたい。(40代：女性)

	低下したと考えられる具体的なイメージ	考えられる解決策・自分ができること
	<p>性)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然災害がほぼないので災害に対する意識は低い。ただ、田瀬ダム決壊などは不安になる。(50代：女性) ・ 最近の気候変動など大雨被害のおそれはある。(50代：女性) ・ 地元以外の人歩いていると、注視してしまう。(50代：女性) ・ 消防団員の確保は難しい。地元勤務だと助かるが、町外で働く人が多い。(50代：男性) ・ 団員確保のため、自分は参加している。女性団員は珍しい。(30代：女性) ・ 地域の見守りは民生委員会を中心にしているが、近所の人同士でもお互いに訪ねたりして取り組んでいる。(50代：男性) ・ 鍵をかけ忘れても安心な部分がある。(40代：女性) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ せっかく同居しているのだから、親世代だけでなく若者が地域活動に参加する。(30代：女性) ・ あいさつを率先して行う。(40代：女性)